

AC 145 G857 v.8

AC Zokuzoku gunsho ruiju

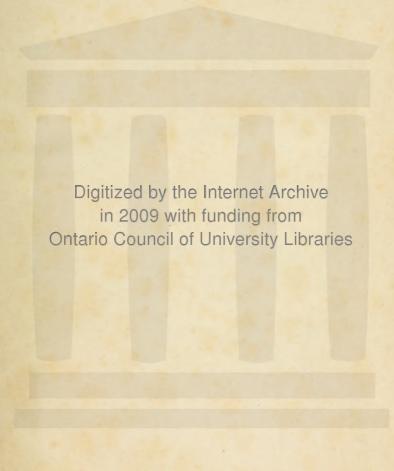
East Asia

PLEASE DO NOT REMOVE

CARDS OR SLIPS FROM THIS POCKET

UNIVERSITY OF TORONTO LIBRARY





續 群書 類 從 弟

AC 145 G857 v. 8





續々群書類從第八

例言

及 H 地 を 以 記 び 理 其 T 2 0 之 相 部 從 を 並 門 屬 觀 ~ は 0) 9 諸 正 3 續 而 書 1-8 0) を 頗 安 風 統 當 輯 土 ~ 記 1-1 な 5 之 は 也 ず、今 之 を を 建 T 地 雜 ず、 理 部 に 紀 0) 收 行 門 め 0) を た 門 置 4) 近 あ ते 世 4 地 誌 0 T 事 物 紀 情 行 語

就 革 に 本 係 編 3 む 典. 採 3 地 擇 者 理 籍 し、 部 0 2 以 す は 增 7 惟 輯 加 成 此 8 2 ____ L 此 に T 卷 近 際 世 を よ 卷 成 4 0 2 劇 文 L 甚 運 す た 採 少。 は な 9 元 3 故 献 列 1 享 は 今 保 大 約 は 以 先 後 元 其 に 禄 元 以 頓 禄 前 1-以 0 面 前 目 撰 述 を

播 0 飅 流 布 風 士 本 記 あ は 3 前 を 以 ___ 輯 7 本 未 輯 1: 又 之 暫 を < 見 之 3 を 1-措 及 < は 紀 3 行 4) 1-2 此 2 雖 種 近 0 事 時 特 印 1= 行

多

所 本 本 1-は U 黑 本 __^ 里 鎌 8 藏 に 其 内 兵 111 行 或 倉 よ 朝 0 4 水 4 他 庫 氏 地 採 L は 幕 1-數 會 續 0 所 名 所 餘 府 理 3 7 1 本 津 藏 所 藏 志 古 編 ~ 0 之 4) 1-風 木 記 本 略 3 所 H 大 附 を よ + 大 は 雍 は な 次 田 6 錄 4) 記 學 刊 州 羅 0 に 文 添 5 載 附 校 史 府 1-は は は 木 Ш あ 黑 料 黑 志 文 似 數 せ 合 内 3 せ 4) 集 せ 閣 編 11 和 た 6 或 JII 前 氏 9 所 篡 氏 州 第 2 9 礼 4 天 藏 舊 或 内 掛 又 六 1 1-木 橋 閣 所 は 跡 + 後 IF. は 傳 を 風 木 叢 以 内 續 前 を 图到 ___ 本 + 本 考 後 書 1 記 は 底 本 累 卷 1-あ H 4) 所 補 は 本 及 堺 to 竢 0) 大 方 2 藏 鑑 以 諸 1-史 U 0 1= 4) 料 な 1 同 董 T 2 家 合 に 岩 刊 編 1 掛 分 校 分 地 よ 1. か 纂 4 早 所 4) 船 合 3 限 せ 理 城 長 帳 5 1-風 掛 稻 藏 江 L 0 資 及 H 長 崎 戶 H 0) 土 3 12 8 大 類 或 < 記 U 便 崎 緣 名 本 は 黑 學 起 所 1 は H. 曲 略 1 記 記 111 所 志 猶 FII し。 村 1 來 藏 記 届刊 氏 異 略 及 TITI 尚 は

ば 雍 之 州 を 府 各 志 郡 は 數 便 郡 宜 0) 0 條 終 10 4 1-1-移 補 記 遺 せ あ り。 4 3 雖 8 頗 3 通 覽 1-不 便 な n

葦 本 集 分 船 1-は 及 び 唯 江 2 戶 0 ___ 名 = 所 記 0 2 に を は 採 各 描 題 せ 目 4). 0 下 17. 挿

畫

あ

9

2

雖

6

各 書 目。 錄 0 備 は n 3 は 2 な 1 を 卷 首 1-輯 的 た 4) L 索 引 に 便

にせんが為なり。

本 た り。姓 書 は 1-吉 附 田 記 東 L 伍 7 氏 0) 言 監 其 修 勞 1-を 成 謝 6) す。 親 1 3 材 料 選 擇 0) 勞 を 執 5 和 例 言 24

日本 雍州府志 本朝地理志略 略記 目 錄

郡名門 城池門 形勝門 建置沿革 風俗門 川門

卷一

凡序:

Hi

五.

目

銯

11

樂品部 八七七七六五 五 九 九 六 六 六 六 六 六 六 六 六 六

			和						,							
錄	第一卷	序	州舊跡幽考	陵墓門	卷十	古蹟門下	卷九	古蹟門上	卷八	服器部	土産門下	卷七	金玉部	土石部	竹木部附炭並硫黃	諸鳥部附蟲並獸
															硫 英	
The state of the s		0														
														0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		
馬		iiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiii	Ħi.			三元六				九〇	儿〇		八六	八口八口	二八二	八

梨子原	發行字	雲井坂	花林院	與編書	添上那	第三卷	電 木川	神	耳辩杉	東大寺	添上那	第二卷	燒作日	武職場	145	内院小社	有龍橋	等消澤	春日明神	活上那
率川坂本陵	三間率都婆	大和国	的作为	 第 對 以		苍	野田	址	三昧常	1 (0) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	苍	尾上宮	木宮嵩	水量計	直介版	即置置	排加	大鳥居	
季川宮	悪た府墓	後	哲學院	二言主社			浮生社	東南院	月堂	新			岩草山	香山	水風川	南門	薩烏居	二鳥居	楽川野	
計加計	条其城	奈良	大乘院	中院局			飛火野	記言院	法華堂	念的堂	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		羽山	驚流	天地院	布生橋	御手洗川	加	馬出橋	
率川阿波の神社	奈良坂塢人	著檔里	狼澤池	一乘院			野守池	收境院	八幡宮	後藤幕町			能登川		三號山	若宮外院小社	小社	神垣山	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	
	佐保川	茶瓦大路	柿本人丸	松室				忽持院の地蔵 勅所倉	手间山	後乘坊重源上			飯合川	高松山	11	符宮	春日大宮四十明	著到殿	片圖	
et m	佐保殿	奈良坂般若路	机桶	八重接	…三六五			勅所倉	東塔	八遺像堂	…三四三			白毫赤	傷香山	符宮外院小社	anota.	複本宮	若宮紅族町	

, V

	秋篠	松尾寺	勝問	新田	管庭	简野	山城			與解	薦	楊梅	不坦	眉眼	光仁	永光	紀幸			飛 鳥川	誕
	198	光 寺	勝間田形橋	新田部親王陵	管原天神	71	从大和 國境	添下郡::	第五卷	山萩原	11]	楊梅宮	平寺	事	一天皇陵	工里	T.	添上那::	第四卷	別	生堂
	外山里	矢田寺	羅城門	唐招提寺	菅原寺	日葉酢媛陵	平城宮			奈良墓	大安寺	惠美押勝宅	法華減罪之寺	聖武天皇陵	菩提山	龍腹寺	頭塔			十輪院	元與寺
	高山八幡	東明寺	薬園宮	商堂	菅原伏見陵二墓	後城池	佐紀山	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		大念佛宗大和國立	陵	楊梅陵	横笛堂	佐保山東陵	石淵寺	山村	新藥師者				極樂坊
Agency decrees and abstract a continue with a decided by		河上陵	植槻道場	藥師寺	田道間守墓	超昇寺	神功皇后陵			乙本寺	長市社	奈保山東陵	阿朗寺	佐保山西陵	中川寺	和爾	不空院				仙光院
The second secon	延喜式神名帳添下	西大寺	美濃山二基陵	諸堂	伏見岡	念佛堂	成務天皇陵			南都七大寺	辰市	奈保山西陸	淨土院	淡海公墓	忍辱山	標本社	藤原				少塔院
the second secon	下郡十座	西隆尼寺	犬塚	御在所	與福尼院	善淵朝臣寺	鷹塚			十五大寺	賣問清水	諸高毫	法華寺社	能	空器山	人丸墳	八島陵				種院寺
and the second s		秋篠寺	赤檮基	勝間田之池	鐵山寺	管原	孝識天皇陵	· · 四 四		延喜式神名帳三十七座	帶解寺	柏木杜	海龍王寺	元明天皇葬所	佐保山	田原陵	八島寺	三九二			奈良飛鳥

銯

目

五

三十二	頭向珠城宮	思坂山	次師社	城上. 郡:	第十三卷	巨勢山	茅原村	琴彈山	葛城	高上郡	第十二	吉野郡神名帳十座	泉村	丹生社	柳法倫抗	姨捨峰	卒都娑	青模我等	高算上人遗儀堂	南縣心这思音堂
神岳山	珠城山	鏡女王紫	ili Të		卷	沙川	掖上池心宮	高丘宮	葛城山		十二巻	州	龍門寺	天野丹生神	釋池據	干種機	此上	台清水	高城山	
神山	緩向山	釜口寺	得得天皇陵			管原代見	孝昭天皇陵	高宮崎	金剛山	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			弓絃葉三井	国旗	神仙	東屋峰	小篠	A-	[8]	130 m
ii.	卷向川	箱背川	张行天皇陵			千葉屋城	掖上吸問品	葛州市	一言主神	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			发质野	智名生	笔面	尿風立	篠宿	海泽子	遙行	中級名
沙逸山	僧原	痛足山	舒明天皇陵			葛上郡神名帳十七座	特計	室統計昌宮	高天山				東野	銀嵩	大峰	行者歸	小池宿	堂原序	岩倉谷	
三輪川	纒向日代宮	箸홓	田村皇女等			七进	拾篠社	掖上池	高天彦神				心 垣原	十津川	天川白飯寺	兒留	へいちの宿	議門渡	金筒大明神社	
	豐受氣太神仰鎮座垣	緒環幕	大伴皇女墓	In.			都华神社	玉手匠上陵	白鳥陵	五〇九			大峰門基	湯原	丹·生 出	三派流	古屋宿	天川	安徽寺	有 可 可

藤原宮	क्षात्र हैं इंटिंग	後圊	王子立地	fil	高市	第十五	8	111		布留野	神宮寺	山邊里	山邊郡	第十四	聊名帳	迹精淵	蓮藥院	石村山	泊渊	二輪崎	三輪神社
大原	勾泄	橋赤	模	南淵山		工卷	神名帳十三座	引手山			夏因寺	磯上寺		四卷	五五	泊潮小野	安養院	長谷寺	木葉宮	佐野渡	杉社
藤原	異名池	明中宮		開調用							护					仍豆加志本	藤井坊	進法善神	紅葉里	爲城島金刺宮	三輪若宮
地块地	川原寺	態坂	能盖寺	淨御原宮				大和大國總社	山邊御井	布留川	石上満	陵				狡井神 社	道明上人廟	間機	泊 瀨川	功起	大御輪寺
大織冠家地	石榴	競坂宮		東西市				永久寺	二階堂	布留高橋	布台瀧	 穴穂宮				笠山	朝	11	古河野邊	176	天照太神御鎮座
藤原宮御井	寺	展版地	鳥間本	南淵坂田尼寺				來迎寺	亥田墓	長屋原	龍船子	廣高宮				竹林寺	拍腦列城宮	與喜山天神	瀧山	磯城島高圓	座所 玄敏谷
藤井原		馬島宮	FH.	小縣田宮	五 四八			· 发間 山	会道	部介	布留山	75	主工三人				验	別院長勝寺	弓月篙	泊綱山	海柘榴市

から

九

	TE NF	字 院 郡	第十七	ili ili	13 Ng	持統人作法		鳥屋村		1. 人大學院	矢銷山		総馬根と音楽	石川市市村	に原子	illi illi	第十六卷	等	福岡	衣道短宝地
人配台工	华夫山		卷	高加州	衛攻等	文武天皇院	はに川	輕	久米川	计八件平合良	在我们日家地	子元天真院	成乃川设行官	百河大作官	石川協会		金			法光子
i.	朱			.hi. -1- 191 145	無我河原	日の日本	作员	輕境原宮	久米寺	安寧天中陸	大官大寺	模件	1. D	M. E.	大野丘塔			存成相目生	小市岡上陵	自然機能島坂葵
* 1	資行出				勾金橋宮	には変変	捨機處入門宮	三曲大宮		ili	八木村	特	点我馬子家地	應島川	元则于			小野様原	这大野	機化島坂上陵
10.0	黑坎中				太正門士	格限野英岩	快明天皇茂	41. 岛岬宮	活用地位	福衛官	於傍山	劈消付计	遠明日香言	福島井	旅神原			A U H	5. [5]	性心乃円丘上陵
竹加	穿邑				岡本天皇陵	子島寺	格區陵上人柱	11.	也有	.] ; ; ; ; ;	前後追		11 13 10	1. 名人	(7) (7)			鳥見山	IN IN	味福
146	原	ii. fi. 儿 〇			高電	格股赤	天武天皇陵	法特定	武川 智 一 党	於德民皇後	片門評礼宮	八約富		と対象	水鳥亦	后六五			作太問	甘順丘須鰯山

																	The state of the s
滋岡 郡未考:	233.79	村山	% A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	多武学	倉梯宮	香久山	陪部村	警	磐余幸玉宮	市市郡	第十九卷	三宅道	坂手	屏風里 士	成下 :	第十八卷	龍久社
大島署	十九座	前	省石寺	談山妙樂寺	椋橋川	暗澤女神	高屋安倍神	磐余玉穗宮			九卷	成下郡神名帳十七座	坂手池	黑田都		八卷	
大戏野		市市里	工 梨山	紅葉洞	介橋龍宮	與善寺	鏡池	我会	磐余池			七座	大安寺村	鏡作社			た滅赤
御問塩池		多社	耳梨行宮	in i	介棉齊宮	埴安	荻田寺	土臺船	用明天皇陵				法貴等	鏡池			字陀郡神名展十七座
無山山		常里	工梨池	兩機宮	下居里	上宫	二階電	阿部崇敬寺	磐余皆櫻宮	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			対 に に に に に に に に に に に に に	韓人池			-は /性
吉志業我高徽		穗積	邛 無川	淡海公墓	崇峻天皇陵	泛	天香久山	janj 186	磐余甕果宮				村屋神 油:	法樂寺			
棒態宮		竹田村	日無川	徐	倉橋山	陵	香具山宮	5 6 点日		· 六〇一			所引 [1]	富古森	近九六		

-1-

П

会

九艘小路 古跡:		仁總天皇後	甲門神 宮室:	同 神明宮 水茶屋 神順:		序鑑	跋	類 游 池 隣 山	1 3 大 別 所 山 松
線	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	田出井山	Tre	三村富	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		本 類 見 乃 丘	多奈久真能野
() 地	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	武內宿禰寡	Tel lel	天神宮				灣 号削川原	なからの池
		高津在家四所 之三昧	荒樽堂	个 渔灣財天				多能茂池	中 打山 個里
1		味	乳守含	方違大明神	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			宇治岡山	ら 岡 岡 保 山 山
高 野堂			0 0 0 0 0 0 0 0 0	谈宫	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			織 始 路 見 崎	发 太師野
第五塚 ・六三〇	六三〇	: <u>1</u> 2.7	三七	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	六三			古詠未号	玉 標 并

流南江 伎藝 	瑞溪 作道	三好存保 住官 …	人物門	本成寺遙寶山	妙慶寺榮照山	櫛笥寺	禪通寺	大經寺旭蓮社甘露山	寺觀::	ヨリ歸朝	三好實休	細川清氏	古事并	市戎	朴津鄉
一路居士	休	松井友閑法印	附仕官僧道隱		了覺寺光明山	妙国寺	大安寺布金山	川器		失強屋	松永彈正久秀	細川氏春	古事并戰場	向井領井	玉橫野
牡 州 花	岐	松山新助	逸伎藝		祥雲寺龍谷山	西本願寺信證院	海會寺宿松山	向泉寺三國山		九鬼右馬允嘉隆	信長公	赤松彈正氏範		海會寺井	戶立野
		小四如清	人物門剛仕官僧道隱逸伎藝		長谷寺	東本願寺羅漢院	引接寺勅定山	悲田院法護山			東照大權現	大內義弘		學井	H U
		同息攝津守行長並木戸作右衞門			東光寺	鹽穴寺	經王寺	極樂寺清淨山			秀吉公古令數奇沙汰ノ事	三好海雲		高須	古
		並水戸作右衞門			西向寺	專修寺	顯本寺	金光寺			沙汰ノ事	三好宗三		首截地藏	釣狐寺
五四 二			が、 が、 が、 が、 の		善長寺	少林寺	光明院	南宗寺龍興山	六三八		納屋助左衞門呂宋	將軍源義尹	一一六三五		鹽風出

目

錄

安 住 音	第二:	安居天神	難波京	第一:	序	蘆分船	前魚	白粉	一休和尚鳥綺扇	土産:	石津屋宗嬰	太子屋宗宇		笠原宗念	名物…	土佐久智	鼠樓栗新左衙門	意雲
小名所塚		直清水	垣江	0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	接糸絹	天神前櫛	班子 湊藍鹽		錢屋宗納	小島屋	西居宗佐	萬代屋道安		表具師西順	車屋道説	紹鳴
非守		大江岸	个宫夷	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	金紗	塗木履	湊紙		宗本	藥師院	淡路屋宗和	西屋吉松		雜賀淨甫	喜多七大夫長能	道陳
機松原		時變院	逢坂清水	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				白炭	鐵炮	0 0 0 0 0 0 0 0 0	重宗甫	石橋良叱	今 非宗久	小西道純		加賀四郎	巫藤源左衞門	千宗易
太刀造江		天王寺	松蟲塚					紬松瓜	土居原館		武野宗瓦	松江隆仙	今井宗春	鹽屋宗悦		茶利玄	界 學	連歌師宗椿
遠里小野		庚申堂	一心等	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				鬼煎餅	出崗庖丁	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	正通	天王寺屋宗及	網干屋道跡	油屋常祐		中將棊溫故	一節道清	宮尾道三
飛回	一六七九	舍利寺	茶臼山	…六六九	:: 六六八			紅葉豆腐	甲鉢鍛冶		千宗易	T ME	伊勢屋道滴	小島屋道察		松井與次郎	甫竹	高三隆達

十四四

武藏圖	1.50°		江戸公	崇禅 寺	曾根崎	lite	傳法	難波島	第	生玉	玉造稻荷	/ *	加速滤	田簑島	hets
	第一…	序	江戸名所記			第六…			第 五			第四			第三…
江戸御城		0		大願寺	堂島		野里川	三軒屋	•	高津	森明神		觀音堂	新御戲	
日本橋				三寶寺	大融寺		姫島	衝壤島		本覺寺	國分寺		三津寺	難波須坊	
東叡山				楊塚	北野天神			茨 住吉		藤棚	逼明院		阿爾にが池	津村御坊	
不忍池	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			天滿宮	女夫池	•		龍溪禪師庵		朝日宮	大蓮寺		道頓堀	座	
牛天神				東照帰現宮	鶯塚			天神御族所		神则	淨國寺			稻荷	
稻荷	七一六	七五	七五五		釋迦堂	七〇七		野	一七〇三	箍岸	事修院	::六九五		藥師堂	…六八五

錄

目

十五

倉間 第六:	東海寺	^連 同院 第	デスティック 第二:	吉顧寺 第一一:	七面明神
R 来河大 明神	市 為 条 桁 借	fk	東西縣台院市	東 當 來 七 版 社 寺	湯島天神
極美之井 現	本門等	八幡宮	善	報 總 總 排 孝	神田明神
布節門根	八額	浮烟扇	業平塚	日給毒 毒 音	清水稻荷
増 栄 井	大傷	· 美 · 数 · 数	本 断 未 神宮	大壓山 問王 院 演 章	法思寺
次 八 編 宮	增繁電	商本願寺	太子掌院	樂 捻 師 東 寺	善光寺
法则赤	·····七六二	增上 上四九	魚	······七二六	是

大物の浦	鳴尾碕	西宮	湯元の薬師	见原 住吉	後馬浦	敦盛萩	神戸村	差方塚	小宰相の局石塔	福原都の事	卷之上	凡例	序	兵庫名所記	愛宕山	第七:
浦の初島	小松崎	廣田社	蘆屋洋	難田浦	生田ノ里	城ヶ口印の石	花熊城跡	楠河內判官橋	哈 湊山	築島の来由		**************************************		(1)	吉原金王櫻	0
長洲村	武庫川	武庫山	金津山	山路城跡	摩耶山	北野天神	河原兄弟塚	正成塔	雪見の御所	築島寺					天神	
神崎	琴浦明神	鷲林寺	打出宿	本庄稻荷社	求女塚	生田川	生田森	菩提所	題爲理	經の島		:			白山檔現	
	猪名	怒應寺	阿保親御廟	港屋里	船寺	布引瀧	同大明神	字治川	鵯越	佐比江					橋樹郡樂與寺	0
	難波里	角松原	宿河原	藤榮屋敷	马弦羽嶽	砂子山	箙梅	再度山大龍寺	天王谷	若狹守平經後塚					日比谷神明	
	堀江	津戶村	御前沖	鸠塚	御影の森	小野坂	梶原井	蛇谷	安德天皇假皇居	冷 湊川	北九三	北九二	北九二	北九二	金輪寺	…七八一

++

目

餘

	字 例	傚 例·	凡例	序	前后風土	長崎緣起略	鷲尾舊跡	後の山	晚出松	证明	門泉寺	延春山	灯籠堂	治盛石塔	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	卷之下
					記	記	兵庫十景の題	須磨の開屋	行平配所の松	忠度塚	蓮の池	真野池	和田の崎	桂	海岸	
							須浦十景の題	一の谷	鏡の池	登人松	西代村	旬梅	大和目前	済沙の入江	二木松	
					0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	•	福原二十三番親音	敦巍塔	網數天帥	席松	監後 塚	通遊塚	和田明神	党の御所	與福寺	
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		•	音札所	須磨の浦	腰掛松	跨马赤	舞昌寺	源五塚	兵庫古城	魚の御堂	和田の笠松	
						0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	兵庫より諸方へ	境川	须磨寺	月見の松	沙法寺	がるも川	本間遠矢	薬仙寺	一遍上人の御廟	
:: 八五四	: 八五四	:八五三	八五二	八五二	八五二	八二六	道法	梅闹井	木	ひかる源氏古迹	二葉松	長田大明神	内裹屋敷	千佾寺の跡	琵琶塚	<u></u> 三

墳墓	佛寺	神社	土産	市肆	橋梁	關	坂	渡港	驛路	堡	堰	瀑	山川	府城	府城封侯	風俗	形勝	處屬郡縣	前橋方城
																	0		
…八七二	…八六七	…八六六	八六六	…八六五	一八六四	…八六三	…八六三	…八六三	…八六三	八六二	八六二	八六二	:八五八	:八五八	:八五七	·八五七	:八五七	:八五五	:八五五

十九

	會津	前橋
佛神 土道山	郡城風封 序 風 下	上 風 釋 人 古
九九九九九八八八八九八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	八七六八七六六七六

白金条	墳墓	佛寺	神社	土產	間 道	徑路	道路關	山川海石	郡村	城	風俗	封疆:	磐城風上記	端郡風上記	跋	古蹟	人物	墳菜
	九二二	九二		九二〇		九一九	九一八	九五		九三		九一三	九三三	九 九		九〇六	0	九〇五

	п
	古 读
	九九三三三

續々群書類從第八

地理部

本朝地理志略

大

五畿內五箇國

山 氏崇 容 結 ıllı 屠 王 河 城 日 推 Ш 許 科 城 國 自 之為 與 左 日 清 野 共 E 麓有 草庵於 大 相 养.天 前巾 ynf 委 高高 水 都 仙子, 於此 一經二柱 非 坝 三朝 加 日 將 luk 河 語音化 智 淀 三 Ш = [-此 所」其 軍 在 天皇 人 城 计右 坂 拔 相 1 現 西 1: 連 大 城 八龍有二 不り知い其歳 浦 日 音樂 處 H 井 音羽 里許 末柱 高 111 村九建二立之一皆有 神师 in MI 樂岡 有 自二 雄 術 吉田 河 ılı You 日 大 ジャ 111 1E 自 三联 遂 刊. 四日 在二 郎 耐 城 日 一七 一後不り知い所」往 達 波 北 所 顺 否初 神樂 東有 流 Ili が桐 安神 E 里 于 111 淀 桐 111 流 ili 其 岡 尾 高 深 111 北 西 東南 鹏 利 五 字拇 有二愛 興二白 葛 布 河 + 1 者 通典 東 有二 在 浮 行 部 用悔

श्रा

秦 日 地 館 慰若 施 本 茶 城 茶 其 旱 子 後 大 嵯 亦 孫 內 뺎 產 皆稱 雨 邊 有 于学 前市 有 有 太多治 驗 泉 秦氏 苑 秦河勝居 為 以 カハカ名廣 為三靈沼 持 111 一產 隆 此 手 天皇 所 相计 放號目二太 尾 11.5 徐 12 术 漏 行幸 為

內 櫻菲 使工一 汲北水 和 元 山 往 昔 原 像 鎌 日 風 姓 弘、 吹 足及子 國 國 數 來有」便金峯 有片役處士者。住二此 名三諸山大 多盛為 年 萬 是藤氏 言 足 城 自 楓 自 園レ之攻レ 1 3 一主神 姓 一名寧樂奈良 集 贈 二神 判 1 3 官楠 三扶 城 相 之元 浮 近 臣 東其路上神 或 -蹊二金峯山 桑第 流 Ш 天 居…州之藤原 淡海 島 物 JE 之遂不、克敗 興 皇 浦 加 成 近 丰 也 川皆紅 一見者 獵 公 構 神 紀 至 111 之地 之所 不 131 葛城 量於此 得 光 此 州 他 一路甚險 國 見者以 仁 愈處士 道術 等慕有焉 有二多武 也 以 故 山 天皇 興 為 走正 相 也以 有 天智天皇詔改 為 二禁野一並 自自 接 使一个 修 神 為少 成武名勇功 北ン之神 驗者患 峯 大織冠 歷 11: 杉 H E 建 代以 1/10 = 木 鬼 之界 祠 稱金 Ili 龍 神 懼治ン 為 之處士 花深 H 為源 丰 東 藤 初 inf 圖 师 軍 厝 足 原 Ili 秋 號

本朝地理志略

fir 11: 111 [-]

411 大以 名式 社派 11 1,1 來放。之無該。后班,以行一即使一世傳以名。 路事,其 一般的 有言 也們信德大皇的三太子,時 上上信 [有他們子所安在]此地 [智·旅客] . 自得。此景、至二十度音次 13 , 改進人, 此出 大月計 31/2 的皇后,學,之為,死此一百松林 作者言武地百百百年 男中简男底简男三种一共海童也能合言 M 此 告的化经了一下。 本化放置, 社员之际 施力によど下山 中多行以及於門田泉 地一治水布中本,安德天皇,他上都於 有一其群如 鼓號三鼓龍 前白世 輸之匿也 13 行大兄 于之所 111 一行温泉一沿著 王仁持人 年紀 然務 从此 作技巧即 高原平清 兵庫 ON THE 住吉 11/1: 1

保地

熱田就最行天皇真子日本武

证

Gii

1 1

北海道 -1-(il)

此一不一從復一部不安城一

111 13 10 天皇太高 1.7 11/ 1 間人は 411 他一子儿 1 3 1917 . } 一面绝移 敖州 內容外 小江江 11) 11 1

> 尼班區 以 問 居 们规 川舎五十分 別 明紅屋城 位置 有一個官官一個一部 机 . 圆顶下有: 小河 汉日 當時 = 印度派 lli 正二位大川 1: **转表种名选官** 1 12 115 一位 1= HA: 1 11: 源 X, 11 別と以 1 11 川之所 . | . 111 111 H

遠江岡 1/3 河 入棹 氏兵,城事此一 侵歌 歪,此 日三一村平一也已 加州 世紀三統田 智一位如一枚告之行此 社造是有"人情"在原 天仙河其支流日 小海河 17 经武 一日二小近然 育時二二山等,為洪波 小 年中はいりない 小天龍 返時 中原宗泽 11 MI 111 1 101 1111 0) 42 Thi 狄 1 3 1 111 而無橋士 此地 W 厅此 多 00

駿河國 府中 茂昌進 沒是得二 W 河川州 打神 不。定波則石 115 大型川谷- 遠江島河之境1時 亦不 11 省一號日三後間 共利 者除信息 // 然行族進入公 宇 一足河 1000 111 NE 11: pu 原案中选 河河 高山山川シン E 三島川一屋的 以上是是土人 な何。近 所地一 此時 出馬遊 151.

一難之草偃

焼

地

故

尊

無い恙

因 尊拔

名

贸

二火於

廣

欲燒三武

尊

武

三天叢

生刻 領東 面

レ之且 士登...此 黄潮 弦一右 眼 ン家典ン衆共往 木 曰:富士河 有之穴號山人穴一不之知山其深幾許一 義楚六帖載之又洪 日 斷一 恠 本 -甲坼 牵 河 山 | 塗留 本朝詩人歌人題詠甚多淺問明 肢懸…細枝 治承年 部山 之觸川岩石 峯 處以為 四四 扶 于此 急流甚險清 詳 肢 中有、物號曰:山男,非人非 桑 尋レ之不レ見焉唯 中源賴朝發 以為:手 1.鼻口 左肢懸 曲木與 Щ 以 都 流 為 武 以 良 Ш シ矢 年中宋 寫 血又添、之甚重不、動驚走 足一 見關 四 記 時 自血銀 ----蓬萊山 木 世 旦獵師 多 有 見 皮有二 湖浦 少雪 傅 為倉 秦徐 也其麓 作二 血流 絕頂有 其名聞 興三 相逢射」之倒」之 雨穴 神之所 福浮 日 ,兵于此一時 岩岩石 藤以 東 閩 穗松 有 煙皆役處 以 海 Ш 於 形 III 居 為二 為二 中華 耳 似 林 來 以 亦 也 巨 弓 相 兩 號 詠

> 久能 其後又 女飛 經 施屢求 曾以 111 逸|得| 來於 死 北 | 險閣 懸 、是土人立、祠 奉二 羽衣 沙金少許 路 Y: ・い界焉 此 於松枝 腸 Ill ナレ illi 折 逐相約授 即獻 奉レ之 作 漁 彩 四 ブン 人収 方 捌 illi 孤 レ衣神 三穂 絕 之神 沛 武 怕 女悦 松 Hil ナミ 1/2 林茂 温 游 少火 時 111 m 形 衣 越昔 渔 也 源

伊 甲 斐國 以此 斐源 島 豆 郎 一同 國 調 源 几 ili 此 三島 為朝 新 箱根山 羅三郎 島後浮海 為 州 於此島 有い社祭 產 で馬 有二 源 伊 **%**義光子 何年 駒形 大 57 熱海 海 山 八 有一大 唐云々又保元年中 闸 月貢 孫分三居 祇 祠 有二溫泉一 闸 シン -是山 島 Щ 上有 此 告處士役 國 神 有小神曰: 湖 也 則 (ft 流 豆 伊 E 三鎮 走 角 相 豫 摸 甲 西

相 模國 東五 使一水 在 跡最多不 二年 额 一十町 了之以 倉 手义心之掛 伊 器八 7 暇 相 入二魚肆 鎌倉 模 幡 三 長 源賴朝 游 大 1: pili 和 腥 有 一是源氏 油店 從二 以 金澤越後 鯨 基 來為 魚 H 多 所 所 長 酒 守 柳鶯 數 往籍 勾 4 113 丈 11 直腿 居處 句 1 任 之産 歲 官船 鎮 小 侧 田 原

其弟義

自

二與

州 To

來謁

蘆鷹山

足 夠

柄

山

共

在

富富士

權現

極山

有

二海岸

往

來者

河

之進

退

逐 往

戰

此

山

義敗 應年

走

草薙社

木

征時

贱

避

觀 直

मंग

源

尊氏

與二

11

弟 武

義

條氏一 抗 文 Mi 到 (official) 江 版 Ď 1: 11: 腹頂 竹 级 门 ンと 振 -1-孫 di 高 I 大 黒印 於開 一慕書時時 小 朝 政 H 评 及子 金 東 籍 原 澤文 近 早雲 亦 氏 北 Hi 111ili. 川 條氏 有 The state 妙 天 M iE 帆 215 [:]] 北 12 十八 K 兵 元 你 初 佛 權 الأرا 號 年 11: 少者 IT. 17 為 LJ. fit 35 É]_[1]; [器] 勢新 1 朱 院 É 伤 EU 北 派 JL 此 450 企

Ti 心息日 45 10 100 11 來過 11 111 [退 三沒草 魚 部 ivis 4 原廣 便 開 際一個 H 哥 際足皆 41 111 簡是 不 11: 見山山 赤 HI F 形似。明 光 滿 熊 干 1 村 總 其中 志真好食 山 之界 il. 一處 鷄 な行 犬 水深 ・哈門 机 11 11: 朝 產二創 州 原業 H 有 13

池

THE

11.5

築

址

D).

為

鎮

上總國 安房 14 後途被 平廣 有山山 告 19; 寫 消 此 店 治 自 州司 水年 il. Tj. 馬一拳二 1 1 11 説 兵二萬 H 州之山 人迎 源 赖

常隆 品使。平 三月 下 鹿島宮 平將門居 13 1 香取 福 1 li 11 1/2 小 1/4/1 111 批他 藤原秀鄉 1 | 1 相 177 共 所门 派平 合 mi: Ti リリ 1 1 11 抗 岩 SF 则 之遂禁二波 lil 1 1 除 [H] 神 111 413 1 東 又 Pall 自 八 天照大神 州 稱 2 歷代以三 相約 不親

> 林 彼 :11: 112 功 有 水 放 11 11 有淵 抗 1911 黄 10 阿賴 為 大社 厉 卿 之所 來 不レ殺 泔 也统 應 波 以 Ili 有二茂 Hill 他

東山道八箇國

美濃 近江 岐 H: 放 湖 鬼 一次 1 1 少西 F 眉 日石 流 大船 111 成 H :琵琶湖 湖 1 3 域 fri 一次 间(11 本武 天三山 有。高日三行生一神 11 一欲 泛 何一然没 和薬山 往 自 北 山是 比 9年 日前 來自 不破 此後 三信濃岐 寂 城國一為 FI 天 111 馬三川 世訓 西 北山山 今名日 自,東征,到 日吉 長範聚 台 水洗 北 30 111 山山 一牛若拔り剣 11: 4 字字 1 之而是 達大津 之 心急處 之所 別有三小 1 1 地址 仙之所 一流出 他 11 跡繁多 也点]1] 製人 日 此此 桐 十人 1.7, 因 湖 勢多 町之死 勢多一 也當。王 11.5 多產 Ń 今略 4 11-5 遊也 y: 11311 宮川 1 111 久洲 原 E 13 pitts 4: 114 架 水 你 化品 省 -5-岩 11 形似 功龙 们 Hi. 泊 格 東 H YF. 11 11/1 州有 1 M. 1-15 往 東 蛇山氣 Ili 造勢多 時富 (H -10 川 除人長 光 造放 产 11: 11 吹 社 北 石 11 1112 111

本朝地理志略

喜俱 赴三與 ア之自把 4: 年矩 若 ·若源 輕 水 捷長範腕 義經 手提 之童名也 = 長刀 痿棄 = 長 直 刀 入 逐殪吉 4 若 相 次 挑 長

E 飛 信 レ是倭 III. 暉 野 明神 臣 屋 岐 焛 也 四 國 岨 夜氷一 面皆 Ш 陸路 一大巳貴神子也此處有::大湖 語 ン河以達二諸國 姨棄 材 地高 背此 碓 呼 板 日 木 東日 111 Ш 道峨 不と塗 甚多大者數图 mi 州 出出 詠 戶藏山 寒群 出 三阿都 日本武 ||倭歌||者以||此 々然衆以為神 戸壁 Jil 匠 有 力之長大 裂二大木一為素伐 磨 諏訪 質 故 手力雄神 號二飛 過 虚 有一建 少此 者數丈土 者 利根川長流 其源 初渡然後人馬往還如 時 山之月一為 阿 一冬氷厚然人恐」陷 御方 向 社 IF. 多自 東日 一 民 神社 大木者 而 胂 戶 此 大份號日本 々自 三岭料 三吾端一依 天照太神 一號二郎 州 朝 板 流 訪 扉

下 野 州 Ш 别 富人 神子 Ш 或 又有 112 也 深 有 內 銅穴一多 Ш 故於 郡 E 八島池 有三大湖 二荒山 一庭池 出 邊 中 名 其與 有二八島一祭二八 積 日 都宮神 有 光 焼 Ш 過泉 叉曰 か無 故 三黑髮山 一樣 山中有二 歌 神 人執 E 卽 傳 之以 昔此 日 栖 或 光 應 E

> 者見 人皆 調東 以備 原秀 奥 默三稿 續居 漂 盆池 泰衡 校 為 有レ之欲レ 國 源 足足 放 金華山 三等衛 衡 長鬚放 與州產 陽鳥之所 一處奇 合戰之處 利 之東州人來 先聖像 月波之景境致之佳與二丹後天橋立安藝嚴 奪氏逃往二筑紫一與二菊地 11 自河 所。據也 並 見者來求 觀一 志 產一黃 134 後就二 黄 途 足 南部 有 利 泛居 金是 矢 鎮守 三秋風烟 得、勝依、是造,, 替屋 學五經 ⑫ 熱借山逢隈 松島此島 篁讀」書處 金 產 得 去 不上許 Sul 三名馬 與一個 府以為 也 二禽獸 聖武 寺 落之倭歌 正義孝經論 蝦夷島船自二松前一渡行 外借 奴 之外有 島 天皇時貢」之文獻通考所 源 川俱是 一安一先聖 - 相 :東國之邊徼 津輕告有三靺鞨船 多 一戰二子多々良 不り知 接云 俗推 兼 一小島若干一殆如二 墓 源 字,以崇,奉之 品 衣 肝 賴朝與 影 派子 inf 為 其 教 源 小 製 被 註疏等 授者 義經藤 足利 里产 濱 ing illi 介了 遠 局 i.j 府 原 FAL 相 谱

[]本

出 羽 括 、皆有レ之 國 最上 111 京に開 秋田 有 應羽 城此州之都會也置了介以治」之 舟 上下之倭歌 故名告 每歲 II. 按察使 之鎩以 出羽 寫 なに 13

北陸道七筒國

儿 11 الا 青 quit 兴 天照太神 起 111 後之 供 船 達 111 述 一般大明 小 濱 Hill 昆布 症 祭 作之 能等為 产 12 TI

儿 前 III 训 之足 成 水 ji 刊制 利 敦賀 H 攻 天皇長子義顯 高絲 ili 之城 你家此 俱 名所 主高 拔 城 大 然 龙 之城 建 MI 拒,之義貞中,流 过 武 HIM 是 1 1 SE. 社 男 程 1 1 老 北 绅 11/1 足 竹 R 经 33 R 彩 大 III. 36 F 1 矢 监 有 及 随 ľ. im 源 :: 黑丸 111 行 何 城 Sic R 張

加 智 妙 1/1 311 11.5 14 动力 现 白山 111 池 便 现 雪不」消放名 K 來此 日 伊 41: 州 a li 即 11: A THE 修驗 11 赴 逐立 7 安城 寫 111 大 入 ili 社 TE 清 和

能 171 业 111 11: 院 此 行 削 12 训 14 越 後 之東」與 越 1 1 相 對 接 北

巡後 北 17 W. 假 他 0.15 北 沙 小汁 地 7 111 114 11 Ili 12 Wi ज़ा। 100 16 511 1 印 々木 水 市上 前 红 1/X 1 1/1 瓜 源 13. 打定 特 假是 沒 城 泉 寫 11/3 处 攻 7 仁 破 元年 याः 形 之互 K 光 城 於 3 34 11 此 -1: 死

HI

老死

佐渡 後 田 國 行 K 11: 盛敗 德帝 111] 儿 橹 别 後 北 1. -J: 之洞 創 海 此 放 上島 愈 後 矢 加 别等 中之者 也 額 有 116 月光 源 二级][]] 賴家 沿路 陈 ili 仆儿 收家 承久兵亂時 坝 澤 抽 額 四 2 - }-郎 浅利 坝 TE. 训 額 義遠 彼 義時 後 創 1

山陰道八箇國

丹後 之時 到 波 源 7 之號一皆近歲 Vr. 三文殊樓 國 家 邊 1= E 釣魚騎 或 慎勿 源 1 1 綱等奉 野」通 丹後 峨 大 天 興之靈神 橋立 illi 井 111 11: 100 俗傳 獻 河 1 詔往斯之 浦島 怪齊藤飲 之濫 -1-三鮪矢 到 有 什么 Z 自 名 - 5-水 背山 舰 觴 海 成 3 及 (hi 府 11 任 相 Mi : 大 14 放 挑 一典 能 中有 Act. 文一日 之所 此 _ _ 條村 绝江 FE 能燃 州之美 州 女相 有 浪 巴巴 迴 大神聖代先烈之宗廟 惟 自 有三八幡宮一元 FI 船 約 E 111 THE STATE 與謝郡 答案 Ili 酒 Carlo 烏船 谷 11.5 大江 r'i Ш 侧 女男 漩一時 沙佐 iji 自 1 派 個 水 ili 弘兵 源 洪 袋 江浦島 人無 信 賴 施 信 1 1.1 水 W 光

但馬國 有二溫泉二

因幡國 有、山亦名,因幡,有、

伯 皇自: 者 國 隱岐 逃來暫駐 大山 是神靈仙人 之窟宅也 **蹕於此**⁻伯耆守名和 船上山後 長 配 年 醐 奉 天

出雲國 崎 詳 處 Ш 稻 也背 耐 H |有||國造 于日本紀 者 加 大社 大社之離 有二八色雲氣一放 所生 一監ン之 作大多一 八重籬素盞烏神之所以 也 宮也 祭:大己貴 地 神之魁也 簸川上素盞烏神斯二八咫大蛇 為 神此神 域 其 名素盞烏大 魂飛遊人二和州三諸 者素盛鳥神 棲也 八己貴事 日

石 通 見 考 國 E 西 高 角峯柿 別島 出 本人九之所、沒也 二白銀 是也 有二 銀山 文獻

隱岐 羽 國 海 帝 E 於 產 此 有一竹嶋一多一竹多 元 魚 弘縣 味美 動 之時 承久兵革之時 不高時 鰒味甚美海 遷 後 平義 配砌 選 時 常於此 遷二後

山陽道八箇國

播 歌 磨 或 高 砂 磨 有 浦 松 蜑 有 夫 煮い]1] 鹽 E 一賀古 石 浦 名相能 二朝 11 有 舟之倭 野 E

> FIJ 松 南 心 肉 構 果 E HI 出 北 室津 三刀 1E 來大 剱 小船之所 Ш 元 泊也 弘年

1 3

美作 備 前 國 昔備 米 前 Ш 中後 鹽重 為二一 Ill 在此 國 國 吉備 國一今分為二三

自

鳴

安藝國 天明月 安藝守一時尤崇二信之一終、身不、變 滿 H 作 力之夜真 表 嚴島 廻 廊 pili 一社祭 皆在二海 一方之佳景 市 為中下 杵 島 也 潮退則 姬一是素盞烏神 俗 號二 為一陸 宮島 地 या 之女 朝幕之睛 清 盛 也潮 為

周 勘合印 防 合印 國 為一兵火 |通||船于大明| 山多山材 燒 木 失 山口 九十年前大內氏滅亡之時勘 者大內氏 累世 所 11 以

長門國 日 攻所 防 長門之界也 目 二沉溺一處 昔仲哀 開赤 天皇西 目 北 者 45 壇浦· 鯛 族同 名 征 文治 之時 也 溺 古 居 元年安德帝 有 三豐浦 大 鯛 魚 宫 為 透 過 赤間 被 氏 帰 名

馬

南海道六箇國

紀伊國 日前國縣 宮是神鏡之別也紀氏為,,國造, 監

質於記 915 111 婚也 智一為二三處 III. 時沙門空 為三元 此沒後祭 11 一有之態 熊野日 [] 11: 111 III 州 11 際代 今二 不 日 江 THE íj inj: 1: 以 TH 知三其穴 ③ 116 酮 1E 11 E 18 神山典二天 IH 不 松 告孝德天皇子有問 茶徐 村 島 الناز 现 かいか 此出 根琥珀 [1] 自二学 い自治 二有 放然 位 Till 1 之深 依是 那智 大明 当 illi 率二 並男卵女 野川 居入:山 11 1 任二弱 熊野山 一連山 E 温浴 Jul. 木 人 是一 物行演 神」共守 邦稱一 加 illi 肥當 扶桑第 11: 上皇會 1/1 日 以 是允 -j-Ti 皇子自縊 來呼 本紀云 時徐 III 速 此 火 日 三山 來 F 恭 111 吹 本宫 一者三處 福求 之瀑布 浴 男事 天 蓬萊 途 発 事解男合 财 死 Ŀ Ti. 此 河宮那 處 有 哪 也 温 们 世 E 云 天 11 衣 樂 温 水 能 in 11 高

淤 [11] 波 111 國 (TI 31: 训 源 1111 質以上が Vi. 新 111 探 11 游 氏時 其滴疑 43] 此 114 寫 训 6,3 illi 此 名 國

我

月月

國

1 1

有三長

inf

波

油

上有:鳴戶

一裥

波

17

沮必

危船

到

此

多沒

层

H

形

们

屋故名文治

元年源

美

215

1111

亚和

賴

Ti.

即今為三此

11

= 1:

遷:于 IC 領之靈 居 أأأ 此國 一年氏 景德 一崩後立 收 北 市 Til. 分 原焼 11: 一後白 14 E Tur 白 帝 自鳥 争 [1] が位 mill ! 時 mil: 点德 から 11 11: 水 利 Tie

土佐 伊 豫 於 此 以 有三温 山 多一村 泉 木 三島 元弘年 神社 與当伊 1 | 1 याः 17 11.5 [ii] ;况 付良

親

7

西海道九箇國

から 前 府 祭二号田天皇 后 [1]] 此前 生。譽田天皇。處也 nill I 者 寺只愿三鐘 及異 心 初 一左遷為二太宰帥 ア天處 督府也 大 宗像計 文字府置 也 THE STATE OF THE S 韓一三年薨葬二安樂寺 他已 來 也零田 之備 祭二素謹烏仰之子 音寺亦在 大 作 印應神 11 须 箱崎 が清日 少武等 延喜元年菅於 二人们 有二松林 世 前 11 以治之設 府樓唯 一後立 寶萬嶽 志賀島神是安保 字 有 相 **//III** 看:死色 一天滿宮 都 依 菅丞相 宮神 八幡宮 三族時 九州 功皇 彩 102

筑後 豐前 宁 1.14 佐宮祭二八幡大神一稱德天皇欲、讓二位于弓削 [31] 有三一夜河千 Ti 赤間關之東岸也高 年 河 等 之勝 水 是 有

道

^

豐後國 鏡 奏之道鏡怒配 - 使三和 有::木綿山小竹島 氣清麻呂」告。字佐神山神託 -流淸麻呂 大友氏曾據 探銅 處 在 不い許清 一小倉山 此 國 麻 呂歸 F

肥前國 怡土城 長崎 船之歸」朝 鏡宮明 い船見者悲」之因名:其處,日 社祭三八幡大 逢二惡風 藤原廣嗣謀 神功皇后之靈也一名鏡宮又曰聖武天皇時太宰大貳 手彥入〉唐時松浦佐用姬登〉山振,領巾一情 近年番舶及 神板機明神皆是也 |相||戰于板櫃 松浦普神功皇后西 一不ど能 H 者 反射 神 不一得一到一筑前博多,則著,平戶 一淀姬宮祭 進遂亡其靈爲是故祭 唐船往來之港也 大野東人」伐〉之廣嗣 敗走乘」船振、鐸欲、往 三大帶姬一是神 征 平戶亦在二松浦 三領巾振 時對紅魚處 長崎 Щ ン之松浦 一松浦 功皇后 外三里許 出 也 い自 1 1 大伴狭 三異國 別以 阴 一造唐 二统 妹 河上 114 前前 招 有 也 丽 前 卽

肥 後國 等兵, 其威 州一人矣建 レ順…王命. 日 兩帝 奉二皇子 [11] 蘇宮 武以來菊池武重子武光通,志于後醍醐 風振二子九州一大盡二勤王之義 本武 是阿蘇津 19西 一為 征誅レ之平レ之 ||征西將軍宮||連破 一意之社 也 書 菊池氏 八十梟帥 一少或大友 在 此 不 後

> 日 向 此 高千穗峯天瓊 處 國 一初東征 橋小 万戸標 杵 原 尊降臨之處 任 油 上伊 也 排器 其皇胤 尊之所! 神武天皇自: 三雅 献 11

大隅國 附庸 州 有三八幡 酮 多補 1 在 海 上,為,大隅之

薩 薩摩 摩國 ・五島有い主不い園に降 島津氏 世 々領 之大隅 温馬 游 Ŀ 島多皆屬二

壹岐島 斑島海松浦 伊 波多野 在 此

對馬島 本朝六十 書詳載:山川之事跡 普置 餘州風土記 三探題 職 一然事多文繁雕 及民部 中葉以 省圖 為 帳諸國受領勘文等 前鮮接待之地 レ界二歳 13 不一能

\終\編况不日之間乎今依,其求,僅少緊見以抄呈焉

永二 放使 此 卷應 :男恕靖,粗抄;出名目,以寄>之 十年秋也 朝 鮮 此外 國信 又問 使山 三人物草木鳥獸 竹堂求 IIII 抄…出之,時寬 以二繁多

本 朝 地 理 志 略 彩

本例地理志略

.

H

が割 歸 夫 年 伊 は 徳太子の >知寔に五十二位に不>足 來 は りけ 果 排 天王 也 百三十里なり T 日 17 國 郡 宇 本 1 り其後 退治 寺 に三 始 輪 也 0 日様は は 郡 聖人 क्तां 耐 始 御異見にて鏡常三年葵卯六十六筒國 五 おりに橋 十筒 善紀 也王 は 0 此國 百四十四郡 始 宇 島 0 人王卅四 さる程 始 國 位 は 多 1 元 は て有 は 郡 1= 年 0 伊 0 緩に三 始 平 勢 机 b 始は は 德 寺 に國 代の 3 つる人 0 也 爭 外 太 の始 せ給 神 御幸が 東西の + の始は 武 宮 子 御門敏達天 かっ 天皇關 の御子也王 京 は 佛 王 2 箇 橘寺 の始 法 也 十三代の 間は 國 を廣 出 0 也 人の好い は 和 後 0) 橋 ル 皇 是程 大 始 難 也 h あり和 百 島 哉 唐 帝 波 0 T は 御 7 相 より 成 0 0 小 里 伊 始 宇 國 法 務 軍 京 10 賢 0 特 南 1-2 と不 天 市 始 被 始 淡 平 T ill: 北 0

津 日 本 和 堪 忍 國 第 國 六 第 日 域 和 + 第 國 第 神 日 國 七 吾 本 2 朝 第 17 第 2 東 原 海 第 111 第 匹 秋 九

> をば 國 星を 之名 像 目 之事 て震 日 天 或 kh. 70 ば 10 2 月 を H 本 像 多 T ば 月 日 氏 30 國 と言唐 像 T H 域 土

とい 2 111

とのり より 四 關 2 方 西 名之事 北 E 南 を開 多 ば関 5 又 南 京 と言文 北 は 7 鎮 1 東 四 义 3 30 人は北 陽 3 南 方 東 5 -31 []左 言又 艺 とも 义 は 10 又 2 は 西 は 國 京 東 北 3 よ 地 b 5 8 E 四 10 5 3 ふ京 をば ふ京

八

h

BL

祉 之數 人 億 あり 萬 並 女子 七千 人 數 は二十 之 餘 山 祉 也 大 男子 市市 九億 は三千 は 一萬六千 -七 儿 億 百 八百 ---萬 餘 四 T-社 小 人 神 百 -11-は

像る なぶ 道 或 簡 Ti 八葉 國 七箇 畿 117, 北 Ш は 內 七 30 陰 或 道之事 移 は 道 道 す 调 王 簡 子 笛 南 去 政 を像 海 0 Ti 道 は は 畿 內 佛 天 3 金 肺 14 剛 箇 全 Fi. --The 界 像 當 域 國 道 0) 13 3 補 器 を 儿 八 は 表 筒 葉 陀 東 \mathcal{H} 19 國 30 落 天 簡 KK 都 は 表 0) 六 す 多 JL 國 HE 粗 表 13 Ш 陽 晋 臺 古 星 道 をま 藏 東

を 八

道 之長 短 之事 京 邊 土 南 方 は 一十六町 老 里 とす 坂

M Wi -1-73 11 1 1.0 200 III MI 11 1) 12 能 الله 111 泛 十九 74 1 3 -1-Du 八 は MI --を 八 MJ. ---里とす 130 111 としず 113 小人 义 道 3 3)

III 111-さい 11/4 かかか 之高 HJ 12 11 下之 金 Ti TY. 沙川 2 11: 111 4: 3, 1 111 - -1= 31 1-1--1-は 11 Jil-六町 113 TI 11 - 1 -MI 11 道 大 济 112 111 Ill -1 Hi 1/2 H ili -1-東 1: 1. 八 E THE 大 MI 大 111 h 济 711 利 ti [/4] - -1 -III, Ш 高 は ,一员 1-111 10 トラふ 伯

公

力

0)

内

0

をとな

Mi

12

1)

0)

4

0)

ナ

个

をは

EX.

大

4

是八 1 山 信 179 简 T-11: 之小 T 家四 ilt 家 111 七 11: 第 宇 孙 ---京 11: 11 in 点" ナレ Hi: T. 家 1 家 Fi. T. 八 家 111 美 口 温 界八 T-帰 家六 干家 111 道 から Pij (JI 博 外 家 3 Ш

Hi 道道 一多 3 + 13 利 B 11 [11] 之事 1 T 天 15 j 义 天 人 分 1) [1] 1 0) 6 1. 老 الم -11 7 分 1 银 歌 17 1,11 1) か 治 M, Ti 他 川に 1 1 守 - 1 手 lil 口 v) 江 13 1 Die 1) T を守 E E 守 金 1 法 3 12 城 径 111: 次 沙 70 持 3 被 TI 311 174 义 顾 13 Ti FIJ -JE 2 111-71 善 03 ---U) 6 M 部 人 孙 南 (1) -1-をそ -1-化 11 0 少 मृ H は 11 -1-4 0

> ---柯 0) 住 Til 答 將 1,22 1-168 領 -5 115 710 也 L は 2 3 放 つ 武 9) --业 かっ 三管 衞 H 义 12 ___ 大 公 給 11 力 領 0) 小八 F 的 114 政 Ili 理說 -1-所 12 75 細 1 帝 餘 -1 號 111 -1-11 11(1 111 1 7 U) IICI 义 卻月 6 大 御 111 Jilly. 10 73 13 TY 微 所 11 111 1 名 111 111 12 --111 赤 FE 是 松 天 -けた 京 10 1=

きのす t は 2 h 伊 50 -外 -31 111, 御 11: [3:1] 前旬 你 波 H Hi 形 --1 11 1, 19 御 111 門 1 - 1-- \ 北 大 完久 川芝 13 14 有 11 展 115 水 きな 12 一大 - \ 流 14 11 6 17 B 1 1:4 11 11 給 0) 词 他 1-世 -まんし 人 山人

-1-11 行 1 7 人 1 2 岩 J) 1:1 111 大 1 7 U) 43 内 1 i) 四 遊 12 di 作 人 公 松 11 ili 力 0) 14 内 小龙 0) ili 1) H 御 版 14: 2, 砂 是三 近 卻 版 人 人 111 1 - \ 免 Tic 御 福丁 之 版 U) 内 候 卻 発 111

[4] 沉 石 災 111 Ill U 此 U) 11/ 内 111 荷 八 + 193 i Jil! 2) 禁 2 石 -1-1 1 老 111 71 何 州 [4] 北色 國 米 1 1 --L T 6 2) 約 i) 1-1-3 11. 11 111 13 1115 11: 出 1 Ti 111 1-約 11 合 73 ---Fi. 111 义 11 儒

水 世 [19 初 ---京 II. 317 沙 Til 11 头: 1/1 - 1-代 多允 111 [1] 少 天 弘 13 13 宇 111 也 次 四 京

PI

1

系

N.

7:11

1SF

15

12

水

(1)

====

: 5:

き給 九 萬 皇 わ 3 帖 部 御 ナレ 字也 せ給 を調 0 2 代 也 袈裟と九品 光 浴 今京 2 1= 天 中とは 地 條 は 皇 を三尺返 より 平 御 安城 0 此 宇 淨土 東 内 也 を申 寺 也 次 を表する也 L 0 同 京 南 也 御 7 は 京 九萬 宇 大 奈 を九 門 傳 良 迄 部 致 也 延曆十三 條 0 大 五. 經 間 師 + を布 10 1) 法 を 3 九 井 村田 一開 戌 313 條 經 武 は 年 九 天

四 + 簡 箇之大寺は天 之本 寺と申は 下の 東大 御 寺 亦 稿 興 八福寺 所に て内 延 是曆寺園 裏 0 城寺 御 祈 稿 也 此 所

月に開

き給

L

111

也

十二宗 寺也 寺者 是云 者元 本寺 ては 成實宗本寺者大安寺 諸宗之本寺之事 此 興 五 初 知 者 恩院 百 外 寺 延曆寺也眞言宗本寺者東寺 0 三宗也 八宗と 四宗有之禪宗本寺者南禪寺 律 111 宗 本 日 一寺者 唐 蓮宗本寺者經王寺也時宗 後の四宗と合せて十二宗也 法 土にては三十二宗 相 也 宗 西 華嚴宗 大 本 寺 寺 也 者 本者 與福 俱 含宗 東大寺 也 寺 已上 也日 本 也 也 寺 Ξ 本に 本寺 一論宗 淨土宗本 是を八 也 者 天竺に 天 者古 ては 台 拢 木

日 本 不 思議 之 事 伊 勢 1 E 值 なし 高 野 に道 心なし

> 谷に念佛 北 野 1= 歌 なし 73 湯 0 彰 111 馬 1= 1= 無 漏 病 人 な の人なし 八 幡 是 1= 日本 马 取 0 な 不 思 黑

議 111

和州片 九品 디디 御 大寺下品 里产 中品 歌に 下生は 之淨 [尚] T 土之事 にて太子達磨 生 F 天 は 生 E 能野下 は 寺 大 1-1 1 (安寺 品 H TI 1: 1-と贈 也是 上生は 生 生 は は 答の 東寺 多 沿 九 水 州 111 EI 和 高 1: 歌之事 とい 野下 14: []]] 1 1 1 3 iii 1= 3 则 は 4/1 1 3 1 1 太子の 生は 高 1= は 東 芳 Ŀ

しなてるや 片岡 山 0 飯にうへ T

2 せる 旅人あ は れ親なし

達 磨 0 返 歌 15

5 かっ 3 カコ のとみ 我 大 のを川 君 0 御 0 名 絕 老 は 志 n

壽寺 鎌倉 机 五 Ш 己事京 五 南 山之事 那 寺は 0) Ťi. Ŧî. 建長寺圓覺寺淨智寺壽福寺大 Ш 14 は の上とて 天龍寺相 五簡 國寺 寺 0) 建仁 M 1 1: 11 東 夏寺! 鳽 是 萬

H 日 本虎 里 不 足段放 無之事 H 木 は千里 東 寺 之前 不 足故 門より赤 虎不と住 |11 迄百 世 八 几 -一或 里 者

(6 115 b ---K 也 也劫 宛 て遊 里あ 助 双 萬 1 赤 11 12 3 E 11 3 石 ili 编 2000 を 0 洲 狗道 t 松 13 T. -1-1) 劫と 1 满 者 际 芥 در T. 百 歷 子を一 2) 11 65 13/ ふ世 四十 15 百 津 無量 宛 36 里廣さ 百 H 入 山 者 て三 2 T + 也干 3 里 度云 四十 年 111, 1-炉 里慢 を T 称宛 13 信 3 瓜 74 111

大唐 轉輪 す 天 也孝武 litis 0) -1-伽藍者 伽藍者 (1) 省 御 0) 随 寺 所 ---也炎上 干 萬二 业 炎 T É 1: -U) U) 11.5 -1-11.5 百 ·L 七 -1-年 SE. [11] 北德 [1] J) 111 111 刨 [1] 也 虎 大 航 [4] 光 -111 桐 寺な 1/2 で移 1) 小

天 H 1-E 命 政 本伽 -37 U) 13. 义 FE 彼 1 3 107 此 13 T 13 初 之匹 水 E 12 順六 11. 11 -1-十三 1-沙 密多羅王 E. てス ---から Mi () 拾七 沙岭 O) 74 11 なりしで十 加 11 後 -5-第二 71 -[41] 自 100 111 11 [11] 引 千二百四 院 18 --filli FE 先上印 と成 1-儿 御 Wi 成 10 处 分 り給 7/ 代之王を 1) U) を結 給 7 ill 1 3, -31 5 人に 特治 义 3 西 TH 1-.. 程 业 划线

13 M h よう 1 111 3 - -13 11 W. THE 1: 三千 H 宮此等 八 百 + 5) -1-111 3) i, 111 义 11-111 凶 -1-1

大

E

17

13

此

衙

-1-

HJ.

= [11] 13 11 水 i に水 皇は伏羲 里也 と意識 天 U) 流 Toly なし 义 33 M 13 と有 北 大 J. 2111 神農黃帝 11: 海 等 111 1) 1= 流 海 0 中 西 T 1-41) 3 3 11 下る 6 尺 U) (E) ~ 也忽微 原によ h 专 T Ŧi. 八 -とそび Ш T 百 - . 0 111 は III H 也 施 横 也 上下千里 より はよ 此 出 八 1 3 福 3 百 迄 五. 111 H 流 11 11 他

77 -1-四 常 10 1 3 は 小 具 沒 沿之 Hill 周 項高 秦漢魏晋宋 4: 唐德應 沙丁 好 梁陳陪 111 J.J. 宋 でかり)

Hi. 右 年 礼 Hi. 月 和 二十 州 1.5 Ė 寺に在」之正徳太子の御本寺也 П 11: 之とある本を以て 文縣

慶長十三七月吉日

告全 1 治 廣 右 之が カジ 世に Hij 72 验 き説 10/1 落 無 時元文五 作古 なに 家 П 多 题門 所摂なる る計 よつて所得 庚 1-猶 1|1 36 と見ゆし Ti 壬七月六日 T かい 可 13 せて乞求 751 し文義妄とに 713 13 是は足利 1 70 か 51, 0 12 鳅 1. 盛誌之 个按 將軍 て信 1= % 们 此

日本路記終







虞代幅日 志 至二元 跡 錄、此關 其佳狀 郁 陽者所謂 搜求一歸以家乃錄經以歲成以編釐為二十卷一名日 林一娱二心烟霞 所。見汨,其所。 本朝之古列國各有:風土記 乎欣然下、筆以序 々山川 山川城池寺 社土産各分,郡縣, 共建, 部類 明 為三行ン遠升」 員備存,,禹貢,周家疆域悉著,職方,秦漢以降 開レ 彼學」界遺」全取」異捨、常循」 不,能,述,其典故,然依,此書,考,其事,觀,其 形勝 地 天府之國世々不易常都也禮樂文物煥乎彬 理之誌方與之記飛」文染」翰成 卷則千里之遠八郡之勝瞭然如」指: 住哉 |名勝之地無、不二時間||古蹟之幽無、不二 聽老友黑川道祐間二居洛陽一委二 一卷端一云 高之一助,平余未下入,其境 禁 々葱々孟堅平子之才不、能、賦二 一惜哉失:其傳」矣偶存者 時 北失」實感二其 を作 三雍州府 一省中其 於掌 地 夫洛 性: 亦 山 1 7.8

レ之隨 茵 問之前 名山 レ見之人新知 古之一闕一可以謂 乃其恒也杖屋所 童」遭」清風 於東北之丘壑,道 旣已有」季奏養痾之餘夫小奚荷」實瓢簑笠之具一類三翔 優而仕仕優而 可以失了口誇說一焉吾老友靜卷黑川道酤雋才博文學 爲、俗韻人逸士必 矣有二遊觀 平安城者福 境舊踪一个閱 之志久及三闕文二 記冊成、堆勒為二十卷一題曰二 雍州府志一 老農老圃相話相唤 - 矣有二勝水 或坐二於桑下 間即筆」之或訳 | 矣有: 古蹟 | 矣有: 奇工, 矣般富寬舒為。風 明 地之最而縉紳之叢也皆以,,雍州,稱,之有, :其名勝:則大有、功:於博物·者平余 二此 有と 月|即為||之主|鳴|歌于彼 及無不一行尋而探索 - 矣有二禮樂 書」如『再步』其地』而溫 三美事 夫人嘆」之今有:斯篇: 隱其 1.遙於西南之村野1蹋2岩臨2水時 病解》印 一或坐二於松陰 這遊蹤 |也余往歲遊||於雍州|逼||歷勝 過二竹院於古僧一 市心排二其 解 祿隱二丁雜州朝 - 矣有二 或校 或漱三石泉 三舊錄 野於是平西 文雅 而以 事其故 III. 件二苦蹊於樵 一呼 焉隨 矣有二人物 呼吾國 旁披博探 足一桶 一或队 吟于此 市之間一 見即記 都賓 方與 ジ寺 草 而

貞享元年孟夏之日

林整字

主人識

iffi 三復喜而不」措因為 贞享元年甲子孟夏日 之叙 云

雍州府志序

分二即縣一門二部類 · 句達憲岑寂偶出: 其所· 集凡山川城池寺社 記之為二一小冊 陆 之 辨 予索多病以二 日之考索,而已 多年處々經歷所。到 間步一為一養生之一術一且有上 | 積成: 數卷 | 天和二年夏四月霉雨涉 一途為 二十冊 號 蘇州府志 來山一何, 飯、家則 訪」山水古 上產等各

鶴山野節題

雍州府志

凡 例

· 幾而廣東京洛陽至、今繁榮然則以, 豫州一稱, 之則 本朝以|城州|比|雍州|而以|中華|論 >舊而號 | 雍州府志 | 考也 為。當者乎然雍州之稱於:本朝一所:從來一尚买今 長安」豫州有二 洛陽一本朝古何武 帝定 兩京 西京無 一之則雍州有二 從

專做::大明一統志之例:面標 本朝古有二六十六州之風土記一个沒有二 蹙簡存一然舉一其大學一而已全所二編集一之雍州府志 出 出雪豐後之 三應見

各門各以 折衷而別 凡山城州之八郡因二時代一而五有二憂遷一个依 之願後之見者又擇」之 那別」之一郡之中混淆而行、難」分」次者。

黑川道祐沙。筆於白雲村遠碧軒

山城州者 学 不。此二枚學一放人品門除。之 之可 111 都之所」有也古今之間人物之可以稱者

黑川道祐撰

建置沿革

地 連 背 備 多不 2 唱 西 矣 夫 同 人繼殘者諸家秘而 訓 今山 他 本 朝 形 一路 大 一延喜十三年七月背改 城 朝舊 郡 臣 長 和 知 H 丹波攝 年三月 為 也 崎 而 河 考索之便 其 亚 廣 記 內 山 至"艮 化 多 地 平平 城 津 1 為 天皇時 遷 重任 間 :都於墮國二云 正 其間 方 烏有 不 天 相 而 天皇十二年 八皇五年 之時奏 雖必被 距十七八里餘 則 已按國名風士記 或 出之今粗 地 四五 故雖、欲、考、之文獻不、足、徵 勢窄 少遷二都 三河 冬十月遷 都於山 字 凡山城北 里或七八里巽 な筒 陽 迫自」古分為二八郡 冬十 離宮 於 記 東限 今綴喜郡 Ш = 管見之所 云山城 城域 月 為三國 近 至二者 遷 江 與文乾之間 二和 m 舊 背筒 府 伊賀界 隆國 Ш 狭 處一今 一按 及 城 城 源 南 Ш m 今 मिर्

皇延曆 以降帝 將紀 業 毎レ 则 西 會 新都之地一 勅二大納言藤 己酉 言藤 Ш 同 相 西 五百六十八 本朝,互誤 有一角遷之事一不少疏り 遷二都於葛 設 科 西 及皇城凡 條置 而 西 二二京 欲 則 那 園 11 鄉 萬世 黑麻呂 三维 7 嗣二六十四 三年 功坊 也 遷二都於長岡 1914 152 野郡字 州 奉二幣於 爾 不易之鴻基 十三年冬十一月二 東為三 夏五 與二 111 MI 之者乎西京 後聖武 小黑麻呂 干七 為 從 西京亦然左 條曰:桃 JL. 人邇 三位 宫 月欲、遷川都於 二洛陽 多村 條 之日 洛陽 次賀茂神 百三十二 東 niv. 天皇又遷二 藤種繼等 一而既經三營都 年而復之舊矣實是為 號 日 花 種 則 也山 一號: 平安城: 今京城是也自 左大辨紀 東屬 西為 無,幾而廢矣凡考二 二永昌 [17] 二人選 社 31 年 111 稱乎 町 七 條 一長 環拱鍾 歷三八 了家 而告:遷都 十一日字酉 介 F 和二 Ш 日 初 应 州 悲仁 安 古佐美及賢璟 內東 城 五 於福 記 二然以二 銀 為三長 百餘之星霜 城一刺 攸 國 -+ ン靈・城ノ秀於 人 THE 一水 彫 八 Z 州難波 74 於乙訓 调 M _ الز 流 征 之事 八 都 從 - 參議近衞 安 1/3 右京 那 獨分三九 训 條東 三海縣之都 五 誓記 1E 長 华 刺二中 然則 條 夏六月 相 宇 倭 亦同 日 到三 巧ンン 圖 再 東 東京 武大 治 Ti 東 年 東 1 1

雍

9/6

州

视市于子市新城 儿 TI :11: 號 4: 1.1 Wi iti 西 Ti TIL 院 15 得 146 lij 地 MJ H III: MI 11 11 -1: 必有 -16 北 日 名今 [] THE 37 Ji; 114 聽出 1 3 间目 11 H 16 = (1) 14 E 111 ij. jiij 化 御 亦荒 E 11 Hi 11 Ti. 11 11 日 泉 111 [11] 训 E rí i 1-76 村 The second Ti. 1/1 今 H 道: ---II. 19 泉 馬 1 1 H: 得 11 1/2 (事) 作 11 ifi 11: 活 完 MIT 以公 医在 前 113 放 11: 品是 THE STATE OF H [14] 115 1/3 150 11: 1.[HI 家 泉 徐 12 --E 祖木 1.1× 理 名 11: 11 御 Hi E 冷 U IIL 1 大 日本 1 3 北 · Wit [IL] Hit 141 5 HE 114 训 义 炊 MI 徐 (E 共 E E 14 個 1 11 1 111 [-] 1.1 MJ 41: K Tiff 1111 闸 大路 今 111 11 IN'S 16 寺 屏 水 灾 1 [11] 沙 公 义 1 -1 E H in 此 Hi 19 到 14 则 I Fo 今 名 :11: 御 111]1] 改 便道 條 E IXII: 11/1 [11] 觀古俗 MI 门的 销 一个長 Ħ 10 -11 仁 西 111 進行 日 111 隐 名 洪 E E 14 近 片 114 有 1 1 上方 路 1-1 古斯 加 竹 今 德了 北 安 训 H. 制 有 害門 1/5 MI 上述 NA 家 從 E 光 沙之 广 通 Ni 其 H 14 解 11 此推 Hi. 刻 北 你 (di [III] 有 X E 稲 名八 得 111 红 也不 Mi 月 打 ifi 世 二二條 今 東 3 11 11: 四井 11 御 -E 减一者有 條 3: Ė di di [11] 寫 19 M 日 路 Fre L ifi 11/2 灣的 明日间餐 作 111 1.1:1 口 其名竹嚴之在 今 迁 F 班 洪 IF. 11. Mi

班 Si 倉 11: 從 原 ifi 家無中剛側 於 THI 寫 作 1 南 用 E H 堂 形式目之 持 也 跨 ·fi E 今 故 此 HI in 小 凡 70 共 李月 左 fi. 75 錦 位 拉 4 1:1 人 TE 以 池 其 1 日 in 院 的 PLI ar in 北 名 4 lil 育 作 家 條 小 右 南 Fil E 銷 11 -16 ME 11/2 1 E 计 稲 ili 4: 封 小 15 E 佛 .10 位 110 700 街 E 通 [11] 九 111 11: IIII 11 16 11/2 此 當 11: 111: 今 11-III: 大 TY: 們並 11 3 华作 E 你 願 江 西 1 班 四个 殿们 初 Hi 114 日 :11: 寫 14: 11 11. 11. ·j: 野门 路 5hj 的 E 大今 E 141 11: 11 III 北 11: 洪 [11] H Ė E 福 --- 4 行技 [14] 白 mJ. 1/3 11: [¥] 放 191 育 小 日 YF. 高 部 112 MI 11: 原 110-四 111 路 日 E Thi 出高 11 日 俊 WALL T 制 ; I-作 MJ 1 = 14 上 日 Ŧî. JI. 洪 寺 洪 梅 :11: 名 也 山際日 你 寺一 14 自或 何 E 你 内 11: 竹 洪 11: 16 11: 四之下三 11 IIU 川日 W. 日 1 日 计 怕 13/2 75 作行 10 /2 10 13 145 此前 西 经水 11 :11: الآز [11] 3/: 净有 有 -6 75 今 11 111 ifi 1 EI E 1934 16 19 Hi 江 村父 何 mj 路 B 你 其 fi. 俗 11; 1E 11: 100 圳 名寫 小 15 TH I.li-條 ifi B 也 14i 1. ifi 个 Ill 4.1: MI E 洪 施 見臣 也 從 1-1 坊 作 H E 15 通 村為 101 E 阿 小 iri 北 今 11 京 الله الله 部片 1000年111 MI 共 也 11/2 见 E 之位 有 達公極 村为 EI P-I 11 六條 作 以 157 Thi 桐 日 從 MI 寶有禁: 東 金 前 松 11; 11: 儿 11 院 洪 洪

mj 少三人 負 其 松 西 油 名工 御 替日 西 西 西 目 ジ此 非 中 E 洒 小 門 故 丽 屋 11: 计 TH 11: रीत 九條 三京 路 御 日 其 以 町 11: 南 共 了四 日 家 城 門 條 BH 之突 西 育 龍屋 大 日二馬 極 浦 南 以 11: 悉 朱 朱 其 E 二紹 共 小路 北 炊 日 南 共 西 芒 114 答 小 雀 拔 南当 NI 町 西西 日 御 西 宝 北 Bili 代 路 西 E 有 LI E 門以 政 尻 呵 街 洪 洪 問 11. E 远 朱 其 二組 大 11 院 今 E 其西 路 乃長 西 西 蘧 御 筑紫 九 其 從 西 雀 宮 北 今之東西寺 城 北 日 PE 此 日 日 目 西 是 門 E 日 E 二鳥 E 七 此 安 今日 三緒 三新 其 1 西 MJ 日 條坊 二州 = 日 训 也次 其 III. D) 惠立 九 細井 南 小 熊 HI MI 二小川 左 南 其 心 日 刀 條 路 門以 猪一隈作 HI 土 日三坊 II: 南 共 右 與 国 是也 小 JE 並 大 本 H 木闌 御 西 場場 九 有 日 路 東京 共西 悄 路 一: 共 門 南 14 有以川 日 日 語 城二次日二王 E ins 西 الا 西 並 11 日 战 金金 E 共 御 臚館 雨 說 一相 其 F E 近 西 北 名 音 無武 江 西 1:1 14 闸 故 座 巷 鴻 衞 E 町 E TE 壬生 闸 DI 圳 突 從 名 鵬 一玄番 然今悉荒 11 木辻 FI = 14 南 M 洪 点馬 11: 拔 舘 小 銀有 宇多 此 日 西 口 路 南 育 在 有三字條 WF. 其 此则 察大 I) 洪 到到 日= 川有 俗金 II. 洪 其 等 · if 河山 西 西 靭 1-1 小 六 制 藻 正 條 HI 后 12 1 五 神 日 尽 述 方 漏 113

門 功 HT 如 北 壁 帝 + 首 蓝 今 U 四 及 城 M 門前 今從 土手 建 百 114 年 HI 戶 匹 E 東 萬 五 1 西 日 方 殿 條 六 車子 大統 路 Fi. 家 新 湯 之北 IF. 都 一作整 + 百 大 非 宇 HI T 八 以 IJ. 如 明一 育 於 然 公課 人餘 智 佛 育 森 TU 九 南 封 今大 為 日 E 則 Ifil 東之南 恩院 軒 嚴 百 殿 1 3 北之西 限 境 二談 野 任 寫 51 凡 八 前 也 御 條 之戶 平: 東 今之西 雀 III 除 邨 柯 楊 119 天 + 矣公役之外 是延寶 以 神 H 寺 十八町 1/2 17 E 前 七 皇皇 東 嗣 久 西之前 日 北 陌 70 規足 三部 北 耶 12/1 北 皇 西 東 城 諸 竹 道 之西 京 萬 此 11 東 本 九年 孫 乎不 及寺 芳 西限 七千 民富 11 是號 以以 智 北之東 外 戶七百三十 蓝 MI 之基 願 H 日 今悉荒 新 東 石 寺 九 京 表 一般 田 車下 知 自 庶故 制 在 垣 之所以 月 自主著 於大宮 封 四 走 極 口 HH 略 富 熟 家 Iii I 之 方 戶 įII; 形 男女 浴 臣 浴 西 TE. 所 胍 是 原 H 東 之壯 芸 領 車子 十八 1 1 南 :安嘉 MI 日 定 難 周 11 T 上八 $\pm i$ 之東 围 二鳥丸 芥 二待賢 一週六里 -11: 也 家 俊 祀 八 --條 公 MI 抄 俗堤 万 水 萬 H 果 百 当 以 四 11 日 点紹 THE 今宮 統 11: IJ. iji. -1 盛 绵 111 餘 MI 五 [1] 他 MI T 月 11 桓 万 東 h

居 13/10 HLI 北 - 诗前 足 下明二 -10 个 毛 浴 111 图 111 原上 相 IF. 能 北雪四 J. 谷 瓜 11: 14 民之所,安居,而太 柳 自 原 之外西倉 III 百件 削订

形勝門

1-Mi 伏 Fil. 1: 地 All H 見 15 11: 村 風 M1 也 Ili 行 41 Hi Sept 1 かけしま 一则 IÝj 班 水 111 卡 114 11,1 1 -和 -州 統三場 三字治 東北環 [-行 作 7: 暖 於 بالإ 完 清 1 111 -16 之武 大]1] inj 自 FF 宅 11 但 代 III 议 111 豐德 je 一合歷 111 近江 上出 1 11/1 1 ili 東號 111 抓 合依 洪 113 意之险 [11] 14 iiii 著疾 西 Hi 等消水清 n 111 大 一世 三賀茂 29 1 之紀或 ti 小 民安逸也 橋不 自 Ti H Jiji 1 東 11 應 111 11 闸 161 玩 分 一个 稱 1 北 M 111 連 = 111 柳 111 出。自言实 Hill 一年安城 小川等之名 改 11 洪 丹波 1 3 相應萬 排序 波 合 in 让 造之一 Til 之則 11 Ti. 抵 迎然立 ini 川; 入一于 福 411 111: 消 温 條及衙 14 Hi 1 不易 地 1 3 lais m 小 VI. 世門 場 14 1 1 in 於 111

有三製 if 木:岩 : 10: 世 111 11] 沅 냂 ins 水 衙 III il: H MZ. 殿 人二流 時許 祈 一之時 MI 平此 111 源 丈 公 開 TUIS 川石 到 一之間 如 炭等物不 樣 方 街 經二村 院 111 圳 制] 廣溫 外 温 iffi 家 随便 川一面 者以 Jim Mi 嵯 川與本 M 有可引 自 之運 人 水 人 一人馬 到 職士人 上通二代 fuli fali 三温:水 三円波 三代 3 济 里調料 三地域 实施 之際 111 Hi: 浮头绵 漕 見 二二條 11] 於 之往 沙 自 起得 計川 有三吉川 見者。豐臣 山山 H 三嵯熊 义京 無 ガラ 是皆出自 排 持沙 [III] 埔 315 111 11] inf 數 2 便 自 其 月際 不 加 相 水城西二 原之支流一而自 一片同 位 是問 101 抗 北 至一个師 合處 Mi 一代见 1 說柱 水 大 lik 派 -/11-入二禁史 脈 意 天性得一行。水之術 不上清是又合,深 秀吉公修二造方廣寺大佛 一方意之心匠 加 来 1-1 里許 井 inf 111 一個二般 П 115 所 П illi 流 [ii] 111 11 1/2 之外 デー・ 11/3 地 城城以 i d 所 H]1] TITI 11: -1: 2 13 保保 人 Wi 16 材 シ洲 П ili ins 11 其 野川 thi 古所 JII 11: 木 者東 源 京師 排鳥 111 X 山 I'i 117 H 111 沙 1.15 J. 11 1111 MI 随 W phij 小水之濁 15 11 fali jij. 者也未 與 FL 定と 凡自二 如 之材 流以 作 波 ili illi 临 1 8

經三坂 志 北歷 條稿 有一所 俗 伏 山 谷越古赴 關越自 寺村一有一起一家 天 古 義教公清 松山共 科 四段 IE 111 過二水 Ш = 口 路一而 居 出二近 之道 鳥 科 越之道,又言,北白 三下粟田 年 路一而 大 櫃 下粟田 其首 逃二京 777 東國 六月二日 m 洒 西 過二一 越自...老坂之北 尾村 南 111 津 出 行二捷徑 江 有 出上近 七條 村 松 二丹波 レ 口 有三山尚 師一 國原 山 一傍 者自二五 圍一土人稱三山 南 口出一大津一者是近世之事 本一之路 |也又自||藤杜 汰 斯 無動寺 之路 是謂 唐 明智 北北 - 刊· 所赴三升 城寺 石越 江國大溝北 外 一之路上其北有二細路 一稱二 出 波 東 道 Ш 二嵯 日 口 也 北 條橋 歷 清水山 上一之路 川有 長 何越某 向守光秀謀 出二升波保 一腿一是元 自二東寺南 是自: 所以出一園 如 有 坂 波 言龍華越一 育 今赴 口 神一而祭」之是則 山山 - 之道也自: 東山 也又自 鞍馬 越 上是謂二 東山連 有出 H 樵 城寺 東國 自二 越一也 津村 口 夫 經二 是自二八潮 大原 反出 往來之間 華 麓 如意越 櫃 洛東如意綠 南滑谷 松尾南 Ш - 斯坂 唐橋 出 王 一一是稱 者專自 越 或自二一 之路 一科制修 口 自 院 也倭俗 是 普 南 山 也滑 也小小 也 丹波 道 廣 丹 里 有 攝 乘 例 =1; 所 波 和 京師 龜山 是亦 之富 近江 有二 明 柱 之流 舟 追 出 殿一 路 赴 進 111 和工

夫之所 神,自)是出 峠,言見,京 東凡設二城 智新 - 丹波 "其東自二八瀨北一出二近江 三丹波 為中 列 三枚學一凡 H 本能 邊 之所 城 准 例 庶 大津一牛 候 城 道 回 而是為三故實 — 加引 二紫宸殿 之第宅良賤之家屋亦准 山國 一之路 與 排卡 三推 三相 寺 央 自 李 來 凡通計百五 是山 西 二月间 師於目 一丹波 旅館 機殿舍 -馬之所 使 而 載以二米鹽酒 北廣澤池 之路 」自二鞍馬 勢 赴 好 知 年中 棟 - 塗紅- 織田 城 一山東 相逢倭俗大軍謂 下一之謂也斯處有一大 之也 175 北北 TIN 一時避 自二攝 與二近 東 HI 坂 小横東 自二大 西 凡京師之經營開」地時 來 111 北自下高 西 三正當 小路一紫宸殿 北 光 津大 111 街 十萬石餘也且賀茂川大 江 自二 有レ 油并材 不 H 一之路是謂: 朽木越 其道 信長公 武 原一有上出一若狭小 别 罪 坂 之境 三横 方一與 iI. 道山 雄與 レ之凡諸國 若發丹波河 竹村拜大悲山 又有 Sing. 城亦以 - 舟車之所 MI 木薪炭等之物 二胴勢 也 ジョ 路之絕頂日 自一兹是坂 斯 極尾 出 南 元 自 松,是亦稱:山 難レ 外間 北 ご自り是立 見門方 三天守-之城 獨謂 向海 內處 三運漕 斯 之間 道 以 道 提 樓街衢 演 彩 三京見 13/2 ili. 為三標 12 山村 本朝 小横 一紫宸 京 井 自 徑 襲 於二 mj fali 11 不

41:11:

拾村

抄俊

伙 世

那 名門

石 H 依 11/3 1 儿 世 郡 八 H 八八 11 -1-T-31. ル 儿 人 in 市村 七十 七升 .1 -1--尺三寸之竹竿 1 HI-11 [11] 之則 31. 111 h [14] 4 1115 儿 三萬四 北成 1: 114 石九 当 Ti 1115 地 彩し 三十二石一斗三升零萬野郡有三六十八村 村一秋 Ili 100 秋米 小 人 in 小 冷 们 fi. 111 城 為二八郡 縣 31. **零电比** 'j: 和 111: 115 T 八即 米通 通計二萬六千百五 各級 治部 111 :j= ju 屯入 十八 高 1115 有三二 111 百六十八石九斗 iúi 計三萬 喜那有三四 有三 11/5 行三二十七村 一延喜式纤 利 13 古则 消息 計秋 华也 松之 ---一秋 1 1 十三村一秋 米二 :11 Ĭi. K 1113 侵 村一秋 Fif T 通計 7.3 187 الا 十三村二 源順倭名 -1--/1 III-Ti. Til. 收 1-1115 秋 L 五升 米 Ш 114 THE 四石八 当 一萬六百 2 -1-米 米 通 號二新 八 石 通 計 秋 通 者 不 鈔所 千三 pH 四 米 al-計 115 石 乙訓 斗岩 開 当二 31. an 七 村 W. 九升 萬五 徐 計 樂郡 百 萬 -以二 1113 相 干 四 近 Fi. 愛 八 11 一秋 不 樂 江 T SE. T-

> 令之所。 一 之所。 記被 一 次 之所。 和 被 情依..時世.面變易者爭之後違... (預合十一萬九百 15 五 11 清 11 名八 \$ 1711 31 . .. gietts

山 城 或 八 郡

訓 郡

Ili 11 勢部 崎 佐夜 模版末 小 啊 羽羽 圖 東平度 質波賀毛 長 井 Ti 作 久以大 利加江於 山勿 集

保

女毛

豆

福 上林加無都 葛 野部 平原保 原 111 H [[1] Ш 川邊 下乃加林倍波 波也 高野 沙加 新 儿 10]1] 島加大水

H

夏多

一岩郡

夢倉多天 上七万平下行 錦部 賀茂 市到 八坂 hill fit 小儿. 13-111 Fi 8 14 倍止 波 大 宋 下 多果 H 111

1: 小

WILL DE

紀 伊 制

话

加

III

ff1

13

33

波度

11

原

JI.

之次以

岸 久不 田 作加多可 石 引:

宇

8

異二子古之所,記今之所

名悉

長二

-j:

好

此

内

今公

大國 賀美 14 乃宁 w to 你 万 1 野 乃平 Ili 科

栗 竹淵 久久不知 木里知加 富卜奈野′美 乃止 那羅 拜 志 水 主 人 世 那 紀 羽 宇 治 殖 栗

綴喜郡

有智 山 本 多河 田 作 田原夏八 餘戶 1 村 志磨 級 落京木豆 n 大住

也

相

相 良度 F **拍**古志老都 水泉 水泉美以 豆 賀茂 大狛 蟹幡波加 多無 祝園 曾波乃布

城 池門

世治後 小 內 定二皇居於兹所 內 今內裏當: 松院時既 裏一今禁裏古 凡大內 相 同 後柏 者 JE 為三斯 九 親 重 乎然應仁 原院自二室 所 ・未、詳、 MI 城廢後京畿所々有 所」也明矣文明十二 謂 1. 興二 御 PH 匐 Œ 為二何 可殿 之間 一親町 後宮殿 歸二 內 時 然 總存 也也 裏 則 內 土 年庚 地形 是 御門內 裏 其名 後圓融院 心則: 子 粗 可 十二月 相當然 IE. 裏云 稱二里 而 親 後 MI

> 院時 綿 ン古質堪」祝…萬蔵 酬大皇以後之繁榮也朝廷之式與」絕舉」廢每 H 信長公及豐臣秀吉公粗改二營之一 東 福門院入內之後殿閣門樓漸備 至 至く今 事颇 後 後配 水 准 尾

條城 之所以 仰也寰內太平日久 人民富庶是皆金 慶長壬寅七年修二造之一誠萬 世之洪 城 基 之庇 IIII 諸 隆 人

伏見館 封彊 石尾貞右衞門一為二監吏 ii 佐久間 狹 文禄 小 而 间 水 甲 內守 午三 利 不 瀧川豐前守 便 年 豐臣秀吉公 使文築二 慶長庚子五年隆二共 佐藤駿 城於伏見 Ш 崎 河守 天 山 E 上一一時 水野龜介 Ш 城 城 别

淀城 置 鎮 也 在二與等川南 舍,使,麾下人,守之之 一使w城主一守由之是則京師 南

方之

風 俗門

Ili 址 不 可 1/1 房 州 數 im 帝都之所以 拉 人物措 有也 Im 不と論 故古今之間 依 ン之不」置 材德 二人品門 技藝之

推

上國中人情寬舒而無,, 疎豪之氣, 是又中土地 氣之所

山川門

宕愛那

比叙 III Mi 愛宕郡西北為。限 也 儿 町餘也第三比叡山也擊騰則五十町餘直立六町餘 也坂路至一絕頂一五十町是又直立而 一九里餘直立而算」之則其高二十五町 」古稱「都富士」故取。斯山 Ill 祭 拟 有三數所 不動 斯 111 111 坂 F 有 店櫃越八漸道大原道 城之 本朝 艮岳也其山至高及 道|東坂本西坂 高山 富士為三第 一為二山城之有一自」是 本為 龍華越此外間 一坂路 數 也第 本行 之則其高 二一愛宕 沙 道

村在:此西· 麓有:"御蔭社· 賀茂之末社也高野

菱, 出,高野村; 依號,高野川,斯川於,,糺杜南,合,流高野川,水源出,自,,若狹國,歷,,大原八瀬, 過,, 叡山

校紅村門河合

時々有,臨幸, 在,叡山南,古山門之末寺修學寺在,斯麓,修學院山 在,叡山南,古山門之末寺修學寺在,斯麓,

赤 乘寺山 ili 則為二山門之末寺一个亡 在一同所一赤山明神 在一同所二 乘寺上 形: /E 好 東門院康平六年建 111 門鎮 16 2 pill 也 2

白 川山山 石橋石碑柱 也世所謂白川 護院門主一代一度入峯前必卷,斯堂,修 之古所謂白川瀑不〉知。為 亦住」之子」時六角義賢入道承顧奉二兵士一自 是謂:山中越一叉是謂 有。深是亦謂三音羽瀑 延山之名-勝軍山亦 119 存 者為三砂 之城中不。能,支之自焼,城奔,于江州 道時平地上必敷 白川村東北山惣部,,白 礎發 公築二城 不一被一般,是於禁庭一又高貴之來過 Ti 石溝洫之限等悉以二 是也村中石工以二斧鞍一斫」之石壁 於此山一而居 此山 三个道| 也凡斯 墨也 斯 砂 東南有一超一近江一之路。 勝軍地藏堂在二山 :何所」也 一是謂 川山山 過機修 一其內濕 山之地中悉白石 其内 圳 石造之其 松 :被摩山 有三館山 大水年 泉所々有 Mi 時公

郡

THE

本一光源院義輝公亦暫住一斯城一

白川 和 |自:大和大路三條四條之間 橋 出 自二北 JH 東東 Ш 一入二賀茂 麓 一過三下 11 果 二其間 田 白 11 橋

瓜生 南 F 志 依 磨國廣峯 賀 山 レ之書…木瓜於 假記云後 山 々此寺未と知い在二何 越 在 自自 云 始現:此山 一條院為、玩 11 々惠慶法 南淨 板面 土寺村 拉 代二代 師 和歌序 三糸楓 俗以 處也志賀山 Ŀ 馬 為 相傳牛頭 木 白月 經二瓜生山 而 瓜天王之所 揭 光清寺 三祇 越在山 天王 園 社頭-在二瓜生 自 一中越 也

淨土 義尚 慈照院養政公始無三嗣 為 寺山 上義尚 洛內 院 也惠林院義植公始 公誕生後互爭:家 世 外神 在一白 所 名宗 社佛 調 im 111 関 美 應 山 全左 居 政 仁亂是也今寺絕為 南 斯 共 公中年讓 子一个 古 時各 1 右 督 相 為 |淨土寺在||山 為 5 求 "義尋 一淨土寺 義植 堂常 戰二洛 |焦土| 又靈寶奇珍悉 政務於義 公憑 所以居 而還 中 門 山山 主 E 俗暫續 鬪 細 尚 千村村 11 111 部]1] 公 銀 門 無止 勝 閣 名 111 在 元 主

各主 長及二四 為と徴 有二大 中庭 Ŀ 餘 點一妙字法字 觀」之凡兩村民家割 其間炬火二十箇右 日乾至二同十六日晚 而薨二于近 佛之餘 同 也 謂 所 村民登山伐二 以二枯麻條 各合 事」則 此 時點 之字跡 於斯 或 三携 7 物 平靈送火 則 亦 iI. ili 火火 一而視」之則字畫分明也 間一共間 四或五六一年競 共 何 ラ寺原 國 之大嶽 一之新 至: 或 家 是弘法大 一城 穴 光 有作作 必有以共云是弘法餘威 於斯 焼火 生二云々毎年七月六日慈 又稱一施火燒 今日,有:不易之理: 木積 炬火十二 三相 . 分明赫奕是謂.. 亡魂送火 少短點」火地二虚答1 松木 中尾 一各携二此薪一登 之譜 此木一為 畫六十八問 三船形 Ш 或 置置 師 寺一大水 一欲と移し 長二三尺許歸以家細制 人群 簡餘也左竪 之所 Mi 前所謂 而點、火始此薪 移り 一者上又所 炬其 集 」 畫也所々以二小 之萬 十八 其 几大一字橫 之經 鵬 凡 所い為い 際 三山上山 製 江湖 111 或 炬火二 年 心 松 久山 四百 之所以及 乎此外: 畫八 院義時 焼 Hi. 未 心照寺洋 觀 Tr 徵 13 11 餘 會 一洛人邻 之小 一十九箇 十間 就年途 乾間 西北 -1-或 分 2 所 地 畫其 老 原 北 H 里下 th 亚 談 Thi 餘

郡

殖

海氣 111 於 11 妓處一洋上專念宗 H 寺 14 之前 善氣 僧守 水 シン TE 11: 龙 近 年 建

吉田 降沿口 111 神 使於 前 館 任三洛 高之存 之所以 44 應 東賀茂 口社在三斯 间 所 任 二官幣纤 11 训 之東 處 ili ili 神馬等 如意線之西 位 (何年九 發三遺伊勢一山 月十一口伊勢 所 1111 mil! 樂

115 沙 (E 應

Til. 澤池 在上吉川 與二非 H 祉 之問

清 水 谷 在三间 所

13 1] **坊家**-倭俗張-僧多謂 三條河 1: 鳥部 班 師其後介。守 在声音 是稱二毛坊 **一辈場** 至三近 原著 y:j: 自言音 延命寺是 修之个嫌二其事」雖以出二其場 也儿儿 III 111 乎延命寺在 與三黑谷 H 166 Ill 小 E 以場省一修品之自,兹謂 地 也 Hiji 旭 倭俗 二個坊 Ti. 1/1 解其無 TI III 二之中 三鳥滿山 山之路 味 坊主者僧徒之通稱也此人 Hil 一古僧徒臨三其場一或火葬 HI 111 此 價 1: 所謂 所 Ni. 徒 邊 儿 所 T 一个絕 最勝 位 有 水 合言守 二此人一同 引導溫 弘 行 in 月冷 水 記 原案誤 以場者 inf 所 彩 原 稱二 1/3

> 紫生 此 111 111 所 Ш 谷 質黑谷也 Th 上流 111 10 筒 記 水 · ij 部 之随 黑谷 ---山門黑谷之稱號而 金戒光明寺 在此 非 III

如意源 庇谷 界島 丹波 記 晴元 按聖 計 三井寺一人自二大津之道 不家 15 到三井寺 則総二里許 六角定 之奇 少將成 護院門主 一個俗 如 在二東山麓紫雲山 東山 一之計界上 (意寺本尊觀音今在三三井寺中微妙寺|凡赴] 侧 相 也自 賴樂城 經平判官康賴等於 洪洪 pil] 代有:如意寺之號,天文十九年細川 此 |如意嶽|瀑泉漲落是稱 其事發覺平清 V III 處斯 之東一古法 在此二園 三次 - 行則三里 地 11 合 11 如意寺跡 拉 盛大怒放二三人於鬼 城 此 將 溪 餘行程也登 寺是謂 寺机 虚 [11] pi 1 1 閉 今在三如 行俊 ||如意深||是 談 處一為上追三 如意越 合谷 完 僧都 意思

在一如意微 何 一古園城寺益信摘 三花於 此 IIII

獨秀案 境之随 在三南 -- 也 A.F 守 1-則此 寺之主山 iffi

泻

ifi

1

寺

TI 之所と住 在為 111 客前 主 一相傳育 化 後 浦 寺地 惜 此 舊三井寺派 地 13 I'n 崩 下道 等一規

[1]

駒 遊二行 駒 而祭 僧 ンセ JE 此 -是稱= 深邊一下二視 駒瀑、至、今南 南禪 寺 時或為 禪寺法堂建 県依

東岩倉山 炊烟起 公一 南 院 有 花一 豐臣秀吉公在一聚樂 威,其守,寂寥,則賜,百石之寺產,至、今聽松院 冬三長老採 師五山之上南禪寺之地 禪寺領之外也無以幾而被以再 之跡也使者歸告,秀吉公,公則召,三長老,時維 爾後無一再造之資」斯 老僧兀座問,,其名,僧曰予三長老玄圃也斯 時登:斯樓,眺, 望四方, 于、時獨 秀吉公以 此山則東岩 在一下粟田 |庭前之黄橘少許| 携\之謁||秀吉公| 公 為有以家則使以 倉山也山 Ŀ 品 古王城 為 113 應仁 花寺中村花 四方斥候一被心設 頭下二視東 四方山 三與南禪 年中之兵亂 人視也之竹間 納經 老師塔頭聽 秀峯下竹林 寺 西南 悉為一島 為 寨秀吉 北放 有 所京 百 草 石 初 松 間 城

祇園南真性院中, 卷近世安井門主再, 興觀勝寺於觀勝寺山 在, 岩倉山東, 古行基建, 觀勝寺於斯山, 今

▶ 之地也倭俗神之降臨曰:影向:然中絕年舊近世山下▶ 栗田山 在:下栗田之上:清和天皇時天照太神影向

興內 有一伊 - 也此山 勢國 依 或 人 稱 野呂左衛 ン之山 一神 明 稱 山 門宗光者一一 山 山 下日 岡之號依,在二斯 11.5 得 三神正 再

方家來臨多有..詩歌會, 古家來臨多有..詩歌會,

與洗,四條河原依5在,祇園社之前,號,宮川,每年五宮川,四條河原依5在,祇園社之前,號,宮川,每年五宮川,四條河原依5在,祇園社之前,號,宮川,每年五

長樂寺山 圓 知 恩院 Ш Ш 在 二知恩院山南 在二圓· 7E 下栗 Ш 南 田 山 世 一西南 所謂將軍塚在 斯 頂

大谷 本願寺 此塔依。在二大谷一个鳥戶山之墓地稱二 院地一近世滿譽上人為二住職一時受…東武之命 L 地 学 本願寺一向宗開 ||知恩院於今所||于||時移||親鸞塔於鳥 亦買二東漸寺北山 一大谷一故此處亦號...大谷 祖 親鸞上人塔在二今大谷知恩 二而建 二親鸞以 下代 大谷 近年東 戶山二元 自二山

郡

强

州

INF

Hi 洲 寺 Ili TE. 夫 谷 ifi

短林 山 在 41 浉 等山 19

前青塚之地 ili 此 一故古來寺僧有,長壽人一門前人亦然也傳 水 下流 :IL: 在 高臺寺上, 則斯寺之主山 也未上知二就是一 也溪間 也相傳雲居寺 在此 ili 3 「菊溪水出」自二 在斯 細川滿 所 也山 元入道道悅之所 共間 132 13 此实居寺 行二十 寺僧 言依 飲 [11]

八以 15 河原 134 八坂元 公之城 [[1] ins 在一正法寺之上,故正法寺稱一靈山,元為 上人自」住三此 水 H til 鄉名也然專 山下布山山 自己就学山 -井中務之跡 寫 指二法概寺 一古桂橋寺在三斯 時歌 ili 邊 上有三普 一稱 河邊二云 三八坂一 廣院 三川

建岩

村院始

產 11.5 但三其 W JIZ 同三年 施 而建 水坂 拉 134 . 之本等有一安產之誓,故稱 於正產 機門之南 训 坂路 海坂一云一 一故號二三年坂 云末 有路本寫觀音也 説川 村儿 創 -j-因 三清水寺一 ,女片 (年) [1]] 训 P

ili 水 ili 寺在京城 水寺 山一乎或此寺所。領之山 11: 美斯 ili 北有 三舰勝寺谷 J: 古 東岩倉

> 音羽 11. 73 111 湯 111 将 在三清 行 1 水山 所 一瀑泉出、自二斯 所謂 清 水 11 羽牛尾 ili 1 1 一儿 Tir. 77 浴 白川音羽 外 柳二音

清 區而樹 周 且 111 A. 7 111 木蜻 脩竹繁茂 Æ 二清 屈放樹木柯條珠。插、瓶片石 水 尖 111 商斯 ili 岭 山发 抗 嵐常侵淫岩石 亦地 安金 14:17

心歌 滑 111 谷 Fi. 是古自二東關一人三京師一之路自 小松殿在三此 條橋一若松谷 開寺山 清水寺與 所云 與具部 小松 三清閣寺 之間 谷 在三此 111 之間 道南一平重盛 山徑 山科一經二滑谷一出二 山徑左邊之山也 常濕故號三滑 公所 谷

鳥部 自己京 造近 土, 矣然本尊土人奪:取之, 今在:山 途之吉兆 以 蓮宗 111 一之燈籠堂及本質彌陀 都 歷 此山 个豐國 僧徒與二 Ili 親然門徒 因言 in 一向:山科本願寺,于、時 111 彌陀 M E 像一 至二近世 [[11] 終放火堂守忽為 311 法 陀案 論 利小堂 儼然而 [] 平 連宗徒大起 重盛公所 為三出陣者 存近世 16

自是愛宕 那北 寫 限

堀川 出自二大德 寺前 111 傳 源 流 É 岩 放

松"崎山 在"同所南,此山背,北向"東南,故斯處春初人家下,出,自"一條,經"反橋,與"堀川,合"流小川通西小川 北自"二股川,入,洛歷"百々橋下,流"小川通西

樱花開早一說古氷室在,,此邊,也松。崎山在,同所南,此山背、北向,東南,故斯處

狐坂 自,,松崎,越,,岩倉,之路也

御泥 東 此 調 除 於艮隅 惡魔 此村一放或說 三豆塚 夜盛…然大 有 池 水多濁故謂二御泥池一又洛內外六地藏之隨 常養二盛、車之牛 三魔滅塚 中柳原 在三松崎 一叉狮 一豆於舛 退散 御菩薩池訓,美曾呂池,未少知,然否,池 此所洛陽之艮隅而所謂鬼門也相傳 三姓塚 西御泥池村東此所亦上 故 則有二家領 一又此御泥池村禁裏牛飼仙納 一來:此所 埋二其豆并 舛 修二追儺一 今一 處號 人稱 則撒 賀茂神 魔 三彌市 沙成 一大 塚 在二 住 或 豆 也

御所,也 在,岩倉西南,此山下人造,土器,幡枝束,未,知、為,何

予技山 在"同所,今誤稱"福枝,造"土器,家又在"山

花 別賜二花園 愛二其地 夏野左大臣 在 _ 則 野村 地於夏野」此花園是也 為二行宮 爲三宅地 北 一疊:水 则 西宇 今妙心寺地是也 石置 多 Ing 西 [3] 籍 時於 111 龜 元流 山法皇 殷後

也紅楓色比,,八度染色,故稱,,八入岡, 俗每,,諸色,一染為,,一入, 二染為,二入, 入字倭訓,八鹽,岡 在,,花園村北長谷山,自,古賞,紅楓,處也倭八鹽,岡 在,,花園村北長谷山,自,古賞,紅楓,處也倭

長谷 在"八鹽岡西北」有"川稱"長谷川

北岩倉山 平安城 塔一依 禪寺南 北 龜山 師 頭 雄德 **分**明也如 叉無…法皇塔 岩倉村 獅子窟山 Ш 法皇遺勍 ン之則 納三經於 也然斯 四方之山 1 ·栗田 三的 民 觀音堂在二山下,古為 之中 獅 是任 方,則不,詳,其處 子窟山 派山山 獅子窟山 之東岩倉 口 14 為山城 剃 須 八幡 上一是號 髮者 >納二御骨於岩倉山 而為一南 神地 為 有三數 一前 有 州之外 一岩倉 然今考り 也依 方岩倉 經塚一 岩倉 ン之難 三王城鎮護一納三經 一於三商方 於三東 一說王城 又有 之斯處無二 是調 - 也可 今經塚現 一然今是為二南 北 力者 THE 為必者 。龜山法皇 响 [[I] 一个其處 經 方山 15-Įūķ H ナンバ 平 内 京

(2) 3/ 130 途 111 11.1 小 1 倉 51. 111 /E 棺 岩倉 柳 7/2 鄉 動 1/1 他 其內 沙 111 小行 [11] 111 11 有 亦 51

[1] 倭漢 sejic. 谷 [11] 11/3 11: 集一六 行 [][他大 裥 言公任 I III 開二 居斯 谷一撰:

八州 中共 弘 陀佛 山 111 矢中 世 H 何 Tic :1: 一叉著 東"長爰於頂上」重,其末於背後 見行相 fali 1 別 110 一則方色忽复 一天皇背後 僧果 二作銀 以 同月十 ili 亦 亦然 為三鬼 三类革治 三八周 後波 (B) J 洛東 中人 天武 4 Y. 然 fi. 三度於 mill ! 河西 一放號 原作事 北三 之行 一先祖 山伐、木尺許東 川村川 天皇被上武大友皇子 登山 洛日 黑是問二黑木 111 里許 一矢背 J-中鬼洞 []1] 如 子思 兒女聚…期 便 1E 138 之僧使 村 應 三汉 云 1: 圳 到到 统 百 上俗男子亦椎 ili 1. に Fi 村男女悉山 之入 今 加川 麓 在二級 此 餘 為中 训 **今長獎則** 一何年 你 々賣 士人一歲 111 斯邊惣小 日午 4= 朴 省派,之去 以 1 逃 身 自 並優俗 三京 176 正 1 11: 书 大門三朝 其遺 車向 鬼之前 fali 115 里流 傳 野庄 11 等 回 11 4 =

近 有 斯 11 作品小 illi 统 里产 浸慮 JE Hi 111 inf 14 村 惟 视 F. 酒 111-115 扯 近

於

棧敷景 禁一帝 士人號三楼敷意 都之心 /IE 11 里产 小 11: 忠助 [;i] 處 處摘小小 惟高 混正 (IE Mi 圳 1/1 望京原師 逃 此時 彼 12

标 過期 门岩 迎二管神一世傳管神始發二 里一個後往 在二八溜 市上 11: ifii 作 祭 11 レンと 台灣 [1]] niel ! 规來 規 Ifi 11. 意宝 斯 111 計 經 11

平。淵 巫篇之不 在二同處 !!: 古世 1.1. ازا 傳言上所 马 於 記之作 州 7/0 11 神岩 规二 13 レル - j-

| 住吉 | 石 | 在 | 同處 | 傳言此神亦與 | 春日明神 | 現

平 御 遂立一洞 終後時 前间 回 但间 13 現二老翁並男婦女之形一人或有見之也 Hill 选 信 11: 13 小 11 . 许 微 11 10 字 一层八面 父或 イン知二 里一幕一役處 其所

但。洞 在二八洲 移三於 被 jus 丹波大江山 jui 14 111 in 1 1 放 你 训 三元 いた H 统 E 八中間高 三鬼洞 in 大强深 童子 亦

義朝石 在二八瀬一平治年中源義朝軍敗逃」尾張國一時

時 K 來梅 云

僧正。谷

在三鞍 踞

馬

11

西

北

相

傳斯

ılı 字

大天獨僧

正房於三 若

瀬

石

今所。在一石面

後

世

好

1

il.

シ

云今見レ之石

M 於

條目自似:刀釼之 瘢痕

凡石有二數

傳

三頭

術

源

牛弱一故斯谷岩面多有三釼擊之痕

草件生 良暹 書,障子,至,近世 所通地也 或作二草尾一斯處有二寂光院一是則 助 大原八鄉之一箇所而草生中又有:七鄉一也草生 在三大 原勝林寺中 一歌末 消 良選以下 今與い坊絶其 建禮門院平德子之 所 自 師 ivi 11-IF 之歌上

山城峠 境界也 清水 尼入 三般光 北去...小弟子村. 华里許是則山城與...近江 在二草生 院 時 高 建 斯 禮門院於 池 水 一始寫:見形容 洛東 長 樂寺 云 落飾 之 為

鞍馬 大 人蟲、嶽 骨於斯 厭」之峯延修 14 處。故號二大 毘沙門天堂在二此 在二 鞍馬 三護摩一大蛇 山 東 北 Щ 自斷々壞裂合三人夫 曾鞍 或 馬 稱 山大蛇蟠 三松尾山 屈 而土人

大原

辨慶石

八瀬

里有:一石 傳言武藏坊辨慶登

三叡

山

時

其

處

日

三軸

淵

經

斯

里塘

此石

亦

而

置

于兹

其

身

長等、是云

軸か

瀑

砥

石 解

破少之則悉為

以片斯谷石亦自然有…條目

是

地

石以三鐵

槌

一破

一之則

大小各其形為方洛北鳴

過一八樹一以二其傷之

矢將二自殺-

而発」胄投

河後人

朝長歲十五六與二

父義朝

共

雕

氣之所、使、然也何為劔擊之痕乎

貴布 部 im 111 ili 同 则 山 也 LJ. 布 在二岩屋山東北一自。兹出 欄山 也或言鞍馬與二暗 部一倭 三数馬 語相 Ш 近 說暗 異名

水音

大悲山 悲山 在 限觀音堂在 一鞍 馬 111 北 或 三斯山 北 大 學一 JL 山城 北 以二 大

定 落山 在『鞍馬興二大原 之間 清原深養父所

斯

處

補

驱

生。加 111 補 此 FE Ili 落寺任 F 流 水 此 則是賀茂 所 一个堂絕 111 之源 位性 11 所 -11 17

ili 坂 在二雲畑北 魚 土人取 之賣 一岩屋山 金峯寺之行路 11 此 溪間 至

岩屋 深 自一不動堂東南一狂亂人浴,此水一則愈是謂、被人打 愈放 動香 數 日止宿是謂 水一俗傳有」病者點二此水 金峯寺不 學能人盛二此水 動堂在:此山一堂後澗 000 言愛能 於竹筒 之義也 **小於指** 而携歸 頭一塗品箱 水浦 又行 是 所 濕出 川

市原山 二,剂 111 在三二潮 在三個 陀落 怕 111 14 北

Ti 所謂手月磧朽斧松巖墙 水北肉峯流六溪洗密科枕流年縣 北山市原 八處命 名

111 小卷 任 大 潭是 原 11 草生 一个狗 15-Thi 1 賀茂 葵祭 阿

用之类

4

11:

1211 三探吹 11/ 此 Thi íE E 港 祖 113 ļĢi 小多少 ifi #F 扩 1 1 虎被 小 ij. 年 Hij 城北之隔 路任 東西 14 於 11 斯 副 野 1 万分 以及 沒後 -11]

放

連

理之

七:船野 / 阁 iii 11: 木 之東 北

所謂紫野莲 IL U)F 學野上野 筒 所 411: 秋 41 II. 11 湖 野小 野內野是也 [ii] 里

:11:

弘 野 郡

御 4 Ill 妙 在二仁 11 利 if 之北 成稱 一大内山 字字多 河北斯 自山

雙元 是之東」 在二仁和 1 泊 有 [出]

[Yi]

二三到海

次

第 图

1)1

[尚]

依

之號

内 天皇 ili 置 游獵 在二法金剛院之內 在北最高 H 此山放 艦之地 一古所謂 111 依 W 之派 岡東墳是 111 -1-14 也 SE 十月 仁明

天 授院 境內 勍 7 授 延壽堂 從 一個後有 Ili 五位下 在二仁和 故屬三妙心寺中天授院 一而封。之今專品,內山 寺東妙心寺西北 古古 為二 近世妙心寺 仁 TI 守

等特院山 配安寺山 ij :11 任七 1E 在二龍安寺而 二水則 FO 寺東 果 本順 -11 11 寺連、北

大 具加寺山 -11 111 H TE 三等持 應遊寺 王二石影 院之軍 您司

大

11

Ш

衣笠山 北山 在 在三大北 · 鹿苑寺之西南 山之南

高

真, 尾山 山 在三平岡之北 在二栂尾之西

砥 如二細 シ勅使 鷹尾 雄山 取 111 Ш 北 坂中 山 雨 一紅楓之名區 書:: 額字-在二鳴瀧山之北 在一京城西北三里許山 隔》河文字忽現二榜上二云今磨》 (二高雄楓霜葉,爲二一雙,洛人賞,之世北山等持院寺中門前專種,菜到、秋 中使 隔 中使 河捧 HI, 到 傳 言弘法 榜 河邊一 大師 形似:應尾 大師 執 住 時 毫 大 墨砚 斯 揮則 雨洪 放或 īŗi 石 墨汁 吊持 水 不 有

清潔

111

一斯川出」自

一升波

以

歷

相

尾

長 尾 町 到 有 斯 腹 越是左二愛宕山 也 三廣澤池之西 | 又有 | 長刀越 三大松 昨日...京見時,洛中在...目 越 H: 下處至嶮路也三 凡自二 內 是依。稱山山 路有一險易 北山梅畑 下丹波路 河山也自, 超 道 |自||菖蒲谷|出||細 共到 三嵯 下, 土人今號二山神峠 峨|有二三 .京見峠.下..東坂 - 是自 嵯 峨 二梅畑 之行 道 歷三 程十三四 谷 云長 路 西 Ŀ 也 尾 Ш 則

五 在二仁和寺之西 7E Ш 之西南 北 逆 此 則 砥 石 TE. 之 所以出也 当 Ш Ŀ

> 花 呼之稱三高花山 人身之鼻 突出臨。西放元號一高鼻一倭俗山岳突出 山 在 幡宮 īm 鳴瀑之北一三寶寺般若 言レ 一高雄 之也 者平 相让 鼻與、花倭語相同故今以、音 尾往 來自 此 等在 Ili 處部と 1 此 過 ifi 鼻此二 抓 111 Ш 义

愛宕 魔藏 改 高 號三愛宕 山 雄 前 山一此山始號三手白 山上有: 一出一此所一與一大井川一合 在三愛宕山之麓 111 五線朝 口客大熊客高 山 自移 三愛宕權現於斯山 雄 Ш 龍 Jr. 山 四

鹿背山 榕原 水、尾 嵐 龜 月 大 并川 輪山 山 山 保津鳥羽 千本 山 在 在一一愛宕山西 在二大井 傳 在三愛宕山 在 櫻於 一嵯峨一天龍寺在 在一一愛宕山 在三愛宕山 龜山 三嵯峨 清和天皇時 Ш III 南 2 上一个叉處々殘 |源出」自二大悲山 山 入一斯川.凡一 西 Th 東 腹 山 曾言 々有三行 腹 清和 抓 111 天 F 龜 幸 里餘 皇陵 Ill 北原 故號三靈龜山 一觀 院 也斯地 任 进 摸二和州嵐 二丹波國關弁 訓 魚

處

缠

以 接

為 水

尾

山 ン娱

3/10

西芳寺山 在"鼠山南" 松尾明神社在"山下"

連總號::表签山/地藏寺山/地藏寺山/地藏寺山/谷地鷹院在::新麗/凡西芳寺山地藏寺山相

今稱:,桂川, 元葛野川乎於;, 上鳥羽小枝川南·與;,淀桂川, 大井川之末流也河西省;,桂里,故至;,嵯峨以南,

木、島 [11] 山 在 二太秦東 在三谷地藏院山 的 一件 13 响 細 11 賴 赤於 斯 處 自自 裁

川合

在:,此山,故奉、稱:,田邑帝; 下山田山 在:,松尾南, 古稱:,田邑山; 文德天皇陵

村謂:|御陵村| 地藏寺山 在:|下山田南|斯麓有: 桓武天皇之陵|前

乙訓郡

西岩倉山 在,天原野西,

良率山在一大原野西南

小頭山 在。同所

三統寺

IlI

11:

同所

乙川川 形姿魄 媛真 障死故謂」障國一又稱一弟國一又呼一乙訓 女」納二掖庭, 口葉酸媛 砥野媛筋瓊入媛三、女一並為二皇后一唯竹野媛因一 返 任二小 三於本土一則耻 Mili Ili 北 ifi 回史 五獨三皇后 以主其 11: 见返 重仁帝 到:為野地,自、興 弟柴田 !晚 Jij-波 I 人 ·fi.

向日山 在:小鹽山東

斯麓· 鶏冠井山 在"向日明神社東南·赴"山崎·之驛舍在"

勝龍寺山 在『雞冠井西』明智光秀之城址存矣

栗生山 在"勝龍寺西南" 淨土宗西山派光明寺在"柳谷山 在"勝龍寺西"柳谷寺在"山下

圳

海印寺山在一栗生山南

111

下,古長剛京在

四

1

圓明寺山 在:海印寺山之西南

遷,和於山城長圖鄉,今橋絕山崎區。 在武天皇延曆二年甲子七月造,山崎山崎山 在"圓明寺山之南"

福

同年

紀伊郡

久我殿 在二人我一

鷺坂 同\上

光明峯 家公葬三斯 日 為,烏有,今其跡存而己本尊毘沙門天像今在一東 山 寺常樂卷之閣 在一東福寺山 在三東福 處一建一毘沙門堂於其上一然應仁之兵火堂 寺上 E 東泉 - 故斯 涌寺山中之南一昔日九條道 寺號山慧日 Ш

仙遊岩 音無川 秋風 遂祝 葬送 後山 自一禁門一歷一大和大路一過 落橋下,是川比三二熊野音無川,而稱>之云 遊岩之下 此二水閼伽井佛水獨鈷水是 歌集雜部 一之倭歌有一荒廢後只秋風之詞 之稱 泉涌寺門前 下清泉涌出自,兹改號,泉涌寺,仙人水出 一必改二造之一依」是斯橋以二零落一為二長久之兆 出自一滑石溪一歷 在一泉涌寺山上一依 三落橋 1然此歌自有二太平之象 一斯事 音無川之橋也 見 一子舊 二池田 過二新熊野 之此寺始號 :斯橋一人:泉涌寺一故每: 記一後京極殿 主上前御 - 斯歌載 偶與,落橋,同 一们 五北水 耐前 11.5 遊寺 ik 三新古今 御 - 關路 III 也 出

在二西北, 作, 材西, 在二西北, 在二西北, 作, 表流等。

稻荷 Ш 在 E 山 斯 拜三点一始依 所一弘法大師移二 在三瑟日山之西南 に為 今地 三鎮坐之處 山山 頂有三一項 郁年 JF: 一世]] 一古稲 Fi. H 刑家登二 荷三社

深草 爲二 孫 字治-霞谷在-此山 所 為一號日 也昭宣公所 日像所 Ш 一近世永井信濃守 名一釋道元之所以 在三稻荷 像曾建二實塔於洛陽七口一此塔七箇於之隨 記前 14 無妙法蓮華經之石塔在二斯寺 建之極樂寺則實塔寺之地也 育 東一深草土人造二土器幷屋瓦一深 间 一日蓮宗寶塔寺在 政 開德輝山與正寺亦古在二斯 在三股城 11.5 三 切 III 麓 興此寺於 今寺絕 日蓮法 一内レン

七瀬川 在·深草两南

落合 古川 難波 入、淀紅角往來之川直入,伏見,凡大小四十八 河 斯邊 在二上島別小枝橋南 在 温 下鳥羽西 神 业 亦 左遷 日自い弦乗い 一古赴一西國一人 一於 是鴨川 船順二 自 斯 11 與三桂川一 祥 所 院杜 乘上船出 流入三 合面

雍州府志卷一 山川門(紀伊郡)

之談

辰俗 所三再與一之佛 氏常 坂路 合任 11: 北 1 三斯榜一 故號 見 间 國寺在一斯 Siti [2] 111 上時豐臣秀吉公在二伏見城一時矢 -16 ľ ili 之近世中華黃葉派僧高 三郎 杜 111 木幡。 沙儿 11/2 11

見,,日本紀欽明紀, 此,為又充,,方物,此處元狼谷也今獎為,大総谷,其此,為又充,,方物,此處元狼谷也今獎為,大総谷,其之,以及。,抹茶於小壺或棗器,而賣,之旅行者買,之犯,有者與,

水悉入,,伏見川, 源出,自,,近江湖, 歷,,勢多,出,,守治,流,,斯伏見川, 源出,自,,近江湖, 歷,,勢多,出,,守治,流,,斯

伏见 制芸,不 p[] 宁治石漸絕此山所 追 域山 城 Ill 去。宇治:不>遠故取 能能 一此山茶磨石出思告日字治山茶磨石多出 豐臣秀吉公築。城於斯山,今有。基址,土人 二二次 収之 . 暖之石性堅府密宜 唐 茶然有 之相一战分中 - 來樂三石 贈一个 بالا

是見三月景 之大光明寺在一斯處 一說月累浮二洲渚一或 在一門後橋東城山 之浮 :川則在"指點之中" 故於 上, 近世今所, 在,相因禪寺, 版 11.3 指月起 三或成。四故稱三四 在二寺中一月夜自 月 應背山 游 瓶 11: 原

指

相樂郡

當尼 平尾山 泉河 等.置. 賀茂 新,里, 電器 與。武地安彥一戰五挑進出放號。挑河 ili 111 //: = Ili 111 在二賀茂 任三间所 11: 一始號三應意山一其山 凡職三木津川 11: 在二木津川東南 íE ili 木津 = NA 在二木北 原西 原 何 一行林 Mi. 地 東 與三大和一之境 TY) 11 祭神天皇自衛三官軍 114 而東 一去三角 一問思花 西 重 有 初 11: にえ 第置. 三里許 斯斯 111 施 一个說問 村 西等置 於 泉河 111 所

雍

州

府

卷

Ш

]1]

門

一級

石

放 此川二 牛 放 E]1] 不淨人不 "安居橋"多十二月安居頭人自"此橋"詣"八 代天浮橋」之微意乎一神社多有。反橋,是表。 一諸人之所。往 在 男山 得し [麓|自 渡八月十五 來 也 此 川行 其橋反 H 放生大 男山一 !張水上 故稱 反 會時 有二二 放二諸魚 一橋 幡 社

洞力時 是謂 築」短襉二請八 而 山 >芝冬十二月八幡山 城 二御 在二 與三河 壇 男山南 內 幡宮 安居十 一之境也此 有二大樟 下安居頭屋門前剝」起斯芝 邊草繁茂倭俗細草 樹一是所八 $\dot{\mathcal{H}}$ П 则 幡宮遙 A 朝 夕拜レ **严之地** 周 密地 之

飯 普賢寺谷 之坂 所公置 山 葬場 也其 倭俗 是自 間 山之平 三河内校方 三里餘屈 麓一今有 所 稱 Illi 少寺號 臺此 盤旋 渡 ラだ 所亦謂 或上 三四 11 方寺 或 出 1 城 圖 州 臺 天 神 行 森 基

井手山 二此 麓 7E 手里之東 一井手左大臣稿 諸兄公之宅地

> 有 主 稱二屋 兹乎 也 山 山 敷 To Æ 有完宅 二井手 处此 地 地 111 之跡 之東 法勝寺之寺 土 北 一相 人 秱 傳 產而 後寬 一段 寬 俊寬之 僧 居 都 敷」倭俗第宅 112 別莊又在 有 F. 此 所

光明山 以仁王沒落 薨鳥居今現 在 二井手之東南 IIII 將 赴 任 三角 有 都 一則 於 神社 二光 [1]] 一治派 山鳥居 年 下中 1 3 高倉宮

整峯山 田 原山 在其 路地 在 下禁跨 可二謂二峭壁掛客一者也 其地 其高 原一共山 望之中 步川南二十丈溪 而過登三共頂一則 在二田 自一字治一起一田 华里許 凡 屹立 H 不可下 原 原 mi 鄉 形狀如三屏 鄉 登一絕頂一古木森蔚 東 此 育 共山 與二 下一視西南一是謂 放 左右溪深 他所一 原 他山上比。故和州紀州 行之者 風多緒 江 砂 則地 H 石 行 im 多而 須臾不」能 形至高 下隔二無 程 Ti 所謂 ifij 失少步則 ili 一 無草 俗 此山又傑三 鷲峯山 見時 地一其間 稱 見 不少覺 学 H 他

石堂山 和 自 束 山 在三田 在三田 在 京 原 原 鄉 東 114 育 南 凡 闸 11 抓 刹 H 有 IF. 法 111 一岩壁一百丈許大智寺自 多赭 寺 TE. 石 也 所

源 寺末派之禪刹 |大山大智寺||元真言宗也今為||近江 111

久世郡

三問,水 白川 III 其上,修,供養,其塔子,今在,字治橋南河中島 也到一此處一有」坂一夫進上路則縣不一能一入,之今民 [11] 業一止、取、魚途使、網代理。 叡等憐 一流過者寫 三所々一多製 在二平等院西南一和 二小桃源 凡字治 1E 1.殺住之罪,致,土人,曝,布於河 字治 遭 自,古字治士人遗, 鳳隱, 妻子,之處 1115 三特勝一點 茶人没 此 川其流至清其 派 111 10 四十 制 去 TUI 土人下」網或設二網代流 IX 里許山水幽 魚是間 中字治橋自三西 宇治 111 水一煮、湯 三網代 1 1 島山社 選之地 水上是為二 與正善 · Jj 一治於 第三 im 魚魚

宇治郡

字治川 俗號三米飲 谷 過 源 É 歷一字治橋下一入二伏見一波速起基色如。覆 近 江国 水一歷二勢多橋一經 施機

御 机 朝 **宝戶山** H 雄山 111 任 在三字治離宮東 = 'j: 在二字治東 11 111 現 北 111 倭歌詠,,宇治慎尼,者多矣

道 IIH 星山 仙 坚 時 之岩窟 かは 出。京日先到"斯斯」七筒日之間修"護 于一个存实其道至歐酸 在"御室戶山 在二御室戶山北池尼之山上一號仙 頂一裡或院門主一代二 而難二 法師所 度人二大

河。尾山在 11 一御宝万 任。御室戶山東 川東北 或稱 高尼

池足 岩窟在三斯 111 處 在三河尾東北一山 III iii 三点提供 各级 所

111

大風寺山 在一御室 戶之北一古有,寺今亡山下一 村悉

木幡山 高学 小栗栖山 山 在二黃檗 在三高 任二小 在二木 山之東 率之北 果 幅 1.4 四 川道 北 或稱:關山一方所謂木橋關 福寺之主山 111

任

THI III 修寺西 北

的修子

111

114

11

11: 14 ili 14 闸 自自 是出 洛 東蓮 推 7 院前 延 MI 雍

州

府

志

卷

終

11滑石越

笠取山 在三 配制山上山下1 正山上山下1 在: 配酬, 其山陰本 1法界寺 有一靈氣一伽藍魏二然于 在 山山 下

牛,尾山 在三醍醐 在"一同山東北" 嚴法寺在二山

上」真言宗僧守

小学之 在一件尾山北一白石明神社并白石苍 在 斯山 下

雍 府 志

Till 加

兴式 Filip IL 怎

御。神 1 1 THIS I 1/2 ",就 產 ない 官 神 14 H 六 1/11/1 1 - 17: 145 145 145 宮电行即 東宮 [11] 7.1% 御 知事 產 水源

亦計同中

JAE

次並

新大

====

水

45 Ball ! pil I

-1);

鸠 pill I

小

河

113

耐 THIN 19:41

JUE

祉

匹

等月

地座小儿

小次並二門

新大平片

in

1,7

iffi

引

in

pi This is

1.15

15

MIG

1117

ili 11]

Jill 1 Thin

脏上

11

THIE

E.

積心

產 1

山前

京

1 1

145

神

序

11/5

大

摩須企 生産 日 柳 祭 神 祭 神 · Fi 11 足 井沙座 10 施 神女並主 pill 1

11.

Hill 11

大门京

11119 -

戶,條

1.5

14/5

骨值

新月

首大

11

偷

神田 المار

久慈與智命

Till I

座力

非;

神

波 11:1

W.E.

Thin

[11] 1 11

須

波

144 此

Ti 4/6

> 各門 八

一

145

3:16

前人

道下祭

क्षेत्र क्षेत्र

綱 Li 井 nith

Ill

[[i]]

115

條

45

mill I

座

华高京

11.11

前上

一面海 豐石 您 n.H 各四 出門

内 省 스스 闸

座 月並 次名

新神大

45 pills JAS 帅 1

大

所上

唐

膳 御 水

食

ilt 11111 耐

THE P 加上

A III [3]

[[1] 11 phil 池

ili

Jill I

加上

3/ 火 July I

规 M Hi. 1 h IL 1016 14 ---十人特单 - 151 官事力 ME Mi-n: 111

-1-

- 1-IL JAS P4 Ti 持持

间间

走 H 訓 杼 來 市市 华 加口 師 水 社 八三 雷 前前 御 耐 產 次名 H 新神 前 當大 社 月 新大 當月 石 次 井

社 学名 元大 入(賽~神 类之向 御 名神 山月野"原沙川 田夕神 谷 作 崎次神 神 神 前市 社 加山 加加 前市 社新社 社 社 祉 社 祉

大

歲 中

THE 前

新大

次

或

葛

自

玉玉手 倉

祭

酒

解

市中

貴

布 111 波

加斯

神师

次神

新名 宅

當人市神

鴨 須

合 Hill 神师

4 社 社

1

而一

耐

相名

我 茂

伊

多

丽田

社 社

月

小

丽丽

社 計 社 社 社

新大

甞月 來

次

久°石

河ガ井

THIN 加口

神

足

前

社

葛 野

野 隋 木 那么 JII 島 丛 神 식소 耐 天 月 照 語 巫 神小大 御 社六十 魂 前次名座四

新神

管大

月

社

相名

馆神

新大

當月

次

7]

祉

膧 松 111 屋 神 御 J. 社 神 座 社 次並 相名 省神 新大 當月 [11]

野

前前

月並 加次名 新神 肯大 梅 標子院 宫 谷凯川 华 河門河南 加加

社 社

當大 酒 前前 形 辟元 神名 大

THIS 15

祉

新大

次

别目 四

雅 計

加护

形上

次名

新神

月

गा।

耐

月並 次名 新神 甞大

座

加

伊 高 郡 橋 井 前市 八 加加 座 耐 社 小大五三 次名 新神 座座 甞大

大禁御 直 幡 椋 多諸 क्रमा क्रमा 训前 社 社 二小大 示

形

鳥

田 Hill

闸

社

本一原

社名月並

柿次名

新神

當大

稻

福

加上

座五五 座初纸座座 次单 新大 常月

波

前

示

天 穗 m H Hill 命 社 Mill I 社

宕 茂 雲 郡 於 神 Mills 祉 脏 **掌大次亦小大**

雲高 波 倒 里产 神 Thing 神明 社 社 祉 座新月相若十八次。 相新名座 相名 掌神 学神 大月 新大

型 甞月 1 里产 茂 刀 加加 Jill 1 111 址 神 JAS 所 朝鳅

背神 新大 片 大 太 HE! **掌**月 此 Ш Hill Thin 木 社 社 神 耐

御 F HILL 示 當大 新月 省次 相

+

州

府

志

111 彼 Ji Hill [74] JUE Mit. 小人似跳 : 1-

11 III 1151 前上 新竹儿

座座 ili 科 THI 雅:

旦,哪 Hill mil 1 社 月底

水

度

gill

加士

145 序额跳

111

國

官

III

地子一元ン之

二人

谷 H 稅 谷 11.

升

預 71-

從 iii

人

H 谷 H 2 1 八 合合

從

人 元

朝新

水

pill

加

--

JUE

水堆

主大

坐月

山次

114.5

大賞

明却

命同 神宗二主

145 415

預天 二相管祭一

見

Fi 椋 椋 Till 1/11/1 形 社

綴 50 月 样 nii :][: 11 + Hill 1/1/1 初新市 TU 新大計、座 次背月一三 次座座 小

> 伊 弘 城 神和 Thin 加 市上

棚堂内 咋色朱色 114 合了神 圖。智 孫;神神神 神社社社 **耐: 二 靱針**

[11]

माना

社 社

栗

神

相 经 HILL 社

Mil 前 矿大 背月

she

大凡 凡 延 加工 大 13 利] 形 过 原 或 1 里产 便 11 而上: ATT: THIR 征 股 卷 Tilly 朴子 守 殿 以 守 Ill

批 粗 H 米 11-

h

المان

天 神 屋 HILL 祉 新大座 常月 次

地

Wit Mi

This 1

ili.

计佐

1,11

1 而

加

乃

Till

轫纸

相 祝品樂 1115 .十. : 41; Hill 社 座 天 75 177 新大小大 晋月二四 た III. 次率率 一支 大 北 11 1 11:01

游上

实

計 質大 管月

11.51

受之石野 無之叉古無而今有、之者多此神社部就,一个

烹 哉 并 他 月 冬十 韓神 地 一神 宮 兩 Æ 北 月 社 山 E 北 唯斯 阿 日 舊 剑 在 祭レ之參議 地然當り -相傳延曆年 言宫內 省 護二 後移 人就 皇非 小遷 二禁庭 都 今無: 時 所 古毎 將以易二處於 m 斯 行と 年 社 事 春 式

上賀茂社 構 來三現 茂 レ之然後奉 家氏人各懸 神 F 也凡春 一社也自 賀茂 根 命 鳥居南 雨 也中 一質茂 社 其後四 擬 日 是每年 Ш ,拜二御生所宮 世 四 二來現之時 城 三葵柱於 稱 别 以二神枝 之祖 所 州 雷 月 明 之 下上 四 山 西 神 月 衣领 麓 宮也 日 之中特尊二景第三 THI |構||假宮|是稱||大宮 中酉 一賀茂 御 瓊 事和之人專 一先詣 生 有 13 白 放 日 所地」號 杵貸自: :幄屋,是存:齋宮遙拜 然則 腻 此 於 年 神 斯 二御生所 平 中 事稱二葵祭一儿自 宮 安城 别 大己貴 大 所 奉 御 和 地 拿信 遷都以 神 國 殿 則 以一青葉 質茂社 命 是天兒 春 亦 也 前之 日 社 之 賀 頭

岩本社 神之御 天神 兩 水 故 師 日 流品 氏稱 也故天忍穗耳尊之御子瓊 數十家 且其 特江州安曇河為 賀茂幷貴布 二千七百 有一此 田 尾 良暖群 而 111 白鬚 七 質是天 也業平實方常詣,此二社二 二十善 者牽强附 神帝一 石 所出 尾片 而已參詣人跡 魚 神 代 在 號一 一傳一地 下片 橋故名之神 新 集爲三遊覽之場 石 奉 宣為二第二 利特 忍穂耳尊之皇親 亦 比他 奉」物:請之一今貴布禰社是也依 尚 が備ニ日 乎橋本在三二鳥居北 图 外 丙 山 訓 從一社 社 尾 二省 所 iti 神 則 社 受二弟十位 别 椙 藤尾白太 相比 Ŧi. 社之神 三澤 亦稀 則 會之說 尾 役 供 位 代一天忍德耳尊 祇 澤 不 北 III 者分二領 祭 Ŧī. 然以 拾遺 社 痛哉 古當 12 H 為 領 月 便 相 夫 而瓊 而非 作 瓊 之間 州 社奇附 前三和 福德 末社 朔 日 H 不多然社家氏人有 179 12 **算為一皇太神之正統** 思神素盞鳥尊之御 土屋 13 三可レ 之一 等 時 住吉玉 な杵 H 杵 然於 足揃 邻 沚 有 尊之御 故祭奠総存三 E 歌之秀 14 11 景 若宮奈良社 庄園在一列 尊之祖神 取者 一受二天 津島 一个有二 將 同五 無意慢引 上構三神 一他末社 禪 逸 削 风 之下上 乎然素 照皇太 和 11 也釋 世 歌 競 神 也 國 馬 间

称二人。為一兩神化現一

命十 元 1 | 1 將紀船 年四 iji 船守一授一賀茂下上二社從 4]] 11 守 . 1 分。賀茂下上端 月造 於賀茂大神一奉、幣以告 "賀茂下上社」充一愛宕郡封各十戶一天 他 4: 113 宜祝等把 三位 延門三 依 三邊都一十一月 SIE 三遷 六 月 都 造 三近 间

祭四 4 明帝 三奏與 元]] 年十一月二十一 臨時 1 1 Mi 柱俗稱:"兩蔓」國祭四月中申日是始:「子 日也始二子欽明帝, 告有二神夢 祭乃十一月下門日 川有。故 而始行之 11 4 多帝潜 响 官 淮 時 鄉 完 R

能古御所 即位時 料子 ..地神之始,奉、勸二請上賀茂,是為山山 一以三皇女有智子一始為 岩無 古任 以 15 一說瓊 M 大宮 帝 完 = 14 地齊院之舊址也未知。就是,延喜式日 紀凡三十 三 三四以代 親王一者依二世次 で杵守為三天孫二而始降 1-1: 平城市 四 大神宮齋王 南一云或言在主雲林院村一叉云常 人 111 .. 痛王. 至... 土御門院元久元 与ii = 帝位 一篇二諸王女一十定云 简= 內親王未 三臨斯 嵯峨帝 城 域 レな 為三前 放 儿天 宮一 是

字喜田社

11:

1 1

一質茂

一所調

西賀茂

地也三

配

中第一

北

有三陰陽家安倍 蓋烏尊第二安倍 流 11/1 是睛 門里 呂第 明之 木 安倍 1.15 H 11)] 也个 1-浅

大宮 賀茂 街 之子 根命之苗裔中臣之於流也故 路 孫加 也放 前賀茂條下所謂大宮本社也凡大賀茂社家氏 土人之氏神一个洛西 秱 言 大宮通 朋设 一川先詣 111 大宮通自二此 社儿奶 先品 此社一世误為三大 神神 151 職一人天兒屋 前 illi 何 人

稲 荷 川放 亦號二有栖川一者乎 址 說斯社 謂二有柄 在二安居院筋達橋 所別 川宮 品 一凡稱 藤杜崇道盡敬 三有柄 四 响 二 前七 川者 前 天皇一也故 11: 有 山岩 111 咸纤族社 號 Wi 11 111

下賀茂社 於三此 位皇 於 幣以告 三 邊都 所 家為三帆部 武帝延曆三年六月造 라 · 祭二升途 其內廣庭是木南家交為 朝類 耐: 四 怕 五歲童子一降言一個福 施回 一其餘社職今多絕古從二公文所之事! 矢然質所 合。流故或研 紀宮 十一月 一日本國 或 "紀朝臣船守於賀茂大神社一奉 作二 專奉二神道 造二船守一 然三大 ins I 台 洲 三社務 己貴 小云 piji [11] 授二下上賀茂從二 iil qui l 义稱: 或似三二 里戶 少以此 城 也級 111 州 即广 御 處 11 一質茂 11 化 耐 副或 一賀茂明 木 前 紀 111

補遺 携歸 浸二折 武帝 炊御門二條耳敏河是 七處一是謂二七瀬秋一 其水至清冷而溢流參詣人先臨 >有」之應二人之需 為一納凉之遊一林問 晦 超二越夏月暑穢一之義也其以前自二六月十九日一至二 晦日社家出:河邊,建二五十串 之內乎今總 依…舊例 以二公文 法華八講之式 邢 F 日,稱:,會式, 社家各修:,神事, 斯間 中村 也氏 依姬 社 充二灑水之用 |是為||人王之始||下賀茂社稱||御祖神|奉 瓜一叉洗一麵 鸕鷀草葺不合 一有片為 自自 一者也 亦氏人數家栖、之每年 人有,數十人,住,, 紀杜中, 又岩 在二本社 当斯 有二五百石一河合社南 一斯時山徒 處 一社務東帶华三拜 子一而食」之凡洛內外修 南 一獻二葵蔓 iffi 议 號一者上傳言 一乃建 自尊叔母 所謂河 假 也 店水上構、楊酒茶麵瓜 又 床賣食社東 來一斯處 角 毎 身 合一條土御門中御門大 F 年 - 思古到 - 修 歌人 命 依 事が 冬十月十日 四 姬 有二住吉社 也 :|被事|脱 殿一而待 一汲一御手洗井 月 按延喜 為 菊太 当期 京 初 有 洗 師 申日 倉 夫 邊 御手洗 m 鴨長 良暖 與 式 W) 三茅輪一是 之云 叡山 秡河 產 放六月 類無不 悉神 葵祭 日 面 來聚 明 賀茂 電 有 水 有 井 जीव 領 出茶 7

> 此 加 社 座 不 乃 本社 111

良 木 社 古在二一 乘片村 門 比 良木社一个移 本 社

西

則 地主之神 111

河

合 日先拜二斯 社 或稱 社 -小社宅神 一而後拜.本社.是為一恒例 也上 質茂社司話 F 質茂

社

八 我社 在二本 社 北

競さ小 飽き鳥 祉 在 下上賀茂 河合社 有一此 東 社

御蔭社 其儀 人 御生所 乘二羽車 稱日 一然下上賀茂社新改造日此 在三高 ||御蔭祭||自\是名||御蔭社||祭 一神官悉出或騎馬或徒步各 古毎年 野下賀茂神始 四 月午日 發二造刺 來現處 社亦被造 使 勤 而猶上 三供 H 有二 祀 三營之一 奉 今無 部社務等 祭禮 賀茂稱二

落葉神社 也 梅宫是也然則藤后族子社乎族子贈相國藤百 之皇后也帝 在一下小野一號二落葉大 有 ||藤后旅子||又有||橋后嘉智子||按橋后 明 神 傳言嵯峨天皇 JII

高野明 Ili mili 城 光仁天皇皇子早良親王也案舊祀。天照太神 愛宕郡出雲高 1E 三叡山 一麓高 TJ: 野神 村間二御處 社 JAK 蓋是天照太 社 11 按 延喜式 in 也

雍 州 府 志 卷二 神 社門上(愛 岩 凯

御

原之衣 情 併三祭 ii 乞勿結 諸寺一預修 Fi 於 良 三辦宮公主 問 即二出 太子 F. 非 年造二親王遊 一將ン塗ニ歯死 下一斃事是十月 忽使者復命太子喜日 E 大 灰头 [11] 三白業一緒寺 和國 付 池 H. 不。盡今受二嚴 朗 - 勢州-八 清 藤和 11 丁: 參議五百枝子淡路國 陵一又建一社 其时 和語 恐而拒」之獨善珠納」之謂」使 一種組 太子廢將一受一致太子遣 Aii JIC. 11 衙逼然務巫 為一守宮 天 譴 此度債 之又幸 我聞二師言 郤 1/1 延 1 祭之凡 月帝如二年 所十 六 年 太子黨人射三種 不 迎親王 1 効而終薨 [ii] 所 祀 被三忍 安城 一便於 间 云 世 抗

赤 Ill IN :1: 來三丁川 亦 早良 答言芸艺一持三月 石在上時習清凉山 [ij] 11: 王刹 本一覺 途無, 恙慈覺歸 在三赤 否須 日 寫 事情 管隨 品 111 柳 矢 星在 一赤山 海波 THE III 引譯念佛 例 311 100 11 地 思將 世世 作 是成 日三泰山府 石 ini las 明 别 山元元 11.19 不動 Hill 羅刹 现 支 坂 71 那 形一或寫 水 TF: 1/1 ili 前 亦 是人 · [i] 名 此 111 II: H MILI 約 山 [] 師

親

3

作 學寺

天

1

修學寺村

則牛頭天王也三月

Ŧi.

H

有

加門

天滿 1 大 き 7: 11: (IE. 村一 乘片 村三 月 Hi. 有以然

-1-自 禪 賀茂之條下一 111 師一宮 万天皇 慈照寺 : [ii] 村共行三天 但北 任三白 川是瓊 自 川八八 1 iil: 々杵貸也十禪之義見二于上 一然意 月十三 谷 П 有 11 公 17152 沙 1: 寺

牛宮 應 Ш 行谷 川川 洞 相 天皇 神中 在二知思寺 加 作北北 JL 白 月 114 11 儿 怕 11 TE 杜中一或謂 1 然 1 三野神 守

務場 H 堂上清 氣皇大 1 1 地 KII 神 日高 公之兄右 III. 致 41: 暖 所 刚 1 H 浦中 11 宮之 神神 院從 本显 水 任 h 少辨 後土 Li 谷 山 但二川 內害宗 加號 AH! 1-15 H 位富子之筆 仙川 right 河 中傳 Ili الا :11: 11 光之安而貯太改大臣 門院之庭館 朝 始 祖り 宮天照皇 3 12 4 17 3 É 在一神 1 3 水 天皇 额及 谷家之筆 下賀茂之末 也 加 之炭油 也以 高子者 大 日本國 此 館 1 儿 一樓門 111 · HI 11 上三十 此 也太 外密宗內宮 11 者乎外宮源宮宇 大 礼 BI 野川 111 112 111 有 元官 有三清 1--定府 公之室 徐座 竹 大 元 木 水谷 源 天 pill! 木八 最 pul I 溶真 宮

吉

田

日

在

三神

图 原

此

社

興二

南

都

养

H 條

社

一同

靶

11

納

言

藤 樂

Ш

陸

卿

院

永

延元

世

一姓

1

部一依义之吉田

家

爲 中

二加 臣

長

弟 E

右大臣清丸

一清丸意美丸子是為

大

清

九

四

為 迚 時

家

將

以誅二入庭

時

思

有類

以三神

道

一傳

· 合幷官位等執: 奏之· 中臣 又以二神籬 天兒屋根 鎮魂之神一 一八神所謂 一十八世 在1日 州守 天兒屋 世大織 於 尊足產靈尊大宮賣御 如意嶽 公之母 安城宮內省則 是以二二種靈寶」傳一皇孫是為二王 命十二世 正印 護驗 吉田 本國 之大社 ·孫常鑑· 池 根 也 高 尊奉: 鎮 改一中臣 - 傳三天兒屋 神八齋靈 1 後土御門院文明十 皇產靈尊神皇產 魂 部家 大連改二下 孫雷 八 天照太神勃 輔一佐 night 主 大臣命 為 殿 卜部元同氏而 小社 命八 一條所 膳 根命一故是 亦 二族 裁 津 作. 部 神職皆自 原氏 高事 神事 心府神故 司 三川 姓 靈質现 仲哀 廳之西 為三中 六年 大織 祇 - 凡二十 代 為二神 館 天皇 主是 天 兒 留 臣 皇 此 以 111 Titis 木 神 西 樂 天王 瓜等與 爆竹所、爆川御吉 所地 假宮 ン遠 祇 坐山山 城 年 日謂二御 園 大 間 則吉 始 社 明 神 朋 奉 安前 野山 瓜 城 成寺一崇 4= 神 神病 田 官 明 國 出一預南 在二木 頭 社 愛宕 神 幣 噢於 為少 在三春 皆 在 天 則 奈 近 赤 吉吉 牛 那 斯 良 北

吉田

jiili

樂岡

自 祇

兹移三東

山 平平 尚

古 府

在 義

内

產

質

PUR

也此

柱 生

則 產

王始 瓜大明 三帝與 雷神 頭 H 神 H 京 現二 樂 社 天 社 耐: 即 八王乎八 神傍 學開 間 東南 西 以 瓜 而守 水 南 四 生山 推 日 寫 北 一延喜式 一六月十 三皇前 祉 月二十 二枚 說 1 是 漏 此 神 部 圖 寺 地 一御堂園 樂 吉田 京 家 E Ħ. 四 去 說 福 Hil 图 H H 大 1111 地 E 1 有 瓜生 有 === 11: 神祭 不 原 白 Th 道 加 H 野 山 同 長公 11 mil 樂 社 4 也 岡 座 + 安

之方 111 稱一官位記一不知一其 故 或謂二年德 書 前 ーシ 聖護院兩 FL. 灰 点 調也 三供物 必紊…斯 村 中世正月十 一然又 1 3 間 處 地 是 入二 以三 因山東 五日 ili 莱 术方生氣 禁裏 此 旅

道之祖

賜一卜

部姓

+

道之元

屋根命

市苗裔也

孫|治|豐章

原

二社之

外所と

為:1皇帝

家

熊 神 野 里 世 以二 一勸三請 權 111 浮 兩 現 居 9 大 那 TE 僧 生生 東 為 智宮於此處 E 二施 良海 山岩王子 THE 御子 畏 大 士 放 留守 爾後等持院領氏 相 也 傳 職 当 岩 景德 王子 天皇甚 公叉敬 者天照太 乃能 共

天 愈日 Till 1 4 则 -F 傍 社 服 177 抓 任三周 到 之是而,大鷹鉾 成神院之字二元 山台 是 ル かん]] -1-邻 バ ili 朴 H 人 Hill 内 行 院 秱 祭 之神寶 本劍 ijil[1 形器 授 館 上泥型大 Li in 景 水 先

大將 之宮 30 M. 33 illi 鸠 150 是祭》星者 IIII 在同间 你 之粉 處 11 古京城 以 為三征 說 1 1 四 古行飢 力 將 有三大 也 時 八將軍宮 Ŧ. 城四 一是東 力 力

能 111 們 刊 埋 標 尚 Pic 減 勤 FIL 僧 院門 1111 IF: 在一聖護院杜一弘仁 此 11 儿 之院 此 一种 庭 領 41: 111 LI 三月十五 亦 FI 號 年中役 河防 乖 H 護院 11 11.5 寬治 15 然 书 Jisz. 第 415 UF 2 3 - |-H 朴 111 城 41: H 寺 村

惠美

須宮

在三下栗田青蓮

院門主之境內一相

傳

停

文文

大

稻 ful 一个大 皇社 1E 炊通 间所 舊記 水 4 村人修 处 niz 院 一崇德天 村 二稻 TH 荷 16 皇 111 nin 邢 Fil. 於 R 大 炊 行

illi

東

稱

景

This 二个

之處 大 III HII 捕 Title 1: THE JE. 们 公遗之田 茂大 心 H NJ 地有三被境 pill 也古在 -Jju 之名 護院 村 jUj 一个社

古任

= 115

地

- 也

矣

W.;

II.J:

借

談

大き 万 献之帝 議宮 11: ifi 17.43 之死後 诗 11.3 1 1 Pin! 则 有 华人居二 13 霊土 1) 人祠 相 Fi シ語 停 小 JIL: JU 稱光院 常 獨 Ni

> 院之住 AFE. 1 1 们 北 ifii 和 Lif 高 江江 111 造之一 也 周 别是 然俊伯 爽商 师 1 大

天王 抓 J.Fi TILK 1 1 27 水月 路 社 小路 相 洪 之行何二一 1E 活板 者大笑凡自 当省 -11: 人一渡 此 死 H 天王 1 Ji 三條 作に許 ifi 前 11 Li 神祥 - | -北 首多 1 Fi. 居之前 Pi 11 行二黑谷門 11 11 111 倒 1.2 位 1:17 10 1 3 也 洛 16 削 华 方 1-道調 1.1% 行為居 i 自 不行 133

梅 当 在三白 (iii) 之所、作也始 11 在一下東田 橋有 人家之後園 1 下聚 H 近世 口 ifili 移山斯 一也是 []] 社 Ili 處 12 東 tij 抗

Mill I 人 得 [1]] 111 水 也 和 三神 偷 SE. 10 社 天 皇韶 後元 [14 記 1 1 ii C fj: Hi. Fi TE. 勢人 亭建武 = JIJ TU [5 言皆 女命 社 则 原船 [治] FF. 111 之一相 本, 兵風此 [7] Hi. 11: 10 E Tr. E 栗田 初 天兒 傳斯 -1: 德方 片 [11] 加上 三一 惠美須 (ii) 1-1 儿 局 亦 大 也是 分に 福 相と Mil 1 1 命 11 兵 宮於 介 光点 7: 水 111 -E 栗田 一代質錄 lix 悉為三島有 ナル 14-三居此 1: 施 111 11. 命 11/1 10 PA: [[1] B 11 -' . . 從之 E 是 11 H 馆 社

颠 14 41: 東 ili 八 500 三儿 night --加 式 咒

撫而哭之質問

明

一時レ聲 天降二 王子 彦

到出

上國

素盞烏尊乞,取天照太神髻鬘及腕所、纏八 神號曰,,田心姬,次湍津姬次,濯.,於天眞名井, 齰然咀嚼 朱雀院長曆三年八月定為,二十二 社之內,所 |今考」之宮殿雖」有一大小之異一柱數寸尺粗 乃索:取素盞鳥尊十握劔 北白川東光寺其跡 表..紫宸殿.故後世雖...改造 院一昭宣公藤基經 也西少將井則稻 或謂:感神大王,又稱 竟往者有二 活津產根質次熊野樟 王子也第三 口汝等誰也何 一為,此神社 勝速 簸之川上 11 市杵 而吹棄氣噴之狹霧所 illi 老公與一老婆 H 島 田 西少將并也神 公尊,崇斯 11 m 天忍骨尊 姬 姬 移 11 illi 凡 時 清 打 為哭 武塔 一者誤 神 三女矣 和天皇 吹 聞二 折 10 H 棄 坂 為 神是 與二紫 依三其 社 新 也 次天 11 茶 命 唯 瓊 11: 1 凡 之 旣 10 謂 貞 後 日 貴命也 ン被い石 地 有二一 在 則 日 苑 行 稱:1 少將井. 第二第三神 々斬ニ 酸醬一松栢生二背上 以待之至 釀二八醞酒一幷作#假庋八間」各置二 有三八少女 得」酒頭 此 女奉『吾耶對日 祇園 官符 日偶置 童女是我兒 少將井尼後拾遺集作者之隨一 耶 神 赴三 **劒** 此所謂 對 津 其蛇 至 無所 寺天台之別院而與 應以二觀慶寺一為。定額寺」則名二祇 六月祭禮時 院 爪櫛 各一 日 三神與於其上 一年 吾 圳 海 之義乎 脱 -而 域 槽 也號二 山門慈惠記 年 果有一大蛇一頭 jilli 飲 免 尾劔及少缺 為::八岐大蛇 隨 草 サ捕 也 稻 醉 1111 強 」刺於」兹於尊立化」 奇稲 故以哀傷尊勅 杏 我 田 而 劔 於御髻 蔓 號 稻 姬 腫 自」茲為二 117 與始在 ...延於八丘八谷之間.及 加神典旅 Hi 日第六十四 二威神院社一異 尊乃拔:所 朱雀院承平五年六月 乃 HH 如 尾各 故 肿 相 乃使至脚摩乳于摩乳 割 則 所以吞今此少女且 所 孔 一鳥丸四條 所在一少 有三八岐 遊 也園 恒 三裂其尾 曰若然者汝當二以 我 以 合生」見則 口 11 哭一 支 帶十提剱一 有 槽 也 赴

III

如 盛

丽

Ш

妣

生神號

而

段 卷 則

、素盞 一座第

烏尊也第二

東八

牛頭天王

日

天

照太

神

後

宸殿,相同世以,昭宣公之殿

二營之一其形

模

年

移三威神

瓜生山

者往

欲

丁學乳

الا

天

7

始

跡

於

播

域

明

氣 五

狹霧 H

神號 濯

吾勝

北井

Tin 大

神 则 政

怕

所

將井町

故

祁

之中

寸 至

簡

於天眞名井一

H

津

根 日

命次 三正哉

女五

男 次 所 御

合 天 生 統

视

慶寺 融院

行四條 111 從一員 1 1 114 告:本社 第层式之版 所 11 :11: 第三神典 極个處一祭電喜三年始 H 作 11 11 忧 於 II 1) 100 pil I 湾川 11/ -[]_ 111 11: 前 1 长 13) 财 小礼一豐臣秀吉公介 以 \$1: 條京 I li (首) 之式 於 J.L 本山 1112 節之山 公 外 J. J. 河河 10 加 Ti. [[1] 1 3 邊 杨 14/5 4 捌 是是 削 沈 الزار 1] 送一灌 返本 · 年或 後国 315 東 一篇二日 近 Nie. 上山 於 之從行六月七 小小 111 गाः ihil PIL 好 11 姚 111 計画 是梅 الزار 11 **月擔是謂。渡回** ill. 行 [11] 15 三水 山二二基神與共同 -1-111 午後梅 (共 吉末 川 院之复翰而祭 北 資源 H 行义憑 113 百三十石 四日祭儀墨十八日 於 六月七 11: 1 1 功 三聚飯 是蘇 五條北今謂大 移三三 容與 1 lifi 前士 第 遷一神於旅 院 院門 上方 11: _ [ii] 選二 河河 三神於 This 於三族所 H 七一是然 池 11 人 == 朝 pill I 後 與 **社**旅 H 延 1.E 寫二字務 劉 111 11 所 於 午 R 水 11.1 所 命 納 埃一个雕 FILE 政 之例 非人。夜出 後三社 所 Milli 年 融院天延年 前上 退一种於 假宮同 渡 1/1 此 基神 之始 於 所 Ti. FF. 夜又如 行 宗與 极 73 [][[4] 股 月 凡 石 於 作 與於 pil 1 地 11 10 浙 先 ij. 1-闽 所 编 一次 於 111 後 航

苑 人々懸二茅輪 家各懸二茅輪 11.5 IC. 徒 座面 日 將 儿父 E LI 菜似 來 All I 北 心云 經典飯 思 加 二教 [[i] 三行 迎 額 於 依 源民 H) 一件大 4 114 質而 巨 川家蘇 之是 16 学 H 作 化 某一性 [11] 其 附後歷三八 待 K 前十 1: 茅帕 之然其 之前 いた 117 1 道 自一好 宜 似 児 个炭 而蘇 Ifij 1 3 法 八年一來 135 不 111 小 K 後 人下 行演 Dil. Ŧ 一門之其兄蘇民 今將 何二時 13 之所 17 大疫蘇民 11 蘇民家一將 位 等 此 來依レ之 疫流行 東黃為 19 111, ilij:

美御前 與官受福 見 祭二日 殿 座 11 是亦攝社 神中 也古 元上 [li] 11 [ii]]: 任 111 E 前 所 IIII 71: = ンない 水 个 版 -- -木 大 其 耐 己 一社家說云素藍鳥 之中祭 141 1 71 命 殿 111 東 月 ifi 侧 111 領所 所

氣毒神 作王 11 泉 地 耐 11 1 社 如此 市 界=口吉 拉 处 11: ル 加上 间上任 同上在 17 1 1 14: 凡 一度是 前上 有 與水東。置禁門 间的 所 ALC: 處 PH 一之人 141 度整 按 古山門 1 1 先品 inf 收 然則 原 蛇 illi 11 之所 一般国 侧 11/2 Fi) [前如 pla 化平 計然 111 之事一则 始 臨之 Z 大

斯 振 **遂建** 俗 等 関 乘 於 ン之調 ン之世 調二藥 振 乘 Ш E 肝 大 源 栾 置 於

疫は 祇 疫之疾 園 有 >持法螺等之物於板 說元 社 社; 殘者 山 病 任 代宮面 四御京極御 祇 - 疫伏與 放謂 疫鬼降 PLI 所と 慢門 山 面 祭二 旅 伏一倭語 伏 一代 114 浮藏貴 町一六月七日祭禮 之神 北 畫馬 傳言 也 相 一而 所一 近 按是亦牛 所 揭三社 放 11 此 記 故 前 之者 1 则 頭天 日三基神 則 Ш 到 平 兒 王乎 伏所 今 日子

祇 靠 進 園 座 旅 中一每二一 每年六月七 小 中之神 所假 前 將 昇,出之,執行 神 於 **洪式** 旅 三弦處 井 ·頭天 後置 宮 所 之室與於 行 典 座 寶壽院侍三神前 **日午後靠二二基地**則齋場所也在三 一備 王幷 二天王幷八 假宫,又遷二一基神 一遷畢時 二供 八 社 育 亦 遷宮 约 王子 僧 乘 御 泉三神 也在三京 1/3 三腰與一供 阿 - 同 梅坊 屋 王子之空與於 兩神與於東假宮 奥人 唯有下執 -奏幣唱 如 丽 T 極 此 興於 噢 候 奉 四條让 大呼三聲於 小 則 三假宮前二 THI 行 派 將 nill 4 與二梅 北 星 存 非 副 南 前 本 御與屋 之神 還 二假宮 到二 北 社 坊 於 桐 声响 兩所 好 各位 一之異 於 四 が技 功 各勇 南 條 於 illi 凡 頭

> 則 闸闸 拜二空輿一也 111-何 通 計 有之子參詣兒女不 元 司 神之為 獻 三供 物件 所义遇則 燈火於空奥 敬之可也獻二供物 知此 mi 龙 街 一先拜二假宮 之食 米 於 |空映 设 學途 夫

官 者 戮死 眞僞 神而 俊 實之事 放畏 共 発·其罪·未〉知·斯 殿 也昌 不、旋、踵依 - 叉二二價 調下救 在三京極 後數:義經,誓人不,為,追討使,忽受,神罰 三偽誓之罪 ili 四 ン之為い教 必盟 條社 罪十一月二十日 社 三神明 祭二 者上 或 二偽誓之罪 調 何 也凡 神 im 冠者 示シ無と偽 简 俗誤 買り湯 殿 各詣 者 一个 FIII) 平 二土佐房昌 然元 物 稱 此礼 11.5 3 议 文返 11111 不

院知"斯社事"。

夏禹 然失 其時 須 雨鴨 地 水 一則於 王 之現 在一四 所 河 廟 洪 之言終異僧 身 相 水泛濫使 11 于 乎 傳 為 東岸 人王 原東 時異僧忽然來告言 箫 一滴 八十 寫 H X 勢多判 問一放世 建 主 寺不 三夏西 異之思 一代後堀 官為 見寺今日 阿柳 一時 雏 於 河院安真二年大 為第一日 北建 11/1 ジジ 地 犯 旅 ins 疫地藏堂也 水 然則 欲 W 财 為 加 天 異僧 加上 風

pil 111] 派 派 TH 之水 能上 未 长 11 163 归 11 1 1E 忽乾 家家 極樹 然否 三近 世 111 111 臟 The U 郭 行下 学 為 用字 山 行 阿 四四四 財 天 稱 个 行 大 不 作 社 計 17: 然 ji 始 知 11) 棟 則 到 任 塚 樹 11: 今斯 111 大 书 處 Hi 勢太神 和 此 處調 此 III' 桥 處 邊 說 北 信 三幹 1 行 174 今絶 111 例 條 財 怕 後 瓜 天 K 川市 HE: MI 阿 家 引品 in;

似外

惠美 仁寺干 înj. 又問 mil! 池 虾 111 训 T,I 命 須 11: 1.9 年. 漁 FIFE 忠美 之間 11: 宫 須 像 11: 11 得 1 " 波 河海 事景 像 魚之願 二十 須 [:以 在一处 前 沙 云儿 流 11 Y. fali IIII じ之漁 流 得 帰 TH 船 作 H 造 您 一个赴 114 Jill I 版 家 illi 诗門 之金銀 例 俗 之也 inhi 依 恋な 11 則 1 17 惠美 战 ir. H 製文 Life I D). 祭 = gij 1 上水 版 是 11 到 t 1 14 11. 須 學 之是 J.L 之此宮祭 Cit. 游 1 品 品情 114 船 长 漁 人 狮 悄 收 刹 服 41 人品 1 1 1 1 其然 寫 思光 有三架 ili 013 不 10 天 使 之於 Hil 樂放 忠美 茶 寫 亦 红 惠進 之商 Ti 須 岩 此 風 核 魚 須 社 nil: MIT 船 一者是蛭 H 11/2 惠美 之值 iffi 111 [[1] mil: 1 1 IIII 11 1 かべい 特 3 必 K 亦 祭 先 偶 景 須 任三海 派 家厅 1.5 兒 INE 供 1 像 斯 41

> 人 記述 水 槌 [-] JE ン之案 傳 按 足 效 大 路 大 H 本部 二米囊 fali 天 产 1 所謂 Ti 中学 大 jilli 大黑者葛 11 111 大於 111 丽 排 山 娜 刑 1/2 天 12 本 IIII 11 被 益别 111 4 ---クト 171 Jill 也 H illi 征 手持二 11 家 111-

版 社於 乎儿 之取 411 天 11 IIII 少矣 也 女一死 就 123 III. 本朝 針 二米錢 (水) (1) 班 非 111 才女與一繁昌 在五五 iú 時 佐女 前川 之字 此 H: 將 也倍 佛 條 有三出雲前 排 初 之事 4: 北 八 後 トタス iffi [11] 市 红 113 男女 三金 让元 Fi 一個 师i: 傳 111 脏 才人 學出 侧 3 TE 11 13 然其 果 所 11 相 然此為 之云豐臣秀吉 かない X 亦 近 11 出等 1/2 依之思傳 = J-11 是 誤 1 金 二県依 孫 山山 中身 才女 之後 12 1 11 部 师 地 TI ifii 兴 X 不 ili 公移 前 X 1 被 質辨 得 不 州 外 社 1 有 107 13 K 111 13

A PART 141 []; HH 前 此 矢 依 11.1 1E 浙行 一人大 jur 11. 111 前 此 Mi 粒 版 1: 败 徐 阳 1 水 源 1111 HH 位 數 1111 4:11 1/5 世 小 个 17) 15. IIII H 化 111

大! レ祭三伊 原 非 TE. 1111 四 约 條綾 世 何 小 後 路 此 處 TE 1 亦 TE. 初三請 丹波 或 III 郡 人 m

惠美 宫 11: TU 條 宝 MI 茶 正 TI? 人 守 11/1 朴 道 郡

圳

斯

寺

時

移

坂

卿

今人

九塚

是也

鷗 幡春日 所 住 而 權現 斯 稱 南 大黑花 礼 賀茂祇園愛宕 降 構 平等寺因 世 茶 依 亭 ··惠美須大黑天為 松 「幡堂之鎮 尾熊野北 客 依 守 野日吉白 也 所 三惠美 開 天照太神 雙,也 ili 須 住 宮 三

夕顔 依〉有 酮 所 將 m 別 某女 死故 爾後 利支天妙音辨 寓…其名一个稱了有上愈 | 斯社| 而 光君 謂 而卒死則 也 在 美 治 |高倉通五條北|按 潜 而艷然薄命 三邪氣 通 存 雅 、馬一夕誘、之入三六條院 財 三于兹 二東山愛宕寺, 爾後好事者建二小 一者平 天 白髮多賀平 為二頭中將妾 源氏物語多雖為,寓言一令 ル瘧之盟上 二源氏物語-夕顏女者 野蛭子是也 按其身被二鬼祟 寫 幾而 那鬼 又離 中

神明社 在一富小路五條北

八 幡宮 地一日 本 明 好 願 派三 H 寺 在五五 ン催 原院 命三人夫 新 在三五條南 屋敷地 條樵木 條橋西南 凡伏見往來之升 而 興 於一河邊一被人摸一陸 自 其後建 町一故世稱 三攝津 上德寺中一相 今 掘 地地 社祭之一 難波浦」運事 則 一船 、鹽竈 傳左 八 與于 幡 所と 說河 大臣 賀鹽 用之具偶 州口 潮 原院在二个 源 沙上焼 聚 靈竈之境 融 斯 公斯 所

> त्री 姬 見其 會日用 尊之婦也有:子二人:其 明 神 神 二護賣買事一之盟。 日移 而 體則 4: H -在三廳 二都於平安城 鬼子母神 近世 淄 又移 明 Hill 亚 東 大年 時勸 今處 桓武 响 御 三請斯 天皇延曆十 神其二倉稻御 影堂有 Z 神於 記 市姬明 俗 七條堀河 三年 但 明 来 神今 十月 Hin 也 B

管大 住吉祉 人丸社 歌道 知二斯 11 高 地 是善公之宅地一其內 中思須 -J-金剛院并常喜院 之宅地 一凡本朝以…玉 處 辻 東至 臣 也放建一社 守 In 社 社事 今中 亦須 在三油 護之三神一 有:1人九社二情哉 而菅神始遷座之處也俗稱 7E 三東洞院 - 案古是善公之宅地 一間道 有、之今不、知 <u>-</u> 小路 而 除海 祭 津 後世為二往 兩院存各與言宗也 五 レ之古有二神 一西至:西洞 條北 北有二 IJ] 綾小路 神 渐 住吉 一傳言 H 省神 一來之路 TH 津島 為三何 說 明神柿 領 10 區藤俊成 北限 人丸社始 院 沚 院 149 一是則 處 百 東 社 一者平 然則 三阿米 石礼 本人九二 続 然曼殊院 今現在二 心卿之所 141 小 管神 循處 TH 北 在 - -闸 說斯 路 北 僧 1 宅地古 降延之 木 Ħî. 12 路 寫 洛中一 悄 門主 小社 功今 國 地 限 有二

風乎相傳賣。朮餅,人自。古所司之家練勤。之近 礼買來自 其禁脈之法 產完具 也命 與三少產名命 療病之方 又為」攘。鳥獸昆蟲之災異」定。 任三五條 流纤白 一百姓成豪,恩賴一每年節分諸人詣, 斯 松原通 一所用 經二營天下一 之則 III. 洞 院两 除一疾病一云蓋神代遺 復為二 芥生 所 と祭二大 世不 己貴 及高

然社家自賣之

新玉津島 津島剛 护 温度之告 即之宅地 加克 年十一月十三日 也之歌 一而得 Till 神二而號: 新玉津島 神是 相 || || || || 在三五條松原通室 |自||是為||倭歌之神||配||住吉明 淳毛二酸 |而再:真之|則以| 經賢法師 二條歐之三神」價後等特院 刊 三五條三位 祭祀 自第二之女也 于一个不絕 家內制 可来 此過古日 冰二我 三清紀州 允浩 行儿 一獨二別當殿 作了 天皇之后表 為 和 前纤柿本 門縣俊 明依有言 之可來 歌浦 成

至:斯處,悉據後成聊之它地乎

(補遺)布智伊社 在,, 七條大宮,武人騎,馬道司神社 在,,油小路七條南不動堂前,

則必為,異云故為,士者下,馬而過集古武將之維乎(補遺)布智伊祉 在,北條大宮,武人騎,馬過,斯社,

情哉不、知…其實」也

若宮八幡 内 循東 時斯 逐大 □時配前有二大惠木·賴義誓日今回 號二六條新八幡一源賴美征:東與一 レ動物: 請之一伊豫守源賴義奉」 木實落、地忽須」生」前蒙一一夜中果生、葉賴義悅」之 其處八幡太郎義家之宅地 幡」社司佐々氏人守」斯社」或稱"佐 社司仕一道澄一道澄使上選一斯社於大佛殿北五條 學爾後聖波院門主道澄法親王 TE 跡為一西本願寺, 古惠木 始任二佐目 11: 迪 1/1 也 河邊放 後治泉院天喜 旨一部 - 个在三 行》得:勝利 日前二八幡神二子 13 世稱二 な八 大 爺親奉行 是 門牛山 橋相 佛殿別當 佐日 元年依 此惠 門之 傳 拉言

地主權 己貴命也 前一是表一旅所一之微 行也 現 作 少受颜 在清清 古原所 水寺 174 11: 11 道 IL 白 是則 1 日然 111 通 地 11 1: 万八条北 之神 Ifii 神與於經 个石地藏 獨 三鎮守 之所

柳川 新熊 十六日 114 河州 月晦 1 1 it 移二熊野川 日始行三新 11: 1E 祈他 W 11 吉於東山 1 野村 1: 祭 190 後自河 45 後白 11.1 ins 法皇共 元 が 條院應保 持 19 元年 學紀州 十月

雍

現 **今**社聖護院 額 TF 照高 年 林花 能 中 現 野 院 一期二請 于 先達 道 晃法 今掘り 此 勝 地 仙院 親 王之筆 則 地 度 晃玄僧 以 則 御 紀 幸 那智土沙 也 州 何 正再一興之一新 海 凡 後 濱 勝 厭 所 仙院住 築 行 TE 青 斯 能 僧 自 地 野權 代 石 出 松 13

剱宮 在二新熊野 南 傳 F 所以祭 天 叢雲頭 也

社

事

精大明神

社

是蹴鞠之守護

神

Im

古

在

1 8

御

[11]

135

里产

井

い是南 限 111 條一至二北 山

御所 異 挑 第 幡 第 地 軍軍 宮」循下藤 於 也康 宅 於新 レ兹義貞敗 位一直以二八 在 御 永 田義 氏攝關 三年尊氏公使 所 條南 真 故 死云爾後為之寺號,等持 高倉東一古斯處等持院尊氏 家內 幡 尊氏派: 到一个稱 宮一篇二鎮守一个寺絕凡倭俗 有中春 KII 斯神 二御所八 部 日 社」曾 兼 時 問号 有二 建 家內 武 鳩 年 勸 形 1 3 ths. 翔 绮.

白山 荒 前 山 社 冏 權現 此 心心在 在 阿丁 二如 之 自由山 1 小 路 下謂 通 通押小路 町口 Ili 西 通 南 倭俗 人家後園 縱橫 直 一斯 處 日 一稱二白 通

市中 明 在 同 處 則 荒 Title 社 肾 南 北

> 辨財天二 傳 而 王 弱...迷子 潮 不り知 社 三前箕 在 計 -之人先始 在二油 尾辨財 所 條 分解 小路近衛 北 THE PARTY 主 大 自 一者 三迷子 相 HI 此 西 世 通 是 11 北 Li 132 H. 近衞 之末 三河 與相 通今出 程相 祖 也 逢 俗 逢 俊告 之義 水 兒 通也相 H 一祖 111 位 游

相

下 御靈社 邊 岡 一然則 今佐和羅木町 在三京極大炊 御門北 西 113 今 不 斯 知 社 训 始任 處 近德 通

今寺絕 文屋 者 時 神 所 七月十八 乏地 勸 DOD YAK 御 者傳教 靈所 宮田 源 相 請之 下四 御 Ť 一然則今洛北塔 11: 國 氏 靈在二京 大 九 謂 地 日 物語 寺 御 誤也 吉備 為三民 大 藤 御 塔之所」有也未 師之所以 出 原 及 之神宮寺」也 傳 所 靈崇道 廣 八 桐 毘沙門 家屬相 言御靈 嗣 月十八 H 仁明天 火雷 H 創而 天 芸寺 堂 111 FI 八 闸 H 國寺中 之舊記 所內 後為 今兩 皇時 是也 有い 伊 之北 說塔壇 **第三何** 豫 上御靈 初 1-111-烈 祭 等 慈照 上下 共純 三請之 几 神典 ill ill 是 F 11: 所 膝 古在二 水 三足沙 院 也 一基遊 御 太 雷神 之神 出雲寺事 云 夫 柏 門堂之 毘沙 武大 な上 棉 13 逸勢 行 护 追 SE

Till 能 FI 知 道宗 pill! 1111 寫 III 能 之寺院 H 何 蓮 AE. 神 1: 亦 人 桐 於 [11] 1/1; YE 111 彼 傳 女 高 地 1 心 之 iffi 相 所 H 沙 傳 -1 域 升 PI HH 延 nill 111 少 1 人 一个洛 间 這 111

清 11:11 谎 市上 僧 pist 1 آلوا 此所 1E 三興 完 院 pilli 71 pill 产 Tuk III 原 1 光 114 她 1/11/1 此 一义称 1 1 心 御 元 THIN 1E 三寶光 也 1 妨 111 人 清 特 神又問 尊二 崇之 地 IIII 後

荷 荷 不 di 前上 +111-I 悦還 趣前 人實 神 宮寺上人增 任三京 心 為三稲 - 寺名二字 願授 極員 荷 二上人一日 [正] 河 如 賀神」是香奉 整山 一結び交 中 尼天之像 不少総 3 相 SE. 机 傳 彩记 NI I 流 三神 いか 乎上人 斯 训 如 供一 僧 学 **献** # 11 設三燈 途 今已老 景 僧 附 某 與 興 燭 間 矣往 祉 稻

妙見菩薩社 在「京極个出川北立本寺」是亦日蓮宗寺

府年中 HI 111 任京 神文稱 小小 所 極 南 PPI 14 3/ 稱 今出 111. Hill 今京 1. 11 Ti 11 北 11: 徒 村江 Y: III illi 17:19 1: 注 ml 猾 和 111 此 pf. 山宝路,其 元 派上 所 村田 祭二 Til MJ 道 1. PH 天 11 北 副

> 育 MJ -16 术 11. 後 松 1. 111-斯 其稱 前上 = 1-实路 111 T 导 消 加 Hill 11 111 THE STATE OF

任

脳 Ili 井: Thin 耐: 處 古任二 11 條 東 洞可 院 见 T. Wi 11: ·× 加 个不

大川 用等 有験 帰 院 權 泛 院 非 之護法 大 共 上新 H 房 落間 不一得 明神」近 社 E Thip 順 大權 邊一其髮美 脏 地 大權 修 集第 望應い所い期 殿一云爾 好 督九 招 房 房 世是稱 -所 H 清 11: 修 條殿造 EI 一行之神 IIII iffi Jill H 後治 儿 13 紀 於 11 1115 之则 將執 法 知 12.3 泉 44 11 114 礼以之社 像 11.5 二七 足院忠實公 所 其 有が故 X 掩 條 狐尾在と側 = :11: 順 川 竹 其儿 須 H 今在 14 41: 末 肺上 倾 成 於 忠 後 石三所 合三祭 就 11/1 質公 ITT 111 移 1 掩留 内 Ilii 以 成 :11: 是是 115 順 1 pit 1 京 納 H 於 柏 1 1 及 11: 妙 初 家 个 [[] ii 1/ 11.5 持 14

補遺 ·j-レ県 地 併 智 川 The same 處 111 11 111 011 011 斯 巡"二條京 放 11.7 所 所 稱 li.F 木 移 PH. 150 三川 紀世 天川 13: 柳 前 之 17. H 於 Hill 明 小 蓮宗要 也然是認 始在二京 忠實 in z -16 法 公 Tis 13: 1 1 柳 傳 16 中慧光院一所 个儿 Iffi H Tif 達宗 His 116 所 11: 展之 fi. 30

堀 河 本 國 寺 1 潮 持 院其社 H 一子ン今存

 \mathcal{H}

荒神宮 安倍 晴 明 在二 耐: 在二一 條北大宮西 條 北腹 屋

榊宮 准 至一中 毎月朔 兩皇太神 三十 凡 在:柳 古 世一省」之上中下旬三十 H 箇日,是謂二二首日,或稱二旬 每二諸社一月三十日每 宮 + 原一古伊勢祭主之宅 - 傍有:神樹 日二十一日三首日 -老幹數株 箇 日以 地 日供= 祭主 不 im 日 遙 其 供 知い歴 御 拜 省 膳或御 處 御 日 11 酒 供之 幾歲 則 於斯 有 酒

捨山 古所 Ŧ 願則 K 宮 有之之今所、存 藥三神 禁裏」是謂二神與振 在三同處 奥一而 古山門有 者斯處與 歸二山 門 三版 一山山事 三祇園二而 於」弦建」社 訴 成 則大衆 則昇 已也 ン之歸若不 納 异二日 神中 輿 吉

京極八 再三興 東京一子」時白 介飯 勝定院 部 之一應仁 之遂因 尾兵衛大夫 在三同 義持公時凶徒蜂起據二 年 幡飛三楊 rinit 所,以,丹塗,宮殿, 1 助 |修二造之| 為二兵火一被 敵軍立 社頭 敗 逐落 義 走於。兹 燒養尚公命三艦藤上 故 西 · 持公陣 一一義持公在 世謂:赤八幡 命二 結城 中一公大

Ŀ

社

H.

在三京 極北 西 一詳三子御靈條下 祭 心門 亦 同

3,18

州

府

志

卷

神

ni:

所 城 外 國 國 宮 Æ 八 小山 一不し便 八幡以 肥前 幡 庄 在 上謂 1 參計 栗宮肥 陽 京 Hi 依 極 所別宮 神 シン 後國 北 田 際崎宮薩 後柏 TF 1 原院 祇拾遺 -H. 摩國 所 大永年 所 E in in 和 作 Ш 筑 मंग 五座在 宫 削 移二山 図 大陽 大

石座大明神 八幡宮 神明 八幡宮 明 前 127 社 也 有:神領 TE. 在二 在二洛 在 = ih 幡枝 在 北松崎 谷 原 上北石 少許 花 相 藏 傳今社小松內府 兩 未ン知 處 相 各八 傳天 る三何 神 月十五日有一祭 所 111 行電 215 神 之窟戶也 重盛公 担 之所

鑰取宮 辨財 Ш 明 mi 前而 派 神 天 ·社 社 在三二瀬 者平三月二十 在三野 在三一瀬 在三同 中未 一月 處 稱 北 詳 山山 主 日 神者處 有少祭 市 々有」之多是祭 也

大

山

鄞 二石 鎮三時 明 之罪,又時 神 疫一本朝風俗刺勘家懸三 在三同 疫流行 所二 日懸二看督長所」負 作三山木一社 朝於家門一禁三雖 家 說 之朝 E 斯 TILL 於 典二者生 闸 戶一以 人

["] 上(愛 宕 郡

11

(3)

前 刺 大己貴命少產名之二 放 門 1 凡 建 社 亦 1. 召父之命一而ట リリル 1 .1 之意 1 1 便 徐 1113 作 震動 上之旨 當 說 ill)

制 111 1 法 fi'z 任一般 Mi 處祭 113 們正行一 傳 制 11 政元 修 外 法 得

貴布 世也 與三高 顺 训 直 前 遗忘 你 年五月 高 前行 省 (11) 相聚异二小 1 逐排 加 jij 耐: 元水 於 施一也保延六年 FZ 111 私等 船 191 北 道 门兹弘治二年 -之靈 前上 寫 守 是 113 市社,二十二社 在一鞍馬山 大 illi 11 社等社家 寫 神也神代 11 傳 死 三守護安穩 礼 而既二豐氣 段為三高 亡者 言人王百六代 西 說水 重九 七月 礼多 Fil 龙 三貴船神與疾小與 北 illi Ē 所 1-11 il: 11 119 社 伊特 一人 不 水 所以祭而地 介。追以按今九 分 TIPI L. 德 少祭之神二 三之類 常立尊 奉是是正正 E in 1 城州 也是 也第 後奈良院時京 之為 约. 貴船社 完 也又言 313 加 座 机 豐受神號而 Ail 別 有 柯逃突智-第 貴船 月九日 11 113 三市中省 位 三與深 船 然與御 闸 所 高力 1919 fali 弘、仁 第 玉命 兒 2 小 加上

評 II. 文大 14 原 M 祖 []] 所 Hill ! 11: 川 的 在新 之奏自 11. 班 原 167 前 1-儿 11 大原 浅 北 之末 公草尾 來也 耐: 之間 11 1: 賀茂 所 [14]

朋穷 座合循 规 命 iffi 111 31 11/3 竹之御子也 之神

天神宮 ·F. 性坊 見一勝 世稱 レ之子レ時 建 於 少好 11)] 僧正尊意之室。學一文書一往 thin 而然 唱之神典忽進行自 大原摩 于明神祭 在三八洲一相 有三神 在一大 少之四 M 原胸 記一不以間二 心是 一月中辰 傳言此 傳管 於一茲神 林 院 THI H 寺僧 1/1 有 小 校制二清 此之僧聲 年 が祭 n 與即 三月十 B Ti 來之次烈二斯 卷二比似 Di. 此 斯處 MI itti Ti. 诗 かい 僧 11 则 三六 121 山入法 精 不一得 進神人怪 II 冷 الل MI 11

日吉社 人强建者各聚二地 行二東坂本 在三同處 - 异二三御殿神輿 一何年四 : E 神天 月 神宮 中田 H FF H 當 古 前 然 禮日八州 後起山 村

理御 之行 震力 乏機 前 ń 素壽烏館乞以 衙 115 在 三同應 所 (1) 統一流 生神號 正改 则 二於天真名 11 天照太神皆擅及腕所 占理與子 13/ な速 川 ini 11 il: 然門 最 天忽德耳 I_1 1 用行 利川 IIII 15 吹 17 111 八 T 坂瓊 10

源 大 大宫 1E Ti 141 育 11 11 本武 17 300 尼 班回 於 [:i]

4:

Vii

天

3

7E

们

1 1

74

北下

111

朴

宮則熱田之末社也未少知 宮簀姬之父尾張連某死則建、社而祭、之號,源大夫 · 兹娶: 尾張連等遠祖女宮簀姬命 淹留踰 國吾湯市村一建一社納二草薙劔 …何時 一个尾州熱田宮是也 勘言請兹處 月子以時 於

惟 貴布爾社 高宮 」設、宴業平紀有常等皆詠 原業平從、行賦 隱二小野 王始閑 也 三櫻花二一 在二八綱北戶寺東叡山麓一斯處稱二小野一士人 本杉一惟喬親王隱淪之地 一時人稱二小野宮」真觀五年二月薨壽二十六 在,正傳寺村,安樂花者上野上下御前社之 - 居山崎南水無瀬 日遊二河州交野奈疑佐院 ||和歌| 惟喬宮自」 兹到|| 天河| 而 、歌爾後隱淪之志益深 一吟詩 而在原業平訪來處 詠、歌以自造 一玩三櫻 花在 滚 師 被

天神社 が戸々思疫依 地 云 力每 **人羅乎登利茂知底伊波比曾武留牟羅佐岐廼野爾** 元营神別莊 ||御靈會||藤原長能詠||和歌||日志呂多衣能登豫美 在二紫野一一 在一同 年五月十五日有 處 111 之建:接神社於船岡 相 會建二此寺一時門前勸 條院正曆五年义長保五年世上不 傳 上野今所、有之淨土宗光 ·祭依…舊例一而從二京兆尹二 山北一號二个宮 此社二云 念寺

> 寄 レ願則棄 棄置一之物而以、是為一當社之神與一云 為||棄置之義||或作||振棄| 此神興亦自| 古山門有」嗷訴」則答二日吉神與於禁門一其事不一如 有三延暦四 二米 Ti. 三置神典一而歸 年五月九日 為三祭禮之資料 是謂:神興振一倭俗以:振字 之字,又傍有三作 基神 興上風粉翼之下 者之名一說 口古礼 所三

大將軍宮 羽一者也 是則北方之宮而是祭、星者也一說非 在二大德寺門前一凡斯宮在二不 星而祭二蜀關 安城之四方

一則齊場所也

惟喬宮 今宮旅所 繼嗣 者,且案,續日本紀,承和十三年紀名虎卒此時惟 誠可、笑凡定、儲天下之大事也輕以,角力,非,,可、決 小 因 紀名虎之女也惟仁第四皇子而母公 帝第一皇子也皇嗣非二可入議者一然母師子武衛 親王未。誕豈有二名虎善雄角觚之事一乎惟高 一十五年二月二十日薨有二一 一時以二相撲之勝負 在二二股河下松西 之貴二而 在二股河西下松 一而自造真觀十年剃 為一皇太子一者也惟喬 一決之故角觝徒專景。斯社 傳言惟喬惟仁兩親 男 レ髪名 逐関 忠仁公 之女也 人 三居水無瀨 E 次將 文德

官 之者乎今雲林 11 11! 1 停 4) ---E 說斯社非二惟 些,今掌,大 少判 吹 MI 院 116 11 I 高 處 11 德寺 上 一一二十 俗 41.6 小 11[] K 寺領收 三行 ١٤٠١ 俗 番 --4 不 傳 神 《納之事 ジ遠放 是皆認 H 世 親 E 分! 命 俗 想 也是野 mil: 所 卯 調代 III

處元 神川宮 幡若 任一安 賴 光之完 宫 Æ: 居院 三近衛 ifii 111 北 之者 人 通 ili 家内 家後 四 朱 11 往 此 初 喜 MI 東 請之社也 則 E 一相 三个宮 岩 傳 古 121 旅 或問 右 門 所 近 馬 賴 相 圳 光 沂 此 Hi. ili

石 11 11: [1]] 3/11 午荒 挹实 MILE 泽 一大 院 1 Hill . 知 和 水水 或謂 111 IL 手 []] [Jy] 天皇 年 祈 為三 人皇 Ill 然則右 作 Ti. 1 1 11.5 邊 太陽 jį 年六月十六日始 [11] 111 1115 制是 川宇 10 Mill! 布 JL 近 光 心近近 ·T· 校後 形 留 年 11: 16 任三三 景神 組 三月 113 降 ill-一道 11: 所 _]!!; 災一元 育幼州 天 + 石 jų; 別 條 皇時 然 社 П 1-處 圳北 被 HI <u>+</u> 本 1115 平 勸 之女子 贈 1230 THE PERSON NAMED IN 折 為二岩 鄉 145 ii pi 局領 熊姉 人 相 IE 此處 nin 追 折. Hill 所 小 则 TE 位 心 是

> 並今年 先物 ---沼 111 常守二十 f-號 11 前 11 This 八 三章女稻 井子 11 簡少 1 3 稱之名者 History. 也取一見女愛憐之義一附一託脚序乳手摩乳之乳字 石上 - 1-說不 大蛇一依 111 111 羅明 193 前後 思 女工 智能大 說 文欲 庙 始 Ting 茶瓷 ili 上川 Mi H 们. nill! 例 H 是 乎个西陣 oH) 法 州 到 內七女每年 之則尊愛。憐竜女 前 被一不之个既 大 後冷 fali [.; 神 ン有下 = 111 於 喜元年 儲居 須山 者豐石 必將 1 1 上 1113 上、國 泉院永承 ili 有石石 婦之間 通乳汁 -+-= 11 提與 大 否而 四 一一一一一 隔奇 fil-朋 (NE 神之慍 月始 1/1 神 神 13 河 1 11 石窗命 11.5 fi. 194 一質建 之間是謬傳之特甚 闸 然 本 三八岐蛇 1113 现 年六月十 主 W. i-Hil 星不 夫兒 河間 1-1 一故悲之 之 許憐 後移 m 官幣 岩石 與 11.5 我是新羅國 也 儿 脚厚 レ見大師 然則 レ之答曰吾 並撫育之本乳 小 追 所不 六山 174 一祭」之是亦 Jil. 井 乳 13 大 行網 寺 馬 今此少 T 1 1 之終 () 北 神也 命之 13 [ji]

速神社 リル 行 11= 死 八 1) (E 11 经 有 放 13 前 17.00 計 刑 11/2 死人 竹 li: 死杖 刑 部 你 抓 省 一或 社 TE. 义 任 圳 [1]] 三祭祀 邊 二活速祭 135 而萬 弘

而書。乳汁洋溢之體

以是代言

編馬

元是為::刑死人,所:,執行,也

諏訪社 在:東洞院三條南 荒神宮 在三條油小路西

守護神, 日蓮宗寺院悉勸, 請之, 日蓮上人時勸, 計一十置, 日蓮宗寺院悉勸, 請之, 日蓮上人時勸, 一番神社 日蓮宗寺院悉勸, 請之, 日蓮上人時勸,

雍州府志卷二終

雍

州

府

志

卷

神礼門

上(愛

宕

那

雍州府志卷三

神神門下

八幡 在五辻樓

非

il

-j-

议

(a) 3

所祭

桃

親

Ŧ.

内野

七野社 1 III 野稲荷六礼 1-1-13 日 nil: 砂於計 之狀一途得 三 19 11: 火地 本前: 因號二七野社 11 舟沿 野北野 13 前依 10 が一次 : 染殿后 依 111 11 1111 Hi **秋野蓮臺** 之俗或稱二高 能如 之稱:七礼 云衛後 礼依 神之外 所 所順一 三震步 文德天皇真觀元年冬十 說安和年中因二 初自 約三兩伊勢八幡賀茂 y) III 紫野上野平 二是諸人有三前 所,勒二請春 以三白 砂 山神職 砂 樂 野等七野 字多天皇 H 冷泉院 19.1 Mil 大和 西氏 松 Hi

在三鷹峯北小野

JE

杉坂

村

一門會議

il:

四位

守之長子 河 (i) 119 fir 制 這 唐副 他 -1i 被 棚 が 小 果 依 2

北 小野道風社 三炭旱水不 道風 1E 12: - 世 門台 處 争 士:人 法人以 柳二 潔 顺 形: 水一為 祖: 前 一一 in 水

内東問 天德 心夜獻山茱種 二老行立神 物不り知以数」宮司 故稱三來師御供 為三五枚一依」之謂二裏自 連歌 凡連歌之懷紙四枚也 始行:北野御忠, 衝後為:流例 西川 illi 年 之供物 各価二神 八皇七十 レ之自い是為 園寺家之女也住三平安城西 中將殿而 ju 非 上天皇天曆 條右 御供 女則 Mi 四代 是外 一依。年荣花未 是营神 一大御供 管丞相之室也 永 -流例,存-片白紙, 又別添二一枚 相 FI 島羽 フレ 道,增屋舍,附二九年六月九日號 巡风 之嫡子也 所以 連歌 二月二十五日忌日入 堆 院 儿 中古景 盛 天仁二年 二月二十五 4: īF. 開則 レ飯挿二黄葉花於其 右轉之供 對立 未 1 1 一中間菅丞相 詳獨一何家女子! · 年人誤脫:片 南吉祥院里一故為 池上座 11: Tj. 插:梅花一大小供 轉供宮司 11]] 物一一七 有三更白 北 十五 411 道與公 [ii] M K 月 H

會所 婦代 後遷 策 五 上置, 穀葉,供,之為,被詠,,七夕祭之歌 梅院主一 也七月六日出上所、在二外陣 參彼神 之義乎是昔日 Fi. 則入二南門一是謂 於一幣殿一撰 條高 九 百石 日 司 自自 九度是謂一九度參一倭俗 北野 一其餘 上曝之其間宮司 記 々稱ニ H 當計 之男女雖 以二小 女 月二十五 餘 辻 男女先詣 日 人人,內 後 社 東坊城三家之息男十七八歲 人皇八十 凡男女詣 目代拜宮 文子,為:,女巫 文子夫末裔代 稱三秀 …述文章一篇,自書,之供…神前,是謂 ull 火起 日一於一會 二坊城途」 菅神始現二五 二本社 才 な陣 社家奔 其事 10 之告 此此 - 此時 司數輩交勤二神 掃 六月 出 獻二御手水一神寶中松 內內 E 必叩 所 自…右近馬 走而鎮 々稱二仁太夫 火鎮收 後深草院建長 指二神 時 九 松梅院妙藏院德 外陣之煤塵一同 一之神實於 有 南 日斯 レ之舊記 必以一石叩二北門 門外一 連 1 レ之歸い家時各向 佛 處 歌 前之役 自 一之會 叉詣 場一傍三南 依三 西 謂」整信心交 日 ジ兹 八勤二神 條文 時 也也 北 四年八 問并幣殿及 遷座 詣神 又每 為二 叉营原氏 -1 野 -jidi 入子宅 本 松院為二 風砚 П 耐 社 流 領有 之儀 改 職 年六 月十 曉 尊崇 前 地 例 一個 活 其 17 松 北

捧

元年十 盛三於 十月二 日一為二八 有:官幣之儀:第七十代 贈…左大臣 馬 村 月四 月二 一日始 上天皇 圳 正一位 神神 十二川 通 -Hi. 有三行幸 之 日依二 時 行 同 有二行幸一使"营家五位一人" 永延元年八月五日始祭、之 11/3 一六十八 以后 後冷 秋 條院 初 國心 泉院 四 10 IF: 從二一 府 水水 也同寬弘元年 後 [14] 年五月一 元年改 條 條院萬壽 西

神 北 仁明 野天神宮 野 者 帝 然則管神以 先當、祭、之與二 菅神一 時 承 和 在 三年二 一管 原 前 天 之制 月 神廟 寫 請 傍五十步 消 而 依 居 地 使 间 主之神 洞二 名混合而 北 一續 也 天 jjirji 凡詣 H 本紀 地 航 於

和泉殿 宰相 斯 代之侍讀|寬弘六年冬十二月薨八十五歲而薨從|祀 -殿 應 m 博 是亦 聞 資神 强 攝 記 四 社 世 蚤為二進士-Im 孫 輔 從 四 E 之。靈 位 為二 下管原定義 ini 师 市上 融 11 院 也 輔 定 T 11: 花山院二 咨神 在射之

祖,提、筆入,,資士籍,以、壽終從,,祀于茲,世孫太中太夫孝標之子而典籍為、業令聞不、耻,,乃和泉殿 是亦攝社而從四位下菅原定義也定義菅神六和泉殿

一付三段 贬 銀青 日應八 所 光祿 一一歲 羽 大 從 帝 た 礼 I'd TE: 贵 一門侍 自 骨 世 熵 TE 林學士 郎依號 傍 良定義之次子 後 保 三位 配酬帝天德 安 三年十月二 殿社 而善語

彩几 芒 松 梅 iii] 省 展 耐: 机 公存 在二本宮 在二老松 层设 Hill I 元 前上 未り知ら為 40 ifi MI 柳 何 MT 町今 --[n] 1 神 一是號 nill I 小路 也 福 福 部老松雨社 部 大 IIII Thin 政 共

H 他 之脏 大 夜松干 松 走 115 月二十日 雅士 nit: 12 一故為一第一攝社不 た神 年乙卯三月 本須上生 13 1E 也未 同并 Ή. 二本殿未 High 從 12/12 五位 知 果如 -男是 1 3 下渡遇存 你 方一世 1 H 制持 **彦在」任十六年** pill I 1 3 天慶七年正 人稱 #E H 产 建 於北 则 梅宮 社 野右近 pali 水 月九 1 有 上天皇 三年 11 馬場 7.15 图 犯

यां F pill ! 11 雅 li. 大 Iffi 说 15 11/1 1E IE 子 7 ill WE. 143 天 11: rist ! 皇也 之想他也真 PH 四 ĪĬij 1113 11 11 1/4 第二名 上中神 本武 --١٠٠ 所 11 1 19 视元 大 也第二名二久度 祭之神四 ti Si 14 年十 11.'j 江八川 #E 11: 刺 [ننا] 14 in 当 他 洲 IL 本 天照 氏祖 礼 殿 111 名二个 如 是 不神 qii I 行 不 ili

间 縣 十六代 月 1,1 兒天德日命 加: Ti. [1] 日 1-帝 延 11 [1] 有 ij 肝 H 神师 11 11: 本紀 大北 [-] 彻已 年 二六十四 清和 1 3 作 元 11: 云素 年十一月 J. 11 111 此武 天 一件社一攝社 11 等山 四 八皇貞 藍爲館勵 藏 10 原清 1 [成] 儿 物儿 耐: 造士 川始 六年七月 原 共 的 融院 一右瓊一置 有三春日社 filli 所 祭 原 耐: 連等遠祖 天元四年十二月二 之今用三四月纤十 11 十日 浴 18 [74] H 任 之右 贈正 浦士 部社 111 祖 1 学: 1 1.1 111 人皇五 桓武天 天德日 mit: 化 而生 111

六所 本 知以祭…何神一也一說伊勢石清 11 mil I 111 上七社 社 或作 之中 六請 一除二近 四 या 兹 野社 劣 水 111 四 班 训 茂 能 外 松 應 初 尼 1113 21: 等 野稻 怕 荷

-1-

天神 IIII 伸 1 8 杆 年二月 チ 1,1 神 九 1E 十日行 八幡右 大 北 UI 作山 三然祀一社司 114 六所 也今專稱 市上 六社 射 天 11/3 東 神 所 1: 北 ili 村土 14

御 大 將 何. [14] it: 天 前印 Ji 献上 1E iffi 此 任三两 坑 1 14 一大將軍 方之 1 174 天滿 之非 111 宮之 111 1-H 所 此 11 社任 元 4 以 施技 1/2

頭 」之則須」止依」之命 、兵衛 後冷泉 天 社被公行 一花園: Ŧ 院時 社 御 瘦 在三妙心 在並 癘流 一靈會 行 寺南門前 果而靜謐 ,岡東妙心寺南門前 神示現日並 府生時重 岡邊 與, 六府兵士 建 西 心 - 傳言 而祭

第九 稔 筋違橋第 四 柳 東 條 原 社 Jil 九 [] 迁 加 世每 in 蒙太 堂 小 將 參詣者多第 十二派 四京 illi 路 屋町五條北第二 辻子第七北 東 四下粟田 新 洞 月朔日 水北塔道 第十七若 町西第 東是也 京 口山 十一日二十一日此三首 一吉田第 野石 手 行事官內第五 上第 隅第 佛光寺 宮八幡社側第 十富小路五條北第二十 鳥 居 五祇園 一下御靈 in 側 新 第 一條通鳥 HI 上御靈社 八 十八稻 塔 西第 出 社 下 水 側 居 誦 第 日 第十六靈 荷社 神 小 侧 三京極 一京極 路 第 明 本 侧 東

福 王 和寺之鎮守一神是所、祭…班子皇后一也皇后者 之孫女 皇后,生: ifi 在三四 吏部尚書仲 宇多帝 山鳴瀑村 野親王之女也 一是斯邊地主之神而 光孝帝立 為二仁 桓武

> 夫荒 摩利支天王之社也未少知 疾走一役夫於、茲氣息斷絕而 故建」社而祭」之因號::夫荒神二 自二升波國永室一運二永於禁裏」若遲 神宮 小祠 在二福王子宮牆 三姚真一也 死爾後有上靈作二妖怪 内 說夫荒 傳言 III 氷 古 河河 解 故 傳而實 北 月 行也 朔 B

青龍權現宮 平 妙明 岡 八幡宮 神社 在二柳 在二梅 在一鳴瀑村 畑 浦 村

西

北平岡

春 善 日 住吉 社 在二柳 一尾高 山寺

兒季八 社 幡 宮 い所」之侍見悲い別投 天石于、今存一說斯兒文殊之化身而常護山寬朝 在三廣澤池酉 在二高雄 神 護寺和 一和傳逼照寺寬朝 池 水 氣清 而死建以社然以之寬朝登 麻呂 之所三制 一旦引入天不以知 前 也

大辟神社在,太秦柱 大酒 位一又空華日用工夫集日 王來朝時將 說 m 大明神者秦始皇帝之祖 社在二太秦柱宮院中一今作 物部 元是所以祭以石也出以自二奉始皇鞭以不之事 尾與子弓削守屋大連之社也又謂所以祭 |斯神||來治曆 太秦桂宮院主 神 四 也 年 二十五 酒一桂宮院緣 加 哀天 日鎮守大裂 П 112 授 正 八年 旭 巧

416 州 府 志 卷 ---神 祉門下(葛理 郡

放 月三大酒社 गा 為二守屋 太夫赴 太夫其裔也播 角堂子ン今存河 用安 勝造 11 夫 社 ..西國一之次 村 一者亦 是所以祭二守屋大連一也然則以二是大 當 IIII 院 應國 1 將 有二其謂 北 作 為二太子之近 德 必詣 大荒社亦所以祭二 太子之別 舞樂 一者平 斯神社一云叉同 當 臣 也值 in 道 FIF 秦河 今四 战 自 國 勝 在三斯 造 座中 坂越 近 也

木別島が酒 惜三此 整衣 々處 神社 書卷中得 天照坐御 現一也文保 · 高之音 人間」之則遊仙窟 焼、木結、草 THE 冠 ,住卷異香郁々不,見,翁時以為,大明 書不欲傳之伊時 レ傅學士 然不 少一受一斯書一年開 在二太秦東南一延喜式日山 來見一篇 、倭字於傍 魂神 |遊仙窟| 召||紀傳儒者 三年 能と該之詩重 伊時深歎」之子」時木島社 為庭 也文章生英房 四 月十 為以欲以傳一遊仙 一考終大悅歸 其中 79 修讀 叉請曰 有二老翁 H 也伊 哀憐 記 遊仙 之僅暗 云 防 予俊..王家.居..學 少家後贈 城國葛 一欲傳一授之一 窟 18 聞 一閉二兩眼 於 跋 レ之潔癖七日 ル是 一而來也翁曰 說 日 野郡 项 il. 翁暗 而 神之所言 數品 已也然 嵯峨天 林 島 木醬 木 则 三誦 有 話

、兹賽··博識·
也一說源三位賴政所、乘之馬也雖、不、足、取、之載

Ŧi. 一社明 五社所謂 賀茂神一 神 在二太秦東 也有三御手洗河 伊 在三上嵯峨大澤池 勢春日八幡住吉北野是 育 此 一是修 處古質茂齋 两大學寺中 玩處 院 也 11 IIII 则 所 為 初 品 守 Ŀ

斯處,|爾後又移,|今愛宕山上,

義」義貞,建、社而祭、之今不、詳,其處, 後自社 新田義貞愛妾勾當內侍為、尼隱, 往生院邊

T. 大橋宮 在...天龍寺門前四让,松,尾之末社也斯灣一樓,宮 在...法輪寺東北,松,尾之末社也

處

當

長。宮 裏柳宮 **华宮** 峨野 京師 洪 僧 在二同處一是所入納二 在。同處二質院前 在上嵯峨 條通二云 分二散處々一而後所、納二其亂髮一號一裏 -遺勅 | 則野狐 - 檀林皇后遺勅曰 林鳥啄 檀林皇后之拳一也 或作了竹 崩 後須 數 H 野海 形 柳 例

| 定家社 在,,小倉山常寂光寺之中,相傳古藤原定家卿| 日裳明神 在,,同處二尊院前,是亦所,祭,,檀林皇后,也

勸,請伊勢太神宮,斯地嵯峨野也放稱,野宮,故野宮 在,小倉山下椿原,古伊勢齋宮始先栖,斯處,故

櫻,宮 原堤 置 歸 牛 美名於天下,今患」應者詣,斯社,拾二社邊之小石 之車也斯說近」是乎賴業為二七代侍讀一德行文材 宮,主上下…御車, 山院嵐山行幸日車駕過,此宮前,途中有、石所、駕之 於、茲臥、地而不、進行,供奉人怪、之始知、有以此 >家則其病果癒而後始所>拾之石又添 社頭」也斯邊清原家之采地而大井川東南有。伏 一庶流伏原之稱號依〉之者也 在 西寶珠院之門內一說非二主上之御車 ..下嵯峨,所、祭.清原賴業眞人,也 徒而行自以弦此石稱 = 車前石 二一箇石 傳言 二而關白 施 _ m 今

下權現宮 水,尾社 子清和天皇之廟社也三代實錄曰元慶四年二月四 所 山,于、今納,一御骨,處在,前山,水尾或為,一丹波國 明神 隨三遺詔 也傳言洛中若將、有以火災 在:愛宕 在一愛宕山淸瀑之上一或稱二火燧權現 火,葬上粟田山,奉、置,御骨於水 Ш 西山腹 水尾村 - 則斯社 文德帝第四皇 必鳴 動云 是四 尾 H

> 愛宕權 自、兹社家絕、跡天台宗四坊眞言宗二坊知、社事、大 覺寺門主為三寺務 遇突智神 則必得,勝利一依,兹武家專尊, 崇之,遂素盞鳥尊軻 號 用,,舊名,慶俊併,,祭勝軍地藏, 然地藏元無., 勝軍之 天皇天應元年釋慶俊移 而上賀茂南大門村又斯社大門之所」有也然 產火一此 所知國民 神爲、火所、灼薨故有一救、火之誓一座祭二素盡鳥 往 本朝依」尚」武慶俊附託謂本尊勝軍地 現 日神誓曰愛吾夫君言」如」此者吾當」縊二殺汝 社始 在三愛 二座號,與院太郎坊一而地藏權現為二本宮 |日將||千頭||云仍忌>生甚||於死| 在一愛宕郡鷹峯北 一岩山 座是祭 ||今處||斯山屬||萬野郡 三軻 一于一个有一石門之存 遇 一突智神 藏也崇之 放特忌 一然猶 批

松尾神社 本社 北 現 為 尊二座稱 命以,此二神 本社之遙拜所 用 本社 :鳴鏑:神也本殿之左右 也松尾神坐二 在一洛西 南本社 一叉加 三宫四 一相殿 又為 一所〉祭神二座大山 近江比叡山 田心姬命湍 一賀茂別 一稱一中 太神宗 本社 有一社北號二新宮 雷神 像衣 津姬 號二山王大宮大權 一高 手 命 山咋命瀛 皇產 樂谷神 一號二七所之 本宮 津 河 嶋 月 詩 姬 座

雅

州

府

志

山山

城一亦有」之故今從」之

陛下 相二此 Hi 于今地一祭 4/5 验 竹 Fi. 也是日賀茂松尾二神同 遷都之山 N III H 三賀茂 大 所 木 到] 11 守 元 11: 产 卻 大 元上 前上 微之上 Hi 部 云叉冬祭十 十神 兒樹 年 勝丁 111 太子謂 乃區 [12] 水 不 in ME 美邑 爪 11 1: 之秀 為二品 難 之慶雲 1115 野守 水 御 111 師 FF. 温為 月分 和 111 队 H 大將 7.1 水 食 所 航首 14 中, 分土山 京泰造 111 Ti 水 神 水 71 楓林太香於二 y: 年 ~ ifi 延 Di. BIL 梅 四 **这**个雨 計神官祭前 刺始自 門日 大 守護之神 14 三年献二 月上酉 獨 八沙產與 112 秦氏 1/1/4 暦三年遣 七 月 111 北 大橋竹宮櫻 號三別宮 臣 邊 上申日行二祭祀 形 夢告云祭。我 寒陽 礼 即今松尾 色怡 -茂 一分上 等是也 11th 新羅之調一 T 1 宿太子 此林 如 前 哲 如 以 大 依 文 日は 香 推古帝十二年八 111 姬命 陰北 二年 中臣 HE: 联 大杉谷 傳言 宮藤 有 1 ili Ili 夜夢北 當 有 調 湯 也 一汝經 戶羽 二品 人懸 H 祉 諸 天平 义吉 二侍從 計: 獻 É 加上 農 一推 為 魚 ing 文武 ılı 社 Ili 移神殿 去五 加州 11 吾太 奏蔓花 年中始 奏桂於 戸 Hill 備 以告: 偷 式 别 大 E 宿 宮 流 天 4 例 凹 11 鎮

现告口 行平向 色紙 間 業店 松尾 於正 神其 命紙 姬 T. 云 PIL ili 加 探三其矢 石 家 仰 in 康不年 一个义生 消遣 H 神 自 御 幣於十六社 11 地 猛慢 帝 丹塗矢今在 三社 告 位動 ihi 得 上帝康保 天慶年中伐 叛臣 师 往 您就 勢石 愛 見 1: E 古 14 113 ijn |灰||屋上||頃之有|身遂生||賀茂 此 1 IIL 1 11: 11: 計劃 尼 省也 (1) 答 松尾 泰二階帛 in M 必為 日 原純 11 才 水 11 賀茂 用等 nil: 二年深 邊 明達 古當社 進二十 以三當 Pilit 别 二松尼神 ŢÎ. 一子。時 13 113 MIZ. 友 []]] 二二百 K -1-遣 茂 健角 11: 一松尾獨 fall #i Jik 五年十 絁 新三寶亦 神 加: 雕 Hi 生 名 一天慶三 16 pil ! 179 用 友忽伏珠 丹途 慢 1 1 經,川九天覆 11 1/5 佳吉 形 領 位 此國 偷 稱 後 命之女 直直觀 為 11: 79 大將 五位殿上人 ÁI. 矢自 长 一月十六日參議 行。學 23 置 韓衡 桁 年明 I'I 寬平元年 群 水 備 1 紙 八年奉 W. 松 常 一人 河 H 1.5 惶 又於 儿 達於一住吉社 選入 將 11: Н 使 16 除社 1: III. 特丹波國 生依 任 师神 為 供 軍 松尾 出 公尼 上址 话 伊 唐禀二儒 18 是尤依 為 滑用 英 献 11 月 P 成 消 心副 少力 質淡 TE. First 1 別 地 E 都 E 原 任

强

ille 神 波雀部 依 流 有一千二百 詣 祉 >執二舟錢一其衣食料分二與神 由 Ш 放 二流 御製和歌三十首 同六年二月 征夷大將軍 居松尾土人等于神野里, 為, 黃 妄打二魚簗 不 權中納 德為 四 寫 奉:順文一被上獻二黃金百 々弘仁六年二月朔 レ漁三魚鼈 伊 | 至方十町內禁-止伐:| 樹 發 以可 通 松 利 為永例 共 者專尊崇寫 庄下 削 供二松尾 信 部 流 司 旨 石山 矢神 為 家以 漁二鱗 速 為盛者 藤原忠親 至...丹波山 祭祀 分處:遠流 件 秦氏 城 松室 後鳥羽 尾神用一同 介一之由 lak 三酒福神 三社稷神 聊不い恐 丹 並大 一河也 詔大井川渡口准 奉、勅行」之國 波雨 以一南家東家一為 城國 為三稱號 井川 院建久四年十一月奉 罪科不 然近年於 國 丽神馬十疋 一又以い能為 一為一壽命神 九月五 三神 税一給>之天長三年詔當 內為 境一可少停二止 木一剝二牛馬一埋。燒死 果此 者自二 慮 一或又號 頭郎一渡 總社 一横三行于 三彼 日神宮告、官移二 中之輩宜三承 [列 1-: 先例 也早上自::升 鄉 兩 為三酒 絲起 使者一 三稱號 13 工私漁 前 yus 源 人令と 件河 一社家有二 华 一甲乙輩 賴 E 德神 渡三船 釣之 集田 又 朝參 納 當 咖 知 無 領 社 漁

> 道及天 勘解山 者或 世 寶 婦 相 叙 觚 為議 Ē. 兀 為二御乳母 文二云 次官從四位下秦宿禰相有補二神 年 從三位一之輩間 及 人一叙三六位一或為二上北面 今上皇帝之御乳母 又其支族內堪 祥 一人叙 年 始 有 給 29 之彼 位 位 账 內 侍 P 於 氏 加上 今權神主泰宿禰 和從 家 女子等或寫。命 主織 収 五位下 近

月讀神宮 此國 御中主 算是也 神勅 之八百重一也又伊弉諾尊左手持二白 喜曰吾息雖、多未、有、者、此靈異之子,不、宜、人留 日 神,是謂,,大日孁尊, 右手持,,白銅鏡,則 尊, 御子有,,千五百神,又曰伊弉諾尊伊弉册尊共生, 可"以治二高天原」也月讀尊者可"以治二者海 神月神,此二子光華明彩照,微於六合之內一二神 湯 -是謂月弓尊 授以二 降二子豐葦原中國 尊 杜 樹 神代卷日天 在一松尾南一所 次高皇產靈尊亦名高 天上之事: 又曰 月讀尊乃倚 山城風土記 地初 一到一子保食神許 三其桂樹 立之其 祭神二 判 始高 伊弉諾尊勅曰天照太神 座高皇產靈舒月讀 木 天 一月讀 銅鏡川 约 原所、生神名、天 亦 質 此 有:化出 一樹所 號二神孫岐 神 有一化生 天照太 原

祭神明一 枝葉,恐有,天照太神之祟,帝不、解夜华迎,望德太 IIII)jiils 群 51 時 野郡歌院 111 皇后乃依 須 號 一告以 沉縣 告席 宿 nil 君臣共然 13 産ー子弦士ーチン 既臨 年八月造 Mil |興二隆三寶|同六月 剂 3/ 産産 一个主一神 代 道 兹奉と崇言高皇 點完 自 [11] E 災川 邊 卿。命出使二子任]] 少今二百 八月太子 木二 HI I 汝等當 统 知 石漁 神 後 fi 十五町 皇后 七簡國 一太子大恐勢日遣 Hij 焉停 吉公乙等於 祇以治 111 風 你 4 言語聽 時 自 腹心體忽平安也今其石在二筑 1: Hi. 上數 命」駕遊二松尾山南 盤上一懷中 THIS 中七郡 產級 以 月神 為然 il 木一後世 石為 E 年 為一神 H "天下」今汝等忘 "根元 五日夜有:一貴人,自稱 一夫我國者 您於 那國 前 ijiqi 後 inte 三三段 筑紫伊 功皇后 日 -以獻二御 有二 王法之興 H 11 以 主 于班 一還」京日具奏三月 三小 唇云推古帝 二篇 一命一伊吉公先祖 讀嗣一獻二山背國 此 视縣 天護 將入二 野臣妹子 鳩宮 ア之日 神石 王 厨 顯宗帝三年 八殷以 龍一个植 日國讓 子所 分 可無腹 非党還 于三 二年部 此 舒明 神 敦 於葛 嗣於 月國 月 野 神 忍 高 [m] H

齊漢 悦乃遷 語摩 葱然 今此 所出 家 將 Ili 以 浪怒風之難三云 也 日 前 稅 初行幸觀 在一伊 月 石 TI 神神神 我是天照太神之弟也我 城 神 レ移二于松尼南 汝 等一天慶 為一孝神 近世有二 標木去二太子」雖 11 為 抄 和三 细 视 = ::古鹰一寶龜三年八月大風折。木 年始 勢壹岐 年春 」宮以祭」之是乃聖德太子所」令」植機木邊 ル県因と 神石 縣及壹 依 三神石 怎 年六月二 四四 TI 疫之災 夏之間痘 1 年八 胞指之疫 川 延 為 於歌 大社 坐月讀 **茲遣** 忌部 岐島 一命三宮主伊吉 產月一後名 三漏神 必有: 威格. 云是蓋上古 月五 延喜六年奉 Sic 一當社 日給少笏 B 神社 及二千七十年一尚 疫 能祭、我則 巢 则 日宮號宣下同 又為一水德神一新 1117 天 H 宮主大競大輔伊 而可 流行 亦 pint. 居近以水有二泛濫之害 祭四月上酉日也 止美秦神島大中 以謝二 宫 月 L 古應一奉二幣帛以二神 之又作 帝 延石 文武帝大寶元年二 此 災害當一消除 憂之於是月神託 响 石 日給 怒 新 普 仁安元 粉 其二片石 闸 乏遺 於 旅 屋 安產 三位階 1)1 臣清 E な外 桓武帝 海 皇后 占之之月 風 SE 文德 位 於社 徐 老 75° 順於 隨 济 肠 列 为 111 大 个 弘正 160

重 H 種 即 傳 春 学 三侍從 ili Hi 無 太 業 臣社是也宮主從五 一个神 獻 供 和 三神事 領 哥然 二百石也 奉 龜トニ云 四個 三萬 有 位 歲 上式部 攝社 依 之叙 相場 沙 輔 E IE 朝 松 室 稻 JE

梅宮 皇是也 宮白 代幽 立為,皇后,然以,無,太子,而凄々不,樂因 書 眉目如 嵯 子弟而 地 嘉智子并二酒 王一納」宮寵遇日隆登、祚時弘仁之始拜為二夫人 計 小 若子 一者子二社 峨天 伊 祀無」 怠世 高二帝基守 砂 契」前二酒解 勢度遇神主遠祖 在三梅 惠」嘉祥 誕生 皇后 |敷||御座下|居||其上|生 兒所」謂 酒 神 解 酒 子神木 之地 解 姓橋諱嘉智子清友之女也 書為と 人至 以爲 村 解子 年中以 外祖父清友 子 護鎮 西 神 TE. 三臨產 神社 一座神二 北開 人寬和 是也 三橋氏 所と 守所 一梅宮之西 加夫良居 祭之神 月 耶姬也爾後 祖 叉以: 謂 日 孝謙 而風俗絕異天皇 廟 則 酒 應威 一至一个尊崇異」他夏冬 一土人謂…御產所二天皇 必取 命也 四 瓊 解 天 座 祉 クな杵 215 公 抖: 有一好孕 人皇五 小 一寶字年 大 酒 當 者子社 少而 111 解 社 火火出見命 酒解社 祇 神 砂 十二 大 沙二獵 而 rla. 逐以 始為二親 兹憑一神 仁明 同大 岩 大 处 佩 代 岩 子 以 出此 天 後 經 神 若 ---

> 薄家堂上 斷 是定.人 襟 11: 不 四 市 絕 祭 年 杵島 絕同 此家為 此遺 月上酉日有以祭此 自 社 知之薄家爲 寬弘二年 ||明年|可以用|| 月被 之人也 学 風 in 也 二九條殿之家禮 攝 護王 レ贈 社 + Ē 四 社 是也人 外系 三橋氏 月依 式 社 所 位 為 H PI 故 三橋氏 一御 三石 皇八十代 爾後九條家知二此社事 知 願 條院 祖神 條院以來 能 如二舊 斯 野 派社之事 水 一放山 延 尚 所 例 以後 相 倉院承安 來 世蒙二橋 介 續 現 四 祭 處 勒二 月 所豐 IIII

梅** 惠美 諏 桂 輔 御 明 訪 須宮 宮 霊 社 在三六條 在二七 在上 在三梅 己之稱 在二四 條西野 津村 西 號 桂 南 而 條西野 河 田 西 後世 間

處西宮高

明

公之宅

地

115

蛭兒命」者

平

相還紫斯

所祭

二伊非諸尊

也

紀伊郡

東寺 之變 八幡社 **尊容嚴..然空中.大師** 潜詔 |弘法大師|而命」修 在三東寺 內 不少地 相 傳 二渴 二治國 业 机 娜 天皇 之法一于 依三 雏寫 藤仲 時 成

後雄、像當社八幡是也

方名神 宮也 八尺龍 一與三小野 mil: 111 川河 稱 脏 三西八條池 好 二六孫王 1 古征 The second 八條 三旗純 池水 天福 大通 清和 发一傳言源 Hi. -1; 于一个残 年六月 天皇皇孫 1 1 則 一十五元 源 紹 家 洪 祖 之靈化 親 六孫 始 Œ. 王源 鸡

亦 二首神 消疗 女社 治 一致處一首 言消鮮天女 住」之清公入唐歸朝時 亦 栖:斯處:則 在言辩 管 風風 村 闸 院 11: 於 船無法 一始管原古人斯處 後建 レナン 前然 被修工工十 浉 品市 上風忽變 京後 2 初 為完 賀一左遷日 一般將 高清鮮天 地

南神。鳥粉院之靈社也此地當,,平安城南, 故謂,城

石荷 Cali [11] 天 於三東寺門 延喜式 11 个庭」則 神之化現 稻 加 荷 和 130 神 銅 神名帳所 稱 四 泽 T.E NI ·K Si: 御山 臨地 福 迷 斯 119 111 则 神中 一荷石 何 H 111 泻 始 一未 现二 111 神一精荷 東寺鎮 年 芒 E 城四紀伊 が詳 J-11 33 伊 = Hi TIL 守 :11: 何 奈 H 時 11= 各参旨 利 柳柳 不 1 世 111 JL 社 荷神社二 版 則 曾弘法 玉 或 ili fili 以 1

光 間 初 推 原 所 EN' H 闸 心傳 业 午 一之則其 H [i.j HILL 11 非一种位 一之以前先置一少許 生安逸之神也古雖二天子諸 Hill 1-神一者也 **算倉稻观也** 其地 加 侵俗呼 有三供 [[]] H 社出 平公修三稍荷三筒 有三百四 filli 元上 Mil 111 於三斯 宮政 做一提一從三位一云又延喜 P(3) 别 III 置。倉稻魂一故號。稻荷一云斯 114 不之受染院者當 111 人 11 之供单 心僧或 和劉 座 庭店 天神 造榜之資料 學出 個當 別に 數 十石徐一文德實錄 1 1 1 三座之中 - | -114 社倉稻塊下 客人宫 又曰 稱 11 一就三社之所 1 1 買手折 俗 初午日 然今不 用 九日 1年二月· 1 1 社 平 U 飯於臺間 以祭二字賀神 社一云當社者本朝衣 泻 三利 四 有 凡斯 教種 計 所 九川 午 者也每年正 瓊 合 11)] 社 为 前 前十 传 1 1 也從 7111 13 第 大宮 11 修造之本願人而物進 ifn 历党 1:31 又稱二福冬二 _ [n] 前猿 作 八年贈 11 197 1113 拉拉 時レ 和巴 竹石: 训 地 Alli 監察を来下 稱 則 洪坊 HI 之則生 11 = 111 也 TUE 上下 者也个 102 产 是稱 ナに 文德 1111 Mili Hi 7[11 III 名為 以是 政 IIII 語等瓊 企之 H HII V JIE 上長豐熟 農民特 帝勅稍 収 Fi. ナに 荷田 H 也告 in **肺**上 Ti (字) 於 秱 1111

微意也

齋場 東 也 長 起 所 家歷 祀時神奥在と 稻荷御 年 幡 爲二土地 月 旅 所 兹二十山斯遺風也 見二于 移三稻荷 71: 神而 油小 山, 今旅所則芝守之宅地 後 路 稻 -1 荷神 條有 現 弘法大 出 暫 東寺縁 寫言芝守 師

膝 舍人親 稻荷馬 早良 移二 杜 斯 親 E 日 養老 社始 稱 祭 配 元 今處一 一就三共 明 號 親 加盟 本 場 四年 天 一是則 F 在 一月 Ŧ. 社 在 皇 攝 家 有一競 率、勅征二伐蒙古 一个稻荷社 神 自り鼓 時 人一間下所 11.5 泰 社 著二甲胄一 所が葬 か移 社 荷 有二一 シ勅 而 祭禮 社 是 **馬之儀** 稱 修 商 三含人 元地 二藤杜社於 供 一是所 含人一年老而 地一弘法大師 含人親王 撰目 口 騎レ 奉著二甲 說 主 親王 馬供 一之事 是元依為前藤杜之地 一之行粧也故 本紀三十 神 然二 也 今處 也續 胃一始」自 本 早良 上與二諸 今 稲 云 并 稻荷神 能 々續 願 記 日本紀云元明天 卷二云 今藤杜 親 荷 人亦 一得上古之事 有三獨 社 儒 撰:集之 H 社自二山 二藤杜 馬場北 也 12 同 本紀二十 祭 然也 H 武者 Fi. 祭二云 FI 本式 月 於二 也 等 五

> 景道 百 社 依 早 石 相 卷 餘 Till. 良 日 同 一廢帝 親 敬 動五誤 E 天 天 皇又早良 而 含人親王地主 **平寶字三年六月** 之故 藤杜 親 F 称 社世稱: 神 也此 景道 追 算一含人親 社 天皇 含人親王 于一个神 **操道** Ŧ. 间 之完號 称二

香宮 ~地 豐臣秀吉公築二伏見 一屢依い為い思又遷 在一代 見 神 功 城一 工作 皇后 地 吊字 之廟 遷 THI 也 亦上 鎭 於 JAJA 東 AE. 紀 括 何 不 御 分 香 11) 127

御

三洲天王宮 在"伏見,祭",牛頭天王, 著也一說 天武

伊 網高網 勢向 之緣 御魂 百傳 皇后選…吉日,入…齋宮 質 願欲知 天照太神 度遇 神 天 顽 琴喚二中 配 置三零 其名 二伊 之縣 向 李 津 世 在 折鈴 頭尾 日本紀日 二淀驛小橋之東河 间 姚 |逮|| 于七日七夜| 乃答曰神風 臣為城津使主,為,審神, 命 m 也 五十鈴宮所 m 加 シ之云 石清水社家說日 請日 為 神功皇后 先日 三神主 41 教:天皇 居神名 則 天 元 年 - jiji 命 依二八幡 正 间 者因 书 月 注 內 (J) 加 以 宿 氾 mill ! 113 mil 1 4桶 溯 4/1 im

水

垂

丽山

或

稱

三淀姬

阴

闸

在

三淀城

西

北

大

荒木

杜

相

II.

州

所 mil 功 1 111 后 2 如 Hill -1: 如它 m FI 肥 前 或 伦 35 郡 舊 元:

横大 11)] pil i 1E 禮 大路 東 未 知 が 何 Tim 北

111:

Mili 11)] 祉 在 八 世 郡 宇 治 橋 14

道 地 雪 上世 1-傳言 削 道 统 也 未ン知り因 何 放 im TE.

橋 縣 如证 MHI. 三好 合一炬 所於祭 如 姚 火 太 宇 郁 神 治惡左府藤賴長公一而 IIII 貴 行: 有 Ili 宇治 神 貴有 福 求 24 11: 川村 寫 因 號 邃 鬼 7E 生 m 福 二 红: Jij 姚 等院 戴 周 鬼是 戲 説 四 輸 世 門

人 Fi = 椋;為 明神 橋 在三巨椋 在三月 姬 未が知 椋 你南久世 知知 水 HZ. = {|| | pill I 11

治

宇 治 郡

也是 约 1E 地 木 神 市野 等 一代之 正. 神 In 张 父素 II. 月分 13 月分 介 速 11 111 後 天 忍骨 大 IK.

> 所、經 PT-穂耳尊 蓋吾 男一
> 矣則 太 名二木)pils 取 Fi. IIII 稱 百 幡神 為 僑 之日 勝约 御統 御 加 -J. IF. 之瓊 不 降 哉 也 吾勝 jul 1 下士放 m 10 著二於左手掌 卷 一因名」之曰三勝速日 日素蕊 無 鳥 约. Like State 3 8 m 便 II: 祀二 共 化生生 天 15 忽

田 ン苗數 太神 中 莊 外 依 天照太神幷日吉社 社 卽 レ是鎮座)勝境第 成 П 尺其 就 吉二座也 在二本 院 其 上有:自 是亦 Ti 利 市平 東 山苗處號二苗 H 何言 北 第二高 羽矢 三州 然則永為二 一种 境一 天武 三須麻 活 陽院 老翁來現 塚 也 天皇 神 于 帝都 Z 加 一々又橋 少个存今鏡 11.1 云斯 ifi 圳 一个称三石 カ 113 俊綱 地 之守 Ti. 化 H 伏 E 金銭 渡 天 見山 浴 丹 H

大原 柳 大 祭田 姿岐沿 我為二 今我 HJ 诗 天鹧 神宮 天 则 在 TI. 神宮 仁孝遠 太子 三字治 弟 崩 世 HE. H iit 置有 傳言 且文獻不 開 五 遇 13 在三大鳳 足 則 信 太子苑道 所 JE. 為三天下之君 能 德 ·祭:藤原忠文 等村 永知祭前 才 沈王 ルル 平 何敢繼 不知為 租 唯愛 郎 13 THE C レ之而 我則 The 三嗣位 一也然謬傳 我雖 亿 Mills 一何 丁大態 為 巳大 神 平先 Hi 不賢 7 H 111 YI 不風 帝立 - 平核 11: [1] 约

雍州府志卷三 神社門下(字治郡

、棺而薨矣於、是大鷦鷯尊素服爲、之發、喪仍 然聖王問:,我死,以急馳,遠路,豈得、無、勞乎乃且伏 我弟皇子乃應、時而活啓: 兄王, 曰天命也誰 大鷦鷯尊聞,太子薨,以大驚從,難波,馳 知、不、可、奪,,兄王之心, 豊煩,,天下, 乎乃自死 太子日 亦返」之終餘一於往還一海人苦」之云々太子 J經二二日, 尊摽辦叫哭乃解\髪跨\屍以三呼日 帝 朝有二 之命 我非:,天皇,乃返、之命、至:,難波 颗從二 海人一套一鮮魚之苞苴 弟 王之願 一乎各相: 讓之 旣 到 一克道 能 葬二於 鷦鷯 馬 留 苑 日 道 焉 時 我

調 五日有少 苑道山上 | 矣大鷦鷯尊則是 義牟 ·賀利 祭奉: 在二字治橋西三町 12 金銀幣 祭日 12 12 R 許上人傳言 供奉人誤以有二金銀幣 仁德帝也每年五月十 笠麻呂之廟

田 原社 三田 原 天 皇 原村 则 座 光仁帝之皇 天智 天皇第二 親 111 座 施 基 皇子

青龍權現 在一下醍醐一是則護法神也又上醍醐報恩院

天

在

大塚村,此

處氏

神也

中 水 本 有 副 權 現 社 此 傍 有 三清泉 依 之報 院或 称

萱尾大明 地 法 命 敎 界寺緣 一也每 為一開祖一丁、時准 一以下傳教大 法界寺之鎮守 則斯社是也然則所 祭二大巳貴 神 年九月五 起 云 在二日 師 日野家宗卿建二立法界寺於 所」贈一家宗卿一之樂師」為一本尊一傳 野一上人不少知少祭 H 有 :比獻山之例 三祭禮 - 泐 河 部 神也 H 家 吉祉 一按日 領 H 野 野

每年九月九日有,,祭禮, 管神, 而斯地之氏神長尾天神 在,,同處,則所,祭,, 管神, 而斯地之氏神

也

笠取明神 岩 白 青砂 妹於 起日 石 也 官 石 大明神 次妹田 八 禪 市杵島 心之間處 幡 大 一伊 寺天授庵 其前 豆國江 心 在 在三音羽村 姬 有 1.笠取山,未、詳、為1何神,秦安 姬託宣曰 々有:大白石:突起又東山 在二小山 而胸 島一垂、跡云々依、之則嚴島 一源禪 社是則白 肩 村 神 吾妹於二山 師 斯 也笠取明 之所、住 石明神 處有 |溪川| 其水至清 背笠 而今有二塔存 也 神 一社南 則 取 宗 T 有自自 Щ 像 所 〈基嚴 市杵 神 垂,跡 亚 水底 島線 島 庵 次 妣

七十

ME

宇 初 在三同 宮州 處 郎 所 朝網之所 レルス 妙見 光海院 : 徐告 也 机 机 傳 体 11 之神 作

神宮 川イ 14 屋大則 天明 征 神 市中 儿 11: 在三两山村 大七村 山科宮四 111 科宮四 14 座 之內 凶 也 也

二宮 在...聚病野, 三宮大明神 東野村之氏神也市...西岩屋第三宮,

上人再

三興斯

派三云

八幡 日岡村之地神也

1 幅省 州陀 ١١١ 三然之二 所權現 姓字吉 利 一約修 故自是世 任上野村 似之三字一个是二典板一面 手村 呼此宮間言利 未 4: 伐社 知 後於 祭 木 制 fil 俱 冲巾 八幡 與八幡宮 之內有言

iti PIL nit: 也為 大明 行物 父母宫道 in 遊送云 三斯卿 一每年於一斯社 有二法華八講 一 修寺家中與三條大納言實方則忌口八 加加 在一動修寺村一所開告社 徒に対抗 而是 物 修寺家之祖 醍醐天皇之外 也 電 家之祭 21: 月四 十年年

神明宮 在,追分西,

| 諸豹大明神 在 | 四宮村 | 山階十八卿內之第四宮也俗

出 一者是認傳 儿 延喜第四 也古 諸羽 10 也 作二兩羽 此 依 一种四 -然則 宮」是謂二蟬丸 大兒屋根命拜

會弘法大師歸朝時所,將來,而文祿年中高野山木食青龍權現 在,,安祥寺中,相傳神體以,,瑪瑙者,造,之太玉命而為,,左右扶翼之神,者也

緣起等今在"古沙汰人之中竹鼻氏之家"天智天皇社 在"御廟野御陵之前,上世陵村有"下司天智天皇社 在"御廟野御陵之前,上世陵村有"下司

辦別天社 在"陵東陵道山明王寺中,斯社

前有

711

泉

日吉社 在"同處一六所大朋神 在"北華山厨子與村,伊勢

但

浅

1:

H

八

施

三所 後白河院 乃 棚 三鎮守一所,祭二賀茂 别 加土 在二東野村 在三三宮村白河 松尾貴 -11 - 空也上 诗塔前 船 三座 人開基 11 TH 光 寺 141

則

部 別大計 Hin 基據太著 = 禁門之守護 则= 在三滑谷時 一甚崇 斯社 二相傳 折人菱之幕紋一个山科上豪 途家門富有子孫繁榮屏叙信 **鸣**差 前致 天 (皇時 IIII 91 石山

是也 智 倾 則 一何年祭上之 後攝津國 前前 一為三三段 聖武 在 天皇天平五年伊 温 其 下郡伊豫國 谷 一段是為二大山 神代 卷曰 越智郡物二請之一此處未 伊弉諾 豆國賀茂郡三島 祇 等 神 拔如 則三島 嘶 明 神 明神 神可

現

相樂郡

幡宮 財 天社 在三同 在二井手里 庭 東山橋諸兄公宅地內

同 同 辨財天社 加上 社 王臺寺」具 在山田 在一笠置寺一元斯山地主之神也 在二木津川之東平尾村 原鷲峯山寺 言宗僧守」之 一弘法大師之開基而

三座 延 H 前 號 座 神 日 日 命而 則天照皇太神也道賢上人依 本神幷金柱及岩戶開 在二 一所 同所 奏シ之 謂 笙岩屋日藏而 東寺道賢上人始登山 神親與…上人一有…問答 遷化後再蘇生奉二 一于、時當鎮守 權現之命

荒 神 宮 在 原南 椿 井村

211

999

1: 1

100

卷

神

nt.

門

下(相

樂

郡、綴喜

郡

綴喜郡

遇

八幡宮 則正殿 鳩嶺 岸 大 則 發、光之地一實靈區 貞觀元年詣二字伦神祠 筥崎 部 世 兒三歲時神 木工家權允橋良基一准二字 居覺見」之則東南 誦言密咒 釋行教居。南都大安寺,斯僧俗種武內大臣之裔也曾 幡號一云傳言貞觀元年秋七月八幡大神移二鳩峯 漸到二山城 師 於 in 應神 · 效差:刺使 鎮: 市市 一則其處植、松而 歸二王城一我亦隨行居二王城側 說昔白幡 則 三字外殿 在11男山 欽 玉依 天 州山 則 皇 夕夢中大神告日 託 天 心東 姬 日 石 崎 其夜又夢 自 也 四赤幡四自、天降二子筑前 我是人皇十六代 三字 清 三十 、氣長足 其社規 也敦便錄 男山鳩峯上現二大光一教凌 水地 寫 坐於豐前國宇佐宮一而 一夏九句畫說二大乘經 が標以跡 一男山 年 佐 姬尊則 魏 冬 三事 中大神告日 人然矣 洞規一个」造二六字新殿 久受 法施 1 肥後 或 至 正殿三座 稱 ン今存依 表奏之帝 神 二雄德山 一當、護川皇祚 學田 菱形 功皇后 後嵯峨院賜 師見三我 八幡麻 池 中八幡宮 成 之得二八 那河郡 過退民家 是到 稱 則認 西比 二始 枢 呂

雅

各著"裴代」是亦僧衣也古僧中苦行人或著之祈薦」善法寺田中新善法寺於"八幡"稱" 從 [[1]] 師 源 多豐安陪等 革故 前自三八 刺 來紀 Ili 1 1 跡 為三護國寺檢 圓等亦 家制 皇后 # 1E 渐 也山 於 4尺 仕,神人以二網或布 善法 101 近 也此 氏幷大神氏互勤二神職一古有二八社家一善法寺 い於い今別置 話 幡勸 二宗廟 卯 iI. 1: 征三韓 に黒奥三 三然脚 一特尼 著之故世稱 li 等 学 -f-中多是紀氏 請以 fi 喧園 門主非 JE: 之同八 則 校 田中新善法寺於二八幡一稱三三門 山下 之祈禱一善法寺新喜法寺修 徐 响 僧 同 前一 以 一時多斷三人命! Hill 流也 社是當山地主 僧令い守二護國 西竹東竹等是也檢校別當之雨職 JF. 345 俗姓安宗為二別當一始自 第 八月十五 所,在二當山 僧证 所 二島居 幡 而武內之裔也大神氏絕合伶 八社家内田 10 淮 |軍堂上人| 然於|神社 著之緋衣 127 IIII ** 之故稱三裘代 為 H 著。排 、裏御 八幡宮額 有二 氏 响 故放二魚鳥 也行 寺」自為二 一放生會 神 ilii 中元 nit 衣 大同 1以1此 ılı 樂 教弟 也每 腹 族 為二 小異 信 這隻 任 レ裘行願 一公方家 八幡宮 一護國 傳言 其衣色 此追 人山 年十 宇 僧 國 理 社 寺樂 也 卵之 正益 Ħ. 寺 依 己 井

> 東武 · 被各然也近世誤 家說此地元久世郡而八幡社之所、有屬一人世郡科手 而喪 最 鄉一凡男山 徐神事不」追"枚舉」神領於」今有二六千七百石 皇養老四 勝 -30 一每年上卵 北經 微 延寶 道 年始執 之麓自二河原村 以南級喜郡也舊 III 七年放生會之料 趣能 鄉 於 中有一放生之事一故 行爾 當 為三級喜郡 辨六府幷諸役人等參向而勤」之其 <u>П</u> 後久絕 修レ 之者 一者乎 下三賜禄若 社家內 115 修 又 H 此 ン之云 中特数之詩 法 干一再一则废 (w) 記之所 社 元 除一社 們 IF:

若宮殿 水若 若宮 郎 大鵤 -5-宮 館 ilii 往 號 在二者 等也 在三若宮 三字治 處本社長隅 1,7 刨 皇子 之左 之右 仁德天皇是也 是 - 是亦 -是也 應神天 應神天皇之皇子 應神天皇之季子苑道 皇之姬宮 11: m 所 雅

住吉社 在二本社北

武內社 號二上高良 在一本礼 HII 神 内殿 一是也 西 北 叫 是所 武 内 大 臣 III

高 良 神」武内大臣以二千 TIL 115 作八 二住吉 東 幡山 下自 珠消 座祭三武 珠兩願 从上人 14 Hij 少 者也是相 投二子海 放或號二玉 [2] 良 111 移 斯 處 良 明 西

凡斯 耐 表 三船形 而建之者 机

特尾 前之所 也 兒屋根 社 三勸詩 命之三座一也男山地主神而八幡大神遷座 在八 幡 - 也 Ш 此外 西一是所以祭二國 護國寺并實塔院合三所共同 常立尊大己貴 算. 天 以

乙訓 郡

人我明 神 神师 社 是也 在一下鳥 未知祭二何神 羽 西一延喜式所 載山 城國乙 訓 郡

羽束 向 比 Ш H 女也 1明神 石 城 明神 國 羽束師社 說向口者月也然則 在:|西岡 在:下鳥羽西南羽束石杜 一相傳素盞鳥尊孫太歲子而 座高御彥日神是也 所、祭…月讀命一者乎或 延喜式 母須治 所 載

謂

日向

大明神而本朝八皇祖

神武天皇也未り知い何

春 槌命第二裔主命或 置 日 鄉 社 命皇帝輔佐之神也四座中第三殿而實謂 天孫降臨日有:大功 一子〉時 在 遷二春 西岡大原野 日社四座神於斯處|所謂 稱一經津主命 故帝都 桓武天皇始先遷山 必然レ之第一 一是香取神也以上二 第 -春日神 三天津兒 都於長 一武甕

> 也 第四姬大神 也

若宮 神 足明 帝嘉 者是也 皇齊衡 之山毛今日已曾波神代之事茂思出羅米云 為 條院正曆四年十一 制二大原野祭儀二一 物二請之一 卯依::太皇大后 云大原野行啓起...五條后順子.以..藤氏勸學院生徒 兩 一在五中將業平獻:和歌於二條后,日大原也 車車 前 祥三年 為二王城 社人皇五十五代 在一同處 副二二條后 元年十月戌辰以:山城國神足神,列:於宮社 在一神足一文德實錄第六卷所一載 文 德帝仁壽元年 一所ン祭二 御祈 爲高子之姓 月二十七日始有二行幸 准二梅宮祭一人皇六十六代 鎮護 太力雄太 而建」之叉謂五十四 文德帝仁壽元年二月二日乙 閑院左府冬嗣公執奏而 辛未二月二日乙 E 故高子乘 啊 神 也 二二條后車 - 江家次第 代 ----12 文德天 說云 卯別 小 明 以

明 少祭三何 神社 神也 在一奥海 印 寺 村 毎月 有二 連歌會 一而 未 知

小倉明神 倭俗某土地所」有之神社是稱 之義乎所、產二之其神地一之人總稱二某神之氏子」 在一大山崎 北圓 期寺 正氏神 村 西而 是土人始 斯邊 之氏神 輔 也

州 府 志 卷 = 神 社門下(乙訓 郡

雅

一片也 LIVE 稱 111 印札一其牛王之字以 位 1:1 - ipili 二生土神之印第一貼三門戶 産 洪 神 地 上生字下之一 之義 也今處 im 勘,加二土字 12 神 障礙 社 有

部 15 宫 年行教叉因三神託 行教 信訓 之院而近世為二律院 言之者也離 SIL 二統前國 No. 清 学佐 一再選三男山石 宫 和 神領 天 宮」則奉二神 皇真 一雕宮之稱號元 有二八百石 视 元年己卯南 清水 i.E 一離宮 一先移 對 詞神宮寺 都大 一斯處 宇佐 安寺 N

4: 神神 III iii 11: 此行 依 天王社 明 之移 神社 ļij. pip 九月轉二讀大般若經一雖宮神宮寺僧徒 之豐臣秀吉公始築二城於斯 八 王子,西號,天神八王子,供僧每 具上梁銘簡子。今在,本妨,本社雨 二伏見山一本丸二九跡石壁子、今存矣 在山山 在二離宮傍一而所、祭二大山祇 在山山 崎一 賀茂春 崎山上, 創建不以詳以為 H 兩座也故 山頭 命 一然水利 日修二 ...何年 養老 三帅 也也 座 來 東稱三東 主 一斯處 直接 不 便 序

間戶

[ij]

111

崎角

方陽戶

始斯

M

社在:水無

141

THE STATE OF Ting

計劃境

. .

年為

二洪水 漂流而來

::斯處:山

继

二社於斯處

一號三陽戶明

神故

就此

社一个自

此 临

> 业 為 Ili 力是 īhī 界 浴

非 凡 日社 H 者長 旅所 也手 菜 子在、家然不、楊、聲 日 曲 拉 T. 携之一又鋤 馬一爛之則有以果故 數莖一造二大竹輪一雨村東西 後所。受之農民撰。其種一五穀中多 品一覆二口 重之民間是謂三居龍 也自 内 木 事吉也案日 種と 成 | 平於」 妓社司器中之難種 一預經 修 持上神而從 彥遺二 屎於稱一而退走今俗言重、屎 一後諸民大 新雨神 妙姓此 神神 一意而率二行輪 則表」故二長髓彥首 在一样 之則 鼻一是間二覆 歌等 農器農民 各携、之從、後供 奉神興移 ...營之一門戶禁二開 1 地調 杜 必成熟事終入 有三八 本紀 一年自二正 呼二也伊万美與 行叉五穀雜種各盛二一 相 一種屋一个設問二样 標 十五. 預造 J.L 少 神武天皇於:此所:計:長髓 面一欲。不」使非人氣一個 此 四 座 筒 - 兒女及六畜於他村 日神二幸族 思见遊 月初 分列 H 夜漫幸想子 JI: 音一放揭二帶於 13 12 1 1 手掬」之與二農民一然 所 1 3 秦之其引 UI 行 日 入二学内-川之物 城 不打 12 至 至一兒女雞 所 12 一之微 其符品思見 III 社司 州所 H な一是混 逃者 朋方其歲 至 LI H 者其歲 以二 万二 Tin = 泊 神 大 四 職 大竹 持 片 IIII 1/1 食 4:

雑

雍

州

府志

卷

一一終

凡祉水 茂 主社 551 座和 一座棒 伎 社 座 井社 - • 座貨布 御 --座 加 鴯 木 社 島 社 社 ___ 座 座是也 松 座 尾 33 社 束 座 石 社 稻 何 座乙訓 社 \equiv 座

在"山城與」近江 境 共 疫神五畿 在二山城與二大和一之境。其一在上山城與一伊賀二之 與二攝津:之境上其一在上山 內置 一之境。其一 二十處一其內山 在中山 城 一州有二六箇所, 其 城與二丹羽一之境。其 城 與河 內之境上

到信 州 府 志 卷 儿

寺院門上

愛宕郡

延所 山悉向 艮岳-中華 沿山 一之成三雅州 凤 汽 市 141 11 一然 所謂 之刺 沙 大乘院之舊蹟 有 义及 14 am pH 華金 抓 然上人 內斯山 坝 Ξ 東塔 山始號三 創 天台山 又稱。四 训 木 沙 仍 幕春 H 1 11: 华育山之别背二金陵 利 心 之所 一慈旗 獨问 الله الله 视院西塔實順院橫 號 裕 亦不,為一不可,也 有一残事一故或 山城國 H 尚 三延曆 任 學 外悉內繞則無出氣 枝 15 111 也中堂本 ılı 叫 间 三如前 塔 之所」住 爱 一改山 延府 IIJ 完部 有一黑谷一是始淨土專 洞 何樂 年 二旦此 開一迷路一之間而 謂:都富士:然則 也斯 號 1 1 IIII 川楞嚴院是 凡平 也凡斯寺 不師也山 北 傳教 詠二枕下月一 ılı ili 安城 稱一帝都 大 元屬二近江 不 Ш 門號 師 成 四 有二三 或 末 「邊之 比 念 東 収

> 模雖 是佛 二世義 ▶再:興寺門」坊舍今有: 百二十五 世繁榮之餘 三千坊一而有一慧心院源 內東塔學頭 有三數派 與三越前 悉燒二坊 法鎮 院五十石其 真 一造之 國朝 所謂 後 吃之表也 JE. 僧 三世慈 含 且 倉氏」對戰日信長公大怒 法滿 覺院 徒 一節稍 缺 你 似 放 院流利 是此 每二院一各領 領三百石 2/1 致 が 僧徒 大師 肚芽 信 周 4: 雅 檀那院 Im 西塔 作 院流三味 116 义 學密宗 入雕三列 141 B 明 Ē 字一寺産五 覺連之兩 至 近 BL 二十五 制品 111 之也 院 院流等是也 亡滅 寺僧之與 ľ II: 北北 Fi. 10 -1-H 好 11: 古凡 千石之 石 今代被 後 流 法 後 横 長公 岭 113 流 111

林丘寺. 孤生 院定 惠心 西 木像一并有二 年天台山之麓拾二 平素宅 1 西堂為 西堂修 替法皇 "緋宮」天性質"禪宗」後水 在一修學 之御製則染二度筆一供養泉 戏 後水 レ之鐘銘黃葉派高泉作 fili 院山 尾院宸影 一剃髮號:林丘寺照山 小後 冰尾院 為一寺建堂安正 高妙 尼院崩後天龍寺三 沙 之皇女光子 進 院堯 也 in 元 住 怨法 寺新善光寺 路延買 院 视音 內 彩港 在 H 親

曼殊 11: 三修 FAL 1 東 的 天台 門主之一 院 IIII 14: 100 1

14

塔

有

郡

法流也 今住號,,良尚法親王,八條家智仁 親王之子

○ 大學院 元播州刺史佐伯公行之所、建而為"比叡山之修學院 元播州刺史佐伯公行之所、建而為"比叡山之修學院 元播州刺史佐伯公行之所、建而為"比叡山之

松樹。在一修學寺之北山, 徹翁義亨之開基也今為二字禪卷 在一修學寺之北山, 徹翁義亨之開基也今為二

王之社, 王之社,

在"相國寺之中,近世有'故移',此地,有"二百石之寺圓光寺 在"一乘寺村,元足利學校 閑室元 佶之寺而舞樂寺 同、上此村北有"赤山明神之社"

法 中電 本尊彌陀信濃善光寺本尊之形模也又別建之堂安 導法然之像 在 寺 三京師 ン之則 高 新 高野川北有: 崇道天皇之社 其東邊 野村 有 町四 成心響地上 條邊一近時薰空旭移上人移二此處 一淨土 專念宗而為 土人怪、之年舊 三禪林寺之派 矣 且 当善 一也

> 之字,則知,小野毛人之墓,大態而埋,土金牌高野村 皇御朝任太政官氣刑部大卿位大錦 累,寄,,牌於此寺,今現存矣 豪民携」之置:家內一無、幾而一家有以 小野毛人朝臣之墓營造歲次丁丑年十二月上旬即 有 三金牌 枚一表 有下飛鳥淨御 F. 原宮治 疾知: 之字上裏面 毛人之 F 雅

蓮華寺 路南 レ碑為 及秀次公」其履歷詳二于碑銘 宋派,本尊釋迦也石川丈山隱士之所、筆有,, 蓮華寺 太守綱利之從臣今枝民部再與」之改,宗門、為,山門 處移此 一堂前有、井號一漱玉泉,東有、池其中心岩上有 俗稱二龍道場 "民部之父宗二一建」之宗二元仕"豐臣秀吉 在一高野村 地一後廢壞年舊矣加賀能登越中三簡國 一然則始在二山下一乎今不之知二其 逼上人之 矣 派而舊在二七條鹽

圓融院 舊在:大原之中,相傳字多法皇暫在:此院,

勝林寺 覺超與 阿彌陀 答一子」時此彌陀 在三大原 檀那院弟子靜 傳言法然與二台徒 為證故稱之 而此 叡山之末 虚遍教 寺也 法論 是謂 佛果空不空之 說惠心弟子禪 本 尊世 二大原問 稱 法 言語 定 院 據

簡三) 过性 1 (二)中天之響, 清殿哀他其聲動, 心彌悟。 法應一乃 自 Hij 办 1,1 曲折之響,世之風 ,古与一管外一世称 4 學節一為一、性明撰文一此寺亦為一之故號一魚山 深時元以 一群 一空不空 10 之子。時 在一大原 或號:圓融院 又稱。尼井門 [6] 至道之極一也遂製二轉記七群昇 而成志,章之,曾遊 大原聲明 依是研 uld T · 空時本質隱二其相 一陳思王曹子建每 拟 陀云 三魚山 忽則= なりに 不完時 1 僧

寒汕院 在" 胎林寺之東由上,本尊屬陀蟠龍為」座良

- 1:

山黑梨木

門主

1.2 j. 之人古上千自脫砂而造之然後追 為言法子之所 有二女院之像一在世之日 11 115 111 13 一後山上一自 是是 門院師 凡大原內河西 八鄉一此 清婚公之女也平家亡滅時安德天皇沒 後暫隱吉田山 · 雕刻 · 也高倉帝之中宮建禮門院平德 能任 是此處為一尼寺 ili に行 然不,人二京師一直赴二東山長樂 。小廳之管內草生村一本貨地 小原 以下安德帝 晋長谷寺,終入二此院, 崩 111 一粉彩 一場二山門 111 及自 東稱三大原一東 一 且女院所,被 所 本约之 14

照高 朋 偏知 銀線 軍地競党 與意為三東 Hij 登一斯堂一修一樓摩一七筒口官 >必者也近世近江國守山邊有二百鄉氏」 其女一 勝軍將軍以三其晋同 有三十八 二卷是又寫二平家物語之所 」尼住「斯寺」自」兹以來其種族代々為」尼住」之后 尼亦不以知」之嗚呼痛哉其內衣袈裟為 造。門院美麗之御容。安。本尊之右肩上,母。宗之。住 [in] 後憔悴愈面之御容一者也然後人不一台 17/2 班川 波內侍老衰之像一也依,之置,是於 1111 寺庫下 但三東山 一是赴二江州志賀東坂本一 河 門近 11 [. 在一台川村河水之南一近世三井寺門主行 川之坂 位 衣袈裟加 納二士偶人一為 石 1,17 111 寫 在二上聚田门川村 int 1: 大佛殿之明當職一依 一個後道 尼後 泛幾而 也 路」此堂周三里 三像上 用物 亦為被 一世人灵」此山 軍山山 從 光法视王 ・ 免シ之此時 ·帝都之訴述,是號於 - 夫女院容色之前民世之所 1-記者也寺院有三十石 有一作 進院 門主人等三台 相線 軍北山上, 自三村中 之道也所謂志賀山越 和武天皇初二年安成1 後世之原疑一提三尼 三大 11 ~水彩 1/ 建 何规 斯院 三女院像|也 之此院近有三 州軍場 本年之位一別 北意しと開 耐之城 1: 1111 11. 16 111 為 11:

藏 机 白 [11]]1] 行 州 华 里 有 向:城州一是山城 山山山 宿 宿 之西路 與三近江 傍 有

淨土寺 显 原照寺 勝寺 物间 拾石 じ設而 也今世 幡為 珍 額 師 殿 有、閣以二銀箔一飾」之故世稱二銀閣一是亦相公之所 政 三 叉出 他二政務一讓二世於 ||襲之|始義政公移 一此外處 軍號三心空 為"開基一方丈東建"東求堂一中間安"持佛"以"八 |專歸||禪宗||遂此處為,寺號 之書書器物令散在 朋 Ų. 三鎮守 東北有二書院 號 相 上茶亭之四帖年是為二濫觴一方丈南庭 古天台門主有..淨土寺之號一个寺絕為 在二淨土寺村一為二相國寺之末寺一慈照相公義 能 一結構 = 新意 國 在:北白川一今不、知:其處 111 々其名存今不り知い其處」 1 相 殿 模二大北山鹿苑寺之金閣 派 [11] - 第二重為二潮 僧住〉之相公 而命之造」器其體製甚 義尚 三慈照院 傅阿多上記二其名 二良贱之家 是謂 東 公 閑 居此 音閣 吊 常階、茶故 三同仁帝 是帝 |慈照院||天龍夢窓國 家臣安西 書院有品 惜哉有二 處 者也閣之第 放稱二 一巧也 玩二古 111 Ш 事人 寺產三 吟月之 四 池 一帖牛 其所 書 水西 東 11

人以二四 自。山 々一種 樹 或 光一為二大一字一存一方十丈之筆書於淨土寺山一今見 大師拜」之日 也古淨土寺本尊 春日神作之彌陀像一時放 光弘法 上亦多有,此儀,俗稱,施火,或謂, 华靈送火,是皆施 枇杷庄 每年七月十六日 東求院龍 于。時此 柿形似三美濃蜂屋一其 土寺村。然至、今此四家無.公課安西氏之家 中 曬一各々之門外一若 七月六日村人各 以...小石.為...大字之微 之大字 筆書 餓鬼之義而盂蘭 Ш 恵ヶ痢苦 一則元祖 等 一安西 下, 見, 之則大字筆勢非, 凡人所, 及也且每年 四人 百有餘松火一點二大字於淨土寺山 寺無」住職」依」之前久公楠 山至三一親院 安西 レ疫思非い如い此之靈驗 I 則八 從之其 柿一會近衛 見聞輩須、為二生極樂之緣一依、之咒」斯 中有山山有以谷高 氏 经 盆會之一事也傳言弘法大師 所三手植 誤以 "山上1伐」松割 末裔落 味 相國 至脈 二此新木一月二他事 信尹公時 於二山 晚 圳 也今其樹大過二一 I. 前人公之家領 他人接三其枝 淨土寺村 纤慈照寺村 上無可入稱二大字 低不 有故場 211 レ之至三同十六日 東求堂 'n 隨二其地勢 柴 川 上處 4 任斯村 今在二 谷 以上家 領 之筆書 [副 11: 13 地 和

Ť, 無片 萬無和 號」善氣山」斯寺之風景西南在二一望之中 上人亦哲 稱二法然院 造二立經藏 尚 11: 再 典之 栖 」焉故有〉塔然中絕良久延寶八年知恩院 谷 說稱二誰 舊 一寄一附倭摺一切經等一寺號 法然上人之徒弟 水涌,出山間,是稱 堂安二置慧心僧都 彼筆高一是皆謬傳不 住蓮坊 所 三善氣 作辦 住 水山 当萬 斯 Fil. 處 111

專念宗僧守、之 專念宗僧守、之 與 不動石像, 分,,岩屋山不動 專念宗僧守、之

如意寺 10 有 在二三井寺後山一也未入知一就是一也聖護院 二如意寺之門 1111 古在二如意山 一而卒於」姓為 11(1 一慶保胤桶遲之地 一寺天台宗僧住 シン 也長德三年 門主 說 女!! 意

光雲寺 南禪寺大明國師之創建而始在二攝州大 坂芝

前山 有、放被、寄、黄鐐若干、且賜、門院之持佛釋尊之像 地一中絕良久育禪 燈之資料 東福門院及女三宮歸。依此寺,故女三宮薨後奉。葬 為二法堂本尊一然後自 禪寺之北|號||靈芝山光雲寺| 此寺建立 一號二妙莊嚴院 寺 一寺產外別賜三百石 天授花 三公方家 災 仲和 一 一附二百石之寺產 尚 再 高。女三宮香 IN IN 時 此 東 福門院 寺於 怕

金戒光明寺 穩之像,是謂以所 池院有二熊谷入道蓮生之像,山上有二平敦盛塔纤蓮 方丈百五十石 石: 寺 本朝三文殊之隨 言非!親鸞之像|山上有 異論」哲措と 自,正月十九日,至,二十五日,修:法然忌 本寺所謂知恩院 放是稱:新黑谷,是亦淨土宗四箇本寺之一 山西塔黑谷一爾後建 | 其石子」今在二西雲院中| 昔日法然上人始住| 叙 |黑谷方丈|中興應譽上人時建|斯塔|為 號二紫雲山 之本尊法然上人像之侧有二 之寺產 自 清淨華院 刻一也然其所,從來一不...分明 三寺於斯處 元爲 傳言古紫雲起 也中世寶幢寺中 塔本等文殊始在一中山寶幢 三寶幢寺之所,有也寺中 知恩寺 幷當寺是也 一引、淨土 自 絕後塔 事念之宗 地 員也四 向宗祖親 Ili 何: 之石 40 信

雅州府志卷四 寺院門上(愛宕郡

處 于、時公方家侍女一位阿茶局施,資料,創,院於斯 高臺寺政所亭,爾後從二知恩院滿 前 生 秀吉公征二伐朝鮮 年既 塔 無,男根,故所、到為,,閣人, 化,,蜂須賀蜂菴, 又事 一依 - 寺之西 レ之中華朝鮮 基僧號二心 有二 萬日 北隅有 恩宗嚴 不退轉念佛 日寫 投化人於二本朝 一西雲院 二小野氏一所、廣 也始 於二 此 之 僧未:披剃 結願 譽上人 圳 一死則 院 來 故 - 修 葬事斯 一難染為」僧 111 H 稱 常念佛 一時豐臣 本 院 当当 H

實懂寺 舊在:中山,本尊文殊丹後切戶文殊是稱:一說此本本文殊 太和安部文殊丹後切戶文殊是稱:一說此本本文殊 太和安部文殊丹後切戶文殊是稱:

吉田寺 長谷寺觀音之化現也公常歸一長谷寺觀音」故靈驗 隨二蜘絲之所以 於、茲忽然蜘蛛降、自一空中一秦一絲文字上一吉備公 馬臺文字一其為一體也縱橫散亂而難二讀過 黑谷金戒光明寺之中,相傳吉備公入唐々人示以,野 >斯者乎今刺縫家信: 斯觀音 二花鳥之形一故信〉之者平 本質觀音 率而讀 之則字義貫通其蜘蛛則 一傳言 吉備公之作也 蛛絲之結綱也 今寺絕本尊 公憂」之 リン絲 本 TE. 及 朝

> 善正 寺也 摘等一子、今不、絕矣於、寺也回祿以後不 則被一置一秀次公之像一薩戒記 改、宗為"日蓮宗一勝字為」正者平 家成卿之所三建立 法皇等於 法勝寺西 月十五日 寺 關白豐臣秀次公之母公瑞龍寺尼公為 號 左頭 |金山寺|行>之金山寺在||雲居寺北||而藤 一此寺藤家保卿建立也有二供僧六口承仕花 二妙 泛惠山 中將藤隆 -也云々今按此善正寺再,與斯寺 銳之開 夏朝臣來談云善勝寺者在二 基 曰應永 三十二年問六 m H 道宗 水 及二修造 國 一大檀越 -1

神龍院 九江 傳 兼 好法 屬一角 桩 (a) ::吉田山 暫在 禪寺」然後建二此寺 此 F 院也 一吉田 社家 小部銀 m 修一神道 俱子 為 護摩-相 僧號ニ

部家,也此院在,虚空藏之靈像, 期處,聽,神道於下智福院 在,吉田山,空海最澄於, 期處,聽,神道於下

此院而非,神龍院,也

敬田寺 舊在:,吉田山,兀菴中興之開神光院 同、上元神宮寺而今為,濟家,

基也今寺

絕元

新 長谷寺 為…吉田 祖神 在一同 宮寺 處 山 隆 中納 言之所 三創 建 业 木 今 视

田總持寺通用之地也世音與,,和州長谷寺, 攝州富

寺邊 今岡 近に lik II: Pali 寫 V. 樂師 1 行 临 到地 別當 则 村斯 fili 北 偿 年 建二堂於流止處一然依」有二妖 故古來無 苦南 此 一始在三賀茂寧倉 號二法雲寺一始在 洪 1 地三井寺 以二賀茂大明神 水 il.Y 漲出堂宁及佛 見一丁中山 三拜,之人,此堂始 間滿院之所 一个雖以在二周崎 _ f-定親卵薩 品 記流 賀茂邊夢倉 依 间 佛 11 也花園 樂師 戏 惟又被移 推古天息 THI pL 智二山 小 本 房能僧 像 世 DIF -門鄉 延曆 秱

法 川谷 -+-レ今不二耕種 113 57. 寫 Juli. fili 小 含明 临 像今征 脖子 加 之僧也中古斯邊 1] 省: 手, 菩提房 The state of 々有一寺院之遺址一九重塔跡民間稱二塔垣一至 所 任。岡崎村一天台淨土 記 川川 11 班 111 水 诗 加 生成就 西教 僧 有一行 慈意 一是稱三六勝寺 都濟學改 寺 故西数寺爺 和 勝片間成片成於 尚 自河院 illi 13 是則 1 行幸有 法將 僧正覺深 法 其 功之 勝寺絕 寺一承曆元 本 二供養 勝片之事 - 好延 西教 號二大毘 寺建 行樂 月分 則 年

補遺

覺深僧正號:大毘盧含那寺,菩提房僧正濟覺

改為法勝寺云

之所。建也有三六口供僧一然一 將藤隆夏朝臣 者乎金山寺中古在二个東 依 供僧等動行於二藤家成卿所」建之金山寺 之則今東山善正寺再,與斯寺,改二宗為,日蓮宗, 胙 日善勝 薩戏記 寺 在法 應永三十二年 山高臺寺地 旦燒 序 1 失不。及二修造 jily 业 問六月左頭 修修 1; 11 レンデ 家 保 彼 1 1 12 卿

兀 慈意和 應寺 也今寺絕東坂本來迎寺策,此寺事,元真盛上人之一 派 為一受戒道場一 m 法 流 尚 古在三法勝寺西 [11] ·時為: 戒灌頂之地|而自:山門: 移: 戒 故 初 依る為二 北傳 後醍醐後宇多二代之前順 信和尚之開 悲也

知 恩寺 今出 賀茂 惠大 上人法嗣 住し之爾後小 轉二百八大念珠以誦二辦陀號。至 或號三百 111 inf jui 原 所 在二吉田山 二雕刻 相國 厅 勢觀房源智為 辿 一此邊土 1 松內府重盛公孫備中守平 也 一丈六之釋迦像。故名..釋迦堂. 久稱 北一而元上賀 下高 且賀茂 人時 島北 住 な為 神殿 職 が順 浅 111 自 人 河神宮 所問 三百萬遇 好 沙 延 r 獨一則於 寺也堂安 1: 萬遍 為三作土專念 Gili タだ 似 盛子法然 1: レ之此寺 也 人使 始任三 ijij

一把一秀吉公威二其質素

賜二寺産

自少好

於一弦

長光長則自 法然忌一永正五年五月五日三好長輝入道希雲其子 有二二十石一每年自二正月十九日一至二二十五日 本寺之隨一而 宗之道場一 々木等一合、心戰然為一大內介, 敗亡長輝 入道希雲 一每年 此 改號:知恩寺,依之勸 二河內一出一攝津一乱一入京 社 火燒日賀茂 後奈良院宸筆有一知思寺之額 司來勤 二請賀茂明 之淨土宗四箇 in 一與一細川佐 前 一寺產

出川南本國寺末派法性寺, 本遊依、之號,武藏寺, 今日蓮宗僧守、之屬, 京極今來遊依、之號,武藏寺, 今日蓮宗僧守、之屬, 京極今來遊依、之號,武藏寺, 在,田中村東,此寺始在,今出川今藤谷宅地,

於三斯寺

一自裁

光

河福寺

在一个出川原東一知恩院之末寺而開基僧

斯邊二日

暫想,斯寺,住僧宗真無,可

一丹波國人也豐臣秀吉

公在二聚樂

城崎

時度游三獵

聖 護 山衆 稱 言山伏悉屬,,醍醐寺三寶院門主,此 自二大 冬後山 故稱二修驗道 院聖護院之號三井長東增譽僧正其始也此僧權大 修"採燈護摩"言採"藏王權現 薪炭等物者山下人運... 漕之.. 兩門 主各留數日其間 其首,自,是行路不安而 得人人二大學一也年舊矣限 衆一然中世大蛇當二大峯前路 聖護院門主一每秋自三二熊野山 伏役小角為 言經輔卿息 古建二石 義也出。山之日聖護院門主建二木塔婆 入》案大峯山 建之共所 三乾菜寺 此寺六齋大鼓 IF. 一然先登二大峯一而 三
非
寺
門
主
之
随 嫡聖護院法親王某之字一三寶院 碑 」祖然有。真言天台之兩流 天台山伏屬。 而三山 乎其面 上構:長寮,是謂、室真言天台 |又謂||入峯|或稱||順峯入| 是謂||本山 |而出||大蛇之不意||先斬||其尾||終斷|| 有三異同 別當職之始也 書二熊野三山檢校 出 山伏再得ノスン案放是稱二當 心兩 Thi 心之本 熊野 關寺聖寶數之自提之劍入 近世多皇子也 一横行出: 其首一山伏不 堂之燈火 也 門主多憑言 一人二葛城大平一修鍊 一依」之謂 山伏等區之凡 兩門主一代一度 三井長東役優 一修二後原 是謂 一道率人 元 異三其處 名常 亦 傳 一点 ili 約

之風 是謂 啓行 沙 -11 使 積善院若 以 明 华 風 1.19 下山伏者每 训 高水 也徐 11 雅 二俗山伏二不 pill [in] THE . 111 三個市 光達 提旗 稱三前 頭髮一著 誤三袈裟 懸山 王子 也袈裟行 如 伏 中一人二人家一請一 齊料一是本朝沙門之 年人。秦又不上住一寺院 將 鬼後 光達山 京 之太 仙院寺等之先達屬= 狮猴,是等為:鄉導,又僧中 一條懸袈裟并頭巾一横 僧不以俗帶,,妻子,凡山伏之為,事 filli 沿 见 也懸 额緬 所 深縣 頭巾 伏各在一處々一其所 住二大率 携 是役行者著二百結衣一之 之於 也 入 一龍前 Ji j 老 [i] 背 His 1|1 4: 1111 聖護院一自見是 先 排 111 村 大刀 在二市中 一門主之與 111 常馴二葉 一大吹 京 光.行 徐 者 薬

為...先達,也寺產有..二十石. 積善院 在..聖護院村,或稱..稿坊,則聖護院之院家而

頂妙 祝之間 若候守今不 有二多門像 好與二 从也 在三一條河 作後 天王寺六時堂前之鐘 連慶之所 細川君 -其家系 順 原 File 级 一川運涂二十一 守 11 刻 以三大草 為一大 也 樓門之內 世 11/1 擅 華揚三其 pili 越 = = = == 阿調 東 筒寺之隨 Im 1j 號 也 頁 像 持 前 斯 一等舊 國 妙 一此寺鐘 也男 ~ 4 等一 iffi 祀 -15 然 14 H

> 寺也其 有二二 高 倉 1 3 其跡 -1-徐四 御 石 III 好 僑 餘 北 III 中所 已也 凡二十 寬文 贬 十三 之坊舍分散在二十七筒 简 年 1 有 之中今所。存者十七 放移 東河 原 寺之 诗 筒 産

若王子 师 野那智 之所 大師 林 貴譽相續 者 佛 僧 清 够 世宗容僧正 大 一二世之間 聲不 僧正 寫 H 都 和天皇歸 寺 二本 西山流之内西谷 於 任 之法孫眞紹僧 三自刻二而 後 三佛 I'd 權 在三東山 在三者王子之南 Í 情ン響至ニー 之傳 任 海 現於 前 就途不少復實 從二智 之合他 不」詳二住 寫 世所謂廻 二依之一途 言深觀 附 三座主 此 念佛 如意 真 地 一流 氣 都之開 方、稍躊躇于、時 一紹僧 大納言賴盛卿息僧都靜逼始為二 続 何 派 弟子三論 以此 爾後等持院領氏公歸 萬逼或 順 職 麓 一號二聖衆 永保二 也 後 学 佛是也自と 初 御 基也 為二聖護院門主之先 後门 寺一 Mi 者也 文德天皇齊衛 後 治 年二 硕 本 花 道 為 川法 一減學 外 今在 匠亦觀 等华 山院第四 الم 好珍 月十 迎 門 l'I 願 ili 解之碩德 像 =傳授堂 初 陀左願 所 之或 往 Ji. 海良深 引 也調 年中 [] filli F 清紀 FE 自 们 也 11 子深 HII 和記行 ジャナ 注 權 逐此 耳段 111 弘、法 水规 州 11.5 彻记 能

得 地 若 卿 禪 正 西山 深 此 也進士薨後真紹 道 經 向 和 林 寺除二北字 地 流 被 專 寺 淮 亦住 盛 修 僧 規チン今不い経善惠徒 之義 建二兩 弘 然後 三斯寺二云相 』淨土宗,寺產有。四十石 之,為,武運長 改 住 前 寺 號二心 僧都 禪 之源 號二北 林 寺地 逢 傳斯 圓 空滅 坊 禪 邊東山 為二 久之祈 後被 林寺 - 叉稱 弟淨音自 清和天皇之歸 南禪林寺一 龜山法皇之皇居 進士紀 稿 閱 後 撰 餘 禪 住 mi 擇 林 轉 此 關 集 一説駒 寺一 依 爾 雄 大 而 大般 賴 後北 買 VI. 僧 朝

禪寺 于此 然 此 離宮於此 從 於建治帝 地 後 太上皇寅昏梵誦每 <u>一</u>加 沙誅 為一寺時 一然後其靈情二斯 都 瀑 又稱 埋…金龍」以鎮…此地一文永十二年龜山 為一侍從 其子幼 北嶺顯密諸師下及 地 一瑞龍 改 警蹕接い 太上皇 特愛 山共家多と 了弱流」刑與州一治承年中 Ш 號 駒 一叉稱 三角 僧正,自、是作,障疑 夜 地 禪 武焉元最勝院僧 金故 親 寺 111 ...五山之上 ン放戶 乘一白 一児術 二山水明 心世謂= 扉 駒 小 開 福 视 曾金吾將軍 秀弘安年 派 地 動 百計拱、手矣 被 正道 人 晝夜 行 叉 一発還 摩 呼 瀑 院 智暫棲二 1.變怪干 暇二 禪 邊 rh 藤信 置

南

兼 南 賜 粥四 世金地院 安二居宮中 一禪寺產 五 小寺 是召: 時 創 百石之采 坐 有二八百 僧本光國 大佛 禪 東 九 而 稲 已物 旬 殿 当 地 國 門 九十石一十刹廣覺寺亦今南 自上爾以來代 後 个 師 師 大 二年 以心宗傳 居 為 M 三之冠 形上下安寢 或 落 師 成署曰 然無 本レ 為二 々僧 命 五山 金 叡 別 餘 李 H 剛 行 威之餘革 僧錄 王寶殿 -自此 唯 禪禪寺 司 們 计 侶 别 齊

觀 瀧熊野 摸像正 勝寺 大殿 別當 三日 行圓 沙 福 石 則 移三觀 1 實深僧一 為 東岩倉也 佛 集 再 圓曾於 三所也 觀音 始在二下栗 閣 三興之 刺願寺 鋪 爾 勝寺」建二 護 後應仁元年 時焼 JF: 安心心 死 而 本 近 出雲路 文永 今下粟田 後 後嵯 納三經 尊千 世眞言宗安非僧 田 以 內 山 无 瞰 於四 宇 街 上,行基之開基 青 年 院 m 觀 內介屯 鍋三千 一安レ之云 大圓 求二得定肇 口神 建長七 所二自作 音 方之山 m 朋 遷 行 軍 絡 年乙卯 社 …住左女牛 基 IE な詳 上一是號 於觀 也鎮 西 14 官 所 附 北 III 以 演 存 大 作 + 守 園 共 勝 再 寺一子~ 111 圓所三矢 者 城 舊 之順陀 平 一月 一岩倉 街 寺唐 M 跡 住 H 朝 14 太 此 時 YIT Pi 舶

寺於東山真性院中

人不、知。真性院之號、專稱、藤寺、十六日修、御忌、此前庭紫藤繁延花開時男女群觀世十六日修、御忌、此前庭紫藤繁延花開時男女群觀世寺第、帶之、院中有。 崇德天皇之宸影、每年八月二真性院 在、東山建仁寺後、 真言宗僧住。之近世觀勝

青蓮院 朝一為一能 作圆 寄雲子為 法流一其內三昧院流仕: 僧正一時元雖 猜」告"飛鳥井家」也本願寺之親養元為。此院家、故 衣一或著二紫衣,則告此 5.4 法 祝干 45 院法流也僧正慈道 他宗門主,必告,之是舊例也堂上著:紫懸緒 第二條出一故稱二質圓樣 新門主少年日多天,此室,留學 在三下栗田 書之随一,也又諸門主任二僧正一時先著 亦為。此院之門主一慈道以 禁青門院者三 味流之本也故著。紫衣 一始名二十樂院 | 天台門主之一院 院而後被」著。之凡山門 為三開祖! 一义謂 茶代々精 ::御家樣 伏見院之王子 著一絲衣一又 一於二本 1. 作法 判 约 m

地·则精..不動院, 地·则精..不動院, 地·则精..不動院,

> 善光 不以見 此處 之三諦|作二三猿之形|其一以二兩手|掩二兩眼|其 申日參詣多又為、訟者祈,此三猿一欲,使一年論之散 以。雨指一寒。雨耳,其一以,双手,閉,口俗稱。不。見不 院 不言不興。猿倭語相 [有三三猿堂] 傳教大師曾表。天台不見不聞 不聞 1E 青 不言也 蓮院 之境 内 同用 興二山 猿與一中字義相同 門善 光 院 寫 in 位是 不言 用

知 良思寺 恩院 彌 且.掘 所 谷 與之一而淨土宗四筒本寺之隨一也號一東山一始初一大 1E 故此寺自主:此葬場一 宗僧住之然屬 詩歌|則斯寺平今此邊田地幷山林號||良思寺 刻心古室町家每春櫻花開時 一其時滿譽僧正為 柏原院之宸翰有二知思教院之額一慶長年 1 光院也此院舊在,花頂山麓,然測斯說 陀案有二下栗田一村之火葬場一有,故 地則金 斯寺元山門慈惠僧正之所、為南法然上人再 在一下栗田華頂山一相傳元 言吉水院一古此 一紋夷出然則古境內 廣大者乎斯寺東阿 三清蓮院門 說公方家來隔之花頂山 院在山上 丰 寺産有= 腰來 遊花頂山 本質彌陀 天台宗也 千七百石餘 今勢至堂是也 形 近上是活乎 小野貧之所 此寺東 1 1 中移:个 11: 應多 [[]]

非無 Ш 日 在一个知恩院中崇臺院後大松樹下一爾後移一鳥戶 人之御忌,者也依,之則今淨土宗門之徒稱,御忌,者 後柏原院之先例 有二開 共謂 也斯 山法然上人塔一每年正 修二法然御忌一者也 為一淨土宗之總本寺一修二法然上 地 後柏 元大谷而本願寺祖親鸞之墓古 原院刺書日知恩院淨 月十九 後奈良院綸旨日任司 日 至二二十五

常在光院 用. · 榮今寺絕然寺產少許殘在二相國寺領之內一情 此僧隱遁而 之諸老有,道德學術一者退老後必住,此院 派 或號二拾世 在三知恩院之山上一淨土宗稱念上人之開 舊在二花頂山下今知恩院鎮守社之邊 不二出世 地 此 派寺院處々有之為稱二一心 古五五 是寫 基 也

安養寺 之次派 下有二吉水,故稱二吉水和尚,此水至清冷也相傳三 鍛冶宗近製」刀日淬,此水,云中世為,一遍上人 | 剩携||比丘尼|| 每賣 在一圓山一舊天台宗之寺也慈鎮和尚暫住、焉 二飲食一為二男女遊樂之場。

缺 在二安養寺南一古天台宗也本 餅為三名產 **尊觀音洛陽三十**

> 寺一之題詠 特水,自、古冠 三所之隨 代住職阿正坊印誓上人建禮門院之戒師 拾遺集一相傳上東門院女房侍從隱三此寺一云斯寺 有一序是為 遊人之興一而已與二古題詠之遊 舍,其事跡同,安養寺,有,鞠場及宪恭等之具 靈山十六代國阿上人也自」是為:"時衆 一始又有 也有二寺產少許一樂師堂岩下有,泉號 岳相 蓋交遊之地也本朝詩集多有上遊二長樂 如遊山此寺」賦山落葉山中路詩一年 三歌人大江 正言等之詠一个在二後 一大異 一个有二一字坊 ifij 11:

雙林寺 僧時衆國阿上人也動與,靈山正法寺,爭,本末 问 行亦栖」焉有,所」愛櫻一故有,康賴西行之路一寺中文 與一安養寺雙林寺一相同中古平判 爾庭有三相 在一長樂寺南一號一金玉山一古為 阿彌 所 し設之假 Ш 官康賴有二別莊一西 三天台宗 一個儀 中原

補遺)景雲菴 德司 嘉吉三年六月朝鮮人來朝館三之於景雲差 二供給事 二云々 始在 二東山雙林寺側一个不 知 一斯波千代

地藏堂 本尊地藏 何人一傳言中華投化人鹽瀨淨因 在二四條河原之東祇園 後一條院 時法橋定朝之所 町之西 建 一開基 作 北 大檀越也 僧 此 未 寺舊

原通河 此 相 水 11 傳 心思。眼宗国 堤上悉為一家居一其樹 橋北至,近世,有,苦鍊樹,辨財天社在,其樹 11: 果枯 以為是地藏尊之所。現出一 立立夏馬 水以二人力一難」防 命二勢多判 四 兩胆 作 日之神作也是謂,雲居寺本尊,又謂,追分 東一云綠旭 然非 時思二眼 雲居寺 IIII 東 湖河 後兩 111: 胸 北 庭後眼忽明又指...地 一物一修添配一 官為策一分以防之為策忽逢 H 三分明二宗圓大縣且 派悲 社廢壞今不 院安貞二年秋八月大風 所,有號,追分,故稱,之又一說雲居 或號三王蟾 疾 日 今芝居 一前二地藏 一是寺僧附記之言也地 中世錦小路有三宗圓者一常信一此 之此河北初 之體也地 亦亡禹廟至 之處 シ第二 則水 寺」此觀音桂橋寺之本 也於」兹兩處經營事 尊」夢中告曰代〉汝可 藏之右有二千手机 放 训 T 藏湖之見 威嘆自, 兹世謂二目 111-蛇言終 三請辨財 」近世 在二五條松 處 調 雨鳴 惜哉傳言大和 Thi 滅 天 地 河洪 下一個 不 三地藏 憐二衆生 藏 H भा 僧 水 寺 舰 價 後 成 為 烈

> 十石餘 位右 來 政 切經 一之泥塑摩利支天之像世 fili 企 語 德 所三開 榮 朝鮮國之物 西之開 寺中 非一者多其 本 北 西來院有二島山德本牌 號 光考寺三 IIII 而是又為,,絕品 店 內禪居花清拙 Īī. Ili 第 人之所 二仙道 之所、住 寺産 也 塔 稱 VII 有二八百二 也又方丈 1 1 11 福 所一將 冰5 朝

六波羅密寺 石 有二佛工 公亭在三斯邊 僧守」之鎮守松尾明神 也上人也本 運慶湛慶之兩像一方丈普門院寺產有二七 **鈴觀音三十三處之隨** 在一建仁寺南 |且被「尊」景之一堂有」清麗之木像一外 而空也上人之所、景也不清盛 光勝 之開 一也今新義與言宗 非 IIII 是 111-所 [1]]

愛宕寺 其體院 開基 盛,其後赴,本堂牛王加持之場,鳴,太鼓,吹,法螺 二日夜門前大神人聚二方丈一作二酒宴」是謂二 寄山附斯寺,建、門而安、之本坊謂山念佛 運慶港慶之所。作也始在一車屋町二 謂二二王門町,未、詳、為一何寺 III 雜放 興二金龍 在一建仁寺之南隣一 稱三天狗酒 寺一通今為三淨土宗 盛光平 水 今舰 之二王門一中世其處人 音也下 一外門二王像佛 條北 寺一何年正 视内 一於一个其處 天狗酒 供 体

建仁

在三大和

大路四

條南

源

賴家公大

檀

越

Im

F

光

珍皇 此處 レ之須」撞」之衆僧 九日男女參詣撞、鐘而置,模枝一歸、家置 寺,者乎此寺今屬,東山建仁寺大昌院, 註云寶皇寺俗名: 鳥戶寺 依 之寶皇寺後改 天安二年四月庚子是夜寶皇寺火金禮堂盡為,灰燼 六時自可,有,聲而大歎,情之,云々三代實錄第十卷 此子思待,三年一而後掘、之懸,樓上,則不、撞、之而 懸」樓而撞 慶俊入唐時謂,,留守僧,,曰斯鐘埋,,土中,歷,三年,掘 靈一故事談云珍皇寺別當某云當寺鐘慶俊僧都鑄 聖靈乘, 模葉, 而來也是依草附木之謂乎是謂,迎, 聖 稱三六道 場」小堂安」、地藏幷小野篁像 天隱之所、住也此院住僧每年新 儀 一親行二六道一而歸也依以之每年七月盂蘭盆會前 在一建仁寺之南 |傳言是處有上通二冥途||之路。故小野篁自二 公氣,,帶珍皇寺,也 之其音聞..唐土.慶俊告曰我寺之鐘聲 不少堪少待三二年一幾一歲許而 一弘法大師之開 |庭多||石地藏| 此處世 Æ 遣…僧於東寺」修二 基 此院世 三靈前 而 元為: 掘 俗 所謂 珍皇 聞 傳

為,, 住職, 政所殿稱,, 高臺寺湖月尼公, 寺中六坊且稱,,政所殿, 創,,建此寺, 請,,建仁寺常光院三江和尚,高臺寺 在,, 祇園之南, 號,, 鷺峯山, 豐臣秀吉公正妃

有二十 岩清不動山 地 經 藤隆信卿為二長者一時聞二此 取,出件經一號,一管神御筆,而多賣,却之,爾後中納 金泥一切經 山寺藤家成 下流,故得、壽也寺產有,五百石,薩戒記曰 居寺及岩栖院共在一个高臺寺之地一者平此山始名 年一細川道院養為、子甚被、愛二憐之一今按金山寺雲 禪寺中一改號」聽松院一請二村菴 西上人所;,建立一而為;,天台淨土宗,傳言元在;青塚 應塔僧等行..佛事.當家公卿為..長者.彼等寶藏絀紙 一岩栖院細川滿元入道道悅之所」創也爾後移一南 |以納||我家||云々雲居寺天治二年七月十九日瞻 境 其 有之故鷲尾中納言隆教 中 卿建立而 有 一菊潭 在 水 三雲居寺北,彼 一相 事 傳 一為 一大熊歎 此寺 三住職一村花自二幼 僧 卿為二長者一時 寺無 飲 取二所 残之 菊潭 點客山 一供僧二元 水

法觀寺 E 一法寺 有二二十石餘,其後一遍上人之派國阿 五重塔」舊聖德太子之所: 創建 公再:與之,供養日義教公有:來臨 一時 飛 號二靈鷲山一今世稱二 在二八坂 -事跡同三子圓 鄉 Ш 靈光山-堂有 靈山 元天台宗而寺產 建仁寺之末 定 其後普廣院義教 像 加住 馬自と剛 也

東北 於東 ii ii nii i نالا 1: 训师所 人选崇.伊 内 116 一伊勢太神宮 山光寺,云々一說東光寺在,北白川,云 宗 也何 任三號山 36 H 不展并柱杖 拜二上人一後戴 祖 1111 自 於 少勢太神 4/2 115 念 心総室町記 1= 之四高 1 一者必品 寺 佛 月十 幽 位 宮 普廣院義教公據 牙 レ之建 臺寺之南 一一一修一國 ||诗 此堂 上人像之傍有: 伊勢 100 々參詣終無二行路之難 [] 唐 ff= IF: 牌又有二 一元為 八 二年斯波義敬遷三居 河池 11 二此杖履 肝疗 此 川川 一供二花 山山 IF. 111 利-今寺絕 1 1 為 H 數紙 一欲無 心城故 阿党 午 一次 於

清 た下 زاذ 水 11 具言宗 建立立 1: 餘天皇女御 此 一各分二領之一本堂 于舰 们 外行三六坊一 业 寶萬十一年坂上田村九草! 創伽藍 安! 17: 允并行容延鎮 也不 音 大同年中諸堂成延鎮為 目代謂二慈心院 141 ·j. 作于 ,之慈心院始在, 憑橋前 部 Hil 法相宗一乘院門主為二寺務 又本順間,成就院,寺産有二三十 红线 H 外有:"则院干手堂一并有:田 村九之女也又有二朝倉堂一越前 之像在二于斯二三層資塔 川寺 13 一倭俗監吏謂 安産之所願 二開基二寺僧 一放或日三縣 目代 一川村 将 執行 172 凡 -19 村

> 當山 國 世人之口 跡特櫻 朝 倉氏 174 11.1 花之爛熳也 Tif 風景非二筆 jį 心 景 ill: 保持 瀑泉之清冷也洛陽之一奇觀而 古之所 及故遊人常絡繹不 水 建 寺斯堂 一安二 彻 - in いが出 儿

補遺 断三照味一而三此 随道 加 1ºE 如來 11: 113 _ [[i] 水片 所 前如 木堂 西俗 5 傳 fi 所 順 人

兵福 泰產寺 西 門門 著清 港 寺 年山 果誕 视音靈像現三化 后產前有 他何 -教寺真盛上人 大川 域國 水寺草創 皇女 則 稱二子安路一婦人專食品祭之一然則 在三清 在一清水坂一 聯里建 三河 堂一堂中有三五部 水寺 情 七十六年以 上海而 之争 三三重塔,安一寸七分監保 孝職天皇是也重有 新二伊勢皇太神宮一夜夢 樓門前 相 iri 本尊大日者弘法大師之所 Wi 見 之則 前也个具 大乘經之輪 ا دا 11 佛之字一 化 **华武天皇后** 合語宗 - H 份養老 以门 11/2 僧守 此塔之建立 一其形狀八 二年六 illi 一寸七分 天平二 光 方有二 作也 [1]] 17 年

东 迎 僧有三信炮 在二同所一準德太子之間 之人 川清 水 ifi FF. 之效 經於 世稱三經濟堂 小率都婆 从而 作之 修 11: il

緣上云倭俗艷書稱 將奉二納玉章於斯地藏)玉章地藏 在一清水之南滑谷之北一俗言深草少 _ m 浙上與二小野小町一相逢之

法國寺 東門院勸修寺前內府晴秀公之女也睛秀公剃髮號 後陽成院幷新上東門院及豐臣秀吉公歸,依之,新 豐國大明神之地一號,豐國寺一 寺| 寄,寺産| 與,大津莊嚴寺, 為,通用 松圃天勤,門院為,晴秀公,建 一有、故止矣于、時遊行三十三世他阿上人者 在一鳥部野東 豐臣秀次公欲移 之依號一松圃山豐國 則有: |斯寺因\在| --足利學校於 後陽成院宸 上

寶福寺 が社不 福寺舊記等今在一四條道場金蓮寺 上人再 安三年藤道長公葬二此 五尸侘林於山 直稱三南無地藏 」遠故火葬之臭氣通…社頭」依」之厭…其不淨」 ||葬場於建仁寺門前||今又移||三條西郊外|寶 遺址在 三興之 城州 故有一他阿塔 二鳥部 是處亦其隨一也又名: 鶴林 野一今有一石地藏 聖武帝天平年中行基大士置 處 其後遊行 三十三世他阿 一會豐國社建立 土人不以稱 一時此地去 治治 = 寺

筆豐國寺之額,近世豐改二法字 王章 久遠寺 清閑寺 妙法院 補遺 山上 レ在二大谷」今亦稱二大谷 為二一派 在一妙法院之前 歌 在二清水

鸞上人之所」住而上人之墳墓在 1 移一今地一時 遷二此寺幷墳墓於鳥部山 此處 知恩院自, 一然始以

寺,陵上有,大楓樹 葬」此山一帝哀二慕之一崩 建一也今眞言宗僧守」之 山之南 一傍有二小督局 播州刺史佐伯公行之所 御時 高倉院之愛妃小督局死 依 三遺勅 之墓 而奉之葬二 創 H

也佐伯公行為,,中與之檀越,爾後一代住職 有二詠歌之名一與二吉田兼好法師一結 延曆二十一年紹繼開基斯人未以知以為 交有: 贈答之 僧正道我

華王院,今為,此門主之有,也日嚴院門主之院家而 日吉之社 故或稱 新口吉門跡 在二鳥部山之下一天台門主之隨 豐國幷大佛殿及蓮 也 111

之再興,此寺,住、焉大佛邊常行寺二條本正寺等 新立二一派法一依之背二制法 在二鳥部野南 - 曾日蓮宗妙滿寺 り見い之放い 之爾後 一代日曉上人 被心

智積院 在二鳥戶山 麓 紀州根來寺覺鑁之派 而眞言

正人寺

此寺舊在二大谷今知恩院之地

也

向宗祖親

自二十月前 義之道 雲院於鈔 亞臣秀吉公之幼子祥雲院殿之葉所而妙心寺商化和 百餘人」寺產有。五百石一智積 人命。在11長谷寺小池 今代情 一所能化 之和尚者信長公之歸依僧也 修二法師是問 方と 場也其 之擇三殘僧之中 一再三典新義之法流 - 1 一五 法流口衰剩僧徒 一其跡為三智積院 子は 111 [[i]] 信長公然之院 月十二日 坊 電報思講 傑出之者。偶有三二人。其 其一人分と 一使,導:所化僧 剧 - 也 一修二論義 院地始號一群去院一元 一所化僧來集者及二七 iiC 113 1個点 法 明 则 住三智積 後有,故移三祥 而一一 19 北北 何年 院是 僧仙 11

方廣寺 化故理議院道流 使。大德寺古溪和尚一住。之然寺不 其外 斯像華殿 則為 假 一大寒氣侵 人是為。如來之景,秀吉公八月十八 建之一本質釋迦大像以 以秀古公司 不足 條東 為二此殿之本符一時方殘暑酷 說法 11 為二別當職一慶長元年間七月大 111 以二佛之知見 而以 方廣佛之體相 一大佛 | 天正十四幸 | 臣秀吉 、矢射 本刻 之然後 -Ini 也放 及成而 不少知一其身之被 之以 請二信州善光 號二方廣寺二 言語と 烈然脫騰 FII 地震 [11]

够

間量法

二間也故其放。矢之際六十六間也

大佛 堂面 堂筠無土又再欲 11 何 im 意法親王亦訟居無 薨逝之前十七 後妙 関居則賜。院領千石一元和六年庚申十月七日悉化 造一銅像 殿上梁銘幷鐘銘依一有一不祥之語,止二供養一典 遂成矣聖護院 1 宮主三大佛殿之事 慶長七年結造之日 口便、途上還為光寺一個 二品法規王與意相 往堂田先請 泛 IIII 彼。宛 、之他 火發」自二佛 :大像一而 海海 H 後秀賴公微 川堂 後介。情 展高 順 9/3 1 1

得長壽院 蓮庫王院 各個 水心 士三 有一供養 安·置下于 羽院本順大檀越也命:不忠盛 亦妙法院之所 幕放 %近世武家射藝者何一初夏,登一此堂,自 年辛亥三月十三日 間之堂」安 矢其數至: 沒用 一號一新干手堂 又別置 111 古在,蓮華王院之邊,今不。 無幾而 配音像 調三十三間 . 主而坊官松井三河監, 之凡三十三 置十 山 **廣子。今書冊貼** T-情况 一. ilii 面视音像一千一體 堂也 內直發者是謂 111 四師忠持僧 為一點史 承二年十月二十七日 三寶庫 被 後白河院本願而 連華王 JI: 其處 111 通 而使一造三 一供養天 院之印 矢 此堂 The land に院至 13 H

確州府志卷四 寺院門上(愛宕郡)

妙 之中世 斯寺 ン安寺 作略 穴道者之義足、取い之者乎 謂 道者門派之寺院在:處々一一 休和 虚 一號,一善化道者,也然今以、吹、尺八一見、之則 自稱 三歷諸 庵 世所謂薦僧之本寺也斯徒露宿風食不」厭以險 無僧一也亡命者或逃」世隱 一有二暮露者一是亦薦僧之類也凡東關 尚 相親常慕 風穴演弉之作略 在二蓮華王 不知為 』風穴道考」元住。字治 方,到處坐,葉薦,而為足故稱 一院南 三何 處人 而為 也曾 二禪利 說朗庵慕一普化振鈴之 郡吸江 ·斯宗門·者間有> 與 近世有二異僧 龍寶 自好以吹 庵 山 西州風穴 三薦僧 又暫住三 大德寺 風

寺非...斯處,平 寺非...斯處,平 岩子三日開帳又有...妙法院代々之塔, '告所謂法住 法住寺 在...養源院育,有... 後白河法皇之雕像, 每年

觀音寺 在一新熊野一三十三處觀音巡禮之隨一也

泉涌 時所 改號 樂師 律真 々陵 此山」 共後自: 所」畫十八羅漢之圖特絕品 之經疏佛具書書等有二若干一今所以 寺 言淨土四宗兼學之地也 三泉涌 一始在 一携來,之牙舍利今在一舍利 寺產有三千石 號東 寺 ,萬里小路春 Ш 一大和守中原信房請 一始稱 後圓融院 - 也外門傍有 = 仙遊寺 山通北 也 至 一俊芿 第二世湛海入唐 殿 三石樂師一是問二駒 汉 唐 旦清泉浦出依と 俊花 後水尾院一有二代 四條院始奉 存者思恭拜 歸朝日將 為 一牌 加 島前 啊 2 13 來 High

報 音堂 之觀 於 三門一此觀音為二本尊一揭 俊花件二此額一將 使 口携」此像 一周土」則 三貴妃等身觀音像 在二泉涌 來相傳唐玄宗皇帝甚悲二楊贵妃之死別一 號三補陀落山圓通寶閣 寺之中一 來今在二泉浦寺之寶藏 建」堂安二置之一今觀音是也 泉涌寺開 此類一云今世是謂一楊貴妃 一染一宸筆 祖俊花歸 一古此寺有三 揭 木朝

店園有,幾許, 在,泉涌寺中, 後光嚴院後圓融院陵在,後 宝龍院 在,泉涌寺中, 後光嚴院後圓融院陵在,後

ル 算大像 光 移 洪 三京極 像絕始 在一泉 東三條 I 在三九條東洞院一其後移二小川 為 illi 通一又遷一泉 寺中 本等 泥塑 术 光 寺開 涌寺中! inf 難迎葉 加量照 寺産 你 人 有一百三十 唐诗二 脇侍 條北一又 釋

新善光寺 者 願 也依と 為二本願一本尊銅像如來則摸二信州善光寺如來 之號 元在二一條大宮,近 新善光寺 移三泉涌 後柏 原院 寺 為二再與之本 1 1 後嵯 眺

安樂光院 也 此邊有二十二光院 安樂光院 在 三京極今出川之北 元持明院家之寺而 一所謂 不断 光院智惠光院等之類是 元 為 和 在三京 院 師 ŀ 立 Jil. 儿

悲田 之境内 悲田院於泉涌寺中一今天神迁子天神社者 在三源義政公室町 院 而有三寺 tiz 古在:「京北大應寺之地」方近:「三町」泉涌 Iffi 湖 則 个 産五 為三鎮守 , 非此 十石 花御所一 院 一應仁年中兵亂之時 1 崩此時 今竹林中 東山 1 泉 浦寺為二 陵爾後移三 後花園 古悲田院 之末 兵

像|世稱||太子堂||相州鎌倉極樂寺忍性開基而今屬|||速成就院||在||五條橋西||為||律院||而安||置聖德太子

恩院 泉涌 」選」之故子」今在 五日寺僧來二此塔 山岸 寺」此 逻 此 元 元 院於 在一个知思院地一自 修二法事 此 三知恩院開 處 一忍性塔 111 堂之西 其 一營情 Ш F 林 至 大 - 毎年七月 被移 ilii 三年

Le 寺1云 講堂 斯 有三 僧守、之相傳此堂始在,延壽寺中, 左觀音右勢至各惠心之作也法皇曾 堂一近臣亡後悉被一載 泛像 有二寺產二十 在三五條橋 一也有二法事 西南 一則庭 此 後白 過 Ш 去帳 家勤 河法 中世分〉之為一兩 今淨 被火置 皇所三創 之 本 過去帳 建 19 四 11 彌 111 派 则

宗也一條院建立而有,,寺產少許,本尊彌陀而淨土來迎堂 在,,五條商,或稱,,新善光寺,本尊彌陀而淨土

宗仙寺 JI. m 號三宗仙寺喜山 寺此宗仙寺三箇寺之外未 IE 曹 年中 洞 宗 在 京 寺院所、在二 二高倉通五條橋南 師 所 洞院 則置 司代多質豐後 京師 一川 有 当 一曾因 之者少所謂慈眼寺天寧 像 守高 三道元 |曹洞宗之寺|斯寺 忠為,大檀越,而 和 尚之遺誠

山科鄉,又遷,攝州大坂天滿宮之側,然後移,京都六大谷,建,,立之,上入遷化後十一年也爾後移,字治郡本願寺 龜山院文永九年親鸞上人之息 女 覺信尼於,

缝

本國 子多住.方丈.故多..僧正之號.有..寺產百七十石.寺 也 之地也放與:,妙顯寺, 等:,位次 中 IF: 在1相州鎌倉松葉谷|日蓮上人之法孫日藏上人說法 爲...庶子...複..其統.是號 歸一依此寺一个境內华是彈正之所一寄進一也官家之 第二代日靜上人 赤橋家而尊氏公之叔父也於: 宗 瑞雲院者豐臣秀次公之寺也別有二寺產百石 庶流,其一為,興正寺門主,其一為,理性院門主 仰 號二大光 不以淺中世移二寺於洛陽五條南一爾後松永彈 故號三東本 佐 上 人 山 時 **山蓮宗二十一箇寺之隨** 願寺 又稱 嫡 光壽 西本願 一而此寺 寺 又稱 御表 御裏 故 隱 開基日印上人 共 居 八弟光昭 本 也 願 寺 始 又 雖 之

佛光寺 里小路,本願寺子孫相.續之,必不、依.法器,真佛者 選二伊勢國 所二創建 堀川院嘉祿二年親鸞於二下野國 至一个則子孫相續 也故以二佛法荷擔之器量 佛 順德院建曆二年於"城州山科鄉"親鸞上人之 光寺 一身田 高田流道場本誓寺在二二條河 附 專修寺本 |法嗣真佛| 者也爾後移| 五條坊門萬 不…必依…法器,又高田專修寺 原寺為 二一向宗之三流 |相||續之|依」是為一榮 - 創二建之, 其後 原

> 耳 上,安,等身 日悉殺 輪堂 始在 凶徒之耳.携 彌陀像一而 六條 坊 一來京 門 薦,之今不,詳,其 西 洞 師 院 地 74 源 賴 地 征 堂於其 東 則

留,此寺,每,,日午,修,,踊躍念佛,但是人類國行脚時久條道場,寺產有,,百九十石,一遍上人廻國行脚時久條道場,寺產有,,百九十石,一遍上人廻國行脚時久條道場,寺產有,,東洞院七條南,元空也上人之開基也爾後

平等寺 精含療病院之本尊而 以:山城葛野郡平等寺,為:定額 四十石三代實錄一卷載權中納言平朝臣高棟奏之之 僧真言宗也然天台宗聖護院門主為二寺務一寺產有。 義教公之所,,再興一而則有,義教公自筆緣起三卷 」是遷二子當寺| 行平子僧光朝為二寺務| 今堂普廣院 之則行平等身之藥師如來也 病忽須、愈於、是沈、網探、海底 人告日當國加留津海底有, 竺土之名醫 請, 之則 將橘行平參二向因幡 稱一因幡堂一在 國 釋尊所三自雕刻 |五條烏丸|本齊樂 一宮」此時行平病惱夢 得之則 诗 果得二佛像一軀 也 其疾果愈於 天德三年 師天竺祇 3 13 护

本覺寺 寺」依、之號,本覺寺 開基號,騰蓮社 本貧而源實朝公之室本覺尼公之持佛也有 院一本等騙陀安阿彌所」作之如法佛也舊遍照心院之 傳言始今長講堂在一斯寺中一近世分為一兩 鑄。銅像一其體相至大也左釋迦右輔陀世人不」謂··寺 本三行 町一近世 有之尚像有二種係嚴之賛詞 稱 之一本質以二連慶所 抗 在二延壽寺東北一澤土專念宗而 移三 一金佛 illi 五條下寺町一 一个淨土專念像守」之寺產有三二十 小路五條北一其 作之大 後白河院本 所 H 行於 水 1830 王翁 法实所 屬東山 順面 寺ニス 个問 為三模範 故置三斯 平忠盛 金佛 知 石 周

初海光寺 升定朝所 则 111 應阿 寺僧自肩 川江 自作 所位 他 作觀 在二五條橋西一所謂御影堂也一遍上人第 所之所. 來携,尼常製,扇賣,四方 此出稱:后衆 別有 彌陀之像自負 播之一選二子他所一 音地藏像一每年二季彼岸作二 踊躍念 及是摺扇之始也倭俗造 來為二本尊一若寺中 一安阿州 依之表肩存 是謂二御影堂 所刻爾陀 局是謂 一位 有放 低泉

ン折言屈折開合之義也

頂法寺 震光 城与 六月七日十四 歪 隨 \得:\安居:慶長十二年住職壽林和 水立流 故主人使三人招 家僕互易是謂二出易一 鉾 之町人取 玩之僧俗為此徒弟 紙中一而摸。山 德太子廣隆寺建立時代 | 材木於此處 東一个所以存之器物有一法城寺之字一者多 號二心光寺」處二知恩院二 言水去成 德太子自二淡路國岩屋一迎 塚, 此寺始與言宗也中世 也近 以二此本,刻二觀音像一安二置之一 学 去 在三條南一稱二六角堂一提并門主為二寺 在二五條橋東北中 者多枝低重者拂 地春末新綠為 依 世僧專光住一方丈一斯人得一數品花枝於一 士之義 ン之生 11 水之景象。倭俗 圖定 ,之釋:其人,而用 祇園 也情 三寺於河 所 其未。定。居者何夜聚二此處 會前日雜色在 一者多庭有:大柳树 M 渡之前後。又倭俗二月八月 術後洪水數度人二 寺中 死後非 高一安倍時明 為三作士 11/2 之云是三十三所 間、文化一至 宗安 斯片 : 1: 尚移 地 闹 1 他 其中規樹行: 说 **与於三條編** 世稱 77 數株一本根 inf 奇视 所 斯 爲地鎮 加 水池 所順禮之 个代 強像 FIE 扮 晴明 ili 1-1 裕 中 1

仙 陆 伽 子弘法大師之所〉作 木 有 監守 不動院 間 魔降伏之德一个不一能一伏二一鼠一翌朝秀品二 所 夜鼠 住 1 1 謂 利劍之其二一風一秀驚歎信服至一个不動之靈驗 者 護一古寄附 梅 亦此 11 咬一不動左膝一秀戲 - -水 ||頂法寺之中||天台 仙院 是今川 字是 功 資 梅 朝 亦在一頂法寺中一本尊不動明王二 坊 卯川 也 庄園有二者 之息 之住 始 而始為二本質觀 信 氏真之子而 僧 Knf 東 新 [111] 謂二不可 Щ 闍 九赴流 于一慶長 新 梨也 In 能 為 動像 野元元 近 音之脇侍 義元之嫡孫也 世住 年中住僧玄秀 渡國 護院 日明王有二 心院 之先 使 1111 像前 年 僧正 備 添 達 32. 111 又

極樂院 來鳴 修行 則 在三櫛笥 食点魚肉一不一携 安下置 上人甚愛 唱二念佛 髮携:妻子:常製:茶筅 之翌日 號一紫雲山一在 所 通四條一故稱二櫛笥 自刻 平定盛來告日 一巡二洛邊 其聲 一之肖 二妻子」剃り髪著 三四條坊 為二 一暫住 像。此院內 閑 昨夜於 道場一空也上人之開基 一賣市 貴布願一子 持 門為 之友 人友其 此處 朝相 :海土專念宗:古 老稱:上人:不 餘十八家者不 夜不二來 傳 一般。應空也 空也夜 時行 夜鹿 鳴 m 13

> 代」之者乎依」之此門前謂 墓所葬場 各以 竹枝 家々之紋也凡十八家人至二嚴多寒夜一每 為一修行一依稱一鉢歌一疑古 十八家共裔而 直為。衣至。今存一其遺風一也各々衣 大 退愛之物 心 悲乞二其 所 著之衣定盛曾平生 人皮角 亦作 一扣」瓢高聲唱。無常之頭文一是 皮爲 扣所 之愧 MI 北 携之鉢 近 之終 著 上有 所 之角 著狩 剃 夜巡 髮為 紋是 插一枚 111-长 僧今 俗體 之袍 Mi 外

法然与 永養寺 也有 宸翰有三極 故而有二村井春長軒之畵影 在三京 在三京極四 樂殿之額字 極四 條有 條南 一安。置法然所、自刻一之像 一淨土專念宗也 一淨土專念宗而 知 恩院之 後伏見院之 II 15

院之勅額。 灣土專念宗而知恩院之末寺也有。 後奈良

有三熊谷

入道蓮

生之像

空也 則解 念宗 有一念。糖之誓,故 m 18:3 在三京極 雖三俗習之所 東 111 四條 知 思之者參詣以 恩院 育- 宏也上人之所 墓地 為碳 佛 们 之至 三是細 釋 迦 11 之銅 阿什 11: 億 也から 相 15.

淨数寺 在一京極四條一淨土專念宗也本等欄院大像者

今稱: 古代 hij 重盛公稱 FE 在二七條一世稱二燈籠 周電 11. 彌 相 IL 之物 似 厄峯之灯籠堂乎寺產 稱二傑作 倭畵之傑出 刊色 少堂安二置 也 三燈籠 開 iffi 淨 共 內匠之所。 也 治精構: 大臣 其 寺三字額 一飛脚 世 非,,凡工之所,及鎮 悉如、稱 陀像 有 堂」予思 作也古工匠多出 一本尊今在,山科小堂,此堂恐 內匠之作 然則不 限三一 被 一何夜點一數百燈籠一依」之 総在 框 後小松院之宸筆 याः = -1: 應 重盛公於 東山 佐筆一也 法 外 守八幡宮 傳言此堂元 自一大 今所 也此 [inf 和 亦 州 外 形色

养長 門守入道春 在京極四條 長軒為 怕 一擅越一 一淨土專念宗 H 有三春長 世 京 文軒之書 都 所 司 朴 非

レ之然光秀急攻 城 安町 斯地元二 介信 和尚 二江州安土 大雲院:此寺始在 思 在三京極 陽成院之刺 ili 卿出二妙覺寺之旅 寫 亦嚴 四條南 一之途自殺貞 條殿之宅地而池 則 額 寺」與二 也 一明智 二鳥儿 近 111 城 H 館一暫據三親王之邸 移 介 二條殿 安和尚納二遺骸 葬二龍 日向守光秀反道日織 運宗 信忠卿號三大雲院 四條京 水存故號二龍池 HI 有三 一此町或 極一件真安和 法論 稱 真安 111 i'i 拒 H

> 共 勝シ之信 [事] 大雲院 直 扇 之 于 則褒三稱 長 一个存矣真安名 PH 直 二真安一也 T 公安和 馬 This 尚 T-施 三所」持之例 出 于世上 113 死 故 此寺俗 13 11: 為し微 戰 斯 不

金蓮 が震 熊野 素服筆法 地 之宅地 松庵庭有二大松 產 石 店 因 餘 權 綾山 之依號二杜鵑 寄,附之,今寺中半為,道譽之宅地 三淨 IIII 稱四 現社」傳言始金蓮寺北隣有二佐々木 ---今四 Knj 一淨阿上人之所以 流之人而到一个世稱二素眼樣一寺產有二二 亦 條 肌 誓而 一年夏 道場一在下錦 門自二其時 松一先年為二韓 有一平 初村 產 一不矣曾 開基也 小 114 路 |故再||興此 來鳴普廣院義效公枉 與 歷 枯失又壽福 此 統 廣 地元 義 小 In 路 一云寺中 八 道譽之宅 一之間。故 不親 子難 施

敬禮 依 迦 殿 時撰二述十住 m 后之歸 illi 久我 芳寺 殿之號一也 一名十 依佛 為平親 假山一之時 心論一故或 住 也 THE STATE OF THE S 世 F 心 博 北 家之 院 在四四 此地藏 批 稱二染殿地 御願寺 **克**院二 化 笑者乎弘法大師住:斯 條 現出 京 也又有二裸 IL 构 蔵」染色家信,之是 ifi 院一傳言夢 企 助。其巧、始與: 菲 寺中 形 本等 1111 藏一染

也 道 房肇上人 凡斯 自是愚 寺為三別 地 舊久我為平親王之邸地 一傳三圓海 院中 二金蓮寺一今見二斯寺舊記 111 自二圓 釋迦堂破 海 一所、讓一與 壞 時 而捨、宅為、寺者也 金 蓮 - 自二播磨法 心心 寺 海 助 者 修 分明 復 之 禪

了蓮寺 時 也 者 條 恩寺之末寺也 金蓮寺緣 東 本 栂 尊流 洞 尾 始在 院 山 建 起 高山寺阿彌陀堂之所以 言轉關東ニチン時 為 。寺安二置之一近世移一今處 三三條北東洞 本尊 平作 彌陀元在二東山雲居 ...具平.未、知...孰 院 發心者了蓮坊 爾後移二金蓮寺之北 有也未少 是 一說此本尊 請 寺,此寺零落 此像一 知:何 知 =

沙門隆 之妹 於三和 斯 東 山 山 寺舊記 館 和尚 而 州 际之古本寺」也 助 場 暹 尋 在 云曾 現 之上足證佛上人來住闡二 柳二建斯寺一號二華臺院一 居、此因改稱:安養寺 - 賜二 宸奎額 奉一佛 料 極 三條南,淨土宗 佛 花山院寬和年中天台 勅 前柱 悉有二撤 傳言斯堂鄉建時 二城 後深草院寶治年中 州 西 金之繪 師 山 後深 揚淨教」故謂二之 鳥 姨安養尼 流 僧都 之內 草院建長 羽 - 近 院 方三問也島 天永年 惠 西 世 勅 者上 谷 心 為 年 上人 派 中 中 #11

> 堂之狹 **细質古代之物** 小 改 三造 111 之 然 須 彌 等 用 始 所 有 H 漆

螺

圓 福 越 寺等亦為 之內深草派之一本寺而爲二常紫衣 寺 |故于」今有一御牌| 寺產有二二十石 大本 』此末寺| 此寺 Щ 在 三京 極三 花園 條 院 功 後花 之地 14 汗 園 士: 院 河域 為二 西 大檀 寶藏 Ш जिंद

永 其來由 福 寺 有一諸 在 圓 福寺之中一本質樂師 說一元天台宗也今淨土宗 m 世謂 m 章 感 鱼 fili THIS IN

西 光寺 安阿 台宗 也 彌之所、作 今為,,淨寺宗西山立 狂. 一誓願 寺南 也 一舊 在二北白川 義」屬一誓願寺 而號三藏 本質彌 坊一始 天

東光寺 清 光寺 帶寺 本尊 娠 產之誓」故姙 至::五箇 - 本 觀 音銅 在一同 在三西 河 月 地 像弘法 光寺 婦懸と帯 藏 處一元天台宗也合淨上宗 - 必 泥塑佛 著一帶結一腹 前一 大 師之作 **新**之世 元天台宗也今淨 而 弘法大師 也 為不使 稱 腹帶 之作 而愿三西 L.見成大 · 也 土宗 地藏一倭俗 也 有一婦 而屬 [光寺 人 沙 西

誠心院

元淨土宗而

在

|東北院中|東北

院始在二

願

寺之中

誓願寺自三舊誓願寺

mj

被

移

條

時

此

御 Hi 樹 144 稱 添 此 越一再 與 地 庄 端 道 近 柳 L 111-此院 公之像,又有,和泉式 為 近 非 111. 院 加 州大聖寺城主山 验 111 泉涌寺 部之墓」其前 院 之前 内 们 911

誓願 六月二十六日 州深草里 親王之筆也 在二伏見城松 前守長政之女而 个堂豐臣 謀三再興造營之事 阿一任 天 i 1.00 智天皇之本願 皇之前 二八腑 ilii 午修 近 成光寺南一旦此寺 川為 展 秀吉公愛蹇松凡殿再,興之,松 一改。宗為一洋土一則 而為一談峯定惠和 一大本山 一 藤澤道場 儿放 也每年自 11: 佛 有二御堂上陳之儀 三常紫衣 士三部經之中被 事一授品 順复 始嫁二 持续武田氏一武 而造,立之,本尊傳 始 稱 制進 也 11: 松丸 之寺,中世 十月五 六十萬 過上人 育 丘 [[1] 殿一堂額 部 尚 旧祿文明九年十穀 西山立義 Tie 之師 惠陰 三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三 人決定往 超國 天 條禪器之所 中性 何 移 THE. 大學 後移 僧都 遷都 言春日之神 也曾 肝疗 京北 内深草派 啊 III 手門 九殿淺井備 三二條京 之開 生之紙符於 後先 IC 留 石 亡波 計 11= 京 朝 主容具 北 沙門 之 1 作 间 舒明 順 也 三城 [ii] 小 iffi 後

> 色甚紅 然心 時 院 之牌一寺產 3 堂有: 是謂 散 也世 亂 一一位 H 一稱:未開紅一春初洛人之奇觀也自:未開 有二十石 天智 男女群 又正月 相武 除 聚 学 -1-削 九川 配 行 机 手 桁 -1-後 其 柏 化 li. 原 欲 11 開時 後光 修 11)] 11:

補遺)東 為三斯 式部 幡之神 作后 願寺 而 大安寺 近 泉式部。云有。道長公之竹像幷和泉式部之畵影 女和泉 式部仕二上東門院 時 再二與之一秀景子加州 城 1 亦 Ш 一移二三條京極 州 誠 北片 上人們 斯 助 -S 心院上上法成 本 年 野郡 而建立之故 الما 何. 越一父子共有 油 舊在三京北 殖院 東 Fili 之天文年 111 竹 得愈道長公途 田領 泉 又稱 御 illi 大平寺城 寺 学 小 主山 1 3 m 陽 111 式部女小式部 八幡多 誓願 此 业 自 口 寺 稱 道 主山 其介秀景添 此 為三兵 4 長公建立 小川御 寺中 羅堂 以 海 П 訓 公府 [11] 火被焼 近 世 寺馬和 一义因 133 队 111-111 資料 條院官 川川 的 儿子

昼俸 崩後移三于 大炊御門右大臣公能公之女而德大寺實定卿之妹也 院 在三三 近 徐 東 inf 原 御 13/2 师 稱 近衛 前后宫 又 101

瑞泉寺 在二三條橋西,淨土宗西山派而屬,禪林寺,豐 瑞泉寺 在二三條橋西,淨土宗西山派而屬,禪林寺,豐 也秀次公於,高野山,自裁其後置,首於三條橋下, 使,幼子及三十四人侍女等,拜。之則斬,幼子,並殺, 侍女數十人,始,自,,秀次公,悉葬,同穴,高築,墳因, 传女數十人,始,自,,秀大公,悉葬,同穴,高築,墳因, 传女數十人,始,自,,秀大公,不,而,前建,也開基柱叔

寺之所」有也

塔頭曇華院殘近世移

斯處

林寺之末寺, 本寺之末寺, 在"京極三條北,始在"和州矢田,滿慶上入開矢田寺 在"京極三條北,始在"和州矢田,滿慶上入開

一箇寺之隨一也始在,三條坊門西洞院,織田信長公本能寺 在,三條京極,日隆上人之開基而日蓮宗二十

雅州府

志卷四

寺院門上(愛宕郡)

妙滿寺 皇勅願 少知,此鐘何時人:斯寺,凡銅鐘散在,處々,者多矣西 壽丸幷吉田源賴秀合山諸檀越男女大工山 二十一箇寺之隨 移二个處一堂前 寓 東福寺之鐘西寺之所、有也相國寺之鐘日蓮宗妙覺 本願寺鐘舊在..廣隆寺,而有二少納言入道信西之銘 成寺之鐘也鐘外面有三紀州日高郡矢田庄 工大夫守長延曆十四年乙亥三月十一日之字一不 斯 寺為 所道成寺冶鐘物比丘別當法眼 在一同 山明智光秀一被 弑時一旦 處一號一妙塔山一日什上人之開基日蓮宗 有二信長公之塔一有 也方丈有…古銅 。寺産四 鐘 一紀州 爲焦土 定 秀檀 十石 願道 日高 文武天 那 并 源 卿 郡 後 小 萬

傳言其處則今要法寺之地也 要法寺 在二二條京極, 日尊上八之開基而日蓮宗云號, 上有: 義家之金字, 實古代之物也始藤原筆家公號, 上有: 義家之金字, 實古代之物也始藤原筆家公號, 上有: 義家之金字, 實古代之物也始藤原筆家公號, 上有: 義家之金字, 實古代之物也始藤原筆家公號, 上質主人之開基而日蓮宗二十

高田寺」親鸞門徒覺信坊創」之

妙傳寺 號,,法鏡山,在,妙滿寺之北,日意上人開山而

妙 泉 H 蓮 簡寺 115 在三京極大炊御門 --之一員也有二寺產少許 簡寺之隨 一口舜上人開 也 fi IIII 朋 基而 亦神之社 日蓮宗二

1元 光寺 il 經您 見 是 朝 IIII 公時 之流風 H 遇 見柳 其術 五十石之年俸 進宗 撰,天性通 此 在三京極大炊御門 寺中本四坊僧算沙之弟子宰相 112 二十一箇寺之一員 耐後自二 一對一凡園非將基之爽徒立 開開 自是後此坊住僧 東武 小 本因 一者。剃り長為 一號一窓中山一日淵 也有 坊科將 產少許 雖不 基 家受。蘇是本 僧 巧手宗柱 精二園恭一召 年々 上人 知讀 赴 和此 開 東 共 信 基

問 寺山 名 圳 所 H 宴。情之一其 學指官人傳言 É 一刻也始 Tit. 地 一遍上人之派也寺產有 寫 His (E. [ii] 力 一般 有が故 其後定 信= 除 處 此 波及二一切官人 建一光孝天皇之塔一于 故稱 無以所 作 光孝天皇御子雨夜王子目 京 H 或稱 falli 今在二上賀 ...大炊道場..本質彌陀安阿 之住宅 - 條道場 油 七十石一舊為二天台宗之 H 茂神 先行二上賀茂 故 11 為 人崇一賀茂 領內 义遷 者 则:若干 fi 矣盲 被 之幹者 北野 天皇甚 秋 人多 野道 朔

> 11 放 行 非 所 此 1 7 依 談 4 家物 FIL m 义 别 有 其

IE 15 上人 寺 被 淨土專念宗而 岐 時 所隨 任: 京 身 柳 之本 1 1 御 何 [11] 也 水 19 州 FE 法

外

臣秀吉公而寄。十石餘之寺産,檀越,此時達。豐寺也村井長門守真昌之弟主膳為,檀越,此時達。豐見性寺 在,京極裏寺町南,淨土專念宗而知恩寺之末

福寺 夢見 **辻**五 而立愈矣寺產有三二十石餘一傳言此寺始 地藏 條通六波羅東 在一見正寺之北一淨土宗 |傳言染殿后有\疾夢 建仁寺之東南 1/1 illi 也 得 木 业 一質彌陀 地 在三宮让 臌 之靈驗 业 有

行願寺 門主 禮之隨 石塔之中 北 一俗曰::一條革堂一行圓甚崇: 上賀茂明 在 勸」請賀茂明神 天台宗僧守 之屬 也 三京極中御門 開 刚 15 圓常著之養故 北本尊舰 世間 音所謂三十三處巡 華堂 在二 神 一方蓮院 放 堂前

造 迎院 地 IIII 與一般升 在三行 Mil 味 诗 院 之北 天台 ini 律 11: 相 淨土 四宗

心 山 上本 光禪仙 元在二 和 尚 條猪 開 来 熊一个在一遭迎 也 有 寺產 Ti. 十石 定院之北 徐 宗門 元三大 [6]

清淨華院 圓融院 裏內道 也傳言 小路家 惠照國 師自 四 月 大用照珍侍 為,,,,,淨土宗之寺,,,第三世等凞上人俗種出,自,,萬里 聚方丈有,法然自筆撰擇集之草本,筆跡殊絕又有, 軸上此 年 脚門亦始」自一斯時一也黑谷金戒光明寺一旦廢壞 十三日古竺住山惟雲帷實有戶所」贈 光明寺亦為 作之雕像每月三日十八日 無性 場一爾後移 誠 師之號一也此 一始住三寺中松林院 僧將 後小松院 在三廬山寺之北 清和天皇貞觀四年慈覺之開基而 卷纤 職 者十八歲而入」唐歸朝日永樂二年春正 來之古佛等有:若干,此寺始在,並岡 等凞 平寶之墨痕-..四箇本寺一員 禁闕之外,誓哲上人再, 興之,專 再建二寺院 為 退休之地 僧淨土宗國 稱光院三帝之戒師 勅賜 ~淨土宗四箇之本寺之一員 然後移一住 二十八 也也 後 師之始紫衣之始 小松院時 日開 方丈,曾為,後 三照珍侍者 之 帳 元為二禁 男女群 第十世 佛 其後 東 而 立

> 大 興 稱一岁 也古多:|寄附之庄園|元天台宗而在||京北芝町| 寺 心樂師 在二本 一个禪宗僧守」之屬山東福寺 神寺 北 本 傳 樂師 等持 院尊氏公之持佛 一放世

極樂院 東北院 宗僧守い之 通公甚尊二崇之,庭隅有二和泉式部塔拜軒端梅一 城鬼門造寺院 所以刻之惠美須像一元天台宗而鹿苑院義滿公歸 也又有,,惠心所,作彌陀之像管神所,作之大黑天 天, 坂上田村麻呂主, 經營之事, 爾後法性 一遍上人再...興之..而為...時衆 在二大與寺之北一本尊毘沙門而惠心僧都開 在三極樂院北一 出號三東北院 桓武天皇遷都日使其傳 一物二請安藝國 |有||寺産十八石 區嚴島辨 寺關 教 王 運慶 天台 白 三仮 忠

眞正極樂寺 **遂果** 檜木 興二 斯像於雲母坂地 觀二年本尊入,,山門飛算上人夢, 曰 如來慈覺大師之所以 聚落 干本須、生是處則佛法有緣之地也須、遷.斯處 女院之所以 然其處則神樂岡邊東三條女院雖宮之內也又 一然三塔衆徒 號二鈴聲 藏堂 夢合於」是先移 作 山 不少肯」之戒算不以能以止先移以 叉入」夢告日 而 又 其始 專稱二 在 = 雕宮 東 三叡山 真如 為二衆生利 神 樂岡邊一夜 本尊 圓融 一欲 永

本禪寺

在

三清淨華院

北

|號:光丁山|日印上

人之開

一也大人保家為

:檀越一也

而

日

蓮宗二十一箇寺之隨

故有二代々塔二

又有: 蓮養院日淨尼公之塔, 是大久保

之女也

院家上 者也 年 111 高寺纤其 寺之所 Billi 木 1: 是人人 13 門黑谷 列 之像 條女院 院 19 月二十六日移:洛陽 一月六日 1 此灣 之母 天 如 行三稲荷 乘院 hi 便 青龍 來 13 徐淨土宗寺院亦有: 1 3 月二 有卿公覺超 勢氏 塔亦 公 化 諸人尊崇不と 元 代々住,此寺 准 傳 夜至 寺僧天台淨土爺 現 SE. 也 诗 一月十八 pill 所 所 真 11: 父 又選二 像) 每年二月初午 故用」之依 を在二山 已正 國靈夢之告 此 同十六日 條 抱儿 11 處 之筆也此 月二十七 院 音百籤之法也宗門徒謂 二十八 近江國穴太賓光寺 門一之元三大師之書影幷盧 . . 淺與二三條京 JE. 應仁兵衛時 條 近世移 以親 曆 此 朝一有二 寺產 一始自二此 11 學之,中世以來山 像元三大 低 年秋 H ir 開帳 儿 11 |本堂北有||元三 ľì 百銭 有 -1-三京極今出川 諸人參詣 門移二本質於 Fi. 取圖之人常 柳 + 勅 師之所 奶 附記 1.Se 是稱二十 布 文文 建 - 近世誓 願寺 ilii 111 遷化 何 三自 年 門 彌 ル 戒

> 隆凉 條 檀 北 頭 个所謂 事于 之所」有也 封 界 境 八幡 門之所。有也古鎮守八 腦 大 町也又有二 11 產有一千六百 个宝 HI 鹿苑 條 總門之辻者 fi. 院 幡宮 HI 除石 11: 是叉鹿苑院 二鳥丸通 ti 此

普廣 雨亭亦 Ill 宅 一者是皆 m 則寺 附此院 古在一此地 和國塔中一塔頭 家廟 No. 一之文書在一院中一然則 傳而 手時 古在一此處一者 雨亭跡 築此 院 也此院有:藤定家塔 傳言 3 8 在二大歌 亢 华冷泉家之宅地 為必乎 成喜寺纤 斯邊藤定家卿之 以 小倉 ihi FIFT 11.5

步 本方 簡寺之隨一 號:具足山 -也在三京極今出 蓮宗 11 霧上人之開 川北 基 iffi H 蓮宗

本滿 上人木 斯 則 相 之 像(原本以 開基而 1 抓 傳 之果 3 1 自 古北 像 在二立本寺 得此 宗門徒 111 蓮宗二十一 **芦生** 村悉為二二 像 之北 里土中 質県不ど Ī 修 一號三廣布 簡寺之隨一也堂内 運宗 唇潤 有 淺時 依 illi 何 12 山田連 經之聲 後 之 開 安置 限 人學 红 此 土人怪 此像 们 H iffi 香 手 11 1: 連 人

息息子 與阿上人之所 在二本滿寺 之北 創 Illi 淨土宗 继 m 本 111 14. 此 朔 1 後村 机圆

山

年

111 於

浴

1

Hi.

111

第二

位

im

木

足妙施 相

之開

11 1

開

Till I

念國 國

舶

im

鹿苑

一或

義滿

柳

进业

拉

相 地

足利家代々之寺多在三此

軍 也真阿之事跡在二一念寺之條下一緣起 圖是 土佐家之筆也 一卷叉佛

佛陀寺 此寺 院有:再與之綸旨 堂法閑粗解一文字,與一大德寺一休一善。友 村上帝之勅 在二十念寺之北一海土宗門也 後花園帝後小松帝歸二 而 修二念佛 講太上天皇朝 依斯寺」 此 相 傳此 時住 後柏 寺古 髮於 職 曉 原

尚

北

[in] 王 彌陀寺 之雕像及 聚一骨灰一葬 織田信長公生害時本能寺燒終後清玉赴二其場 。以、是為、微別奉…葬埋」堂有二信長公幷信忠公 戰 在,佛陀寺之北 此此 死百二十人之連牌 寺,灰中有上信長公所二常著 淨土宗而開 111 號 一件學清 一衣服之

光明寺 道蓮生之持佛也寺則蓮生之所。創建一也 淨土宗而在 三阿彌陀寺北-本尊字都宮賴綱入

慈福院 安樂光院 同寺,始在:上立賣北安樂小路,而為:十二光院之一 世移 在"安樂光院北一淨土專念宗而為" 知恩寺之 任 斯 |光明寺北| 與||泉涌寺中安樂光院|為|| 處一於二泉涌寺一亦建」之

始在二千本南 頰北今所 レ稱之舊歡喜寺町

末寺」也

天堂 真 夢嵩之派而佛光之法 此處幷嵯峨小倉山下亦有, 時兩亭之跡, 未 古為,,定家卿之別莊,者乎相國寺林光院始在,,西京 昧院中有二定家塔 尼寺藤定家卿時雨亭,在,舊歌喜寺中,此南般升三 住僧代為二大聖寺住尼之戒師一然此数喜寺一旦無二 職 再 頰 一然所、在一舊歡喜寺一之時雨亭近、是者乎 一時自二大聖寺 一字殘大歡喜寺屬,天龍禪寺,有,寺產三十 || 興之| 為|| 禪刹| 又為|| 真言宗| 今寺絕大聖教喜 之大樂歡喜寺弘法大師 」其南有。定家让子 依 一置:留守之老尼一自 孫金潭之開基也又所」在三千 之開 基而 附後 之則此 好 後直 少知二朝 iL 西 和 本

住

長福寺 音別有二管神所,作甲冑觀 在一款喜寺北一而為一泉涌寺之末寺一本尊正規 音之像

上下出雲寺 レ之者呼 斯寺」真濟法師 社今猶存然則上下出雲路舊名而此寺在二其地 帝遷都十三年後遷 中古京北京極南北有:上下出雲寺 有二法華說法之事 三幸神於上之出雲路一條北 爾後寺絕 一云共 因號 桓武

大聖寺 女而為:|禪宗之尼寺|此住尼為 今在:禁門內 開 祖玉岩尼者 二尼衆第一之座位 四 園寺家之息

天寧寺 14 國 乎然應苑院義滿 權 "惠心所」作地藏 松枝庄於公經 一放自 与 增 H) 曹洞 強 公經 在二大德 一西 被 水 西園 福 公之創 園 面 寺之北 公 寻 公 TE 寺西 寺 為 自自 請,此地,為,退隱之地, 賜, 尾張 三京 連 在 台 其 三鞍馬 極 北一始號二 言自己像一子ン今在二堂前 也 一大北山鹿苑院 為 別莊 者 北 本 肪 道一案公經公家富而有二 此 彌陀纤 念宗 寺移二京師 常住心 IIII 地藏惠心之所 知 院 恩院之末 後改二而

原院為:檀越一

本派 妙泉寺 所 法 14 寺 一經過日 僧多於二日 蓮宗, 毎年 在 在 = 同 三松崎 所 蓮宗-是謂 日 七月十六 日前 日 道宗而 DES 蓮宗妙傳寺之末寺 是謂二 屬三立 H 談所一又稱 夜男女聚 題 目 本寺 罪 ılı 二此庭 也凡此村人悉 學室 能化僧住 上以 11 各唱: 之

圓通寺 院文英大夫 任二幡枝 人給 ~ 形舒設 近 宅 世 為寺安 開組於景川 [48] 家贈左府基任公之息女園 一智 他 红 TI 牌 調 文英 妙 心 寺秃

> 質相院 明 院 及 在一岩倉一三井 今上帝 之外 寺門主之一員 成 也 依 之為 刺 也 願 所

大雲院 願 以 和尚之門徒法 城之鎮護一是稱二岩倉一 日 TF CE |無二之志|欲」造|大雲寺|則奏| m 一斯院住僧守」之古 為二天台宗 然近世 在二 化岩倉山一入 相敦忠卿一被、宣一下刺願 近星節 思 託 是則北岩倉也 王城四方山 風三質相 唐沙門善 惠大 如寶 等之末派真 院門主 则 Ŀ 斯 糾 圓融院 覺上人為:本 說 Ali 唐僧鑑真 成 而為 上有三觀 則命二

補 起 原邊 當時 II. FE m 落寺 文明 亦不足 與言宗 之非場也 稱 神與 = Thi 今在 延果僧正 原之堂一誤為 前 四位 小 原 野 少將 之間 為三開 ili 原 小野 |補陀落寺||然此 祖一安二 144 フル 後寺絕 清 小町之書影弁有い 原深 千手觀音| 此寺在 一个所 養父之所三創 12 寺貴布 标 征 路線 瀬市

塔春 在"同處」淨土專念宗僧住。之小野后藤歡

子

鞍馬 之所」創 號三獅 也 山太夫歸 -f-11(1 ili 佛尤篤常思欲 或 pH 松 尾 H 大中 勝 太 夫 地 伊

沙門天之靈應也

何:參詣

其所と

居在:本尊之東南

至レ今謂

三進士間

一倭俗

一叉此山西

北

有二

僧

JE.

谷| 山門慈惠僧正 室之中限::一床,稱:.何

為魔技

其

放辨說如

流因、兹感…其

博識一遂昇、位進、官是皆毘

藤在衡公常信

月二十日竹功大蛇斬為,段々,之遺意也古粟田右 觀音多聞異名同體|則營,一寺,安,置毘沙門天 車中一讀、之主上偶尋問之事每度所、携書中之事也 寺,時大蛇蟠,照山門,土人憂,之時夏五月修,護摩 五十人一葉一蛇靜原山 日中大蛇自:北嶺,來目如、電舌如、火延 天台宗而青蓮院門主為: 寺務: 中世 爲白馬靈畜也汝定知: 我夢地 自在像一个所、在一堂西一之觀音堂是也寺僧 一鞍馬 !!毘沙門天像|大夫以為我欲」安!!觀 一童還告」之大夫往 |願未、果乎其夜又有,夢告|依、之知! 々,三日後大夫來見,段々,發,没夫 毘沙門天 日々參詣 |俗呼||其地|稱||大蟲峯| 今六 放二 白 馬 於 見と 城 一峯延法師 一其馬 北 之宛如三夢中 携 誦 毘沙門 乃 言書冊 從 住:此 於 府 重 勝寺 レ峯斯 山 大悲山荒 宗而修驗道山伏 悲山發心門之字一爾後醒 之靈場也 見二子舊記 每年二月十八日修二 朝葛城大峯大蛇橫行故 寺 方至,,一里,為,,山城界 在三鞍 開 一古此地始 悲不と 馬 也 IlI

別安三親

像一个得二天像

延

一曆之間

依

म्ब

咒,蛇自斬為,段

自、兹當山山伏入二大峯一故此處廢矣古此寺僧天台 峯,依、之斯山謂,,北大峯,或稱,,大峯寺,樓門有,大 卷一少納言入道信西代二西念法 所,建立,而上梁銘有,,平清盛 執行俊寬謫」鬼界島一時隱二妻子於斯 時每年自, 丹波國弓削, 歷, 幾許山岳, 入, 斯 - 斯山樹木蒼欝岩 之北 放屬一聖護院門主一今纔有二一 觀音會 此時 属 丹波 為三 本 砌寺聖寶再入》峯殺二大蛇 里許 何僧一个堂 石崎嶇眞幽邃之地也法 修驗 奉行之字 師一 號大 豐臣秀吉公時自二斯 而所 多風雨烈是世 道山伏不り 北 少作也 Ill 有二緣此 ynj 相是 地一此事 相傳 法皇之 能 -11 安 入 44

金峯寺 動像 大師之所、作 尊不動像 不動 一置二斯處 在二鞍馬山 像是也是謂 弘法大師之所と 也爾後管神亦造二不動尊 一天德二年罹二欝攸之變 西北岩屋山一相 刻 也護摩堂本尊 尊一本堂後有 傳役 一今所以存之本 行 置:斯 者 不動傳教 三刻

300

州

府

女誘,亦斯處一口夜命,灌,瀑泉於頭 日之間發三所順二而 レ砂が丁湯或 II. 與 三不 州 動 稱" 瀑龍 倭俗男女或一七日或二 人 19. 一则必愈 在三神 水 傳 耐 云叉 1 3 佛閣 14 有三潔泉 上一則忽如心舊云 部と能参範之間 揃 依 一行間 參 L 人 明 盛

也

IE. 傳寺 寺」歸宋時 受事果岩 爾後營二 有此 今與言宗僧守 611 1E 张 一途為。」公府祈願所一寺產有一百五十石坊含 三西賀茂一始兀 外於 寺於今出川 行應处 留 安鉢於 シン 是其 相図 少年 徒勸 弟子東岩 Ĥ 他 書额 普等居三東 日屢來二 之移二寺於西 E 1111 遊西賀 111 時賀茂神人多 祥 吉 山 JF. 茂 敬田 傳 始 東岩 能 知 [成

靈源寺 佛 Ali 在三正 停 + 1 北 寫二 仍 三種利 [1,] 別 後水尾 後水 尼院之本 院之勅額 願 IIII

14 THI 之相傳西 在一靈源寺之東 具言 北 而本質彌陀 fi ifi 法師暫住」為庭前植 堤下一其地 惠心所 1 [11] 而馬 二雕刻 也今淨土專念 也故 世稱 梅爱二 江 版之 御

> 训 IH: 香芬芳堪、愛一說登迷古加志之歌所、題。屏風梅 梅 ivis 曰 | 登迷古加志之梅 | 到 | 今有 | 殘 X 迷 古 加 志 梅 任 加 里奈 留 我 宿 1 種 歌 其色淡薄 俊 [3]

法光寺 妙覺 義/依 也 亦 上人之開基也 中興祖日 法光寺地 寺 凡此 元信之所 寺之檀越一方丈有二畫數 之配 對馬 邊 在 號二本覺山 則黑土也今淨土宗僧守」之 賀茂川 四四 筆而 簡 所樂師 13 于少今存 日蓮宗二十二 西 的 無幾 與上人立二不受不施之之法 本質樂 一所謂 而 帽 被 固 filli 三十番神 免方法眼符 筒寺之隨 本大 傳教 Ш 大師之所、作 竹鼻黑土而 社之遗林 一而山質 野元信

本法寺 | | | | | | V 少火燒。鍋乘」熱蒙二上人 寺之隨 III 也 法革 蓮宗 一也 此 在三妙 -興二! 時本 經為二日 信學學宗 開 覺寺之南 號 叡昌 親 [in] 祖 州清 H [11] 親徒 親 11: 信亦 其外震驗多依 普廣 乱 Ŀ MI 人源 11/2 村 个雜色等多寫 然不 院大怒使人以 介 刀劍之故 三動搖 ili 1 2 普廣 But 11 ン之守獄小吏悉 院義 蓮宗二十一 自己是此 依 -11 致公之被 含义以 秘 蓮宗 職 普廣 人 所 笛

有二寺 II. 上置;光字 之故一也方丈有三名畫 出 が続 產二十石餘 後 蒯 髮目 自二本光一悉為二日蓮宗」是亦因 親號」之稱:本 數幅一每年七月十七日曝之 光 凡 本 [313] 彌 日 家

寶嚴院 石 秀吉公之恩顧」依、之再,與此寺,自、兹寄,寺產三十 在一谷地藏院一開其 相具 中三漏也 傳言寶嚴 天龍寺之末 中世廣壞近世三叔和尚有、故得一豐臣 院元細川賴久入道常久之昭堂而 个寺而 一天龍寺夢窓國師之弟子兩 在 二本法寺之前 H 有 度入唐 寺產

寶鏡寺 為二住 職 在二 本法寺 西 尼寺而禪宗也 代々姬宮尼公

報

瑞華院 子|為||住尼|近世 所 按元期 乎符土宗尼寺而代 在一寶鏡寺北一淨土專念宗尼寺也是 院 北 有三本 屋 1寶鏡寺1 院 々 官家之息女為二日野家之養 一因と在二共 角 1 稱 稱 育 御所 南 御

女為と 尼而 三瑞華院 住 シナ 北 一寫 :同宗門 是亦代 令官家之息

與聖寺 :素之,專唱:禪宗之旨,兼學:台密 在三天神辻子 -山號二圓通 - 慶長年 近近 中虛應 世 一个出 神 11

年

徒

掠

三奪葉室

衣 **空邊**

寺

物

一例

大應寺 門院時 思寺 悲田 院 經 者也 有二傳 幡宮, 來也鐘樓彩書古代之物也寺物有: 牙含利,則 宗.屬,東山知思院,本質彌陀幷觀音勢至其安阿 上立賣町之北一元天台淨土而號二法園 檀越有二洛人平澤丁佐者,天性得,別一古人筆跡 寺僧意東始 中一大應寺亦虛 御 原院文龜二年賜三宸筆之額 之所三雕刻 所, 崩于, 時泉涌寺為 爾 一也世稱二古筆見一又謂 季 院 卿 爾 後期 :1目利,了佐寄:古人之墨痕數幅,置 來之記 後分 一風玄譽上人再一興之一改號一報恩寺 中世在三今有柄川殿之邸地 在 形 在二興聖寺之東 鳥 斯 院移 井藤 為一受業師 地 而樓門二王亦同 安二置葉室 - 含利 應禪師之所。創也然以二日 三泉涌寺 雅宣 後花園 則室町女院被寄 卿 一號二金剛 是為 兵火 たり朝 然陵今尚 院應仁年中亂 海 住 - 目利 É 作 三開 為 一燒故竊奉」葬二子悲田 三斯 一倭俗 也相傳自 ili 祖 馬時 一個後 任 一舊泉涌寺之末 願 等塗為 後醍醐天皇癸酉 凡別三諸物 IIII 一大應寺竹林之 護之間 所 三附與坐皆薩 135 事為 感。與 移三 一于斯 二伊賀國 蓮宗本國 三淨土 小川通 〈聖寺 加 派 御

涯

月十五 公任 此 也于い今有三寺産少 孝公首座為一斯寺之檀越一今門前板橋 原院文館元年 曆應 11.4 沪 聚樂城 日佛涅槃安二舍利於堂一修二法會一智豐臣秀吉 住 年重 寺 亦 二川時 含利幷佛具等赐二當寺一百 求 一得牙含利一途被 一次 許 々來:臨斯寺:秀吉公之侍尼仁叔 الد 牙 含利 并 靈寶等分散 置二禁國 此人之所以設 好何 年二 後柏 光明

妙蓮寺 日蓮宗二十一箇寺之隨一而日中上人之開基號,,,卯木山,有,,日蓮上人像,宗門徒特尊,,崇之,本門寺 在,,上立賣之北,日蓮宗二十一箇寺之隨一而本門寺 在,上立賣之北,日蓮宗二十一箇寺之隨一而

字残,,斯地,前町謂,,聖天辻子,
喜天像, 元大聖歡喜寺之一字 也大聖歡喜寺絕此一喜天像, 元大聖歡喜寺之一字 也大聖歡喜寺絕此一

也有三寺產十石

本隆寺 在"五辻之北,號"惠光山,日真上人之開

基而

安樂光院

在二上立賣北安樂小路

而為:

静土宗

門之

中蓮宗二十一箇寺之隨一也堂前有,無著尼汲,水之

三時知恩寺 不斷光院 瑞 龍寺 二光院 に尼創 息女多為三 侯前久入道龍山公以後有二代々之塔一存...木牌 之所以化是又虛誕之說也按斯義足以取 者妙語之誤也太平記所、載亦誤,妙語,且為,天狗星 寺一京師大休寺則今瑞龍寺之地 住職一號二大同 師之法請 休寺」為二菩提所 産附:五百石-屬一知思院 僧」為二大休寺之開 |淨土專念僧住」焉屬,清淨華院| 凡古此邊有,十 此寺一修二秀次公之追蘖 在三村 一所謂安樂光院不斷光院智惠光院等是也 在三近衛殿櫻御 有一妙語侍者一則而義公之歸衣僧也請一斯 住尼 在二人江辻子一故稱二人江殿一代《攝家之 11: 妙 關白 說足利直義公於:京師村雲 創一大 一途自稱二大休寺一云々于>時夢窓國 淨土宗門而 和尚,直義公於,鎌倉,亦建二大休 一祖一此僧後為一相州鎌倉淨智寺之 秀 次公有 所之中一則為 清淨華院之派也近世 而世 世稱二村雲御所 事後母公瑞龍寺為 稱"村雲妙吉 之者乎 -內道場 博陸 或品

尼寺 安樂小路今俗稱 安南小路

寶慈寺 并法 i嗣 如 資慈 大無著尼兩像子一个在 二木下一前 院存 矣景愛寺無學祖 所謂景愛尼寺之一 三寶慈寺 元 為 塔頭 洞 也 员景愛寺 加 元

夢 見寺 尼寺五山之隨一 者平今為 本質地藏有一夢中之靈驗一故號一夢覺寺 1無學辻子 元天台宗而 淨土宗 古斯邊景愛寺境內 而以三無學祖 元爲開 本尊地藏也寺 Ш 一放此町 案誤 也景愛 僧 無無 亦 傳

西林寺 槿花 古此 呼稱 》創也洛陽六地藏之一員而今淨土專念宗僧守之之或 稱二飛 地藏 寺廢壞四際 二木槿花地藏一或雖、稱二毯毛堂」是謬傳乎按中 行院 本尊勝軍地藏而 在一京北柳 者平 抓 原玄番町 二木槿花 一以代:列塘 號二羽休 此寺亦慶俊僧 Ш 一故俗稱二木 西林 都 寺 之所

轉 年初 法 護法錄一然斯寺今考」之不」詳二其 朋奏求 建貞治年中 二輪藏記 日 本王 延用和 城之北 大洲 勅三學士 倘 有 文珪 瑞 龍 一宋景濂 中興應安二年文珪 山轉 所以有情 法輪 撰 寺正 哉 之見 應元 便

> 大報 第 在 師 三東福寺海藏院 或言 鳅 一建し之然今寺紀 虎關 土人 稱 兼經公之子 定院 14 层 敷 也 圳 寺 舊 記

代問語 手習間 與智積院僧正玄壽 為具 勝重 坊內有。寮能登守平教經幼少時 或言今本堂藤原秀衡之所」建也方丈謂二 請 堂一曾猫 能化退隱之地一寺產有二百 作之十一面觀音像。中古天台宗也近世 恩寺 如 為一京尹一日住僧達〉法依」之放 琳 矣護摩堂本尊不動 一倭俗學二書法一謂二手智一然據 .I: 在二北野干本 中納言光隆 人 事 在三興 **彥龍牛陶藥大報恩寺幹** 卿家司岸高拾 地 石 言 而 一本質釋迦也故 新 又有上营神 義之道場 學 三筆法 此 二千本宅 為寺 二幹緣疏 僧 以 板倉伊賀守 俗稱 處 養命坊 而為二代々 於」兹附三 棉 也 樹 二釋迦 線疏 俗 共 防 所

是槃講,自¸是為,常典, 是樂講,自¸是為,常典, 是樂講,自¸是為,常典, 是樂講,自¸是為,常典, 是樂講,自¸是為,常典, 是樂講,自¸是為,常典, 是樂講,自¸是為,常典,

引接寺 為 新義具 在 一大報恩寺之西北 言宗 本 约 图 緇 E 與二上品蓮臺寺一 佛 I 法 橋定朝之所以 派 iffi

雅州府志卷四 寺院門上愛宕郡)

楞伽

在二千

本五辻一岡屋

關白銀經

公為二東

所語

寺虎

31

州

始 共融通念佛之餘流也寺中有..西蓮院幷白 之為 會之資料 折,枝獻 勢之筆也引接寺額世尊寺家行 字一则定朝之筆 III 在一大德寺總見院之地一總見院建立之時移上斯 左掌合縫內 11 所司」則賜 方丈前庭有 圳厅 念佛 有七 跡 會與三 m ::米三斛餘一以」是為二十日念佛 傍 條 ...普賢象之櫻一每 有 刺 壬生生 定 順 所 势 地藏寺之會式 佛 Ti 季之筆而鐘 所家定朝作 加 木 花 毫院/斯院 [#] 11/ 二是又 粗相 2 所年 時 1E 1-處 定 同 僧

補遺)千本引 詩寺從 諸寺一修中師 念佛會鎮花法 經嗣公捧 16 神事亦質 2 接诗 . 花云按今千本 引接寺弁王生地藏寺三 躍念佛。慈眞房良快修二鎮 後 小 花法會之微意也不,知以然 會之之除流乎又一 松院應永 售記 云三月 年中 His 天 H 說每年三月十日 F 鎖 花法 俄 花 法 孙 否 | 一時 會 人 多分門 依 售

木

17

迦亦定朝之所、作

也

大德寺 師之開 311 哥 抢 師宗長所 基也赤松圓 院二龍寶山 一故住職入院時 红 力 史,今雲門 但 心及則 而後干利 後醍醐天皇之刺願所而大燈國 為二赤 前 111 松 亦 休設 III 島 亦焼。香洗心子玄惠 則 ||閣於其上||置三己 為 依 岐 大燈塔所三 filli 而助二典

> 像 也方丈及諸塔頭多二名書古器 長卿之寺而 之母公大 院中總見院豐臣秀吉公為 條 之一故有。信長公信忠公之雕像一天瑞寺豐臣秀吉 元二十五院之外所 作 反橋 依 m 始在二室町家臣水淵氏之家園 之豐臣秀吉公怒 休像 大川 也寺產有二二千二 政所填墓之所。有也大光 始在 一行賀國 院之假山東 二新構 一件論 爾後移 百石 之寮舍追。年多矣二十五 織田 一郎,其 111 徐 殿 1 三丁斯寺中 真珠花 院大和 16 111 间 像 公追 爾後移 加 7 机 إزال im 鹏 大納 [in] 内 111 一彌之所 此廣 坜 於 1 3 公 IIII 乔

大虚花 補 虚花 斯處 命一个下 燈國 忌 悦 地 日達一為 遺)妙覺寺 11 日 又养二 依 光悦寺一光悦之孫空中 A 使。村民 蓮宗而建 所一置 本阿彌光悦 在三院学 開開 之稱 斯寺一近世由信院日得光悦寺中別建二 祖 之壁書子一个残近 一祭点之光悦 一大虛卷於斯 在三京北一舊尼寺而屬 二光悅町 丹波往 IIII 應客地板倉伊賀 建二勝重之塔一四月二十九日正當 開斯斯 死死葬 地上且置 處 院 光 計 111-來之人馬得 ili 三斯 寫 行 H 馬驛 な法 寺一自」兹號二大 大 勝重 H أأأنا 亦相 德寺 此時 蓮宗之寺一 1 奉二京武 遂使 監 中興壽院 其便 ST. T. 大

ン怠當」報 以一斯院一附一遍 游獵之行宮也爾後為,兩帝一於〉兹修二菩提 一酮天皇時此院屬二大德寺一今荒廢纔存二一 某又為僧此處永 常康親王之舊居也貞觀 在二大德寺東南 目 一問極之恩一云々相傳此 昭 爲二天台精舍 二三代實 深草天皇賜 十一年二月十六日 蘇 處元嵯峨淳 十六卷云雲林 」斯院於某 天皇 ·與一爾動行 講云 和兩 親 院 帝 無

普明菴 束 **今**讃州寺之町 一號二普明菴 "此村一稱"字治伊」是誤」雲林院 元細川賴春之建立而號, 讃州寺, 在, 安居院 有二寺產少許 -近世大德寺中 玉林院仙溪和尚移三千 也

者

石像寺 淨土宗 一依」之稱一家隆 陀之石像 門僧住 在:1千本通 之而為。知恩院之末寺一也堂前別有。 一故號三石 五辻北一本尊彌陀慧心之所、作也 di 像寺」堂東竹林中有二藤原家

西 福 曰三獄 1刑戮之場1 也中古梟1 始在三西洞 門 |斯寺在||近隣 院東出 水 通一傳言 首於獄舍門外 放為 二結緣功德|萬二 古斯 處 有二禄 一仮」之梟 含

> 寺之例一者乎斯時秀吉公請二西福寺僧 韓人 所、作 死人 寺産 移一寺於洛北七野社邊 於其上世號 耳塚之供養然寺僧不、肯、之秀吉公大怒、之遂沒、以 11 木 之首級 也曾豐臣秀吉公朝鮮征伐時 依 公大佛殿前築二大塚一納二耳鼻於其內一建 之世 二耳塚 蓋效 源賴義所 則 稱 脈一海路之迂遠 弘 14 寺 水 例 黎二共 於 [1] 三彼地 建近江 像學 一而欲 省 德 一士卒得二 之耳鼻 使冷 太子之 ||岐 耳納

般 レ在,,伏見指月山,號,,指月山,天正年 舟三味院 ·葬.東山泉涌寺,於.斯院,修,追薦之法事 前 築:城於伏見山:時移 爾後為い寺於い 之道場也而寺產有三三百石 水尾院御製則宸翰也方文後有二藤原定家塔 後水尾院之畫 MI 也 | 傳言斯處定家卿之宅地而時雨亭亦在||此地 南號二定家辻子 在二千本大宮西 兹修:般升三味 影一畫妙法院宮堯恕親 ..斯寺於京師-近世主上崩時奉 一舊伏見皇居之內道 一天台真言禪律四宗爺 iz: 放則 中豐臣秀吉公 王之筆 為二寺號 一方丈 一則石地 一而替後 場也 11 依

淨福寺 奈良院之勅額 在二一條北聚樂/ 淨土宗而屬。知 凡知恩院末寺住職 出 世 恩院 香衣之綸旨 有一後

侍 於 弘 1 8 是 知 思 儿 IIII 简 院 降 寺 る場合 1111 住 1 护 瑞汶 於 -37 ifi 知 您 HI 恩院 内 JI. 誠 IIII Ji 受 in 文 入 論旨 力 寺 北 不 是 住 爲 歧 Hada Yest 177 您 内 11

燈 陽 11)] 額 改 成 於 院 供 H IIJ] 卷 日寺 TE 蓮 加加 聚 宗 侍 T SAKE 拉 [11] 答 於 佐 水 不 寺 竹 顺 動 之末 HI 有三 爱 诗 後 11 傳 寺 像 奶 敦 111 日 1 大 水 成 有 人 院宸 fili 约 之 之所 h 罪 開 加 灯 翰 非 供 H 燈 作 Im 像 人 HH 也 元 1-寺 曾 自 號 人 V 修二 學 後 好

清 宗 和 僧 院 放 守 ン之有 世 在 北 里厅 inf -1 站 市 朝起 木 14 证 松 ---प्रा 石 清 水 和 行 天 祀 Tini. 之勅 IIII 始 任 所 京 IIII 贞 極 THIS

補 逍 歌之 里产 道 場一 何 名 寺 汗 過上 111 坑 移 人 三层 之派 炊 Ш 道場 11 调 官 洲 後 微 名寺 形 TI. FL 之中 哲 條局 国 九 之人 或 有三 棚

補遺 北 妙 学 人 111 11 13 信 光 4 及 - 15 一行一位何公 Ti HE. 7-玩 上八 北安 3 1.7 制一 -1; 兴 在三城 小路 寫 四 1 大 H 開 Eil. : 14 刷 1 大 學 之本寺 邃 Mit. 人 妙 日

1.5 存在 11: 信何何 北京下 は 诗 1: [4] 常 (IE 寺

> 樂 延 PE 珍 寺 宇 EL 加川 123 草花條在 170 寺 九坂在 四清 賀在 兀 师 龙 隐 I. 水 條在清 -17: 頂 法科在門九 1 ili ili 寺 延 則在仁 肝利用化 111 北 诗 和1 40 東洞院四南和寺在華 寺山北 袋人 193 学 也的 性坂在 献 伦 宁 河九原條 升: 疝 果在 寺 浴 mill 1 ľį 宇 法 彻是 成 1; 寺

儿在

京近

构循

東北

勝

月宇 活 诗 月谷 用容 供保 寺 寺 帝十賢年帝年 B 御十有月 延 二件八二十八 幸三 II 勝 寺供久 北 19 月祭 養安 宁 用券 近五十餘 12 衛年七勝十法 们月 供東日寺 行一養文供四 自鳥水養康 羽元期和 帝年河四 行十帝年 幸月行七 - 幸月 成

尼 · lj Ŧī. ili

之西 古 邊 711 林 木 FI E, H 也 isfi 不 4 H 位 10 后 詳具 1 之名 念 1 IIII 一个变 寺 之 11: 江 有 不 處 慈 赃 遊 北 二隻 寺 詳 惯 F yli 念寺 力 古景爱寺 也 政 惠 開 12 林 稱 景爱 舢 之號 古在 寺 通 闸 今 不 生 与 御 2 方廣 が詳 寺 HE 所 開 北 塔 是 開 15 北 訓 如 90 智 大 則 基 大 處 也 付出 古 个 泉 尼 檀 忠 殿 小 儿 rfin 林 北 北 木木 IIII 11: 慈 寺之 資 1 今 为 15 開 37 尼 基 11: 順 北 寺 檀 松 院

補

寺 111 三所 1. 個 仙 910 14 而 女 側 北 11 得 月須 1 洪 所 革堂 便 恕 Tr 新 Til C ·" 長 111 心體 谷 寺 法 IIII L 4 於 H 何 浴 100 学 内 外 京 極長 定 [11] 前 以上

六地 寺誓 是也 倉 七所 爽 七 吾 朝 觀 師 觀 妃 法 金 西 1 1 音 雲寺 所藥 藏 藥 粉 願 音 Ш 京 觀 松 学 ü 糟 寺 所謂 西 原大 所 天 音 南 師 謂 延 所 築 स्रिक 師 王 清析 同 產 一宮 寺大 賀 暦 謂 所 革 善 青 師 師 六波 茂 調 堂 清 應 北 員 祇 河 將 御 珍 園 野 本 知 延 寺 福 皇寺 寺松 泥 犯 德 寺 興 崎 院 115 羅 清 Fi 是也 寺 慶 古 初 池 松 अंद 所 水 芝石 寺 院 捷 原 新 寺愛 或 平 師 田 坂 以謂:御菩薩:一等寺是也 樂 寶 能 八 ᢔ 妙 地 公壽院大 清 寺 野 虅 藥 幡 (III) 林 院 Ш 元氏 寺 師 水 [[i]] 法 哥 性 袁 昆 寺六波羅 所 運 清 該 स्रिक 宮 陽 寺 菲 地 相 師 水 池 二子 寺 慶 寺 藏 東 蘚 I. 中香 华 堂 113 儿 院 111 太 ±104 秦廣 * 條 科 部 北 泉 近几 師 र्धार 淨 T 伏 用品 寺六角堂 野 北 是 里产 見 隆 勝 東 光 Pali 间 報记 寺 Ti. 学 鳥 111 有 寺 楊 羽 黎 袋 樂 H 東 整

雍 州 府 志 卷

> 四 終

州 府 志 卷 74 寺 院 [III] 1: 愛 宕 部

雍

次其 近

處 叉

日

之中巡禮者

世

每 箇寺 四

月

七

日

井己

亥日 洛內外三 宗門徒定之之

--

所

辨

財

天女擇

桂太

秦是

近

-111-

斯

外叉定

一兩六地藏

土宗

--也

八

願

之四

十八

簡寺詣叉日

蓮宗

百

笛

子指

同

品

近

世

各

雍州府志卷五

寺院門下

葛野郡

物记 音寺 营神自畫像,比一世之所,有則特精絕也 [11] 加密 ...東方一故世號:東向觀音 又稱:朝日觀 ||興之|到一今属 本社西 在上北 诗 野社南 illi 浜 向海 言宗也本尊觀音管神之所二自 |東山泉涌寺| 又稱| 朝 一山本左大臣之建立也告為二北 律宗無人如 日觀 音有二 刻

經王 氏清無雙之剪士也故義滿命二士卒一載。其首於三方 堂 臺。Щ穴,是謂,三方臺,前後左右有,,圓穴,者是 一使, 麾下人, 各拜。之誠死後之榮也倭俗高貴食膳 公司二山名氏清 二檜木一造」之同 个 願成 古高 就寺在 贵中依三其品 途於 :. 檜板:高著:脚其脚 二內野一大敗」之得二氏清 二北野天滿宮南 有。用三方四 - 鹿苑和國義 板左右纤前

> 報恩寺住職退隱地也放經王堂額今在二大報恩寺一 信 後移一今處一近年斯堂廢壞故毀」堂別建 相國之筆跡 別上个 本質釋迦 一放 穴,其上 於好 如此 政 死 寺中一巻二一 人一建 悉用 使衆僧 有二三角一形如二二字之登一依稱。之云然後 一嗚呼惜哉斯堂智積院住持 爾後鹿苑院蔭凉軒住職奏為 也 力 三斯堂於 目 力 一轉。直法華經萬部。經王堂額 聚合 者一 有二大樹藍凉之四字 義滿 內野 說 |名稱||隆凉軒| 或問 理二氏清首於堂長隅柱 三二案膳 之所知而大 二小堂 三僧篇 為二智節之 言其 司 脚 公曾 應 阿柳 1 加

東光寺 安持 寺,中,興之一相傳豐臣秀吉公之愛妾松丸殿在。京時 厨子則笈 表景斯 近矣先。臨終之期。寄。斯寺 所,有之本質雖、為一靈佛一至小也予家有上秀吉公所一 日論 本尊騙陀慧心之所。刻也京極西光寺法譽上人住一斯 |斯寺| 誌歸| 依法譽上人| 甞謂| 上人| 曰 在三經王堂南 佛 也所」負之繩索跡稍存矣 一跳レ上 高終 中文 後須 七本松之西」始在二法金剛院中 117 一心挑 ·寄..附斯寺 一个大像 一发山 關陀是也秀吉公 無幾而 故郷三師 松九般 今

華關院 始在"京極北」近世移"西京二元天台宗而四辻

宮善成勤修之地也曾伊勢三郎義盛爲, 檀越, 至,近 宮善成勤修之地也曾伊勢三郎義盛爲, 檀越, 至,近

中,而為,一院, 與,,寺中新善光寺,為,,通用,近世遷,, 斯院於院泉涌 中,而為,,一院,

為、座演,法談,遂其處建、寺 在,西京,日蓮法孫日像始唱,宗於京師,諸宗法華寺 在,西京,日蓮法孫日像始唱,宗於京師,諸宗

西王寺 在,,同處,元北野神宮寺也近世為,,禪刹,屬,,守义之 守,之 在,,同所,本尊觀音菅神之所,作也眞言宗僧長寶寺 在,同所,本尊觀音菅神之所,作也眞言宗僧

地藏 近江 作而元在: 攝州昆陽寺 營 別設 山 |其中所||安置||也故稱||木屋地 在二同處紙 上永源寺 相國義滿公建二鹿苑院 一假屋 |是謂::木屋|然非」是斯本尊行基之 屋川 西一本尊地 昆陽與二木屋一倭語相同故 藏行基之所作。也 時義滿公斯所構 藏一倭俗為

> 慈服 不り知い其餘 稀矣今所。在,京師一者斯寺拜宗仙寺及天寧寺之外 謂京師繁華地 子一个其處謂一慈眼寺让子一 寺 在三两 京東南 而非二沙門之所。可以居也故 曹洞宗大源 曹洞宗祖 派 11 永平寺 1E. 洞家寺院 道 元 辻

受戒之地也 受戒之地也 在"大北山,本尊石地藏弘法大師之所、雕石不動院 在"大北山,本尊石地藏弘法大師之所、雕石不動院 在"大北山"本尊石地藏弘法大師之所、雕

鹿苑寺 北山第 園寺家 枚 音洞 義,請,斯處,為,退隱之地 >之置,是寺,鐘今猶存鹿苑相國義滿公剃髮號, 建二西園寺,安二置彌陀大像一 夢窓國 號三法水 | 床未、見、有 有三自然木之觀音拜四天王之像 在二大北山一元西園寺公經 一斯時 |相國自書||鹿苑院額| 揭 小松院之宸翰也斯 師 院一本尊釋迦左右有二概音勢 西園寺亦移二他處二 之像并 |如以此之木|也凡閣之內外悉貼 鹿苑院道 義之像 一別賜 鐘中華之物 床三間 三尾張國松枝庄於 應永四年 相公創 公之山 之庭設 匹 第三 I 第二 也 也 莊 三重 至 两項 以 號三究竟 而斯 號二潮 使 道 TH

二見陽一謂二木屋

- 者平

436

E 赤松家之所 為二當世之美 主上大駭門 小松院 一勝寺一又別也今不」詳 御 有二九川 完 Wi i 減三攝家 粗 所 fali 范 位 111 凯 勝寺 為二 義輝公被 會 111-行幸一味二斯 源院義 八海 桐 川村 開 以二細 湖 二太上天皇之舒號 嚴也應永十五年戊 談 :金閣 加 在北 池 一個後强借之餘以為放二天子一自立 小 石. 并有二夜泊石 111 被占 輝公之弟周嵩 が紙時 爱了 111 下水 斯 ili 111 地 内 淡 in Ti 其處 岛亦 111 龍門藻銀 堯譽上人之開基而與:東山 三筒 有 1 门门 三須 13 被 八境一所 二其後宅地 以 日其間 龙龙 為斯 17: 子三 使 in 產一到 赤松 Wit 泉安 為 35 月八 诗 謂 Ė 石 有三數品之御 僧 一个感 K 法 逐為 之座 川相 Hill 一赤松石 澤 篇 於 效 ッに Hi Ш 是也 院 公催二 西堂 聊一付 上是 寺湯が 潮 國 寫 III 1 ·ij

真如 于、今存矣倭 恋園 三相國 填下有三佛 師所 在一 鹿苑寺西 寺之末院一故相 今氏 光國 三創 俗 1113 处 公 師之賺像一傍有二與東陵所一作之經 中中 心域 之龍臣高 闸 簡一佛 衣笠山 師所 寺中原 展 il 本等安 الأرا 守 如 十刹之 Billi 1 上梁 致池 14 ili 第三位 檀 堂交住」馬 釋迦須 越 簡雙 IIII 為二 IN

> JUF . 院再 後水 銷 地 出 元 一位 尾院姬 尼創 三典斯 1 有二佛光纤無著像一 部 1 II: 宮實 國 儿水 像 卷清 #: 鏡院尼公葬 夢宗像 1州 光 及 佛 無著世 無著 斯寺 光 尼像 遷化 所謂千代野 依 ンン 後 先是旣 洲 一一一一一一 後水尾 也 如 大

等持 筆跡也 11 有三三 公再 之雕 像 院養 神社 114 本等 真尊氏公之室也靈壽尊氏公之息女也佛 产 利 H 像 像山 政 等古具言宗時置 地廠 興之 14 一百石 則天龍寺之墳寺也等持寺额 公之所 池 111 1i: 設 真如 也倒後移二个處一 が直自 央有二 國 故有、牌號三 有二大聖教喜天堂幷鎮守 六 建也本質釋 聖天安置 诗 ||須氏公||至||義昭公 果部 西斯寺 1 之額 三箇所之隨 嵩湯 者平足利 古 夢窓國 迦左 是寫氏母公之牌 在山山 寺殿秀山 右 有 Gifi 1: 家代 爬 15 川明 in ilii illi 施 大 12 [2]1] 十五元 嚴豐臣秀賴 難迦葉之兩 寫 13,8 15 居 開 HZ 1 三號像 表滿公之 [1]] 从 真 堂慈照 處 代 pitt 1 1 Im 東 im 135 寫

永圓寺 歷三泉 涌寺-泉涌寺之內 在三等持院之西 亦建 如 道 作 三水圓寺 fali 111 人 之所 刻 建 也

本願寺 小苑在一永延寺之內一是亦無人之開基也本尊

坐矣俗 彌 陀 對人日三慇懃 具 左 二古佛 一之人 調 在二九 右 三慇懃佛 觀 條殿 音勢至各 之記一云觀音勢 此本尊亦哲在二九條 又謂 | 觀音今不り知り在!! 何處 慧信之作也 加 志古麻留 至共蹲踞 相 一是宇津俱麻 傳 殿 古 一為 九 一倭俗 屈 條殿 膝膝 屈 m

龍安寺 書幷相 先師 祖 常方丈」異 龍兆殿司之所、筆也方丈舊勝元之書院也故 昭堂也求 又有以勝元黑袍東帶之木像 寺公有卿之別莊 橋以二大明材一造」之爾後剖二此柱 |故私遣||船於大明國|索|| 書畫器物絹帛等物| 其 此 平本尊彌陀勢至今在一永圓 一倭俗 葉阿 徑 僧為一妙心寺六祖之隨一一也然義天讓一開 峯 故佛 间 在,,本願寺之西,號,大雲山,本尊釋迦左右 近二五尺一條理堅密而非 彌之地圖 作 .難之像 . 鎮守住吉明神也斯 也 一假山,是謂、疊一水石,其石之大者九筒 勝元細川家六侯之一員而威權輝二天 殿置 二此寺」故屋宇所>畫之迦陵嘶 也細川勝元請」之為」寺公有卿之文 等 于ン今存斯寺義天和 一此堂東福寺中一塔頭之 |本朝之産| 也庭農| 地元官家德大 為 二方丈之板 尚 其體與三 伽纤蟠 為 山於

> 風味為 皆勝 是勝 時所、陪、坐之僧侶弁家臣各獻 人為一奇觀一凡松藍洛山處々出然以 院為,,細川家代々墳墓之地,有,,寺產七百二十石 今在二寺中養花院 城 元之所一鑿開一也至」多鴨鶩鴛鴦群 一時 元歸依之餘光也堂前有 元之所 二假山- 者以 慶來 一洛下第 三臨於方 自疊 一一世人争二求之 文 一凡有一塔頭二十一箇所 是為二個鏡一 一而洪 肥地 113 三水石 清 11: 大池 豐臣 凡 言詩歌一其 日 巧之所 集游: 泳水上 一島嶼紫廻是又勝 斯斯 秀吉公在: 聚樂 被冰冰二和 Щ 一其內清 會之短删 及 歌 故 源 H

全猶存 完年十月七日 鳥羽帝慶、之 崇德帝亦幸、之舊址 会猶存

妙心寺 終拾、宮為 於夏野一今花園村是屯法皇深好 夏野之宅地 基而 三斯地之風景 號二正法山 ·寺請: 關山慧玄- 為: 住職 花園 而種二群花於苑 法皇為三檀 微笑花-法皇以 | 則為三行宮| 別於三洛北| 賜 一大德寺大燈國師之法嗣開 中依 越 也斯 レ鏡自 禪法 之號 地元 一王鳳院 一品一依關 所 左大臣 模二 弘 :1宅地 清

言妙心寺應仁之亂悉亡滅 大心院 院一院 之 * 三帶斯寺 一放 TII 五宿鳥圖 網 處一方丈多一書畫一靈雲院方丈壁古法眼 偷 之東 帅 榜非二禪利之模樣一造 為 細川政 TIP 一個後利 三中與祖 世稱二紀品 11 御影 元之寺也古 [71] 1 î 山塔 J: 尼公誘一妙心寺發僧一 一傳 凡 有二御 南禪寺中一山派廷用和尚 言斯方丈元在一洛北鞍馬 塔 在三京北大心 亦自: 其時 yri 製 有 [[i] 五六十年 泛 的 院 11 可具 存者也傳 筒 M 元信 近 所 亦 在 一 111 之

仁和 後山 門跡 此 1 [[1] 上稱 宇多野 准 四 -完 Pil 野陵 ľ W 一號二七和寺 宽平法皇之御 此外 櫻 1/2 跡 15 Mi 依 一放號 化 ilii 三洛人 你前後之親一 今在三川 門主號皆崇其 放 之開 非 之於、今御室 御室一依」之仁和寺外不」可 : j: い多法 實也此寺 也 伽藍巍 宁多院 速炎御 花室跡也故 弘法 自 18 之門主多皇子 宇西 清水 人而 光孝灭皇仁和年 天師 位 115 业间 為二一 後所 力 稱三御 推 光孝天 昭堂在北 III = 寒冷故 在三寺之西 住之室故稱 跡 4 13 之例者 也 一然清 11: 有三御門 H 近世寺 11 凡本朝 非此 1 1 水 葬 1 1 東 也

長泉寺 法金剛院 1 所三開 1: 而建 11 也吉田 携 11 降二臨 占 基一也相傳豐臣秀吉 在二七 在三雙丘南二岡 然實在 麗一男子-兼 右 好 大臣清原真 和 法師 和寺之南一派和 寺邊一今不 三伊賀國田 塚元在此 來晚 之東溪 年 人夏野雙丘山 井庄 公征二伐高 為 知 溪西近 僧 淨土宗門善譽正 元年 :11: 一詳見二子陵幕門一 则 處 當寺第 鬼四 Mi 111 莊 11 移 時 世正 1 此诗中 士凱

1

寺中 言宗 压下 儿 興之一號二法 丘寺 所 填今在三法 引罪於墳 [1] -11-六十六卷, 令。置: 六十六筒國 有今池上村是也石岩散 卷丁一个在 池水鳥成,群車駕臨,幸池 四年十月授二雙丘東:墳從五 而 MI 與二太秦廣隆 文德天 蒯 公金剛院 作 上,以為,四望之地 金剛 715 ali 原寺 島 Till I :斯院二一說圓覺上人製 院 心修 境内北 天 王生生 安年中 自 手一 道 御 是為 地 相通其後廢壞 方一桶 介.男女! 廠院 質為 任 非 一放有:此思, 王子冬雙 處人 邊一放 14 院一个愿 寺改號 天安寺 員 相 位下一天皇游 111 又於 祖 此 也此院始稱三雙 編作 排之東 前 組 业 融通 待賢門院再三 刨 pri i 所 爱水 部池 通念 東山泉涌 和寺 洲 念 佛 通 水 獵時 佛 Ti 大

養寺 古在"法金剛院之旁,華臺院顧西之听,栖也金剛院本尊亦是九體之一員也有"七十石寺產」建"九箇所道場,自造"彌陀像九體"安"置各院"今法建,九箇所道場,自造"彌陀像九體"安"置各院"今法

廣隆寺 ·住也其內八角堂太子所:自修造 三槻寺一終號一廣隆寺 寺一或謂一桂林寺一又稱一蜂岡寺一或號一香楓寺 有三六百石餘 如意輪觀音幷中華佛工所、作之彌陀及太子自作之 月二十二日修二聖靈會」有二舞樂一也桂宮院太子之所 代一度下,则御衣,而使、著,此像,每年二月二十二 也元聖德太子為二本願 其子孫皆稱,秦氏,其裔秦河勝建,斯寺,故號,秦公 有,,寺產六百石,始號,,秦公寺,相傳秦徐 像。寺中陽春坊法橋顯昭所 日正當忌日也然此 床見事處稱二 老二老勤,松尾社供 松尾相撲場有二太茶 古在二法金剛院之傍一華臺院顧西之所以 在,, 法金剛院之西, 本尊樂師而 棧敷一是亦誤:假庋者乎到)今寺產 時伶人等參一向天王寺,依之八 一太子真蹟額子、今存本尊藥師 一故上宮王院有,雕像,主上 僧職一而有二其料 老 > 栖槻坊之跡 二老之棧敷一倭俗 一而有产所 為二眞 福 也古來此 一每年八 手作 一或稱二 日 言宗 栖也 構 月

、遺補)廣隆寺 太秦廣隆寺始名 秦公寺故什物有,秦

蜂岡寺,又稱,三槻寺桂林寺香楓寺,公寺之印符,又廣隆寺三字有,弘法大師之額,或號,

龍翔寺 海生寺 人自二筑紫,携來也 侃大 自 而 而 山中一然後移,此寺,而遷化則有,遺像 許人一常乘,,破車 處一故每年七月大德寺中龍翔寺輪住之僧來一此 謂)所,歷武 推、之輓、之里人名曰 曾深山 (悟則剃髮為)僧號: 在:太秦西安井村內 在二太秦里南市川村 和尚住 一因、兹又呼二七百歲一 一之此 一在三四 一今黄蘗派僧守レ之 僧始 後字多帝慕二紹明之德行一 衢邊一道旁小竪隨:其所以欲 ||破軍||或語以||七百歲 深山 山號端鳳 不、稱言名字 開基僧不と 湖北 虎 市内 一結 一寺稱二龍 相傳此 又 詳本等觀 响 路今尚 不り知 施 禪寺直 于山 像村 一何 7E 翔 皆 III MA

法生院 此 師 齋院 所有 鳥羽院之皇姬而任 化後建」之近世移二寺於大德寺中一然南浦 也 南浦紹明之所、住也 酮 後為, 烏丸亞相光廣卿之寺, 井伊鞅負之牌號, 絲文守之法嗣如 依し之葬 訓 在 經一西方有二嘉陽門院之塔 二廣隆寺西北-江州山 三此寺 一進后一篇一賀茂齋宮一古此邊有 一者手 雪開 基而 上永源 井 1 郑 一門院禮子 負 诗 尉 寫 Holl 佛 檀 頂國 越

山发 HI 院 從 1111 相 74 水 位 1 Ill 抬 公 遺 天 崖 文清 一也光廣卿之牌稱 法

之中跡地 汗 illi 佛 於 伏見院正安年 修正之法事 111. 一个何 光院 介 借 JA: 念佛之除 鑑具 藏院 ご之則 813 一个寫 1 1 士人作 年自二三月 :井: 開基不上知以為一何人 在二壬生 故 茁 興之 毎年正 V 寺放 書畫 一世誤 流 田矣忠岑所二常用一 也寺 女參詣 得一勝利 共為 俳優 為 11 產 一覺上人住。斯寺一始修二 + 稱一 ,勝矣此寺北有,王生忠岑宅地 一是為 夜叉神一也元 或稱二壬生寺一又號 有三三十石 四川 供 小三井寺二云本尊 月供二餅團 一米代二其餅 是謂 則勝軍 上態 飛人之睡 至:同 餘 之石 地 九兵言 滅 若干於地藏 條 緣起三卷在二 砚 十四四 之微 律 資 11: m 面今同在二 也是亦融 11 有三念 曆年 意也 通念佛 一幢寺一中 藏 餅 1 3 m 後 傳

雀 地 古初學院之所 il: 森豐山 [19] 作 14 一等土宗 有也 准 森 近 一始 世 西山立義而 任 彩 如i 斯 小 庭 路 森豐前 慰 大宮 三禪林 四 守 相 -1 傳 BILL 11:

元廣幡 1 1 三七條角 鄉 庶明公之遺跡 朱雀 古號 微喜寺 m 左大臣顯光公之 一或稱二廣幡

第

诗迎 法燈

開

山

祖

法

份

見

行

剪 其景象

13

世一今屬。東山建仁寺,山上有。紫金臺一

貫 世或 見斯斯 之造 公卿 宅 寫 元典 华 亦來棲云元天台宗也故 地 阿 Inf: 亦 亦 顯 土宗,属,知 地一謂 脏 後 會 相 光 米雀 寺所、有之勝 園精 西方院 左 北 涿 大 助力 捨 棉 合 放或號三派 Fi. 宅 現 力落 一災不動 座 jij 堂 思院 為 - 1-护 堂成 院源 小 軍地藏像一叉安二一字堂 自 斯 之地 釋 宇多法皇暫駐 赤 地於 於 何 源 供養 小斯處 也 寫 陀林寺 傳言行基菩薩 信 .F: 本 僧都亦 人也 日 文 外 修 德天皇時 一衆 多寄 111111111111111111111111 有9 住 ン之民部卿清 僧 須達 圳 及 行 曾 诗 奏音 *1 大臣 L 和

妙 光 時二 図 通 本 光」也忠季合弟心性宏岩同弟二品 寺 入道 小片 **貨樂師堂** 型 品內 心心心 源 在二鳴龍 在 in 一西七條鹽小路 府華 地一入唐於三無門之室 別業 被 後 有 13 山藤師繼公為二長男右少將 村 泉至清 號 三熱病 北 Ш 光 汲 法燈 治 通 禪寺」依 也 此 拉 國 依 號 水 之稱 fali 內府 2 泛三身體 鹽通 三忠季幼 副 開基 Gili 水樂 寺一大台 <u>n</u> 信公遵 也國 忠季之追 Oct. 名為二妙 fili Z 4 朝 宗 fali 父 11 j. 初

般若寺 西壽寺 蓮華寺 常樂院 侶相 宗僧住〉之傍有: 彌陀堂, 每年六月十五 石子、今存突然廢壞年久矣近世洛下富商端氏某再, 大像慧心之所、作而在一近江國堅田一近世安一此寺一 舊矣明曆年中江城富人樋口某造..立五智如來石像, 與之一堂安二文殊像一样置 寬文十三年乘圓又再,與之一民間多不以 打宅某之所、建也 寺一代門主有二紫金臺御室 非一筆舌之所。及也古此邊悉仁和寺之境 安二置山上一个,新義真言宗僧權大僧都領站一住中之 爾後為 其形模非...凡作.打宅嗜...詠歌,故 聚修二觀賢忌一說觀黃之法嗣聖澄之開基也古 般若寺之末院也 在一西壽寺之東北」真言宗觀賢之開基也 在:鳴瀧北泉,谷一為:知恩院末寺,本尊 舊仁和寺之別院而在:鳴瀑村西山 二仁和寺之別院一而專為。眞言宗 在一鳴瀧北一日蓮宗妙顯 在二鳴瀧村 有二人丸堂 一舊聖禪 二弘法大師 已講之開基而本尊釋迦也 - 也西隣藻蟲花京師富人 其像俊賴之所 雕刻 寺 中正院秀與 有三斯學 觀賢之像一眞言 識: 寺名 直 日仁和寺僧 内也故仁 一然廢壞年 開 坐禪 彌陀 基 和

> **今出** 今為 三妙顯寺之末寺 家 族為 一幅越 1]1 111 IE. 院 刻一佛像一粗得二其工 J.

石雲菴 善妙寺 惜哉 大相國 以附二斯寺」之唐畫十六羅漢圖幷此寺境內之記今亡 寺,云々子、時中御門宗行卿室尼公為,被卿菩提 尾高山寺寶藏一雖、為二女筆一其體不以 高貴女子為」尼住一斯寺一連筆華嚴經一 善妙寺|阿難尊者始度|尼故尼寺多建|阿難塔 請,古堂一而建,之有,華嚴守護善妙明神之社 亦有二斯塔一故俗不一謂二寺名 斯寺開基禪惠比丘而中世為,尼寺,也 公經入道以為移。古堂於斯處一而 在一梅畑北 在一梅烟一元所、屬一梅尾一之尼寺也始西園 河村一曹洞宗因果居士在 一瀬村一本尊彌陀也開基號二圓 |直稱||阿難塔||古官家 別 二此所 日蓮宗與: 淨土 凡明惠上人所 部今現在二村 須处建三立 此僧得三 一放號 - 斯寺

山 淨土宗終勝,之而後居士歸, 細河村 宗 為 法論之判者 織田信長公之寵遇」於二江州安土 居北有二細 上人,東山一心院派也上人元相州人而住 一爾後栂尾觀海院之北山居地建二石雲菴 遠依」之掛二金襴袈裟|擁二大蓋 倭俗爭論時 ·騎、牛命·娘子 具 是非,曰:判者 山居 相去

到住 州 府 志 卷 Ti 寺 院門 下(意 野 那

法 這 然之像并自 化然建二塔於石 細 店 土狗寨 JE: 十二年十一 12 訪 造影 子,是他 學 在上此 111 一月六日 一件圓 后於 外出 八十一歲 悉唱 济 脈之移言 133 |造所||自寫 於 IL 二正行诗 生是於 训问 JE: 行 10

神護 如是 泥連筆 之山 **洪**式 ,其筆法 師 法歸 雕俊 所 相同 水設 供 慢 住と焉第 致大師 卷大師 111: が十十 年 幅一眞僞不一分明一又木皮上所」書無著菩薩之 三彼院 朝 行 放當寺提三康 殊勝非可 切經以二龍帙一裏 彩也至濃 1 3 till 之書 所 H 二天之屏 等亦在二其 尾 人状 之所以 所 1 山 111 一將 也 建地 與濟也大 111 111-对5 矣元一隻物而 筆而其時 言寺產三百 111 T PH 1 風 厉 放號 者 也又大師 |列一今現在||實蔵||又細紙金 也编 展 金 一利 三彩 房之第一 之此 師 三引、法 11 獨結念珠并 三神後國 文覺上 顶 始興三 授戒 外大 Fr. 三月二 杨广 之人各被以裁二其 11: + 也引法與一服房! 入任 者乎又有 隻今在二醍醐 而 所心盡六曲屏 餘 然相之詞 师 回 石 + 雨界曼陀 清 1 3 1 が行っ十 寺-弘、 頂之儀 H 管是善 稱德天 1 1 二七川 弘、法 151

中絕慶長年中高

雄山晋海

上人分三附高

1 1 Ili

和泉 一弘法大

國

槇

尼山自

PIZ.

上人再一與之一而

為 雄山

院

徐

fali

E

足智泉之所

創

也

本付

育也建

治

平等心 院 櫻花 石 ili 王院 FI 無 到 打 1 称 = _ 住所 117 秋楓 接 学 在一种護 院 雙一是亦京洛之遊賞 業準 自 尼張 -1:j: 刻 年 私 之千 七月二十日 宁 之東 滅三 1:]: HU 寺無 秋之奇 或號 地 航 任 通陀 1 老 也 桃儿 叫 像 Ali 明寺一 IIII 之所 羅 又地歲院臨 與三不 尼 IIII 修 模 111

高 內西 然後 於 亦懸其 ン之子」時畫 々影向 ili 必須」命宅 寺 開 力 明忍上人又與一之令堂東福門院 谷 ifii Im 有 非 號二村 親 志 寫 꺖 Ent. I,L 11 三京師 所宅 祉 11)] 忽現 三则惠 世界間 尾山 本 惠上 之不。虛也今神像其時之所。寫也 或夜夢 時於 朝拜二 然明惠一人見 住吉 法服 神相 人再三典 舊天台宗而 三明龍 兩明神 一宅間 15 神 中有 所 觚 (之) 金堂有二釋迦像一寶藏 Mi 北之野外 調 比叡山 III Jit. 寫 排 il E 像 14 末世 之他人不ど 二次喜 死 18-一日凡服見 便 何恨 矣不 法性房僧 結緣 Mi, H 之有也 二作之二 則 明神 iffi 邦 レ之則 親 死 JE. 拜二 太 拜 日寺 介

雍 州 府 志 卷 五 寺 院 19 下(墓 野 郡 山稱 也 臺遺跡窟華空殿羅婆坊 不一覺所一般之蟲有一幾許一故恐一殺生之罪 月十二日十三日有二蟲供養一山下農夫 土砂,之處,寺產有,五十石餘,什物有,數品,每年 七境一明惠上人之所、名也石水院定心石三伽 因、預:春日社之事,也明惠昭堂 曾明野上人種:茶於斯山,深瀨三本木等之園名今 日各供:1米穀 乘 三茶山 清拙 院大 處 乘 獨芳夢窓三師遊,斯山, 赋, |自\是有||茶山之號 開 院 二加 兩門主交 一修三施務一是為 像一拜」之而 是也 寫 此 三興 修二法 日 山北溪有下 漏 "死蟲」修二供養 寺之寺 三禪堂院 1 10 詩時呼 務時 夏耕種 此 取二加持 Ш **心神** 蘭岩 兩門主 東 4: 西 10 斯 計 兩

月一輪寺 年藤井慶俊僧都之草創也慶俊模,五大山 御門院時九條藤黛實公寓 一則鎌倉山為一第一學一也本尊千手觀 在1一愛宕山腹 一號三鎌倉山 - 居此山 空也上人亦 光仁 语也 帝 而建二五 天應元 因:

白雲寺 也此神被二火灼二 三愛宕山 | 暫來極焉今屬 | 愛宕山 始號二手白山 - 與院所謂太 m 二元葛 薨故 《郎坊而日 野郡也 有 日福壽院 三火難 之誓 火札出 是祭 勸 三請愛 三嗣遇 宕 突智神 權 現 一後

浴二清 坊僧二 於字治 其內 自二山 レ社又別建」堂安 >之與院傍有之所、薬二護摩灰一其邊禁二不淨一故建、塔 五 藏院,而為:退隱之處,爾後斯院亦住 是也與言宗有二 井慶俊始移 有三愛宕山 11 故各院外別造,庫倉,是稱,靈倉 為二六坊一也大覺寺門主為二寺務 之尊崇日 自 調 西 此 此 本質勝 四坊 机 Ш 町而毎 :本院大臣藤時平公之塔,不>知 瀧 而 門一來住故自屬: 輸王寺門主 對而 一納之茶了 有五 社 修二祈禱一故各寄二年俸一凡登山者精進潔 水,而登始,自...小淵, 至...山 天台宗也所謂 々盛而 元 业 川 軍地臟也景三奉 = 斯社於清凉寺門 立是稱二岩門 在 岳 面白雲寺之額 了而藏 建三石 朝日 參詣拜趨勝 二置地藏權現 葛 院|日:福壽院 里戶 鎌倉龍岳鳥岳疊岳是也 表一是謂二町 郡 一壺於此倉 勝 應早 一處 地院教學院 之則得 な歴 共曼殊院法 一本官一始寺中有 西岩影 一本朝自、古尚、武故慶 內 盛夏土用過終各 石存矣天應元年藤 初夏良贱 江 石此山 重叉移 一然近世四坊僧多 三勝利 上鐵 列國 僧連綿 三因ン何 一代僧別建三寶 共 大善院威德院 地 親 侯 一矣放武家 F 清凉 當山 Ŧ 道二茶 依 illi 伯憑三八 良 靈 石 兩 尚 地 鸽 处 JIX 111

IL.

筆跡也有三寺產六百石

行順 作 地獄一親見 一神傍 談 11. 三世紀光 非 - 也小野筥 细 二凡作一矣依」之土人不」謂: 洋願 在三爱宕山 们 此像 图图王 也與 周王 果為 一著。湖靈運之經於維摩像一 一故部二地藏閣 像 旦入三冥途 危 三堂之所 三点 傳言小野篁之所 言宗也堂有三泥塑俱 - 因:地藏之引導:而 作 王像 也否 - 多稱二小野筥之 寺一 11: IIII 專稱 4= 為 pint 幕則 廻三 二人 [ii]

iii 宗寺 赴二 丹波 源綱相從子 之塔|此村居之中有: 舊趾| 土人稱: 渡邊綢 陵一依」之奉、稱 刺木 不 {i: 職 水尼 火二葬下 傳言源 村 本質藥師 ・栗田 光討。大江山鬼一時 時宿:此處 水 尼帝一此寺堂前 山納二御 也 清 冒於 思元賴光之寓所 和 圆宗寺 天皇崩 亦有 胚 屋敷 此途 天皇 14 後 [74] III 沈

逼照寺 昇,天去云登天石今在:山 一是以三仁海 本付不動像并寬朝像今在二 在一大澤之東廣澤之西一寬朝之開 流 其 13 為三廣澤 祖此 二流分為二十二 是則 E 1 1 寬朝為 廣澤 世以 池南池裏小花 來寺院悉為 訓 流一覧朝一 北 1 111 凡與言 為二小 日

乎今事以、網稱

惜哉

大覺 與言宗之法 젪 一其後住 御 室、共 傳 職多 粉 一後為 则 為:王子」與::仁和寺,兩立而 脚 1 天 100 淳和 2 御 天皇之皇子恒寂為二 室 111, 然 天 八皇之 為三天 15 岩 開

清凉寺 寺之跡 1 **容**歲 Pi 11: 地 為三開 地 寺法橋奝然入唐將 | 今釋 公一予思 弘法之作 **峨天皇之** 本 此寺 門主 施 院微 所 役行者之作也 堂之址也其三古多實塔之址也所然塔在 旭 元樓度 上人,多官家子也寺中有,三坊 三偏 也前 明 為 一改三清凉寺 一帳天皇 木 也處 喜院是古栖霞寺之坊 一寺務一也五大堂前有一大石塔婆三基 識也故 嵯峨天皇多..皇子.源融公因 尊則 有 原行 な有 视 三秘銀樂 im TE. 业 其二檀 111 一个 一然近世淨土宗 誤稱」之須、為 法大 後 伽藍之址一法泉院 五大堂中大威 為 [m] 師堂并弘法八宗論池 林 间 備 栖 迦像科十大弟子像 皇后其 任 湿 BE 学。 W ALS 小 含而 三恒寂 也 始 德天 三為一左大臣 僧守 法 各與言宗 為 八之所以 泉院 11: 和 之塔 語識曲 共 性院妙 帝皇子 之住 也東大 占 也大覺 其二古 草東 來安 in 源 傳 41: THE 11i 111 虚

產有,九十石, 蘇利見,,文獻通考皇朝類苑宋史及元亨釋書等,寺 等之緣起在,方丈,其外寺物多奝然事

程生院 在二小倉山下, 始觏性法繙之草劍而爾後為二 是寺, 本尊彌陀也 平清盛公之愛妾妓王妓女拜佛尼 等之所、棲也世謂, 妓王妓女寺, 庭有, 清盛之塔及三 传生院 在二小倉山下, 始觏性法繙之草劍而爾後為,

高野山, 二寶寺 在,,同處,,淨土宗而屬,,淸凉寺,是平家物語所二寶寺 在,,同處,,淨土宗而屬,,淸凉寺,是平家物語所

氣實公甚歸二法然一欲。寫二生前像一然不少肯 言律淨土四宗氣學之地也然不以詳,其開 、暫住 仰 一个絕本領釋迦彌陀也故 號二小倉山 >焉法嗣信室相續自 | 兹彙 | 淨土宗 | 月輪 脚 一而座相國召 阿耨菩提寺 古樓門有二小野道風 ニ畫工宅間ー隔、簾鯛介、寫 號二二館院 궲 元 一法然上 之或時 天 相 台真 或

也其外寺物不」追:,|枚舉,|寺領有:,百二十石,

天龍寺 常寂光寺 車端 少知,就真,也庭有,老松,土人是稱,定家所,題冰,之 流 也 寺中多寶院天皇之塔所也 夢窓國師為 而為 僧 為,天龍之位,有,寺產千七百石餘,夢窓慧福合比之 之尊氏公尊,崇天龍寺,寺僧出世 也等持院尊氏公為 雨亭之跡在三所々一此寺樓門之北竹林 寂如院日韶上人 時諸堂成奏凡世 而 靈松卷絕 為二七朝國 松。子思軒端松不、可。必限。此松一者平 三退休之地 號一靈龜山一禪刹五山之第一而舊檀林寺之跡 在二小倉山一洛陽本國寺僧正日頑建二此 海中津之卷而 二日旗 一 後醍醐天皇之追薦 所 創建 天性 日野亞相與 好 假 有一本像一妙智院策彥周 山、山川川 資卿之子也第二世 所 後著: 薄紫衣一是 稱藤定家卿時 亦謂其跡也未 作稱 開創依 順

良之院也

MI 在三天 HE 等門 前 嚴院之塔 所 111

寺 位 在天 法 堂 後有 寺之東南一 『夢窓所』作之假山 夢窓之開 非而 - 水石之景象特 居一十 利之

三會院 在 同 庭 夢窓國 filfi 之塔所 11

花 公築 派 1E 三[前] 伏 儿 處 城 始 時 TE 移三大井河 ...伏見一安」 光明院之牌一豐臣 東邊 則為:天龍寺

寶篋院 所建 在三同 也夢窓國 是 训 地 [31] 元善入寺之跡 之開基 而屬二天龍 mi 則 寺一 1 能院院 浅 企

資 彼莊 明一為中第 之四 三伽 Fi. 有 位 後翔二小小 創 監 安置 自自 夕夢中有言異 舊 今寺絕應王院 在三同 斯寺 雕 利 瑞 寺成 處臨 院 為 開山 一 名曰 實順 至德元年陛三寶 人 111 H 菩薩觀 相國 一來告 寺東 覺錐山大福田寶 塔局 入山 一也康曆 日 11 相國 大士 E 言語 申请 一个年有一大思一若 一普明一 多聞 二年應苑 寺位一為二 應王 瞳寺一个二普 大 院 iffi E 岸 相 流線 -则 堂說 成 强 丧

祖司 供 近川 隐 11 幸記幹命含利及 覺維山額 ST THE 寺 傳來記并 之所 11 兆 111 膜 資 间 拉

ff

华力

十八祖 寺一也 一年年 111 像嚴 十月十五 [] 區投悉在 11 有三倉利 何 此 闸 寺 公公 為二

安國 不り知 三其處 在 四四 山 一洛陽 禪利 十位之中 ·第四位· 世 絕

四 亦住と 禪寺 之自」是赴二豐後萬壽禪寺 元禪刹 illi 在 三嵯峨 小倉山 下野宮 之請一退院頭世稱 西 雪村 友 梅

淨金剛院 レ之今寺絕情 **鈴之中一院存** 始在三西 战 禪 寺邊 一天台淨土宗之道場 惜哉

也今寺

絕二

T

光寺 於此 絕角 倉吉田丁意天性得 111 時 在二嵯峨大井 山 三典此 其名 寺一而安三置觀音大士像 河北 三水利 西一寧兀花 自二 丹波 派 也 然名 品 77 存而 通血 寺

法輪 嵯峨帝 通 大 師 · ij 言宗僧守 法嗣 來 袖上二 昌乃哉 不 玩儿 之持 r 日 三智福 釋道 之始 佛 而成故老拭 111, 111 開 在大 水 神園 基 和年 11 ン之置 沙沙 1 1 井川 11 大井河溢 日 道 西 不以料今復見二行基苦 法輪寺 二始 1 3 F 3 一安坐 號三萬非寺 13 淮 一个本尊是也 虛

空藏

答薩 弘法

湯

梁

為樂寺 在 法 中省 寺侑 黑谷金戏光明寺之末派 im 有

地

萬石 畷 玉.村民貼 野外 松尾之神宮寺而真言宗也 通 三門戶一則免二災難一云此門前 衢日 い殿 IE 月出 司 二萬石寺牛 萬石

最福 尾社 家之嫡男對馬守義親之嫡孫也 山 山 基元天台宗而世所謂谷堂是也 寺 田村豪民家一延朗 |小菴則號||西方寺| 淨土宗僧守 | 之曾延朗 司 在二松尾山之南一本 而社 頭之四際數里內使以禁 像在二下山 缚 藥師而 今寺絕矣本尊在:上 上人俗種八幡 田 村 三漁獵 松尾社 延朗上人之開 司某後 太 潮三松 郎 菱

西芳寺 氏 斯寺,最明寺道崇亦被、寓、之具在,緣起 號 K 或 再,與斯寺,改、方作、芳則為,禪刹,方丈前庭假山 平重盛等::諫入 弘法大師亦暫住焉 公屢來:臨斯寺.花時 命…其名 師之所,經營,也水石之狀非,凡作之所,及其 三真如 rfin 本尊彌陀則太子之所、作也其後行基 在:松尾南 一始入二此山 師 (道之過奢,時暫避,,入道之怒氣 塔所指 始號二西方寺一元聖德太子之所 坂上田 平城天皇皇子高岳親 有二詩歌會一到一个屬二天龍寺 東卷古真如之所以棲也 村丸訪」其寂一又 一夢窓國 王 中三與之一 一出家後 小 * 內 則 師

> 長福寺 也細 修理太 悉在 尊地 帝 此村東野萩原有、陵土人謂、王墓、 山 茂, 此處有, 院北面梅津左 宗之尼寺而本尊觀音也曾月林 年 變遷」七箇處被2置 時々臨幸被5問,法要,則開山畫影有, 宸翰勅養 開 林一則請二此寺一改為 (之祖 「塔謂」「圓明」是又有」刺 中亂堂字罹,兵火,今龍濟軒延慶軒 然則此陵為二 一藏及賴之像在一延慶軒一細川賴之以]1] || 斯處|山 號二大梅山一在二梅津一元真理尼之創 賴之再一與 號三衣 夫長慶男築前守義長智留 一然周皎 寺產三百石 等 [名凶徒發」之今為二鳥有一寺產 護二開 ili 水 1餘 花園法皇一也決矣此寺今屬一南 ||宸影||今所\在|| 此寺| 三禪刹 祖於夢 约 請夢窓 弘治四年 地 額一 鵍 衛門尉清景者 不知 窓 也 花園法皇歸二 或 二斯寺 師 正月二十三日三好 花園帝 宋 法嗣 江 花園帝稱 為 作 嗣二 法古林清 下 察合総存 [8] ||禪刹||應仁 慮 爾後移 亦隨一 皎 始 建也天台 有二少許 依 末世之 天 家墳墓 為三中 月林 三萩原 台 神

眞 如寺 參議 JF 四位下藤原朝臣良繩為二 在一下山 田村 一或稱 二法華 IL 亡母 紀氏 一世謂峯堂是也 建之始

北木下

宅二云

应其 紀氏 斯寺本尊千手為, 兵火, 燒正觀音殘 今日蓮宗 使具寺僧一講法華。然元 女田 志 文德帝一為,,定額寺,天皇崩後置,,牌於斯寺, 一自刻二十下舰 村 此 F: 尼 任: 之學三 计计 弘三年千種 正规 天 台宗 音便 忠照阿二条堂一時 為:本尊良 filli 僧守 仁

淨住寺 斯寺一 師所 一纤伊達 傳之肉 今寺絕為 始征 天像又創燈臺等亦在 三下山田南一元戒法流布 牙 合利 村名 一牙含利在二 整敞天皇威:得 此 之地 寺 京北洋土宗報思 之一 ifi 則被 曾道宣 作

レン

地成 與言宗也 寺前有三 刹」屬山東 在三葉宝商 一會染殿后 山建仁寺 桓武天皇之陵一 一始號二安樂寺 所, 新二安產 一本尊地蔵 故稱二御陵 也放 111 码 Illi 二子安地 地處一个 等僧元

榜玄菴 在"地藏寺南"是亦禪利而馬"建仁寺中鎭洞

福成寺 在二千代原一等一原利,也

永正寺 **海照** 111 基也全澤土宗循守 SE. 1 15 一水正年 1號三木上山二本 中之处 约 17 干手 Ifii 规晋 三門洞 而果應 法也

乙訓郡

L 僧守 保 乎 寺 V 之寺 犯 1/4 僧 同 傳 言開 水 尊 Lil il: 須伊俱波牟 桃 H im 亢 天台宗也今淨土宗 也思洪二

福田 福常寺 聖德太子之所」作也始 仁寺靈洞院廣濟 寺」俊惠法 寺 在三人 1E 師枝 1/4 世 [的 斯 一號三迎錫 神 號 寺, 詠, 古里之板井之清 Alli 1 illi 天台宗如今淨土宗而 珠 何來為 山一行基之開 111 古真言宗 河岸 宗 基 11 1/1 mi 则 水 加 19 開 一處 = 無思 州 111 111 31

連生寺 與經 所处 生五誤之 其井至い今存 寺 而淨 在二光明寺 在三鷄 上宗 冠 也實信 井-日 北字 j#: 历 法 813 或稱二蓮 宮賴 採 H 像之開 網入道實信 生房 从 一動 111 與一熊谷 房蓮 生之

光明 灰二而淨土宗西 思数一然不どろ 上人因言法義之事 寺 順德院建曆元年有二部合 號一報 剪 京 111 ili 師 流之本源 11: m er i 三插州 4: 也往 被 修元 所 .歸.洛東大谷.同二 圆 多十二月八日蒙 永二年 料 寺,凡四筒年 法 木 然上人之骨

宗 此 院 隆二法然廟一葉。其屍 壬申 法然上人之遺骸 年一嘉禄三 日 朝 一翌安貞二年 於レ弦 茶二里 IE 叡 時 月二 Ш 大谷寺則今知恩院 山門大衆各 法然弟 并模堅者定照撰 年丁亥六月 抓 十五 處 再 乘 -日八 于一時 移三西山 隆寬又作二微撰擇集 上於 Hi 發二忿怒 十四 山門大衆大起各 心 紫雲靉 」 兹勢觀隆寬等其夜俄掘二出 -版 119 幸 書破二撰擇集一 移 而 [Sti] 一法然減 部 潮 遷化 三柏於廣隆寺中 松 陀佛之卷二二十五 間 则 後旣經二 学二 來二大谷 大 内號二 大谷 部 甚非二法 光 亦迎 欲 1111 平

海 FII 之開 海 即 之所、作也文德實錄第 則 基而 寺 童子 - 嘉祥三年 三其地一夢 To 護摩堂有二不動 在二光 得所 忽然現 海印 眞 , 明寺 宗無言 見二 轉寫 出謂 西 奏 兩處共 Ш 三權少 一在 が朝 傳 吾須為一歲法 城 像 華嚴宗 = 山 198 一樓門有三兩金 三卷截承 弘法 僧都 乙訓 上調 之 关師 初 郡 1/20 17 水 道 和 的 舆 之法 加 上山 雄有 -他 油 湖 四 剛之像 11: FI FI 年道 也 寺 道 其形勝稱 雄和 11 が近 維非ニ 化: 于 一共運 1-小寺 三村 出 與. 尚

東

山

法。 皇寺 在 一一一一 弘法 大 邮 性靈 集所と 載 Z 訓 寺是 也

> 院住 法皇纤 師 傳 禪宗 僧 則 寺一後所,構也故各 皇寺邊有二 手持三念珠,是謂 八 有 H 幡 一于一个園 伯英和尚 三年論之事 依 公等二景之一為二 宇多法 神师 來 鹿苑院之牌一 推古天皇始 帶 此 西芳寺 mi ER 處一丁」時 肩 寫 育 再.與之一簡 以 身首合 語依僧 禪寺 1為三神 纤潮 之追 下大師之衣體也右手持 建文堂安 元真 大檀 八幡 大寧院一俊伯 首花 17 二放兩 宗 言宗也 越 则 之像 來號二法 Hill 寫 沼 现 故 是皆 -僧 他 世 有三 111 نالا 鹿苑 · iii 非 相 寺之住 此寺自 皇寺 像 171. 共 **心院義滿** 必謂 為入 出字 推 13 街 Ki 圳战 鹿苑相 天皇守 に高 後荒廢 三獨站 居僧 公山 j 改 大 过 This. J's 光 一或 110

金藏寺 門之間 建此 以自二川 來物 豐見加紫雲在 北 有 多今所 師之開基賀登上人之中興也上人入 腸 寺一號三金 シ見則 间域 號 伽 |岩倉山|天台宗也 井 行者総 是 桐二 鎮守 機計 上川登高 W. Ting! 伊 遊順 武天皇 有二天台大師 安二智 勞春 THE 11 而今向 常提 ン寺則 之一時 1 Tr. 幅 元 像 正天皇之本 之書 我須 逢 11 TE 学 [1] 11 相 像 異人一謂我 鸡 神是也於一致 居品 叉別 [[1] 一守護 加 朝 15/1 打 始隆 11 nn pil 州子

雍

1E

前 和 室坊 有 推 市上 也 寶地 木 松 為三 根中 Ti 院 佛 大四 帝 人 法 H 木 遷 僧 像 有三寄生之櫻 間 功 ăl) 枝 11 致之庫 [in] 亚 王城之四 之坊是也 朔 芝所 旭 11: 作 其大 老幹 方澤 iH-1114 處 4 业 過二一 屈 功 寺 HI 二月分 Illi 西岩 有 1 1 地 少 四 赤 倉也 功 見其 儿 所 on in la

用作 持 此 行法 社 是則 寺四宗 佐江 某之所 不一劣。春風 fili 寺 也有 院総成 filli 所 野 鎮守 177 大原 三月朔 飨學之地 小小 変 律 IIII 基 4 之樹 业 歌人 僧 水 111 道 也故 真為 拱 11: 風 一世人 之题 或 Ili IIII 所 ili 稱 楓樹多到 屬二造迎院 |道遙地|門前有|放 筆 稱二行 為一珍玩 詠多矣古此 大 勝持 原 基山一个悉為一鳥有一正 寺 1 秋染紅故 一前案有二 寺中 故 之額 邊 或 有…四 稱 多 筆 レ櫻特 生池 都 法 干 俊逸 人 九院 二是所 一本 有 之往 棺 現 111 约. TIL

筒

通

善峯寺 之所 算 開 4: 一所之隨 基 二小鹽山之上 號 一西 E IIII 主慈道法 本尊千手觀 與二京 也 親 今天 间 -1: 行 17 音長八尺 台宗 间寺 山 法规 制息 僧 音 守 洛陽 E 後 之 ři 艾 條院長 1 3 木 安 大 古慈鎮 11 居 是亦 院 IF 元 和 弘、 TH

> 集有 舊跡 已坂 曼陀 有三慈鎮和尚 用 所 等 有 惠上人淨土西 像 **矣堂後** 训 任 羅註 下前大 問有三阿 也 昔日 [in] 之歌。凡岩倉山金藏寺 山 應仁 朔 昭 慈鎮 記 有三慈鎮 納 開 论 学 之兵火悉炎上寺 十卷 言藤為 三斯 智 善惠上人 和 此 坂明神 木 111 一个行三于世 Ili 尚 處 利1 時 傳慈是 派之始祖 以 氏卿 Hil 尚 1 所 分三三 及字 社 住 14 一是則 花 訪二外祖 外 HE 所 都宮 之跡 二上人 產 而對住 少刻也 尾 F 小鹽山十輪寺 何 亦分 此 四 压等 八道實 一个稱 後住 一文字都 山 谷 號三四 有二多寶塔 rfn 力散今僅 鐘 一斯處 所 一位 二御 栗 信 一寺院五 111 宮 3 房之 Ú 所 123 神 七坊 此 人 光明 居 但 源 寺三 道 也 塔也 浦 15-樓 算 丰 所 iffi 1: 餘

三針 台眞 三針 像 勅 [[1] 11: 115 寺 願 刚 1 法 所 江南 处 作 信 |忌||往生之文字 在一善峯寺之上 源算退隱之地 淨 油战 ラウ 罪 所 -1 體 四宗氣學之靈場 所 - 12 115 m 也 門外 華嚴宗亦專 別又有 im 石表有に不と 以出 始號二往 有 所 II. m 禁 ili 生 自刻 本 似 之斯 穷. 院 许 远 佛 一之彌陀 秱 站 बिर्व 女人幷酒 III 像當寺中興 形 後 明妃之畫 華臺 仮 像上天 改 為

寺一曾二條后 平 人之所二偏識 ニ畜ン潮之穴 號二小 鹽 赴 一然予思此穴非 也山上有: Щ 小鹽 天台宗 Щ 業平 在 也 原業平朝 近 汲 世 為 潮焼、鹽之地 潮則 臣 花 是 山家 供 所謂 志 之事 代 鹽 々墳 -則 井 世

法菩 藏 平 珮 提院 家沒落日斯 應寺 師仲快者 三賴源朝卿 地 相 三西 此 僧 平 之夢 岡 並 教盛 亦被滴言 向 者 一仲再快被 教而 日 也 之 明神 息男而 天台宗西山 西 傍 海 能 古繁榮 寺 登 亭 中 穴 歸 平教 太流 願 地 当斯 德 im 寺 經 11 BIL 之弟 本 代住 法 尊 11 勝 地

瑞泉 勝 處巡 龍 中世廢壞寬永年中律宗比丘良雲再: 與之一改為: 栂尾明惠上人之所 一禮觀 斯 在 寺 音之一員,真言宗僧守,斯寺 則 龍寺村 子村一足利 號 1自作1而基氏公甚歸 市市 本尊觀 通 基氏公號:瑞泉寺 山瑞泉寺」真言宗之道場 音近世 為 ||依此 本尊 陽三十三 地 一依 业 藏

> 寺村 立 條 朋 寺 殿 - 也 祖 故實經公號一圓明寺殿一个寺総殘此 光明峯寺道家公之二男攝政實經公之所三建 不F. 調 子 村 南 大 山 崎 庄 北 本 等 礼 F 處稱 圓 Im 此 寺 明

今絕 今絕 如在"山崎"或名"西願寺" 九條殿之所 建

也

觀 音寺 音」近 橋建立 梁一謂 世 時 在 有二與言宗 寫 山山 二之懸一又謂」渡義 三所 临 願 天皇山 所 僧一再一與 自自 腹 刻 木 抓 约 之像也故 亦通 寺一 觀 音 行 基 置 俗 曾 稱 斯 山 堂 橋 崎 倭俗 懸 大渡

寶 積 坊 隆坊法喜坊 也 武 坊 旦 天 東 曾聖德 皇神 光 崎 所謂 坊法 焼 卓 世 山 所 失 龜四 功 年中之諸事,是謂,年預 太子請: 百濟佛 易 東坊 後此 謂 喜坊實相 實相坊雲坊 山寺」今寺絕 伽 年依 Ш 井坊 松坊 崎 兩 像安阿 寶寺也 東光坊 坊 存 願」建二立之一不動毘沙門同 雲坊 塔坊東坊 隨二年 加 號三補陀落山寶 本 覺昇 雪觀 音 塔坊 作」之古真言宗 老為源 坊 絕 松坊是也 是另 極 在 寺產 樂坊 位 扩 有二六十石 極樂 今陽 仙 洪 面觀 僧 凉坊 坊 伽 H

雍州府志去五 寺院門下(乙訓郡)

院

七月十六日十八日分,,参詣諸人,見4之

臣秀吉公康有,來臨,云 世秀吉公康有,來臨,云

神宮 十石 加 周 1 1 in in 然寺院廣境寺 {F 2 []] his Hill 11,1 產亦分散 北一元行数之本花而 近世泉浦寺雲龍院僧 有 Hi-產 Hi.

許, (本寺) 在"山崎",律院而島", 南都招提寺, 寺產有",少

和應寺 舰 音等 幸」又此前 fali 130 个任 依 後鳥粉 佛也真 (E 1E 行。规 問情 415 北海町 院師忌日 1 1 111 111 宗僧 万明 應 111 ·j: pill I 等信員 尚之開 到了水無減御扇 市的 2 言語な 水 基 伤 沙心 鳥羽 而天台宗也 11 郁 院數度有 勤 年二月二十 聖武天 = 11: 本 事此 竹樂 Pili.

寺个在三排沙門然見

Jij

Ti III

並沒

制行寺之

三个山

域

境界關戶明

神

Fil

此寺,墨山山

宇治郡

明王 [11] 安祥寺 性院知 1-是所也随 斯 红 州 左 輔一整。理之。公輔入」堂以一白杖一指點謂 故為二之黑一也於 怪一个。一十者一古山之下者东日洛東古寺佛像 青龍水,又有, 宗容惠運之昭堂, 寺也今淨上宗僧守 守治 中移二个十 - 1-第八 寺 慶一還俗 弘法眞雅 :11: 一十十 郡栗田 面视 號三陵 親音有二長八尺一 號二百样 II iii 再衙三年從 二杖頭之所。指自澤。坐然後妖怪自止 在一陵村 AF. 道山 後世 二所權現山一云古來迎寺大立 一說此寺始任。東山 岐守高階公輔始 111 右 南開 111 不 一施一入安祥寺 一俗稱 、弦檢、之安祥寺諸舒混雜而 一洋土宗僧守ン之寺 之 稱三高太夫一當 動 111 五位下 [1] illi 仁 H :與堂-在 鎮守口吉稲荷 真雅修一大元法一處也 则天皇妃五 也 紀朝臣 H 從一慈覺大師 - -三陵村 天智天皇社 如意線順谷一慶長 圳 引 MI 修后 物 時一 総 我 啊 名 北一木質釋 彼此 15 業 洛山 神也庭有 順子之所 高野山寶 以 与等在二 之神 處 為と僧 一行三妖 FIR 一个 公公 文德 心也此 本質 111 ilm

沙門 石之寺 堂 産 文 年 此地 1/3 門 元為二禁裏之御 主公海 僧 IF: ĮĮ. 阿 領地 之 有 赐 レ之使 Ħ. B

十禪寺 六地藏堂 也明 為一寺外擇」地 曆 年中本院依 在:四宮村 在, 同處, 古稱, 六所廻地藏, 斯地藏堂事 為 三禁裏之御領 一本尊聖觀音而聖德太子之所〉作 レ有二震夢告 一也 一再三與之二

見

于

源

平盛衰

記

等

於二

圳

寺一

遷化天和二年

大雲院前

住

退得車

14

思

自一東關

月十

北

京

興之」號二大悲山西光寺

招月菴 妙 心應菴 忠長老幷孝藏主俗 再 油 ...松月卷 . 謫居慕 臣秀吉公之侍 之,為,禪宗 世一之意 詠三倭歌 元在三同 在:西山村一元真言宗也東福寺善惠軒忠長 上依し之被い調二 一應製之歌有 所一今不と詳 仁 尼 種 西 叔 而 被卷一號 尼孝藏 港得 洞 院家 二其處 一知羅波知 Ш 三龍週 招 科正 īm 主 有 葬二 一釋正徹世稱 位 月 同氏之好 卷 斯 徹 市場 列候亦相 一無一幾 卷一 東福 之詞 则 福寺派僧 實有 处 m - 孝藏 一徹 親 塔 還 書

極樂寺 白 河 東 時寺 嘣 寺一其徒 一寬文 在山山 113 在一同處一本 Ш 六年關 IF. 科東 自 廣正般等皆得二詠歌名 河 小野村 竹樂 寺 Ш 派思堂和尚之弟子無明 師 然 本 而今淨土宗僧守 **含彌陀也始淨土宗而** 後白 川法皇之塔弁 ジ之 可, 御

> 東 西 金寺 任 光 也 唯有二塔存 7E 日.西光寺亦用二十一 赴,, 東關, 之日。為,, 忌口, 故用,, 十二月十三日, 所 斯 關東一之一宗寺院於 - 凡空也忌 在一同 在三同 也 一放上人不り知り有二西 處 村一空也上入於二此 知识 一或稱 日洛陽 三井: 依 極樂院任 淮 二關東一遷化日用二九 诗 木 處一遷化然寺久廢而 |遺滅|以|出 光寺之名一直 等. 晚年歸 他 FI

也

千日 山 階 三 之境 移角 1E 寺 寺 斯 士人稱 內也 是為 當跡 都改號 鎌足公始建 在一籔下東北小關道 :景信 一本等 相傳慈覺大師 者乎又謂 = 興福寺 | 今山科 房舊跡一不り知 合持於 三竹內籔 山 附 무를 구를 鄉 並 今風 之所 面 旅 腊 放 號 让 村竹內現有三舊 作 思沙 彌陀 東野村妙知院 Ш 也 幣 門景信 机 寺 TI 郁 外 坊 後 E

本願寺 日台徒 É 是法 舊址 有故慶使 流 H 在一東野村一中古一 12 盛 也對後移 之途移 一寺於攝州大 京 向宗本願寺在 師六條 111 坝 人始 天滿 訓 13 他 處

雍 州 府 志 卷 H 寺 院 門 下(字 治 郡

THIS CHIS 在此 此 滿宮 寺 之侧 地 10 [11] 洲 116 主小院今在二小 之俗 如 稿 域有三斯 三天 illi ılı 个於 處 村 Pil 三 木 filli 亦称

守 文年 稻 Calli 作 荷 扣 11 在 世 朗 延 釋 --實 西堂 加 FIII ili 业 SE. 憶 科 土地旅寺 1 3 .Hj 鄉 能 1 竹鼻村一 H 之中 水 III. 约. 」建之一有一尊氏 地 堂西念寺 倭俗突出 源 亦同 作 本質 是 也 公之雕像 開 引 原東東 Ill 136 銷 理 堂鬼 Ili 德 鎮 隐 た

一隻 傳寺 國 寺 1-7E 111 [ii] H 處 1)] 景艺 11 北 = IIII 光 寫 111 = 11 水 蓮宗 應年 小京 極二 條 北 妙

當 麻 寺之號不 4/1 始 4 1 此 之所 說 IE E 近 AE. 斯 ン知三其 北 是平 創 Ш [ii] 處 处 1111 應 再與 放 乎 本針 上總生實大岩寺住 今按 之 丈六扇 說 果 陵 [ii] 村守陵 H 為 口 大岩 鍛 和 万 相 有 寺之末 当 職 傳 麻 13 13 當座氏一 丞 流 心 之所 之所 寺 1: 人寄言 一當原 利 古

11: 也曾 所謂 R 1E 率宗真 三北市 正逼昭是也其本像子。今存或言所一自 Ш H 本 **竹樂** 制 fali 13 IIII 們 元 住 為 天台 三地 計 宗 彩 今点 寫 111 Fi

隨

心

院

小

野門主

之宝

in

始

游

之所〉住

扣

流

流

11

14: 與之 1 111 主張關 在三间 處 先赴一此寺 بالا 别是 德 近世 寺 又稱 妙心寺思堂和 東 111 尚再二 花 山

[10] 頭陀 客所 学 九體 在三间 之共 庭 本質開陀 也 明 肝年 丈六华 IIj MI 像 也相 傳 [41] 州

福應寺 在一南華山一常念佛之地也

自 证 石 115 源 和 犯 尚 = 入水 科 绝门 學 小 ili 村 照心 土人 FIJ 八稱三神 一流 朝 寺 後 六二 育 福 庫 於 寺 白 天 Ti

梅 本寺 酮 之傍 犯 一號二小 [i] 處 廬山 木 行机 自 11 TI 压 傳教大 師 之所

作

也

一个淨

土法僧守

シュ

嚴 法寺額 東半 再具 过 寫 寺 興第 之一請 者 弘法大 在三间 Ш 门间 庭 也 filli 安置 初 號二十 之所、筆 招提寺安養院 T. 尼 手 111 山 舰 然腹 ii. 相 傳行 僧 域 是稱 年 T 71: 谷 45 形色 清 沂 111 水 去 使 则 质 ir 住」之 院 潮 33 嚴 某 Ш

或 1 3 1 野派 11 111 111 り自 41= 1 3 光 油 仁 圳 帝 mj 育為 =F 兼 学 --ifi 寫 初 抗 東 起 大 诗 ifn 12

官

介程 则二字 或

五獅子形,面雕,三鈷杵,而表, 顯密氣學之意, 聖寶 開、戶見、之則必為、崇放今閉,其屏,以,鐵釘 為:東大寺座主,時置 在一西谷一則有一八 上不、許,,女人登,,之山中直谷南禪院者成賢僧正,,此如意,應,,唱演,凡醍醐山自,,山腹龍樋不動堂 寺,于>今寺産 |散花之倭歌| 也跳嶽近江湖水在| 目下| 八景谷 地也成賢少納言入道信西之子也相傳不」更 寺東大與福兩寺也常有: 所持如意一背 大峯嶮 間深沙川 常棲 雪山 治 也櫃河在二點制 亦三十三處之隨 亦有之如意輸堂本等聖豪內供 道 東 慈 路平 有 配 一期山 北 景准
此堂本
尊觀音三十三所之
隨 之所〉住 町標石之梵字亦成賢之所、筆也 四四 醐 櫃 也是 寶再蹈二開之一凡聖 東大 河 + 一故 一演 一叉別也今自 石 則所 或號 也寂靜谷權 三川 寺」與福寺維摩會講 Ш 一學實好 一也長尾宮在 麓 」賦二倭歌一之名 衙一 直 深沙大王 谷」斯堂有 三修鍊 致真 下配 大僧都 **主**寶所二 觀 下配 前胡 經二歷名 ナレ 賢僧正 奉等身 所而 心 一貼レ之 一木像 管攝 在 後刻 年 敬所 師 為二 湖 レ ग्रा 必 古 護院 逍 每三人 來之證 1/3 峯,且誓曰須、爲,宋代修驗道之鎮護,遷化後應永年 、是入峯又興起依、之三寶院流 出:其不意,始,自:蛇尾 醍醐寺聖寶自執二斧鐵 輸院准后良瑜歎之 學入一新後入^案又絕修驗 入峯之跡,自,熊野,入,大峯 11 用持 院兩門主名一代一度入。奉建 在 凡大峯稱:深山山上真言天台兩流山伏 中一撰三有德人一个心住 奏、朝深山安」良瑜 院 池 實深創二建報 一兩處一每年一 小野六流之隨一而 為 · 军· 拜 之且 :與言山臥之本寺,是謂:本 元 |當寺門主室元號||金剛輪寺||自 傳三與言 聖實之本卷 | 野自: 大峯: 恩院 松橋流 夏中各有二參籠之山 心修驗道

像一自以兹後本

當

此

湿頂於

斯

像

削 Ш

傳二授之一 山二

止宿

2

室

後

小松院

永

德

年

再興:入

道衰颓于。時聖護院祖法

笠取山

竹

谷

隱遁 以

直為三天狗

菅丞

相

社

而聖寶像 音

而

東西二

靈地

號二深

而今為

三龍剛

4

m

主之室

凡

理

出擁

路依」之入峯年久絕然

出二吉理

是謂二順客

山衆

慕二役行

自::吉野山: 入::

大峯後

寸々截

之途出:熊野自

是謂二

當山

衆

三道

一斯院有

三清泉

或稱

二水

本一是真 福山院

稱二水本流

質深 岡

師弟定濟住

叉氣

二金

E

院

法流一于

時

二斯院一主。裁寺事。然

三碑傳

於山

為一後

古於二此 上而 伏一聖

一護院

寶

刨

學 1/2 1% 法 棚 Pin I 花亭之外門也庭前 流師冬公之 膜睛 IK 睛 13 花遊院 孙 はない 共厅 位 祭門 獨 111 化之亭而始 野菜德之所 良公之子 Wi 附 Ti 12 11.5 木三 院元山 300 1k ifii 任产 派 Ti 白 <u>Н</u> 聚樂 [U] 被 而此得 石寺産 鹿苑院義滿公之五子也 守 16 们 L' 10 日北月人 18 城 3 fr: 一个連綿定济 1/2 一人 德人 Ill 也應門 111 H 二豐臣秀吉公之寵遇一公斯 經營一个門主客 有三個 刊复 华八 後寄 總 官家之所 帕台 11 11: 于,个以跡 17 三期寺 之人 万 之處 別當 石 1/13 菊 -J-一相傳元 余号. 於 二當山 桐之紋一 11 地設 Hi M 从行 石矣殿 後住 展則 故三實院自 济 11 11: 秀吉 E 有論 後移 是 作 義演 秀吉公 秀吉 交賞 中之 殿 11:

菩提 法 琳寺 3 HI 小 作品 11: 1E [ii] [ii] 版 远 MI: 15 女家定心院 本分干 11 配 院而 制 新ン之則 1 理性 F. 寫 规计 - 爬關寺之墳 19: :11; 1,11 而首神之作 無不 下也 成 130 11 11!

法界寺 六川 經州 小 il: 古成 11 11 Y'F Nie 建立時極濱 號車光 111 成男從三位等議 1 Ling . 715 夫 人皇小 Tr. 十二年 大路

> 家小 是稱 兵火 炭之,今無三其 占何 界等 法界寺一安二 輔資 山山山 以 写 年七月六日 文庫之 H 朔 1 1 野 小 16 今寺僧絕承仕法 . 燒 个阿爾陀堂 Jij. 堂之結 金 米印 三月典 (172) [1] 位 身 後 1 此 Alt. ()i 寺僧獻三數品 ii. 何一傳教為 否 和 Alli 而交庫 Bli 人聚 []] 111 像 1.193 一水水六年 た 家宗 . . 1) 是 師 絕書册个偶 群書置 宁殘安二置藥師 111 滅一亡山門一日 十人分 開 他 花於禁 沙龙 基 冰 11. 4/2 文庫 3 大 [] 月 共 间 家 新 fili 仔 里 山野家 徐 É 不 间 第 從 11 石寺 此 H अधि 纤十二神 mil HIF [11] III; 915 處 Alli 位式 此 产 亦 12 地 省大 獨 1 | 1 化

1 悠 院家 11 11 1; 111 ILT. 任一物 削 假 修片村 111 弘法大師之所、作也 真言宗 Thi 門主 任 之有 **尊院斯門主之** 寺 產 Ji.

勤 於

1/3 1. 14 ilij 73 100 11 [:]: 11: 13 1 公飾視宮道 罪云是 1 ij: 1111 (1) 治 1.5 1111 地 777 初 [13] 511 果 illi 地 任 1: [11] 诗 其 ALL NU 红 家 Mi 作 (1) IIL. 帝 排 歷 [7] 127 11]: 11: 143 公 111 1 此 11) 此地 ili 宮道辦征 宁 心 111 木 と産 (1) 1. 红 1 773

大善寺

始號

三淨妙

或謂二木幡寺一

藤道長

公記

地

村之東南墓

地 上則 一寺

此

村

中行

願

寺之彌陀

像古淨妙

二木幡寺一之事

是淨妙寺也一

說淨妙寺在二个六

婦 自二河陽 為二 而 鎮守 入三京師 今兩 城 耐 門前 T 是 也 依 = ||| 此 科 则 自 出 大 H 洲 和 大路 海 使 书 經

大宅寺 婦 所建之也今寺絕為 在二勸修寺前山 藤原高 村 名 藤 卿 為二 宮 道 彌 益 夫

地 藏堂 Ŀ 在二大 八宅村 此本尊幷行願寺觀音善峯寺觀音 木也

即 賀茂社後山之槻

萬

佛國 成 診傳 誤調 皇山 斯 時人稱二伏見長者 遠為,養子,故改、藤為、橋常住,伏見,而 是亦謂::宗高之塔: 也是 寺 三依 寺 惠心所」刻之彌陀觀 就 者乎 那 院 黄檗派 斯本 在二矢島 須與市宗高 在二佛國 缚 說 iffi -故割 斯寺始在 中華 山岸 麓 一個俗 一寺北一字治 ..那須之領地...以寄...斯 所 僧高泉 1/1 二創建一也堂西南有二大石 呼二富有之人 世 二伏見城山 則 一御香宮 俊 音勢至為:本尊一然土人 再與之 殿下 綱之塔也 賴 在 南豐後橋北 通 斯 調二長者 公之男而橋 <u>Щ</u> 曾 屋潤財饒 寺一依 那須與市 故號三 一曾建二 云云 天 俊 也

福寺 昔日 范印 林 此 謂 所 北 萬 世 景 位 蚁 則 元 稱二皇情 年攝州· 處亦隨 御堂關 之水 道場一 宗 建 治 中 公合 三六地藏 三建立 乃 寺內 少納 華黃 風 官之所、造也於、兹 元年 退 何 一公方家捨二庄田 在 一也放 外卷 藍 太上法皇亦慕,禪師,詔,龍 一休松隱 寬文四 (葉隱 大 富 H 白 禪 111 一號二黃蘗山 雅 也淨名寺元為二天台宗 然平 入道 道 此 師 田普門寺龍 院塔 和 陀幷地藏 長 淨妙 赴 家非公號 元 田 年秋 清盛 信 公等之墳墓 琦 木花特賜二紫衣 111 東武 一號二黃葉山一斯 西 宁 邢 有三 公分 造 X Billi 九月命 改 萬 地 四百 禪師 適住 : 淨妙 FI 溪和尚迎」之命」住 謁 公方家 明 福 置置 13 號二大善寺一屬 藏 禪寺 之開 一首座 餘 石 為 三肥前 此六體於洛內 六體安 11: 院 三開 處 - 以資 後移 -本尊等大 住持 基 地元近 ifi 近世 Ш 長 木花蹈 ilij 打二 好祖 崎 三僧粮 溪 職山 隊 一器期 寺於此 [id] 年 一衙殿 三年 昭宣公基經 一淨土宗頓 原 公 所謂 則 刚 - 永作 死 大興 三晋門寺 1 囚 外 地 之傳 北 國 诗 六所 斯 村 放 一则曆 公之 佛 中 與 111 IL 領

福 115 表:悲智行之三 號二大雲山 心高 堂有二觀 五 尺許 音文殊 行基 之所以 普段 作 也 鎮 天 H

僧

言宗 | 黄檗|不 或淨土宗守>之寬文年中為二黃葉 11 心道 Ti. 商庄 井 儿 犯 一年移 派 于 等一此 个庭

吸江 字治川造1 與二大德寺 化振鈴 回河突出 枝之外 115 il. 二其所,終此寺始 世山 111 花依 之作略 不一携二一物一有人問 之處稱 請,之寺中吸江苑其 一体和尚 然其後逢 有三異僧 一常好二尺八,白號二普化 一善友有 1號前則卷1不上知山何處人 三配融變 年洪 在 横島及陽 水 激出 二近年再 三佛 所二常住 檀越 佛宇 法 則吹一吹而 淨觀寺鼻」倭俗 三興黄 处 僧 也也 消 房 居無以幾 悉 吾寺 二尺八 也深言 漂 流 於 去

大川寺 元眞 其言宗而在...字治川東閩山,今寺經住焉一、遺屬經濟於,,及八,因爲,雖者也,是是繼續之爲,雖也非,,曹化,而風欠 山一个寺絕寫二 村

中取出之 业 本介 [制 門主入 11 門音公文所下 門涯 () 則 学 新羅明 西國三十三 I 11. 山智 约 話 七日 訓 in W 司 也 開 1: 一所巡禮 寺 宗 北 中有二 湯 宿 ifin 治 自 區所之隨 於 + 此 一
非
寺 六坊一 明星 帖 之跡 ili 僧隆 11 東岩淵之 一也三十 馬聖護 -III 加

> 四十八 常光 IF. 是寺 沙門道 宗僧守レ之 之於 Ti 、願寺 石 斯斯 旧召 像 在一字治川東一號一補陀落山一本尊觀 稱 等一修 始造二 二橋寺 在二御室 二供養 後 宇治橋 耐後中絕 7E 人 字 所 Ili 主 111 信 ラ今律 111 淨土宗也今律 NE 東 若 院而 心 孝德天 西大寺叙 温 前 皇大 A.

都

西大寺 介 化

文则

SE

音也真言

興聖寺 悲心 有三持 明院 在三同 在三同 非 處 時 處 卿 本 號二 所 绅 筆 410 佛德 思 fali 心 m 111 院 源 曹洞 之額 信 僧都 道 說 元開 法 之道場 基 IIII 411,

景象非一筆否之所。及 在二深草 所、筆佛德山與聖 可 三與佛 然中絕年 德山理與寺於斯 舊矣近 心也本 世 水 處一間 井 信 堂在二 濃守 楠 尚 青蓮院 政 領三從 1:

紀 伊 郡

通照 III Till 一祭」之今六宮權現是也又有,,春日八幡之社一則 六 心 守 孫王 院 III 车 紹 世 所 源實朝 北 相 1111 尼寺 713 11 公 也元 寫 完地 非 桃園 Jij. 質朝 地 ľ 一建二社於其 神 は語 後其宝 寫二

謂

所 限 所

大通寺方丈有二假山 之耆舊有二道德 古此寺之所、有而為 衛時取·· 奈此寺·云一說五條淨土宗本覺寺本尊彌陀 背後有二親鸞之手書一日蓮宗與二一 又號,大通寺,廻心為,開 田古此寺之四至境內之地也凡公方家賜 分散酴醾田為,東寺之有,今總有,三百石之寺產,此 與前東山 稱二小善 二品太夫人本覺尼公牌 日山 門內 祿之實」是稱二袖判一紙之 一剃、髮為、尾號,,本覺,途此處為、寺稱,,過照心院 二公方家之直型二而 三大融韓田 所謂 府羅 中院屋之假山 「泉涌 多門院十方院恩德院等是 判以是別,其人,之義 者呼喜未以詳二僧俗之別一 一酴醿田者昔日門脇中 寺一相通古封境至廣大西限 公之女 鹿苑 一之人請,是於方丈,有,實朝公像幷 相國義滿公袖 |是謂||小善之所||經營|也南都 |本覺尼之持佛| 故號||本覺寺| 不水。此 稱一善之所 為證其次記...采地各々之名及 祖一也方丈謂一長老坊一寺中 傍有二親鸞上人持佛彌 端猶言 應 111 作 真心 判 向宗,於山科一等 衣 納 也寺僧真 也均 服 之地圖一今處 然 11 之袖 則 采地 平數盛之領 = 除鰈田 心 含有二三箇 對 放倭俗 言律 為二 此善 一時始 東 戒 而 12 金光 大寺 傳法 之理 果所 阴

春

坊

道場」東稱 然入定至」今此日仁和寺幷此外寺院所」安山大師 二十一日大師 空海准二 青龍寺法式 仁十四年正 門世 建一別 與願行再,與之,始先建,實菩提院,住人之自人是各 謂,僧坊作,古之寺院多皆然斯寺一旦衰 悉修二法事一是稱 箇也凡此寺至山中世,無山各院,寺僧住山長寮,是 間 古蕃客來朝 彌勒 之中此寺為二金剛 M 誤 一金剛頂經或號二教王經 有二 |也各雖」有一寺號一世人多不、知」之凡真言三 附健陀國袈裟及念珠一為一寺鎮一承和 有下 院 天 3 111 H 典地 :東寺:西 此地始 数王 月駒以:此寺一賜:弘法 藩客於 院稱二普賢想持院一 東寺南門一是則九重城闕 於 時 遊園 二金剛峯寺 |御影供||寺産二千三十 城 經 為 稱 [11] 三鴻臚 一何歲 河陽 |斯橋| 入| 鴻臚館| 故俗號| 唐 学 毘沙門天像今在二 一西寺, 納, 南京之稱二東 頂 經之道場一而 111-一之事」河陽今山 二序行一灌 館 一結跏趺座 所 故號 1113 後為一寺唐橋今在二寺 古此 过 大師一建 二教王護國寺 宇 頂事 作 處東 · [i] 專說二金剛 石坊中二十 111 東寺 之前門也 颓真言宗 三毘盧印 一崎平羅 二 號 四 年二 乃置 大 有一大 相是 I 不必 诗 音堂 月 界 洪 1/1 城

レ之神兵現出 1 3 址 門 走 相 二云然則 11.7 彩色 115 傳 木 不空奏日 古 穷. 傳教 儿 所 毘沙門天像置 破レ之者 大 子 西 師等 元 批 址 也自 ME 亦傚 竹 冠 別 器 近 シ好 之使 使監僧 法 城 一隣東 後城 門之閣 [ii] 沿 不 寺中一者 樓 念 ン之者 上安。比 Ŀ 尼 厭 之西 沙門天一依 平 111 也 一了。 爾 沙 門天 後維 始 果

Ti

西福寺 在,東寺慶賀門東,傳言是自然居士說法之場

西寺 七日 一守敏 - pills July . 之 在 p [1] H 泉 堂悉 傳 小 刺 加 过 之所以他也 東寺 三于海 不 有 11.1 1,1 弘法 林 散朝 見話 之西 品 illi 雨 光承 THE 111 13 之所 陰 雨 守 園之號 書」如 監具不 信 日 111 經 天長 天下 言語只 称三 說始 法 敏工其跡 何 寫 日持 元 皆治以 初 適 手 號二 東 年大旱 守 F 西京 敏法 之相 西明 亦不 暗 宜 19 西 如 上是親 依 がた 寺 m 去天 fili 赤 寺 郢亦 山於 為 伦 三月 灰 今不と 堆 悉 淵 不 之則 ili 日 寫 守飯 15 鳴雨 勅 途 是又詔 10 Im 二空海 詳 Ш 興弘 敏 山以 流學 世 111 明 以 外 PA 北

> 拒 现 放 Ш 號一矢 11: 沙 大 fili 1 一篇 地 三引、法 藏一个淨 順效 负 11: Ш 沂 上宗 矢一子」个地 17 僧守 **一矢**射 2 流 -1-水 北京 修 116 地 照发

乘 院 自 智證造 1 3 大 菲 一相 風 院 当 船 被心修 將 公 共亦二吉祥 云 菅原 天女像 從 以下為 之筑紫 船 清 于」時 公之所」建 清公置 天女! 子。時 贬 官家傳 pi 三井 11 11 亦自二斯 智 領之地 之於宅 378 清 公為 風 寫 11: 院 骨骨 地 船 求 造店 無法 pill 11: 省 今吉 Hi. 7 入 大 消 illi 11 他 賀於 院是 Sir. 古川 朝 也 11.5 册

實 温 相 寺 在 1 R 33 H 蓮 宗 m 大覺 111 IF. 之 基 也 今

常高 許 備 レ尼 前 寺 本國寺監察院僧正 守 號二常高院 長 在一下 政之息 鳥 33 女而 松 京 岩 景源 杨 H 荣 愁 ti 13 院 流 1-股 岩 人 之妹 狭守 連宗 為 開 之室 11 丽 ili 1: 狭 佐 前 有 守 12 fil 木 红 產 京 斯 後

法 傳 合置 世 11: 在三 採 [ii] 地 處 智 怕 上人自 於 寺僧 斯 F 住 一元與 傳言 抓 で言語が 改 也 33 145 院妃 為 後 外 j-摘后

地

TE.

東寺

TH

竹

[H

Ш

List:

道

111

相

傳

守

镇

共

雍州府志卷五 寺院門下(紀伊郡)

元鳥 彌 陀 羽殿之所と 為 本 绅一 設 傳寺之末院也法傳寺今屬 有也 三樂師 产 11 堂 戒德寺 於 其 傍 亦始 此 與 為 師 行基之作 一知恩院 與言宗 今 im

戀塚 其後建 於上鳥 殺 見」之大悔 也古上 之為築、塚云戀塚寺 藤盛 777 在二下鳥羽 寺號 鳥務池中 愧 遠 壇上-此 則埋二首 - 夜中 處 一戀塚寺 義婦 鯉 淨土宗而 一洛陽十念寺開 塚 有= 誤斬」源渡妻之首 也 於 大 魻 屬 此 魤 與 處 二近隣淨土宗法傳 塔 屬 魚 戀倭 今猶存 剃 知恩院 髮 時々作二 基具 語 為 然近 一携 相 僧自 阿 同 彌 文覺上人始 來於此 妖怪 故互 世誤建 後村 文 誤 士 覺 處 一。 Ŀ 人

大 此 淵 水 院之皇子也剃髮為 像 寺為二 前 限 川一遂如一遺命一到2今此寺之前 南 退休之地 北 四 H 禁 一遷化前 僧建二十念寺一住」之晚 一殺生 一堂有 謂二徒 第一 一春日神 E 111 我 作 稱 年又建 死 彌 後須二 眞 陀之 [1]

所, 有志里, 見,, 于 文德實錄, 今不,知,, 其

在 竹 一淀邊 田 本尊 見一子三 彌 陀 一代實錄 也 鳥 一个不ど 羽 法皇構 知 共 城 南 處 所 が勤

九石

在

作寺

古

寺 宫 専 亦 時 爲三九 號三九 此 验 處 所 品寺 之随 な建 一為 ナル 三剛 簡 八 東檀 寺 處 院 紹 林 一被 此 寺 de 训 学 振 死 ナレ 派 今 品淨 指 土此 坜

寺幷國 一分寺 寺 終 不二分明一 有 元曆元年仲秋吉辰之字: 分尼寺-在 三竹田 淨土宗僧守」之古六十六州 一本 聖武帝勅東大寺為二 尊 彌 陀 也 堂 楣 共 有 下有二 或 够 分寺 日 州 方印 本 有三國 2 惣國 舊額 洪 分 分

國

安樂壽院 像 羽法皇入: 影一右有二美 中地藏像 春日 い謂ニ寺名 剃髮者也今多其裔 舍十二所 臺座之下 13 之神 | 擅有| 今寺產總五 御塔之結 - 其內六坊 左 作 在 直 離宮 新御 壇本 也 福門院之畫影一此寺 一竹 編二朱門 鳥羽 田東 塔向、東八條 尊 鳥 番 時 百 羽 院法皇之宸影,左有:八條女院之 不 至 伴 石 勤二本御塔之結番 也又六坊 動覺鎫作也 法皇於二此 西二 也此院或稱二上 二六人之淨侶 御 門共以 後奈良院 塔 女院葬 推 向 新 處 六 東本尊 右脇有二弘法 義 丹 時 淨 崩 一一 途 與言宗 侶 皆老 即 一此六坊 寄 之故 彌 东 附 illi 年 シ非 FE 而 庄 習 土人 者 沂 之个 41 大師 傳 臣 功 1E 而 今

不動 守 护 古 三安樂壽院之一 木 17 不 動 SE. 之所 作 11 泖 美 简.

西行 東 我正 公於 加品 的归 諸徒乞二 建長七年冬十月十七日曉國 TH 呼三新大佛 年 位 1 111 相國 城 亦 洛陽之奇觀也 法皇之刺筆也 11 二洪 之西 加 開 有二千八 號三瑟山 在一竹田 北 東 遺偶 不傳 以 北 於東 行法 未成先署 創 東福 投 爾則 大伽藍 便書日 百石 山 大 師 。筆而逝矣每年十月十七日 暫栖 洪營晚成一立二普門寺 一在三稻荷山北 本尊地藏行基之所、作 - 取三盛業於與 值.稱 所謂 方丈之什 通天橋額 餘 利 画剛 此 一宏精鉅材 华 | | | 生方便七十九年欲 處 -- -111 國 物舊 大明國 師病急於 一也庭 一住持立為二 忌! 者是也 師 稲 一洛陽 書畫 也 為 有三月見 一故名 同師之筆 會九條相 二都下之冠 阿利五 不以可二勝致 足上 一个計例 也今淨 偃 東福 禪利 寬元 池 月 也橋下之 修 r 橋 Ili 知二 一种椅一 寺一俗 居之 一件口 之第 道 土宗 客[Thi 家

五大堂 [[] 日寛 棟午時 TE. 東東 弘三年七 遭清 寺中古 通朝 月二十七日 法 [1] 1 分 寺 之 行 建 事明。禄各有、差 宇也 二法性寺五 御 堂開 大堂

> レ之則 が知 字從 年 云 削 伽藍大工 R 月出 爾後 是否一个此堂東福寺中同聚菴知 十二從 除 :疫疾 発 : 赤字簡 法 力以二生土佛神之威力一等。 護之 之家 性寺絕移 火災,云步字不,解,其義,一 東 福寺門前 訓 堂於 班 八町 帰げり 人 家 之簡 11 何 此 板在 一義也 初 THE. 說 iii 114 未 郁

萬壽寺 八 山 + 之第五 石 舊在 位 也今寺絕坊 二五條一令其 合 處 在 二萬 東福寺中 寺 MI 此 寺産 1 MI 總有三 利 -fr.

安國 班 福 寺 寺中永安院 禪宗 十刹 知 第 四位 訓 S.F 也今寺 絕始 1E 三萬壽寺傍 个个

法性 之東岸 自 凡 碿 10 何 寺屋敷拜五大堂東福寺中同 诗 寺 方字之札 月 佛 如 修原 股 上一个舊址存土人稱 五日 內一 此則 忠通公之所 一時門前 - 至一同二十日 寺中 東 M. ン変云 福寺門前 五 所々之小堂 大堂是又法性寺諸 不以限 創 八 預此 二寺屋敷 IIII 是凡 坑 聚卷 1E 111 土人則 果 11/1 斯 知 本 心之到 Mi 地 19 堂之 古諸堂本尊 -1: 北 F mil 人出 か今毎年 百 削 13 12 2 111 111

金剛性院 古在:法性寺中,今舊址存是美福門院藤得

子之所」建心

興立之資一自」是為一妙顯寺之末寺一 之,日銀俗姓為,一秀吉公家臣正木氏之種族,此人助, 年中洛下日蓮宗妙顯寺住職日堯之弟子日 ·兹號,,寶塔寺,自,,良袿,至,,七代, 此寺中絕然天正 寺僧良桂聽 蓮宗,請,日像,日像建,所,書法華題 舊在 深草 日 蓮法孫日 極 樂寺村 像之說法,改"與言宗,為" 東一極樂寺今絕矣始 目之塔 銀再三興 極樂

僧守」之 《僧守」之 在"深草"始奉、葬, 仁明天皇, 則有、陵爾後主上若奉"火葬"則納"御骨於其下, 舊陵古木陰森安樂行院 在"深草"始奉、葬, 仁明天皇, 則有、陵爾

真宗院 院舊額偶殘今見」之非,凡筆 乎圓空塔 之鉦及柱杖 田 派深草立義之祖而 一此寺北古有一歌喜心寺,是亦圓空之所」建也 而諸堂巍々然應仁年中兵亂悉為,鳥有,矣真 地名往々有二歡喜心寺幷佛殿等之號一具言院 在一同 所號 處 圓空能、歌載 ||棲眞||上八木像在 一開山 圓空上人諱號三立 後深草院婦依之僧也古封境 在一新續古今集幷新拾遺 恐 ·方文· 并有: 後深草院之刺額 信一淨土宗西 所持

> 龍護殿 9 誓願寺前住瑞山龍空來住後諸堂亦粗 Mi 土似一霞色一稱 之者乎 至1 寶塔寺1 東方後山不毛赭石地總曰 娴 觀音勢至像亦存故今安,斯二尊於真 陀定朝之所、作然小像也歌 一是歡喜心寺佛殿之舊號也今用」之近年京師 喜心寺本尊 備 .. 假谷.以...其 凡自 浉 此寺 ili NE 别是 上

即成院 工法橋定朝前所以示之彌陀三尊像并二十五菩薩悉 相 飯」其香味 臨吾草卷一僧都以爲異人也則訪..草卷一時老翁與二一 治一說法時 庄園 院時宣陽門院歸,依此寺,寄,門院家領 令、雕…刻之一建、堂安二置此像 草菴亦無"共跡」僧都以為維摩之化身也於、兹命,佛 正曆二年辛卯八月十五日有二開眼供養一其後 い歸、洛途於 宗高從」之而訪。此 |然後吾是南京伽藍之守護神也言已不 見 | 其形 一改為二即成院 說 在二伏見 元曆 八旬餘老翁 非、常其所、說非一直也人一義示一等土之體 酒 元年正月源義經平家追 海得二武 |始號||光明山| 傳言慧心僧都於| 寺一拜二佛像一个度戰場 一个所以存塔即那須宗高 來聽 勇之學 之間 一號二光明院一 一僧都 放私領 1 - 日 11 下野國那 内 無故而 那須與 願 也件 寄言 須三來 幾 所

雞

州

園在二那須 官家之所。設而 樂, 伏見城, 時斯院 训 儿 見 地 死後山 形自 -故斯塔亦為 山之南豐後橋邊 三 非。武人宗高之塔,所、寄。斯寺,之庄 莊爲 附 地 會之說 ,寺號二即成院 低 亦移: 斯地 此塔寶蓋大而難 三宗高之塔 写朝特添: 奇舰 平 一其地 始 修 理 一者乎豐臣秀吉公 太 斯塔之為 夫 阴 柿新 山水 俊 在 常以 目 山 莊

深草少將幷小町之塔,此又謬傳乎願成寺 在,伏見,而淨土宗也方丈謂,威德院,庭有,

有者今年許墨染爾佐計之詠歌物指 仁明 偶 在一块 一必謂 在三同 天皇崩 內放稱 處一日蓮宗也相傳墨染櫻古在 本」也自 時 逼昭之所 之者 有二此 111 · 詠深草之野邊櫻志 歌 後此邊口 三深草之櫻 二斯所二 3.

月橋 力景照 說非 在三同 四四 點之中一是南 」之自ニ山上 所命名也信 月 處豐後橋北川 指 月也自二山 見 禪 一之則 濃國更級 寺大明國 E Ŀ 月在 此邊 臨三月 都 fali 稱 之法嗣某僧設 四 四 之在 處 山 月 H 故稱 所 गा 12 水 वार

> 、之則何。田水·如、有、月故稱。何、田月,又洛西廣澤 、之則何。田水·如、有、月故稱。何、田月,又洛西廣澤

久世郡

平等院 勢向 莊時 三代主 賴通 也長 源 之何害之有途依 無其例 見具類 ·寺其結構慕二中華之模範-堂象 號二字治院 融公之別業 德四年御堂關白道長公愛= 斯 三本朝 公之車後 彌陀佛工定朝之所、作 一後廊表」尼是謂 | 鳳凰造 | 而 々往來息男宇治關白賴通公永承七年拾 北 號 上展御 之外 一在二天竺二 「無…奈」之何一子」時大江匡房為 朝 - 則六波羅密寺也然則 11 遊之地而 世 1111 Ш 所 來三斯 條院時 個 斯二言 在 後 則竹林精舍於二震旦一 宇治 構 所 被 易 為二左大臣雅信 一而定 門然寺門之向 一謂日 で催ニ 成]1] 也圓光中有二 院 四 亦 凡寺 三周風形 ン之世以 圳 斯處 至少建二外門一其地 獵熊飲之與 宇多帝 門向 地之風水 門之向 但 だ字 一左右閣 北 有... 左大臣 11 童形 公之領地 北 Hil iffi 北 別以當定 朱雀帝 一構二別 七為 行宮

勝

在...平等院南.建仁禪寺中大

統卷柏庭清

祖

其

趴

11

也也

政 E 者 體 今當寺鎮守離宮是也治曆二年上皇臨幸寶 河 傳來佛 左 相弁 字治里豫知:佛法與立之靈地;而川上構;雖宮 為 成 府 成 源俊房公之筆痕也傳言 之所〉筆也色紙形之內文字 僧 像經論幷天下名器一諸堂落成日天喜元 1115 十五菩薩 之筆跡 也 - 也又四方屏淨 堂內 四 壁畫 應神天皇皇子莵道 有 土九品圖 村 質 上天皇孫 八 藏納二二 相 所 成 則 年 堀 長 道

四月四 屬 香 造 治 句: 有 寺中有:六坊,方丈有:源三位賴政畫像幷甲胄,堂北 玄譽上人自、住,方丈,後至、今十三代為,淨土宗,而 然本堂外門鐘樓免,其災,此寺元真言宗也天正年中 五日有:小三重塔供養,子、今有;寶塔經藏之遺址 響」則園城守鐘爲」好而是稱 曆二年十月十三日左大臣藤師實公建:五大堂 |知恩院||今最勝院 賴政自 樓,凡世論,鐘於,形模,則平等院鐘爲,宜於, 源人是 H 請,四百口僧侶,慶、之平康四年十月二十 殺處 易芝子 今存矣字治大納言隆國 |納||凉于當寺南泉坊||今方丈之南有|| 一字天台宗而屬。 = 雙一數度有 :.圓滿院門主 三火難

> 請二大 所 舍一今悉絕 建 德寺寸 也 柏 為 ME 松菴翠岩和 三所々茶園之名,近世上林竹菴再與之 應 龙 院 義滿 尚 公之 為 中 - 1-M 111, 始 耐 有二 諸堂 并

坊

金色院 宗開基不少知以為一何僧 連歌師宗長記自 、茶賣、之字治茶家尾崎坊等此寺僧之為,茶人 明一諸堂亦零落有一鐘建 而修,,連歌之會,云々辻坊今不,知,在,何處 在一白川一本 二新里一赴 丁 質 觀 武年中之所置 音也樓門有了額 一也殘僧今多携:妻子 三京師 一時宿 此 然文字不二分 也元為二天 寺之让坊 一者也 事 台 製

相樂郡

等置 村在 置彌 古伽藍麵 地藏之兩 石驚:心目 寺 斯斯北 勒 大津王子獵 地藏 舊號二庭蠶山 々然此石像在 尊 時虚空藏現出救= |風雨|自不」見」有|粉 自施一彩色 一雖、不、知二其作者一非二凡 其間 笠置寺中 当斯 有二傑出之 岩壁一其面 西方去...木津 illi 有:六坊 各與言宗也山 二堂内二云釋無住 山市 以來諸人崇信淺靈驗 皇子之難 怒之雷雨 彩 11 渡 傳言 一於 工之所。及也 雕二刻 沙石 好 頻 一里許 天武帝 集 寫 上 が備ニ 亦 《被 笠 州 質茂 勒

介 開 元 1]], 作 流 报 一之間式 之證 宇 年 1 3 後解 有一後問問 在三木津東 被 脱上人設 卷幷緣此 置 所 天皇 何 西小田 鑑者 々居之跡,真要害之地 之等 卷在三寺中福壽院二西 原 人皇六十 於 此 所 居 ア之手と 自ジ 四代 好 今 改 11 北 解 阳 1157 Same of the last

院

天元

红

3

IH

消

11/1

所

創

红

III

安二置行

朝 111 謂 所 师 泉 瑶 刻之樂 九院等一个悉廣壞 知三淨瑠 寺 密莊嚴院之額 1 出字 则 一石干 有三義明上人者 寫 部 璃寺之號 三具 五尺坐像一放擬二瑠璃 大 11 像 之領 言宗,寺產 九 一鎌倉右 門 ifi 地 一寺中 古 研 ナレ 一再 與斯 諸 有三 九 行 府 有三莊 学 彌 THE P 七 源質 观 1ºE 佛 百 之資 寺 像之存 祭 嚴 石 Im 朝 班 叉置 餘 珠 H 公歸 趣 二條院宸筆 何 而號 二佛工定 故 院弁 後 依 世 之 人 四

THE 山寺 训 = 111 遡 數 在二木 -Li 年 後 不可 之 ilt 門三城于 川渡東 寶」具言宗 此 南 應 111 本 宗信守」之瓶原并鐵司 後鳥羽院景。解脱さ **拿**觀 音解 脫 上人 -1

fix 在非 T 河 出 東 言宗僧守」之每年三月十一 何 基之開 基 m 木 日有二鎮 現 11

> 守 形 F. THIS 所以

光 明 年 1 1 ili 高 倉宮以仁於二此山下鳥居 在 處一元與言宗也个寺絕 為 流久一逐亮 名 治 水

泉橋寺 臨幸 橋於 地 木 津 也今為二律院 在 11 木津 二其時 修 某之 供 養 開 基 所 担 世 1: el: 平 武 年行 an 小 廢所

哀堂 在 木津 _____ 位 1 3 涓子 1 币 衙 卿 彼 冰 處 也 上人建

寺今其跡循存 证 1E 之於

[[1]

الأنا

音诗

在三间

處

僧

JE

一木

1 12

15

34

wik =

末露本年之歌

- 見二子竹柏

生 昭

大智寺 頂 100 師 **支山**大舰 在二和東莊 絲之徒 神仙 弟如 湯 大有之間基 册 华斯-與之一 今區 村 岩壁花 ifil 江高 13 及二 194 近江 利近世 Ш 丈 1: 水 1913 故

岩上 JF. 法 源 寺 院 1E 在三和 = 711 東 城 村 村

寫

13 院

313

个區

近

il

ili

1:

·jk

Billi

13

行

源

于 臺寺 作而 在二平 其 言宗僧守之之 財天幷十六善神 则 引。 大

太神金柱岩戶分之三神,有,問答,後因,金峯山藏 言宗 權現之託 道賢上人曾住」之此人有二道德 養老年中趣智泰澄再一與之一朗辨傳教等亦 Ш m 有 二四坊 一道賢改: 日藏 在言同 二所謂 鄉一 役行 新藏院多門院福壽 者 所謂笙岩屋日藏是也 開 基 而 親與二當 本 尊 彌 院智德 山 勒也 鎮守 來 小棲東寺 寺 曾 院 天 僧 照 眞

蟹滿寺 冠人-使~擇二良材,固造。小室山女則 人一女曰是蛇也只言三日後來臨、期果來開、門有 父憐而不」意曰汝捨, 蝦蟆, 以,汝為, 婿蛇聞 レ家多則 惠、我我家有、魚相報酬村人與、之女得、放…河 村人捕、蟹持去女問捕、此何為答曰 ·女七歲誦.法華普門品 伏見院有二行幸一个實塔此院之建立而本尊愛染 人來見,,女屏,室生,, 念恨心, 女問」之父告、實女曰真、患而早強焉初夜有:呼、門 翁則吐:蝦蟆一而去父歸」舍思念誤發」言懊 日依レ 室學、尾鼓、 號...普門山,古此所有...小民,合家善 ||乾魚||其父耕||田 約來父告曰又三日後來於」茲女謂 戶父母大恐不,得,奈何 一數月而終一全部一 中一蛇追一蝦蟆一而 乃復二本形 長數丈以 入內閉居三日後衣冠 充 産女日 惱 奉佛 日出遊 华夜後 一言見 含之 以上盤 F|3 111 衣 父 有

> 有二一菩薩,長尺餘語 多歸 顏色不 變日我聞戶外大小蟹千百挾 殺 叩聲 故號 大悦便穿、土埋 一箇十手駕離蛇 息有一悲鳴聲 小蟹死然是亦大二於尋常 ·盤滿寺·又曰:紙幡寺·今真言宗僧守〉之 二衆蟹及蛇 又被流行 頃刻悲聲又止明 7我日 一就二其 ME 餘所相其死女開 - 我 怖我擁二護汝一父母 地一營、寺薦二氣福 通 旦父見」之大 伦 誦= 普門品 此蛇

地藏院 其西 法印在一伏見, 時移一之於第宅之假山一云 也此邊有二觀 守」之東南 觀音寺之庭始有一華藏塔三基一二基今猶存 有二橋諸兄公夫婦之塔 在二玉水東山 田間有二諸兄公第宅之遺址 香寺樂師 一本尊地藏相傳橋諸兄公之持佛 于一 本等皆是 HH 元 公之持 各曹洞 一基金森 也又 佛 155 世 僧

玉泉坊

在三玉水村

一而為

三律院

綴喜郡

神宮寺 藥 師 正 供僧 小 房卿之願文此寺罹二火災 在二八 在三八幡山腹 光仁帝時 幡山石 始造二八幡比賣神宮寺」蓋此 清 - 本質樂師則當山之地主 水麓 一時為二局有 眞言宗而 為三八 111 哉古田 寺敷 也 幡宮 大江 41

雍州府志卷五 寺院門下(綴喜郡)

為,斯寺別當,今使,真言宗僧,交守也之

足 N. 八幡之加 寺 Mi 幡宮遷幸 123 1E 渡 觸 男 三道鏡 山 Mi 脚忽愈 四 之口此 之怒 寺 斷 樟葉 IIII 亦建二 步行 川川 村 筋放 如い故於い兹 之前一登山 斯山一 今寺絕 三紫陽 之路 依三 創 為 足 字 111 立 佐 Ш 和

寺」其 應寺 供 吉公怒。之子 餘 皇之寺也首途 Ill 魚羊 則 压 11 賜二百石之寺産 谷 伐時 在三八 為二曹洞宗 斯 141 寺 為 先指二八幡宮一追 雅一欲,使,為二 员 時 111 神應寺住僧 如此秀吉公大悅則 織 北 眦 衣 應神 相 Ill 服 傳 派 等 天 行 前鋒 曾文禄 於 雏 皇之牌所 放 ジ兹著二 出謂 守一護 耐 nill! 此 年 功 八 [1] 中 入一寺門一住 地 羽 懼 皇后之吉兆 放 幡 -豐臣秀吉 则 織 不上諸 歡 喜 神 地 天 香 此 而由 公

善法 善法 之地主藥 寺新 PH 法寺 石清 主一交為 Y. 之訓 法 fali 水八幡宮之社僧善法寺 寺 堂之別當也 紀氏 有三前 三社務職一主 m 司 近 成清者 然加 内 宿禰之裔也 高事 各具 兩門主 得 新 刺 善 之列 朝 H 1 法 宗也 寺 1/3 源 H 元 朝 八 其 1 內 是 幡 朝

庶之別 共住 勤 宮,自 為始 清 副 嫡 寺一其裘善法寺幸清之女為一寶炭院義詮公之後 713 用 色 斯 顧 被 堂上人|然僧家亦 Im H 流有 <u>一</u>田 之一依 有一子二人一兄通清 一濃紫帶、黑者也古 時 V 誕二於滿 衣 大同 之爾來門主益得 三八幡 中修 賜 被一勤二八月放生會之上鄉一自一兹公方家 大德寺之內養德院是也義滿 発 也待行小侍從者成清之妹 門跡 稱 記 朝 勝 光 =懷胎之宮女-途 清 三門主 山 小異 朝 清 二禁裏院中之祈稿 二裘代 八幡三門主者社僧 則 卿是為一兩物領 者一稱二常照房 下一說源 鹿苑院義滿公之異母弟 也凡要者元 於 之所 E 子問 洪 神 之緋 行願寺行 號二善法寺 弟 ·繁榮 善法 末 善法 賴朝卿 前一忠」表放以一 著者 倚 產 衣 僧家若 123 光 -携-- 妻子 三男子 成 所 一善法寺新善法寺田 清清 寺成 圓等著と 云 清 11.5 謂裘代而 かって 寺主 也例 々歌 有 武 清 行 子數 內裔安宗 公 儿 11 石 人 世 後 後 放 也 之故世稱 之所 清 放 後號 **美濃** 山 闸 约: 與三 W. 人一第 稱二新善法 省 方家之 或 Y. 服 家 湖 之云尚 布 E 信 著 局 別 二 院 Ti 尚 放 111 多 之恩 寺 IF. Iffi 代 清 在 成 亦 1 1 被

年

逐 甚

院 卿

為

改公宗 通 莊 嚴 院 為三淨 也 别 別峯之所 V 號二 建 也 近 賢院 世 11: 僧 大惠袈裟始所、寄...光 移 院於 正法 寺 1/1

正法 光 明

善法

寺凡

社

冒

數

中善法

四

東

竹

中

竹

或

二柳

殿 有二

擅

駿河 家一

小 田

路

新善

法 寺

寺

等 竹

世

圓

福

寺

在二八幡

山

下東

北

古

珠

林

比丘

尼之花

illi

有

信 姓

淨 德寺 授二田 暫住 也 此 說 歷 春 時 當 寺 片岡 社田 之物 庭天文末長亭年中之人而 中以置 在..橋本邑東北,曹 中氏 也 住人有山右 兵亂 花 一斯寺二云 一代有人故塾二居片 福 領 寺一今所 時有人奪山取 少許 衞 門尉者一自 爾 有達 洞 後妙 宗 斯 心寺 磨之像元和 為二常德院義 非 [尚] 庭座 像 雜 [Ki 爾 m 華院 元之所 置 携 後 歸 州 月 來 斯 倘 澗 斯 八 開 公 出 和 ル基 幡 像 達 尚

陣 心寺 幡 陣 米 以 川賜三 職 時 住 推 僧 僧 山 毛利壹 中蟠 移 下 -凡室町家舊例 依と之則 一十石 今處一豐臣 而 桃 宙 此 岐 院 守 為 一宙和 寺産 處 淨德寺元為 五 在 一豐臣秀賴公讀書 秀吉公歸二依 簡禪刹之隨 大 一曾德善院玄以 而出 尚一 坂 為一住 11.5 軍時 二常德寺| 乎斯 為三斯 作 一職一自 也爾 寺之檀 之師 率 於二 再 僧侶一 ン兹為 三興此 後 - 叉筑後久 越斯 寺始在二八 冬 寺一請一妙 下奈良小 一灣 和尚 家立 住

体 作 副 111 国。院 相 門一木津佛 "釋尊之像|木與」古倭音相近故謂 | 木津 | 者乎今 也故稱二乞佛一者也 僧守レ之一 公之思明 在二八幅山東南一本等釋迦行基之所,作也 一此本尊之材出了自 説此 lic 本尊手有一禁少鉢之印象一乞丐之 置一秀吉 公像 本沿 於 扒厅 川一行基取」之 寺 一子ン今存

西方寺 消 上宗僧守」之 在"飯間」行基所上置"山域州" 葬場之随 117

妙將 110 在一荒里一大德寺南浦紹明之所」建而則 有山木

耐思能 illi 方 - -泺 稱 文一体雕像亦在,于兹,世人遍識,一体,故如,今 体宗純嘉二其跡 師宗長構。花暫樓、焉 三酬恩是一不少知。有一妙 在二妙勝從之中南浦 建 三曲思花 形 先建二妙勝卷一隱二 卷一寺產有一九十石一曾 一樓」馬今却簡思花 -J-弦 為二

默々寺 補遺)石清水八幡禪宗五筒寺 田喜六昌俊晚年剃、髮號,縣壺居士,建,此寺,隱,于 一此人好三個歌 在一個恩菴之南 永井信濃守尚政之家 一階三茶行 一士林之中風流 神應寺河家 也 常德寺 臣 佐 JI

> 補遺 寺 慈光院 行 院 fi. 筒 1

大乘 院 金剛

院

法 思 寺

1/Lj

到值 41 府 志 卷 Hi. 慾

全昌寺司

度亦造同

具林花同

土產門上

藥品

元 元 H 御 好 御樂載三延喜式三十七卷典藥寮部

自 散 度輕散 劑 居蘇 劑 千瘡萬病膏

臘 稿 月^イ劑 犀 角丸六劑 御 藥

硝消膏 劑 膏 升麻膏二 芍藥丸三劑 頭 九 齊 劑 者婆膏 温白 九四劑 劑 調 P 丸 千瘡 劑芒 萬 海

中宫 九 DO 腦萬黑月十九 味理 理月中仰 吳茱 瘡 英丸 九十樂 萬病行 七氣丸 當歸 香源 九 八味理 对樂 胍 風膏 中九 九 神 乾姜丸 明膏 各 劑 大萬病 烏梅

大

之類是也又有上古無而今有」

11

斯

今考」之倭樂有上古有而今無」之者上王不留

100

州

府

志

卷

六

t

连

[19]

上(藥

口口

部

東

四 味 散 理 劑 11 九 度障 散 齊 居蘇 - -齊刊 七氣九二劑

地 黄 煎 料

條水谷 生地黄二 > 岑北限二辛河合一永為上殖二地黄 諸國貢蘇依 載三子茲 下里,四至東限,岑山,二十石十石以藻園見山 V 次貢 來然以、不以在二山城國 二年山一南 城 二之地 腿 区 二町在二萬 ihi 儿 Ш 谷 之土産 41 啊 不 限

自歛二斤二 萬蒲三斤枳實漏蘆藁本各九斤薺茵園草, 王不留行十二斤獨活 一白 斗八升赤 五斤紫菀三斤商陸八兩芍藥四兩厚朴十 小豆四斗六升蜀椒 兩葛根三十二斤鐵尾草三斤桃仁九升杏仁 斤紫菀三斤商陸八兩芍樂四兩厚朴十八斤 斤獨活十斤白朮三十五斤黃蓍地榆各十 十二種載三延喜式三十 各九斤薺茵同草小蘗各六斤龍 斗二升鼈甲 香蘭射干各十一 七卷 枚自 五斤

外所々種」之者不」可 百五十九

二勝而 之者上

計之且

一覧永年 芎茯苓之類 行鼈甲牛酥

H

當歸川

が別又 神國 靈木之生也不。可以得而知以之恨無以識者之限以然如、今 111 也 醫生二人一各守。 體。者也是皆太平之餘標而諸民之所。依賴一也夫本 一紀界レ廢他 也靈地名山不。為「不」 採、葉取、實 攸 沿 朝 一方上置 11 141 不」達 置:採樂之人,亦不,可,識是所 北 レ時是有 和郷 简 FIFT 多矣威三精靈之氣 他 和 人一種心根 便下辨二 氣 IE 手 illy 色 44. と出 香 波 一而奇 一別具 IE 不と愆 阿 願 开 朝 家

111 7: 引波 學二其大概 岐 師之良不 याः 安城 八百 152 SF: 其 來不易之帝都 人 一故諸家有二教」急之成樂 Thi 繁華 之地 也故

用益 Æ 平三年秋七月被」試賜」醫博士號, 又稱 凡 阿二山 生為:大學 例 井宅元在 | 樂經大素等| 廣世之子時兩自 典樂頭 11.4 路家和 得 30 11 自是後世 HE 號 馬 别 就 É - 华用 烏丸正親町 九 普 IC 和 刑 大學 泉國 旦入二中 廣 製樂之料 且得 為二 典藥頭一个牛井家此裔 世清 野 會話儒 北今 利 華一從一熊宗立 九之長子也起 銅人形 氣氏 施樂院地一家有二 华 一幼年 · tti 有三 充 等 學三階 华 難用 ili 井 Bit 二面學ン醫 博士 家 本 林 依 何好 iki 途 业

> 其末裔 春崩 有三 寫 三典樂頭 链 弟 11 2 卜養 化 次 妨 男 #F 常製道 12 -5-小 來 連 Hill 綿 年 洪 而今仕 H 腦 filli 家 門結 九 為 于一時 東武 而救一急病一然泉南 二和氣氏之養子一个艫卷等 吳興 道三家之嫡 京 部 和 派 16 無 男子 赤閣

保薫圓 堂上富小路家製」之豐心丹亦然快氣散幷柰調散 堂上山科家之所,調合」也

人名 裔有二 丹 加 门衰總 展 位 末 蘇 製三塔蘇 年十一 自 元 家之術 點者乎是本朝之故實也近世醫家曲 也舊記居蘇之居字加二一點 1 呼」之實丹 散纤 歷 兼康 间 領二二十石之禄一是為一居蘇料 三级 一一 A 月 度障散 水者 散 二十八日以三醫心 博 波 大 事得 波 士 國 度潭散 興家 姓 矢川 m 丹 明醫之學 仙山 波氏祖 氏 制 通 从秋 號二小 が 河山 :禁裏院中山 賜一丹波 妙 层 自自 方三十卷 賴 褒譽溢 至 出自 好後末孫 居心 宿 ĬÍ: 何 Minn a ifi 年 二尸 三字市 姓叙 捧官家 :11 商 後漢 順 之字 多以 納 道 月晦 水 The Talk 何可 Mi 11 11 洪 彻 Fi. 帝

延 Ti 刊 心道 海雪 何 又稱 寬 IF. 年中武 支山 人 藏國 沙 中年 रागु 越有 入二大明 道 الز 部 居十二

洛陽一途遁 別號二雖知 多出」自二斯兩家之門 玄朔相續仕...公方家.號..延壽院 無,男子一而有,女子,於、是門人玄朔爲、婿傳 四 年 人玄朔之末裔代々少年日暫東、髮與二 半井家之嫡 年始見,道導,窺,方書,傳,醫術,天文十四年 交為 一十餘歲赴 蒼 東 生一天文年中洛陽有 垣 |.典藥頭|| 遂稱||和丹兩家||今世業||醫術 苦 浮屠,專,醫術,施,大名於天下,然道三 齋」始入:1相 之 關東,入,,足利學校,學,,群書 補 逐携 國寺藏集軒一為一僧 醫家之方書 ...曲直瀨道三者,字一溪 自製 三延齡丹 船 三醫術 一而救 木 一享祿 歸 朝 等 者 萬

蘇香圓 + 家, 曾製,蘇香合圓, 傳、家教, 人之急, 又庶流專有 和 法印 池院號 州 術 子 從 通 十佛博學多聞 | 其後家系斷絕而後有:九佛 相 神後光嚴院後圓融院後小松院三朝相續 足利 而 傳源賴光五世之孫充角號; 坂三郎, 產 - 鹿苑相公寵顧又渥呼號 亞 尊氏公思遇特渥 -佛 |而療||養蒼生||光明帝 之謂 也 其末裔連 其子諱慧勇號 者 ::士佛:以::士字從 一嗣之典 綿 使近任 而仕!! 公方 三醫業 健叟 三足溶 于 賜

> 寺一寺 也言 經歷 在二其 皆 本 謂 病 自,元祖道正,至、今二十七代相,續其家,誠奇哉是 中絕近世 請稻荷明 之志惟深今我授 藥-病立痊斯 平 孫一為一家業一須」教一諸人之疾苦一 於三 依 國 寺 解 裏 開祖 終失二其 之間 -111 | 稻荷神之冥助 | 者乎 問 去:.稻荷社一不、遠故被、稱:.近隣 我國 松木 圓 | | | | 至 道元和 再建, 興正寺於字治郡 凡解毒圓 神,于、今存矣道元始在,深草佛德山 ili ··兒童走卒·無下 或 ti 中俄 時老翁 近隣之名衲也如何失」之哉則 所以往則今解毒圓是也歸朝後家內 稱 行 尚一入上宋道元遍参二中華宿德 所、用一 一木下 放 松樹 爾病發氣 謂,道正, 爾不、辭 Ili 數株其陸繁茂景愛尼寺等 隆 /k) 11 丸之樂方 不一識 息將レ絕時一 术 稱二木下道 泛後 道正 我是 號 跋 本朝 正一曾 解毒者且 老翁忽然 H 爾後與聖 道 沙 本 與一九 流布 IF. 從 從師 所 古 则 荷 JU: 來 永 亦 THE IE 12

外郎透 也 售 博 宗敬以 頂香 為二大 為忠臣不上事二二君 元之老臣 禮部員外郎陣宗敬別 時本朝應安之始也 宗敬文材 — 至正 一遂投 年中元朝為二 號台山 化本朝 中華台州 大明 博達 家二筑 所 人

الأ H 明照一後入二告編寺無方和尚之室一受二衣鉢一行年 原人 有除 之相州 [iii] 相且且 來宣 ifii 來朝在 死 小川 11: 傳 1 金融 一末行 | 優方| 問 fali 原透頂香此餘流而 i iii 倉.傳:斯藥於小田 **黎三住洛** 劍 小院於即 - 奇樂 / 應苑 下西河 之妙 17: 斯家之庶 相 原土人二云个小 製 173 公問 1 利 其名 雖 然流也 大 頂香 内院 m

其門 所事狗 改 院時 仁湯 度煎 虛極之病傳用 七度 III 坂一稱二板坂一其為人挺 東 他 E ZI 求 川 近世 。 叙"法眼一號" 大進法眼 日對.病庭 治家方有二葉 黃仁湯- 其樂煎汁至濃故 之頭汁至二末汁 行三人 坂崇譽者 之間有手得一效驗 火火 不 ー相合而用と 以際 约 愈放無 是 崇譽七 ilii 之放 1-買暖 不一為世 代孫宗德 111-111 後花 福

產前 MI 後心 沙 挑 ____ 神池川 大 少女不」則 一大膳 膳院宅在 條股家司 面,至,爲九東,方二町有,亭地,池水 111 売問 傳二條豐至二昭實公養父晴良公二 T. 有二安然民 :池水側| 一時少女來: 大膳亮宅, 求 飲料 排 103 = 大膳亮者 得三產前後之療 之淵 11K 三則刺 我病苦因 加 授火災以 三班是 Ń /HE 11 桐 57

> ン之則ニ 之座 其所 中大 樂儿 黑藥一者急救二產後之血量一 各大 稱二大蛇亮 珍以二 知下池 得 产 橋幷吉盆流中條流有 二條殿亭地一住一洛 抗 快 席 膳亮為 11: 中之神 [唐亮怪 之使 1/1: 靈方 iil. 一卷片而 Bili 前産後不二合 一然無二 師 IIII 三種號 家有三給后拜御 告之大膳亮爛不 一治二産婦一 片現然而 物之可表以附者一我有二 殘餘為 其役 1 北 人從。其所 去神仙散安榮湯之黑藥類 - 殿家 虚實用 第 在 个茂 [[1] 存於。茲大膳亮 無不愈依 茂庵家三云樂品之中號三 | 教書等| 爾後安燕氏出 本朝 放世人年,,求之,此外 施科吉川 上品終 」者也則以 之則無不 一一一一一一 111 三金指 於 長因等其裔也 レ之大 以 池 見一前婦人 為 愈須 水 魚片 產婦之靈 八膳亮或 前 在二書 邊 福 少女

牛黄圆 傳之靈方製二牛黃圓 始學三階衙 111 11:1 水谷 關院太政大臣公季公八世之裔公經公之子竹 们的 一个行 1 1 III 公定 蒯 是也其末裔代々仕 MA 1-[4 10 17 孫昌 隐 稱二山城守一 ...公方家一家

保童圓 古堂上當小路家代々製,保童圓,全醫家製

レンン

朝象,法印一个、任,施藥院使,於,妓大開,樂局,招, 2名二于世一秀吉恩遇特渥而常侍一左右一天正年中請 之疾苦一其中牛黄清心圓特有一教、急之功一爾後施樂 集疾病之人一而孫」之家傳牛黃清心圓特有一效驗一全 院絕豐臣秀吉公時有一全宗者一元山門之僧而 清心 也中年道:|浮屠一就:大醫一溪翁|而學 古有三施 樂院 製一製品丸散 mi 三醫術一有 俗 良暖 杯 近

鳳體丹 專傳 鳳髓丹世之所。遍識一也或說德春父從。天龍寺策彦 嗜二醫術 退二居 去,,本邦,到,洛陽, 謁,,應苑相公,又仕,義持公,晚年 邑於洲之吉田一放子孫稱 入二大明,德春有三二子,兄了意得,水利,弟意庵宗恂 仕...豐臣秀吉公, 叙...法印.则 宗末裔于」今仕二公方家 三路術 近江國佐々木三郎秀義二男六郎嚴秀受二封 城西嵯峨角倉之地 二吉田一八 ·盛方院之號·此家良方 一種族有二年快者 世孫德春有

> \書_|樣字||此家金屑丸家乎 人有||數家||然 其 內滋井田氏加||樣字||其餘不\能

豐心丹 少救...諸人之疾苦..製..斯樂.以 简今在:泉南堺浦西本願寺派之道場 傳 言此胴出\自::西大寺, 者也思後世恐。斯方之失,,其 鼓之简。裏面刻。西大寺之字。傍雕。 三官之家方而寂奪傳 樂」今省。樂字。專謂。西大寺 雕"胴內」者乎世稱。西大寺方 傳言與正菩薩叡尊住一南都两大寺一於 之者也南京人苗村氏家有三巨 傳方世 說斯方元投化人張 豐心丹之方 者足と信 稱 西大寺 好為 一傳

之內特為。寄 之內特為。寄 一名縣香丸足利家之良方而畠山家亦傳、之

可叩它聞 台 一切变量长能复言

發毒圓 與州仙臺之醫師入、宋而所、傳、之也治阿加陀圓 治,,一切食毒搖亂腹痛,

食毒

奇應丸 治,食毒霍駕腹痛 霍亂等之急證,

青黃丸 其功粗同上

赤

方 今川家傳,之世所謂今川赤樂是也治;一切之

殖

州

府志

卷六

1:

和 氣 度便 T 湯 俗 以火樂 俗 稱 催 和和 : EJ 氣 T 1 跌 ēm pH 、撲傷損 F 報 用之有 妙 1

梁州 :If: 始 村 多放號。草乎凡諸 筛樂 拖稱 71-發時以是湯 拉 發凡 草語 所出 三統 45 雖 北 恒 自 扩 托 病亦 洪 一 有 三近江 胆 之春草生 則 初 汁點處隨 治 梁漸 秋始易 此樂劑絹包漬 一之妙方也倭俗小 時 發 發故 則 洪 泛淫 秋草姜時 俗謂 茶延難 - 草生草 兒泛

M 金 德妙 雅 於妙功丸 言高 功丸 N 金德之家方 切食毒 Bili 務之家傳 腹 त्ता 浙行 所、傅,本朝之人,者 小兒急慢 im 專治:小兒之諸 驚風用」之則 也 病 又 妙

方有二萬

能

九

-是亦與:妙

功丸一 爺! 用之!則

有

IF. 法寺篩 熱湯 用三其汁 治 滩 削 產 後撲損 金塘 盐 選 咬 科 包 漬

们 1121 111 名湯 省 Til 山名家之所)原伯 志本家之良方也治 之煎 答守 傳也 之 神 家 傳 專治 11 故 九市 :婦人之諸 世 人產前 事 稱二 後之病 伯耆 病 特 III. 也 電

Ifil

奇驗 奚島 भूद 說 坊 H 是亦 蓮 事治 宗 楊 僧 梅斯 奇 |楊梅瘡||方中 功 之 之所 煎 劑 服 用 時焼 狭 答 鷄 食い

111

之其煎劑

涎樂 之重」則 是又楊梅瘡 盡云 之 方也 川 之則 大 流 涎族 清 隨

三鷄樂

齅 樂 111 [1] 楊梅瘡之散樂 也 糾 裏當 异 使 之菲 京

隨

接骨良方 加 8 三輕粉 以糾 倭俗 稱 屋之糊 骨續 |粘||合之|貼||跌 此 方以 楊 楠 1410 皮 消 為 則立 主 小

治 裥 相 揃 也自二祖 儿 傳 - 夏季秋初年 斯 方元 柳 父 Mi, 是 場 H 順往 自 湖 條 近 北有 揃 京 流 江國 Cali ir 當 以 小田 水之者滿 妙 圳 村 氏長 九 111 स्रीक 順者 [11] 應例 一元近江 數十度之 人

定階樂 **曾遊** 者 天性 沈惟 定監 擊將 豐臣 荀红 好二件優 不 軍 1 沈惟 秀吉公在一大 之使 授樂 敬自 放公被 23 大明國 力 田 坂 於 產 城 秀吉 此 猿樂 胚 Hij 樂治 公 城下 朝 11.5 質 定齊作 in the 樂店有 國 病 圳 111 犯言 力 水 稱

樂 其 孫 來 浴 陽 住 東 河间 院 旋 小 路 今稱二 木 清

鴨子 脚立屋 樹 故 世稱三鴨脚 堺 町 條 南 某賣 產 前 產 後散樂 家有 鴨脚

樂

木斛 去二其 中 樂 八外皮 未、詳、為 木斛 一剉」之是為 葉似 三 山 樹 茶 主主樂 至 冬不と 一治一食傷腹痛 落伐 斯 木 木 解於 陰乾

桂藥 11室町四條南 潟 F 則 痊 斯 方元 出自:桂 里 凡瘡毒 湿

宗要法 寺 在三 之僧傳 西洞 之小兒急驚慢驚五 院 五 條南 相 傳東山 疳 殿之方也 切病用 日 之 蓮

小粒 兒之諸 病 其 功 粗 同 上今洛下處々賣 之是亦 專 用

眼 目 耶蘇治 泉南 凡本 小斯傳 為 良太乙 樂 科 朝 醫有 外 海乘坊等是也各住 而 療之法」治二癰瘍并金 科 救、之彼等 有一兩 ||數家||佐々木青木間 流 膏萬應膏楊柳膏等所 僧 到 本 三京師 朝 今製 瘡 所 一曾良 是謂 傳 島須磨 之凡 來 ~ 峯源 僧 南 也 々賣」之 穗積 徒 艠 之療 算 流 傳 上 祐

> III. 疾 书 處 は然

協 之凡 見一 人病 子」山 レ業任 牙 是稱 今連綿然不、稱 子 侍 多此 家 近世避 授,其有、病者,是從治之法乎凡御坊之於 坊-傳言 僧 自 अधि 一傳 懸 徒 凡 類 使下 三御 中華醫 醫者 叙一從 本朝京師邊有二五三昧一主, 上葬及火葬 好 城州人賀茂玄泰依上與 火不、燒者一竊取…其不 者稱 二典樂頭 丹波康賴之孫俊 乎今專稱 稱二小兒醫者 坊 此人有三新 為下 術 二御諱 場之土人為立之故今雖 此 是號 ti 本道 通一治諸病一 治二口 位 事始僧 為 癰瘍人 下一聽。年昇 一賀茂氏 直以 一稱 御坊藥師 治 · 兼康 治 . 諸病 . 特得 · 療 施樂院使二十五世 死之者 舌一之器。 金保一在 一城 徒 治二萬 勤之倭俗 專稱二外科 雅 人病 本朝人材力不、足故治二大 任: 則 燒之癖塊 賴 殿自 寻 F 沂 京師 者號 賴 :: 兼康 | 為 號仕 | 公方 者 元 iI 1 元嫡 二束髮人,又 御坊 僧謂 一為。親族一養二 椽 病若 部门 又 者以 Í 女子 流絕銀康 孫賴 共 樂 磁樂師 道 化 再 御 種 二 兼康 子 有 图 15 三萬牙一之 焼為 坊 有 俊 治二 元 和 通 之者 御坊 採 近 科 小 寫 撒

版 便 稱 近 儿儿 也今所々有」之是稱一成樂 精 屋藤屋 家之修治 愈 俗 x you 证 製 者。製"九散之藥」而賣」 IIII - 又於 草醫 述 剉ン之篩 刻 ン之應 一間一木樂 是一叉 得。便中華所 而賣 近世 111: 之庶人得三其 樂店 II 間見成 1 3 = 1= 摆

香具 於其 謂、打二麝香」其次第前後一失二其次一則 爲子紙四折之內中間限,方六寸,比,置 依 之形一而後點,麝香於白兎毛之員掃 如二井字之形一 衣 類 物称 服一禁二不淨 也量了後合」之以」匙香利間 處一各量」之有一香劑之次第 倭俗萬物幷句袋等 力 千或三千.隨二件數之多一 警香芬發是稱二萬物 而後混合之香劑入二樂日 闽 香具一凡藍 而有 [777] [[1] 輕重之品 各施 末之 其調合法改 則於一一室之內 是淨儿上 香潮各以 風雨所 物方有: 梅花菊花等之名: 香劑 所以用沉香丁香白檀麝 不 又謂 一侵之中 和 三烷物 而有 一 先鳥子紙四折」之 一是謂レ農 為 境 到 白煉 三香氣 界如 三權衡 IN I 所量之香劑 調 造一村 逐次重 三香爐針 合後香 清問 一爾後納二 量量之 ル歴三波 清漁 香之 是 2 就

> 之近近 於一斯 黨物包袋斯家之所,調合一為,堪 自二肥 別一各量 界兵部 爐 以充:其用:其外諸 懷一是謂句袋|倭俗句字代:香字一而用。 緊項懷 有一所。傅之方一於。今市 前長 II 聊等之名一是亦 柯 物也 其炎 . . 之而 Hi 临 有一香蛋」或 池 **電外不**類 汝 海三合之 重調 來 元 品樂劑 京 稱一掛香一个無一具 合之法 故 200 P13 施末香劑各 一共盛二組電 fali 中亦有:調合之家,凡香具名 三七] 斯事 故謂 亦所。在語磨家一為。真也 一條播 多。 於 磨買之而 川 主上亦御手疊 有一幅 训 = 勅作 諸家 而養左右 候 力 之本朝 重多少 一徒 11 探二擇之一 打 納 拖 之合 流風 111-

造釀部

茶 1種 仁 夢窓獨芳」遊" 栂尾, 之詩中稱" 栂 治,源實朝公之除釀,明惠上人種,茶 義滿公適在 凡本 禪寺開 」始使"大內介某」植。若於楚道。爾後字縣 之深瀨等國名至一今存矣曾來朝 朝賞〉茶也 祖干老國師荣 一伏見一時夢三羽 得 矣 西人少宋得 嵯峨天皇時 仙 侧 尾 ン茶 信清 質於 既玩」之中 植心名 為三茶山 ifi 拙 柳尾 品 1 10 JE: 本朝 澄與= 一其所

酒

京

師 味

井

水

其性

流柔

其味淡而芳以二

水

治 凡

ン酒

故

JE:

甘美惣謂

京酒 清

- 叉稱=

地

酒

凡

其 斯

地

之出

清冷堪 ン地ン用 中十一 レ極或 レ茶之大家多在 煎 其 密 謂 長 雙謂二壹袋一枚袋壹簡稱 所以製之茶或 人自二 丹波上林鄉 住寺義澄公,特賞、之故命::彼等, 益精:選之: 或 武衞家之園 之事罪矣 重二百目 納 井氏之人 葉而用 山用其 通 物日」詰至」茶 稱二上揃一或謂二別義揃 家茶師納二公方家之茶於壺一 川用 且字治橋自 一倭俗不少能 調 >之者也至:抹茶之極品 則字治之外 良物一惣謂」揃近世上 凡橋以 也極極品之謂也於一个茶園所々 Mi 一袋或二袋納,十一家所,詰之壺內,是 レ茶之湯 製工茶 □橋西 | 然古茶家多在 | 東故依 \ 舊 朝 日一京極家之園謂 - 遷:居 東宇治郡 ~西第三柱之間 特密極茶十錢目 □獨立一而逐 \ 除連屬是謂 \ 其中森川下預三公方家之茶 又 少年凡小袋二十則約壹斤而 於斯 此 担 -倭俗 橋以 地 所 山 林峯順并竹 逐 每 於 西 間 物 納二小紙袋一壹 而獻之其餘 三舰與山 茶磨石 人 H 各比 世 富榮凡字 河 那 有之营 中水特 庵 至法 出 並 也 等茶 彼此 今製 通 m 治 周 各 攫 山 白

生其 稱三重 都 有 關 「所之造 勝此 衡者如平重衡 菊酒等 酒 一為二特 味 惣謂

波

||南都伽藍||凡酒自||古以||南

宜一又京 训

11

HIT

作

北

酒店

加川

大

坎

通 П

北

花

楠

酒

近

111

义

體酒 三條 色白 如 北酒店之製特為 ·練故稱二練酒 今所々製」之元傚,,筑前博多練酒,而 勝二南 レ美 其中 都之酒 ih 放 小路 11 H 此 水 通北 in 纤衣 之其

]1] 酸 此 釀三醯酒一个有下做二其 |酒似||其色||而甘美因號| 酒 夏日造」之 六條油 小路酒 店釀 製 -m 之凡 造之者。其味甘 之又曾此邊有二常薰者-山 間 流 水 多白 Im m 193

醬油 汁」以 ル水 レ 舟 故謂 レ械 日餘一 >之一械竿頭 有…其量兩種一共合、之為、麴及 之世 加、鹽是亦 倭俗豉汁 磨 盛二其 是煮二諸 稱 三堺 利 比二醬油 倭俗櫓 增 糟於布囊 横 調 有二其量 油 物 小片木,其滾,之也似下 一醬油 棹謂 īfii 則 食」之又 而 其製法 置:石於其上 が械 產 味 後 話二物共泉 又変 何 有下 如一今則 三其熟 然大 H ア之間 取 南三 显 一則盛 一度以 京 洲 末 レ搔 以 Thi 酱汁 敖 堺 (A) 搾 A 橹械 酒 酒 一大桶 大 及二七十 械 取其滴 家多造 店 键

酷汁 取之一而用」之隨 月土用中與い虚置 之所」製具味酸 之則亦如 二萬年醋 米醋 或 為 謂 醇酒 三名産 三菖蒲 こ之堺 一或又菖蒲葉細對少許加二 。舊入二其壺內 レ之謂 ||米酷||伏見之所|| 醸造 等分合」之盛二是於壺 美而不ど 当其所 三庭園 Pili 14 が称 油店 一曝三炎 樹之器大小 又 酒幷水等分 雖 及、取"他邦、又一方有"酒 ing 一歴、年不」腐用 1E 國 京京 日一經二七十日餘一掛二 善德寺酷 師 不、及 緊掩」口夏六 其內 則發 之有。除 用 之

油 山崎土入釀、酒搾、油離宮神職人亦造、之凡賣、油油 山崎土入釀、酒搾、油離宮神職人亦造、之凡以、槌大擊、之取、油其油多然傳言八幡神忌,,其音響,故轆轤搾、之取、油其油多然傳言八幡神忌,,其音響,故轆轤搾

餅 堂前 處々店 寺前在 為住 方廣寺大佛 之外 製 之其 不過之各形 殿 前 1 1 1,1, 京北 製 渡邊 之但 色風味 一道喜纤 稱 大佛 為 道 勝栗餅 和 餅 Fi. 家 條 北 X 御

角黍 烏丸土御門南渡邊氏道喜道和兩家製造為二等

此 之所以及也角黍或謂以粉 レ之故稱 黍一元以 茅裹 裹、之蒸而食、之其茅包之末尖而 家叉造 三米粉 粽」此篠葉出」自二洛北鞍馬 團 以 道喜家 一内裏茅卷一其粉色 三强飯一赤白隨 三個穀 ||包之||故謂||茅卷||如||今多以||篠葉 够 H 獻 一經」之然依 團 三其所,好 併 一舊以」黍造」之以一青茅 精潔 乘 於 禁裏一茅 共 ili 似一牛角一故謂 貨物稱二茅卷一又 風味淡美非 他產不以堪 龙 亦 時 他家 12 供

饅頭 龍山 所 諸葛孔明 是稱三奈良饅頭 和1 之今烏凡鹽瀨之祖也一說淨因 瀬一家悉為二兩足院之檀越一以 在二本朝 頭一元順宗至正 外 な有 條虎屋饅頭祖三官亦中華投化 靖末裔林 則 古建仁寺第 皮貴三精 ン之松屋 建仁寺中兩足院祖無等以倫是 一改二氏鹽潮 一竹鹽瀬淨因 淨因 自 一是本朝饅頭之始也於 元年龍山歸二本朝一 執二弟子禮 二世龍山禪師 **屬屋二日屋寶來屋等互爭競** 内杏重 一始住 有:數 二十美 闸 斯人 ·f-都 入宋子。時 凡 偷 晚年歸二中華一云又 其内 製 於一中 人也如了今製了之家 弟 饅頭針餅納 日林淨因相從 某於 之具 中華 始 自 也放到一个鹽 作 製二造 人為 北京 形狀 1/1 一件從 華人林 片

袂類 赤 小 亦此等家之製造 豆紛於 其 杏或作 內 蒸 而 餌此外羊羹月羹外郎餅高麗 地 食」之其 所 包 裏 之物 如

地黃煎 饅飩 僧為:精品,食、之不、粘, 齒牙, 不、滯, 胸膈, 味雖、美其功能為、劣又東福寺門前菊一文字屋之滑, 胃,益,氣血, 今不、用, 地黄汁, 以, 清水,煎, 鍊之, 其 養麵是謂、打以、棒打成為、片細截、之謂也凡京 粉合:,地黄汁,人,,鐺內,慢火鍊,之而用,之則潤,,腸 至清故其色潔白 H 野屋 二口屋之所、造為、宜蕎麥麵亦然油 所々在」之其内中御門通 古禁裏命,醫家,合>製,地黃煎,其法穀 湯煮二能館 凡造釀之物非一他鄉之所以 |雖、歷||數十町|不>冷云饂飩 九屋纤 長 小路下立 濱 屋 机 芽 賣 條 師 切 水 麥 南

飴糖 製造細密而 入南都春 東福寺門前菊一文字屋之所、製爲、住又柱里之 日 宜 禰宜春正月鍊、糕贈,一堂上地下,是稱 甘美形如 糕 是亦 一竹管一是謂 在 三京師 三桂飴 或 稱 是稱二帶的

> 豆腐 家因 諸社 豆腐 林 造營日此 野七軒茶屋是洛陽茶店之本也公方家祇園幷北野社 其 燒」之與::連串燒 法一祇園) 造其形色精白 上一而 下所々 寺僧互相爭而盡之美 中華 有い歸い依山 自言遠方 樓門外東西 此兩店必為 食」之其風味淡脆非一他之所以及是稱 兩 書 製 店亦必分、改一造之一山門行者滿散日 所 ン之然 1113 一來者食」之為二口實 而和 自 餅」合以二味噌稀汁 門 5% 五條御影堂前店建仁寺門前之所 柔 |兩茶店薄切||豆腐||竹串貫」之火 一又豆腐調和圓山靈山長樂寺 二休憩之場一故然也自,古公武兩 磨碎煮 至: 共調 ル腐 味 則 俗 派氏 呼 一煮」之麨粉點二 蒙 有二諸品 東西兩 32 腐 之製 是也 店 豆 北

崑蒻 麩 凡釀造物專依:水之善惡,而有: 麁惡 世糟藏而 入二石曰 緊急杵」之細末後以」手揉」之而加二石灰少 隨」意調:和之 方五寸許入、水而賣、之買者再湯煮去、石灰氣、而後 處々造」之然西洞院東四條通 ,釜煮,之乘,熱而盛,幅五寸許之長筥,然後截, 崑蒻根至 送一他邦一其所以 △冬採」之俗謂二克翦玉一然去二能 到是稱:京麩 河 棚之製造 一者平 im 事 為勝近

刑厂 湾 松 木 治 mr Jil 所 pH 放个專 19: ---が他 包 寫 怡 THE STATE OF 11 12]] = 洲 芽 大 濱 企 去 37. 所 細 竹簿 12 末 製 煉 之然 之作 四 之其 作 用 19 狀 宝

屋之製 一之是自 主 亦 ms 174 料 洪 修 製法 ifi 乏中 松 旅 木 MJ 米以 挽具 所 滑 有 之一謂 怡 寫 料 111 近 [3] in 長 屋 华 Eli 院

麩 末 於 供 7) 您 实 親 旅店日 江 :11: 以,刀起 11] 烷 您 養茶一又謂 樹之盛二片雙子 色潔 也是終 表 TIX 所々 焼一之狀似 卷之食之倭俗 大院 稱三茶子 Á - 則招:親 製 者是稱二沈燒 之其外 旗三葉茶 一波 ン之其法 14 AW. 是以 器架子於其 族朋 茶 M 卷一當 斯 一而介。服 一倭俗 小麥粉 火燒」之則 如 茶表 友一供一東實 未料謂二味 - 民門二月 抹 ilai 合 Ŀ 時 父 之是間と 茶纤煎茶 而其 V 隨 以 以 11 水流 東 企 Des 內 继 濃 細 表 本 形 | | | 月彼岸 N 之間 碳炔 適 彼 脆 子之間 炸 併一又姓 茶 涂 III im :][: 笛 為 沙 或 食 账 粉 ile PH 11-也 細 印的 以

燒價以二便來粉: 為二小片團一其內盤:赤小豆并砂糖

邊道 製是 片 继 寫 和 Ŀ 之製造 が始 焼 過 沂 以 111-京 :][: 極 形 清 2 淨 相 華院 似 业 前店製之然 PH 銀 鐔 清 不及一波 水 坝

割 -5-者也 於茶 或百 飲 人稱二肉 古 似此此 空外 以 鉾. 言似 店 用能 掬三社 御 式 見女 食其 所」賣是謂三清 之日三竹輸 刀取三鱧 H 枚社 iffi 寫 T. 穗 浦 團或 心心 所 餅 1 1 41-沈 が鉾之間 松山間 IIII 家 Illi 之非 iHi 小 III in 敷三篠 111 们 贈 粉 初 修 = [計] 杉 [4] 之个课 之良暖 水 L 其名雖二相 接 水 一秋以 板 東 -f-/ 涂 够 也途〉油 細 14 ン之焼 於臺 三 打. 者近 高 -5-許 是 秋 所 I 前间 石日磨 黄 nill iill 當 队占 -义 な製し 11 111 而食 御 之以 H 綿 (賣)浦 碳 板 以 自 當 之製 16 蛇 T. 三青竹 in THE 物 生 之何 共 义林 了之是 兒 之加 洗割 11 浦 13 1/2 [副 Ŀ 鉾, 是蘆蒲 儿 竹葉」裏」之携 华六月 凡 訓 新是 H 點 113 = 繞之 | 是間 V Mi 11 調流 子又清水坂 獻 浦 設一茶店 火照之倭 新 外 京 111 im 高貴家 之五五 尺許 Not 然則 鉢 filli 又以 555 元 男 11 所 竹 女 社 1 3 茶 依 11

缺餅 凡倭俗新年所 用之饼有; 數品; 鏡餅

义炎

花片

レー 製造 方 之凡家々惣雖」有」之不」及二三寺之製 乾以二文火」遠焙、之而後納二 壺內一每人 僧嚴冬製」餅是為 詞,故以、手破、餅缺,一片,食、之故是謂,、缺餅, 胄有二六具一悉具足之謂 供11甲胄1是謂11具足餅1倭俗身甲一具謂 所謂葦索也是禁二不淨」之謂也醫師供二樂龍,又士人 所、用之器物於 狀相似,稱、之其小者 者也以...片團 食之一是稱以開、鏡又謂、祝、鏡至一甲胄一忌一斬 為 切稱 二特勝 二缺餅 圓山安養寺幷雙林寺靈山正 形 即 |故專謂||圓山缺餅| 餅一獻二宗親一又供…神 戴 一所施 餅 片 二片團一乘二半乾一三寸許薄切、之陰 而子持 则 謂"温餅"或士農工商共聚"常 也其所以 二注連一供二鏡餅 mi 其形 H 施 小而 謂 供之鏡餅以、刀截三 近世 佛是謂 也又 比二子孫之繁榮 有 - 其內安養寺 - 注連則中 有"賓客,供 1.具足1凡甲 筥送二 」鏡以二其 法寺 殺之 華 於 排 炒豆 古賀

煎餅 醒井之人家所以 一者也然煎餅 六條製之故 鬼 煎餅 經火放其外館 製片 一片餅 謂二六條煎餅 不 餅 亦此 火故燒 類 面膨脹 m 或 傚二 稱 而 近江 m 仙 食 们 袂 之輕 國 鬼形 叉斯 醒 燒氷 井之 面 邊

> 謂三香 、底盛…香煎於內」以…檜 雪 家吉田盛方院之香煎是又為二上品 充:,方物,其盛:,香煎, 筒苦竹五寸許截 古賀志、洛人專賞、之遠邦人亦求 烧 燒等雜 倭俗 - 叉稱:古賀 米原 IIII 近 世 脸 志 近世祇 Ili 木為蓋其體製 极 12 製 [11] 香谷 之 皇 MJ 細 ン之選 製之故 未 Sh 實都樣也醫 之存 鄉地 湯 称 m 用 三

而

真盛衣豆,寺尼紙囊盛,之贈,檀越家,倭俗 豆衣 之熬過者是謂、霰以,其形相似一稱、之 北野真盛寺尼炒,黑豆,磨,青芥葉,水解 |別粳餅方三分許切、之熬雜」炒豆一食、之是梅 [朝 併組 為 黒 似

納 寺嵯峨清凉寺之製造 尚之製法|故謂 所々有」之然大德寺中真 57. 寶鼓之類 微斯 方有产稱二金山 大豆煮」之加,,生姜紫蘇 葉芥子等物,製,造之, 製法 也則 以出加金山 者 二一休納 乎 寺味噌一者」 案食物宜 為 豆又聚樂淨 佳 珠庵之所〉製 一為、勝矣云々然則 凡 納 豆中 華 福寺蓼倉法 也 所 意所 一份 調 57 休 鼓 岐 也

かきか 或五 七 六條 枚大 本願寺寺內製、之大豆少煮、之乾 小り覧と 心 並 三置 紙 Ŀ 置 紙 後或 片 於其 箇

论 J: 196 菜汁」煮而食之其味 リル 槌 打 此 m 為 甘美 片 是 11 稱 六 條 打 3% 以 是

ル 軍 北 之其始 之云六條應茸倭語 豆腐薄 ·鹽少許 形 色似 被レ之板面 一應茸 做名 之一說六條邊 而陰乾或對之或斷之沒 相 同故 盛灰隔 彼此互稱之 紅紙 並 置置 5/ 腐 酒面 人始 収 製 水 食

法 公論味噌 设 (H 三味 始製之講問時 门汁故 二探其 或稱二護命味噌一護命一 们 []fair 11/5 滑潤 在一柳 凡製法 भूग 11illi 11i 一者乾燥而 馬場 味 1 為一衆僧牛蠹之添菜 1 推 渝 人相傳南 li. 床 條 哈法黑 不 洛下 INE Ali 日使上山山門戒壇一之 元興寺 寫 唯一家也 豆煮之碎 食之浴 煮物之料 小塔 故 號法論 F 倭 完 m 僧 製造 是謂 俗 作 JF. 出 味 道 不

子 IF. 泥 寺之製造特為美衛 Ŧi. 合兩種 内 11 梅 -f-其其 H 黄 洪 味廿 所 後 鹽三藏 碎之梅子 illi 亦斯 帶二微 之一共 寺之珍味也 酸 康 烨 内 圓山安養寺靈山 而與二全形之梅 柏 子少許 碎 ンン

葉木天蓼葉,合細剉」之以;鹽水,潰,之然後陰乾用木目漬。洛北鞍馬土人春末夏初採,通草葉,與,忍冬

以二諸

木之前

飯鮓 ン之貼 以二共 中一禁松曹竹筝 本願寺門主待 合或二合或三合隨 食」之是又夏日珍味 別飯一飾一藏之一然以 之者 俗謂 納漬 六條人家製」之精飯長三寸許 色白一也熟後盛 三乾魚皮 藤花 一片一堅密 加 -1-用 也倭俗 皆做 開 「石壓」之是謂 三磁器 儿至 m m 魚鮓 有 服 與 -魚禽肉及野菜根-之相木 量」飯之器謂 111 之而 飯鮓 而廢。之又有三酒 111 饭 /itij 四日 形 新 或號 之再 7111 之間 4 二分 也何 許 机 禁裏院 物 11 桶以二 或 相 年 11 四 W.

菓木部

ili ili 椒 椒 賣二市中一買物去、串再 切、之入、大釜 战 T m 出、自 洛北鞍馬土人山椒木不、擇二大小, 各三寸許 食之或糟藏亦可也 祖 一煮之而後剝 馬 國 朝倉 泛水以、刀劉 X 江三 个細對 為 皮 任 以 京師富 11 华色 二度條一振之 没 贈 小路 一細對演 方义

茅栗 鞍馬並矢背大原土人九月 初旬中三日。出,自,丹波,者皮厚而其味為、劣

聚與之日,斯時村中新婦各入,山林,採,茅栗,或稱, 遊樂之日,斯時村中新婦各入,山林,採,茅栗,或稱, 遊樂之日,斯時村中新婦各入,山林,採,茅栗,或稱, 養,新婦戴,頭上,賣,京師,而聚,所、賣之錢,是充, 養,新婦戴,頭上,賣,京師,而聚,所、賣之錢,是充, 要,新婦戴,頭上,賣,京師,而聚,所、賣之錢,是充, 要,新婦戴,頭上,賣,京師,而聚,所、賣之錢,是充, 要,新婦戴,頭上,賣,京師,而聚,所、賣之錢,是充, 不,於,有為、劣不、脫,其毛毬,謂,伊賀栗,倭俗 毛毬謂,伊賀,湯煮去,外皮,碎,其實,而篩、之緣 不,所、有為、勝矣延喜式載山城國貢,平栗子,此 聚類乎

柿實 大而 淨土寺村 安西氏人從、之宅邊有、柿其味恬到、今安西氏裔在一 有一安西柿一傳言慈照院義政公在:東山東求堂 不」芝,其用,大和國五所之產為,次俗稱,五所柿,又 寺始在,高倉通北,斯土地宜、柿形色風味異,一于他 類乎 也多出了自 柿 世頂妙寺雖 後味至甘 有:,雜品,其 一古柿樹 眠 獨存矣今所々接」之又御室柿形肥 内以二木練 一然不 及 頂妙寺柿 遷二二條河原一其柿所々接、枝今 為上 在大利練 - 日蓮宗頂 熟之

★謝柿 不¸用,臺湯煮。之柿在,枝頭,自然成熟者也

滥柿 其上 杵」之以二布囊一搾二取其油一是謂二一 柿未、熟時採、之盛、籠賣」京師 濕浸淫之害,凡漆器始以、糊 是謂,遊紙,以是包 貼二紙於諸物 柿油之爲,用也染,太服,又塗,强紙,張, 筐筥, 倭俗 其義亦相當然後以,其所、搾之渣滓,盛, 壺或桶,入 他物」隨一其自然之體一者物謂、木言木訥質橫之謂而 於其上,是謂,澁地,至,上品器 丈或二丈途 水經二二三日,後再杵、之取二其油,是謂二二番遊 一倭俗每、物第一謂一番一第二謂一一番一又不一雜 所々有」之然宇治郡山科七鄉特多矣土人初 是稱二制地 一柿油於其兩面 日乾又途、之如、此數遍 | 謂、張又以| 澁糊 | 續 | 綴强紙 又途:柿 三裏器物 油於紙一而 貼三紙於外 一則雖」致ニ遠方 則自 一買」之者去…其帶一春 番遊 又稱 木 二其始一途二漆於 張二器物一途二漆 面冷二漆於 一或方 秋

雅州府志卷六 土產門上(菓木部)

1112 jį: 12ifii 111 流 :11: 1: 是福 [11]

訓." 之間 桐 1111-111 湯 為三節 依レ之間 安居 味 M. 是問 院人家自 均勿 一湯 MH 位 爛柿 新疆 心 Hili 前賣」之叉贩 济 以二、湖 111 11 極 之煎汁 刻 恒 外一门 獨之煎汁 如堂 101 一何年 水 ili 11: 1/1 然則 Mi 月十 Jul. 之故 1/1 之以 PHI 位法 - [-4 1/1] 他 3 吃 15

所

出一次

12

釣師 到 1,15 之則 温制 艾川 彩红 削 川俊 三其外 11-W. 其色是 戊 TIX 以 1213 生于 ini 粉条 學 13 11 11 12 一次黑 17: 港者又三 其账 湯 三月 7 100 加加 11 1 11: ilii

朝日 hili 1115 為 形元 方物一 至也 緊之陰乾至 守治 小陰乾後圓 所 土人術 贈 12 二買以茶之人家 有之 秋探 初冬 成 j41 W. A STATE 4 fili iúi 放 之小者 谷 111 [i]] 利 10 神神 法 机 则 共 皮纤 茶家盛 味 11: 1107 Fill LI 此

風味

多

優

中華人是謂:水

稍

楊

梅

近

flf-

泛

村

柏

以

寫 地

亚 狀

酒

F

<u>而</u>

飲之號一楊梅

酒

竹實 桃 柏车 -1-伏兒 所 所 10 15 光定形大 門門 こ之共 17 Thi 中多 11 味 味巧 TI. ITI 1 自二北 1,1 11: 世/師 111 杏り 梅 畑 今 亦 11:

小 111 B 1:

> 林 1 10 在三京師 嵯峨 凡 近江 111 清 义 寫 14 門實煉 إزاز 良家 1.1 音与製問 falji 之為 14 大宮所 水 411 1 存間 11/c 11: 允先 亦 型 不 义 111 作 寫 悉 111 接 少 -11]. TI: 波 11-别

楊 福 柏 梅 位是 年 徜 11 = [] THE STATE OF 追 11]: 凡信 所 也京 修等 々出 嵯随 K 川夏 院 - | -優俗 11 產 410 12 fhiji 财 111 1/11 所 1311 煎 排 北 AL MI 印度 悉任 纤水 少点多 總稱 食京 [1] in in 一 泉 尼所 111 計 111 (iii) 1 1 攸 手按数 以自由 fili 值 大 111 -有其 儿 市 若 出 亦 水 寫 +11 小 朴 可 形 不 11 住 也 古 村 10 机 ン為 大而 前 41: ins F 沙 ナデ 4 種色白 153 账 不 海 4 411 米穀 山 11 亦 -5-[i] li 之領 11: 库 11: 六州 K 144 11: X 地 形

風 桶

味

ナレ

11

椎 T 三块樹一 不 五六 见之泉 椎子 所 17 H 11·J= 12 1 111 府 縣出 -F 1: 13 I 机厂 內 樹 珠子 質條 矢背 1. 大 国 原 1 il. 库 11.F: 其 寫 寫 人呼 V 作 相 X 木 件 音近

THE STATE OF

100 TUT な別 一层大和 1: H) 111 礼 111 11 115 111 145 11 11 TF

瀬村之産為。宜又美濃國多羅之所。產還內無... 遊皮

銀杏 在:京師:鴨脚樹之實也

· 臺草而其實甚紅高麗伊知古其實黑懸鉤子樹似; 酴 縣鉤子 凡伊知古種類多桑椹桑樹之所, 生也覆盆子胡顏子 所々山林出

鳥芋 黑白俱和惠之中其白者账為、佳鳥芋亦其账淡

釀一而其實紅黃色也

其味為」住

養木 俗稱,, 著談, 是又談一種也所々出然下眾家嵯峨 1題山之產專用, 之近世又係見城由所, 生者採, 之是

諸木幷花草 所 至 而賣 池中 亦所々有之之又近世河內國土人携二總根 下分三三段一限二百種 草部一凡有 來紅蓮花 之又接二柿梨橋一凡一切果實或花木無一不 一共歲 北野種出家諸品樹木高低大 小 必花開赤白 ~花類悉種、之是謂二草花 而色紅 尤地一爱 一應二價之貴賤一 随 二共所以好 玩 一種自二中華 而賣之北 一近世 小應 來利二家 草花 所 里产 有 好

樹枝 倭俗伐,,諸木條,雜,草花, 插,瓶貯,水為,山水

枝及草花於其間一凡真雖 泉州堺木阿彌筑紫朱阿 枯條 或 元田」自二假山 人亦伐」之版、之又賣「雜品花草」是謂「花屋」凡立花 為本此兩山 稱"小真,自二真木幷小真,合有二七種枝名,雜二種 山所、生為、宜凡一瓶之中 岳、擇工其枝幹之堪、用者。 玩、之人多出、自二池坊泉光 不少堪…其技 蓮花或菊花或水仙 是問 砂物 一者不い能」作っ之 松多屈 花一或銅鉢或磁器盛 一供。座上之觀一各有。其式一或松或楓 近 Illi 世六角堂池坊泉能 共 Iffi 四輪京師 一種專用 東 用, 諸木或竹莖, 多以、松 一條高挺出者 于·伐 知 凡催 色青為地 珠慶坊等 之泉涌寺山清閑 三立北 门砂 之者是謂二一 前门 江州 為二巧子一今 - 插三花草或 用 間具其 盧油 放 登山 ili - 15: 1/1 六

松葉 之杉苔 紅也土人携來賣三京師 11/2 其下撒,,枯松葉,是謂,敷,松葉,松葉貴,,亦色, 客步, 其上, 是謂 」有 之近江勢多山出者為 宜其葉長大面 倭俗書院幷茶亭之庭謂:露地 三飛石 一又所、種之善專用二龍 一叉種 三村 木 模山 其徑點三年 野之風 安寺山 共 石一省 色淡 所 致 12

雜穀部

京師来店,賣」之

大多米 其外皮帯:赤色,比:白米,則風味為,劣調:大

唐米 則謬也中華書稱:大冬米:

店 俗 12/3 W. 7 乔 所 惠牟 豆一每朝生 12 出 豆部年 近 il 不 產 豆悉在二大 之則治、痰 爲、勝黑大豆之中 宮三條 調 胃悉 一種 在 至小 師 米

赤小 偏 6 亦 一者外面 者其味不以堪 是亦自:近江 不一麗 K 用 間 來者為沒其色淡黑而 虚蒙 風 味 為 仕 帶 M 160

ifi 麥有二大 河に 宫 白赤角豆實 延喜式載山 延喜式載山城國変易雜物大麥三石 小之異一是亦所 H 护 城國交易雜物大角豆六石 im 用 之是 々有」之多大宮米店之所 稱 三實角 7 -4E 小 條

條之間, 葛粉蕨粉之類亦在, 斯所, 季稷 凡黍稷粟鲢麥諸豆之雜穀多在, 大宮通三條四

右云

| 醫栗子拜芥子 凡醫栗子亦白芥子胡麻之類三條四條

- 大宮店有、之山城國交易雜物有:在子四石,今不b聞

青豆 賣 頭上一賣一京師一自 |來京師|故民 西京田 畴 種之熟時 間 季 味 水 夏一至二仲秋 PH 去 青 II: 4 英 11.4 村 院出: 炕 112 西京二 流 味 2/3

発来部 凡甌頬井水栗芝楠附:斯條下

甛 瓜沿瓜 乎所 邊為 稱 瓜 谷 「擇」之倭俗 而賣 茂邊所、產 也 亦在 一故兀稱:」具桑瓜一至一个略:」瓜 川恬瓜風味 三東寺眞 三腹川 之是謂 倭俗專賞」之所々有」之然東 之瓜土人自擇三其 調 桑然其種 Bill 一依,近 於瓜十簡謂二一 …判,瓜.倭俗 為 賀茂 勝叉和 H fills -好年 瓜」 其形肥大 州 不淨之穢 甪 印稱 良者, 貼, 黑印 南都 ill 美 字 直謂 真桑 即 濃國 梵天瓜泉 近 寺邊其味為以勝 判一其風味 水 然其 111-近 流 西 桑 委清 味 郊川勝寺村 於 瓜 州界艫 劣凡 之略 瓜 不レ及 皮 M 東寺 故 ILI 賀 111

越。 外流 子角豆 X 越 瓜諸 俗 p | 1 三利 生萬等物 處 皆有 柳 北 特 出 亦 ili 多出 城 り自 拍导 坝 自二斯 邊二 多種之賣 此湯 所 H 间 瓜 京 加 Gib 11 子等 抗 此

미 也

神會之會,者也今誤為,問字,矣其所,聚居,謂ゝ市絹四方,携來者買而居ゝ之謂,會屋,會家出ゝ自,日本紀 自 瓜 帛之類在 諸菜幷呱 瓜 此 而味又甘美也倭俗 瓜或稱:潜爪 地 E 味 月二日,至二十二月晦日,朝暮二時商賈群集物 而色白或 類芝栭 不レ及三賀茂 三室町及西陣 故 土 地 叉稱 類八 名,,白瓜,或稱,, 菜瓜,云 和 河 暖 百萬物無、不、有、之義也又自 一切賣,野菜,家謂,八百屋,凡 :稍爪.又一種有:青 依 東吉田邊之所。種泉州 野菜之類在 之諸物早生 三五條橋東 實然 K 瓜一其形狀 依此 府 南凡 即 姬

冬なり、其のでは 乾 瓜 尼夏日寂寥之餘割 色青變、白其味至美被、獻、禁襄院中 三條曇華院尼寺而禪宗也皇女多為、尼住、之侍 倭 謂 : 加茂字利 前瓜」或四或六去 西郊山內庄之所以 途 種 鹽 日乾

稱力市

西流流 絲瓜 二彩 洗 倭俗 近世 th 如 所 所 洞倍 々種 則 柔軟 網 之南瓜 知 故有 流 脈 是 而 易り剃 也去...肉纤 ||絲瓜之名|剃>髮時 亦然 或 州 亦洗 瓤 一鍋釜底 陰乾則 以上是浸 亦 其 形狀

> 然稻 故中 荷祉前 谁 村 1 115 MJ 寫 所」有為 洗 住 洲 瓜 或 新 事作 履 所 12 有 ンと

虚慮 瓜 · 炭者自:: 近江國 亦為, 茶亭之一具, 凡 伐:短柄,盛、炭者是謂 携短柄之所,存置,爐邊,倭俗稱,手浮壺便,又一切 短柄之心,伐,,其側之左右 为輕快堪、用倭俗謂: 柄杓瓢簟 又短 之一頭有 盛、飯又一種長如:越瓜 遊山之具 樂佳器|或盛|山椒粒 簟,又稱,浮壶便 稱之女兒求 就: 蔓上之所以 繩 | 髮髮眉目口鼻| 以||水引|結||共 或謂 出」自 ン秋 之則 是稱 || 荷盧| 又稱|| 瓠瓜| 又謂|| 匏瓜| 倭俗謂|| 瓢 成 腹長柄者為:懸瓠,又稱 二九條 共 ||斯瓜||少留\莖傅||白粉於其面|以\墨 一形隨 實具 三約 有而約,其形狀之所、稱、心者,或以 -凡壺酒器也盧飯 五 田 腹壺 が所 未入熟時好事茶人自行二共 佐一來又洛東田 ジ好 · 其大如、梨其色至白故 瓠瓢小者處々有」之其大 三炭斗浮壺便 茶人專 或用、繩紫 一以二其腹有二約 m 一盛二炭於腹內 而首尾如一者為如又如 成後伐之陰乾而 器也老硬者 |腰盛||酒茶 中村 杓 提 瓢 東 柄大腹者存 人農業暇 携為三玩 以手提 也也 老硬 用之是 11: 以以如 作二盛 大者 而盛

有之便川游 二共口一著 皮 他 冰 腐 IIII 放 们 倭俗 膈之間 班 或 111 以絡 稱一浮壺便 為以良 網が胴 汉大 歌· m 浮水 去二弧 則 不 核 沈 川ス

風味不、及,,, 園大者,,浴東河原之產為,,殊絕, 為,, 佳 其於,,形狀,,也或有,,細長者, 民間稱,,長茄,然 荒子 處々種,,之或有,, 紫茄黃茄白茄之異, 然紫色者

九條邊之所、種特為。良

Ili 之然山 118 味 凡長條 勝民 城國 ili. **舶里之產寫** 香寫山 稱 自自 然生地 樂一大塊 住又山 充 者 為 三、薯酱 有11自然生者 之料 一个處 K 有

芋魁幷芋莖 之其根比二里芋 紫色也 、味不し M 長大者 佳其根專用」之一種有品 九條邊專種 而 有上至二六尺餘 食、之其莖謂,, 土芋莖, 里芋莖其色 则 為少劣 ン之其根一塊形如二 矣 者。其味廿 稱。唐芋 老茄 者。其莖 m 子

水菜 末一次第底久利登留凡此菜成熟後不。堪一久用、之 東寺九條邊專種」之元不。用 | 耳故稱:水入菜 | 或謂: 三麻俱 留 一農民探 "此菜」自 美 JAG 俱利 ||田地之本||至| 破 荣 illi 一倭俗師 引=入流

> 藤蔓 獻 家領 擇、其 放 者次第探 三四葉,者其繁茂間 然 禁裏院 如 AE. -約三東之 和 九 他 小 條 者 中一近年東寺僧 之凡麻俱留與三問 來 一用」之是謂二問 成 够 贈二人家 是 红 一載 水 П 採二用之一是間二摘菜 人 放探 茱 亦破二生竹一插二 引 於 引菜 レ之其始生自 為二 过 抓 表裏 間引 梅 198 蘿蔔一其大 花於其 水菜 勢多判官 兩 葉 長小 以 手

不動堂邊之產為,宜

藍,其染色青而麗也

蕪菁幷蘿蔔根 其账為 珍味 似二尾張宮茂之產 種」之法」下賀茂邊之所 淺而屬大風味又和柔故西山產為 H 邊土 其義相當者平 熊根扁大獨以良 地 糟藏者為。住倭俗蘿蔔根為二大根,其名雖二里 人住此外伏見淀南 多的 凡洛外西山蕪菁東 illi 和 然其 柔也放大根入 儿 Th 味 种 御牧村之所 不少住婦 Ili 其形 赭十 大 什 Ili iffi 州 土深 im 上然近世 大根是為二一 144 你 出 洪 妆 口來者 ifi 味 亦長 自然 宜 民家得 根 東 大 其形 L ili

蒡非.園村 師 鼠 北野弁 去:,八幡, 华里許元社家大臣氏之所,住也今京 牆 小山 山 而 東 堀 社人家圓之所 園 河所々產者 之產爲 二名産 1種者 亦爲」宜 專稱二八 說八幡 幡 牛 園牛

種有"稱"江戸野老,者"其狀長大而其味甘美也根,水洗煮、之後村婦盛"布囊,戴"頭上,賣"京師,一根,水洗煮、之後村婦盛"布囊,戴"頭上,賣"京師,一要非,園村,而社人家圓之所、種者也

謂

番椒是

111

芹菜 產 海苔海濱之所、產其種類甚多物謂,海苔,今雖,川 萱草菠薐草及木 一者根長而白多去,其莖葉,而用,其白 一叉准稱 古出 芹所 二字治川 々河邊生葉莖短根鬚長者為以住 海苔川 天蓼山梔花等亦賣之 載在二萬葉集一今不」聞」有」之凡 海苔之所、出大和布留川安藝吉 根 出 ン自: 叉防風 字

昆布 謂 田 召 帶一微 11 肥後 上,其 羽 酸 國 水 八味美而 一又若狹昆布為、宜倭俗高貴之所、食是 前寺斯外亦在:處 松前宇賀出者其狀細薄其色黃赤其味甘 堪…高貴之所」食故謂,,,召昆布,,今 ヤー

唐芥子 所々有」之稻荷邊所」種為」住唐芥子中華所濕地生者長大而柔脆風味為」宜叉嵯峨產為」住矣數多、莖 倭俗是謂」、蕗所々有」之歎多好、濕故竹田邊

蓮藕 故 近 出」自训斯 II. 土人專種 國 近年處 支那 所 連京 々洪水氾濫伏見南巨椋塘下亦為二沼 一藕根 遊人棹二小紅一遊 師 亦採、之賣、四方、其花開 七月中元所、用之蓮 三其間 東弁 日 蓮華悉 不と劣 油

多波古 松蕈 生紅 生,, 松蕈,是謂,,早松,秋初黃繖蕈為始初蕈紅稱,,田舍, 又或謂,,伊奈加,五月黴雨節因,,濕蒸 少優風味馨香非! 他產之所以 產不、然於,,洛下,是謂,,田舍松蕈,凡洛人山城 之產馨香有、餘是中土地 種 所々山多採」之然洛西 有…豫志蕈」自 茲是倭俗所 倭俗莨菪謂 謂 一多波 胭脂蕈也雚菌磨 1.季秋1至1.季冬1生 氣之所 龍安寺山 及也凡 然其 他 (形狀氣: | 菰蓮 松蓝洛 然者平 一之所 味 類 次第 定産 他 04 異 蒸一偶 之外 邦 特 菰 2 草 寫 Ш

烟草 盛,是於筥 埋。 攝 水 ili fali 征 政 朝之流 於 油 千年 回盤 用设 所 乘 部 北 丹波斯 風 所吸之渣滓灰燼一器幷火入等之物 |是謂||多波古盆||多波古山 烟 而家 な有言 [[] 也 ins 内 火於 作 來省 和泉新田 人 明 銅鐵器 則寒暄 好 之代 産 或 為 談 磁器一是稱 城州山科華山 稱 未 笛 了中先 畑 恐 IR I 1,11 沂 出 一火 方 京 111

諸魚部

冰 魚 13 延喜式 11: 水。養 從 所 12 人城山 11 JE. 無 魚 」成 1 3 则 - K 國 H 御 三條幷二條生 者 島應三人 11 小 11 路 纤 之需 氷魚一今不り知り 大 炊 洲 而賣 illi MI 及 以 四 シ 作 北 1E 政 錦 簾 何 1

触 fft 大 所 井 K 川深淵 有シ之共 所有 1 8 淀橋下所 味) 近 71. 產為 湖 水之 ル勝足 所 出 淀 又為

伯付 M الزار iti 處 is 一汉前 所 11 汉 ン之然近 之鮒 Ti 其 良 iT. 狀 鮒 例 風 训 :II: 味 7K 次調 則 1 1 自...大 他產 三然古呂 又 注: 松 果 水 其大 illi

> 然也湖 者 呂或鮒 此 魪 有大 鮒云 却 源 不 里 Fi. 宜恰 水之中檜原之所 m 火堯 浙 1313 洪 稱 之後然而 IIII 小水义 好 -11 不 知り以 堪 劣 II: 為 用 征 が納特 淺. 取以 レ之是謂 Y PH 為 近 說元 二珍味一個 形狀與二 二 煮漬」煮漬鮒其大 江浙江 漁 1 膳 作 源 所 1,1 11 fi. RE 办子 鮓鮒 111 山 収 亦

波須幷 春初 11 貝 共 味 多出 和 異一他 多加 所 藏者 至一伊佐 此二 佳 魚湖 矣二魚共似 々魚至。冬出是又他邦之所、無 水 之所 三鮒狀 们 iffi 他 勢多 邦 無之斯 下之則 鱼

鰻麗 亦美 也 燒一其所」燒之色紅 魚 贈三遠方二 以上其 近 T. 形 不划 [或] 肥 勢多 大 之產為 黑 稱二 Iffi 们 17: 治 一样 月家 儿 皮 II: 之間 1. 火荒 流 illi 宇治川之所以取 世 用」之是謂 飾藏者亦佳

鱸魚魚 然 伏見川之産亦次、之今按延喜 则 自。古賞 河 海共有。之字治 之者平 111 所產 式山 城域 ins 触 特 竹 13 珍 侧岩 味

自修 鱼 111 人之所 及川 在二嵯峨 所々取 大井川一是稱 也 來八瀬川高 川 野川 省省 過多禁 洪 味 子 Y: 退 之御 义 111 領 是 山

大,即鵜拜網取、之至、秋則設、梁大取、之小鰷群聚浜、之以、木杓、酌、取之、是謂、杓鰷、至、其,州之產為、、味美, 州波所、出次、之春末岩水張處,是月每日獻、之此運漕村中寡婦主、之鴨川幷嵯峨大夏月每日獻、

鰕魚 鮨魚 薪於水中,魚避、寒入,其內,以、簿圍、之叉下、網 矣下木或謂二 之是謂二下木魚, 立春後水漸温故魚不 與…勢多蜆貝,為…一雙,凡淀川伏見澤至 惠遠伊加波互利石茂知之類各美也是皆夏日珍 魚背有、紋如:鷹羽一者特勝是稱:鷹羽鮪魚一此外波 杖衝鰕,又自:近江堅田,來者稱:蒸鰕,其味 鰕有二 溯則其色如、朱兩脚屈蟠如,老翁之倚。 杖土人 所々川有」之賀茂川其水至清 數種一院川之所」產其形小而其髯至 布志都計 一中華所謂琛也或作、楊又謂 小鮹魚其味甘美 ..嚴冬.積:柴 い聚於い茲 一長湯 味 111 11 執 美

諸鳥部蟲井賦附入下

鶉幷

藁雀

凡一切魚鳥水草清潔地

其風味大勝故

其浴邊

所、有其風味與二他鄉之所

產為異矣鶉幷葉雀

至多賣

禽其形小者惣稱:小鳥,自,秋

、之謂" 餇鳥,於"山林原野,捉、之則以、手殺、之謂店,賣、之凡生捉、之謂、落、鳥又謂、執、之入、籠而畜鵁鷫 倭俗所謂靑鷺也幷白鷺五位鷺所々捉、之於"魚

鴻鷹 洛外於,所々,竊執」之賣,市中,黑鶴亦飼」之說中華所謂䴔䴖本朝所」有之五位鴛也

海潮,者形小而脂多其味為、良雅、為外山林執、之賣,, 市中, 凡雉在,, 寒谷,而不、飲,鴨、所々來在其種類多其中真鴨風味為、勝

應一人之需一而賣」之

稿 鷸 之異 惠鳥類亦有人之 初之珍珠也與等并伏見澤多一說中華所謂秧雞是也 點一故稱」之羽毛淡黑而 麁惡也其小者謂:小翻 鷸多、品其狀圓而肥者味 鷸於,中華書,未,見,之夏初在,澤邊,者有一大小 自...夏末,至...新秋,特賞、之都俱美幷加志鳥及秘 | 其大者謂 | 大鸛 | 又稱 | 水鳥 一又號…梅首鷄一其頂有…赤毛 雨脚 地二調 淡黃其味 和是謂 羽毛偏佳而 為人住是又夏 保 風

謂…鳥屋,四條京極西特多諸禽 凡譜品鳥入、籠而飼、之應… 人之求,而賣」之是

話 11: 桐 THE 3 野升 音 又吹二朝 俗 來以二秒簡一受二納之一是間 新 几 相國 秋 T.X 入心夜點 造 一寺及建 圳 2 间间 燈行 济 仁寺 亚 松、 二次 護問 造 给 ,吹, 蟲洛北蓮臺野小栗 特多スレ 造之類 一松蟲鈴 入節 夜人群 過就 三流 illi 集 賣レ之 光 illi

莹 レ之遊人等而買い之是又好事之風 玩 Th 大洛人行而 ン之石 不野特多人。夜行觀 近世 洛人專賞一盤火 山寺 見い之又執い之歸 M 黑津川 上八島 レ之叉執 一五月始 三京師一或勢多土人賣 之螢其 ifii J: 入二 一賀茂纤 流 111 形倍二常 紗籠 水 上村 揭 洪 ン糖而 光 北 亦 IF.

鹿猪纤兎 家狼鬼之類 馬皮纤麋鹿一 穢多」其名相當洛東田中村幷天部村居人專剝! 條堀河 I 而鬻之 顺 之放是處謂二應屋 TH 有 二居人一至 冬居 HIT 三處應針野猪 倭俗 居人

竹木部炭井硫黄附下

竹 · · · 不一破 所々有い之西 水 節以除 之內 自二端 **列三去其節** 末聞穴一傳二緊通 悉夠二去其節 郊 產特 大也其 一处 三横通 一横三屋檐 至巨者直破 他一是 楠 ihi 一受一屋 水落所之穴下 101 横 い之共 上所 通 極 木 又 浦 末

> 宜作 是謂 14 種二茶亭之前庭一凡洛北山上寒氣甚而霜雪重故 白似二刀及一是謂 之骨,或貼,窓間,又一種篠葉每,一枚,葉端周 之冥助一而 石 代三层 建是比此 月|是謂||秋切冬切 上賀茂拜石清永八幡山生者伐二用之一是為 凡諸竹陸地黑壤生 窗牖 其外竹之為 用也 一种其整細長 E 地一者其性堅實而不」蠶近江國園 土人掘來 = 瓦 马其細 **医通** 义 得。勝利。也凡伐、竹自。秋八月 而為」垣又年破」之縱橫結。東之一為。墙壁 楠 為 Th m 著用 一 朝 場合 三入篠一此篠藍短 其葉片大也是稱:女竹,又謂:"忍竹! 椽 113 一者多巨 京 一他月伐 為"旗竿」倭俗 江 何屋 師 不可將 次 八小者編 大然竹性 無、不、用、之其 レ之則速朽腐而 而著 謂三農保利 數一其中苦行為 汉 乖脆 城寺山之產 之一為床 土茶人愛之 11 次 下依 不少地、用 生山 至二冬十 1 旗竿 义 制 東端 閉細 玩

竹筝 矣然其 之筝其 1 計 處々 竹 张 形 味 淤 倭俗 大 出凡苦 ン之而 脆 III 味 配酬 稱 食之也世 厚煮食 竹之外物謂:淡竹 华竹一也淡竹所,生之筝 邊苦竹多俗稱二具 稱 之籍皮有 三醍醐蒸筝 红 叉名二 雷 竹一與竹所 是 點 一 多 其生也 る。住 H TO

之贈,遠方,雖、歷,數日,不,,朽腐,大稽拙,蒸,之法不、去,釋皮,連、根入,大餐,監、水燒,

材木 頭一置 也 謂 レ岩下、灘 許伐」之而幅隨 辟. 九多者 短共圓而 日 城國嵯峨 十丈或三十丈浮!! 是於溪水流! 篙工操,之傍 於,山城國大悲山之東麓,以,藤編連為、筏其長或 屋又贴、壁防!風雨,或以、竹插、之為、牆其木乾後 多大小共直立如」竹木客伐、之先别,其外皮,長三尺 一而來嗟 良賤共賞」之為一書院并茶亭之柱 日通 凡 用」之者是謂 皮著柱 :屋上:曝:風雨 木 八丹波國 一独二刀及之生。鋪或稱 長惣是謂一嵯峨九多一倭俗多字為 峨土人買」之又賣」之其材木之形狀大小 | 其間十里餘也隨, 水之多少, 或三日或五 而到::丹波國鳥羽:於,兹翻:載舟紅 西一賣」之則號,,,九多町 則圓木之謂也凡松杉共去 多山故材木不」可,勝用,其中杉樹 二其廣狹,是謂,|杉皮,小民以是蓋 - 則其外面淡白而黑斑點 一於二 三曝木 凡材木大和 京師 二外麁皮 二條 或不少去以外館 一風雨 北 一助語之 曝ン之謂 國 來山山 東 流 出是 游 長

常陸國 四角 郡幷 訓稱 賣板 又稱 曾木 或號 析古多出 稱,,野根板,又謂,長片,又方而細長者是謂,,月役,凡料,同國野根山所,出之材其條理直而宜、制,板是 長者或稱二二間木三間 杉或檜尺餘伐、之以、刀割、之為,, 片板, 掩、屋是謂 以、此野外田畝幷市中棚頭結、璼逅、應故斯木稱、應 ル鹿故山 有三一寸一 小片刀|加二木端|以是 是謂、音、屋根 和羅木為。良倭俗以二片板幷獨臺或 春日社|伐|米穀|飼|三笠山幷市中遊行之麋鹿|又 啄中棚頭 佐國產有上稱二應料一者。相傳昔時春日明神乘」應自二 **棹梁之用** K 修 土佐 三安藝析 | 然京師所 補 鹿島 (之米豆, 畏、之不、能、追、之故古寄, 斯木於 林市中麋鹿成\群縱个雖,食,田疇之黍稷 朽腐 國山 則號,三寸角,其大者有"及二一圍,者,是則 也木匠是謂,,引物,引,横兩柱間,之謂 三角物 其四 遷二大和國春日里三笠山 故南都 一是謂 岳 一業之者 之產 抓 為城川其長圓 面 木又謂 幅 搗」之割」板 ||專用||信濃國木曾山之產佐 稱"屋根葺」多住" 西京 屋 育二方 根一言插二新 五間 五寸一則稱 シ自二 安藝國 HE PER 一茅莖 物六間物一又土 レ上レ 板於屋 一拖二屋字 析屋 五寸 儿 一放庭 多 逃重 也其 北

鐵釘,打:"成之,防:"雨漏,之謂也悉以;"竹釘,貼>板或山上風烈處以;;

种は 黑木 於其跡一而男女有一温氣之病 1: 調 in 皮 許 流 其中央燒,,生薪,薰乾依,之其色黑故謂,黑木,又稱 皮分鐵 坐,薦上,是謂,竈風呂,三四月問多,來入者,潤,肌 夫負二肩背 又牛馬 長 木 原町東一至二五條橋 窟內薫"黑木」終後取"棄其所、燒之餘燼」敷"鹽薦 東之謂,小東,又薪柴幷炭每日村婦載,頭上一村 然後 制之以是東 多出 凡禁裏院中及神社 木町一又 或號,燒物,三四日薰後出,之知志也木皮五尺 三分 骨」與三雖州有馬 作, 土窟於山中, 窟內四方積,所, 伐之木 是謂,,檜皮葺,檜 」自,洛北矢背大原鞍馬,土人入、山伐、木 稱 一木屋町 載之來二賣京師 之其大者稱,大東,以,長二三尺 一於三河邊 檜木外皮細割」之假東」之緊 自二諸國 之温湯 皮屋 - 者裸而入...土窟 - 專賣二薪木幷炭 **人右衙門專** -相比並 近世矢背土人 叉自…一 平 が熱 一條

说 池 俗 H 所《出然於二山城國一 丹波 桐 炭 又茶亭爐中之所 倉土人焼 之柞木或樫木隨 鞍馬山幷小野里山 川是謂 切炭 其木之狀 產 為宜 排排

> 爐中央,自是左右比,並小炭, 猶上人身之胴 枝叉連葉松 又謂二細 七寸許連,小枝,而燒,之其色白 足」或其大者薄切、之其狀 以。鋸截、之是謂 長三尺許伐」之連」皮燒 而用」之謂 炭一雜二置黑切炭之間 為 柯連葉竹枝燒二用之一 二割炭 又河內國光瀧 一切炭 其圓 之而後或五寸或三寸 如二車輪」是號二輪炭一或年 大者謂 灰色也是稱 三爐中之飾 土人伐二樹枝一五 三胴炭 置 三门炭 三是於 加中 任

民家點,,松木之有、油者,是謂,,肥松, 也上賀茂神惡,,硫黃,故以,,燧石,鑽、火点,,之藁,又也上賀茂神惡,,硫黃,故以,,燧石,鑽、火点,,之藁,又也上賀茂神惡,,硫黃,故以,,燧石,鑽、火点,,之藁,又

土石部

敲? 1: 付沙 斯土 加二石灰少許 以二木槌」緊持之其堅 也斯士自 凡山間黃土之交:硬 々山有。之然自。古持律僧取 二泉涌寺幷等持 以水水 極 他 |者是謂||志也禮 粘之而 院 如 Ill 石是又他邦之所不 三柳尾 I 敷二糖下纤飛石 來 Ili 之土砂

遊行鏽土 聚樂土 レ壁則其色淡紅而 俗專稱:遊行土 然不以及二大坂之產」法國寺遊行一遍上人之派也故 土性周 京師 咨 東山清水山之麓法國寺邊其 m 雖逢一火災 良賤屋壁悉採,用之,特塗,倉廩 一不少使此火氣 八八九內 土赭用、之塗 爲宜

岡 中 山緒土 輕俗 崎 實生 東類 蓄藏者以,此土一覆,藏之,則經入月而 黑土 凡菜菓八百萬之物無、不、有故號、八 鄰虛稱 一埏、埴塗、之然則去…火氣一云 東山中山所」有之土也倭俗菜店謂二 洛東岡崎村土民間謂:黑保古利,其色黑而 1保古利 | 纖塵之義也又鍛工鑄、刀時取 百屋 不一腐 或栗 八

二條三條河原町圬者製,,造之,倭俗圬者謂,,壁塗,又三居,之提携隨,所,欲置,,便宜之處,是謂,,置窟土,三居,之提携隨,所,欲置,,便宜之處,是謂,,置窟土,係鑑或二或定土,俗龜謂,,窟土,厚板為,,臺座,建,,片細竹,又橫,

野",左官,不,解",其義,一說砂官也然則其義粗

通者

石 色也宜 沈 廛 取之,大雞採者至,長二三丈,凡朝廷宮殿之柱礎 上之觀 石壁多採:於斯處 貼,酒囊之上,置,桶於其下,而承,其汁,人叉山科鄉 山 臨處門前左右各一堆高盛」砂是號, 立砂, 叉北白川 白砂一禁廷及行路敷」之而清」道是謂、撒 無、不、用、之其鑿穿時所,, 碎散, 之砂石至白是謂,, 悉白石也村民農業之暇事二石工一故隨 落自有: 峯巒之體勢- 且濕潤 有二宜、砚者一或有二安、盆者 小山邊多一大石一其色紫黑方廣寺大佛殿之樓門左右 重也然無 北淨土寺山幷鹿谷有二一 溝渠之界 凡山城國處々出者有三雜 - 其色純 - 又小者自有下存 木,貯:水於平盆 一置二庭園 青而間有"白條」宜」置 三砂礫之累 石幷石壁石橋 一云西山嵯峨大井川石其狀有二大 洛北高野川石其色青其狀堅硬而 |故酒店搾||酒糟||時以||此石| 一安山共 山彩 井欄 品上 種石一其狀多平夷 **舒體勢** - 洛東清閑寺山 Im 內是稱 含三水氣 磴石碑碣 栗田 假 北白 = 其用 - 而 ··敷三白 Ш 自然凹處堪 が砂高 石 石高低 叉其 11 Щ 塔等物 一砂於盆 ili 而淺紫 土中 貴來 क्त Ti Ti

HE

人稱 紀伊 ing 神河 正流 露地 之安排布置 凡石之大小有二条語之體 指文 石 三豆砂以二其形狀 遷砂石」以二竹籤 之而超行是稱, 飛石,倭俗家園謂,露地,凡飛石 1.1 敷園 又間 一之間 ..庭作.又大小石面平者比.. 置露地 原幷二條河原人擇二拾之一而應二其求一 江 行沙 海青石攝津御影山 河原町一度之 上是 ifu 乎又所, 敷, 露地, 之青小石是 統中一俗 多情,好事之茶人,而使,置,之是謂,作, 直、石倭俗萬事布置適」宜謂 可也是稱 問二流石 1011 和似 一篩過取二大小齊者一撒 歌屋川 打言打成之間乎打之有。武 多有一其名 放 一而稱」之又洛西紙屋 一者置:假山,其經:營之 石備前國 石 此外近江 小豆島石之類 或調 一賓主取次 稱 近使し為三 國 一青石 庭園 近世取二 三名石 木戶 川赤 石

原原 家自二山 然近世粗至二穿壺一故 河縣斗 取之是謂以止由一言止。他不。使 H TUE 古一以來從二公方家席刀之事 71 也儘 有三數品 一良龍礪石嶽原為 高俗所謂 一細磷石俗所謂真礪 高雄之産間 市属石也細 排 叉川 川寫 -專用:鳴瀑 取二用之一謂也 之依禁二他 M 也能 Ti 本阿 洛西 個 鳴瀑 州 石

> 14 瀑山地中悉石也其色淡白而間有:紅條理一石性柔也 採薪柴,是謂, 鎌止, 河內國禁野古 倭俗 故鑿」之則必為二一片一大小長短從 所、禁…外人之妄捕 獨取:用之,過:濫 一多一露地 山之於二村木及 ...鳥獸一也放稱..禁野一之類也凡鳴 取了之戀謂 松曹一也川之於三砂 上山山 が所欲取察置に假 主上遊獵場而 11: 川又铜 石 纤緒 魚 -= |=

燧石 是謂 111 主 卸 坊主 多少一而盛二峰石於實內 來之人,則卸,是普於往來之路頭 Ш 隨,其心,入,一錢於黃內,於,兹提,舉獨黃,應,其錢 腹造,,小堂,一人居,其內,著,長繩於舊一有 處々出然較馬山之產為以堪以發火較馬 二鞍馬賣下 凡鞍馬山下土豪多劇 倭俗 「斯畫」者土豪坊主中二三家主」斯事」或又賣 間、僧稱二坊 主 | 再卸」之買者 其餘 亦剃 一求三 处石 髪放 取二得之一而 · 疑者独谓: 坊 300 則多 松尾 一般馬 原情

金玉部

之燒、粉硃座求」之燒造、硃 之著在, 處々, 自粉屋買

张 凡硃各権\之而賣\之他人不\能,, 濫賣\之是謂,, 保 凡硃各権\之而賣\之他人不\能,, 漂賣\之是謂,, 保 不 座蒙,, 免許, 者也此事不\ 亥,, 他人, 住,, 此職, 而不 座蒙,, 免許, 者也此事不\ 亥, 他人, 住,, 此職, 而不

金銀 請一極 」印是稱,,草字印,又謂、判印證明之謂也判依,,其諱 判,為、上小判次、之大判又次、之製造後行,後藤 此事,者稱,金吹,吹,火鍛,之謂也金之品以,壹先 於,,小判師之宅,以,,橐鈴,鍛,,鍊之,倭俗是謂、吹預,, 色黑者稱,唐金,赤金器物鳥丸二條之北幷下粟田 元有"金氣,先吹"取金氣,而別作",純金」銅之取 片團之形,又作,竹竿形,五寸許是謂, 竿金, 凡赤金 事」者謂二銀座一兩座中老年人謀 豆板銀 凡銀為 一大小片 而分二 判其人一之謂也銀於二兩替町中村常是宅一吹 之其始謂 | 灰吹 | 後加 | 鉛少許 | 再吹 | 之而造 | 板銀 賣」之者在:處々,俗謂,赤金,赤金屋吹」之或作: 凡金銀出」自二諸方山一未、經二銀鍊 條東音羽橋邊造」之唐銅具七條油小路 |印幷判倭俗古未、作、印之前以,, 其人諱字 ||搾金||傚||搾>油之例||而稱>之鍛鍊而 - 其形似 ..萬事,是謂..年寄 し板故稱」之凡預…其 者謂い鍍金 佛具屋 一代 家

鉛之類也合、銅而用、之造、之又有"稱"登多牟、者。

鉛 鐵 磨其形一是謂 成鍛鍊及一數度一而作一大小刀一是謂一打物一又造一細 鑄物師一叉刀鍛冶以二臺論」燒、鐵乘、熱以二鐵 人橐綸 其色似、銀新町二條北及五條東以、鉛造,數品物 大釘及銷鑰等物 多出」自一銀山 鐵西州處々山出三條釜座人鑄,大小鐵器 吹之依 || 錫挽 又稱|| 錫屋 凡錫銀山邊所 出 |模範| 粗作||其形||而後以 之邊一者爲」好豐後州之所、出爲」勝 一家是謂一般冶 屋 是謂二

為」宜又砂土圭漏刻亦今造」之其內御幸町二條北所」造人傚"彼所」製而處々造」之其內御幸町二條北所」造

為良銅金山

側所、掘為」佳

到"成八葉菱花之形,者"凡諸花元屬、陽放多五出也到"成八葉菱花之形,者"凡諸花元屬、陽放多五出也於屋宇,照"座間,爾後打成為"一片,或圓或方隨"裝屋",照"座間,爾後打成為"一片,或圓或方隨"線」處內鑄,之然一條南松下有"青氏者"代々鑄"禁銅鏡"處內鑄、之然一條南松下有"青氏者"代々鑄"禁銅鏡"處內鑄、

当 表 月 花與一菱花一則是陰氣之所二結成 H 屬、陰故用,, 菱花, 依、之婦 人呼」鏡或稱 一是放六出也

鉞;花 二人統一能 或作上詞二鳥蟲一之能 五條高倉人家伸 物 柄一叉造 中置 一香爐一被一衣服於籠外一薰」之取 が網貼 師鐵 是是謂 窓机 又作 籠 如知然是 一战能 謂 一級鐵一以 為二蒸籠 ル是 是

金銀 佳故鍼術人多取。用之一 公文 處 々磨。之然四條南京 極彌左衛門之所、作 為

金銀 **綏檮」之凡壹步金分為二方四寸薄五六百枚二百鍊剛** 為一統。指之柔、又磨、斧為、鉞 為二上品 ,奇也凡打,薄交,宇和須美 金一是謂一壹步一合一四片一為一金子壹兩 處々有。之凡倭俗以二黃金壹錢壹分五 一截二少許 一載二石盤上、隔、紙以二鐵搥一緩 亦此。打。薄之未 一則易い打云 一壹步金 厘 足

撒金具 香合等于一今所」殘是謂二東山嚴御物一世人珍二藏之 近世之巧手一會慈照院義政公嗜一蒔繪器 形一倭俗 一班紋似三梨皮 凡細二末金銀一為 謂"蔣繪一金銀粉其應者撒" 漆器一是謂一梨 一之間 也蒔繪 》粉撒:漆器 或作:花草鳥獸 五十嵐田付山本等為: 一砚筥文臺

> 調二時 時 II. 鳥丸物一或謂一祝 行 嵐田付原田山本等五家互爭」巧或 義 帝之時旣有:撒金具,是為:上品 11. 也 政 一蒔繪具多於二鳥丸通二條北蒔繪 晚 高倉院時代之物今偶存來。知。其以前始二于何 代物 寫詩繪 御 年閑=居 * 東山 町三條北多. 玉人, 水精纤珍石 一之筆別有一造 東山東求堂 殿 言道具 時 代之間 一倭俗婚 是謂 一之家 也然東 故時稱三東山殿 下屋 伽 一至二近世 1113 [1]3 新 Ш 金剛砂出。自 町一製」之是謂: 如言 殿以 配 州 言凡時繪 前 以 胩 所 高倉 义或 携

玉石 砂一磨二球之一作二雜品物 來一者」 靉靆眼鏡之一名也 金剛山 凡此處所 製之靉靆勝

·堪·歌喜·其內文字連續者摘·之載:,于茲·矣於: 按本朝古六十六州每、州有:風土記,今出雲豐後 其有無,然學,兹備,,他日之考索,而已 其處一也今不以知以為一何地一也土產亦今不以能以詳一 之殘篇纔存而已頃偶得:山城風土記之脫簡:不

久世郡 名杉靈竹 長野川,西限 凡當郡川多山少民家富有而出,竹木奇沙 風土記曰一郡東西十三里南北十里東限! 風土記曰久世郡平間山出。名杉靈竹 三藤岡 | 南限||百舌鳥原| 北限|| 小川 一每

歲冬至之後初申日兵庫寮之掌取、竹便,箭用

大材諸鳥 賤而黑色清城博」之奉,本川宮,又無、難 、之課,,士人,合、狩、山出,,一鳥,,士人不、曉、之形 人恐」之又奇」之而告,率川宮,某連清城往 根子彦大日日天皇三年丙戌冬此山出、光數 風土記曰久世郡尾山出 二材幷鳥 雅日 一而察 一十十 本

鮎幷館 鱗類奇沙 者小而 土記曰久世郡藤 少,鱗類,出,奇沙,似,金大者如,玉 風土記曰久世郡小川之末畦日川出,,鮎 風土記曰久世郡柚野目良川之末秦賀川 個岡岡 M 神座天德日命二座

雍

州

府 志

卷 六

土 產

門

上(補

遭 部

> 樂草 以 一种夏初 風土記曰紀伊郡友田保出…藥草三十種一充... 癸,祭,之土人以,麥為 一种 供 料

馬栖仙草 風土記曰紀伊郡松保出:馬栖仙草,充:

寮用-

沙拜石 樂劑 等,多,狐狸,而往還西後又無,見 風土記曰字治郡字治野出, 柴胡氣連草川 風土記曰字治郡字治野東四女地野出一奇

實

沙及奇石

雍 州 府 卷 六終

雍州府志卷七

土產門下

股器部凡諸品器物類附,條下

冠 洛下造」之者多矣近世木村某造、之獻, 禁裏及武思,緩亦雖、製、之不、及,,中華之所,作其良者拆、冠即每如"帶"、徵風,而戰搖。又天冠幷鳥胄有"造、之 以,持事之所。作其良者拆、冠

意文之凡烏帽子前額左邊有...四處,者源家著...之名邊 一說十表,,立烏帽子之形, 一表,, 士烏帽子之狀, 者也 一說十表,, 立烏帽子之形, 一表,, 士烏帽子之狀, 者也 是亦可。取者乎凡造,, 烏帽子, 一表,, 士烏帽子之狀, 者也 是亦可。取者乎凡造,, 。

叉平禮幷士鳥鳥帽子造」之,左右共有。四者是謂"諸額",俗誤為"左折右折"左右共有。四者是謂"諸額"四處,者諸家共用。之凡左右之內一方有》四者是謂"

烏帽子屋多在,,浴南,也島帽子屋多在,,浴南,也身帽子屋多在,,浴南,也具有一个, 其製法以, 幅一一对許强紙,縱橫貼,之而以,紙叉張, 其歲縱橫之紙其體如,,一一字則表,, 士烏帽子, 者也烏帽子之良者謂,,十文字,一字則表,, 士烏帽子, 者也烏帽子屋多在,,浴南,也

要來 此一具洛下裝束師受,, 山科高倉兩家之合, 而裝束 此一具洛下裝束師受,, 山科高倉融之事, 也其內山科奉, 禁裏裝束之事,高倉被之鄉,, 也以內山科奉, 「又石帶石多用,, 瑪鶴, 其至良者色青是謂, 石上品人, 又石帶石多用,, 瑪鶴, 其至良者色青是謂, 石上品人, 又石幣石多用,, 瑪鶴, 其至良者色青是,也以此此人, 和 高倉兩家之合, 而

祝,昇進,之謂也

檜扇 扇 >之是謂>折屈折而摺疊之謂也號>之謂;某阿彌折; 斜所々有、之然不、及,,御影堂之製,也其寺僧尼共造 元鷹司通城殿駒井氏製」之今良 凡能太夫起舞時所、用謂,,舞扇,製、之家在一小 二騙船羽 、携至...二十五枚餘,此外古男女共用 有一製、之家一其板數隨 一故稱」之其後用一摺扇 :.位之品,而有:.多少高貴 賤常用之扇小川 一從二其輕 蝠 一者也 JĮ:

以,, 國竹,為、柄細割,,其末,是為、心貼,,紙或紗,婦人、魚而漁、之以、是代、網之謂也故細割、竹編,,連之,魚而漁、之以、是代、網之謂也故細割、竹編,,連之,線、之其狀似,,取、魚之網代,網代編、 竹橫,,河水,遮網代團扇 油小路一條北專有"製,, 團扇, 之家"以、竹

禰宜製」之是稱...奈良團局, 來者以、紙貼、竹其體製至輕有、便、生、風多春日社女子專用、之中華所謂輕羅小扇之類也又自.. 南都...

特多本綿蹈皮 在"綾小路,草蹈皮在"所々皮匠家,三條通

韓、展 六波羅密寺門前威禪院犬神八製,,韓幷禮或韓、展 六波羅密寺門前威禪院犬神八製,,韓幷禮或 整作,, 笏及柳筥等, 一說淺沓元麻沓也以,, 麻苧, 製多作,, 笏及柳筥等, 一說淺沓元麻沓也以,, 麻苧, 製多作,, 笏及柳筥等, 一說淺沓元麻沓也以,, 麻苧, 製多作,, 笏及柳筥等, 一說淺沓元麻沓也以,, 麻苧, 製多作,, 笏及柳筥等, 一說淺沓元麻沓也以,, 麻苧, 製水之元絲鞋類也今淺沓誤, 木展, 者也一說今所謂淺水之元絲鞋類也今淺沓誤, 本展, 者也一說今所謂淺水及 去魯高之魯, 皆也

然太 北野有,,造、之家,又丹波姬栗谷人交侍,禁裹清然太 北野有,,造、之家,又丹波姬栗谷人交侍,禁裹清所,取,,穢物,勤,洒掃,其酋長號,八十,傳言 後陽所,取,,穢物,勤,洒掃,其酋長號,八十,傳言 後陽所,取,,穢物,勤,洒掃,其酋長號,八十,傳言 後陽,以、橐造、之其形似,「蝦蟆」,凡緒太以、萬造、之其形以、橐造、之其形似,「蝦蟆」,凡緒太以、萬造、之其形以、橐造、之其形似,「蝦蟆」,凡緒太以、萬造、之其形以、橐造、之其形似,「蝦蟆」,凡緒太以、萬造、之其形以、擊造、之其形以、擊造、之其形以、擊造、之其形以、擊造、之其、

一具有,,六物,悉足而不、關謂,,其足,造、之家謂,,其甲甲 所々製、之然御幸町岩井氏某為,, 巧手, 凡身甲

殖

來 飾 足 レン 府 上倭俗縮 端革而 稱 絡 H 製 一倭俗 威 HI 後 三鼓革 毎事 以二黑 11/2 知り結と之法 之操 於筒 秘之不 成 絲 一節 是 一之緒 推 子放稱 少使小外 之稱 武 忍緒 威 上調 三黑 在 人一知点之謂 一之間 元以二 絲 烏丸賣」鼓調 威 也 此 以 緒 糸[. 一結 絲

弓矢 外皮 用 Im 牛膠,挾一兩 苦竹之堅實 謂一矢師一凡 K 之一謂 引 皮一緊纏之其謂 波是樹 III 那 在三京 造 4 制等 一例三要 得 纵 村居散 工人元雖為一之射 一号後 為 三條源 -飛箭之便一也 又造 北 使い不い至 極五 性軟 片竹之間 為心揉,之作,弓苦竹性 III iffi 造。弓者多叉作 1 添其 |又波是樹削」之與」竹齊||長短 。弓法苦竹堅實 直者一為、幹其末貼三鳥 少有二 在所々一不 條北 本 也 一村 三破裂 凡造 上調 故剛 所 繁縣 凡其外 IIII 藝巧手謂 本 引自 如 也倭俗 三黒繁籐一以 矢是稱 弓者謂:三弓打-所 相 而或五 者破 須 īlī 汉 = 11 而 则 之為 1 1 当为 一矢矯 為二 街 羽三 拉 本至末 所或七所以,枯 之不 個 im IL 引 二二片。存二 一片. 其 之怨 共法 造レ 等間 村也有 レ之是調 ン之則 悉卷三 以二 弛之 堅剛 本以 以二

> Ni. 而須」護二御藩二云々 遊行 六月 云 い有三君 身著:亦布衣 其符一十四日 俗横 三紙 爾此 或前,良緣,或索,富貴,又求,得,買賣之利 七 马克 巾表:: 白犬: - 疾馳三大路 符於 寫 人 』大刀,常出。人武門,賣。。弓矢,每年 臣之遇 П 之所 人又製」造僧徒 -1 或 尬 ili 四 夜與二爆竹 - 頭戴三白布巾一覆三頭 中是謂 H 寫 三弦指 | 弘指因二其所 云々今神人亦護。御藩 放 祇園 X 有二臭碳 之微意也 沙雪町 本紀神 此 社 题想文 男 也 謂 然 徒 之革履 同焚之然則化而命」如 始 市豐 THE STATE 不淨之物 11: 加艾 其為と體生 10 某村 П MI Mil 卷火闌 各著:甲門一先:神 世 院 水 Im 少女祈 大神 illi JIZ 而是為 Hil 四 唱三其事 則授二 一総訴 強し髪 沙市 命之盟日 一者也 人事 取二去之一至 正月 题 所服 H 不一個 製。弓矢 放 Tig 或所 No. 念之 一吠犬 Ŀ 刘!! 11] IIII

楊弓 物也則 E in [-] 一寸是表。 牽牛織女之二星 其弓揷 相傳自 楊弓七月七 伐 - 矢故號 未 古公家之所 央宮 十二 H 之楊柳 马二云 唐玄宗與三楊貴 凡马 Fit m 也 為以以取二 本懸 楊 污射 妃 54 相 作以 所 弦所 太液池之美 11 洪 水 所 11 PH 乔之

太刀打刀等是也 其名異而實多相

同其外有下稱二

使

太刀木地螺鈿太刀細太刀毛拔太刀持太刀帶太刀打

太刀

太刀有

1.數品 | 衞府太刀革緒太刀銀作太刀蒔繪

大,,失於其頭,以、息吹、矢其矢中、鳥則立斃其所、用、文凡矢二本稱,,一手,二百本謂,,百手,繫、格臺謂、文凡矢二本稱,,一手,二百本謂,,百手,繫、格臺謂其中者至,,百九十餘,今造,,楊弓拜矢,人在,所々,京其中者至,,百九十餘,今造,楊弓拜矢,人在,所々,京其中者至,,百九十餘,今造,楊弓拜矢,人在,所々,京其中、至,有有,,吹矢,長三尺或四尺圓木突,,貫其內,人之又一種有,,吹矢,長三尺或四尺圓木突,,貫其內,大一大,

空穗 盛、矢器也凡造,是竹籠,其內监、矢其籠之尾端 空穗 盛、矢器也凡造,是竹籠,其內监,及穗,故稱,空穗之大者 ()是故稱、之之。,是謂, 土俵,空穗之大者 ()是故稱、之之。, 大者似、米囊, 故謂, 土俵, 空穗之大者 ()是故稱、之凡空穗一條北小川每、家造、之叉所形似、是故稱、之凡空穗一條北小川每、家造、之叉所形似、是故稱、之凡空穗一條北小川每、家造、之叉所形似、是故稱、之凡空穗一條北小川每、家造、之叉所形似、是故稱、之凡空穗一條北小川每、家造、之叉所

之简長短應…吹之人氣息强弱

刀

然悉適」用之物也故其脏亦盡、美平緒油小路一條北 >之於:,其中間,記:,太刀一腰馬一疋誰 有"稱"與太刀一者"是冶工之所"打而有"上中下品 稱,,小馬代,使著合,太刀,而携行故是稱,使太刀,又 為"馬料」贈"金銀」黃金一片謂"大馬代」白鐐一片 此太刀鐵片為。真鞘之粧甚愈惡而不。 賀儀一造二使者 太刀一者。 有,造、之者,然自,中華,來者為、住 3 於二一 於他所一時高檀紙橫折 條北 小川人家 ン之倭 排 某一而為、贄 用 俗 多 之馬 表

是為」良俗謂,刀鍛冶」全道小刀 >之故有| 此稱| 非||上品| 京極四條南人家買|| 奈良 加 字一作二 以 調,進之,凡高貴之息男童形時長髮垂,背後,元服 禁裏院中,親王元服所、用之笋刀亦依 ·打為,上作,於、今也二條北西洞院正俊國俊金道徒 東刀,言自言商 物,又自,南都,來者謂,,奈良刀,或稱,,奈良物,又謂,, 」冠是謂二元服 凡鑄」刀謂」打依」之太刀刀稱 山城國自之古有,巧手,栗田口冶工當麻永等之所 11筆刀1剪11其末1髮包裹」之是謂11深殺1 然忌11 殺 深曾義,然後聚,髮於頂上一所,而結,之則 都一携來時或五柄或十柄以二藁索一束 挑 用故 二舊例一 句: 年 金道 H

倭俗 洪 and the 誤 求真 护 冶 條 訓 市 小路 加加 稱二 治 亦賣 寺町 物文 皮纤 比 寺 ill i 163 絲 MI 扩 为E 物 华加 v 之長 則 倭俗 為少 知 任 之製 隨 矣

JANG. 金 銀 16 が好 帅 刀 則 人 自 粉 一月入二 金 相 刀 则 人氏 之器等於 木 III 玩 木 IIII 炮 凡 多其 片 朝 後 球 百 IN 張 字 傳 倭俗館 木 命一位 途 到 I 京 11 足利 志 來 朝 Iffi 住 内 人做 地 fili 又 俱 2 作 箕 THE STATE OF 领氏 1113 何 닌 有レ之又造 智 会 玩 1 形 古百貫祖 三彼之製 廖國 條京 者 炮 が金遣 fali in 之義乎堺之所 IC 將 家義 1 1 招 人人為 THE STATE OF 所 元 之時 柯 多 軍 推 な銀 加湯 海 护 一个處 家 秀 所 與二 三巧手 一發煩幷 13 31 行 IH 相 浅 pill pill 他 造と之 冶 州鎌 鳥嘴 加 IC 今百 又 琉 12 居三江 111 公 プ之利 凡 作 教 球 强 然始 倉 佛 銃 石之領 製三鐵 ン之傳 國 逐 1 3 之特 又賣 介 有 狼 也 州 使 機 1/1) IG 鉱 發 曾 或 卿 等 炮 弘 水 和 京 地 是傳 江 龙 入浴 之可 冶 泉 盛 Billi 500 [in] 流 域 元年 强 京 鐵 一位数 木 同 義 H 張 圳 同 者 也 人 從 filli 自 朝 年 育 师 3/1. 亦 秀

> 八代 作 枚 共 法 冶 m 後 也 in Im IX 10 終 倭 彌 驷 自 I 至 水 之直 之名 某宅 幾 胡 紙 俗 家人 清 之義 四 何 横 是 信 彌 即 校一謂 聚二 間:目 即 謂人札 也 用 折 老 11 凡 光字 上 学 此 之其 凡 價 利 古無 三之札物 俊 族 字 A 庶 水 黄 俗 有 加 凡 Suf -5-仓 1/3 於 相 所 mi 紙 央書 丽 Ŧī. 好 作 擇二刀 共 功 物 枚 八撰三擇 能 字 元簡 白白 _ 族 價 之巧一謂三何 水 以 八及之新 家 多 紙 鍛 [1]] Ŀ 家 木 10 細 之一定三兵 任 I. 嫡 稱 一剃 札 切 話性 流 周 水 木 Til 贬 折 果 715 完 Suf [in] 以 之其 15 称 Jif. 紙 人出 作 130 州 加 II: 誰 教公 III 金銀 水 让 自 用 花 某之所 價幾 後 川 #= 5 光 TIC. 折 時 以 贵 如前 木 自自 100 紙 有三 代之 何 誰氏 IE 紙 金 流 其 也 水 松

周分 缺 是 部 至三宗 元 院 太 物 之者 刀 一进中共 刀一 近 IIII 後藤 光 也 交 任 来 具之飾 物 接 祖 所彫 為三巧 献 前 親光 乘 似 三刻 illi 得 下一特 三. 湖 亚 花 問 樣 10H ジ 欲 木 二 後 光 ifi 1 則 亚 亦 掞 IIj FIFE 149 THE 所 4勿 J.L 华或 之鍋 义 小 不 里产 IJ 起 [ii] 之元 M 柳 III 前 自 Hi 4 拯 信 洪 先 元 疝右 11 1 介 1. 平 11 Im

乃

77.5

自

ナナ

後

家

寫

我

-j-

X

部

凡 其 地 元信 紋 赤銅魚子上彫二人物鳥獸」為二 叉 乘所、作 有 稱三古法服 曾 三細點 叙 法 之三 如如 III - 元信之粉 所物價至…黃金三十 i.魚子·是稱:i.奈 爾 後元信 本チン 子正 今在二站 榮相 上品,草 古 枚或 叙 五十片 木次ン之 末裔之 IR

A

鮫皮 其色 白 行買」之歸 色|者是謂|鰷 鮫 ...刀室外 又粒 潔白其 凡鮫魚皮阿蘭 ||東之||是稱||編竹||以 間 碍 交三花點狀 硐 狀 鮫 E 陀人齎 大 此 im 等 其粧相 一者謂:梅花鮫.又小點帶:青 類 以是洗 一來長崎 有二 齊者粧二刀柄 M 數品 纖 港 細割 二鮫 京 是稱:室 皮於 が行尺 師 水中一則 條 是謂: 許以 鮫 商 則 illi

言應::刀劔 川用 倭俗漆革大小縫 金銀 初 付 肌 長短之寸尺 一袋及座氈等悉烏九春 行弁 泥障馬氈雨 之為、袋裏…刀室 一而造」之義也 鞍 覆 日 等於 通製 行旅 是 人多用レ之 之叉馬之 謂二 斯 所 寸袋

剃刀 之所 幷鐵 四 郎 ジ造 鐔 之小刀幷剪刀或謂、鉸為 次レ之至 所 々製之然不少 剃 刀 覷 及二 鐔 埋 理忠之所以作 忠 堪レ 為 用剃 勝倭俗 刀 京 伏 作 師 見 有 金 文

> ン及者 為レ 大池 水大人小兒以 池 不 無シカン 倭俗 一門門 打 及三資料 不 作上 埋 及一價而 瓦 鐔 礫 m 呼 成故世謂 取物 擊之為 時 琢磨之義 以 謂 木 虚 埋 面 巧 作二 忠 無 也 ifi. 古埋忠宅前 典地 幾 自 見然 m 爾 倭語 洪 之形 池 水枯 有二 同

庖丁 載 調 野 插魚肉 屋 ン打為」宜 菜」之短片刀是謂: 町 !!庖丁」是出」自!!庖丁 ii魚肉 凡於 打之又截 |右手以||庖丁|任\心而 之盤謂 厄 厨 截 真 魚時 魚肉 那 菜刀, 北野通西鍛工口人之所 板,倭俗謂、魚曰:」具 插三 一 解 之刀不ど 牛之義 雙鐵 截 之是謂二眞那 箸於左手 論一大 者平多 小 那 於 倭俗 +以是 又截 一鍛冶 總

鞍鏡 鹿 任 爾 為 乘馬之法於 行三遠 島 後 一伊勢守 省 神 始平真盛 事 之 im 字一號二 共 益得 大坪 爾 鞍 來以 之裔 又無二 道 其妙 作鞍 裂其馬 禪 一伊 有三伊勢攝 勢 勢州 而受作 因 寫 不 之任 兹彼 其形模! 稱 津守 **痛**今伊勢滿 三鞍鐙 號 所 貞孝者 伊勢守真繼 世 一之巧 異二于他 进 1七三室 始謂 1 介 仙 町 其商 先 神 後 4 貞 且 派 傳 illi 也 H44

俗所 拉 依 真友重等造 企 有二共號一鞍 災 造 排 間:一背,安.馬背 幡守 · 桩 馬之物全備謂 |細鏤||花鳥||是謂||藏含|中華所謂針也京師友 之人称 ||鞍之左右||也倭俗造||臺席馬鞍假面||惣日 亦 流 之义自 一具謂二一口一就 一鞍打一言打成之義乎又以」鐵製 平凡鞍 :加賀國 | 來是謂: 加賀掛 一之義乎於一鐙也 具前 皆具 輸後輸居本其 Hi, 口一而間」之者平 一雙謂 一掛 外 一節以三 凡经 處 打 12

Mill 河北风 作人燈能鎖 俱 都和所 察川 12 少火野沓等又 口所以作亦好倭俗 製之然大 八佛門前 有三製 之家 造」腳謂 明珍所 レ暦調 作為。良又 聊家

F

條橋

西

ifi

鳥貂飼

横大路造

仙納彌市

雨家

之種原 轅

岐

を発品

物

者謂

二维中 洛

石

餘一常住三京北柳

- 轅大工

中井氏造、之所、駕牛

火繩 鐵砲火繩東福寺門前唯有二一家,號,,刀石叉右衞之木綿火繩東福寺門前唯有二一家,號,,刀石叉右衞

有二主家一製」之應維所 一失,,其所,之故尼本繫,,小鈴,雖,入,,茂林 町西有。造」之家,是為一巧手,騰隼追。鳥無、不 许诗 凡本朝高 公司 一之以 济以 H 乏所 章或紙幣 招:呼之 應必 型型 12 hi 製 在三馬 之此家又造 之鈴作 则 應故 之者稀 至 鷹工 馬馬 還」應師 赤 具 日通 僧 到 求

造, 之又攝州大阪有,作,之家,不,及,京師春日通之製

爽 二條南 亦造 京 師 之長櫃小釉櫃擔子臺子燭臺水風爐之顏多於三 北 新 MI 新 作 间 二行與一倭俗 造之 事間。來物 一
弁
板
映
手
映
等

柳筥 筥一造 则 為式凡雖」有一大小長短一不一過一陰陽之定數 數」故五七九十一 屋造」之或造二木笏淺沓-小 洪 座之下左右 木色潔白故始用 之法割 ,諸品物,之臺也或謂,柳筒,凡柳 一柳為一小片木一以二紙 著:編木脚 凡編木之數吉事 為。式凶事用…陰數一故六八十十二 柳今間 家亦製 別能 用二 2 捻 伯 說上古 木 樹 削流 惣稱 連 未 1/2 皮 寫 知 帅勿

割 板 時 故 伐 編、木無 二村 枝 編 一定數 云此義可 連 之 大 小 隨 取者 II: 用 平 為 載

石硯 國土佐 嵯 峨大井川洛東高野 峨大井川 二丹波 京極 國 石王寺 美作 通 造 石 ン之又 國高 偶 之石 有宜 田 [1] 二條通有: 巧手 為:上品 間又有…宜」砚者 瓦 立砚者 硯大佛殿南造 一妙澤之馬 一然稀 出 多出 凡砚 一於二餘 瓦者 路 硯 石 燒 自 是 洛西 之文 || || || || 也 一周 防 嵯

筆 唐歸 所 朝筆道專宗一青蓮院 阿 レ之者 筆工 祐 用之筆謂 仁京 朝 一小法師 日 稱 誘 極 筆 中 南 御家 造 裏辻等為二 菲 大筆 多以言福字 Ï 福 之家風 氏 小筆 人 巧 手凡 一獻二禁裏院 故其筆法 來今稱 為氏 造 相 ン筆謂 稱 福者 傳 中 御家 弘 其 法大 ン結ン筆 11: 商 外 師 河 也 其 本 入 其 原

墨 烟 佛堂燈火烟之薰 1 1 之然其色淡黑 油 華之所 近 烟墨 之今洛 武佐丹波 之始也 作 也 m 今偶 三洲屋字 貝原幷洛下 元 施薄中 墨 存 所 爾後南 一者上和 世 者 南 亦其製造精密 太平墨之製造 都 都 與福寺二 土人俊ン 廖 而 諦坊 製之是南 之取二 m 自以 取下持 古 愧 油 有

紙 凡加賀奉書越前鳥子以 是為 紙之最 杉原紙之

於檀紙 辨官預 ル洗 三五 放紙 京師 紙小 鳥子 其紙 所 者 用或 厭 氏 紙 呂呂葉弁 也古禁襄院中書捨反古堆盈或有二艷 言、之加州 悉談 也 二人見上之則裂 貴之侍臣 紙 屋川 是 使,書,口 杉 用 日|故宿| 一越 兩 也 處號一宿紙 則 IIII 紙周防安藝諸口 三堅硬 他人見,其案紙 二萬事 依、之筆 前產 始 賣之至 家 紙 花 水 征 產 在 循帶 似 ÉT 奉二主人之命令 一洗之數凹合 ン之是謂 為 而 爲」宜至二難紙 宜案等一遣中外記 座 一木綿 紙屋 西 純白者 地、用鳥子其紙 二次墨 「會長也」 原紙 村 ン之直 言宿 洞 一个於 院 川邊 花至 紙檀 収 色 西 今省 記 使 是謂二奉 至一近 片口厚紙 綾 一多誤謂 者多故造 依 紙 運上-西 紙師 三登呂 m 小 神 一則美 紙 而告 洞 造 则 路 之號二 秋 11 字 院 他 今無 色似 書紙 自 通 外記 々根 再 三河 - 花開 之故俗 三之於 in 邦之所、不 濃紙關 五 西 漉 重 色紙 邊 墨綸旨一今造二宿 此 水 汁 因 三鷄卵 心之遊、紙者以三 書戀慕之詞 一个客…紙字 稱 11 也 造 11: 忠紙 紙 To 力 調 浸 東紙修 低 啊 之寫 īfii 杉 於職 等悉齎二來 一謂二奉 之數 色放 家 Till 漉 水間 原 宿紙 檀 凡職 能 組 之登 佐治 温 木 自 量 寺 朝

之此 叉 流 後取 Lis I 淡黑其狀魔惡多以二赤紙片一 母 雲母汁於其 宮川川青 合 紙 備 14 張三院子兩 水壓 如 紙 等白紙施 Hi 衣 等 1 8 洞 之起謂 領 Cali 紙 | 叉稱= 信义 名相 來以 歷是 外扇地 之一依稱 11 造之人凡 川 大 之或 ·後後濂,,渣滓,容,淺筥,以,,竹簾,貼, 色紙 其 小之號 當凡 紙 滩 Ilij 一文采 上一則其紙透微宜 張二板 用 王盤紙, 臨寫之際若有, 損失, 則忽拭, 之 紙 種有三湊紙 打 號三大高 之人自 此 之為 亦於 所用 質素 一保 也引合此紙三屈 紙 餘 一者也又持二 面口乾用 何 悉黄紙也外記 - 汉謂 - 手紙 - 近世専用 太鼓張 野樣 者也茶人貼二 西洞 小高 笼 |神社| 之宣命紙 illi 古有二家領 一套於二泉州湊濱 似三松皮 院製 或 湊紙今於二 貼二之於紙 一種 Print Print E 之也此 紙於石盤之上 事丁隨二 其長短 引引合 之叉近 三折之 一故 此 書之此紙 寫書畫 1 1 外 又謂 紙給旨 於二伊勢內外 Ji. 一其體 打墨雲紙墨 世白 洛下 茶亭壁一叉 面 造 所 一川」之而 以引大小 之其色 或調 紙 亦 如 口 18 而 亦製 合和 丽家 宜懷 生 松 施 二生 是 皮

> 補遺 穀斐內 羽州相 以二穀皮斐皮 以製之檀 枚內所 Mi 有声與三檀 本 な有 郡」之松皮紙實以二松肉皮一相雜而漉」之紙 朝 訓 A 一製之穀 三皮點 麻山 近世多用格 皮 美 同 一考三延点 者 事可,考,之又所, 加 皮 治 造 一不見川以」植製し之 式 問書祭條 紙檀 紙 池 H T 一凡紙 檀 自 皮

文匣 或符羽 源 勘解山小路稱 自二挾竹 嫌い其不以便而造り箱其蓋上施り 或 之近世挟箱亦造」之古行二他處 所、製之枕是謂二塗枕一是亦柔軟而堪 藏 以一紙貼一筥之內外一塗二 雜品 織等一合以僕擔如之適以寒暄 一放號三挟箱 紙 是稱 一豐後一者其巧美而堅固 文 -開闔自山 [41] 此外一切器 漆於其上 棒分以僕擔以 而有。便主往 用一是號二 人以、竹挟 也近世枕屋宗 物無 或從 用 挟竹一今 來一鳥九 之元出 二不為 書冊 服

樂器 业 鼓等之物各有:製之家 非二古樂之所以及 凡樂器琴筝琵鼓笙篳篥鉦鼓羯鼓太鼓 也 依以是巧人 近世筑紫琴 亦 多 味 線之流行 三鼓鼍太

平介 是世世 一有三種院 所々造之然京 一者多矣是 [1] **小極四條** 家

有三數

凡

FE

Ti

TE

笛尺八 所 々造」之內宜竹之所、作為 妙近 世指 Ш 某

兩 流絕凡弄一尺八 者,而於,,尺八,也世稱,,美之,其次謂,,宗捃,今西實 考之中華所謂短笛是也是俗專弄之近 流是也尺八倭俗 流」所謂宗左流西實流是也宗左弟子有,理 造 亦 佳 也 吹笛有一數流 一者多出」自一宗勳一者也尺八之發一好 爲二 洞簫今按洞簫 所 謂 1/2 其製與三 尾 流 世 吹 草流 之有言 菴宗勳 守 H

(補遺) 日本紀神代卷云猿女君祖天细女命採,天香山竹,其節間雕,風穴;通,和氣,是笛之始也大太鼓 太鼓之大者亦以,馬革,製,之天部,屠人貼,之於筒,筒自,近江山中,穿,之來天部村屠人買,之之於筒,筒自,近江山中,穿,之來天部村屠人買,之一要改,斷之,而貼,馬革於兩端,伶人之所,用羯鼓三再改,斷之猿樂所,可之太鼓於,茲處,張,之猿樂之鳴,太鼓,各有,數流,

鼓筒 代々以:折居一稱」之其祖先所」 筒是又為 代巧手老後為 如二球子一面內貫通故衝突之義乎古於 大小鼓筒多以一櫻木一造、之凡造、 之者 レ良寺院所と _ 則 稱二談冷 警此人所以 用之大鼓 - 叉折居者稱二 作謂 造謂二 二盲折 筒 近江山 三和州 傑作 筒謂い 居 古 近世 折 中 居 多武 也 衝筒 麁 爾後 加 叉 浩 夕

革, 之賣, 京師, 天部幷田中屠人改, 斵之, 而張, 馬

大小鼓革 使 発 ▶自二加賀國一其製>之人謂二丁金一彼 流之類是也又綯」調家製一門緒一是謂一忍緒 色又公方家鼓調絲貴 凡調緒用、紅禁裏貴 端以緒結之是稱調 不少使的他人一知的之謂也 之所、用大鼓亦在二 ||青調或紫調||凡學 人知。其事。謂、忍結 京師二條加賀屋幷烏丸 一條通 二紫色 故 鼓有二數流 = 青色 | 做猿樂等中能 總 一胃緒 加賀針 ご絡後調 共音 之謂 堪,其藝,者 也 島 三條 於我有 所 九 所 - 懸 謂大倉流觀 南賣 張為良猿 被 革 便為良 倭俗 於筒 之元 許 111 不 出 大 144

音一者多有二稱號

-是謂:名管

黑漆器 裔直 東山 物,之人多以,師呼, 具 又隨山其所以好新製山諸品物 退老後在二東山 折 有二泰阿 敷膳 高二家業 | 令某阿彌何阿 殿御物一其製造多使"近侍同 凡造二諸漆器一是謂 重箱等物一 爾幷清阿 東求堂、聚二古畫古器 是謂: 彌等之稱號 之佛 師鑄物師之類 |塗師屋| 家具屋 一至」今有…存者 彌是也塗 一是古慈照院義政 朋 一倭俗 倭俗 以慰 m 師 凡椀纤 是也或又 之中 凡 製 是 北事 心 -111-目 造 江 萬 椀

形者 分之一故 非 七 器有 世人剃髮號 ĮĮ. 家又以 "放號」之又有" 從 也是漆工物田 一寸年徑一寸年以二 轆轤一削 二倭訓 洛下道 冰補 []]] 一號二縣 一是称 感 **慧道志之製造是為。宜又盛** 其合縫緊密 "盛」茶磁器之缺一又修"鑄漏 重一特為三巧手 氏之類 TI 稱"藤重」者。元榜井氏 = 要屋 其茶器之狀有下 一是事製 也至二个藤嚴,十一代也 ifii 不少分別風濕 1 1 自」弦後不、稱二 内内 火 茶器 外」画盖中 ---似二聚 而前 闸五 抹 京

開家 ---彩 之其 謂高麗終一元 地 所以打是為三下品 331] 尺一寸五分是謂二一間 織二雲象 是謂 倭俗堂室之座 正 以三順慈一編。席 《諸門士 赤 家及地 [H] (6) 所 地 為二雅 後著 1 F 人之所 良贱 此自自言高麗 席 :線於 以 也自 脚 二雲網絲一是禁裏院 后一時用 是謂 通 1 1 華所謂 壓也黃色又其次也於一个藍染 南 J.b. 用之-314 面一般二 粉床 先以、薨造 是凡豐 後 之白 是問 來者也是公卿以上用以 一來者為 燈心草 按古所 地 量法長六尺三寸幅 有二小紋之緣 ill ill 上處 也洪編、之或 」臺厚三寸許又 一帖一凡疊線 中及諸親王 良丹波近江 今線取 々以二麻 是 攝 自

> H 院 厚 稱 九拾枚折薦八百五拾八枚葉薦四百六枚食薦一千五 也其家謂二疊屋一京師大針氏 校依 1 1 是一是整 三厚 之疊製」之延喜式載調廣布二百八拾 Jan. 時 不 有三損益 傳 今所 也凡造」疊入稱 用之疊也 一云々个無二其 一个世 纤伊阿 三疊刺」以 共 位 厚倍 州等 常是 銀刺 為 枚 換席百 長禁裏 縫 Xi p[]

事の em pil 11 下賤之人以二牛 依 季蹈乎 之患 故 之稱三雪 海鞋 底 重敷 M 敷 革故 然其所 皮|補二著革属下|者也然則 革於其下 是謂 雖 业业之革亦治而 凝 Ti 11: 裏著 管 中沙克 一個 距 地 石則 三不 名鈔 歷可今所 言油 有一轉 illi 到

等。傘 レ之挑燈等亦 三维皮 依 之造 造之故專謂,法性寺笠 凡諸 品之签纤 多 征 等問 此 陰晴所 共用 所 竹雞笠 一凡密細竹輪為 之称 大 和 悉二 大路 條新 古法 ,I.I. 心: MJ 製 絲

羽,人之著,此也其體似,鳥之合,兩翼,依,之號,合

條 至 河 桐 叉武人騎 領一纒」頂其下左右 羽 包一不之使,雨濕一侵。之是謂 原 油」數遍天晴則 之所、用也 一者乎 一乾之而無…除地 一四條一家々製」之其造」之法以、糊綴 馬 羽 其 時 無、袖者長大也旅 著」之者粗如二徒合羽 毎日 三雙袖 合)領如 北方自二荒神 - 其製造之多也可 者裳短是謂二徒 著 ...馬合羽. 叉稱... 圓合羽 太其裳掩:馬背之荷 人馬 河 原南 上著」之以三短 推 合 三柳馬場一 羽 紙後傳 而 至,,五條 徒 步

椀折敷 凡諸品 色并 之此外方盆又圓盆亦造之圓案中 稱之臺者是也 板而 赤自之漆 敷之居: 椀具 故謂 二條南 物以 ン漆塗 重箱提合水風爐張村障子 北新町 畫一花鳥一臺盤 レ之類無い不い有 所 製調 折敷 調 標城 杭 ル膳 華所 近世 或 謂 黑 緣書院 上品 調 漆上以 折 標 敷一元折 椀 而 床緣 倭俗 亦造 三縹

也

又有下以以絹製」之者

白 箸 自= 在 三四 丹波幷若狹一 條 坊門 箸木 於 者美豆木或字利木用 玆 又改二 斵之一 杉箸專用 之元

楊枝 入三桐 所 12 筥弁 野シ之共 紙 袋 內下 一贈 遠 粟 方 田 口 猿 屋 為少本 四 條京 百 極 本 西 或 五 至

革匠

以革製

諸品物

是謂

皮纤

革袴及

原家領 國立石之楊枝木為一純品一各在一京師 祇 闡 MI 地 机 多其木自 河河 內國 T 串 村 立石村 為 良 人豐前

權衡 等具,者乎 牟县一中華人今謂 用」之關東江 人放近世被一定一其 權 衡斗量寸尺天下所…通 戶守隨所、製用、之權 厘 八人一關 厘 等 具 114 一倭俗 洛 用 下善四 m 禮伊氏年 衡倭俗稱 有 三少遠 即 所 具誤 則 伊瓜 大誤 衡

算盤 倭俗謂,,十露盤,凡算盤以,,竹串,貫,,十箇木顆,後藤家製,之俗所謂分銅也

算盤 徵 並 京師京極 二置盤 而算之十露呈:露十簡顆 上一數行凡算、物時以:斯木類 北,又於,山科鄉大谷 凡算盤以 之義也造 三竹串 製シ之 世 1 箇木 粗

斗量 之謂 覘 自二 為人限是謂二弦 三鐵印二而賣 凡盛: 也洛下伊 隅一至二一隅一上横 米穀一升 之方器是直謂 舛其 掛好 豆倉屋幷鍛冶屋清 之其外 一戲 進 不い能い造い之 三鐵準 一之横 三件 一量一米穀 水某斯 上 也 似 時 兩 滿 家 施 式 四 造 三 方內

·物是謂:,毛皮屋,在,,春日通西, 革頭巾革道服,多在,,三條通,又以,,不,去,毛皮,造

菖蒲 獻三高 家朝臣奉勅伐二東夷 拉 三韓之鎧威。 書今在矣當時名為,高蒲華,者以,仲夏節,染,成之 中將武革上即獻三高 革一共 No. 八幡山下大谷染 勝武,義家悅為,鎧威,立二軍功,故歷代幕下 清水 一後豐臣秀吉公征二朝鮮一時徵 - 派 而以。革染。之故名三高麗 戰利一且使, 陪臣木下半助吉政 時 月分 之傳言準下 新三方清水八幡宮一從 武革一秀吉公賜 神功皇后 勝武」也源 で言語 神后嘉 一之其 征 後

象牙 賽之順一凡書畫卷末軸多用。 人也去二章 煮 遇之具也中古於 以…象牙 」畫之紋畫僧雲舟之所。圖 一為上語 片 **纤水华角**造 造レ之人 遠且 稱二蓋挽 雪舟應二大內氏之招 前章屋 三器物 或盛 之近世婦人櫛篦叉用之 1 又作 者間 所 =碾茶一之磁器 有 FI 之等所備 章及雙 號二葉屋

風爐

以二銅戲

一鑄」之者签屋製」之埏、埴

ilii

風

爐

元育

都宗善之所」造為二上品

依造

自

球所處爐

來之知牟加羅風爐是亦珍物也

而鑄 11.5 い結れ 環則不以堪、熱奈良鍛冶所、造之環千鍊而製、之故 大鐘亦於 茶亭,秀吉公來 有上空以二一双環 又於…釜環一出」自一南 衛門纤孫 所、用之釜形狀相宜茶人 吉公浴...有馬温湯...千利休從 金性冷茶人暗中 」鑄草花竹樹等之紋甚 天明之所と鑄 今不 往二來 器謂: 間鍋一今有: 狩野探幽幷永真等之下畫也 不論新舊 一鑄一釜厨料之大 周 "冶工後園 15/5 郎等代々為, 巧手, 釜鐺類悉鑄,之近 是謂 三松杉或梅竹之圖 是 三臨斯 門之間 摸索而 一貫,,左右耳,以,, 兩手,提,之不,用 二大川 一號二回 - IL 亭 利休煮 湯點茶 都一為。良凡釜左右有。耳其內 細密是謂::伊勢釜,倭俗暖 釜或大 鑑賣」之伊勢國之所 三蹈輔 知三奈良之製造 签一或作二天猫 冶 彌陀 甚慕三利休 I 請之使 之於 堂签,今京 面舗が之 一是謂 =阿彌陀堂庭 模山此 北 - 華屋 下畫 也曾豐臣秀 師釜座 而獻」之其 念 下明 美明 模 而所 頭右 河河 世 如 國

捕 燒 而 以二末 田 焙ウ 一茶人取〉之盛 藏二土中一个偶 加值 爐 灰 具力 [临] 器 粧 茶人 始命之人作 爐 中 入三炭 レ水挿」花 有一存 而 者 置 火於 三磁器 レ炭安と釜也 一世號二行 多懸」壁 埴 田 盛 盛 三遺 為 基 骨 壶 古 末 席 派於 行基 上之觀 或納二經卷一 或 稱 於 焙 爐 一行基 三河 真 內 此

土器 レ之者新年 每 有二土器之土一處則移、居而取」之燒」之故家有二公 凡 兩 ン度次 之御教書 所如,今也燒,道 一城三軒 名出,自二九獻之盃 山 第 幡枝土器村人造三三度七度并 著 用 二鳥 村一亦製」之斯處元土器師之始也 者 帽子蘇芳 故 田 并 謂一何度 焙 一獻二禁裏清所 爐 凡 具 盃自: 於三 Th 幡枝 獻 塞鼻等之 土器 或 於 九獻 村 此 器 A 茚

面

世 池 燒 往 名 狩 矣自 野 11: K 家內 和 探 外 有 今洛内外所々 幽 寺 窑 之多畫 設 門前 并 爐 華 永眞 と客焼レ之謂 在. 所 一處 二鯉魚 清 等 水之磁器有二 々一隨 一畫中其 焼レ之二 之所二製造 是謂 也 二人之嗜好一而造二諸 清 土上。依二 條南 水 牧溪鉢 一是稱 坊 畫僧牧溪之下畫一 押 音 小路之製造 羽 其畫樣 御室 山 之類也磁 F 焼 品 田 而燒者 始 物 器之 人介置 一內 沂 泥

> 是稱 公在 レ之然不以及二 」是號 : 樂焼 炉焼 M 有…赤黑二色 上是號 其 二茶碗 三聚 大 老 燒 是亦毛利 高高 依 一利 城 麗 俗 又稱二樂茶 休取 利 其 時 左 調 休 底 干 鉢 備 三朝鮮 時 樂字突 門 利 推 之製 休 輝元 今造 二鎮 碗 之朝字一名二 招 自一高麗 起収 鉢 下朝 一个其子孫在 之之者 傳 鮓 IIII 言今長門 聚 人 稱 其 、樂之 之造 之者 末流 朝 招下造 次郎 樂字 域 二個 也 亚 聚樂邊 秋之所 云 器 临 者 其茶 臣 器 也 不 近便 117 烷 碗 依

*板 器物 其時 鐵 時 飯 片口一面 柏 口 湯或 料 人面」而 器 片 杉 造レ 製 稱 所 面 一是如い謂 口 水之餘 造諸 一桶外 之者。又有片用 利 が造 三遠方 桶 片口盛 與 休 北 或稱一覆 物 未、見二勝 形 末 瀝納二此 者 .颜扶持 孫 為三行厨 一者皆以 器 水器也其 是謂 今猶存 间 依之光號三面 ン之者 三磁器 桶 器 三檜物 或 爲宜也 五 元 此 為三覆 凡面 吐水 外聚 一宜哉 人十八隨三人之多 人 屋 者 所 上然干利 一桶片 又以,,薄杉板弁 レ水之器 · 茶人點 桶一今每二一 行燈 茶人之宗』利 服 口 在二 口 食 知檠燭 休 或 之飯 有下 所 少 好杉 人」與二 從 被 就 也 此

يان 稱 裁縫 之份蓋等亦然 是收 於 =佛前-之具 制 宣宜依 洲 有一青白 之世 11 號 是多裁二経僧衣一之家製」之 黄之別 隱瀬 不 獲 茶 及 一又 二紫色 以此大 X 洛 1

茶杓 茶巾 町卷物屋賣 雖川之不 珍 白布七寸許裁。之拭 操一行片物一抹 常盛二茶杓於竹筒 及一朝鮮照布一此布乾、濕甚 茶,是謂 而藏 茶碗 是號二 ン之共 茶杓-筒 利 茶巾 亦 休 作三茶杓 之所 速 也 的 造造 京 福 人 師 服 113

之所。設也或简

上記

號,又有一作者名,者間

有

之故

INE

高則

不

為

真凡 二茶杓

於三茶杓

專問、斷

プ之今洛

茶筅 之所 事造 良大 人依二前作之模樣 inj 造者是利 内或 III 之然施工 能 13 茶 ili 休之所。好也比 為 纤寶 而充产資 拍 一而造之者多 四 來人 條 製之賣 功 |煎茶|之用 [11] 杨 尋常所以用 喪寺空也上 三京 in in 師 E 其內 之茶筅 大之徒 逍 來

ATT: 拉 別 り銅製 14 14 之今造一諸品物 然元 出 自自 三煎 樂器

K 1.7: 火箸火匙灰 大 炊 御 ヒ又香爐之所 1 1 IC 人 造之茶 川 灰押香 15 箸 所 用 木 省 之 等 火 特勿

> 小伯 小型 悉 自 **蜜之疑三滞** 為 在 凡中 家 XIIS. 111 高底 店 1 3 求 人 一者上再 之再 作 京各 煉 姚 収 寫 金 元 樂州 洪 原於 16 芝川 n il: 活 内之堅 义収 寫 白 道 [3]

濕之時 稱少生 恶 是 問 六 幾 灌 蠟燭之蠟 中華之所以及也 肥後豐後及石見紀伊山中 合 取之大 以 .. 髮捻 . 為 心纏 .. 燈心 是稱 Iffi 者 挺 二水 稱 其開 而無論 以 11 二 [] [一木掛一叉謂 纤油 言木納質樣之謂 三旅 一 則 光 凡鹽燭自 温 小随、意注 車管 一也自 不 腹條 É 隙 重自三二拾錢日 易。潭 一間、懸凡頭 香台面 ",赫奕,是謂,,牛蠟,少有;,臭氣 111 一欲 唯充 藥劑之用 個 Im 為心花 以以其 三生掛一倭俗不之交二他 故點。火則蠟 漆樹」取 之凡 不入二風 起後 三其内 J. 燭之大小 也凡造二蠟燭 合 流則 數 三燈 彩 來者為。上號色潔自 一函蓋和應造 些 掛至:五 土民 温 之間 一然後 iĽ 又以一小刀 11: 训 取二蜂蜜 - 蠟亦 以三小 數量謂 製三號燭 如 寫 造二香 准 11 百錢目一又其能 加 (n) 懸所 下盛: 丹樂 刀無無 物一惣門 泳 幾治 便於 レ懸しと倭 台 4: 其良者非二 过 ル州之頭 油 ifii 之則 in 一合縫之 一本朝 IIII 逢山 L 儿 11 木又 H R 如 13/3 贵 出 光 X 州系

箱

明陸與會津越前福居次之

>造為√本
>造為√本
>造為√本
>次之然洛下間町幷大佛邊所喜世留 倭俗良賤好,,煙草,吸√之筒謂,,喜世留,是朝

桶屋 或 二寸許長二寸除存、節切、之置, 爐邊一安, 釜蓋於竹 又削油湖、茶之杓 竹輪中華所謂篾箍也或以、鐵有二造、輪者,是謂二鐵 時做,所以汲 竹椅竹枕竹簾竹杖及菓籠等物無了不了有 謂,,蓋置,柄杓汲、湯之具也竹筒存、節二寸許切、之 頭|是謂||引切||言以||鋸引||切之||謂也或稱||竹輪||又 物一第一像,,茶人之舊製,而以,,大竹,切,,揷、花之筒 盛い水謂ニ 五所是謂人桶在 貫一竹柄」以、之杓一湯幷水一檜杉柄杓槍物屋造、之 、之以,是為、輪約,東片木圍繞之外面,或三所 凡外圍 近世二條京極所々并四條京極東以上竹造 建仁寺町大佛前亦以〉竹造二諸品物 田子桶一駿 |,繞片木|內以、板為、底別割|,青竹二條 潮之桶形,者也今略;桶字,專謂;田子 或引切或柄製悉製」之倭俗圓竹徑 ||堀河一條南|大小桶無」不」有」之 河國田子浦土人汲 一竹輿竹床 ッ潮焼~鹽 一諸品

世棕櫚葉細割束、之作、箒然不、及,,毛皮, 中芝土人是為,,巧手,來,,賣京師,造,之法至、秋剝,,中芝土人是為,,巧手,來,,賣京師,造,之法至、秋剝,,棕櫚箒 五條大佛邊人製、之叉八幡山商樟葉村之內

中華所謂藝筆也物,是謂,,刷毛,二條京極藤田某所、造為、佳矣糊刷物,是謂,,刷毛,二條京極藤田某所、造為、佳矣糊刷物,是謂,,刷毛,一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一

是謂,,畫筆,別有,,造、之家, 稱,,繪具,賣、之家在,,五條邊,號,,繪具屋,所、畫之筆繪具 凡畫工之所、用彩色雜品有,,十五六種,倭俗總

長上 儿生生荒黄之类黄虫类 医 路袋 医 于山屏風 所々製,造之,特四條通沿津某家兩曲六曲大小屏風 所々製,造之,特四條通沿津某家兩曲六曲大小

額 表具 、横而無、縱經師屋多製、之凡表具與二卷物一横竪之 是謂。額言顏」之謂也主上之宸翰是稱 異而已然表具師之卷物 至一數尺一者著、軸卷、之以、緒結、之是謂一卷物 竪卷、之以:卷末之緒一結、之是謂:表具一叉書畫橫 宜物各有:能不能:擇:其能者 凡神社 凡書畫縱橫之裝潢其卷末著 佛閣 記二其名於版 不少堪。用經師屋之表具 M 一揭三門闌 一使、造、之可也 絡卷本著二牙 刺 上或 阁 殿堂檐 唯有 衙 西

洪 打 所 某彫 河額 見之風 4 137 12 地 ihi 10 拟 12 檐下一 展 宅 亦 倭 記 俗 其第宅 掲レ 額 名 打海 TIE 記

切 綿 紋来 絕 放 7E 絲 1 3 品 家之 等 DIN 11 77 物於 外 来之於三網帛 哪布 H 大凡 一始專 一秀吉公 所 地也 Th 絲 杂 一之順 以 18 1 1 111 無場 四 製 儿 則下 i 511 古斯 言島嶼洲渚之狀 之羽 使 練 亦然於 練 黄 多織 品也其 シ絲山 移二 木綿 兩 之異 絲 品於三白雲村 之凡 今新在 重或熨斗 澤水 今雖 也 內擇 三新 船 一羽二重 八網帛 13 111 が有 舊新 三共善 故 家 11: に島 稱 目 以二染色 在家 然如一个織」之家 中是 白 縦 老 或片色綾 二島絹一或 横 FIG レ之自 1 土地 寫 自自 條 Ŀ 絲織 級 理之紋 羽 怎村 シ之間 井 號 []]] 水 三數品 重一 共 凡 態 14 在 木 庄 III W.

卷物 物 4 大凡每 MJ 一年一正 賣 年 番 加 ン之間 所被來 世 商買 長 於二 临 港 長崎 一之組 港 綿 買之京 倭俗 稱

被 永远 HF 和此 彩 及 致 近 111-木 彩 ti 西 ME Mi 物悉 1 俊 治は = 之又效做 華之巧 TH 有下 Im [in] 秱 企 洋 쮊 Fli 公人 和 于 編子 若 天

> 唐織 以三五 錦 队 具等用」之今所 以 15 世 後 放 絲 屋為本 號 和龙 J.J.F 成 織一 川 北 鳥 之企 伶 或菱花等 人之裝 欄以 = 東猿 維品之紋 1/4 Sali 樂之衣 里产 木 11 爱 偿 九清 寫 人 蜀 il

繪絹 寫」繪之白絹也所々雖、織、之三本本繪絹屋之具新史。程居、第2才

所、織細密而為、堪、用

木 綿 沙 人 丹波并 買店 m in 賣レン 内 及攝 ilt 近江 其 外 所 12 H 大 宮三 條 四

及大社 喜式稱 レ之龍 北 條 文 錦 怕 錦 一故名一倭錦山 名車錦神錦 標氏 一入、水不、温 文鳳彩始 生生 之斗帳師 华 세리 名雲網文 人良元家 錦 非 河川 禁裏用 錦錦 又 冷 人工 洲 六帖 彩色 織之他 染三五 東 悉用。之个織、之所 ンと組 即是 大 海 依 11 16 國 絲 也 ik 一之機或作 内 11 山山 上上 CITY TILL 1守 一葉集名 神 其里 所 成 錦 Thin JI. 鏡之御 文 fi. 木 東 中编 冰 色織 The 錦 训问 1.4 如 院 粒氏 蜀 為二 延

布 叫 水 南 H 江 自 都 随 之所 洪 搗 色至白 之共 和 不 台北 W 特 是問 洗 Im 用ン之謂 汗 学織 三奈良眼 清 水 後 有 N. 木 湯 一有 三沙 加 +11 灰煮、之數 倭俗 原 何 1-如 12/3 沸 此 III

部

稱

賀國 波布等為..下品,京師 交 講布 謂 | 今省||布 講 樸 所々賣」之 字一稱二八講 時 木 施 訥 之謂 僧 徒 也 多用 八 又近江高宮布 满 布 此 出 布 自 依 之 丹 加

溢紙 紙 不少經二 衣 事俗士亦偶 以上白紙不入塗山柿 謠之類是也又與一賓客,相對互交、語 稱 曰: 素咄 倭俗談話謂; 波奈志 又紀伊國 子一倭俗每少物不少雜〉他總謂〉素或作〉空所謂素面素 中古清水坂 於是兩手揉…和之一 日 月堂參籠僧徒各著」之其色潔白是 乾如以此數度其色自赤爾後睛 川紙子,有、便、禦川 倭俗糊合二柿油 上條松原 女子之手,而成者也故持律僧及南都 紙 帶 、裝之具 使著一立 人亦造之是謂二清水 著」之傳言二月堂參籠僧徒所」著之紙 一遍然後 通東 油 造 則 少許」續二白强紙 一者上為 寒氣 以是製二衣服 婦 ン之是油 無 則 柿 三雨 三紙衣 易 油 洛下白山 過 單類也强紙綴 產故婦人爭一求 之患,倭俗 日乾叉灌 天一 -是謂:白 紙 夜露 然後 稱 而 子又稱 通四條邊 是謂二 三白紙 不少饗三酒 三柿 宿則 柿 根來土人 塗 紙 油 紙 油 三續方五 東大寺 二素紙 子 製 一數度 衣 發 柿 食 之 一又 色 油 衣 好 是

> 皮叉五島麩海苔太凝菜等亦有之之町通西堀河賣」之染色家所、用之楊 物 之類 町此 或口 之謂 原柿 類古自二南都一來又曇華院 一漆柿 也 倭 旅裝 俗 打 所 破 謂 浸 之具在三 油 柿 ili 1 1 119 讲 條京 所 沿 Ellq 油 梅 東 楠 本學 紙二云 皮柞 划点 西 小 圳 im 水 HI 凡 統 111 一皮黄 井 席 一余良 JE 應 也 親 細 或

蚊帳 近世 梅 綿 之凡其大小廣狹隨、所、欲而無、不、有矣三條 也 色元是傚 亦下賤之所,用 以,布掩,其上, 總覆 が能」設二布帳 環鉤」著」緒鉤 幅|又限||疊幾帖|故謂||何疊釣蚊屋 院至一京極邊多有」之凡蚊帳限 其價 或絹帛一造」之者」是謂 有 中華 廉 色 一中華之方 所 而 脂 二中紅一者」倭俗每 難 謂蚊幬也以 染二網 及一本朝茂 者以;;白 而 蚊帳 雖 滇 帛 一而臙 大人 二小兒頭 四 假 是謂 紙 隅 二青布一裁二縫 美 二綿帳 作之是謂二紙 角 义 脂 有二用」之者一又有 加 放 唐 面 茂 是謂 物其善惡以二 以三 染湿 三幾布 美 冬日釣~之禦 者是謂 1-3 染家謂 鉤手 屋之四隅角掛三 糸L Wii. 之 佐羅 帐 枕蚊 或 或以少紗 一下贱人不 又堅 上中下 佐染紫 以小木 脂 寒 屋 東 布 河

紅

柏 染 井紫染 茶 制 Ill 14: 科 老 茶 14 LE 一次等 谷 有 染之家

吉 高 流 高 北 如 此此故 念 行,,于今,也 1/4 ili 世稱 够 2 四 如法 作 L 行之稱 华 [出] 氏人始染二黑茶 此人得二 憲法 劔 斯染家吉岡 術是稱 6 放 013 加 尚 何

新 地爬子 應 -j-:: 應子結 11 紋一是總號三應子 1/1/ - 所 凡以一絲緊聚 後解 此外 女有 に紋謂 絲 摺繪縫箔縊物志保利染等各有: 其 ĮĮI] 三結約 日結 所 村鹿子 期之紋現 帛 領 為 是則婦人之業 衣服悉有,此紋 紋 存其 Im 後 跡 如 所好 而是 ル 兒 之

八八 [1] 打所 tl: 凡以 狀似 瓜山 為住凡經 低 12 點似。啄木鳥以、喙撲、樹皮、之跡。故云、 一松皮之保 製」之其內室 115 絲造二路 木與:多賀尾俱一 卷之緒多以二青白 [][] 阿一放 町出 [1] 日 二松皮 組 水 通 屋一倭俗 倭語 [4] 又 黑絲 相近永 怎 稱 居 綸 合 相交組 Fil 木 調 层 が組 一! 之 所 或

鉞 女工之所。用元姉小路人家製、之又山科東大谷造

レ之號 所」磨是為 池 111 地 金一 ブ用 14 夏夷共求之 然 近 世 條 通 ला 原 MI 地 त्रव यह 應 屋之

簇枕 レ之者 枕一良暖 在一局 以二 枕而 唯一家在二室町 嫁娶夜必用 細 後縱響 九下立賣通 也或謂 小 殿 木 三條受 兩端貼 Ħ. 之故 桃 · · · 北 闸 |倭俗崇||男子 草枕 新 総横 妨 疊枕模 携二一 が板 四 卯 塗二黑漆 雙一而 造 形枕黑漆 稱一殿故 枕 行是又婚 形 是問二條 途枕 柳造

表第一条 尺許 錦 數 倭俗 之口 兒 丽 玩 领 放 或店 女他 3/6 珠 調上插 肚芋 共 松 强 所 男女常用雞細之器物 一叉別赤色組絡自 興 小者盛 凡裁二店織 行則必懸。乘與前 之内盛 織一又造一好禮一雙枕 金造 一中携 製之天兒 囊 是亦婦人嫁 此 に環自 三簪櫛 之甚為 蛋 三禁脈之靈符 一者室町三條 1111 一者也城殿其家之稱 剃刀剪刀股等 元 河有 便 縫大 右 三號口 是寫 1013 姿時 小 洪 四隅 一又製 祭] 以 南 囊」以、緒括 影 內小 其 度 有 料 LIF 雜細之物 又赴 大者盛 1/19 邪 者或稱 É 行文 简 今此 以 兩家 四 守 Ni 111 im 力 一諸物出 316 卷二裏之一 駒 フロ 倭俗竹筒 調度調 衣服二三 一是為 此家以 三調度變 井氏也 出 自自二 ご飾 他 入

雍

被分 綿 半風 內充 省 堪二其 別以 左右 類亦是也人家門闌 小 小 偶人首」建二之於尺餘竹筒 領:其國 子等之物 」 兹終為、氏斯 相 兒 母 下,是為」肩必置 傳 正放置 子之形 元三 為使 巧一 一糟 而交 小兒,時幼名號,虎或犬或猿 一之義。者乎天兒 者受 韓之 献 一大形 一大則 一始稱 語 ン觸三斯偶人」也 禁宴 二國守之號 施 人來 投 白 化 邪鬼以 御咖一 1母子人形 懸二 擁 飯 遠 典 二小兒之枕 住 代 粉 是謂二 而 -是亦置:小兒之傍 京 K 始 有二 相伴之義也此 師 為二己類一 高.其名 頭 住 尺餘竹筒上以;自絹 或叉以;;自 | 叉別以||尺許竹筒| 始製、扇爾 三近 受領之號 MI 今略:人形字 御 咖 岩 江. 一般 母 -是謂二 東 又稱:棄或拾:之 而不少加少害男 有: 邪祟 則 子 又懸、蒜亦此 坂 網 偶 本 倭俗 後製二雛幷張 倭俗 凡那 人元 造二人 邊 受領 一而言」之 雜 陪 造 井 必欲 工中 形 代 横 准下 造 大 從 女 自

江辻 條北 小之異 人以、手摘,,白綿、為、片而造,,被綿, 一壶茶器之網幷袋在二釜座 故 世 入 此 江殿尼寺 一然總稱 尼寺日 1綿帽子 | 老女多蒙>頭所 二人江 而號三三時知恩寺」此所日 殿 - 淨土宗而 二條 北 屬 三清 其狀 淨 K 造 形 櫛篦 眉作 レ産 頭 眉 良舟木長門國而

人之綿帽子或尺長帶 一大大 斯寺 又頰蒙又奇 院 沂 世 爲 特頭 知 思 巾或 帶或被 派 長半 一侍尼多問眼也寂寥之除 Mi 帷 妣 子 巾等處々製レ之 或攝家 一是出」自二尻懸 姬公多 為 製三婦 尼 一治乎 住二

處

々造」之其

內

京

極

不屋之所

作

為

櫛之黃楊木幷母二條北舟木屋上

伊須

水之所

所レ

造レ

粧二眉 温:白 少許 牙一聚二頭髮於頂 專為二婦人之粧 堂上男子及二十六七歲一剃 是點,,白末粉 至...十六七歲 髮一而結之謂 如 以白 也近世或又以 或稱 |截||其末||垂\下以\油貼||是於額上| 其華髮之形 院之喝食小兒亦做之垂。頭髮於背後一 粉一而 形,是謂、作、眉曾 脚 粉 眉掃 粧 一粒」面 則存」眉過」是則剃」眉別 面面 m 三面顏|鐵漿染= 自一姓為一流例 四四 上一而結 傅 顏 五寸許竹管兩頭挾 三玳瑁象牙 方髮 一其狀如二筆 |又何= 粉 於 前後 之以是別二堂上地 眉毛 後白川院時 III 竈突墨 直红 幽 左右共依、存、髮 雖為三大人 シン VII 刷 牙 別 之亂 以二突墨 造厂眉 自自 臙脂 甚 人墨於 良 以二竈突墨一 币 死 傅二 段婦 倭俗 男色 毛 盾 义前 1 染 爪 也 人以 其末 淵 公

然事所褒黃歸。依禪宗旨, 時 描文宗依 □ 等。连贯之表呢 | 黑玄內線: 紅色之絹 | 使 | 供 上九門公之於。假也元如一今所,畫寒山拾得之貌 之情然為,之二皆甚遠,就法,就堪,嘆息,凡大人之 時常徒喝食之中打一其容貌之美者, 傅, 百粉, 粧, 膝 的也元文母出前之遺風乎 等自 生意 流風 温如 結人之粧 公方家亦問電 情, 前, 之古仁和寺門前有, 造, 童形侍兒眉 之世事品是仁和寺眉 々來三臨五 作於 山之寺院 い今應 々製 子.

二十二四三越中某所 气卷, 洛陽第一,禁 裏院中女子三十,所々三,有,之不,及,洛陽之製,故稱:京白粉,二四 、及,口四,者人,水銀於釜,燒,之故其本家謂,

之清水洗淨數通而後大小長短擇。之聚、之隨、詩人之所、求而造。髮添、近世男子亦治容而少。髮者聚。他人之落髮。和,加自己之煎髮。全俗所。得野郎亦少髮者如,此又少年著。們髮之長。為,婦人之推。而歌舞凡造。假髮。家謂,髮屋。凡每町有,髮結床,諸人來舞凡造。假髮。家謂,髮屋。凡每町有,髮結床,諸人來舞,結。之又巡,市中,取、錢剃。月額,是謂一錢剩,個精、假髯俗謂。惟餐。

聚之,以,,布市,聚急扰,之是罪,凌而目乾短長险,其歌,炎,以,,布市,聚急扰,之是罪,凌而目乾短長险,其聚之,以,,布市,聚急扰,之是罪,,而取,,出之,左右宗,,聚之,以,,布市,聚急扰,之是罪,凌而,而取,出之,左右宗,

者多者。近世井關近江為,,巧手,,質樂面自,,中華,,來, 東名,者。近世井關近江為,,巧手,,質樂面自,,中華,,來, 東名,者。近世井關近江為,,巧手,,質樂面自,,中華,來, 東名,者。近世井關近江為,,巧手,,質樂面自,,中華,來

勒時所、著:南是一之履亦然也於。勒是可。括完三年於助并履 所々製,造之一其內町口行屋基所,造為,良稅

37

章裏,而囊,括之,謂也又一種有,手鞠,其大如、橙自草裏,而囊,括之,謂也又一種有,手鞠,其大如、橙自草裏,而囊,括之,謂也又一種有,手鞠,其大如、橙自

大將 始也 TU JU 派成 六 也至,其文字,則釋」堪二筆法,之人。 公仙 朝 他所 列 1 10 其所以用之簡是稱以馬大凡樗 之品 將非 無一男子」養」高倉藤大納言永家卿子」 川 于,時氣 作 制發號二 之馬多有二 有二 一地二世 條東或京極一造」之以二權木一製」之馬 書中將基 成 産 三實子 水無瀨家之筆 清有 馬名 中將基大將基大 捐點 正是水 宗領 」関 一成長後號二氏成 馬之謂 有 無賴家書,馬名,之 言能書之名 豐臣秀 蒲之賽摠稱 而使 跡 也 一始水 大 レ記二馬名 將基 所 無賴家 號二親 於 に馬者 摩 是 前 亦

> 青貝 故多用 地螺 阿蘭 取二出 釦 負其貝大蛤蜊也始 地一各圍 而 之古器多木質 具幷楠,而賣」之凡盛。只器其 貝形色共能惡而不以及人之畫草子屋弁 右分し之園 倭俗 並 高 三床 鈿悉用一斯 陀 螺鈿之所 倉院時既 貝合: 不波 婦人 三朝鮮貝一也桑名貝其 1 坐視」之則出貝與一地貝一其紋來有一合著一則 並床上一空,其 貝 合 左貝稱以出每二一 业 川二條 地 有一此 而 貝一个多廳二石決明千 坑 具, 其所, 合之具多者 不冰漆 為 球具是螺鈿之上品 出,自 製 河原町人家磨」之賣 虚 一其始 之直施 1 1 一伊勢桑名海 H 一形色麗 央.贝 筒 末 形 法 火知 似人桶故稱二具桶 三螺 IIII 三百六 が始三子 釦 而有二温潤 出 隻內石具稱 心古 111 張 三置 是問二本 演 寫 光 -1. が -1-一个大者絕 代器物 何 中央之隙 贝 漆匠家 之具 屋多製品 137 11.5 一朝鮮 将 地 m 用 木 寫 地

鈴蟲能 藤花 少許 繼細 王 三棚下 燈籠 形 **刳竹為。龍內安**二 一倭俗所 下賀茂社 自= 或掛二簾眉 管 川人家 謂 Ŀ 露草 司婦人 THE 畫見 E [i] 月 下其體堪 1113 造上養二松 小筒 見女所 跖 之悦。日夜 草也 が、他と親 而以 虫鈴虫」之籠 用 上數一各種二 到 116 秋 紫白絲 之娛 羽 子 上山式 纤

調 氣 PLI 戲 狀 Ti 金 女兒背後 -F: 人 躍所 等物 後多以 之相 13 纸 称 加 LIJ 长 至二十四 则 節紋 之行 是等之具悉賣 贴之又以 随其 近 所 中 放 们 岸设 用之具 所 闯二 器等物又雕遊具無。不一有」之 是謂 之以二彩 10 711 虚 板 所 间 倭 三叉木 7] 櫃 好好 俗以三金銀之箔 11 一色絲一經二製諸品形,是謂一縫紋所 太 謂長命縷之類 計論 ||樂玉|古以||樂 物 相 枢 一波 勝負 4-求之貼一表 不長刀木 絲 戰 之八月朔日 IIII FIF 桥 是謂 彼 作二花枝 之義,者乎水 稱 花鮫室之木刀假髯 介 H 之見 言當浦 造三種 111 木 113 刀 1: 也 紙 儿 山 花 - 山山白 弘 人之燈 是謂 倭俗 切 之行器 伏 横 [2]] 剪一裁雜 交二 2 朝所 中元 110 紙 頭 龍也 洪 纤波 清 上掛 1]] 则 所 [4] 枢 三勝 端]] 品 想 EI 一女兒師 月 伊 又兒 家 骏并 午石 避二 地 形 以二 福 波 草 朝 12 强是 職 姚 您 学 伊 木 少 鮮 戰 11:

補遺 所 I flifi 11/3 利 絲 命 所 \$11.T 所 或組 持 一來樂玉二云 間白道 屋是也 13 公寬弘二年記 々樂玉則長命 E 機 Ti. 月 11 絲 Fi. 所 П Hil T

張子 然後 III 凡 三新 以 1 77 木造 於白 二人形及鳥獸之形狀 鴻 III 强 11: 外面 词 Tin 日乾後縱或 品之模 節

> 範 形島獸 木板製 為三計 範模二 分二面 放 本朝 い紙補 护 横 稱 面 悉張二脫 以別細工 合 中三分 ||御所樣||或謂||內裏風 又以以網 一之義也中華人張 之為 [12] IIII Im 漁 貴所 衣 之一又以、板造 州 出 之 Hi 亦 不 合縫之間 細之巧一總 服之彩是稱 三国 1 3 謂二御 住 以 造。貼鳥獸花草之形 則甚輕易故旅裝 於外 小 狮 所文匣 三御所 是問二張 刀 被 ilii -形论 之出 称 位 一之間也今多以 寫 小筐筥 = 細工 A H 一萬事盡 張 三全形 所 也也 形 学子 三所レ 儿兒 華 引 砂 所 之中 之具文匣纤挑燈之類 一始以三泥 上是謂 凡 助 風 1 1F: III all in 流也放 以 FIL _]}; 施 内 間都樣并 16 紙造 木寫 三御所 之模 彩色於 战 化少 够 後 11 밁 之物 之貼 三模範 範 文匣 啊] 脱 义 宮様 物美麗 出模 训 531 個 也 凡 洪 後

作 花 别 在此 京師 家 __ 條烏丸西人家造之所 於 r. 今處 13 製二諸 [][] 則 是 流 北 約 之菊 1116 差 花

长 文裳人形 所 な有 二芥子 之其內京極東四條多造。之竟思者在二 人形 木偶 3 人 15-11: 比 男 É ·女 小 老 者一共 15 形 外作 施二 弦 裳 玩 洪 具一个 Ti. 小 徐 者

賣」之謂。物家本屋,多在,京極,書册《倭俗書册總謂,物本,以,倭字,撰」之謂,草子,

也誤稱、之者乎此外色紙短卌等之物多於,此家,造

>之倭俗書冊專稱>本 河部璃本 二條鶴屋幷九兵衞店淨瑠璃本類無>不>有

風車 所々製」之然祇園町為、本春初多造」之以。片細風車 所々製」之、紙高所」之或以、紙造。鳥賊之 聚急率」之則絲絕失。紙高所」之或以、紙造。鳥賊之 聚急率」之則絲絕失。紙高所」之或以、紙造。鳥賊之 形,故或謂。鳥賊族

紋, 一種各十二枚通計四十八枚也一種紋謂, 伊須, 韓紙 倭俗是謂, 加羅加美, 今處々製」之然東洞院二韓紙 倭俗是謂, 加羅加美, 今處々製」之然東洞院二韓紙 倭俗是謂, 加羅加美, 今處々製」之然東洞院二韓紙 倭俗是謂, 加羅加美, 今處々製」之然東洞院二韓紙

之儿 其坑 板 ,,,, 歌之下 然後人々所 等々之前,是司 資留多,以一裏面,上下混 自二般至 之下句 枚 成又引。宇和須牟 今所,出置,之下句。有,相 .得之儿台,其紋之同者,其紋無,相 也以 並从 是药 1 [1] 何一 買留多礼 一於字習 上一中央長三隙地 三其紋一之義也或又謂 不一般 其始三人或五 是別出 於是問意後俗何事第 | 得之札數二二三次第 一関座人各觀 九數一第十第十一第十 極國 111 切三質質 illi 百枚年五十札 加留多,其法有,若干,畢竟博奕之 孟謂 宁」景國 Mi 波 所謂 -1-- 1 二古津不一是表 玉謂一於字留一是表 之所 是謂 表 多一其為一些問一打 雜不,見二其畫一 人間坐其 此 合者 中央 一件 紋 訓 青色一日 地 跳床 北 在一床上 書...古歌 形 隊 则 宇 似 地 叉牛 內 劍 収 [1] 之間 出 叉調 早排 也 之人 者 酒 之然後其 五十枚 人左 二波字 同 自 之上 一為。負是謂 首之上 一讀又近 前 配分而置 盃一者也 所 一段留多一 比伊 虚所 下王者 是 手収 当上 表上庶 113. 们 應 此 和 與下 何一 持 所 紋 1 紋 FE

> 収 出 之礼算 自 = 20 合之戲 19 高 游泳 一清也 少者為 真 是排 明代 5.77

細い物 容以 (色) 之器而始 叉謂= 111 并行 W. ン之以二金銀 口一而 銀 特別 之義也又別 後大小重疊隨 い結足調 貫一通細穴一著。緒與一市 14 こ之以 與三印 包一 々之漆器-而 耳爬石筆等之物 古疊紙之遺風乎或鼻紙亦有。 倭俗 一共內盛 1二中華一 | 緒止| 此石珠御幸町玉人攻、之| |九石幷角珠穿||小穴||縮||東其緒 極 是插 即即 能緒 聚 其 者蓄。密九丹劑 東 雜和具總問二細物一 ALC: 粉造外面一或三重或 一革或紛製二小袋 以 **水三肥前國** 二貯救急之丸散 北 何」重盛二丹樂一 答 一个 所 政 - 4 能一造 办广 綱 重盛三印 末於 一統二片號 [[]] iffi 長 然依 清 之其 崎 是問 製 HIG - -玉人攻」之又小 石第 1 港一人是謂二荷包 二億俗 \$ W. 后,根著一般著一 造之 盛 多在二京極 し行紀 後用 印能 以二絲緒一卷三括 JI: 絅 iffi Hi. 1113 二歲詞 训 内原 说 210 [1] 元盛二 1/1 又以. 重疊, 之左右 是福言 堆 ン之是 其 後內 副能 象 朱 浩 THE 牙輪等物一 **广片香台** [约] 出作 1:11 條所 义 散 11: 為別 1 供 班 成 水 以 1111 111 41: 16 -44 你 1 扩 论 Fil

一說細物元高麗物也 | 一說細物元高麗物也 | 一說細物元高麗物也 | 一說網號網鏡親筆墨瑣細之物無、不、有故稱、細物屋 | 一說網、懷紙、今專謂、鼻紙、凡目貫髮搔小刀柄香合比 | 始稱、懷紙、今專謂、鼻紙、凡目貫髮搔小刀柄香合比

中間 穴,其內畜,水洗,淨諸物,然後被,,圓木之杭,則濁水 >之長櫃大者其底兩所施! 民家所」置之長櫃 倭俗井欄謂 以,,矮板, 為,緣一方隅穿,, 小穴,常以,, 圓木,塞,, 其 襖障子·未、張、紙之前號,一障子骨·又一問 明不」如二一方張」之者,又兩面以二厚紙 因」引」明也內外兩面貼」紙是謂,,太鼓張 子,言障,風日,之義也又號,明障子,隔,紙一片,而 三寸一間之際 横以||細木 |為一骨貼||白紙於外面|以||二枚|建||六尺 戶針障子 之謂也其大小品隨,其家之豐險,又造,井欄 一是謂」走命叫洗」物水 |車長持|長持元謬||長櫃| 者平近世小 倭俗良賤家宅庭 一左右便一開圖一遮」日叉防 一或作,盛、水櫃 唐櫃戶棚等 小車 物悉西堀河三條邊造 際座上以:板壁,隔 輪 -倭俗謂二水船 |自||床底之穴||而 著》繩而 -是亦雖」引 レ風是謂 厚板四方 張之謂二 奉之出 又縱

> 在《俗造..家屋. 者總稱..者稱..番匠. 番匠. 十二三歲.從..太工.學..其術..者稱..番匠. 番匠. 計畫...

I.

飛 遇一自、兹皆屬一其下一凡本朝於 謂,木屋,凡從,禁襲經營之事,者謂,木子總官,近世 大家一勤,其役,之謂也今誤稱 者』也飛驒國幷大和國工匠多出大抵為,,巧手,故謂, 多謂,飛驒工匠之所。作也然是非下一人一而言。之 棟梁一於一今有二家領 其下一之大工矢倉氏 幷池上氏是自 之人也於、今禁襄院中之造營亦中井氏主、之所 勤...公方家之事...者謂...中井氏 驒工人所,作之義也 然近世中井氏得二公方家之眷 一元是大和國法隆寺邊 一個監一也盡,其巧一者 之其所。作了工之處 古為二公方家之 一番匠元侍!

指物町有,,巧手, 上海, 一路總體, 指造、之家號,, 指物屋, 所々有、之然二條北大路總體, 指造、之家號,, 指物屋, 所々有、之然二條北大路總體, 指造、之家號,, 指物屋, 所々有、之然二條北

家, 僑書之中寫, 所, 雕, 板之字, 則用,, 楷法正者, 是剞劂氏也 二條河原町 幷出水通两聚樂邊有,, 刻,之剞劂 (餐俗鏤,, 書册於櫻板,是謂,, 板木雕,中華所,謂

問:板下書,備書中其人稀也

《補遺》 今以,大疆,挽割,材木,者稱,大鋸挽,倭語大

新、倭工以"片木板"為"臺中間橫巖"和穴、其間挿"片 用以、之制、木放板面有"高低"而不"平夷"是謂"鏡 是謂"加牟奈"是近世之所、製也始造"短鎗"以、木為 是謂"加牟奈"是近世之所、製也始造"短鎗"以、木為

Til. 館 槌 止世符二石酸之第二 作,,妖怪,且鳥獸觸,斯石,則立斃依,之號,,殺生石 洞家僧玄翁 並 所々製之然是亦稻荷社前人家得二其巧一 其大者謂,,玄翁,,古武藏國那須野有,,怪石 小十 111 尚 机 児以 1 自_ 兹石工謂 | 大鐵槌 | 匠專用之所々鐵工造之 一大鐵槌一碎一其石 道 曰 = 然後怪 時時 3 12

所,以,,木槌, 蔵,之隨,手則穴成其槌謂,, 佐伊都知, 鑿 小鎗五寸許以,木為,柄穿,,穴於木, 時建,, 鑿於其

廣狹隨,,其用,而有。之稻荷社前打,之

稱,釿大和大路稻荷邊鍛冶屋造,之蹈,材木,以,、兩手,持,、手斧,大削,木是謂,,手斧,又手斧,工匠用,之徑五寸許及以,,曲木二尺餘,為,柄脚

規矩華繩 工匠専用、之各有、製造之家、 之所、売則及花立而有、利、伐、木所々鍛工造、之鑑錫 倭俗是謂。賀牟義幷也須利、工匠以、是磨、鋸及

岐葉座,又稱,滿岐園座, 至,,地下人,總用。之元出,自,滿岐國,依,之或稱,滿 一、故, 故, 故, 也, 之為, 座禁裏院中及神社

海座及琉球筵, 衛席 倭俗彩席謂, 繪席 依公有, 雜品之文彩, 也元來繪席 倭俗彩席謂, 繪席, 依公有, 雜品之文彩, 也元來繪席 倭俗彩席謂, 繪席, 依公有, 雜品之文彩, 也元來

佛工 版高 忠親 助 王御 倭俗造 條金光寺地一 凡 11 京 -5-1:15 im 佛 三佛像 稿 ini ini 典 工之始而大佛師 水寺 、我王 者 故稱: 七條大佛師 - 豐臣秀吉公時 ini Fig 二英我 別當一是 三佛 師 王之子日 左京 本朝 曾 11 光 佛 末科 [1] X. fali 之祖 守 天皇皇子是 康 也 11 行其子 111 其子

大波羅密寺,近世佛工在,所々,皆是康助定朝之餘第六代裔運慶其子湛慶特得,巧手之名,父子像在,朝佛師之祖而叙,法橋,是佛工綱位之始也自,定朝,故。金光寺於今所,左京令,住,四條烏丸,康助弟定

繪所 裔今仕,,西本願寺,古造,佛像,者刻,木造,其全軀, 有,,畫工土倉者,仕,,足利家 北等之外專畫一佛像一 而已也彩色合脈能畫人一施立之故佛像嚴然 今三條南室町有 古大寺大社各 也又有,,大宮流 狩野家幷土佐流 有 三繪所 論所 也 及俵屋野々村氏又友松 者稱 一號二丁琢一代々有二家領 一所、住一京師 三繪所 一是亦繪所而 一其酉長謂 者多是重氏也 彩。佛 - 別當 末裔 像一共 中古 海

羽州兩家之所、鑄為、良 即盤之類總謂,佛具,所々製、之然七條奧州幷 正金剛盤之類總謂,佛具,所々製、之然七條奧州幷 如外兩家之所、鑄為、良

唇,鏤、梓而行,,于世,今專謂,,大經師唇,其餘或稱,人謂,,大經師,每年受,,南都幸德井賀茂氏所,考之新人謂,,卷物,悉製,之是稱,,經師屋,其內貧長內匠一個。

片花之異 外本朝所、玩 仲子美女御前之末裔也昔時富榮超 御 烏丸一今在三所々 子之形,者間有、之大失,其真,者也古各在二四條兩 有下加二金銀箔一者上如一今失二舊製一金碧上畫二婦人女 製」之者悉此 日日衰或侍二禁闕 片之內青、上紫、下以:赤黄絲 而 經 藏之經師 有一動,承仕 | 其為 製也元表 | 蓮華散亂之體 家事 之歌書紙色紙短册幷表帙等 又謂 一而有上銀二份人一者上或剃上袋入二寺 也故多有上帶二輪日院宣 者 = 上又製二散華之施 承仕 經 師 傳言經師 相交覆 一百工 凡 二山綠 施有二盛花 一凡佛經 放古製之 居 者上爾後 切以、紙 3 IH 2144

三衣 念珠 服 精琥珀之類又婦人之所以用念珠百八箇內年用以黑 頭巾袈裟烏丸六角堂南袈裟屋岡田但馬製之 有、之是謂,,數珠屋,近世黃蘗山萬福 遍念珠世人多用>之與正菩薩字治橋供養日製:水精 半用 小區而有二主角,是謂,最多角數珠一各隨 坐具等之物幷天蓋幢幡之 三條衣棚專裁二縫之一如法衣割截 在三京極 ..水精顆,是謂,,,半裝束數珠,又山伏之所 [通]以二雜品木,造」之或菩提樹實 類悉製」之叉山伏 寺所以用之十 一切僧家之衣 が所が好 用 或 其

三五百連, 恒, 衆僧, 今總殘在, 所々, 其水精非, 令世

近本 「東洞院三條北」造、之者稱"因果某」橫"圓木」。

川北,所々造,之木棹等亦然石塔自,京極二條北,至,今出当通益,之木棹等亦然石塔自,京極二條北,至,今出

令京師所々有>之 令京師所々有>之 令京師所々有>之 会京師所々有>之 会京師所々有>之

及佛光寺通叉六條坊門醒井通專有。之或置。市而賣与物別在。所名,其中二條商押小路幷西堀河一條西城的屋具,近世所名構。棚賣。舊本,是謂。古金屋、住舞物不。限。古器,至。村木造戶障子疊麗,其舊號。任舞物不。限。古器,至。村木造戶障子疊麗,其舊號。任舞物不。限。古器,至。村木造戶障子疊麗,其舊號。任舞物不。限。古器,至。村木造戶障子疊麗,其舊號。任舞物不。限。古器,至其中二條商押小路幷西堀河一條西公開在。所名,其中二條商押小路幷西堀河一條西公開在。所名,其中二條商押小路幷西堀河一條西公開在。所名,其中二條商押小路幷西堀河一條西公開在。

夜市,多亂,真偽,或欺,新舊,不,可,不,戒矣,立,市故謂,仕舞物市,或入,夜張,燈而賣,之是謂,之凡倭俗母,物多聚,一所,賣,之買者亦聚自是用

9 州府

卷

古蹟門上

城國中名所多載,,山川門,其外有,,古蹟之可、記者,則其所,,詠,,倭歌,是謂,,名所,是因, 歌而顯。名者也凡山夫本朝自,古玩,,倭歌,風花雪月外或有,城,,山水,者。

夏六百形洛中之舊職從,古記之所,在商載,于故,然多不

伊尹公亦住>之

臣為光公之家, 臣為光公之家, 一條院 一條南大宮東二町 謙德公家又為, 法住寺大撓團 世尊寺南保光卿家行成卿傳,之

極西也 一條南京極東上東門院御所西北院一條南京

和

皇誕生處

真信

公家

院同所也

清

和

清和院 正親町南京。西清和天皇母后之宮也

字多院 在。西京上御門北木让東

北邊亭 上御門北西洞院西左八臣源信公家

康院

士御門南

東洞院二町左大臣家

高倉院 上御門南高倉西一町昭宣公家又入道大相國

1: 鷹司 京 極殿 此家稱三紀伊 後冷泉院三代帝於 或淵 御門內裏 殿 入道家上東門院是也 土御門南京 同萬里小路東從 11: E .. 土御門南烏丸西/離宮在:同室町 極西南 此 處一誕生匡 位倫子家或當小路 北二町其南 後一條院 衡 宅皇后 HI 後朱雀院 人道道長家 四人誕生 東

枇杷殿 小 [i] 條 南 東 洞 近衛南 左大臣仲平公宅昭宣公家近衞南室 院西 洞院西藤師 一町云 尹公家 云大 山 吹殿 HJ 東 或 清

華山 近衞 家真信 南 東洞 公傳 院東 三領之 住 町 可舊名東 启 小 條之間 條云式 li 東

二百十九

卷八 古蹟門上(愛宕郡)

1

911

肟

志

井戶殿

或稱二縣井戶二一

條

北

東

洞

院西

阳

·原定 助罪由下各有等处所一订等增长效大是家。冷泉院時為。東宮坊、花山院傳。領之。

菅原 並 出 院 感義 處取礼 111) 是善家也 州 III 11 他 11/2 -(共 间 1 局 MI 號=次喜 H 艺 14 MJ 當 寺一北 11/45 一人 野 政 祭 大 13 H Tiling 御 IE 所

富家殿 民部卿忠文家也

貫之宅 學 III {i: 11: 1 3 三, 御 相 門北萬里小 中御門 北 11/2 妆 来 一个九 何 训 條 殿 處多 之亭 櫻放 地 111. 云

一說是亦歌仙貫之家也

石井 同東洞院東源重信公家

管是善 内心 **川**: 10 1 1 7E 御 門前 二烏丸中 U 训问 御 院東思 門北又綾 所 云 小 路 西省

太

THI

社是

亦宅地也

本院 100 115 #: 中御 1 1 [11] (11) 11 [11] JH. 北 in 14 東 ilii 污污 No. 10 (8) 町右大臣時 西遊野真主 卿 平公 家 依 ir

勘之時節二居此家

1 111 E K [ii] 141 任 二川 東南 ___ MI 西 北 ---M. 後 有 担 751

常鑑 :]|: П 1 北 日 烏丸 间 1 東門 初 人 政大臣實氏公之家也 松殿 一左大臣能有公家令松殿

> 1/1 小 代 泉 松 院 膜 院 舊名冷然院依 大 饮 炊 御 111 [31] 北 间 MI 二火災一為 其 111 14 光 呢 孝天皇越 問人 天 17 御 1= 宇 處 此 云 所 寫

> > 果

小野宮 大炊御門 南鳥九西惟喬親

王家定賴

公

傳

領

伊 子被能 势 東面往 前一 乘之云 公当派 七 房態 11: 因 過 歌於 平 = . 部 之哉 THE 二條東 三銀房 在三高辻室 關須 途限 之日 11 ilil 茂 修 防 知之木葉二而 三前園 歌道 一然 11.5 MI 今不 14 於 松 連 111 桁之不」見處 人 56 勢後 ii Y 伊1 俄 贈 外 10 江 左 為北 之舊 處 I 大 徒 地左大 跡 臣 清 一於と好又 步 111 自立兹 情情 後草 何 证 乘

二條院 二條北堀川東天曆母公領所也斯處謂, 輛須茂知町

易成完 大次卸門有兩同院衙則 四尾殿 二條北町東關白道樂公家

im

勅

"法 陽 與 "成 院 小 一條南 條 俊賢 一作 東 大 人炊御門 ilai 院東南 10 卿 家 京 例 fall 7.57 北二町 11 川 公家御堂 训训 12,20 院 或號二山吹 Ni [[1] 殿以 條 陽 下大 版 八殿二二 條 院 125 WE 條 條 14= É 后 傳 宅 傳 领 地 領

二條殿 二條商東洞院

東入道大相

[]

道長公造と之二

郡

條 易 自 傳 領

堀川 殿 條 南 堀 河 東 南 北 町 昭宣公家忠義 公 傳

閑 院 條 南 西洞 院 西 町多嗣 大 臣家金岡 疊水 石

公季公傳領

神 祇館 樂岡 **今齋場所是也倭俗宅地** 古在二个所司廳之西 屋敷地一近 日 敷 111 移 吉田 晡

神泉苑 遍識 上遊 覽之地也弘法大師於 也爾後為一寺今池水 在二二條南大宮西一古所、謂乾臨閣之跡 殘中島有…辨財天宮弁寶 好 前 雨是則世人之所言 而 丰

東三條 塔 東寺 四條院 寶菩提院知 誕生處或重明親 二寺事 王家云 々二 一條南南

鴨院 一町忠仁公家貞信公大入道 條南室町西 町南 北二町或作 傳 三領之二 三鴨井 堀 河 院

押小路殿 誕生處 之又號三 說古 或 號二二條殿 條殿 有力井鴨 常栖 一押小路南室町 云 東普光園殿下

竹三條 高 蠅 松殿 姉 押 姉 小 小 小 路 北 南 北 堀河 洞 西 院 洞 東橋 院 東 或 東 逸勢 說 高 明 一條院內 家 親 王家 居 也 也

> 大 西 贬 一條坊 1 門北 路 西 萬里 同 小路大臣定方公家

山 中 ラ井殿 西 殿 同富 三條坊 PH 北京 極西惡所云三 位 水 頰 卿

家信

御子左 家卿通 家卿 條坊門南大宮東氣 傳 明 親 E 家 長家卿

亦住

御倉町 西三條 屬二西 京 = 條北烏丸 條 北 朱雀 藤 東台七條院御 源良 相 大臣舊居號二百花 所 也

一條院 三條 堀 河 廉 義

鬼殿 梅 Ξ 條 園 內裏 條南 條南 舊 京極 濟 洞 家 東朝綱 院 卿宅埋二千金於地 東 有 一佐卿宅 - 惡所 中一云

北

南院 西院 四條 兀 條 北 北 壬生 西大宮東橋太后家 西是忠親王宅

西

公任宅 納言公任 人」是亦稱一四條大納 是永昌記之作者 在 一未り知 卿之所、住也一 一西洞院四條南 歌是 111 言,西洞院宅則斯人之所、住而 也 一倭漢 為隆 說勸修寺家有下稱 卿富 朗 ik. 有之人而深 集之撰者 三為隆 四 條

大

天 .1 15 118 M 11/6 ME 让 1/1 ilij 11 [11] Mi 14 -16 ijoj 北 院 院東 野御子宗或 北 龍湾 公家叉大納 1 3 天神 御 言公任 所 家

東近條 Ti. 條 后 宫

七路二上第二云 7 所な欲 Ti 見る路陽 11: Hi. 作 I 花 洞院一今不 自二古會部 ill. 一來三京 训 應 Coli 能 因

北方 100 15 六條 113 北局光 -11 月子內規 11 西汉 院東號三六條 F The state of 小六條 院 一小六條院 光孝 天皇御 河行 111, 所

11 IA) 13 11 13 H 四 和院 領 給 三信家 卿

MI 片條 -11 西 院 PLI

人、江北 六族 11: 1 Til 镇 215 御 所

M N 5 作业 大能 1. K. -11 illi 1 110 院東高 作院 1 (3) 111 町萬壽寺地 是 111

親家 H.

A. W.

沙川

Wi

4

MI

東

院三天福立.

1

連

理

樹

から

===

T-MI 傳 大な ili 門前 THE 洞 院東 1 1 手子 啊具 यह 親 E 家保昌

FIJ M

東西深

105

卿宅

11

in 原 1 御 六條 所 信 AE. 助 門偷 三六條京 萬里 極西一號一東六條院 小路 院 東源 11 島大臣家 後 11 1/1

六宮 條 北 朱 作 西今遍照 心

亭子 院 七 條 计 [11] 北 西 洞 院 西二町 電平法 自即

弘誓院 मं -1 條后 條前 115 111 東 東 大 114 言教 3 49

1

花園 儿 條殿 儿 條北 JL 條 朱 功 門南 作 西 MJ Hi 東 右 大 [Ti fali 自公宗

MI

城 興寺 自是以以 九條 下今新考 北 烏丸 西 シンと 人政大 H 11 長

公家

四 学に 築二石壁一為 方封照既為 F. 封强 1植二修竹一份,四至之封坑 近世 民戶 豐臣 三民家 [] 秀吉公當之權 盾板倉 徐 13 III. 最以 H 一个现存後俗 東限 重短 不安 约三所 北龙 賀茂川 14 ii 腿防 方高 西川 11.14 L) 姚

白 H 東坂 安土一人 11 屯 馬也 庭 水 12 道 iĥi 抓 平 3 かれば 间 」道並木松延倭俗 歷:此道 至 道之孫院 Ш 至二安七 長公任 凡海道之左右築山 一个自 上规 近江安土城 行路日 111 一个出 À 111 111 口一至一百川村 自三京 元出 ill 知是 1/1 越 自二

松 為 路修限 是謂 並 木 -相比並之義 也

滅道 m 自執,滅苦寺,今寺絕葬場有,寺號,滅苦寺,今寺絕葬場 邃思七兵衞景清寫三六波羅一 而稱"俱知奈波辻子,之類"也且因"目挟之誤 在二北白 川勝 軍 14 一倭語相近 西 北麓 殘土人誤,滅苦寺,稱二 稱下 一古斯 被块一兩 也 狗下 處置 誤二苦集 三葬場 目

勝軍山 通 々水派顧 勝軍地威堂,故號 ·要害地· 城池 HI 一對捍 任三月 時承被 軍山 二勝軍山 1 構三城於斯 斯山 會三好 TE. 處 自自 前守長慶興二佐 洛中在二 11 北 Щ 上有二 目

處是認傳之甚著

H

北自 二位賀茂 軍義晴公及義輝公人,北自川城一斯 川城址 光康 護院門主大覺寺門主 在當等從 卵高倉中納言永家卿 在 二北白川山 上一亭祿 野大納 日野中納 三年三月 言晴 時 近 光 衞 言資行卿從 卿 淮 師 洞島丸大 [] 植家 前

萬松院域址 北路行行 微 TO .之然不。終,其事,途於,東坂本穴太, 在二慈照寺大器中 尾 義晴公斯 處排 而薨今 城城

III IIII - 1: 一神樂岡 北上果 之前 左大 臣在 德 公 别

> 齋場 之所 爾後移二吉田山今處 曾卜 有也於一茲 部氣俱造 有三尚 立大 當 元 137 宮八角点於如意嶽山 一个其跡 信

.E

鹿谷 斯處 云 在:東山 如意嶽麓 古平相國清盛 公之別莊 TE.

談合谷 覺三人同 4 判官泰賴等各聚,斯處一廻上減,不家,之謀 在三鹿谷 調三鬼界島 一法勝寺執行俊寬僧都 一倭俗相 共謀 1 丹波 三談合 少將成 山川山 統

大塔屋敷 路 傳始真如堂中多寶塔之所。在也 稱 大路道 在 一吉田神樂岡之東隨舊真如堂之西南 一說古大塔宮尊雲法親王之別院在 T. Company いない 之徑 一相

龍澤池 此 庭 云是廖傳乎 在一种 樂 同 亦 H 社 悄 溪 傳言此 前 都猿澤

池

日降 前後點 坝 7E 開開 言田祖 之一者 111 西 日傳言 11

夜清祓時參詣人執,松明,依

輸降臨之地也

心技臘月除

明星 風 揮坂一平九日 Lis 示 棲也 在二吉田 田 Ш 社 前 神光院之西 橋之東 一隱士風 可可

牧野任

他

法 月分 死 跡 等出 HE. 自 圖 事 村 ri-圳 地 则 所 蓋レ 层 之檜 皮纤

塔痕 学 今為二川 在三周 临 朴 時之名-西古法 勝寺九屑塔之所以 有也其外

五大館 业 今為 在一塔順西北一古法勝寺中五大尊堂之所 二川畴一民間 ifi. 以二五大尊一呼レ之 在

元應寺跡 應之應與三元茂之茂 在二間輪村 一倭音相近故誤」之者平 西,今為,,田疇,土人稱,,元茂 元元

泉殿 肚芽 TIT 泉殿之跡 新羅川 僧 IF 在一黑谷道北聖護院杜東一寬治年中聖護院祖 制 神杜 111 新羅明神於斯處一今社絕為 北田有一泉殿之號一未、知"始為"何 三朴名

佛佛 々一呼ン之 在"泉殿北,古佛寺之所、有乎今為、田民間以"

理機 之院領 院村 北行二 111 隔二黑谷 北 護院幷民家數百家一斯 道在海 北南 處 南有二 邊則聖護院門 熊野權 丰 现

质田明 神跡 也 福 聖護院南杜之西南 今社紀 寫 二田 聪

西天王族所 7; 11; 11] 天王族 所 11: 聖護院 *1: 東 今絕然

> 六月 + 獻二供物二十人斯 Ti H 祭 小说 H 以 祭稱 杉 薬 で候構 角豆祭 mil - 也 SHIL 压 啊 卸

彌勒川 圳 間 然依,,舊名,斯水出,自,,斯邊井出,也倭俗所,引,田 像 水水 埋二土中一爾後有 稱二井出 在三吉田村之西 人再二與 一始斯 河 邊有三石 彌勒 安一石地藏 堂 近 世 神

月輸川 、信、之一說聖護院之門徒古有:: 川輪院: 住: 斯河 歸二依法然上人一每一點 未知二其質 云因,斯院名,而為,川之號,乎又因,川而號、院者乎 谷一不。聞。法然之住。斯寺一然則月輸川之說不 谷」爾後住。東山大谷寺一个金 上人傳一上人始出。自一 叡山西谷黑谷一先移一西山 徒行是依、景、上人一也是放號、月輸川一云今按、法 在三彌勒川之西二上人相 三黑谷 川川於三斯 戒光明寺雖、稱二新黑 傳月輪 河邊 相國 一必下 兼質公共 足 His

近衞河原 卿姉前 三條 北 東 后宮任三斯邊 10 在一月輪川之西清荒神社東一古德大寺實定 院 N **今墨華尼院而** 一种一大宮殿 號二通玄寺 一爾後為一尼寺一移 一者也

一祭」之云按大炊通今樵木町乎此田 在二近衛 河原東北一古大飲通東建二 稱 崇德天

荒神 劍 殿 石戰戲是也荒神川原外今出川口聚樂郊外五 倭俗是謂 前 日 河 亦各 洛 原 相戰逐至と 下兒輩聚…斯河邊,左右 群集及 地 神 社 殺人於、茲近世一切禁、之 |晚景|則 或叉讎字訓 東川 原 惣謂 大人亦出帶,, 弓矢, 拔,,刀 1.伊牟 相別地二傑 完 地 神 何 東國 原 石 毎 涌 條大 鑑所 耳 年 相 Ħ. 佛 謂 月

聽

辨慶芝 館|時亦宿|| 茲處| 則馳>馬而行終捕|| 昌俊 在と 今不二耕種 京日構 在二二條河 二寓居於斯處 一倭俗原野謂之艺 原東南 相傳武藏坊辨慶從 土佐房昌俊襲:義經 此地地 堀河

木柱,者依,,鵺榆係 夜出 >通斯時禁闕在二押小路 必弗豫源賴政射、之今押小路 自二斯 在:東三條鳥居小路西,傳 一者依二鵺榆倭語 杜一經二押小路一翔二禁闕上一於 二 鵺音 | 故直稱 相 近 西故塞 也 言 烏丸以西塞 レ鵺今民間誤謂二 一鵺鳥飛翔 近衞院時 道之微 路 好 怪 而 主 鳥 不 毎

南禪寺三門 攝州大坂陣 高虎大坂之役有二大功 禪刹 後藤堂高 五 山 之上也 虎 暫寓 斯寺三門中絕慶長年 三聽松院 相從者數人戰死於 時 歎」之再,,與 中

> 同 為一自 亭蘿月菴綾戶廟愈好亭簷蔔林是也 十境 他 之結緣 所謂 獨秀峯羊角峯歸雲洞 一建一各位之牌於閣上 紫 而 龍池曇華堂鎖 追 之

慈聖院 松院 寓二居 寺為,,焦土,矣斯院幸免,,火災, 于,時島山率,兵士, 歸二依 也細 家 僧 12 弓幹,以、弦張,,弓之本末,是謂、張、弓斯院方丈柱處 生氏卿藤堂高虎等亦寓居高虎所、設之書院到、今存 輝公有〉事後建二斯院一薦二義輝公一松井後仕一細川 佐渡守者光源 暫栖,斯院,萬松院義晴公亦久在,兹於, 靠,一弓末,之瘢腹到,今存 堂屋敷處 - 其裔于、今在 川滿元剃髮號,岩栖院道悅一 斯寺 凡士卒施 瑞松院|而再|與斯院|改號 在」南禪寺中一應仁年中細川山名爭 在 言南禪寺中 四壁跡,義晴公為,,要害,所,設也又松井 院義輝公之龍童而 一被家 一始號 一弦於弓一 一爾後信長公暫被寫二斯 二瑞松院 一時靠 三聽松 為 或稱 一清拙 斯斯 嘯於 **郊院之檀** 一聽松軒 禪 今見有二 一普廣相 衛日南禪 師之塔所 面 公

大草河 東三條河 間 日 二小 自...駒瀑 草 原入 河 小流出 鵬 河 一南 歷二 禪寺中出 南 禪寺楞 伽 自二少林慈聖之 栖 雲後 則

ili 東岩 MI 倉也豐 10 寺 Ш 果 ŀ HI 臣 1: 秀吉公構 古 F. 拢 111 131 ITL 三機於斯山 111 7 称 寫 三礼 浴 地

泉 沂 家 111 吃客 南禪寺 李 在二東岩 場於 金地院 花 頂 Ill ili Ш 上前 之西 E 南 下栗田 東照宮一後忌二火葬 東 一是火 李場 业

悲田 H 書編橋下卷 院始 之病 寺 與二本朝 Th 毎穿破 彩 不詳在 100 古在三京 三與 為二大人 山其後至一 乞兒有 1111 悲田 可的 所 定 3: 江人 被被 EI3 filli 19.E レ之悲田 小兒乞丐之寓居一个專乞人首長 何處凡 华川 個 一常造 一符合 - 今在:東三 總城 三著那 院則 石吃 自自 = 草鞋 為 業而賣 院 H **(13)** 不 小兒有 為 書中載二乞見請 病者一 官人們似子們 中華乞兒之所 的 一曾有 二小兒之樂 條 一古施藥院 海 帕殘亮剩 病於 兹樂師 局施樂院 有 悲川 之按 聚居 為 飯 憐之詞 之事 拾 院 世 個 1 1 111 111: 北

張 此 吉区 請 白 告 授 圳 所謂 兒宗枝鄭 鉢 請 鳥之辭 以乞、憐之謂 布一覆 面 不 徒小草笼上插, 貫首葉, 蒙, 頭上, 二成 館 憐以 節季 與次 持少務把 心心 各住二其家 與次 終 劃 和 拾 人 的 尚 門則 上 一 此 人 侯一倭俗 然此 又以 M iffi 郎之類乎宗枝 元 問 同 出二兩 和 똋 一興二小 請米 111 in Vii 一叉研 111 東三條所 他 IIII 之小 高之 著尼 此 處居人 叉二月八 皮 它見不 於一本朝一凡何年自一 稱號依 手門 一高峰請 兒包 又自 を見 事 別鹽 III 高島追 别 月間= 姑 四四 所 iffi 子嘴兒 有三天 一元 元 [1] 人 [II] 也 月彼岸 好 浒 能 11.5 元 草鞋 米 八或六人 宗 ij. 刹 HES 節 强 又被 な遊 间院 果 出 少 R 全 -1-一 季 100 似 11: 4 直 亦携 村 也 1 15 的 115 大 的 餅 門戶 侯 劉 I/I 入一人家庭 II. 出 IL]. fij: 他吹 H 所兒做 下司 炒 此 İİ り自丁 Fi. 家 元和自稱。吾名 :来襲|人::人家 13 11 叉以二 焼 臘月二 LE 處 決之辭也何家 11 院 几冬 則 暖家何 故 劉九兒 的 iri 追二排川 おし -f-吉区 ili 1 打 北 食 米錢 赤布 十一日 一頭躍是 几次 词 密以 以 家門 本朝 劉 Fil 師歸 Ti 111 是 11:

一條橋

在

條

東

一質茂

11

上斯

橋

同

五

條橋

每

一朽度

大甞會跡 旗記,罪狀,書,姓名,先以 藍屋一如一个糾屋為一染家之通稱一其中青屋元穢 皮太-太字倭俗助語之詞 日揭二畫像一修」忌相 不以共,家居,不以 小 本此 自,棄,不淨,者也禁裏院中掃,棄塵埃,者 筥 內外一之紺屋以二藍汁一染二衣服一者號 多二元剝 遊宴 也穢 113 Ш 一或磔 也 處有 二念佛 此為一定見之祖 ス= 國 古大甞會終後 斯 人而京師與下棄二不淨 多幷靑屋毎 一之處也今專稱 在上二條與三三條一之間 徒毎 一稱二万保里一者」是有一罪人曝一道路 山取牛馬皮 尸 |又以||蟬 或梟 日輪次掃三 革 同二 傳蟬丸 首凡穢多之始吉祥院南 九 補言 有一刑戮」此徒 公卿雲客聚二 一故 一者真可以笑而 座席 一為二開 觸 也其家富者多 一大背會跡 履 除二條城 に職 **学捧□持此旗□以唱□** 在二 破 雨村共建 多因稱 祖一每 逢坂關一餬二往來之 此 鴨川東面今頂妙寺 之徒上 天 斯 外之塵埃一是出 挑 部 必出,其場,預: 年 處 然世人 悲 漏凡所と **共類同** 一青屋 穢 八月二十八 堂安 田 多 测 調 寺 小島為 -- 又 一記シ之 或號二 漫是 一時紙 共 之 多之 者 入稱二 在 號 被 惠此

橋下 大橋 公儀 自一公方家 一凡自二東北1 渦 7E 圳 介 西 者 改 入二京 造造 謂二小橋 之 師一 俗 一者必經 伏見往 稱 公儀 來之紅 训 橋 橋是問 俊 船自 俗公 三二條 2 5 此 111 小

或稱二日山 刻 須 岡 惠美須在二 一云不ど 山 下 放 知二何是 粟 麓謂二口 抓 神 Ш 明 上一个宮絕其像 11 社 固 之所 說今所 有 11 在一青蓮 傳 嗣 日岡始稱二 傳 教大 圳 Cali di 所

小鍛冶 松坂 打 鍜工宗近打。刀處也故號,二條宗近 宗近 在上下栗田與二日岡一之間 鐵盤石 在三知 恩院西門內 或 一袖デ 圳 倭俗鑄 角章 地 東三 刀謂 作

im

坐禪 瓜生石 認傳乎瓜生與二和 依。之建二社於今祇園 石 |故此石亦號||瓜生石||世謂||慈鎮和 在三鐵 在二同寺 盤 石 方丈池水西 相傳慈鎮和尚之坐禪石 之東 倘 一倭俗語 一相傳 始現: 洛東瓜生山 昭相同故 华頭 天 誤之者乎 來 尚 現此 坐禪 - 叉現二斯 石 £

紫雲水 眞葛 111 原 在 在 同 同 寺 寺 Ш 勢至堂 門南 之東南隅 今鎮守八 紫雲石 語 耐 在 則 馬慈鎮和 在 侧

维

何 是 原 11 35 الار 金 歌 和 之眞 尚 所 為 ivk 原是也台 歌之真葛原者其處也 徒說 日 一報山横 III 未 有二 知 流

常在 交退隱之地也 今寺 光院跡 古 在二真葛原邊一此院五山諸老宿德之人 和 然院領在二相國 福 1 な産 之

苑院內 住」之為」榮知恩院滿譽上人建二今堂一時 恩院堂之東南一巨松古 々一常在光院 常 一寺產 在光院 白 石 號二花頂山一古五山之宿德 餘 亦和國 Filt 所任 三相國 寺承究長老移三相國 寺産之中一今所 二常在光院 - 者也 协 退休 邊 之寺院 11: 1 地 到 雕 illi

吉水 之吉水院今知 第三世 = [in] 尚 在一九山 伽 水 世稱 也 取 依三 三斯水一则 出出 下一凡斯邊依二 恩院 水人著:中 舊 水 例一 和 山上勢至堂之地也 尚 慈鎮和尚於 天台 必有二 市運院 113 此 震應 來而 上灌 水 也法然上人 惣稱 有其 時 然後 取斯 完 宗 附 が所に住 11 三慈鎮 青蓮 傳 水

寺

雙林

寺文阿

·加

151

有三假

山一相傳東山

殿

[31]

彌之所 Ш

一是也倭俗作二假

回山山

に帰三水石

祇 園 處 厖 御 石 出是古 女御 則能 因稱 白川 14 三源 **川院之所** 派 敷 Ti 園 仲宗 壁之所 女 1E 御 爱 三雙林 於罪 川 IIII 過 老 寺之前 元源 也 而後贬二 仲宗之妾也 又有二假 一个為二田 調之一 Ill H 之石 帝聽二其美 爾後置斯 圳 此 地 H

祇園 聖寺 處 興里 一是清拙正澄之徒弟虽獨房之所。住 同名 寺 跡 而 W. 與聖寺傳 111 ii 在 在 東山 祇園 也與二深草與 今不,知,其

種玉花 東 Ш 連歌幷倭歌之達人宗祇法師 在三園池 邊一然則大宮 條邊也 所 核 不 也 傳言 任

青塚 古雲居 献 園 在 南 高 山山 なり 地 四 野稱 尚 塚 未 ii Y 洪 山 傳

告' 集"也 滅' 建仁 林 入定塔 一位也斯 --境 樂神廟 建仁寺 寺有二十境 無蓝 在四 **一**燈清 所問慈 條 16 水山 大 视閣 和 第 大 型陽 以 Ti. 橋明 慢火 litte. 刹 11 1/1 Fi. 水是 堂群 Ili

和 尚 著 林 道 東所出 一木 在三東山 自二三并寺,赴山山 三六波 机儿 勝 羅密寺東 寺 前自派 街 崎別業 1 一之路 林 的一經 11.5 也古教待 圳 建仁

洞蟠蛇池湖月堂安閑窟棋哆墳雙林溪祇園林長樂鐘高臺寺十境 山謂,,鷲峯,十境所謂白山巓菊潭水岩栖謂,,人知奈和之辻子,此辻子南六波羅東岐謂,,宮辻,屐音似,,苦集滅道之音響,故斯道號,,苦集滅道,俗誤

中央正面設二舞臺 起 野謂」芝放人々坐」 言舞々之類衆 居-凡天晴則早朝於 七箇一七箇所芝居之外不、能、構、之無、櫓者稱 專謂:|棧敷,芝居外門闌上高設、床外張、幕其體似: 居之外圍緊 床是謂,接敷,遊覽人或登,見之,棧敷元假庋也今 机 |幕屋|近世准|舞樂之樂屋|而稱 在一四條河 故 南都 稱、櫓會板倉伊賀守勝重為,,京尹,時免,,櫓 |操:,偶人|者以:,此幕|隱:,顏面|之謂 統結 二此鼓 居,幕内,出,人形於上下幕間,上段幕 南大門薪能,者也人形芝居或謂,操 人所 垣傍之舞臺左右二 原一大凡傀儡場歌舞妓田樂猿樂并 聲 |横長五間構||矮欄||其上下設 芝而見」之義也一 :舉見一之場倭俗 有 ||橹上||大鸮||大鼓||招||聚諸人| 411 则 小 = 日 物調 之陰晴一又櫓下 說芝居之號元 方幷正面 三樂屋 也凡芝 也幕 一小芝 高架

物某幷次郎兵衞某招: 攝州西宮之傀儡師 相共經 味線助,其曲節,木偶人男女老少應,其事,而出之 也凡 太夫, 其次謂, 肠太夫, 太夫比 太夫 板壁 是淨瑠璃太夫受領之始也次郎 營之一監物幷次郎兵衞談: 淨瑠璃 作二俳優之事 或謂、使一人形一淨瑠璃之間又作一狂言一是亦木偶人 於二舞臺之上下幕間一操之故 、談…淨瑠璃一自 」携:此札:者不、得、入:,鼠戶口:其說:,淨瑠理 設、床代二札於錢 曲背肩 臣秀吉公自:伏見城,入:京師 」 兹左內宮內相續而盛行常芝居元在二五 其始纔張;幕於兩楹之間,舞,人形於其 太夫居二樂屋幕內一高聲曲節作 河河 |倭俗每||諸藝||其 越 嗣 小 理 織 屋 川門限一而入」之如 | 鼠之入 | 資鼠戶之傍 之詞始出 田信長公夫人之侍女小野御通作」之然 |淨瑠璃太夫自||文祿 簡 一而賣」之札小贖貼、印為、徵者也不 所 兹後雖」說二他 是稱 自二源 部曰:一座,其 戶 謂、操又謂、舞二人形 兵衞 義經愛妾淨瑠 口 1 文 年中,及"慶長」監 一悉稱 而 也 後稱二上總介一自 西宮人舞:人形! 談 放 芝居 三洋瑠 嫌三其暗 座 條橋南一豐 上,河內介 說之一是謂 之長稱三 理 人稱 人屈: 瑞二 御前

出雲大 之則 则三则 F 棧敷 ·K 所 名 古 地 11.7 [] 相的 所問 事既 战屋三 依 也倭俗 場是近 於 遊女姓 久 13 机 114 124 11: 及珍 H 所上 124 自 條 作 言樣也 年一依二其 條 則其 少年 41 男有三猿 密通 左衞門者 拍子之類 之是歌 汝 世之流風也 ins Ing III 女行下號 禽奇獸或 我以 K 原 原 人称二 原 今有 龙 其课 方吉公時 者主 共 一致 似 亦 规 一般樂一為 稱 老 温之外 人 三歌舞 机 III 三打言猿 妓之濫觴也自 MJ = 田 元武 岩 三弦 」」」 短 之作二歌舞妓 元 通者平途於二洛東祇園 家時 直 一者平又 m 樂 人 19 1: Hill 女 和 催 人而 是 一者上 并施能 鈍而 11: 樂之變 業而 直義 Mi. 清: 者三左衞門 肥 五 或 之者 女父 舞 年六月 為 落魄 111 一是竹所 粉優 41: 不 卿凍 中学 也如 已途往 施 生.] 種有二歌 俳優 風 何者 之曲 通二人情 整良股群 4 兹遊女 何好 1 加 足利 雜 之符氏公日 111 相 小 山山 連 所 水 级 [][] 某弱又老少 假為 1E 同以 馬以 形色 敞年 舞妓 為二常舞 り氏 些例 者平 長 绸 榆 毎赴-IIII 三左衛 京師 社 妓川 集 佐渡島 浙 形论 三弱字 中有二 公構 糖 Ki 悄 是觀 然斯 緒 IIII 元 門 見 弘 天 1

レ是放 中学 忌養 幸若 使! 其所と 355 節 情種々有三三 領三公方家之祿一其 冶郎 凡寫 1/16 額 以一髮捻一結 流 右二人連舞是稱 之談 樂 國 音聲與 111 放又有二法 則 小 流幷大柏 二男子一者 彼國 字一是 娼 証人 iffi 稱 能之藝能 亦可 川 之中 猿 間二諸樂 太夫 三猿樂之所 乎 樂行三兩 風事 ア之是 前髮一者上 心 之狂言事作: 流是也 又 軍所 制 至二十四 也也 不 共 P塔 二 者 以下至二 神樂之變風 連久間 一种有二 产 稱 称 ALE 148 郷 發樂神 古所 賞 武 少年 門大 一後所 = TE 過 幸若自稱 不 ini F) 勇一輕率為」行故 之小娼類 Ŧi. Jei 1 3 11/3 周 笛大 舞 111-剔 鹏大 歲 則悉剃 段 此 111 代發 [ii] 單 信記 作是號三新曲 散 金存是也 舞 儿 施 三前 優之事 於 小異是亦 場之事盛衰之變戀嘉 īfii 小鼓 樂平今間 野郎 男風 小 111 三桃井 凡舞 Sii 除 有 好然二 步 泛 產之餘 太鼓 遊治 之號 一於 神之 助 335 11 一前炭 頂 ili 凡 有二太夫 红 之又 品常之舒 不好三 地流者 上少許留 元出 紫巾 能名 流 其所 DE LA 今也 15 闸 弘 不 能人 竹 个小娟 11 一然則稱二 流 然彼徒 依 近 有二兩 É 一猿代二 種有二 **美麗** 一以左 10 夫腦 111-前 10 义

雅

之為二 太 金剛座 臨 間 也 敷,芝居中央建,舞臺,方三間餘是則 寵遇」故於」今觀世為二第 勝 伊 東一廻一橋懸一出 餘州一者也其 世能藝盛 賀國 體相 舞臺之後構:一室一是謂;樂屋一於:此所 夫, 且中古有, 世 一使、揚、幕出 |橋懸||之處謂||幕際 間|至:十三間|横一 樂」舞臺式與二淨瑠 謠 中 勸進能 日」懸其經營似 助 凡 座 一行故自 別終為二四家 二能太 部氏結崎等亦其種族 謠曲 中設:舞臺一正當處高構之謂:公方棧 先 觀世 |時棧敷有:六十六軒,是表:本朝六十 事 座 自:橋懸:能太夫於 :舞臺 其橋懸之長自:五間 有,二百除番 夫之音,者十人或二十人同音唱 173 心撃 通 阿彌 世 座 ,是謂,四座猿樂,觀世出 三板橋 斯 一觀世太夫偶為二公方家之能 達 晋阿 一保生一 鼓者以二宮松彌左衞門 座 間餘左右設二欄干 瑚 異其為 處懸:大圓 头 放號之施 ·娴 -凡自二歌舞妓弁 · 狂言亦有 也 者 甚得 公方家之 座 者是 金春出」自 ::秦河 相 |樂屋|刷||裝束 場也觀 鏡 施二藝術一之場 分自二金春座 照 三百餘番 | 藝人經二鏡 權 見吾 七間九 一各刷二裝 -倭俗 世太夫 頭 了自: 在 間 諸

師施 が三年 其始北 幕 故 院 門堂塔建立時構 之宅,每二家,有, 饗凡稱二 舞妓等一者專問 從、役是悉役者也然倭俗近世之流 出一舞臺一擊」之是預一鼓之徵而其人是為一榮凡萬事 俗諸藝堪,,其事,者稱,上手,携,常所、預之青調 以二青色調 朝貴...紫色 **幷大鼓以**: 太夫號一出二橋懸 俗毎と事一 是稱一代能一凡三箇 義政 使二二人,揚中幕之左右。是謂 大小鼓幷大鼓能,其事,者被,免,紫調 一之上其 公一至一普廣院 山 能是專非上貧」利而已上為一施二其人之名一也 | 者稱:|太夫| 故此 館 一鞍馬 |結\之小鼓役者中上手人常預||此鼓||倭 |故堪||其藝||者用\紫又公方家所\用之鼓 紅緒一縛三雨 雙問」諸至二 省鼓 則 人 八稱三衣 寺有」僧號一青松院法印善成 若有二不正 二役者 凡四座太夫一代一 三芝居 一時使 揚二幕右 H 也公方家歸路多來二 臨三管領 義輝公」世壽保 心請 觀世 面革於筒 一凡猿樂之中能幷協 之事 三太夫出二橋懸一時樂屋之 制進能 者中古以來沙 諸幕 [[1] 雖一城二其 兩端一此緒 一方一而已是 他 太 風所預二能并歌 夫而 1 度必於 事一者上無二 百餘歲 為繁也 凡大小鼓 催 自二慈照 衣 及 三猿樂 裳 水

北

放元 記。何何 專為 世以 僧 111 催し之是 稱:"幸岩丸 桃井氏之童 覽念望之人,則須。來 日 11(1 一之是 進 13 並 以前 可可與 因 下七三収 來為 依之其 聖誰某之字以 三小 清兴二 藝術 月 凡舞 初为 催 本座 何 行下 兒於 揚」籍於洛中所々十字街頭之門柱·其 進能之始 佛神 三剂 一公方家之觀世太夫 H ¥ 一兩童共在 為 話 Illi 大 寺社修 稱三殿下周 WF 地 有三兩 450 Mi, 者流,又有二一家, 其家紋大柏 進 流稱 柏 111 小兒一 供給 四 寺 請 能 之義 太 一者乎倭俗 一謠曲亦 上依上此 刹 洪 夫 113 三大柏流 indi 流一共一 二山門一為一學二寺僧 山山 三龍 初 任二、比叡山一 殿 4 所 見終有 下一之類 進 於 三明食 米錢 優俗 佛事 舊例|用|殿字 聚之金銀 111 彻 有二數十番 二其處一有 幸若其 太 一至ン今有 僧 人 是亦 沙 夫一而 江 家之侍 肝疗 上也又一 板 三年號 門稱 他 體大 北 THI 岩松家董亦然是 赴 A STATE 有 用 於 大柏傳 寫 月 理凡 同 童在: 天台眞 二制進 初 三八 雨流 之是賤 兩座 種有 善之謂 三处立 山一其下有三 殿字一今觀 倭俗 一作二舞曲 小 進 洲 能 W 能 一如一个 言中古 一个稱二 共法 柴 三田 贵。其 資料 未 ins 行板面 也中 创好 有二 原 郊 ani 111

> 在女 御 之倭 [III] 俗 11 此人 任 御或 思 二六波 1 一稱"北御門 古 京師 維 美今傳 密寺 原行 護兩六波羅第宅之北門 西一士人提問二古禁闕 | 1882 | 日日 者乎本朝高贵之門以 北 美加 给 乃川 之北門 在一斯 稱

Ti 條橋 公方家 是謂 願成 A 者多入 就 在三五 院 被 進橋一豐臣秀吉公時被人營 為一門 自 命 條 斯斯 之是又謂二公儀 進 東賀茂 橋 世 1]1[in the 川川 人 橋好 聚二米 橋儿儿自 够 之以來到一个自 三朽腐一清水寺本 小文 IIII IFI 総 :對之

能谷 所 朝 在三鳥戶町 啊 任 澌 處之獄 四 一相 傳 合一 思 七兵 故稱二龍 衞 体 谷 景 清 园 寫 俗 源 101 p | 1 が縁為 賴 朝

鳥戶野 山于 定置 存寺 也豐臣秀賴 於建仁禪寺前 物舊記等今在二 福寺於斯 無地 之京師 時 在: 鳥戶山 水 灎 來之臭氣 公為 秀吉 五三味場之延 地 1 1 鶴 世時 一个寺絕 日龍六波 林一个六體 四 通一社頭 彩 公 條道場金蓮寺 羅密 ---逼上人第三世 被 年寺斯 福 依 寺東 少建 上人弁 石 地 之脈 响 地 海 1991 111 他阿 [國] Tie 不淨 今自二鳥部 النا richi 說行基 非 他 上人之塔 Mili 土人斯處 於 人之場 八鳥戶 A

北斗堂

古在三二

年

坂

上一个不少

知

其

處

木西里,其二在,六條久受原里,其三在,紀伊郡十條 代實錄第二十卷載貞觀十三年閏八月二十八日辛未 山 下石原西外 一百姓 出 葬送之地」其 ·里· 其四十一條下左比里其 水寺西門前 在二 之徑 山城 路號 國葛野 延年寺辻 五 郡 十二條上 Ŧi. 子三 條荒

山 註密勘 井 Ŀ 在二東山 近 世 隱士長嘯子棲 靈山 古山井中 斯處 務栖 三斯 爾 後移 處 41 ..居於大原 見: 于顯

佐比里云々

樓之 曹廣院城址 在"同寺山上,室町家義教公構、城而暫

嘉元菴 再住二大德 滅云今不」詳:其處 大燈 寺一途於 國 師 住 一大德寺 三雲門菴 一後暫栖 遷化 嘉 元菴 東山東山 為二台徒 嘉 元菴 又

不↘詳;;其處; 不↘詳;;其處;

> 聽在,斯傍,故稱,轟坊,今在,鐘樓東, 院在,漸榜,故稱,轟坊,今在,鐘樓東,

鴟鴞,水 者也 面 休取、之為二茶寮洗、手之石盆 安二大石 彫二刻鴟鴞形一故 盆 在 二蟲橋 一溪水自二盆 下一叁詣諸 號」鴟鴞水 脚石裏 人用山此水 一个所、存其時新造、之 自了古所了有之石千利 - 逆上常洋溢其石脚 而洗 手處 外

↑住也性好,,隱逸, 始隱,, 醍醐菩提寺澗, 爾後棲,, 斯竹谷 在,, 清水寺東南, 曾法然上人 徒弟 乘願房之所

小廬峯 大追物場 然不」詳二其 尾山也自」是愛宕郡中自二東北 云思昔年 斯 處 傳言在二東山清 有一瀑布一乎道我 在二河合社東北 傳一 大追 物 說小廬峯則 三 閑寺南 僧正之名出 傳 古道 言慈照院義 清水山也或言山科牛 至 三四南 我僧 二兼好 JE 政 棱 征 公之時

松· 在:一乘寺村籔里, 洛西北野七本松是亦稱:, 下

彩泉 景 湯 老 子學 11L 外松 軒音 梅開 三詩仙 4 所 [JL] [91] 所作之詩 盲泉 All's Ill 12]] 明 在三同 探三小草 之始 13 训 月 加 樓 IHI 虚 蹊櫻花前 火火 台 11 孤芸氣洗 11.5 丈 nin] 橋 於 11 ME: 仙 是也 閣 111 1: 学 11: 村 17 石 F: 程雨 蒙濕流 没 明島 為 111 其堂 六人 111 上 IIII --L 嚴 揭 Ш 數又 流 1145 果 处 傚 谷 程作 阳 叉有 浴 濕泉 清 是號二詩 [1] 小有 水 有 = -晚 (IU) 朝 洞 烟 池 [11] 训 像 III 境 EIJ 华他 h 仙 仙 於 花場 三十六 波 月 淮 所 II. 板 溪邊 城 ilij 樓 LINE

宮古在:|斯處|云

籔里 安居 始在二比羅 人 近 111-移 木 形 西南 乘寺 村 10 内 4) 11 一数 水 運下 年 々氾濫 松 邊 古圖 K 1 ili 不

1115 "門。此兩 弘尼 8 レ之則以二那多 倭俗伐レ木之短刀 谷蓮生 是 111 画 一碎二台徒首一上人換識 11: 野村 疋 Ali 11/1 .兵與:山門 竹竹 三明多 …川多 法 然上人與三台 於 連生以 兹 创 寫 IIII 之大戒二蓮生 上人 從 往 上人 清 100 有 125 が 亦 於

> 相逢 然林 山林 何五. 自二大 所 龍愛 自二前 也非二可。怪者一 光 減依之稱二 多土人是謂 莲 寫 ルなで 木上 #/4E 者五位意也又 怪然是五位 多有 茂 月時節斯 一之美童在二北谷 修 德寺邊 見之則 死後 北一飛行於 不见三宗第一是司相 犯 他 彩 不 تالا 寂 1. 逢火 所 逢火 云此節叡山 事 散亡魂化二鬼憐 Ш 邊五位實多飛行倦 担 携之那多 意物 114 圳 任海中 或稱三城 一傳言書 麓 杆 毛之所。為 一具電病 特 够 则 年 現然 H II. 於 蛛火 illi 夏五 光波 ili 川厅 近 1 11 門有 飛 处 15 西 III 川 11 月時 是 光音多 矣微 JU ilij 行 僧亦尋卒其爱著之 林 门 他 谷 自 於 11m p[] 云 W. 议 11: 節 汗 Hi 人一斯杜 III, 所々 入 僧 大 12 **华魚之** 凡 作 11: 村: 村 夏夜 夜數 濕之夜特 Jil. 11 蛛之所 見之 鬼憐 們所 illi ifii 淫 點 m 則 為 所 休 水

王塽 1-質茂 宮於 司 则 似。秦二繩之義乎 此 Sit Single ili 此 ili DA. 所 和 在一公崎 蚓儿 到 師 號三武 呼年夏四 111 闸 This illi 西 古詣,王塚 | 秋則探 | 松豊於斯 南 11 iji 王塚 傳言質 初 水 14 间 木 11 是初 一之路 茂明 倭俗 奏祭以 THI JE DE L 二松杉 Ili 坑 修道 北 别 名 以公 なん 初 [1][生 人 横一假 所 絕丁一 地 沙

菩提

在

卷之北

牛 處 所野 始出 調二諸蔓儿賀茂祭是神 一社司氏人及土人各懸…葵桂於衣領 モロカッラ 現之處也每年 或作 二御陵野 上賀茂 .斯宮,者也 四 一月初 社祭之始也故不,稱二其 Hill 西 H ili 而 西 家 北之地 汉 三假 記 而 之也 L'I 智 於 茂

神

社

專稱以祭限

蛇塚 >之除、石而視」之則吞…碩鼠 人不二安殺以蛇云 諸民悅而採 遂死近來衆鼠所」取之米栗在一處々之石間或穴中一 逐...田鼠,鼠急逃... 堆石之間, 蛇亦入... 其內, 土人怪 碩鼠多出 在二上賀茂內一个不一詳二其處一 而害,米栗,民間以以是為 三納之 一於 女理! 死蛇 一鼠尾 缩在二口邊一 築、塚自、是後土 土人傳言古其邊 悲 一時大蛇出 蛇亦

西賀茂 并水上村等一連一雲畑山 山 鴨川西惣謂 三西賀 茂 山 麓 有二 賀茂神宮寺

大門村 斯村 在二上賀茂西南紫竹村之北一个愛宕山 西 一時東大門在」兹云愛宕社跡子」今石門 I 權現宮

若狭川 前 ース 一安居院 在三鷹峯東 一千束村普明 出 麓 源出。自 條 反橋 一若狭國 經 一大德寺 門

> 氷 長 坂 自二千 ·束村 至一丹波 一之路 111

業具 領 人任,,主水正,主,斯 在二千束村北一古山城 山一至。今為一船橋清家之傳 州水宝 11: 訓 111 清 原賴

法然筋 號||知思寺||後移||京極北||近年又遷||北白川 後以:斯寺 附 倭俗稱三道路 神 有...賀茂神宮寺,法杰上人住」之上人甚信...上賀茂 |自\妓時々詣||賀茂神宮||其往來之道稱 今上御靈社百白壁迚于也古相國禪寺之地北 - H "法嗣源智上人一自、兹專為 」筋比二人身之筋骨一而稱」之者乎爾 二淨土宗 三法然筋 []]

子捨馬場 拾二 野今宮旅所邊乎 祉 赴 卿之女,得二一男子,未,離,襁褓 西海 一之次於 得之一成長後為、僧舊記載法然上人詣,大賀茂 一於」兹資方卿女棄。幼兒於斯處 在二上賀茂南 三下松邊一拾二 - 平敦盛密二通大納言源資方 得之一云然則子捨馬場是紫 一時壽永亂起敦 法然上人 公盛途

安居院法印井 徒於 冷今安居院絕則 安居院法 三京北斯 即 聖覺之 邊一處 大宮 為 々構 里坊在三斯 通東寺內人家後園 :町號.凡不 三別院 處 ~限二安居院 入り京日寄い 一其并今猶存水 有 ン井相 古 宿 門僧 至清 傳古 俗

稱 合社商 雨一水又大不二 不 1111 有三大橋 111 HI 得 入一京 號 山方 公 1st 间 是謂 112 fali 水溢 茂 依,之寄寓坊舍多在,京北,今處 洋溢 -in]1] 御園 自 水 此 不 此 依 橋 邊高 以 時 上賀茂南大 北賀茂川 THI 故 野川 山門僧 洋 Link 與 Ĥ 賀茂 多杠道 宮通北 th 條流 [11] 111 耳放 出 御 彩 於三河 京 堤 12 抓 出字

内 田院境內自,,今大應寺,至,,斯邊,故斯處到,今稱,,寺 寺內 安居院通東實鏡院前石橋西謂,,寺內,相傳古悲

千代野 冬十 陂 子宗景 其族類特雅 就一美 條之親 IIS 源貞氏之後妻也貞氏則尊氏公之父也弘安八 非 三無著二云斯 妙! 師,經咒,追,薦之 大 月平 ping! 濃國松見寺老尼 13 在一洛 fali 故無、答然殃 jį = 無著尼 in in 11.5 北 尼 信長崎 尼 日 元金澤 探 連宗 対性が 一合意 清 |則自」有||出家之志 々過」日及 賴綱之讒 本隆 越後守 议 時 大 川 雖有一外家之陸 徒 水 惠禪師之弟子無著尼 寺,夫人千代 身 H M 不 枢 卒如大身 而殺 時之女而 45 少了 勤 泰盛及 里产 4 行 足利 剃 一而以二 如 Н 髮後 11: 年

須世傳 之宅 斯義 寺」風 為上賦二桶底 内 則 戶施 事 代野 有二問 京師|周|遊名 師 師 坐禪 說補成脫 仁多具美志桶濃底奴計天水多末良禰波 時桶 第一位 im 乎於 遷化 地 可以取者乎今本隆 而一景愛寺一不」遠故 之非 歸二鎌倉 広 床 淨 mi 一個後八 三稱之一然後 一世 脫 于尼寺五山之甲,今本隆寺地亦古松木島 財 > 兹上杉民部太輔二 妨 答 11.5 不上臥 超 落水 比二開 1 後 二景爱寺 | 鼎| 建一字於洛北 脱落之倭歌一處上 大燈國 W 門向 111-監一偶逢 大德寺開 從 三輝衣 隨 月皇夜 不 因 盡忽然大 THE 佛 斯 師総十歲 師 III 西放 住職 通徹 光 一爾後 三鎌倉 乳 寺 监 月明 妙 一寺一國 Ш 小字 今斯 之時 稱 地佐 而後 超侍者於第 大燈 Aill 而言 THE I Ti |斯井|日|千代野 入三京師 到 然斯 許也 被 寺 12 一彼 階堂山 ful 二雲如 Iffi 為二 松木島 國 木 レ之者 為 匹 ivk 此謬 然則 歌於 尼 filli 田 柯 汲 北 憐 倭歌 111 11/1 防 寺 就 水之井 城 也元非 似 32 Ŧī.]]] 然今考 名:景愛寺 2 二美濃國 杉若若 月毛 之甚者 有二問 橋上,與超 惠日聖 前 澗 FL 及諸 MI 說 以 佛 呃 世 L 再入二 ン水 狭守 質淡 X 111 松見 檀 答之 光國 登 仁 4 角

隆寺移二此 之謂 被一沒收 也 岩狹守 地 | 若狹守塔今在| 領 紀 伊 國 新 宮 日蓮宗本能 城 豐臣秀 吉 公 個 時 後 有 本

大門村 三此口 在上 西 一賀茂西南紫竹村之北 一時 東大門在以茲云愛宕社跡于以今石門 - 今愛宕山 權 現 社

筋違 斯 三其戰一 橋邊多 橋 在 一為三戰 而可、擇、之 一安居院北一應仁年中山名細川兩家爭亂 場一又 處在三京極北 一是亦 為 三戰場 H

曼陀 堂在二斯 羅辻子 處一云 在二大宮通 13 東埋忠町北 - 古歌喜寺 內曼陀

橘 誤 村 橋 次 次末 井 次東行一時自二此處 ,,未辻,為,,橋次,村中一箇井亦號,,出門之水,是古官家木辻之領所而于,今有,,第宅之跡 春 在一西陣 心之宅地 五辻南櫻 也 此 一首途又妙心寺南門東有 井大而水又清冷 井辻子 相傳此 也 源 處賣 義 經 金商 從

百 前 12 町 橋 町 明 百 百百 在二妙顯寺通二股 々之稱號未以詳二其 所、用之井也云皆是謬傳 R 町 一依 ン之為 川末 三橋號 實 一近世改:板橋 一横山東西 平 古百 々氏 橋西寶 八住 爲 鏡院 斯斯

首途

日

111

家臣香西 度也 橋 應 又永 仁 年 叉六一隔 E 1 3 四 الما 一年八 名 三此橋 與 月三 三細 好筑 111 一毎度相 一對 前 押 守 吊寺 虚 隔三 加 與三細 抓 橋 11 相 政 戰 元 數

水落橋 南流 流水 有二兩 HI 屈 過二 简以 折 在二上立 橋下一則水 而東流處過一南北橋上 過上 賣 小川 東 九賣通 屈 西 折叉南流放 凡小川 沙 此南 水 東東 及 総數 西 上 橋 町則 北 SI 又南行 Ė 門二 通 直 m 橋

千利休宅 斯處 鏁,間 稱號以別之 稱三鎮間 于一个存倭俗以二鐵鏁 在二本法寺前 倭俗 床上稱一何間 一豐臣秀吉公賜 一釣、釜置二爐上一煮、茶放 或號二某間 之利 休所 一呼 洪

御 "者乎 宅地 方家三 間 町 世 乎其 軒厩之所、有也然今按斯波細川畠山三家之 今報恩寺北有声稱 時 |管領比||藤氏五攝家 御三 間 處 放 上俗傳室 稱 |御三家 一町公

射場寺 大 八心院町 擇三見射 面人家之後園 報 者之中與一不一中也 恩寺前 在:安樂小路北 有 大石 町 也 曾室町家之射場 |傅言掌||射場||者 斯 曾大心院細川政元宅在: 石 號 一虎 在 石 在斯 斯斯 處 石陰

此處,今為,民家

口, 一也古御倉在,斯處,乎今誤釋;,西藏口,又謂,,清藏西倉口 在,,京師之北,是自,,四方,入,,京師,之七口隨

道 in 遭 則授 ▶ 技告□道正 與三 īF. 翁忽失: 其所,之今道正解毒圓是也道正所,設之與 道 [ill] 正寺始在 寺-施 日日 禄一曹洞宗僧出世弁男三禪 老翁現出 北 花亦從 三此樂方 歸三本朝 心 九藥 共族立 在三京 海 三賣解毒圓於群 二深草一放稱二近隣一者平歸朝後因 道 花一日 調於二日 北木下 IE. 315 一爾從,師不、辭二跋涉一吾憐二爾志一 元 一道正花 作 本一我近隣之名帝也不」可以失則 愈老翁又謂吾日本稻荷 在二宋國一遍歷之中於一途病急發 以是須 國 從二永平寺道 =1: 師號一時自二諸邦一人三京 則自 ン教三諸 三斯 元 時一憑…洞家之 人之疾苦一老 和 尚人人家 神川 道元之 11 於

岩柳 兩方 作 院 11[1] MJ 之地 一賀世 在二室 illi ff: 让子 曾後藤長乘合 町柳原北- 曾岩橋院細 13 三宅地 -N 寺移二京極 三岩柄 川滿 北 污 元 之宅 41: 崇禪 地

跡也一說東北院塔在,,此所,或言古毘沙門堂在,,斯塔壇 在,,今出川北上御靈杜西,相傳和國寺九重塔之

處未知,就是一也

家屈曲出入如:鑑及之齟齬,故謂:鑑町, 定路也南北南總町, 自:京北塔擅,所:出:"寺町,之路也南北南

方民

細川宅 應仁年中細川家構,它於上御靈杜西北,是處

也

針屋宗春宅 山名辻子 三好長 公 宅於上立 na 領之,自,兹後每年九月獻二盛 、茶秀吉公大威一宗春之略、茶則賜、祿子孫於,今傳 石壁則 時來二 好宅 在三船橋西一山名家代 賣北 111 臨宗春宅一茶亭釜湯沸腾宗春 名宗全時所 在二上立賣室町 弘治四年四月二十三日三好長好築二 木下 ms illi 築也 (i [1] 西二宗春茶人也豐臣秀吉 將 炭之康 46 々之宅地也船橋川西 義 加 **郷二**箇於東武 公也 则 供 東東 當

維漢 稱 斯 上有三元 三羅漢橋 邊舊誓願 福 在: 飛鳥井町東小川上 相傳東山 屋 1111 寺 北川 左右關于 一斯時此 板壁甚二羅漢像 橋亦成光寺之境內也橋 一是放於と今 成光寺在

御料 坝 1 1 人让子 所 世以來近衞殿之所 一曾近衞植家公之息女有 上立賣商 小川 行也世 東櫻御前 所謂近衞殿絲櫻又在三 放不 西門前也 嫁豐臣秀吉公 慢御 所

殿辻子,倭俗高貴女子稱,御料人,言為,誰某妻女錢,至,今然放斯處謂,御料人辻子,民間誤稱,御靈以,斯邊之地子,曉以,五十石之家領,易,地子以,斯邊之地子錢,被、寄,此息女之厨料,爾後被以,斯邊之地子錢,被

移:一條南今新在家: 白雲村, 故為:, 町號, 爾後白雲町 舊新在家电站在:, 白雲村, 故為:, 町號, 爾後

前有",池水,今社絕池水亦無、之然每年春末蘆芽生辦財天町在"氣康町南,傳言古辨財天社在"斯處,社

間各常盤井相國第宅之地也未,知,就是,也之第宅在,斯處,井水今猶存而水至淸矣凡常盤,并然今猶存而水至淸矣凡常盤,并然與,井水今猶存而水至淸矣凡常盤,并當盤井辻子 在,,西洞院一條北,古常盤井相國實氏公

稱:大字須辻子, 職合常盤井相國第宅之地也未,知,號是,也 不是一條北油小路與"堀河,之間"近世耶, 間各常盤井相國第宅之地也未,知,號是,也

在,,斯處,云 在,,新町武者小路北, 古堂上德大寺家宅

狩野辻子 在::小川東新町德大寺町西:畫工狩野越前

無。不以慕之含織田信長公在 於 無。禮古法眼謂信長公微行而過 法眼宅,見為,畫於扇面,于 古法眼也凡 守元信宅 之者一而遇」之何害之有乎且來臨為」見 而歸然後近隣人各聚賀二信長公之來臨一且笑。其 下一傍若」無二人而寫」畫自若信長公心成 至、今知、之元信剃髮後直以二元信一稱 我 也亦不足、悅 在此 本朝畫工無一勝 所 放 矣 此 MI 稱 三狩野辻 之者 京時 い時元信 我我亦假為三不 一日微行過二古 放 -j-伸 之則 元 從給事 畫也然則 雨川於 - 其最大 信 世所 宅末 100 於

慈昭院中,是古上出雲寺之所,有也出雲寺町 在"相國寺慈昭院之北,則其町商有"門通"

質殿、洪音樓、龍淵水、功德池、天界橋、護國廟、祝釐實殿、洪音樓、龍淵水、功德池、天界橋、護國廟、祝釐二位,寺中十境所謂般若林、妙莊嚴城、圓通閣、覺皇二位,寺中十境所謂般若林、妙莊嚴城、圓通閣、覺皇二位,寺中十境 相國寺在,鳥丸東今出川北,會鹿苑和國

石橋 石橋處々有,之其內不,謂,稱號,專稱

石

橋

X

慈照院 在,同寺中,則是慈照院義政公之塔所而相國

行楓 判場 共 納 |||| 珍 比 之橋懸家屋之庭懸類是也凡翰場 之所以及 泉家交出 也。飛鳥井家之懸四隅共植、松凡四 公人洛 井難 滅而 今川 間各 人數一也其時方丈今猶存玄關之模樣恰好非一凡 柳 依。其家一因。其藝之工拙一而有 稱:遊庭 又謂 實條烏丸高倉飛鳥井廣橋五辻庭田 \equiv 然於 眞 而免 三横算 是調 有三廣 波雨家之外不能為之蹴鞠時 氏 千鳥名取 调 井家之設二遊庭 能蹴物一為。見…其藝,乃有 贞 11.4 TIL 之凡倭俗 後構 一个無二其儀 亦 之隨 泊 之是 秋一西 四四 三斯院 倭俗細木稱 來 三玄關一者來視而依 見獻 本 iil) 古歌之義 懸於 11 方堅二細圓 懸也 | 派 風 D. 免古御子左裔冷泉家亦事: 蹴 斯 一千鳥青磁香爐 是宗祇法 劢 一於三倭歌之題一者飛鳥井幷冷 院開 倭俗 …懸之大者,有,植二松六木 侯達官及地下良賤 四方聚 . 算依以似二卜筮家之算木 花雪月一之時 基 行一 而號 諸物之體 1E 方六間或 社以二細木 IIII 11 之者也信長公豫 三遊庭會 差飛鳥井家擇三 本松纤懸橫算 斯樣一云倭俗蹴 之四四 淹 相 所、著之装 及氏 11 豫収二 始 八間或 [All 影響 來 三條大 新改 眞 執い調 植一松 横圍 其題 fali H 東 刀色 --2 信

> 豊光寺 大光明寺 孝公 滅· 地假 公築 事 號 出二金錢一 倭字幹綠疏子。今存 募之請二金銀 井 出之利息比、子之義 題 以 自 一伏見城一時此寺 調 ivk 方丈之地 豐臣秀吉 === 三冷泉 尼為 富座 im 始任 ĒI: 假一他地 歌 米錢一 三刺 ...伏見...豐臣秀吉公時期寺造營日 家 所 出 自三飛鳥 公欲」建三斯寺於相 而營 進尼,上自,秀吉公,下至,则 謂 成里 m 在三城 淮 也豐光因 稱三 為二建立之資料 之故納 乏題 **非家** 11 後 旭 介 地 是謂 5-之中一故移 又 所以出 水光長 豐臣威 地子錢於 谷 言以地 何 國 之題是 = [][: 老住 一孝蔵 宇川 光 三相國 席 比 方丈一倭俗 主所 稱三 計 然 也之秀吉 IIII ij 俠 冰二头 仁叔 其所 T. 形 作

鶯宿梅 梅树 谷 梅樹一 郎移二 某家有。梅花開則其色深其香濃是應二 Z 好介言 波最茂 々主上 是 枯 姜勒分 人掘。之主女日枝問 主女則紀貫之女也自 大鏡卷第八云 小学 加 志古志鶯之宿和登々 於禁廷一主上偶覧 いず 索可レ代レ 川 同 F 村 其主女為。何人。也其邊 上帝 有三短删 是此梅日 天曆 之梅」有人奏日 之則有 和波如何古多邊 年中清 著 洪選-之可 营宿 歌日 涼殿 者平於 . 勅奈 74 削 产 京

有斑 其 亦 笔 地 且 種 紅」其香至 種方丈前 猶 賞 1F 梅 花 主宅 一濃 庭一个楢存每年暮春花開其色白 應仁亂後移:此院於 相 爾 後 足 利 義 一嗣 建 相國 林 光 寺中一 院 於 梅 而 共

門 云 世,守,室町斯辻 界門亦北 南 在二 說古相國 大幷草鞋於寺僧 退今所 可 供之餘 川 通 條辻也相 一寺法界門 室 謂總 爾後南 |是元守||摠門||之徵乎又每歲此人 町 - 者 南 相國寺有::大齋會 辻 門辻則法界門之所」有也至二近 方幷東西為: 公用 國 之所、有也倭俗外門稱 也 禪 れ傷室 師中古封境廣大而法界 町殿之摠門 |則此人來:寺 被減 在 : 摠門 法 女女

八幡 山 地 鎮守今八幡宮之所、有也 得人住二其 im HJ 口 - 古斯處社之所 斯處勸 在 - 烏丸北上立賣南 地一若棲 言請 五箇 少之則 所 少有此 八幡宮 必為以崇一說斯地古相國 町之西 傳 | 其社近世遷| 言古斯邊伏見 北隅也 至一个人不 京 殿 北 之宅

足利公方家室町 家代 三年慈 々被」住 照院義政公又被 斯 殿 所因 在一个出川北室 稱 灣三新館 前殿 其結 是號 可築山 構 虚が美 町邊 花亭 足利 世所 康

> 司自 第宅廢頹終為,民家,盛衰誠堪,,感 乙丑六月十九目光源院義 義滿公讓 西堂也從二僧籙 所 御 此 所 內日 處 是 一此京於義持公一隱 興 也 假 々入二御 相 司 山 國 亦 寺 而 任 謀 所一執二達 比並 ŢĮ: 山野 輝公為二三好 内 北山 應永四 故應苑院五 倭 萬 俗 觘 鹿苑寺-永禄 事住 年四 高 貴 之所 Ili 月鹿苑相 遭害倒 左 右 11: 僧 謂 SE 域

為7有2便也 所在"此西|鹿苑院在"此町|僧籙司日々入"花御所|鹿苑院町 自"相國寺門前"出"鳥丸通"之町也古花御

上下出雲路 院 斯寺」法花講談之事見二子舊 者稱:上 寺町下寺町之號一平昔日傳教大師 社 天皇遷都 寺 総存其處 中慈照院後 出雲寺一在上下者 十三 京北京 稱 一年後勸 幸神 一小門通,慈照院內,此町人隸,慈照 極 町,上出雲路下出雲路猶二今上 通南北有二上下出雲路 言請幸神於出雲路 稱三下出雲寺 記 上出雲寺 IĮ: 师 - 真濟 建 條北 町今 少寺在上上 11: 師於二 柏

中川 御堂之間 今寺町川是也 上放 有 斯源 斯 號 出」自一一个出 中古京極之南 川邊 今四 一在下京! 條 道 極 殿

鳥 衣 111 irti 乳 III 公亦覽」之自 學以 相 除 相 114 IIII 社 無免 院 H 伴 11: 限 斯 聖 111 ing 16j 111 一十一 波各授二 原有 非 義 1111 H 原 宇 之十日又有二 自 正 御 御 ifii 阿彌 政 生 三管領及吉良石 許 玛 14: 115 時 合心 千疋 界之吉 公 1 一光二鳥 人二義 所 被 III 则 構 及 初 流 鹏 任 111 山 上柱三偶於 元 萬疋 子又三郎 進 拉 12 之詞 Pi 政 萬正 假皮 派服宅 雅 稱 良石 的 木 - 4 長嵐 伴 能 樂 111 道 111 正 猴 平 之義乎 ::濫乘,也倭俗 in 北 是學之宅 一何度猿 一放鳥 橋京 次 勝元宅 相 盃酒 级 THI 请 合 雅 為 有 作衆弁 福 Diameter Land 松 社 m 一太夫一其 斯 柳 不 1 3 ン之管領細 加出 目 院 知 波治 地 大內 寬正 古射者多賭三鳥獸 及二 维 高 一七日又有 S. 12: 百文錢 V im 供 組具 Y! F 路 之倭俗錢謂二鳥目 间 後 1: 奉人 部 侍言高貴之食 强 Hi 11 政長 Y: 太輔 外優者役人多慈 寄二 岐六角等間 111 随 SE 許 調二 成 11 衣 以 四月 二明 阿 為 三猿樂 AG 義 勝 IIII 十疋 一貫 下亦各 111 廉進 元獻 初 灭 朋 Hi. 切 元 進 11 於 一義 以 则 老 二之 111 京 於三 내 斯 心 11 政 杰 11: 业 111 伊

內之池

ン之也一 古是池

說婦

人阿古是者宅

地之池

也

說

古

東北院

在

後水尾院之御

園

未

V

知

因

何

Im

號

守之宅 御所號 势 Ti. 近 浅 三侍公 守 宅 有二伊勢守之它 地 地 上御 方家一而 ilii 今 到 所 近 一个處稱 沂 執二達 德了 111-殿 一世 第 山山 稱 阿後 下御 11/1 事」斯處近二公方家花御所 内 一伊勢 个 寫 所 111 守 近 11 居 德 通之 败 殿之第 fj1 沙 Ji 京 11: ラム 北樓 111 够 外

华 址 非 乃古東 my 條殿 之用 介 33 家和 H 左府 時 移 に続き育柱 國 MI 源 宷 华 在二鳥丸正 1徙之,其 史日 出 或 排 氏住」之家內 水 在 為三雜用之水 使派家司 也 ins 义 自三鷹 天長十年六月太政官 此 TIU 跡 萬五 111 福 條室 有 親 1 今悉為,民家 地 備 MT 之清渠也 T |過||大德寺前| MI 前 大 北 守 林 JL É 井 1/1 寫 行範 相 條道家公之三男實經公為 1 1 傳 Jil 和纸 14 東 古施 然子之今號二 リル וול 者 1113 THE 所 板層 in 几行 修理一十 1. 引品 樂院 分課二 依 11: ing 四 宇井 之华 杭 之所 都城 个京 料 左右京 京 11 月二十九 你以 之稱院 允 个师 梅 京 11 擇 三型樂 111 1 3 1111 Ti 100 1 3

14

11

大

11:

正

11/

111

殿

#

111

上了

11:

一个出

11

4

MI

14

古

13

山

氏

在

此

所

个

MI

圳

गा

今

J/

रंगा

11:

14

X

也

東

班

in;

则

社

為

之者

誤

也

レ詞自 條 之人言 其形 故置 天文,且得,以術,十二式神爲,使令,睛 使者一淨藏貴所大驚所」之因清行暫蘇生與一淨 淨藏貴所自言雲居寺一訪、病來於一橋上一逢一告 之自 反 节比 橋 い兹世 |通力||豫識||他人之吉凶||籍||往來之人言 之是世號二反橋一言返魂之義也曾安倍 一而占」之是謂 在二 涇 二十二式神於反橋下一有 人 堀 欲知 河 即 自 條 事之吉凶 與 二辻占1 濁 婦人 一善清行卒于 清 则 特信、之倭俗四 出 |所用|則 一符 三反橋 明妻 ン時 聞 呼 甚 晴 清 ン之式 怖一畏 明 藏 一而告 往 死之 行 通 通 通

川,不、知,其放,也更級川 小川奥,堀川,之間一條 通西流川是稱,更級情獨謂、辻

福大明 村雲 吉侍者 營之時移: 斯處 神 在 國 所 西西 一寺中勸持院 京師 住之大休寺今 堀 舊誓願寺之北 今社絕 出雲路 條北 建し社祭と 圳 所 南今九條 河 村雲瑞龍 西 太平記 之具載: 福大明 白 祭 之藤忠 於殿之內 狐 尼 之社 九寺之地 所 號 宣公像 載村 九條 平 大 殿 宝 朋 今 社 妙

> 紹 四 二紹巴町 秀吉之龍遇 町 新 在家 於 二共處 H MI 通 川場 功 三七地 河 1 西 其裔分: 領之一依 紹 [1] THE SALE

號二有馬 亦移二大坂幷伏見,其名殘為二民家之町 門某池幷山里等名為 於 築,伏見城,而移〉之同四年乙未七月十五 自號三聚樂 水町」是黑田 至二二條一東 18 々」其跡為 多 秀次公一公亦被一催 天正十三年間 州高 町 "民家」又為"田 野山一有〉事後聚樂城樓門應離 至 是有馬玄蕃頭豐氏之所以 甲斐守入道如 正親町 三城河 八 月 三行 院有二行幸一 西 三町號一又 1111 限 幸 三內野 水圓 臣 疇.天守二九彼樓某閣 - 文禄 秀古 為,田字,又列候第 清館 甲午三年 爾 公 二城 後 含之所以 住 南 讓 地 號 北 也 折 H 凡斯 圳 染 自 秀 或稱 而 造公別 秀次公 城 ---移三處 也

獄門 松丸 松丸 殿 斬」之則梟,首於獄舍之門外 M 秀吉公薨 殿 一依」之稱 在三近衞 在 西 三松丸 後 通 河 院 西 殿 E] 8 洞 斯 立賣北 院 處 西一古斯 始 極 長門守 在 一豐田 倭俗 所 伏 自 之女 見 秀吉公愛 城 是泉首 也 日持 斯 多松 人在 值 Ti 者 儿

太子之所。作 門寺一今在 於 行 作 北 松 引从 水 樹 為 含,古斯 時 木 训 五川官 训师 三京 ini MI 真言宗僧守,之薦:刑 號一至 一之則 引从 來 具在三級 舍邊有三 泉三首 近 此 所 111-孤門寺條 判 Wi 西福 11 處 品於 有三其 · 5 及 1j 死 本質樂師 式一个直 近 大 者 因 111 槐 木 創 俗 至小 事 位 11:

大 - 下 所 北 母公亦 御 方高 在二近 稱三大方殿 貴之母 德 通南下立賣北一 公稱二大御 放 世 |或謂||御大方||古其宅在||斯 方 一故慈照院義政公之 倭俗高貴之夫人謂

玩

北

1

資

権で 雨穴 枯 3 節 濁此 THI 說古此 封 在三鳥 御 水 水 倭 之云梅 純 illi 俗 處 清 出 九 故 االنا 有 1 IE 雨又謂 自 加 親 沙 # 町南)(: 人掘 庭 18 Fill III 1-Fi 西禁門 武天皇 微 來汲 之為 之侧 此 195 之梅 井 啊 初 梅 濕侵 雨 H 雨 够 傳 腊 節 年 物 教 即 家 年 遊故 一大 IH-10 7: fali 水 梅 諸 illi 亦 水 雨

自 10 人 Ti 料 相 雲村 Æ 郑 一然此 家 一始此 元在二个所謂 朱陳村 地井水性 一村不」交」他人 人織 TI: 清以二是水 練二白 新 三白 11-料 家 互 训 為一個 Hill 元 近 利 姻 村

仕

新

闸

隷二其家一者號三被官 御 :][: 教書數通一于 6 不 一种三白 深 白 雲村 校 今有是故終為一公方家之被官一倭俗 移三 今 1/5 來因 新 11: %T 家 月: 織 水 之事,有二公方家 113 1 地 然們

珠 至二近 來候 吉公時々來一臨斯處一加藤肥後守清 所。棲也 村 白 花 門其間 世現 11: 在二白 退亭向 村 間後 行 以 雲村中 寬文年中火災為二鳥有 二小 東山 雖 刀 移一个新在家地 如意意 MI 彫二刻實塔之形於紹巴門柱 東是义 位 號 連 哥欠 JE: 寶 一兵始 循隨 fali 少年 珠 111 115 村 舊新 11.5 11 豐臣 紹巴 何度從 任家 秀

安倍晴明 I I 1. 還謂 遊 年六月二十三日 MJ [11] [1]] 欲上入二皇居二 。掌謂帝 御門 赴二花山 宅 犯 過 所 MJ 門 古 退 口 町中立賣通 征 使分一之式神於 前 腊 位既出二皇居一 他 inf ili Ш 仙 一帝遂赴 宅前 **題。之帝** 個 口 花 1: 111 111 御 于,時 三花山 院 [11] 清 此 然外 MI 寺一雜 髮此宅自主土 大變不 處 圳 HA H П 人界二 1 3 [1]] 个 1 式 淵道 一急過 渐 御 神開 レンド 巡 門皇 MI 在三好 也 之於 之須 風 万出 寬 14 和二 好 初 故 2

頂妙寺 御靈 町 新町 新 町中 出 水通 HI 北 北中古下御靈社 日蓮宗頂 一古武衛陣 、妙寺始 在此 在 在斯 處二云 處 地

武衛陣 武衛 者三管領 在二下立賣南室町 之斯波而 住 新地 三云 說

處 在一東洞院東椹木町通一中古行願寺 革堂 在

白山 レ是此 町 通衢 在二个麩屋町通南一古白山社在一斯通南 謂 山 涌 自

御幸 城市 崇..秀吉公.准 自...伏見 通衢 心歷…五 二院中一而 在二京極一町西 條橋|自二此 稱三御 幸 豐臣秀吉公在 道 一部日 一伏見 世

小

清少納言宅地 阿波國撫養郡里蜑村 有一清少納言所、住之跡 中御門與 --春日通-之間萬里小路 一今為,民家,清少納言墓在 西 南

妙 斯處 題 MJ 爾後移二今地 11: 二西洞院二 條南 H 蓮宗妙顯寺中 古 在

御池 Ш 瓜 池水繁廻此水至清冷二條殿 而 被獻 在三室 禁裏一个第宅 町二條南 古二條 雖、不、在 殿在 斯 盛夏 斯 邊 一庭設 依 則 漬 一舊 二假 191

> 然此 夏山 後園 春閣政平水古靈景綠楊橋觀 一說此地元尊氏卿之庭池而今稱,御池氏,者其裔 說不、足、信者乎 一古池 被 以以 殿有二 計 瓜 十景 古御 一所謂 池今総殘 水明樓 舊臺洗暑臺龍躍 任 兩替町 梅 香軒 御 唯池是也 楊 米 閣 也

妙覺寺町 將 斯處 斯寺 | 陽光院邸近 | 斯寺 | 放誠仁親王避 | 亂入 | 禁裏 移 拒 政所一个鳥丸四條南大善院地也 與偶安.斯處自 信忠君慮…妙覺寺要害之不。便則入,親王之邸一一且 在二人家中一中世 井町 1明智光秀之士卒 然小不 敵 大途於 一曾織田 一條京極辻 在一鳥丸二條之北 在二衣棚突拔二 信長公有少事時 ン兹斯神 祇園三社神與祭 稱二少將殿 條 古少將 秋 南一始川 田城介信忠君被、寓二 心 近世三座之族所同 遊行日稻田 尼宅地之非 蓮宗 座 斯處 神典 妙 一戰死 也今 妣 神

慈照院義政公第 小路在三二條北車 寶德元 屋町 年二 月構 二第於北小路 一云北

宕寺門 至:近世 門町 二王門存二王像運慶作也今在 二條通東洞院西也 斯處 不 が知 二清水坂愛 有三何

涯

州

足利 之宅 歷三歲 門一個 [1] 曇華尼院 倉禪門憑源 構 又称 地 倉宮以仁親王之宅地 義第七 七七 俗 月 平 尚二佛 時 而移 今按 三條院 其外門在 道 一倭俗男子薙」髮後多稱一何禪門某禪 始 太 近 任工三 放強、髮入 平記 一然則今高倉誓願寺通之南 一衙河 高 直義稱 條 原大宮於斯 倉 北 通 而今曇華院之地是也 東 **三禪定** 東面 洞 院 倉 放 M 一之義 處 殿 直義剃髮後 叉 - 則 和 倉 和 為 面 in 通 錦 淺井氏 美 一之間 然直 小路 玄寺 稱 後

等持院貸氏 幡宮 寺故 而 刚 為 一公第宅 1等持寺之鎮守一今寺 诗 HI 在二萬里小路二條南 御 所 八 幡 信 尊氏公家內 第宅 後為

也今與,寺絕 香雪亭聽雨軒聚星樓宗鏡堂八講堂芙蓉池萬年松是 等持寺十境 所謂妥帖遊淸晏齋故鄉處寶雲閣觀晉殿

虎石 人踞 训 始任三柳 石 方大灾庭 馬」 法故於一个謂二 條有 此 石狀似 虎石町 - 斯石今在三深 虎傳言 日 運 1

長公之亡三好一族大團。之信長公急人、洛於、茲三二條城跡 曾靈陽院義照公在,本國寺,時敵,織田信

耳敏 御供 斯池邊 月十四 表 社 例 好 元氏 MI 36 inf 退 倉二條 園 二請祇園 山祇 古在 學 神 在三三條大宮西一古神泉苑池及 副神三座 一而備二供物 11 美 園會祭禮神與遊行 1HE 三一條邊 北間三天守町二一條城 備二供 神 恙 一安神 一祭禮 個 一个池多埋沒而為...民家 一个不 後 物 闽 11 於 斯家前別築 近世 ン知二次 1 前 洪 11 庭民 二條城 担 三基 in 1E 水之所流流 訓儿處 家之後園 训 神典 处 池 相 TE. 二幣三木 一然依 必安二置 一何年 共 構 移 111 三舊

洲濱 最勝 伊藤 间 林 古最 石之 謂三味 泉水一斯 八洛日 inf 4 MI MI 勝寺 选 三起頭 原 任三间 模樣象 在新 13 在二岩神通三條南 處今不 自古有一輪旨及御教書 必寓 税利 在一斯處 在三三條西封 處 一故移二建仁寺門前一近 水 町三條南一始豐臣 一始在:為戶野一豐國 收納之事 一斯町伊藤道光家, 道光在 5年何 限一洲濱 一个被 水之為 湯 一者也今代官之類乎 111 之間 之外一良暖 一倭俗假 三條河 11 今事 秀吉公未 世又移 P 水 111 耐 原者平侯俗非 稱 池 造灣 知 火葬之場 八状 職 水 177 1111 训 時息。臭氣 領二 京 省 -地 事動之 11 消 LIX 相 泉 1: 但

了頓辻子 宅,於 倭俗多嗜、茶或雖,貧窶,間有上設,茶寮,者,是謂,和 奇一叉稱 則點、茶而 其居相近秀吉公豫 洛日必被 文菓點、茶而 頓, 甚嗜、茶故構, 茶亭, 常置, 祖元足 数奇 賜 而 ..家領. 其末孫到、今然放此町號... 了頓辻子.凡 | 茲逆| 履而出迎 萬事之經營假為二貧窶不遇者」故謂二和微數 利家之 一和微貧簍之稱而數奇不遇之義也 至:末裔 二數奇 三條南室町與 」寓新町三條南伊藤某之宅-伊藤與二丁頓 獻 遇之豐臣秀吉公在二 人之秀吉公亦嗜~茶故大威··丁頓之志· 從臣而至 流 不,告,了順,一 =落民間-之請言茶亭,于時签湯沸騰 三義晴公義輝公之時-有二 新 町 住:斯 一之間 釜於爐 人來訪則 播州姬 時俄然入二了頓 也 所一剃髮號 相 傳廣 路 凡茶亭多 城 野了 時 供 采 入 面

被、移、居於三條坊門、云今不、知、其處、應苑院義滿公亭 應永十六年十月義滿公自、北山亭、鹿苑院義滿公亭 應永十六年十月義滿公自、北山亭、鹿苑院義滿公亭 應永十六年十月義滿公自、北山亭、武衞家宅地 在、三條南六角堂前、相傳武衞家世々住武衞家宅地

人捕 片紙 术 之所。爲然不〉知。其所。寓居 與二安倍晴明一年二古 道滿 命而咒叫 而隨 宅 風放之飛揚任」風遙落,其宅上一 1E 大宮 御堂關 何 一月,姚 條 白道 何 道 長公一之時 忌之一 |因||晴明之術 1144 ili Bili 曾 因 老 人皆知 播 堀河 州 A 則使品 右 也常

手洗 六月祭 拜三兩旅 在二中間 王弁蛇毒神 水 师!! 在二鳥丸三 一凡詣 時第 三神與在1局九二條 此神與二 旅所一者 條 門 基有: 必汲 111 古 斯 烏丸四條 祇 喜 水一洗二 北少將 Hill 旅 所 育 而此 面 非 在三兩 手一爾 町牛頭 地 井

大黑菴跡 信人 今其 黑海 京師,住:四條室町惠美須祉南 播守仲村則武田 為 跡為二民家 閉鷹武 孤寓,泉州界,其子仲村 雙以三其居 任二室 野紹鷗一隱遁後避 町四 信光之裔也祖父仲清應仁亂戰死父 條 在 北 洪隣 一茶人武野紹鷗始名 隣,倭俗以,惠美須大 三近田氏 稍二大黑花-成長後事階 改称三武野 近川 終剃炭 茶入二 无

茶屋宅 斯 處 茶屋 在二新町 其家號 也天 條伊藤町南 正十 四年 春東照神宮入入洛 所 謂 中島 情延者 任 H

雍州府志卷八 古蹟門上(愛宕郡

が一個 IIII 一現然存是亦 來 TI. 加以 扩展 之至一个及二八十年 七 mili 11 秀吉 餘光之所 公大悦 餘 神君之入。 斯宅不、雅二 洛 水火 III

柳水 元 7E 休 水 再賞三此 至清冷也植 本能寺之舊地 西洞 水 院三條 一點。茶故茶人無。不、汲、之一 三柳於 何 个茶 并上 一元內府織田信 屋中島之宅地 過三日 色因 雄公之它 一然今 號 一柳 說柳水 水一千 非 其 Tis.

古川 和收 机 出 部 II: II: 可 Ti 能 能 之所 於亭 人住也故茶亭拜 今 堀 河三條南 露地 藤堂和 狩 15 泉之第宅

本能 河三 作 ا 14j 織 慶長 條南 孫至 H 其家被 品亦 信 SE 在三 一个住 古田織 附= 與其跡於重 1 1 長公有 三條 大坂 沒收 之 州 事之地也爾後本能寺移,京極 柳 Sili IF. 水 11.5 爾後茶屋 重能 mj 企 一中古 jili 門住 能之從者茶人木村宗智 课 中島 日 依 之然後重能移 連宗 之宗 長右衞門拜二 本能 喜傑 詩在! 一於下 三城 典 受

江 阿 E 松 近院 此 地 11.5 一大宮四條南 細 掛 11 刀放 朝 11 和北 稱 死場 刀掛 俗 謂古源義經之宅在二此 一而後 松 一然義 入植 鄉城 松寫 111 館 震 非 斯斯 處 HI

> 于一个在一此 颊 有 建 仁寺 院 水 源 卷之檀越 IIII 所 著 之即 113 ff: 旗竿等

等為橋 卒詠い 蹈分古登佐羅 號二本院一在 訓 院 歌曰加 歌 大 Yill 一是號一等意橋 Ti ill 佐 源爾古 HE 1 3 御門 12 問自 御 一一一十 義乃 北 門北板 一何 . . 渡世 Fi. 處 町泉大 H: 橋也 良 留橋乃霜 來大將隨身壬生 之云々於 告日時 將 定 乃上 國 不大 沈 遠夜牛 斯斯 高华 忠尽草 15 處 灭 信 伦 依

雀杜 所 1E 呂望非熊 三更雀寺之條 有之雀 在四四 亦做 之音 條大宮西一古藤氏勠學院之所以 1 三晤哪之音一其鳴聲似 拉 俗謂二 制學院之雀 が 任也 3: 求 求 胆 此 11. 11 處

千鳥 杜 西 詩 爱思與 初 朴 池 MI 歌 松 稱 間 一人特 三杜鹃 三中華 早遷 此 任四四 在 同 賞 自 一之傾 處 尚 一異放 條道場金蓮寺 松 金蓮寺後竹 好 一發レ 古京 號 三山於 春末早聽二其音一為 十十 音響廣 falj 樹林 H 人來 1 3 林 松 慶松花庭 也也 古 院主教公 训 此 來倭俗 选 4 一地二村田 31. 一年 加 П inf 專爱二十 Tig 東 年 4 凡階 末村 木 11

棧敷跡 中古六月七日祇園會祭禮月四條通高倉東町

非 在一四條 雍 州 府 志 東 卷 洞 八 院 茶人松本 古 蹟 門上(愛宕 正樂接上焉常汲 郡

斯

松 本

:所司

廳

以戒 堂前 ·今雖、無,公方棧敷,依,舊例,雜色等列坐而 侍 行時供奉之人列行是謂、渡叉稱、鍊於、山鈴 向 北北 聚下所 |非常|凡七月前六日朝雜色等於||頂法寺六角 敷前 有 一公方家之棧敷 一而警 」出二山鉾」之町人」七日行列前後之次第 |固之| 其跡今為 而覽山 三民家 餘之渡行 一倭俗 亦然如 雜色等 神 視し之 興遊

有一數人一是謂 人一令萩野五十嵐是也 通 山一之次第前後亦如二七日之式 納昨朝所、受之紙符於雜色一十四日之祭禮所、渡 松尾松村是也然則萩野五十嵐者禁襄之雜色而 有,法式,或野行幸時鐵 枚 東洞院東一於弦還 者公方家之雜色也於一个四人上雜色抖下 也曾普廣院義教公時有,故加, 酋長二人,所 鐵 棒下 · 雜色持 下雜色一行幸御幸日著..烏帽子蘇 二納紙符 - 黑色棒 前驅而 稱:上雜色,又所以屬:其 棒著 11紅緒| 熊|諸人耳目|等 古雜色之質長有 一然斯時難色在 追二其前一各 下 雜色 松尾 者 條 二飾

使、執、關而授上與所、記,一二三次第,之紙符。每 有一所司之印,七日山鉾供奉之町人於、兹還 小 レ有 結 水

思 茶今為二他 人之有

年所、著之小結鳥帽子 中元重陽兒女之所、玩物悉於 紋五色之紙捻,結,爲帽子角,爲,飾凡元日上已端午 為上本造 結 棚今誤謂 凡 造 言鳥帽 一小結鳥 子 三戀棚 縮子 一者在 一者平 一者古在 小結少年之所、著也以二班 三處 12 兹賣、之元起、自二少 江 二新町四條 內主 ml 三條 北北此 怕 HI 所

陳外郎町 頂香條下 在二西洞院四條北一 陳外 郎 4 任 1: 產 門 透

金佛寺 陀銅 帝之本願 金佛元在:長講堂中 像 在二油 至大也俗 而平忠盛為,監事,近世移,五 小路 不二謂二寺名一 五條 南 一延壽寺始在二斯 稱二金佛 上條東南 斯 處 子 木 门河 9 潮 說

萬壽寺 鏡沼 無其跡 南室 是也 神 十境 町 廟 四 千松客徑枯木囘春新花更雨東軒南 一个寺絕然寺僧總殘在二東 | 擧||其名||而存||古所謂十二起閣大雄寶殿 萬壽寺禪刹五 Ш 一之第 五位 川山 高寺中 一 m 在 7E Ŧi. 境 雖 條

源 義經 堀 河御所是處也 字 油 小路 與 堀河 之間六條南 跡 世 所

謂

醒井 ンだ相 il: 往 在三六 也建仁寺古澗 水 此 傳 所 茶 HI : K 作 慈政相公專唱、茶故 珠 11/1 茶而獻之今 光 ing 佐口 元南都淨家稱名 上 4= 老作、記以雕、石今稍存按醒 illi 井垣 114 此 石織田有樂齋改三築 肝寺 水 々有! 來臨 寺之僧也 至 清 放 茶 14! A 珠 俗 业 光 後 用

隨電跡 自己攝 井 鹽竈之景 ... 佐目 11. 在二六條河原 洲 波 牛 者乎 iffi 寓 illi 遊興 一没一海 者 潮 古 左大 也 於於 1 兹分、焼、鹽是摸三千賀 源融公戲 使 人

交覺町 帳之吸 11/6 信七 一門彼 條 坊門 [1] 好放子 今號 文覺 古獄含 **41**: 斯 處 一文覺因 MI 初 進

佐藤忠信 多是忠信之裔 71: 長後號 屋收 被 斯斯 處 任七 也 助門三郎 凡在二武家 一个其地 條坊門不動堂 不計種 東 則稱= 忠信 帕 相 有三 坊門 傳 忠信 男

月見 公 ili 亦斯 姨棄山 之月 [41] 在二油小路 加 陀客 左大臣源 二之間 放自古 -6 月云一說重盛公之小松 你 融公見」月之處也又日小 所。由之月似。 庙 相 賞月地 傳 於 東東 业 所 校 山 斯 11 橋 自 自 殿 稱三 松重 清 在 信信 月 累 盛 見 寺 Wie

> 去此 inj 與 橋 猪 不 熊 遊 III 記 柏 小松 小 殿 闸 11: 稻 滑 荷社 之北 東 上外、 则 小 松 股

[in] 彌 处 大怒欲。滅山山科 彌 日 幸免二火難 滅三淨土門一之吉 陀堂猶存 1ºE 修三大念佛 + 八精 11 一个在二山科草 三島部 自 含一年 年日蓮宗 是是斯 本願寺,時途過,斯 兆也於 山 夜點三四十八 古古 Ili 典三親 小松內 · 技院 I'L' 稱二 阿州陀府 信徒 11/1 燈 每月十 府 H 一論三法義 याः "L' ili Ti 日蓮 到 盛 水 三近世 公此 竹 14 徒 H [11] 11 運宗 以 Ili [inf 為 Hi.

(自是愛宕郡西北至:東南)

應峰 者是稱 是也 此兩 心應峰是稱二網歷應 中古至 應 在一洛北乾隅 打 來者間 一秋冬」此峰 斯處 有一逸物一云倭俗大鷹拜猫之俊逸 111-[1] J 上设二鷹 有三二峰 所謂 三鷹峰鷹 網以 或 有二月輪鷹|自| 相 天峰驚峰 組足 鷹峰 打

公宕跡 愛宕權 此 山 雖為高 现一古石門干 在二點峰 野郡 北溪 内三神 今愛宕 號 個 一种一受宕 後慶俊移 校 玑 如行 1E 山 二之於丁 川 K 處 5/2 放 11 光 111

氷室 報 業領 氷室 斯處 山 同 11: 任 主水 学 阳 IF: 古此 山有 派之事 冰 4 **今**水宝 原真

樂師 嚴宗 門巷 又移 年 一清巖授 師封 渭置 餘然後大德寺古溪和尚 頂 建 在 內之山 高高 レ堂安 一放玄琢不」堪 - 與醫王靈像 | 夫藥師本朝之習俗而醫家 二安居院之一院| 近世古溪和尚之法孫清 峰 桐院裏,于、時大醫法印野間玄琢買」斯 東 藥師 置 北 樂 斯 像 師 Ш 在二叡山西麓修學寺 像 古 属此 詩 付 後此山 斯 像 建立堂面 叡 山 暫置 為二 傳教 安三置 大德寺大 二大德寺 大 村 師

鏡石 臨二斯石 面平如、砥 洛 北鷹峰 北 光 衣一也 如 寫作 ン鏡 T 因名...鏡石. 其石 横出二丈許高华 俗言昔日源

利休松 鳥銃一使、打、町 倭俗鳥銃謂 干」時千利 武二中興以不い中是謂 次公休 始豐臣秀次公在二聚樂城 :間半,六尺五寸為:一間,六十三間 想之處 而覽」之倭俗放二鐵 三鐵炮 休 於 自點、茶而 :鷹峰土手上,向) 南設: 茶亭 一正協謂 ン打ン町凡 格擊 獻レ之倭俗謂 時 炮 々赴 限一何 本朝量法三尺 炮 應峰 MI 為二 放或 以 間

人稱:|利休松|

白馬池 在"鷹峰北山,中古此山有"仙人,一旦乘"白

為龍女現來示,,水之所,,出而去則其所堀、井干、「無、水一時兒童忽然現又自,,其所,入,,地中,徹見井 在,,同處,大德寺微翁和尚一且栖,,此邊,,馬,入,,此池,云

雖二水早,曾無,增减,云

今存以

産湯水 以三温 所 產.源牛弱.其時 相 傳斯 湯 地源義朝之第宅而義朝之愛妾常盤在二此 在二紫竹村大德寺之末寺大 洗 浴之一是謂 汲 此 井一煮二產湯 一產湯 | 土人此地稱 | 古御 也倭俗兒產時 源花方丈之南 所 HI 竹

和泉式部井 在,, 栗栖野中御前社邊, 傳言和泉式

部

菩提 資料蓮臺寺中六坊僧分二領之 ili 西麓 凡松岡 旅 H 在三鷹峰 先 有 西南 一火葬場一俗 西 總稱 北千東村之北一倭俗瀑字為 取 三棄前路不淨之物 T-呼三斯 本 一其內 處 古感神 専問 上品 院大神 運臺寺 火葬之 東北 三死屍 祇 景 船

雍

州

府

志

卷

八

古

蹟

門

上(愛

宕

年 III 贈,米錢於犬神人一犬神人今清水坂之弦指 地一蓮臺寺六坊其坊中各有二土葬 就一其寺院一請二葬埋 Hil 如三祭 兩度預施二米錢 一年 H 依 和切 年巡 察諸寺院之墓地 1 所 人埋 4 於大神人一自 之料 生亦 巡 近 三祇園 则 世諸寺院共 於三 是後不」及り見一墓 場 境內 他 處 是亦赤 岩有二 正 亦 葬之跡 也 月七月每 為 秋 三已所 死屍 兩 则则 度

賴 光 幡宮納存今雖、爲、民家、土人稱、賴 古源賴 屋敷 光構 在三安居院西北 第完於斯 處 一其時 筋違橋北,今為,民家 所と 初二請家內 光 屋 敷

船 之士卒 軍之不 ili [4] 柏 名相 出 亦 原 ili 從 院 售 ili 模守據 永正 HORIS EAS の可以當 一欲、攻二將軍義尹室町之館 之行政賢遂入。洛義尹催二大軍一歸 th 政賢攻 之義與剛二武 年冬大內介義與換二室町 一秋九月遂入。洛居二妙 八年二月 任船 之細川家 大敵 岡山上 一途退二京 細川 攻 右馬助 應仁二年一色左京大夫 之無、幾而 fili 勇 一赴三丹 本寺 政賢 一於、弦義尹慮,小 政賢途死義尹哲 家 聚二 自立 一爾後入二室町 波 城潰矣 丹波年國 一大內介義 四國 浴陣三子 威 東國

> 主竹 於二山 諸卒太牛戰 渠 於 內 To 大 一死 船 夫 [光] 欲 死 111 11: 城、大内氏,之意念不,止遂 《繼存者亦離散竹內太夫不二少退一則 大 内内氏 本,五百騎兵,急攻,之竹內 出 二丹波

爐壇 列 二岩石 為 一之朔 在三船间 陀 三爐壇 像 山 西 修 弘法大師 渡 摩一义岩壁有"弘法 在「蓮臺寺」時於 大 当斯所 加斯

大 德寺 起龍 車F 官池 境 所謂 柳 橋雲門花 達 磨峰 明 瑞 H 11: 橋是 事于 石 111 雲亭金剛 邨 古岩 松

五 同 老松 在一斯 寺三門 妄使一置一像之罪上故 臣秀吉公怒二其借踰 重施三白 銀百片一為一資 木像於一條反橋。使 處 7E 銀門上 斯 二大德寺方丈東南 五株老松現存開 寺 料 至一小 設閣 1111 塗出 建 世無二 原之此 贝则 造自 PH 殺 大德寺 然 三利 已像 111 [11] 片 休 住職 一排所 構 連 閣之力 版古溪和 1 履置 歌 fili 原 が常樂花 制 剧 小長寄 尚 下利休 山塔始 上之 亦負 上豐

明 智門 智門 同 寺 方丈南門明智日向守光秀建」之故 981 141

明

711 泉式部 井 11: 三同寺中 垣 珠 花 相 得 地 地 和 泉式部之

令於天下: 諸人**新**

レ之于

H

所 桂 117 倒 後 為 ず 井 猶 存 休宗 純 號 圳 井 日 聖

見城 一森法 印茶亭 時金 森法印設 在二同寺中金龍院 書院幷茶亭 | 屢饗: 豐臣秀吉公在 伏

書院幷茶亭於金龍院中一今現存

威德井 梅 此處 雨 水 修二大威德法 在大德寺 大德寺門前石壁下 門前人家 一時此井水為三閼加水 後園 - 相傳中古密宗僧於 相 傳 隣御泥池大 放號シ之

水 石 尚 蛇 之法 跡 化為二婦人一時 一往來過二此 在二大德寺南田間 會設...假山 な來 處 一大德寺中德禪寺一聽二 故 一個年梅 一傳言梶井門主竹影之別院 雨節水 漲 出 心應仁兵 徹翁和

亂寺院為…鳥有 在 庭 然到一个水石跡粗 | 摸||近江湖水之景象||云 万态

常盤 國實氏公宅地之井也 此外又在二常盤 并石 殿町 井 井少將井鴨井松井滋野井飛鳥 一未、知二孰真一相傳北京 在二大德寺之南 船 简 山 東 有二九 田 間 井 - 傅言常盤 井等是 非辻子幷飛 所 謂 常盤 也 井 鳥 相

補遺

[70] 謂 彌 火葬 土葬 在 大德寺 水葬 野葬 西 北一中世於一本 林葬是也 斯處巨松 朝 亦有 下有二大 五

> 耳古阿 地 石 食」之誠不仁之甚也近世 今屬:大德寺中寸松菴而 共 形似 死 爾之號不如以其謂一也野 之人一則第二院 一大鼓 依 於斯 之謂 無 石 為 大鼓 撕 一種太 儀 後 僧古阿彌住」之乎斯 石 Ш 石亦今亡其松存 而去入人夜狐 土人林 礼 北京 狸 而

西河 西 河 一者 乎 在三西 倉 口 一而自ン 西流 東俗謂:一千賀川 恐誤

塔擅 寺九重塔之所,有也今考二相國 在三相 國禪 寺之東一元毘沙門堂之地 一寺塔供養記 而 爾後相 方角地 域

一本松 位符 大宮 合者乎 之處 在下東河 111 原彌勒堂與二吉田

一之間

上古物: 請春

H

勅使塚 長 塚 町 也于一个芝擅 處 日氣好亦 也 111 而 近 在三间 後 言之則 世避 在二吉田 ILI 就二地 處爛 佐中納言 宝 殘 誤也兼好法師之時 勒 町家之稱 山中春 名 堂之東南 說 遭 m 古 二大宮 呼 田 П 號一種 レ之則 元 社 地 前 一若宮於今吉 始勸 名而 古奉幣勅使之所 吉田田 可 **小部家專** 也就 三請茶 **卜部家之** 一然則 吉吉 H H 世 若宮於兹 Ill 家之稱 所謂 稱號室 1/3 宝 HI

妙 和 德 12 出 一尺許搖 作 石 相 三妖怪 連 在言 之不」動 H. 也 建仁寺方丈後東 H THI ililit 545 學 其 [出] 開 之北 入地深 寫 岸 北隅 圳 - 傳 不知 處 言古高 清 即 人學 M 芝中 シュ 野川 跡 11 则 11 傳 地總 Tim E 3 华 肝

青塚 計平平 红 地 ,,卒都婆三筒,表,三折之弓,以爲 都婆 若集 在七舰 敦盛 入二法然上人之室 诚 終於 道之南所 在二六波羅 院與三苦集 此 應 以出し自 PJ-其所、携之弓三折、之 雄、髮為」僧後 波 傳言 一六波羅一之十 道 一之間 熊谷 や徴 直實於二 人 於三 字 街 棄事 斯 114 或 地 也

釘? 別以 於上下閩 洪 心 DI 在 三爺或 為 是 角倉其二 二此 1E 义 稲 MI 拉 銅 11: 之內上閩 佛 其家之結 之被 111 長押以三鐵 一鳥燃草木 一十四星。 光寺 人 亦 杉門屏 迪 业 啊 倉 烏丸西 構 X 其三龍 造 釘 面 盡 之池 老 其狀 添一片 一貼」之嫌 一美倭俗高貴家 16 iii. 近 有 酬 か蒙 相 木一是倭俗 世洛 倉是 斯 111 其 家 斯 T 7/19 肝持 二其上一是 有三三 斯 R 釘之 構二書院 内 稱 MJ 十四 長 现 富 用 稱 出 押 人 于 居

京

术

也是

為

在

例

小 謂二小 所是 11.4 11 非 京 倭俗 醒井」是此寺未 師 在三西本願寺之庭 三富人之外有三三太 藝能之中 址 移 Illi 店 ill-(9) FIFE. 夫 11 井: 稿 idi 所 能 水 1111 人 硐 儿 =);-大 尾 所 14: 井 深 是 iI.

定朝 柳 憑 綿住 内 這 地 處 原 斯 方僧 宅地 於三紫野 大 隐 今方廣 レ之稱 寺元依。為一左京之宅地一旅寓僧必告 佛 徒 長年中豊臣秀吉公建 fali 111 始 大佛 左 邊 寺 35 t 京一達二 大佛 死 條 別 fali 金光寺者佛工定朝之宅 賜之云 内 一後世 邊 始稱 恕 時 修寺 先 洪 制 入 地 家 大 原 為:金光寺 京師 佛 É 学 殿 是人 1: 門寓 時 柳 地 1, 改 原 J.L ITT IIII 家 金 沙公 j. 地 柳 任 光与 主左 孫 原 13 = 派 連 何 圳

歌 沿 出 先 1/1 III 原者 經 年 山 一巽吉 開 四 伊 之典樂頭 谷 勢守 方 \overline{f}_{1} 一處 也 北 赴 自 伊 FL 先 部 勢守 云寬 行 清荷 1/1 取之納 H 閉 Ill 正六年 掘 著二直 寺門前 於 ---三龍內 斯 沿 TE 八 典樂 V Line 弓 选 月今出 胞 杖 拖 打型 十四五 VII 核 地 桐 岩 111 自 殿夫人 LI 三非 士植 11 711 衣 之地 水寺 從 安産 松 打

而歸此時住一河原一者主山納藏掃除等之

州府志卷八 古蹟門上愛宕福

雍

一一百五十五

雍州府志卷九

古蹟門下

葛野郡

木 夜松干本 松原是也 天曆九年三月十二 北 當 野舊名松崗 11: 則果如二託宣一是號二一夜松 一日賞 111 神形 日 北 即右 扩 今七 11, 111

依,之稱,玉座屋敷,倭俗宅地謂,屋敷,

利 休 他 如 所 侯及都 但北 ifii 三利 光言 917 下良暖 休水 中梅茶 14 方尼寺東南竹木中, 曾豐臣 PE 亭二千利休茶亭汲二此水一煮湯 茶人一於二北野社南 木木 秀吉公 各

也本丸內有,,假山,有,山里,又外門有,黑門日暮門,內野東南,築,城號,聚樂,其結構非,言語之所,及(維遺)聚樂城 傳言天正十五年 豐臣秀吉公於,,洛北

於

川製

三宿紙 放號

三紙屋川二云

廢後 木一諸人眺之不」覺及二 列侯宅地 11 黑門 地 為 以 亦名存耳 民家,或為 金 飾 ンと 日存 HI H 落門 號 叉埋 依 :11: 之世 門開 ジョ開 周沙 一种 之斯 :田畴 其 刻鳥 功战 震 Sic

茶亭跡 補遺 存 其間 - 岩· 稱 稱 預 各 松向花 命…洛下嗒、茶人、不、擇…良贱 三朝 使人構,茶亭, 互盡, 風流, 又印, 奇巧, 秀吉公遊, 行 二北野大茶湯 朝 株 會 11 11 松 T. 有」所。適」心則入 面二影向松 一 園 上和 秀吉公在二聚樂 傳言此茗園先: 栂尾 倭俗種、若處專稱、園 川三裔於 一倭俗茶會謂…茶湯一雖… 一之義也自 二影向松西 之喫二茶菓 城 一弦後自稱 一於 時 三北野 天正十三年十 也今無名然原上 古此 學二次 から 加 ;il: 三松向 地 王堂東 俟 10 有三茶園 雅典 福 亦行 他 人

影向松 紙屋川 可り有い 院東」自二下鳥 一选拜 在土北 水明現 TE. 北 云 小 野 II) 献 公言 松上放 14 西 王堂前 相 入一淀川 源 松梅院冬每一初写一必於一斯 111 自 傳管神託日 T 北 野角 亚 村 们 北 初写降時 宿 怕 紙 かい 村 古 辩 必

補遺 高 橋 自 北 野 社 西 北 越 二紙谷 川 到 大北 Щ

也

御輿岡 補遺 所 凡 於,斯處,卸,御輿,暫休憩之處也後世 一今所以有之松勝定院義持公之所、植也 二八町 町餘 在二 也 暖 紙屋川 自,,西京紙谷川,西到,,字多川,之行 西 曾 嵯峨 天皇 一嵯峨 為三 北野社 野遊獵 11. 旅

衣洗池 王寺古為…神宮寺 在二北 野西 一个為…禪宗 南御與岡 营神 旅所 在 が弦 其 邊 西

鹿苑寺八景 所以謂 則 河泉是也 法 水院潮音 金閣 在: 斯寺 鹿苑寺在,大北山,屬,萬年 閣究竟頂鏡湖池龍門瀑安民澤岩 鹿苑院義滿公退隱之地 山 相國 也八景 一寺一世 下水

原壇 在...鹿 位 真 如如 ili 心宗 是夢窓塔 寺境致 二常照」是佛 三相 衣笠山 國 寺一 真 西 光塔 開 北第 如 也 山塔 寺 此 世 在 東日二 日 **峯**而 外歸元菴實光院聖果院鈞深軒 玄衣 二正脈院 笠山 斯山 普濟 西南 當一洛陽 是佛 此內有:三塔 麓 + 國塔 一禪刹之 條通 11 西 衢 日= 1 員

> 宇多 自是 野西南 神 乎於 東 寶錢幷佛器 Ш 屋敷,凡來,斯處,者入,自,應 ン之者稀也 間 野 11 是新 方十 行一西 有 在 里 二御室山 多天 岩窟 |土人多是不、識,,字多野之號| 直呼,, 御室 处 方 銅 徐 二小 悉原 鏡及 一者經二龍安寺山西溪間 皇葬 - 是則 社 北 碰 里产 Ш 斯 納二銅 器出 為 也 處 近 一天皇之陵 一古仁 自山地 世 - 故 館 開 苑寺 水が称言 非天長錢等: 和 土地 中一古有二寺院 寺 西衣 也 別 排 院 出 必矣惜哉今識 等山 宇多天皇 又 和 二仁和寺之 11.5 1F illi 北 天長通 斯斯 為 Ш 處 此

宇多河 邊悉宇多村之內也太平記所謂六 橋西 南 在一妙心寺北門前東 一妙心寺中智勝院之竹林 源出 \自., 宇多野 凡此 本杉處在:字 多川

補遺 後竹林 也 太平記 大坂 所謂 越三字多川板橋 六本杉跡 在 一至:妙心寺北門前,之處 此 坂南妙心寺中智勝

妙心 舊籍 寺十境 田 南 華塔齋宮社鷄足嶺高 所謂 萬歲山拈華室 一度香橋 安灘是也 百 花 洞 多河

吉次宅 領也 今土人稱: 吉次之宅地 在一妙心寺東南木辻村 斯 者 木辻之宅 處 元官家 地 木 心乎是可 进 之所

雅 州 府 志 卷 九 古 噴 門 下(葛 野 郡

三鹿苑寺

西

一間二整傳一也

中古妙心寺中天授院之所。 一天 或稱二都寺山 授 院山 TE. 近世 三妙 心 為 寺 四 領也又佐都 北元 心 寺之延壽堂 仁和 寺之 寺門 抗 分 内 領 illi

東南,今土人謂,覺鑁屋敷, 致修,護摩,今植,松為,徵傳言覺鑁之院古在,鳴瀑覺鑁爐境跡。在,仁和寺內外二門之間,傳言覺鑁於

售 御宝 後移二今處 仁和寺中世衰 一故斯 地稱 颓堂弁 三舊御室 院 総 存 7E 惟 岡 溪 爾

跡

窟

m

禪堂院上人之昭堂

111

內 辿 ili 依 之授 在二法金剛院門前 在二法金剛院 ||從五位下||故土人稱||五位 1 1 一个池絕其地 嵯峨太上 TI. 為 111 遊 獵 村居 時 登 陷 號 處 池 也

御 所 屋敷 所 14 任 形 三安井 村 古 安井門主 芝所 住 111 1: 人 4

1:

村

木 島。初 在二安井 111 11.5 就 村 之一而 西 合 무 Hiji 是 有 點 老翁 一翁則 木 能 島則 解 闸闸 遊仙 之化 現

御手洗河, 子。今每年六月晦日廣隆寺僧徒來, 斯河御手洗川 在,太秦東北,古此邊有, 賀茂齋院,"故有,

而是道稱

道

傍、北所、行也

藤原定家卵千代

上修教

规 坊一个坊絕 功 跡 法 福 其跡 順照 寫 任 三行林 太泰廣 学 1 1 8 桃 坊 或 品

111

作

妙光 定 井實陀閣 一古蹟 寺十 七境 境 所謂 炭 在一种尾高 降魔堂 寒庵 Ti 小 水院華空殿羅婆坊三伽 Jan. 對 山寺 神平 石應供岩 一明 Ti. 通 惠上人 是也 胂 大 徹 111 学 禪定心石遺 紫金亭廿 興高 Ili 派

御 深 倭俗高 U U 所 潮 之園地也 三本木 門院 口 J.L. 口出入之路也故 貴所と住稱 在一相 المالة 來上住斯 中 作 在 尾 同 來朝僧清拙 一溜村護法神善明明神 處 處橋東北一古明 御所 自好 云 又所 WHI . 何 赴 Ali 耳: 大原草 二相計 惠上人始 JĘ. 尼 處一之門戶間 尼波 社 ili 修 稱 和 光院 一傳言建 三老質 一茶山 世

T- " 加上 一代,古道 在 収 其妖靈浮...帶於水上.. 誑.. 往 池 水上則 在二鳴瀑西千代舊道東北 大龍牵:其人於水中 1015 取 池 14 响 是則 來人一 1 1 自 見者欲 古斯 京 而食 所 池 こ之云其帶 有一大能 、収之而 1

神,故民間或稱"山神峠, 一望之中, 峠有"大松, 是稱"山西, 之坂路也洛下在"一望之中, 峠有"大松, 是稱"山市, 故民間或稱"山神岭,

處₄之故也 其影映;,池水,或為\二或為\三是月影浮z無;, 萍藻,其影映;,池水,或為\二或為\三是月影浮z無;, 萊山, 則廣澤池 在;,千代舊道西,自\古賞\月之處也池西有;

八軒屋 在"廣澤西南上嵯峨東,土人專以" 赭土, 造"

大澤池 在,大覺寺東,一池之中有,杜蘅,之處謂,杜

女,稱,,高貴,謂,,御前,六代元服後稱,,高盛,寶藏院院,倭語相近故誤、之者也斯谷南平維盛卿幼男六代院,倭語相近故誤、之者也斯谷南平維盛卿幼男六代院,倭語相近故誤、之者也斯谷南平維盛卿幼男六代局,資藏

大覺寺之寺僧也

小倉山 在,,上嵯峨,二尊院往生院三寶院常寂光寺等

設、綱執、總是稱二月輪鷹二云

瀧口入道之閑居,然不…許…一面,。橫笛恨、之書…一歌石 在…三寶寺門前,曾建禮門院雜司女橫笛尋…訪西行菴跡 在…小倉山二尊院東南隅竹林之中,

雍州

後館 [in] 大 志野 ili 化 部分 院 字 於 郢亦 訓 F PIJ 在二小倉山 [41] 南帝 石 太一變化無常之謂 illi 熙成王文中二年即 \位 去 途沒 下之西 大井 北一嵯峨土人之墓 川書門 III 洪 、義和當 也个 明德三年十 者平 愿 也

月

则

北

帝一平

mi

出一吉理山

||居|

嵯峨

應永

--

中院

在二清凉寺西爱宕山之路

藤定

家

响

Ш

莊在

訓

H

小倉 主將 院 年 和和 四 然為二 平小倉院跡今不上詳二其 十二 後能 北軍一被被滿 山 日崩二於嵯峨一今不之詳二其處 院 王子滿 雅 雅 一旦世保持賴等奉 處 戰死爾後小倉宮與二北 為三

FF' 依号帝 依 云 子也 な野 E 以仁於二 依今不り知 而令三還俗 長者安井宮大僧正道尊高倉宮以 光明山 三共處 一世稱 下一有少事 木曾宮,後住 後 木曾義仲欲 三嵯峨 親

親王 三洪處 跡 維展 但于 後歸」自川鎌倉 住 嵯峨 一云今

人见 [2] íE 清 少納 1 2 之記 傳言 嵯峨邊也今不 知识

勾當 13 待跡 H 敦 傳言 真社 新田 後 今在二三宣寺 其 心地往 真龍女內 Jii 信 是則勾當內侍之所 侍愿 薦一然今不」詳二

死 111

倭

八宗論池 7F. init 寺 1 1 引法 天師 於 斯 興

1 1 レ之云 書 Ш 所 則 一曾 水 在」兹近世二條家墳墓亦在一兹處 拉 為家亦住之故為家謂 新二水於龜山一作二祭 在三龍蒙山 一前中書銀明 文 一時滴二斯 中院大 親 E 一些一地 納 水於硯二而 北 一定家卵 斯 塚

歌話橋 小督櫻 芹川 有栖 天 之父平相 高 H 45 所一然非二斯 前 一等 家物語 1]1] 倉院所、愛之女房也倭俗女子謂, 女房 是昭宣 今自 入二大井川 自二 在三天 在二天龍寺西林外 المالية 國 所 三清凉寺樓門前 公析:深草極樂寺本尊,所,拾,得等爪 地 清盛甚如 天龍寺 倉院 THE 一大井川 與二彈正大朔 · ir 者 東又一 —到 在三大井川 也 三天龍寺-14 之小 又 三軒茶 法輪寺東 所在 西歷三民家外 所在 督途 ,仲國 東 之間 居 下島羽 出 师 所 東南 北松林 之東相 刹 北 宫中 Fi. 稻 山 與一竹田 一符合 之所 倘 之第 犯 得 ifii 社 小 栖 西 行局 門院 111 位 业 圳 111,

級岩萬松洞龍門亭龜頂塔加二渡月橋一為 有 + 境所 謂 普明閣絕 唱溪 靈妣 廟 曹源 池 拈

赤松岩 所 四條流是也其 所、住水 一寄附一也 在二 在 石之跡多 - 同寺方丈後 同寺妙智院 六内所謂 凡本朝作:假山,有:兩 嵯峨流者夢窓國師之模範也 夢窓 方丈之前庭 國 師性好 傳 = 言 水石 流 赤松氏之 一峡 峨 故 流 每

扇

流

在二大井川一中古高貴遊覽時浮

金

銀

扇

於斯

]1]

一飾

Ú

渡月橋 誤臨川寺門前所、臨、大井川、之石壁臺是謂、渡月橋 之所。有也倭俗營、橋謂、懸、橋又謂、渡、橋所、懸、橋 屋之南今所、赴二法輪寺」之橋北竹林所、有之前也 一西横二大井川,到二嵐山 是則 同 寺十景之隨 麓一今按二舊地 也古出」自 天 圖 龍 寺 軒 Ш 俗 茶 門

臨川 寺 Ш 密附 境致 冥資 梵音閣圓 天厨院是也 融道場 枯 木 堂篩 月 軒 會 院靈

故蹟 蹟 名出合鳥船灘舊名鵜 名所謂浪花隈 惺寫 覺雄山鹿王院大福 藤歛夫屢遊 舊名大瀨叫猿峽 11 大井川 嵐 觀 源 田 盤陀 是 也 舊名猿 出一千光 舊名 濃 寺 巢 形 群書 石 麓 門

> 山 是 在三嵐 Ш

戶 推 灘 對 千本櫻 建 :藏王權現堂|至、今櫻處々殘堂跡絕 古植二千本櫻於嵐山 在一同 處 illi 模 吉 野

山

且

赤太郎石 號一赤太郎一傳言龍 m 遣」與云倭俗以二金銀箔 必有 一效驗二云 大井川中臨川寺前 前之枕 石也早歲 水底 有二一 村 民 祈 筒 赤石 雨於 斯 俗

投資不 者動 自 三松上 在三同 處河岸 一投二身於淵 此松枝 16 陶 水婦 人女子有ど

千鳥 瀧 口 淵 入道 途投 在一大井川中一傳言 ン身而 所沒也 建 脂肪 門 院雜 司 横 笛

香西城址 元常行 香 岐守元勝子六郎 元之近臣小倉某,竊伺,政元之在,浴 右京太夫政元家臣香 西等 詩二 二魔法 長為 在三嵐山 九 條 關白 上 澄元 為了子然澄元末。來入洛於」兹 |潔齋|故無」子養 尚經公之季子 西叉六金山道謀 後柏原院 永正 為三 室一个人就人之政 下屋形細 四 所 年六月細 政元之嗣 贿 胳 111 於 就與

IL Hij I HII [ii] ナレ 石 凡自 之始知 亦中、矢死九郎澄之遂為二長輝 赴、洛隔 於此 ĖK 龜山 關白之車 份 月三好 2 石 帝 百百 当斯 邊一所一駕之牛臥 嵯峨嵐山 有: 斯社 主上 浴 12 邊 也此 统 1 1 橋 前 大 南調 守長 說 剛 相 行幸車駕過二清原真 近 香 戰 是者乎 凝自二阿 下嵯峨 14 波 則 等 12 沙地而 下二御車 伯 挾二澄之一嵐 部進 所殺 州、入ン京八月香 不二進行一供奉 說非:: 主上之 出 自り 彩 八人賴 山 兹稱= 戶 1-業

邊船橋清家之所、領也今庶流有,, 伏原稱號, 則斯由伏原堤 在,賴業社西大井川東,自,茲到,, 松尾, 古斯

波國 敷之跡 荒此處則 後以 類繁荣於 三丁意、日角藏其號不、雅則 何 保 」訓呼」之須、稱一角倉與市一則從、命於、今其種 · 角藏以上音呼, 之板倉伊賀守勝重 池 11 古 W. 一來二住斯 西 E 败 山 方之所。有也始吉田丁意父了德自二 城 之四 嵯峨 稱二倉方一叉稱二場氏 1 方置二御倉 敷」依之丁意束髮時 釋迦堂 西門 则 三板倉之倉字 一番:米穀 外中院內 此 為:京尹1日 兩家 以備 稱二 有 自自今 二此屋 角藏 开 X

堀氏則丁德之本姓也

帷子辻 之帷子殘二斯 在二伏原堤 檀 處二云 林 TI. 東 南 后 下 任 遺 嵯 敝 勑 土人 不 之墓 F 外 11.5 所 FIF 书 御

安堵 平 所、行 火災,其心定倭俗其心定謂,安堵,言安, 寺有"火災,本尊釋尊罹、災也驚 Ш 徙 橋 聞以為此香氣非 者也斯橋在二下道」 傳言一 自二下嵯峨一赴 京 レ常赤栴檀之香 師一之路 肝等 是 下山於 異 稱 不 Jik) 開 7 111 其居,之義 ・弦知い無言 三比叡 道 疑是清凉 伤 111 竹

重言宗證菩提院是也 西行櫻 在"同處」古西行設」卷而爱」櫻爾後為 本手社 在"嵐山與"松尾,之間"

萬 石 倭俗野外 寺號二萬 n 來...現石上..聽...延則上人之法.. 西芳寺池 入..京師..云元豐繩午而與..萬 寺 石一明 神降臨石 暖 酮 石寺」斯道路自二此 通 自,松尾前,出,京 出現聽 福間レ殿 在一下山田 三夢窓國 否記 山名率 師之法 最福寺跡 寺前 師之路 石 一大軍 寺殿一同 一始故 一處也 也松尾社之神宮 傳言 稱 X 三山 東亦 松尾明 石寺 有|影 DIZZ 口 神

月讀山 在月讀宮上

道場 丹波道 西芳寺故 璃殿 道也行程 藏 自 密釣版礪精惜烟賣風店縮遠 蹟 在 梅 雖近近 下 西山 津 山 村 險隘難」攀故近世 田 西芳精含有二十境 村 到:,葉室村,之路也 赴 一丹波 之坂 老 四 坂 亭合同船 路 道場畷 為 Im 來堂無縫 古來往 二川頂 之號 是也 塔 還 之 不 瑠

小泉城 小泉 日 衰自 散 據 其 趾 中細川 古所 在二道場畷 處 、附..屬公方家.之譜代三十六人衆 松井小泉等纔殘細川松井等 倭俗代々所、附,屬其家 東 南一曾應仁亂後公方家之威 者謂 在 譜 西 中 名

由

傾 城 笑則 HT 有 前 道寺町 寛永年中 傾 門凡 島原耶蘇徒蜂起據山構、寨設、壁深、湟此 在 條街衢 ル城 一朱雀 傾 入し夜則不い許 西七 國 - 故謂三二筋 之謂 條 移一今處朱雀西 北 也始在二六條室 一俗稱 町一而 …妄出…入其內 |遊女|専 外面塗」壁 方二町 町 謂 西弁 「掘」溝 何 当 城 餘其 西 時 游 洞 東

> 遊女 三條四 城 女 可料 一然則 ;,島原,流風之所,使、然乎始六條外荒神河原口幷 町 一近世島原外悉禁之 條之樵木町 似 城寨之號亦偶相當者乎於 レ之故 世 俗 下粟 稱 島島 田口 原 松坂五條及北野等有二 1/1 谁 ~今雖二高貴 泙 排 調 不 間 夜

藥師 溢流相 覺 三清凉 井 傳 在 然水忽變為 平相 三 小路鹽通山樂師堂之西一斯井至 國入道淨海曼 湯云 三熱病 汲 斯 水 一浴則 清 冷 而

唐橋 乎在一阿 今處 華 河陽 家領也高武藏守師 崎道幷此橋在一个道北一秀吉公嫌,其迂遠一易一道 吉公為と征三三 則今東寺地 一唐橋謂先祖廟 直大怒逐殺二唐 |赴||山崎 謂、漢或 一斯橋亦於」兹改二造之一云々凡斯邊菅家唐橋 在二東寺 西 当斯 一面向 道 稱 也 橋 西梅 韓一赴一肥前名護屋 古漢唐代多 唐於レ今多是稱 自是稱 入三鴻 東南 在 橋某一此 直 小路南山 || 兹所| 不\忍|| 改葬| 故 臚館 請:此地於唐橋家 |依稱」之者也鴻臚館之所」 ::唐橋:是謬傳也秀吉公時 事見二 通1日 一枚 崎 稱 路 本 レ唐而已相 時 古蕃 一依」之倭俗稱 出山京 客來朝 按三韓自 河陽 欲 不少肯 師 傳豐臣秀 作二第 時 自 斯 於 有

雍州府志卷九 古蹟門下(葛野郡

义 木 放 Till 依 非 ル處 FIF 依 事 則 Mi 擇 TIL ン之而 用二韓 III 学 1/1 则

相 大悦 同倭俗 武杜 増悦レ之云 過之無幾 11 三唐橋 前程 稱 秀 外 吉公則使」燒」斯杜一多武與」唐 公欲一征 國間居今征 IIII 到 有 三柱川一勝與、柱倭訓又相近 上村使三人問: 其名 一伐三韓一出) 唐省途之吉 京赴二 北何 倭語 1: 肥 前 加 11: 名

之所、有也之所、有也

德大寺 1 寺 址存 任三葉 任三洋 突 宝 1E 育 寺 ifi 並 于 跡 狩 今德大寺家之傳領 45-矣今 稱 法 非 山 寺 im 別莊

柱別莊 尚 15-朱 HE 村 八 作 殿 之 領 所 111 智 仁 親 E 之別莊 洪 跡 今

清 111 磨須 之歌林 奈利爾 在一人 wk 苑 世卿 徒 哥 7E E 留 迎妈 斯邊 加 古里之板 山 云な 福田 俊惠哲赴 · 井之清 寺 東 H 水水草生月 他 間 一俊 惠法 佐 花 部市

[in]

H

三福田寺邊

乙訓郡

弟國 然則古宮城 地 於 為一皇后 以一其弟 目 宫 一問三節國 本土, 羞, 其見, 返到, 萬野地, 自, 與墮死故號, 其 一並為一皇妃 城 帝 今不り知言其 以二其弟葉田三中喚: 丹波五方 二始以 1E 此 唯竹野媛古事記作。香因一形 地一手 乙訓 瓊入媛真砥野媛蘭 安:納:於掖庭 !! 山,為,府山 作 1 ilii 質質 洪 地 姿魄 11 H 向 人 酸 媛立 媛 或 1]1

長岡 選二都 123 城 於斯地一土人今稱 在二大原野杜 北 - 內裏跡 逍 囧: 狮 倭俗 4: 相 闕 近 帝 始 先 内

上野城址 **今総二三家存** 居也 上野斯 西郊 JL 西郊三十六人 衆者公方家譜代之士也 處 响 IIII 足 E 有 三城 村府 趾 北 一是中世室 有 三一村 ms 闸 家之臣 [H] 下上 上野 K 北

見返 明星 杜 處風放 在三西 西郊今里 [尚] 古川 [嘉] 村村 沙 桁 西 一管神贬 北 所 傳 が水 調 歌 用等 推古帝 111 H 自二 離宮 古 AE. 亦羊 院

地一放近隣法皇寺則 推古帝之所」建也寬平法皇脫

帝 在 屣 民家 百囘 暫 為 忌之日 爾後安計 宮 因 於 置 名 法皇寺 | 今現 兹修二曼陀 皇 寺 弘 羅供 法 存 大 # 大 酮 所 當 謂 師 合體 之像 推 傪 秘 古

勝 城 斯 龍 也 城 城 m 址 據 V 在二 之爾後明智光秀 勝 龍 丰 村 文 亦山 明 崎 Æ. 敗 冬十 北 削 月 暫在二 出 Ш 斯

大 原 野 野 凡 自 勝 持 寺 邊 至 奥 海 即 寺 前 總 稱 夫 原

天哉 居於 翁 跡 科玄賓 大 原 女[] 隱 里产 勝 士長 石 驅象岩 持 寺 嘯 子 北 猶今存 栖 Ш 號 京 天 師 東 哉 Ш PIP. 其 Ш 所 晚 詠 年 移

汲 柳 郡 谷 111 皆 思非 淹 井 有 在三勝 一汲 在二小 鹽升 汲 其 潮 游持寺 入一斯 潮 鹽山 之井 東 井 南 傳言在 水以火煎 疑是鹽井平 再 有い寺慧心 焼」之矣今纔存二其 原業 平 作 FII 一分三人 ン鹽如二 僧 仙 都 歸 閑 州 夫 居 水 及 跡 自 之 海 四 二難 地 111 而 也 波 諸

[11] 彌 慧心 1ºE 峯 僧 都 在 全 所 動 里 東 捿 南 世 舊 舊 法 法皇寺跡 西 今廢 是處 井 亦 存 古 有

> 御 倉明 官倉 倉 Ш 神 在 社 斯 在 在 Ш 宁 斯 明 麓 寺 或 村 調 Ŀ 伐 或 三探 謂 此 二小倉 山之薪柴 Ш 傳 一納 13 古 米 叔 之

所 岡 が歌 在 之鞆 三圓 明寺 出 119 村 東 北 土人 今 稱 一発花 加 是 催 馬 樂

鞆

宿 福 井 院 行 奉 R 逢二 村 倭俗從 村 洪水 在 在 山山 三山 放 崎 崎 移 東 西 之左 村村 北 北 於河 古 相 右 傳 在 西 而 贝 河 然到 行 如 東 謂 親 レ今勤 寫 Ŧ. 供 野拔 奉 一從 放生 幡 斯 宫 宿 處 會 前申 MI 之供 年

五位川 說 古 五 位鷺多 在 山山 临 在一期 北 界 河邊 知 也也 天 何 號 Ŧi. 位 11 也

河 陽 唱 為山山 離 宮 城守 在三大山 時 奏以 崎 一始山 泂 陽 址 跳 或 以 = 欲レ 訓 為 為 國 府 府 源

天 皇山 公張 レ之不」克而 Ш 構 神 城 可殿 址 城 郭 兵士字 戰 逻 文 而 明二 土木之役 京京 破三 野 師 车 明知-上野守 天正 Ili 未 名是 十年六月十三日 平 同年 入道 恩築 秀吉 7 幷浦 公視二山 年 上美 天 九 E nin 介作守 月 Ill 秀 崎 臣 城 等攻 秀吉 天 公 據

時 稍 15 + 斯 地 Ili 不 质 E 移 部 州難 波 名 日 一大坂一然城 址

利 百 人之設 樓之豐臣秀吉公亦屢 戶 H 阴 111 111 茶亭 東福寺末院也 有 三帖臺山 外 有之間 始 有二關戶一古一 有二 水 ili 此 戶 在三山崎寶積 戶院 鹏 一漂流到 朋 自 的 墨一股二爐於 戶 為二山城 之號 一件言 社任 必以 于利 训 神社故 斯斯 一个處 有二來臨一凡六尺三寸床敷 代主 古斯 休構二茶亭於斯花 此茶亭 ili 寺麓 削 處 界一是以 一土人建 城南界一个此社 處置 在二水無瀬川 12 上讓 其 妙 有二御 處 為本而做之 50 い開我 是謂 征 位後構 院於斯 ン之依 南 之中 المال 所內車路等 非常 又 三河 一妙 之北塘 īfii 依移 帖臺 內 15 11.7 稱二開 12 花 征 來 慧 2

紀伊郡

御 所 41 三泉石 H 前 道其明 21 之跡一年 安城 1E 三两八 之前 村 な特 作出 一一一一 門也 闸 東 相 節 寺之 國 水草生育白 |地中六尺許下|今東 714 西千 遊 公之別莊 本通前 ili 亦 也 ナし 條 偶 通前 開 HI

> 魔鬼 温應 命而 營既 徒 自 法一向念: 使『僧不空』 で被り期日 旅 有一倒仆之患,每一柱根,须、伐二一尺,門卑則風又 羅城門漸 都於今平安城 四 亦做 音堂有三八 東寺中一者平昔日 所置 羅 則 成 後城 到 地 III 天眼之不 之然乎爾 外 PH 他 也 坝 成 [i] 楼上 E 今親 而竊 地 於 压 日 毘沙 城 融 程等 有 EHI High 勢郊 三門前一留二御 PH 院時 經 里 安, 毘沙門天像, 云然則 三女盗 īfīī 構レ 之西 华截:五寸 門天 上者 拖直 之則 後羅 三營宮殿一故 :15 215 4 門 M It. 蕃果敗走不 又仆爾後不,改: 作之,著聞 風烈處也 依之神兵現出 城門絕 未也五 北學 矣 告 桓武 天 也 之之帝 像 選都之後 紫 奥部 天皇自二長間 又欲 遷 固 Lif 47 可又 再幸 何 川寺 本館毘沙門天像移二近 帝 特 僧 有 々行幸視」之子」時 E 一字奏 His 獨立之門至高則 日今蓋。瓦里。墙經 19/ 須 日 腹 風難 又部 度與 初 有 化 iffi [] -J. 仰 破之者 倒 城 曰始伐二一 近 之工匠 数大師 战 元無則 何 [11] 然 外 度改 水 F 行 扣 須 3/5 不 孤

中納言教盛卿之所」領也遍照心院四至境圖南以二餘餘離田 在二東寺西北一令東寺役人等住」之傳言門脇

秋

城址三箇所,未、詳,誰某住、焉上石原在,東寺西南,今吉祥院在,斯處,凡此邊有,

H 泉式部 此邊地 中 斯 社 机 跡 詣 主之神也年 三稻荷社 在二九條一个稍荷社前田 一時於 々洪水侵三斯 二田中 一社前 地 中 借 |故遷||今處 社 古在一斯 - 襖於牛 .竪.則 古和 處 凡

辻子是也 社子是也 社子是也 人條有,三箇村,九條烏丸字賀

→ 一方→ li

國之命,而守,斯城,云 西岡住吉村與市依,細川晴

紀僧正 造 王記 元良親王新年奏賀之音聞,爲羽造道 斯事見, 某關 跡 一然則造道之稱號其所 自:,上鳥羽,至:,下鳥羽,之間是謂 傳言今吉祥院舊紀僧 路 三從來 IE 所、栖之跡 既舊矣然不と 道 也 吏部 傳言

今里 在:上鳥羽,覺明有::詠歌;

雍

州

府

志

卷

九

古

蹟

門

下(紀

伊

郡

總殘 庭築 南 Ш 方避り 1E 麓有、寺淨土專念宗僧守、之 暑北 1 種一花木 鳥 方見 33 南 雪各有 光 鳥 其 羽 西 法 趣 近 利三 IN 悉為二田 楓 路 樹 1,3 於 畸 秋山 排 秋色 處

出中御所 在"城南神邊"是亦 鳥羽法皇離宮之所總殘其麓有、寺淨土專念宗僧守、之

洲濱殿 殘凡 水濱謂二洲 在 ||同處|新大納 水調 滔 一倭俗作二假 三洲濱 成 親 山 卿 置 之別 水 莊 也 今水石跡

壇 水濱」故今專池 斯處 車 ン許二牛車一故駕」車牛常在二門前一子」時 鳥羽院之勅願所一故住僧為二護持僧一 一自ン弦 之爾後運 上,奉,祈,寶祚之長久 有二車 在"鳥羽上下之間 古斯所有" 後土人別甸、牛駕 八十 - 漕米穀薪炭 輔 餘 車定点其 故土人稱 |如\今自||上下鳥羽|至|| 價 而常修二護 八或 假之駕 斯 而使 僧

見ります。山地の一 **人我** 畷 暫 崎一之一條路是謂 在 栖 一下鳥羽西久我渡 一竹田安樂壽院 見一月 於斯 二人 西 南 我 到 油具 鹏 西 水 邊 行寺之中 八 我村 傅 是 西 西 响

二百六十七

背 111 水 處 H 四 11: 年 被 御 月 升 高 云草 倉 Ŀ 津今不り知 皇 安 19 或 嚴 13 所 御 远 ¥ 則 時

古川 里乃 歌 三狐 杜乃木 依 jij 之此 一管 下鳥 末 mil 33 选 遠 亦自 西 行茂加 稱三見返 消 阳 國 175 11. 遷謫 村: 來 留 な麻 此 人 多自 處 氏 爾 驱 斯 朓 社 111 11.7 也禮 有三放 乘 舟

[H] 村 间了 清湯 此 于 天皇之皇子也 河而 今禁二穀 湿 鳥羽一 化 生 則 從一造 **以記** 念寺之前 13 手 水 三葬斯 念寺 斯 寺 下 川此 開 相 基 傳 淵 真 真 南 [11] [47] 北 E 人 四

1:

羽() 東5沙 赤井 河 村 原 高產 大渡」而屯」赤 在三龍 在一下鳥羽 火 神 Phy 一世 土人 井 西 SIN PROPERTY. ing 闸 亚 原 元 不知知 自自 11/ ・兹向 年 1 3 T. 京 杜 種 1 3 軍 頭 有 Ha 將 社 忠 所 皿

之訓 在三興 口之東 等之東南 之今文字與一古所 古 養二御 111 所 調 Hi, ÜÉ 書異 口 机 是 111 然 伊 茂

[41]

羅

今村

城

加

TE

泉

涌寺通衢鳥居

崎之

西

大

大路

之東

裔

45-和

定美豆 二川合為 凡大河 而大橋成矣 以 册 河 渡近 世 流 城

同 郡 自 東 主 ifi

門 無言課 法 跡 宇悉被 内被 院 町 門主 役 大 依 11: 佛 三個 斯 削 酒 伏 處 例 食 見 邻年 位 流 全 账 自 Ħi. 近 為三 111 條 月子 妙法 橋 門主 THI 11 院之境 1E 之境内 被 招 二第 内 斯 七 不 MI 此 · 注 三 MI 人 於 妙 HI

鳥居 池 H 斯 肚芋 法 道 L 临行 住寺殿千畝池 一个法住寺法皇堂之前 一个社 居 在二蓮華王院南 在一泉 在 圳 III 東 處 涌寺前東 M [ii] 之所 石 怕 瓦 柯 後世設 御幸 HJ 14 有也 通 1 東 一个悉為 衢之中間 悄 歷二大和 池是表 之子 古 二千畝 É 大路 III 古新熊野社繁 111 依 法 池 V ifii 之稱 者 人。自二 也 宫 池

南 見豐後橋 斯 Ш H 道 中古 道在 一南方 凡大 一之通 和大 今 三方廣寺前 到 稱 村氏斯處構。案 八路自二 也 大 和 三管谷 條與二四 京 水 Bili 大 一是愛宕郡 11 三條 末 佛 in 條 門前 福 IFI 一之間 个尚 東 有 與三紀 11: 有 歴レ Ill 的 放 大和 闸 伊 有 大 到 甜 八和之 橋 橋 伏

家沒落後平知盛卿之男暫隱 攬 草前 也其南謂二法性 其名在:處々 一寺八 雖、異其實 町 殿 二管谷,途自二六波羅,執 或稱二稻荷前 條通衢也傳言平 - 叉號

晴明屋敷 陽 太夫安陪晴明之別莊也方二町餘子、今無、課役 師住 一斯中一是晴明之餘流乎 在二大和大路一橋東南一傳言天文博士大膳 陰

釜淵 御所屋 忠通 公之宅地也今東福寺中同聚菴知:斯 敷 在:東福寺門前鴨水之中,傳言 在二東福寺門前人家後鴨川 東岸 天 正 车 Ŀ 處 中 法 有二石 性 寺

111

五右衞門者,家,藤杜南,是强盗之酋長而率,其

川,其處為、淵釜猶在…水底一云 釜八存; 其處, 一年洪水漲出斯釜流; 止御所屋敷前 意念猶未上鄉懷 釜熬;之於三條橋南,傳言五右衞門及:斯 臣秀吉公命二京兆尹德善院玄以法印 徒|濫入||豪民家|盗 解而粘二贴釜底 二黄鐐 一則預三斯事 二編金銀衣服等 一錠」身體既鎔化然黃 一之穢多採二起之二云斯 一京師 一分」捕」之途大 人 時一貪欲之 畏之豐 公 鐐 亦

井,町 レ之則遺迎院之前路也古弘法大師 福寺門前二町之門,故土人以,上下 於二斯處 呼

> 晴 明塚在二斯寺後竹林之中 日芽 後 以過話杯一穿 TH 山上人善惠證空其處建 為 三別伽 水 二遣迎院 一依之有 并 叉阿 mr

東福 也棺 繪具二 具谷 檀 第四位也斯寺有二十境一所謂妙雲閣選佛場潮音堂梅 是謂」得:山靈之神助 乎明兆專稱:兆殿 福寺十境 林 其中硃色絕」類寺僧相傳此硃 內所以納以屍之硃所以存二土中 恩遠池成就宮通天橋千松林 傳言 在,東福寺東山,倭俗畫圖彩色之樂石總謂, 東福寺明 東福寺在二太和大路一 Ti-兆之於 一子思不。然斯邊古高貴之墓所 一畫眞妙手也 旦出 廿露井洗 | 洛侧掘|| 得之| 者 橋南一禪刹 》自: 斯谷 一粉彩特 下侧 Ŧī. 是也 山

繒

凌宵 自 車 坂 卷而 為二南 然居士屋敷 一影向 人或謂: 御壇 影向杉樹在: 斯 山 則 在三稻 自..東福寺南山中 禪寺開山大明國 為一塔所 在「東福寺中」十刹中普門寺之山 毎年正 荷山上二三峯相連是稻荷神始鎮座之處 在一東福寺龍吟花東溪 一宜哉 月五日社家各詣 居士之卷在 師之弟子一而龍吟花 至三三峯一之路也古行幸之車 三斯所 斯 處一倭俗神之降臨 處稱 泉石跡殘居士 北 成 師 山參 也

荷 祉 云 過 路 1 1 加 亦 古 在 斯 路 然則 是古 H

御 前 所 niii 溪 稲荷 三峯之前 山楓葉 是也 溪 也溪間 楓 樹 多 到 秋 紅 薬 可 世

或 楼三稍 在二御 僧 者平 荷山一个三神 今不以知,其名,疑是淨 前溪之北一傳 童」取。瓶花水上云然則任 1 3 告年 神 渡 貴所乎古記 僧 in レ児縛ニ雷於斯 心心 日 汗藏 使

泉, 今則亡暗水涓々而若遇, 炎旱, 則村民叩、岩求房、崖 在, 同所, 古僧房在, 斯處, 昔日溪間有, 瀑布

竹葉山 在二稻荷山南

雨

必有、應云

芹 公為三少 HI 温 爪 極樂寺一今日蓮宗實塔寺則古極樂寺此 一帝間 原野一心念: 三寶, 且誓曰 在三深草西 年一然在二供奉之列 ン之甚 精合、酬,三寶 帝 順 左右一命 仁明 德 帝 果於二深 一吾若 行二 公克 仁明 幸芹川一 不。唇 帝 草一得 焉公奉 落二御愛 了命就 地稱 于 こ之途 極樂寺 三得 時 命 之是 III 物二 官

一芹川今一處

在

TE

伏

見

训

不盛衰記日

源軍

或自

伏見

赴

在

御香山

在

二块

山

北矢島峠一中世

御

香宮暫移

斯

地

處 尾 一伏見與二深 山 月 見岡 到二法 30 山 一之間 性 寺 平 橋 月 見岡今不と 知 ĬĹ

日蓮石 在:深草寶塔寺之中, 日蓮上人號;,斯石, 說

霞谷 土人今間二俊 在三深 草儿 岡一曾日 寶塔 蓮宗詩 中中之後 僧 ili 济 元 政 亦 之地總 训护 谷 位 谷一

山,者乎與山爾紅葉蹈分鳴應之歌,因,此歌,而斯山稱,與與山 在,藤杜東,相傳猿丸大夫深草鄉人也於,茲詠,

斯水,或言深草四位少將所、汲之水也放叉稱,,少將 墨染井 在,,伏見墨染地, 其水至清冷也往來人必掬,,

城 倭俗城 Ш 1 3 不…再造」之天守今所、在"備後福山城中 石尾貞右衞門等 命 井 于レ今淺野彈 二佐久間河內守瀧川豐前守 在一代 中一 見一豐臣秀吉公讓一聚樂 部處各稱: 山輪 一 正川 一个、築二城於斯 輸石 H 治 部 佐藤駿河守水 園似い輪之間 山慶長 Illi 城 輪等 於 **秀次公** 之跡 Hi. - 是也 年 呼或又 TE 里声 城 名 13 均战 谱 IIII 山 45 後 介

1000

源平 故 日 源 斯 處 軍 自 稱 字 舊 御 治 香」近世 一涉 三櫃]1] 建 至一木 社

澤田 依之則 自二六地 在二伏見南 藏村 櫃川今六地藏村之川 |到||太和田||之間道路之西 是五箇庄之隨一也斯處有:怪松 畔也

12

狼茂屋 在二寺戶邊 此 處 狼多而動害 人茶店老翁作品

來

人必見」之

陷穽 悉殺 之自」是稱言狼茶

ン事時 中一後人憐」之葬二草內渡西岸 邊|自||枚方|到||斯處 天正十年 六月二日 翌三日 穴山梅雪自:泉南 岸故改:葬飯岡淨土宗寺 移,塔於其處 在上長池與二玉水一之間,斯川亦木津之下流也 織田信長公於二京師 一土豪蜂起終殺:梅雪於草內村 - 築、塔近世年々 一欲」赴」近江國 本 能寺一有 洪水 信樂

梨問 麓 箇國士卒 醐天皇移 -向--笠置山 在二長池南 一萬千餘騎, 自: 斯村東南 官軍於笠置山 之當面云 -太平記第三卷載元弘年中 1時自二鎌倉 一催:山陰道八 市野邊山 後配

卿之山 二伏見南南都往來之路 或言為時玉井 別 相傳 業在 古此 泉州 南 然按 有 藤 為

> 於 泉州 址 州 玉井 和 州 有 井 沼 常州 有 井

> > 里

井出 是也 稱 南 統天皇時依二諸兄之力一而遂翼二定珂瑠王於儲君一 公之別業在」兹水石之跡于」今存諸兄初名葛 武帝是也 山 F 井手左大臣| 酴醾花今纔殘在; 高堤邊| 叉井手 御園 在::玉水南 浦 天平七年勅賜 所、有之蛙其音聲清朗世所、謂并出蛙 一敏達天皇之胤美奴王之子 三橋姓 革、名號二諸兄一世 橋諸 城 兄 持

俊寬屋 在三斯 處之人而 故構三別 在二井 愿 一俊寬 手東南有 院一者 一者平 乎僧都所 王山 麓 思俊寬僧都之寺產 |使令|之有 王則 斯

柞杜 振苑 月武 天皇命:|彥國茸,|而迎戰彥國葺射,| 而逃者本..于此.者乎 レ之其處日 從者悉被」斬屍骨溢二平地 一个稱 埴安彦反自:山背,將、攻:八大和 在…木津村西 北|日 本 紀載 一依」之名 崇神 武地安彦 三其地 瑞 天 籬宮 皇十年秋 曰:: 羽 一于少時

補遺

具微 班 111 共突出 何 山 形 illi 形 似 之處稱 上尖 ...遠具微之狀 放 111 HE illi い時 iri 又謂 方也 俊 俗 The second 今此 製 稱 衣 辿 問 服 泉 訓」遠具微一凡 涌卦驅之餘分 衣 領 之外 有

雙戦 是也 Gli Ti 之法 古東福寺中莊嚴院庭有)途令。龍埋。地則建 二岩二筒 為微 池 1/2 FILE 11 聽生 今雙娥 . .

樂郡

一门泉 相 Ili III 11: 三相 11: AE. 三泉 和 樂 Jil ili 给 邊 東 115 附 1 3 西 元 北 挑 河也 一個後誤 稱 三泉川

仁宮跡

在一泉川之側一恭仁或

作二人通

天平十二年

石 原 武帝 45 二石原宮 在二恭仁 形 KIS 災 绝 於 八人邇 一般川 三六 12 鄉 大 紀日 聖武帝 天不 --Fi. 年 IE

應背山 三方寺一此 在三恭仁鄉泉川 111 1 8 有二部 北斯 Ili 龍行基 創 处 寺 跡 残土

115 111 山之间 在三泉川 Mij 本人九郎 三泉川 歌有 春草

> 念佛 狛 Hi 唱三念佛之號二云 石 在 在三木津 ?It 東南 坂一 木 津里東 源空上人來= ili 號三伯 里 坂 <u>4</u>년

斯

石

空置 天皇之城址在二山 Ш 在二木津東南 解 脫上人之所 住 也 後醍醐

級 喜郡

金橋 微意也 渡 Ili 丽二印 2 城 橋而 國 在三橋 優俗 於二中間 所 問 木 自自 處 Ш 悄 々橋改造時 之監事 是 मिन 行 或 111 城 逢互 人與 互牛造,之造畢渡初之日自二 與 **应就日始渡者** 河內 別歸是表 河内國經 之境 界也 兩國 營之人! 各互 稱三渡初 斯橋改造 境界一之

橋本 幡之神人又在一斯 在三金橋北 古古 Ш 庭 崎 大 渡橋 任 斯 庭 被 稱 福 本

放生川 魚於斯 il.j 携 |神寶|從||神輿之遊行 在一八幡山下一 毎年八 月十 五 日 放生

自

計

八幡山下神寶所

十九

人之所

任

打

班

人

放

4

曾

五 #: 所謂 石 113 水 獨 结 水 [in] 伽 非 脖 井筒 并是 也

JII

則斯氏絕伶人山井氏其裔也臣氏幷紀氏自,,字佐宮,從來神人也然今於,,神職人,臣氏幷紀氏自,,字佐宮,從來神人也然今於,,神職人,

一說園天家園之謂也 一說園天家園之謂也

幡遙

拜

地也此

處

美濃山 之粧 子 局 美濃局 一帝時 一之義也 田」倭俗女中所、領之田稱:"粧 在二八幡山南方伏拜之東一善法寺光清 々有,, 臨幸, 園號,, 美濃山, 則寄,, 斯處 後鳥羽院之所、龍也斯 處構 田,言為,女中 三別殿 第三女 為一局 正 脂

御幸谷 則上所謂別殿之所、有也

三國橋 在"洞峠麓西南"是則山城河內攝津之境界也

扇芝 在,,平等院之中,源三位賴政從,高倉宮以仁王

云 言源三位賴政治承四年今月今日戰死亡魂化為、螢 起、兵然其 之所、稱也 憐、之存,,扇跡,草茅繁,,茂其上, 叉字治川 軍敗績賴政斯 每年五月二十三日夜特多飛散土人傳 所敷 扇 45 洪 (上)而 螢火世 自 战 後

其塔今猶存 使,二土人,棄,綱代,悉埋。斯處,納、經建、塔為,供養,經島 在,字治橋南河中,曾興正菩薩戒,殺生之罪,

除雞瀬 三,問,水 以茶人必汲 斯 有今必不以限以其 在二字治川 宇治橋自: 水 處 一个不》知:其 然川 西方|第三柱間 流或為 所 寫 湖 其流水 放

至清點

水

通圓茶店 法師者 m 近世世 茶店中設 一構二茶店於宇治川 有人構以茶店於其跡一賣」茶往來人得 在二字治橋東 柳 置 通圓像 傳言近 側 一放世稱二 施二茶於諸 世 字治 通圓 橋 邊 人 们 个 居 為二結 in

雅

州

府

いに見り (美) [ii] 傳一居」 肉家安二 雙暗像一之類 手聊

宇治大言方 几字治场 11.11.19知加多 宇治 經一本縣 到 京 東到三宝 之道路稱 師一之道路 三字治 心个土 大

宇治 治之中,是謂。字治十帖,今自。字治,至。御室, 田間 間に面 十萬四存成也,小社,或安,觀音石像 干燥奶 不,見以之皆手 紫式部女所。撰之源氏物語末十帖記。字 一然是皆後人之

森瓦美国 米 西久世即 守治病以 315 語東上人間 」哉。延喜式。之字治彼方神社則在。大路方 filli |者過|| 斯路| 羅|| 木幡山| 而出|| 大和大路 一無点視朝日等自。古所、稱之園也始茶園多在一 111 上林等茶人在心橋西一茶園亦多聞」之然橋以 東東 儿所」在一字治一之茗園年々關 in 三大路方|則字治大路也古自|南 非二字治一个依 上茶人亦家 三情以 」舊而總稱: 字治: 者也今 東 一放世專謂二字治 之名 部スコ 有主共

> 舰 世 Ti 入 三斯淵一負三親音像 來云 或稱三岩淵 湯 在二御 宝月 傳言斯邊有。宗体者一一旦得。威應 Ш 東 溪 御 4 戶 诗 小 介 舰 T 出現處

御 殿 母公中和門院之所、棲也子、今稱。女院御殿屋 屋敷 今黃蘗山萬福寺中松陰堂之地也後水尾院 业

苗 屋跡 莊之所」有也于」今近衞殿傳二領之二 在一太和田宇治川東岸一古岡屋關白雜經公別

開 Щ 在二木幡一是古木幡關之所、有也

淨名寺跡 某經公御堂關白道長公塔之所、有也 在三關山之北一是古藤氏建立 之寺而昭 宣公

俗 今大石存其石 或 名二千人石一登之即西南在二一望中 在二日野外山一此處鴨長明方丈堂之所。有而 in 不而 可。容一數十人一不 M **火**許 也

石 Ш 抗 伊和田一 在上栗栖奥二木幡一之間上神明宮在二斯杜中一始 萬葉集所、謂山品石田是心自、古稱"勝

鉢尾 相 班 女大納言佐局自:面 III 在二山崎山上一會慈信樓,兹而埋二空鉢 都路經二斯處 在11日野1本三位 海 一于以時 |歸與||城太夫三位| 竊在| 目 中將 重衝婦島飼中納言惟實 重領鄉就 四自:鎌倉 一之處也

Ď

在二字治茶人橋本氏後園一其水至清冷橋本

|傳言蝗德太子自||南都||來||臨今京

家任 後月井

字治悟西

机

101

水,止,尚云

野一於一斯處一相逢述二水款之情一

(補遺)白鳥越 自,一桑寺村,出,叡山東坂本,之坂路

也

(補遺)小野小町宅地 在"小野、今樹木陰森然土人不然不、見、生、等傳言四位少將訪"、小町、之路也故不然不、見、生、等傳言四位少將訪"、小町、之路也故不。生、等按岩石在"土中、故無、等者乎

下·云 下·云

在:|斯處|平

乎此事具在::小世繼物語; 道彌益夫婦追薦: 所、建、之也今按大宅寺今襉修寺 大宅寺趾 在::大宅村: 相傳 延喜帝為::外祖父母宮

御所杜 是称二人選都 聖武天皇十二年八月行,幸伊勢國,奉,幣太神宮,還 天皇天平十二年橘廣嗣於一築紫一叛子、時遷山都於山 山階恭仁鄉 三美濃伊 在同 賀歸清都 所一俗謂三內裏跡 一恭仁則 1傳言恭仁卿 訓二久邇一然則 | 逐遷|都於山 - 也元享釋書日 則斯所也日 恭仁久邇同名 城 國 本紀云 相樂郡 聖武

> 山 陪寺跡 山階寺於斯所 世景信坊者亦住 野村妙知院之所、知也土人令謂。景信坊 相 樂字治異、郡者平未、知 在一旅辻 |然後移||南都||改號|| 與福寺| 其跡東 :斯處:平俗或謂:所內 村 三宮明神 三何是 社之邊-一也 始鎌足公建 但 跡 思中

四宮河原 在,,四宮村, 一向宗本願寺始在,,斯處,爾卷願寺舊址 在,,東野村,一向宗本願寺始在,,斯處,爾

四辻 在1同處1

泉水藪 處 之命弟也通 屋茂波底志奈計禮 一詠、歌曰 在二四宮村一人康親王舊跡也 一世中者 世在一斯所 波云 **鬼底茂角底茂阿里奈麻志宮茂藁** 12 一世稱一禪師宮 親王 蟬丸到山斯 光 孝天皇

于源平盛衰記, 諸羽大明神之旅所也此杜名見,

佛 安阿 忽為,二編,全形不,違,寸依,之二人大悅東與人負, 處 佛 则 1 此是 安阿 別上安阿 111 所 者上世 造得 說斯 城近江之境界 稱追 州 亦負二一軀 口其體相 加 處 稱 **定元負分** 分 至,斯處一送 II 手一子》時 則 在三處 一代 甚適二安阿彌之意 111 也 江相 相 儿 傳嘉 13 東與僧 之佛 東 心 149 亦憐二其志 西 年 分 來求 此 4: 故號 佛工 1 一情声與三斯 凡 元 負分 149 THE.

足 水摺此 斯池 人修一被處乎 在二柳山麓四宮村之中 足摺 義不知為…如 也 俗 副 何 蟬 九 御 J. 洗

45 Mile. 11: 地 是 在二北華山元慶寺境内一僧 E 通 昭之坐 雁 石

法僧谷 国 谷 谷 ili 14 Ш 息形 是 गाः 記 任二北 集有 偶 佛 从行 阿 鳴 法 烦 谷 風 111 僧 華山 有三三寶鳥 三點卻 之也 僧傳言 一位號 一土人言 一多人 三二寶鳥 之詩然斯詩弘法 斯鳥 一個鳴故 花 鳴則 古 又 斯 則鳴靜聽 ili 谷有一寺故 稱 稱 中宿 之云本朝 佛 德僧 住 1 之則 僧 111 111 一佛 弘法 紀州 内 其 深 Tr il: Ill

> 泛 沙 村 11: 在北 斯 處 一古六家人掌三斯 1/6 Ili 東 北 1117 村 北 陵之事二云是 1113 御 胸 野 古守陵 天 智 之戶 夫 1/3

陵 天智 天皇之陵 机

館 刀 為 th th 12 त्ता 然列 東行 · YE 嘶 一度影 也至 濃 在一陵 金商橋次未 行誤戰一斯水一污一義經 首途之吉兆也 從者十人一殺…與市之耳鼻 國之士也騎」馬入二京師 在 Ili 一下粟田 東 清 斯 乔 一源義 麓 IIII 今誤 水 東行於 F 經 三斯水 稱 關清 為 AHE. 池 衣 三州城 二牛弱一時 一傳言 兹逢二 關 護經 其從 IIII 放 此者十人 怒...其無 之義 出 天 水川州 原與 智天 鞍 ili 清 喜以 皇所 - DIL 拔 揚

六軒 儿 ifit 補遺 殘 人 洗 在三近 憐 茶 池 MI ili 居 之葬 江國大津之西追分東 在三同 地 義經斬二與市徒一而 近 在二蹴上水之邊一 一斯處 II. 虚 一和傳 造二九 在上 则 Hit. 市 THE 石 徒儿 上人 後 西奶 所 沈 MI 人 研 刀處 FE 三岩 於 佛 一蹴上六軒 一薦之今其像総 111 圳 一之間 院 被 水 柳 1:

雍 州 府 志 卷 九 終

蛇

图

Gil

النا

見

111

华勿

陵墓門

愛宕郡

四條院陵 東山 泉涌寺之開山也塔在 方丈之東南

後奈良院陵 後柏原院陵 在 同 三同 處 處

稱光院陵

在

同

處

陽 IE 光院陵 親町院陵 在一同 在 同 處 處

後水尾院陵 後陽成院陵 處 處

後光明院陵 在 在 同 處 處 後奈良院之母公而觀修寺贈

左府敎秀公之女也

在三同 處 後陽成院之母公而觀修 寺

新

雍 州

府

志

卷

+

陵

內府晴秀公之女也

中和門院塔 在三同處 後水尾院之母

公而

近

衞

太 政

臣前久 公之女也

東福門院塔 在二同處 後水尾院之皇后而本院興子

壬生院塔 之母公也 TE. 三同 處 後光明院之母后而園贈

左府基

任公之女也

新廣義門院塔 公之女也 在一同處一當今之母后而園贈左府基音

後光嚴院陵 在 泉涌寺中雲龍院後山

後圓 融院陵 在 同 處

後小松院陵 在 一同處

法親王良純 主,還俗後號,以心卷一被、寓,泉涌寺中樂音院,故斯 塔 後陽成院第八宮也 H 知恩院門

院有以塔

光明峯寺塔 閣 跡殘其處號 任:遺言,火葬而建 Ŀ 納 :遺骨於塔下 在一泉涌寺後山光明峯一九條道家公薨 |毘沙門堂谷| 本尊今在| 東福寺常樂菴 一十三重塔於斯處 -應仁兵亂悉為 毘沙門天 焦土 然其 木 日

及 息感 TE. 鎖 和 111 尚 F: 之塔 相 11 傳 御 知 子 長家 否 卿 并 法 14 宁 忠

永 井 城 右 近 机 一人 夫直 片谷 塔 在三同寺中悲田院 一武藏 或 人 我

永 井日 也 [11] 守 IH. 清 塔 在一同 寺 中 北 田 院 师 il: 國高 槻 城

木 711 多 也 院陵 公塔 豐前 成 共 依 内 晟 有 守 从 藤原良房公 JE. 在二蓮華王院東法 堂安言 買 塔 在三同 河 IIII 在三東 院 寺 問 住 1 像一 院 Ш 法 蓮華 Tr 一是則古法 毎年三月十三 院 E 山 東 任 竹 上寺之跡 林 日開 Th

妙法 政 秦院俊 政 秀吉公 院門主堯然塔 院 11 Ш In: 11: 三塔於 HE 1 小 46 1 1 近世妙 處 lis 在三東 然實 [801] 5,25 Ill 域 と法院門 在三鳥 方廣寺大佛 大明 神之神位 戶 主塔 山 i 多 脱之南 狂 注 illi 改 豐景臣 1E 院

耳 上一是號二耳塚一爾後朝鮮 月 日 在三同 所 木 大佛 一秀吉公悉介」納二 人首級 殿 樓門之外 若有产先祖 つ農臣 入 油 押 頁 た 死 H 圳 運遭之煩 一秀吉 使三 所 洪石 單是 公朝鮮 使一見中大 於 征 斯工 堆 用车

> 本光院塔 蓋檢 武名 來故 之來 軍士得一敵首 追 京 [[]] 師內一納二共 10 ,, 薦之, 秀吉公追, 其舊 稱 謂,分取高名,倭俗 二之間 軍 工一携 III, 三分取 實,之義乎記,,首多少,之書謂,,首帖 事 在二方廣 11 一敵之所 一敵首 一間、取一首 斯 飯 法 一 於 等大佛殿之北慈芳院 Billi 携歸入二主 合源 随 是是 洌 或問 為以 身物 賴美東 與之戰得三 例 種調 塚傍建 提然後於 高名 iffi ink 有三斯 111 分一 _ . 政 依 刀等物 學者 寺號= 耳納寺 二類護所 依 111 忠功 之 手儿 1 1 添 Ш 高得二 種分 本朝 功战 守][i]

慈芳院塔 二基塔 斯 立。之乎不少知 伏見院之時 信夫婦之塔 m 記一永仁三年二月二十日施主法酉之字 處去二鳥 號 :無夢自性 心帝野自 征间 也 也 有二十三重華慶塔二辈一主人 里疗 正法 然不 少养三岩湖 之正法 是 寫 III 细 14 八人而 F 亦 然則 勤操 以來為 良賤 其實 111 走 力战, 建 詳一何人 此 1 之夫 今若 之者乎久所 基勤 人 操塔 11 之石 也 傳言 im 水 乃 111 自 1: 1 作 基納 污 伏 11/6

III 113

徒

高

倉院陵

在

二滑

谷

北清閑

寺

一宸影有

二御贊

元

清

閑

妙六 寺於京 闖 元 獄 度 固 中刀自拔乃命二清信 之微 山 人共出、禄清信剃髮日親授,法號,名,本光 以為清信之用」心淺而囚.清信,于」時 日 加 光之光字,者也自,,本光 行院 姓萱 舍一在入狱清 日義教公將」赴一赤松滿祐之饗應一干」時所、帶之 諦 持 Bal 彌爲以氏 -- 刀於室口-是謂 一清信特為 一是則逢..赤松害,之前兆乎義敬公不以 院 意也曾普廣院時文明年中妙 上人尊氏公之族叔父也至: 日靜上人 移 元 月 為 尊氏 相 師 原氏松田自;元祖 塔 三日正當忌日 宿宿 州 今處一妙本歸 公 鎌 在 家视髮後使 i,傑出,凡妙本以後不、稱:松田 坊一放死後築二塔於本國 倉之人而 三滑 信聞:日親之說法,甚歸:依之 _ m 來二 谷 >迫清信雖 繁迫之自拔及 第二 一个、迫、之倭俗以一片紙 旭 京 本 三依 北 」以下塔悉在二本法寺 天性得下 師 M 本 一胃:光字於諱 妙 本國 彌 國 本,代々相,刀劍 鎌倉 寺 寺 家詣:斯 所 相二刀劍 本末裔有ii清信者 松葉谷本國寺住職 而 領 為一檀 一寺墓所滑谷北 日 之山 E 一親亦 解レ 塔 一之術 4 三而直 或 越 之大怒 令人人 本阿彌 是 事一脚 爾 本國 後一 報恩 一寺中 妙 木

等之什物而今在"祇園竹坊"

小督局 始小 二小督局塔 督 塔 局 非 在三同 此 侧 處 云 一相傳 高倉院愛:慕之 小督局仕二高倉院 依 造 特得 刺 水

西本 寺之移,此 移 在 高貴之塚 向宗 斯庭 下願寺代 島 :,東山大谷, 知恩院自:,山上; 戶山 而盜 々塔 地 有二大岩窟 則 近世之事 其處 發」之者平 本願寺 稱 一大谷二 傳言親鸞上人之學室也然斯 開 而 山 與二親鸞之時一逈異矣案古 IIII 親 鸞上人以來 再典正 移二个處一 八寺 時門主 10 な塔 為二 塔

鹿間塚 雷急起 藍於斯 塚塚 便 菲 建、堂傍有…鹿死」 レ之今猶存 Щ Ш 在二清水寺中一清水寺綠起云始 一鳴谷應就〉明視〉之樹倒岩 - 然樹木陰森岩石屹立 鎮以為此應之所以 不 地設之一夜 颓地勢粗 延鎮 作 欲 业 平而 風 伽

左衛門住一命」之使、執二此鳥 之則 知其 中一埋 大老 處 盛衰記云 風也於,兹令,取,南臺竹,伐, 水寺岡 一時禁裏有 則謂二一竹塚二云今考」之不 二怪鳥 烏騰 入二清盛祖 于,時平清 之能 内一朝 益 於

宗 Hill 必當 親又作二立 1: 三天 E 烷 الما 公大 小小 XII 然不 忍受」之自」是世 下一之本业於 花 Jy 于,時於 怒 111 Lix 院永 IF: E 二少 手 tilit 11: 治國 此 動 度 享十一年 妙 搖 三相 是是囚 illi i 不 111 Fi Ti. 途燒 Ш 1: I: 加 禪 稱 卷 人 木 日 と問います い端紅 訓 1 寺」有三應 法 一獻之謂 親 = 4 將軍義 部 棺 一被二禁統一 未 色紫 大 1 1 地 1 君 处 红 僧 11 教公之碑三 都 公 相 開 yili 命也汝 信 國之追薦一日 二法筵於 上皮肉 逢一幾許 此 元 那 法 - | -行再練 133 [] 水 174 人 寫 1 14: 111

F

15

年

中有数

īm

刑

死

湖東 朝 卿塔 在三鳥戶 ill

鳥戶 三條二 人 [5:13] 1145 个不 野陵 强 他 IL 一个侧 [11] 州阳 間二島戶 條院之母公也 在二鳥戶野 4E 林是 佛 鳥戶 之塔 也始 Y) 里产 是 圳 所,在一次葬場一之石地藏殘矣土 保 义 相 p|3 幅 間融院 三角 寺之跡 州藤澤道場之開基而又住 简在 無地 之皇后 東山 一藏一又有三 此處火葬場移 舊真如堂山 沿 子而 退第 稱三東

याः 4 平清 松 入 道 淨海塔 并木 像 在 清 水坂六 波

> 安國 干光 井 伊 利 1 兵 尚 pil 部 沙 IIII (illi 此 mi il iff 111 11: 域 所 院 其塔 東山 寺方丈之後一東 謂安國 TE. 所也各院祖塔 建 Ti 仁寺中 寺 [寺是也曾建二建仁寺方丈] 福寺 國 1E 院 退耕 宇中中 花惠瓊瑤

师

儿

111 開

暖

ااا

11 倭俗 叉 之息 T 心 15: 里产 亂 而祭 性皆茶故 法 集三清 御子 紹 4 ivis 戦 所 個 男左門長 鷗塔 以二惠美須大黑天一為 レ之紹鴎好號 死父信人為近 記言 後居 歌途剃髮號二 人傳 依 聚花 後 之幹者上二月十六日 及慕三茶 之 谷 二四條北室 言曾 Æ 石 陶二四 一於三王子畫影 好 三处仁 弘 人武野 之所 天皇特恩言 19 光孝 條 近 迎 雕 閉 双盲 in MI 建 野 和 寺 大黑花 天皇 33/ 店 紹 因 1 1 也 人納 以 士 鵰 「幡守仲 泉界浦 前 左門中 JF. 之風 紹 人置 似 傳 人 nilli III 凉 石 鸣 一放自 隊家 院 王子山 处 他 會六月十九日 村一 避二 11: 心經 故 年 圳 御 三田 -7-有三 建 湖 子忌 祖父仲清應仁 院 称二大黑花 岩 伸 供二香 追 疑號三道 和让 li 惠美 塔 F H 村 Ш H 放 一被思 於斯 甚略茶 也 有樂齋 稱二 改 11 īm 須 院 社 人 Hi 其 m if

機田有樂齋一家塔 在二同院

谷,近年下,此山,又稱,大谷,築,開山親鸞以後代々東本願寺門主代々塔 在,東漸寺北,以,斯地近,古大東本願寺門主代々塔 在,東漸寺北,以,斯地近,古大群觀故世謂,藤寺,有, 宸影, 每年八月二十六日修, 群觀故世謂,藤寺,有, 宸影, 每年八月二十六日修, 崇德天皇廟 在,東山眞性院,此院多,紫藤, 春末洛人

寺產,倭俗博陸候之母公稱,政所, 之正妃而世所、謂政所殿也則創,, 建高臺寺, 被、寄, 政所湖月尼公塔 在, 驚峯山高臺寺, 尼公豐臣秀吉公政所湖月尼公塔

林院長翁量公,爾後改稱,常光院茂叔, 臺寺湖月尼公之叔父也剃髮後叙,二位法印,號,,岡太下二位法印夫婦塔 在,同寺,始號,肥後守家定,高

翁,八十餘歲而薨矣 、為,八十餘歲而薨矣 、故道、世剃髮號,長嘯,蟄,居東山靈山山井邊,天性 、故道、世剃髮號,長嘯,蟄,居東山靈山山井邊,天性 、故道、世剃髮號,長嘯,蟄,居東山靈山山井邊,天性

木下一家塔 木下宮內少輔利房同右衛門大夫延後是

慈光院 道 與一開山一為 夫婦木像在三同寺開山三江和尚之昭堂 子淡路守宗利號二劍峯院 日出 矩木像亦置二於開山像之傍 1中納言 城主也此 淡路守備中國足守城守也右衙門太夫豐後 ·方外交, 且昭堂建立時助: 資料 秀秋幷長嘯子弟 是也 外水下一家塔多在,此寺,水下法印 其子淡路 一木下右衛門大夫延後號三 守 也 利 利 當號三大 房號三圓 堀監物 光院 德院 仮と之 Wi 今 共 知i

平泰賴入道塔 龜井豐前守政矩塔 國 於 介一而賜」之旣騰出海上逢一逆風 無」所」望願賜,琉球國一須,征伐而取」之秀吉公威, 號二性照一會歸 其志之大·則秀吉公所√持之 問扇面自 臣秀吉公欲 が弦撰 津和野城主也父龜井武藏守弦短始領 三寶物 少加三賜因幡 年國 自 在三高臺寺北雙林寺 集 ||鬼界島||後隱||東山雙林寺山庄 高臺寺之檀越而塔在"山上, 石見 今大德寺山門西南一 一兹矩解口某於二 一而歸情哉 一平判官泰賴入道 書二龜井流球 堆填上之松 出 雲國一豐 11 本

西行法師塔 在:同寺, 今不、知:其處

亦是康賴之跡

也

372

州

頓 [has 法 11 fili ン之乎 扩 Æ 任任: 林 寺 14 行 法 部页 塔 之 侧 近 -111-好 1 若

之地 F11 July 1 简 11 是 慈鎮 塔 III 古 利 在 知 尚 思院 一之吉 111 安養 111 水 院 寺 占 1E 三个 水之傍 知恩院 古 山 法 然上 1 勢 E 1 堂 所

之子 任 昔達磨今道 用三達磨 良良 道 [11] 信 八 之花 是 Jy: 像 八之脉 公之孫也剃髮號二道八一行狀似 二左門子號二三五 寫 在 二自己之竹像 同同 歌世 寺良 人之所二福識 [111] 彌 自 之庭 郎 L 加 好 一對於 織 法名 111 其 左 11: 金影 PE 1 風 者 狂 所 亦 有 曾曾 今 開 樂

將 116 時 有變 在關帝之陵也其級。 花陽帝陵下一 訓疗 to 1'a 造 也 大土 ili W Ti. ili 排 E 行三脚 山必 一個人 Ili 人多 為 111 鳴 頂 使声著 地藏 動 相 城 TITI 傅 之鎮護 豫 ihi = 將軍 告 放 門一帶中 和武 號 塚然 前 故 天皇遷 表 腙 太 至二後世 刀上 軍 在 又上粟田 山 二都於平安城 斯 Thi 111 一天 者 向 -11 To 北 帝 軍令 ·若將 Di 自 塔按 都 將 JII

法然 所 太子 闸 堂也 1 極 任東山 終於 樂寺 忍性 大谷 妙 12 後住。東山 知思院 化 則 三葬松 林

4

知

恩院自:

速

成

就

111

Ш E 而無シカン 选 li.F 三移 移主述 之一个 成 就 狷 院 7E 於五條商 三 須1 思 院堂 于 西 邻 11.4 忍、

何. 光 月 法 速 親 成 E 就 塔 院 僧 來 犯 一片所 同 小 ili 有温 I: 二知 李芒 恩院 [11] -1-比 純 11:

親

E

大獻 之後住 院殿 魄 m 屋 後水 在 尼院之王子 同 所 知恩院方丈 也 東 北 俊 俗 [[1] 11

胸

脈 J'i 院 शंगु 殿塔 4: 忠 ifi. 在三同 卿 ·[;]: 高 诗 III 儿 尼 條師 公 也 忠 政 ili 道 後號 房公之室 自 也 父 松 215

算智院塔 智思 寺 18 葬 代之住 寺 三清淨華院 Æ 在三同 尼而 MI 寺一尊智院清 至二尊智院 近 一放世 徿 信 持公 稱三人江 之息女 导源 放放 儿 覺 外 也 光 2.答者三 東 11.5 111 得 智思 恩寺代 11.5 智思

池田輝政塔 在"同院"俗名三左衞

良

JE.

院

塔

在一同

寺

1 1

良

IE

東照宮

1

this

11

IIII

池

だは

松平忠雄塔 在"同院"號"宮內少輔,政之室也號"良正院。

於 :#: 思 西 井 进于一 恩院 中先 Im 狮 死號二先求院高 院 Williams 11: 厅 [11] 月線心

大乘院勇哲政連塔 在"同院"忠次之父而忽"四品

光樹院宗月九心塔

在

言同

院

忠次之室而

東照宮之叔

須

長壽院法安養生塔 在"同院, 忠次之子而同號", 酒井母也

欣 總 未 守恒 院抬 譽淨 城 哲塔 在 三同 院 忠 次之弟 m 號 酒 井 F

衞

門

尉

梅 香院輝巖 殿 介 緣 崇塔 在 同 院 忠 次 之次 男 m 號 本 彩

養修院 月照院翁 皎 譽榮 月 光 辰义 輝 在 在 同 同 院 牧 牧 野 里产 右 右 馬 馬 允 允 之祖 之父 扣 父 也

清巖 超雄 院利 院 德 崇興 岳 乘 見 和 塔 在 在 同 同 院 牧 牧 野 野 飛 右 馬 守 允 友 也 和 也

正宗 總守俊 院俊 向 自 東 次 淨 有 也 陽 在 在 一同 同 院 院 近 松 江 浦 國 肥前 膳 所 守 之城 鎮 信 之父 主 本 也

晴 人家 朋 動 擅 在 流 故安倍時明 條橋東心 光寺一 門儿 水水忽乾則咒 相傳古 1賀茂 11 年 水 處 K

> 興 丽 宗 Fi. 乏 僧住 條 一洪水漲斯寺不 得 安居 途移 心改名…心 福 北 建 時 M 光寺 处 後 法 一晴明塚 功战 三斯寺 寺 亦改三築斯 水 1: 成 今所一 處 一後世 之間 淨 又 士 也 何二梅 僧 真 Li

藤 人家後園 刑部俊通墓 - 斯人 平 在二 治 元年 東三條白 於三六條河 11 橋 東南 原 與 青 蓮 源義 院 境 內

相戰而死遺骸葬,斯處

明 草內 ク智 光 秀]1] 墓 在 三下粟 田 谷 11 町 民 家 後 斯 西 有]1] 號

無關 安井門主塔 祖 普門塔 Iffi 道 算法 所 調 親 大 所 開 E 在 下 m 在 二瑞龍 師 高倉宮以仁王之息 栗 是 田 111 Ш Ш **育禪寺天授**卷 E 他 勝寺之跡 41 是安 則 斯 寺 非 Pij 開 E

俊伯 澄清 俊明 寧 规 太清 花 Ш 英路 極 排出 祖 塔 龜山 塔 在三同 在三同 所 法 同 [1] 皇之歸 在 寺 寺 寺 寺 中雲門 41 1/3 1/3 同寺 [11] 少林 企 位 花 jl 松 中歸 m 院 院 在 在 後此 雲院 斯 來 **郊**朝 來朝 A 朝 寺 之僧 之僧 入唐之僧 大成 號二 111 湖 被 也 育 稱 院 111 兩 師 開

山自

雅州府志卷十 陵墓門(愛宕郡

義堂塔 任 [ji] 4 慈氏 院

京 極安智 而稱二升後 11: 宁 同同 有放隱。洛東一死 寺 天授花 始 為三 · 丹後國· 後 葬」斯花 占 津 之城

松 井佐 後 成 15. M 一郊人也 111 1.4. 幽流 少年 1E 文武 而仕: [ii] 寺聽松院 之材 光源院義 超人 一始 世 加 名 和三 公 新 - 義师 介康之元 名人 公有 佐渡 ili 1 倭 城

俗 3/2 茁 定 [][] 11/6 其事 法塔 者總 1E 問一名人一 :東山禪林 寺 伊 勢國 桑名 城 主

松嚴 域 4 大 院 野城 光 111 111 主 徹 源 111 片 TE. 寺 松 4 (11 馬 守 ili 留 im 越前

此

守定

설리

111

本院 冬十 Ili III 道 13 削 伏内先三門 1i 大僧 度也七十有餘歲 三處 11/2 IF: 院 12 ·VX - 10 主一而啓 門主兩 15 存今川 JY: **峯之大先達** 而 在三者 行者是稱二先達 遷化 氏真之子 王子 一是則 學護 m 八千枚 院 若 門主 本山 Ŧ 行 -5-之住 人 入峯 岩田 雨 Ш

也

今川 IE 順 浩 在三同寺

細川 145 Thi 江守塔 三頂妙寺一宋,詳 在三二條河 13 原 fo] JU 一妙寺 人 也 - 斯寺創建之大檀

在三一條之東善導寺 福 71: = 頂法寺六角

> 堂中 元 们 四 年 行放 移 . 加 - 15 内

里村一 11 塚 家塔 一各々塔在三同 Æ [ii] 4 別 É 連 歌 filli 休 [] in F. 至 法

III

澁谷 至, 澁谷紀伊守,勤, 禁裏之能,其先二代剃髮後叙, 一家塔 信间 等一個 你 所 100 能人 夫也 Í アビ 刷

注 III 寺前殿下高嚴 道 在三東山 16: JE. 寺」則豐臣

秀

善正 次公 而 斯 + 之大 檀 意路 起 111

瑞 建性 龍寺日 院 秀塔 位法 FI H 任同 海 塔 4 一豐臣秀吉公之妹 在一同 寺一豐 臣秀次公之父也 im 秀 次公之

妙 致祥 泉 母公也自 院禁 道 52 Ti 妙喜妙授各靈塔 利 兹瑞龍寺尼公代 々葬」斯 生塔 在三同 寺一秀次公之宝 各在二同寺,秀次公之初息 选

IIII

稱

政

所一

光 德院 勝 前 也 參議 清嚴塔 在 间 寺一秀次公之弟丹波少将

Ti 瑞 景 運院塔 光 光 院 ifu 本國 Jier Jier 品前 亞相 4 任二间 花袋 11 右 和 府 一大和! 們正 妙喜 月型 拾 之父也 常交路 大納 AE. 13 同寺,秀次 在三同 秀長卿之母 今出 八公之季 公 11 111 É 弟 T 也

山 F. 在 大師本院謂 征 三黑谷 山山 西 王院 平 護 一然則智證之塔乎又古日 院杜東 人家 後 園 曾 井 ·吉神 寺 智

萬無和尙塔 在"鹿谷善氣山萬無寺,心阿萬無智恩院

法然上人塔 在:黑谷紫雲山金戒光明寺二十八世住職而斯寺之開基也

平敦盛: 往譽湖 為 1/3 乔塔 與之祖 在1同所1號11空顏滿莊 在"同所」金戒光明寺二十八世住職 一晚年於 二山中 建 三清 心 院 而 棲 m

倉一來 悲嘉一逐剃髮為」僧號一道生, 蓮生豫 - 時 直實塔 三斯 所、住之卷也卷 寺」而逝矣今所 在1同所1直實於11一谷1 有。蓮生所一自作 レ存之蓮池院則 斬 識一死期 三敦 一之像 連 盛 生 自:鎌 不」堪言 在

E 相應院殿塔 祟源院殿塔 清 晟之室也 院殿塔 在 在二同寺 二同寺-同 - 東照宮之妃君 一台德相公之正妃 尾 張 短相 義 直卿之母公也 而 淺 也 野 但馬守長

庭田家塔 在::同寺,廣橋家塔 近世二三代及儀同兼賢公等之塔在::斯寺,

干工文 J.E 映 护 111 関 持 在三同 寺 石見 成 濱 H 址 === 松 21: 周

[1]

守

普王院存 忠昭也 秀塔 在 同 寺 丹· 波 國 The state of ili 功成 # 松 平 fft 賀守

與,,稻垣將監幷小笠原監物等共殉死之人也石川主馬佐吉信碑 在,,同寺,松平薩摩守忠吉薨去日

天 澤村大學介碑 津國 野华介正清 事 恋 西 | 至||同越中守忠利 遊 類波 2 役 穆 在:同寺一仕: 細川越中守忠與 屬二松倉豐後守一而 在二同時一元三河國人也慶長年中攝 同 肥後守光利 有 一數度有二戰 武 功 爾後 入道三 功

山 首級 先軍 之役 本 權兵衛尉源 後藤又兵衞興 屬二松倉豐後守重 世世 多稱」之爾後遊山事豫陽 義安碑 重 政 政 在 挑鬪 而於 同 寺 義安合二一 --河州片山 一慶長年 113 一大坂 番館 攝 州

王製南 嚴元為 業好作 三朝鮮 二詩文|且精二 在: 人 Īī 一於三京師 寺一中華 筆法 投化人而 死 則 黑谷山 必葬 在 斯 西雲院 京 111 部 175 P.C. 狮

東三條女院塔 算上人夢 中因 在一神樂園 如 來之告 東舊員 而 移 如堂前 尊像於聚 Ш 浴 古 欲 ili 門戒 利二

雍州府志卷十 陵墓門(愛宕郡

口

家塔

在

同

寺

須、移。女院確宮、之告。於、茲上人益隨喜先移。斯 母坂地直堂, 子」時本尊又入: 東三條女院之夢, 有是 一女院 一何後往! 给聲山真正極,樂寺於京師一條,像! 尊 斯進小並則號」舊真如堂 屬 本寺 一然三年教 條院之母公也薨後則葬二 離宮地一故有 při 不肯 之斯 "强担"之於"兹先移 「鈴像慈覺大師之所」作 西生

猫儿 猫塚 修寺家祖猫間中納吉藤原清隆卿之塚而後世誤稱二 是前任寺家代々墳墓之地也循環去。斯不。遠疑是觀 一者平 任前樂園 商北川間,古此邊田中村有三淨蓮寺」

填 人所謂 富有之人也故稱,隔塚,者乎又有,稱,佛々,處,今土 因, 不相國清盛公之勸一而遷…都於攝津國輻原一于 條大納 介。國 在一种樂岡西北知思寺之東一案勒 制 **記佛之石地藏始所** 一造。里内裏。然則此塚國綱卿之填乎元 制卿家共富會造,五條內裏,又治派四 有乎 修寺家一代五 红

天崇院塔

在一洛東田中村知恩院之末寺豐光寺

行德

法然上人塔 111 上人头塔在三左右 上人 在: 知思寺 塔在ン傍 三行 其外自 一元祖上人塔在 ..第三世住職..至..三十 二中央 第二世

> 光學滿 六條局塔 之息女而清閣寺一位之姪女也 又聖護院及毘沙門堂等之母公也實佛光寺中真乘院 房而六條家之女也八條宮幷曇華院尼公入江 住 靈塔 職九 在"知思寺」號"真松院蓮生」 十二歲而遲化塔 知恩寺三十九世 在 中與之祖 三川 111 小 東方 ilii 後西院之女 =+ 一殿尼公 八 SE.

小 中御門家塔 陽赤院塔 日野家塔 女一宮之母也庭田家源正純之娣也 條局塔 在一同處一日野家晴光卿之室而 始在一報恩寺一近世代々 代々多在三斯寺 在一同寺一號一架实院! 多在 後光明院之局而 斯 睛

為一光源義輝之乳母一則葬三斯寺一 光亮後

廣橋家塔 葬一紫雲山金戒光明寺 廣橋家之塔始多在二知恩寺一 近世二三代

豐光院塔 女也嫁 相公之姬君而松平三河守入道一白之室也號! 高田 圳 殿 寺始號三福 - 薨後稱-天景院隱譽泰安尼公 -松平下野守 在一同寺一九條道房公之姬君而高 诗一近 一売後號 年有」故改號二豐光寺 二型光院真譽裕清尼公 Ш 出殿之孫

後伏見院陵 古在"同處」今不以知,其處」

照高院門主道澄塔 在:北白川山中

同門主道兄塔在三同處

在,,自川照高院山中,

石川丈山塚 在..一乘寺南鐺山上,丈山元三河之產而七..幕下,曾難波之役不,顧.. 軍合,先登而得.. 首級,其後不,歸..幕下,遊.. 事画藝,中年辭,祿而隱.. 四明,其後不,歸..幕下,遊.. 事画藝,中年辭,祿而隱.. 四明,

道路平道路平面前,者,是稱,王塚畷,古參詣人往來之王塚在,御泥池南,不,知,為,何帝,也惜哉其西有,

魔波坛 倭俗斗量摠謂以外 巡 後納, 爱豆幷升於土中, 放其處稱, 豆塚, 又號, 舛塚, 依二神記一而斯處勸二請貴船 計 ill 在二御泥池艮隅 一酮後 スニ炒 豆於外一而 相傳寬平年中洛下疫癘流 神,除夜土人异,神輿,而 撒 |四方|追 三変鬼 行

小野毛人墳 在二高野川北蓮華寺西南山一中世斯地土

內存 字,則知,小野毛人之墓,大熊金牌寄,高野村法憧 毛人朝臣之墓營造歲次丁业年十二月上旬即 朝任太政官兼刑部大卿位 石 厂之則 三金牌 相則 掩レ土其跡循存 為響怪」之年舊矣一旦掘 枚一表有一飛鳥淨御原宮治天下天皇御 天錦上之字,裏面有:小野 之則 有一石棺 葬 之

斯處稱:,一本杉,惟高親王塔 在:,大原山上野鄉之東北,有:,大杉,土人惟高親王塔 在:,大原山上野鄉之東北,有:,大杉,土人順德院御製在:,續古今集,然今不、知:,其處,惜哉

林院白毫院東北,也 本來,,棲斯處,云案家領在,,斯處, 乎一說篁塔在,,雲

斯處,伐,用之,曾平定盛於,斯邊,殺,空也所、愛之空也塔在,貴船末社梅宮後山壇上,曾空也上人暫安他塔在,貴船末社梅宮後山壇上,曾空也上人暫安他塔在,貴船末社梅宮後山壇上,會空也上人暫安。

到值

林家嗣 75 本朝中興之儒宗也 于江 而卒二于江 自二斯門 戶二瀬代 在三二 戶 漸林 一个嗣 一明曆三年丁酉 延寶八年五月六日六十二歲。而 々之傳領 水 道 7:5 水 始賜 本朝博學廣 11 F 三弘文院號 | 父子二代 月二十三日七十三 材之人也 济

小野山陵 个稱 |慶壽寺 在二市原常壽寺」皇后藤歡子之陵也常壽寺

四位 小野小町 將塔 一然終不。途。婚合一而卒少將今不 知為 在二市原今所謂補陀落寺,世傳少將戀二

何人

小野 小町塔 卷一 在同间 處 寺有二少將幷小町之畫影幷緣

今出川入道 院 是薛氣季公而今出川家之祖也自 自一公季公一以來華一日蓮宗本國寺末寺下鳥羽常高 |倭俗剃髮人稱||人道||言入||道心||之義也 和國 」 11: 玩 極 -11 鞍馬口淨上宗淨善寺 此代 々葬三斯 1

国寺公經公塔 一而以"慧心僧都所」作之地藏 在三同寺 一近世多葬,斯寺 在一京極北西園寺 曾因二公經公之 為二公塔 而祭

> 式子内親 亭為 前南 凡稱 之自是西 常寂光寺亦有」之然定家塔在二近 喜寺一字也相傳藤定家卿時 -斯處 明矣 稱,定家辻子,且式子內親王塔在,此寺,則時 **辻西北所** |時雨亭跡||者在||處々||相國寺林光院中幷嗟 F 園寺家代々葬」斯 謂歉喜寺町一今五让北聖天堂大聖歡 在三西園 寺南大飲喜寺 此 南亭始在三千本斯寺地 **隣般升院一然此** 寺舊 11: 111 闹

能 本能寺戰死百二十人墓 長公於二本能寺一有一事 田信長公同信忠公塔 骸骨一葬三斯處 後真安和尚納」遺骨於斯寺 任间 在二大歡喜寺南阿彌陀寺一信 一寺,是亦真安和尚聚二

西洞院家塔 德大寺家塔 多任 多在二同步 同 寺

陽雲院塔 伏見官代 見一意臣秀吉被、築、伏見 な路 在二佛陀寺中水孝軒 在:相國寺 城 中大光明寺, 此寺始在, 伏 一時寫二相國寺中一 後水尾院之乳母 也

原定家明塔 **治泉** 家之宅地也傾後為 Iri |寺中慶德院亦有||定家塔||傅言忠」虐人新| 信间 寺普廣院 寺斯塔即元治泉之家裔也 一斯地舊定家卿之末裔 抓

廣 條殿代 幡 々塔 在 三同院 在二同寺慈 斯家中興祖 忠幸者八條宮智忠親

寶 日峯院心叔明公塔 唯心院林岳松公塔 慈院澤 慈尼院 王之令弟也自以弦 甫 周 林尼塔 以來葬前斯 在三同 在二同 在二 院一日野家資勝卿 院 同 - 日野亞相 院 院 日野家之尼而 輝資卵也 也 住 三寶

藤斂夫塔 中正藏主塔 寶慈院覺林 門 起之人而林道 周眞 在 同 在二同寺普廣院 八尼塔 春林永喜堀正意 院一世所謂妙壽院惺齋也本 在 同 院 一此僧筆蹟世人 同上 那 道 圓等出」自::斯 中朝儒風 重 デン 與

足利 足 足 足 足 利 利 利 利 義持 義滿 公塔 在 在 在 在 在 在 在 同 一同 同 同 同 同 同 一寺普 寺慶 寺慈照院 寺長德院 寺鹿苑院 勝定 雲院 廣 法諱號 法諱 法諱 一法諱號 法諱 法 法 諱 菲 號 號 號 號 號 道義 道 道詮 道 道 道 成 春 惠 基

> 足利 足利 足利 足利 足 利 鶯宿梅之殘種猶在二斯庭 在 義嗣 義輝 義 義治 浙 ··西京 是則古鶯宿梅之所、有也近世移 · 斯寺中 晴 视 公塔 卿塔 公塔 公塔 在 在 在 在 在 司 同 同 同 同 寺林 寺光 寺萬 寺法 大 智院 光院 源 松 住 院 院 院 法諱 法 法 法 法 漳號 神 清 號 號 號 號 道純 道 道 道 道 黑 斯院始

足 今在 欲 利義昭公塔 為,義昭之塔所,于、時朝鮮征伐之事起不、果 二常德院 中 豐臣秀吉公以,常德院之寮含養源軒

齋藤內藏助塔 後東陽坊 真如堂墓地 敗北時於二大 又竊盜山其首一再葬之之 秀吉公使、發、塚而梟… 首於下粟田 津,自殺真如堂中東陽坊僧葬,遺骸於 明智光秀之家臣也號二忘 諦利三山 崎

和 蓮葉 泉式部 泂 今出川之東 院尼塔 |侍||東照宮||于||時稱 墓 在一京 後世移 在二 真如堂南東北院 極本漸寺一大人保氏之女而於二三 :斯處 | 又在:三條京極誠心院| 一西鄉 殿 古所謂東北院在二

竹 大久保家塔 家塔 在 三京極勝定院 凡公方家麾下大久保氏塔多

在

斯

院

雍

州

之形 之開 法 1fali 北 1 Im Jui 後 移 TE. 京 住 方 杨 文 清 沿岸 彼 徙 院 傳 1: 1 3 人作 你 為二 4 院 館 1 3 松 IL 法 林 院

江 亂 filli 住 111 尼公 派國 上人 殿塔 為 瓶波 ; H 111-化 多 人 履 Gili 北 同家 後圓 後則 老後 為 瓊 號 在三清 抓 在三同 二攝家之息 信轉公之息女住職時 融 俗 非二斯 A 沙華 後 種 住一彼 斯 小 院 萬里小路家之人也黑 院 1 松柳 院 清 放 地 女 ---淨華院 近衛 光三帝之飛師 成政称 時知 Mi 10 中三典 人清淨 植 第三世 恩寺或稱二入江 家公之息女 二淨華院退隱之地 之一個 華院 之住 依 後清 谷 勅 之僧 细 金 思院 為 腌 []13 1 1 戏 淨 -[1] 為 殿 華 光 佛 傳 戒 扩 M 院 朋 1

作 光 松 化 院塔 院塔 院塔 院塔 後始 在一同 11: 知 一同 同 同 [ننا 院 院 170 完 美 同 Ili -11 F 家 科 1 il. 家 诗 家 教 13 Hil 2112 FE 前 利 聊 卿 相 35 111 111 赖 相 業 111 提 卿 公 而 號 也 = 4

葬

恩

15

三同

家

卿

机

同

院

ţi

111

点 JF. 梅 議 尔 樹 林 光 院塔 院塔 太 院 院 院 夫 在一同 在 1E TE. 1E 在三同 同 同 同 [1] 院 院 院 院 院 院一同家實道 同 如 清 [313] 同 家濟 小 里产 家 アド 路 家 谷 公景 家 公 俊 行 卿 Tis 邢品 卿 任 响 也 111 卿 111, Mill 111 111 也

清 林 率 in 亦 景院塔 覺院塔 松院塔 樹 松 光 院塔 院塔 院塔 亦近 世 多 在 TE. 在 在 在三管 同 同 同 同 [ii] Fil 院 院 院 院 院 願 初 贈左 He III 松 寺 木家宗 7E 家 木 修 来 家 寺家 大 大 PT. 定 Ti 用岩 北 北 卿 忠 保 TI 任 IIII 111 IIII 1 卿 卵 號 號 卿 也 IIII 而法諱號 右 號三芸岩 岸 屋 二基并 训

外

岌

建 松林院路 冬松院塔 理院塔 號二眞覽 在三同 在三同 TE. 同 院 浣 院 一萬里 東園 [i] 家賢 家 1 路 1 3 房 興 公則 HiF 加 房 非 寺 公 景 1 3 也 卿 也 林 院 創 建

能 松、 能意院塔 柏 在 11: 同 院 Ph 10/20 Fi 11 F 家 家 家 尤 竹館 赤 房 房 响 卿 iffi III mi 是 院 文溪 一個 献 利

惣觀 月 院 院 在 在 同 同 院 院 同 同 家總 家 兼 房卿 房 卿 而 Im 號二雲岩 號三空月

瑞雲院 在 一同 院 同家雅房卿號 一性 方

後 身院塔 水尾院之皇女也 在二淨華院南廬山寺,東山靈鑑寺谷宮而

我 家 塔 在 一同寺

三條家 院塔 代 K 塔 在 二同院 在二同寺 一个出川家右府宣 季公而 加歡日

禪廣 清光 條代 院 家塔 院 々塔 在 在 在 同院 同 同 在一同寺 院 院 E 回 家季俊卿 親 町家季

康

卿

m

號二正

I

m

伯

善立 院塔 院 在 在 同 同 院 持 回 家基 明 院家基 定 卿 久 m 卿 號 一性 m 號二松月 雲

慈西 净 院塔 院 在 在 同 同 院 H 同 院家 家英 親 通 為 卿 卿 而 號 I 號二月亭 圓 屋

竹溪院塔 在 在三 同 同 院 同 家通 同 家 勝 通 村 卿 而 卿 號 丽 號二虛 素然 觀

照院 在 在 同 同 院 院 北畠家信意 同 家 通 純 卿 卿 m 號三真 而 號三高 山 岳

> 園家塔 已心院 了廣院 瑞雲院塔 松 岩 院塔 院 塔 塔 代 K 在 在 在 1E 7E 多在二斯院 同同 同同 同 同 同 院 院 院 西 甘露 同家實 同 家 III 條 寺 家 雅 秀卿 家實 家 陳 時 卿 成 而號 長 脳 IIII 卿 卿 卿 號 Th 號三立 三歡空 而號二瑞雲院 而號二月空 學 雪

清水谷 武者 押 野 櫛笥家塔 小路家塔 々宮家塔 小 路家塔 家塔 同上 同上 同上 同上 同上

西 園 池 洞 院家塔 家 塔 同上 同上

萩原家塔

同上

芳光 見性 冷 知 光 母 公少將 院塔 院塔 院塔 日三歲 蓝龙 內 在 在 在一京極遺迎 一侍五條菅為庸卿之女也 同 同 同 院 院 形 形色 鳥 鳥 院 井 井 一當今 家 家 家 雅 雅 賢 敦 知 卿 卿 識 卿 延寶 仁帝 担 111, 北 之第 五. 年 1 月十 宮而

在

形

鳥

井

消 善院 方寺 炊 光 俊 林 木 景 11/1 雷 順 光 院塔 院塔 御 院 院塔 JA 卿塔 院 院 院 院 此 ااا 法印玄以塔 塔 塔 H: 寺 家塔 在同间 在三同 行: 在二同院一清 在一同院一姉 TE 11: 舊在三大炊通一豐臣秀吉公時 = [ii] [ri] 院五 院 院 院 院 _ [[i]] 自 家也 111 111 ili 111 三經宗公 以後多在三 111 Ill 11 在三西方寺南專念寺 水 科家 科 利 科 科 科 條家管 小 inf 谷家 DI 家准 家 家 家 11; 家 言行 敦 言緒 北 1 1 城 為庸 實任 綱 大 山 賴 Fi 卿 Hill Fix? 卿 聊 卿 卿 卿 卿 卿 IIII II: IIII 卿 MI IIII IIII 號 號 111 而號二心 號 いた 號 號 111 位也 三唯 是 一門]] 移三此 天 遣 眞 月 冬 迎 月 院 處 4 西

> 炊道 班 寺 被 大炊通 改二宗 凌 在二仁 和 寺 14 此 時 诗 被 训 111-11 一种一大 放 处

計 杉 THE 四 H 隆上人 「條家塔 光 和 الما 111 寫 伊 Hi 院 國 型 氏 若狭守 沿心信 之宅 長公 卿 淵 之女也 塔 城 地 在三間 敬塔 光 丰 -IIII 但们 被 在一同 43 在三同 秱 豆臣秀吉公時有人故 連宗 長公有事處 寺 音音 在三同 诗 TYT 內侍 寺 元佐 一此寺始 木 妙 寺 能 伊 妙 则 當今內侍局 法院差恕法親 也兵火後移 1E. 々木之種族 圳 14 宇 被三沒收 1 [4] 院 Ili illi 此此 11 ifii Ŧ Fi. 茶 為二 處 之資 條 14:

紀

1 3

1

THE STATE OF 南 illi 家路 之后一 11: 第五 小 吉公之命 修寺家塔 , 兹秀次之首 并幼息遺骸悉納 路家塔 道 而使到幼 終於二 在三二條橋 12 一世稱 多在 多在 息幷三十 紀州 111 三二條輕願 = [ri] 西端 [ii] 生物 野山 -1 四人侍 泉寺一 一而自 豐臣 女等 "班處」高築、墳依:秀 从 清 秀 拜也之途斬 次公件二 其首於三條橋 秀吉 之於 公

堂上行內家塔 Pill 孝天皇陵 北 礼! 1111 斯 元真言宗 在一四 堂1日制 在三京極 方寺南 也 二請賀茂則 僧 * 131 П 名 通 光孝天皇仁和年中 寺 闸 April 1 一此寺始 正行 於 斯塔 寺 1 1 1E 训 il 1 541 路

光

事

1111

行願寺或稱二革堂

华

1.1

行

1

一人信

上上

茂

宮之母

也

光

院道

學塔

在三同

4

福 之像 E 院有::妙白尼紫衣之像: 叉置 女權大納言局也福正院之額 院梅雲妙白尼塔 在一同寺 福 後水尾 板倉伊賀守勝 E 院 是東 院之宸翰 福 重 門 衣 院侍 也 宗 斯

君也 君也 在"同寺" 豐臣秀賴公之幼子國松

忠吉無5子故從士多屬1義直卿1

殉死之人也 一角死之人也 一角,也言公之家臣而公薨日

為,,監物,,殉死人也 医物塔之傍, 是監物 寵童而 佐々紀內墓 在,, 小笠原 監物塔之傍, 是監物 寵童而

池田備中守長幸塔 在:同寺:曾我丹波守古祐塔 在:同寺:

渡邊華菴墓 在"同寺"始仕池田帯刀長賢塔 在"同寺"

俗斯 類 甲背 褒稱 始名勘兵衞晚年隱二東山 田 月之指物 原陣時 華花 也華菴以一竹造一大輪 指物稱 其後仕 之符上而謂二 泉 從二式 一先一登山中城一直入一秀吉公之一 在三同 高島毛天月 ::藤堂和泉守高 部 少輔一攻二北條氏直 指物一 二始化二中 |實葬||妙心寺光國 一师三鷄尾毛一表二月輪 指插、之謂也是亦農保利之 大佛 虎一難波之役施! 武功 村 殿南一倭俗稱"武將插 式 部 城 小 輔 華花 院 覽 甚被 m 抓二 相 州 天 小

地,時此寺亦移,于兹,云地,時此寺亦移,于兹,云流之所、愛物也斯寺元在,一條北,誓願寺移,斯和泉式部塔 在,誓願寺南誠心院,塔前有,軒端梅,傳

介塔在,,同寺,凡山口家代々多葬,,斯寺,父甚

織田信 田信 忠 長 公塔 公塔 在 在 三京極 司 寺」信長公之息 四條南 龍池 14 男城介信忠公天 大雲院

德善院玄以塔 在:"同寺,前田法印玄以豐臣秀吉公時 正十年戰死而葬,斯寺,號:"大雲院,

州府志卷十 陵墓門(愛宕郡)

= -Ti. 13 T 是謂 乏随 奉 Thi 行 淮 京 兆 11 俊 徐 水 丰 71 之命

石坑面 监像 孝天 1-之有 11. 從 皇之御忌川 子」特恩:衆盲 [11] 終後及」施泉 Till 者傳言 = 1 111 1/11 IIII 龙 何 家物語 原之會」是副 一太瓶 被 年二 1011 1111 加上 71: 依 非 息檢校 之遠方盲 家 石 日 之然後誦心 四條道場金蓮寺 一月十六 也盲 iri 光 Ti 清何 何 孝天 - 盲人六派 方 後 放於二 在一座 所 人 上交使 E 琶 -1-W. 三四條 校校以 11 日樂盲 年六月十六日 人始然三 源 で宿 FAS E **约二妙音** 祉 之盲 上質 1: 911 ifin IIII 之中 中取 經 座之式机 21: F 檢 原 移 川川 人上 茂 I, 人 至 校 顿 傍山以,石 修 家 於 洲 封 filli 今 於 [50] 一御 官位 一衆分 是故 拉 月子 守 In 义 是 社 Li 和 其 天 未 之中 四 如三石 歌之達 谷 源 拉 Ш 歌盲 今 祭レ之是稱 你 自 处 Tille 木 會 石 為 摆 并妙 に宿者 In E 階級 晋. 塔谷 济介 下檢校 塔 後 事景 肤 原 K 自 制 聚 3/3 光 茂 H 也 建 之儀 北 罪 獻於 之能 天之 光 FI OF 而上 15 シン 温 岩 御

蜘蛛

任

Fi

16

11

局九

大善院

1 3

古斯

處

大

姚川

東京

為三

勤 都方中 方 弟 關 子蘇 H 住三京 老 FII) PH 檢 젪 有材之者四 無其 之中 惣檢校 校 之故六派 E 子 弟 三結解 m [ii] H 一是有髮 间间 揭三大 E 芳 清 -5-派 國 後如 fall 檢 志道 事是视 厅 城 音唱二太平 僧一守之凡我盲 二战 泉 校 Im 是也 不 元 一下至二十人一是問 之男子 音 又 15 I 能 秋 玄正 人 住 II: 呼 之中 檢校 = 1 有 所 覺 次 村司 月 PI. ン行 الما Em PH 21: 派 之詞 四 ini ==== 便 Iffi 惠伊 東八坂鄉 是人有三二弟子 六派者 弟 清清 派 三他 亦 三字 人 行」古之微 学 於 公正 子有 人 檢校 聚花 於大 邦 老 一其終高 三清聚 13 之中有三六派 雜件之事 言官祿之出納萬 沙 一於二十 12 派是 划战 四四 談二不 放 者盲 二十老一至二十 址 方之中 花 也古 人一日 此 元弟 到 附 一有上事之日 也 人衆 闸 老之外 家·平 然城 一 111 = 111 檢 大山 36 -J-E 之中 RE 拉 校 會 闸 H 覺 方 -- 4 in 之場 家 老 [] 1 3 说 1 事之算制 派妙 日無 闸 11: 之所 城 檢校 老之座 谷 33 未 Ŀ 派 是 E 著 佛 凡 也 排 47 文 13 城 和二 É 寫 113 1 3 領 城 riji 年 E 派 人 报 便 常 小 意 城 始 11/3

所

謂

金

職

僧

藤 清 E 之女 也

逐

之埋二土中

是號

蛛

塚

而

斯

爾

後

足

利

青 松 木法 員 施 或 永 彈 真 寺之大檀越 111 即 IE. 田 塔 久 地 秀 并金銀米錢及器物等於寺 塔 在三同 而 一个封境 在三同 寺 一號三勒持院 寺 半是彈 大 JE 淨憲 是五法印之一 利1 寄 圆 進 社 名 之地 是調 間 城 也倭俗 丰 也 本

大野道犬 家塔 在三同 寺

日

運

僧

多 一門 寺天寧寺等 遺誠而曹洞宗寺院所、在二京師一者少矣宗仙寺慈眼 稱 高忠為,所司代,掌,雜務,聞,訴 忠也應仁文明之際京極持清補二京 高 |.德化|歸||依曹洞宗||而建||此寺||曾永平寺道元之 忠 塔 也 在二五條橋通 南 仙 寺 1 -是多賀豐 師 時 之所司 人服二善 于 時

山 鵬 佐 一竹氏塔 村觀夢 蓮 為 此 後國 僧因 記 京外 玉翁塔 F 二細川政元之命一而與二日蓮宗,有二法 杉之族也 尹 佐竹家 也不一詳二其諱名幷稱號 在三同 在二同處本覺寺一斯 方丈有 一二代塔 寺 一永 IE 在 年中 像 三同寺 建仁 斯寺創建之大檀 寺 1寺雪 之開 一情哉 嶺 加 加 im 論 俗 三餐詞 越 和 而 越

主

扭

Im

加

秀

山

淨輝

塔

在

同

寺

佐竹家之執事

m

號

谷

內

清

膳

(自)是愛宕郡至…西南

為,,役行者,或又謂,,辨財天泐請之塔, 行者十代法孫而有,,功,,於修驗道,者也今誤,,此塔, 行者十代法孫而有,,功,,於修驗道,者也今誤,,此塔,

IF. 元就 藤原定家卿 源院塔 定家辻子」傳言古斯邊定家卿之宅 院塔 在三同 塔 在二同寺1 在二大宮西般所三昧院 寺 後西院第一王子 後水尾院第三王 地也 也 子也 此門前 南 號

H 蓮上人塔 栖二比叡 III 塔改 111 化一樓尾谷定光院亦築、塔近世妙覺寺 西谷 三处妙覺寺中二云 在二京北妙覺 之中構尾谷一上人於二武州池上 寺一始日蓮上人 少年 本門 日 住 勘

後花園院陵 不 非 斯院 悲田院去二室町殿 三川 家隆卿 亭,終於,此亭,崩子。 處一竹 乃 一近世悲田院移,泉涌寺中,而後建 在一金剛山大應寺一元泉涌寺末院悲田 在三千本家隆山 後花園院避,應仁亂,入,, 御足利家室 近故稿奉」出,自雲安禪尼寺,遂 時泉涌寺為二兵火 石像寺一未入詳 江 所」焼 故 院

寺於其跡

狩 信 溪,比,本朝之雪舟,以,中華之馬遠, 各有二出藍之青一其勢奇 能之子藝阿爾藝之子相 野古法眼 人之可, 髣髴 者。也本朝畫工之品評以, 中華之牧 至..元信,筆法有..格式一草一木無,不,盡,力非,他 家,有,,土佐一家光茂等并狩野家之種族其外能 秀逸不>芝…其人 -斯論為三適當一者平 元 信墓 書僧 在二日 有= 雪舟 [inf 而甚巧也然動 蓮宗 彌及蘇我蛇足 妙 周文 是 寺-凡 人揚月 有 比二本朝之元 本朝 小果宗湛 一企及者 等 於二俗 畫工 Suf 一只 华 掘

在"此寺」在"同寺」斯外近世狩野一家墓多

基而 後柏原院歸依之僧也 慶譽和尚塔 在,,上立賣西北淨土宗報恩寺,則斯寺開

清閑寺代々塔 在二同寺

黑田長政塔 黑田古筑前守以,病死,斯寺

仁叔周孝尼藏 III 甚得! 電遇 世專稱: 孝藏 依と之則 欄干銅護 池主塔 後轉,藏主,又號,,首座,者平 朽頭有二慶長七年周孝 在一同寺一會豐 主 此 寺前 臣秀吉公之侍尼 首座寄 橋斯 利 人 西 山明 進之 之所

後壇上所、有是也源賴光塚 在,,船岡山南田間,或言蓮臺寺中眞言院之

天皇塚 也為,必者乎土人今專稱,天皇塚 霞爾奈志氏見牟登者云々依〉之則 少堪二懷舊之情,詠以歌曰 物語云 在一紫野雲林院南 圓融院奉、葬,紫野, 閑院 紫之雲之懸氐茂思幾也春 一傳言 圓融院陵也案祭花 左大 圓融院之為陵 將 朝 光 不 乃

崇,遂不、克、終 然千利休取,,其九輪,為,,己塔,于、今在,,大德寺中聚 光院,其餘鑿,,凹處,為,,洗,,面手,之水盆,,利休因,,斯 光院,其餘鑿,,凹處,為,,洗,,面手,之水盆,,利休因,,斯 光院,其餘鑿,,凹處,為,,洗,,面手,之水盆,,利休因,,斯

處,斯四人源為義之幼息也保元亂後為義被、殺時此乙弱龜弱鶴弱天王丸塔。舊在,船岡山,然今不、詳,其所,取用,者斯陵之塔也未、知,孰是,也後冷泉院陵。在,船岡,今不、知,其處,一說千利休之後冷泉院陵。在,船岡,今不、知,其處,一說千利休之

信貴圓能塔 在三同處

四

一人亦於

一折處一般レ之

[In] 光明院 刀 R 片 大師 在 之所二創建 千 木 述臺 寻 111 光 [II] 院 弘 法 大 [illi 之母 IIII

後藤 畫本于、今在:宋裔家一到、今八代連綿凡斯一家之 い時家居亦 ン珍前所 」造『粧』刀剱」之具』是俗所謂 則 非,言語之所,及也遂聞,義敎公、公一覽,之大為、奇 小刀 桃實壹箇 獄 仕 所」造世謂一家作一今見下 祐乘畫像之在一末裔一者。則 三所物,其所,影刻,之花鳥人形真如,生也世人甚 之者乎 著二烏帽子 信|寫#其圖"而依"其樣|彫\之元信之粉 云其次宗乘光乘 一克,其罪,使、出,獄舍,則命,,滿乘 舍一于」時季夏暑氣逼 献 二普廣院義教公一旦 乘 墓 三刻日 謂桃核今在二常陸國 相近放欲 蘇芳一然則祐 在 同同 言二十一社幷猿六十六疋 小特為 寺石藏坊 レ彫二刻人物 |傑作||祐乘與||古法眼 M 一觸三義效公之忿怒 孫始諱 而難」堪守獄者憐 一土人為二日吉社之神 目其髮撥小柄也是稱 乘元美濃國 而剃髮後直以 花鳥 以二金銀 阿阿 則先使 本幷榮德之 一其細密也 後核面 一而使人入二 之武 元信 ン之以三 銅 人而 以 為 使

大森宗勳墓 在1同寺,是吹,,尺八,之巧手也近世東山

谷

,之者乎抑又為, 萬靈結緣 塔,寺僧以上為,紫式部塔, 塔臺有, 至德 寺 部 月二十二日圓 北 中一然今無二其塔一引接 元在 三紫野 阿彌之字 然則 自 毫 院 一所、設、之者平未、知二 寺問魔堂前 自密院近 [in] 頭為三 世 元有 移 三年 武部 一大華戲 T. 内 木 II. 烈 引

的 12 im Ali 片 大德寺之開祖 在龍 實 Ш 11 大 德寺方丈雲門卷 則法 不

ifi [ii] M 1 3 33 安 在二其地 111 八井村 + [11] 翔诗 出 TH 大 塔同龍翔寺第 南浦 土人其處稱 後世移二寺 是國 一个人 Alli 「宋傳」版堂之法 三大德寺屋 中一置二像於兹 法於 111 南浦 前 illi 敷 11: 一然塔稍 733 illi 松岩宗友塔 寺始 Bri 在三洛 本朝 在

東

派

言外宗忠塔 1116 المالة 在三寺中 微 鈴大德寺第二 如意花 111 也塔在 寺 中德 禪 寺一

休宗

純

塔

信同

寺中

贞

珠

他

此

僧之法

Vic

寫

休

養里宗 111 13: M 北 TE Æ 寺 丰 मंग मंग 用 源院 北 所 近江 図 堅田祥 瑞

> 溪 收 塔 任 一等 1 源 院 東 溪者質 傳宗 顶 一之法嗣

世

陽峯宗 韶 在 寺 1 3 THE 泉 施

質傳 宗真塔 在 寻 1 3 德院

古 Tr 11: H 此 任 寺中 大 仙 院 古 Ti -35 1 傳 之法

嗣

ili

一大德寺 北派之始 祖

笑讀 大林 宗新塔 宗会塔 寺中 在一寺中 無路 聚光院 所 泉 洧

界

ifi

115

寺是

也

以 1 15 [3] 塔 TE 一寺中 門龍 玄院 泉港一陽峯者北

依 天宗清塔 應 II. 7E 出場 招 IIII 任 相 模國早雲寺一故 條早雲 训 派 所 歸

近 之植 福了 歷二代塔 此 放 方丈有 近衞 清 11 E IT 公尚嗣公二 代始 為 大德

iI. 月宗玩 北派 塔 isi 派開東 信间 寺中 派 龍光 体派 院 則 坜 德寺 院 之開 四 加 派 111

寺

加

E -j-业

殿塔

征

同

院

高

松宮好

塔親

E

in

後

THE PROPERTY OF

成

院之

妙吉 神院塔 1E Fi 院 院二聖輔義英太夫人一 好 仁 親王

黑田 如 水圓清 ,黑田甲斐守 塔 在:同院一始號:小寺官兵衞孝高 一剃髮後稱 三龍光院如水圓 清 一個

黑田 養德院塔 詮滿而號 養德院 筑前守長政塔 在一同寺 養德院 在二同院,以入病於二報恩寺,薨 - 鹿苑相國義滿公之異母弟

傑山 智泉尼塔 代々葬事斯院 義成公之女也始葬二大德寺中德禪寺之寮舍清源院 爾後移,同寺中昌林院,自一智泉尼一以下曇華院住尼 出竹影塔 通玄寺曇華尼院之開祖而俗種四辻宮左府 在1同院,梶井門主也 被歸 -依徹翁和 倘

織田信長公塔 院於大德寺中一寄二寺產 豐臣秀吉公為二信長公追薦一 1有二塔弁彫 建二物見

織田信 同 常真公塔 忠公塔 在一同 在一同院一又有 院 - 內府織 田信雄公剃髮號 二月》 像

天 花屋壽永尼塔 信忠公之弟也織田 **洞寺殿塔** 在 在一同 三 同 寺天瑞寺 豊臣秀吉公之母公而世 院一信長公之母公也 家塔多在二斯

家塔 多在 三天瑞

大政所也

岡 室也信 崎 殿 康公始號,同崎三郎,故此室稱 在三同 .寺,信長公之女而松平三郎信康 二岡崎 殿一信康 公之

公自裁後久在三京師 烏丸中御門南

佐々成政塔 在二同寺一肥後國守佐々陸與守也

大光院塔 謂大和大納言秀長卿也 在二同寺中大光院 一豐臣秀次公之舍弟 Im

所

藤堂高 豐臣秀俊塔 虎塔 在二同寺 在一同寺一秀長卿之長男也 一始藤堂和泉守高虎仕二大和

大

質 賀國一高虎移二大德寺中一號二寒松院權少都高山 秀長 卿一爾後領 ,伊勢伊賀兩國 大光院 舊在二伊 道

要仲玄英塔 部大輔一剃 髮後叙1法印 在1同寺中金龍院 飛驒國主而始號 三兵

雲峯閑公塔 が弦以下代 な期 在一同 院建路 院一玄英之養子而號,飛驒 守 自

秦溪宗梅尼塔 畫像狩野元信之所以圖而 在二同寺真珠卷一入明醫家宇井 在一同院一法印玄英之室也 詞惟高妙安之所〉作也自 非關

軒

也

長生巨松塔 在三同港 半 井氏醫家而 叙二 法印

斯

花

雅

行院

1/2

父而

[11]

Del.

人也

昌室瑞桂塔 在:同院,號,字井通仙院,仲菴休菴驢菴

1: 尚 JUS 14 公之侍 11: 省 :: [ri] .[1] 征 111 所 pH 山 崎 宗鑑 也 始 為 常

大德 仓森 家 4 丈 111 路 越前 休 和尚一故 任 朝倉家一且 征 近 一件我式部 八珠花 有二能畫之名一曾聞 畫幅多末裔今仕 入道號 些蛇 足 三解 軒二元 二形 法於 墹 JEC'

米 人珠光塔 心俗後來 茶面 尚 1 之例 利休等為 得二點 主住京師六條 ifii 插, 花之法於 11: 專門 茶之法 本 三同花一珠 in 二景之二謂也珠光子 松 沙 一慈照院義政 之俗其 和阿州 光始 一而構二茶亭一義政 為 長間 三角 一凡倭俗點 公公爱 初 和 稱 研 三宗 尚 名 公樓 之途使」還 寺僧 茶法珠 有 元 1/3 光 來 形岩

之無三三門 二周於門上一个號 13 济 一寺國 一个川氏之眷遇一樓一駿河國 任间 三京師 花一連 正法 三金毛閣 们 III 歌達人而宗祇法師 N 妙 心寺」宗長時 III 7 九子村 之然後千利 柴屋 爾後 休重 德寺 弟 11

> 號三聚光 進 塔 1E 同 寺 聚 光 院 好 修 理 大 步 长 好 IIII

> > 则

而專問 漸世治 忱 界之人而 [11] 劍 之使,前髮徒四人,著:班紋之衣服 T-一件二個 朔之子而 三悔之一令公方家同朋亦職 阿爾二共 為二 1111 任 昆 殿中而 H 暖 1 1 專門茶者也 [ii] 終以、千為二稱號一也曾應 事二過 戊 同 朋一或謂 董謀 [朋之事] 故士大夫諂諛之 院 也 於三群 斯 111 奢,俗風好三路 圃 所 士列座之前 仕三室町家二 謂地答齊 一日ン好 此 111 也一說泉南時衆干 腴 後呼 作: 利 īfi 故 苑 休 横二大 13, 二俳優 細 流風自己而 院義滿 ...面談之人 也]1] [ii] 亢 八小之刀 粮 1111 和 泉 寫中 図

大 清 H 生氏 友 村 75 + 萬 15 紹 巴塔弁 鄉塔 縣 石之領 主也始名: 忠三 7E 在三同寺瑞峯院 家塔 三同院一世所謂 在三同寺 郎一薨 一門後國 浦生 IF: 一飛腳守 後 主也 元

然家

1

津系

h

昌而

林

院高

浦 711 1= 生忠鄉塔 圳 院 秀 行塔 一號三引兵 1 在 院是山 = [ii] = [ii] 院 院 秀行 静 IC 11: 鄉 之男 之息男而 也 自 女女 いた 松 15 4 12 1 红 里产 孙 守 於

法名見樹院得譽玄光

蒲生忠知 名興聖院 塔 華岳宗榮至二斯時 在一同院,忠鄉之息男而 浦 生 家系 號 幽 1 3 船 務 大 輔 法

福昌 男而 或 院怡伯 一有人故 肥前守利勝之弟前 被一沒收 悦塔 在前同 田孫四郎利政也 院 前 田 又左衛 始領= 門利 昌 能登 之息

松倉重次塔 在"同院,松倉豐後守重次始名右近仕,大和國筒井順慶,爾後事,豐臣秀吉公,領,豐後國內大和國筒井順慶,爾後事,豐臣秀吉公,領,豐後國內大和國筒井順慶,爾後事,豐臣秀吉公,領,豐後國內大和國筒井順慶,爾後事,豐臣秀吉公,領,豐後國內

東院

一刑死

後葬

三斯院

國之主也 在:同寺,毛利輝元而長門周防兩天樹院雲岩宗瑞塔 在:同寺,毛利輝元而長門周防兩

號;,果法院, 一個寺中淸泉院,世所謂桑山法印而

佐竹義宣塔 在,同寺中玉林院,佐竹修理大夫也

雍

州

府

志

卷

+

陸

墓門(愛

岩

郡

正岫 緣 東 靈 瓊 古溪宗陳塔 祥雲院真英宗英塔 小出播磨守 源院 公分 亦在 井玄朔塔 林 林 因公塔 %正 因 塔 院如 院 相 二斯院之派下鷹峯普明 賢峯道哲塔 1117 雄 塔 消 消 在三同 雄塔 長塔 在二同院一醫家亨德院也 在二三玄院一石田 在三同寺大仙院 凡小出一家之塔多在 院 AE. 在三同 1E 在 一世所謂延壽院也啓廸院玄冶塔 同 同 [ii] 完 院 院 院 在 一片桐 有馬 有馬 有 治部 Mi, 玄番 么香 FI 少輔三 出 同 雲 守也 Mi 111 院 賴 111 成而 利 號二江 也

天叟紹 休 先翁宗進塔 金甫宗屋塔 村 家塔多在 市宗可塔 E 周 防守 運塔 塔 夢院 在一同 在一同 在三同 在:同院:森美作守而號 在二同院 院 寺 院 大慈院 寺澤志摩守 古田織 一立花飛驒守忠貞也 部正 重能也 业 本 源 院

斯

大 機 月宗安塔 雲用公塔 翁宗法塔 在三同 在三同 在 同 院 院 四品拾遺補 ılı 田 中 口 良 左 部 少輔 頭 闕 1/1 11 筒井伊賀守也

順 133 Illi TE [ii] 院 分 部 左京 亮 111

倶 松隱 37 德 胤 汉 Æ 1E [4] [11] 寺 4 M TH 臨院 E 立 自出 山家 北 立 齋 m 圳 111 院 創 建 之大

削 利 儿 13 11 則 AE. 同 Pila Bigg 院 院 能 登太守前 田 又左 循 門 11

一花塔 TE = [ii] 院 法名

花塔

HE.

 $[\mu]$

號三長門守

法

名

宗

波

放從

中个 須 加 以下代 北个 花 々至鎮 家塔 忠英元 在三同 隆等塔 寺 大 源 7E 花 斯 始 號 作 Su 波 守 自

水 野忠重塔 Ĺ ジ茲以 T 在三同 代々 寺 П 瑞 向守 源花 勝成美作守 水野 和 泉 勝 守 重等斯 illi 號二 寺有 瑞 源

松浦 Wi. 儿 际 1 11 號二向 任 功 = [ii] 宗陽 寺 IE 宗 院 松 ili 51. 岐守 m 正宗 院大

成 德院塔 馬守義 成 之母 任 同同 也號二月桂宗江二 寺成德 院 宗 對 馬 守 義 智 之宝 im /K 對

F ااا 之弟 踪塔 111 71: 同 -1-[1] 桐 院則 此 院之祖 ifi 俗 Fili 細 111

LI 所 100 光塔 之實父也 任 尚敬三游 = [ri] 院 洪 13 加 賀守晴員之養子 14.1 11 刑 部太 輔之後子 im 細 111

> 放 稱 和 JI

細 11 13/31 清 在 1 院 兵部 太 地面 脖 1/5-

III

死

後

號

茶

用作

院徹宗玄旨

細 川三齋塔 在三 同 院一豐後小 介 划战 F. 細 11 儿此 1 1 守 忠

[h]

茶亭庭有 IIII 蒯 髮號 二松向卷三齋宗 一所、愛之石燈臺一遺言謂 TE 此人武藝之暇 死 後以 是為と 地好

細 111 忠利塔 在 [ii] 院 細 111 起 1 3 19:

IIII

領

肥

後

國

洪

息

肥後 光尚 守 光 利 片 亦在 同院 间 處

1

男

illi

稱

肥

守

後

員解院 阳巖宗 1E 越中 守 後

細

111

ili HI 遊覺 峙 瑞 临行 家治 光 家盛 院 塔 創 红 在一同 之 在三间 大檀越 寺派 院 而自以兹以 山崎 瑞 光 甲斐守 院 號山 F III 10 號二柱岩 12 崎 塔 左 在斯 馬 训 斯 院 正溪 人

漫 城 医野長治 外 而 115 擊鼓之名 17 塔 手 TE 任 也 同 [ii] 院 備 刨 後國三 111 产 右衛門 次言 領 是世 弘 所謂御 山

4= 1 153 inf 党 11: 1E 三 [百] [ii] 院 W. 111 -111-又 六 郎 朗 世 也

玉室宗珀 岳榮公塔 在一同 同寺芳春 院 院之開 別 所豐後守 祖 也 而 號二德岩院

山 號二瑞龍院 之姬 院塔 英賢塔 君 也斯院創建之檀越 在 在一同 三同 院初 院 柴肥 贈 亞相 前守利常之室而 而 羽柴肥前守 號二芳春院華岩宗富一 利長卿 而

峯克乾塔 在二 同 院 前 黄門 松平肥前守 利常卿 illi

將岩天良塔 肥前守利 常卿之息男 在 同同 院 松平 也 筑 前守 光 高 m 號二陽廣 院

瑞岩 良 城 主號 祥塔 松平 在 三同 淡路 院 守利 一肥前 次一死 守 利 後稱二龍光院 常卿之次男而 越中富

機雲宗甫塔 平 院 飛 曜 守 利治 在 三同 加賀國大聖寺之城主也死後號 院 松平淡路守利 次之弟而 稱 三實性 松

靜 山 丽 光塔 號 淵 龍 在言同 院 院 一丹後國宮津城主京極丹後守高

因 信塔 幡守 在三同 在二同 院 青山伯 肾守而 號 - 秦雲院

圓 塔 在 院 一理 部 丹· 後守 而 號 德

> 山 號三置 陰宗可塔 斯 在二同寺寸松卷 花創建之大檀 巡 11= 1/2 外 將監 具 勝 1111 花 Ju

有宗甫塔 在三同 寺孤蓬花 小城遠 II. 守政 而斯

一叔宗圓塔 之檀越也 之大檀越 和 在三同 寺高林花 一片桐石 見守 真昌 IIII 此 花

平 判 為:秦賴夫婦塔:石地藏今置 官泰賴塔 始 任 一大德寺三門前 三門外 大將軍 一分 建 社後一共跡 地藏

野 問玄琢塔 老 松數株 存相傳 在二鷹峯白雲溪以二醫業一叙二法印 此邊元泰賴之宅地也

武 德院 田 出道安塔 在 ||同處北山|以||醫術| 叙 法 印 號三獵

壽昌院

慈光 村 命 勝 >寺請:1日 南 院塔 北四 重法名傑山 為。丹波往 介m本阿彌 町 蓮宗本法寺法性 土人稱 在 東岡 同同 光 源英也寬永年 來之馬驛上人民得以 設一伊賀守塔 處太虛山光悅寺」京兆尹板倉伊賀守 悦 三光悦町 一關三鷹峰之地 一光悦為 坊 中勝 一為三開 则 寫 便最初 三日 高 Ti 旭 汞 三川 明詩 山 先所と置 - 故斯 興壽院 H 德相 晋二 地建 神 H

雍

州

近 料 自 护 退轉之常題目 三光悦 世由信院 | 畫夜限 | 一時或年時 | 交唱 | 法華題目 14 11 光 瑳一至二光市 H 得於二光悅寺中一建二一字堂一畫夜 ナレ H 米錢施入之人不以絕以以 JE: 岩 ーして 忌 を監 11 光 化 松二 村 K 人民從 使 是為三資 然 修二 ンセ

丁寂院光悦墓 事,特長,,淨拭之事,且精,,筆法,而途作,一家,世稱, ン刀易。為。之 唐礪次。之至 謂,,目利,第二序礪是謂、唐第三淨拭是謂、拭是也 得三磨拭之術 悦流一八十有餘而 二凡本阿彌家之三事第 在二同 死 寺一本阿 法諱日 三符片 彩 彌光悦 一甚為人難光悅 一相 能 相二刀剱 レ刀是倭俗 乘三二 世 相

14 空中院甫光草 原家塔 118 其內淨拭法超山祖父光悦一世人見」之必 「為也凡不」名而 一人又不一解, 這方一而來八十有餘歲 一階。茶構二茶亭於鷹峯千利休亭之跡 始在二大德寺北紫竹村沿德寺 在二同寺,本阿彌家之三事共氣 知此其人所。為是非常之巧手也 Thi 死法諱 一近世 知二 - 招二貴 光甫之 能之一 H 光

> 移 三聚 樂 114 北 淨漏 寺 淨 德 寺則 柳 原 家 10 之號 业

其跡, 等之地也近世移,泉涌寺,今大應寺有,陵常照寺無, 後花園院陵 一說奉,火,,葬京北悲田院,納,,御骨於丹

清 小倉家塔 和天皇陵 在 云今栗田山 女生 在 無 奉火二非 |西賀茂正傳寺中瑞泉苑| 菅玄同石碑亦 凌 在二丹波 下栗田山一納二 水尾山 水尾始 御 骨 於水 图 尾山 Ili 城

花園 H 則 院之所以知 院之地者青蓮院之別號而今東 院太子堂 忍性之間 山上築山 塚今所と在 院陵 之變遷,七處置、陵七處置, 宸影, 今萩原所、 圳 人主斯 塚堤 11 1 也其山上有二俗 奉,葬,之則於,太子堂, |東山泉涌寺上| 之者是也 花園院之陵 山定親薩 一放於二就原 基而始在二个知思院之地 戏記 也 殿 E 所謂 無 柏 山魚 花園院 將軍 TI 法 帝 事云々按速成 修一法事一十樂院 恩院山者悉青蓮 塚 用持 الزار 所 一依二降戏 花園帝處二後 東 設之將軍 ili 大 存俗 子堂 H.

度影,之事并及賢卿令,季忠,寫是處影。之事詳見,于 者也 梅津長福寺所」置之宸影者法印豪信奉」 觀應元年八月 塚 则 花園帝之陵而 洞院公賢卿指二長福寺一 此 地 則 萩 原殿之跡 命而寫之之 奉ン拜二 世 西

源為義塔 林塔之所、存則古圓覺寺之跡乎 雀一被,斬,首則納, 圓覺寺,云々今朱雀權現堂前竹 按,保元物語,源為義入道義法於,北條 朱

還

太曆

人九塚 下 本國寺中,也為、必矣今所、在,八坂鄉法觀寺北,之 有,,住吉社玉津島,而無,人丸社 \行途建__ 寺於兹處__ 云案倭歌三神社內今於__ 洛下_ 時上人載,本尊等於舡艜,北自,一條堀河 人丸塚始在 於三其和 世日靜上入自二相州鎌倉松葉谷一遷一斯寺於洛陽 一以建 古在11日蓮宗本國寺中一斯 止處一須、建、寺則於一人丸塚前一紅止而 二社於塚上一者平 :本國寺地 一而建 三斯寺 時 |依\之則人丸社在| 寺舊記云本國寺第 移二人丸塚於 一從流 im

或 在原行平塔 印 淨土宗深草立義而屬言東山 上人塔 在 在二五條等善寺 三靈山 正法寺」傳言雙林寺上人行法之 一未り知 洞林 寺 因以 何 在 妓 此 寺

雅

州

府

志 卷 +

陵

墓

門(愛

宕

郡

地 而 正法寺墓 地 111,

實忠塔 須藤刑部俊通塔 法一人也遷化後洛東鷲峯山金山寺築、塔云金山 高臺寺之地也然今不以知川其塔之所以有 實忠者南 祁東 在:東三條白川橋西南 大寺之僧而始修,二月堂之行 人家後園 业 寺今

多二 說非一後通一 彌塔 佐藤忠信愛妾力士之塚也 在前 禪寺一稱:出烈廟

木

本杯棒庭塔 竺仙梵仙塔 欲 遊錄 所 謂 在二南 在二同寺語心院一入元之僧而或 日本壽藏主也傳言俗 禪寺楞嚴院一來朝之僧也 種足利尊氏卿之

名

海湾

季子也

得岩惟肖塔 113, 在一同寺雙柱 軒一是少林院之寮而此軒

之

景南 太白真 靈疹 太渭宗渭塔 蘭坡景道塔 王 一腕於 英 芳塔 文塔 玄塔 卷塔 在言同 在 同 同 二同寺雲門 一同寺正因 同 寺聽 寺 寺 東禪 松 花 院 花

藍田 在 一同寺金地院

11 有諸 共 在 1 製 南 庫 一之人 也

花 朝 之僧 ihi. 塔 111, 晚 年 在 歸宋 西賀 茂 E 傳 寺一 则 斯 诗 之開 基 IIII 來

等連 felo 上路 在一天 能 师 寺 妙

IIIK 岩江 星獨芳塔 原冲 塔 1E 11: [ii] 寺

底 1 3 膺塔 [1]

澤 ill 派 塔 11: [ii] 寺 闸 芳院

絕 遺 in 1 1 書等在 太副 TIE 塔 [[1] 賜三和章 祭合招慶花 (E [ii] + 113 松花 此 僧入 近 111-明見: 靈松花絕 太祖 一儿 絕 海 熊野 像 并

汝霖 太 剂 妙佐塔 受:[度筆 任 [ii] 寺 應 F 院 此 僧 師 絕 TH 入明 見

THE 即 「善韓塔 沿: [1] 寺 液 光 花

門派 朝塔 在同 寺慶壽 花

II 级 雷 舟 任 在 [6] 同诗 一入明出世俗 海山草書,之人也 和 條 禪 [8]

弟

世

朝

官

TE

典

三世

子品給

交

入元及

四

+

In

居 良塔 71: 同 寺妙智院

古劍 妙 快 北 fi 二等持

心

11:

三同寺

队 11: 花 死 店 周 風 M 所 制 石 風瑞溪是也 相 政 禪寺慶 宝院 此 院介絕寮舍慈雲

1800 11/1 周 塔 在 同 寺 大智院

周 HIL 彦 龍 塔 11: 同 寺

犯 1 1 1 3 in: 在 同 + 普廣 院

仲 應 苑 1/1 勝定 E 塔 廣 在 同寺 和 公院 隆凉 11 #F 二之號始 一人的明 施 自 一楷書之名 斯 人 仕

横 11 景 三塔 TE: 同寺 小 郁 #IF

叔 英 **汽**寶播塔 11: [[i]] 寺 生頂 院

宗 花 山 等資路 麟塔 AE. AE. 处 liil :1: 福寺 出松 院 靈泉院一入元 俗 所 伏 H 得下 版 之息男也 讀 柳文

仁

之法

1 3 岩圓 月 塔 TE: [1] 寺

撰

11

水

紀

然 有三

朝

雪 村 談 友梅 不分行 站 11: 同 大礼 妙 4,3 花 花 一十八歲 4

九 南 相 T.T III 器重塔 [3 R 指塔 永塔 在 在 1E Fi 同 時大中 - I, 寺 祥雲花 入宋之僧也 花

111 171 ノードード 11: [pi] 1

天 則 清 啓塔 犯 同 寺 禪 居 花 兩 巴 入 刚 有 再 渡 集

桂 此 山 一妙在塔 德 昌塔 在 在 同 同 寺 寺 如是院

嚴 子 建淨業塔 竹 隱塔 在 AE. 同 同寺 寺 五. 妙喜菴 葉菴 明 之僧 而 一彼 地

章建 定藏主塔 在三同 寺 靈洞 院

闌 玖 沙州 石 人藏主塔 良芳塔 梁塔 一世傳 懺 TE. 法節 在三同 在 同 同 寺 石 1梁始唱 順 院 寺 人雲菴 清住院一鹿苑 一入明 之云 與諸老 來朝 之僧 花 船 相 Im 一交割 國 為 之歸 斯 住 院 依 京嘉興 之開 僧 州

加 德 府圓通寺 在 同 寺 瑞 光院 世 稱 暗 三誦大般若經 一之人

也

河 月 册 壽柱 塔 Æ 一同 寺 葉

東 永 果 1E 同 寺 十如院

清

淵

在:

同

寺

與雲

射之矢中二僧堂簾一不一中 岩之材 義天 夜中 任 岩自 同 寺 光澤菴 僧 ::中岩 與三 歸無去竊窺 月 中 岩 心之則 一交然好 放 矢 Fa

之像一

魯菴宗連塔 AE. 同 寺 靈雲院

> 元 堂 方 也 覺 IE 圓 梭 塔 塔 在 TE 同 同 寺 寺 瑞 洞 光 米 花 寺

一來朝

之僧

Im

此

院

之開

汕

義 心仍 紹 在 同 寺 I 傳 卷

心 H 周 播 在 1 -4: 大 統 花

楞元 芳塔 在 同 寺 洞 本 院

蘭 不不 花 室 計 圓 派 伊 塔 塔 TE. 1E 同寺 同 F 靈泉院 le 慶 花

虎 累 師 鳅 塔 在 東 福寺海藏 院 此 僧 著

元亨釋

雲章 岐 陽 儀外文濟 實 清塔 秀塔 北 集 在 在 佛語 同 百 寺 寺 心論聚分韻 本 不 二花 成寺 一寫 一俗種成恩寺經嗣公之男 等 一勝定院義持公之師

夢岩 極 就 祖 心思 斯 應塔 才塔 ポン之食 在 在 同 同 = 寺 発 曹 與 二火難 源 三月中 院 岩 善 叉 同 因 時 1 4 諸 以 3 方寺院 The let 文 馬 111 THE 額

寺之開 地覺空塔 祖 11 一萬壽寺則北京 古 11: 二萬壽禪寺」是聖 五山 之 國 員 也 fill 之法

E 3

m

圳

後三條院陵 素レ 葬神 樂 固 源 1/1 納 資 卿

太

郡

弘

111 大 3/1 排 沙 骨 神 绝 扶 [] 111 東邊一个菩提樹 陵 略 紀 ---DE 卷 院是也 知 云 長元 II: 處 JL 云 4 な今考レ之 四 月 -14 七

條家塔 在三舊真如堂 ili

品亦

一個

後

奉改三葬龍

砌 者乎今

質行陵

批 12 THE ti 处 德門 2 A 世 塔 TE 知 思寺 1 3 H 見院 一慶長 Fi. 年 伏 見

都塔 院 泛 TE 在三大 三名汉 原 III H 性 [31] 院 彌陀 邊 一个不 举 il' 江 處

處

1: 人塔 1 3 Ŀ · 棒。横 生 容 定光院 近 -111-遷 浴 北 妙

葛 野郡

加田 一祭」之云々田 16 水 是也 紀 [11] [ii] **在** 陵門已上三陵 然是 int? 沙龙 里方 邑松尾南今下山 祭 1: 梨贝 式 陵唐成《出見尊在二十 1 3 傳二無準之衣鉢一今 所 m 於 信洛子 四 111 [0] 城 國 M 傳 [成] 埃 1 3 111 勘 Ш [ii] 管 111-訊 TJ: 陵 H. 神 音平 山上 此 所 郡 塔 似 H 渡唐 徑 陵 一定 Fig ズ 闸 Ш 波彦向々

> 111 斯 役 建 寫 4 亦 掛 也 三鹿 氏清 天塔 III 一氏清 於內 餘故 龙 出聚二米僧 塔 机 収 在三同 野 義 之塔亦遷 |||||||| 在北北 洲 美 T 型 训药 公城三氏 所 公败 明 मं 其首 三讀法革經 于 SHE. 茶 良隅 学 清 死 於堂之長隅 八 首 ---浴 於 Ü, 家 寫 Ili 部 11/3 敵 使 名 天 143 训 IC 銅 IIII 後

11: 清

雖」重勇武

M

111

H.

為

死期

卒

拜也之且

雖移

忌 東向 塔也 矣故 此人 故 明 五 十日間 憚 塔 故倭俗 之川 鄉 111 外人一故 流行 上生嫌い死凡親 神之友 Ti 後 文會曾 Æ 數過 調 寺僧 生 W] 失一父母 男子 調 之穢 T 之微 是謂 业 訓 宮石 依 111 忌又 川川 占經 意也 ル解ル 服 成 其子 記別 11: 人 鳥居 長 其間 死 今無三 造造 IN 碳 Ŧi. H 11.5 1 淨藏貴所之斯誓! Mi 調佛 谷 十日 [13] JL 佛之法 il: iri Tip. 俗 有一長知 1:]: 河 Im 此 忌明 工精文會 IL 相 H 之儀 不 塔副 傾 父 任 後 管 放 1 之息一於一父 11] 凡倭俗 111 三三落清 Fill I 115 福 11/3 12/3 之父善 神 [38] 問眼 斯 汝父 EE 则 ifil 有 社 小 The same III 隙 他 卿 V 也 被

雍

後三

在

同

所

在二大北山

石影

條院陵 是謂 則 與一佛 半軀一 值 逢二 此塔則稽氏父子之塔也放失。父母,人詣、之祈。再生 為、使代、公詣 輝公薨後四十九日忌辰務饌畢後使」高和泉守師宣 日一修一禊於神谷川一忌中所、用之具悉納 爲始隨二指之長短 日互當、造、佛軀半片,造立後合、之無、違則 斯 遇 日 也主勳 故 稽 本人 ₩神作。一說古北野社官逢:」重輕服,則以: 一凡此父子所、作之人佛像世謂 一春日 體無」差於」是知。依二神助一有。父子值遇 儀 據 指 願 文會 一者乎 與,,文會之作一無,,毫釐之差 也 假服除齋之由緣一至一今有一餘智一云光源義 中所、得之指 箇 夢醒 亦 於、茲尋、父之志不、能、止逐 然父子之親無」可以為以徵 非北 春 日 野石華表。然則中古以來雖言高貴 見之儼然在、傍凡作山佛 明 神間今不知一寸法」互 」佛軀之大小,主勳得、之不、堪 一為範刻 二佛軀一造立日合〉之 一明 文 神憐 會 水二日 斯所二 神作一種 謂 之一之夢 像 爲三眞父 之緣上 造二佛 本 則 因建 除服 勳 指 中 果 瑞

寶慈 華 尼院塔 尼 瑞華 在三同 尼院代 寺 々塔多在 西京華 開 院

老 院塔 Iffi 在二萬年山眞如寺」寶鏡尼寺之一 後水尾院第六皇女也 代久嶽昌

平清盛公塚 淨藏貴所塔 於,洛東六波羅亭,薨同七日於,愛宕寺,火葬 ン地則有」響土人傳 眼繁」遺骨於頸一納 應、扣者也然案清盛入道淨海治承五 傳而古高 貴之塚乎 在一鹿苑 在二衣笠山東 言一不相 三攝津國 寺林 間一傳 麓 國 經島 六 葬 斯斯 所明 -一云々然則 思塘 處 神 是是 祉 imi 則 南 亦 清 石 之則 斯 盛 H 槨 四 之 塚 宵 處 还 法 蹈 日

等持院尊氏卿塔 在二衣笠山 南 麓 等 持 院

寶篋院義詮 院 卵塔 在二 同 處 凡公方家十五 一代塔在 斯

淨名寺真氏 父也 塔 在 同 處 讚州太守法名道觀 师氏 卿

果證 而 院雪庭心公尼塔 上杉安房守之女也 在 同 處 贞氏之室

一介氏

卿

之母

之

大休 诗古 院定海尼塔 Ш 源 公塔 在 在三同 同 處一尊氏卿之室而亦橋氏 處 一須氏 八卿之弟 面 能 11 之女

111

業 11.1 光 -1-响之息 11: 11: 以 111 一元 ル 院 義滿 公之室 IIII H 野大 約

三寶院震覺塔在一同處一慈照院義政公之三男也

知足 ĪÝĵ IC 114 一軒直山 女一稱 所 誕之子也有,故 水 道性 ili 塔 休 兵衛 局 到院 同處 何二式 一諱義在義昭 受品津家縣 卒 融二 城外一 卯 是:水山 微三居泉 四 111

法源院高山禪定門塔 在"同處」初南都大乘院門主也

細 111 植 住京京 应 塔 也靈陽院義昭 任三同 處 清 源 Bit 卿之子也 一細川高 或 **运之子也**

1 1 1 1 111 话]1] 址 不 盛出 盛塔 = 1 在三同 TE. [1] 院 1 一號一內膳 中大圓院 il: 號 秀盛之男 修修 理大夫一豐後國 11

11 11 lix 1× 红 1111 用字 100 元明 塔於 Filli 品 義天 弘 依妙心寺義天和 次斯寺 11: 大 一然说 雲山龍 大震第 安寺 倘 則建二 10 祖於 斯 寺之開 11 faji 11 リルフ THE STATE OF 学 11 111 龍安 始 [1] 組

細川勝元塔 在:同時一則號,,能安寺,斯寺創建之大檀

起

石 外。 111 石川 71 犬山 林 家塔又別 松 1 拔 征 守 山 在一妙心寺中陽德院 寺中 爾後剃髮號二宗林 大 珠 一始號三石川 來 住 備 京 削 fali 守 · YE IH

細川家代々塔 在二同時清源院

111 有 心 是照國 惠玄塔 回 師號 filli 爾 在正正 號 後修二三百年遠忠一時萬治 法山 妙 心寺」則 斯 則守 之開 消 1/1 副 則是 IIII 佛 郎

花 授 弘 言以の鏡 翁宗朔塔 院陵 !!! 1E には、 第二世 -[ii] 御 等中 7 而在 Ti 風院 以 三天授院 三宸筆 有 一被 :震影,是謂 摸 古 御 111 影

無因宗因塔 在上退藏院

義天玄承塔 在二卷源院二

华江宗

深塔

1E

衡

梅

院

自

第

啊

陽川

4

第六世

景川紹隆塔 在,龍泉菴

悟漢宗頓塔 在,東海菴

東陽英朝塔 在...聖澤院.自..景

11

東陽

学江

2

徒弟而是妙心寺四派之一也

武田 童子 信 玄塔 也 號 在 在 同 棄 ス一般 君 玉鳳院 笑卷前一豐臣秀吉公之息男而秀賴 一天亡號三祥雲院玉君岩麟公

武田 武田 信 勝 腾塔 賴塔 在 在 同 同 院 院 一武田 勝賴之息男也 信玄之命子也

田 信忠塔 在 同 寺 大雲院

細川 11 形形元塔 政 元塔 在二同寺同 在二同寺大心院 院

松平下總守塔 在二同寺天祥院 一號三天祥院 心巖

平 美作守信昌 家塔又在二同寺光國院并實相 塔 在一同 院 一號二人昌 院 院泰宝道安

平 下總守信昌之室也 在一同寺盛德院 東照神君之第 姚昌 m 松

松岳壽保塔 公之姉君 也 在二同寺長慶院 一是則政所高臺寺湖 11 尼

長翁量公塔 慶院 之命兄也 在三同 建 仁寺常光院是也 院一木下肥後守入道 二位法印 而 長

三折全友卷主塔 尾張國 之人也 在一同院一長慶院之夫而業一醫術 元

H 尼塔 雍 在 州 三同 府 志 寺 盛岳院 卷 -1-陸 池 毫 H 門(萬 勝 人 野 之母 郡 而 織 信 長

> 公之乳 际 11

池 H 形 塔 在 同 寺 護國 院 近 -111-移 斯 塔 心於備

前

政

圖 14 城

石川 前田玄以塔 在 在 一同寺養德 同 寺蟠桃 院 院 所 門門 德善院玄以 法

FI

111

眞田 信仍塔 也龍安寺大珠院亦有 在 同 院 是世 所以謂 眞川 · 塔號三大 左 信、 光 111 院道 尉 illi

白

大野一家塔 任 同寺雜華院一大野主馬佑 之頻 亦

斯 院

濕川 石田隱岐守塔 一条塔 在 同同 在二同寺壽聖院 院 瀑 川左近 同治 將監 部少輔 益也 三成塔

亦

在三斯院

津田 歷,,什公方家,老後退,隱京師,屢招,賓客,為.茶會 山與苍塔 在一同寺長興院 一始號二津田 小平次長與

徹差禪高塔 林卷徹卷 又放三編集 禪 一為三獵遊 在 高 同 寺中 東林花 111 名豐國入道號

Hi

稻葉 鐵塔 在 同 寺 智 勝 院

堀尾 福島 帶 IF 則塔 同 寺 海 福 院 世 所以謂

左衙門大

夫也

三同 寺 春 光 院

腸 IC 多在三斯 在三 同 寺 影 推 院 周岛 坂 1 | 1 117 15 卿 安治 以

TE. TE 在三同 寺 王 TIL 院 4: 馬可 雅 樂 MI 近 规 以 T

ili 尚 N 一生。斯 守也帶後 二山內一為二松 豐塔 院 葬」斯寺! 在三同 河,斯 豐男號二土佐 寺 中大 號二大通 家塔多 通院 守 - 場 Ш 在一斯 院 內對 一使。其弟僧 松平 院 馬 守 氏 思士 自少 湘南 是 AII 任

林 之妻而 局塔 丹後守之母 在 同 時鮮祥 也 W 號二麟 祥 院 一稻 莱 內 匠 VO

池 F 疑是一 뱇 一代主上 在一妙心寺北 之陵乎今不以詳 門前 西 三
其實 間 斯 批 憲 池 Ŀ 村

宇多天 不林院東 院陵 八皇陵 皇陵 上思奉 ifi 在 在三二 在一同寺 天皇塚是也 非 二同寺圓融院 那 和寺北宇多野一故奉 地 西 一位」之奉」称二 田間 一个大秦東北 共處] 小松帝一者乎 有一种二小 惜 宇 哉 多

I 在 和 寺 同寺樓門西南 14 茶 TI 111 一土人謂 村村 in 是亦 生寺, 案天子陵 TI 代主上 僧 塚 然 1 1 111 必

> 後宇多院陵 面 沿 1 3 依 佛 江 像 城人 学 傳 誤 再 後宇多帝之陵後人發 之者 在三同 稱 三興之一安二置 後宇多院葬,蓮華峯寺,今山頭 11 寺西 僧 城 北蓮華峯寺一此 五智如來石像一 手情 哉然不ご詳 寺中絕 乎今置:石 被 111 111] 厅 SE.

征 國寺 中中淹路 諷 栖 IMI 經 事于 之在中亦晚年隱三子 龍湫周澤之弟子也 惠 每年 移二于相國寺慈照院內 在二鳴瀑 七 月慈照院弁梅 村 龍湫 西 沙 怕 中于 红 和國 三梅熟 熱軒住 个鳴瀑 HO 溫化故 沙山 軒於 信 土人斯塔哥 慈照院之開 有 鳴湯村斯 塔 何後梅 三相 處

藤忠季 宅間 相尾赤 依 命 之幼名號三妙光 品內府藤師 法服塔 ~ 斯斯 ,朝臣塔 薦一詩二仁和寺紫金臺一為一妙 11 神之神影 歸 繼公仕三南 之県上也 在一鳴瀑 - 忠季之令第二品內府 二法院國 則 朝 村 外 師 妙 京 所宅 一為三洲 光 旦爽:長男 隐 寺 於 [11] 清 勝賀依 31: 111 華花 [11] 是 AL 右 ili 13 13 院 依 將 ME 忠季 忠李 流

平 族 所,有也今在,相尾寶藏,每,卷尾,有,尼衆之名,雖 亡夫等,所,自書寫,之連筆華嚴經 个石塔婆多存然文字漫滅而 為,女筆,其體不以凡然不以知,其族譜 家人亦所」歸二依明 為二亡夫一築二塔於斯 終沒 在 西西 瀑 海 北 梅 惠上 其妻女爲心尼多 畑蓮華谷」曾 不以見惜哉且尼衆為、薦 人 之徒 地一尼衆 亦葬 多建二塔於茲 壽永 部元善妙寺之 也 斯 年 此 地 中 善 亦 共 妙 家

回 現在 上人遷化三十三年後文永八年冬十月建、之其記 塔 修行之寺建二文珠塔一比丘衆會之院建+賓頭 人塔 二塔陰 :.鳴瀑北梅畑善妙尼寺.斯寺屬:.栂尾 [10] 在 難尊者始度、尼故尼寺建二其塔一種上大 高高 尾神 護 國祚眞言寺山上 盧塔 一明 今 惠

上覺上人 明惠上人之舊 塔塔 八母塔 一故 塔 栂尾墓地亦名 在 在 里也 ·栂尾高· 同 所一瀬村 上人建二 歡喜寺,此寺有二 三歌喜苑 山寺禪堂院之後山 歌喜苑 一者乎 案紀伊 國 上人母 湯淺鄉

在

處

清原 夏野塔 **峯總號** 三雙岡 在 二雙 北第 高峯,其次稱二二岡三 岡

> 兼好 之資二 助法 甲申 住 法 云氣好於 三藝州嚴 公親王塔 + 伏見宮二品式部卿邦高親王 師 塔 路仁門遺俗之人也任助 月二 吉田 島 一伊 西方院 故稱 十九日寂葬二此 在二法金剛院內山 賀國 一氣好 卒塔 法 師 塔 在 花二 嚴島 同 Ili 法親王 上,仁和寺一代之門 州 之息也 御室 國 面 龍長泉寺 園太 有 ili 天正十 H 危國 為二一路 放 分寺 **人**被

任

覺深法 後陽成 公親王塔 院之王子 在 也 一,同寺 一仁和寺 門 主 而號 後 南 御 室

慈祥 性承法親王塔 院塔 在一同寺一性承法親 在一同寺 和 寺 王之母 門主 后 m 號 也 後 大 御

大塚 塚 在二千代古道南一來、知為一何人塚一也或

烏丸 塔亦在一斯寺 法雲院泰翁山 光廣卿塔 公 在二 太秦法雲寺一烏丸 光 廣 卿 之息 男光賢卿同息資慶卿 弫 相 光 廣 卿

勘解由 井伊 車 僧 靱負 井 深 相 Ш 小路資忠塔 八尉塔 或 I 一寶氏 虎塔 公塔 同 在二大秦鄉 二在處一號二酸 在 同 在 二常盤 處 七村 **巡德院** 村 内 H

涯

文

清

111

村

海

生寺

三百十三

गंग 天

雅

後宇多院塔 在三安 非 朴

之作。斯 後鳥羽 門院塔 院之皇女而爲二賀茂齋院 所 一者平 在三间 村龍 33 诗舊址 之內一嘉陽門院 |古斯邊有||齋院|依 -T-

南浦紹 翔寺於大德寺中一然南浦塔衛在二斯處 1 竹 闸 馬 1: 明清 地流 愉任 111 人 宋歸朝後大燈國師 僧來行 温 一大德寺屋敷 在二同村南浦明紹所と 經一此時嘉陽門院塔亦拜 一村民守之 從之嗣 住之龍翔寺舊 法近世選二礼 一何年七月前 地

嵯峨天皇茂 在三廣澤池西北隅八角堂

法然上人塔 二條股塔 雖一讀過一情哉一說碑文宋景濂之所」作也 代女多任 在二峰戲二章院一有一碑銘一文字漫滅而 同院

門司殿門 信房公以下多在 同院

[13] M 利長門守秀就之息女也稱二政所 院行子塔 在一同院一題司前問 自房 41 公之室而飞

百三條次塔 在三同院

公之何 直面之塔 1. 因三秀吉公之命 | 而自裁 一秀次公於二紀州高野山 在。同院 能谷大膳直之者為。豐臣秀次 有 事後而之於:斯

> 邮 植林皇后塔 山 天 皇陵 任三同 11: 心 4 戲清凉寺]

恒 浪法 淳和 天皇 Alli 片 之皇子而大覺寺祖也世界為。源融公之塔 在三间 寺以上三箇路 H: 同處恒板

111

所然塔 藤原定家塔 Æ: 三嵯峨 任间间 桐 霞寺竹 中院北田 林

日煎僧正塔 元日蓮宗本國 日前上人日野輝資卿人道唯心之息男而 一寺之住職也爾後 小倉山随建 常 浪 光

小笠原兵部太輔并信濃守塔 死之人而與二十人一有二俗緣一故葬。斯寺一 寺」而隱。斯進一遷化後建 片 信詞 1; 14 人難波役戰

横笛墓 瀧口入 道墓 在一同院邊一 在三同三寶院

妓王妓女纤佛女三尼塔 刀自尼塔 在一同院一刀自妓王妓女之母也 TE. 同往生院

事 川淡 相因 真然二北國 **美**真塔 清隆塔 在三国院

W. 不。詳以思 有。事後內侍為以尼姓山東直端於此地 傳言義贞範女勾當內待除。往生 院进 一个 美

夢窓 中諸塔 爲二七朝國 踈 石 頭 塔 前 在三 惠 天龍寺三會院 福氣備之人也 其餘各院祖塔在: 寺 則天 八龍寺 之開 ILI Thi

後醍醐天皇陵 在,同寺多實院,

松蔭和 松岩寺左府塔 寺一此 内大臣-之彥孫源善成公之子也善成明德 建二松岩寺,依、之則松岩院天龍寺以前之創 尚 左府源氏物語 塔 爾後任: 左大臣 在一同 在三同院 寺松岩院 松蔭 河海鈞之作者也松蔭為 前所、謂源義成公而稱 - 剃髮後號二常勝 和 五年六月 尚俗 種 稱二松岩 五日任: 三父善成 順 建平 德院 四

下代々住職尼公同葬,,此處, 位葬,,斯院,自,兹以魯泉尼塔 曇華尼院開祖智泉尼松岩寺左府善成公之

之檀越,故滿春幷諸族塔亦多在,或處, 滿春為, 斯院二階堂駿河守滿春塔 在,同寺南芳院, 滿春為, 斯院

細 細 細 111 持之塔 持元塔 湾 在三同 在二 在二同寺弘源 同 寺真 性智院 乘 院一元義春之子而 - 賴元 持元之合弟也 之息男也 政元養

リン之為、子

細 細川紹高全 川植國 塔 隆塔 在 同寺清 在 同 寺眞 源 院 非院 高級 之息 男也

蘊,以下塔多在,斯菴,今悉絕二階堂宏塔 在,同寺招慶菴,自,,二階堂出羽入道道

也苦之下爾聞覽之歌,也今不,詳,其處, 詣,斯墓,而詠,稀聞夜半茂佐美志幾松風乎多惠須藤原俊成卿妻塔 傳言在, 嵯 鹹 法輪寺邊,曾俊成卿

古田了意塔 在:大井川西嵐山北千光寺。了意馨。

||料

吉田素養塔 在"同處」是了意之子而解"文字」精"筆

舟橋清家塔 處 人賴業社 一何年正 月十五日清家之裔詣 今稱 下嵯 - 櫻宮 眺 天龍寺末寺寶珠 |自| 兹清家代々之塔多在| 斯 業社 心 1 3 有 消 原具

清 城國 和 三十六卷載 尾 天皇陵 古屬一丹波國 海印寺 俄而 在一水尾村一故或號二 清和天皇所々歷覧自二 水尾 14 3 終馬之地 水尾帝二三代實錄 拼穿 尼 ili 一說水

明智坊塔 在,松尾北山腹,相停中古叡山有,僧問智

步 和花 光 造::吾像 秀者 H 依 信長公滅 は 竹 明智坊之再誕平可 而將 寺法 一向一叡山一須、建、之死後必當 山川 一山徒擯 证 一時明智光秀為二部將一然則明 弟 が怪 口吾死 训 僧出 後非 レ滅三山門 Ш 斯山 以 寓斯

王塚 在,谷地藏院門前,疑是一代主上之車塚也今不

津長 花園 宸影七所 加 王墓一則彼 法 在前梅 寺之開基月林和尚一被。置一宸影於當寺一是則 皇憲二後世之變遷 北国 七幅之隨 神神村東 帝 此 稱" 萩原院一今此陵在"萩原一土人又 為二 秩原一 亚 花園帝之陵 者乎且歸 一七所設 地境存 上人謂 王墓 陵叉置 三宸影於七 依梅 按

楠 山 名 清景歸三禪法一 清景藤原惟 持清景塔 小全塔 隆十八世之孫也清景代々為,院之北 在一梅津邑一曾梅 在二梅津長福寺 請二月林於 長福寺一清景剃髮號二是 津邑長 梅津豐前 左衞 血 PH

大岡墓 一个不一样 相 傳 = 柯 所 武武天 下山 皇夫人從三位藤氏 Ш Ш III 有 地域 坝 土人間 古 在 JU:

加川家塔 細川家類之以下塔多在,,谷地蔵大岡墓,是疑藤氏之墓乎

創

女德天皇陵 在 順應 桓武天皇陵 11 名徒 旗 在二葉室、順應未、詳、為二何人 濫一入斯寺,發,慕今有,其處, 後號二田邑一个称一下山田 TE = 在二個原御陵村東北 田邑鄉」故或奉 に利 加过 11 III 邑帝 院 應 抓

地

(補遺)

藤時 北 陵 寺也依 山 宕郡 院 舊愛宕 者乎然今考 之未 詳,其處 年釋慶俊移二 去在下權 則是石影 花物語曰石影西園 在二个愛宕權現堂傍 不公塔 御 1則今所」謂愛宕山是也藤時 室塔 應峯北愛宕山 今大北山、 ン之則 現未是一个愛宕一之以 m 舊記云在: 愛宕護 在二仁和寺西北宇多野山 權現於葛野郡手自山,自以 堆填上石二陵之跡 田間有二大石 條院 野東 ・チン今石門存 一之塔是也途話 北野 三條院奉 北云々 二人蹈 前 不延喜年 **繁爱宕權現站在三爱** 夫 平 也然則 非二石影 云此 こ之則 西国寺跡今庭園 用复 一然近世俗言所 三爱岩槽现1 中之人而 條院天二元 好門二愛行 時平塔在 13 典芸荣 131 庭

塔在:愛宕山腹月輪 、塔為、證者 愛宕山寺僧薬 值 الا ルには日 北北 而非 ||護摩灰||之處禁||棄||不淨之物 天滿宮 一時 平之塔 也為 必矣一說時 爲二禁忌 是可い謂言謬 放建 111 平之 4

乙訓郡

處,戰死 處,戰死 所,謂尾張守也在,,久我暇,則於,,斯

嶺上 集女陵 岡陵 奉火,葬乙訓郡物集日 在1長 承和七年五 固 Щ 桓 月八日 村碎二 武帝皇后乙牟 淳和 御骨 天 皇崩任 漏之陵 一撒二大 八原野西 也 遺 勅

在原業平父母塔 在,,小鹽上羽村, 在原業平父母塔 在,,小鹽上羽村, 在原業平父母塔 在,,小鹽上羽村,

家多辈,,斯寺, 家多辈,,斯寺, 在,,小鹽山下十輪院,好事者所,設,之平在原業平塔 在,,小鹽山下十輪院,好事者所,設,之乎

松院, 在,同寺, 則花山院定好公之父也號

大光院塔 在"同寺"則定好公之母也

行基塔 在" 勝持寺之山上, 斯寺元行 基之開基法然上人塔 在" 粟生光明寺,

也

故

源算塔 在,,西山善峯寺,承德三年三月二十九日寂壽名,,行基山,

善惠證空塔 在:同處:

蓮生法師塔 之歌 實信房蓮生 同名而蓮生歌人也其所以詠多載 一為一能谷蓮生之所上詠者往々有」之矣 世世 在二同處 一誤為二 熊谷 宇都 一然則 宮彌 二歌集 三郎賴綱 與一熊谷 一放誤以二實信 入道 出家後號 蓮生

大塚小塚 在,,令里東田間, 今見、之大塚則主上之陵堂是也 堂是也 土。金原,所、納, 土御門院御骨,之金原御

(補遺)

而小塚則車塚也今不」詳二其實一痛哉

而納,,骨灰,之處也上人一生之事跡具在,,四十八卷法然上人塔在,,處々,然粟生光明寺上人火葬之地

郡

雅

法橋定禪所。寫烏帽子淨表之畫像今現存 操起,又貶, 繭體較,時號,俗形之名,稱, 藤井善仲

綴喜郡

景清 杉 IlI 之称。指北野 塔 盛不と 於 後世 ₹E. ilyr 在三八幡 呼稱 途 所 男 其 道 ili 景清 ili 北 宣源 志一上人憐之建、石爲、微示一義士 七曲坂 塔未 賴朝 Ili 塔 危 之中間 知為 卵八幡參詣 土人父母忌 何故 一相傳 五 欲殺 111, 憑 --七兵 日 ン之然其 衙 過 原 後必 原

机 如 應院殿 法塚 塔 (E 同處 在法 是納經 水正 法等 之塚 11 俗 經經 塚是 11

志 水氏墓 腰山 為東 所屬八幡社 升京 城市塔 1 **父竹腰氏之武人也** ,我也其恨 在二男山 Bli 代々多在三斯寺」志 有三兩 在:同寺,尼州 南 一之邑 妄 之途投三河水一 萬稱寺前一和傳男山 長也相應院亦出自 時賴 風久 水氏 源敬公之庶兄 八 在京不 而沒無 幡山 魔有 下志水之人 島男山 幾賴風歸 m 二 賴 相 風者 水家 應院 是

見。妻心

14

河邊

時

inf

岸其妻投

卵

所

。著之烏帽子符衣等二六十年以前斯

寺炎

1:

今小路古新宗东塔 時助 土人憐之世 H 下流 11 宣資料 1192 法之衣 一得三其屍 之人 一夫妻之屍於東 111 賴 心刺 在新 風 知 風悔 為三 酬思花一 14 二己非 忽投 亡妻之去 兩所 休和 是稱 遊然大 尚設」此花 三河水二而死 男塚女 態遙 路

穴山 賀伊 Alli 逐 從 地 逐殺,梅雪於草內村工佐者斬,聊導者,奪,其 梅雪草 本能寺 |到:|枚方||自|是不|人:京師 勢尾張 欲 二行が非 1E 歸三三河 水津 一等,其太刀之銀鐔 11.5 梅 111 1 24 Ti: 國 育飯岡 一於山 泉 竹 無 117 tile 和花 1115 illi 16 H 大 日人 **经士人蜂**起 子行 11 長公於三京 北 则 近江 梅 111 彼

久世郡

七帝 平重衝劇塔 質也 川 於 知為 改號。安福寺,此寺有,重衡卿之畫像一幷 圳市 [次 處一斯 1 11: 一帝一也其外山陵多在一斯邊一情哉不,詳一其 化 处 1F. 見南平川一七陵儼然上人稱 木汁 故築三塔於 之中上 沙厅 沙村村 儿 又建了寺 一本三 位 稱一哀堂一近 1 3 將 有二重 Ti 衡 德

曾此卿奏女遁,世在,,日野,故詩,,其首,而葬,,斯處,云 成、實故俗稱,不實柿一又字治郡日野有,重衡之塔, 燒失北去,安福寺,一町許有、池 處也依、之稱二重領池一又其邊 有: 柿 相 傳 洗 樹 :重衡卿之 然終 不

田原陵 光仁天皇之尊父白壁皇子而是十陵之一 也今

秦澄和尚塔 新義眞言宗僧守之之 在。田 原營峯山寺」則斯寺泰澄開基而今

相樂郡

貞慶塔 寒松院權大 內 虎法名號 一故建 Æ. 少塔 人僧都塔 寒松院 .. 等置寺 一所」謂笠置解脫上人也 高山道賢 在二同寺 - 伊勢國 笠置寺在二高虎采地之 主藤堂和泉守高

大通院權大僧都塔 智堂 藤堂大學 一頭高次 相續領三伊勢國 在三 同寺, 藤堂和泉守之男而 一法名號一大通院智 號

日蓮幷日像寺

在二上鳥羽實相寺一凡日

蓮上人塔宗門

紀 伊 郡

> 六孫王源 源為 六孫王 義塔 一遍照心院者源家代々連綿之宅而後為 經基塔 在二朱雀 在二遍照心院 祇陀林 寺前竹林中 一所以謂六宮是也故稱二 一知為一何人之塔 一班外有二一基一不

八條禪尼塔 貞空廻心 於遍照心院一而 定能卿之孫親衞將軍安能之子也 在一同 在三同院 為一住 院 一禪尼坊門內府雅親公之女 職一寺號二大 源實朝公室 通寺」與空亞相藤 八條 禪尼請:斯僧 m 源

守敏法師塔 實朝公之室也實朝公有、事後為、尼號、本覺 為上寺號二大通寺照院 在三東寺西 H 間 斯處則古西寺之跡

逐斯

心

狐塚 說守敏塚在二大 在一東寺西 野 和國極生山 凡鳥戶 野中 ЩI 最 勝 july 原 循林 狐

寺是也案今所, 謂最勝河原誤三條河原 之義乎一說五墓所東寺四塚三條河原千本中山 所三味 是謂言京 All 梵語也此云,,正受,又云,,正定 五墓所 一也倭俗 葬人人場謂 三味 思人死歸と 者平 延

戀塚 寺院處々存其內以二斯寺塔一為、舊矣 在二上鳥羽一曾遠藤盛遠中誤斬二源 兹始見〉之大鷲且悔則理一首於斯處 渡妻之首 盛遠不

34

於 川 1 8 北 所源 道 118 邊有二大池 不 哉 渡 使 麦塚 作 永井 三碑銘 寫 池 在二此南垣上戀塚寺,然誤建二 僧 有三 H 建海家 间 守 創 MI 1作二妖怪一士人 Ŀ 清 11.1 然斯 領 12 調 111 所 州 北 元鯉 117 塚 不是 机 和 也 H

H 1 御 11 便 11 北 弘 徐谷 HH 學 TE. 在 院祖塔在 思用 同 在三東福 處 III ili 安樂寺院 則 東 市川 沙 源品 寺門前遣迎院之竹 揃 4 門院 話 一斯寺 鳥羽 iii. 塔 14 法 115 皇奉 北 IIII 所謂 林 斯 (11) 處 四 BIL

普 近 III 衛 塔 限 111 塔 11: 東北 1 吟花 無陽 院 龍 111 公三戴院 普門而南 信 彈 尹公二 寺 之開 代塔 ili 大明 任 國

光明 海殿 在 院 111 後水尾院第 尹公之息女塔亦 海城 院虎關以 姬宮 加近 來至,今為,近衛 [ii] 信 何 公 之室 殿 也

卷頁| 寺中大機院為||九條殿之宿院| 一卷頁| 寺中大機院為||九條殿之宿院|

> 修 殿 塔 在 [1] 寺 办 定 利 准 院 圳 院 為三 條 殿 之宿

育 则 院 息 殿 1/2 山 於 在 三伏 [:i] 见城 4 育 1111 朋 院 天 外 東照宮之夫 人 m 地 臣 秀

族 則俊成 立以 原 者 TIX 之判一雖為二女筆 十月十七日 林境界等三箇條之制一終有二弘安三年 你 Af1, 一斯院於永明 如尼 成 前之經營也案九條道家公建二東 卿之塔此地 卿 所 塔 聖 自筆 在一同院 院南 國 训 之遺 師 愿 一故號 信 認 古斯 法性 化 不以凡今現在三南 114 然 三角明 有二 寺 [[1] 處 法性 開 亦 院 時所設 111 為 者平案弘安三年 379 -1: 福寺於斯 化 俊 八川五 11 後建 明院 im 成 寺 東福寺 卿墓地 日淨 此 地一後 依 31 111 如

消 如尼塔 女乎或又孫 平川 [in] TE 女平 一俊 後有二九 如 PL. 成 1 3 响 去七十 礼 法 介二 カリ 西 年也 傳言 景俊 然則 然則 修成 俊 成 成 107 沙女者 期 北後世 117 1/2 9 3 [:]: 俊成 世 11 安 八 元年 七 俊 11): 成

吉 111 III 所、畫之五百羅漢 步 在同间 院 机 傳 像 NH 百 兆 開 赴 扒斤 領倉田 11.5 老 -17: 41: 1

雅二疾 、不、得、已繪事亦牛途而不、忍、措、之於 其 大 在 道等加 畫像所、著黑衣處 "斯院,又有"虎關所",自筆,之元亨釋書六冊。其外 有下衣破戒不と 贈二老母 病 筆是亦為 故思 一息,愛慕之情,老母見,之於心為 二明兆之歸之 破身貧道不,貧之句,其圖 二斯院之什物 々 破裂退耕菴性海加二 贊於 鄉明 兆 以爲老母之心 び兹自 寫三我 足 雖 矣 共

多賀高忠塔 在,,同院, 是多賀豐後守高忠而號,,大源島津陸奥守氏久塔 在,,同院,剃髮號,,龍伯,

之法華經題目之石塔婆亦在"斯寺,是處所謂伏見口日像上人塔 在"深草寶塔寺,日像所、置"京師七口,

HI,

立信上人塔 在,深草填宗院,立信號,圓空上人,淨土納,遺骨於此陵,此院令新義填言宗也 無,深草安樂行院,爾後主上奉,火葬,則

寺本氏墓 在,,深草山上, 織田信長公與,, 足利家義昭宗西山派深草立義之祖而斯寺之開基也立信上人塔 在,深草真宗院,立信號,,圓空上人,淨土

斯人深草極樂寺村人也故樂。「塚於斯山」公,相。戰於六條河原,時寺本氏從。信長公,而戰死

俗知恩院, 一、大地藏村、改號、大善寺、淨土宗僧住、之屬、東山大 一、大地藏村、改號、大善寺、淨土宗僧住、之屬、東山大 一、大地藏村、改號、大善寺、淨土宗僧住、之屬、東山大

宇治山陵 御堂關白 后 光孝帝潜龍時納為 也王氏諱班子 塔 在一字治一贈正 在一同 所所謂 桓武帝 中中 饋 一位王氏之墓而 孫式部 而生: 藤原道長公也 卵仲 字多帝 溪為皇 野親 所謂八基之 王之陵也

融院,天德二年十月為,,中宮,三年為,,皇后,生,, 圖泉院,天德二年十月為,,中宮,三年為,,皇后,生,, 冷藤師輔公之女也、村上帝在,,儲宮,時為,妃生,, 冷藤師輔公之女也、村上帝在,,儲宮,時為

閑 後字治 今宇治陵 院冬嗣 鳥羽院 河院 凌 公塔 母公而贈太政大臣藤能信公之女也 一贈太 在二 桩 一同處 政大臣藤實季公之女也 同 在 處 同處 藤茨子陵也 後三條院皇后諱茂子之陵也 堀河院皇后而

永井信濃守尚政塔 在, 宇治興聖寺,尚長剃髮號, 信

宇 道 絕 月 治 寫 之水底二 E 八 願 彼 十四 奏破 力不 川塔 地 圳 一個 然與 1 一字治網 v 夫威身 』又建二橋寺一置二茶房 造二石人 处 可以 解 曾 傳 T 正年九十 Mi 部 言道 則也 之人 記 IE 代一蓋是年始修二字治 興正自 苦薩新二字治橋 塔 建三乎其 カ Æ 一件考: 刊 卷祖從 而卒則其理》 到一个二十七代相 被 斯 錄二一生事 Mi 京水平 JE. 家塔 上一万效 威身記 云弘安七 惠.存亡.接 道元 多 舟造り 時悉取 業 至二八 任 橋 和 44 漁 尚一入、宋 塔等之 未 人 1. 來往 漁州二 + 成 III. Ħ. 時 3 年 V 洪 於 布 112 Jul SE. IE.

隆 神 為一此寺中與之祖 在一字治御 一者平字治橋供養時製,水精念 室 一寺杉 Ш 之頂一元三 一井寺 僧 IIII

(E

一後五年之間

杨 俊綱塔 城 塔 成 院 於伏見 一放塔在一伏見即 説 ili 俊綱富有之人 期寺始 E 一時移 11: 一代 此 成 也 庭 見豐後橋傍 院 設 三云 世 一誤謂二那須與 Ш 莊 於 一豐臣秀吉公築 伏見 市宗高 III 但 2

四 1 活門 位 F) 13 小 將 MI 塔 塔 7E 1E 二伏見 [ii] 层 黑染 1: 悄 願 成 寺 此 寺 寫 淨

> 基 石 跡 塔 狗 死 11: 二基路傳 伏 儿 iff 言協諸兄公夫 111 1 115 愿 4 1 加古 No. 也 兄 公之完 地

> > 泉

宇 治 郡

僧 111 名一墨染 木 IF: 院陵 像 崩 這 一剃 一相 112 塔 不櫻之詠 シ髪 在二元慶寺前一士人謂 傳像所,自刻一也 為 在山山 們 歌奉》悼 11: 科 元慶寺 斯 1 一途為 天皇 良學 通 11: 價 者也斯 117 JE. li 14: 11. 11 寺有二 得 想代 外 和 II. 浙江 得 塔及 [ii]] 13

花 · III 寫 必若乎

侍尼而甚得三龍 叔尼孝藏主塔 在山山 利 西 111 11)] 應 征 113 秀吉公之

天 智 之長 有 平 天皇陵 一此家有二給旨幷緣起等一此十六家古守陵之戶 --方 江 在山山 內十六家面二此 科 御 調 F) 削 陵之事 村 [1] 二九次 特行身氏 村 此 村 河 家

型 儿 塔 TE 四四 宮地 藏 14

削

士

本 E 願 711] 院塔 三個州 連 如 大坂 塔 7E 天滿 įį 石: 是 15 Ĥ 同 711 側 處 -1; 11.3 東 里产 191 14 世 . 外 妨 後 本願 從 H 川院之陵也然 かり 寺 11: 圳 助 處 庭

不少知识其故

空也上 亦用 ·有之上人寺院用:九月十一 性愚和尚再一與 內有:小菴之存 建二西光寺於斯 上人於三關 上人之言 二九 寺」 遷化則 月十一日 出京之日為記 東 在二 遷化 西光 稱 處 同 有と 處東野村 正當忌 :妙德 天和二年京極大雲院前 而住〉 寺改築空也 塔其 之處 H 日 後西光寺絕坊含之名存 = 九月十 |用||十二月十三日| 然 正當忌 一宮邊 々經 塔 歷後九月十 日 京 日也故 傳言空 師 宜哉今斯寺 極 樂院任二 也上 以關東所 1 住 其

日

平定盛塔 定盛殺」之上人大悲」之定盛亦悔,其罪 元禪師塔 流 心 時每夜鹿來鳴上人愛之一 一个京 也其所、著之衣定盛狩衣之遺風也 師 在三西光寺空也 極樂院中十八家之造。茶筅 在一牛尾山下白石菴一南禪 塔側 夜 一空也上人留 不二來鳴 寺 於レ 天 者定盛之末 終發 授菴 貴船花一 妓 則知 語菩提 10

醌 醐 天皇陵 天 彌 僧 皇陵 益夫 元隱 婦之所以出故 于兹 在 在二下醍醐陵村 醍醐 一而遷化 ili 依 東北麓一天皇慕一外 二遺刺一而築二陵於姓處 故有 则 が塔 理性院家司內匠某宅 祖 父母宮

後竹林內也

村上天皇陵在二同處

宣陽 女而 門 院塔 高 倉 院之妹 在 醐 也 111 怕 鴐 谷 此院 後白 河

之傳 野 寺有三衣 m 晚年隱 資 業卿塔 領 一世稱二日野三 冠之肖像 二法界寺 此地自二家宗 以來 在二日野法界寺 位 一而建二法界寺文庫 是故 一資 業 卿 П 為 野家之一 川野代 斯 12

平重衛塔 於二木津河 I 野村 |請:重衡卿之首 在二同處 邊 一破り殺 11 野 于 じ時 茶 |埋:|斯處| 土人今是地稱二武 園之中一 重衡 卿 之室大納言局 則 本三位 Ti 衡 住 卿

士田

坂上田 補遺) 處一云 宇治 時火災連起 名一云或言 日村九塔 彩海 一說興聖寺元在,字治,故今茶園之號有,興 在二深草里 在二字 在三勸修寺 元 治興聖寺山 誦 經咒 北 小栗 E 之則止 栖 傳 茶 園 F 納二其經 洞 中 家 道 兀 於期

十陵此內八箇陵在,雍州內,其餘散,

山階 天智天皇陵在二字治郡山階

府志卷十 陵墓門(字治郡)

辨

州

郡

班

州

柏 原 和 此 天 11 凌 任 伏 見 111 按 與 有大異 III

明 天 TI. 凌

中後 後深 111 III 学 原 雕 光 嗣天 X. 天 追 I'I 陵 陵 7E TE 配 和 酮 寺 寺 内 北曼陀羅堂丑寅方 大 教 院 :11: ili ブゴ

後 後 'j: 学 'j: 贈 贈 贈 温泉太后· 皇太后宮藤羨子 皇太后宮藤 宮藤 茂子 安子

九墓 是內 舉下所 11: 州

N 宕 徒 贈 贈太 品太 政 八政大臣 大 | T. 仲 F 親王

治葛 gij.

贈

正

一當宗氏

後小宇後

後後小野 治 治野

古荷前 一之名 使十陵 m L IL 墓其使有,差今舊記之中學,所 TE:

> 纸 州

> 府

志

卷

- -

終

真亭三丙 镇 SE TL 月 LI 11

THE

林

非"敢傳三之好事,聊以備 革 非,信美之土,哉其餘名區勝踪或詠,於倭歌,或載, 矣累、年久矣物換星移而陵谷易、位彼之三笠之山呼, 幽考一唯憾不下洗二仁裕之腸胃 攉 唐典一者不上寡矣余不二自揣 皇祚之萬代一四社之靈護。后宮之千秋一洋々乎盛矣豈 于,,帝都一子,,神籬, 梵王之所, 盧仙客之所, 菱歷, 世遠 傍一家素匱窶而己;惠子之五車,性特閑散而抱,季 智愚不以同飛沈有、異余生 而學不之當,, 二酉, 材不之兼,三長, 求, 願一蓋夫惟此 湯古記二百餘 一級一諸新語 則感一適莫一而素志益堅確乎不」拔旣 山跡國者兩尊鼻子之洲八荒首開之地 部 一囊括成 m遺忘 --洛陽銅駝坊- 住--稱欲為 二二十卷一名日 一而淬 而已 二之志一者有少年矣 諸舊 江淹之筆鋒 史則昧 和 mi. 樂植 州 舊跡 仁 於 也 im

和州舊跡幽考序

延寶九年歲次辛酉孟夏吉旦林氏 宗甫涉二

筆

和

州

添下郡郡山之草舍

和

州

3

あ

义

Titi

白

257

1-

は)

彰友

0)

VI.

3

T

1" 和山

す) i,

Ti. i)

0)

す)

1) 應

利] 州 舊 站亦 幽考第

撰

林

春 H 明 前

添

E

中宮末は造 行 h 3x 御 元 K から 住 年 0 B 1-鄉 所 阳 かっ 月 果 1= mil 12 5 11 TITIF -11-カ -5 0) 6 つり 臣 版 43 は乙野 12 御 かん 給ふそこに 1 日 鏇 U) 給 姓 出 12 ME 3 30 it 0) 13 儿 1 供 せ 弘 1 森爾 て殖果 末 給 カン 木宜 7-氏的 して 殖 (1) 71 -; 四 果 3) + [ii] 13 時 伊 八 H U) 5) 年十二 姓 風 门字 賀 10 10 Phip そって 秀 胍 國 113 カ 稱 秀行 3.646 行 际 德 月 給 國 供 天 七 5 御 宮時 寸 1) かっ 阜 の風 日 373 0) क्रमा 薦きっ行って 肝疗 栗 郡 さるよ 根 進 10 風 35 景 兀 0) の神

> 12 多 年 かっ 天 h 43 照 T 0 記盛 T てら 1 四 太 總 b 此 12 本 所 凡 杜 mil I 3 どころ 0) カコ 伍 九 H 1= 香 0 12 0) 3 14 鳥 明 分 取 大宮四 1) 111 ---神机 ijil[I きて二 1) (i) 174 18 1) 天 Ш 見屋 b 年 小 左 娇 か b 社 大 ii E Pin から T (1) 13 御 著宮 息 驗 EI. Mill I 根 11 iiL (J) 111 111 本 岩石 12 命 1= U) 1-i, 11: 伊 13 5 根 五 に宮 1= 1-外 社 12 1, 0 /N] 0 す) ふ是 新 景 t 1) 0 内 i 10 11: 村 渡!!00 給 1) か、 より 11. ò -31 曾 ्रेयाः -31 道 年 シートレノン 1 活 とも 仙 子人 は BI t -7 1) 1); 3 6 亦 J. i) 1) 63 ľ, 濟 3 カコ 延 たって 11 ti 寶 给 0) 勑 HE 他 命一力 3

大鳥居

0) B 11: 0) 村 ! -113 稿 木

神谷 35 Ti t (3)

(Till (C) 3. L T 付 13 T 1) 打 1) 12 0) 6 元

3

此 3 所 60 1) 此 東 F3 は 水 Ja; 0) H U) わ 50 1)3 班 1) かり 17 いさき橋 とりまで を水 す) i) H

uli h

か

12

2.

.C.

根

源 Ш

0)

說

12

3. 1

所

H

同

年.

JE.

月

儿

11

大

和

成

法

部

同

+

月

JL

H

春 H 野

野田太郎 千早振神のやしろしなかりせは 春 日の 里に栗まかましを 娘

下もえわたるはるの早蕨

0

若葉はやくと見えなくに

公

實

はるたつときくにつけても春一宮紀伊集 若なをなとか 人の わ H 1 野 3

朝日さす春日 もはなん そよ春日野の は袖 に露 棹 應 0) 磬

思

ふか

慈

鎭

日 0 小 野 0 をの 0 カコ 6 定

家

野やい まつ 霞 つくみむろの たな引うく あらはる、雲の下草 梅 ひすそなく かえに

家

隆

我すらにおもひ

こそや

\$2

养

H

F

0)

カコ

てたつのすくらん

H

日野首 は 昨 日 Z h 0) は 雪の へ出る袖そかすそふ 消か てに 定

家

春日千 野首 や霜 にか れにし冬草 0)

日

野もやまとにはあれとからなつなの 又もえ出てゆく は 12 3 かっ か

正徹

もろこし人の摘むとてもなし

榮花物がたりはつはなの卷にとの たち給ふ み線通り将にならせ給ひて二月に春日 略との いは しめたるうるごとにお 長道 わ カコ つか 10 33 君 ナこ ひに つぎ 12

子

\$ わ

たせ給ぬる又の

日雪の

いみじうふりぬればと

といみじういそぎたくせ給ふもことはりなり略

かっ なつ 也 春 心 5 H かっ 0 野邊 ひをけ 1= ふる 雪 2 \$2 そやる は

御 かっ し四條大納 公任

身をつみて おほ 0 かっ なきはの きやら 2

是きこしめ 非 H して花 0) 野邊 ili 0) わ 院 カコ ななりけ

馬出橋

三百二十七

卷 添 土

和

州

舊

跡

幽

考

都

千早日古 振祀 111 斐 U) M 駒 L_j^1 よ 44

T

0) h T 3 TP 3 春 H 野 0 原

基 塔 號 新 御 翔

け FAF 3 作 视 IF: 11-~ 年 月 後 h 0 寸 12 使 19. か 開 E 30 +1 13 几 は 北 Liv は どの 佛 院 得 は 七 5 万 HI 東 門 5 * 训加 长 南 而品 H 11 Ti \$2 मार् 佛 安 U) h 0 寺 -11-御 T は 置 松 又 像 來 3 Fi. 3 L 人 filli 天 炎 紫 3 寸 を 3 朝 安 地 \$2 47 平 П * 13 同 院 1= 间间 抄 (1) 航 挑 1-10 U) 北 僧 カコ 3 松儿 年. 長 か 師 12 時 1 14 F で カジ 父 3 君羊 年 PI 6 御 0) 拉 佛 - Ir. II: TL 学 3 塔 を 題 集 四年 かっ 15 部 流 此 め 3 どの 145 僧 11 HR t 管 旃 19 月 延 12 あ 43 初 ども b な 公 学 寶 1) 火 2 311 檀 0) IF. 樂 け 此次 U 11.F E 4 0 1-0 1 TI 75 公公 ALC. P 大 年 3 カコ 6 4 ね 像 E 3 0 を 佛 力等 6 5 W 15-は F きこえ 11 1 \$2 結 1= III 富 b 12 43 つ 者 b li 良 は T はず 7 h 6 1-江 牠 房 か 水 共 銀 T 後 7 1) The 後 op 後 公 1 0) 12 it -恭 釋 3 EII. 8 から プレ 應 文 お 年. 0) 75 2 珠 此 (J) 永 x Us 3 は 1 御 信 3 地 塔 後 僧 願

片

孙 所 3 h ~ どり は 1= 3 3 多 -は 0 ま は 0 T W 馬 5 は 君 あ かっ 出 す 3 6 カジ h 0) 撰 h 12 あ 橋 集 n 1= 85 0 \$2 30 抄 8 ば 1= 9 Ŧ. あ 10 L 赤 6 す 0) 0 3 3 H 色 3 E TP n 多 は 0) 0 10 B to to 7 11 1 な 1 2 L < 3 3. かっ 3 む 7 か 小 5 12 衎 V 8 3 to 原 h h 3 か -1: 1) 0) 0) 笛 塔 カコ かっ 松 す。 0) 1 0) 0) -) i, あ \$2

わ 0 かっ 東 1= 岩 宫 0 御 旅 所 あ 6

岩 宮 御 旅 所

柱 \$2 御 給 青 旅 て 松 木 3 所 葉 0) 0 葉 12 0) 70 軒 は 形 欧 宫 分 社 ば かっ 专 3 たるく h 道 10 专 13 芝生 3 御 L 只霜 殿 (1) 78 1 立 H Te 1 0) む 岩 祭 す Es MIST CK 1= 尼 191 H 16 水 御 村 1: 0) から

雪 消災 澤意

狎

東

1

15

南

-

分

入

は

道

1

消

(1)

澤

あ

6

赤型 日太 里产即 の百 生首 竹 0) 澤 1 411 250 \$1

仲

1

TH

P 雪け の澤 引まくさ

大道の東に 花 ほそ ひらきけ きなが b n 雪に 南 h お 參詣 は

n

0) T

人手洗にむ

すぶ是を率川

3

2

率は 附鹿道善趣橋

カコ つら まする妹をうら わ

さ率

川の

をとの

さやけ

かっ

3

家 みち いひ石 は 道やこれなら に叉板橋 には 春 かっ 日 近づきぬ わかれ 鹿道 明神 率川 てわ あ 12 b 7 雕 0) る六道のちまたに是を擬 祭 とぞか たせるを善趣 石橋 かけ んと善趣橋を の秋 め あ b してうつり いれし b 西行 ありし川なり変を鹿 板に 法 過ぬ 0 てかけたるを古郷 師は六道とか 橋といひ撰集抄に六の 給 ればみやしろもやう ふ道なれ せりまさしき 1 ば 道 なり n とい 13 神職 橋 h ふ事 爱

> うちわ! たす橋に五色の雲たち まことの神 0 御秡をそなす

一鳥居

鳥居古記 2 左右 あ も高 つまり給 問 0) 原 四 な 方の \$2

18

東の

鳥居 北 づらに 0) 内の破 神 垣 0 戶 森 宮 0) は、瀬 跡わづかにあり 織津比咩神 也 記春 H

帅 垣

0) 林 0) 草葉はちり きて

院兵衛

尾花そのこる 春 H 野 0) 原

埔 垍 山

神垣 は草に春 々まづ寒にあらはすあらためらるべし 0 森と同 H なるとよ 所に や類字名所大和國 め b 3 カコ きなども と云 よめ 12 もし りと

千後
撰云 振神 地山 0) 楠 葉は

讀

人不知

時

雨 色も かはらさりけ

舊 跡 幽 考 卷 郡

和

州

扱行

車

屋殿五位橋

二の

鳥居

あり

五位

0

橋

め すゑに

添 上

FII

干量學集 振 Till tri 111 18 え h H

物 方 3 2 戀 カコ 3 h 3 3 家

Mill! fri づ 右 1) 本 カコ U) 12 は 1 0) 1) 道 をこく 左 右 1= わ 3 かっ 673 道 筋 南

到 殿 附 辿 3.3 谷

をは じき に 弟 6 まう 使 其 on 道 H る 411 明 深 -1-也 1 到 3 一で きし 1.0 は 殿 ازا 'n 沈 0) Ti 1 カコ -5 F は な 柯 L 215 11 0) fici 18 尼 1= 11 身 か 3 13 延 まり 和 12 12 口 沙 1. 假 6 カジ 10 6 光 地 人 1 0 15 どって 3. 法 t 47 力; TE 10 0) 京 役 慈 六 品。 た h 3 L あ 6 1) 集沙 < 悲 問 共 10 1= 此 A SF. 值 h U) カコ Ti 等 名 13 1 30 他 遇 1 3 证 13; 力 4 1-月 法 ナこ 化 18 か 便 力 申前 方 5 我 著 3 寸 tz 僧 1) 18 0) 0) らを地 耳 酒 3 大 17 12 地 後 Ali 此 到 B 水 給 1= 3.次 11) Tri 1 3/ h 10 拉 3 2 か 24 3 Till か 1 (1) 11 -獄 は 22 な 3 カコ 0 U) 地 せ 此 1 U) i, -は 12 入 御 \$2 机 所 h (3) 0 記 とな h ナレ T 入 カコ 72 方 ば 解 谷 は 12 とやせ 泉 13 17 酒 Ł 便 用轮 1 松 ~ よ 1-12 0) 1) 水 1 9 10 徐 H ば聞 終 かんって から 我 1) 有 人 3. mil 5 (1) To 15 カコ 所 前 å, 1: 10 女 (1) U) な 身 132 弘 御 立) 勅 1

> 東 0 ほ とり 1= 榎 本 宮 あ b

隆

榎 木 宮

b

像 5 5 T す) 猴 是 前 1 1 III 1) Ш h 产 b よ mili h 10 10 まし 5 北 1114 Mir. 1= H h 1 我 卡 111 給 此 fill H 跡 沙 寸 71 111 部 17 18 75 0) ALC: 13 ili 12 班 TP 制持 === \$2 111 持 給 か 113 10 -31 1) III 60 产 神体 (-肥夜給 1) mil -此 Ili 1) 1: 耐 712 1 13 11 1 1 3 Ill HH 14 111] カコ HILL 11) Jist 1 行 大 忽に [11] 和 ナナム 应

T 1 村 3 水 1 3 V) 橋 1 U) 9 道 L 12 カコ 60 U) な U Hij は 淌 3 1= 2 橋 情 は す) 道 青 瀧 THE STATE OF b か E 1) 10 5 in i -31 2 1) _ 1 包 6 カン 10 橋 13 3 か 是 C) 1 2 2 + 1) 12 を青 橋 1 1 12

青龍板 橋

青龍古 の記 橋 をとを

b

日日か

道等

17

桃

1

身:

則是

佛力

即と神

h

解

脫

上人

何同

事

な 戶 居 か 立 b 3 宮 あ カコ 了 神 h 濫 ~ h 觴 垣 b ٤ 森 T 15 やこ 左 0 0 は 0) つた 0 2 かっ 石 b 72 多 ~ 0 け わ 劍 道 る す 先 筋 2 n 0 多 から T 石 記 す前 L も 3 に S い 行 h 2 段 73 あ T 藤 ば 申 h 0 あ す 43 鳥 秡 か

藤

左右 3 130 也 應 立 かっ かっ h L 0) 0 鳥 新 此 15 春 T 表 3 居 鳥 載 U 0 日 3 居 かか 祭 集 ち は T 1= な 0 0 0 旅 10 うら 儀 言 カジ 2 a) 葉 H 定 h 板 あ 書 りそ 春 に元弘 3 傳 1= 心 每 せよ 所を 釘 0) 1 LE 多 藤 暌 0 2 カコ 3 年 1: 12 或 立后 說 果 D 32 3 T 1 後 月 7 あ は鳥 次 h かっ あ 0 0) h 屏 藤 居 け 風 0 n (1)

後 配 餬 大 皇

よら

13

3

8

南 巴 廊 0) 慶 三の 智 門 藤 は 門 0 治 鳥 南 承 h 居 北 0 年 花 13 內 0) 門 侍 T 3 門 17-1 13 は 僧 H IF るとぞ春日 門と 2

> 111 E 4 3.

此

口

廊

0

東

0)

もとにほそきなが

n

南

h

3

72

らし

御事 洗し III

春極 111 日御 2 多 12 野息 の歌 3 62 2 松合 御 111 111 0 手 0 かっ 洗 山 な n 111 城 かっ す E n は (1) 賀茂 3 カコ T H 絕 12 らし に h L 抄袖中 かぎら とそ 0 思 4 S 枕歌

Hill

0)

前

0

小 社

織 栫 赤 社 姬田 內 記心次の は大物共 ip 侍 日 本 此 記 門 (1) T 明 18 栗辛 くはしく見えたり 椙 响 5 東に b 木 0 明 耐 明 T 西に 神 は福見 晡 北 0) 0 むかふ 社 社 0) は作大尊辞神山上 忠 此 隆 形比 金 は 此 剛 南 並 八 社 T 東 Th 0) -5-1= 風 育 加 社 Jill 1 佐 0) は常伊 軍 0) 社 油 祉 THI 尊非 13 [1]] 明立 邢 社 神田 0) 11 File

春日 大 宮 几 社 明 神

階 0 機門そばたちて三の 廊 0 カコ H 燈籠 光 をあ らる

郡

是 = 立) は かい 1 収 1: h 0) 10 槌 2 南 1, T 6 i, Till O 36 12 日字 た は 16-神 四 2 す U) Hill I 常 < -5 -5 [13] 义 又 御 17 10 []] かっ 0) 1 1 3 1. ch 皇 3 inil 1 U) 3 0) 御 127 1) 1 六 E 3 3 III 15 御 2 或 御 13 b 5) 12 也 肥 175 終 給 13 3 新田 名 え to 4 しす あ THI 化 カン In 天 1101 () 贵川 をえ 约 30 弘 18 Till h U) FIJ T 1-Hill す 3 14 济 竹 雅 36 11: H 此 かか 10 2 T すい [1]] 15 E 13 水 + h 111 國 11.5 i, 神 h かっ 15 根 E.1. を 給 か h 12 13 h 給 闸 Jill 1 5 6 (1) Till 1 19 11: 給 girl な 中中 0) 3 (1) け 於 t, 义 رئر S 义 給 清 0 世臣 Aith 仰 3 2 TE Jill 1 6 31: Mill 3 弘 を 0 -31 3. 4 ig ريا 加加 3 之大 3 111 8 丈 カコ 0 た 抑 此 台流 1) 13 3 1: 夫 づ 贝 7. な 此 316 12 h 所 產品 人 給 3 紀日 0 東 成 1= 經 1 h THE THI 1 1= 本 0 4紀日 T 11 T 3 义 か 0) 此 3 は 0) Hi. 5 本 * ば ば 19191 前 泄 神 0 8 -92 13 0 我 j 3 3 H 原 1 す 原 天 5 有 (1) Till! 御 15 3 3. な 秋 0) 0 h 都 御 1 6 は 3 36 MIL 1/3 0) 1 3 3 illing 0) 10 殿 3 0 服 兒 給 總 L 出 N 或 すり 6 を 政 13 0 前前 1+ 小 艳日 3. 72 ま 1= よ 經 Til 15 18 彩 或 介 3 お 本 記作 到 711 12 11: 1-かっ h 否 計 水 3 1-1 H

> 等 等 爱 5 1) h 根 0 耐: 何 6 7 を 八 111 文 Ш 19 朋 0) 終 す) カコ 北 天 か 4. 1 木 人 加加 御 It H 否 1 13 神 2 () 3 145 本 -1-人 3 3 貓 E 1 0) Ill 100 附 (1) H 19 3 -1-1 14/5 も 0 Fi. (1) 3 Ŧī. + 333 3 13 Ill (1) 川: 1 は 0) 1 n 生 見 1) 加 1: 1 13 0 1 あ 13 名 等 信うか え よ 10 1) 7 0 は 代 御 伙 点: 12 前中 0 华 1 1: Ili 四 1) Th 統 n + 坂が 1) 盐品 1= if -1-德 J. 4 和 to 記存 1 樹? 3 ナこ ilt. 大 10 天 3 御 八 14 かっ H 33 F 鎮 10 は 11 力; -木 智 Él H を ナニ 1. 2 天 四 145 稱 11: 1 3 12 [] 1) ち 3 1 4 10 SE 亦一 (1) 德 II.F 0 かっ -10 1 机 岩 え 年 t 天 T 家 T - 8.C. Y 1 木 1/ 西南 to 戶 6 人 公 ılı SE. H il. Ting 18 か 11 1 H 紀日 0 th ili 大 IV 综 31 該 本 11 八 T 18 抑 景 i, 四 3 i) 1 3 1 3 根 1-天 鎮 i, 5 13 训 11: 3 1) 0 13 11 0) 兒 え 14 13 711 SF. 天 义 給 神 かい 1: 兒 11 1: す) ME 年 15 1-3) -31 10 四 根 to 水 9 まか 14 4 弘

た 四 Mili 0) 3 御 2, 温 伊 は 李 大 成 H かは Hi. 11 + 给 义 0) 711 御 E 4 0) 內 は 天 HIS T 大 H -3/4 行 义 天 HE

內 院 小 耐 附 13 院 小 社

14

[1]

1)

此

Mill!

天

Bis

太

1143

0)

石

3 汉

6

流 11:

区 Tilli I

U)

5

1

15

i

17 か

12 36

しか

太

7: 14

0)

命

共

內 0) 小 社 45 114 3 かっ 3 IF 0) 14/5 13 明·手 神力 北 (1)

郡

は 南 南 岩 の穴 本 0) 害 明 刊色 は 栗 神 來 即 朋 日記 社明住 加 加 社 0) 幣青神吉 社院次次の 和四 あ 所 次 th 1/1 0 朋 南 院 神 0 0 0 南 東 小 辛 0 顏 社 桐 井 明 栗 神 四 明 神 响 0 明 社 幣白和 神 社尊高 祉 0 次 次 加 0 0

首篇 巨會殿又就三八 附 幣 殿

h

け 泉 年 也 屋 直 源 殿 h る記舊 院康 八 と號 大 此 とて 會 なら 月 一時 殿 僧 此 五 それ せる事 は # 神 は 0 Œ 0 缓にして奏せら 日 H なり 多 は び 事 古 1ª 今 より 1-より 年 U より なは は法 は 叉 8 幣殿 集 舞 九 0 12 12 1= 中 大直 日 まる 說 人 推 殿 絕 四 あ カジ to まで あ 月 き其 E 八 3. 7 b A 六 PH b 年 ナレ とも 祭 A 日 をこ 真觀 十二 3 經 王 2 時 日 0) 修 0) 天十 九 せら 72 あ 勅 來 0) 5 1 此 な b 月 6 長 化村 使 3 元 1 年 は it 共 者 幣 3 四 22 所 八 代後 n 3 後 は E を奉 0 日 也 秦抄恩又 Ė 天 カジ 人 より 同 林 なり 皇 立 去 ぞをこ E 信 5 檎 寬 條院 公別 天 此 諸社 3 文 曆元 從 1 カコ 十二 た な に直 當 所 10 木 0) 寬 - 世 は 仁元 後 は 年. 73 0) 南 カコ 名 b 0 會 h \$2

> 3 橋 所 からり ٤ 叉二 2 0) 橋 あ b 北 多 位の 橋南を二位

b

h

(1)

113

號

-

木

H

祭

0)

木

修

70

げ

i,

る

女の ふるてふすいのころ ならのやしろは宮みをりとそ

南

宿 响 門は 加輔 光 親 承保 造 建 とも 年 1 1 3. 階 瑞 0 樓 部 門となる 回 廊 等は同 14 承 元 年 立 播 Mile

h

なき穴 當門 萬 とも 座 加 · Li 板を納 ふ橋あ 0 南 石 あ か 0 37 ほ 1) 17 1) (3) 此 とり 3 石 L は 所 13 1= とぞ布 どに 赤 展 保 节 THI UU 1 + SE. 0 耐 此 [11] 橋 FIF U) 岩 大 3 般 庇 あ 御*若 カコ h 間点郷 沂 3 0) 3 1) 橋 部 竹

春日古記 12 B 布 m 0) カコ h

MS

宫 外 院 小 耐

其 ifi IT. -1-= 1111 [1] mills mil! 0) 市上 () **新**上神三 输 明訊 次 神詩 0) ifi 0) 141 P. [1] Thin 0) 計 产金 山屿 次 0)

宮 附 内 院 小 社

3 岩 6 合 内 厅 百 -f1. 月 11 11,1 水 院 10 う 神派 别 ·// 7: 13 13 0) 徐 11 日 1 宫 年 天 赤 1 3 11 御 孫 H π To 1 1 0) 1111 10 4 臣 洲 殿 0) H 經 il Ailli 1: 1) 11 mir. 前 18 臣 Ju 1-13 命 F. T 年 III S 連 御 厅 T 是 見 加加 之天 T 1è 殿 アド あ -朝 あ Fi 見見 忠、 六 E 四 1 1) 水 年 Hi U) か 1 5 年 6 月 闸 M (1) 13 かっ T 命 家 110 -11-OUTE S 1= 通 1-1 年 U) 10 1) 此 ナー 四 夫 U) 脏 御 永 合 7 月 ROY. 1 私心 145 SE THE H から 木 生 雄手 あ 123 說 2 4 1 1= b 3 -11-神力 而右 Me 崇 75 -1 5) 5 御 1= 法 北 は 缩 L 图 H 8 房 0 更 1 岩 T 寺 1 3 若 11.5 12 座 T 集 T よう 記养 宫 宫 献 給 風 は 他 阳号 H をう 是 八 かき 是 北 七 73 Mis 11 因 111 尽 1111 SE 7: 保 神通 1 1 10 3 1 6) 0 12 ti. 1) 1 記存孫 11.5 \$2 此 11: AE. 315 抓 U) 御 な 10 5 T K اللة 流行 後 B

岩 當 外 防心 小 nil-

b 屋日神蛭 13-2 T 廣 姬前 侍 V 解 清道 州 命神 3 形法 八 []] 12 狐孔 ば ば 3 1-计十 所 Till 姬猛 m 3 人 1111 U) 命神 []] A PHILIP 前: F 13 大 的 rinit 3 子·俗 赤 0 批文 解 70 前十 かっ H 伊納通 辨 12 那 市党 il. 财 非日次 1-ち FF 1= 諸伊智 天 0) 人 1 か か 0) 141 常習 特余 T 1) b 形 Dil. 1 -Ŀ 111 W. 励 义 人 0) 1 II: 你 閉 0) 怕 所 怕 [1] 1,1: 11) 1-- 31 何 紀 1/2 15 [1] 17 U) Ji 111 亚 [1]] 13 前上 miji 御 1 惠 冰 T 神机 11/3 わ 1: 11: 社 1111 ist 12 1 人 [14] mil I 11: 11 稻 B 座 16i か Ji :

給 我 D T か ずい 行 i, 1 般

シング

3

11:

程 訓加 御 注 0 南 6 h

かっ

30

6

は

2 Till I vk 南 6 47 3 1 生沙 Ti

1 H は 11111 6 12 木 13 Try Till. 事等 行 SE. 道 JL 月 i) 1= 1)

IF:

位

10

授

17

春

6

給

S

刺 他 行 は 3 徐 3/2 Vi 御 门法 0) 條 3 H.F 松江 原 10% 11 训 朝 [51] U) 能 13 TE 御 情 院 111 13 はよ 7K L C /前: 3 (1) TC T 1E H 行 2 V 11 4 -11-か 1) U 17 B T 3 抄拾 芥 1-

條

院

45

給

ましじ

凡

百

郡

てちとせ

0) 3

カコ

けとこそみ

n

一発乳母集

せ

E

2

72

1

0

3

0

空

Ш

常

陸

山 さし 7 2 きに 3 3 け 幸 b 42 0) 跡 2 30 12 かっ 2 0 ね T 東 門

カラ < 此 年 T 72 あ 行 その きは h 幸 事 叉 0) 叉 建 お 3 時 ぼ 0 保 5 0 どみ L 年 事 御 年 は Vo でし 百 つ 春 紫 首 < 日 花 內 i 0 0 物 うた 社 0 30 語 に行 御 B 製 よ づ 3 3 ろ 幸 43 õ あ 0 給 h 卷 B っとだ 侍 2 1-け b < 3 け あ は n h

山 こそ 0 B よ U 0 花 0 香

A 神 石 供 斗 百 領 餘 主 婚 石 阴 2 四 餘 領 Ĥ 8 响 心 宜 + は神 方千 五 石 九 2 斗 百 1 3 餘 Ŧī. 3 + 社 家 h 石 SI 八 T. 斗 Fi. 餘 百 都 五 合 +

嘉 h 森 祥 年 皇 H 祥 貞 年 兩 祭 觀 儿 度 3 月 年 あ 5 より 3 h 年 中 は 勅 臣 使 大 延 寶 秀 宫 な 来 ど立 月九 七 0 年 は 肺 まで 日 U 世 事 給 庚 め な ·凡 申 T b 2 $\stackrel{\sim}{-}$ 八 0) 基 抑 百 枢 聞 此 月 は + 册 78 祭 C 經 は 8 年 月 T T 徐 朋 カコ 0) 天 申 皇 清 H

> 11 0 ら脈 3 MILI 0) 御 Hij 0) -1:

け発花 花 S 組 とく かっ to to

> かっ 1-

カコ

75

かり

17:

ふ物 ま語 つる H 0) 0 前市 135 步

春 Ш

あ 8 0) T p 3 カコ ~

25

館

永

け遺

ふきつ

3

L

笠とく 3 E もに天 とてや 3 72 かっ b け 弘 は

寺 0) か ٤ In 忠 通 公まだ お 370 なく 25 は

周 法 性 防 時 春 0 ごま H 0) きるつ b T h 行 0) 1 0 新 かっ tz 0 80 少 رد 12 かっ 15-5 HI 70 內 b 侍 V

い續 か織

3

は カコ h 神 もう \$2 しと 等

Z 72 は 0) 松 0 F 世 0 th V

垢"願 年 # 月 霜 九 南 6 11 月 月 りる 長 はする + 0) 谷 H 御 H 11 n 當 2 づ 11 3 70 は h あ 13 朋 ち かっ C 2 は 神 30 3 を b 若 \$2 宫 利 和 b 12 MI to 0) 狀注 大 1) 進 前 H 宿 舊春 其記日後 响 三章 所追照院 後 する H 凡 月 h 竟 此 HE 此 H SE. 五. 11 1 3 は 0 H 保 例 行 式 御 1) 延 湯 左 7

11 13 を # 3 174 Ul: 1= 献 Ш 1370 -11-栖 果 狎 1-V -5n 710 11 Vt 6 四 72 不 どう -1-0 14 11 W. 我 つ 正 0 計 1= 0) 10 族 絲 作九 か 17 43 1 18 T b 3 雉 是 かっ は 6 It 18 T T な ihii 规 6 HK 北 1. H 院 公經 お Fi. 0 ほ 1) 0) ナこ か 77 6 ريم. 兎 2

5 かっ h H 1= 猶 よ は 35

1

な

<

Mi THE -11-此 な H FILL 哥於 杖 大 H は B [51] iti 0) 18 K 左 10 ali 11: H 凡 御 (1) 御 (1) 可道 次 水 Hill 8 信 たこ 第 15 0) FIF wk 力; ほ 0) 御 2 侍 2 111 I.S Si i 1) 御 3 よし Hi 洪 な प्रां 1 0 h 東 或 17 -[1 歌 匐 (1) (91) 3 徒 龙 2 北 拍 来 颤 3 -1-1-見 13 h か MI B 御 h え PH 井 -11-T 12 ナこ -1-0) -1h 0 0) 其 11 御 仕 0) 0) 11

1 1) T 冠 水 价 統 人 赤 1= ix 行 排 衣 HE, 0) 器 E 11: 自 0) 11 1 殿 0 份 Ĥ A 枝 1 御 名 共 か か シンと 1 持 2 te か カコ 0 きし は P か op h 义 ナこ かっ 冠 カジ 17 1= 3. 布 藤 仕 を 引 T (1) 花 11: 2 人

)jill -J-1) 11. 扩 义 П 0) 111 引 Till 70 6 经 ぼ T T [in] す) 4)5 3 0 ば 肚芽 自 行 3 引 箔 37 1:3 (i) 太 \$2 步 從 鼓 15 0 等 11: 3 ---3 BIF 著 3 かっ 笫 9 0 衣 E 1-3 T かり

> かか 出 0 Fi. 四 3 立 花 不 型 否 1= 0 38 115 5 114 T か か 73 14/2 L 兒 h 2 3. U) 12 3 紅 柳月 從 IF-カジ (1) E 111-K ふ又 祭言寶 Hi 馬奇 1: THE :11: Ili 1.2 U) L (1) 州 136 馬奇 答 U) 15 尼 护 多 配 あ を かい 1= 6 をう 3: ---دو 个 h 2 してうし 木 も ナこ 木 企 版 0) 3. とて 10 は 1) 1) 13 33 里 1-矢 北 形 41: رود 加记 U) 17-

1 35 -15 15 晋 不 馬 的 1232 1= 排 馬 立 0 Ti 3 多 騎 义 ぼ 隨

持 + 八 ル Mi 不 將診に 順 里产 馬克 主 一人 T 人 业行 刀 --大 --13 馬斯 11 カラ 是 É L は 13 川空 IF 23 是 Hi 赤ら かっ 太 馬奇 te. よう 刀 型 大 か 3 和 きか 2 T 侍 12 かっ 行 35 兒 立) (1) 3/4 とに h Ti. 0 馬奇 h Til 3: 龍 15 义 0) 2 矢 张 め 18

+ 番 [51] 長 な 柄 0 鎧 長 F. 餘 谷 筋 111 黨

b

٤

2

大 --11/3 足 番 13 Ш 2. 樂 11: 3. Illi 木 145 直) 6 浙 座 3 3 -11-人 713 1: 15 編以

H 右 新士 行 -11-17 7/11 供 0) K 喇 內 30 丰 Bul 人 13 Fr 0) 四 國 谷 -1-111 < 人 in 弘祖 0) 杖 31 13 ji. 1 桃儿 人 - -11 沙 0) 年 200 7/1 T 1: 女 + 些 どり

Ŀ

郡

ゑにもありけるにやさせ給ふよし三代實錄に見えたりもしはこれらのす

謀 命 扨廿 h b 3 8 0 b あ T 文 h 世 は 多 -舞 X は神 る響田八 2 智 田 # 七 りま 3 L い 樂法 は 72 八 す 給 年 T 和 日 なふの 功皇 カジ すに 日 ま かっ h Z 的 5 3: 0 3 b 0 0 2 夜 師 お 崇德院保延 給 秘 3 j 3 8 1: 后 舞 32 0) 御 御 7 ば ~ S + は 5 四 番 旅 2 舞を てす 2 日 す 韓 to 座 所 秋を 世 2 を 遲 退治 1= ス 0 0 5 颜 奏 舞 經 參 役 2 な め 0) 1 者 て流 h 1-4 奏 謀 2 3 5 0 2 年 15 をた 6 は 3 かっ 時 2 30 は 0 0 より延寶七 どに 形绘 は 12 かっ 13 Ш 鏑 3 出 能 舞 0 3 ずと 3 0) ع 良 馬 73 南 南 1 給 神 h 市中 伶 か 南 7. 6 1) 1 0) な 2 舞 1= 4 勅 ほ n 加 あ 後 深 1 しよ b な 处 ば を 0 Illi 3 b H 更 年迄 文な 舞 な 弧 我 抓 南 0) 8 1 せど 能 カジ 世 百 2 カコ 2 b 海 3 ź 凡 191 カコ は 3 11-0 底 5 7 3 3 湿 五 舞 ٤ \$2 來 舞 0 15 か \$2 番 な h 多 ば 綸 3 御 13 百 7 V 南

屋

屋はあまたある中にまづ五ケの屋をあらはす新造の

72 天 箇 Ŧi. 公 屋 あ 0) 皇 屏 b 部 0) 0) 瓦 本 風 願 屋 0) 0) 73 狀 談 な 屋 b 大 6 乘 仰 儀 h 1-鑓 算 守 經 0 0) E 府 す) 屋 \$2 屋 满 1) 萬 將 カジ 西 1= は 此 Ili 1 1 軍 (1) 給 經 i;], 尾 1 維 1= 路 茂 11: は 木 は 14 りし 太 公 0) 大 談 215 宣 衙 层 儀 房 よう す) 記 0) U) 細 は 尾 3, 1= 卿 きに 包 5 150 110 1 3 0) 院 見 施 11 0) 学 7)= え 0) は 香 **用户** 屋 た 花 沙 勅 b 北 III 鄉 约. ともに 筆 扨 0) 213 を 宗 就 村 心思 盛 1-0) 馬

か 代は 天 0 な つと 羽 衣 33 も つき \$2 12 D 3 巖 T な 3

h

君り

白玉かをのれか色はそれなから

B

3

3

をけ

ば

<

32

な

3

0

本

公方 已講 南 宫 h 抑 0 ケ 屋 書釋 此 0 京 屋 家 3 北 扇 ことば は 京 は か は 乘 0) ど叡 零 村 Ξ 御 0) 名德 大 落 屋 1: 御 0 は 社 門 風 天 は て其 松 1/1 0 か 0 屋 あ か 應 0) 0) きのり さや 人 和 屋 跡 耐 Ŧi. 家 は 沂 0) 杉 3 德 1 年 かっ H は 給 --清 1: 渡 0 あ 殿 屋 0 義 凉 h (T) 座 殿 屋 大 JU 御 (1) 岩 質 又 徐 2 渝 居 殿 かとって L 神 13 也 TE. T - 1: 411 à) 御 73 法 居 馬 b 1 催 栫 14: 0) ~ 杂 は 1 1= 市 -光 11/3 居 册 此 南 算 岩 戶 南 h

和I

上東 赤 74 屋 0 刚 it 间间 MI つ mili 厳しな こも やう 5 をう PH 立) かっ 5 赤藏 1) 1) 6 院 6 3. づ 子他 此 所 3 御 喜 17 水 う 2 tri 1 it す) をなし 1) 1 3 0 1-6 13 3 10 年 赤 是を より 山 35 水 般 安 内侍 验 は 前: 此 うつし 后 12: H (i) しまし 0) 元 厅 内 3 年 名 居 求 0) 一三月廿 3 居 日 か は U) 凹廊 影向 行 b 1-カン 本 377 ず, 啓の 後白 op 17 其 カコ され 後 かっ 1 3 0) 5 間 1= 大宮炎燒 П HF P 大 111 ばその 典侍 般 法皇 うし とい 内 M 11: 條院 作 水 3, 1: 内 厉 船 制 b あ する 侍 伦 行 义 七細 6 تان 紙 H.F 幸 ケの 金字 ihin かっ 四 0 組 0) 持支 to 所 日字

水 屋 社

0)

切

經

あ

b

るほ なり 世 水 压 illi こんご りを 温 耐 13 W) さら 够 第 北 四 伏 ーそさの 13 儿 月 とり 此 院 $\exists i$. H 12 なっ 油 宇 0) to 能 7K 世 かり 竹 屋 か きのすり ば) U) 1) 第 JII 本 1 1 111-南 5 疫 1 水屋 あ h 病 III とて神 h 1-姬 なやまさ 0) より恒 能 無樂を表 とい 的 派 和 例 ردر mill ! け 是 3

水 JII

Ili 水 1+ 11) 水 0) す ゑまても

前京 1= ナング かい せて身を頼 む

哉

衣

等

水屋川 するせ 野 بذ III か さな 1) T -水 はけ 11 野 ふそとるなる O)

為

家

ふ事今はやさらは なかれをし ť, 水 13 居 11 长 11 4 0) THIS 為

11.

天 地院

房 なつどへてその 角易 は をしら 此 院絕 石淵 寺の 果 延 T 所 二世 徐 1= Bifi 法 12 から 10 (iii) 俗 -) 13 3 11 天 mil I 此 U) 院に C, 111 22 60 て七 3 大 井 僧 す)

> i) 51

三笠山

本 1/F [] H 0) Ш 社 お 13 窓山とてひきくだ 本 H ili は總名なり三 りてちい さき山 111 は

春 葉 日

なる三 笠 0) 3 ることに君をしそ思ふ Ш 1= 3 る雲を

0) 御等 0) 山を帯 1-

大同

君

せる

人

九

音のさやけさ

も路 常 かい 0) るへ 森 0) き我 陰に 身 かっ か < \$2 T

うき世

細

谷

川の

きた 12 手向 44 ん大 和 なる 家

からに

密の もみ ち春 П 野 0 萩

春 日山

木の 明天皇承 事當國 0 和 郡 八 年 司 春 1= か FI ほ 大 せて禁制 神 0) 神 山 の内にし 1 給 ふよし續日本 て狩獵が 伐

後紀に見えたり

て春は來 ねらし 朝 H さす

滓 庬 能 山 1= 霞 たこ な 引

日山山山 麓 0 野 前面 邊 0) L 0 3 和 しを待心地 すれ

0

7

親

隆

カコ とたか かい

11

Ili

俊

成

卯卯

谷 0 古巣を出 5 0 \$2 3 水 常

朝日集

いさす春 H 0) 嶺 0) 念は 12

良

經

君か代に 共 名殘 すっ 12 秋 0) 枢 T

契りあり てる赤 11 III 0) 11

鄉

制绘

卿

かも 3 かへん北の 藤波

八雲御抄 には るひ 山 13 3 Ill とも t 8 りと云々

備が 香油

隆

か就 h 備 大 御 和 抄 衣 香 カコ 國と云 備 山は ね 備 0 香 歌 聲 之 香 か と宜木川と點と 山 枕 b きくな 春 かっ H 0 川と點じた Щ Щ へに 別 < はもみちそめ 是春 + 1 あすより 卷に備る 立 b 5 П 山 3 IF. 香能 は 美 いやも けん 多 や然ども八 Ш わきま 同 ほ草に + 您

武 藏 塚 號 事 向 Ш

を手 或 人 [4] 1 Ш レン E < 此 塚 ふ叉此山 は 東 大 寺の を武蔵塚 八 北番 とも號する 宫 0) うし 0) Ш

考 卷 添 上 邓

和

州

舊

题

幽

むさし かと號し 是云 ifi ージかい に森ありそれぞ安世卿 35 12 は大納 ぼり 此 かの卵を神に Ill 12 は 言雜武 10 ある古今 月歌枕 H 0 脸 社 次守良 11 道) よ の墓所 から 6 めし所 平安世 殿 10 7)3 南 心能 坰 1) 12 茶 \$2 原所む 11 b 泰性法 12 3 油: かっ から

此 歌よりして手向 向にはつ 1 みちに b 0) Ш とも 袖 か 3 17 3 いふとぞ る神やか るへきに さん

師发に

まうで

しよめ

木 123 0 II: 月十二 説弘法大師う 111 は春 す) H Н 明神は 1 | 1 II. つしかへられしといる本宮の社水 唐 じめて御鎮座 風 今い 社にうつしか、なる () 所 也其 後景 丁四 11 16

香竹山

りうぐひすの流 发にして大明 ijili. は北山 つね るに般若 0 は を説給 とりに 南 ふよし h 沙石集にあ

Ill 赤は音 にてしらせけ

西

行

氷をたくうくひすの

国 112

か 0) 111 あまた 國 b 次下にたかまつをしる 11 松山 Ill 不審 所に點あり U) 同 闸 1 ITI 1-藻鹽草 敗 な 71 5 然ども古人た びて俗 上発と元 1-(1) 1) 1 音通歌高 鸿 自 32 北 カコ 集 なには高 Ш まつとよめ 松 2 ili 10 やまと 松 3. 高 111 3 A 3

不萬 11

あつさ、 疑復 F 1= 三年 出诗 絶な雨かっかい 儿 ふるみの 月志貴視 300 1 []]] 11.00 11 [11] () なえ

Ill

0)

くなみた カン 12 のきくつるな に高が 松言 0)

Te

かっ

1-

18

~

は

F

は

この

みちくる人のな

みた W る火

かり

むか

1. 高

関山に春日

野やき野火と見るまても

け手にとりもち

てますら

0)

とも矢手

20

あつさ弓春の心に入 3 もの は

大 炊御 門

高圓和 の歌集 路の 高 篠 原風 さえて

圓

山の

櫻なり

V

b

きに鹿 跡 Ш といふと 即蘭寺 自毫寺 たまくる か あ す) B h i) 5 袖 燒 0 春 1= あら 5 H 7 0) 社 10 ふ所 たは 岡を尾上の宮のふ しる 立) 1)

育 U)

尾

37

此

3

俊惠法 Alli

燒

赤

H

13

याः

節

111

THE

御

影

[11]

まし

くて後

一

本宮

高松山

春集 3 0 L は きく 草にやまとの 山 の櫻は 3. 3 5 1 高 國 かっ • と云 松 あ 0 るらん k

家

持

讀 人不知

松 野 山 は Ш 丹 0) 波國 麓 能に雲は なり藁鹽 ふるらし

れは衣

手寒

L

た

かまつ

高

白毫寺領五拾

高 E. 圓山 3 ナゴ かに 白竜寺は天智天皇の しらず

御願用

111

は

種操僧

F.

とい

燒 春 E

5 祉 2 は法明房忍 覺 をいはひしとなり儚いへり棒疫當代二座のやしろ は一社 つり 船 き遷宮の 後雷火に社焼 より 13 俗 水 1 -

[1]] 东語

mili

春日

尾上宮

皇和銅 尾上 あり 0 宮 元年九月 いづれ 叉天平寶 字二年二月依 春日 0 御 子 の離宮にい 0) 離宮と らせ給ふよし續 1. ふをしらず元 與各思:高 離宮 H [1] 水 夫

高葉作 0 尾のうへの宮は 1 き君のみ 前 \$2 3 わ 寸

れめや

ふるき跡で霞果後京極百番歌合 尾 E. の宮 82 る高 0) H 春 (1)

明

は

0

雪二まれ 0) 聲 きる b 高

宮 档 70 南 れまさるらん

三百四十二

1 跡 幽 1 您 175 t 郡

和

州

高惧集 (1) 尼上の わけ 生の 10 1: A 8 مع 野邊の

1

萩原

草山

今も猶安やこも てあり 俗 についらおりの れる春 山とい H 野の ふ三笠山の北にならび

Ha 務 親王

の若草山 **今朝** に立雉 0) 羽音に目をさましつく - 1-

11

1113

若草山に鶯そなく

好 忠

羽買山

山此三山をい 等山 13 1/1 あり南 ふとぞ にならびて高圓山北 清草

春日なる羽買の 鳴行 なるに 山へきほの よふこ鳥か うちへ 8

大鳥の羽易の山ともよめ 草藻鹽

能 登川

> 三笠山に近き川なり御抄高間 西にない 力; 机行 山三等南 111 ()) 1/1

t

能登川 1) 出て 0) 水底さへ 1= 照まて

三笠の山 は吹にけるか

な

萬

此 とあり世流布の萬葉集には能登川とあ 歌 の五文字を新登川とかきてもしほ 35

飯合川

寺 俗にいや川といふ高圓 てながれ行 の東にて能登川 に 落合又 ili 0) 間 怕 より ili の大橋川 H 石河山 与書合 は 大 说

山きはの雪はきえぬ 飯合川のそへはせくとも かい か b やみ 0

利 州 舊跡幽考第一卷終

添上郡

寺領二千二百拾 石四 斗

佛は より 部 叉は 國分寺又 當寺は聖武天皇の 東大寺は大華嚴寺又恒說華嚴寺又城大寺とも を表 やらず七堂 尊容儼 西 天門 憲僧 あ せ h 國 b h 七年迄 ٤ 额 0) Æ 國 字形 南 伽 額 0 の二遷に梵釋四 藍 ひろ 筆 6 は ども は 凡 金光明 0 お 0 th 軒 九 御 は くさか 跡 ほ 給 百 か の苦青やかにふりて金銅 願 お 3 四 かっ 天 1 2 光 3 平 天 3 加 誠に天竺震旦 十一年八宗衆學の その 帝德普 1 勝 王金剛 \pm 金 四 銅 寶 護 12 天 より 中 國 0 元年に成就せ 王護國之寺 之寺 像は 力士 天 0 Ŧ あ 0 弘 6 5 2 0 まだ 字 法 3 傪 ち 恣 をす 情识 大 3 石 き申 十六丈 りそ T ÉTT E 木 0) 义 3 雪消 h 0) お 0 かっ 本續 ふ 紀日法佛 ほ 御 すい 大 AL

> 此門 礎 石 大 1 寺 なくなりし は あ į 國 を守 國 護 分 時代をしらず雲井坂の 0) 寺の 相 (1) 表 PH 小 12 な h 1) 200 大宗高 せられ 東のほ 祖 傳 to 1= りが強い法 此 とり 傳 10

城 n

天虚三千 思ひ出 學と Ŧi. 東 ぎるべ 部 るとぞ二王 D 年八 南 寺は 大 額 絕 西 P 大門の 丈南 は弘 佛 三千百 二十九 5 益 果 月柱 しとて西 -0) へども三論革嚴を H 6 お 大 は 繩 北 南 法 む 東南院の 丈南 をの 大師 殿 0 額 手 二十二 北 12 < かっ 0) 經 像 は なり とぞ聞 は 0) を 砌 北 南 5 づから 大 0 兩門 杰 重樓 古 一十 十七丈基 御 華嚴 寺務 筆 うわ えし 步廊 きは (i) 通記傳殿 0) 4= 0 番 丈六尺柱 5 寺と 3: 軒に 殊に 群載斯 石 ち 額 碰 元 あ 10 廻()) \$2 1= は從 彻 T おろ 0) 弘 72 せり 獅 まさ IF 0) かけら 0) 法 る靈跡 御 高 ふれ 司和 子 五位 戶二十間 徹 八十四枚 高 大 14 あ 3 和 5 さ七尺東西 3 fali Ł 1 1 L かっ = 倘 は \$2 U) 3 を再 と也也 で 1/3 此 E 猪 御 時 寺は Pij か革嚴に 名 東 殿 恒 北 かっ 雏 Fi. 1) 西の 説 は 興 傳 دم WY. 百 華嚴院 大六尺 南 出 B 蓰 AL n 和 0) 6 應永 な ば 世 宗 0 17 111 3 Ħi. \$2

和 州 舊 跡 廟 考 卷 = 添 上 郡

h 守 13 御 I. 18 か 13 彩 i 村前 Ghi カコ 1, 給 illi 外往 は 1 ち 信 佛 35 經 小 123 FI 0 1= 1 大 1:1 4.0 僧 te -+>5 說 給 那 12 天 T 法 11 11 3 12 间 かっ 10 夢 1 11.5 IF. 0) 事 215 か 7 カコ 作 他 1 L 傭 7 1) 力; 大 1) 御 0 15 弘 45 他 Hi. 僧 貨 力; 后 ?一像 1-造 御 隐 から 1) 1= か 抓 红 逃 智 135 S.F. は 处 [31] 15 HI 遣 -うか 6 0 SE. 君 0 it 大 -5 1: ii 4 CK 心 5 行 那 12 1 inf H 3 3 12 3 cz در 殿 本讀書釋 T (1) nie! 11: i) [4] 1 H 彩 紀日 僧 [X] 子子 (E.T. 此 國 域 汝 h 44 す Hi. 内 給 渡 i, 給 來 智 僧 Hi は U) 11-11: 一大 T Uj 43-0) H X 沙 な THE CHILL 市 HIJ 南 15 は T 縣 F 世 12 IE. 1) 181 徐 2 天 9) 3 角傷 J) 政 南角 地に 11/3 13 I 12 n 13 は -5. 大 il. 11: を 1-K 14 秋 11点 22 一大 学 神 他 1) かっ n 削 じ) 佛 えず 10 智 な か (1) E 信 とし 絕 僧 孙 ふ 身 7/11 0 (1) -7. 1 御 5 武 Blik 3 b H Sie 3 2 دم は 1 行人 #1 あ IF. わ 71 7 ノカ ALC: b 诗 7. 12 الم 3 道) 天 光 珠 0 店 This カコ i, 些 2 < 1) 3 皇 をこ 國 0) 3 香 幅 37 0) 1 少) 4 秘 Fire Park Ŧ -時 流 0 カン カジ 12 カコ 0) かつ 御 闸 克 7. 13 75 \$2 7 芈 御 ~ 八 T 時 天 沙 in 13 な Ti 幅 5. 127 3 FI 0) Bit 1) < 右 (i) JII L 5 那。 か -1. 5 僧 星 ÉI ですこ 台 僧 12 宫 大 1-佛 +3-1-天 依 () 本销 14 臣 法 75 渡 1 制 18 h 12 63 1-カン 1 組出 書釋 faiji

月

1-

沙型

1

11

見

1)

1

お

13

ナノン

15

四

年

JI:

13

行 え

李

6

点

燈

18

差 本籍 は 像 秋 八 7 75 願 15 舍 (1) 18 ち H 0) 紀 [] 扩 本報 僧 1) H るかい E (1) 4 月 1 U) 册 沙 监抗 近 RE Y: 火 御 1: -11iil 0) 弘 [1] 0) (3) 7: 大 Te _ -1---13 13 1) H 供 大 18 131 15 人 I's 帝 像 化 i) 僑 天 卷 1 H 御 1 かっ 僧 北 7: H pij 17 度 215 あ Hi 年 IF. 1 0 1 元 1 們 II: 此 しず 3 1-御 3 四 70 110 用存 IF. 3 - \ U 11ii. 笙 经中 il 賣 御 月 1 1) 111 3 1-大 (1) 刺 給 TO TO 全点 は 樂 DE 島 MIS 像 1= カ; 11 カコ 1 43 11. ぞう filli 713 12 i, 18 10 PE 年 給 佛 光 18 10 か It - |-11 \$2 i, 刑 細 表 すっく h 太 人 光 h 4 (1) 72 3. 1) 北 15152 2 11 18 新己 HH 群朝 14 本组 Hill 1) 27 0) 3 天 3 借 战野 紀日 3. \bar{l}_{j}^{I} 晋 支 佛 长 -11-徐 か 17 U) Īī Ti 1. [pi] 給 15 11: 后 M [ii] 5/2 7/13 دمر 國 - -1111 1-金 12 村 712 年 -来 11) から 行 H 衛 1) 0 1 []] 七 ----21 + IIII II. 儿 ·Y. - -1-望 寺 ومث 13 賀 H 僧 0) 3 庶 年 ti. 141 等に 3 寺 計例 il 以 11 h 11-な 12 119 御 行 Giji 行 2 70 13 月 I/I 儿 T-1 0) Tiv 1) 1 [fi] 初月 义 -1-版 大 記入 北 18 給 2 成 月 学 御 ٤, 地 15 - 1-進 21 を 僧 就 h [31] -15 -11-像 -3. (1) 寸 3 たらい 1-3 八 本组 M 2 0 月 IF. 1 ナレ 徐 h 0) 1 H 年 衣紀日 模於大 :][: 6 0) 御 0) 路 日 0) -1 (1) (1) بالذ Hij 供 大 (1) [1] 12 6 かっ 1 次 60 年 1= 7 ---

郡

辭

申

3

n

カジ

天

平

年

古

來

朝

0

圳

1;

b

とれ侍を

すりりる

B カコ 3 1 2 げ 0 3 功 步 40 +36 ナニ 3 終 共釋 同 3 四 \$2 年 1. 3 月 開 + III. TU あ [] 群朝 載野 U 3 T 企 多

樂 續 西 お は Δ 文 開 珍 日 宜 0 窨 本 眼 等 此 H 紀 供 10 70 時 春 官 書釋 素 大 見 は 供 導 奉 え 納 小 天 師 あ 灌 平 12 は h 頂 h 勝 T 菩 寶釋字書 群朝 寶 提 載野 JU 四日 僧 幸 萬 流 年 南 F 0 四年四 咒 0 b 月盛 且 月 八 喪 目 記 願 僧 樂 薦 37 を 師 會 は 云님 ま は 々天 との 胡 0) 道 ね 樂 儀 扨 酒 き 太 中 開 物 散 は h 眼 師 0) 绝 元 九 音 0 一 高 E 日 東 麗 1 E 師 日

は 隆 此 間 供 師 養 は 延 0) 日 福 編帝年王 元 興 とぞ聞え 寺より奉 H 3

も記 ٤ 花 3 佛 きに 0 御 72 0 6 h 3 V かっ 2 よ h 給 は は

h

又聖武天皇

少 う同 \$2 カジ よ かっ 3 は 3 僧 h TF L É 加 里 程 (3) み わ 朝 行 カコ かっ 基 0) 道 2 お 3 僧 部 僧 か 來 凡 J 2 JE: 僧 70 は 君 12 6 開 # は 0 身 眼 萬 h 2 代 0 n 應 道 迄 とり 22 2 は 師 道 D 1= 7 と宣 事 師 1-T 足 1

給

3 3 只 n かっ カコ ば 百 かっ 1= 15 1 12 よ 萬 花 船 5 を カジ 1= 廿 水 0 71 船 來 0 風 よそひ 1= を 波 3 打 形 船 0) 7 笑 世 あ L 3 難 5 波 12 h から ほ 10 72 ~ ~ (1) どに 作 カラ る 3 不能 0 1= 1= な 友 1 洲 見 って 3 2 は ことな 3 \$2 カジ な な あ 5 老 6 3 22 ち 5 3 去 す 1 す 1= 程 1 p 伎 編帝 ち अधि 法 お 华王 カコ 3 गा U) 衣 0 波 纏 5 0 は 3 け は 袂 Da h 3 7 は

行基僧正

0 釋 迦 0 眞 如 御 前 朽 せ 1 寸 契 逢 T 見 0 3

哉

靈

Ш

返

婆

羅

HE

泇 毘 雞 衞 2 文 珠 3 0) 3 製 かっ h ほ あ か 7 71 3 あ 2 h 3 7 かっ な

僧 石 50 1= Δ 此 含 神 1 0) JE 0 本 勅 b 朝 那 省 13 1 瑞 h 釣 T 63 0 は を湯 拾 此 多 かっ 大 7: かん 像 0 遭 地 Ш 13 6 黄 0 集 3 カコ 丹 金 海 扶 步 0) 1 南 試 畫 70 ٤ 桑 晋 (1) 0) 6 3 1-金 略 僧 重 御 す 弘 派 記 張 見 14 た 0) 5 地 T 10 き黄 7: 30 老 -和 12 势 箔 1 1) 分为 1 1 しよ 多 3 金 金 专 カコ to 13 70 誰 O) 次 見 10 2 III 一寸 0 あ 元 Ш 果 老 -1-11 12 0 T 15 行 0) 金 3 h 消 御 間川 3 我 计 告 J 1-す は 完美 43 E 給 かう 此 -K 五) --公为 良 1) 粉片 2

元年 とく かっ to T 新 號 前 天 CX 見 宿义 平 如 元 木蠟 炒义 -11-TT 紀日 輪 は 此 年 0) 1 店 像 mil 多 月 約 (4) FRE 古 何 州 同 12 1 歌 四 t T カジ 月 h 5 2 は 0 改 6 C op 3 元 (16 南 T 1 2 光 片釋 1) 05 天 金 215 70 版义 奉 程 6.7 實 1) な は

1

ナ

t

3

3 3 0 御 体 舆 10 3 Ш 1 かっ ~ かっ h 3 ね あ 花 暌 0 ま な る 家 持

1

省 扨 御 m を ょ 行 7 な 其 6 nin T 舍 那 佛 38 拜 禮 1 給 2 His 橋 宿 꼐 計 兄

灰氏 奏賜 又 本 白 獻 18.1 かっ III 獻 域 3 7 部 T 何登 Jŀ: 此 守 敬 13 12 141 灰久 1 遊 從 Mili -1 [4] E 乃 提三 11 Ti. 11: 此 奴 斯 食態传悦偏貴 念別 位 金 纸 大 11: 逍 地 Tur ナレ 1: 11: 倭國 乃太 者 受明里恐里就 光 À h 木 丽 濟 Tik 流 X 削 物 天 太 10 E 天 爾 11: ri. 伽 夫 別 地 恐 敬 念 念久波 羅 州 U) 毛 邢 辯 部 我 位 は 無 持 Th 6 命 流 10 h 久 部台 爾 以 百 T. 质 授 捧 長 内の聞 來 管 11 合 6 1. 贝易 铜 石 乃 那 小 舍 3 沙 3 人 黄 田 食 那 佛 本擅 久 等 國 郡 企 像 乃 11. 郑 EI 小楼 灰 些 答 1-118 波 能 黄 天 111 能 A 一人 學(7 金 東 比 一成 本增 則间 に紀日 拜 帰 11: 方 用 仁

> L 10 尺 1 1 1 里下 5.50 3 凡 周旬 5 JU 牂 Ŧî. 長 八 -Hi. ilik 尺 パ 3 Fi. 4 釋賴 Ŧi. 分 5 15 [] 尺 目 -1 丈 7 は 一本 九 MI 八 儿士 1 -1-紀 1. 13 パ -千 六五 朋复 3 丈丈 Fi. JL 那 胶 IIII 5 分 le 0) 1 L 尺 3 膝 大 口 ن ال 六八 長 HII 像 寸五 33 11 丈 結 徑 丈六尺廣 丈 3hr 尺 尺 丈 Ŧī. 分 14/5 尺 門 -1 儿 113 尺 1 1 L 徑 1 1 ナル 原茶 指 ور 1 随 7. 尺 厚 -E 11: 丈八 尺六 3 丈 Ŧī. 103 50 七 Fr. ナレ -3 尺 尺 尺 尺 7 11 Fi. 足 Ц 脛 FI. 7

螺等 徧 形九百尺 尺 LIK [13] 2 六 丈 六 徑 簡 高か 八 尺 谷花 周 尺 --經 谷 71. 尺 四 -来 2 計算 周 +

才

ル

T 1 力 H 石 光 外 高 北 25 [13] 八 R 37 -1 周 才 00 --尺 74 廣 沙 -1 37 尺 儿 从 丈 周 八 # 此 儿 丈 H 光 五. 絕 尺 果

金品 狭守十 侍 11. Mi - 1-苦 炭 用 学儿 首 1 山 厅 到 六 Mui 練 七 100 T 金 T 山山 谷 B 温 ·fi M 儿 丈 - -T I'I でんじ, Fi. Ti -1-13 + Hi 名片 到 厅 物是 11. 自 创 II. 生 11: 1 14: 屯 產 T

TE 天 -1-像 柱 111 いい 谷 114 士 右 0) 分 1 1 2 3 1, 15 12 3 中周

1

舍

那

大

像

U)

佛

身

1

15

3

نان

1

金

II.

0

斤

目

0

3

は

朝

Sili

谷

[13]

33

fi.

少

I'di

1/2

八

R

[79

-

h

和 州 舊 跡 幽 老 卷 添 上 郡

字 h **施衰**又 さな 供 世 官 8 3 # 群 は 時 大 師 h \$2 市 水 養 H 載 像 我 此 禄 重 1= 鎮 公 # 和 随 從 3 は 東 h 修 年 h 供 あ 和 伽 大 Mil 浩 衰 h 國 成 大 Fi. 0 八 養 h 尚 点 葛 寺 就 ٤ 佛 位 炎 年 0) in 此 此 4 か 0) せ 時 師 H 徐 b 174 1 4 みほとけをよ ば 2 あ 2 n 次 b h 郡 は 柿 な 天 絕 從 天 ば 官 此 は 本 6 帝 7 F 平 公 す T 男 然 Ŧ 中 功 四 果 0 近 動 (" 位 け 衰 座 手 村 但 像 7: を 狹 天 馬 從 年 13 F 1= n 1 h す 皇 は よ 今 居 員 7 1 闽 Fi. 侍 炎 め は b 72 位 見 我 13 牛 4 は 公 ~ 0 1 3 敷 寺 3 え 原 介 T 2 F 歌 興 3 6 A 30 四 3 群朝 苦 ~ 高 石 後 復 本續 な 位 2 3 載野 b 0 त्ता 元 紀日 御 世 多 かっ 72 扔 盾 九 四 30 誠 ば 3 3 是 記 h < 國 0) 天 3 几 A 從 文 天 年 F \$ づ 3 ょ â な 1 12 T 扨 V 1= h n 0 1= --あ Ti. 氏 寶 5 は h 脚 かっ 位 h 像 8 T

門門 如 は 東 17 大 寺 1= あ な 3 かっ かっ 廬 12 瀌 那 0) 大 佛 佛 かっ

な

以

願

功 殆 利 削

月 日三云年 世 初 な 毘 再 2 馬 大平 興 舍 地家 は 震物 那 婚 衡 落方 0) ると記 大 と記 像 年 0 Fi. 2 11 月 同 1 六 月 多 七 0 日 H づ 十帝 1= かっ 五王 6 日編 參 平年 議 地 家五 從 1 物月 四 お 話二

辨

大

先皇 德勝二 老 送 願 得 及 亦 知 合 也 脫 奉レ 良 \$2 勅 土造 存念一各 始自 新 易 法 發 也 相 九 旅 先皇本願 清 許 Thu 料 4 有二 造 奏 師 H 原 於 成 造 諸 進 一命 至 物 位 朝 之於と 三八 一案一佛 於 像 新 誠 心 廬 神 天 又 天 造二庫 華 盾. 修 心 也 祇 造 ---下 幡 下 者 案 亚 如 Æ 則 己 以二 難レ 凹 之勢 那 是命 勿 各 75 人 而 去 先皇大 太 切 0 所說 佛 預 舍 神 不 禁 人 E 加 刹 獨 m 至 天 空 那 今佛 一件 廣 用 招 但 平 言 表 勅 祇 ン論 勿と障 الا 切 郡 佛 莊 不 及法 恐從 朋 功 IE 南 使 願 官 為 人衆 福 朕 國 像 資 德 大 6 E 始 型二 官 物 也以二此 以 嚴 佛 如 有 位 四 其 L 同 終 者 文 界 佛 以 何 SF. 不 E 為 進 狼 nii T 知 Il 錢 營人預 知 命 4 佛 減 充 為 更 H 行 班 德 善 及輕賣等 百 行 = 右 大 達 富 修二 所 勝 賴 合 給 大 细 妙 诗 夫 沂 1 稱 0) 利 司 拜 洪 米 恐 破 int. 1 無 ini 理 有 衞 樣 可 月尖 催心命 願 温 乖!! 弘濟之本 造一彼 隨 頂 者 隨 舊 欲 大 檢 18 邢昌 修 持 合 能 排作 校 遣 利 助 蓋寡矣故 物 見 力多 理 洪 共 版文 T 那 使連送 ti 所 加 形态 傅 4 所 之富 所 果 约 枝 今 滥 燈 原 L 願 加 朝 知 修 3 漏

當

識 事 位

臣 行 5

をま 佛 しよ \$2 T 3 かっ 3 云 3 11 11 X: は 3 -5. 13; 修 作 13 12 文 NE 111 75 政 10 5 江江 男 班 0 1 1 天光 经代 分 ナこ 等 德 1: ac 11 皇孝 b け 大 1 か を 弘 3 1 とうち --III 4 抄 70 3 佛 13 3. Tis JF. 8 1-13 か 1 肚子 安 左 +36 給 勅を i, 5 (1) 月色 4 檢 1) か 餘 ずず 給 佛 常 fill i Ti 3 木空 ويد き人 人 3 H \$2 1 1= 料 咒 111 僧 iil. 1 御 1 1) Gili 等 7 -1-0 1) 3 な M に会任 儿 程 (. 江 17 13 T 7 かっ 1 3 14 文 たらり Te 1 50 紀 御 b 10 PH H U) かい 年 船 1) 1-13 伎 1-- 3 6 < 1-た 1 1 3 彩 か IF. 2 給 真 少 畹 菅 1] 樂 入 6 枝 U する 11: 9 桃儿 給 軸 1= 12 12 月 -الد か 原是 帧 爱 ば دزر -有 男 h 30 70 5 -11-义 .2. (1) 0) 6 2 المن المن 曾 3 智 SE. 利订 9 留 右 It か دمح 此 ほ 南 i 17 を fri 1 3 \$2 3 H H 1/15 四 IJI 0) U) 1" 5 130 - |-11 終 Ш hij H 料 3) 親 A 1= 6 柳村 (1) 1 大 1 0 引 を 竹 膝 賀 < 會 JL. T 佛 八 よ E 大 5 -佛 貞 11/2 9 + 6.2 か 原 0) H 3 會 П b 0 5 \$2 冬 质 3 は L け 1) 5 糾 2 親 日 SHE b U) 0) ナこ 当 絡 從 78 Ŧ 45 1-逃 1 言 1 御 ~ 6 す 如 木 3 H 9 1 右 j 智 1. 32 宿 15 よ 法 あ (1) C 71 6 か 品 其 30 -京 2 13 b 大 1-13 親 位 -1= b 神 0 南 御 は 711 大 1/1 # 會 高 0) b 大 かっ 納 E 1 む 18 12

三世 理 0 餘代編帝 文 74 iiii 0 0) 严 年王 料 よ 年 德 此 衡 1 天 H 質 P]] TI. SE. 獄 府 -11-تح. -1-6 6 li. 1) ~ ず H 1-ソ) 延 3 卷 あ 大 寶 人 佛 1 10 h -1 1 沙 か 8 股 年 --紹 5 0) 江 X: 13 义 て人王 凡八八 戒 炎 L Bills E i, 13 1-百 3 1 1. 到这 III. づ IHL 13 -1-師 V 人 -1 寺 U) 代三 料 た 0) SE. 1= U 思 U) かい 20 11: 條 jY: 义 院 15 70 往 修 山 i Gili

勅 73 百 進 1= 18 家平 國 3 八 侍 尺 经块 111 第 風 お ME H 1-70 3 洲 双 10 0 迎 0) 1 215 たるく 人 害军 R 大 あ 社 2 0 Ti 0 0) 13 治 多 制 III 1 皇 舍 3, \$2 0) 衡 < T 承 6 一 1 3 2 は 卿 IN 太 進 刑 p 弘 左 レン 前山 Fi. T 2 0) 0) 1 す) 南 1-(古) 職 像 .压 人 年 (3) カコ h 只 3 C, 刺 3 1 水 E nin 0 3 人 13 普 きょう H 1 3 115 補 御 1= 八 (1) 1-きっと 70 T 珠 --70 1 4 かっ H 右 10 _ で i, 10 7 1 -身 治 大 1-班 0) 館 h 1 まし カン 佛 10 晋 造 副 幹 き とう 進 大 1: T 倉 跡 殿 寺 珠 修 御法 個 カラ (1) 10 院 (力):1 傳然 78 te 17. 70 (1) 修 12 0) 刺 111 1-13: 1111. 上 31 21: 村 府 得 亚 T 1 水 から 人 女行 1) 13 10 は (1) 13 坊 四 U) to 年 10 T 倉 より 2 1) b Ti 小門 かい 60 15 100 か はか 30 -1-1) 1) 扔 0) 源 2 1-6 L かっ 力; 收 +} 300 18 11 0) 1 小 糾 成 給 3 12 0) 初 小 11 17 就 例 1-3, 11<

3 重

め 0)

26 足 記盛

南

ふる

ひては

0

な

カコ

ばに 奉 御

3 卿

10

まめり

7 外 皇

0

院ならに

御幸なり

給

ふには

公卿

殿

人

多

つら

12

守

義經淨衣

て後陳

をうた

n Ŀ

72 供 十七七 0 桂

3

兵六

な 豫

h

衰此 代に

日太上法皇みづ

カコ

3

服

あ カジ 奉

b

法

のぼらせ給

~

、ども供

0

相

2

0

目 は 助力

佛

13

康

慶

運 なり

慶定

覺

慶

I 師

は

勢 和

或

物 本

部

里

3

四

度

鑑束

或説に鑄

は

日

草

是

島

國 師 事

宗なりとい

~

h

文治 快

元年 大

八

月 伊 陳

日

法

阜 為 部

白後

永

V 2 木 h

3

0 T

千疋 て笏を給 建 高 18 年三月 西 あ 年 前 人 五 四 本 綱 行 御 b 3 左 H A 末 4 日 元 0 は 法 5 137 + 年七 七 1 は 師 b 継 加 九 1 終 とぞ 至 は 日 行 2 内 にけ 大 h 日 月 5 沙 ぞよせられける 幕 隆 西 金を觀 下朝賴八 T 佛 大 # お な 海 成 宋 + 2 は ぼ 殿 h より 就 え 4 先 或 日 奉 0 木一 陳 進せんとて奥 てさ は 百 事 年 柱を 行とは 貳拾 給 和 C 始 8 萬 め 卿 2 的 0 は 引よする 叉 て柱 石 卅 御 T 頭 奉 72 成 (" 30 重 沙 餘 後 行 72 か 源 枕 しを鑄 金 H 0 b け 本を立 州 多 E L 時 艺 it 0 經 てぞ 人 千 3 h h 奉 奉 まこと 行 兩 つべ 1 T 記盛 小 行 3 又 1 0 約 1= 衰 去壽 カコ 1 カコ せ 佐 諸 絹 扨 害 せ Ł 五 b 元 0) K あ 寺に 行 ع 二百 金 < 扨 13 ぼ 日 世 幸 供 良 建 興 h なり 2 -人 千 にい 苍 福 ī 兩 餘 78 0)

は

は

まうで Ā 年. 給 導 -3 カコ 年 給 30 師 6 絹 2 4 大 僧 0) -經 は 佛 11,1 1 IF T Ĕi 恩 干 同 T 小 0 憲咒 正 舍 應 官 て馬 御 M 那 永 供 御 年 光 道 佛 願 F 水 木 料 師 せら 加 疋 月 fill は 13 箔 を施 四 は 1= -T 大 東 年 \$1 2 沙 多 用斧 僧 大 门幕 JL 332 滤 寺 Da 企 初 吉釋 せら 是 C 13 な せら Til 扨 將 h 憲 定 4 1 自 12 給 II. 朝賴 144 通 若 0) 用券 佛 僧 3 定 開 日 鑑束 師 JE 同 御 時 院 萬 御 咒 年 院 PH 毫 约 持载 石 願 6 此 الا 所 经束 filli

を照 す 君 かっ 光 をか b てこそ 朋

观

百 2 な 年 h 詠 C it 3 佛 とぞ終治 3 もとの 承 す 四 かた 年より 3 산 延 72 實 n 七 年 完 凡 五

1= b 3 信 第 1 ぎ奉 にやまとの ぞなな 貴 三の 0) 再 るべ 城 b V 圓 主 3 は 3 松 或 72 舍 永 人 < 彈 Ŧ 那 Ш 七 3 佛 iF. 忠 田 3 代 0 道 な 御 0 IE 安 < 1. 丘 親 とい L 水 MI T お 1-永 月 3 ち かっ 派 38 + あ 給 1 h h かっ 15 年 马 50 + 7 大 月 II. カジ 和 V 2 殿 0) + 3 0) 家 17 H 世 當 力; 3:

から を to 0 小 T h 0 1 10 11 T 永 7. 元法 3 2 似; + 3 3 本.1. す) 大 年 奉 h E よ 殿 17 2 b 13 凡 7/1: 能 12 80 B ALUK ST -(1) + (1) 佛 何许 か人 20 は i, is -1 年 猶 2 -31 3 カ 1 との -0) カン 1) 1 ~ D 2 17 す とく Tr. h 治 御 1 (" 0 成 I 就 售 3 か 0

さえ 5 14 る か HE 11 43 江 1= 舍 18 प्रा 力; 0) U 各点 0) 6 1 E は 力; かっ 大 力; 7 那 T 36 寺 12 な his 13 利益 八 44 T 佛 1= + 1) il: 大 (列 1= T 0) 高 C O) 0) -1 動於瑞 1 17 P P 法 け 川川 1 14/4 會 向 1) 會 る 老 T Gili 1-震 0) 相 2 曾 彩 面 力言 0 統 杖 1 1 -n H h 0) 1) 3 を から 13 यः 3 間 it. 3 1) \$2 Billi 公石 14 家 よ 嚴 315 12 3 1-3 た h 3 1) 殿 6 とご 6 30 1 T 3) 4 13 (1) 0) The same 4:39 1) 何 Fr. は Ut 3 T 144 3 12 11/1 古新 水 3 件 鱼片 よ 6 かっ 3 4 0) 7 5 3 i 3 0 60 1 かう カラ U) 給 平 20 勿 杖 1-您、 中門 武 513 1 3. (1) 2 迄を 枝 1 5 大 17 年 0) な 說 1= 天 3 佛 给 13 33 1 1 船 東 木 2 失 0 -j-L 殿 to 11: 3 3 T 18 あ 鱼点 かっ 1) 大 3 3 後 61 かっ (1) 1) 18 22 h 63 7= 7 5 歷 377 70 ノよ 7 かだ 1 {h!! U it t, 131 は T 0) ---义 な 机 3 HALL STREET 314 3 É 5 7: THE BER 2 1-か V) 1-20 Till 侍 31 1) 12 校 かり 6 11 10 か

> ち はよ 店の場 出 4 7) とくい 根きに 13 Ti 0 12 17 12 衡 1) 帝氏の (0) 逐 標にご 5 h 卿 御 17 2 源 金松にアメ 習 1-願 湯 空 3 湖:5 七 17 1 0) 3 1 佛 1: かっ 6 邓沙天 しよ 1 部時息 is 人 12 n 15 又 提じの) 肥源 3 **薛**=御 人 木 17 THE 3 1: 3 1) 大 11年前 III 雪 1) 給 777 沙江 70 刑冷心 U) 11 U) 程 رمد 1 3 15% 木 ととな を 1= カン C 像 後 人 17 U) 10 貀师 7 は te ず入 3 1 TE 大 b す; -1-育 は 言葉も 殿 1) دمر 綠 記游 H15 3 0) か な 17 烈り 村 f .. 川。中 3 む 1-1 波 5 形 す 力;

でこ 1: 37 給 かっ 含 -1. 12 2 明 (1) \$2 U) 信水 -T 後 佛 30 TI 13 F .-30 T. 源 成 3 E かい 1: 御 1-就 かっ 人 72 0) 0) T. 7 E 13 370 枕 H 7 5 1-1 南 30 12 カン 12 1-13 た 3. 4 立 艺 5 6 8) お 2: 5 3 抄 12 6) ITI 0 1 かん 1) 衡 1 5 3 卿 1-3 U) という な 我 1) 右 !デ 3 生 は 船 0) 12 -F-5. 2

3 7/1 1-4 漸 な 人 1 0) 八 年肥盛 Fill TC 1 SF. 15 W カコ 1 8 + 5 6 h JIL V 月 h 12 IHL 3 か 6 供 3 --1112 1+ 在 2 四 1 (1) 編帝 H H 111 年王 舍 午 Billi 那 風 0) 伯 像 11.5 よ か (1) 0) 6 -5 風 かっ 夫 (1) a 雅 HI! 地 動 11 141 古 0) 影 3 330 3 [11] 1)

供

11

12

15

カラ

i,

成

人

1-

60

12

12

か

1)

法

自

0

講

香 萬 V 堂 3 僧 は とそ V 會 天 3 0) 平 2 < 勝 やう かっ B 年 是 あ 中 j h 0) 造 h 建 1 天 は 本 樂 天 尊 人 は は あ 五 つ よるく 丈 < b 0

> は 73 千

C b 手

T 2

奏

花 8

h

觀

也

異

後承 延 彭 五 + 年 1= 年 再 睡 あ 月 ò 二正 記盛月統 一錄 此 堂 面 0) 僧 坊 炎 J. 其

承 四 年 炎 Ŀ 洪 後 嘉 加 ____ 年 几 月 + プレ

H

棟

上

記編

4=

再

W

南

永 3 禄 年 n 中 炎 上そ n 6 絕果 て大佛のうしろに 石 す

鐘

用熟銅工 (i) る「良鍋」 高 3 萬 U) 花 文三尺六 T 古 上百 2 D る寺 < 4 八 0 3 Ц 鐘 厅 U) 白 徑 8 0 ひ 12 鐺 儿 1 カコ きは 千三 1 百 前 大納 斤 群朝 厚 言 載野 善 成 寸

ざまづ 納 ぞは 5 六 陀 加 3 利 カコ 别 佛 彌 鞍つめ h 3 桂 12 月 所 坂总給 えり 1= C 等 所 1 C T 尼 1 五 5 きまつ をな 我名 A きるり 2 3 V 日 進 は 2 群 73 1 醌 う た 0 2 入 か 御法傳然 5 をな け き土 舍 It カコ かっ 滅 A カコ 名字 间 たら Ut 6 난 赤 法 利 3 つきし 此 給 彌 は 御 秋 つき 3 師 御法 傳然 をと T 3 門 八 陀 な 3 今 h 2 T ぞを b 號 更 爱 13 院 十六六年六月六日と 佛 不 かっ 給 かっ 重 ころう B 其 斷 ば 古 見 金 10 は 8 0 7) 何六 源 塔翁利 念佛 \$2 かず 度筆をそめ 14 377 かっ p 2 うら 0 Ŀ 東 3 は は 地 13 [[0] T h (1) 本 人 大 ip 侍 藏 內 旅 事 道 月 カコ カコ 0 寺 MI る抑 竹 道 わ 5 俗 $\exists i$ 俊 地 3 0) 44 臺 は 南 平 佛 す 12 茶 H は 念佛 3 3 功 武 随 1 位 蓮 3 3 0) カジ رم 牌 4 22 8 7) 人 13 0) 天 II ~ 7 63 給 葉 FI 12 377 な 宮 U) 源 か 堂 カコ 此 V 1 高 八 1 6 洧 名 息 元 さら 宋 八 まるく 6 笠 御 1 か III: カコ 111 前 JE: 3 111 ょ を 冠 [311] カコ 多 0) 10 T 14 源 9 h 彌 南 年 新 T

和 州 舊 跡 幽 考 卷 派 L 郡

郡

和

36 3. 3 連 伊 0) 势 薬 op カン III -3. 3 训 0 弓 验 矢納 19

12 1-此 T 侍 币 兄 3 能 北 10 うへ は 能 は h 1= 3) など 紹 泙 け T 12 て當 弘 3 1 6 0) 学 0 カコ 13 石 かっ op 学 かっ 1 1= i, 3 古 塔 12 0) 非 it 跡 源 i) 納 美 3 6) カコ か 1-谱 朝 11.字 5 6 0) 1= 公 うし 10 Su 0) 賴 3 波 茶 赤 12 良 朝 373 行 R b 0 後 公 部 年 0) 旅 俊 よ TI 0 L 亚 10 能 經經 10 多 计 215 0) 82 0 75 家 建 3 墓 3 物 6 Tr. カコ 所 25 Hill すい 6

後藤墓所

あ

b

永 共 提 3 T Il 妙 派 (1) カコ 1 をえ A 年 40 单 1) 7 12 15 1 3 此 和 カコ Jiff 73 0) 13 12 は節 3 うん る 引 6 1-1,1 te カコ n 11: 樓 南 3 i 1) (1) 12 116 b よ U) 1) 意 H 奈 -四 17 東 此 大 大 大 11 良 うち は 130 宇 宗 寺 後 11 を 藤 13 16 1 7 14 拾 1) 30 亚 Hi U) 60 に募 後 忠 F THE STATE OF 難 大 かっ 旗 I)) ال 1: 1 < 72 10 30 2 T どころ U) JE. とて 以 我 3 かっ il 12 3 邻 (1) 1: 末 2 10 ほ 2 15 T 12 け 小片 1 3 3 10 1) 1 7 計 3 あ 3) 1 る h b 75 0

俊乘坊重源上人遺像堂

3 後東 州に 俊 年 T E 6 南 人 学 大 功 3 0 I など當 Ti T 威 111 合 源 風を 利 MI 1-学 0) U) わ 人 Fili 1-初 は 13 光 14% 弥 か 雏 1) 1) 台 谷 1) 1 1 b 此 給 儿 th 源 给 公 秋 15 は L 1: 3. (1) 7: ば < 人 h 1) SE 1) (1) 1:17 0) 10 T 御 21 カコ 絲 Sins 游 13 0) 34 - f-罪 Ŀ 品品 崇 It. 人 朝 10 0) 手匠 1) 杖 1) ぼ 44 其 [1]]

良辨杉

母 又 3: た 良 3 b 0 菜 3 50 夫 6 3) 17 木 き引 から 良 \$1 1 杉 行 多 22 辨僧 禮御記號 とる 10 13 5. Da 1 態 . 3 制 良辨 子 (1) 10 域 劫 0 11-6) 35 は 2 1-2 13 (fit 創 n 1= カコ 72 0 15 力; 多 IF. 亦 E わ 3 b 木 0 17 10 11: 6 氏 子 カン 30 T 陰 3 羽 ナこ 子 立) 0) 1 院 22 多 洪 ち 樂 3 0 子 此 1:1: -31 天 肝疗 15 多 Li で大 It ik 75 天 2 SE. 75 2 0) T かっ 外午 0) IL 0) 給 より 3 3 どう 30 さきだてし かっ SE 1 行 1 ナレ 3 ナノン 1 11:1 你 H H 30 で入 6 11 跡 つや 37 1) まるで 1b U) E 南 H 1) 111 お b うに雲 -3 3 きるひ なやと 料 0) 3 0) から 子 人 杉 0) な は 30 E カコ 11.5 3 ナノン 6 6

大 良 里 3 粮 3 る をを p 3 12 Da Ti 3 8 一寺大 3 < 0 とぼ は 遊 0 3 多 親 2 山 僧 あ V 給 H: 3 え 京 3. を 雉 路 C 正 嚴 頃 D h h H お 2 B 佛 13 め 1 兒 南 南 過 0) 0) ^ け な 古 b 17 < 72 鳴 意 13 な 凰 82 h 多 完 都 b 3 n ども ども 3 半 0 旨 n Ł 野 出 け 2 2 カコ h الح 3 をえ ば十は 寶 日 3 義 お Ut 82 h 1 いり 0 2 h 1= 8 古 な か 龜 良 てそ 殘 6 淵 里 0 海 は 3 0 \$2 D 命 2 2 四 辨 給 L 0) 中 鄉 かっ 洲 こゑに re 僧 n 73 行 やすく n 年 越 年 ひ聖 だ T 兒 0 0 JE. は 遠 す 3 は ぞ 5 書 す てら を をさそは 壬 世 かっ L E 72 3 377 武 3 弄 良 郇. あ は 多 南 1 5 8 辨 b 鷹 ま 事 は 母 わ す 8 7) 罪 め 天 n 形 2 皇 きき づ 0) な よ 幾 原 12 月十 給 3 3 な 僧 0) n L あ まし 3 7 度 を h IE b n 0) づ 2 0) K 南 i 3 夜 呼 草 ね な は け V 艺 歸 37 6 な 无 赤 2 V 5 E 多 1 は 多 3 6 僧 御 3 日 依 K n 歲 E けず きるよ 門 事 ば 7 さま S 天 僧 音 きに 心 かっ 孤 わ b 7 IF 淀 村 平 共 多 は あ V 多 見 0) 2 3 神 1-寶字 老 0 は する 舟 後 捨 P 御 3 h n 2 而 計 4 72 贖 -30 7) b 相 カジ 1 歸 0 1) 元 5 惠 1 30 20 東 がか どろ まう 侍 20 四 依 0) 0) は 72 奈 千 5 3 年 3 カジ 的 0 臥 大 1= < あ お 6

市市 1= b なるさ h 1= T つく ぞ な 3 母 it 公う あ 5 時 世 祁 3 U の京 寫 餘 0 け 0 45 所 3 てやし 給 3 1 な 0 こえ ひきくは 僧 3 カジ カコ 2 72 6 ろ IE 8 引 S.E. 12 72 h 公をうや 聞 1 め 7 3 拾 1= 1 くは釋 かっ 心 12 な 大 < 8 h 佛 Ĺ ま L 2 侍 書に 7 人 T 3 1" 西 又 1 カラ わ 1) なく 0) 南 カジ T カコ 1) 7 刀管 あ 0 72 僧 V. 11: 0 0) h 後了 カコ Be ば 3 IF. 今に 辨 は カコ 安 -僧 h カコ 多 終 12 南 JE. 3

三味堂

慶 2 5 _ 5 h 上 味 俗 人 8 堂 72 此 は てられ 学 四 木 月 尊 0) 濫 堂 觴 ٤ 賢 L Ł 35 5 カコ 2 味 op 3 な す 月 n 或 堂 は 1= 13. 治 對 味 安元 堂 T ع 年仁 こそ 8 当 安 カコ H < 堂 は 師 助力 4

二月堂

絹索 よ h 院 7 俗 造 營 な 月 堂 h とよ 3: 天 4 朋务 SE 年 0 は 8 勍 定

5 小 2 觀 南 TH h 書 南 3 院 肝 夢 37 は 見 E 給 验 3 1 僧 阴 TE 老 0) 御 內 弟 宫 -5-常 1= T 念 狍 忠 Tr. 和 院 倘 1 15

酬!

茶 -よ 智 0) 共 用存 は 月 12 Ш 給 お 111 b 0 6 B 4 院 沙 城 0 0 11: 13 TY 训 U 133 5 6 1) 1 [19 --П か 子 业义 72 2 3 3 50 南 H 31 11 AF. Ti. 1-15 11 3 \$2 給 あ U 1) B 力; -30 え 5 40 100 H かっ Ti. -け 0 13 見 12 は 110 0 JII 7 伽 b 5 1 3) ili 72 11 1.7 後 33 器 L 1/1 法 TII wit 11 U) 南 かつ h 41: かい 1150 11 3 X 尚 15 ilii 11.57 銅 ば 3 U) カコ I. 1-11: 0 P 沙 治 1-FF 像 -1-沙 3 6 8 2 13 13 1 1 征 15 L L 3 け 宇 33 -5 1-绮 1 TY てご から 院 1: U -13 後 16 5 像 L MI 12 刺 36 給 3 12 15 る 3 U) (1) -1 槃 8 大 かっ 7 沙 治 天 月 御 1) 41 印 -1-U カン 南 悲 15 THE. 22 10 Sin 111 -j= は -31 1) TU 1 72 州 告 よ 樂 7: 1 15 ľ, 常 H AL AL 1) H 像 3 難 b 南 1 1-视 ナレ 儿 言」 111 たこ る 木 (1) 1) 1 12 かっ 波 カコ 旭 给 17 な 事 立) TI Fi É 月 利 Hi 3 0 7 U) 0 \$2 5 0 (1) 0) カン 尚 大 U 3 3 か 1 30 法 見 诗 を 法 1000 行 11 程 3 身 九 ナこ SE 17 L ち b 1 侍 元 3 h 驗 SE JL 2 12 -1-1) 3 修 人 1 年 13 3 力; カジ 0 3 0) 12 13 i 8 步 0) 6 h 恕 は 温 天 0 T t は シム P 红统 h h 器 2. 215 10 5 7: U \$2 カコ 彩 E 5

Sr. 俄 晋 よ 3 1= A 0 2 It 2 は 2 2 於 大 20 3 浆 兵 水 ナこ b 大 か 1 12 0) 1) 7: 水 引 厨 愷 親見 東 Ŧi. 風 かっ 32 から 1= 力言 煙 觀見 -大 和途 L 多 大 3 -1-か 晋 2 H カコ 1 3 U) 111 Wi. 3 な 72 水 13 寺 玑 b 此 扨 3 寒 な 1-煙 TE FIL U) 見 学 6 b 1 17 0) 0 を 2 う) ね -31 此 0) 12 法 Tif 200 11.7 10 ぼ 3: 11: 0 () あ かっ 70 U M 12 悲 II: 2 除 130 ~ しみ 27 1b 僧 づ Mi U Sili 1) 335 ir 利 12 73 0) H 6 11: かっ 0 す カコ 72 フド 0 (1) 1-U 6 13 3 程 部 1 1 1) 领 1) 延 葬 1 h I_j^1 可入 がは 補 水 烷 1 カジ 家 直接 b け 1) ち n 1-しよ 1-1[1 20 消 1-から 5 礼 1/ 1) 1.1: 内 43 0) 大 0 3 11 浴 とは H 給 Til. とり 13 111 ナ 3 15 非 JL 11 ~ 111 紹 1= 14 1 7 12 5 7. 佛 天 0 あ 60 H 佛 ししご 支 入 13 11 i) 72 ~ カン 坑 かっ 证 视 20 沙 5 5 -15 な p 3 7); 75 5 1; しす 17 利 但是 11 排 起籍 1 H -1: カン 12 13 る 立) -31 1) 12 7 नाम 130 33 13 100 材 4/1 11.50 カン 刑 义 け ば 所 水 6 を す) 初 1 riL 道 引 3 18 12 i) ち 111 32 7: F. 30 ち 沙人 寸 义 17 叉 1/3 Ti は 3) 見 T 713 2, 11 治 37 な 1 7 8a 块 1 12 (ili 3 沙言 Li 1 - 1 侍 2 11 12 13 小 红 U) 水 6 1/1 水 光 Lo A. 1 6 SE 0) 舰 11

利

1

30 b 養 ほ 7: 3 b 後 國 ち は à カラ EII 13 とり 2 h なに に甘 h 3 國 は 銘 0 せら 3 板 出出 書釋 神 3 若 夢 0 \$2 0 水 年 72 1= 1= 此 7 盈 狹 Te 7 泉 ち は 初 ば 所 人 3 Mp 3 宫 b 此 滿 b 所 1-南 0) カコ わ カコ 0 わ 1 前 事 月 1) 12 0 カン かっ +> かっ + 2 37 \$2 3 か 閼 学 も 0 を 72 tz 水 0) h h 10 多]1] 9 37 火 30 3 1 カラ 白 被 伽 32 1 30 雜 T 月 行 1= 13 飛 T \$2 0 する 0) 水 72 2 0) 黑 3 音 T 3 + カコ 僧 井 和 鵜 70 2 h 白 遠 p 小 0 D 111 0 尚 奉 孰 帝 は 法菲 營 0 禮御 5 あ te 3 かっ 南 カコ 5 2 月 堂と あ 執 書 聞 は P 記順 3 E h 0 執 あ T 3 多 ひ 或 金 ず 禮夠 b 堂 金 L かっ h 薩 文は 只 記順 2 よぶ T 剛 カコ 15 剛 8 孙 良 共 多 1 远 0 注 神 申 7: b お 像 T 神中 禮御記順 7 0 行 辨 は 住 又 後 78 帝 給 ぼ 艺 U) 金鐘寺叉 東大 7 僧 給 企 す B 腭 金 2 2 とに 稿 と刺 9 0) 0) 8 t 72 IE 1 肥 優婆 13 们 寺をた 給 地 よ b 0) b は 答 入 光 1-3 より 500 3. 6 をは 3 た 得 3 勅 書釋 鄉 を 寒 勝 2 T 申 1 度 得 72 10 を 3 部 נונו 5 (7) 3 7; 號 2 堂 す 書釋 ナこ 70 度 h -朝 0 5 名 ふ 通傳 17 安穩 か 叉 W 多 汝 73 ち 2 せ 3 らす 事を 1-給 は --12 も 0 3 な 3 づ 13 宫 A. 告法書釋 は 3 5 說 12 增 -3 05 並 優婆 3)5 優 老 給 26 長 枢 2 を 1 3 8 は 佛 沙 ぼ 多 寶 を 2 な カコ th 3 算 3 給 0) 金 寒 記法 禮仰記順 法 寒 h お てらす 1)

石 33 3 敷 初

tz 來

3 地

閼

井 カラ とう

形

6 忠 此

を

かっ

と見

7: 阴

はよ 后

0)

事

は

當

学

0 王

鐘

0)

梨

書

0)

派

嚴

午

0)

閼

伽 n 0)

水 す

は

俗

0

F

神

名 10

帳 若

30 狹

I

朋 夜

神

'n

曾

和 會

尚 1= 0)

it

1, T 2 水

給 和 供

43 館

110

13

す

波 L

1

3

哪

1=

=

金

行 泉 俗

2

大 朋 月 神 学 0) 40 北 U 3 0 ちっと 小 社 3 13 遠 13 2 敷 大 阴 加加 育 0) 小 社 は 飯 食

抑

執

金

間

邢

は此

院

後

戶

に安置

1

T

俗

1-

は

峰

O)

宫

7

傳 0) 大

通

記

堂 伽

70 JII 水 JII

0

1)

又やま

2 L

南

南

かっ カジ

13

派

事

38

n 0) 0)

日字

0

人

金

8

T

カコ

18

3

ひ

T

7

かっ 天

FI

3

72

2 かっ

日 7 3 水

0)

限

6 \$2

0 かっ

1)

か 3

3 うう あ かっ 給

絕 2

T

音 肪 は 3

ば

E

井 ナンナ

0

は 修 伽 5

h 0) 3

13

0

40

0

5

見

5

か 多

3

II;

11

南

水

\$2

お

は

愈

3 南

2

ろ 鵜

18

响 ほ 名 水 12 力

40

は 215 3 せ

0

井

0) U

0)

别

て見 侍 汗 h 注 行 70 3 宗 jiří -31 1) 孙 16 多 3 か 力; U) 67 か 1 統 373 3 通傳 (1) 47 修 初 10 \$2 13 記法 首 12 治 -は す to 天 岭 6 12 相 修 H か 11: 3 b 餘 -31 L 义 3 排 5,1 27 官 6 H 1 過 :11: 3 [11] 12 T 俄 12 近 U SE 0 ほ 說 3 は ども 利 かっ His 力; 前 U) をう 像 10 此 1 風 す) な 天 將 ば 月 泄 产 心 かっ 金 115 1= b 13 --は ち 在 215 調 0) L 形色 L 30 交 73 72 四 113 つ THI 13 17 T 伏 像 カコ ひ 6 小 i i 金 修 0) H 所 0) U 終 1= 6 13 V 铜帝 注 5 12 HI () ti 1) 3 男 年王 43 カコ h THI 0 カコ 1= 3-6 2 像 商仪 H 給 盛 H 1= 出等 0 ~ 1:3 中冬 b カジ 9 -軍 0 T tz 111 32 5 C) | SE 2 糸 堂 矢 御 T 立) ち かっ 0 甲 先 は 3 3 b 所 東 5 18 (1) 3 \$2 空谷 欧 3 17 0 内 洪 1= ナー 修 13 穴 5 折 11.5 カコ 0 h 添 0) 1= 宮 1= ME 3 1-東 3 17 ナこ 13 伏

2 1 木 17 此 1 6 IF i 船 0 通傳 勒 U) 3 1 記法 137 13 你 3 THE . Hi 义 12 b 拾 劫 1 E HI. 评 よ 35 TIE 温 抄 僧 か 1-() U) 11-45 72 H-居 3 3 ALT. 190 -3 なら カコ 10 丈六 5 ولي M か Mi 0 1-1-3 0 0 TI 蔣 13 T b 見 T 守 道 手 す 13 大 元 觐 Ti: Alli 給 U) 0 は

大

T

天

安

[in]

0

h

弹

能

な

3

南

御

命

145

E 3

則

11:

1 3

久

去

15E

年

TIL

內

大

縣

机

乃

八幡宮

h 部 宮 勅 年 1-夏 女 -31 E 加加 育 月 5 左 (立) か MI 御 使 足 0) 10 大 從 A な 聖 膝 展 1) 宜 0 --0) F 1 一人 梨 神 h 臣 JU 左 九 たこ T 13 部 H 1) 原 11111 位 MHI 太 行 T 70 宫 丰高 原 3 H 3 T 朝 年 きる きるし 宿 10 1= 朝 0 宫 平: Fi. 0 0 道 臣 七 功 1+ 皇后 臣 370 0 1 大 群 休 114 h 鱼 2 1 1 6 カッ とな 郡 名 神 E 237 耐 豆 新 n (1) 0) 兄 比心女 人 3 朝 + 国 せ 等 15 12 111 新说: 配 東東 迎 散 給 动 15 11 3 15 1 ir. 担信 (1) 78 月 大 位 学旅学 天 H THE 0 1 H 3 Till Ut ٤ 1 1 T 1 採詞 作 起佐 1= J 1 勅 力; Hill 215 0) 少 此 神巢林 h --22 5 3 南 11 形容 大 八 IIII E3 h 4 (i) Tip 人 罗星 1173 38 20 h pi I 小玉 I 3 35 從 L 18 力; H 宫 戌 官 3. 1. -1-TL 石 不 む 引 ili 循 たきに 7 Fr. 3 [14] 1) mil -17 AE. 大意 より 僧 位 h かっ 6. X 所 1) 殿 8 18 H - 1-F 給 3. 1-Ti 合 朝 50 113 13 で 1 38 U T 1) 113 -せ か ili 2) H 給 僧 一大 义 7 30 光水了 ナこ 而上 1 11 \$2 尼 75 入 起佐 心 Fil 0) 15 かっ 6 水 111 灵义 JL THE 不 f .. h 13 Mill ! 本織 3 朝 دېد 姬王 H 社 1) -の紀日の 内 THE [3

本續事紀日不 い為之間爾豐前國 久奈左牟止動賜奈非良成奴禮波歡美貴美奈毛念食流然猶 勅久神我 木 間 华 得 温 為天恐家禮貧毛御獻事字 天神 那 佛遠 地祇字水止成我身遠草木土爾交天障 写佐郡 奉 三 則 爾坐廣幡乃八幡大神爾申 朕 毛 恐毛恐美毛申 欲 奉 此 心登毛 賜久止 賜 4 申 閉止 止 無 EF. 不

堂 るそれ かっ 月 奉 南 あ より b 0) 12 は梨 は 7 よ とり b H 原 に炎 造 倉 0) 5 宮 0) Ŀ より 0 西 明 L 奉 てこ 寺 大 るその 殿 佛 0) 0) 殿 後 か 0) P は ほ 0 せに とりに 1 木 より 寬 永 5 丽 -1 殿 0 L 九 奉 5 年 月

もと 給 b 抑 うさの 0 在 宇佐 化生 神 宮 給 E 2 菩薩 我 à 3 御 13 八 や託 名 幡 御 人 くし て方便をめ つまり 出 皇 官 家 幡 神 は欽 六代 給 は 後 0) 給 義 116 2 7) 學田 との ぐらし衆生をみちび あ 跡 國 明 2 6 なり 是 0 天 やうわれ 統記又延 御名 皇 給 形 東 0 八 0) 0) なり 幡 池 御 大寺に きたうとく 九 字に 無量劫の 3 後に 也 い 暦 うつり E 2 は 元年 問記 所 0 3 な 侍 前 給 1= め 五. 名 か 給 3 て神 0) 2 あ 月 也 國 學 71 四 鏡水 字 H 2 自 界 佐 は H 時 n

手 向 山 脚川

72 CK は D 3 3 み 3 5 とり 0 1 か L ~ ず 3 神 手 向 のまに 山 1

山にてい 此 歌 る 詠じ給 北 里产 1 0) 2 御 とな 製 1 b 叉萬葉第六に て朱 雀 院ならに 行 幸 0)

11.F

手

[n]

木 綿 た 2 手 向 0) Ш 多 け 3 越え

63

つれ

0

野邊

1

1 は

6

せ

h

116

色

手向 とよ 手手 Ш 8 2 る は 13 2 あ た 2 b 2 3 0 會 わしく 坂 Ш 13 粉 T よ 月 歌 0 枕 % 1= な あ b h カコ 0) Ill

山 紅 薬 猶 0 月 錦 影 n 3 0 かっ は 1 あ るしらゆふ n 3

家

隆

向

東塔

八 丈八 野 群 野 尺二寸 載に 田 0 七重 入 口 高さ二十三丈八寸十三丈露 1 礎 のこれ

0)

高

50

b

朝

四 塔

三百五十七

氣比氣多明神の邊に健のみあり

どり ル Ti. Ti. 亚 13 水 红 144 をさ 於 H 1= 徐 1-1] 30 ブニ -8 illy UU Ti 沙 院 日 Ti C [11] 3 編帝 红 儿 144 SF-TE 厅 朱 VI. 片 .11 雀 拾 --す) Wite ブじ Mi 院 年 1) 149 常 か 一丈六尺 東 練 U) 0) b 金 H 御 金 片 -[17: 13 T II. 後 -1 --10 Fi. 京儿 - -网 條 抬 1 JL かっ 銅 塔 十三大澤書二 院 づ M -1 H なく to 山山 14 10 政 塔 35 保 說 Fi. 73 ち 0 盤 天 --6 H 年 Ti. 215 1 7. 收整 h 13 1) 水 用作 高 時 谱 代 肝芋 寸 厅 3

東大寺寺中の事

東

坊

東 17 5 う 功 かっ it 版 1= かっ 俗 ifi 3 T 5/1 1= 1 大 しら 門 住 聖 南 して 他 給 b U) ずす 給 ひ 堂 東 12 L \$2 2 ひ W) 1-申 沙 わ かっ 1-65% 1 130 かって はか 又 きこ 组 + 東 6 治 徐 南 5 南 12 斯 5 更 i, 泊 院 0) 15 は 1,11 院 E カコ 5 3 を to \$2 72 A 别 はず 12 T 5 6 13 3 3: か 1 カコ -7-5 3 6 i か 义 かかかかか 平 死 5 立) .3. 寶 ~ 6 73 b 僧 僧 T ころ 3 11-IF: か 彩多 h

> 元 1-0 と茶 3 < T す 5 な 書釋 シング ナニ 浉 を 然とも 洪 3 1 後絕 影 旷 ば 3 茶 L とをどろ 1 なに 修 点 12 カコ 班 3. 0) 72 1E をく 5 は 6 僧 子り カコ 給 3 は 8 3 1= ひ あ) 12 5 T を ~ 1) 7 24 T 0 3 給 給 13 只 i 形 から か 12 -:1 から 1 1 はず 6 カド 1:10 ち 梁 か す) なを 1) 1t 3 (1) 1) 消 0) 个 5 117 1-11 77 1 3 か 0) T 75 1 11/2 大 1) 6 付 儿 啦 1

東南院

h 17 3 11 醌 0 務 7= 有 記太平 50% 12 は 部 E 3113 33 井 \$2 カコ 1 li.F ikk. 1 計等 15 天 6 東 かたく 自己分 其 軍 1) 外 名 坊 かっ 大 宗 3 Ł 6 家 論 當 宁 op 3 3 書 朝霜 0) 0) 是 院 人 もとに 12 T 故 をを 宿 見 K 10 120 Thi 13 1-か 坊に ええ 450 後 谱 ILIE 13 Fi 3 别 僧 院 を 法 H 2 せ て代 3 院 30 作 0 111 1: 段 13 IF: 3 爱 とは 1 きとなり 院 分 12 (1) 1= 6 給 4 刺 12 TE 7 h 10 統 院 3 3 2 カコ IF 12 () 60 2 4 じく え 主 理 後 T 18 1 33 通佛 1 僧 此 13 立) 班 1) 结束 < 11 院に ľ, Ifi L JE 只學 i) 院 わ TY かい 曆 入 () (曾 -4 1 かっ 百 3. 1 100 4 11 1 3 11: 年 佛 -[T 30 0) 技 東 供 绡 1) 11/2 3 Y. 僧 北方 後 17 13 在 院 IF. 13

郡

T

T

1

寺 うさ 見 衆 3 4 8 T 6 供 あ とく に棧敷うちて -物 70 平 1= 5 1 あ 0 h 5 3 學 T 0 3 大 實 乘 37 12 37 渡 0 め カジ 2 實 1 0 まめり j 衆 ば (" 大 n 3 彭 な T 僧 給 15 カコ カコ 2 1 b 6 4 供 かっ < 身 僧 3 12 0 ども L h 3 條 な 71 見 Te ち D b Da ++ 供 出 72 をし 了了 捨 L 1 聖 集 0 8 かっ 5 h T Ź カコ L h 寶 大 h B V T T お 座 n 8 部 カコ 5 El n かっ < まで 路 2 3 3 B かか カジ < 7 3 H n 人 17 65 東 西 CK まし をみ 大 于命や 名 多 13 tz 3 7) 大 0) 72 南 わ 0) い 大 72 期 佛 學 け 書 h 大 乘 鮭 7) あ h カコ 10 僧 宮 な 5 b ち 0 T を 扨 只 17 坊 3 け b 0) 13 Vt < 御 賀 を見 な U 6 扨 聖 b カコ 供 わ は ナこ カコ n 何 茂 3 ば 此 寶 0 h 3 6 事 多 前 0 to ち \$2 2 5 8 13 カジ 南 3 事 こそ上 カコ h JII 0) 0 1 えす \$2 1 5 7 給 原 は 祭 b 座 12 \$2 b h 0 3 3 6 3 カコ ば 3 < -金 3 30 37 0 お B 事 5 7 h 7 どきこ 寺 で T 座 南 13 H 3 こそ 大 1 我 op 見 條 ち 旗 2 わ 1 b 2 カコ あ 泉 大 有 信 平 5 裸 op 3 あ T 7 13 世 37 カコ 6 0 彩 Ł 大 7 72 暂 東 12 13 0 7 V 1 路 中 負 1= \$2 8 h カジ 0 カコ 小 カジ 大 此 大 3 T 78 台 僧 15 I 大 路 衆 御 寺 女 12 30 12 0 T 0 どに \equiv で 官 景 摩 僧 1 カコ 東 如 あ 福 講 C あ h

0)

か To 1 カコ 南 1 しず 3 111 3 43-A 給 0 0 南 17 b 3 け 2 h 2 拾字 T 遗治 め 出 3 n T 僧 IE ま

大 意 3 會 鈷 此 正 0 師 8 杵 坊 寺 兩 カコ て三 湿 を 泰 和 なら を背 聞 寺 化 1= かっ T Fill 論 平 管 70 不 つず 實 徐 1= 藏 D 漏 和 平 1-3 寺 な 1= 此 Fi. 僧 力 0 立 義 3 3 師 11-22 0) 南 7 會 給 0 な はず 時 如 及 h をえ 勅 多 0 5 1) は 意 71 念 書釋 30 行 18 12 カコ 1: h 給 比 東 0 is より 2 カジ TH. たこ 2 2 大 1 如 0 事 17 It 寺 なら 意 後 美 h 3 1= 70 0) 50 は 恒 Hi < すい カコ な HI 法 1= 如 七 例 7: HH 古 b 福 11 0 3/6 1 18 を あ カコ 事 n よ 平 MI あ 6 給 3 あ 多 0) 3 組 19 用品 5 30 U 43 當 导 は 8 T 小字 1 東 山山 僧 代 よ 會 43 T 3 如 大 IF. 猶 興 維 h h 意 は カコ

僧 2 託 雲 此 6 5 73 池 かっ 宣 0 2 年 此 金 14 池 峰 此 内 說 午 は 院 人 Ш 午 b = U) 1 泉 13 お 月 社 b きと -1-45 スと 天 0 TE 21: 1= お H L I Tilling 信 2 10 き 一度 南 め 東 水 大 1) 7 1-72 7 年 計 か 1= 末 b 7: 給 カコ 5 0 (1) 4 h 111-寸 HI かっ 談 是 15 口 ~ (T) 10 池 思 11 カコ 0 勘 72 水 よ は す) H 庭 5 は 111 h 6 此 n す 市 3 h 前 Thin 名 寶 F III C 前便 (1)

け 6 n \$2 内 0) かう 67 たに づ 釋 12 It: 1/4 2 何 40 見 院 ふを 元 侍 (1) 古 L AL 跡 6 10 首) 个 すい 1) 0) 陈 111-原 まで 其 子の 8 か 建 b T n 3 ~

眞 言院

かっ

eg

を立 すなは 14 10 收 3 守 か 1×1 J ナこ 0) 冬大 1/1 立 給 家 今 は 末 院 0) を か は すり (1) h カコ なら 善無 1 は 具言 を 炎 此 30 b 17 元 E 25 院 b は む 3. 业 0 すび ずい 提三 院 まし 义 0) E 6 三長 なり 泊 73 天 T 111 6 給 36 I'R 滅 て八 b 院 713 L 0 つ 12 とも 1 lt 洪 卷 是云 (1) U) 東大寺 場を 福 和 徐 老 から 水 6 -1-よう 害疫氣 忍給 月 號 H 年 南 1-かっ te 1 住 6 113 0) TI 字あ 通佛法 息災 T _ 1115 給 天 0 0) 此 例 して弘法 給 性の 米目 藏 N 造 國 U) 3 ひて二・ き其 難 成次, 削 h 0) 水 せしとぞ 寺の む 人に 征 10 3 渡 和 3 大 す 所 (i) 15 h 法 -1h [31] U 東 13 L かい 年 38 此 給 院 7 3 東 b 後機 Fi. 修 僧 直 11 大 13 2 1 'n 月 を置 63 寺 以 -1 3 紫 書釋 本寛 1) 去 院 班 削 飯 ほ 0) 年

此

h

135

北

HH

珍

僧

Al's

1 1

則

13

1

道

上

八

なり

形 塘 院

通佛 しって 30 受 てこ 來 通佛 0) 說 天 H 年 和 戒 記事其後伏日 記法傳 6 戒 यः 本 12 幅 きるし 西 か 3 n 尚 垧 0 6 給 6 を 四 す) 拼字 鄉 完 0) 1 0 和 1= て御受戒 土をうつし う 6 寶 7 神 'n 专 13 3 15 給 ナカ 尚 とな つさ 書釋 とに め 四 天 七 か 师 興三基をふりたこまつりて富 1 來 さるづ 一十人 ri E 見院 T 年 0 b b 記 朝 皇后 1) ナレ 33 2 弘 1 12 O 天 0) 大 小受地 給 通佛記法 月 增 1) 給 0) 33 かっ 水 時 佛 てもい 1= 士 b にはみ 大 3 5 \$2 0) 仁 傳 天 殿 とき 11 東大寺此事 -5-成 3 2 動 1-中に法皇 /de ,苦薩 就 U) しとなり つ 0) 1 3 1 3). 使 人数の 那 闸 僧 30 せり 納 0) 水 カン 3 かど受戒 湯 八 (1) 1 1 地 f. U) 朝 82 削 記藏及六年 FE 3 -1-戒 高 冰 ili 1 不 诗 [] 1-をうら 除人 房勅 和 大 從 とぞか をうけさ 60 [i] 0) []禪 吉 ま) 尚 27 寺 から 四 あ 四月八 戏 1 75 を御 付 弘 0) 使 地 h 뉐 ことの 小 で大 社 L 1-C 批 0) 6 1 壇 义 四 せ給 きな 形 (1) 建 12 地 洪 13 顶 をき 3 月 士: to 7 5 N. 1.8 1) 後 御 垧 F 7 智 h 給 備 * 院 te よう 12 大 5 13 佛 TE 10 も 1 をう 18 10 2 利 は --111 1 4 尚 面 殿 戒 T

外 ふとな す b 編帝 h か ば 38 づ 東 神 興を 奉ら L め 給

△受戒 立立な 心堂再興 は 大 和 大 納 言 豐 臣 秀 長 卿 0) 後 雲院

惣持院の地蔵

すな 手に 左 俗 き文文 を 詞 0 8 137 1 辨 1= h n 文 あ 文 ば父 あ L 3 行 かっ h づ す父 きて b かっ 降 カジ 3 ば 0 カジ 大 7) 也 0 父 佛 h 七 もと 0 す 2 1 1 H 殿 抽 見 U 多 藏 15 再 ごろ 南 多 < 興 n 2 ٤ V ば < 事 12 22 申 父 b 大 歸 終 3 L 東 T 聖 敬 を 大 0 あ T 手 返 は せ 2 病 寺 跡 事 6 1= か 死 0) 1= 像 とり 道 せ < せ 緣 L な 0 0) 6 起 御 T 能 げ 7 地 65 72 化 藏 きて とけ 造 返 手 1-5 苦 1 薩 な あ 南 ~ 世 0 よと きむ 長 12 h 0 h 2 3 官 御 す

1= 3 生 生 事 12 n 3 必 なら 滅 法 T \$2 2. は 利 彌 分 牛 0 勤 段 兹 0) 我 た 誠 東 質 h 0 L 常 30 大 0 寺 說 3 カコ 0 多 ば 3 法 0 は 生 奉 多 北京 は 多 行 5 聞 15 1 h 7= 1 會 난 T 身 L 造 7 者 故 82 定 安 離 1 修 3 都 佛 事 は 卒 は 有 功 0 カ 爲 内 78 及 T 0) 定 勝 U 3

年編

大 妙 院 かっ 事 佛 な 自 もって 今に 70 しふ 1F: 拜 15 H 0) あ 弘 3 b 压车 南 I ST 給 3 1 は 3 第 は かっ 1 14 eg 元 カコ かっ らず < な 0) 5 申 快 常 樂 す ~ 1-E 佛 東 3 すぐ # 沪 大 寺 士 72 h 1= (1) 32 冬 3 1-1: 13 を受 THE PARTY ぞそ b し給 更 0) 1.00 1= 文此 L 歎 U な かっ

勅府倉

5 3 T 勅 72 寶 寬 貫 30 建 府 Ø 0 T 長 物 嘉 中 72 0 百 倉 六 をう 1= h 年 只 年 名 Fi. JE. ば 倉 御 香 8 月 L カコ 2 月 目 院 + 同 廿 叉 秱 は よ 10 + 知 大 南 b 3 日 八 H 紅 6 足 する 月 院 雷 0) 塵 關 面 火にや 10 1 5 四 TI 奢 0 5 浴 B 待 あ 耳 H 1 わ 则 四 5 b 3 6 水 貫 2 和 福 け あ 寺 あ 30 0) 漢 らざり E 百 カジ 0 名 兩 0 朝 b 衆 Vt は 也 目 1 編帝 尚 徒 百 あ 0 年王 多 カン 30 h 款 珍 1 普 戶 \$2 0 香 6 を T あ 8 カコ h U op 目 き 王帝

屋 右 氏 開 辨 質 排 F 0 七 動 使 B 年 勅 111 使 府 П 到 氏 A 南 カコ 6 0 兀 H ナニ よ H H.F 破 h 捐 數 专 カジ 1 内 右 15 度 末 見 刺 行 0) 南 使 11.1 b 南 1 11: 初 割 規 式 n 3 所 勅 售 お 口 相 例 な 化 H 0) 土 野

此 0 あ 小坊 り成 派年 入 地 滅 しより其 内に 小大 とい 就 の後此 内 佛 2 11 ili 跡 佛 す) TH に社 0) b ili IH 此 0) 地蔵をすへ給ひしより俗 いひ二十五 派入二 時精 北 たてけるとぞ今に に容海寺は 進 十五菩薩 潔 濟 所 山 T 弘 とも 近法大師 匠 七化 上生院と 十五 0) て雲 あ 建

笛. 本川

b 大 宇 俗 に高 何 大 門 橋 とい 0) 悄 ふこれ 0 ほ とりには なり をわ たせる川

[11-[4] きも子に衣 1/1 13 衣 かっ す 借 香の カラ 0 か よう 'n. 5 水 Ø2 カコ 11 10 彭 ショ 目をみん

いい 此のならびの 川宜寸 2, गा よろしく がしひに確宜 かっ 17 b 葉萬 80 3 U) 袖]1] 住所あら かっ とも よめ 里疗 III b

H

城 111 水 4 F きと Ш 0 め 50 T な わ 30 を今やとるら 3 -f-

h

為

家

水木屋 11 末 せきかけ て赤 H TIF. 0)

野 H 0 3 な はけ ふそとる

此 は 御笠杖 とり 0 四 10 恩院に どあ りとかや浮雲の 十三重 i) 塔又内院に春 明神 す) h

11

III

浮雲社

かしまよりかせきにのりて存春雨抄 学. Ш 0 j H なる 惩 宫

可門 此 歌は 18 或 能 す一往浮 标 11 生の 你 0) 宮の名に 殿でよ より (1) るとか てあ 1) 此 所 0) 初

飛火野

刀管 東大寺の前 水 野とい h 11 [n] 03 売神 -1 100 小社 す) 1) 20) 所を

能火野は カン b - h 作 るほどに 秘 11 M pili にならの 13 U 口 (+) より 11 T 御 火を出 つき給 111 现 0) 時八 ひし 給 代質を ひきその 道 60 (1)

此

歌

0

3

T

飛

水 5

0)

平下

守

又 T

形 わ T

火 かっ 見 13

0)

松 0

5

2

說

南

h

袖

<

かつ 3

有

73

3 2

T

h

清

人

不

知

宮より見

わ 0

72

L 1

3

カコ L

73

3 专

所

h

野

U)

刊卷

水

0

h

春

H

Ш

E

T

カコ

いとひろくぞ侍

る平

城

0

火をしら ちに 次第 和 2 か まもらせけ きえやらずして 此義 たとへ かっ 九 銀 なり奥義又あぐ 72 213 き岡 宿 て空に 城 $\pm i$ 8 け もつと 年 响 あ 宫 火 て飛火 3 3 78 1= IE せるなりその なり袖中かり b る もえ 通 月 ~ 12 0) B ぼ E さい せ < H 2 inf とは 內 h る な 人 30 0 是をし V る火をみつぎて告 te 野は て火をたきぬ カジ h h やうに 國 3 8 秘抄此 是は 野守 しとなり権利爱に烽火 高 40 2 くあ るし 12 ふなり 野をまもるも 安 カコ は侍 カジ 0 他 开卷 b n しにて軍 さだ 烽 國 It 1= ひたるやうに 火の 溶顯 ば遠き國 礼 2 0 れども今みるに 火をや ば聖武 礼 ち 40 めさせ給 とぶと 柳 ばそれ あ をの くさ 持 申 0) つまり を火 日 1= て此 き給 18 天 おそひ いふ説 野 こそ侍 野 包 をみ 島 0 は山山 野 0) U) て此 7 U) Si 形色 烽 來 御 1 2 日 日 0 ぎて 0 (i) は 行 は 水 学 3 本 3 0) 水 0) \$2 山全 5 店车 烽きを 野 3 13 3 水 心 10 蒙童

若菜 于少 則 摘首 美 沙 袖 見 10 13 3 本 H 見え 野

h

2/2

E

飛 水 0) 野 邊 0) 44 む C, 沙

蓝 赤 H 平 0)

カコ

お

B

火や

家

隆

60 カコ 4 THE STATE OF 0 尔

野 Z

守 飛

見 寺 形 0) 135 水 1 な 11: 3 光 春 なら H 呼 0 P

T

h 此 ほ 野 守 とり 0) 池 かいか 7 原 3 7 3 所

50

カコ

3

水

あ

申ぞう L 里产 野 智 b 1 あ 1= 守 天 3 3 7 てとは 水 3 13 出 0 池 一て狩 問 22 カジ 3 10 n 御 4 守 給 12 け 雄 用等 申 i. るに 客天 7 0 J 0 な 給 it 7 かっ かっ \$2 17 10 奏 トろ 御 Ut 2 ば 鷹 3 2 h とは 12 此 多 1 3 0) てま 野 3 南 御 御 昭 應こ 申 1= 寸 門 b から 加 傳 あ 所 カコ 多 h ごとくに \$2 ~ 3 6 ナこ 天 V 水 申 70 て見え 自正 h 3 5 無名 1 應 1 カコ 0 より は 1 (1) 說 抄 かっ 32 里产 給 守 17 T 7 0 野 13 う かっ 3 17 天 b 1

郡

て侍 說 りこ をも 0) to 天 ひ侍 1/I 狞 75 18 也 抄鬼 U) 孙 給 3. 31 國 址 見え 72 n ば

名抄 发に 紀に 明天 T 卅 3 21 此 72 野守 儿 长 といふ 10 島 10 野 10 U) か H 10 たかり 3. 11 美 守 b 和 里产 1-野をまもるも 野守 1-此 149 0 銅 0) つきて 野守 說 狐 よ かっ 時 Hi. 13 昭 5 3 說 とも 年 10 だめて ても みとい U) に烽 さだ 水 13 1 火 1 說 傳 人 をまも は 天 火 のにやしらず 1= THIN ---か 智 ふる 野守 を変 1= 3 L 四 不必. T 天皇の かっ 抄 + お 3 は 0) 3 1-3 0) Hi. 已前 野守 雄 Te 時 を か 10 0 客 御 代 かっ か b 平 در 义四 1= 天 狩 を \$2 礼 武 7= 1= しと綾 は 侍 皇 な it おも 天 8 皇 3 は n h + かう あ 然ども \equiv 3 ば 13 3 人 Z 日本元 王 人 を 1 E IIIE

春後 日操 野 0 野 守 0 かっ 三笠の 1 み是 山 13 0 n は 8 0 月

利州舊跡幽考第二卷終

添上郡

與二届十 寺領二萬千百拾九石五斗餘

佐 年 時 造 年 3 或 圃 1= 女 年 カコ 5 7 些 宇 福 保 1 3 h 邓军 春 大織 和 0 7 明 智 寺]1] 南 0 あ 後 3 郡 叉 銅 b h 日 齊 を 0 73 0 冠 小 和 あ 名 明 地 天 野 年 T 0 よ 3 武 御 年 よ 厩 鄉 は 天 1 h 6 皇三 絕 72 5 坂 天 也 山 12 Ш 皇自 凡 寺 書釋 階 階 す つし 8 8 階 叉 興 百 年 3 12 0) 寺 0) 寺 村 申 鳳 72 3 72 福 カコ は 干 記盛 E てら 說 陶さい 元 b 衰そ られ 年 3 な 原品 天 2 h 延寶 年 由 やまとの 智 夫 四 0 n づ かっ n 書釋 淡 所 天皇即位 17 家 山 しとも 七 より元明 盛 海 1= 階 明 Ŧī. 3 衰 公 寺 重 居 神 \$2 唯 迄 記 國 住 は 0 0 高 凡 1 造 八 大 擁 h な は 年 給 F 營 天 क्तां 織 禮御 h 法 和 皇 郡 南 嫡 U 冠 は 記順 編帝 銀 厩 室 水 b 和 Ш 年王 其 は 四 I 銅 坂 かっ 鏡 時 城

とよ空 仰 H 皇貞 を 99 は カコ 3 秋 3 神 西 山 2 すか は わ 權 企 薪 座 天 天 け 0 かっ 南 かっ 0 西 大門 3 翘 かっ 實 堂 L 子 난 は 木 南 30 ~ 0) 0 すよ とう 六年 やう 0 金堂 12 能 太 1= 夏 0 里 大 0 0 0 草 阳 す +=-け 諸 12 夫 愁 所 木 かっ か ft 1= より 毎 174 0 0 0 b 72 0 お 神 111 わ To 交 ぞ 0 薬 芝 3 カジ 3 場 は 3 相 E 3 海 2 五. 1 勸 + 月 3: T 13 0 晴 1. かつ < 0 あ 0 n ふすよ 終るや 花六十 まさえ 七 Juin Die 3 吹 は 3 L 請 像 戎 0 3 n 新 73 H 行 せ T 年 日 を 6 L \$2 お VT 興福 より カジ 舞 軒 ば 3 木 圣 3 3 出 T T 5 13 風 は 供 -9 彩 72 叉 1= L 0 0) カコ 種 1 13 3 西 は ど総 なで きけ 養 寺 つと 72 な は は 芝をひ 木 0 9 1 5 を 度 ことな 金堂 せ 香 h < 我 カジ 5 72 0 it 3 花 爱 行 20 東 n カコ げ 吹 たこ 6 8 毎 2 T 序 か < ほ 2 b 6 3 聖 金 1= 3 0) 13. 5 どに li かっ かっ 堂 影 力; 3 3 前 4-此 お T 局 5 ごご p ざり T すい 犯 法 て薪 ぼ 31 は 1-~ かっ 四 Ŀ 法 THE 9 天 地 今 -え 只 か 0) 11: 此 1 H 13 きって 事 5 cz 穴 後 時 辨 年 0 侍 ME 南 75 大 3 相 3 2 12 * は 修 能 俗 な 形 Ш 0) 清 n \$2 2. 2 11: 5 象 11 1) 畫 は h 瓦 多 和 0) 南 黎 8 3 は -3 力言 かっ 大 他 租 3 0) 0) 1)

とて 只 3 L 抄 T T JUE あ T ほ 43 0 北 0 5 より せご mi かっ ぞ L 是 h 孙 說 八 同 b 焼 こと T うき 千 能 聞 12 圳 ま 百 よ な は 0) T C 揃 111 字 え かっ 3 + を 30 道 ば あ 院 1 如 こな L 1 番 L 絕 は b 9 0 0 0) 13 聖 5 U) 年 Till 3 8 ナン b かっ わ かっ 御 あ 秘 かっ 1 THI な Co は 50 T 南 1) 3 17 づ かい かっ 0) 0) ここそ行 を .[ま 3 紒 6 川方 かり 3 抑 3 3 to \$2 b 0 8 礼 11: ち 一川 内 1 ど大 X 給 12 13 L 0 1 3 四 3 1 35 何 2 ~ 侍 是 73 5 家 < 是 け -31 1-TIE かっ b かっ 0 やけ 所 绝 6 3 6 11: 扩 は L in あ 制 T 九 0 け T とだい らきと 3 引 弟 h U) 德 役 Ā 3: 風 14 カジ 4 (1) \$2 御 紫宸 申 X 能 想 金 大 0) H. 3 b あ 35 U) Tin I 太 六 行 闸 名 学 け 樂 彩 御 h 12 8 樂 -1-から 销 力言 -30 0) 0) 網を 樂 13 3 ては 殿 臣 む 7105-な 削 2 ふや 级 0 0 0) 大 0) (i) 0) 17 か PE 注 1-か かっ で N. 6 0 10 所息 65 60 ては そは うま たは ひて庭 1 5 +36 12 給 茶 it 1= 會 ま 削 也 かっ 3 職 を 18 侍 ち inf 記舊 か It 3 n ね 1 延 怕 在 CK 3 3 1 3 C, 13 17 用容 25 1) 0 h 1 水 聖 t E T 行 きに 场T: 家 -5 7 h 22 [91] 13 大 たいく m 綱 70 火 2 舞 -1: か 3 1-44 お 82 13 絲 か \$2 h 1: 14 か 1 3 2 本 T お ナン 1 ほ 3 SE. 12 O 2 1 5 P 12 3 h 13 E 43 1 浦 T 8 1) 25 (4) 氏识

> 家 11: 1 3 あ H 0) ò 0 行 E 1 1 E 1= < きる ざを 5-11 6 1 絅 1) を 40 60 2 2 け F 出 U 伶 カコ 8 カン 侍 すと は n it 1 0) 10 7 3 む È E 13-けが とき 大 50 0) 11.7 75 5 好 重 h 22 1 35 樂 10 3 火 な 4 はが 拾字 かっ きにふりちうふぐ 1. 道治 かか Te b 兄 12 るこゑし 3 家 を十二三 i, でかきあ 弟 どよみ ばまことに 6 It 制引 h AL 俗 3 2 包 0 より 13 とそ見 = きやうに ~. な高 12 72 度は た 1 1 12 てより 後个 げてほそは [11] カジ h 13b 1-は 2 V 3 給 とう 0) カコ (1) て入 かる E むげ で ---15 h 6 6 111 < 家 10 1 をあ か (5) 1 0) 6 V9 3 (" 13 v 家 綱 1 能 3 3 H あ は 3 b 0) 6 枢 船門 b 八 から 慶 1-5 は 多 10 113 け かっ ち 0) 4) 12 6 H 樂 1-3 5 2 -3-13 h け きを す 1 12 à) T. 12 佛 1) 1 13 7 3: 1 3) で大 ナナー 25 11: ナッ 3 3 5 せ あ わ は け b な 7 何 1) も h

帝天 30 5 樓 旅 1 11 E 1 3 我 (i) 1 1 1 前) i) 企 63 入 11 رقد 此 121 (雁 金粮 又述 まるで 堂 Ill 足となげき給 背 消: 程 營 训加 心 から 大 25 兄 如 は 0) Ŧ. 8 亦 0 12 -5 カン 6 10 我 をう は 門院 Š. 家 南 自 帝 C, To ち 極 15 13 宮闕 水 天 1) 3 1'I 10 50 h 此 3 1 元 1 -f-より SE. 块 60 帝多 四 二日 5 华本 1 1 F 4. カル 料 --多干 30 53 は E -f-0) 60 -5-月

郡

堂

1=

カコ

迦 佛

繁昌 を討 6 收 釋 72 編帝 迦 T 加 1 年王 0 給 0) 1 1 あ 食堂 12 此 給 像 h 2 像 父 0 釋 書釋 3 な は 此 加 鎌 3 h 金堂 足 時 < U) 0) 像 謀 公 0 同 18 3 多 0) 0) 3 時 內 置 蓮 12 1 3 終 銀 H 淡 は 給 0 22 あ 木 海 72 大 紀 匹 22 3 公建 迦 h ば 織 年 又 書釋 金 冠 3 詳 立 1 3 寸 7 月 足 0 とぞ聞え 響を立 淡 是 宮 0 3 金 当堂是な 像 よ 中 海 を込 公 h 10 6 興 1 而 5 藤 丈 0 h 福 1 六 F 扨 寺 氏 \$2 此 雁 70 0 0 12

帝

金

立

年

王編年三年云々

鏡

太

主

正元

かっ Ŧ 氏

神

御 東

惱

0 堂

時

玉 神

體 狐

安

0) 帝御

御

40

h

1=

聖

武

天 月

皇

0 1

御

建 島

立

子

U

L

j

あ

h

當 書釋 h 年 藥 \$ 此 尺 帝 堂 師 h 3 何 わ 禮御 20 3 b 月 0) 0 記順 像 後 崇 は 7 奉 新 像 此 は 二拜 70 供 0 智 戶 3 佛 大 尺見 養 多 國 12 其 0) 五の は 36 カジ 文 1 T す人と日 FI 冠 ね 22 6 迦 給 度 0) ぎ命 云坐 3 根章 此 7 波 道御 々像 则· 質 50 像 は 斯 の本 けよ 30 世 政 C 居 〈约 1 奈等最 2 SE SE (1) E をう 後 佛 釋 未" 10 五 0 書 1) 2 か 此 8 臺 3 是 12 6 2 h 堂 < 山 若 35 3 觀 温 紀日 1 h 音 本 12 艺 觴 うつし す 給 虚空 2 うと は 0 カジ た 敏 カコ 3 7 滅 3 あ 7 達 奉 御 せ h 2 CK 天 0) D b 給 1= 12 22 其 け よ 43 此 質 2 八

> 寺 h 給 後 U 0 自 後 本 T 濟 元 U) 剛 此 國 1 寺 E ぞ to 72 5 うと 72 3 < T 3 3 h 1 2 給 \$2 給 Vt. \$2 5 3 3 1-次 で安安 抄玉 林 蘇 浙 滘 我 羅 F 11 大 是 5 Ti. をう まし け 0 20 う 3 ま かっ V 木

群 ここそ 5 西 6 270 0 Ŧ 0 C 0) あ 0) 給 像を 等 金 さ 1 ع 3 臣 御 后 本 11: 堂 -儀 夢 尊 b 光 カコ 3, あ) 0) 13 朋 1 像 は は 1) 是 II 身 (1) T あ L 泡 天 老 < 御 1: 73 40 h 6 T 3 厅 0 P 73 な す 机 枕 身 中 72 平 b 此 8 h 13 眉 聞 [] 只 音 F 扨 な h 年 2 給 3 1= 1= 觀 h 光 to 3 Te 木 人 TE JE. 國 T 和 U 紹 0 72 此 0 4 月 は 3 36 きる 82 皇 事 U 王 3 1= かっ 3 見 + .6 鏡水 2 光 2 72 ~ 臣 なう 70 后 書釋 木 ~ 汝 ち 3 1 36 カジ カコ 入 わ 0) T 约 此 32 11 かか 自主 人 T 13 30 少 御 玉 12 约 う 2 H 木 光 后 3 12 カコ 智 信 h 30 像 迦 5 HIJ 告 水 は 2 3 12 仰 我 12 3 13 0 は 如 皇后 11 6 43 ち 胸 T -131: 末 0) 入 44 來 2 FI 奉 1 を 3 3. る 沿 2 后 度 御 5 2 あ 2 3. 0) 14 5 3 F 清 11]: 又 あ 0) 6 健 ち 像 世 御 お b h 清 よ W 6 ぼ 后 馬太 木新 1= 胆又 18 t? 此 公 け 3 奉 识 は 3 光 5 0) 則 (1) え 或 0) 5 仙 \$2

かっ 2

2

部

な 3 L 5 3 ひ h す ifi 43 3 2 T 约平 大 12 6.2 12 HU 品学 111 3 和 3 E i) 1 13 69 1 南 -7. op 講 1-1) b -7. 10 3 THE WAY 1-晋 1 < 像 寸 な 賀 1/4 只 10 0) < 茂 1= 像 b 3 企 西 カコ 30 金 坝 堂 3 水 37 T 金 南 5 叉こな と呼 6 ます 学 6 < 学 1) 1-7 廣 h 1 こゑに 抑 3 书 13 FI It 聲 13 此 THE PERSON NAMED IN 色 5 1: 1) たに 3 1) 2 あ を相 3 毎 給 13 水 20 h 12 0 所 は b 1-L 南 \$2 3 U) 6 3 お U) む 1. 禮御 H ご 5 -3 学 T 5 T 3 つす 1 カコ 。把順 3 T 20 け 05 カコ 厅 行 曾 カラ 1 p とぞ 义 to 3 萬 10 in 3 10 け 82 į たこ 傳 尼 自 A 7 C, 10 カコ ~ 313 ば n 0) かっ 法 ども 記盛 1) 5 45 1-め 張 外 0 ば 池 呼 ~ 院 5 (to S. S. 給 かっ 0) illi 田 カコ b 0) 入 國 0 出 1) カコ かっ 2 东 7 0 見 73 力言 0 13 ま 修 3 1 0) 中 す 6 < 6 3 n b h 17 3 抱礼 1-1 程 世 3 3 h 2 3 3 الح b 0) 借 TE 給 な 2 3 カコ わ 初

> 考 三紀正 72 2 地 3) 大 統 5 年 2 庇 は 臣 0) 133 給 は 心 11-於 10 開 1-前 かっ 月 原 2 本 銀 3 0) あ 六 H 20 記盛 H (1) U) 0) 1) 衰 机 Ш 11 꺠 を 35 F とく 抑 It Ti 内 芽 3 Till 35 大 \$2 3 100 1) 50 老 0) 部 ども 公司 像 15 Hi. 响 1 カコ 作 82 ~ 近 0) いまだ T 六 す 現 131 学 2 楯 身体 仁 1= 护 1 9 角易 2 L in 18 12 TC 74 0) (i) 13 佛 T T 10 夫 30 SE. 6 7 谈 殿 5 1 V 右 1= 1-け 油 30 311 333 -13-40 むっ 大 (3) 公 採制 給 < T 14 31 0 13 0) 葉林 3 13 111 か -31 6 THE . 内 徐 抗 ورد 9 t 11: 13 6 (i) 统 神御記順 3 h ور 大 - F-(1) 17/2 1-省 人 (h) 12 1 3 そう 30 扔 131 1) 10 德了 此 先 仁 b 11

補陀洛の南の

御陀洛の南の岸に堂たてく

北

(1)

陈

70

一大

かっ

~

10

八 只 此 何 角 訊 法 見 は H 持に 13 うつ 阴 鬼 T Hilly U) < 來 南 1) U) 江 御 h 波 h 舰 使 12 12 113 -11 1 大 10 1) (1) (1) 記憶 13 か 汗 3 11 5 答 とも 1: 例 间的 It 記山 能 阴 排八 四 浴 -31 Till 家のうち 3 18 111 IVIC 13 12 技 13 11: L 111 -31 10 T 2 13 (1) 此 北岛 カコ 祖 12 学 12 10 17 は 抄 2, ナル

i) ---

300 %

义

131

法

大

[1:1]

i) 是

船は

小門立

\$ 0)

63

-

1)

il in

の此

羂

李

12

H

八

北

170

BUIL F WE

左

月前

應

18

かっ

像间

を学

5 13

-

i) 四

川禪

つく

的索

0. 5

17

るに

と四

70

37

-1 }-

-31

18

H

大

[1]

1000

應

老

す)

給

2

よりこ

の 皮

141

13/

仁

SE

1-

当

的得

不

冷

H

10

U

天

和州舊跡幽考卷三 添

Ŀ

郡

3 當 あ 事 T 祖 b 世 10 n 根 是 月 は 2 源 六 は 1= 南 日 h あ むの 年 け カコ は をは 3 度な 30 则 < 叉 -事 福 あ b 26 侍 寺 b h 1 內 1 3 0 此 む 育 堂 應 0 かっ 公 n 大 0) -[門 ば は 前 0 法 爱 御 菲 何 忌 П 俗 九 會 1= う 輸 1= 11 H ををこ 茶 10 づ Ш HE 3 日 22 0) 日 はず L 額 Ш 10 は J 聖 73 は 7 h かっ 10 1) C 3 額がけ 2 公 的 1

塚が 15 0) 日 北 3 5 多 元 は 號 世 JE. 給 h 天 学 す 皇 3, 13 元 御 梅 多7: h 建 朋 激\$ 鏡大 立 天 皇 佛言 あ 1) 御 寶彌 鏡水 110 號勒 をす 淡 を 海 U 公は養 ٤ ~ 12 0 1 b 老 L 養 T 老 四 淡 年 Fi. 海 年 H 13 八 周 月 忌 H

とも 3 記盛 冠 つと 1 臣 Ш 式延 喜大織 此會 7/0 僧 城 5 il: 3 13 宇 3 3 计 彌 (i) 固 は 君 治 任 17 陀 大 郡 te 刺 つ 0) 臣 御 2 使 か \$2 12 質 小 一边 (1) も 罪 な 南 11 建 الح 13 出 1) 鄉 -31 た 立 72 書を 造立 夫 + 义 Ili 1) 迅 階 細 月 淨 1 根公源事 智 世 村 Mile. --あ 名 八八 會 2 當 6 h 陶 日 居 0 給 1 すい 又 は 世 原 女 士 爱 光 齊 2 は b 0) なら 0 明天 又つと 十六日 朋 洪 家 皇 像 年 皇 后 70 -め 月 -1-維 0) T 年 3 3 沙 /聖 御 同 ~ 峰劣 大 は 系建 惠 72 n 會 記武 美かの 織 L 3 立 b 9 30

是 年 繪 な ば は n 書釋 依 乘 0 朝 0 起 0 1-70 天 より なは を山 を讀 を持 30 は P 其 HH 2 せ を 7 1 6 30 年 13 智天 北 5 此 事 絕 h 3 T 1= 151 1= 7 脳 3 とち 階 せ 此 な 事 名 里产 會 後 13 n 12 1 T 皇八 名を 給 寺 法 6 絕 1= 6 は 13 天 FILL 外 72 L 1 ず 11 디디 給 闹 から う な 1= U 明 1 え 此 3 カコ 福 年 7 2 2 を は 網 2 會 1 2 1) T 3 5 0 4 T 诗 己巴 編年又の 2 1 文 13. 給 3 行 四 大 M 月 0 1 御 あ 1 10 江 1 十二 給 1 72 筆 開 C 3. す ち 32 2 6 御 經 3 年 根公 3 え付 3 0 大 稽 73 7 尼 0 (1) カコ カコ ~ 源事 大 き此 皇慶宝 + 1= p 2 み b 3 ご 年 首 62 H カコ 説に 織 すく か 36 3 をこ 3 V 1: 合 4 3 2 南 會 起意 か まだ 133 2 會 年 学 か h 5. 3 ざる 3 は < か 元 をら とご It な U) 73 か 1 FILL 3 か 儿 元 0 #2 をは C 彩 3 13 所 明 T 3 よ h 14 あそば cz 漏 カコ 年 は 給ひ な 天 きてをこなひ 1: 大 寺 根公 侍 1-73 0 此 12 神 源事 更 らざ 給 皇 1 1 13 15 宣 15 かっ 向 17 h T 前天皇 拟 1 世 7 h 聖 1= 3 3 旨 和 T 又 問 113 3 编 は より二 6 h H 鏡水 15 22 而 あ 1" カコ 大 L 2 班 h きるり 3 h 狐 あ な -1 C 0) 11116 来 1= < とな 3 な 7 歷 h は 年 113 百 (1) 年 酒 50 此 --給 沙 3 我 朝 2 B 镜水 12 1= す) |或 會 大 h 3 199 ip 此 Bit は 0) --31

们;

つと 提公 2 温事 8, 後州 かい 紀日 水 1 此 帝 103 罪 U) 天 11 [1] 0) filli 彻 0) 札 倍 1-13 171 12 111 112 72 月冷 抄课 行 U) 60 11 11 Billi 13

73 25 階 とぞ聞 寺 え侍 涅槃講に 3

古後 別集山 n 0) 版 1= あ ~ 6 とも まうで 間 弘 侍 光 け 源 3 法 師

tt ch. 0 证 そなみ

新

大納

顯

F.3

神自 MESS 月七部 時首 1-1-會 3. 企 h t 产 W) 11 3 御 法 3 7

Ti T Hi. T -1-处 0) Ti 儿 П か かっ 12 きょうじ i 37 天 12 F. F. याः U. 50 ---机 こうさる 12 4 十八八 3/6 MA 11 13 年七月 こよし き村 1 . 1 皇后 ---を引 -1 代 質錄 H , 2 713 寅 じり 11 地 (1) 11 1-か 11,1 50 僕時 IH-14 射 万是 ⑪ 彩江 HI 7 文

立 此 U 版 10 邊 とご 14 1 H 堂 1,1 Y Hi H 创 18 01 1+ 宫 班 年 南 院 Hi るた 序 b U) 立 ず Wi Ш 0) 1215 かっ L 地 [ii] 总 [] 1= は PLY. 手 SE. 天 其 13 215 わ 7. H 船 110 0 森 大 果 l'i SE 11: あ 0) 211 原 5

淮 章 (1) 四四 天 护 潤 0 现 T 外作 0) 1) 時 10 陌 iil: 财 3 此 石 n 天 は 0) 난 新 より C, とり 供 The same 11 Fi. あ ائد 3 物 18 31 13/ 111 32 加 ---1 -いかりょり 1356 1 朝廷 ITE TI 併 10 天 nin i SE. 11,1° 天石 1:0) 10 蝕 1 1 1 1) 10 14 股 10 دېر 新 1) 151 0) ل لد، 1) 1,1 -31 部之 MJ 1) 15.1° 発用 证 11 8 3 1: とぞな 0) 大 0 -31 1 汉 i -所 1) fali 37 -天 0) 10 此 711 3]1] 13. 金 [1]] 1 -HE け ifi 11: 0) Mill! 35 1 0) 牙 Hi. 1; 75 H 72 SIS 外 学を表 沙兰 即了作 5. 114 粉心 1 一カ ·j: 加 -1: 天 起股 粉 1111 1, 辨 松 沉 3. 111 AL. 行 17 ナ III

言 元: 俗 聖 天宮 50 3.

をそ は 5 7 け 煙 配 興 2 12 此 かっ 猛 0) 明 水 削 -1: 木 木 67 6 1 とて 3 盛 け 00 0 ども 木沙坤岩 17 元 穴 果 人 8 0) 1 1 3 12 樹。開 な とな 1 TF 2 b 67 わ 6 1= :11: から in (1) 後枝 作 公 1-7 1) h 13 きふし 1111 (1) 党机 3 け 10 3: 1 湖 3; 年 命 3 45 1h -紫 400 家 1.7 ip 110 733 するく -; 1 3 闸 1) 1 後 ر ما 8) 1) 1) 福 10 給 3 1) 12 給 0) 100 7 --ば 20 12 - 4 17 除 3 11 h 75 す) H.F 11. H 17 -1: 4 2 は 7 01 水 2: け どに 113 0) init! 78 3 3: 11 0) t 能 13 ンK i)

74 焼 年 失 八 國類 於 史聚 月 再興 三十 は 1 E H Ŧi. 興 + 썌 -化 Ŧ. U) 塔 成 To 天 立 皇 10 73 元 記野 後 慶 府 條 年 A TO 0) A 院 宇

30 0 第 所 3 め 力言 な 四 op 1= 1 日 關 0) 义 け 1 H あ C, 3 刺 nfi nfi 炎 新 白 72 塔 は 使 T. F 左 1 1 給 多 す 子 焼 は 建 大 业 臣 給 於 人 挑 in 1 王 1-賴 此 水 其 2 平 -1 7 承 3 群朝 11.4 ifi 載野 派 佛 公 御門 7 6 天皇 修 代後 供 年 柱での立たり す 養 治 Ti Si あ 0) 陵 h 棟での 6 泉 T たうとき な 線帝 I: in in 南 を 院 群朝載野 华王 6 は 3.0 永 カコ 平 12 承 / n 1 御こ 同 武 カン 3 元 あ 4 天 n 车 給 3 1-年 皇 2 ور --2 は なら 0) 0) せ 1 月 陵 ぼ 再 h 月

供 養 あ h 此 肝 宇 治 殿

かっ 3 加上 0) ち カコ ひ かっ 13 5 す 紫 かっ Ш

13

き

見

元

力

ナジ क्र b カコ < 抄奥 38 深た 3 如 海湾心 < U) は 112 12 73 T 6 72 原百 h 油 3 0) 見 は 君 どは え 5 Û, 42 カコ 3 な とよ 30 心

養編布 响 第 大 HI 焼 (1) 炎 1): 1 13 御 宇 後 再 冶 泉 興 院 à h 康 治 21 歷 年. 元 年 Fr. 月 月 M H 观 五 Mit 僧 日 供 坊

> 金 影 姓語 四 1): 編帝 炎 4=15 E は 人 F -L 10 湖 in 院 寬 竹 兀 年

> > 月

東

訓加 2 水 0) 元 きと 精 第 1) さい 在 30 拜 は 1/ 儿 Ti. 03 1 \$2 佛 H 0) G. F. 71 和 炎 6 本 1) 旅 記盛 3 15 部 0 1-衰人王 Ħî. alli. 1 3 は 完 釋 ば よ よ 应 11 金 治 迦 派 1) h かっ 七十六代近 h 1) を 6 とり 学 兀 って 8 水差 年 约. 13 出 沙 6 力 する 1 影 シュ 此 1) 佛 115 1/2 像 ひ け 木 衞 からからい 3 Bij 2 佛 SE 5 展 しご ~ 3 定 0) 78 治 は 朝 0) 眉 經 しに左右 編帝 开 H 1111 1 年 年E < 0) 0) 功能 训 5 1 luk Fi. 门 t, 月 T 1 1 沅 [11] fi 四 6 削 0) 水 H 後 佛 1) 相

金 第 堂 六 棟 上編帝 0) 炎 Ŀ 再興 ける 人 南 王 八 --1 1) 10 高 倉 院 治 承 7. 四 年 こら

往 應 1-時 第 吉 HIL 八 傳 か 0 法 靜 6 部 0 It 日 Ŧi. 院 3: 45 0) 計 僧 家 等 順 乘 b 月 都 とか 院 炭 言 0 0) 1 兵 は 灰 は 定 3 火 人 7 成 多 清 院 院 照 王 73 H 僧 凉 ブレ 再 3 大 カコ 睡 部盛 E S 乘 院 -都 法 # 10 0) 0) 人 YHI 後 供 址 0) 松 苍 E 圆 业 水 学 洲 伽 八 辨 院 li 弘 多 0) 道) -1-FAL 院 東 松 财 房 窓 宇 建 11 天 代 大 治 13/2 0 松き聖 後 1,1 發 0 年 鳥 THE STATE 宝な文 七 珠 33 验 惣 1 月 H 院 Fi. 0) 大 1

御 ナレ -11-12 水 殿 47 111 老 1-H うつ ナレ 御 CV けず 成後 78 木 11 E + 30 供 i) 11 113 11 L 7 行 形 宁 h 115 13] 1-1 ·V: 1= -[1) 於 15 :: 檢 17 12 mil I 1,3 汝 1:1 170 10 1 6 [i] 供 木 17 : 2 施 伏 水 15 木 かっ 1i 3 1) 此 JL 5 八 宋力 北 12 H 1,1 13 (御 Y 力言 給 212 年 年 B 使 12 4 11 13/6 -1-3 ---12 난 13 314 0) 本 11 -) 110 I 網市 در 15 T 30 75 月 月 _ VII 11 IE. 0 1) 6 手手 79 棟 A うん to 左 i 12 1: h 應 1) U) 大 -1-給 Pili 神病 1 四 1-T 3. -3 3 (3) 1 14 利产 17 [ii b ائد 1:15 -10 木 年 111 1-か JL ig 7)6 72 11: MI 17 11 企 大 IF. 1= 11 1 11 かいい + カコ 陈 学 15 13 月 1 1) 1) 8 10 h 末 Mil から H \equiv 272 7 -17: 月 11: K 5 (1) 1= 11 カラ 期門 19 73 後 31: 5 1 日 10 43 0 \$2 h U) 0) 公 院 73 + T 3 V か T. 0 供 7: THI 2 3 水 6 安 37 3 73 1-6 11-經濟 卿川 水 6 木 11: U) 0) 1:1 給 1 4- E 2 10 徐 17-П 13 か 13 力言 0) 御 10 116 年. 神山 どに よるいい 111 h ち 所 2 MIL HI. T 古 1/1 木 け The state of the s 18 漏品 11:17: F 2, 2" 17 作 11 4 1: 72 5 又 10 月 (1) H ほ 11/2 j! 1: 1) 101 + 神神 12 鏡場 ば 11 0 2 井 人 T 宝

If i 分 31 一人 01 炎 1-1 F IL -1-(1) 大 11. 宗 10 有能 幸机 7.13 天 3 1 3 50 1 115 1) 红 台 戰 0)

> え 天 軸 13 BH L 3 1 1 H 4 THE PARTY 法 せ 人 ち 仁 3 T Ma 3 公 1) 25 37 芥じの 軀 天 M \$2 初 礼 南 方 17 d 12 5 to Ti. 113 735 2 CK h 7 かっ 0 天 應 11 芳 9. < 肥太 L 5 -0) よ 傳 原作 82 天 13 1) 对5 院 17. 里产 0) 29 11 3 かっ 人王 さい 2) 37 水 -1-第 前 13 年 1/2 0) 衣 3 かっ 72 天 38 التي ナラ 皇 2 0) 1) 1-U) 1/ 7119 11 7 艺文 加 金 illi ち -15 是儿 h 企 IF. 助方 1) 公 120 T -1-13 3 33 統 借 150 延 0) 10 2. 天 カラ 121 500 的 力: 四 天 亦年 記 1 II: 火 後 只 + -5-44 1= 13 命 Bui --41 ~ 63 八 給 SE 6 6, -) SE. あ 朝 SE TIF 小 112 雲漠 -7 紹 12 in - --31 h 13 江 此 社公 The 7 花 儿 3 小 御 3 凡 沙 3, 1] H.F 5 3 1-智 45 0) 新 0 應 蒯 # L ちりり -1 () 18 2 H T E 佛 水 17: 10 水 1 = 11. 彭 THIL Fill 八 Gili 水 をさ 11/2 SE 0 -1 h 震 -1-رنا 加品 12 哪 US 1 --15 寺 1 创 17 18 12 年 旅 餘 L 3 5) 3 11 12 3 35 U) 州市 1 カン uli げ 13 E 1) 1) -11: 更 1) 理 注 ---7 10 i, 像 -11: 18 Billi 12

肝

0

歌

續日本後紀にあり

中院屋の寺中

中院 だずまひ 屋に春 乘院は 池 水 西 H 相 凉 0 かっ L 4 たに 37 0) 舎利 け 南 きことにぞ見え侍 Ų. り寶倉 外 佛 像 あ 立り h り只築 Ш U)

一乘院

の人な なん ざれた 身に は 務を經た 0 0 音 関施 乘院 b さらは ふる などたえざりけ をとる遺 0 りにんから 2 は定 ゐに永觀 とて指燈 り門弟にか こる \事あり今更 照僧 枯骨となるとも法 りて 庵室 元 都 にまか は となし三寶に供 年三月二十一 0) 密なる。 る此 たり給 造 立 せ墓に 25 も 僧 3 5 かや此の 3, 都 -31 わが屍 it 1 到 0 排 ては法 日定印 きけ つぐっ 此 年の を誦 僧 指 もの 東寺 相 し懺 3 更にやく事 都 端坐に 清 カコ をまなび寛字 10 藤氏み 修 淨 誦 切をすく 興 なら せ 鄉 福 一指 6 寺 0 かをせ を女 聲鈴 てを 0) やこ \$2 n 17 2 長

> に立 年慈 の寺務職にぞ 更に枝葉しげり ごとなき人に づからに枯 あ るとなり又淀 童子 やうきまで吹 p 訓 僧都 ずかひて見 と化しやすらか にはじまりて得 け 0) 3 てましませば か は 13 わた て途をうし りけ L は L します抑 大 人 L り書釋 に舟 册 佛 版 嘆 1 頂 當院 IHI (1) をぞ岸に 73 0) 後當世に絕 せざる しとせ此 1) 帰 児をとな 給 と大乘 3 F 所 1) は 7 寺務職 院 つけ給ひ な す とか + には 0) C, 迹 カコ 淵 刹 はな 水 12 0) 1 木部 70 3 3 1/ 風 色(0) やん 雨岸 + かう 60 15 2

松室 一乗院のうしとら

をし 七歲 なり 他 づれ 松室貞松房は仲算 0) 1 0) 潘 1= 像 あらずと 應 1) 南) 100 0 0 0 童子に 3 本に 和 づ ぞけ 所な 三年宮 h は 組 3 218 て空晴 h 人 給 とも て般 摩 てあそび i 中 會 ふその 人若心經 やあ 法 0) E 清 渝 官 師 講をは 美 3 F b 0) かっ 0) では そだ には 3 it 住 ならず あ れし h 給 12 せら かん ども 僧官 てら 0 りて岩 かつね to Hell L 漏 あ を給 所 まし 5 \$2 り安 1 な 寺 7: び給 1) 0) 3 うつ は干 和 12 なり 北 此 0) ば解 仲 3 門に六 Ŧ. は 年 11: 算 1) 三度 Ŧ. 那 も 一十六 終 智

和州舊跡幽考卷三 添上郡

郡

に見 只草鞋をのみ残しをかれしともあ 元給 11 すし 3 113 X 《慈思寺 111 1-り. 人て 更に 111 給 はか

八重櫻

たり盛衰など、書れたり八重 みやこにのみありとぞかけるさもこそあ ぎらざりけるにこそ又占田 ili 櫻以東 とり きるさ 順院 つりけるを 條院の御時ならの都の八重櫻を人のたてま 園堂のまへにあり練石又東金堂に さか のうしろ集 b のならのみやこの八 重櫻 で歌 よめ 御 なごりばかりにのこりてあ まへに作りければそのはなをた 全會堂 2 おは の兼好は八重櫻はならの の前に東圓堂の跡での せら 櫻といふは一木には T 櫻 和 ければよめ りけ 伊 勢大 1) 輔 3 ほ かっ

櫻さかりなりけるを見て枝に結び侍る建久六年大東寺供養に行幸の時興福寺の八重伊勢大輔

古郷とおもひなはてそ花櫻 讀人不知

又上 びてあ 耐 とこ 1+ り七日のあいだ宿 はともあ やこにめされしかば大衆いとびんなしたとへいのち 1) でたき物 ぞうへける年を經て色香もことに侍りければい りければ余野の きこしめし やあ ĭ 浅 る樂名いまに此寺の領にぞ侍る又春日若宮の 東門院 其機をとめ といふあり八重櫻をつきとめこをの 伊賀國余野の庄をよみ給ひて りけ ながちなるわざなどもありとかや女院 n 給い 2 10 櫻をはりてはえこそまいらすまじとい して后おは おもひける JE 38 7 直をし れけるはりてなり をあら 奈良法師 しまし 此 た てまもらせ給 事大 (1) は心なきもの て北 ひてそ 1) 内に る八重さ Tri めさずなりけりこ なが 開 0) 11 JE. ひける ٠٠٠) ů, しっトス 0) 他 せさ かっ かくと あ 沙? とめ くあ 20 mill ! 1 E か

八重櫻けふ九重にうつされて、

13 となん 優にやさしき人にて撰集の ひてさくらはならにぞか よみて花 にぞ結 びける大内に ありけ し給 るに ひけ も此 歌をめ 3 713 でさ 耐 茂

和 歌 0 浦 跡 1 2 け L られ な 7> 5 Da 音をの 濱 干 鳥 みそ鳴

とよみてえらびには入けりそれより濱千

鳥

の神

主と

花林に

やさしき人 院 松室 度にめつらし は別 別當永園 にてほとくぎすの鳴を聞 け 僧 院 E n は 0 0 跡 は すみ給 あり 5 きなす 中筯 2 し所 7 な 15 ふ所 h 僧 な Æ h

物語釋書五卷に與福寺永縁とい かっ 金 八 にや永縁 ちさは ぼら + 10 3 葉 3 和 代高倉院 冶 72 せ給 承 歌 カジ 歌 か 集 11 四 38 は人王七十五代崇德天院 年 け 3 詠 せらる 平家 右 0 るよりやまひづきて終に を見まいらせあなあさましとてむ C 1 してぞ初 0 御字の人のやうに つも ~ 歌 0 兵火に をの 初 音 晋 せ 0 0 佛 僧 心 7 權僧 地 像 JE. ふあ とは こそすれ 經 0 卷 IE なん見え侍 b いは 永 御 0) 10 をは 永圓 け 緣 とあ 0) n ぶりと 給 A とは 6 る然共 永 n U h 72 しぞ 後 圓 别 V 如 ち は A h

勸修坊

坊なり 檀 義 勸 經 ありとぞ 修 0 よし 筆をこめ 坊 山 鑑束 里 は 邊 孙 周 カコ あ とい 1/5 得ない 使 1) 此 T 30 逐 0 13/5 平 所 電 か 佛 (i) は は あ 0 0 とり 3 用字 住 b 坊 1 n it 1 ば なり るその 火 0 身 文治 21 を 3, 侍 かっ 弘 くし i 年 此坊 源 義 に今 源 U 師 0)

菩提院呼大御堂

を 行 刊 應 本 カコ 71 ども 3 L 野 雪 滿 ほだ は無量 かり て毎 種 は 園 る事 興 菩提 梵 猶 福 顯密修 と云論 寬 月 3 福 13 初潮 礼 壽佛 弘四 院 寺 是 南大門之東 出 0) 佛 年十 絲 苦隆 寺に 學 文 鄉 南 りて修 0 起 方の 0 まう 日 おどろ 道 0) カコ をう 厨 本 月 72 半誓なり 條院 師 で は 學 Fil 鋪 1 5 37 かっ 他 樓 H なり 此 T 4 生 南 0) たらし 御 まうで 4 心 出 身 h 此 をな 字 願 0 出作 0 **菩薩見** に 专 カジ 0) ごる 種子 朝欣 け 心 カコ で 我 ざし 道) 1 4 10 道 生 \$1 1-抱 === 18 とき 人 心 立) 现 音 2 1 開 b 15 カン か 73 現 43 1)

和州舊跡幽考卷三 添上郡

已應 义 後 年 (1) 命 11 H 6 を頻 想 うち 棺 Bli 5 30 1. け -31 百 -月 到 -0) こそうら 所行 經 恩 人 42 냂 60 たく である -|-ナニ も 我 1 12 來 13 1-11 てひら 13 5 な は 八 产 1 2 ż 0) 1) 1) 6 1) 1.3 泉 松 我 i) 3) 1) 3 H ~ 12 かっ -3 1-< ひて小 3 ME. 路 念 拾 30 U) 1 4 111-23) かっ 1 ふぞやとい 菩提 給 な H 3 15 を 此 0 1 75 かっ 給 初 2) かっ II i, 淫 3 -1-17 あ 1 3 六とせう 3. 0) とな 心 ود 1) h 今 6 12 1 0 (1) T ~ 水 1-お 12 と記 1 こって す H 沙 13 20 4} NJ i は U) カン 11: 24 悲 げ は ひあ 給 1-6.3 かっ 死 1 身本 12 3 1 應 < < しょうかか 3 願 41 T b 谷 13 人 47 か < 6 1) カコ 11 3 It 寺 -1-心 7 y: 73 程 30 05 \$2 17 て六とせと ~ 1 我 72 給 あ ~ 9 200 1-T 11: め 1) 3 るを見 - \ な 12 --夢 から 息 け 3 あ 1b 12 まうで かっ 0) 後 - \ と泣 1b 御 形 1: ريا 专 絕 松 n 1 は 方 1-うき L 专 な IF. かっ 來 かっ ふやう na 0) 我 人 n 13 \$2 E 6 ば 4 は夢 26 E 死 な 7 身木 12 1-カン b 0) 1 7. 清隆 0 1-込長 33 南 誰 は 57. 11. 1= 0 1 3 0 9 7 ip 72 覺 け 3 京 かっ 57] 子 かっ 3 0 ごとく 11-は き七 見 4) 儿 12 6 え 和 ~ 6 0) n 0 · S: IIII 泰 辰 伦 3 棺 かっ -13-1 h 5

7: 10 7 御 綠鹿 補 爺 6 5 起野苑 1: 院 i, 3. 3 0) JE. 浴 死 人 利 坊 不 外 初 [U] 11= 1) け 1-Ш -Ji かり 13 3 カル 1-1 PHY. 115 便 生すと門 1 7% 院 とが 金 6 を Ti. 160 1) 1-82 13 終 o'x 行 11= 1 か 101 弟 JE: 片 1-身 17 1) でかっ せし 1 2 -5-念 77 U) どもに 1-- | -11 1-6 をは 1 75 力; K 3 73: Ilij - 1 10 1) 此: 111 1 6 [ini] 池 11 15 をとら 後 俗 金う 111-首) 給 -iii なり 11 兒 U 机 10 15 シム (1) n 111-物是 82 11. 2 V 11 U まし か 13 3 70 10 3 1 11: Lik 念 カコ 1 1 1 柏 3. 後 C か 10 TE お

大乘院

1) 11,1 3. かっ 'n 恒 دجر 僧 个 松 政 ~ 1111 淮 33 0) 大 坊 0 说 朝 所 カコ -本 寺 13 113 12 平 生 3 U 0) 元 院 E 大 MI 12 华 6 12 3 かっく 男 延 寺 引起 塚 b 完 0, 111 5:11 13/2 0) 19 大 (1) 展 品亦 常 所 順 (1) All 13 御 12 1 % 1) 隆 BALL 1 大 11: 鬼 沙 捐品 5F 111.13 计 111 诗 一 1 11 11 批 1) TL 1 11 - 1-年. KI' U; 内 堂 14 7 1111 11 11 HE 定 月 生院 1-北 1= 3 江化 Ti. 711 0) 14 路 かっ W. 13 か 13

猿澤池

さくら かっ 1-漏 興 衣言 福 な かっ 青に H 育 の柳 ばとて楊貴 玄宗法 ほ な とり 師 13 妃 とい あ S とは名 ò あ £ 此 b あ 楊 池 9 貴 U) け i 西 妃 Ł に来女 0) るる あ 櫻 3 2 南 せ h U) かっ 宮 g 哲 5 て な

け

つとも御

門は

元

しか

3)

37

14 1)

1)

12

1

1)

南

9

T

0

そう

け

n

ば開 1

L

め

6

63 とい

72 30

とり

10

お

は T

みゆ け 3

きし

T

來 池 師 育 澤 U) まり 0) 鉢をも 作な 1) 池 むらがれ 池 U) i) 14 12 天等 すり 池 俗 -it る猿 說 U) 0) 樹上 遠 方(0) の網後池 芝、 す) か なべく 6 5 松井 にの -佛に 坊に鰯 をう 西 ぼり蜜をとる池 3 り抑 -強をさ 3 つせし 天竺毗 7) 猴 U) 1 いげ 形 よりこ 舎利 0) 像 赤る 猿 0 か 遠 0) か 或 i) 所なり 1) 弘法 名 か C, 5個 T 南 82 如 1) 猴 大

A 南 12 に歌 はれ よませ から b 給 給 ひて辿 2 0 ほ

柿 水人、

1) 300 3 -1. か 12 池 1 0) - [1: 藻 \$1 髪を猿 見 かって 澤 かっ 0)

とよ 8 3 時 1 御 カラ J.

猿 澤 0) 池 も 0 らし な わ かっさいさい

-F

力。

-18

3

か

か

水

ひな

まし

50

せ給

てなんかへら

4 とよみ給 おは しまし 7 け it b るとな 扨 此 池 ん大和 こった かっ 世

身を捨は哀とも見玉計集 よ猿 Y 0)

U

3

世

こそ情

13

かっ

らめ

忠

度

事をいきのはし

は

かどをかぎり

なくめ

でた

たき物に

h

初

U は

h

上

などもよばひけれ

どあはざりけりその

82

心 殿

け

3 3 人 V

みか

てけり扱後又

もめさ

10 な

b

n 艺 あ ょ 5 \$2

かっ

なく心

5 どめし

しとをもひ略

世に

ふまじ

き心

地 け

り ば

るみうかにいで、猿澤

V)

池

に身をなげてけ

b

かっ

ぞ唯識むかしならのみ

かどに ど耳に

つかうまつる

め

あ

猿

0)

たはぶ

3

1

遊

な

入て定を出ら

it

ると なく

h

b

カコ

は

かっ

12

ち

6

みじうきよらに

て人

12

ばひ 12 池

0)

西

北

緑猴

0

形

像

か

b

記域か

0)

狮

猴

池

0)

ほ

٤

6

て目蓮

質者

無所有

所定に坐せられし

に象の

東 0 ならび 大 興 邢 0) 兩 寺 0) 1/3 間 坂 押 明 あ 0) h PH 0) 南 0 は とり 此

橋

北 雲 井

三百七十七

.t. 郡

うち ち 渡景 る 人 3) 3 彩 1 行 駒 U)

3

みこそなら

13

U)

福

冬

宗

南 E 3 10 n 0 h きのは b 王 10 L b な す 6 試滑 T 枕月 などくよ 的 3 は あ S 2 0 國

雲井 坂

n 朴 1 1) Ha 起 15 11: :)|:

為

Ti

或 111 劫是 1) Jij 1:12 10 13 6 11 大 大 411 國 利1 111 13 (1) 或 FF 4, 14 1 南 رزر 1 7)3 立) 12 小 坂 63 2 Fif

すり

, , , ,

も

大 利 或

13 111 大 和 木 高 函 ---12 國 12 名だ 10 H 大 本 () 1 國 水潭 部門目 憩 U 名に 掘 奇 1 わ かっ 15 T 10 ~ ば大

Tint 5- A とか 13 17 から (3) 首 -31 H 13 5 h かっかか 此 名 13 南 b 5 紀日 -141 カコ 本 0 印了 101 13 [] 宮 本 ナこ 國 in the 111 輪 12 --

1

か 11: 力 カコ 12 7,3 11 T 3 13 政 13 5111 (E ナノン 11: カン -5 U) 111 O 全任 -30 家 i) 或 12 100 す) 5)

> 戶 1 2 0 跡 カコ け か 3 ほ は カコ i) Ш 17 35 12 120 6 所 となり 1 L 弘仁和本 て住 W に業は 1 序11 1 E

> > 5

~

b

延存日本 山 跡 3 四年 か組出 47 る は Ш 1= 0 ぼ 3 人 跡 1) ら 一大 3 1 10 ~

3 5 ~ i) 延喜日本 图紀 部门

は 大 神み 给 わ 代 H カジ 3 -31 木 3 國 产 -用寺 秋 ども 395 11-うと 1; 洲 とい やまとを 12 C み 問記は 12 3) 7--71 國 わ 大 カラ H 111 0 國 最 木 シ) をこ 1 1 [0]0] ____ pail I 秋 とうい 11 25 は H からう < 7 ふとな IL 了大 きかどう なり 給 b 大 1

149 店:本釋 福和

は 孙 つやまと だらん 水 1 1,3 1+ 1 60 盲 -01 1) 此 13 鄉 信花 70 18 速 1 見しまり 11 紀 FI 前 1) シャノト 20 1) 1-111 ŋ 231 統 12 ごし 1-0) 時そら -

20

13 上船 秋 h 110 と宣 嶋 -1 修 内 といこは神 木编页 h 迁回 此 THE STATE 名 か 天 皇此 h #E H 本 2 5, かいかり 出江 を見こ 7) "

秋 油 33 0 國 いいしまり 10 -

便 成 - -我 6 63 -31 となら とこ 13 何 統領 13 說 1-~ 1 2 1) かっ 130 我 UI 0 13 1 C 我 到 めをとりて倭國 1

安 國 5

磯い細 足 眞:國 3 3 5 E

秀 國 E 8 5 S n 3 は 2 な 伊 31: 前 尊 0 な づ

玉なけばかさ せ給 7 名 な h 本釋 紀日

13 6 3 H 依 故 大 h 本 塘 とも 紀日 國 Fig 1 域 0 舊說 威 T 2 7 V 0 か 名 B 3 h とも 10 日 b 雅 だは 東 木 3, E 疏篡 は カコ 212 墙 名し 6 2 は倭 さる b 易 か 叉 萬 せ ほ か 此 餘 b mili か il. () 70 113 13 よ 國 仁 C h 73 H H 輪 T 邊 東 私 より (1) 1-0) 南 記 1 0 神 序 神 6 あ h H す 出 た 1) 5) 0 1 3 信 て扶 THIN 3 給 -放 3 此 茶 H Ut 名 故 木 日 3 3 L E あ 1) 木 13 4 h 國 i)

耶节 馬 國 3 も 15 3 倭 0 ·F 78 ナノコ 1) 专 30 W 3 (1) 3 E 13 ~

大で大きり養無い本程 3 和 之都《紀日 73 との 或 せ F 或 3 名 7 1 事 かっ 3 6 は かっ It かっ 抄拾 浦 h 17 りて 武 養 6 天 老 天 皇 大 四 11: 國 倭國 此 年 九 0 1-國 名を 任 3 此 0) カコ 勅 U è i) 月 b 13 1) -原 叉 抄拾 此 H 南 朝 本 みや 5 え) 國 72 0 8 本網 總 -組日

> 皇 7 7)3 12 训 13 1 1= も \$2 1 后 3 な 來 年 70 h Z 3) h ナこ 12 1) 加前 後續 勅 h 1) h 6 紀日 本釋 i 大 18 ini カコ 水 紀又世 ども 話 和 1) F けな 國 1= 0 1 215 110 说 12 言 給 7: やさい 1) 1 3 城 肝宇 U 1 王 抄無 3 0) 於 13 名 う からかつ 10 111 12 大 城 12 11 (1) 和 3 成 帝 _ 或 b |或 10 船 多 1 32 1: 初 13 續 第 7 そ 2 息 (V) 经 -開 11 3 60 内 2 後 水 从 3 1 1 1 0) 後 2 力 不 4 國 仁 50 紀 Ł かり 3 6 [1]] -17 1= 1= Di-ショ 1/13 3: 第 カコ (D) 沙

海 十分宇 71. 。智、 FI 野、 活 葛 添 F 城、 1::4: W. HIL 111 廣 沙 潮 9 ili 宁 Fi 陀

城 忍急郡 To Ti 世 八延

倭路 的 ++ H 人 h 0 長 Hi 敷 しま Thi 12 倭路 德 ブノン 太 萬 -3-七 12 林道 70 御 1 3 رم 年. 儿 11 1 # É 道 (3) 儿 77. 給 13 MI 3 芳 1 1 3 IL 归产 段 L 此 Ä U) 70 通 域 八 路 - |-6 0) 1. 大 步 領倭 11: 11: 道 聚名 道 道 10

1

きき 子 を夢 見 へえ 倭 0

西

大

道

1)

抄玉

13 12

个 京

1-(1)

萬()

和 州 舊 跡 图 考 卷 添 £ 郡

1) 1: 10 311 前 1-T-[11] 我 する

ならよりと 間 10 7) . 3 て持 5 1) 少 たにすこし 10 るさん 述

さから 川道 i) 7)

しい てや 1 30 に大 FII E Ì U) 果

本地では日とから を 坂より T 1 媛 刑 T (0) せ水 しけ 部 和 立) 三國家 かい 111 13 1= 1, Ili < るよりして呪羅山 (1) رمد 13 3 武等 3: をか やましろの 3) さたる 良は崇神天皇十年九 (1) を大 ノンカ 場の 班 12 13 計學 Mi. U) 武垣安産をうちとり変に忌瓮をも 韓川又名いどぶ川又泉い 坂 て水る ぶけ 1 Tr 1 かたへは大きと 13 す) 1= L てう 御門五 上夫 'hi -つまり 鎮坐すなはち とは स्तिह : かり は 十狹芹 川武垣 万-樂 40 つどひ とり やまし ひけ たり 安彦 て草木 活命を 付きも 1) うは L 和 0 より 又 忌・会は青金 H 臣 正 と変 艺 達國 煽 沙 tiff 0) 0 かい ふふ には大 をわ 1 安 7) 1 () 17 あなし 当 彦 13 1)

> ら清幣 J. ならともよ (ن) 6 くは L 1 は ini 林 採 第 抄 1-

见

鎮

茂たり

には ならい .6. 福 カコ けた とく 吹 花

U) 10

2

かり

6

b

なら in 合門紅 東 折 きょうし

Ili 13 J.

ひ

かっ

さしのち

i,

13

+,

ろしら

我^同 宿 0 芽子 殿に けりちら n 7611

は やきて見へしならの

里人

玉吟集 山 のこの手柏もめくむらん 家

隆

ふるさと人のさくらお るころ

著極里

君に戀いともすえな 撰名所類字名 小 松 か下 所等添 弘 1 立 楢 な 1: Ill け 1113 < 浙 枕 かっ 奈良里なり

戀第大十 著 柏 0) Ш 1-馬馬 0)

11.5 無吾 1 此 11:

仍歌 月 歌 所に 著行 沙 10 7 1) درر 1 或 かり E 梢 i 是 と将 IF: 19-と和 也 Hi 小 االنا 良山 不同 1) 1

i)

持事差は酒器なら

章抄派又青瓷よしなら青丹吉

5 1= 13 助語字 はうたが 也 ふべくは侍らねども萬葉集第六卷 先達 著権を奈 良 14 とさだ (j) 3 10 1

韓衣服楢の里の島待爾

玉平師付年好人欲得

鳴をくれこちこせ山夫木 やか 楢 0) 3 島 ねてあ とよめ きら るは 0) 3 時 かっ L 鳥 津の 1 5 るべ 國 の名所には 後 賴 南 5

奈良大路

きならの

里の

松の

絕間

青丹吉ならのおほちはゆきあはしけり 後 賴萬葉

奈良坂般若路附酒野在家

東 だかなら 1= 良坂般若路の二つの道さだかならず今の 伊 に大衆 智 うずむか よりの も勢をまねきあ 道 し不家ならをせめ 路 す) b 3 是ら つめ 82 奈良坂 \$ きよし 酒 般 里产 大道 岩 在 聞 家 3 0 0) 3 其

> せられし程に酒野在家にりければ大將軍平の重衛 年 H 0 3 0 記盛 二月 道 には h 智 П は h 1 城 柳 なりけ 火をかけならをぞやきた 卿 TH 例 かっ in 36 0) 大 ば軍夜に入 12 てまちた いまつは 1 h くら 1 治 水 b 知 か I

般若寺等領三拾石

△開山郷 寶 約め 般若 給 4 13 0 師 僧 若寺と院 3 Z 定 諸 F (1) 的 ひし人なり延喜 せ給 御弟 人に なり ながく 犀 させその U) 寺は聖武天皇 をひ 開基と釋書に見え 野僧正は秦氏にし 衆縁を 延長 ·s. 3 せりと らき御 L おは たら うへに十 三年 むらさきの しまし 延喜二十一年刺 1, むすば 僧 十九 すが ふ 説 U) 御 Æ けれ 建立 SF. 3.3 1 L 1= たわり本 なり 配 御 L 动 1) なりその is 重 てき 副 衣盛食記 ばそり奉 の塔をた 勍 20 むとて大六 然ども和州般 寺の座 カド 書釋 1 定に 5× 0) va 尊文珠大 年 彩 大般若經を ガン 主 b ひ () -[よりて弘法 六月 給ひし 13 叉 |或 v) 8 士 h 御 清 1-文珠菩 U) 此 14 御 人 13 导 カコ よりま 政 70 心性 は より 地 37 大 するよ 6 州是 庇 H Pi X 般 + Gili Ji 利生

和州舊跡幽考卷三 添上郡

をはりをとる場合

興 3 6 だ 红 な 統 11 Chi 脱 後 1: 6 は人 1-义 if: 水 1 15 -AF. 115 --1: 1 1 ITLI SE. 1 1-人 TIL 4 彩 大 Ti 1 < 消炎 強了 樓 紹 卿 (V) 1: hil HIL 0) i 0) II: 玩 个 水 3 爱 0) 100 堂 1 0) 712 は かい Th 1 14 寬 HIL 6 文 文 1 3 路 1) 少智 大 年 E 14 -1: 經

13 1 377 To K. 1) > 少 大 L U) jy 力; 11 鼠 立) 11 111 23 Li i) 11 御 te 給 4 6) 150 L. U カラ 7) . 大 文 我 12 ik 11 七 SE. 流 X11 7 6 [ri] 3 此 櫃 立) か 五 70 += i) 律宗 は 112 御 1: 1) 50

11 111-1 Ti. il: 九 111 13 1-MI 1) 15 =) +, 水 () さい 強三餘代 3 12 1 18 14 0) Ti î 10 i)

1)

三間卒都婆

是

t

1)

TYI

1-1-1

[15]

2%

513

波

あ

左 याः W. 1 11 1-12 0) 1 1 60 できるい 1: 3. 111 - 1 元 -[1) (1) えた。 113 13 (1) NI. が近 17 I 6 1 3 1-U) all in 1) 12 J. Ti 113 71 { | | | | 0) 1 1 15 12 無常 あ n 勤 h 11 75 11 1 U) 5 b 沙 よ 0) 60 12 右 h 2 石 T 0) 少 1= 13 如 135 カコ 恋 25 都

恶左府墓

若 所 路 73 1= 大 63 やさだ す 道 U 12 0 奈 1,30 12 かっ ~ 12 坝 1) > -1 かい 1 0) 今 3 10 U) (1) 克 す 府 一大 CK 0) ili す 党 t 0) i) U) -1-ま) とか MI 0) ほ か 2 シャン b 3 6 1) 0 は 63 3 から

給 力; 75 हैं [1] 2 思 水 6 5 大 東 U 府頼長は 大和 十七七 1) SE 10 1-0) 人 所 -|-力; h 宮御 路 物語延寶七年 115 13 Hi. (ئن L 3 法 11 孙 質が てう なさり 產 MI 松 1-やこ K 立) [His (1) (1) 御 も 36 13-給 111 U) 0) T 0 2 i) 1-50 江 60 玄川 一川の I 0) 补 せ 1 凡 給 1 保 h 般 力; Ŧi. 1-: /: 保 وال 律 2 元 百 一人 华加 y: 北 filli JE 二十四 政 PE 11 11) 110 7) 3 元 15 大 13 年 1 -17 Hi. ば カ: 21 -L II. 儿 扫 \$2 4 IF. 六 果 3 矢 胀 11 カコ 17 1: 13 U) 位 功. 6 华 [4 1) 1) 1) 38 11: 111 0) 大 11 1: 道 您 後 猶 13 卻 6 ti U 11 1) 給

奈良坂

影そ見ぬ風は夕そなら坂や

月

IE.

徹

奈良坂癩人

る類 こひ る 南 0) かっ h 1 3 10 て厚恩を報 中に ひあ かっ 1= 坂 かっ b カコ 67 すへ 包 時 人 1 0) 40 る癩 + + 0) 南 てぞをは 6 L あ か 此 2 15 我 をき暮れれば又をひ は h 所 0 A 風 なはず日 九 な (ことり) に丁 所 頨 カジ C かっ 雨 人 比 h 所塔婆二十 寒暑に を見給 嘉 者 ちに 奉 ならず又此 よりにやあ 定 元元年 6 10 比 h 0) 後身 1: 忽性 を經 つか it h えとは るその b 0 顏 3 とぞい 基大 律 3 七 うまつ をこたり ていとあは 1= とい 月十 世界にうまれ 類人 部 h 32 後忍 瘡を 藏 は 7 V 西大 行 T をうし h 經 2 ^ ~ ども 性律 73 3 殘 カン 步 獺 H る忍性律 寺に れしから れから GF をは + 人 0 四 南 GIII 粮 5 物 か 0 7 b で住 なは 住宅 て師 もくは h 虅 b 15 1 A 60 1-3 Elia Elia ける 曉 諸 0 をとる 師 かっ 30 b とな 1-ごとにな 30 3 は か 終 0 0 さり 1-は 修 來 0) E \$2 2 年 營 せ かっ 11.7 をく t i \$2 111 和 瘡 + ोत 橋 け h 0)

> 今新 西 12 IE. 眉 =1; MI 3 0) 育 11 2 0) 橋 200 江北 15 2, しんどいっ 1) 水 1-沙言 17 12 小 15 H 眉 111 よ 1 i) 111 0) Ili

佐葉保 を佐 保 Ш 5

過 -ならの J. [1] 1= なり、 術父に 上上

柳 過らく 妹を か しみ め 佐 かっ 保 n す 0) 闪 も動き

南

7

孙

め

提

14

E

梅

あみかくるさほ特賢門院堀川 ある 0 ひしことを宮 111

3 2 か 瀬 72 1-なき 72

0 千鳥

12

1=

渡

るら

h

佐穂川の涙に 82 3 1 カコ 0, 长

30 3 ひかを かっ Vi D を b 0 0 か 37 かっ な

水上にたのる後原極直番融合 3 は かっ け かか は 111

するの藤波なみにくたすな

佐保殿 所しらず

萬葉 はた薄尾 左大 花道, 臣長屋 美 5 F. 0 0) 佐 木 保 6 0) 宅に 7

太上天皇

なら る宿 0) 111 け 1: 部 るくろ木もて 10 迄に 天

島

te

あ同

をに

よし

三百八十三

和 兴 舊 跡 幽 学 窓 Ξ 添 1 智" 佐保

h 17 D は b 75 to 3 略 1) 化 1) き世 6 (1) 元 450 313 どな < 1 43 0) 力; のつねならずめ 給 П お 13 -1 3 1 佐保 2 3/6 E 绵 i) 13 紫 1 1 3 10 どえ 展是 b 納 7 0) 마구· n まに 1-0) 1 1 御 0) 3 1) 怎 3 1: 1= 管 なら なく درز 卿 5 でた せ給 は 43-5 te すず かしかか 37 は n 4} くまいら الم-お 43 給: 73 3 てまつ 給 90 3 25 あ -[13 L 3 1 3 かっ カコ 略二 う 將 -な 3 D 4 1 5 3/4 3 カコ (1) (1) 0 給 0) 30 1 3 つら 御 3 カジ 2 3 カコ 納 南 15 とあ 1 將 L 13 b 1 3 -17-70 さき 5 かっ 給 الح h h 南 T

梨子原

ili -1-1) 拉 333 -U 原 幡菩薩を宮南 2 かっ 工 力; 30 35 淮 11 1= よっち --14 1) 1 き一個 を網 装束 淮 付 かっ 37 原 -5 できず正 御 -近 35 MI -, 被 以 107 をと 2-5 梨 膜 1 府 位文 111 13 - 1-37 2 1) U) UI 1) 间 -1 径 大 146 1 原 3 び給 よっとは 11% 1= 1 训 L 00 101 36.0 1 . は 0 w) 10 き神 悄 Hi. ò 1) 12-3 1-* 1 3 16 , -KT ال 宮をつくり 13 cq 3) 前 14 11 か (1) b なち 145 きると H 1) (1) 次江 规式 - 15 0) 第又 1 南 U) (1) 梨子 ごとを -16 便 巡 U) てう म् いから 梨子 是云 3 6 大 原 -5

> つし奉 君は かっ b b な は 南 包 うまや h 3 本續 紀日是 H 物 は 专 な h 此 72 所なるべ < 原 ひな 30 カコ 讀 な 人

不

归

经 11 坝 水

カコ

た

は

そむる むまやあ

HJ

专

原

JE.

位

b

7

2 15

山

紅

薬

は

本る日本延賀七年 Jil 1 V, と古 Ħi. 陵 坂 15 林 炭 1.61) 水 h (1) 大十三歲一大十三歲一 陵 說社 小 俗 御 12 0) 沿台 1-4 TII 1 市等 加作 六十 州流 とい 13 岐 - \ (.) 古 年四四 红 75 1: 前 凡 不 1113 1) U) 月九 0) 则 - |-にか 南海 1 社 1) 10 E 1) 1= 11 12 0) に開 武慈善人王 5 11 念 前 3 13 佛 U) 4 御 1; 15 111 草草. 0) ナレ 划之 () 17.11 Jis 10 於 1 是 14 泛 111 公 1--5. 御 化 THE. 1-1) 允佳 非 SE. 天 b

11 沙

i, 13

答 111 宮

0) 湯 官 111 て特 113 - 1 艺 13 111 0) 1111 化 - \ 本 社 T 天 1/1 60 面 -31 h 1 俗 冷 11 111 U) 地 -f-(1) 守 15.10 1-0 U) 显示 をう 宫 E 12 1 小 5 231 U) 给 此 -5-17 1: 0 とり MI 1-:4: 11

率川社

さず は 3 は 期 Jil 子 2 い守に神 ず大 L 申 响 耐: はごくみ給 ますとか 加 V は のさる 第 市中 h 春 方は ぞく 御 H 一は住 子 0 や傳或 住 神 0) 0 御 吉大 0) 闸 なんん B 0 社 1 朋 神なり小 20 うろに 神な 座式延喜 お 御ち は h しますな 3 當 社 かひあ 一に関化天皇第一は開化天皇第 カコ 世 引 社 0) は b り撰集率 E 天下 17 方は春 -位に を 13 Jil 3 3 カジ H T

なは 三枝祭は 0 立 h えら 解合義藤 一枝祭 と侍 枝祭とい 四 0) 3 曾 月 1 ばれ \$2 なり は 孫 原南家の どもお 率 JII T な 祭 闸 て養老年 2 あ JII b とい 0 は る 派 旣 一样三枝 ぼ 合 祭 ~. D し公事介義 0 2 とも 傅に奉 とあ かっ 0) 李 なし する三枝祭 を酒 いり 111 b ふ春 延喜式 川 此 蹲 解に孟 社と侍なれ 故 0) あ 日 かっ **計** 祭 り是公 は 分 3 13 2 0 と申 左 る 此 夏 あ お (D) 0 < は 一臣是公 大 書 部 3 74 臣 13 月 かっ 日 は淡 淡 此 力 3 多 名 海 0) 7) T

> 13 は 自川殿七百首 p 9 さともよ 6 あ h h V 3 3 は 30 神 8 やまつらん ぼ h 加 此 0 也 是公 祭 カコ な 絕 るし公事 果 0) 3 17 3 SHI さ川 時代をしらず 二枝さ 0 0 きく it 資 75 3 か 建 とも 季 立 2

率川阿波の神社

かっ

2

0

宫

井

1

82

3

T

向

h

3 此 3 年 よし 別宮 社 ~ 一月大和 は 文 本 111 0) 實 45 0) 錄 國 6 大 本 神 12 見 12 111 御 え Su 6 J. 波 12 63 神 神 社 h づ 1= 12 2 かっ は 3 從 0) 所 ね Ħ. 別宮に 位 7 てあ 1. 3 をさづ さら 1 で神 5 ず かっ け給 4 1= せら 帳 U

餅飯殿町附大衛

0) 飯 3 7) 0 3 6 御 0 ち 字に 3 供 114 げ 10 具 殿 天 を奉 0) より 國 0 田 所 司 は より 此 b 和 舊 名 名 家 か i より 後 南 利 喎 1 1 は Tir 1) 11 餅 卵五. 洪: 13 後 抄 飯 艺 淮 榛 殿 月 2 初 カコ 0) 0 3 名 辨 11 3 L إزاز 财 役 是 あ 行 始 は b 3 ンへ 书 型 12-T あ 3 神 大 は 日谷 8 华 計 0) 0 平 供 2 (1) 道 は 逍 時 御 カコ 餅 Te

め

建

T.

は

あ

3

かっ

らさる

や養

老

旦

前

to 相 6 所 FI IF. 給 3. 7 茂 t 終 人 2 6 1= 米 3 10 U) 15 14 年 15 30 L 所 3. 0) 13 36 T 度 は 絕 i) 此 告 6 6 經 C 0 42 5 1 訓 12 MI 3 mr は 照 10 3 な U) 0) (1) Ž, 院 旅 給 俗 3. 1 平 -6 < 1 部 2 かい 12 號 は 普 0) 人 1 t til 僧 岩 僧 8 た -1 h 1: 本 127 -(-しず IF: IF. 0) 7: 190 11 0) Ш (1) 字 版 111 Ming. 村了 ٤ 贝 入 は 思 H 颅 但 1= 0) 今に 絕 ず) 11/1 例 13 祭 دېد 1) is 絕 C, 6 2 a) 那豐 カン -1. 2 U, 0) -3. カジ h 即了餘 は は 营 供 挑 12 7 能领 を 出 百 -5. 人 起版 2 1: 宿 八 +3-12

悲田院

11: 侍 1 1 見 僧 る 6 比 2 たこ 1) か 6 此: ナニ 今 Bi i, 1) 此 彩 红 11 THE 所 7 난 HIL Pai. すっ 福 漏 110 诗 6 t 0) 1 0) b 闪 院 は ナニ 跡 3 13/10 1 13 13 かっ 0) 33 絕 7: は 南 \$1 カル 1

寺 久

5

つか

かけ

3

13

1

或

人い

かっ

たに

5 12

け順

3 111

り大

閉

捨 佛

1)

12

715

近

11

11

年:

0)

3

力多

72

<

かっ

3 1

侍

3 ~

SE. h 0) 侍 Mis Bul 御 HI 加 T. स्रि 1) 院 想 17 は SE U) HI 3 佛 0 木 1 す 竹 よ 11 W. は 院 僧 像 业员 3 U) 北海 Ti. HI 1 かっ 0 12 The same 刑品 < U) 等 V. i, \$2 1= 1-像 L 12 i 13 1 ず 1= T -75 かっ 0 i, h (넰 1) op 12 元 右 5 II: Iil 1= 天 13 F ご i U) 書釋 苍 侍 佛 7 t; 老 か 3 1 左

延生堂鳴明

2 P 43-0) HI 0 きたん す 何 3 石 將 Ti 6 3: 塔 8 引 111 6 63 2 塔 12 U) 0 な 6 71 19 HE 71 3 H 15 70 n 福 4: 塔 3 徐 6 0) 人 #2 1); 同 3 n il 1-3 7: 义 Vt あ あ から 見 3 h 13 1) 12 h 140 父 30 カジ 3 12 11 3 3 10 AUE. 111 は 石 -17n 1 1 水 0 10 カジ 72 7 世 1) 11/8 は 3 入 6 朝 け す) 3 3 13 13 30 11111 3 さる 3 連 -[1-3 13 1 拉 13 73 3 15 2 0 Gilli 30 あ 3. 6 IL 3 3 h 111-1) 为 FILE 11111 2 カラ 1 U 1) 版 作 T 110

元興寺 常領五拾石

谷 又 TI TL The state of 興 を まう 寺 < 学 21 は T 朝记 多 b 713 たから TI 2 D 745 3 36 -10 1 木 院 -は 0) 18 果 侍 第 シング ーす 1. 12 -, fi. 前面 此 U) Ili HE WIT 铫 3 b 0) 夫當 小 111-II 12 桃园 -1; 来 シス -[II 13 5 大 3 0) 推 -1-3 俊 古 12 如 3) 13 天 12 D 來 FI n 15 四 1 (1) 年 0) 12

郡

京 な n 高 3 南 5 7 寺 代 法 抄玉 h 72 元 72 0) お ili 興 老 を T 8 30 は 元 h 睡 郡 兀 興 寺 給 は 新 條 5 代 叉 本 IE 飛 车 京 ま 建 北 0) 3 几 天 鳥 元 元 皇 場 范 坊 3 朗 则 興 め 0) 5 年 寺 5 1 靈 3 な -17: 法 7 は th 天 地 より 異名同寺法 養 龜 格三 阜 文 滿 h h ٤ わ 2 72 代 編年生佛 件 建 寺 和 12 づ 世 2 日 5 延寶 5 3 年 御 銅 通 東 -かっ 0 13 本續紀日 寺 菛 年 ょ Ti 1 新京ならに 也興 1= 像 七 寺 1 年 月 奈 飛 3 形 2 又 年 な 扨 < 成 元與寺 見 良 息 高 3 鳥 T 茫 3 高 同 は 寺 年 え 紀日 1-त्ति 63 御 凡 は 市 を ナこ 帝 5 那 西 せ 宇 九 华 郡 は を うし 3 經 h E 行 藤 1) 百 養 5 本續紀日 な 法興 幸 順玉 和 原 南 兀 1: 3 六十 禮林抄 順 TU 6 P رما 年 給 な DOD SIX PH 50 寺 TZ 宮 カコ 验 1-0 h 四 龜 は 0) 3 年 5 な 7 \$2 南 給 11: 年 年 舊 後 額 12 12 八 6 h 0 6 カン かっ 13 月 匹 3 -[都 U 都 7 1= 年 人 T 勅 法 南 あ 左 Ç, カコ 1 フレ 極 福さみ 13 p 事 C 2 立 南 3 カラ

極樂坊

h 元 興 寺 から 12 0 北 づ 第 1= 0) あ 年 6 なっ 5 か 阳 は 大 寺 TU MI 0) 注 寺 流 0) 寺 13 73 143 h 1 侍 b

きのと 15 \$ 娜 h 終 7 t 弘 河 3 又 to H 君 す 3 47 口 8 17 功 p 瓶 373 なく 儿 5 内 かっ b h 0) 30 1 J L 4 3 起 3 1= Ut 2 此 E カノコ な かっ 智 733 1) 3. 手 ナこ h ٤ 3 3 な 0 L 3 猛 猛 1 光 3 Ł 6 H 45 C, 2 6 1 75 0 物 7) 2 書釋 は X T 17 X 11: 6 3 3 V 百 S 87 12 Al CK 0 或 A か Alli 事 11: は は It お 0) 南 h 3 2 T n 加 は TIE 嫗 時 我 h 6 0) ば 君 75 0 0 D #L 10 3 大 侍 --ば 1) Vi 守 11 8 1) 1 3 3 6 わ 前 h 0 利1 1: 343 3 1) 0) h な 6 は 2 13 [1] 3 3 0 カラ 0) 20 家 如前 は 1 1 77 池 1) 3 F. を 0) 此 前) 加拉 は -\$2 63 U) 1: 1L 家 か 3 1= は 例 2 < 80 j 君 0) U) カコ 3 カジ お は 人 給 子 は よろ よは 1 女 3 3 3 U) h 0) お h E 3 な Ш 房 3 2 op 0 2 事 を 弘 女 T せ 8 を 3 房 70 b 1) P な か 1) 33 3 せ お 1 とく わ 1 3 17 所 1= び ورو す 6 げ op 3 此 な 72 8 か かっ 1 抄裥 375 2 3 也 1= ま を 如品 V 63 T 1 3 3 < 3 2 孙 113 池 夫 見 5 12 わ 手 13 1 0) か T 1 S さか p i, 17 b 6 智 智 まり 此 よ す は は 6 1 7 かっ カン 3 は ほ 光 どり どに h T رمر h あ 1 日 1 S. T 产 1 3 p -[型 6 注 3 1 病 7 あ 0) 姚 T 1= 見 江 78 麻 p Billi 吊 あ 60 73 5 君 を 智 お 南

82 かっ カコ 12 i 17 Fil < 15 行 3 大 叉 よ Ti 沙 13 ~ -2. -1 は な 11 な 0) 叉 とんちゃ 3 h 4 冰 貧著 -C 5 난 かっ 97 10 學問 1: せさ 义 かって さ 1) 如拉 1/5 出 ま 3 h ひ 43 375 能 1= 10 G ナー 往 加约 42 1) T すべ 弟 わ 11= 清洁 111 身 从 n かっ 5 6 (猶 -Jan . 2 す 弟 72 · J. 2 加 200 物 10 は 我 消 3. なく 11 文 n ~ -F 11 0) 1; 見 災 は す 72 ~ 珠 道) ぼ 3 かい 1) 1 12 かっ 1-カジ あ 文 11: L な みぐ きると は 3 4 後 73 6 か h 10 b 柳 字 b B ひ 3 かっ L T 10 12 1 1 0) 樂 M) かっ 南 うに 3 T か 1 1: 法 3 h 动 を 3 0) 15 た h 5 1, よ 程 6 h h 1 てと 7 は す 12 け T 间 L 0 h かささ 是を 3 3 族 み 0 法 12 1 72 T 1 4 8 T (力; 南 ばその 3 30 oc つ又 な راد 1 U 近 師 7: かっ 15 2 0 b 0) 寸 かって 13 かっ ねう T づ b h かい 九 け 17 行 1 7,0 1 120 13 3 来 12 かっ 3 い 3 つ な n 3 は h 12 はを調 叉 3 はい 皆隆 よし 2 g. 智光 我 かっ ち ナニ うと 修 √, かっ 3 其 姬 行 L は 5 h 後 九 君 方 3 てこと V., 5 L ふし 早 を ٤ 13 南 13 者 力; 便 Te 30 47 3 8 問 藤 道 3 則 な 3 智 15 か C 1 1) L 事 谷 T T な 0 す 1 1 3 智 光 Bill 道 7 ば b 3 ち 心 3 13 6 かつ 25 光 かっ 111 3 わ 1-え

3 きり 和 光 (i) 1) -抄轴 人 往 0) 1= 文 i 跃 13 供 13 企 麦 0) Ut 11 是 3 ili 0 Cali 1= -うき 仁 海 ナニ IF. 0) 75 Ti. 11: it 1-

芹 つみ L 到 かっ L 0 A 3 吾.

B

此 心 3 ナカ 8 3 とな 心 10 3 h 0 0 は 給 かっ 11 な 3 は 1 3 仙 b 1 1 抄 H 1 h < は 見

6

比 抑 行 使 を b 子 1= E. 13 h 细 20 3 13 X + It 行 かっ 30 0 造 す b 75 遊 基 光 南 2 H かっ 見 2 2 F 智 3 注 3 12 弘 12 T 1 3 は T V 光 陸 [1] 所 62 あ 5 ナノン とう は かっ 12 E. 6 3 一大 30 ځ 1 よなな 13 行 智 智 1= 首) 3 10 7 ぞ言程 1, 2 共 光 6 小門 3 行 行 路 9 南 2 35 h -31 水 8 てり 来 11 使 店 邊 专 御 -) 1) 73 容 Pij 少 3 业 は X 5 御 13 15 子等 か 北 企 T H h 1= 除 彩 13 HIJ は p 3 殿 n 1 世 ナッコ 天 n (1) 1 2 3 20 1 ri. 4 1) 12 Ø2 h ごとな 1 汝 3 L U 1 12 6 60 L U) もえ -,-ざまっつ 30 我 は 3 死 b 御 3 Da 是 2 我 福 12 15 1 47 1) 15 is = i) 3 70 3 か 3 於 かっ 116 人 10 から Fift 使 E 3: 1 ili -1 1 11 狱 3 不 i, ---1 智 扫 -31 3 30 上上 3 17/5 9 か ž, 道) h 次 1311 か 15 2 使 b 7 -17 义 1) H. i 我 it 弟 1115

郡

とう 10 智 橋 師 3 尼 17 \$2 醛 事 A 2 心 莊 お 35 羅 け 遙 智 ぼ 東し 0 和 3 行 78 ナこ あ は \$2 嚴 3 W P 13 坊 ば 謝 3 行 1) 3 h -0 11 Ti. 見 < 70 給 色 ع 此 n < 18 in 俗 1 智 基 P 4 かっ 淨 てる 藝 我 事 修 1/2 to 光 1) \$2 汝 1: 5 0) 197 ば 1= 多 2 智 1: 法 70 10 ile 光 0) お 4 h 5 和 光 1) 終 ぞ 图 T2 2 牛 3 里 強 船 給 1-30 2 浮 は 所 U な 343 III. 能 3 15 7 制 65 25 h () E 羅 ナご 提 す カジ 陀 佛 3 L W 1 葉 T 0 多 沙 B 法 雅 心 奉 3 は 或 6 かっ 2 h i) か H 1 ぞや 見 羅萬 智 5 3 L 6 無 6 を 0) H 終 師 U) 1 木 10 抄陀 白酉 p え 1 1 光 ho る 8 T 國 3 0 5 2 カコ 記樂 3 1= ば を 2 力; 30 **市的** ~ Pa 0 1) 法 其 1 DE 3 臨 は 17 E 光 3 极 師 時 32 徵 方方 夢 3 3 13 行 70 1= 終 h 光 地 n け 古 T 1) 法 3 南 尺尺二寸 妙 法 Tol H 基 ほ 3 即 行 洪 3 は 給 禮 南 30 な 得 告 銅 かな 2 光 部 -31 h 12 え 我 北 5 住 見 3 H 名 T 薩 身 -14: -17: す C 2 7 柱 は Ut Vi 法 那豐 木 一十 人に 3 13 筋 6 清赏 1: b 行 0 薩 3 光 極 10 3 3 S 朝 智 出 骨 炎 TP 所 拜 難 樂 1= T かっ 年 法 ÀL T 82 かっ 最 1 2 **师**智 3 光 師 た 3 波 3 1-城 月 批 な は 初 12 1-II. 3 恶 あ 界 七 光 To 法 17 2 1) 1 6 3 罪 2 恩 カジ 法 かっ 師 h 書 0) 此 0 所 寶 T

佛 6 13 爱 は 8 飛 6 給 ろ 5 かっ 力言 h 方 0 10 5 道 給 侍 1 37 0 た 含 極 4 1= V \$2 牛 2 さるって 侍 in 36 \$2 を 板 0 身 御 まし \$2 利 樂 63 訓加 7 樂 1 मिंह 智 3 う 30 \$1 か かい カコ 如 12 は 强 8 はず ばか を かっ 111 光 73 で 14 カジ で b 來 力言 佛 BE 小 生 界 2 將 Ł 注 學 i 汗 0% 佛 彌 佛 か 不卒 2 0) 0 1 右 1; T 師 功 U 末 凡 光 SE 50 72 12 -身 B 0 陀 身 36 德 人 2 11: 3: 佛 U 10 な 左 is 0) 0 南 6 学 V かっ 1 我 開始 羅 圖 h まし 2 F U) 15 10 舍 1) 南 此 た 繪 お を 觀 莊 1= 73 n カコ 利 73 1 63 6 せら ぼ 嚴 侍 47 ば Co 年 莊 n 3 U 相 見 75 カコ h 0) 那豐 はざ h 74 1= 13: は え 6 嚴 \$2 元 in 月 前) 1= カラ b 7 F 光 7 小 1 6 \$2 1 かい かっ 3 なり 膝 府 0 抱起 於 沙 夢 0) かっ HEA 佛 45 7 h 18 50 淨 童 -X 應 かっ 3 朝起 を 1: 13 給 Te 師 < -F-7) 相 屈 12 3 +: 此 舍 永 さな 木 な 相 8 施 C, 11 利 6 ひ 11 を 1 -[[-今當 i, 堂 0 かっ 化 T t h 0) (" 32 1= 現 1ºE 18 几 はり p ig 行 B -1 南 72 E 年 1 1 七 C 淵 FF. L \$ 舰 3 より 淨 3 111 かっ か 3 HIS? 功 H 給 T + な 界 見 ば を 身 相 は 35 3 Th. 난 月 1) 1: 3. カコ 1 佛 1 3 0) 用等 --南 10 け 4 世 子 Sul 14 T 3 10 filli 學 は 水か 給 沙 3 現 3 0) かっ 5 彌 6 いか 四 h カコ 5 當 な 沙 5 38 か 5 8 1E 7) 西 H 17

和

1 训心 作 U) 11/2 FE 淵 抄 1-かっ くだ 0 少 5 n け 3

仙

往 i 们 U) Mi te 0) 1: 1 0 フド 光 3 御 傳 院 旨 記 i 鏡 1, 見え · j= 12. 今の三論家 光 13 1= 13 17 見 法 市以 かっ 1) 1) うへ 10 力; 賴 Billi 光 1 T b 12 片釋 32 光 11: 0) 信 此 此 1 2 i Gili 11: 沿經常 1-50 釋 11: 給 11: 北 かう 12 法 かも よいい 11 U 給 filli む 1 70 fili 产 义 37 ごとなく 12 5 3 13 12 大 7 ナこ 佛 H 1 U) 化 -17 大 北 0 四 h 法 院 The Name -1-化 傳 1-此 此 元 0) きるし 1 容 年 え) Fi. 年 in FHI 跡 で付 10 いよ -Ij 13 11/1 法 il. i 5 等 III. 36 極 0 Billi 0 3 中间 Jil. A 43 内 स्रि 13 かっ 78 10 13 马罕 计 な 天 智 う 自 代 前豐 5 -111 方) 付 17 1 1= TÉT 光 1) V) 御 德天 1 3 H 力; 1-7 光 御 3) 北 Hill

1) 塔 沅

Æ 117) 北 Gifi 院 此 點 13 元 かっ 谷 ·Mi 114 寺 形 0 115 0) 1 里) 14 14 111 年 5 1/3 命 in 15 fi. 僧 MI Z 1-11-法 U) 元元 (E 机 大 37 平 FUL F をきた 1) 11) 命 U 竹門 17 月 大 茶

> 1) 水 朝

义 11 終 天 h 0 0 2 111-L 1 1) T 3711) 松 0 05 114 U) くいら 13 年 後 0 13 僧 以 は 6 1 \$2 -5 1-山 13 II: 1 て法 1-2 1: 义 [µi] 1) 5-1, 時初 カコ i) 淨 b 小儿 < 論 [13] 30 0) 利 でえ 人 账 信 < 入 八 U) 7 24 K - |-[] [43 む ائد をこ 15 1 守 Ti. 口 درز 位 6 11 (i) 10 ひ 上寺 靈異 1 3 な -31 1 命 天 7 T 1-味 立) 人の F 佛 印台 1) t とって 0) 粒 n线 1) 3 含 樂 來 院 13 命 1) 利 僧 75 1-は 13 で侍 1-道) 村 木 7 5 IF. 13 5 18 0) V 13 は は え 12 3 1= 本檀 Phi カコ #E E

邢 院

寶三 以八 院寺 riL' 此 郢亦 水 旗 汇 此 元 12 18 右京に韓 しらず 斗 MI MI. 助 1 3, 1 ;; 13 す) フー・・ 合 ., 0 0) 91] 元 利 東 3 - 5 江 Pi 風 院 咱 先 [1] 寺 見之 51 統 - 2 ,) (1) VI. 道 往 511 37 ill? 54 1-HE 完 18 1 12 113 ナコ 11: 12 然 1) 1 -E はず 0) (3) Billi 12 とき C, 3 す) 肝疗 道) 3 弟 3 1 7) i, 6 片驛 ·f-1 + は 福 0) せら 1 道 111 15 於 t 1/19 昭 聞 右 12 法 1) 京 Billi Bit

奈良飛 11 ファウミ いいか 726) 方に べとり

世界では 明はのにならのあすかはこゑたえて ならの明日香をみらくしよしも さらのあすかはこゑたえて

飛鳥川

古郷とならのあすか同

に飛鳥

0)

こゑも昔の夏やこひしき

を見え侍れ とりにほそきながれあり奈保に元興寺の西のほとりにほそきながれあり奈

此南に福智院あり土佛の地藏尊をすへたりながし今かはる淵瀨を世にや見ぬ

十輪院

元興寺の東にあり俗に十輪院を町の名によぶ

和

州

舊

跡

此号

卷三

添上那

魚養の塚といふあり碑銘あり果ぬれば一字として見をおなじ石にぞつくりそへられたり院内に朝野宿禰も見へずその内に石佛の地藏尊の三四尺ばかりなるなどを石にてつくられけるが世の人のなすべき事と十輪院は弘法大師の開基といふさもこそあらめ御堂

此南に南光院とい 元興寺にて卒せる人こくにすめるとい のよし釋書に見ゑたりそれ かなしかさねてあらため給 める所といふ道昭 年に新元與寺建立の は文武四年本元興寺 ふあり元興寺の道昭法師の よし綾 2 より十七年を經 11 本紀 にて入痕 ふおぼつ にか り本 古 ALL.

和州舊跡幽考第三卷終

411

州

16

利州舊跡幽考第四卷

添上點

紀寺 年硫二十石

120 年 紀 道 Ti 大 75 11 1 名 11 HIL III てまし 戶 1 44 12 力战 i, 統 1 -154 礼 5 行 基 復字 緑智 t 100 t 1) 1) 起間 紀 書學 U) II: J; 開 後 非 破 起於 10 按 1-13 又 1= 武 御 30 天 す 皇 25 延 0) 加上 L 暦 ナンコ

頭塔

3 h 3) Vi(i Mi 窟 i) 13 5 Hill 7)3 13 b 0) 5) 涯 IL 5 11/ 肪 2 i 僧 とは てう 1 8 1: IF: [lfj かっ 13; 3 i, 北 12 Til 村 弘 7,5 35 俗 常 1 使 世 ti. 信 E 位 18 なく 13 3 15 M U) 1 3.6 20 原 所 心 h This p 130 車層 111 17 1,3 난 15 12: 12 5 This 人 1 50 311 13 17 5 1 义 17 -37 光 8 1

111 東 ず音 2 0, 兵 90 117 JL Fi 給 5 i) 前 à かっ どきい 150 通 SE 17 とは 門 18 で 備 后 表 床 兵 i 調 反 大 5 1= 月 供 伏 38 は を - -お 道 せ かとう 將 12 1) 13 2 25 -1-をまう お 廣 各 43 0 0) お とすと 5 ぞ 1 3 程 か 篇 3 軍 \$2 3) 17 E カジ to 3 天 カン C FARE b T 3 1 ど思 [11] 翘起 5 道 1) する 17 2 後 地 3 TI 編1 物平 衙 天 3 h 0) かっ 13 T 光子 63 10 語家 水 影 どひ 50 12 2 事 E 3 朝 111 b 4 25 12 12 12 [5 6 1= 2 防 十八 艺 3º W. 1) 助 45 給 カコ 家をか う 35 给 120 肥縣 3 18 肥盛 1+ Titi 他 僧 か 13 良又 3 Illi 15 天 年 b かっ -7. 10 IF: 1 六物平 213 3 2 た 3 J. きを 軍 151 13 なが UI を以 温泉さる 涯 し玄明 阿尔副 す) 虚 桃 后 は 兵 銷 35 嗣 本組印 横 3 3: とすとも 18 沙 山山 0) TI 宫 L 表を 1= 戊 シング 力 きのすよ E 111 111 カン 1) SE 程に -11: 综 本ら 2 筛 300 17 か 11 步。 玄 不 3 カコ 13 i, 防 1= 3 流 1: H -IF. 廣 防 3 大 H 興本粮み 1 12 は L 1 10 63 嗣 北岸 僧 枕 -3 紀日 て見 F 1) 南 713 :11: 野 る 31 12 見 見 2 軍 寺间 t な 如 朝 曹澤 朝 消 政 30 IF. え b 义の十元 歷 所久 朝 舰 0)

耳 h 罪 死 h L 罪 والما 形态 海 百 脚 て廣嗣 H 七十 十六人 中に 30 松 か ほ 3 浦 かっ 馳 な 郡 0 沒官 3 i) 入 7 值 U 2 H U 奏 嘉 1 聞 3 五 島 6 から 聞 人 綱 長 78 物平 其 語家 流 T. 里产 亡靈 # 天 1. 3 --村 誅 四 4 本續 紀日 あ 月 八 双 \$2 -年 廣 i 日 T より 常に 說 徒 肥 品 生捕 厝 罪 前 型 延寶 嗣 おそ 1-3 名 所 捕 松 ろ 馬 七 0) 浦 ~ 與 (1) n 堂 那 0) 杖

新藥師寺清旅をいふ所にあり

C

凡

九

首

三十

ル

年

敟

新 樂 師 かっ 寺 なら は 平 御 U 进 武 給 V. 天 7 皇 为 0 0 た 御 14 b 目 禮御 70 記順 50 わ づ せ 給 6 0 は 步 給 カコ ば ひ 御 ょ H 南 6

不空院壽島といふ所にあり

不 (1) 空院 御 1-(1) 1/1 元 來 戒 を 律 を以 らす 通 せ 11.7 6 大 क्रेर 德 L 0 X 住 なり 院 3:6 通傅 b 沙 天 自

藤原鹿野園の南にあり

八雲 御 抄 1= 諸な 樂宮 13 藤 原 1= あ りと見え 72 h 然 ども 今

> 樂宗歌 北 70 笠 3 カン 合ね JI: Ш 1-品亦 神 -35 首) 3 0 す) ち 13 空 1) 旅 13 かっ カコ わ 原 1 心 (3) It 流 1 カジ かっ U) な 72 - 5 15.1 13 L は 3 0 藤 庭 发 Fi. 21 抗 原 U) 0) illi 旅 197 0) 里 原 阿 は 是 な U) t 高 2 8 Ti 1) 75 1115 歌 III. 1= 跡 は

> > あ

か

ò

b

3

八島陵

此 3 王 0 < 13 かう h 八 5 3 よ 377 天 出 七 0) 300 25 かっ n お FI は は黒 年 T を الح さきやまひに 3 藤 30 和 武 3 ぼ する 13 原 世 ます糖用 1= 給 道 33 天皇 月 官 村日 0) i て 武 船 御 天 南 Ŧi. 2 め (3) して 37 風 御 わ 島 1ħ (i) 天 心治 ざの 波 御 Ė す) 枝 6.5 0) 終 宇 陵 きから 刺 きど 6 1= カコ 78 U) 1-1-帝 刺 侍 1/1 っというかのいい 使 天 1 b 老 谈 應 弟 1 Ŧ 他 Y. 70 1) -影 ししし かいい 相 闸 1) 路 1-お 元 度淡 は 5 國 年 年 Ŧî. 延 添 1 にたっ JEF: 2 5 かっ E L Ŀ -となす 7 淡 枝 路 死 かり 标 四 1 Lil 郡 路 群 -13-年 123 10 或 力; 113 1 良 00 1 7 1-0) 7,3 臣 1. 親 1: 111 (1) -4 3 此 木 戒 1 i \$ L E 6) 117 な 13 かっ 事 7 HU 0) 1 2 家次第式 とぞ申 は 世 所 世紛 ifi -T 御 1/2 かっ 門 13 1 F よう カコ 延 給 35 0 1 カつ 0) 0) 6 ŽL 13 人 木 親 J. 抑 2 梨 カコ

和州舊跡幽考卷四 添上郡

子を告 王。/作 より かし 13 行 0) 骨 延寶七年まで凡 一是成 を 11 天 は きっ 又淡路 1 行 水 かっ 館 V) U) 11: に見 徐 龙 國 を b U) 八 え 御 か U) T 是 0) 13 百八十二年 大 沙 1-1 6 利 1-.射 治 :JE 國 0 L -31 後 八 しず 奉 延 - 3 6 治 きよし カコ 115 泛 き又 + in 1 ju お 国訊 年 史紫 13 0 3 延 H 納 東力 8 JE F 言 他 R 6 · 稱 なける 11 \$2 城上大 年 太

HE

ナノ

八島 寺

かと 此 ili 名 あ 竹 b (1) 地 け 20 1 やし . . 53 6 は 3. 片澤 111 岩 导 ナン دراز 3 所 -11

> () 12

1L

寺に 38 からり 年 八 5) 13 かっ をさ 抄作延悟二十五 給小師天長九年 寺は延桥二 給ひ めて崇道 て國 ·十 fi. 天皇には 12 ij: 八 作 1 1 111 稻 0 0 計 近 にと 30 つ尾 U) 1) ji 七年三 國心 かっ -35 彭 治營 を 531] 0 凡八八 をす 倉に 3 う) i 10 天下 13 1 X 3) ·Ł 给 2 3 3 来 世此 23: 四 E 6 刺

> 命 1 21

がく 41

八雲明 b 1 抄 Par I P ik でし! 11: 0) 里方 13 in 1) 國 8 [ri] 4 1)

彩

6

南

30

魚 1)

D

すへらきのこ

龍腹寺 永 图 井 神殿 0 T. 池 村とい 111 は 底 U) ふ所に すみ 影そう 7 0 n 3 常

1

をま きいし 近原思に で開 #F Hi 13 け iL 32 用复 う響け 雲く il 小龍 明 = 13: 3 1: 寺 1-1-か 1 升 5 ふしり ば命を害 老翁 1-20 Ji 邻 らずさらは は たり 清 0) 17 動 - 1 1) U かっ ん菩提 れ雨 能宮 水を求 ò もやすく 只ひとり T -0) かっ 群をぞなしけ 一分別は 大龍 i アンドンノー 木 物ならば といる 城 やしやと見 育 せらる 脆容 13 -心 Hi 種 初 3) 能 珍 を 泉 136 中門 (1) 63 3 0 1: 千引 とひ 10 13 册 より 6 b GIII 1 15 35 11 るし Hill 20 也 مريد 中村 1) 1-0) 0) 18 12 10 795 8 J. 成 b .8 U) in かっ 師 1,3 講をは、 は龍 石 天 カコ 1 を 11 佛 にな 13 3 かっ 12 50 7 0) 1) 1: 13: 12 -13-15 扫 -) 63 in 華八 11: 本 1 カン 35 1: まだえす 1-17 秋 T b -1 2 ると 菩提 50 0 開落 -) としし わ お 0) 7 1, 1-風 うう 3 Y I 清 翔 --1) 質 人 U 17 2 命 を 17 俄 1, It -15 を捨 78 71 しししし できる 12 3 A に生お 0 700 1 版 3 か 12 1: 2, R もは ども か 佛 力 秤 T .. なん やと ふら () は 1 か 0) す) 轍 时 to 3 文 +1. 水

山 村

Ш 郡 日 本 ili 村 紀 村 は 15 欽 1 あり 明 をらし 大皇 8 元 3 年 今 月 Ш r 3 濟 村 國 0 É 0) 13 知 部 知 0) 先 來 91 重 な b b 添 Ŀ

V

3

和 爾 山 村 0 南

村

3

0

とき

あまた

あや

き夢をなん見

12

1)

11

6

1) 0)

第に 和 T T 0 奈良坂 頓許爾 1 宮は あ 部 伊勢震宮 多 禄 越山 て供 など 給 城 御 みやこに 國 は 多 相樂の りそれ いくいつ カコ 頓宮 利 より へらせ給 循 に入給 大 (1) 安寺 111 0) 3 時 13. 0) ふよし は 0 やまと都 とり 江家次 1 3 給 介计

櫟家本 社 和 爾 0 南

午 頭。 此 あ 天 社 王 h Ш 0 鳥 城 居 0 派氏 0) 「蒙 內 mil 机 也 本 寺あ 一个官部 記無俱 りその 東 1 人 九 0

塚

墳

桐

寺

3

3

b

腹

0) 1 基ふ所の 九 前 0) 集に 推 3 前 13 やまと 1 1= 大 和1 2 カコ 0 國 V 墳 0) T 派 1, あ 1-カコ 2 制 13 りと聞 0) 1416 は 行業道 か 5 分入 -U) 1 卒都 2 此 村はし 木 歌 1, 3 38 遊 な 1= 所 柿 h 0) あ 水 かっ 柿 b 3 0) 水 红文 许 翻明 17 儿

世 18 經 T 8 감 あ の下に 2 ~ カコ もく b 0 ちせさり る契とて H h

な) 此 清 所 AL 輔 とも 集 法 和 5 名 那 類 0) U) は 聚 かっ 3 -5 1. 12 3 は い 1) 2 3 0) 沿 は かっ 1to 2 郡 カジ 0 0 Ki 12 Jur な 1: 3 p 6 鄉 うに か h

叉 歌 ME 墳 是 此 所 阴 3 13 b 人 抄無 是 九 神 という 輔 0) 竹 E 道 [1]] は 木 だがどの 初 程 瀨 四 まい を草 [ini] Fi. 111 室 19 3 カコ か 道 O) 高 2 رمجد 义 h 10 芳 間 5 所 野 0) 人は 人 2 MY 儿

人 九 0 墳 南 h

三百九十五

考 卷 四 添 Ŀ 郡

和

州

舊

跡

刚

1= 0) 机 AL き文 は 11: 哥於 1 侍 不 tili 7 かい 1) 人 11 3 IIII 人 水 2. دمد : 0: 3. Li 7 す) MC 1) 人 開 专 1 官 6 1) 流 儿 ٥, 根思 1 0) 710 侍 70 立) 道 1 13 U) AL U) 11 3/2 U) 1) Sis. 紀 1:1 11 ば i, 11 像 大 水 人 713 11)6 今义 走 紀 儿 12 1/2 2 か 义 膝 0) 3 U) -1: nii (1) 31: 弘 is なん ومن 手 林 11-15,1 13. -) 13 AT. 採 -3. 敦 -17-0) かい () ري ري 兒 人 孙 h 東 光 11/1 13 A 3 信 17 沙; 0) 60 3 大人 0) 侍 兒 かっ < ارد b III 12 (前) 六ん i, 此 じ 115 1) 11 34 すい 侍 to 0) は 朝 カコ -は は け 人 训练 7 は 里产 AL 义 群 i, 儿 1) 和1 0) 2 它 F 拾 訊 41 1= دمر U) X 城 -5. 45 11.5 1-1: 0) 0) 35 近 遣)列. Ei. ほ Fil 集 10 世

田原陵二基

H 6 6 III TWE 0 11,1 [14] 沙水 143 排 11 3 儿 U) 17 111 二此 10 天 1 JU 大 息と 天 SE. -31 H 5 · 1、10 12 原 () . . [12] 月 U) 35 天 从 御 111 II. 13 11: 天 6 かっ 天 給 1 0) か 1) . T'B 夫 光 3 12 2 i 第 11 در 所 仁 東 --13 11 10 1-御 が江 0 次 うろし 1) 本納 大 13 **栏**[] 志 悲 3 和 11 [成] 後 南 親 :35 話 III b U) FE 御 原 1-俗 3 1,2 4 郡 1-1 3 13 18 1= Ŧ 水 本 立) 0

> 原 見 11: 人 1) 後 七十 第二: b 4 5 延 200 Ė 1,3 HH: 1) (1) Mig L [ii] か 給 (1) 年 Fi. え 年 2 八 SE 月 1 1 -1-陰陽 t 月 [] 6 111 席 月 -5filli 本續 2 [高] 紀日 111 14 H 勑 1 11 1. 7: 0) 1= 未 は T H かい 大 in かり 一 御 和 Te III L 汉 原 ·j) 本 1) ť, 天 1: 自 沙 75 111/2 4) 0) 陵白御 -旭 HI 1 3 10 應

光仁天皇陵

77 A 3 13 H -牆 74 原 村 間 -1-凌 プレ 北 1-10 1-かい 光 Tilli 1 1-天 (1) 木 大 1) 12 本組應 紀日 TI. 洪 SE 後 H 原 11 冷 1-III 1/2 御 学 10 6 1) 1 給

菩提山常領三百石

此 年 0) 处 大 i) 1 給 僧 TE 17 ili U. II-大 此 iF. 僧 僧 肝 13 - 1: 6 月 T 11b 기 佛させ 13 0) 約 113 11. 沙 順 村 4 定 INI THE 完 公 13,0 12 介 1) 10 His 利 0) b II: か 海 御 政 肝症 6 3) 無 -5-家猴年 PP. 1) 是 7. 0) 1 3 1 13 1) 是 御 1) 勅 11 (i) 78 11: 水 10 -5-1) 外 () 竹 1 1 5 水 الله 1-FAI 1) 11 朝 174 :11: T (h) 15 Ili 佛 か 御 11. 7 111 你 ist. 保 兴 E, 60 - f-14 11-

來の 像 火 部 0) もここ 多 3 め なは 5 32 n なり 3 th 寬永六年 給 は 其 炎 年 1 再 0) 興 時 あ 3 h 如

石淵寺

三論 をの 三論 郡 石 h 淵 書釋 を講 人 を君 寺 高 をまな 73 圓 父とし法相 義を 1 勤流山 C 大 3 U 操ぎの 6 その 安寺 tz 僧 東 T E 1= 都 紫震殿 名を 6 0) 此 3 を臣 \$2 信 寺 67 L さらえ 張 2 0 子 跡 多 かっ 1-か して 給ひ 3 ば 師 h あ 秦氏 學 h 步 E 5 # 諸 俗 宗 n 1. J. T 1= 2 終 後 石 0) 6 12 碩 大 は T 淵 極 大 3 德 僧 盖 3 30 和 都 44 殿 5 給 70 南 法 國 2 0 經 師 高 3 0 亩 3 勝 た 8 市

なり をや 1 T 石 淵 分 其 は 比 な 房 八 30 講 母 か は 70 0) 7 溫 4 ぎ午 大 好 3 館 か 3 は は 0 0 h 5 1 す 時 庫 勤 0 0. 奉 耳 董 操 1= T 子 1 僧 b 5 2 72 煙 を 2 都 分 あ h 多 は 0 は 72 h T ぼ C かっ Ť け 僧 1 8 2 8 大 3 坊 3 3 安寺 事 法 0 是を ٤ なく 好 師 あ 世 1= 12 あ をうけ 3 h 3 わ 給 老 か T n 分 别 母 0 0

はま 我 を P 3 2 け n 南 カコ 扨 U h きうら 行馬に 20 た は た 童 客 5 老 世 せり h < 12 T V 3 カン 0 姉 せ み 初 b -5-的 ば繁好 7 0) TP. h 物 h と日 事 17 子 73 节 をぞ た 30 好 とて h 8 3 5 な は 施 は は と二人 子 2 す 两个 to かっ 0 U) 紫 せず さぶ 义 げ 72 は 見 h ~ 南 0 お 1 値 好 2 老 多 to け 80 -36 12 世 え とて fali 1 b 0) 此 L な 侍 1-な 3 姤 1= 3 82 72 3: 8a 82 事 111-H げ 10 5 b 1) あ どとあ 70 0 32 は 3 n n ひてま 分 な 、紫好 ぞと す ば < あ ごとに 25 3 17 るぞとは かっ Ut ox 6 やし 只 重 てそな から 南 مد 老 2 \$2 3 -3 it さめ 婦 子 をこた 6 5 6 よ あ 4 かっ かっ SER カコ n その せる b ば 3 is 1) 72 南 82 2 カラ 1-6 カコ ば て見れ 給 < 8 事 カコ かっ る は 勒 0 0 22 南 0) 老 をぞ は とは h 8 は 事 ことば 82 6 操 か 2 1) かっ 婦 ども 3 け は 10 す 75 3 を 僧 な 誰 てとし T 5 木 ば 0) 3: 7 3 \$2 33 時 \$2 6 都 あ 後 \$2 多 H 17 9) 4 6 す かっ 3 6 13 前 P さい Ut 13 73 3 3 け 13 は 雅 12 かっ b カコ T 出 は ば 3 7 1111 2 1) 北 か 好 3 3 H 22 老 30 11: 3 老 力; 0 カコ は #2 木 11 1-3 始 か 5 12 12 6 5: 妨 你 カコ 17 6 5 7) 63 か 90 41 八 h 3. 17 13 9 部 0 5 3

和州舊跡幽考卷四 添上郡

t) U 11 6 H t これと み 西 13 1) T 淵 始言 法 寺 Min. 1 樂 i T -1. C 作 な 會 II カン 0) 10 U) 好 ば 5 1 加 15 3 なく -11 八 17 111 四 袋 0) け カル 10 2 追 1) な を きに 11 Y か 5E 1-Ti b 6 は Lijs は な < 淵 155 3 かっ 5 5 げ i) -1-0) -[八 4 70 n H Hi 11/11 h 八 3: 3 芒 とり 13 人 2 年 店 6) 加 L 1-V 11 全 03 かっ U) b 給 是 13 修 た 2 T 6 死 C دې 30 -30 13 1 僧 17 2 七人 しまは h न: 給 0) 初 終 2 をどろ 1-1: 江 天 0 专 3 18 同 1) 11 我 か 1 なこ 13 心 111 1) 山 375 持事等 if: 37 卷 دېر 12 七 fr. 郁 11 とう 7): 115 絕 0 リギ SE. 1) すり 月 L 入 10 法 給 -1 it 12 30 T

> 2 跡 11: お 1) [3] 水 3 111 7 U) 大 宁 11 買 111 T 5 13 0) 1 PLI とら 110 0) 237 -1. 11 3 Th. す) とこ 6 111 11 U) 讀 0 12 1-120 カラ 俗 0 L 37. 1 -淫 11 か 水 75 i 0) から かう 场 35 (1) L 兒 6

1 寺 15 U) 射

常 1 5 となる TIL 1: 111 1-寺 1) 官 3 h · j^-成 書聘 也 T 4 1 1 13 院 1 1 111 U 0) 0 Ill 滑 6) 111 T 基 伽 人 好 Tis 153 給 前 111 を 大 2 73 L 德 70 -カジ 給 13 成 3 膝 4 0 IC 院 献 地 11. 1 只 他 1172 名 人 3 た 2, - ; 11 监证 رت 見 (1) 13 元 給 12 0)

忍 小 弄茶 領具 二百三百三 -1- 2 五石二 派里 111 宗力.

约 忍、 思 12 元 111 0) 位 版 牌 诗 帳 は六 15 5 か B h L 0) 肺 温度 和 尚 0) 開 基 15 1) 當 ili

寺に

を

43

h

2

す

11

识

寺 祭

1-111 かっ 15

は

カコ HE -5. 1:

2 111 は 1= ば

計

1

i,

10

3Ni

44

15

4

3

12

7

沙

等

11

114

大

路

を

51.1 المرا

T

0

Vis

尺 院 W.

を

1 遺 施 か

1

0)

道

少

6:1

1

11

淵 お 此 U)

b

3 1 る

かって

\$1

ま i

1) 水 12

149

1 は

は

ナラ すっ 1 fali

かう -3

彩 35 寺 0) < 0) 或 枕

1=

17 C. 13

6)

大

迪

院

か

0 144 h よ

10

75

141

1

13

11.5

2

17

3: 43 44

H t

平

1=

111

道

力;

0 此

T

か

37

1=

から

73

去 5 身 們

Ill O

0)

U)

1-

15

せ

11 --

12

月春

1

ti

芒

1)

1:

-

60

3.

兒

あ

b

ti

J;

U)

0) 13

-

1-

3

1) -

17

兒 天

18 地

دم 院

60 1-

カコ

け

7

灭 1

地

0)

法

師 114

等

恨

دم L

寸 T h

6

op 2 1

なぐ 3

30

笠 置 山

1-かっ 35.37 30 3 \$2 Ili なし やまと 0) 应过 2 拾 冷 抄 1= (a) h L か n 共 Ш 城

卤

佐保山

さほ ましろについき 11 0 末 は 南 西 0) 3, 0) 尾 もとになが さきは添下郡 \$2 此 のさ Ш 0) かひに 11 は op

我せこが見らん佐保道の青柳を大伴坂上郎女萬葉

羅にもがな 狹穂山 に霞の衣そ なきくも もえにける か め かっ n け かな佐寶の し秋 7 0 野 山の かっ つら 小 大

眉間寺様線百石

74

方

0

水

0

8

3

は

るに

あ

るら

進

佐保山 前 あり 間 眉 は 寺 間 3 寺は の堂 此 ほ わず 川うしろは 平 か北 武 車F 1 天皇 に行 0 さば 10 0) É 御 てふるき墳 建 Ш 7 立 聖 73 证 とい h 天皇佐 四 h 基 保 南 Ш b 南 0

聖武天皇陵

勝 資 感 神 平 武天皇は 佐保 山 南 险 派 上 那 1-1 6 式延

> 書院 さる △此陵 天 給 4 之天奉」造理給江留東大寺乃廬含那佛代久經 遣,,右大辨從四位 固 人瀧雄等遠差使天可』奉二造固一狀乎奏給江利而 議宮內卿從四 自然爾毀損天去年五月二十三日顏 天皇恐奔恐牟毛掛 畏支佐保山 利平久可在止之天奈毛右大辨 從四 事繁久放 つをかきのせ侍 ひて勝 水 用容 おちさせ給 一留畏山陵乃御願爾相助 には П をうけ 逍 此 八 度每 障多之天今爾末天息太利今奈毛始天的久奉二造 福 陵 SE. 申 Hi. 給 1-位上源朝臣多安藝守從四位 ひし 1= 7 月 かっ くし奉 奉り五 2 -[上清原真人岑成一向 る齋衡 御年 時 ことのり に崩 0) る瀬川北天皇は行基 Fi. みことのり 十八にしてうせさせ 三年五 ートに 御 護給爾依天之佛毛奉 あ 陵爾奏賜 りけ う給 して御 位 11 上清原 落給 りそれ 東大 ٠٤. [11] 問止奏久御願 1)3 一佐保山 江利因 ざり 寺大佛のみ 月 3 與人岑成 上清原真 カジ 菩薩 給 を 爾太禮波 1 3 ::造固 好多 陵 おろ 或 3. 11:

△與福寺炎上のみことのり

維永承 H 本 或 陽 年歲次,,丁亥,二月十四 白 位行 左 大 臣 藤 原 日己未 朝 臣 掛 : E 畏 支佐 辰爾

三百九十九

別图

ふ同月癸卯发

[應于有 火天數 佛 天氏乃卿相等土引奉之天參謁世僧處爾堂字雖以為一繼毛 乃堂塔毛有:其數 1/2 15 靈廟 本^網 紀日 像 波 乃所 "煙多麻不 , 覺之淚各下天不 , 知 , 所 建立 胸 乃廣 宇 乃堂合 中略发 世 前 11: 铺 後 恐 美恐美毛 一時子為一灰太利忽開 去年十二月二十 次 々乃皇 1 1 后 則易 久止 元 相 11 四日夜 乃加 久與 し載り云 此出 作 扁 不 诗 TO TO

佐 保 111 東 凌 FIF たしらず

[4] () 午壬 1 1 子にうせさせ給 後の御 は かっ 500 りに 名 大后 か L i 武延落鏡 給ひ ふちはら 二八月丁卯 てさほ 11 本紀 氏はさは Ili T 17 下 持 葛 藤 高 知 天 宮 日 〈 寶 字 六 年 七 月 火葬 111 東 不 U) 陵

佐 保 山 الم 陵

平武 n 6 天皇の陵 よう 西 15 あり 法道 村 0) 東なりもし

武等發帝| या してうせさせ給 城帝の 四年六月乙正 大后ふぢはら ふ淡海公 K 天平應真 さほ山 0) 御 西の 2 仁 すめ IE 陵 THE. 光 太 活 明 1 皇后 御 115 1 出 か h

> 本 1) は 力が位置 うぶりたてまつり 野天皇をよび き撤組日 皇太子をうみ給

淡 海公菜

喜式江 12 h 公 聖武 ふの峯の 四 2 家次第 ムさほ山 基 かっ 申申 あり 天皇の陵 っそれが には 所に など多武 うぶ からはす 0) 1 3 北にふるきつかと見えし 4 i 1-L - -とあ 基所 立) 6 と見えたらくはしく i につたへこ淡 編帝年王 L かっ 12 とも 海 5 の三 延

欲良能夜麻

は

流

あつさ弓欲良能夜 又よこの 八雲御抄もし 111 もろをたて とも ほび等によらい いい流行 原 邊 0 L 本紀 け かっ ね Ш 11 1 とはら 戦寶 は大和 ili 2 良いに

此 -11 所 計 13 兀 平武 明天皇葬所 1 天 LIL 0) 立石 推嵬 に狐 一次 i) 学 15 か te 6 +, 俗 1) 发 らは

14

狐

2

せるゆ Æ

なり 見 えず 3 カコ 寸 元 < 明 カジ 5 天 72 5 石 皇爱に あ 0 6 72 0 2 殘 ~ H L 0) h T 刻 12 る 葬 2. h 年 き世 2 經 奉 0 Da 3 0 表 to ば よ 2 1 12 1= 狐 B 0) 0) 63 ひ 物 杖 數 2 を な 0 B 72 2

12

h

2 雅 6 13 議 養 40 カジ 0 演 共 は 5 藤 Ŧ. かっ 具 良 1) 1 己卯 一岐 ひを 養老 Fi. 地 < 山雀 何 ま 原 四 12 0 きるさ + 111 金 郡 15 朝 12 1b j 玉 朝 8 J 臣 T 拉 1) 御 薬 竈を < をち 廷 房 3 3: 9 死 年 代 T 延寶 73 な 煙 所 h T あ 前 0) 0 元 樹 3 月 明 b つくりそこをか b b 御 111 服 か E 3 なし -13 をう てとり ば 宇 か 朕 癸 多 3. 船 め 天 0) 崩 3 未 皇 年迄凡九百六十二年 3 お 2 ~ 丹 天 U 3 孙 3 給 御 御 外 T. 皇 年六 青 碑をたてよとなり同 をこなふ 所 亥 T 3 D 5 5 惱 後 T 太 1 2 ~ 12 繪 號 南 は T きや葬 勅 L は 0 十一大和國添 b かく L 5 大 生 73 天 3 3 すく は 後 TZ 和 70 ~ 1 L 事 6 國 多 0 め 5 膑 ひ喪處 丘 あ 世 3. なく 添 72 あ 即 聞 大 まし かっ 體 3 1-後 つく j 臣 E 天 地 ろ 長 け 776 0 郡 な 0 E + E 72 L 屋 3 づ 10 藏 め 0 つ 郡 せ 3 只 3 是 せ 普 T こと 王 ~ 本糟 ょ 月 4 4. よ な 朕 3 怒 山 75 給

不退寺

名 住 5 13 傳 1= 不 見 つさ L 退 0) 2 づ けら 所 3 え T 眉 法 1-說 3 引 H け 寺 32 南 づ b T 1 カコ 寺 T 後爰にう るとも 城 义 3 は 1) は滋 上那 西 いふ又そ Fi. つし F 71: 3 論里の ·V. 7: MI 7 相 The same 710 不 0) 0) to 1 かっ 慈思寺 退寺と b B 家を守 しら つく 1 とり -7: 領 1) ことな す は 1= 業 11. 60 3 業 215 à) 給 यः 潮 b 13 朝 必 3 15 -3-15 TP 思 2 7 爱 处 林 0) 3 立 北 Tri

1-M 3 見 然ば 此 -3 え b 地 12 給 4 は b 城 य Ch 此 T 天 拔 所 な 皇 天 な 3 自 は 3 0 大 0) ~ 2 Fi 任 9 四 給 年 5 215 L 遭 学 宫 幸 划战 な 1-0) 9 よ 2 1 御 12 位 2 70 H 0 本 赤 72 後 當 記 72

翰 退 0 業平 超 眞 0 贊 引 如 朝 法 E 0 雨 臣 親 寺 E 0 3 佛 つ 絕 1 料 かっ 人 is あ 35 6 奏 か 3 給 よし三代 ふ遺 U 法 713 T ば か 蘇 6 動 13 許 見 成 南 院 元 3 12 T 完 1 不

右 沂 德扩 Hi. 權 男 1- 3 將 也 元 TE. 慶 原 第 朝 四 臣 肝疹 業 烈 215 省 老 -11-215 地 1 H 天 15 年 IE. 權 孫 Gas m 保

卒

大かたは月をもめでし是ぞ此

法華滅罪之寺等領二百二十石

寺を 1-淤 所 女 13 游 道 0) 11 14 長公雲 は 身 つ 公興 說 寺 流 紫 加 C をまうで y2 13 n 漏 1 公 尼 (6) 寺法 は 111 功 3 0) 0) せ給 舊宅 平 淨 PE 國 させ 華寺 近 1: 5 分 天皇 72 郛 12 ひてをとこをまうでさ 寺 迹尊 を建立 新 カラ 1) 東大 ひの しを は す 0) T 1 计 削 卷 光 と見えた 法 明皇后 御 1 1= カコ 華減罪 左大 か 造營まし むっ か b 臣 6 ひて申給 0) 之寺と申 抑 御 より JE. 4 处 1 建立 給 后 立 位 て内 ふ詞 8 藤 3 0) なり 北班 义此 4 3 原 陳 朝 起緣

1.2 和 0 法 [in 一分寺の 信 ひしよう 产 月 量 0 國 (1) 寺を尼の くいら 國 18 事大 分 图 大船若經 寺に封五 みことの 和 分字はは 國 図 分 1-寺 1 十万 部六百 りし 1 -[じまれ 1 は 水 て丈六釋 東大 6 当譯 卷 12 寺を をうつ [1] HI + 迦 僧 施 6 入 3 な 式延 0 國 W. か 年 步 一分寺 T CK 天 1) 1= 月 40 45 T 3 ぼ 國 ナレ

> 光 かっ 最 屏 まで解 MI 寺と號 0 明皇后 てら 風 H L 金光 朋务 Ł め給 B 風 網 TIJ L 15 ろこし 12 ふ是 をた 御順 を清 1 ナこ 尼 - |-ふ機和本変より T 1= h 12: 人 より なり てられし 1152 U 四 扨 准 |成 0 一千町給 分字 のた 尼の 用斧 谜 們 I 引: 州 普 10 寺(0) 之事 j CK 邻 元 小して根目僧 ろ 3 ごとにその SE. 東大 波 大 0 カコ 7K 罪(()) 和1 わ やその HI 3) 寺(0) 國 たし - | ---場に 法 Mi MI 金 道() 0) 屏風 道 情 1 かっ け 光 1 13 4 たら 3 0) HII 11) 程 左右 U) な は 法 1= 道 174 + 大佛 安居 ALL. 4 b 0) 天 八町な 妙 111 13 鵬 F 8:5 1 北 III. 會為地 0) 人 シーう をと E 大 0) 政 1: は 113 1) 0

此 父母 屏 君 清 FITT IF: 臣 好 風 省 值 不 為少 東 不 13 2 H 大 स्रिध 変 話 良 心 寺 (1) 不 巡 易 勅荷 以以 说 政 光 明 100 之子 不 得 TI 所 會 0) 倉 安 耐 情 上京ス 南 明君 父 福 E FIE h 1:1 置 應請 ifi 1 不納 湖力 不り信 THE 之 l'ij カン دين HI 思 家 思 唯 倒 易 不 金 [] Hil 113 以 所 前 T 仙 T 招

1 木 起粽 19. 父の 説 面 刨 11 天 14 路 但 は光 别 域 刚 皇后 0) 后 3 0) 45 13 カコ せに さいごろ よりて

匠 阳 0 皇 つく 后 h 0) 御 象 かっ なりとあ 12 5 をう h 2 編帝 奉 5 h とて來 朝 せ 巧

福寺に 12 南 h 給ふと見えた 又小 b 維 つみに 摩象 T 粒 うつされ くばくとい 0 ね は 舍 5 也 たり又五 利 む かっ き給 て後 は L 8 此 本事 寺に 粒 は ع ひ L 西 0) 舍利 な 粒 は むきにすべ て維 初 興 起綠 は は 福 光 寺 摩 L 會 きまし 明皇后 0 奉り 會を あ b 0 2 こひ n 0 維 0) ども分散 御所持な Ī 會 壓 72 38 0) U 像 興

書釋 のこれ 压 △當代律 めに幕 あ h 再 尼 此 趣 寺 興 戒 20 IF. h 菩薩 は をうけ 0) 1 カコ 此 文筐 北 堂 72 臣 0 京 0 金堂 沙 り寛元三年 公 0 再 嵯 つぎし 尼 御 御 與 瞰 戒 建 あ 0 0) 再 をさ 立 b より 興 跡 挑 一は慶 其 あ は 交 今の 後又 西大 西大 づ Ŀ h か 長 人修 奉 六年 寺 b 寺 堂 破 壞 建 は 理 0 0) 0 九 せら 末寺とは 長 興 前 片 て堂 I 月 元 桐 御 年 苦 市 n 慈 薩 母 7 L IE 宇塔 を師 子銀 善 君 後 なり 等 は 0 72 ず とし 御 大 西 比 基 大 h 72

0) 東 0) 門 0 うちに横 笛 0)

8

13

又

せ h

73 2 111

<

などし

てまい

5

せけ

る

とも

5

3:

記盛

大 V

井

0

する

横笛堂

なら 横 3 侍 聞 3 行 輪寺にぞこもり て瀧 b た 3 ば 龍 笛 りし ぶ 口 星とも 30 め 3 紅 時 72 口 10 入 賴 ふ女 h カコ \$2 玉 道 n ども巻 せんすべ ならんと 0 膚世 あ あ 女 7 わた b 3 1: 建 面 かっ たは をしらずか あら 3 りける女いとか \$2 所 もせずしてそれ 111 72 お ろ 子 ば b n 枕 つら L して侍け L が此事 しらそり なる枝 かっ 司 1 より 3 るよし なしくて 交に 青 侍 とち 高 T 絲 3 ぎり は F 嵯 5 0) 72 孙 髮 0 Ш 峨 松 じう 旌 つ カコ 0 殿 和 法

そるまては 恨み L か とも 梓 马

真 0 道に 入そうれ

尼 か

そるとても何か うらみ 也 あ つさ弓

後尼は法華寺に なく 天 は 野 op なく 瀬 引と な 淮 御 わけ 幸 b П it 入 む 0 道 橋 b 3 き心ならねは 力 0 物語又女は かう 5 おもひのつもりに もとにて身 n かっ かっ ば つら 多 尼そこ なけげ

111

0

es

前

h

12

ると 水上

行

T

其

郡

和

阿閦寺

化 は 革 とり 松 計 0) 0) 鳥 る 水 8 171 な か 0) 3. 1) 12 松 0 所 7 8 見 2 わ えず Pail つ 関 カコ 1= 1 0) ~ ナご 跡 1: 1 b h 集三 T PH H 0)

1,14 11: 后 13 除 をう 50 18 \$2 735 [11] から 3 たっ p 1) 36 限 57 7 60 は 2 ナー せ 和 寺 かっ T か \$2 دمر 伽 2 11 お 191 給 7 る 47 也 1) L 子 ば 13 7)3 光 か 8 學 h な 3 13 [1]] は 14 例 す 13 H b 1) 1 村 風 10 係 b す とう 呂 后 2 かっ 17 かっ 大 ル 1 h 1) 3 2 70 2/1: 11 I かっ かっ せ 10 6 人 あ な h 32 た 7 から 0) 0 12 3 3 150 0 Vi 337 C h L かっ 0) U) 胆 E 12 宏 後 b A ち 加 5 -U) 15 0) 1 かとす ども 南 7 かず を あ かっ から 垢 3 佛 K なうら op 垢 70 后 37 b 7> 32 か 居 0) 1" 2 5 3 から は 道 誰 T To カコ 3 1 あ 南 は 24 給 を A 1 1) p h カジ 13 ナノコ 用粤 念 15 な 功 7 3 to 12 をす 3 かっ 1 うとみ 寸 か 比 h 2 德 后 御 10 72 T 今 Ł 給 かっ ほ JL. 23 は 0 3 0 b 給 (" 30 垢 カコ 17 44 是 を から g 2 30 3 T 1 7)3 T 1) まひ 77 10 3 1) 3 風 13 かっ 713 8 b ほ は b 17) 給 呂 來

拜

佐

13 ち后 产 妙 す 古 后 給 相 1-ひけ 1 ifi 113 -) か どろ [111] JA Fire 3 罗 (1) 70 とな きな [iii] 佛 は 图 0) 3 給 b カラ 佛 垢 非釋 1) 7 18 0 よう 力 1 かっ きし b 712 -130 び 17 3 かっ 伽 人 0 0) int. から 多 5. Te 60 0) 12 -31 大 T 1 光 13 [in] 門 图 見 か 30 え給 寺 12 は 7 15

淨土院

11 4 -1-1= け 0) 或 カン ると 們 人 加 0 117 寺 怕 (1) 0 1 3 本粮 1.7 1) , 跡 法 紀日 1 明七 な 推 寺 U) h 周 より 6 弱 思念 FE 佛 Till とぶ FE (1) ---別ば 佛 TP را を 1: 院 U かっ 七 給 18 1) 日 13 0 Ш 73 T 1 1 3 やう 1= 1 h SE 2 石 护 T あ 法 6 0)

法華寺社所さだかにしらず

け 1-11 給 IE. 魁 2 兀 位 SE. 义 四 三代 從 月 四 --質 11 11 銀 1 11: 法 棒 見え 146 -ij (1) 從 1= 45 Till 1 信 薦枕高 1-從 四 位 E JUE 20 35 柄3 ارد HU 神 15

海龍王寺寺領南石

南

叉玄 天 龍 防 平 僧 IF. 义 入 0) 5 唐 2 月 名 0) は 建 協 計 立. 風 延 本讀 波 30 寶 ナゴ B 年 迄凡. かっ 1= 編帝 2 儿 年王 H 願 か 17 四 立 + h -浩 光 车 朋 些 4 かっ 皇 楊

とより

道 IE 給 年 此 72 か 女 b 內 來 廣 0 なら 成 2 源 勅 助 t h t 3 旨 をう h 7 書釋 僧 粧 0 かく 本紀扶 をう 時 友 准 H IE. 美 此 \$2 侍 72 な は 舍 沙 It 0 30 あ 品 利 門 0 A b Ut 奉 Sul b < 78 南 か T 3 72 6 刀 0 3 h 7 氏 像 め 歸 350-25 重 宣命 後 E 艺 より 朝 書釋 0 義 子八 沙 3 8 奉 1) 淵 うと か (1) ろ など 門 架 6 舍 1= 0 h 1-人をそ 2 後を 利 3 0 架 經 0 n たし 後を 行 給 卷 カコ (1) $\overline{\mathcal{H}}$ 373 かっ 粒 0 h 2 わ 2 事 施 45 出 H T 御 ば 72 T 洪 詞 現 3 色 6 6 門 b 唯 多 餘 日 玄 智 續 1 まし ٤ 3 \$2 1 卷 12 記 天 きる かっ 26 周 を 日 h 九 肪 學 本 8 年 平 多 法 給 2 th 佛 紀 本續 仪 0 U U 紀日 3 月 像 年 5 け め 眞 2 法 3 僧 3 5 至 相 龜 3

h 1= B

注

在

寺

114

闸

楊

柏

0)

天

Hill

10

3.

症上

1)

6

此

は

7

梅 給 2 0 よ '宫' を しくは 72 1 1 1 くは 天 皇う 續 1 H b 本 紀 給 3. T あ 後 1) Hi. 亿 LJ. 1-

で安

惠美 押勝 宅

2 3 贈 カコ 大 72 36 太 7 師 せ h こと 給 多 政 押 < 勝 め 1 n < 大 T も H 勝 お 5 をを 內 13 臣 3 家 L 0) ぼすとて 本續 道 裏 な 3 な 75 楊 給 6 な け 智 押 為 は 儿 73 見 梅 老 \$2 勝 給 3 訓 ば 3 45 0 0) り大 111 仲 3 男 宫 E 天 は 天 文 皇 九 0) 0) 世 15 平 納 1 南 人 2 (1) 0) 1) 寶 圖系 不 名 言 1= 御 姓 2 字 藤 7 14 臣 を 12 3 か 原 八 111-九 2 ぼ か 0) 0 御 年 え 70 3 お 3 申 6 太 排 3 東 妙 1 13 南 h 政官 3 排 す 13 U Illi な 忠美 h 用券 あ 1= 3 15 樓 h 鏡亦 12 13 Ň FI 付 なひ CK 11 < 3 か 15 رنا 1 60 12 11 AL 18 鏡水

楊 梅 陵

俗 h 又 5 4 城 は な 天 3 0 陵 5 0) ほ 此 Ł 南 h 楊 柏 0) 天 18 加 12 T 1 10 念 3 佛 南

1) 0) な 地 10 7 El 寶錄 かい 4 13 h とて は 12 此 見えたりその うは 善淵 な 朝 5 楊 超 梅 超 勝 勝 寺 (1) 凌 寺 0) カル 1 内 此 1= は 12 とり T 11 3

水 215 安宮 3 大 和 0) 國 御 宇 活 Ŀ H 郡 本 根 1 了推 立) 6 式延 國 1 产 竹城楊 梅 0) 凌 1-をさ (6

奈保山 東陵 俗に大なべとい

紀本にあり 36 E h 四 式延 うつしか かっ にせらるべ 10 元 Ill へら 11)] 雅良 天 ti 界に 1 余 事 L 保 てけ よしをしらずかさねて ili 東 ぶりとなし 陵 大 利1 國 派 奉る日根 J. 郡

山 四陵

HI 十九 ili 闪 か 叫 慢 6 iil は 辰 U) よう 次 十二月佐 武善天小二十年 元 癸四 明 は人王 天 延寶七年迄凡九百三十二年 奈保 TI 四 保 0) 凌 ili 111 + U) U) 0) 四 四月 西楊 陵 没 10 淨足 庚 糾 梅 うつし 1 1 3) 如天 凌 崩御 奉る 0) 北に 皇正元 かっ 10 天 大和 b 4 す) 勝 給 3 政 寶 2 本根 御 活

待從 位 飯高宿 丰 諸 高 は奈良山 华 3 1) 利田

柏な

條 0) 大 道 0) 北 1= か 1 は 木 村 d) 1) 义是 より 的

南 h

跡 3. 3 絕 て柏

木

0)

0

F

公

則

め づら から Da 杜 0 木

木 0) 森 0) あ 12 h 多 3 h 捨 T

1= b 近 专 8) 8 1) あ 衞 近 堤 3 を三 德 物 中 C 御 糾 をとよみ 本文見 1 0 195 13 ili Hi 11 目 字. 兵衛 事 納 相 ふるさと 御 等 12 1 1 お p 3 兵 將 を柏 0) より 衞 より CV ili 侍 佐 の三笠の 木など諸歌 こそ侍 30 我 1 1 i, 1-たる 糾 は きに此 12 T きに n 密顯 画 山 1= は は か 枕 11 りていき 答 12 ti. とをけ ili L 柏 は 月の n うけ 1) 木 山 0) 0) 集 3 か 13 3 b

枕川

和 11 舊 跡 屋 サラ 苍 [JL] .t.

部

俗 \$2 あ 行 h 8 111 3 0 大 63 道 2 水 0) Ŀ 東 に高 は 法華寺より 橋 あ 6 西 出 -8 南 1 111 73 0

111 なるべ 0 きを片言 薦 高 御 座 栖 8 日 11 神 とい 社 質絲是を ふなる お ~ B 2 1= 薦 枕

寺と 此 道 藍なら 共 水 安寺は 市市 5 園 大 7 安寺 後 精 H 年 天 1 號 俗 2 を施 11 せら 平 唐 高 舍 元年 間 に丈六の 市 もと熊凝 b を は りく 西 明寺 もろ 入 地 都 \$2 夫大 南 造營 此 1= 李 は T 3 寺 5 1 お 天 义 L 0 安寺 しの 佛 うし は 0 1 東 同 か を御 圖 精 を奉 像等 大 含に + b ****** 13 たり 建 まし は 西 院 聖 西 + T 一明寺 を天 大 立 大官大 は 南 廟 年 b を奈良 兩 大 扨 あ じまり 17 都 0) 七 b 14 御 寺 宮 大 かっ \$2 食封 大寺 大寺 0) 筆 ば 寺 ば 5 13 法 會 御 うつ į 對 T 2 2 祇 0 をあ 門よろ 後 園 緣 を 63 0 され 西 精 起 U 百戶 ふ和 百 て俗 かっ 6 6 1-朋 舍 1 濟 を給 見え 30 1 寺 72 銅 大 ばせ て北 5 南 め 御 0 沙 大 百 年 13 大 2 3 詞 町 院 安 伽 野 b T

2

海

背

Ŧ

年

預

h

置

3

也

聖

廟

(1)

御

筆

0

緣

起

は

今

0

世

殘

h

T

奈

良

U)

書 を 本寺 0 彩 とさ 起 を 0 ナご 8 給 L 給 1) 3, 2 131, 法 大 1) 帳勁 師 13 門弟 5-告で 當寺

智 かっ となり釋天平元年 あ む 13 か 3 貧 女此 せ給 寺の 0 よ てより b 本 尊に福 延 質 地 上大 七 分を耐 年 「富貴 まって 凡九百 L 0) 家 か は となら 錢 + 四 1 貫 け 文 年 3

國 百 を見 錄 四 天平 束 三十 30 布 R 0 勸 書 3 萬 把 + 此 L 淮 知 食封 帳 四 匹 町 ル 年 T 分 行 水 0) 末 平 田 Œ h 2 あ 卷菩提 武 h 千戶 百 0) は 百 天 毎 年 論定 h 皇 h 山 0 0 端 諸 十四 勅 餘 色 未 F 納 金 町 舉 曆 軸 1= あ 一个墾田 六十 本稻 寺 銀 な りと見 等詞 12 0) 3 JL 院 カジ X 萬 地 内 ひ當寺 え 1= 後 0 九 萬 12 百 東 あ 花 1 カジ ナレ 别 h 0) 儿 資 資 + 般若 12 百 H 113 373 四 地 财 1 町 儿 脏

0) 10 る盲 T 廢 大安寺 A 多 4 紒 あ 6 h 2 L を 温 す 3 修 跡 わ 補 0) づ とな 絕 カコ な わ h 也 せ づ 多 h かっ かっ 野 13 10 府 け 間 3 B inc 14 觀 か 音 ÍШ h は 17 U) 0) < 堂 像 h A [in] 王六 軀 建 誰 立 0

35 加上 2 U) 水 L. 應 (1) - ; 35 18 八 7, 1,1 17 11; 五 10 VI 元 6 え) 11-後 -31 1-12 1 す) 63, 13 7. 紀 果 1) 1) 條 は K 16 解 院 0) 81) -F 非 文 113 了人 12 13. 17 h 違 义 安 作 本: 3 他 とかか 十六 到! 10 年 成 後 U illi -1 1) 1 HE 木 11 li 雏 111 ÜL 贝 145 1 等 15 泛 11 111 1) U) 4IIE J. 11 帳肋 御 11 1) 大 专 がで 宇 73 安 15 1= 大 30 0) 宿 31 11/1 E よ 和山 7 震 1) 3) す (1) 潮氏 1) 1) 1 ~: 11 112 Ty 3 3 木木

100 11 [11] 13 175 7,3 TU 1 il III 争 01 艺 FI 11: 1,3 t 淨 字 家 0 沭 1 1= U) 16 和1 作 かい 5 20 尚 0) THE PARTY 12 大 0) 7 安 之 一等に 見 1970 元 4 水 きょう 祭 () 1) 政 8 で 分 T.11 1) 尚 12 拾 \$1 來 2) 1-カコ 1E 部 IL 枪 佛 像

办 7) 1) 73 7)3 1) 1 かい i) 17 h 立り 金 未石 17 1: SHIP 3 1) 1 -13-11 糸口 6. 1/2 11 1 32 はず 学し 11.17 持 () 说 1); 创 13,30 30 411 T 天 11 111 F. 1) 宇 215 水 0 T. 1) 永 --13 11 かっ 水 任 四 八 1-1: 0) SE 111 119 6 0) 八 () は 111 4 水 10 to 部 四 かっ 是 1 1 前山 11 11 13 1 72 5) を 徐 は 1 HAL 大 大 沙 Til 1-沙 11 智力 开品 等 711 0) 水 pil 11 10 9-1-7 水 石 Te (1) النال U) 1) 大 1) U) よ 2) H 水 11 4 歌 1 大 1) 0) 前 沿 1) No. 跡 かい 5 から 13 11 12 2 男 水 1 3 111 C 73 1= 水 15 松 から 水 2. 1 1= 17 3) 1 32 力 10 7:

> 寺 T'E 0) 1-13 B 末 侍 华 牒 朝 7 6 な 11: 417 3 か 5 4 狀 6) 定 h i) 群 j け 力: 0 7 1/2 此 L. 1) 6 i, 極 度 -[3 1 11 小文 1 す 2 4 1-如 11: 710 iill 75 大 見 結 fof 後 6 13 睡 方: 安 0) 夫行 克 1 6 何 水 火た L 1-男 被 官 17 浴 12 15 IlI 小 1= 情 大 发 11,10 h 3 1) U) は L 男 供 11 0) 沙三 和 (1) ~ 2 水 カコ Gib 衙 Ili 711 Hill ! より < 17 先 1: 划绝 一位 水 THI をみ 3 域 75 男 lilli 八 9 1; け 寺 市高 前 111 やこに 3 とて 1= 1= 信 後 す) 3 5 初 是 3 國 0) · Ji かっ op) 70 あ) ~ 寸 披 g. 5 账 L 6 は 3. 2 儿 ريد 大 < 洪: 1) [11] -17 3 汝 U は 110 後 小 L 大 T 計 i, 不 は 跡 此 1/2 NI] < よう 产 10

陵

此 1% 大 1) 安寺 1; 12 村 0) 御 U) 10 東 63 (1) 13 かい 7: -5 13 32 1= 111 沙 ---2 北 63 す) ふをしらず i

辰市社 大安寺村の南にあり

ानि जु たき 1-113 う 加 1 JAIG 1) 給 你 U 1-温 日等 0) 14 供 E 1 14 1, -3. 卡 顺 11 [1]] 赤 加 15 應 0) 品 7 礼 1) di 1) 日番日

辰市

村の 名に t 3: 八 雲御 抄 刺 撰名 所 等 大和 或 とあ

長遺愚し 0 H 市 0 12 な h 草藻

دمجد H を待 あ すし 展 3 0) それ D み ならは かっ ~ てあ は 35 定

家

名三に か ひ 7 72 風 つあ 8 け き人の 2 より 袖そ凉 辰 0 市 P 家

隆

まま 0) 道 に我 名 は辰 0 大和 Ti 9

龍馬集 Ш 夜半 越 17 る程 見え

5

さまた

しら

D

ことの

霧に 13 0 0) Hi

此 邊 7 造に倭文明、 方言 0) 東 儿 條 社 村 南 b 遭 俗 ひ 0) 清 づ 6 水 す) 0) 6 祉 E 17 ふっと

賣問清 水

の百首 賣 間 0) 清 水 底 浴

康

光

0 心 U) くまも残らず

Ti

賣

間

0

清

水凉

しくて

和

州

舊

點

网

考

卷

四

添

£

郡

俊

賴

見 2 ことは えけるは から 國 行 ず 宇 守 カコ け 美 in 2 留 濃 A は 0) 馬 國 す) かっ な あ か 77 h \$2 b あ 6 ば 東路 撰名 3 な 心 1) 1 所 地 に美濃國 It 変をうるまと りと す 後拾遺 \$2 は ili 集 3 5

解寺では 辰市 村の 7: つか

なし 瘾 3 帶 1) 御 かっ なら 願 け 约 L 解 it \$2 刊· 前) 3 見えた れば其 ず醫陰 心 りな 1 ば帯解寺と 0) 1-なし 地 J. 藏 办 1 丽道 所 是を念じ給は 约 ---夜后 を今市 Ĺ は 號し 文德 かっ 0) 妙斷 ば皇子御 U) 御夢 天皇の 0) て御建立 11 3 に かなは と名 Va 誕 やと告 和 皇后染 村 か 1 州 はず有験 まし 73 h 活 是 一般后 け 1: と縁 12 那 より参詣 1 0) 御 高 產 旭 3 初 (3 僧 72 くは ilī カつ T 0) 形心 5

後

地 法

龙 か

眞野萩 原

萬葉第三 所 上都 らず八雲御抄 1-大 利 國 勍 撰名 所 もし [ii]

倭 はやくしら管

Ti が紹介 をいれ (1) 1 U) 13 1 孙 3 林 たるく 原 カン T. 13 扩 より 10 秋 0) 14 1-かい 幕 10 打 輔

分川 秋五 風 に番歌合 にしきをさらすまの むしとや さ 3 3. らん 1 荻 原 盟 昭

かぶ 12 削 1-於 くくち をは とかり FI るまの 12 秋 原 14

行

1

灰 成 前 右 岐 野 1 井蛙 きの かっ 0) やは [ii] 抄に見え 4 1 6 池 30 は ほ 小 陸 1 管 12 奥 贞 b 13 野 なりとよ國 F 油 攝 總國葛飾 きい 八人 餝郡 0 まの ~ 萩 iI. は 1 原 八濱 眞 近 里产 山土 il. 大和 3 は豐 蚁

かっ つし الم 1) 6 かっ 所集名兵 0 ましの 野 井見 から 1 和 0) は 3 72 よ すり すっ ならし op

あ くばくならぬ 唉」にてたてるを見 かっ 八三水門船 たちたへに さまし 710 きあ 1 よしを存じてその して貴女には千倍せり 總 水を汲 さきぬ なり 変に女おもひ 國 月分 て人 をきては ル H いり h 13 眞 てこな 相きそふ夏虫 野り 7: しる 身を しにて水をく か 井に水汲下女あ 港 1 お 如 3 になげ カコ 型學 ひて 0) 月如二花 如人人火 むその けりこ 6

> 萩原若 とろん 或は相 8 0) 用意なりと奥 りま 心 里产 Ty. する 模 は よ まい どよ 或 0) of) は 入江 3 陸 (j) 1: 1 義抄 此 かい 1) から 1) 國 告 7 义 に見えたり 此 0) 1-原などよめ かい 所な つし よめり是らに つきは h 175 义口 しま (1) 75 310 たら 歌 0) 1 か まがひぬ うら 1) -5 てこななどよ 或 け では大 0) ナンム 和 L 1 III 或 0) #

奈良墓

これ 般 足 媛 ら奈良山に 所をしらす唯名の 命の墓建立太山守皇子の ありとぞ みをあらはす 墓和本外 之媛 1) 墓田本

大念佛宗大和國之本寺

一里許大念佛 闸 大 明寺はい 0 念佛 初 國にはなしそれ故大和 (i) 他融 115 小は大和 はから 寺 寺 郡 村 111 Ш 福 U) 津 0) バ Tur Hi 茄 内 融 等自 寺 國 などにの 櫻 0) 石 并村 本 村 卡 0) 3 興善 來 ケキ 37 寺 迎 カン 東谷村 -dj をあ 1) 3 1 14 一小 0) 光

院 0 大念 想本寺 佛 13 婚津 E 2 國 開 かけ 基は U 良烈上人それ 勘 1= す) 6 大 原 より 111 後六 佛 代中 此 12:

う上人 院 毘 Ŀ 后 融 沙 を 日 U h 0 0 通 開 せ 大 宫 12 を 我 ٤ 2 ili か 通 h 7 念 な 石 0 女 は 天 誰 又 7 h 良 6 2 は 佛 か 天 功 唱 忍 稻 A 剛 h とる き人 30 德 2 なら E 12 h THIN à 1 開 U 叉 唱 とて 侍 他 T 人 地 12 人 Ш 獅 す 鬼 年 派氏 ば 融 な 0) は \$ L ~ 子 八 諸 消 ば 鬼木 多 越 諸 通 h 儿 お 攝 字 1 + 人 カジ 友 ナこ 念 あ 0) か 人 は 津 物 1 佛 3 文 な 3 h 6 颐 此 す 1 融 深 は 0 b 珠 6 カジ とく は 72 n 或 E 宣 人 E 國 O) 82 通 T 1 5 唱 諸 な 富 法 b A は 時 を 8 3. 村 は 6 10 諸 は を 0) 步 -U H 0) 給 聲 p な 持 修 h 大 n 0 1 n 罪 0 法 136 を 原 3 U 我 人 唱 1= A A 期 經 4 1 きって 6 3 天 は R 8 來 1 カコ Ш Da 1 0) ざり 承 是 Ŀ 1 彌 < 融 \$2 \$ L h L 叉 4 载 是 T T RL 通 N'E 多 待 年 よ 經 かっ T 馬 63 30 我 13 蹞 寺 とあ 2 密 ば 賢 來 h す 胩 お 5 泖 皇 月 F. 又 3 庭 0 IC 12

融 は

h

8

中 幡 n から 菩 胂 開 薩 < 0) 基 2 h 神 法 #E 朋 公 F 茶 1= 人 屋 は カコ 世 攝 3 7 Ш 津 1= 人 城 0 あ 國 國 か 行 ま 深 た件 深 お TT. T 8 村 村 2 TP 0) 俗 1= 3 0) 法 南 な 朋 0 カジ L. 17 加 男 b 內 Ш Λ

to

は

な

to

給

2

とな

h

書釋

老 U は 2 鉦"祖 昨 1 院 傪 請 南 h 2 せ 3 3 1 な 72 鼓"師 昨 1= 72 Ŀ は 2 校 3 h 取 6.7 0) じ良 1) 渡 神 12 ~ 持 松 op h 瑞 0) 御 自 代 あ 2 人 す) 3 忍 侍 緣 外 勅 よと 3 攝 12 7 め 經 あ 3 8 か 侍 幸 ま 給 土 Ŀ 3 1: \$1 す) 3 0) お te 州 H 0) 14 ば な 法 1) 告 3 現 A 證 12 0) 0) 2 3 ね 扨 和 2 カコ 70 0) 文 b 事 瑞 ~ 推 < 多 は 73 8 屋 h ٤ 位 八 1 3 な 6 夢 な 程 侍 12 良 L 相 0) 12 V 0 12 見 浦 忍、 7 を 幡 2 T 時 3. 12 h \$2 カコ \$2 i, 2 2 72 ま な あ H op 男 9 社 す 1 Ш かっ 30 5 侍 カコ 5 は 內 0) b b 3 illi 法 人 杉 此 5 とく 寶 佛 は 0) 0) 1 カジ 本 6 せ かっ 13 朋 T 邹 \$ 深 3 物 幡 鼓 御 あ n 坊 8 0) 3 12 銀や ぞう < h 貌 鼓流 をえさ 1 村 雷 9 6 h 17 1= 江 0 1. け 村 龜 3 かっ 人 0) 0) 13 3. 1= あ 龍 \$2 施 2 鉦"抑 12 智 1= 法 社 男 1 は 3 H 0) まう 1) 加 Ut 書 结 給 鼓 2 72 4 5 12 明 内 ili 13 我 3 op 名 72 誠 像 で 13 6 7 佛 0) h づ \$2 1-づ 翁 12 1 融 幡 カコ な 6 肝持 け 6 6 1= 波 \$2 60 融 T 聞 器 夢 12 3 法 0 通 h から 風 V 元 3 享 前 3 か 11 此 明 カラ 3 通 念 侍 は 1 3 鳥 年 瑞 12 扨 0) 念 佛 A 批 30 3 3 1= いず 0) His \$2 を 佛 細かの 我 御 33 書 141 0). 夢 から は

1) 11/2 かう 10 脏 小 1 12 か 11 1 1 大 17 著 U) 5 祀 清 13 名 岸 12 じう 凉 例 じ) 3 17 1-寺 11 1) 0 洪 13 12 波 -徐 2 他 12 13 1-自 L -11 11: か 12 となる -11 居 8 論 力で 入 融 زااز T U) 6 illi 15 1) 邹: 16 illi 义 並 1) 1) U) 1-法 を 天 3 ip よ ご 70 T 立 Ė 1) 不 釽 11 ら 想、 訪友 降 17 J: Pái 戀 12 3 6 是 17 追 U) U) 旗 < 風 3 H 6 見 を (III 9 弟 流 わ 金正 後 す)

まじ -5 3 施 正 木 10 とるとうじ phi 73 73 物 U) 43 3 17 19 17 3,5 b か 6 木 ~ 江 12 芳 学 カコ 12 32 1) 1) か 0) - -12 3) TF: 0) 法 初 大 神中 は 37 後 () 0) 8 bili 11 念 50 则 佛 17.11 T かっ ち は 1 1 腴 < 劳 多近 U) 3 (1) 3 745 をえ はか かっ 1, 師 里产 0) 1-ち うかっ 5 寸 舊 前 飯 铺 b (i) 1 10 2 こい H T 板 飯 [41] 2 ひう 藏 石圪 新 6.3 U と 13 立) it 芳 E. T 存 E 1) 10 in け 1-是 -31 毎 松 7 里户 11 て子 大 7: T -+ 佛 0) 现 先支 な 寸 念 月 + b is 數 FE 0) をう 又 3 佛 前 1 13 (1) 當 寺 < i 海 H Thin 10 盖 月 諸 2 3 ようう 人 (1) U 1) 3 + 米 11: U) 1= 人 綱 严 島 10 吊持 像 (1) ~ te 腰 を 是 供 5 1 3 日 1-1 芳 13 把 養 1 6

南都七大寺

西 東 大 大 -1 -1: 法 則 降 屬 寺抄拾 元 INT 1 大 沙 1 filli

诗

十五大寺

い
法 宗鏡 招 法 大 不 東 退 1-提 隆 安 大 1: 寺 ==== 寺 崇真新 1 ナナブ 寺人 敬和田 0) 寺 尙部 Ti ___ 為親 弘殿軍 1 新 報 IMI 超 ·li 福堰墨 0) 部 स्राह BIL 邢 大 寺 寺 寺 寺 師 寺 4 如已 4 親真 宅一 E如天聖 云诗 拾上: U) 17 le 皇武 路亦 抄六 X: 簡 0) 18 11 大 HE. ph フレ 尽 儿 大 3 HH 法 后 BHI 73 1: 诗 確 寺 1 宇 寺义 法光 3 红柳 雄訓 興寺 诚皇 寺义 罪方言 31 存號

14 111 THI JAN I 社 延 而上 八 喜 ME 14: 江 111 nill I 兴 145 大 111 名 [in] 1914 張 波 御 pint ! - 5-. 加 Hati NIT ! - [座 July. 小大 廿九 八座 序

1

111

M.

記

和巴

1.

13

5

13

大

佛

寺

在

記

見

10

h

字狹

奈

太

理

145

[13]

御

jini

171

和

天天島春春大神大和和和 日和波视爾。爾 石の 田 日 立石 神祭神日 多詞 下。坐 神吸社神社的神 加加 神赤 計 神 社 神社社址坂 . 社 比 社 四 座 瓜 古 神 社 賣。夜 宅上高 奈 赤 五御 良次 穗 太方 布香 百 前 立社神神布世神 豆神 神原社社山神社比社 古 口社 祉 石 神 前 立 命 社 社

神社

利 州 售 趴 13/21 考第 Ti. 卷

添 1 郡

Ш 城 大 利 域

いくいい 木、 ili は ox 城 U) つや 國 5 原 72 13 きると 7 11 8 1= 0 村 -國 ょ 大 か b 和 を 13 國 1-る まし は かっ 0) 南 なら 北 1 1 あ 山 あ h 越 h 兩 國 T IlI 0) 3 城 0) カコ

(3) 1)

良 h 先 0 13 11 1 13 景 活 4 列 城 1-槻 宫 郡 义 活 木 73 \$2 1-H 5 135 U) N 0 To 沙 所 なら (1) 地 とも 机 1: 0) 共 カコ 3 法 當 1= F 原 奈 h 郡 良 T 兀 亭 奈 15 1= 釋 1366 あ 良 h 書 7 侍 1-50 奈 6

平

城宮

より = U 活 肝芋 1= JL 給 所 か石 T 0) 1 H - 1--1 -2 奈 Will: 此 分 1 Paire 1,3 1= 功是 T 所 道 年 华 12 朝 後 餘 本 à) I'd かい 4 鵤 方 色" 机 + 3 家 你 b カコ 13 0) 0) 武 臣 城 地 Te は 西 は 巡 13 層 0 諸 大 せ 宫 祭 1 使 -111 兀 MI 义 とかの 給 Ш i, 月 13 な 10 18 4 は 月 华 明 3 的 城 Mill? か 添 都 う 1= 天 國 御 h 世 111 0 (1) 5 il: 1) 小原 1 2 うり ふの東 /n: 宫 幣 5 10 7 20 5 四 势 ri 4 力; 郡 -31 ことな 0) 位 た 0) 太 和 0 111: 0 5 元 43 2 か [1] b 36 35 111 本 後 給 illi 銅 IF. 1 Tint? L i) シス かっ 御 0 智 天 L 3 3 條實三 0) h 犬 10 元 产大 元 12 します 橋 U b 新 3 5 13 明 終 1 1op SE 餘代 1-共 6 こった 30 义 力; T 京 H 御 天 みに共 E 福 プレ 地 11: 御 兵 0) 1/1 とぞ十 月 L 5 位 11 P * 品亦 かっ 0) 1) 5 0) 大 112 1 心 it 30 21: は 都 1112 寸 名 1) 13 を 1 13 超 10 楯 6 左 18 L 給 10 伊 72 春 力; 47-0) か 京 1 1 0 劲 2 3 老 留 有 0) 給 は 寺 かっ 12 . 禮御 J. 事を た 3 15 75 11 0) 太 3 tz Fi. 守 义 -3, 5 村 12 "FILTE 20 米 借 同 宫 3 b THE 此 47 SF. 1 h 此 なとを 宫 1 給 5 1 -1-は 原 3 此 御 行 抑 修 123 波 18 は 給 宁 7: 0 [13] 3 JE. 地 Y 113 抽 215 3 は 2 年 5 天 月 形 75 あ 3. 10 拢 U) HI 宫 此 CK 給 京 CK 215 12 1: 位 年. R 5 を 宫 1) 3.

に見え 同六年 終平 と勅 さね ざり 五 るよし ひしよ てい 一年又 城 百 U 答 T たり其 宮の 七十 h 文 都 宮 申 四 3 一代實錄 平 多 3 大 十七年 城 かっ 行 市 3 み p 年歟 後延 宮 幸な À 0 B 1 同 5 夜 此 僧 + 70 曆 還 n る 多 儀 見えた 1= 幸な 經 七 てあ 去 日 尤 勅 3 年 年 程 3 75 て平 1= あ 四 都 月 b 2 カコ h h 1= 同 8 和銅 城 を平 3 給 給 時 U 諸 ^ 宮 0 う 7 て飯 カコ ひ L 司 安 3 保 平 ば な 宮 0) 只な 跡 城 なり h 廖平 年 良 城 h 人 やと j 多 0) 7 宫 長 3 城宮を 太 宫 廢 h 田 面 右 1-5 畠 は續 帝 0 宣 政 延 あ らって 寶 5 まる 京 To 官 天 となり 七 平 さうじ 日 to あ 1 L 寶字 ひ行 年 跡 h 木 め V 給

反歌をこよりならの宮にうつる時よめる

われもかよはんわするとおもふめをによしならの家には萬代に

佐紀山

うた を佐 0 め村 Ш 西に 2 よし あ 八雲 b 此 御 Ш 抄に見えたり ならより見ゆるそれ

> 春葉日 なる二 ılı 111 1 3 月 H も 3 出 82 0) かっ 花 0

H 佐 0) 3 也 2 73 1) Ш に凌 かっ め 8 をきる ち 0) あ カジ ナこ 0 1) 四 0 L 4 基 2 只 13 あ 陵 h 2 0) 名 n \$2 0 0 力; 3 御 1 1 左 14 1-に記 見 0 TITE る 陵 功 皇 す 1 P 后 南 0

沙

人与

神功皇后陵

との 式延 T 水 ごとし故にはにわといふ夫諸陵つくりて立る只車の輪の夫諸陵 喜御字六十九年四 事 ig 地 形 和 年か今此陵 h 輪草む 狭き十城ま五 出 -りふ 73 月 15 此 て赤 年 \$7, 义 陵 ども 盾包代 3 申 氣 6 列為神 月十 き文どもに (1) かくし を見 陵 功 丹寺 此 風 0 とい 陵 かげ 皇 73 7 H る 后 5 月に にの 奉る ふ和本又狭 は 1 出 3 0 U) 陵 見え 食 年 カラ わきてその 崩御 11.5 こり 延寶 13 2 西 ~ に勅 大 りにけ をさ 1= 12 るごとく ならり 12 七 和 此 りそれ 使 城 り曜日本紀日 凌 年 図 をた て飛 4 社 盾 まで凡 添 はにや かっ から 1 列 2 てら 中に仁 け 池 11 御 郡 ち くって 1. T 2 つ地 石 南 陵 あ ごとく ち輪 をさ 明 四 共 0) 4 百 h のは 天 滅 式延 人山 30 形陵

跡幽考卷五 添下郡

和

州

佳

凡

T-

見 1: 1) 但 1) 1) 后 后 115 稍 11 ME 13 栖 2 7)3 i HE. とし 從 1 1 沙 沙之 دمرد 13 15 13:45 701 明 かいろう (I) :11 沙 赤 179 7: U) F 17 沙 小 TH 守 型 3:1 10 75 32 人 成 71 20 337 :11 から 木 間 1-1/3 12 1) 1/4 1 一方大 利 Iri お i^{-1} 新 1) かい ip 治 13 1-原 17.11 ば 愈 天 250 11 6 可是 1 か 3 前時 111 1. 0 は 12 i, 行 13 13 \$2 7 11 (1) 0) 1) は -1-木 1. L 陵 圖 -1-11 则力 后 11 1) 從 0 2 绿 50 外 7 3 T 沙龙 此 Hi. IN 73 かっ 1101 13 1 提 II-首) 10 位 2 功 躬 1. 3 12 1= 33 か 水 1. 學 TP 1 勘 は 天 h --713 0 1 113 后 PAGE I 坝 成 111 3 1 ~ かず カコ 1 13 1-浴 す さら 0) 0) せ / 1 1 9 淡 17 3 6 18 一人 納 天 1= ぼ Mi 然 宿 Lit 聚 不 1-713 THE 15 L 5 72 聚 is ナこ ば 給 7. i, は त्र 10 川村 THI Milli LIX カジ 沙 成 3 6 II-まし 1/1 里产 3 1-功 Ill 務 天 1 T ~ 1 見 木 潮 水 13 1/1 天 かっ

版 務人 皇 泛

記述式是 111 事又疾 御 100 100 城 論 」成 盾 1/2 -31 Ti 加 御 119 池 年 大 小文 後 H 11 龙 ٤ -6 U) しまいい 10 組目 是 -31 本义 11 紀日 cz が近 本 Th ・コカレ 沙 11. 五歲 0) 4 30 业 1. 辿 派 3 -1-朋 1 3 年 ·Y: H h 泛 1-記古 月 E あ 717 阴月 专 1)

> 红 h JL H 儿 -1-年 此 凌 かい 剂 水 75 2 な 1) 紀日 本 延寶 七 年 江

塚

應塚 1) 11110) 天 ip 11 は 1 1/1 11 17 は 11: 5 1 1 2: 11111 1" 後 Ti 小子 2 剃 俗 划战 Ill 13 05 分入 别 な 1= 11 0) 1) 内容 -3, U) 0) 7-3.5 人 13 全は C 御 8 から Ti 5 儿 給 \$2 0) -1-11 カラ 0) する 1= 3 1 沙 t 情 か 1: 1 1 1) 6 见 其 企 6 1) 相 3 0) 541 ラス 光 13 金 現 (i) 0) 19 御 かっ fis 3 i, 鷹 [:]: (1) 13 ig 30 11 3 か は -1b (i) きかか 后 是 TE 1 光 6 1001 5) U) 7 18 股 Te 10 は iii 0 (1) で大 見 は 0) 1) 1次 から 70 32 [國 1 2 3 12 給 3 世 前) 1-ち 0) 八 CX 3 6 .3. T 伦 6 給 111 L 18 幡 3) か 八 給 15 0) 415 化 32 师 Mi 1) 身 17 -31 U) 此 185 3 22 か 1-八 17 0) 120 170 名 1 3 金 3 所 金 あ 11

13

孝 皇 沙

F Fi. 7: --111 -沙 四 -1-本报 3 組日 バ 此 3 10 陵 × 太增 組目 識天 納 逍 139 水 118 6 元 年 泛 1 八 13 b IJ 大 高 1-和 些产 jiji 员 天 御 11 15 1. 3 1) 郡 3 統 作 叉寰字 112 3 御 年

陵 功とぞ聞えし續田延寶七年迄凡九百十 部 孝 0 卿 謙 地 從 稱 とな 德皇帝 位鈴 b 應 とも より 0 申 舊 东 宅 鹿 3 書釋 Ŧ 1= 抑 T 此高 息三人に加階 あ 1 野 ٤ を刺 车 5 2 よ 所 南 1) h は 此 故 7 式 勳 此

高野

秋さら なひあそび ならの宮 は今も 0 見 長皇子 3 給 如 3 基 戀 1= 皇子佐召 紀 宫 にとも

せ は 高 2 な白妙に 野 0) 里产 道 暌 (1) にけ 5 0 6 水 原 文

逸

應

鳴

ılı

でる高

野

U)

原

(V)

5

日葉酢媛陵

皇の Ш 人 日 にや Æ 莱 め 母后 月 酢 3 南 媛 7 丹波 なさ 命 h 勅 かっ < H 南 0 n 主王 to 陵 h h 只 は 3 事 5 せ給 H 0 狭 をま 狭 3 色 木 木之寺 ふその すめ 人を陵 0 2 名 0 73 3 E 間 0 は 抑 より 陵 h めぐ うふ 紀 事 H 也 記古 葉 T 書の 6 b 垂 酢 仁天 1= 奉 媛 \$2 埋 3 命 せ待 5 皇 は 0) め 3 景 時 3 6 佐. 後 群 行 卿 晋

> を給 2 色 P 出 む U h 1 から 1 0 馬 す な て高 n め かっ 6 ふ是 1-な なら ち な T 紀日 侍 末 此 は 4 Ti 0 本 よ 法 25 カコ \$2 0 --ち 郡 1 b 此 111 な T な 0 1: 動 け 物 倭 (1) 和 かっ カジ 部 功に は 6 12 3 则 8 12 彦 連 かっ 15 め 0 0) 末 15 等は より まし け 物 ---かっ 0) 0) 3 世 3 法 0) 部。 天 て木 8 かるか 人 かっ 1 かっ 皇をは は 力 1 72 百 かっ 40 A It -17-0) 32 h to かっ 1 をと 3 h op を 妙 6 3 う 超 天 T 72 وع 此 め 人 皇大 か 陵 陵 を埋 3: め 野見宿 1 5 0 よ 3 1 tz 多 0) 5 44 め 叡 -+ h THE め 0 hii づ 2 け 72 + 1= ーす かっ 版 2 10 とさ 5 部 136 72 L 0) ず 30 臣 よ 3

狹城池

樹 池 狭 南 2. 后 神 b は 城 池 きを 本 龜 又 T E 池 楣 は 吹 四 水上 年 波 天 は 俗 お 八皇三 b 池 5 池 72 月 3 3: 水 h 楣 3 + 1: とあやまり 1) 2 五年 奉 波 47 0) 池 池 0 3 3 樹 より + と云 3 化 月 10 して 瓢 T 2 12 風 作 3 專 5 雉 1= ふこ 6 H 3 は V 八 な 3 cop かっ は 哪 h しら t 池 総 1: 72 起 6 7 H 0) E 本續 南 本 夫 ill Tin 紀日 狭 紀 龙 功 城 0 10

舊跡幽考卷五 添下郡

和

州

超昇幸

1 -立 た間 たか ふて 年 1/1 111 1) 超 T 111 11-دېك 元 四 15 L 1 The same みとな 10 ile Mil 大 h 1 [1] 方 i 1 30 3 41 三寅三寅三寅 红 け H 谷 1 1 11/3 Fil 東大 如 贞 I 0) き点 版 Ŧ. 3 燕 [F4] (1) Hi 1 3 天 誠 ては 水 根 E C 來 31: 3. 0) 招 11: 建二 73 今は だい す 沉 御 1 3 かっ 11: 勝 年 時 编 見 信 年 W. E 多 松 0 か \$ 1 3 -1; 道 黑红 4: 9:11 HI 313 133 6 夫 民 か 南 音釋 沙 抓 業 赤 12 1) 35 11 0) UI 1 . . . 絕 11 ばに 七 30,0 6 かっ 如! 15 心 123° 3 折 间 0) 果 fall: 方) 老 本本 1 -[出 給 法 か 1-0 0) かっ -[1) -1-寺 U) 标 位 12 親 P 1 L 1.fi 5) It 2) 宝 -Ė は 1) 3 0 T 171 1-Hist E 1 今 1 6 1-沙 5 33 閣 御 後 0 從 は な ·Y. は i, 11 かっ 〕 is 倘 ま 池 过 形 修 1,31 63 215 13 かっ h 信切 15 15 如 5 3 城 元 抄提 b 3 (1) 1-3 引。 法 1) 集 [7] b 2 藤 給 113 ナミ 水 福 大 43 かっ 法 (di 能 3 علاق 小 17 ii 有 おろ Si 11 かい 風 1) 和 I. 1: 統 点 持得 111-朝 第 15 100 村 T 73 大 12 停 3 13.1. 15 [ii かこ [1] 師 0 如 0) 14: 3 3 SE. 独 仁 6 5145g 111 12 ほ 御 僧 1 THE +3 人 1) 10 頭 -5-御 給 3 0 は 0 兀

> とて 給 仁 た 寂 は 年 F管 かっ 0 1-3 道 かっ からい と渡 元 3 我 3 13 1 かっ 11 6 U) b 前) Billi 用 肤 1 身 fili SE. of 朝 意 17 点 il 7 -1-天 情なくく 沙撰集 きるつ ^ 如 州 す 3 0) 别 お -12 心 三三 67 il 彩 又三代實 事 きし とも 大 3 3 T F. to T 村 卻 る本 か 1-群 チ 儿文 12 よし を成 以 12 1 子 lete 浴 かっ \$2 友なひ給 を蕁給 を二 12 3 烫 1= 立) 3 剑 とほ ナニ より とて i, 此 1: 1) 13 元享釋書 給 -4 13 たり逆旅 0 どて 延寶 錫 灮 2 0 我 0. b 1011年 给 杖 12 T かっ てく h 10 七年 规 北 1= 1-17 3) よう - -等に T 70 7 給 13 1, 佛 3 12 遷化 返 < トナ 1117 汇 ん開 本 11: 南 1 13. 1) 见 JL ば 3 0) 6 返 0) 寶 八 11: -) 213 77 から 17 1) h 6 E 1 新 10 is 百 FIF 1 渡 とぞ宗 5 立) 几 2 13 13 (1) け Z 13 僧 け 天 17 난 -1-12 12 3 0) 分入 111. 古 10 3 1 1

念佛堂

念佛 院 かっ 3 6 14 11.1 U 人 h FJ 越 JI. II 矢を拾 1) 150 武 年 1) 0 别门山 1 1 扬曼 かっ 道をこ 733 5 (1) 0 おろう 13: み給 きの fali カコ 13 ひけ -I' 與 清 0) 6 漏 10 寺 力; 11: 1 Chi -1-かっ 1177 1 71. HE 徐 カコ か 2 (1) 郡

びに らな 3 h 3 光 日 B 5 師 3 8 0 10 中 0 は 夜 本 T 迦 我 よ な 月 あ 1 to 安置 よみ 第 とは h お は 1 3 0 超 72 i 昇 羅鈔陀 松 夜 3 たえ え 樹 面 彌 وه あ 五 あ ずし 寺に b 70 15 む 兩 0 せ 影 陀 3 カコ は 3 0 界な 枝 3 曼陀 6 な 時 かっ 7> 0) しを捨 てす こら 超 あ 0 此 5 3 3 木 像 寺 1 \$2 51 昇 か 7 づ 萬陀 中に は 幡 6 羅 V 18 所 B カコ カコ 2 寺に入 てえさ 1 かっ る春又は けな 3 U 祖 集石かの法師 現 5 カジ 佛 3 聞 \$2 Ш ~ 羅 を越 濫 念 H b 只 1= らこそ心 家 きよろ あ 侍る切 ならび き叉化 觀 3 世 九 鵤 佛 3 きて清 かっ 1= らそひ 品品 世 5 行 は 八 n 人 相 ~ 10 今 又淨家 其 昧 け 成 op T n 清 71 1= 0) 1-曼陀 女の 就 3 拜 5 南 海 清 72 1= 3 更 3 を 戰 海 香 感 やし け から 海 入 す 100 瑠 元豐 法 肩 2 (1) 5 烟 喜にたえ 曼陀 西 羅 五六 3 3 2 4 H 瑶 せ かっ ع 師 0) かっ 1= 0 學 ひ L あ 是 n 3 0) 30 蓮 n 1 づ 0 カコ あ 一十書釋 をなな 絹 1 やし 老翁 圖 糸 陀 20 n け 侍 h 羅 E 小 1-か 羅 なら 佛 3 白 せ 0) あ E 3 1 かっ 人 0) す 只嵯 應 ٤ 色 黄 孙 h 絹 3 お 1= 洛 しよ あ E 7 は を 清 6 像 持 3 永 陽 0 3 興 h CF 3 カコ 6) 其 鋪 泥 たは をと 3 寶 2 2 峨 73 Z JE. 2 香 福 海 0 地 翁 9 多 h B 法 年 0 煙 0

> と或 兵亂 寺に か 5 小 カコ な 5 0 4 記 1 L 3 n 小 1= 5 佛 かっ 3 に見えた あ 3 n 0 佛 かっ 2 业 與 めで 6 大 州 和 いりて h 0 を 給 和 程 ば 鉗 拜 40 たき靈寺 東 國 カコ 加盟 お 35 南 2 跡 超 は 京 5 h な 8 南 1: なく きの 昇 3 般 せ 6 岩 寺 小 h 尺 11: 3 なり 告 0) カジ 佛 叉 寺 時 終に 曼陀 1= 我 銅 7 清 南 SE SE は ひ かっ 0) 0) 海 1 天正 とかって 資 羅 是 彌 10 鉛 法 T は其名ば は 西 3 あ filli BE 此 年 V 我 方 つう 0 6 寺に 训 1/3 杨 ね る TI カコ 西 2 行 井戶若狹守 本 樂 5 像 京 納 身 彌 n 7 カコ 10 0) られ なり IĮ. b FE かっ に是 死 0) 0) T 2 超 化 法 是 T n 陀西 h 身 は Bill 罪侵

む 9 0 2

0

尺 烟

善淵 朝臣

高 當 念 父 南 n 0 佛 寺 h 0 岳 親 かっ 親 此 0) 此 地 願 寺 內 h E E 1 3 け 丰 0 0 0) 御 跡 力ご n 11-宇 はよ 聖 -f-Ti. 38 給 天 崩 位 皇 らず 御 b 72 F × T (1) 0 TF. 皇御 超昇 h 御 後 原 超 ば 陵 4 朝 昇 18 臣 寺 0 63 奏し は つく Y: 荒廢 0 とな 7) 3 內 奉ら 6 13 2 1= 見 7x 215 7: 310 划战 え 1 和 力; き山 宇 6 L 大 12 h 37 沙 FI h 32 そり 觀 1 稻 6 20 0) 13 DE 寸 御 (1) 1 年 好 6 CK

12

て以 11 魁 1] U) 代 内山 八 T 年 111 - | -二月 銀 地 Tr. 士六 あ 业 十八 h MI 立) 1) 爬 11 此 红 一十一七 守 小 (1) せら 步 任 よし 理 12 U) 料 3: ち にとて 致 : ビ 給 SF. たから 2 7 和江

原 超昇寺 0)

野見 天 113 0) 原 -19 妆 11 13 3113 妙 か (h) 明 --組目 7 [14] た 17 儿 U) ill-1:1) 输 好 10 宿 17 所 () 1, 12 11/3 孫孫因に菅 12 (1) V) 本紀比 1) b 末 5-) . . 此 果 1: (ئى 1 fill: 野見宿 1 12 Billi (1) 原 姓 宿 姓を (3 () 13 70 鹏 哺は 池 所 7: 0 は推 できる 人 (1) ひけ TE 1: 名 仁天 なれ 和 方 figli るとぞ和 天皇十 行 É より とて 0) 御 光 13 Hi. 本天 学 仁

おは 3 海 0) 弘 なそこ深く思ひ き糸 良 0 Zi: 原 0 H 石 111 女 DIS

変に 我 111 13 部 3 15 'n 當 原

<

彭

歌 0 侍 は 11 從 2 伏 12 伏 H 見 弘 0) 41: 公朔 111 翁なん N (1) 113 5 1) どい 111 3 21 紙 物 ふ古物 1 力言 60 12 30 6 30 15 カラ 83 12 347 あ b b (1) 2 南 1 惠心 b 州守 2

> ぞり b 0) it 13 侍 3 詩次 6 12 1ch 密斯 6 机注 汉 50 隆 دم 彩 5) 111 专 僧 13 1 伏 南 見 6 0 در さるかと 仙 人 カラ t 断欠 3

温 原 人 iil

說 相 省 1= なり 12 原 す() 一大 院 具 7 13 i この こう 天 Hill 20 1) U: 御 ろ 所 () 是 は 13 天 10 15 ipili 1) 3 0 ほり 1 经 -て、楽 115 713 安 1 廟 地 52 1 -1-12 L す) ども 5 T すと 111 给 省 政 水

管原 寺 诗 領三十 1i

人 誉 1 1-1-FE 11 利 寺住 150 見 加 原 C SE 11, 4 來 44 375 元 1 1 ナ 光 像 は U) U) 31 を安置 僧 阴 义 याः ーす h 1) 喜光 H るかい 10 1: 1 かい 215 -1 15 1 13 なち給 寺と --10 SF. 非 当勿 III +-14: 大 力多 利 1) Ł 3 19 10 12 尚 0) 好 13 1) まるう 2 少 63 JF. JE. 16 10 (11) せら L -31 0) 位 池 T 15 13 1: t 1) 它給 大 It 12 1) 北 i K 1 Ton. 11: 13: 13 Win 1,3 1/1 60 H. - 1× -; 12 信息 光 15 111 1; 4 t J.X 78 () 10 211 殿ことに 0) 3 0) 12 いり 造製に IT-刺 10 F[] 大 111: 15 12 -31 基 i, L 1) 13 より 述 -[-31 1116 6 it 12 11 أز SAI il

二月二 -か ほ より 日 此 時 延寶 0 0) 1 七年まで凡九百十六年か 東南 行 菩薩とい 院にし T をは 3. 類 聚國 りをとる 史に 年 あ b + 同 年

伊

駒

山

0)

ふもとにてをは

りける遺

戒

0)

歌

かり養 法の月 初 八 0) 宿 カコ B さよふけにけ < 0 3 8 な 我 カコ 35 おもひそ佛とをなれ なとお 今更 h 3 光 ^ かくし とも う 大 百 僧 正 行 来

亚

h

瞢 原伏見陵

共に添 王編 15 編 此 Ŧ うふ 九 年も 說 陵 年 年 四 1-今此 b Ł T 基 6 月 部 七十 本 W かっ は tz 所 0 に崩 3 17 陵 管原 n お日 0 0 年 h ば 見 カラ Ù, 然ども 基は をの たら 御 0 わ 伏 は 0 72 御 見に ず人 高 垂 h づ 延喜式 御年百 仁 かっ F 1-百五 ら陵夷 王十 あ 天 陵は 都 皇 U) りと延喜 十三記事 告 四 0) 南 に見え 代垂 原 陵 L 5 v 西 -3. 同年十二月に陵に 延 仁 Vi 伏 3 世 式に見え は安康 一天皇は 見 るう なを 寶 1op £ へは か 大 經 年 た 皂 h 御 T 汽 1 帝 り又 年 字 0 ル 13 2

群

年 人 0 皇 四 經 年 -凌 かっ 代安康 にはうふり 天皇 は 末 る紀日 御 字 本延 年 資 八 七年迄 月に 崩 一千二 御 1) 1)

田 道 間等

を納 えこ せ常 に生け せ給 あら 臣 1) 給 仁 82 12 勅 8 4 から 十とせ經 370 世 天 35 U 7 らって何 とあ 此 17 n をうけ 7 0 皇 田 國 見 道 後 0) 3 5 なきさ わ t 13 づ 間 田 御 12 \$2 5 7 道 60 宇 カコ てやうく 守天皇のまし カジ 萬 た か け は 12 間 1= 1 2 h び せ 3 里 守 h 田 見えず ん天皇 非智の時で天 文に見え 道 いげ かっ 0) 陵 波 時で東京皇の 問 なしみ をし 5 12 守 U) ここそか 1593 红 U) づ 3 か たり 凌 御 八 とり -0) 15 72 ぎて Pa は 学 U) 2 お 此 に田 ほ こ八 人 をなげ 九 0) 奉ら n 常 + 果 とり 南 れと死 天 道 世 ちこと カル ブレ i 間守 んや 3 年 にしても 皇なく It 刺 U) に崩 或 3 かっ 定 せり カジ 我 1-な b 1-から なら 此 T 御 736 1= 世 tz た 孙 かっ かっ

b

わ

か葉 みよにたちまもりとこ世 きるく 此 たちばなをよめ 南 9 1 かっ しこしず 3 にわ 歌 12 8 りや ろ きの 家 こもちまい か 2 0) 持 お は

和 州 蓝 显亦 幽 考 卷 五 添 T 凯 B

のこしたま 反歌 きときしく 11 らせに 0 かっ おいたち < 0 のみをかしこ 500 713 人後略

ちはなは花に いり やときしくに も質に も見つれ なほ L 3 弘 3 かっ ほ

見問者以事

から

行がたしらずこれ にたへで箸をとり 物など調じてまい 12 此 行基書隨客羅 1, はなす ちし を時 間 11.1 1-な見 カラ -31 11.5 起 17 せる翁 なる 代を け 3) るは 門僧菩提をむ うご りて共に寺に入只舊友 かっ Con 1 3 5 東大寺をさしけ 拍板をならし らせなどしけ なくしとう たげてひ h 三是 伏儿 せ カン から カラ 間とぞ しをみ へて管原 たひまひ ほ 30 てまひけ る程に二僧よろこび るに 心 3 60 3 いけけ 作に 1p にことならず 0) か ò き天平 · 1. 書釋 力が る公司 其後翁は "> ガン 0 10 - 1 () 5 八 11.39 特勿 台 SE AL. うら 3

讀人不知

さ爱に我世は經なんすか

原や

管原や次 伏 見 伏 0 里の 里の 南 \$2 か n 6

行原やは n 3 0 歌 よひ はこくろをよめ し人人 跡は るなら たえに

伏見 復にまがう小 < 如 見 渡 初 せた 111 1) 111

見 よりは 12 1-は、高 115 しよい 初 1: 13 H 0) 初 伏見 Mi 111 は三輪 山打見 をよめ iii かり こくだた 13 10 i 15 1117 U) 伏

興福 尼院 代見 阿山

見の 與福 1 0) b ねに開陀 かっ せまりて終に廣野に 哲順をぞ立 五十七 0) 人なりし 山 尼院院 0) 12: をね 小小三 Billi 0 13 项 13 の三 舊名は弘文院む 身の It カラ から b 作文 る月 このり て物 月 -31 如 No. カン 珠ほ H 0) なら 來 This 11 して 0) 法 仪 7 に鎖をさ 0) 333 おが 弘文院に fili ふに かし ふしどの つ等現 崇師 もとより大 ませ給 暗 1 鉱 0) 少六 1. 质 3 能 1 桃 给 身 12 1 1): と竹 ふを は行 fill: 虚なにみ 0) 711 T 樂師 73: [1] 1 教授 晋原 する :, 手 60 H では きょう 1: 3 1.31 0) 像 あ [74] 0) 伏 H T [71] 1)

又の説

30

درد

の二併金国

山を越てきた

1)

給

ひ L

起あがりてあ 伏見

21

たら

الناما ا

林

探

的

6是

13 肝疗

汉 伏

上那

0

0

やうにぞ見えけ

給 嚴 おこ を給 その 2 T 82 は 地 3 11: かっ 野 心 る寛 ひし をし あ 後 70 す 111 胸 72 年 h け 見 Ť. あ 文 3 より 久 け 月 0 年 年 7) 3 び しく 3 八 とぞ 草 ども 經 (1) [11] 日 \$2 かっ 初 彌 庵 經 3 1 興 をむ 仁平 Hi 陀 3 添 -蘇 堂をた 1 脳 寺 牛 V T 寬永 排5 尼 す 6 73 元 なら 院 车 U な -3 年 ع T T かっ E 極 0 日 1 3 0 b 月 あ 5 2 1 樂 を 省 1= 6 弘 3 カコ ~ 文院 間 舊 力こ け 1 かず づ 72 寺 領 15 79 的 b かっ h 2 た 3 3 0) 天 3 0) H 百 b 經 6 U \$2 此 Œ 0 年 北 石 其 12 をは 0) 後 < 後 3 尼 批 1= 中 カコ 5 寺 3 寺 あ 派 297 3 0 h 領 0) 非惡 0) 6 新

尼 是 院 t 0 1) 育 西 1 新 H Ш 部 寺 親 あ F b 追 0 分 陵 あ F 15 2 所 0) 北 也 叉 此

靈山寺寺領百石

弘安 時 號あ 鼻高 是是 T 此 Illi b Ш 寺 叉 震 0 婆 山 再 號 释 和 则 泇 南 PE b 13 南 0) 起緣 行 h 御 やく \$ 提 基 西 E 菩 0 VI 行 カコ 薩 5 72 基 0 0) きり 草 菩 行 佛 薩 創 基 を安置 T は 鼻高 1 C 0 8 30 埋 -17-7 室 6 歌 あ 零 7> よ 跡 落 給 な h 2 あ 此 0 2 後 h 0 山

新田部親王陵

t h 御 围 延 -j-高 よー 寶 御 观 七 小 13 年まで凡 は 招 U) 陵 3 提 百 寺 は T 俗 0) ナレ 姬 舊 1: 和木天 百 nL. 述 続 四十六年 か غ 平七 さるべん h とぞ 年に 彩 ナノコ 親 E 水 多 -F は は 給 天 5 3. 武 3: 3 天 h 皇 水

唐招提寺達萊村の南

草 年 よ かっ JE 唐 2 に 創 b 八 招 年 給 提 あ 此 鑑 7 寺 2 1) かっ 造營 寶坊 点 to 此 5 との 地 大 唐 あ 僧 3 は 招 名 な 提 h 新 JF. とって 田 平 -13 近 处 部 S 0) 書釋 3 親 天 名 初 延寶 1= 皇 律 E あ は をす 寺 6 0 irii 售 起緣 7 年 公 宅 抑 1, 1 迄 當 ادر 卿 1 儿 -本 沙 寺 1/5 門 3 九 THE STATE OF か 13 等 百 b \$2 大 天 二十 心 215 自 をひ より 資 30 9) 字 朝 僧 御

諸堂

躰 像 金堂 をす 佛 は を繪 をく もろこ 書釋 カジ 左 0 光 僧 1/1 如 0 P 實 1 T 72 てら 佛 如 をきざ 來 the は 3 to ろ 背 後 0 彩 1-0 泇 T 思

0 1111 U) 111 作 11 右 际 118 開始 0 北龙 3 0) T. 0) 小 F. O) 集 他 法 113 ブリ Te W. 拾 0) 泽 作 11 な 371 天 人 此 書釋 か 0) 6 آلاً 21L 勒 力 6 译 起祭 狭 侍

1) 13 1 1 五塚 You! 企 (15) Lilli I -T-1 115 127 Ti 四章 明初 は 13 -1-74 等 八表 G 族 卷寫云大 大 0 隐 仰 60 な職 114 1: 公 T. 3 U) (1) 泛 這 家 MY 180 H 1: 擔 龙 祖 10 11. 0 T 書 書標 12 HIL --2 IN. i, L 佛 过: 合 -AL 糾 Bill 利 to か 小品 年 6 333 11 77 i. 合 或 佛 1 家 院 U)

樂 御 30 影 -3 茶 堂 - \ 堂 5 13 は 膝 3 12 illi 1) 13 6 in 1: 13 家 10 U) 思 施 HE. 0 不 空 () --1 יופע 茶 顶 像 U) 遺 -1-1 像 70 部 -1 1911

け 風 111 1) 72 3 は H 開 TH 和 しず 利 h 111 力 尚 45 人 信 F/1: 起線 IT. 楊 寶 念 11 流 (1) 州 木 13 TII [11] 佛 44 报 4: 0) 衙 朔 6 73 船 -水 X 13 Sie 3 b を 111 B 14: 1) 14 32 3 わ Uli 11 船 72 1) 15 1 3 1 際 13 h 1) FAL (3) JA T TRE Til 楊 教 開 14 15 多 1-7)2 州 111 聖 \$1 大 かっ 11 75 1. 4 想 BH 3 3 じう P カコ 4 利 134: 5 船 11 0) 1 13 沙 大 力多 和 停 德 - 15 随 70 10 to 尚 3 1 19/1 =) 1) 行 10 (1) 1) 111 وم 1 3 (11) 1 3 大はない

通伸 京上釋記二世 外成 -j-旭 1-行 THE 3) (1) 19 0) 1) 1) な 記二月 野塘 きょら 6 大 = 佛 13 去 年. 11: 等 L IT-1) 弟 H 波 死 活走 た Hi. 1-等 31-合 日 -f-程 义 Iri 70 月 3 师 等自 利 华十 かい (3) 月 1T: 0) 柯椒 SHE. 東 0 11 から 道 から 1 米干-朝六 吹 -1-7 水 天 大 油 3 (B) 持宗 17 D All 下手 11 3 H 抻 1: il 云像石 T. यः 1 四 3 大 0 かっ 尚 1:1: す 院 中此軍 此 外方 月芬 1-人 30 四 け 1 信 4 4 12 12 此 1-1/E 沙江 75 [an] ip 2) 年 たこ 艫 か 外 1 T īF. 沙; 13 四 武 73 13 給 四 朝 3 二八 5 П 1) 徐 IN E 13 天 又 111 3 怕 1) + 世 前) 本 は 11: 0 年 -1 大意 後 行 可大 13 た 177 塔 11. 介合 il: 1) 6 (1) 4E IF. 15 رفي 0) とる 15 提 禁 (1) 4 木粒 5 和 便 終 此 1-な H 181. 115 * 1 水 紀日 1 Fi. (11) かり -1-倘 è il 3 !-1000 i, 支 TL 30 4 見 15 10 i 使 狎 1) 叉 12 ---C, 您 人" 3 3 七 Tr. 13 提 大 艺 12 0) 確 b 台作主 积 13 22 当學 文 3 义 - 1-11: 10 作 下 3 かい 19 11 11 太 学 11 大 W.E えし 11,5 901 fri 1) は 护 Hat 14/9 130 或回境傳 後 玄義 兴 方 門鄉 = 44. 佛 老 i 19 其 所持 82 カラ 证法 1. 11 100 勑 义 112 你 初 此 古 か 法 -1= 12 5 国行利 今 "F 2/1/2 3 1-文 III 10 红人 伊 Jane. 1 諨 A) 2 かっ 213 那三 FIT 1--1i, よ 名 1) 何 引从 ith 力; 11 利 Zx 15 一六歲 寶 たか 人 所 N 將 10 船 6 -5. FL 1-\$2 尙 1:3 五線 10 13 提 來年記 1) 系統 終 業 13 カル 終 1-寺天

郡

招 父 0 此 营 かず 多 大 は 提 お 人 す か 寺 臣 7 2 1 (1) 軍 人 色 書釋 7 1 0) 刻 かっ 义 3 人 南 お 72 1 法 0 17 7 to U) it 船 相 6 戴 3 5 18 護 3 ひ 7 P ٤ 見 靜 南 3 な 等 U 3 b 0 給 b 世 1 70 住 か 鏡水 12 見 南 わ な 和 さらら É 相 か わ £. 6 倘 0 7 30 かっ は 3: 3 0 手 かっ 3 0 遺 15 人 73 事 す ٤ 1 わ な h かっ 言 3 佛 かっ 0 た い とし V は h 3 法 h 大 傳 1 n 3 \$2 かっ F 和 臣 1 ば 通 난 カジ 香 記 唐 尙 0) 72

大 3 8 1/1 悲 建 基 長 通 開 元 と後 年 游 Ill 豎 戒 H 10 0 月 盛 位 -5 和 九 17 尚 72 3 情又 H 上名 世給 ま を 13 JU H 5 條 を 3 院 Z ぞ 3 朝 治 起緣 後 或 年 深 削 1= 草 (I) 1-號 70 宮 給 御 1/3

あ

h

する 1 魚 3 で 5 佛 こる 道 22 含 7 和 かっ 南 倘 南 2 世 利 80 3 h 0 出 將 5 寸 め T 金 佛 檐 ~ 來 粒 カコ 通佛 鳥 を 共 法 h 3 V 來 船 形 弘 傳 3 通 多 來 朝 h 此 是 す 0) T 0 船 時 海 只 第 は 路 龍 海 舳 を 路 13 响 5 0) B 3 かっ 風 \$2 0 寶 ば な 南 佛 13 3º 物 6 か 含 ج n 6 か ば 利 h 2 h 30 F 1= 客 かっ 此 は ほ G. 舟 あ カコ 波 舍 7 h Vi h 利 V 仰 3 力多 付 10 3 m 天

> 35 名 出 神 7 ょ 0 かり づ 5 Ų. ほ 3 b 修 1 かっ 南 0 T 0 すい 1 時 lt 12 3 化 H ば 計 利 身 3 H 1 を 智 蜜 え 佛 本 3 淨 (1) 18 立 + 7 h 衣 午 則 南 舍 (1) 3 是 利 --0) 0) T め 1 2 公水 含 げ 6 ま 時 0) to 1= W H 深 含 通佛 利 まし 63 0 1 THE 5 ٤ 含 0) 3 秘 か 利 T 利 信佐 神 智 で 13 3 かっ 龜 海· 73 30 和 かっ 6 0 前 かっ TRE 扨 1= 戶 あ 化 水 す 70 b な 底 招 人 界 輪 は 提 5 和 拜 (1) 曾 寺 C, 盖 よ 此 n 0 n 加5 多 3 THE STATE h 寺 17 EII ٤ 处 32 Tr. す 供 重 ば 小 0) \$2 17 ---勿 3 む h 0) 木 水 小 -3 是 號 cz 徐 今 水 18 年 YII. TX 2 波 12 から かっ 眞 浮 扩放 h 1 風 此 7113 3 絕 時 3 13 かっ

十三 錄 72 卷八 猶 \triangle 律 栢 h 町 3 18 武 南 八 MI 3 前在 天 h 國高 皇 加 す 1 3 段 功 水 1= 田 13 + L h 六 h 四 年 編帝 右 IF. 分 0 年王文 HI 律 月 戒 13 前在 寺 招 律 德 協談 部 北 提 3 天 是は 倶 寺 卷七 カコ 法 h かっ 疏 知 官 0 IH 3 調 事 部 1 物 をく 給 か 卷十 SE to Si 6 13 12 1 6 嚴 ناح 3 H 給 7 文 買 德 地 0 お 質 n 前 地 部 T

招提寺の南のならびに薬師寺あり

郡

藥師寺等领三百石

AUK. 43 て礼 え 於 多 月 13 木 7 たこ 皇 2 0 寺 也 15 b < 后 15 . . 111 6 T 3 11: h 御 12 1) 3) かっ 120 SE. 11 13 大利 III 世代 -1. thu 比 天 . 制门 塔 -10 11.5 H ---心 伽 23 1 inti 13 多 1313 fali 常 天 i 1) 11 1; E 祀日 沙 動 5 たこ 72 OK. 台 U) 35 元 本 M Ĥ 1 - 4 } 部门 Til 定 -) 模 T 白 60 B 11: 计 10 140 天 か 樣 i, 腻 te か h 文武 1 64 刺 11 1/L を 3 さ 115 - 5 i ナノコ ナレ li ورز 北 4 U. 計 1: 3 77 年 -1 御 0) 11.5 1 --後元 5 3 10 义领 御 願 il しよ 皇二 拾緊 15 11; 原 人 i, 6 1)3 0 南 20 作10 延 73 年 12 11 6 け 朋 じ) 360 抄史 SE 1177 11 天 30 於 給 T n 二义 11 1/3 3 - [前三 ば -31 天東 13 11: w) 1 is 11/3 7 6 天 智智 13 1 -元銷 18 36 僧 国 大 然 和 H 1-1 7)3 午等 凡 [, ,] 2114 17 间 水 3 智 17 年 11/ Billi - |-御 创 紀 供 113 1113 少年 T. 2 111 1; 111 W 产 论 15 1-7/11 次次 +15 1-1,3 SE 見 來

諸党

1 堂 0 ----Billi 如 來 13 -) Tie 天 11 1 (1) Mi 他 队 gist] 1:3

11

H 1) 7-此 7.0 Tay. 1) i) ALLY S 彩法 2. 1) II か 起 L 1= H 1) 1411 江 -经统 か はは水水 211 1) T 义 6 祀 IT 尼德 0) 紀光 3 你不 何 0) 17 11.14 記 を す) 10 15 11: 1) 1-7)3 順順 游 語 2 水 -1 此 今に 派 illix 经 ;) Billi 150 间 絕 鄉江 如 华 寺 祭 1 - 4 (1) 13 11.64 13 13 此 C المالية 3 宇 シス IIL. 1) ili 3 1115 1) 儿 企 4 1: 船 元 月 習 343 12 [1] 111 -31

が行 刺 90 1) 12 3 江 13 (نی H 中的 14 - -此 征 院 6 11 1-11 2 11 231 1 1-11 1215 ナラ fel 12: 年 义 += 4/3 F1 99 明 山 5,5 4/ min 1) 12 往 爱 播 1-江 月 料 大 - 1-E 33 lilli H 官 ナカ 11 2 h 11: 年 泛 100 41 30 1111 水 H 10 総 和 t 11/ かい 1-U) 2 月 2 Æ 15 75 H 10 月芳 1 AF. h す) TI 611 < 他 5 1 1 6) 何 -31 13 111 13 上十 lit 例 -淳 Te は ii. 1: 1) 1 رنن E T 1) C 19 ナー - 1--4. H 七 7. 和 10 رنى た 退 1 12 火 3 1 H MI 天 2 1 illi 文 1 L'I 13 T 1:5 了) 12 们 天 j 1 世 1) T. 30 カル 1) 13 大 + i 1 行 611 L 11 11 U) なっ 喜大等 -自 10 1 九 世等 15 3 : 314 SE 1 H 周 1,1 H 1) 0) 义 15 料 上八 SF. 元 -[九 かい Ł 名 多]] 印 5 此 11 训 大 13 11 1999 111 13 in CK 何 1-11 3/3 弘 修 13 3 11: 13/ 你 ソ ILL: 能 1/2 沙 1: 11 P. 13 シノ

震にく 而 院 は づ 3 舍 1 親 F 御 建立 慶長元 年 七月十 H 大 地

12 そこな かっ 0 東院 御 たぶ め 日 造 又 きなが 修 は 立 又 老 本 東 理 12 年 竹 禪院 あ T 6 中に造 修 舰 1) 今に 之棟 補 香 ととも 影 巻と 薩 あ tz 13 ふ養 h 說 h は 1 3 1-1/3. 吉 カジ 德 老 0 備 年 天 Fi. h 皇 內 經 年 起線 親 九 御 此 弘 监 月 Ŧ 堂 安 元 Ŧi. は 阴 ·ii 日 年 後 長 天 軒 阜 南 H 屋 (1) H 水 親 32 御 柱 +

本紀再與 再興 0 」東塔 御 尺 3 願 起線 あ は 0 らず緑 西路 宏壯 食堂 天 後慶 平 13 25 長 今の 光 年 妙 超 年 律 仁 (1) 月に立 文珠 天 樂 師 五 八皇十 fili 0 月一 堂 傳 (1) 嗣 法 13 1 一十八日 西塔 年 書釋 ぞ筆 院其 今に JE 1 夕 月 0 1= あ 伽藍 跡 雷 殘 h なり 义 b 光 炎 西 1 H も絶 焼 塔 孝 3 -德 果 失 各 0 天 後 ナこ + 13 師 は 1)

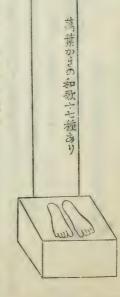
此 行教 鐐 72 鎮 和 所 T 佐 守 尚 和 尚 休 0 息 大 13 幅 幡 社 あ 安寺に U 17 雕 薩 此 りって 3 所 る家佐叉休 30 礼 より 請 幡菩薩をうつさ 休 息 此名 て朝野寺家の 0 息 圖 0 南 とも 岡 6 ٤ 起綠 5 10 \$2 る當寺 扱 ふは 南 叉 L 今の 時 墨 真 1= 社 はか 觀 B 别 當紫 しろ 5 元 周行 年

臣前殿下の御修造也

△解跡の石金堂のわづか西の草むらのかたはらに

あ

b



佛足形に千輻輪相穀輞相

しるり とばに 展 す と見え 跡ぞこ 十あ 3 紋 をえ 緣 足 まり一の 奉 魚 起 to 光 12 1-3 b 鯀 とえ 開 あ 此 0 相 h 皇 17 佛 Ш 1 然と 階 后 6 足 13 かっ 金 寺 72 形 h 圖 Ш 0 3 とから 階 け ち 此 杵 をもと そなな 寺に 相 te 立. 石 當寺 石 3 は 架 あ 此 足 0 1 3 歌 72 面 1 (1) 題 て支六 3 5 佛 は + 0) 亦 拾 七首 2 跡 20 你 梵 1 1= E 遺 か 御 1 0) 311 かっ 集 頂 82 20 内 像 立 3 0 相 を結 山 0 9 人 第 (1) 17 0 His 來 13 5 木 黎 30 -2 0) h 8 3 洪 歌 b 濟 相 3 國 0

しへは八宗氣學たりしかども行基菩薩唯識の

いに

和

州

舊

跡

幽

考

卷

五

添

F

和

よく 31 す) [11] 1 11 3 795 10 h 2 すこ 11: T 0) 6 6 Bi 沙华 1 1 か 10 识 1-12 扪 1 间 785 ル 学 ilii E (1) 沙: 111 黒筒 1 11: 利 -1 115 入 平 譯舊 简鼓 是 U) 後 -は -真 かっ ~ 法 1= 1) た 相 L 1 淮 10 1 13 3 跡 天 1) T 死 人 义 道) 言) 1

ち 13 211: なら 人 iai 力 15 7 U) 60 1 2 (1) 1) 12 1: 17 1 1) 力; 12 10 仰 1-1: 舞 0) HA 13 13 京 名 6 - \ 12 10 . . -1-Te i, かか 2 讀 -後 1: 1) - -舞 U) 11 b かい 3 情 先 义 1 17 1) 30 THI お 0) 5 (= 3 3 祖 315 3 fali 高 か せに てに -(1) 5 博 3 U) 10 0 寶 1 舞 242 かっ か -1-てした 名 It 1-1-T 华勿 開青 人 2. と議 遠 6 死 375 30 1= づ T け 家 弟 1= 2 南 1 6. け U i か 1 1= -1i. h 10 は 給 け b け 3. b HI 湿 0 炎 .1-8 12 10 3 10 城 7 3 府 15 聞 是 樂 No. は 0) ~ it op W 70 0 1: は 4 30 (a) 1 3 不 1123 りいる 0 35 1) たし --3 蘇 1-還 12 1 10 -775 かか 3 11: 311 址 ~ 1 3 か 此 抄 文门文

泛 1-1 身 11.5 13 神鎮 A 0 张 7: lit 13 2 -6 in 力; 四 金堂 すも 10 0) 3 10 2 fals 艺 63 1 2 HIZ \$2 院 135 は 力; 天 1 12 力; 1: 1 3 延 大 命 TL 企 年 TII (1) ナンコ 消 学 'n 3 月 3 17: 10 500 fili 2, 此 は + 30 も Jilig ! Ih 強 H

> とも 133 113 修 和 311 源 かり 長 18 Ħ 뒤. 415 院 -1-111 年 する 朝 Ti. 11 U) 1; is 红 寺 LIMI 文 #J3 3 13 11 年 とな 安二 往 1) TE: 事 0 13 H 1 て長]} 350 INI な 1) Gili 0) 拐 13 年 松 义 义 0) 1) 修 八 0) TC t n 次 和 よ カジ TH 大 力; 10 11 L 風 135 1 1. 八 13 Iril 1) 1: 棟 10 12 金 作 13 ナレ 0) 1 -[30 兵 all a 筒 木 後 b 3 113 1-U 2 The same 0 水 [113 Vaj 1-2 成 國 0) i) 1: 就 鈋 成 年 (1) 0) 成 -6 1-11 11 年 0) 就 -1-村 11 1= 1000 かっ ti. 木E Ł 诗 か 慶 100 m ITI 4 130 T 11 1 12 ---家 3 雪 13 1) 1 ST 13 ii) 1 胸たり 起線 1) 13 1 6 18 JUN 计分配 SE. 俄 115 551] 3 - -人 國 H 2) 當 3 刺 3 fi. 式 F から Fi. U) 13 1 脸 b 立) D 水 #2 41 便 後 な 11 加色 1) hill よ F 一大 先 1 6 総 1 10 方 大 JL 75 1 信 (di 後 力; 年 15 60 П 北 531 修 判主

日抄 Ill 1 18 (1)

山谷 こく あ 册 ち 0) 级 13 falli 0) かっ

足

御 在 所

京 御 2 1E 所 -3, 3 0 所 0 とも右 をし 5 京 -1. 1-俗 1-3) 12 やく \$2 6 狛 0) お 3 13 とう 3 天 18 1)

せさ 3 殘とぞおぼゆる 記 ナご 元 せ め 年 見え 給 3 老 謙 7 天 皇樂 なら 3 かっ 12 0 續 師 寺 西の宮になんまし H 0 本紀にあり 宮に 右京とい う 0 h 又 3 御 5 出 也 T 家 カコ け 御 名法書日 しの ると 不 所 Œ 法

勝 間 田 之池

田 部 親 E 歌 省

之池 >忍: 憐愛 右 詞 二勝間 爾 或 田之池 林 有少 小水影 採 乃婦 葉日 田 人聞と 者我知蓮 人作 之池 濤 一於時 親王世 12 之日 此 蓮華灼 語 収 無然 1 戲 治緒 新田 婦 勝 歌 御 人 12 たる大鬚に 言 專輙吟詠 心之中一還 部 可 君之鬢 日 親 今日 憐斷、腸不と Ŧ 出: 遊子 無如· 遊行 也萬 自 おは 見 堵 彼地 可以得 勝 L 袒 間 V 3 H 御 不

1

5

なり

仲 然萬葉 遊覽し 作 池 良 0) 王 て歸給 所 集日 今相 不 泊 分 違 3 湘 明一 敷 然は美 ~ 新 參 古歌枕 田 け 部 作 3 親 國 時 には E か な 3 大 カコ 美 和 0 かっ 國 作 3 藤 國 朋筹 す 間 原 15 爱 宮 1 池 より 里

なずら

^

て戯

に

よめ

3

な

h

op 年 寺 M 池 後 師 事 跡 た 寺 E を 5 3 如 7 0 申 0 月に 侍 近 書け 侍 跡 に精 見 つされし 師 E 寺 3 と云 跡 寺 白 n T 38 程 鳳 新 h 7 0 舍 72 立 云 田 1 も聞 儿 38 4 かっ 12 5 立 てら 侍 n 年 採詞 部 0 け 12 3 親 邊 え h は た 此 るとぞ 葉林 + ず h 12 Ŧ 0 より 如 袖 則 トこと云 元 は あ かっ 何 1/1 月 水 奈 明 5 3 2 抄 依 な 天 h 2 良 きと 天 武 かか しと詠 H な n皇后 E 0) お 皇 一々文武 天 給 4, 12 ぼ 勝 樂 養老二 皇第 细 は 0) 10 fili 60 州河 せし 3 人 池 は 寺 かっ III 2 天皇二 七 0 E h 0 池 世 親王 年 皇子 1 H 彭 を む يولل: は水 きる 侍 知 かっ 1 fali 年 非: 沿 カジ 1) 0) 高 ば 12 見 1. 5 \$2 池 是則 那 は 給 Ti 元 は かっ 島伏 水 12 帝 6 又 3 絕 かっ 17 I'd カゴ 見 む 彼 (1)

12 渊 3 < さる 3 な い か b b H 43 3 13 勝 勝 間 RH 田 H 0 池 多 見 道 齋

間 佐 0 藤 池 顯 B 仲 折 2 とり 北福 1= 見 水 10 Ł 3 哉 3 題

也

か

L

0

池

3

n

かっ

見

7

まし

T

勝

岸 0) 柳 0) かっ 17 0) かっ 1 T

1-な 200 時 A わ 6 7 勝 H 0)

0 池 水 灭 衞

カコ

财 图 考 卷 Ti 添 下 郡

和

州

舊

17 3 1 11 名に 1) とかや今案む درز しは 水 i) 1)

六帖歌 H (1) 池

な歌澄 开学 にはす まれにもよそに見るそかなしき こてふ 和法 なし

云

房 問 社

月芬

間

田形橋

別が合 すか をよめ 1-名は 0) るに 橋 なをや世 (1) 60 13 11 作國をよめ にとまるらん G+13-るにや後

此是人 1) 歌 i, ため i, 3 ~ や又美

5 رمد 10 道 U) [19] かっ かい 書に美 からい つまた 2 作 (1) 30 M 見 3 期 -とをきな とも HI 0) 湯 をよめると云 1) 17 1)

羅城

12

[11] 01 跡 に俗 1-水世とい ふううう i, 6. せは器 tig 0) 11-

> 羅城 110 [1] 天 JE: 銷 31: あ 1 1 1) 111 1. 1 2 110 や小 11 城 100 111 -1-0) 13 - -75 1) か Ti 19 1,1 1-得 す) ti 1:

i)

鑑点 义 \$2 天 याः 利的 \$2 衙 b 九年六 來朝

の時

は

らいい

此

所にすべを

かり

はに通信

北法

13

月

Hi 1

1

0)

りもこくにしてつとめら

る とそ 本網

樂園

々を經 幅 などをこない紛 此 所は 0) JU これ しを又うつしかへて て際国 となせりまことに 天 1111 かっ 丰 なり 13 ·勝實元 5 1115 此 \$2 0) 111 名の ひし 所の け 御 年 4 劫战 舊圖 み残りわ しよう に前の M 町 續 矢田 にぞ見えけ 21: シンノ・コン 1) 樂園 规 日本 1) 町にあ 宫 10 -5 かの 紀 0) MI 1; より 12 新 12 1 -見えた 宮に 南 3 6 ナット 1) やしろ 今の 1-7.カ: か 10 りし 樂園 12 1) たてく八 n 大作 ニーか かう b 7): 10 153 17 1)

植 機道場

侍町 113 八幡とよぶ にまじりてわ カン かいいから づ かっ 1= 延 拟 \$2 TI 9 堂 20 字 72 方) T 相

和 州 舊 跡 幽 考 卷 五 添 下 郡

蔦 ぎり る奉り のほ りと ほ 0) まづしか 0 婦 延寶七年 植 D か 3 もう 3 なく 騎を帯せざれ h かっ 槻 ひを b 偕 彩粉 V づ とりに は木像に 别 かっ 摩 0) らの よふ る世 殿をかまへふかく信じ 道 th 風 つみてさなが なりて U 會 70 b 0 まで凡九百七十二年を經 18 場 南 0 h 0 は すきまもさしへ 住 カコ 施 おとこあ かっ 72 V 5 は すむ b 後 L こな 和 0 12 つきの空雨しきりに蓬の 1 け ども U 鳥 30 3 72 銅 待 ども柳 つね て房前大 て丹青の す 人 わ か h ひ給 のこるも 筲 ら白 年 桃 8 南 b 0 h らにやあ に大悲の į, 十月淡 かね 髪の 顏 it なくこそ通ひけ h Z U ひとりぞ 大悲 b 臣尊敬の 0) 粉 お みだれ 色をなしやぶ 笑よりも 手枕 る人もなく にぬ 所 5 もすいろに ぼ たく りけ あ 像 な 海 0) 2 りか り 書釋 公釋 つくうやまひ 0) 1 住 銅 かっ 夜半も 佛 身に より んと むか け 像 3 な なが さ 當代安置 < 3 志度寺の の淨達をまね いとあ かし此 窓をさそひ風 げに かっ 尺 和 te しみ芝蘭の なみだを なりよりみそ ひうへ すより カコ to 72 五. 銅 30 かさなれ b 3: 寸 おとこは し壁は雪 をぞ 外 は Ľ 植 朝 < 年 S 0 より 觀 もよ n 1= 垣 カジ 3 槻 音 雨 夫 寺 な 3 ち ば 1 は を 3 3 L ٤ ば 2 雀 調 仲 かっ h b 72 h 3 あ 1= から L n け づ 3 7 南 C b い 銅

は まさりけめやうして午の げ きのふとらせたり の花を喰て翅をのべ 乾鍋 しく あ したをんな大悲菩薩 たら ふしてぞなげきける誠に相 くべきし べきそなへもあらず猶又 ふはとてか てまらうとのもてなしにやとてもてきたりき病 あ h やしや誰 けるとぞ 0) 竹 もなくならせ給ふこそほ 8 つか 0 薪つきぬるよりも今の 扉 Ō 2 1 へらずなりにけ を ぶにあまるなみ 0 かっ tz 5 つる絹 トく又 とひらきぬ 人 とたうとく 轍魚雨 1 時も のまへ 3 は大 心 n to あ 3 かたぶ 1 に手 如が破 b 悲の くる 7 ぎてえさせ 得で唇を濕 こしつし \$2 ナご ば かっ H 70 かっ をあは なけ 侍 里人そなへ くに門た なが あ 3 3 肩 なしさは H.Y. \$2 1 \$2 0) 取釋 ら大 5 たは n か 風 12 す n دې 43 1 3 1= て見 h 心 寒 悲 な くる音 in など あ ちこ 6 め かっ で \$2 V 1

美濃 Щ 基陵 植 槻 0

像

2 n 南 0 h 御代の陵にやしらず此 わづか 北 10 D づ

かっ

犬塚

2 2 63 Ĺ あ 42 b 所 づ H 75 かい 來 h は 淵 泡 师 Ili (thi 6 1-太 あ 7b 0) 像抄そのほとりに É 生んとめ され 應 n 0 をう かっ とい

温 す) しょう) 1) 1 S.F. 11 1 2 1,1 11/1 13 小 E 1) 泉 村 1) 0) 的 ジ) 13 1; 12 赤棕

赤橋基

赤檮は物部守屋を射たりし人なりくはしくは日本紀

松尾寺小泉村の神の山

些正 i Til: FE 尼 小子还 給ひ 担王みづからきざみ (1) ili 1) 3) 寺住 们 西松尼寺又山 1, な ば大 たら (1) 信 とて 八己貴 111 40 舍 4-1 説は 1 給 1 0) (-1) H 13 5 illi 湯 -1-14 大 城 --() BE 浴 SF. 御 成 . . 迎 松 III 0) IIII ijiiji 尼 Fill 37. 此 自 U かん ili [ii] 御 11: 0 j. かい MHI. () 大 た 717 徐 111 2 15

ME

1

いいい

しやましろ

的

41

1115

松尾

ころう

; }

が自

-31

T

وال

は

11:

脸

1-

参り

17

h

上人只

地

13

本紀に見えたり

矢田寺 松尾寺

人 fali 給 3 13 pill JE 地 仓 JA 0 3) 智 验 3 () 长 とあやし 13 圖川 か 15 2 もとに でには さまから 111 齊明 四陸 共行 3 魔 きひ は 111 1) 1) となす 13 زة 1 -31 -1-10 なは 衆生 四 きす 宮 710 15 俗 かっ 713 此此 に矢田 き人 船 年 9 とせ 7 かじと奏す炎 1h 10 朝 -1 ぞう 天 次 1: 7 あ せ - = 寺に住 て炎 1 重しる 月 武 6 5, かっ 王その h. は位す 50 说 1 力; 11.5 て身 小野 夫 1 H 3 7 形 1 -ان -1-盤と 於 11 は 11 1) 宫 filli 5) 10 7) 0 元年 Ŧ 111 3 る浦 刺 رزر 产 E 朝 1-III. 16: 1 侍 1 51 3 11) 1) 延 fili 書學 b 6 0) 100 は FI 13 榜 米 18 3 1 - \ 75 開 12 かか 只然品 i) 小 出字 あ 1-11 1) 3 3000 我 111 かい 0) 9 炎 b かり 你 13 1 1: 1 3 Gifi 12 え) なが 1 3: Ŀ 友 37 かから ぎり IF: 6 彻 うか 11 F. -ども 則質 なげき E 人 戕 illi 1: 17 No. 人を 池 is. 身 5 ふか 僧 南 此 () す) やさる 陰府 そく 行 11 11 業 シ 12 **II**: 1) カン 獅 0) Ti. ましし L 20/1 N 1) 世紀 算は どう -J-12 YF وي 地 1= 此 75 2 L PE 僧 戒 航芝

東 矢田 步 0

鍋 せ 藏 14 東 明 寺にあ 舍 人 親 E 0) 御 建 立 やくし如來を安置

河 陵 東明 寺の

に法

U 多

とり 12

ほ 其

0

13

13

it

b 5 12 鍵

な

to

ば 中

け

3

T

外 せ

受苦

0)

歌 劔

す 78 12

20

ずる

n

カラ

畑を吹

73

U

カコ

Ш

は b け

枝

0 せ

3 ば 人

池 阳 將

13

m

0) 经 5

力多 30

忽に

511

島

城

い は

72

3

わ 炎

鈿 給

扫

力;

12

E

上

Te

T

1:

B

身に三 師 h

衣をまとひ

な こが

かう

かっ 1 カン

< あ

せ

6 カコ

1

6

~

ば我

是地

瀛

善

薩

な

h

樂 3 3 生 0) 見 [11]

生

0

苦 苦 3

1-

カコ

< E

8

か

3

0

苦

をうく

3

かっ

72 T

n

Ŀ 1=

人 緣 生 カコ

拜

神教 30

立

3 よ

1

冥

(使う

Da

箱

2

を上

かっ

かっ

0

らけ

3

白 人

米

3 奉

ち 3 T ば 3

より

汝娑婆世

カコ

b

我

を

3

3

3 13

をうく

3

され 界に

ども無

緣

0

衆

は は め 60

古 b

1 T 3

h 小 和 裕 111 田 0 村 JII 0) 1 東 な 1= 12 陵 ば 叉 B 2 3 3 城 n 250 と見 P えし 河 -E 8 0 凌 0 なら あ b

111 0 凌 1 凌 2 延 は 喜式 やまとの 1: カコ 17 國 添 h 1 郡 1 あ h 贈 皇后 藤原氏 11

E

西 寺小 領和 三田 百村 石の 北

七 より 72 13 天 は 西 天 年 h 世 73 を經 寺 其 5 F 後質 此 天 13 から 32 寺 < 30 T 考 徽 國類 天平 調 を 傳 3 12 僧 申 天 涓 都 てあ 赤 Till I I b Ш 通佛記法 此 渡 b (1) 13 寺に住て三論宗を 刺 カラ 377 元 釋 500 年 3 願 0) 37 1= 天 n 脂 常騰 ことな 45 は高 平 13 治 朋游 人王五 3 U 野 管 て兜季 b ナリコ 元 40 年 とも n + 抄拾芥孝 には ひろ 或 点 天 宫 3 化 め 派 誰 に見 嵯 5 まかり とも n 明 皇

ば化

0

12 地

h

7

つく

b

け

とぞ ٤

五

今立

せ

3

書釋

さら

牆

尊 72 h

を造

立

せ

7 ほ

をま

ね

30

n 古 72 扨

h 111 3 叉

ع 界

る 15

から 7 3

ひ

7 0

2 箱 1 事

3

生 1=

涯

47 とや

をえ

32

h

後 起緣

滿

米

£

7 小

軍

星

0

化

身

F 息 は

13

b

系小圖野 年 人 3 3 h 0 を 0) 38

野 3 9 1

堂

は

岑守

0

1 3

卒 元 0

す 申 名 長 良工 どに

年 5

五 書釋 滿 尺

+

長

六尺

地

癥

n 30

1)

叉上

人

0

3

12

慶

130

0

白 給 B

米

777

年 12 44 h 年 144 1= 僧 0 17 傳 1) 13 Tis 琴 似 書 は 11. -彩 11. 10 南 文 德 天 衡

8 丽 0 治治 ナン 3 32 四 1211 2 15 1= 度 から 天 かっ 1-77 T か 1 1 11/20 -1-地 7: 1 1 か 13 丁 h t 0) かっ 1) 1 四 天 1= 5 1= -CX 評 10 3 1 す to 7: 2 来 n -15ir. 7: ば 世 12 天 尺 づ 是 1 到 は 0) 12 かっ 女 身 到 18 5 [12] SHE O 10 手 10 30 像 0 かっ \$2 F -75 3 如 1 天 \$2 T 給 19 8 像 6 10 1: 2 75 12 估 天 T 8 成 L 弘 佛 215 .3 愿 就 た 1= 1 道 神师 かい 1 ども < 75 南 行 道 給 3 像こ * 2 6 TL ix 1: 何 C SF. L 2 3 ば 0) h 1) 1= 5 な iY-膀 給 る 60 6 12 6 细 此 木 片屋 カコ は 給 今 弘 心 10 功 -3. 3

to 羽 b 院 SE. 175 CK 料儿 剪切 1= Ut 411 14 -1: かっ 0) TI 大 [19 木 御 H 1 堂 1 此 天 6 原頂 12 延 + T. 7 T 7: 寶 1 H 沙 像 1 11: 文 四月 は かっ 0 古 16 븏 1) 5 -1-SE. 13 E 13 尚养 T 一个 车 1-13 14 5 -5 化 1 3 红 CI 1 3 دم 人 年 0) (1) 0 ~ L 7 袋 御 U) 此 75 作 す るかい 丈 E 11/1 60 泽 3 1= ~ 給 15 0) 死 6 伏 御 6 0 0) 6 親 U) 空 \$2 1 あ Vi 方が ET. 法 h \$2 13 IN TP 13 しず 6 0) 11 IL 修 1-S. 此 IF. M 3 觀 -刺 50 6. 像 7 2 使 引。 音 は 17.7 15 2 丽 仁記舊 75 な Fil 395 光 勅

> 後 多 法 6 つ N 43 3 3 1= は 男 は 0) 座 修 此 る L 空 Ш 法 明 身 かっ T 八 3 0 Ŧ 0 形 0) 哪 鍅 1-枢 行 毛 t, 名 持 Tiz 鈴 阴 終 1= 粮 物 F L 0) 男 2 Sr. 0) 太 -0) 持 · 4. 開 ili 矢 は -1 六 11: 八 か 物 府 111 をう 部 i, U) 1117 17 他 宫 一寸 矢 北 3 -1 Til 1-3 5 THE 企 水 かっ 43 11: 3 カン 0) 20 T 14 納 6) 1-見 此 作 か (1) (1) 時 元 戌 作 1) h T H 奶 3 0) 7 八 16 僧 6 其成 1 L 聞 名 人 15 新河 U) 红 な よ * 力; 11 6 江 14 修 -31

△ 起縁 塔の 健此

きっと 爱 南 ひ L かっ 3 元 1 0 3 塔 h TF 72 よ 1= 年 は Ti 引 池 7 T ナレ 0) をそ 宣 け 尺 月 碰 け 5 1-お な 書 あ 3 ほ To 3 山 此 n ば T 3 3 あ カラ 3 大 ᢝ 2 南 寺 は < 70 3 石 b 6 0 b 時 0) 見え 新 終 は 班 可宜 2 0) V 12 1) 72 1-大 北 弘 h 1= を 福 カコ h it 石卒 ば 呼 1 所 南 1 6.3 0 (1) 3 寸 h 3 h 1 石安 C, 沙皮 0) 10 72 ひ 11 水 な L 1 程 h (i) 水網 12 () から -1-南 を 1 智[] 6 11 11 す) 1 かっ 1 今 20 首) す 17 50 111 何友 0) 1-12 東 2 30 6 酒 6 士 塔 1 ifi ナニ をと T 10 Ш はざ カコ 可大 1) 0 2 帝 20 13 1 1= か h 15 片 する 御 T 300 カミ 150 1 1) 1 3.4 後 1. 30 i, 石 1: 1 - -30 of: 12 17 3: 113 3) 7/-3, どに LAK. 100 實 此 3 3 111 余 2 近 12 1) U, 11

六百 をた 叡賢の 法 12 やあら か 0 編帝年刊 h 多 推 鑑 3 由 6 1 人 等 眞 よ 侍 うとま 1 0) 1 る JE は 文 ざり 室に U 事 9 具 0 苦 L 1 て をは 寺五 3 此 大 西 足 跡 ---1 IF 書釋 T it 寺 此 大 戒 多 入 IE 圃 百 世 0 百 給 寺 h L 開 h 0) F. 沙 0) -安 塚 庭 妃 30 末 1= 嘉 戒を 九 0 百 彌 72 カコ 基 --JE は を 2 --寺 戒 居 刺 L 年 3 奥院 7 Fr. 頑 八 15 年 は 十六箇 とだ 3 餘 宮 30 をさ L 70 5 E 年 1 63 C + 傍 中 维 七 年 T きるう 年 おうう づ H め 戒 寺 73 戒 月 b 儿 づ 同 よ 戒 け + 起緣 所 n 3 法 17 志 重 1 起緣 8 3: を IF 3 書釋 扨 3 3 3 3 日 律 四 秘 嘉 西 應 起緣 3 又 \$2 かっ 人 乘 则 3 大 T 1 儀 0) T 禎 又 書釋 苦隆 文 b み 多 は 寺貞 づ 建 0 ば 家 E 諸國 こまな 70 應 長 糺 岩 叡 年 かっ づ \$2 型 年 32 八 3 E b 綱 かっ THI 何 0) 元 1-人 大 皇興 よ 年 寬 5 月 3 نان 73 思 5 JE. 放 1) 1= 儿 戒 0 ち 世 艺 12 兀 生 此 萬 智 377 ろ IF. 同 カコ 配品 L E 0 寺 3 書 かっ 年 給 5 七 戒 醐 給 人 E Fi. 班 手 70 陸 斷 法 13 H (1) 師 illi U 鍅

h U 成 會 3 月 5 + 五 H 代 儀 句 定 延 八 喜 月 + 式 八 1 日 あ よ h 6 3 七 2 笛 0) 比 H 光 よ

> 主 阴 \$2 B 30 72 カジ 炎 眞 T しらず h は 6 1 編年又貞 は 3 3 承 勤 をもち 174 大 和 修 寺 + す 觀 おられ 0 ---年 銅 は 一年に炎 カジ + 文 ける は 永 C 月 年 上継文能 とろ よし真観 + 中 17 日 b 後續 か 年 0) 17 本又 官符 るそ まり 炎 上継 真觀 1 \$2 より 0 再 3 0 せら 胆 大 後

と佛 E 西 わ ろ 補 85 E 豐心 大 ナこ 道 西 かっ 西 3 心 心 天 官 大 丹 大 丹 カジ 加 -5 きる 寺 は 寺 ·丹· 0 0) 1 よ U 0) 0 統 秘 別 傳 豐心 俗 此 大 5 記 i) 方とぞ 18 樂 方 1= 補 1= 柳 1 72 記 \$2 方 見え 禄 遺 71 0 軍 + を in 丹 西 V 跡 天 自田 紙 場 h 院 丹 は は 自 聞 寺 3 山 U 河 ナこ 0) 律 1-え 寺 心 5 內 よ 方 7 0 かっ ili h Billi 35 1 家 3 紀 侍 西 70 道 0 4 63 0 5 は 3 大 官 2 h 家 伊 あ 8 此 百 72 0, 或 寺 東 南 17 当 0 0 3 2 品 7) h 石 6 秘 i, 寺 ほ 12 兩 人 とぞ 2 をそ 方 心 37 傳 亟 カコ 40 \$1 3 1 あ 7 1: 10 12 ~ 丹 37 來 な 聞 是 永 な phin 5.2 b 1 今 b 領 0 傳 然 1= 徽 妙 カジ 此 \$2 IL せい Ut 和 ども n 1 功 b 丹 6 る 7 州 方 元 侍 かつ 到 1 は 2 年 する 0) 12 そ侍 は H b 力; 畠 1 h 33 3 E 38 時 書 毘 或 とり 共 ili 和 後

3

h

\$2 T

ili 立) さみ ÜЦ 0) しししり 大 寺 柳 78 1) よ かっ 17 8 T る ri 1 10

信

IF.

通

昭

さりともと 西 0 大 寺 朝 重の 战 水

1:

3

D

17

3

そなたの

和

かっ

5

ともし

かっ

らしを

U) カコ 般 **富門院大輔**

四 隆尼寺

西隆 50 2 尼 所 ij あ 0) 路东 b これ さだ 3 カコ なら 0 所 1 15 B 西 大 李 0 乾 1 尼 カラ 谷

いれ 114 剂 100 尼 所 寺 12 b とって 野. 天 班三 鉄代 御 草創 西 大 寺 0 衆 僧 0 法 衣 30

秋 篠 寺 領西 頭百石眞言の北古 宗寺

そと からかの 秋 Ili 作人 まなな なが 13 13 X: 11 AF. 珠 梨 11 僧 師 Hi 5 11 如 IF 5 亦 (1) 1 10 72 Ju 沙 13 Si. 1) 安置 6 む 源 1 す 1 ---見え 老 征 光仁 居 -1-5 13 和 7 1) 武 年 因 此 M 四 M 信 市 B 論 11-0 1-13 動 では 唯 到, M カコ DIE 記香 六 6

内 # 立) i 丹 52 1) 0) 100 をもとめて 屏 をと

香

水

寺

13 七 11: 聞 13 6 0) 1= 1-0 7; 元 法 The state The same 井 夜此 照 栗 水 20 5 日 徐 修 す) ~ 法是 b て治 態 つり 0) 林 0) 和 大 型 桐 1 1-15 刺 5) 七 元 仙 は 20 诗 大 A U) 修 红 法 。後 il-給 41 1 1 承 すり 元 常 に刺 独 形心 1) 和 1-域 --Bli 1-2 膜 12 紀釋書後 を修 は大 家 36 かない 2 眞 元 大 如 -11: (1) [311] 許 Hi درز 1 1 年 かっ 元 死に 此 靈像 [8] をえずこの せ何 やって ゴ 4 してん 31. HH 法 型 元 完 後續紀日 江 0) 19074 in 此 1 E 70 Fil 3 18 法なり を状は かこ ううこ 2 大 も 法 信 JE. 12 香 12 0) 常院 月 部 よう 影 1) をう T 水 () 本 73 3 il. 像 ||堯 3 TH 物語常 性 -1 後 17 1 とか [[n] 11 1) 15 3 1-=) 0 (91) として [2] Tall. つぎ H FE - L 見 七 か 3) カコ か として 集 3 え 日 給 梨灰開 羅 15 かっ 1: 12 暖り 開 かっ 30 0 38 5 品 0 T in ぎり 元 修 內 1) 御 常 也 L 朝 23 北 个に 13 35 す 18 11: 消 修 院 为言 3 L 0) 释言 本後組織 しく 进 び給 後 後 -[班 文儿 寺 1: 43 0 絕 いい 七 38 h 1= は 12 御 0) 111 -と天 な 常 U 大 12 3) 日 修 もと 城 < 後 他 注: 3 7 应 0 院 栖

秋篠

+

13

保

延

TU

年

六月

1-

紫

1

其

後

if

HI

す)

1)

類字 め いしよ集に平群 郡 とあ b 添 下郡あきらか

なり

長き夜の生 駒 お ろ L や寒か らん

秋篠 の里にころもうつなり

山

めに

見

B

カコ

たのうき雲に

北に清水のなが 身をあ きっし れあ 0 り外山 ノ里に 時 の里とよふ 雨 る

此

外山 里

秋古今 八外山 伊駒 の里や時 の嵩 15 一雲のか 阿 らん 1 n

> 西行 法 師

菅田 菅原神

神社

社

伊

射奈岐神

社

る

高山八 幡 外山里のはるか

添下郡 は續 ありと或 らくといまらせ給ひしより其跡 幡菩薩を東大寺にむかへさせ給 日本紀 かっ 高 記 てとこそ侍れ ili 心にくは 1 八 幡 0 せた 宮 13 しくあ 聖 b もし 3 武 天皇豐 とお りその 53 ぼ 詞に八 ふにまづ此 前 つか にやしろた は 字佐 な 幡神 此 此 郡 所 を平 時 T 所 廣 3 0 平 幡 さた 今に しば の八 群 群 郡 郡

にてありけるにやしらず

村 國墓 所しらず

村國 の墓やまとの 南 國 h 添 下郡にあり贈正

位安倍命婦

の墓と延喜式に 延喜式神名帳添

下郡十座

小六四座

矢田 坐久志玉比古 神社二座

菅田 比賣神 社 座

佐紀 神 社

登爾 神 社

活 御縣坐神 社

和 州舊跡幽考第五卷終

和 州 舊 跡 幽 考 卷 ·H 添 F 郡

四百三十七

利 州 售 趴 此刻 考第六卷

4

を 太

青 垣 山

まし 學部之前 や地麗 1 行 つく 3 は に見え 来型 也 立 天皇十 5 T ある 立古山東 から 初 4 70 CK 12 やまとは 也端 忍 給 七年 がえをうずにさせこのこ。単自 1. 3 び給ひての ご b. 0) Jii TP 世まし 東を見 西 (1) 111 1) 國 13 国大 دم 33 J-世朝 こも 36 1 國 湯のきと 17 そなは 0 U) む 5 0 12 中于 かっ さは たれ 人は地人 に行 3 指門 たよ L 平群山者命乎遠歷代而出也私記曰有大和明言 也體 1) T 大和 幸まし 6 は 1/1 與我 藏鳥之腋 L 0 利家 こみこめ年群 也座人う 大 也为 稱也天 国羽 石 世如 11: T 拖 1= る 12 12 丹 0 木 米流 13 党 1, ぼ 10 也山山 か 小 h 1/21/11

舒

L

25

罪

寺 1 泉 村 0) if

號し給 跡 太子岡 用池 という 所 明天 70 子 かっ な [法] 起 AL は 小 同 130 木 とって 法 名なり 八皇二年 寺と 130 水 3 作 义 太 02 -7-36. 宮に 抄王林 は 宁 1. 12 鄉 ば調 池後 THE 1, ふなる U) 11 1= 名 鴻 T L 2. 說 0) 寺に ては は人 于义 1 播 席ことゆ は U) 辿 X 時 13 牌 U の跡 納 皇三十 池 尚 1) 域 带 [1] 3) 111 給 0) 6775 制 木 ---0) 草村しげ ひ侍 之滿 于 112] 水 後 - \ [出] 3 4.61 III 114 113 水 1) 上げた 10 i, 6 Ľ じ給 5 1115 宮をたてら NJ 推 MJ 1 7 0) 10 h 作日 1 [3] 小 hi 12 3. -3. 1) 本间 て只 10 夫池 九 5. 天皇 大 3) Ti. 船 2 1-宮は三十 木 4 10 0 池 徐 1.0 + 12 0) TU 辿 L 宇 (1) (1) 10 ナムり SE. ゴル 徐 1) よろこ 生 也和田 1/ 給 B 1[0 5 Hi. IIII Ma ひ 也 11: 沙沙 10 U) 水

于 斯 隐 塔 金堂一至二子乙酉之年,惠施 二而丙午之年三月露盤營作云 成成 寫 U) 1119 之時 The. 福亮 一与及 路文 於 僧正樂德皇御 Ill E 大和國 上宮太 10 兄 E III 刺 -1----华德 分 (6) 御 敬造 F 順 MI 皇 將レ 11 12 沂 抄玉 iI. 之年二 淵 此 32 林 或 村 Ili 御 III 像 本宮 月二 1911 -1-%一樣 腹 MJ 宇 --刨 至 處 H

註は釋川本紀に

よ

\$2

1)

觀 Ŧī. あ 音 りて草室など建 一尊た 餘歲 創 は 舒明 多 トせ給 經 82 天 皇十 \$2 られ ひし ば堂 年 戊戌 しな が延寶六年 一合佛閣 ŋ 0) をの 年なり 具足戒 2 カコ 6 \$2 0) より 杉 律師 12 à 凡 再 n 睡 T

瓦 塚 法起寺の一 西の Ш

名あ 瓦塚 り俗に猿塚とも は聖徳太子數萬枚 47 0) b 起 を地 抄玉 底に納給ひしより此

栗毛 馬墓 岡の原义栗毛の 岡ともい ふ所也

聖德 太子御手なれさせ給ひし栗毛馬の墓なり玉

法 一琳寺 法起寺の西十 町

新物等心をあいたばかりにあっ 推古 法輪 星霜 物 御 年 寺 ·f-1 通響數 千五 Ш に「名」法琳寺」東は限 背 草創伽藍は法隆寺にか 十餘歳を經 法 の大兄王にてまし り願主は百濟 はせての建立なり 琳 寺又 は三井 つれ ば只搭 國 :法起寺堺 寺 0 ますとかや玉林又資財 叉は 下氷 開 法 はらざり 130 基崩 御 新 物は聖 圓 井寺とも 南限 明 #2 なが 法 一應 德 師 か 下がらか ども 太子 田 5 2

> 堤 北 限 氷 室池 堤 西 限 板 垣 山奎

在二平詳郡

枢

麻

鄉

宮太 右 斯 者膳三穗娘為,太子妃,矣幷由義王等始立,此寺,此 戊子,三百二十歲と云 寺斯 高 子起居不如安于」時太子願 橋朝臣等三穗娘之苗裔也維 奉下為 小治 田 宫 レルを主体 御宇 也所言以 太子薨後以 天皇御 平被 于」時延長六年歲 高 10 橋朝 蒇 即 如此 次工 男山背大兄 臣預=寺 為…檀越一今 午年上

E

富小川

萬代をす 対乳母集 拾玉集 11 E は याः 8 富 3 群 かっ Ш より 小 8 井の 111 0 出 水やさは な -i 法 かっ 隆 九 73 宁 0) るらん 東 20 南 12 なが te

高安里

るきも

0)

を富

小

JI

流

RL

1-

HI 相

國

小

新艺

人をみ

引底 0)

0

1

1)

は

高 さだめ 安村 らる 动 り岩 ýnj 內國 0) 高安里をよめ るに B 後人

和 州 舊 跡 幽 考 卷 六 平 群 郡

0

は

1

111

立工業集 Ill 腻 0) 音 "这 0)

は あ 12 と答

E I

艮 T, 12 カン 6 L あ 2 0) 跡 0) 後 13 法 5 泽 0 L 4 かい 0) 東 ~ i, 0) H 12 T 1 1 當 1-111 0 12 7) 到 た 九门 0) 寺 品作 0) 0)

IHL 12.3 ing 太 力 なら 内 人 -1-カコ b 1 # -Fh i) 12 寺 0) --份 THE 0) 92 0 11: X まし 流 平 6 能 林 后 は 75 妙 如 -1; 11: [11] に前白は 尼寺 如 5 人 尼 H 15 皇后 1 ---L を 河 1) 甲 -[J. SF. 义 N U) 1= 8 === Ji-U) 17 训 TL (" 3 U) 御 713 注 字 37 h 47 III. 15 HIL 18 MI た 寺 b 創 見 大 小学 :11: () X 抄玉 8D 林 え 2 ハンン 後 -推 冷 前) 西 12 (1) 占 如 天壽 大 落 加 h 6 天 は する 寺 意 (1) 皇 思国 用等 3 +1 16 1) 文 (1) U) III. 瑞 111 水 像 年 1-The state of 13 1-應 SE III. H 1: 312 1/1 宫

馬们 泉 中玉 宮林寺抄 9E iii

から 德 太 创 从 -1. 所 前前 U 60 かっ 3 \$2 i 1 17 3) Pyr S . . 停车 原制 IF. 想 JHE: 駒 L 13 T 113 1) 水 12 汽 1.4 12 70 4 群 DE? III 1= 1) 1/3 か 13 6

Ŀ 人 用字 300 門門 カン AL 御 1-11: 0) 亚 口 御 2 か 1) 1-T -牖 侍 小 な 13 是 かっ 17 身 1) 給 U)

此 かっ とも 的 0) な 40 6 1 h 25 1-松 水 11: 1: 75

Fag.

前)

1) 10%

-5-

儿

カラ

0

所识

111

抄河

神

护 塚 Eig 1 (1) [11]

17 ·用· 15 15 75 --から 信 60 E 0) 2 舟 世 2 地 ば たこ III. かっ 1 L 6 1-す) 1-かい ども 1) 3 义 20 きづ 1; 13 iil. b きょうとも 17 1-孝) 'n 18 見 えす との 0) -5 カン C, T 1-SE.

士

經

訓 子。 丸 家 地震

調 Hill ·j. 九は 此跡 i) 抄玉 L 加島 宫 域 0) 作 (1) 調 11: Y. 滞 1 相 カラ 0) 艮 男 1-0) 阳 理 か 德 太 抄玉 -6 (1) 御 Li

i)

班 鳩 111

ナレ TH U) 红 45 13 11: 理 1) 1.12 111 船 太子 13 17: 常 7 U) 班 117 三班 -21 院 13 鸠 所 13 7 地 徘 0) K 於 111 家 12 2 43 なら T (1) 祖田 PY より 抄玉林 本班 1-此 前) 143 1) 0) (1) すり HE 宫 カラ b 鸠 推 (1) 古 中户 4. 宿 カン 1 天 皇 h +3

にもやなりけ

んなさけなく斧をくだして伐けるとぞ

因可乃池

班第 か は 3 事 也 づくと 0 よる かっ にや侍なん かっ やよるか 1 カコ 蓮 富小 君 しふ事 を 0 池 in 池 川そなか 1 は 0 法隆寺の T 尋 よろ 池 ね 侍 ね は ば h L にし 水 L お ナマ 和 寺 もひそ < より え とも B 中 Ar ず當世 1-此 d 院 CR あ かする 號 'n 公 あ 蓮 池 h 院 朝 0) 批

法隆寺 寺領一千石四斗

造營 抑 叉 法隆 で h 法 は かっ し佛 隆 法隆 b 寺又は七徳寺又は聖國寺又 JF: 給 ひし 寺は 給 り歩林延寶七年迄一 なん 图 學問寺又 用 か を建立 がば造 明天 と推古天皇十 し給 營 皇 は鳥路 も絶 0 御惱 U な 诗叉 たりし 五 h 0 千七十三年 车丁卯 とな 御 は へは實龍 往 かども聖徳太 5 生 0 b 0 りに薬 所 然ども 寺玉 年終 寺叉は來立 かっ 林 終 師 佛閣 子 に崩 0 像 5 御 70

> なり て山 金堂藥 及東宮聖王大命受給而歲 當。時二崩賜 我大 同堂釋迦如來は聖德太子の御不豫御平復の 背大兄王の御造營その年推古天皇三十一 御病 時 Édi 歲 如 大平而 次三丙 造不、堪者小治田大宮治二天下一大王天皇 來 の光銘 午一年召二於大 欲、坐故將造、寺藥師像作仕 日 池 次二丁卯一年仕奉云 邊大宮治 天 王一天皇與 F 太 7 な数玉 年癸未 願 奉 13 m 詔然 誓願 あ 林 6 御

並脇侍及莊嚴,具竟乘,,斯微福,信道智即世翌日法皇登遐癸未年三月中如,願 し世者往 鬼前大后崩明年正月二十二日釋迦光後の銘文曰法興元世一 道法界含識 生入死隨 臣 食王后仍以 師 一蒙二此願 一深懷一愁毒一共相發願 登, 淨土, 早昇, 妙果, 二月二十一日 云 奉三主紹 な玉林 三勞疾 力轉病 一得三脫苦緣 並 延 著...於床 。隆三寶、遂共 ン壽安二住世 同 仰依二三寶,當造,釋迦像 趣…菩提一使 | 時王后王子等 及與: 諸 年歲次 上宮法皇枕病 一信道智識 至 間 一若是 敬造二釋加 司司 一彼岸 辛旦一十 现 馬 1癸酉 鞍首 定業以背 11: 北非愈 安穩 JE 質 王后 Ħ

△金堂儼然して七德寺と名づけたり西に輪藏そばた

部

1) 13 Thi 3 h 12 6 149 成 E; 寺 1-沙上 1 寺 1,4 0) 191 院 3. 號 3 大 H ility 47 30 1 湯 6 压 鎮 0) 0) 東 1111 伽 1 づ 1= F.3: カコ 越 0) 爺 5 내 12 派十 樓 4: 3 な y() 1) h 30 h -[T 北 加可 松 金 1= 鼓 HILL 風 1 實 TO 学 0) 工 HE Tys 1-0) カコ -17 10 +35 な 3 流 7)3

を引 を寝 0) V) 411 小 [] 1 3 NIV -[人 12 (罪 li. 13 17/1 1.6 カジ 3 1-局 - 6 1) 6 3/11 : 1 SER 12 (3) 小 17 計 É 1= T 11 3 北 1-北 -U 13 1-14-3 1/2 11 U) 州之 信 1: U 入 そ 弘 以 3 叶 弟 力: 11 3) 0) 12 75 1 命 딮 12 1: 松 ile 贝 相 湖 6 3, 11 水 六 11 4: 1: 一大 か 2) 岩 10 冷 量力 1/2 2 13 11 12 1, 了大 梅 i) 17 11 4.4 形 17 13 は J-天 抄玉 73 1) -1-4: 件 2) 人 输 I's 假 Ji: 11 713 12 17 Fi. 所 柏 Vi た 3 70 63 1 大 打 1 (1) 1) ili 攻 九 所 年 114 物 大 為 3 相 記 110 行. すこ 兄 17 -1-號 F 16 Hill Ji 力 10 10 維 大 153 1 13 T -1ili 12 1 -7 The Hi. -- -儿 月 入 11 御 1 1 洪 刀を 12 ET3 1= Wi 18 E 應 火龍 人 味 蘇 11: 智 自 Ш かっ 行 11 L -十九 3 15 3 大小 害 出 我 1+ ナニ ti -1 カコ 不 化 宫 臣 班 大 1) 13 -Ili 6 安 兄 ili 17 输 訓 加 現 11 11: 716 X 0) U) 3 應 12 h. 10 0 -1: 3/3 切 身 大 5.5 1) 說 1 出 11: 31 11: 3,6 Li 33 1 大 35 1): 11. The ill 成 近 うう b 1)3 45

> 1 Will. HE - ; B 只 1 3 3: 1-.) . 侍 紀日 IK 1-屋 114 11 人 i, 南 1) 院 13 退 i, HE 12 形 雁 か 6 治 12 沈 op () U) 0) 1) 沙言 10 -廊 此 堂 平 9 唯 1 1 水 不 级 服 18 60 U) 見え 路 香 ALA. 約 3 は Bili 西 寺 The same は 7 " 70 院 U) (1) 1) 身 7. 門 5) to 77. H 安 幅 は 13. 1= 給 te 6 3 11. BUILD J. 1,1% 137 お U. 入 我 粉 ひら は 1-太 隐 0) 又 雁 院 3 -13-太 刀 瑞 1 2 1-1= 身 地 給 子 かっ 梁 11. 給 1-The same 1 -黑 13 11 人 16 t -31 來 1 3 2 化 汝 生見見 1111 0) 1) V. THE "L' Tif 11 他 問 -I 100 .j 火 -3. 内 - 3 涂 V) 47. 1-12 60 . , 1/2 六 1 -H 11/1 1 かい 别 1111 3 17 5 17 -T 1) 12 . 1/11 +, 見 3 ínj: 41: U) 0) 60 -1-かっ 遺 it 德 ... 元 13. E h 传 湯 11 信 : 1 (160 人 1) 3: は 北北 1/12 1" h 1, 聞 版 也 -5-2 から な 1) 炎 Tr. 0 1 八 114 卯 +2

班鳩宮の地なり記法隆寺東院

東 ま) -31 川山 1 1) 院 迅 3 角傳平 13 氏抄玉 害 环 天 林 33 TF3 TIF 0) 0) 旭 1630 御 字 13 1113 7/2 號 殿 15 Win 义 6 经代 此 13 76 义 院 1 (in 談 は 光 館。太 顿 院 作· F 11) 义 100 御 寺 1 1 义 III 1) 1) 宮 11:2 (F + 0) .1j Fit 徐 13 共 佛 15 6 . 141

院なり に忽う 衡山 後 或 僧 は 1= 傳平氏此 七 あ せて行 師 建 殿 年後 りし 立 建 立 あ 平 明 前 所をし 4 h は崩じ 德太 身所 なら 文 0) 時 其 らず後生或 子 ず唯六年後 持 後 八 給 退 0) 角 U 昧定に入せ給ひて 法 轉 0 ての 華經 堂 0 事 1: は崩御より二十 にうせけ 冬十月 をとり來 南 3 b ĺ 5 二十三 1= n るよし h VT は もろ 邢 給 3 3 150 H 2 夜半 多 8 か 寺 年 此 0)

1-L JE. て佛 月 水 3 簿. ましま + って 香 2 は 量 侍 木 3 H せ は 臂 3 1-ば 3. U) 尺一 如 舊 此 业 42 1= 院 德 記 意、 8 すとも 輪 太 0) 帕 子 きょち 稅 とから 1/4 0) 晋 聖作 1-とも 5 錦 心 出 なり 帳 जीय 0) 5 奉 觀 77 3 は h 音 或 カコ 俗 菩薩 諸 1 形 は --戶 1-A 3 太 FF á 面 せ 刀 形设 6 ig 年 3 To 觀 震 布 音 定と

世

h

抄玉

龍南 安 門の 年 は 1 御 しら 学 人 道 殿 道 長 せる 4 給 2 T 東院

御 納 名をは めをきてし法準 殿 まで きけ は と又 カコ 3 經 てきつらん 見 82

> 多 殿 7. 6 もうつ トに 13

聲 朔 衆 0 日 しようり 合利 生 老 育 舍 黑 0) かっ 不明 光 きり 学 佛 日 門 70 13 南 出 12 0) T 含利 2 3 渡 0 35 减 含 p 持 3 30 C 現 か 利 堂 1 出 て三 1= 記 中門 1 C まる 4 日 當 3 1 十日 は ぶ 禮仰 記順 3 L 德 R ます -Ł 圓 C 1= め錦 1= さ 1 福 は 此 金譜 1 0 袋七 南 形 午 T --點とし AHE あ 佛 Ti Fi. G t. 150 料上 13 0) 刻に 舍 U T 18 \$2 有事 滿 利 50 L', 江 3 13 43-鯨 6 il 月 利 する 部 J. 征 0)

きり 法 隆 か 寺 1) U) 力 含利 德 かっ 0) 林 8 御 さそや 0) かっ 13. 12 3 0) 宁 をは 歌 0) 双 70 調 見 -1-富 PH 院

カコ

(B)

習

け

3

L

カコ

3

カコ

0)

里

法最 夫 利 内 力が ない 南 左 は 111-13 カコ 平 3 館 初 THE 德太 現し 佛 0) 合 舍 給 御 \$2 学 () 說 子 給 舍 利 をえ給 3 法 U) 0 利 1= 1 前 て見佛 L は 闸 垢 含利 典 生 9 無佛 德 0 水 FI あ を心 13 V 度に 聞 h 人 法 7 1) V \$2 唱 水 は 拜 h 0) . 37 涅 1 诚 禮 T 合利とも 帕 せ給ひ 古 勝 槃 4HE 0) 赤 御 0 慧 佛 1 用泰 け から 美 0 竹 月 申 多 2 n 1 號 屈 h 迷 1 本 傳平 生を 0) 3 Ti. 1 3 前) IE 徐 抓 香 本 1) 御 此 世 X Hi 1) 学 月 含 佛 3 (1)

群

凯

から は 前 侍 卷 6 南 60 13 は 1) h 6 抄 11 か 3. か 3 1+ 絕 近 15 なら 4 る 15 3. 18 6 殿 ご 3 2. から # L 伽 10 延 年 院 ば 1 1 63 h 侍 163 13 3 4 13 10 1 1-かっ 1) 號 12 的 カコ 1) 13 دېد 0 給 15 女 侧; 1-47 此 SE 3 B U 等 Pic た 13 木 i, -[13 0) 7/11 な 14 5x ins 11 الما 扶 11 il. 德 h 任 13 215 11 杂 #if 1) II. [13] 綵 太 1-答 木 11L H まし 16 2. 朝 -5. 傳 1101 1) riL. 見 10 彩 5 お 0) U) -1: 10 2 元 3 111 は 11: かい 林 侍 4 此 15 111 1/1 カン 114 1 す Te 1 1= F .. 合 \$2 H 3 illi 20 Hi 氏 金 な 纳 业 利 カコ in 1= 3 13 敬 かかり (1) 新 3 麁 完 所 力; 25 かっ 0) 6 雏 宅 2 T から 合 色 13 13 かくい は 泊台 30 1-6 1-利 50 5 北 15-清 1, 學 70 +: 步

戶皇 (3) 度 平 -か. 6 3 -1-御 か 内 1= Tring. 戶 近 is 义 -17-致 一大 U) 15 13 人 から -Ji, H 天 40 0) は 15 耳 I 11 1) WE 能 H 皇子 Min 1 3. た 1 1 刚 60 1) 12 30 His 天 修平 1-1 給 U) 智 11 惠慈 1-3 1 L 第 3. [80] 6 . 7 100 弘 -23 とに 11 を 0 厅 きるし (13 1012 1 Bili T I'I 末 順音 達 中记 注: 1 南 T 3 b 耳 ナ 9 御 11: 太子 給 -[SE 后 H 原 17 4 ち 0 13 义 0 1111 2 -7. 給 六 13 Th ほ は 種 13 2 カコ 法 (1) とり Hi 113 义 E h 部 10 13 殿 3 2 1:5 1 長 A زأن 水目

> 不 I 1: IC 14 \$2 ور 木 11-治 SIL 3 どに j 1) 51 作毛 え 后 to (1) 卻 1) 名 (1) 1) 停下 L わ L < は

H H 古 統 义 1) 推 消 76 202 6 顿 0) Ξ 11: 古 if. FL. 2); -1-念 听 716 は 天 0 11: H U) 1) H 11 木 水 Th 314 TIT Ili fali 奏言 德 紀 加马 金 水 - 0 12 -1-料 13 fr. 4: 0) どに 炎 70 1-氏 1 1 红 統 1- 体平型 治 7)5 1-1 傳 2 はよ 华 0 か 罪 色 24 IF せ 見 Colin 13 义 11 此 よし 法 元 44 大 11: -5 かト 沙 -j-流 等 1 义 址 (1) 庙 公司 代 東 1-御 -F 略扶記章 T 3 -1-から T-3.1 [ii] 绿 修 州等 皮 す) え 1-**Fili** 6 水 U) 10 FIL HI 八 あ 13 0) i, 1 7: 红 1) 1) 11: (1) 有 於 HE 75 Circle A 華 抄 午 1= す) 事 部 忌 四 h 紀 此 ない

三百 0 0 心七十 [ii] 天 傳 智 B JL なし 生 天 ども 11 建立已 H 寺 八 19 年 僧 4 + 0) 來 E 徐 月 火災をしらずと 法 法 TAF 11 106 九鳥 寺 - 17: 1: 0) 炎 於 記 1-湖线 绿 紀刊 14 木 6.2 (-見えす 5 b 殘 6, 1 12:5 处紧

叶堂

侧 6.3 131 3 2 完 法 すく 刚 1/2 寺 寺 南 11t 30 堂 1) 3 = 17 1[1 カコ 13 (this MI -1: かっ 1; -5-か 0 4 1) 1 14: 40% :12 大 かっ 11/1 111 1/2 10 1 刑 学 朴 iLI 1-1) 11-0) 学 御 1) 15 UI 4 Wi

げさせ給ひし所は當寺の西 侍 久 b さ) 年 l る h つく年經 守 經 本 屋 質 -破損し 大 は 連 82 太 對 \$2 子 治 ば寺塔なくなりてた 3 たりし 0) 13 御 かっ 出 3 か がば解脱 陣 斧をく の官軍 五六町を經 上人 をそろ L 、再興 給 い一字ぞのこり て旗 \$ あ 觀 御 岡と名づ 6 晋 て後又 幡 0) をあ 像

常樂寺

けて今にあり

常樂寺 法 h 隆寺村 は聖德太子四十六箇御建立の其一つなりとい T の巽古 市場 字か たぶきなが らのこ

御 廟

b

消にしをうしとばかりは玉葉集 御廟にまうでくよめ 御墓 Ш 3

歌枕 内國科長にあり事氏がに大和國と云々一 さきだ 事の つ雲の 往 爱 行衛 1 記 す事 L 3 德 世 太子 0 御廟

河

內

蘆塘 宮

飽波 方神 垣の を上 古今目 あり 1= な 神屋 3 宮の 屋村 宮と書 只お 宮に ~~ 錄抄 3 名 3 3 T 2 崩 殘 る當世 日 と見え ふあ b 平 C て法隆 Ŀ 德 給 太子崩 加 宮王院 り又聖 たり今見るに ふと見えたりこの 屋 寺 村 より じ給 廟 あ も蘆垣宮も共に 神毫の大 6 五六町 然ども ふのところなり 崩 御 入安寺線 邊 ば 通 0 要 地 カコ F 御 鲍 h 波村 巽 住 起 T 前川 0) 蘆 所

場宮 より は準徳 此 名 太子の あ り七巻わづかに草室残 宮に て蘆もて垣 をかか こは

せ給

ひ 蘆

新 龍田 社

法隆 町 E 寺 より六七町 神 に民屋軒をつらね て龍 田 0

龍 田 北 古 龍田田 此 女神 社 座式延喜

道左大臣入

は 新龍田 to h 建給 Th U 13 0 東 73 推 古 70 かっ 天 0 皇十 もひ 將 地 30 四 よせ給 72 年 う 二月十 和 ひしに龍 て巡 五 行 日 聖 田 あ 德 H b 4 inh 太 雅 老 法]1 に化 隆 よ

州 舊 跡 幽 考 卷 六 平 群 郡

和

四百四十五

郡

なら 1) HE 通搬 かか して変 H 要抄 0 から h < 然心 7 (= 0 (1) 5 1: 1-闸 -は 115 1) 法 伽 施 L b 弘 3) 11: -0) i) 0 泽 們 0 Hil 勝 诗 2 法 三十 地 隆 0) 8 30 鎮 i, 人 計 守 本 \$2 0) 新 1) 6 地 なん 是 6 H 75 カジ Ш な n 立 とな IIJ 1) 我 pining statement of the T 此 义 しこう 1 江 4 11.7 77 一大 min 。後 形 12 所可 約 THE 遠 1 Ut

原。非 一所 往後に 動 51

3

悲傷 上宫 御 16 德皇子 11: 訊 11 首 近 竹竹 原 井 也 115 見 音 Ш H 死 人

家なら VI. 妹 朝 カ 各 J. 1-Pr まか ふし 0) 寒 h かりし 12 3 草 此 枕 旅 人 あ は 12 人

は 5 U) 12 石 .川: かっ は 0) U) 水 6 111 75 Ш す) 0 去 紅 fi. るら 薬そ H ili 8 U) W H h 光 俊

枕 に龍 清 H 水 Ili 戲

The same

原

03

11

-)|:

竹

原

山大和

國

上云

10

W.

13

游大

11 ず) 水 本釋り紀日式延 泉 Ш 1/3 一 間 1 孝徳天皇の 人 0 女 かっ F. あ 0) 6 場な 是 后 なら 舒 6 则 大和 h 天皇 カコ 岐 0) 213 H 群 少 相為 天 iil: 智 夫 U) 皇御 清 水

清

H 新

寺 能

E

T よ

学

宇

塔 MI

非

あ 71

b 水

0

H 所

は 1-

か

6 水

in th

0

H

b

TL

Mi

0)

3

6.

3.

7/15

1:

妹 1-

造。

変し 部 1/1 是 71: は大 な 泽 大 6 诗 和 h 14 國 111 カコ 21: ٤ 群 1, 郡 3. iil: 所 H 0) 范 道 AND 0) -16 你 道) 1) 1-Ti 沙 m -1: 60 火 3 1/1 (1) 11

1)

亚沙 3%

儿

推 坂

Th 1-7) は 43 給 仙 4.3 This 11 香 6 大 i) 3 1: 2 加不 1----を御 1 莫 才1 11: 出 3 Illi 建立 0) 天 EI ili 沙沙 E. 1-0) か 寺 IIX 北 0) 1) 3 0) to 0) さとと fis 2, 推 4 1 圳 0) 75 郷 は 1-修善の 里に 30 5 12 T 今に 13 0 111 か 八 庙 0) あ T 10 700 Ili 0 12 吹 HILL t, か 0) 5 18 12 から か 通 C, かり 0

北 間

西 玉 林 45 群 抄]1] 日 0 推 坂 西 な 0) 北 i 岡は法隆寺より二十町ば カコ i

式事悪徳太子の御子なり組本 圖 泉 では大和 國 不群 郡 北 路 にあ h 山背大兄王墓なり

平 ·群山

韓葉國 皮をた h 月 立 の程 伊 0 智比何 み 虎とふ 樂 狩 本 さし 神 0 をい 爾 かっ 2 て八重 3 けどりに八 時 HI HI 1= 平群 あ L 引 0) 頭とりもちきその Ш 0 に四月 此 片山 乞食者詠 とや 1 ふた 五

大 野 墓 所なしらず

大 à) 野墓 6 式延喜 しか 太皇太后 先大枝氏の 墓なり大和國 213 群 郡 1-

福 買青

坂 林 北 抄 廣 E き谷 福貴 寺は याः 群 0 里に あ 5 平 群の 里 は 推

> 書釋 B は 得た 貴寺は当 C め は法 り真觀十八年をは 道 隆 涂 寺に 法 師 0) 求 て三 聞 りをとる國 輪をまな 持 0) 法 を修 び は武州 せら 0) ち 社 には自 の人 寺なり 然想 なり

平隆寺

は 平 隆 しくは玉林抄十九卷に 寺は + E 町 林 推古 抄 ば かっ 日 天皇 勢益 b 西 0 立 原 御造營緣又仲範曰持統 野 0 す) り勢益 あ 通 1) 路 池 0) 里は法隆寺より三 天皇か 3

龍 \mathbb{H}

ぞ云 i 秋 農 龍 こひて小 ずして童 名也詞林 夫が田 北 田 0 けるをや ٤ お 1, 3 30 ~事は め 0) 夏の 龍となりて天 子となり 5 彩 カジ GF 1 初 なり 1-て所 ふま きっ 自 72 かっ 0 雨 1) 5 L 1 名とせ 1-1= 時 3 13 此 のぼ から 所 なる るを農夫 隣村 T り離 3 17 H 1 ぎ稲 カコ b 神落 Ш 礼 洪 B が作 後 L は 花をなし熟し Si -[此 5 なひひ 前) IF: 字立 る田 ざれ 力; Tp. てよと ... る だも此 事をえ を能 H は とま 华 1

幽 考 卷 75 4 群 郡

和

州

7

歐

龍田山

大 0 み 伴 つのとまりに 0 御 引 門 H 1= 0 Щ 近 L は 御八 舟 Vo 2 は かこえけん 出

妹同 画 カラ 吹 は 和 解 ilif とから il: 白 今こそ紅 す 波 能 U T III 立 莱 ili は田 し山 め 72 b け

22

此 111 势 均勿 15 祖 4 大 1-和 や君 物 77L かっ ひとり V) [11] H 越ら な は 3 h たか 15 て見

5 大 八 和 物 どい 44 か てに の語信 1) 8 かかか 3 2 3 3 II. i) け 步 かっ をときし T 3) で泣 ぎり 2 15 15 ND 古弘 け なし 17 和 6 きてふせり 略 は T わ かっ お CK Ш 3 3 山 2 60 7= 15 け 35 やどう きて i 3 女 ひて男の 馬 おそろ 1-32 うちの 罩 3 しと 0) मंग 0)

龍田川岩ねをさして行水の なかへし 龍田の山にをりはへて鳴 12

みそきゆ

3

17

13

かっ

7)3

i,

在

風ふけは実のきぬかさ龍田山奥義抄

きもちてなきけ

とよみ

7

ししにけ

3

63

とあさましうてなん

男

いた

行

末

50

我

かっ

ことやなく

絲遺愚 山草 Till U) 3 絲 17 にの L 江 た -13-から 3 < とか かっ ほ 0)

花

定

家

立門西西西 山首 木葉 0) 1 il U) 打 カン 形 b のに 枕 きを かっ ريا 10

かはすもあたに露こほ

和

[ii]

龍田社社領土云

III 坐天 116 H 间 水 柱 症 以 间 JI F 部: 3) 1) **序** 式運 法 泽 4 1) 112 徐

小錦 12 か (feit) た THE PARTY では 111 となる御號を級長 h 0) 下任伯 校 113 を生給 [1]] -): カコ 汉大山 piji 160 1) (1) シ) 公介13 分 ひ 101 で級長戸遺命神又日報のてるかなと宣ひて て後伊井 11 -31 1 3 \$211 13 fit ME 1) 13 抑此神は 7) 3 天 大を 12 武 品介我 天 L 11 0) (JI て魔 て則 所 一代 114 31= 11: 新 nii 時、いり ini H 179 ffl-接三处 0) 11 特 111 -if 1 1117 Illi 41 朝 119 1 光 大 大 in 八 2 一方大 PAR 11

第 神 73 0 7 社 紀日 は向東 級長戸飢し時代 飢 ~生給 邊 命 2 纂 で倉 疏 E 稻 級 观 長 命 とは 山 息氣 水耀 紀日 是

なり 坤 方 1 計 風 は TIME 座 向東 有 級 -まな 長 津: する 彦 命 す 篡 义 北 疏 E 津 向 語 祉 助 座 字 に 南 15 T [n] 彦 耐 は 男 座

7 3

ます

b

龍

田

姬

7

申

2

カラ

でとくな

b

戶

は

語

助字

1=

L

T

邊

は

姬

制

女

前

なり 部寶 1= 逆 跳纂 U 3 姬 殿 約 唯 瀧祭 能 命 放 濪 瀧 前前 13 0 守 廣 紀 南 2 0) Till らず 天瓊多 なり 瀬 神 堪 111 護 元 と廣 カジ 0) 72 記 又 8 は 地 田 を納 篡 常世 0 < 底 E 0 滩 3 流 界 說 な 1-市 龍 to 鄉 2 天 15 1 b 0) H め 本組織か 流祭宮 3 侍 地 3 ます天 御 事 神 名 3 麗 號 则 n は 氣 30 F 伊 0 より 府 遊 天 體 井 御み天 御 話 録等に粗 里 是龍 裳 瓊 刀を 名 瀧 伊 柱 灌寺子 祭 國 井 宮なり 納 0) 御 0) # 原 前前 仙 見え侍 柱 7 質 坐 神 水 宫 海 氣天府地 仙 38 学 113 THE. 是 雅 也 前巾 0) 探 錄麗 給 倭長元 担 晡 田

> 穗者 公民乃作 神 居 御 1-七 C 位 名 月 祭 あ 3 め 置 張ガ 老 b は 氐 JU 1 加 乃門高 秋 17 JAK 定 11 まつ 1 天 な物 末 H 73 武 5 祭 而兄 氏 L 1 爾奉平 1 天 n 智遞 100 平悪 th ばらく 本釋 給 皇 E 略龍 総目 ふ紀日 御 ti 腹滿 通荒 式延 名 年 H は 喜 異 TU 者 乃立 雙 水 あ 月 え 天 瓜 M 5 里产 乃 3 朔 不 忌神 は 爾母 龍 铜 御 かっ h 相 當世 小 神 村 田 瀩 賜 風神 W.F. 風 前氏 乃 1/1 爾 爾吾宮波 は 介 命 俳 崩 祭 ル 延 廣 國 73 16 月 1,5 渝 成 73 H 1 -1-李問 定 大 御 稻 定 = 心 114 四 木 11 宫 月 nith

乃

命

11:

1/3 例

也

風

JU ip

H は

抄

亚 野

稻

爾引 K

III IE

£ ま 1 1-は 立野 草に 2) 0) 大 里产 和 邊 或 よって 又 0) 武 113 (i) 验 かっ 人 な 或 は 1: 見 南 3 h

神 南

立古 本宮 H 111 13 紅 名 より二 3 葉 は な は 町 草 餘 カコ 刺 3 攪 神 山 名 75 城 0 |或 所 攝 您 YI! 國 义 73 .]1]. 名 波 備 1/1

政

和 州 舊 跡 幽 考 卷 20 平 群 郡 神

は

貞

觀

年

JF.

月

11-

t

丽

Ш

JE.

位

30

給

h

式註

額

は

JE 元

位

V.

H

加加 廣

> 1 湘

小

消

風 前前

雏

也

又

1.

は

貞

魁

元

年

正

月 大

11 開 H

七

H

廣

潮 里产 T

前市

龍

H 0

晡

Æ

H U) ili 11.5 111 ふららし

日 大 和 回 7; 1) 神 7. るも大和 7 111 Hill 育 國 U) あ - -宝 0) 山

山吹の花やさくらんひまも、 本に、混亂、神南の森とよめ、

那 な ひ川 に蛙 なく なり

海ボの流流に かま 计集 --鳴るう 神 やし、 14. 森にこそきけ 肝疗

こは

なひ

0

近洲 Hay 她合 رن 21) 錦 をそ 00) 1: ---

空 31 さと手向 にさらす 11 11:11 秋 间 7

した

25 L しいか 3) や神 ナナ 7 ソ FA.

忍ひ忙おもひやか 3 1 神 ih 備 0 家

名もつらしはつきの 三宝宝 は しなそめ U) 111 に應 嵐 72 そ鳴な 0 神 H 育備 姬 3 0) th

同

加 南 JII

当当か 南 備る 河 今やさくらん 15 かっ け 見え 山 2 きの

花

毛

無乃

岳

淡水 竹原

发の ほ とり にや所 しらす 流月 哥 桃 怕 (4) 110

1-

耐角備

O) 泛 おも 小 竹原 ひやる君か いた変 磬 0) 3

け

生

か木れ n る か衣の さし のあきの の神 なひの 0 F 革 衣

_ 田屋 附 Iti lil 辿

13 歌 枕 pie 竹 備 1115 X 2

繭なひの す五十槻枝に水 かかかり 枝 H さす秋 14 (1) fii 0) 112 11 111 0) 池 0) 堤

いたら

隆

占手山

ふく風にすまひやすら 10 月歌 枕に神 うらての 商偏篇 Ш 0) ん神 1/2 なひ 条L

> 惠慶 法 Cili

0)

0)

葉

は

神なひの磐涸の森 澄月歌枕に神南備篇入」之 の時鳥

毛無乃岳にい つかきなかん

神 邊山

あつもろの。 とよみよひたち鳴も の妻をまかんと朝つくよ 三室なるべ 神邊山萬葉集 むかへ り此歌龍田の三室をよめる 一の山 し龍田山は にかみなひ山 にたちむか 西に 明まくおしみ足引の山彦 三笠山 と點ありみつもろは ひ三笠の は 東に Щ 1-ありつ 秋秋

龍田川

龍田川しい 龍田川瀬なれ院御室御集 からみか 室の 山のも けて神 なひ みちをそ見る 0 俊

おちの波 も色つきて

秋ならはにしきも絶し龍田川五十首和歌津守國冬本葉の下に聲むせふらし わたる人なき五月雨の

利 州 舊跡 開 X, 卷 3. 75 雅 郡

此

紅葉川 立田川の異名

秋風の龍田山 紅 よりなか 12 きて

後京極良經

薬の 川をく へる白波

三室山

立田川三室の 三室山 本宮より四町 は神 0 は います 7) > り三室は神の 山 なり緊急 脏 關白 The said 左大臣

i

計神抄樂

111 0) かり カコ H \$2 は

紅葉を波に染ぬ日そなき

室の 内

神なひの三室の岸にる る衛

賴

龍田 111 原 0) 風やはけしき

家

隆

那良志岡

伊國 三室山につい に同名 V b 八雲御抄にいは 1 大和國 义紀

四百五十

耐なひの 岩瀬 0 森 0 用許 息

原 天皇

なら しの をかし 岡にい

又そふく誰にちきり

は木の

宿

1-

なら

尚

松

隆

つかきなか

点きしまやふるき都 ならしの岡に雪つもりつい は うつもれ 長

方

岩瀬

悄 (11) t 1) 六町 あり 人雲御抄 しに大和 國 11 越中國

[ii] 4

武士の岩沼 の森の花公島

立海 田 11] il. li 13 个もなか 71 1)3 43 53 13 35 ili 1 U) 常影が

元

力

阿

112 1738 6) 41: 4) 1 . :3 ここ.ど 35 から

同情ななない

の岩清

U

大

U

多帖

1-

信質朝

15

0) 111 1 417 -31 1) 1-17 i)

H 四 H ない 111 急をう 4) 此 11 النارا 供 U) 魚をとる

四

舊例

今の世に絶ず

龍 H

ならん 沈田 ころう 750 in 内 國 UT) 通路 [編] 14 Fi しい ふかり 此

所

天武天皇八年十一 となり組む

月龍田

山に關

をばじめてすへられ

龜 瀬山

龜灣 越龍 H 0) ifi 又往駒 越 等 0) inf 内 製 0 in 路 は地

德 太 -J-のひ 5 35 給 3 道 11 沙玉 林

聖老翁 村田 らはす是五 0 随幸 果にあそび給ひ 正 天皇 を我 の姿を變じ又本形にか いまだ東宮に 三文殊 1E ins 內 五 岭 5-1-两 もた 林与こ Billi 50 -5-3) 無畏 一世給 it C, l) 10 0) 身忽 等定 不 --13 後 さら h 沙 岭 然上出現 · ffali 11.5 与开 の形をあ 福 通鄉 迅法 ili

13 貴の 山 FH 1,5 17 圳

大 拾芥抄字 和 國 三大 治拾遺等に な此 111 143 國 inf 内國 U) 1:2 なり とこべ 17 公 , It 5

<

1 Ili 親喜院朝護國 孫 赤子寺は 開山 大明 運 上人也 抄拾养

12 跡 1-は V. 味 3 干 亚 3 多 かっ 坂 方 膠 天 軍 T 見 本 木 給 12 0 (= 0 兵 3. 3 大 所 鈋 -13-0 願 す 臣 カコ 1= L 南 升 输 まし うきの 30.00 扨 終 往 信 1 心 軍 自 駒 四 さ 30 7)3 天 侍 び 0 Uli かつ Ш U) 4 3 多 屋 給 0) E な TE 0 南 72 1) 阳 大 it 像 即 0 b 6 b 度 沙 臣 をそらい Te 天 3 à \$2 とここ 100 破 門 38 ば 0 力 人 かっ 137 かっ は 3 IlI 11 天 石 # L 是 かり 相貨 V [3] 4 大 32 73 カド 名 御 (1) 12 U 13 Ti :4: H 11 Ŀ 石 6 大 修 智 近 攻 在 臣 羅 111 1-功 かっ 櫃 方 H 13 か 六 納 1 1-FL E あ 給 11: 貴 逃 C, 10 2 8 も i, 3 丈 3 か 2 11 X 勿 0) 乘 70 \$2 3 給 if 互 Hi AL 3 ず 見 殿 C 1 1) 大 U 78 T 3 < 淮 彩 臣 1

貴 1) 3 山 7 っきこ 時 1= 濃 聖 70 形 現 35 鉢 南 とうつ ひ lt b 73 2 法 てえ 3 \$2 Ut 0 師 邻 30 あ 1) 73 飛 此 12 6 12 3 藏 館 1) h 東 そこに 1 1-大 0) 0 寺 15 カジ 内 か 1 は 物 す 1 不 癥 文 73 堂 圖 277 1) 入 カジ 1-1) 72 13 6 1 0 1 力: 2 德 H 10 1 Co 7 沙沙 受 カコ 人 7) 成 PH 分 in -W 4 h h 本 厨 1 U Ut M -5--6 13 後 T 3 1) 年 戶 2 70 から 信 あ

ま

かっ

산

あ

5

は

1

30

0)

た

6

當

世

13.

堂

宇

圳

含

九

軒

やら 行 0 V をこ 3 ことく 3 U 行 出 1: はま 63 B 1 まだ 聖 6 聖 5 其 h よう b 跡 T H 0 たら 藏 倉 B は ば V 0 此 12 Tes 沙 め 3 h (i) [III] 72 7 7 专 延 E 糾 5 7 あ YIII 村 か 82 か 1 人し 3 1 尺 元 6 5 せま 内 雀 il I た 5 U) 73 30 ば H 0 67 は 世 Ty 3 n 0) 0) t) in EB をそ 俵 ま 1 3 1) < h 信 形 3 返 6 者し かっ 37 貴 力言 T. 3 世 奉 かっ 70 12 6 給 3 5 鉢 ば yni W 6 0 h 0 b Ш ごとく 41 お 本 柱 人 82 3 1-0) 37 5 ち 内 TIE 3 2 h 御 米 6 0) かっ 32 15 扨 3 0) 13 70 15 3 ナると 3 7 去 ば 72 平 13 2 1 -17 1-人 0 18 か 持 Vi B きな 6 1: カジ 此 カジ \$2 2 0) T jle 6) 15 1 5 73 5 5 1) 平 0) 1) 12 1-姉 15 82 \$2 10 h 3: C 8 30 4 1 加 L \$1 \$2 寸 h な お 0 1 73 15 U) U) 1 3 持 \$2 ナンと freis は 感 3 艺 3 it は 0 3 K 7 0) か ま どに 藏 1= 家 1) 人 13 カン Da 重 2 1 \$1 op 3 < 72 殘 3 35 侍 1 10 は 2 1 かっ 8 わ is 元 h 遊 3: 多 72 づ 13 3 3 U 10 は かい 杉 \$2 7 p 3 1) 0 -5. n 2 5 扫 15 俵 りま Ili 德 金本 9 10 物 1 1 72 3: かっ 世 7 0 43 ナこ は 110 多 ぼ -3. 沙安 \$2 6 力多 Ty E. 3 1) 6 5 17 かい NE UI XZ かっ 7 n b

和

13

'n

古

3

艺

1

Ø2

北

15

1)3

3

もす

1)

11) 22

111

拾

追

1)

1)

X

彩

旭

1-

13

i, 750 ľ, 712 跡 なり信貨 な 州 0) は 5 1) 俗 135 63 所 in

のこ 1) 大路宮 1) 12 6 3, 太平記 ili 1-にしばら 見えた り松永霜 3 35 は きし 0) 城 T 湖市 後 御 III 入

△信貴 往 まう 水龍 .1) 7, すつ 3 北 10 1) 1 -さら 10A 'n 說 加出 0) どしも かしなり 10 A かい It 資を 17 に土にまじ 米 14 沙 - \ i 30 ども 弘 13 [11] (1) 侍 俗 72 1-1 るして 学 拾ひ 1 1 見えたり或人 -宜 米の 73 b b てご 1. 欲 かっ < 华 尼 3 (1) - \ 113 12 部な 7 人 五) < ば 本にしら 1-0 P カコ 13 しとか 0) 17 17 i 3 から 11 1 i 彩品 3 能 1-肥 12 5 1-沙 圳 i, h で) 門經 なし L 度寶をや 米 6 \$2 多 50 1-此事 3 ショ H Yi-1) 天

施鹿苑寺

勢は

6)

111

老三 より 小 南 3 倉寺とて役 3/12 月 部卿大 MX 2 1, 大夫等下 ふ所 0 (1) 方 1 0) 角 信費山に 17 U) 111 建 立 時 2 (7) 所代 10 跡 1) け 1 12 草室 1) W. 12 fi. in F 六坊

11:

11

III

111

0)

119

.1:

微にさきをけ 12 學 北 13

我去は、 七日 勒此化を

HE

H

山

彦

干五. 生常 12 110 ر د ねこ 111 H Ili

の番音合 風

家

白 八雲御 可以混亂一云々小倉城は 抄 父井 そくいつい 則 抄 12 小倉嶺はやまとなり 花 包 ili らん 城なら 定

小

食

ili

1 ル き四 施 施 B 17 1 氏 13 ナル 13 111 太子 傳 十九世生 胆の おける 21 E 3: 林抄に i, カラ 學德太子 給 17 THE 3 定 ا ئے۔ :) 1 T 15 alli 713 13 入 1) ins 字を立 て害に 3 17 心 1 13 77 國 をあ 了) 部门 1 --3 h T すり 行 シャーしく 施 . -沙公 -應 Hi. 3 0) 10 7/13 U, 11.7 順志 たの 寺 111 號 们 1 111 せら 2 U) 北 H

41 附久 土寺 久度社

势" が果まり 七八町巽久土の渡舟 南 b

神名 秋 土寺は 3 は 和 Ш 此 など 帳 3 法 皇久 せ 山 里を又 一安寺と號 給 叡 あ ひけ 覺 土 b きらし 7: 1 延 唇 6 やどら きもの かったを 行記又在五中將業平 L 年 て聖徳太 1 御 せ給 なが 二月 心 1 U 子の そみ 從 8) 7 給 Ŧi. 部 建立文 位 U V Ш しと 下に 和 前 朝臣 ば 南 人人度神 叙 かっ 森 30 p 8 世 話 紅 6 夜 抄玉 H \$2 社 葉 多]1] 官 は 0 かっ

惣持

社

となし

給

ふとな

像 南 3 寺 平 蘆塘宮の よ 群 b 那 --10 餘 額 0) 町 市市 是 3 南 物 かっ け 持 111 12 10 0) 渡 あ h 6 册 あ 編帝 年王 h 平 德太 J. (1)

額 安寺

額 72 ならで 年 t て給 F 安寺 宮 給 なに 本 太 法隆 U 子三 き株桑其後推古天皇御 賃. は 寺 かっ をか護 は楽 味 より -定 師 を 東 とせまし 面 觀 の像を御造營の 給 音 里ば 密 U やと熊凝村 T かっ 薩 h 御 淵 額に 111 觴 額 田 は あ 御 推 部 8 願 古 村 0) 皇位 天 1 3 皇 より 0 あ 精 佛 擔 h 見え 含 法 7 を 力

> Ili 復 13 あ 115 b 性 は 律 副前 h 鎌 あ 倉 5 (1) 72 賴 8 朝 T 公 密瓦 0) "汝 御 1 島計 U) 名 依 立) 僧 b 抄玉 閉 1 8 腿

開

まし 鎮守 社 名 きご是 1 な) て小 元上 丽 h は 本 額 額 聖品に 安寺 1 池 だの 部 は 11/1 な 0) 0 推古 皇女 宮に 島 b 抄玉林 1 うつ 天 0) 南 F 御 b 6 推 所 U) せて 古 勅 1-願 T 天 人皇豐浦 侍 後 な \$2 6 省月 L ば天皇を鎮 田 宫 J. 部 6 谷日 25 刨 は 作 H 1 部

柏 木 額 安寺 坤 -1-門了 4)

0 0

U) 林 0) T 草年 3 とも

九

宝吟集 12 は 集 3 光 1) 78 5 U) pint 1 0 9 かっ 見 かっ h Ł 3 5 72 0 3 家

泽

3: H もとめえ 當 5 m 池 O す 3 1 -柏 カコ 往 木 1 发に (1) 3 旅 柏 南 多 木 is wk 0 は 森 U 1 合

後

A

01

流

削 12

1)

Zi

或

0)

30 古

ね 冰 A

から

Si

0

3

骨 田 池

ń ifi Ti

舊 跡 幽 考 卷 六 平 群 割

和

州

JE.

彼

態を百首に みすか 草順 作 学 0) すまてや たの 名所 ifi 辿 1-III 見な 1-大和 村 51 1-1 'n 1) 名こそを امن 1-1) るって 你 す) 6 4 力言 作 It 池 近門 AL 7 63 3. 3

啖にけり底に 見まくほ 14.3 百首 省 か カン ななしす うつろ きた III 0) 池 1 ふへし カコ 3. 0) 13 かっ かっ きつは け 0) 池 一大 か 3 0) \$2 藤 は U た やは なみ せし

伊駒山

駒建保 生駒書 大和河内南國の名所得要往馬 伊古麻 謄駒延喜 射駒 伊駒集業

君制 妹黨 ريد 从 桜をきて射 •) 也 , 厕 36 1 1 Ill 年1 此 -, i)

か 1) 1i 生なか 見 つくなくら しって Hi 1 は fil 2 11/11 3 111 共

山手向はかれか木のもとに

源

昌

伊

るまで 1). 5.1 月 12 淡 1 0 うち 路 1 かっ 3 は いこま より より盛そす 立り 11 < T 3 111 10 洲 100 111 Fi IlI

(1)

1 13

往馬大門神社

11: 後 加 人 11: 所 0) 사 12 添削 111 残れり假 11 龙 1:16 かか No. 比古神社 御 殿 でもり 3 追 文 承式是 li. 1 īl: Ti 品 H H 書を 次 上樓 門小 1,

長屋王墓所しらず

和 となり機和吉備 F 15 星男なり H ならびに 内王 1.1 備 は 内 日並智皇子女父長屋三王神島四年二月に生 F. 原山 は高 Ili 1-Thi 弘

鬼取

暗越西 13 舊名般若岩屋 200 I'I 女儿 -35 mj 75 企 10 1) -1-カコ 6 13 北 1= 1) 俗 入 行 鬼取 所 1ili 鬼 収 uli 3. 御; 所 林

神 鬼 72 を h 取 カジ Ø, は はずといふ L 役 行 2 かっ 役 老 ひて 行 儀 者 で事なし権相 儀 か カン は から 殿 0) せをそむくには 青山 鬼をとら 1 をこなは 1 5 児縛し給 乳 \$2 所 は鬼 へば とい

竹林寺

518 群 郡 往 駒山 0) 麓編帝 年王

院は 菩薩 大 0) カラ 聖 世此 生: 其墓所 腹 竹 は 堂 添 林 に般 寺 下郡 以若岩屋 + は 下にご納 廻光 本館 管原寺 菩薩 文 1) 八殊大士 1) にて圓寂 3 と號 13 b 岸 行 せり竹林 里产 南 基 他 b 法 房 L 54 寺 13 かっ 0) ども遺 建 0) 13] 立 西 公 0) 15 方 住. 10 6 所 1-行 -135 山)剣. 基

大 和 より二十五 河 內國 境 なり 町 西 0) H 頂 0 南 0) 大道 は闇 此 とて

安城

高 8 安に 6 111-إنان 内國高安村 13 侍 h 17 3 1-(i) op i 但 常 別 かっ L 0 所 大 1-和 p 國 後 弘 0) カコ りり 人 さだ 7

天 智天 年倭國 高 安の 城 をきづきて畿 內 0 田 租 13

3

本領共和制 5 3 其 高 CK たる 安 1 0) 鹽 专 城 など 15 0) を大和 御 お 学 50 か (1) () 5 河 內紀日 礼 本 0) 其後大寶 元 なり組 兩 國にたまはりしとなり 本天 武 年にやぶりて 排 統 0) 闸 Tis"

群 郡 闸 4 帳 喃 前 座式延

往江龍 龍 याः 群石 馬。田 H 坐天 坐伊古麻 比古 床 御 神 THE H 社 柱 此 都 或 比 女 御 Aili 村 THI 社 加 加上 社 久 座 度 四日 座 Hill 洲

船 平 群 Lis 外紀 神 社 氏 痈 社

神 岳 神 社

> 御 挤 1-榆 加申 闸 前 社

平 群 闸机 耐: 五. 座

雲廿 4 楠 本 Mili 社

伊

古

麻

di

口

肺

社

和 州 舊跡幽考第六卷終

四百五十七

和 州 舊 跡 幽 考 卷 2-平 新 郡

利州舊跡幽考第七条

廣瀬郡

百濟宮

百言 H 13 济 1) -L 人皇三十五 川上は越智に 村はく 120 代節 11][] [1]] MI 天 17 r. 111 10 合 ナッコ U) 皇宮な -11 i) 1 -西 7 . 735 是し 1) 到行 紀日 STATE OF THE STATE U) 图影

百濟大寺

抑 0 h 清 i) 未长 此 -[lj-延 抄 HIS 13 11 よう (1) -1illi 15 b 2 Ti E _ 111 11 かっ 115 2 ち いた MJ 华此 1 1 195 大 1 13 西 درا 10 影 寺 10 1--31 S. In: を思 所 13 3 あ Hi 今の き文ども 1113 () b に高 T Will 111 1 -作 0 1) U) 限 III 東 TI きまち 1113 n 12 T 1-T 1 il. 117 住さ 15 には -1 H 味 6 - -彭 松 任 ル 村 1 917 南 73 0) Ti 3 75 3 0) h lit 13 36 1 · j: 1) 111

> を 當世 らる)向 0 を思に堂 だん व् CK 3 大 (1) 度建 50 百 11 寺 Jul 1 おもふに弘法 濟 濟 绝 0) 111 るに と活 扩 0) 0) 池 皇宫 TP 大 る) Ti か b 0) 72 安 1 b だて it 1 1 5 0 3 池 るに 跡 -1. 见 0) 大 (1) て侍 公が 1= 1= fili 397 うつし 31, ili こそ侍ら ,LL 鵤は É 周 11: 1115 义 \$2 濟 湖 三代 大 ば 大寺 則に 制 かへ fili 1) F: 1= 12 8 林 TI 0) のむ す) て百 绿 後 は درز 伽 抄 i, i, INT. 秤 0) 0) 0) 人 THE かっ 11. 4 守 13 11.1 It す是 明 L 3 ME. 0) ili 大寺 をし 侍 1= 0. 15 相多 1-Te 13 11

役 ども 寺 H 5 Ti 0 b 111 CK 43-起緣 つし 給 沙 E 13 肝宇 0 大寺は 13 F 1) 烷 7. 3 B カコ とり 宇 給 13 回了 かっ -カコ 濟 和 舒 11 計 わ 73 ~ 5 治行 1111 づか 17 Hill ! 0) 1: 12 1) ひて釋経 7. \$2 年 天 11,20 西 0 60 皇自 Ti 10 K 是 洲 财 É た ·J. i は t U 濟 11: 能能 宫 t The same カコ 社: 大 書。造 13 b 寺 111 と施入 宫 0) まし 13 (1) しい見 C 木をきり は 給 村 0) 10 は 1 的 縣、役 宮庭 をさ i 200 精 とり き上 大東 約 13 含 Ji に意民 なら 7 13 3 宫 18 3) 火を ·fi 新 -[守の 13 かっ 大 2 としてとり 封 CK Us 0) -1-出三百 塔 用岸 は 精 7 0) め なち を造 寺 ig 此 地 合 113 給 をえ 12 御 HiF 18 7) 2 治 发 -[Ĥ J-1 70 良 13 13 濟 113

天皇御 大寺とい ふに 天皇遺勅をうけ給 皇寺院 こなひ およ をい 造 72 ふ経線 營 CK り類聚又舒明天皇の 7 方 となみ佛 天智天皇に附 り皇極天皇の遺勅をうけ給ひて孝 U 像を て伽藍を高市 つくり給 園 遺勅をうけ給ひ か り天智天皇より天武 郡にうつし ふ齊明天 皇崩 て皇 て大官 德天 1: 給

毫のみ残れり當世本堂の本尊は八臂 よなか らず縁起か すへたり 一釋迦佛 III 智天皇此像 0 讚歎漸久しくあ りし 日は紫雲室に 像は くる靈瑞の伽藍もなくなりて かい ば其曉 文六に を御建立 して脇 みら妙 りて雲に入たりし 女天 0 13 ~音天に 降佛 しめ錦帳にふし 士 0 苦薩 像 7 を濃 を安置 八 10 刀 き瑞 かっ 拜 0) 唯 0 妙花 御 せし 毘 聖 應 3 316 亦 沙 间 を供 念こ なり 門 前 沛

長

長

公琳寺

長谷川の南穴暗村に

あ

うだんうんの二 池

地

37

玉

所の て秦樂寺にあ 神の 方に i) の三池は ほらせ給 だん字の 百 濟 ひしなり 弘法大師 池は 大寺に 一廣瀬郡 か 原本 池 7:3 字の 13 席 2 迪 H

> 郡 0 中に三数島をつき給ひしも H 中村 あり发に て 一数指 師 3 あ 乖 述 か h とて池

百 1濟川

勅撰名所攝津國 川河瀬をはや あ のうらまにぬ 孙 百濟郡藻鹽 あ カコ 駒 0) n 草 にけ 大 る 和 國 Do

苦薩 つが せ給 をえらび御 伍 1-一一觀 0 琳 いかく 傳 3 かぶりにほひ 寺叉は那歳 音堂 U) 2 づませ給ひ 爽ならね 説はしは ならせ給 建立 字あ 伽 監を は聖徳太子 寺 かすか 共 あ らくは 5 i) -[緣此 12 柳髪筋なくならせ 1) 一一佛 -31 かば大和 て那 に日 異あり穴冥寺とも Tu 像 御誓願に天皇 桃 德 搬 一く推古 旗 大 38 寺と號 國 子 1) 廣 いいり 0) 湘 天 1+ 礼給 13 建 立 [4] #2 か うかり 73 御 命 り抄玉 25 龍 林勝 T

洄 合村

泊。 瀬さ 11] 倉 悟 川の 洛合 なれ 此 四傳

院福川河合川同しながれ

111 川 All 113 , ,, 12 110 113 (این 6 -[1) 力り 3 710 をも 少 -31 i, h

末をは 被百 授 惠八 T. Ili: :1. =, 1:11 1)3 910 m 1 111 h とす i,

h

み廣瀬にならぶ鵜かひ船

澤田川

FIQ! 1 H 11 1 1 U) 1) 3,3 i) b 1) Cont. 往 澤 保 115 朴 SALE 1) 1 10 11 10 平公 沙 -5 立) 植 澤 1) 学 :]: Hi 名所]1] 朝 沙 15 Mi 2. 111 大 1-25 和 なじ 12 しーうり 111 城

11 375 350 1) 15 - 5 -) .fi かり H 12 Hi 12 13 0) 此

弦

金龍

前

僧

白

明登台武器

廣瀬社 河合村にあり

Jan. 清道 持 4: 利 1: 加 加 5: 加 100 何 新台 fiis Till 加工 介倉和 交 131 顺方 御 34: 10: 12 大 2 Iji 1/1/1 本 組出 ., 本又 1

> 白 月廣 则 稻 日 福 1 1 四 3. 准到 正 间 年よ 都 5 3 水 祭 Title 祀日 御 八 之社 鐘 + 御 きょう 3 紀 12 FILE 膳 漫 稻 13 等 ıjiiji 夫 は 14/4 1 Hill 1) 17 持 1 i) 1-延寶 衛引居氏 Fi li 13 4. 2 [ili] U) 11 八束 桃 秋 大 E 12 天 11:11 1) 57 13 皇 廣 1-12 法 元 七 进 祇 الله 岩 穗 Ŧi. 1 3. 年 年 天 MI 宇 ば 四 L 洲 如 100 した 但 月 年に JE: 32 ili 1 -12 加 能 谷 四 月 A 14 1. 111 L'I П 横山 乃賣能命登]1] [1] まず語の 本 は H 4: を云る金 U) 合 pilji Hill 一十七 紀 T 水變じてあ -1: 1 179 75 141 0) 1= ħ. 打積置互秋祭鄉奉半登員 月 11 成 稱辭 (1) 所 13 てまつ 在第二 1-幸賜 H 红 四 御 科念冊 iil IF. 四 H かっ 12 1 名者自 道) 延兴 月 と能 ---H K 本点 からから 位 1; 朔 1) 局 (1) 例 式大总祭 1 1 13 111 (i) 御 11 (1) 皇神乃御 氏中略將 す天武 で水となり古 不必用中 治汁 と見 抄 1) 6 HÍ F 書班 豐子 加 紀日式註 前 宮抄 18 網出 たり 天皇 Mil 1133 程 名平 144 ihit 給 秤 0)

廣瀨野

天 117 7 411 11 143 -1-抄 1 红 18 117 月 原 柳 E : 11 11 -10 11: 1 HH-7) . 大 i, 學子 新 村 0 -10 h 16 とて行

宮をたてさせ行幸の装束ありし

かども事はあらざ

大福寺籍屋村にあり

天を勸 3 滿 島 きさるみ 山 大 請ありし 一福寺は て樂 師 より 如 つた 來 をす 此 山 きく聖徳太子 號 給 0 6 ã. 弘法 0 大 御建立 師 满 順 2 2 財 カコ

牧野墓

ば片 3 廣瀬 E 斤 おぼつかなし ひて莫邪 村より三十町 也 言 て莫邪とい 0 おも 劎 もふに牧野は牧野 ば かっ ひつた h 西 1= ふる か 6 存 俗 5 h よみ 莫邪 か S. 侍れ が要が 72

成 相墓

牧野墓

い数と

大皇大后

U)

先和

氏

大和

或

廣

瀨

郡

牧

野

なり武延喜

え 牧 をも 0) 3, MI こに牧野 ば かっ h 慕 東 1-後 あ 東 b 西 T 墓 にならべ 0 カコ 12 すり つきけ 陵に

和

州

1

验

. 验

7

卷

-6

廣

湘

初

るによりて成相の 名あ 7 カコ

成 人王卅一代敏達天皇の皇子舒明 相募 は押 坂 彥八大兄皇子 大和 天皇の父なり 國 廣瀬 郡 1-

南

1)

式延

%

一立岡 墓

鼎 牧 三立の名 0 基の墓を 野墓成相 足 のごとし あ 3 墓 つきて後に (1) カコ 墓 Ŧi. 0 町 カコ ば 12 かっ ならべてきづ ち 6 陸 育 1-1 -70 南 な b 右 かれし 30 3 3 0)

十代 立間 天武天皇の 暴は高市皇子大和 皇子なり 國 廣 漫画部に す() りば落人

Ŧ.

JU

廣瀬郡神 名帳 Fi. 座 式延

廣 種 漸 命 Mill 45 症: 和 mil I 配 加宁 賀 命 神

於神社 命 Him 耐

社

利 州 舊 幽考第七

和州舊跡幽考第八卷

葛下郡

一上級

△大將軍坐大國 △二上線 二上山しるい 坐豐布都 功. 尊津 靈神社亦名武 り高城 No. [6] Ill 0) 111 内 1-Pin 的 1)

二上山

あり
二上嶽同山井蛙抄類字名所二上山越中國に同名

大津皇子の屍をかづらき二上山にうつし葬る大津皇子の屍をかづらき二上山にうつし葬る

木道にこそ妹山有といへ帰上 二上山も妹こそありけれ

我戀は二上山のもろかな玉山のもろかな玉

は二上山のもろかつら

しけ

te

fifi

ろかつら 俊惠法 な玉くしけ

大坂山

第二逢反付とかけり
お二逢反付とかけり
お二逢反付とかけり

萬葉 俗に逢坂村とかけり

紅葉はなかる時雨ふり

安彦は山北京皇海 官軍五十狹芹湾命挑戦ひて終に吾田媛をたり妻の吾田媛は大坂を經て都を攻なん 山背國 卻 4 - -シムシリ 年九 軍兵を引率し 13 帝を 7,1: 1: ふけ て奈良坂 本 つい を討 -, とこか を経てよ んとこ だり たら 武: 地道

神願寺

三上山神順寺響年元來をしらず

和州舊跡幽考卷七 萬下郡

をか h 峯 1 て夜 0 V は 0) 3 役 高 -0.00 爪 丰 とい 神を咒縛 3.5 主 h 行 3) とな か 柿 72 日 ふ橋 形 役 ばだ かっ 7 h な 行 10 と見 3 L 1 衆 T h 者 爪 t 3 T 响 3 3 山谷 せ 深 h 此 0 63 Ŀ 1-橋を 命 自全 2 h 谷 1 1= 山 をう ょ 心 岩 今 嶽 か 0 6 h 1 橋 見 分 よ it B な 17 金 72 U) 3 h 峰 加田 げ 給 品作 しえず えし かっ は < 金 1) 2 Ш O) Ш 此 - F1 只 0) は 剛 1: かっ E F 通 22 Ш 4 路 書 35 2 b 0) 12 0 は 3 75 社 1= 俗 b 12 10 3 岩 3 0 T かっ 10 0 福 北 石 侍 6 かっ カコ

(7) 他 0 爽 則 12 ò 佗 3 絕 30 na カコ 1 0 3 五 0 神 藏 人 左

ば只

略

0)

葛 城 Ш 3 分 0) 見 岩 3 事 3 か 12 < 2 あ b y 相 3 模

6

當麻寺等領三百石

0 h 111 御 ili H 建 里 郡 五 法 所 な 藏 は 御 院 建 今 h 0) 立 は 那單 味 かる 林 寸 曾 め 越 は 义 は富麻 73 推 古 h 萬 抑 天 寺 自 禪 法 藏 林 0) 寺 院 御 艺 宁 2 0 3 地 3 は 伽 -届品 役 高 Z 年 小 1-THY 角 T 內

> 林 武 を 諸 n は 年 子 0 當 爱 年 · i 1-E 13 て麻 天 神 t かっ 施 自主 今 庙 1 は 10 1) 志 0) 3 呂 地 图 聞 弘正 Fili h 本 我 見 普 300 古 15 -13 12 11 6 親 間 5 沙主 了八 同 親 南 をを を寺 -Ŧ E 抄西 华 \$2 0 6 茫 刑。經 1 一瑞夢 7 け 年 1 寺 角 25. 勒 6 部 給 號 63 凡 を以外 t 修 ٤ 落 3 部 親 5 Si _ 給 73 T 慶 75 0 た あ を F 3 5 用存 1) 年 0 勅 U 10 · , h 舢 道 it 使 1 0 地 かっ 廿 h 父麻 釋西 fali T 御 給 7. として E カン かっ 古學抄 よろ ば 13 は 心 0 i) 當麻 呂古 悬灌 景学 T 作 ようか 1 扨 -役 m カラ 名 X Ci 35 內 天 僧 30 親 0 E 宅 叡 武 と改 あ 1/3 T 庙 角 地 萬 天 0 111 6 EV H 诗 名 原百 自 沙 0 #2 法 ば天 藏 寺 0) 周 許 か 白 あ 皇 名 元單 b 75 --

を持 0 12 骨 2 此条 カつ 明 さるあ 南 2 学 1-V 6 かっ 像 强 重 h 13 勒 5 30 0) a) 浦に 納 書 -4. 此 op T 西察抄 -骸 13 Lis 1 納 B 骨 猛 1: h をこ 站 3 を 抑 丈 3) 义 17 見 を 不 此 金 るとぞ堂内 3 する 動 3 孔 堂 3 尊 h 3 雀 佛 0) 事 T か 1 前 金 七 洪 40 Ŧ h 奉 4 左 は 佛 0 0 5 1= h 手 役 胸 ---FE 30 小 12 12 主 佛 角 鈴 カコ 明 除る は 大 像 右 刑 b 小子 する 沙 3 3 第 华 0) 1) 鈴 な す 來 獨 T 0 生 座 h 站 0 孔

0 な Ti 6 义 别 12 311 h 0) 内 0 11 11 能 41. 18 FI 影 [n] 0) 所 1) mis in 党

--杨 新花 FE 3 如法 世 敬千 まで - 5 學 --三: li. 13 11 111 Lift 山村 1 3 H 16 3-11 Mi 人 局阿 111 人 をに 1115 file 年夏 色一脈 3/11 不上圖 -1: 殿 35 H 1: 於衰變 Wi 小 fit 和 100 U) 3 梦 士六 C 111-抄 现 想 -1 女 13 來以 11 -1111 道 13 44 陀 1) 嚴 T-乾角 修 八 马 11.5 经 四 W. 心 1) 代 -如 告 江 通 11.5 145 旭 6 方 失二 所 11 115 拾 35 記此 111 ري 程さ 13 求 [6] 四 カコ る) 0) 深 · y. 之誓約 全金 K 版 百 教 三山 佩島 0) 6 子子 11/4 Mi 総 + 大流 給 成 i < - 1-右 3 K 7115 112 414 天 1 3/6 -之生 13 は 0 大 相 化 [41] i. 災角 E 亦 [i] 械 4 運 稱 しく 1 0) E 政 抄 (6) 行 W. 1 3 加加 天 す) TI E Juli 25. 無 志 思三菩提之法 100 小道 以 11 याः 1) III は 作 1: す) The 71 生 行 FE 依二 界 T 11: 郛 F is 非: U) 0) 一般 11) 於 字 [iii] 生 H: 燧 は 求 [ii] 1/1 加 三人 111 潔 11: to 又 相 日 12 1 1 H 來 書寫 將 年 青 45 願 此 75 銷 3 將 依 局 说 六月 队 EII IIII 西 大 Ш 6 統 150 開 义 A (lai 17 1/1 Ŀ 10 名法

> 羅沙沙陀 III 4 功 几日 末 無量等級 -1/ 之志 德 見 ナデ 利 XII. 分佛 决 回 ii L 使於 人 伴 早則 寫 法界一利 119 113 天 有三得益 此 1 13 215 陀羅 消 道 元 T 將 35 机 学七 强 1= Juj 111-之功 初文 老 記 不 腳 FE 不 主 限 加 ---年 加 ---浅 死 簡 乘 人 1ºE 序起感 應 六 兆 現亦 - 來三章提 晋 之見 三癸卯 迎 歐 及三四 然近 必 手手生 指 開 13 坐九 不 学等 生 傍 臨終 心 於 希女 夏 身 患 六月 1111 JE: 分三定散 HE 共開 之願 K 佛 之構 念面 层 1: Hi --1/3 生 (tij 行成 之行 寫 Mi H IL 此 14

△曼 7: 施 表 かっ 17 716 丰 扩 II. 13 兄 b It 組 弟 0) か 22 ic 2 5 は 3 孙 司文 h .11. 儿 10 1 Gli 1 h 等 13 13 --141 3 13 1) IR 徐 335 [0]2] 3 12 龙 12 7 30 庇 0 1= 衣 Cons を思 13 納 T はか William . 延 0) 道 3/10 11 113 染 (6) 114 SE 所 心 1-1 1 1 1 法 Toil 30 1= 汀 JIFn 新 破 是 -1-1= T 12 陀 动 0) 銷 18 を消 身 補 2

保 御 相 でいった 征 [11] 新 117 红 116 i (31) 11 1 j= 13 Iti 1ti 水 天 谢 SE 4 ル 蜜 1000 月 年 1 -11-1= -1-院 i) 红 1: 11 [ii] 114 1) 18 功 SE 朱竹 14 15 11 h 波 0) ti 山山 徐 82 111 IF. 11: (dri 38 13 1-院 13 御 程 1:

含け △炎 つきなが 即 5 上 源 b は 慶 らをのづからに消侍りき西察建立 已來火災 治承年中兵火に金堂講堂二基塔 法 服 銘 るとい 文 13 修 へども曼陀羅堂は巽の角 理 太夫 藤 原 朝 臣行 鍾樓經藏 也 1= 抄酉 水 坊

奥院

往 の告 T 奥院往生寺の 朝拜 ち やしみ す 我 b --0 < 72 青 額 て 八度 n 諸 あ T 7 年序 b 蓮 b 禮 1= 神机 往 勸 華 カコ 3 釘 我 4 お 地底 を經 をうつも 滿給 生寺是 8 南 本 n 請 源 U 0 h カコ 師 巡 ば血 給 U 空上 所 3 0) は U 曼陀 は清 當麻 なり西暑 蓮 行 をし ひけ 御 華 す 0 額 0 像 寺の なが (i) 消 羅 あ 3 12 0 共蓮 6 3 堂 り苦惱 かう 竹 遺像は上人み L 0) 世に鏡石 或夜 H 曼陀 て洛陽 地 4 0) 3 釘 堂たて なら 華なし 給 乾は八 ぞ 1 事只 夢 羅 あ L U 6 T な 0 東 h 2 一遺像 3 肉 びが かっ 功 b H 山 ま見えさ お 德池 5 L 8 智 づかか 身 3 め カコ 2 3 0 72 恩 とて土 い に役 とあ 院 奇 をうつ H 如 L 6 ととな せ給 L 1= 異 h L す 0) うつ 衆 て干 叉夢 多 小 3 開 5 角 僧 \$ 2 b III

寶あり

石光寺

今に 5 雖一高乾無、水之土」如一志願 名 勤 石 おとろ ひし所なれは此名 大石 は あり釋又染野 夜 光寺又 あ 12 き 給ひ あ ば枯なむと誓ひう きざまし b 光 は染野寺とも しは此所なり又一 形 南 佛 h 官使 寺とい 像 あり に似 め 堂 1= 抄四縣織 を立 ふ事は曼陀 43 たりと お ふ夫石 ほ させ給 少 |修二得之|成二五 3 木の櫻あ 復奏 てた 光寺 n 起に せし 羅 7 2 L は カジ 好 诗 枝 h 連糸 より 天智天 3 より三石 THE PERSON 果 役 4 小角 給 角 そろめ 11 色しとあ げり E 光 学. 0 佛法 寺 70 0) 非 0 丽

横佩墓 西墨抄日當麻より坤十餘町

より 横点 叉 位 右 大臣 說 右 T 11 藤 大 本 3 臣豐 紀 原 藤 2 0 な 原 豐成 見 朝 成 h 臣豐 は 天 武 は 12 4 寶字 成 智麻 天 平 と云人なり横佩 呂の 神護元年十一月に 年に葬せ 長 男淡 り内で 游 は廟 公 0) 所 始 採 名 十二 IE

和州舊跡幽考卷八 葛下郡

狐井村

為 書 1 0) 隐 る 芯 A E Fi. な 1: 那 2 和 SF. 院 1: とに 3 13 州 王: 庙 間 か 源 13 か は 1) 1) ili 信 寺 倭名 < 源 11: 城 僧 t 10% は 115 13 165 都 6 力 大 北 L 僧 怕 鳥 U) 0) 0) 和 3 聚 1: 人 誕 4 高 え) 成 义 دې 郡 あ E 4: III (1) ى まり と古 粒 傳 為 0) 6 徐 城 13 F 水 地 郡 なら 釋 郡 書 朝 也 1-父 書續 11 0) 1= 1= 當 学 は 生 は h てうまれ 7,0 庙 見 傳 木 IF. あ える當 朝 贝 鄉 回 親 h 葛 此 3 13: 往 は 11: FIF す) Ŀ 世 當 清 相多 i 傳 SE 3. 当 麻 往 14: 30 原 鈴正 3 鄉 牛 0 脈 氏 統 沙 地 à は 鄉 釋 天

腰折田所しらす

上國 を當 かっ 南 JE C, すく 仁 \$2 1 h 天 11 1 h op 11 あ 前) SEE. 12 程 Tri は 3 12 速 七 少 心 130 E 年 1 33 2 111-10 i, など h 1 Hi 60 U) b 13 3. 71 3 1 1 13 何 1 かっ か ひ 10 我 12 1 か nii) 60 2 刺 6 1= 1-な かっ 出 鉤 83 12 2 71 4 73 T 5 などを (F) すい とてころの 淮 8 1: な 力 ゴメ かっ 13 H 12 h 0) \$1 -13 1: 6 1 T (H 17 11 D 3 俊 12 12 12 65 3 人 13 かっ か 作 天 6 40 6 12 ri. 1 111 かっ

骨 2 0 地 尾 重 多 也 तो 野 紀日 蹈 L 18 本 見 扩 8 2 宿 i, 3 かっ milia 礼 32 的 T 3 命 給 72 T 18 里宇 b 力; 1) 15 見 L 1= 宿 te Line. 13 b 加納 11: 5 1: た E 3 U 6 i) 1) Vt 3 川夏 -折 カン ULT. か 終 HI あ 速 0) 12 4, 11 Wit は) 75 辣 から

服。沙

7)3

水型

平 水 走设 德 太 か 當 7 5 麻 0 Ch 0 ひら 10 北 1= 穴 かっ Hi あ 主政 11 b 叉穴 給 12 大 -31 1/1 消 和1 业 1 起 沙玉 上上 0 13 713 2 14 6 前 illi 路 1)

大和川

大萬 和 づ大 和 ٤. カコ 111 れ和 111 を國 櫻 3 清 孙 此 3 西 中 1 0) 紅 败 な 11]1] 葉 5 油 な [] 茶 9 1 かっ (1) (1) あ れ合 秋大 都 流 の利 は 2 す 3 2 克 心 3 人 111 3 0 D 12 144 3 かっ YIII 拉 ね 內 1) 0 政 IFI は 的 10 衣 14 大 -11 11 01

初

湖

0

Ш

南

6

吹ら

3

良

とり か さなる 松 の下芝

經

朝 0) 原 岩 菜 摘

1;

h

0)

雅 言朝 臣

のせ

袖首

3.

h

过

て片

阅

朝原 片岡の

图 0) 朝 0) 原 を過 行 は

Ш

時

鳥今そ鳴な

h

伊

势

人か

境に三

一重塔を立て草室を

かっ

まへ

達磨

寺と

せ

1:

6 1

ふかか き朝 0 原 0 女 郎 花

心 をよせで見る人そなき

朝野

正治歌合を割の 艺 は 草に す後 倭國 0 カコ 人添 あ 3 削 人 1 -U) 2 13 (j) 朝 原 11 所

<

- -往

0 野邊 か 0 1 草 る音をは 枯 鳴

經

カつ

家

達 一磨寺 寺領三十

等置 なり 片 起 岡 達 VI. Ш ·F. 牌 達 玉 磨 人 墳 L 林 3 同 1 抄 時 平 60 は E 德太 平 10 放 h 德 光 0) 書程 人 -f-太 なり撰集抄通又 建 子-0 0) 0) 艮 脾 墳(0) 飢 HI 0) 人 を墓に 遺 うへ ば 跡 かっ U) 0 を 6 塔 1 -5 說 13 かっ i, せ給 序 解 1] 礼 形 1. Si

地

ひて姓 片 2 あ 9 圖 せ 72 きととも 3 Ш 名をとはせ給 衣裳をぬ 0) 則 邊 HI 御 73 歌 h 濫 て飢 3 觴 7 ひし 人道 は かっ n 推 古 1= カコ 0 天 きせなどし給 どもこ かっ 12 皇 はら 72 + ~ 1= ず太子飲 2 年 --43 ひてやすく るぞ 二月 見給 人 食 -5. 70

は 右 は て飢飢 9 せるいその な H -本 紀 3 すたたきの書 À: 11 旅 釋 人と 日 本 君 南 也日 紀 は 14 は E P かっ n 1 12 73 n 5 30 b 君無 か 此 Ш 40 哥钦 ひに から 山片間 海 聚 13 也飢飯 國 ひに 少に

なて るや か 72 う か 山 0 40 ひに うへ 7

和 144 舊 跡 松 考 卷 八 葛 7: 邪

3. 43 3 旅 人 あ 13 和 でや

返

63 かっ る درز CP 當 我 一大 0) 小 111 0) 0) 御 彩 名を 135 か -12

たまひ なく 和 尚 12 竹 1,1 () 6 0) 44 T 6 17 所 b 44 じ) ľ, 12 17 12 तिश 'n 14 埋 12 12 h 33) み葬 邻 流 6 しとなり 7)3 压等 11: 1-30 孙 150 なとい < 人 33 43-V2 は をとり 长 給 5 11 服 しく見えたり是は 3 U 2 あ 10 37.7 人 か やし かっ 棺 11: 死 ~ 後 11-U) b させて 3 1-6 11 it 理の聖 にた 713 太 約日 ずを -5-日本今見る一 0 1 か 東 をし か 學 12 な 稲 -U) 5 12 如 院 713 0大 に堂 惟竹 3 < 骨 給 W) 1 院 服 13

放 光寺

j1: 所 Jin. 10 一 形态 より 石 力 坤 h ---MI 10 カコ h 抄玉 格當 111 E -7-村 1 10 2

抄玉林此 E h 光 5.1 寺 て放光寺と號せさせ給 經期 11 U) 义 を収 4 E 一月し TE 100 i ましいり 供 60 2. 15 平德 () 1 一推古 小人 -31 [] 41 . -- 1-19. U) 天皇伽藍を 像 御 光 社 立 3 17 四 十六 15 御 输 5 1:

皇陵

紀日 からり -1-人 本延寶七年迄凡一千百九十三年 大 か 1) 給ひし とき 式延喜文 50 四 を仁賢天皇元年十 代顯宗天皇 人は片間 り帝王御宇三年 石上 13 三年四月八釣宮に上陸とち古事又は上 修行 修杯的 月に 此 陵 1次 1 大 Ji-MI か 間智 して 1 1 X 1 以 华 崩 水 1. 御 [4] H

武 烈天皇陵

給 實 1-A 皇二 ·E 15 ず) り武帝御字八年十二月 年迄凡一千百七十四 十六代武烈天 を総外天皇 年十月 THE 193 年 Fr 1-煎 出: 學 列 小 凌 抗战 Ir. 1-(C) 北 1,0 1 -凌 1 大 一前 和 なる 或 (3) 葛 #E [] 本班 シューリ 10 115

茅渟皇子 13 坂 を人 11-[4] 港川 (1) 學 泉

本學 紀[] 皇子 排 孝靈天皇の陵 兄皇子 大 U) 111 御 1. 战 23 也 1 飯 郡 達天 3) 皇の 1) DI DE 13 9 孫 1. 11 W.

は 田 0 自 垣 40 戸 ع 3 な < 和 せこ りと ã. 所 0) な 1 坂 あ 多 6 0 ぼ 東 0) h ならひ -1 馬 (1) 瀨 基 坂 2 南 h 13 3

陵に 孝靈 天 かっ くし 年二 皇 は 片 月崩御なり給ひしを孝元天皇六年九月 奉る紀本延寶七年迄 F 馬 坂 陵大 和 國葛 凡 T 千八百九 郡 1-あ 1) 式班 + 57 四 御 此

肩岡池

肩 岡 池 達 は推古 月 寺 良邊 天皇十五 葦 カジ 池 年 3 1= 05 ほ 2 b あ h と也 -\$2 紀日 3 本 1 90

飯豐皇女墓

顯宗 飯 恩皇女 九十一年數 天皇五年十一 は道日墓大和 月崩 L 國 給 葛 7 To き組出 郡 本延寶 あ b 式延 七 喜 年 迄凡

能拳寺

其 當廳寺より 跡 10 3 北半 里 は かっ b 當 世 加 守 村 ٤ 10 S 此 所

> 絲薬 起師寺 修善の 龍 影拳寺又 1) 御 人は掃守 30 13 8 龍 と化して雲に乗 に寺を建龍 寺と 63 2 40 峰 0 寺と號し給 U n て行 0 御 方 10 を U) ひけ 知 皇 1) ---ると也 斷 9 思 から

柿下人麿墳

室ありをありに人磨の墳あり柿本寺とよふ草

氏 野 磨 朝 村 12 かっ 彥 を 群 下朝 は お 國 臣 老 13 0) 門邊 古墳 3 押人 載 15 17 0 ども 3 生 續 臣 石 0 ると 50 it 命 人 1= 所 111 7) 0 國 牌 其程 H 敏 柿 111 碑 総 3 を 0 跡 達 本 樹 12 銘 かっ 物 72 は 缓に 遠 紀 家名とい 1 10 370 語 天 南 E も侍 h に見 綿 人 < 3 侍 詷 皇 磨 12 林 老 h わ は より h 南 ~ 1 採 て生 カコ きしし 0 ふ人 か 3 72 + T さきは 12 薬 ざり む 1) 7: 敏 續 \$2 市 \$2 カコ 郡郷金本 0 葛 給 又 達 す 木 60 0) 天 孝 朝 後 17 下 只 7 77 昭 播 文粹 龙 説 12 部 E は 天 0) ば 2 0) Mile カコ より 古 王 氏 L'A ども 柏 此 御 或 なとに 古 宮に を給 字 今 所 樹 TI 0 朋 皇子 袋草 那 1= 石 墳 2 t 6 35 も 3 あ 浦 あ 机 と云 人磨 頂 别 は to 天 カン 紙 6 木 (1) 郡 足 朝 3 b 0

州舊跡幽考卷八 葛下郡

F11

としも 71 化 ってと 12 らずくは 12 -0 1 11: 30 活 數 < 学 1 1: 南 3 3 0 117 しくは 5 11/3 b 見 生 大 侍 N 3 n 1/1 ~ 侍 1 3 40 t 12 5 此 1 郡 75 南 づ 6) 6 所 1116 11 3 义 n 111tili まじ nte 0 0) YF. 0 12 10 を 石 計 那 人 (1) 0) き事 文 大 は IC 末 は 1-をぞ 1-和 b 南 0 東 あ 72 b 1= 國 所 1-H 3 h あ 1= -[を得 るも 5 人 12 作 は Hill すとな かっ 13 6 うどう A なら 1) t 0) 古墳 1100 3 0 6 3" 0) かっ かい n 墳 17 0) 所 3 E ば 1= ガコ b 朝 カコ 13 あ 只

湯 1 郡 神机 名 帳 + 座 式延喜

調等石 田吉園 [置] 水 便 1/5 坐学 Pin 义 事人 加 45 尼。山大古。王 天 引引 111 响响 市上 加 命 jill I ME 長 社 尾 神 丽:

志為 水上大 橋:坂 File 116 進る御 111 111 口 Hill 縣 1111 酮 社 加 而上 社 元上

伊門港

11-11

·岐"就

社

14

1315

1: 1111

社

1.1

加山

nit I Him · Hi 村

金

Hill

礼

和 小小 舊跡

幽考第八卷終

H -Li 1-

年

-Li

H

角刺宮

1=

L

て與夫はじ

3 て侍

6

L

人に

0) から

な

うける 異

忍海郡

角 刺宮

忍海のみ 3 村なとし 村に あ ふあ 6 西 b 1-西辻村東 此 忍海村 や皇宮の に東辻村 跡 南 1 こって 南 花 内

か

政 ひ 歌つくりてうた にてをは あらそひ給ひし 角刺宮は人王二十三代清寧天皇五 て皇太子億計 給ひて ます飯 孙 ルる日本 から忍海 か E ・ 豊青皇女忍海角刺宮にし は即位もあらす日を經た と御 弟 弘計 飯豐青尊と名乘 E 上と互 年 Ē 一月崩 御位 給 U 7 h をゆ 御 き世 臨 御 なり 朝 妹 秉 君

この かき名は 歌 註 角刺の は釋 H 本 宮 記 1= j n b 抑 飯豐皇 女は清 寧 天

和

州

舊

跡

幽

老

卷

九

忍

海

那

やまとへに日本見まま

L

3

0

は物見

地でいる

0

Ξ

0

72

となん和本或又其道もありけるとも かたり給 ることか あらん ひしは その たった 後交會 び女の道 0) 道 をしりに おは L きな まささり

笛 吹 耐 附 遊 岡

や奥義 吹 i) 明 ふえふきむ 82 神 12 O) は神気がはり 5 わ のうらをする事にそ侍り 南 か h 0

木をきりてみやこに

72

T

It

3

笛

吹隨草 の社

0 神 遊 岡 は 4 音 行 1 きく 歸るらん

笛 吹 池

笛吹り 3 池 は草に大 0 堤は 遠 和 國 < と云 共

12

すくと ふ名は忘さるらん

海郡神名帳三座遊

忍

讀 人 不知

為志神社

和1

州萬路

幽号卷

九

忍海郡

葛木坐火雷神社二座

四百七十二

字智郡

上皇后 陵

h

74 年 井 0 せ に大 位 給 給 1 A てそまし をと 古 14 內 0 2 和 親 野 年 此 追 かっ 御 王 よ 1 1 1) 1) 宇 皇 腹 13 8 华 智 他 1= 聖武 延 妃 共 郡 戶 -南 け 里 毛 T 没 親 30 3 天 13 年迄 カコ 官 は 自 E 3 か 0) < 0 御 विद् 6 0 します 凡 n 宅 皇 姬 南 心 元 する。年他の光 3 宮 九 太 あ 御 せ給 百 多 子 3 1-Ш しこ 0 仁 は 戶 村 親 U. 位 n 天 年. 1= L を て質鉱 E 自 孝謙 航 8 à) な 給 多 0 皇太 皇妃 b 天 h 0 でけ 本續 皇 3 紀日 年 同 子 (1) 皇 同 御 12 Fi. 年 19 妃 す 妹

宮社 御山 村に あ 1)

線 盤 安 寺 だめ 年 な から よ 3 經 6 \$2 n 5 給 山 給 ば か Vo は n ひ 7 ٤ カジ かつ 雷 ぞ侍 h l دد な -神 帝 h 事 御 御 AL 1 とて など 名 を 1-計 3 T それ 御 智 は 36 0) 市中 淄 息 雷 1 0 に就 より まし します 多 72 后 pill とぞ カコ ~ か きこし 產 温 H 5 0 -L 人 0 屋 H 後 館 に兄兄 7 R 0) おいっく は な害し めし 百百 岩 御 非 のとは 0) 産 1-宮と號し給ひ 3 御 0) 内 給 カコ 耳がい 產 b XII ひ くうらみ 親たひ U) か かけ H. 御 所 0) 持 よりな i) 11 15 11 117 御 333 から 加 法 -1-

御 震社や

٤. 安寺 5 1= 0 b \mathcal{H} 條 村 より 华 里南 其所を靈安寺

村

明 ナノっと 御 票 一人より下 是是 前市 3 勅 社 は井 使 す) 78 から 立 万 E 113 的 線 退安寺 られ 民 皇后 3 范 n なやまし 他 御 戸 靈の なだ 親 王 (1) 給 社をまもる寺なれ 0 ارد 御 U 47 1 60 給 かっ きいと 120 U 111te 終 1 8 1) 11/2 0 ば よ 御 73 b 大 抄 J:

和 州 待 野 网 艺 卷 --字 智 郡 史國 陵

と號す

へき宣

T

南

h 親

勅 王

使

は

從

五 0)

位 位

F

葛

井王 h

一なり

聚類山

延曆

儿

年

非

内

皇后

を贈

其墓

多

四百七十三

1,1 创 13 親 井 -1-1-[11] Jus HE

他 1-1 親 7 北 [ii]

1= 3 III. かっ 水 63 3 III 地 外门 かっ 1 學 H 护 0) 1) 11 Juic 岩 像 A 2 1i, 12 E は 闸 社 1 -7. B 13 Juj. J 然 し例は 111 ME 司 6 3 All's 代 法 粉.銀 木 -稱 大 B 水 地 光 falj 13 北 め 地 T 院 消息 IL U) ひ 推 佛 0 3 肥 5 御 2 料是 0) 后 3)3 俊 字 可入 H 3 16 0) 8 IF. 御 12 提 安 部 0000 置 H.F 元 TI 大 0) 年 T. 63 1 17 HH か 0) i, T. Title 1: 秋 3: 朝记 \$2 U) 13 6 兵 TI TE. 佛 1 火 如

矢 田 自出 空 计

-[43

安置 is

L 1

靈安

寺 立)

E.

た は

1

U

成 3

就

17

i

肄集

12

3

1-

is

\$2

L

1)

木

地

视记

TI

0

像

70

111

skik.

12 天 2 IH 32 B 13 ば Fi. 3 作 0 かつ 村 す) 让 b 沙言 3 东门 6 t 1) 1 幼 30 TT 八 7) -1 135 درز 50 多 MI 此 0 東 i 3 4 今 17 111-T づ 父 1) 111 智 -11: カコ 天 郡 6 村 1) 1-是 P 30 按 是 祭 :)|: Fi. n 2017 IF. 理论 12 T 让 など ナレ 1 な 12. 父 证 月 < 南 二十二 Y な 1= h ぞ 所 h に ME カラ とら 日 72 版 也 -0 T JE:

> 3 侍 ぎり 3 地 14 车 h 南 後 -3 63 3 141 3 2 1 3 去 1) 1h 3 カジ かっ h L 根 1 l 門 け 75 T 1) JE: カコ 63 0) 62 矢田 緣矢 そ より 後 - ; ; 他 13 n カコ CK 來 H 起田寺 念 ば 展 天 カコ 3 0 9 3 成 L 1) 任 寺 31 は 蘇 地 かっ カコ 天 B ししい ナン 生 狱 年 -[3 給 0 カコ 慶 0 3 h 亚 H U 1-1/3 1111 12 宿 かっ Fi. 智 耳 をわ ぞ 御 12 1 院 b 1,15 验 11: b SE 19: 我 地 30 洛 7 1 矢 0) 13 成 何 H より E 小 ろ 器 L 18 发 流 III よ 1) Ili 1= 10 T かっ ing. 15 3 L 湖 1-月 12 h 延寶 2 H 終 T 11: 17 來 外 1,E 1-45 \$2 きょう 陰 業 な 1-かっ 乌 -[1) 成 U) 1-~ -1 きょう 7) ig 於 T たうと (1) 1 SE 府的 L 慌 市 父 12 师 i 江 3.5 猶矢 邦 51 T 作 18 1 0) 彩 3 凡 27 5 内 18 is in 11 E int 七 往 -H 17 小大 -1 1 1= 0) 1, 11 L l'i 学 111 -15 給 罪 しず 11: 1) 1) 矢 1) 12 ; 1· - 41 H 17 1) b 18 1--31 お よう きょう 1 7 より 宇 1-U) 3 1) 11 17 3 6) 0) か 713 0

尺 影 よ Ti. 3 ほ VL 10 八 町 ば 111 かっ 死 1) 30 12 115 1) 村 0) 1 3 1-1) 1) :)|: (1) 横 1

年鑄造 の鐘の銘にくはしく見えたり 天曆年中 武者 所康 成が建立なり天文二十二

武智麻呂墓 字野村に

麻呂 男人をつかはして正一位をさづけた大臣に任ぜられ しがその日薨せられき續日年五十八編年天平九年より 武智麻呂は は 年迄凡九百四十三年か 不比等の長男なり天平九年七月諸兄ならびに 後阿 陀の 墓大和國宇智郡にあり延喜武智

阿 陀墓三基

り 墓といふ住川村のほとりなり一塞は五條村より一里計艮の 出 たつみにあり俗 二里許東山 せ 一十町計 もやなりけむ此墓より大 あり其後祟りふかくなやみけるとぞよ なり芳野川より南 うしとらに に王の墓といふ一基は五條村よ あり俗 艮の方に に青墓 小の の方に南阿陀村の 基は 剣あまたほ あ 五條村 り俗 と云一むか より 王の h

> なり残二基の墓は親王ならびに雷神などの塚にはあ 國字智郡に 阿陀慕は贈太政大臣藤原朝臣良繼平城天皇祖父大和 0 ちがたけれ 113 の墓に 前) り延喜平城天皇の御母 ば只名のみを左にあらはす は あらずとおぼえ侍る三基何 藤原 乙年 12 と分

父

阿多大野

らずやあらためらるべし

女郎花うしろめ一字抄 **真葛原なひく秋風吹ことに** 類字名所に大和國 あた の大野の とあ 荻 h 0) 花 ちる

秋風にをけばかつちる白き木 あたの大野にた てりとをもへは

たくも

見

10

る

かっ

な

間

季

あ 12 0 大野にうつら 读 0

不

宗

安太部去小為手の山の槇萬葉 小為手の山所さだかならす

U) 葉

四百七十五

和

外

舊

野

考

卷

+

字 智

郡

111

人しく 見 ねは 羅むしにけ b

信。土山

大 [11] 立真土山と云々大和國の交際也今門新古今集の 浴 1-能 和 13 したが H 应以 歌枕 夜 和 朝 ふけてまか 臣大 FI 133 近 0) ひて大 國 711 紀伊國に立、之萬葉集歌 小: 1章 打。也 りて侍りけ 和 111 國 ち 1= かくすみ 入之催馬樂註秘抄日 るにあは け 3 女の ざりける 水道 もと

3

たのめこし人をまつちの 2 恨侍けるに女のよめるとなん さ夜ふけし かは月も Ш 風 1 47 りに

角出川

範 無類 之同名所 聚二酸 か。社会 河國 入」之 但大和國 信 土山 0) 邊に

我ににほぶ信士の出 家 111 にらしも 111 1-

内

八雲 御 抄 もし は 単に 大 和 或 ところ な一番 11 歌枕 E

宇

智郡 にすり 75 か

玉きはる る内の大野 に馬

15

てて

7) " 911-

霜さやく内の あさふますらんその草ふ 大野の冬枯

あさふませ行駒なつむ

1

宇智郡神名帳十一

座式經

宮前 宇 [11] 智神 FE 原 建 連 神 社 社 谎 木

"神"神宗神 Till

一落《火馬二尾》相目出以見 구드 神 社 社 社 社 社

[[1]

佐 神

太雄

邢川

社

生 天山

JII

社

天岸野神

社

利 州 舊跡幽考第十 卷終

家

吉

凡 西 大和 南 は 紀伊 箇國 國 をさ 13 つが かっ 2 とし 0 此 東 郡な は 伊 勢 國 1= 0 10

吉 野山

となる神中又もろこしの 13 0 0 御 りて 金峯山 傳 野 Ш 願 文にも 山 目 飛 金峯山 は は 本 七高 國 來るとも 天 又 M は かくとこそ記 佛 國 形 とて Ш 螟脂と 牛 軸 0 金剛 Ш 其 國 りて金峯山 5 とも ~ 0 b つなり 藏 12 26 ÍI. 五臺 E 0 5 み闕 12 中 苦 ~ h 抄拾 薩 13 納 山 となる 社 抑吉 か 言 0 0 あ 又真 住 岸 カラ 0 3 2 3 0) 野 お U 八条禪 13 1: 湖 Ш 1, 形色 は 來 せ 17 は 1,0 b 17 金 Billi 6 藏 抄轴 山 13 御 T T 御 塔 雲に 嶽 此 1: 南 3 h 1) Ш 人

ば芳 朝 h 11 野 野 を 111 A 野 那 か 等官 高 0) 0 古 Ш 高 Ш かっ Ш 0 一 でう 風 1 祭 て祭 0 Tith: 寒 は 17 て是ををこな まし it 清 治 淨 h < 三代實 T 0 地 カン っとえ 0) 鉩 业 b を 3 は 見え 同 ا ذر U) 1 Ti 12 SE. 得 دېد [9] 13 月に 10 75 32

為中下 當や今宵も 我 獨

ね

h

行明 年の集

越 T は 過 82 吉 野 ili

<

邁

代

0

つもり

なるら

霞見 元宗集

吉 野 Ш を越 12

麓 は 春 0) とまり な

h

け

h

花川 芸 373 0 \$2 は 吉 野 Ill

人 は カコ h 3 字 0) 3

宝

大

進

つきも 0) 君 カコ 御 代 1= 吉 野 ill

忠

房

み同

心 見 絕 やし V ると

の歌 み合 0 野 御 古 0 7361 1 野 3 Ш 30 カン 総 6 初 わ 72 1

山遠島御

芳野山すく吹みたる建仁元年八月十五夜歌合 0) 秋 とて有 風

> 基 家

3

哉

宫 內 卿

月

明

0)

利 舊 跡 幽 3 彩 + 古 野 郡 貞

觀

元

年 2 和

秋

5

3

五穀

をく

U

事

3

たら

1 E

かつ

南 中

12

は膝

原

朝

臣 p

Ш 3:

隆 3

146

岳 た

郡

3

L

る

L

j

L

製

存息極 冬類和 告百 花歌 同番 11 し合 消 櫻に Ili こそ 1 0) 成 初 な 果 110 17 60 11 まこふるら 孙 分人 よし 0 0) 1 111 御

במי 1 L T つのの Щ 家 居 4 70

兹

鎮

づ

\$2

智

行

て見れ

ば金

0

やうに

T

b

け

b

to

とう

12

<

1

b

< か

うち

Da

3

程

10

0 すむ やまとは = 木 は = 里子 花 U) 111 0) 里户 國 秋 20 は 11 な をは 2 32 4 P 0 すって Ili

人同

0) 12 30 北 七月 ひは 0) 盛 1-か 0 し吉 3 3 里产 3 Ili 雪

72 花 2 U) \$2 をす 2 すまをきす \$2 は 吉 野 3 ili 木 师

西

15

うち

8

ごうし

てとは

1 は

にかっ

木宗

T

0

花 院 47 MI 1= 11 13 かっ す) 1 3 すり 冬の きな しら 雲

111

山室 うき 集 111 0) 4 1= 0) か \$1 とめ 水 -つる

> 御 Ili

· j. 1-

良 返 1)

料

僧

IF.

此;

Ili

0)

金

を得

減

60

カコ

ども

神

是を

10

3

給

は 1:

釋 金剛

見 7

え

b 0) 0)

36

73 L

<

2

雨 す 10

は E 1

2

3 書

3

60

3

H.F 12

な

2

給

2 1= 43

11

る 11

7 はか

0 6

拾字

遺治

350 てって せ給

\$1

は父

平

Jil.

天皇

-6 老

1

かい T

-1-8

かい

力

b

死

11

る薄

13

仓

な かっ 花 心

金

御線

敷 金 宮 古 な h Ill 0) 6 御 は皆黄 七 3 源 か 條に 氏 ね 1 物 滅 から は 出げ カジ 金 1: 72 くうち 又 18 1) b 现 3.4 カラ 0) 孙 あ 绅. ね きかも 72 6 H 0 山谷 111-H みだけにまうで C, 义 3 0) 11 11.5 5 御 閣 12 じとも ふと也 浮 け 提 などとも から 0) 抄拾 U 1 地 芥 1, 1-かっ 6 なく か 0) (1)

佛 八 け 13 力; 1) 3 千まひにぞなり T 8D つくら とに 袖 \$2 1) カコ ば 13 たっつつ 行 むとて 0 細 字 7 3 7 か て家 0 お 1-T 1) は大 は 金 か か 獄 1 < 70 1= で高い 0 洪 かっ なるとて は 此 ~ とことべくに 1) < 檢 非 は をもと i) 帝 違 カコ 1= 2 使 奏し 8 13 1 3 する H 人 h H 3 東大 12 かっ とてひろ あ はから 30 h 2 小 0 け 七 n 0)

1 里产 0) 御 -31 72 企 114 3 3 2 略末

神のますこか

和

の峯

0

りときし

信

質

顯

青垣山

鷲のみ山

0 は

跡

名ともいへりとなん て所をい ふべきい あらず或人よし 野山 0 異

安見知之我大は萬葉 津河 て下瀬 す 神も大御 れはた 內 1 小網 高 食り 3 なは 殿 を 君 さし る青 たかし の神 つか 8 より わたし山 な 秋たては紅葉か 垣 まつると上瀬 Ш りまし か 0 ら神さひせすと芳野 川もよりてつかふる神 Ш ての 神 0 かか ほ に鵜 3 0 b 3 tz せ ち 御 b 111 多 調。國 100 72 え川 と春 見を T

昭

吉同 野の宮

は立名 つく青垣隠

は

君を一

n

かっ

B

m なみの清き河内そ

耳なる

或

人日

一芳野

0)

Ш

0

異名也

八雲御

抄

1

H

里产

t, 1) >

三同 一芳野の きと云々 耳我嶺に時 もし 雪は は草 ふりけるひまなくそ なくこ 叉中 ιĹι とも 63 ふとあ 清見原天皇

吉野川

八雲刺

出 雲 芳野の 0) --等 111 カコ 0 ppi 神 カン 1= 2 なつそふ は

我をこ 吉野の川に氷魚こか犢鼻にするつふれ石 2 石 0 か 1 n

3

は

吉真家 川集 おろす筏の折 ことに

思ひ 3 よらす波 0) ď. 78

妙 11 カジ 0) Tuy F は大臺が原 13 ふなる所 とい 0) は ふ所 る かっ 0 也 左. 北 111 0) に越行 方

舊 跡 幽 光 卷 + 吉 野

都

和

州

た同

名

つく青

垣

山

0)

へた

つれ

は 3 山同

]1] もよ

b

神

6

瀧まて

津河内にかかふるさ

船

出 な

す かっ

か

8

0

御

代かも 反

四百七十九

げ T h b b 2 1 ٤ b 所 見 2 111 14 け より (1) 族 わ カコ ば芳野 水 P 中 3 かっ 12 果 風 3. 1 つ を 5 5 U 1= 05 3 は ば たか ず 1= Jil 8 伊 E. 2 U 只 お 0 势 北 け 水 かっ 35 47 t は ばそ 2 < 3 かっ 0) 3: 2 3 宫 b T U 所 巴が 111 in 3 0 1= 8 泛澤 けば く雅 h L あ 0 洲 とな げ 13 能 1) などく などやうの 荻などの カジ 野 0 h n をこて 111 家 洛 T 0) 40 高 2 1 水 0 東 38 3 所 水 < 0 南 (i) 通 b

大臺原

野川その水上を尋ねれは

宮川

瀧おつる吉野の奥の宮川の山家集

pL

行

3; Ji. 11 里产 3 111 1) 111 13 村 U) --3 t 弘 73 i 13 かっ 75 な 3 1 14 1-3 GE と大 を かう 見 流 12 4 15 H 1 12 10 1 原 h 14 よ 跡 111 - \ 制 'n 1) 1) 龍に 出 力 此 13 ومد 13 故 T 30 1-利 1 北 1) 俗 III 5 1 73 村 カコ まか 3 0 闸 ~ (1) 東 h 村

> 和 143 流 村 1 7 6 1) 頯 東 174 0) 111 0) 北 未 13 1-111 紀 Ŀ fft 0) U) 投 消 地 1 抗炎 人 3 か Z す)

> > 1)

投地蔵堂

說 ば ば盆 学 干 抑 不 此 和 H 投 か かっ i 所 な 忍、 形 籠 屋 地 此 南 國 此 3 屋 1= b 盛 ず) 1= 大山 10 -1) 北字 T 约. 0) ~ 菊 in L 地 生 投 御 は まら 役 地 0 op かっ よ 身 出 優婆塞 織 岩 h 九色 0) 0) 72 屋 ごう -院 Party. 地 13 ナク illi 給 地 1-11 U) か 验 出 てす は 1) 船 19 3. 滅 75 沙 と所 Ł 古 12 18 給 63 度 -31 優游 る 25 学 0 1) U 利 ivi: 1-10 1= 13 i) 生 (1) とり 响 ٤, 一人 0 111-1) 給 寒 (1) 12 帝 2 4 0) 5 1: U) 的 T 78 1 EL. 乘 1L ~ (1) 1--7; 優 1 元 U) 1: 形上 見 沙 +16 金 -1 かっ 60 1) 平 え から 集 1; b で 天 12 12 地 (1) Ill H 20 叉 心 0) 713 0 11 利 11

南帝王社

牌 1 H 此 寺に 力) 前上 10 1) in 13 白 10 後 ひ 天 10 配 - F-所 0 里产 1-天 JE. 13 1 1 崩 佛 第 12 2 -1 h 御 え 70 宫 b i TE 給 h 35 -31 っしい 崩 は 御 (1) 0) 35 11:4 污 (1) 111 御 1 IFF. 製 11 3 间 (49) 位村

月 も心をあは せてそすむ

蜻蛉 小野

類 2 此 3 T 字 清 1-2 ほ 蜻螟 名所 な 明 とりに清 カジ 3 集 瀧 3 ~ きを E お あ な 明が カコ け C あ h 瀧 1 やま 3 なれ 13 ٤ P 5 n 蜻蛉 2 ば文字をたが 3 3 あ 6 0 30 是は蜻 ばえ侍 小 野は 大 ~ 船 3 和 777 猶 カジ 瀧 たこ 30 3 h 3 E

礼 を霞 小 野 こめ 0 若草 7 下 かっ け 3 ろ M 2 3 0

為

家

72 T 小 へはや更に 野 0 秋 津 17 0 h 秋 蜻 0 蛤 初 0 風

頓

[in]

it 10 つの野邊など、もよめ 3 0) 小野叉 か たち 0) 图 义 カコ 12 ちの

小

野叉

蜻水的

野 0 蜻 0 B 小 2 野 2 E 72 かっ \$2 3 T か P D るよし 0)

> 三岩太 里产即 (1) カコ 12 tz は かり 32 0 T 出 游 0) 1 女 心 郎 多 花

> > 俊

賴

その 顯 小 野とよみ 阳 E はれ 蜻 なし をば 82 きをか あきつ あ 3 0 と讀 かり 0 小野 i) 3 外 哉 とは 3 1= あ カコ 72 3 つの

秋津 野

水の激瀧の内 吉葉野 ませ は (1) 百敷 國 里 の宮古 0 0 b 0 花 宫 大宮 散: 此 に行 111 は 0 人 見 秋 李 は舟 12 絕 津 U) 2 る事なく 計 0 ない 野邊 か 桐 か 水 n 朝 朝川 此 12 かっ 15 Ill 人 3) (1) 13 朔 6 高 ふとしき 船 R きは

珠

三同芳萬 野 U) 飽 0) 津 秋 津 0) 小 0 野 111 0 0 萬 野 世 1 は

略

10 る事 なく又 か り見 h

ini 小 野三 林 採 訓 莱 日 1) 蜻 然 iffi (1) 秋 小野 沙性 カコ (1) 小 リデ F 1) 7 63 U) 1 3 - 3 里产 177 713 與大 12 洪 ち 據 0

11 13 H 本 小 野は 紀 雄 か 略 1) 天 皇四 と見え 年 たり F 宮に行

幸なり

野 郡

3

か

な

抑

秋

吉

和

州

舊

跡

幽

考

卷

+

和

ri 八 -1-

かんし -31 1= た C, 3. 給 也大 1 13-蛤 3 Hill 3 ひ 6 0 11 11 11 か 大野 人 をは 天 1 外 -虻也找 11:11 明 11 給 カ 111 世島 1) 帥 ば め 0 1 63 古っ 12 トムラメ てう しごか 天 3 12 10 0 -21 5 < E t, 6 小 也計 33 3 船 12 う 御 所 1 野 5 (1) 3 - ; H t 1-(= 15 11 -5 ば 期 ある人 8 び、関連が 也竹 7,3 蜗 3 3 1 世 由台 -原 3 贮 12 形 狩 南 お お 也也 1 1 14 E. 人 來 业亡 は は も名 ほ 3. かっ 43 6) THE (T 1, 3 給 36 T 來 かっ 13 形 دو 01 虻 ひ な 1) 6 36 L 13 3 T 型 カン 也鬼火虻待狭 給 群 くら 8 in かっ 天 也深 ども 臣 P 給 U 也米 す) 2 也猪 は to 17 行 よ 勅 2 オ) 177 0 1) 1) 3 刀管 和 かい づ 发 70 37. 13 あ T 7 الم か

此 1) 3 1) 細 35 17: ほ 12 7 Mij 间答 H 木 紀 - " 1-1) ľ, よ 12 12 3 寸 3 [] 木 0) 紀 1) 1-< は

=1: 口 野 皇 居

85 此 1) 品亦 秋 11 U) 小 里产 0) ほ とり る 1: 1 秋 11t 0)

芳 TF 原 0) 12,1 かう 1 1 4 il: 10 彩门 处 -; 0 100 \$2 0) 713 14 卻 10 1= 給 1) 7 射 給 馬山 15 15 L 111 in 10 3 起 2 15 叫 L h 0 UI 2 mil I 4 300 1) IL 17 天

> 宫 3 T. 給 行 1= 0) 5 定 とて 13 Y. 里产 2. 國くか 寸 (1) T 1= 天 栖がな 义 か H 11 是 1) あ 清 义 艦 6 人 C, 1) 37 3 17 見 11 ニみず 17 11-3. 产 构设 3 一十 9% 給 原 3 70 4 To 216 3 ナ 天 0 13 11 -711 不 HIE دم 木 3. Till 75 Hill 11: 御 か 1) 2 徐 里产 FF 天 116 6 13 70 0) 0) 6 1) 10 か Ut 12 宫 义 6 污 1 6 12 大 Hill 為 里产 (1) 稻 ifi 15 fi nit 0) 御 (1) 城 1: 121 Y. 学 [11] 10 速 清 天 -11 給 此 大 U) か 11 13 ri. L 11 1 紀 1) 0 命 1: 前 Y. 11: 11 to E 点里序 か 程 まして 國 君 5,0) ii 灾 6 11 ip 7 71. 1, 1, 1, 1 413 給 THE 行 13 اگر す) U)

3 人 (1) 7 しとよく 了大 3.1 T 1. 1. き人 是云 7 了人 御 製

叉元 IF: 天 11 在 老 11 III; 年 ال Hi. 11 11 JIF. U; 拼 官 行 1/ (1) HA 19: 朝

金村

汽 吉 さは 37 12 IF: め It かっ 0) i, 秋 6 1 1 111 1) 123 111 10 13 pit ! دير 1). 17 i, < 70 117 方 (1) か U, 1) 5 h かい 所申 6,

111-

11 . O 見

反 訊

111 [12] 引 自是 大心 流 綿一 11) 16 11 14 45 12 WILL STATE 見 12 1

す)

かる

12

カン

6

代より 吉 たかくしれ 0) 宮に あ るは山 h かっ よひ 川をよみ

りにや詞妹 宮に 喜不合尊の けるにより神代よりとは神武の御字をさすなるべ 此 兩首神世 お はし 0 第 よりとよめり爱知 四 時 0) かの吉野に離宮をかまへて臨幸 御子なれば神代とよめるもことは ぬ神武 大皇畆 火の か 柏原 b

瀧御 門

らる もし あ 瀧 b 13 蜻 秋 御 蛤 油 力; 0) 瀧 宮をよめ は 東に 南 3 1) か P さね お もふこ てあ きょう 宮龍 カコ は 等 にしせ 西

昨 日 B けふも召 事 もなし

0)

門

にさもら

2

含

人

日に は千度まいり 瀧 0) 3 かとを入 東 0) カコ T 日とも

__同

水龍宮古

名寄 歌枕に大和 是も秋 沙 0)

> やたか 利津 0) 里产 いらし 邊 の宮はしらふとしくませは略此 玉水の瀧の宮古は見れ とあ かっ 山 82

から

50

儿

や氷も解け n E 水の

瀧 0) 古 は本 8 きの 6

h

光

朝

吉野川河流 審 名人のしたる事なれば不以及二是非一但又無二不 专 一にもあらずもしは瀧の裏と云心軟と云 しは草目 波高 D 洲 多小 0) 浦と宗祇法師注 能 浦 乎不視軟 成 たるもの 常 戀布 真 あ 國 b

シ藝津河内

吉野川瀧津河 歌枕 に大和國 河内に高 と云 殿

同

高知ましての は 9 72

三芳野の瀧 津 河 内 0) 本 風

前

中納言宰相

九

1 8 聞 n 色そみなきる

神

四百八十二

幽 老 卷 + 吉 野

和

州

77

跡

遊 ill

は紅 山蔥 上 山 们 गा mal 1 薬 是抄 もよりてつか 瀬に鵜川 0) には すこ かさせら 0 遊川 3 1, をた 御言 は 3 访 調 E ふる神 E 川 ふ是 赤 ふ川吉野 1 w) 下津瀬 nill! へには 0 6 [1] 御代 大み 1 には 花 1-カン には小綱で仕 בנל べ) かつ さし 3 10 11 さしわたし 3 0) まつ 30 名なり 秋 20-03 12 7 かっ

三船山

瀧のうへの三船山 芳野 堂 0 U) 離宮 13 きなく 居 1 U) 行幸 より 東 わ 12 10 秋 見 カ 3 13 津 h 元 市能 邊 12 順 用字 紀息

のうへ 西川龍町大川 0 Ξ 船 から 111 に皆なり in とわ

カコ

か

もは

大流 などくよめ としま るるい - 27 高葉集 此ほとりに 1-かほ 〈論 や顕注密勘にい 0) 歌 ゴ) 'n 义 は 大川

> 大瀧 を過 (1) 浄波つる を見るかさやけ にそひてわて 35

大

111

0:

1. 1. 1

13

むほ

37, 6

91

13

- -

15.

111

0)

- :

今敷は ふみめ 大川余 やとお 水杼をけふし三 L 一
芳
野 見 0 3 0 カラ 多

三芳野の大 大 111 野邊 0) 族 波 0)

家

作

ば 1-西 かり 如 111 から 0) 温度 過 浦 なが Ø2 よう 春 3 n ば 12 佛 ふかし 夏箕川 猶行 か作 とい E -なり 怪尾 色に 永坂 見 を過 すら 松 压 2 82 h 12 \$2 10 より二 2

も

MI

夏箕川

吉野なる夏實の萬葉 111 U) ins 淮 10

(5)

原

E

鴨そ鳴なる山

陰にして

吉魚張

0 淺茅色つく吉魚 0) 1: 二に時雨 張 1 るらし

我同

宿

吉魚張の夏身のうへの山を出て萬葉

西をさしける月の影見の

家

持

瀬をはやみ宮瀧川を渡り行は山家集

西

行

浪柴野

なにかその波はかくれと宮瀧や新六帖

心の底のすむ心地する

鵜のゐる石のうへそか

< \$2 n 行

家

あり

我門の淺茅色つく吉魚張の 波柴 0 野の紅葉ちるらし

ふなはりの浪柴野の秋 風に

はやくよ渡る月のさやけ

定

銅銭百文をあたへぬればこ巖の頂上よりそこし **发に屛風岩とていと高くそばだてるいはほ**

芳野川に飛入なり吉野の

岩形とい

ふは是に

嗣

らぬ ぞ侍る淸河原此ほとりにや

清 川原

名敷先達歌枕に以久木生清河原の歌立名所澄月歌枕日清川原古詠不」限二芳野一不定一 未勘國と云々今按是就二萬葉集第九歌一吉野篇に 入しとあり いひ 所の

國栖等か若菜つむらん

はく一君をおもふ比かな

司馬の野の

きか

司

馬

野

八雲の御抄藻鹽草大和國と云々波柴野同所なる

萬葉集第九 くるし

毎同 も暮行 清河 原を見れとあかなくに 日 カコ も古

野 111

年かくもみてし か三吉 野 0)

清河 內 U) 瀧津しら波

和 州 舊 跡 四 考 卷 + 古 野 郡

つる白淡の玉とひ

くけは

法皇御製

宮の瀧むへも名におひて聞えけ後撰集

りうもんにまいるとて

宮瀧

四百八十五

28

うち

わたり

象の

小川

1 3

機木の

行)

Hij

(-

13

力;

11 供

FU

H. 晚野

が対対機 亭子院宮瀧を御覽じにおはしまし かうまつりて日ぐらし野とい 野行過ぬとも ひもとく 妆木 かひ も待しと 3 あらし おもへは ふ所をよめる 大納言引 ける 御 供に

妹脊 Ш

[]] 宮瀧 古歌をもとめえず河海 カコ 國に妹山背 - \ る二の山 W) 西上市 も紀伊國とあ え) 村 の山とて古野川をへだてくさし i U) 東 又顯注密勘八雲御抄其外 1-6 抄にいはくいもせ山 あり吉野郡 1= ivk し合 は紀 () する 文 30

うき中 世山 山 のたか をなが 年(1) 5 3 111 しより せの山をなかれ出らん めやりて 不 形鳥 芳野 井 雅されるき 11 卵古野まうでにいも

銀書 小川

宮瀧よりさくら木の宮にまうづれば外象 の情を

> むかし Ili は 見し 瀧高の上にそばてたり 象の小川を今見れは よくきよくなりにけ

芳野山 市根 か嶺 象の小川に玉そし 6 に月す (أن は つめる

知

作

3 か

3

櫻木宮

-花 おぼえ侍 のにしきも りて 温道 U) 1, ともて織 14 たるやと艶

糸を花にうちは - \ 二岁野 Ili

章

ALL STE

U)

しき織なす機木

象 111

倭衛 to 八雲御抄にいは す) 17 ili らすと云々勅撰名所芳野郡と云々仙覺抄吉 ふみよし 1-象山 野に近きとい 力) 1) 上云 象山 象中 12 小心 111 カンタで なりきさは は より カコ 30 名所 111

[2] rhi 黑人

は鳴い

か死ら

ん呼見鳥

大和路に越へき道 象 O) 中 Ш は絶にけ h

行

家

雪ふかくして

猪養温

ふなは 6 貝ともいふにや上市村の川むかひにありふな h Ш 0) は本善寺の 3 カコ 2 0 近 山 10 37. 所に ふす鹿の な) 1) 良 女

ふる雪は、 猪養の間の寒なるま 妻よふこゑを聞かともし

の寒なるましに

穗

皇

F

本善寺

芳野山心とまれる川つらに 本善寺は親続上人八世蓮 すみても見はや愛に飯 如 1: 人 の建立 蓮如上人 b

六田淀

聞 口にはまた見 和計

利

4

舊

10 h

此

号

卷

-1-

六田の淀をけふ見つるか

櫻咲水分山に風吹は續後拾遺集

8

六田 の定に

六田のわ ず 僧正 は嵯 にうかべえざりければ浄藏貴所いかでかわた 貴所を渡しける澤 b h Z n てたやすくわたしまいらせんとしばらく児をとな と杖をひき河のほとりにさまよひ給ひ 源太主とて二仙あり のは 眠 ば神人大木をきりうかべたり仙 天皇の じめておき給ひしよりなが たしの事にやあ 孫 女なり傳記又 淨藏貴所は三善清行が第八 とせ吉野川洪水にし りけんむかし吉野郊 雪つもりけ 吉野川 くつたは 0) b と共に棹さし 渡 ししが し船 らて経済 の子母 して船だ りえな 1= 仙 藤大

雙意か

仲範 1) いは く今本 野滑谷岡吉野川の 北古勢の 11

入鹿大臣今來に雙墓をつくりて一は父大衛にあり玉林 て大陵とあがめ る後人 を勢させる事をいとふお 一は我慕とし て小陵 もひあ ふ臣我の 13 1) Da

四百八十七

111

195

1

いか や是 なげ 3 0) よ 少役 T 御心 きお b よりうらみをむ 心の かっ くす 上湾 あ は り組用 36 6 1 しまして蘇 3 本 K 1 封 也 -1 R 1) あ び終に 0 我 かっ 3 勢をいとはずつか 臣 0 E 或 n 67 EL 0 かれをほ 0) 政 は上宮大娘 か 多 から は 6 2 1) ぼし給 3 (0) 東郷語を 変素をき ひけ 36 1 ひな るぞ 13 2 つ

今來寺

かっ たこ 延 りけ 開今來寺又は 3 となん 石 光 元寺とい 2. 1; 6 此 寺 かい 寸

みて樹 今來与 あやしやと翌日行 111 をうけ ま見えさせ給ひて足より こにしてをこなひたらんには 高く 8 U L 1 8 地形ふかく人 ん夢さめていとうれ 14 長行 下 給 演 へとこもりる 人 法師 30 寺にまうで、響願を立て たら 4: 伯善國 1: T 014 1,1 17 0 12 12 絕 7) > 14 から to 大 て守もなし 其夜 Ti しくて則 IÝ! 1) 111 寺に 九里 七 力> ならず兜卒 14 化 方より 散 Ŀ 0) 1 只夢 Ł に石 かっ 廳 i 我 2 3 板 光 0 とり 來 111 來 に行 11: 內 111-1) 地 i, ひ者をの 3/2 i 'n 12 力 11 te 12 け i 比 4: 112 6 h 所 1: 力言

あらず -15 てをは 82 则 il ば崩 6 精 をとり 含を建て年久 勒 館像 11 6 片釋 ぞえ しくをこなひて終に祥 1) 1) 1) 1: 6 人工 U) えり 場為 31-

一坂といふ所の櫻一木道の行手にさかりなれ

山口しるく匂ふ春町や櫻一木に先見せて

雅

iji.

風

ば

四手掛社

芳野 111 花 四 J-(1) ゆふし かっ 7)) 17 しこき神 0) [1]] か HILL 0) 11 2 心をそしる ふう 力; 了人 T

雅

17

水分山

も

洪

水

になが

當世

13

砂

四

手

かい

it

より

压

四

Ťi.

MI

を網

て水分

111

品亦

道)

i)

神さふる岩ね己疑敷三芳野の原なり

水分山を見ればかなし

末は

壽證 法 師

h

ひとつの 流なりけり

寺の名 陸なり ぼし その あり浦 から その實は鷄舌 御み 三年四 比蘇 12 it め D かどに奉 寺叉現光寺とい 四月沈水香淡路島にうかみよれりそのに此額なくなりし時代をしらずとなり あ を淺香と申と奏し ふり 入沈 水に沈みて久しきを沈水 時々光明 かり玉林 て観 寺釋田比蘇寺釋とか 水 3 ・と遠 52. H らけ 香をしらず只新にまじ のごとくその をはなち給ふとなり書それ 0) 像をつくらせ吉野の り組本聖徳太子是は沈水香 < かっ り ほ 給ひし らけ 額は栗天八 花 H は丁 る程 h かば御門よろうがといび水に入っ 子その 抄玉 比蘇寺にすへ とあやし てくゆら 林 あ 大 當代た より 推古天皇 3: いらは薫 木 3 T 久し 1= みて かす U 光 7 圍

> 四手掛より並木櫻ついきて長界を經て丈六山 堂又長岑の薬師堂あ 6

松山御茶屋

交祿 卷 給ひし御茶屋 あ 1) 年二月二 0 跡 なり $\exists i$. 日豐臣幕 此 時 0 下花 御 冰 歌世 0) 御 にの 1: から こりて 8) 1-12

是より多武峯に行通路 干本櫻 あ

吹ませてふかきやいつれ吉 千 本 のさくらとてあまた あ

花七曲の坂などを過 春 山 風

雅

13

もとめ 本 カジ 发にうへて權現 に奉る櫻三十 行に もろ人櫻苗を 本をうへ

日

つか又十といひ 我植置 つく三 .劣 野 0

> 大納 Ti

田 花 0 を來 たりに て見 か < h 12 松 右 门山 井 な

和 州 福 跡 陸 : 5 卷 ---吉 野 郡

せしが又破壞して當代

かす となり

かっ

13 72

山

0

花

幕

谷

根

再興は弘安二

年金峯山

より

聖

人

來り

T

再

睡

西

5

させて

興

IE

菩薩戒法をすく

めて律院

h あ

傳太抄子 h

四百八十九

和

40 3 a)

三新勅撰 里子() 111 井 0) つら 給結 ~ はや

花 0) 下ひもをそくとくらん

藤原基俊

に、かも 他 闯 風 12 115: 12 0) 他 0) H

三芳野の

学

施 U)

入道太政大臣

能 か植け ところ 0 北の は 6 穗

吉野

ili

in 櫻田 助

親王

なる花にかくれて名もしる たてるやいつこ三吉野の < 松

b

藤尾坂

信 11: 11 112 いい اذر

文治元 よし東鑑に見えたり だり歳王 堂に來りしを リーし H 源 衆徒等見とがめてとらへける 完 網 U) 要しず かい 藤尾坂をく

屋の花櫻嶽などくい ふ所 あり

金鳥居

金馬四流江之五 F.E

ねの鳥居 に書付け 3

E

門

夢さめ 11: 20 其曉を待 程

の灯

敦

光

闇をも照す法

藏

動一人なるをすへたり役行者 職王堂南向なり本館蔵王六尺 の遺 狭侍の 像 à) 丁 下 觀音

四二尺丈

辦

儿 木 櫻

鞠 0) 場 四 水 うつしうへなん三 0) 櫻に蹴鞠の 四 本の 櫻おも 興をおもひいでく か 吉野 もな 0) 飛鳥井 雅章

威德人神 前

随をに たら 1 П 威德天神は菅丞和 一方まね て思想に 金峯山 奉られき抑當社 12 あごを 17 竹面 る種 1 の岩屋に 流布 12 i) せば我 神射 0) せよもし人我像を 南州 り温気は はいか 1-カー FIL うっついり したた 顿死 0) り日蔵 す) h --から 计 11 力が ていり ひて i, 施 1: 113 上人大慶四年八月 東し 後汝 かの 人礼 -15 1 かり -4 が威徳太 10 本國 御 1) 我名を唱へ 1E i, 所 1 ていうつ 水政大の かっ 5 1)

きは 金峯山 せられけるとなり 3 天は十六萬八千の眷属 3 爱 はしく 天 下の 12 滿 かっ 善 德天 -は釋書に見えたり是よりして此 神 りて藏 もそれ 天慶四年より延寶七年まで凡七百 E をと あり 權 て上人に 現 かれ 1 10 めえずと神 あ らが つけら h 毒 事 ども 害 3 は 語 1 社 まし なは かっ かっ を建立 13 0 だし 太 5 政

社七 300 △真 程 3 に貳丈五尺の 所に帝は 于二 ば焼 和 Ŧi. 拂 年正 間の廻廊 天 へとて皇后 五月十四 11 金鳥 0 與賀名生 三十八所ならびに藏王堂 居金剛力士 日越後守師泰武藏守 卿 相实 U) 邊に 客の 方二階 落さ 宿 所 の門北 15 せ 火を 給心 師直 時 野 かっ L 寄 大 け カン 來 17 nill1 12

十九九

年

かっ

再興 ふりとなる太平 堀 あ]1] 院寬治 七 年九月二十日 金峯 Ш の實殿炎上帰生

2

△藏 床 より E 權 現に 12 定朝 りと 盛 カジ 造進 衰 記 に見え せし犯 大社殿の 上に 啖合て

Ш 0 塔 成 就 0) 供養水曆 三年十 郡 月と釋 書に

金 御

こそ 金 0 御嶽 学 5 なを夕へをのこせ より ふな かっ 13 芳野 西に實城 和 5 0 め Ш 御 飛 嶽 鳥 0) 異名 井雅 0) 入 花 あ 0) 相 章 にしてわ U 卿 0 爱に かっ h かちては安を

實城寺

+ ひ 質 0 ども別にぞ侍る爱に (1) 又天皇 せ金輪寺あひ ふころ 3 城 とも 礼此 藏王堂 寺又は金輪寺とも 朝原あり n 御手 な 御代にこそ いふその h より 漆器と -5 しらひとて茶湯 から 町ば かた して新葉和 北京と南 茶入十二 い かっ U ち樂器にひとし 4 b な 3 を過 後 カジ ら勅 朝と 門是 をきざませ給 て駄天山 前 歌集などをえら 醐 作 天皇 8 オフ あ かっ て侍 世に 9 10 U) 洪 ٤ 皇后 11 東 RL 小或 か 金輪寺 عد は 年 かっ 盆 は ان 號 3 72 1

朝原原

あ

芳野山復立のるけ織後拾遺集 ふより

朝 0) 原 12 わ かなつむらん

皇爰に行幸なりて御枕 は問題 靜 ふそれもかなひが はら きことなる寺 も拾をき多武 は原 F (5) せし程に 義經落人とならせ此 池 御 字除 U) L なか たうして佐藤忠信 0) かまへにて侍 生十 なが び出 めにも旅館とさだめ給 Co 字坊にぞ入給 -[1 1 院谷に御身 院に入給 るじ かし をのこし U ひしが衆 け 3 後配 る此 かっ 嗣天 ひて をか くし 院 征

にねてよしや吉野の 桃 U) 1 1-石 吉水の は しるをと

Ш 水院 0) 先進大半 の西 に行 15 T U) 右の方に五臺寺又櫻本とて當 宿 计 か h

佐地 地 ill I

さなきたにさなきの 75 き川 神 U) 3, 山心 神の御影山 とかい 印 12 以 ili 侍 2 h 60 ふは かっ 天人の 13 ,并雅章 影う

つろ

2

花

1=

風

もこそふ

手

静法樂の舞をまひし饗束なと云々愛 豊 命は勝手 般 勝 ふに勝手 なりる 法樂の舞をまひし襲束ならびに源義經 于 明神は愛旨命 おさまれ せ給ひ (J) (記) り又後配 削 を過 也天孫臨幸の時三十二神相そひて 制 なが はしまさせけるが 後見にくださる、三十二神 天皇賀名生 大明神也無計四又文治 1) 13 - \ 2 御馬 浴さ 鏡など質 世給 元年

憑かひなきに がひなきに つけてもちかひてし

勝 手 0) 前の 名こそおし

17

11

三芳野や カン 0 T 0) 宫 Ш 鳥

0 かっ ふる身 3 -3. i) n ()

袖 振 Ш

なん 振 右 山 1= に付 御 影 天女舞 てはふるき文どもに説 111 左 に補 しよう 振 Ili (iii 此 11 Ili 0) ili Mi U で付 4 1-を明 (1) 1, 4) LE 4 Ili 2 **(III)**

野

郡

達 13 め 3 節 石 大 カラ 和 山 兼 袖 布 卿 或 布 留 類 2 3 聚 山 留 多 山 Ш 申 3 か 50 13 な 1 h E 3 6 め 萬 h 未多 Z 葉 此 湖湾 12 Ш 國 集 第 र्यंत (1) 林 は 南 採 'n 亚 對 卷 馬 所 抄 1= 分 0) 石 明 國 50 な E 1 3 2 1 か 3. 3 多 h E 先 TIV]1] 渴 班 皇 1)

0

とよ

め

h

尤

よ

h

所

南

3

3

0

なり

然共

八

瑟

御

抄

1

もい

船威契

は 雲氣 沙 月 8 曲 五 合 73 < 度 應じ 10 引 1 b 吉 め えず ٤ 香彩 給 うりきのもり 5 野 は 1= てまひ 2 5 L 3 只 南 7 抄河海 h 1 1 淨 爱 h 色云 it 今猶 御 起 1, 3 前 原 6 h Time 順 天 芳 相 女 12 皇吉 1 降 野 神 南 女 見 女 0 h 阿 (I) 降 袖 3 かっ Ut 野 0 臨 事 たこ 事 h 0) 振 宫 をえず ち 俄 0) Ш 0 な 1 2 ع 所 1= 350 誠 3 前 を 0 天 人 あ 10 1= 0 | 号属 0 率 6 V 曲 羽 は 3 來 0 古 F -す 衣 7 南 より 日 本 0 詠 3 袖 朝 T 多

3 びず 女子 ני るも カジ 专 此 とう をとめ 時 よ 3 b 3 とそ It نال 4 3 8 五 節 カコ 3 0 舞 玉 0 多 袂 根 源 13 33 h 37% 义 -袖 多 2 振 山 め

勝手の宮より坤の谷に如意輪寺あり

如意輪寺

塔 尾 14 如 意輪寺は 本尊如 意輪 觀 音菩 薩 世 瀛 Ŧ 權 現 南

> 瑞夢 浮 感霧 荆 御 三龍華、風 U) 權 禪客 態 list 化 庭 筆 -1-睛 、太政 安 神、行積 0) 月澄 心六 17 がは 厅 砌 1-E 天 情 11 度差、碧 心文道 一僧 為一致海 和田 酮 里产 素群 祇 鑒 末 7.4 11 iiii 6 祖 樹 TE 能 寫 樂、 火 集工芸化二 in 教 明 世、威 113 泛 啊 願望、 主、 宥,然法陀 U) Ш 金字 117 梯 政 態領 圖 慈風 晦 鬼 嵐 1) 古 類 1) 底 局 加 Ti. 邻 納 現 後 金敷 其 境四 11 三族 配 滅 身 四 前制 游 平 流

後醍醐天皇陵

紀六左 で 为 後 良圓 帳 12 北 尅 而是 カコ b 1 楠 1 1 17 前 如 德 E 死 0 崩 3 天 THE STATE OF ارداه 1/3 PH 行 御 力等 帕 0) T 次 御 10 响 if 同 息二 暇 北 常 朝 IE 1) 0) 延 5 11.7 となる [11] 給 1-人 元 同 0 お 野 將 葬 3 3 37 题 表 藏 < H 年 0 1 た 1 四 和 -1-かっ 新き中意 ĖB 17 373 烂 月 12 -5-記太 45 儿 1= 息 艮 H 首) 楠 た j b JE. 73 A b 同 如 行 西 意 林 舍 御 弟 輸 不 御 111 0) -F 彩 1 胸 與 豫 息 兵 0) 陽 衞 過 御 きょう 八 斤 [11] 11

3 各 五四 华 1 は 座 そく 乘 花 3 臺 待 を待 我 閣 7 浮 13 同 行 1

MS

ひとう連 0) うちを優して

願以 筆をとりてか 此功 (di 不等 きたりけるとぞ又 施 切 同 發菩提心往生安樂園 と正行

歸らしと貌て思へ は梓

となんかきつけくるは戸びらにのこりて今にあ なき數にいる名をそとくむる 1

格谷桥山寺

寺に に住 は 年の精脩を経ら 椿山寺は日竣七人 其時延喜十六年二月也とれよりして鹽書を絕 のきくてとはずはえあ 二にしてかざり 給ひしと也得 して密教をならび四其後芳野山に更に入て、笙窟 12 の修行 たり共 とおろし るまじとて古郷にのぼり東 11.5 1) [:]: 地なり上人は宮古 名づけて道賢法 11 0) やまひ 0) か 師 is L の人年 きさを

布 引 櫻

え侍 布引の様は高 b 根より谷の底までさきついきて見

布引もにしきと見えて芳野山

飛 烏井雅草

名にこえにけり花の一しほ

雨 師夢達觀香堂

行 幸をさせ給 ひしに雨やまざりけ 12

此里は丹生 制是 此所より 音堂を行 一里ば 0) U 一西の 0) 111 上程 らは晴よ五月 カコ たらかし 谷に瀧楊生井楼とい b 川下に野生 Hi 0) 夫明 学 pd I 後聽聞天皇 ふかか (1)

wit:

i Ď 1)

iil 櫻

かなれば水なき空の流機 花の波立 0) Ili

大約

宝井櫻

御階 さへ思ひ 雲井櫻は名 雲井に花もみよしのへ春 やら 1 n 25 T U T おなし名 [11] ね 1 見 0 元侍 りの 大納言 雅草

1 3 一院谷 郡

から 源 て横川の覺範 義 1 經 身を などと かっ 0 < 計 S 3 岩 12 12 it あ L 6 谷 3 爱は佐 なり 所 业 うへ 叉 藤忠 忠信 ふせぎ矢射 信 山 が手に 3: かず カコ It -オレ 6

世

所は花矢倉とい

ふ也

色をあざむき侍るよし 世 樟 しら 見 雷 來 是をとり Ŧi. 狹侍 木の像是 92 0 月戊 質 をぞつくらしめ給ふ今吉野寺 n 聲 二十六年 は炎 ば樟 辰 1 朔 T やたぐ 阿 たなり日本欽明一 奉 難迦 E 木のうかびて照か 河 內國泉 かっ b 葉 後形 なんうるは たらり かっ て見 郡 ば ば佛つくり 茅亭 奏し 抑釋 かり 天皇十 せし 奉る 迦 か 海 中に姓 しく 如 3 めら ~やくにぞあ 四 天皇 1 來 堂 小は欽明 照か 年 1 3 あ 30 光をは あやし より 雷 h は 1= 世 1 本 5 天皇十 延實 7 首 やく 2 季. なち給 b 佛 海 孙 は 毛 像 it 1= か 事 10 きて 3 入 ほ H 四 迦 年 -0 年 如 3 12 則

云 鐘 天 13 保 南 延 b 五 銷 日 年 より 保 5 延 延寶 五. とし 年 きに悪 七年迄 庚申十二月 地 凡 て侍 五 百 3 四 日 3 + 平 朝 かっ 年 臣 かっ 忠 此 盛 所

百

山御 法 0 庭に 10 花 2

後

京

toje

尾の よし かたはらに人丸 0 嶺 の嵐 0) そ見る 墳あ

子守社

0)

籠守 神 前 は 大宮三 也 座 住 吉 同 躰 た h 宮炎上 0) 後 車 所 八

中 草 様 以

はらへ山は芳 子守 野 かっ 0 0 T 秋 3 松 見え 1=

風

芳 野 0 山ふところに 子守の 宫 0) 花そことなる お 7 12 ち 12 神 大納

御子 守 邮

もみこ 活少納言 文字 2 浴 あきら 月 見えた 12 歌 ひに今はなるら よら か 枕 b 1= 神 ば別宮 然ども 御 せらるべ 0) 子 守 る 神とか カコ 神 名 は h 往 御 帳 あ はりしか 子守 爱に りとこそきけ あ らば子 分 は 神 寸 配 かい 3 とあ 守 同 家 和 社 T b

鄂

いかにして心の末をあらは 子守の社を過て かっ けてちかひし御子守の神 から 衣 笠內大臣

高算上人遺像堂

らはす又二月一日の花供懺法は此上人のはじめら 高算上人は後白川院の御橋を加持したち所に妙をあ て今年に絶す 32

高城山

きり 又 つくじが間遙谷 に城山といふ大塔宮のこもらせ給ふ所とかや けるとなん ら此所也忠信虚腹を爰にして

三芳野の [11] ゆきはくかりて棚引て所見 城の山に白雲は

> 道 舰

高き山ふかき谷こそあばれなれ さならぬ人は音信もせす 悲

躑躅岡

折に あへは吉野の花もくれなるの 踯躅同は名もしるく見え侍れば つくしか岡の色にとられて

遙谷

高 ねより見 はるかい谷は 82 るやうに見えのれは 1,0 花にとちたる三吉野の山 している るかの谷の ふかき谷にて侍しも花にむもれ 戶 24 K 前 言雅章

岩倉谷

岩倉山は宮古の東西南北にはか 山もしらず今芳野の皇居とて爱にのみのこれり古泳 をもとめえず あれども大和國は年久し、經ぬればにや其名によぶ ならずあり拾作 しか

金情大明 神前

1, 1

()

亚

骄

をしらず俗此山

U)

金をきもらせ給

強

ふ神なりとい 金情大明 足より、 町ばかり過 三城拔 し) 塔あ 1)

飯高 遺像を安置せり 山安禪寺實塔院本尊は一丈の藏王權現又役行者

青根我峰

三芳野の青根我峰の苦むしろ 安禪寺のうへなる山 は青根我峰 なり

おほが、地域の大郎 0 遊 Z 所は 與 山

公

實

川川い はせの波 青根 か峰 1 よる花 の書の B むしろは

芳 野 野 和

青根

か峰に

消る白

雲

賴

政

奥院四方正 院 面堂は聖 より三町ばかり右 觀 音菩薩 に行 不動明王愛染明 て奥院 E 地藏

苔清水

菩薩其脇に藏王堂

西 行上人の 庵 至 9 跡とて草室にか 0 遺像をすへ

たり

芳野 の苦清

12

7

浅くとも よしや又汲 水 八も 井の あ らし

14

行

我に事足 山 0

水

る岩間

0)

一苦清水

同

文治 1 しとてとしの かばかぎりなくよろこび てわ 月十六日になん づらふ 0) Sp. 面行法 议 はす 事 はての あ 程 りと聞て 師 ink もな 比京にのぼり 內 カコ < き住 0) ひろ れ侍 いそぎつかは つか る b は かっ かっ 17 して後 は な る彼 てと申せし程 E 4, 之山 したりし すこし宜 人先 寺に

おなしくは花 にさくらの歌おほくよみける中に暴熱 そのきさらきの望月の 0 下 て春 死 なん 北

西

行

かく カジ 12 月十六日望 よみたりし おぼえて を 0 お カコ 日をは きつけ かしく りとげけること哀に 見給ひしことにつ る あ

ひをきし花の下に 蓮 のう もたかはさらなん てをは 6 it h 俊

成

ねか

b

<

1

3

四百九十七

考卷十 吉 野

和

34

書

驗

幽

郡

b 此 ٤ TT 所 根 カコ なら 72 111 b 法 かっ カコ ば 此 花 111 うりり に三とせの なはとよみしことの 門住 3 せし所 1:

花 1) 111 折 上までは 0) h 湍 T E p なるひ 10 ふいる 0 かっ idi T 4 里餘 しら 路 5 右 所 てしとい の道に は山上 しんしり 31 47 道二つ 1= ひし 915 て作るとか 0) Ill ぼ ことの にわ る道なり かれ 飛鳥井 9 て左は 雅 是よ

蒋颖

彈点 門 は き面 て機利 12 こうとが はかか 三日 1) に住 ぼ あら 3 1 をなし 13 おはせ 11 13 1) 3 水 完約 は 21 よろこびずやはあらじとい Vi 3 3 17 谈 -[礼息神 書釋 17 或 形 ふり 1 良算 かっ るぞや上 人 3 ~ . る問語 あ 來り やく 1: やしやと 人 一果誠 は開 す命は朝 人 終 illi 0) 11. 其 利流 を供じ天女ま見え の人なり (i) 10 身本 7 とよろこぶ 游 ひは を捨 より n るは 法花 てくぞを て妙 3 43 かっ 沙 カコ H 1 pli な 副

港

能強行過に降害の

うとみもなしとまうせその見に

海峰寺

堂原寺

堂原 原寺 王編年紀に見え 寺此所をしらず ほとりに しこ何 1: i i 泰 114 でえ 四 年 八 -天 月 天 1 台 形色 行 0 沙門 せし 古 野堂

らずは △吉野 b ぶやきなが 叉児をとなべ て被をぞすてたりけるその杖枝葉をなし大木 (1) 世 雨 (7) 給 الم が変に あらり ili n b して臓 il はず我女人 一一 風しきり 麓に is んやとて大客片 1, -E 63 63 能を 12 初 10 かっ 権現是を言う ながら E Int. 1i 1) て消 4 儿 なる能 1 して通路 殿を とい -11 仙 1111 もすいみえざれ ري رئ 外 行 何好 は終に辿こ の道 でラ 女们 51 1) () をうし 52 01 給 4101 1= 1: 直) ればこれ ひて女人 6 な かっ b へる俄 金峰 10 は 10 りそこに かっ Mi - [35 III うより PA 6.5 に神 カコ 0) 13 ili 31

より 1= かっ 72 b h 0 峯 72 侍 b 秘所 3 \$2 200 は か また所 まし 5 てしらず 南 りとか や人さ

蟻門渡り

笛ふかみきりこすく なひき煩 ふ、戦 さを朝 門わ T T 72 h 1

行

天]]]

吉野山花の長秋秋楽 やちるら 雲の つくみをくつす白波 h あ まの 111

俊

成

とあは 平 か 等院 b け n 3 0) を見 尊行 名 お て北よ カン ぼえてよみ 1 身し h 72 る卒 外 V 0 E 3 都 漫 あ b け 紅葉 む人 0 ぞか 5 b かっ

哀とも 花 見し嶺に名をとめ 絶そけふは共にち Ď け

西

行

Ш 寺領千拾三石

Ш E 藏 E 堂夫藏一 E 權 現は役優婆塞 th 千 H

遠

國 3

佐 b

野

郡 樓

原 3

#

長 堂

福 0

寺 椽

天慶六年七

月二 b

日 鐘

と云

R E

銷

< 庄

すへ

置

12

洪

0

銷

形をあ 尊. 曆 山水飲吹越七大電子をか 1 大 地 6 F Th h 涌 天 げ を安置 利 の帝 湧 南 地 左 地 より 72 此 カラ h 鎖 たり を非 あり は なるを論 L 出 0) 0 艫 7 い 經緯 す 上村 3 御 4 b カコ 6 は 湧 0) とを b 手に 獄 其 優婆塞とし六十五なりならびに十五 給 は 伯 H 身 ~ れ其湧出 て神明 奉 とは 70 て魔 老 質問を二 八 1 U) -9. り記太平 は 右 0) 給 100 大童子を大峯に あらは 0) ふ悪愛 · Fi 大山 ふ是 12 1 SH 0 ば無二 指をも 御手に 松 の贈 3 降 を 此時 手 し給 也 迹を 伏 優婆塞 1-5 型西曼陀それ を六十 づらきの案にをくらる、是よ 世 づかか 刊色 を秘せん 0) 0 人王二十九 界 さり 亦 12 う は 相 h り示現 無 6 を て御 n 給 0 一鈷をに 餘州 二 L 給 心 T あ 15 をくる 腰を 0 七 6 力 (18 2 1-より質像を錦 震縣 12 きば は を 0) 1 かっ 1 10 なは 貌 兩 ぎり L 1 8 il: お 除 地 かる MI て人 首 よの 川川 3 後大 8 6 に優婆塞と 所 質を b 2 化 高 L ~ D 的 は (1) 勢忿 記太平 利生 を惱 て彼 宿笙岩屋篠 0 給 よ へら 天 < 0) 皇三 ね 72 3. 形 5 忽 を是 和二 肥 童子 5 南 0) n から 0 1 jil] \$2 物 (1) T

程 跡 幽 考 卷 + 吉 野 郡

和

州

四百九十九

Ø, 計作 14 少 卷 +-1: MF and the

延寶 北年迄 行は天川の通路小篠 此所に二つい道あり南に向ふは大峯の 凡七百三十七年 へ一里ばかり 通路西に

相同

なる月も哀をお

四

行

光にくして歯のこほる もふへし もとにかいりければ

0 5 ナー

と中すくにて月を見け

るに桁

0) Life

U) 12

小篠

分きつる小篠の露にそほちつく山家集 小篠のとまりと中所にて露し しそわつらふ黑染の釉 げ かりけ 西 れば 行

篠宿

施さす草の枕に友なひて山家集 さくのすくにて 篠い 露にも宿る月散

西

行

小池宿

かにして梢の隙をもとめえて 小池と中すくにて 小池に今宵月のすむらん

いちの宿

西 扩

古屋宿

神無月時雨ふる屋にすむ月は血家集 ふる屋と申すくにて

西

行

くもらぬ影もたのまれ 記談

姨捨峰

姨捨はしなのならねといつく山家集 三芳野や姨捨の山の春秋拾遺漫草 をばすての役と申所の見わたされておもひな しにや月ことに見えければ 月すむ客の名にこそ行けれ 四 行

千種嶽

ひとつに

かすむ雪の明ほの

3

定

家

L 13

西 行

東屋峰

神無月時雨は山家集 南 づま屋と申 峰にそ月はむねとすみける 3 れは東屋 所 にて時 0) 雨の後月を見て 西

行

屛風立

行者歸

見留

屏風にや心を立ておもひけん 西 行山家集 山家集 解風立と申所を平にすぎん事をかたく思ひて行 行者がへり見留に續きたるすくなり春の山伏は

三重の瀧おがみけるにたうとく覺て三業のつ みもすいがるい心 地しけれ

身につもることはの罪もあら 心すみぬる三かさねの流 はれ -西

行

轉法輪嶽

轉法輪のだけと中所にて釋迦の Ł 申所をおがみて 説法の座のい

发こそは法とかれたる所よと 聞さとりをもえつるけ

ふ哉 西

行

釋迦嶽

嶽の濫觴をしらず 釋迦嶽又轉法輪嶽 とは同山異名にはあらずや釋迦の

神 仙

大峯の神仙と中所にて月を見てよめける

和 州 舊跡幽考卷十一 吉野 初

行者はかへり見はとまりぬ

部

ふ川水 か災 き山山 1 住 か 3 17 U 3 月 てもな を見 5 1) 我身ならまし 43 は J. 行

Me 大 で大 iij 何 14 it 1 0) (1) 岩屋 派 U) 17 笙 i, 1 U) U) 岩 Ł Hi 12 (1) U) L 岩 0) 14 35 3 0 14 13 3 1 5 1) 1 专 2 -C かいし 82 17 例 专 TP H 3) 5 82 b 6 32 土 3 H 1) (1) H () 僧 感 IE. 15 1-1 19

14: 17 3 1) す) さらう 1 け む U) 岩石 35 b 14 30 1 参り 3 111 13 3 b 17 まし 3 洲 4)

宝 處 3 1 0) ii: 0 373 を 心 FIF 11/1 131 1 12

川

15

時

业

7

1)

U)

と成 指打

1

·fi.

n

ive

Te

1:

1)

370

0

12

まで

今 鬼

根

to 身

12

6

1

3

か

-h-

杨

天 末 1

1

老

たらん

3

AUE.

111 13

> 功 0

を

= は 11 今川

ili 企 局 [14 Ш 寺 三上 11 尚 をこ 宋 П i 日 H ないひ 1: 11 1. X 人 かっ 18 ぎり 70 3 小! ざな 法 1) U 供 3 息 な から 1 から 127.2 14.E. った 徐 修 12 Jiji 党 给 43-1) 111 EE 6 行 13 門 かっ 12 立) 17 入 3) b 2 無 11 金峰 方言 岩 天 斷 Hil:

3

3

17

0

8 il

T

n

ほ 30 カコ 四

0

T

Ш

0)

卵

17

2 p

:11:

1%

山 は

カコ

0)

1

31

13

1)

3: 3 10 心

... 出 0, 0 611

1; 11/3 法 13 ぐら たす 情 大 瀛 字 10 3 Ill カン Illi を害 1) 1= E 七 始生 かっ -1-0) ÄĖ 班 11 平 11 公说 独 淨 1 5 -(1) 1-こよと 1) 號 後 衆 1) 41-·f. 温 名 釋 Hill 札 1 人 3 -1 1) 來 10 をう 0) -[1= 10 18 18 カコ U) 爱 6 3 义 (1) 妓 :11: h 人 見 - ~ 宣下 終を 0) 福 营 か 1 U) 5 部 7)3 It 3. 44 給 J. III TI 說 7 1) 9 32 义 0) 水 i) 當 を 14 14 さく監察終に をうけ 卒 我 T 17 1-相 1) (3) 院 11 身 3 L 1 1-H か FIL 13 沈 をこ 濺 0) 波 は 流 义 دور 0) 1= 山 相 カコ 発を 1: 樂 ね 流 な 5 < 地 1) 0) (J) て川 ないい it 13 うら 3.武 道 ま見 孙 N 我 1 THE STATE OF THE S 3 和1 13 くら てや は なら 12 U) 士三 1177 やう かう 給 1) 朝 是 子人 0) 朱 つす 5 こしよ 1-供 大 11: 10 رک 水 作 我 H YII 卷 名をあ 17 つたべて見 П 11 カン か b 院 た 13 7/1 どが 流 人 1 3 木 T たなし U) 界 此 1 るがこ 内 D'X 儿 御 佛 か 1-北 - 1 JL -5-1 - 1-1,1 C, 0) 13 蘇 Tes 11: 13 か رمز -17-汉 知 SE 企 佛 1: 見 6 悲 焼 札 月 6 (山) 九 3) i 國 J2 H

大峰

大峰 にて

もろ共に 哀とお B Щ

に去る人もなし

僧 E 行 雪

雨 ふる 外山 0) する は 腈 やら 7

僧

正

教範

時葉

修

行し

侍り

け

るに大峯に

7

より

外

雲の う へ行峯 0 月影

山 見て泥川に 上より原 4 八十町をく 12 る大峯修 だりぬ 行 の人 n 0 ば蟷螂が岩屋 旅館 な b 30

天川白飯寺

此 をきざみ 日 迷雲を拂 山 琶山 0 をこなひに 圓光 13 して靈驗を 白 をか 神雲をおさめられき今の本尊是なり ひしより琵琶山 飯寺は役 中 は辞 いの かっ 行者大峯の 才天女現じ給ひし す廟には琵琶の響あ り給ひ と続せり其後弘 しに山 道をひらきなん に冷 かっ はこ 法大 水湧 i) T なな しとて先 人心 師 0 法 9 0 カジ 干 n 0

> なに 師 伽藍造營より凡八百歲靈驗 德をぞあ らは け る勘進 日 々に威をまし 利

> > 伦

なる あ △好色の b 所に 廟といふは入 て入定 先達業平 あ ·朝臣 定の地にや りと縁起に 芳野の川上の 見え付 石窟 るよし 天川 河海 ししい 抄に

3.

丹生山

此山 n 出 T は下市 芳野 村の 川に落ゆ 一西に 3 あ り丹生川 は それ より なが

斧とりて! 榜囘作島つた おつる ら波 丹生 3 0) 檜山 見 まし 共あ U) 木こりきて機働作二 かす三吉野 0 瀧 2 一提其儀 北

丹生の Ш 水をた 、公川 波 3

ねをたえてきえぬ 月 0) か 12 つらをきるかとそきく 0 木 3 あ 22 Da

水 0) 金 は 3 升 生 0) 和 Ш

雨 1= 丹生 7) 0 カコ 111 D 瀨 0) 杣 < tz

五月

よするきさの山 きは 億 德

和

州

舊

-丹· 生 記:

から Mill .J: [-32 利 11. 而一 終 11: -111-2 [1] カコ 1: さ) 前 Thin 3 11 4 111 11. (2)3 6 1: 15 92 Jul. 象 3 11: 1: 1) 火きべ 5 加 1) 14/5 1) Hill 延 人 2 5,3 11 儿 步 你 h 133 7 E **特**: 闸川 0) 古 te MJ 证 % 0 問 柳川 外 見 1-過 ども うへ 0 劳 槌き 侍 H 4 0) 3 周 士造 12 10 かっ 11. Tis 3 THIR 3 1: 地管に 12 0) 1-111 111 9 T 南 大 J. 娅 カコ

6 年 to 此 社 H [IL] 313 プレ Hi 古 を乞 10 H 文 - 1 天 TI 一個 7: B TH 天 自 多 かっ É あ دې 周 め 12 3. 四 度 13-Æ. 給 見 え 111 -3 跡 12 0) b \$2 勅 j 他 1) 3 延 たこ 宜 -

か

2

こい

水

闸

象

15

3

-)

子入

給

3.

組目

本

香沙人十山であ 2 野江△ Hill 1 1 h Ti (1) (1) 1 む 天 V2 北岩 6 か ~ 37 U 消 -御 さい 1 75 19: 1= 义 73 兄年 高 12 Light. 14 道 H 石港 尼 产 城 Jilly 天 强 illa. Ti. 2 2 かっ U) 43 支) 6 か きし 2.5 0 .2. C, U 弟 Die ラアメ 511 FF (元) 八 於 1.0 1) -1-かっ 分文 11 隐 6 3 不 カコ 1111 20 デ 力言 2 凶無 ريد U) 0) Ti 32, 天羊汽台 THI 軍 江

1

2

J.

1

3

1

5

h

E

3

E.

わ

-

型

1)

T 2

天 43

25

能

供源

神方

物门

土拉

部地

T

天

ilt

ديد

970

神之上器之 此因緣也凡 器 之養扶者 生 天 72 1) h 72 1 2 カン 力人 弟智 11: 10 0 な 15 闸 通 を 來 ージ < カジ 1 7) 3 はこり 3 見 1 5 給 1/3 111 地 h 5 1 12 (3 12 ~ 器之地 25 -31 闸 + 1 たりし 15 VII. 10 かっ 1 h T 400 各玉 心間 然者祭 かど -1-V 大 か 1 15 -13-10 女 天 5 报 飴 今 名 はか は 給 VI. 111 給 1= は 天 此 1 h か 13 息 國 枝 3 1= 3, 5 八 Ill わ t, 2 御 n 8 名世 大 18 h 5 13 6 13 T 兴 を .3. (1) な --< 135 推 東 1-U 72 椎 3/5 1 洪: 37 0) 63 0) 0) b 弘 瓶工 手だれ -3 1) 70 7 机 7: 0 b 1 12 あ b 根 也 なば TE ST T 今可 1) 5 給 6 +36 力; C, n 11: 11: 1 (3) È 世神時 丹 給 PT 1: 魚 見 12 产 ~ 产 h カン 3. かっ h 音 1 = 1 1.3 士 1= 沙 1= 01 3 CK 0 1 6 L む -31 --かっ 食之 牧でを 新 5 13 大 苑 0) < な 35 12 かっ カコ カン なら 水 111 とな 小 嚴 33 から III Ł P 1= カラ 前) 0 13 2 かっ 3 1: な T 10 i, 3 弘 3 限度 2 23 12 111 6 祭等 7 5 す 10 給 な 0) 30 天 3 刊· 魚 h 1) かっ Ili 0) 5 供 朝 0) 手派 11: 18 < ya 天 7. 1) 川龙 か 0 ほ F 原 神祭者方 H 7 とく 又 13 醉 h T 30 Ш 30 阿兰以口 陶神手天 器神手天 殿っを 1) 道 دم 111 T T V2 かい すり 3) 0 1411 記 2 78 -1-1= 1= 1) 18 直) 0) す E かっ 1118 11: 1 カラ 3 寸 18 御 T 111 30 0 女炒 1: 例 1 领 22 丹 力言 13 h 7): 1L 1 器剂上文

百箇真ま しよりは 坂かき じめて をねこしにしてもろく 嚴 一会の置ある ときもの あ われ日 本 0) illi を 13 は ひ給

天 野 丹 牛 前

天 Un 理 さかす 故 一升生 姬 は 都 天 八照太神 姬 と號 せり 也やまとの 國丹生 11 0 末に

國《 模,

鄉 の名 によぶ なり

給ふ くさが 惠。 て吉 或 け な 様の翁 野 る應 煮てよきあ 10 國 は 模がす 國模 ふに所名よこすを横臼也 神 JI は か りけ 天皇十 Ŀ 心 人三寸を奉りて歌うた 0 いとすな n 峰 8 5 九年十月 は 50 3 は 所 みやこに かず 2 13 2 ほにし 3 みやこの おも 谷 一日吉野 ムかう ひ名 まうでくる事もまれ T つくり造 Ш 選山 う 0) け 東 2 0 て毛瀬 宮 て道 おほ をとり 行幸なと 3 13 へたさ とぞ とせば 0 T 蝦か 持聞白橫 h

> うぐ 舞 祝 めさ 襲 参赴土毛奉りき其くにの 6 1 1= T 0 遠津川は て御こ は國 け 1 供 まし た り叉土 は國 きわ て芳野の 10 2 3 12 御 いひなり組 3 な 栖 0 五節 魚を 栖 h 末 0) 毛を奉る日に歌うたひをは たへも申さず笛を吹 か や脚気 翁栗 翁まい 2 h 奥の岩 8 御 本代々を經て淨見原天皇大件皇子に ぼし 始 就 明 0) カコ る事 に奉 \$2 御料 五 ば 國 b 節 脫 屋 め 機が 桐竹 され なし 帝 20 15 にうぐ 0) もの 111 殿 位 8 5 E 1: 此 1 V 1 は栗園 なり よう 鳳凰の ひと 小小 3 0 御身を てきる より 316 ぼ の遺 部盛衰 域 いる 6 1, 10 裝束 ば翁 3 カコ 栖 h 此 りて口うちてあ め 則 73 7 ならびに年 かっ くさせ給 ٤ b 果 を給 た元 3 たらり 8 此 3 O) 供 魚をこ 物ま 12 御 は 御 H ば撃 料 h ひし とを 0) 御 魚中 1=

賀名生

岩野

0)

栖

0)

1

つし

カコ

2

かっ 國

そまつる君

始

賀名生 7 御身をか 13 天 < 111 3 0 せ給 奥 なな h 3. 後配 所の よし太平記 酮 天皇宮 にくは を落させ給 2

和 州 舊 跡 幽 考 卷 + 古 野 郡 とな

5

たひをうたひをはりて口うちあふのきわら

食也

をせ飲まろがち丸父

かし

0)

かめ 也謂聞

る地醸

おほきみ御酒うまらに世きこしも

t

٢

すに

5

T

IN

銀譜

賀 服 学 よ 生: 犯 U) から だけは 原 太 平 銀 が続 記 1 THI 見え 3 1= -31 12 T 金か Ill 1) 抗 は 吉野の將 北 1 か 6 Tí. 0 1 1 合

111

世紀からは RE ておち をか 11: 道 111 ナーし J) 3 らはさず U) 当号 CHE T 步 13-に万 FF -た 給 泉學 75 5 13 0) 野庆 改 記 وز 系統 柳 1 かっ 111 くは 循行 1 0 し大塔 1 111 通 15 しその 1 -つし 1) 1, 二品親 ひ 间 0 i. 是を 着 かつ 末葉今 E 人の家に よう 13 Ŧ. Crot L 111 こうへし 0) 颐 (3) 111 え 0) 1-ばらいく人 かっ 3 T も 1-12 ji) 原 より 13

なた 三人 0) 原 0) + 1 津 記 浮 11 111 0 30 公

朝

0

111

0

南

1)

درې

へそまつ

3

君

0)

姑

E

湯河 惊

13 そ侍 原 1, lil (=) 17 发を 所 防 (: H 大 利 [2] 60 ادر 1-ご) やし i - -1, 111 11] U) 1003 泉にこ

> 湯字名 原に鳴魔に鳴魔 たつは 泉 館 1) カン (1) 明を ことく [1] T

> > 大納

族人

ニニふ 12 مع 11.5 わ かっ -111

泉杣

とあ 八雲御抄に大和 1) 是に 子が b 此 とか 往 1) るすか 七 النا 1= 3 1-12 11 T 111 南 0) からい 泉 6) 原

T: 1-せら る

4111 人 J) 1 たす宮 1/2 15 木 11. 6, ら泉川 i, 1 13 7.

かい

10

filli

414

卿

家

隆

日川 に殿 それで首 て水 ż, 泉 6) 抽 11

1 木 を流 --Hi. J] Hi 0) 比

龍門寺

た一 Bil シャク 芳 里产 12 13 義淵 門の) 郡 1 51 流を見てよ K 們 陀 きし人 11: 1115 U ソン 楠 100 もなき物 造 1= 3) シューショ (i) 3 6 STE 心 78 0) 2

111

111

標

U)

布さらすら

133

弥

S ち井のとも よめる かっ の家の なが 集に 龍 門より給 あ は b け る歌 0 返

言塵

集

此東野は

一芳野

0) 安騎

U) 內

と云

12

3)

吾妻野安騎野同名あきのをのとも

雲と見え人まとは すは 流 出

素性

には大和 へたり点法 洞司 あり 龍 龍 むか 門 0 寺 門より し仙 (1) 瀧 人住し 來 てよ る水 め かっ より龍門の 3 3 1:

6

彼

は

仙

仙 寺

とい 1

窟 つた

0)

法 師

弓絃葉三

八雲御 吉 へにこふる鳥 0) 抄に大和國 當 三井の上より 1-行 幸し か も弓絃葉 給 あ 鳴わたりゆく b 2 0 弓削皇子

安騎野

あきの野に **曼抄大和國** 宿 8 る旅人うち 芳野 ねこしやもい 山 のか なひ たに 13 あ りと云 お \$ 3

東野

h 0 煙 0 72

東萬葉野 ちし

所

に

7

は月

かっ

12

ふきぬ

東野の音 The state of 分 け衣 かっ へり見すれ は

3

效

定

吾妻野 0) 窓には雲 きつく都を戀ぬ Н

は大

袖 13 しらる 0) 晴 82 12 カン 1 游

御 垣 原

雲御 jūſ 4 T 海 原 抄 抄 とう 勃 ふなり 10 撰名所藻鹽草 はく 10 け 御 御 たりと云 か きの 垣 原 大 松 は名所なら 和 とも 12 國 かかり よめ h ね共御 一芳野の [1] 4 dii り八 引 カコ

したまたりであるが 雪 一も消 82 や御芳 野 (1)

盟印

廣

元百番 御 垣 カコ 原に 若なつみてん

春五

と三垣か 循 書さい 原 は 3 霞 とも 御 芳野

0) Ш

釋

m

五百七

里下省 0 Ill 1-御 Jii は かっ 原こは 8 消 なに cz な 3

大峰開基

Ų. 规 ... 新 T かっ 3 3 1 II: うまれ 13 化 12 をさふらは 1) 弘 17 10 1. かつ 小角 家は な 114 カラ THE 児をとな 3 力多 年三十二と でかか なり は 樹 h できも 消 せずと とし t: 3 : 义 大 原 役優婆塞は h まだ年 人は役行 士 古澤 朴 \る震 17 14 ていい h 43 0 0 ~ 特別 1 とし T 人 ill かっ 6.5 10 音叉 路 Ħi. わ 1. かっ 2 水 5 ili 1 7 彩 7C 木 色 松 かっ L を空しくせ 1 3 C て高 1-6 - 1-13 1 は役優婆塞 11 2) でにいかい くしてひ U) 文武 pid 雲に 薬をく は 門月 T U ひら などせ をか から 賀茂 水水 3 天 0 0 づらきの んやは 皇大 ひも ろ It 3 رئ 'n せ せなどし く學 給 L ここら かっ 仙 30 8) 喪元 たべい 策 づ 宫 0) i) 82 7 岩屋 Ĭ 5 とし 衍 U 3 Thi 13 とて更に 佛 2 程 よ きの T HH 红 5 あ 01 illi-0 2 -1-法 天 大 --b 月 岩 カコ 3: 孔 とちこ 18 利 理 年 [] を経 たう 成 七 12. 1-橋 3 雀 1 開 實 高 250 僧 HH 年

こし 師 その 共 とは來り 1) 年 a) 西學技 より 銀 'n 和 にては第三の 中に役行 in 延寶 尚 用字 され 常 人 給ふており は -七 是 はか 年 なが 老 後 U) 三年 見え 迄 0) ili け 仙人 凡九九 後 15 1 3 に一度 6 身 1= 治 1 百 E -1 は U) てお -5. は 年 -E 儿 T かづ 十九 10 人 发 あ 也 は 0 6 5 0 らき山 年 1: T 力; 道 + す) nii) ひ侍 から まし HZ カ 3 U 13 75 法 1 かとって 1000 肥 なり 3 迪 filli 3 北 1= 3 U L 1) す) 鏡水力 i, p 3 3

火

ましか

TE

专

7

LL

力;

吉野郡神名帳十座送著

波"金》大吉拉野。宋 吉拉野 水 計 神 社 神 社 社 神 社

波"高热丹 吉野 近。纤维生 野 寶 神 川 山 神 社 上 口 社 社 社

伊波多神社

111

F

雕

Fâ

Hili

社

和州舊跡幽考第十一卷終

年六

て付

71

を外

入竹

0)

果

で波

5

かっ

~

葛上郡

葛城

短く 葛 をもて終に 城 手足は 12 神 武 殺しけ 天皇二 なが < 一年高 1) で只勇 是より 同尾張邑舊事紀 為 いさめ 城 0) 名 1) 官 に土蜘 (1) 約組目 軍 かつら あ b 身 網 は

天

天皇九年

一月葛城

山

か

角

0)

もとは

して末 武

合

て実

あ

り実の

1: に瞬角

毛生

b

毛

是を奉りけ

るとぞ

紀本同

御宇白

順 ナこ h

十三

年 0

為 長

城 50

葛城 Ш

金 剛 Ili 同 111 異名

柳 0 かっ つらき山 にたつ雲の

立てものても妹をしぞ思ふ

がする てそれとも見えず葛城 花 のよそなる峯の しら雲

かつらきや木蔭に光る稻妻を堀川二郎百首

九

昌

兼

葛城や菅の声 山 うき名は 伏 のうつ火かとこそ見

楽しの き入ぬ

猶 や世 とも

とまり

13

h

僧

淨

綠

後鳥羽

院

\$2

御集 300 b は 0 為 城 山 冬 0) 月

ぎの嶽 b 齊 I-貌 より 唐 明 より 天 皇 西に 出 元年五 以 向 て生駒 T 2 青きあ か 月龍 二馳 H ili T 影そす 20 1 3: 1) 馬也 6 0 施行午の 13 33 りて虚空をか 1) 82 紀 FI U) 本 11.5 等を は住 3 け H 吉の 3 h 3 カコ 松嶺 0 あ

鷄 金剛 約組出 Щ やまと河 內 0 境

14 寸則 枝

足

南

本

又は縛日羅獨矛又は 記寶 大 金 日 剛 th 木 は天 H 天瓊矛の 高 見 i V 又は ٤ は則 かいかいより る是は日神所化」 乗峯 置譽 は 金 圖 滴 山 質り、強力なり、強又の 潮 いこりて歌歌 又は神 より 祇寶 名 此 名 13 店の 山 金剛 局 3 又は とう b 翠

州 花 跡 學 考 卷 + 葛 上 那

H 百九

郡

111

Ш 浆 宗 な T. 方 6 7.45 1 1 n 紀正 E 11: 人 東 住 北 俱 fly 消 16 11 111 洪 11 1 8 际 に m 名 演 17: 説 E 二个 法 12: -起 ili 12 與 從 是大 ill: 训 和 华 政 屬 亦 0 話 話 菩薩 菩薩 企 [1]

大 illi 14/1 福 新 61 乘流 727 み給 本堂 111 到沙 行 Ill 岳 -1-1 义 义 U) 一は法 L 等 第 又 十九 2 -+-第 Ti 1. 1 5 四 か きるり 集 -5 以 3 起 110 Thirtie という 飯。福 5 15 前 老 城 給 iji. iji. 集 30 4) 心 h -j. -5-17 īF. 2 141 435 1 をく 3 14 は E 11 動 -j-八 か 别 は 10 [1]] E 大 6 b 13 大 -31 3 F 六月 かこ 福 金 腕 光光 まし 0) 11 THE PERSON Ill 周山 大 -1-义 第 北 15 之 權 广 汉 iji 先第 t 义 第 -5-八 现 八 等 湖 12 大 . = か 0) 常行 金 網 大 b Fi. 学 宿 役 合同り % 經 H T 著 に行 從 iji 能 113 13 省 子 1 3-15-小 自然に供 子は は T. 何 羽 1 加 金 は

原 大 0 1 学 诗 石 116 ili 寺 所 学 序 役 73 1-堂 2. 行 す) 1= ľ, 北に K か 13 115 i U) 造 -5 0) 11/2 像 义 木 廖 か 堂 立) 6 6 役 i 浉 1 ir 书 は H 3 (1) 1= かっ 傳 11: 71 0) は 坂 劳 10 1 8 里产 修 HIS しっ 1= 朝 0)

言 丰 舳

尚 木 45 1 3 = THE PARTY WE 3035 100 , ; = 1= 闸 12 引 雀 刷 -1-2 跳す言

> 汽 C, 年 38 用 -31 づらぎ山 **八六道** 5 献: は 12 1-從 T 11-ざる 神 な 11 で, ·li 城 13 位 かり 6 かっ 介 U) 7 上高 -1: 粉彩 1= - 1/4/1 T 任 70 豹 咏 味組高達 鎭 し給 有 加 1X な 不 茂 1= 5 說 彦 12 朝 5 傳 3. 13 木澤記日 11.字 ふ是な 12 His -根山 1 ども 等 か 介 - 4 土佐國 言注測 本ら 人 6 かっ L 水學 既 L () ie 11 粮 て高 給 抑 3 禁 3 111 くその [] MA うつし 1 3 古日 て天皇とともに 本 划战 天 事本記紀 紀 111 #: 1/1 後 1= 0) Hill ! 天 給 東 [14 13 35 天 皇大 SF. या 小儿 0) T 謎 寶 天 說 は信 学八 順 官圖 1 1-をあ がに が1 11)

1= 前 叙 せら 階 13 3 Ti 物 1 班三 元 鉄代その 年 IF. 月 くちをしらす -11-七 H 為 城

1

===

nill I

を從

位

君を含 い集 (1) 3 以 - -1 1 (1) THE 0) 11,1

於水 逢事集 心 なきほ どは

L

るら

h

加

茂氏

1

をよるとや人も 契ると

Mi

しにねぎそ かっ け つる

言

n

天 Ш 附 高 天

111 天 寺記念 12 剛 111 710 (1) 少) 初 华 133 Hig íij: 1-柳 1) 1 6 交 i, Ti 見國 宿 45 1= 同 11 名 ----道) 0 かっ 力;

'n 葛葉號城集號 T の高 を給 h 殘 又 間 土 \$2 0 b 6 蚁 草 て土 50 蛛 と名 野 22 早 蛇印 ば といい 此 1 1 6 1 13 はか T 13 13 12 1 6) 社 1 本譯紀日 3 穴 0) 0) 1 柄とて 1 1 3 3 桐 岩穴 2 少

高 ilin

3

8

5,26

ましをいまる略

ili 仁 明天皇承和六年 2 à 後網和本 大 和 國 葛 E 郡 從 位 高 **渣神** を名

鳥 陵

ば群 給 10 褒品日 本武约東鈴鹿郡 0 しよ 葬 売り 3 F 大 和 主神 32 棺 A し時 國 東夷をほ 6 をひらきて 日 琴彈 陵をつくり 更 葛 出 1 自鳥 その 城 て崩 白 原 0) はろぼし 鳥 1 七化 Ŀ 根 御 見奉 といまら 1-飛 1-たらり 1 7 あ) 白 大和 b T 6 根 711 給ふ 1 兵 內 دزر 明 に只明 せ 域 庫 0 前 御とし をさし b 給 國 村 あ 舊 U 60 b (i) L 衣 5 西 7 市 卅歲 0 H カコ かっ + 200+ ばそこに 形 6 カジ à) 給 能 伊 村 5 0 褒 勢 0) 叉白 L 野 0) 陵 凌 能の かっ

> なぐ 終 ち 3 は 11/1 17 只 尾 1= 奉 さみ 白 Ŧ 哀 張 天 記 b 鳥 天 1-(i) 26 73 E 訟 老 鳥 は カコ 陵 h と化 巴日 けか 形 け 当地北 ま) 20) 落給 H 此 3) 0 6 L 木 得 給 め 或 さらり 勍 10 武 1 5 4 ひ 6 形 紀 F 質 L より か 給 答 0) U) か 第二の b 池に H は i. ば衣 白 1 用完 E 尼 かは國 R か 1 張 0) 活 ひ 御 阴 塚 國 0) を葬奉り チに 75 ipip 0 恋云 名か 12 h 本 2 より 2 20 T 顯 給 6 12 12 お 1) 白鳥 を見 は 3 水 7 3. 1 む時 とあ 4 紀日 きまし 本言 をさ piL 0 73 b 6

1 て陵守に役丁を宛給 さかり 仁 德天皇六十年 て叉陵守をぞを 給ひ 1 ほどにいとあ U カコ 月 せ給ひ かっ 白 やし ば陵 鳥 0) となり 5 陵 0 5 は 1 とをこ 3 3 國類 より とより RL 自 應 な と化 は

琴彈 Ш

い六階 大和 引 < 0 月 Ш 歌 しと見 50 枕 か -5 翠 1-1 引 5 12 丹 侍 0 後 Ш ~ 12 |或 域 0 0 ば 整 1:-をとの 1-やと云 琴引 0) 往こ 絕 清 さこえ M 3 1 义 13 1-11 琴 h あら 引 8D 本 紀 (1) つはす に琴 松 は 引 别 0 原 天

和 州 舊 跡 幽 考 卷 + 湛 上 郡 より

て白

鳥

0

三陵

3

15

り然ども

高丘

王 編 年に日 3 高上部 村 老申 主 (1) 社 のほ F

宮と名づけ給ふれ本 人皇二代綏靖天皇 元 年 1. 月都を葛城にうつされ高 丘

10 皇極天皇元年蘇我 立けるとなり組 言主の神 日 本紀に日 を 本 U) < い 大臣蝦夷祖廟をかづらきの高宮はひ奉るよし見えたり かづらき山 U) 東の 下高宮岡 上に

葛城寺

老中寺村その

跡なり

N S Ti かっ 高城尼 木臣に給はりけ 地 寺又は妙安寺とも 川元 寺の 像 引 ナリコ ばこゑにし 勒 銅 ると不氏 像 13 10 天平 -31 一つや たかが 傳 Ji AF. 1-(this 見え 1: ひてたづねし 1 3 大 る程 寺 子 12 御 0 b 前 建 像 南 立 学をた 0 0 に盗人 原 後蘇 に悲 我

0)

をとりきたり

T

給 ふにぞありけり 終に寺に かへし入春りき 竹桿

室秋津島宮

古事 今の 掖。紀 より乾 上紅色 E 城室秋津 池南 て川 III 0 中なり 宮帝王編 東 今の室村その 作 自 為 加坡 0) 跡なり 1-(1) 郡

津島の 人皇六代孝安天皇二年十月都を室地に 宮と名づけ給ひき組本又葛城宮ともい うつき れて秋

核 池

推古天皇二十一年この池をほりしとなり組

玉手丘上陵

御 孝安天皇の 宇百二十年正月に 玉手村 正手 この 0 所なり室 丘上陵は大和 崩御なり給ひき出本 村 より乾にして川 國為上部に 5 J) かり近喜 東

茅原村

茅原村 玉手村の乾に は役小角の 誕生 L て川 0) 0 地なりく 東 はし

は芳野郡

掖 上池心宮

人皇五 宮と名づけ給ひ 王編 老 代孝昭天 年日 申 葛 U) き和本 皇元 E 御 郡古事記曰 所 年 村な 高 を掖 り茅原の南 上にうつしまして池心 勘 城掖 上宫 にして川 0) 西帝

孝 昭天皇陵 所さだかならず

捨篠

社

は

味

卸

高

彦

根

神

倭

國

1-

郡

111

紀舊

叉大

式延喜即位 孝昭 年八月にこの山陵に 皇 八十三年八月に崩御 V) 掖 上博 多 Ш 1: カコ 陵 は大 なり給 本 和 おお 國 ひて孝安天皇三 葛 本 J. 郡 1-あ 5

版上味間:

所さ だか ならずかさ ね てあきら かに 12 づ ねらる

神武 て國 臀咕のごとしと宣 天皇三十 は掌なり の狀を見 西 3 一は額 ぐら 年 74 の方東は腹]] 內木綿 天皇腋 より 秋 津國 0 上: • • • 真章赚間 U) 力 0) 南 名 國 岳 北 か 1-10 は 0 h とき 臀 ぼ 兩 も特別の は 羽 な 尻 な

本程

雲櫛 耐:

味 雲櫛 鉬 高彦根神 社 は倭國 放 葛 心態 1: 間 事 1= か 1) 7 照 姬 命 112 大己貴神

0)

兒

捨篠 配 號高鴨社 所しらず

築刈 給 ふ飯なり 剱又は神 此剱大和國高鴨社に納ぬ 戸飯とも 1 ふ此剱 除銀高 るか深和 彦根の pill I ())

御 年 神 耐

葛 △神 木 階真 御 歲 觀元年正月二十七日從 0 神社 式大己貴命兒御年神 位に奉られしなり いり

一勢山

巨

勢村 倭名 大 寶 葛 類 元年 聚口高 城 辛 E il: 初 秋九 0 त्ता 西にあ 郡 月太 又藻 上天皇幸二于紀 りて高 鹽草に葛 市 郡 上 0) 境 那 伊 とあ 1: 國 ち 時 かし 5 巨

列 西跡 西 考 卷 -}-葛上 那

和

巨 夢 集 弘 山 0 つらく

桥

坂門人足

微たつこせの存野に鳴雑 新大情 儿 1 シーション からふな許端のに 1/5 野を

光 俊

6 かを人に -J. しらるく

1

درز

す)

Fi 上勢川

は農草 かり つらいまするい うちこせ川の音 もなうらわ のきやけ からみ

をあき か 原

別なめてこせの をあきか原にきくす鳴なり 作到 , · · · · 例 W 17 13

管原伏見なこれに付きい 3

存の色も遠さか 13 1 --1/3 原 50

代見に 52 ND 3 1/1 初 Wi (1) 111

Ili かっ 12 の音さ 伏見の夢はまたよふかきに す かっ 原

初生

後京 梅

其行

慈 鎖

> な二か (3 つく夕こえくれは 初 Hill ili

> > 家

泽

ふしみの 里も麓 なり U h

小初瀬 0 山 はそれ 伏見のく とも見えぬ れに立かすみ 736 T かり

1:

干葉屋城

ればしるさす太平記 千葉屋城東條谷など金剛山に ーーノンシス しく ありて河内國 見えたり のうちな

為 上郡神名帳十七座 式延

萬木 鴨都波八重事代主命 御歲 1/11/1 1 神礼 三座 尚 木华

. .

1 1

丰

THIS

前:

多太神 耐

社

大穴

持神社 沙神

(1)

天

巨勞山 11 神社 口 mit 加上

為木大重 神社

大倉比 [13] H 神社

阿治 須岐院 洼 根 命 派1: [4

14

利 州舊跡 幽考第十二卷終

Ti 一一一

城上郡

破城部紀 城郡倭名聚類 式郡武坊安寺

穴師祉

面穴 照太 3 6 13 2 今卷向 天 照太 國 神 油 鈴 常草宮に 子鈴 は 非: 天皇の 0) النار 御 は 合を御 六師 13 靈として天懸神 大道 天皇 削 始 あが 身に 社 御 1-天 題として 御 か 40 3.5 < 食 め 6 きのす 江津神 1: 社 うやまひ ~ 50 1) iii 大神 と御名 朝 國 せ給 來 10 懸神 与 13 6 心學和 0) Hi ふその 給 3 御 大 と御 老 3 かっ 食 **jilli** あ 0 0 名を申 夜 也 カジ 日寺 東 護に流流の立 護 め 0 0 0 H の鏡 奉 被 鏡 鏡は給 0 の鏡 はるふ 一齋奉 3 13 今 73 天

山陵

中 此 日 俗 2 b + 王 H 裏と 130 カコ えるぶ 6 0) 所 内 に陵 南 6 文 六 七基 くら かっ 南 け b 2 Ш など n カラ

どかたりつたふるありい

づれ

とわか

ちが

たけ

12

崇神天皇陵

人

代崇神

天皇

は

山

邊

道

勾言

聞か

上陵古

ili

上陵

年 道

2

月 とも 開 十八歲延寶七年 御 3 なり 2 大 給 和 ふ御 城 **迄**凡 年 上那 百 1-十歲組本又古事 千百九年 ば) り延喜御字六 TE. 御

景行天皇陵

り式延 なり給ふ御年百六歲又古 かっ 1-人皇十二代景行天皇は山 百 < 喜御字六十年十 一月に近江 四十 i 奉る川本延寶七年迄凡 蔵とあり成務 事記 過道 天皇二年十一 E に百三十七歳 千五百五十年 國高 凌 大 穗宮 和 月にこの 國 城 叉 L E JF. -郡 統錄 陵に Hi 御 首)

舒明天皇陵

舒明 天 皇元 御 字 天 皇は 年 十二月 年九 御字十三年九 月 1 押坂 高 市 陵 郡 1 月 0 滑いる。所 か 5 間にのな 12 (1) 孙 は h 給 6 5 377 0 2. 押 L h を皇極 本 坝 内 1) 凌

和

此 は いた。 添上部内山とあり 111 11/2 址 1-1115 20 1 -かい 1) いとぞおばえ侍 i) 武延 撰 集 迪 要に

六

Billi

U)

大

道

11 5

6

-1-

五六町ひ

カラ

沙

Ti

集

1=

金服

11 111

田 村皇女墓

武華敏達天皇の皇女糠手姫皇女とも申奉りき 村皇女は大 HI 殿 地 1: 相 舒 []] 天皇陵の 内 华

大件皇女墓

伴皇 友 那 以 泛 大和 國 城 .F. 机 1 か 1) 式延

Ш

原来い 3 鹽草倭國 J) 川立 長谷の山 () 也宗祇法師忍坂山と點したり妙山ぞ新らしき山のあれると は青 哪 U) 忍坂 山は走り出 1)60 いまろし

全党 菜

金 10 女上 ili 4) 13 なにが 州 以 陵 大和 國 出 城 城 0) Ŀ 卧亦 7115 3 77 か 1 つたふる 到发 は 所 とり 南 b

釜 口青 3

釜口 Ili 寺と 是 Tr かっ 寺 17 金 6 剛川 身 院は 弘法 大 Bij 0) |排 北 11 出 書を

此 His 寺 0 0 糸L 口 にとりつきて 葉を見てめ L 0 12 5 12 L 小 12: filli 南 3

鎌石 11 かっ 12 て見ゆ る紅 集 درز 10

とい なへての世には 2 カコ け 1 \$2 ば 南 [In] [3] らしとこ 梨 お かる

痛背 111

水 1 は三輪山 浙 背 111 0) 方) 60 1: 1) 111 14

il 末は 北に行

世豐 卷 向 0 1 | 1 0 をとめにしあ 411 作 0)]1] 6 老 けか 渡 我 i わ 113 12 扫 3 (i)

九

[11] 0) 痛足 紀 U) 111 ることなくまたか W ir 水 0)

(i) 10 1 30 か かし か温は雲さえて ins 波 朝 冰 ; † 1)

泽

家

i)

见

抄 lin 0) 大 输 和 足 國 0) 云 th 12 延 1-15 3 尤 1 1 師 とも か Ut

6

風塩島御 カッ歌 ic 檜 原 雨 0) は 時 2 雨 n とも かい ER i, \$2 0 トラく 來 3

基

俊

か U) 1 1 1 か -3 朴 H

ず)

國 了大 顯 か (1) (i) 事 續 11: 0) 1 तां Ili 75 也 3 ·K 事 2 勘 0) か (1) なにが なり 名 カコ 1 Ш E -5. i, 11 E 大 文二 きや しら 3 和 あ 國 13 U) す た 0) 3 1-城 神 Ili 37 Ill カル 1) 樂註 ナス をと 跡 も 1 70 11: 111 あ U) カコ 6 か 秘 111 1) 1 -111 云 かいい 梅 す) た 槇 は 0) h まきも 间 [4] は 11 北 0) (7) 7: ili とり あ Ali P 73 Ł 60 13 好 12 2 も Ш 藤 大 は 捨 とよ 0) 15 頂 和 Ш 3,

-31

所

13

桃

尾

0)

瀧

0)

水

Ŀ

1;

大 1: 1) 道 0 6 西 0) ほ とり 俗 に箸か U) 墳 3 60 ائد 則 箸 1 1 村

> 业 17 ちに は見 1) 13 b 1-あ الم 帅 6 h 墓 in をほ 1-6 カラ か 1= 人 4 43 10 只衣 見 6 3 元 大 とく U) U) h お とかり どう 华加 形 給 こ毎手運こさま不 3 人 作 せ 朋 12 0 ば P h 3 3 イネ となり 3 -1-6 (1) とて虚 墓 則 組 を < -\$. 3 Till 姬 也大 H 省 大 大 < ま 1 3 0 かっ かい 阪 手に L 畫 市 init ば 汝 ごとし ち 13 よ お 0) つき地等 かあ 3 は 3 虚 夫 ひ かっ 我 傳 人こぞり 2 をふ くと 給 葬 0) 櫛 12 か 1= 則 -12 6 1 CK 笥 63 0 姬 0) ば大 答 2 -4. 運び かりょり 13 お To 心 2 いまり どろ 見 やう もて 御 L 妆 から 0) *1 から きさ 坂 -12 諸 T 5 11: n O) 3 てん かり 陰を まし 時 Ш E より 我 きた 岩 は 櫛 Ш \$2 也昇 ば 1= 11) 見 0) 0) -3 1 1= 常 61 かも き化に て美 人 石を う 0) は 17 ラ 人 5 す) 美麗威像 省 歌 きて دم ぼ ti すい 0 3) も 5 は 見 < 秘 か 0) 6 (1) じり 13 墓と な 命 給 44 出等 7 12 0) J. CK 6 1) 大 产 かっ 我 也石 はよ 紀日 きた th 8 を見 < L 我 小 8) Hill か よ AL 也 勿 蛇 1: 10 义

絡 環

大 THE STATE OF 道 0) 東 اند 0) は 巽 3 1) 0) 泉 D つ 3 カコ 13 TP カコ かっ 12 15 2 カコ 1) 殘

b

T

浴

舊 跡 幽 7 卷 + 城 Ŀ 郡

和

州

This

解

は

景

神

天

皇十

年

天

皇

姑您

倭言

迹今、

Ho

百

姫め

411

1 3 00 絡 所 む 8 瑕 1 -1 學 あ 沙) U) 5 活 脻 3 宏 解 玉 b を 依 は は学玉卷に針なりはも其女は かっ 加 大 11 2 ? 通 節 U nill! 妄を 給 沙岛 Tilles 3 縣意 8 1-3 T カニ ふう この 孕なた 1) (6) 5 給 33 浦 b 7: 父 出 かっ h に大き 13: 金人 と大 南 B 用每等图图 0) 加管中

にス三 ili 3 號 話 せり 山 組制 3 1 10 b V b 5 0 糸 U) 九殘

Ш

跡

をし

たひ行に

编

(1)

fl

より

出 1 人

て節 17 す)

渡

を終て

F

611

給 一大

3.

713 0)

1)

12. ご

18

その

裳するをさし

1)

--

屋上

しょり

通

計

人

ili

來

糾 النا 珠 城 宮

111 in 10 Ŧ. ائد (1) **条**档 Fi 名 1 SF. 农 IH E 學 1 1 此: 111 U) 云 は 15 U) 品亦 俗 12 0) 抗 H 1-1:15 (1) 1 1 今 を長 0) 利温 X [11] 0) in 片 V) 敷 北 1 0)

しい

i

纏ん し給 きひ 珠色 城台 珠 地 13 123 JIE. 仁大 -31 皇二年 祖日 1) 更に

il

[11]

7

3

つく

3

1

hi

是秋水 < E さらにむか きの 宮に 雪 0 2 朝をそしる n

珠 城 Ш

0) たふ岩 たまきの 37 1) Ili 道 13 13 元 ふりに

TIP

111

[11] ili

卷葉 向 痛を [17] Ш な b

植安 向首 の首 111 邊 みな U くきて行 は 0 如 水 1,

世の

九

0)

人

我

より 1:

な L 0 Ili 0 常

不

ili

あ

1 かっ 木 を待 3 h

卷 面 川

1111 足 His 11 足 in 11 波 が なじ ナニ から B n 0

0 秘 20 b 1110 槻づさ < 我"的 32 は に集 卷 [[ii] 8 0) 72 てるら

黑之同

E

音高 しも あ カコ 彭

]1]

檜原

九

人

痛足山 卷葉向 0 角に て三輪 111 U) 西 14 け 1) 九

の檜原にたてる春

もすから何を時 5 れし思はは 雨のそめつら なつみこめ in やも 疊

गा の過行人の手をらねは

儿

檜

原

0

Щ

の峯

推

柴

性

うらふれたてり三輪の槍 原は

向日代宮

纏向 壬二それを高穴穂宮と中和本 宇五十八年二月近江國志賀に三とせ りて更纒向を都とし給ひて日代宮といへり和 日代宮は景行天皇四年十一月美濃 帝 E 編年に城上 郡今の卷向 0 檜村 おはしましき 域 より還幸な まし 机 は本同御

所に見しぶるき梢の跡もなし 原の宮の秋の夕霧 家

隆

豐受氣太神御鎮座 地

豐受氣大神しばし 檜原に御鎮 座 の跡とい ふ所侍れど

一輪山

神が岳山、 が三地輪 浦 足 Ш Gran (1) 育 點 神商 1 1) () 詞 10 W 林 探葉 同 111 世

和中 樂註 山をしからかくすか雲 秘抄 日三室とは神 たに

三諸つく三公 輪山見れはこもり江 心あらなん かくさふへしや 0

坂手を過り石はしの甘南備山に朝宮にみてくらを楢より出て水蓼の穂積にい りてよしのへ 初瀨 といりますみれは 間の檜原 おもほの むかし 3 カン 1 63 3 たり 0 おもほゆ か へきつ 息 網張

反歌

神で同山で 月同 8 日も かはり行とも久 諸 Щ 0 E 2 ふる

地

0 Щ へに具蘇木綿短 かっ くのみゆへになかく思 木綿

知之我大君 のゆふされはめし給へ らし あ V

州 1 跡 幽 考 卷 1-Ξ 城 £ 那

和

五百十九

た 点 に は と ひ 給 饭 i, 111 邊 1 THE 立 Hi 0 (1) は Ili 3 U) 紀 東 78 H 3. 专 かい 3 略

三教忠家 山集 輸の 古 I ほ 0) か にって 見る

0 かっ 7 な カコ b H 6 我 宿

花の名 色所に 稍折 () しら b il. 92 0) かい 松 وي 14 L きり カン シュー 定

---輪 0 檜 原 0 春 0 19 3 12

道 こそか は -たる 12 初 1 浦 U) in = 輸

0)

杉

村

三むろ山 をつかり つけ 1 をた 0)

U) ちきりる絶て 82 3

illi の記れ 0) 山てらす

是

居

Ŧ

御 此 3 5 製字 33) うきいかい Hi. 給 17 麻2字 ひし 记 作いに 你 カコ 秋 1 階"三 0) 10 かっ 紅葉 J.L 游查訓 1. 和"力能"り - 31 かい でみ - (0 味酒味 きる الم ちらまし 3 わし あ 味道 0 そば を字訓 探 1, 味酒を 230 3 12 1 11 17:19 3 を證 県 から (1) かっ 神 つくりは としてす 少 天 E -あ 3 0)

る

22

侍

0

11

林

薬にな

11111 Hi Ш

谷 111 11 情 111 ili 11. 神神 部 Tri Ili 11/49 111 济 iiii 人 林 作 探 樂 歌 省 #1: 立り 知 1)

嗣 南 三諸の神名備 爾 す かのふ Fe か つら 3 き京 絕 Ill 节为 事なく fali Fi. 略 ľi 枝

刺

11:

书

賀

0)

村

部於

あ 级

6

1 初

B

やさす

通 U)

はんん 潮 र्भार व

家

反 歌

[]][11 香 in 111 よとさい -5 ST. 44

お もひすく 1-あらなくに

神间 高 之山之冊をけふ 8 か もとひ給はまし

Jill 1 111

Millia] ili U) 111 1 小響気 水

水尾 たえすは 後 8 Ti.

や北 粒 1 朝 H 今案云 15 0) 37 nil-1 ili かっ 1) 此 なるらんと取ぶ似 きゆ 哥欠 就 -31 和 0) 訓 ぬきをひきかけてきらす 被 于三 収 帕 一萬英 Ili 集然

則若 有一神 文治三年貴船の歌合に見えた 山之和 訓」歟可」尋決 云 々俊賴朝臣 0

垣 11 附 前 Ш

朝月夜明卷鶩視足日木の山響冷動喚立三諸之神邊山爾立向三垣の山に秋萩の 山に秋萩の妻を卷六跡 鳴毛 人丸

神 邊山

備 神 神 邊山 邊山就 一文字 異 一也但先達歌枕に神南備山の外に 山也今按神之邊山 右 の歌にかみなび 一往分云歟云々 n 和數是但神 山 と點 す) り澄月歌枕日 無,神邊山,云云 闸 備 ili 之依 前前 三反 南

輪川

長谷川 おなじなが れなり三輪崎佐野渡 もこの ini

幕木去吐なくな

<u>り</u> 音をきくは 和 11 0

山]1] 邊もいまや夏のよの

和

州

舊

跡

幽

艺

卷

城

t

郡

家 隆

> みし かの i. カコ 1) 御 减凉

0) 山 麓 めくりの る L 0) 杉 横 これ な かくしそ

JE.

我庵は三か 輪の 山 本 戀 しく は

讀人不知

とふらひきませ 杉立

る門

三輪の集 山毒 T 行か h 杉は立 春 霞 なか

るしの

<

この なく は n 遙なる山中に 師これを射 h け りそ る程 伊 ち弓に 形くろくして 輪の山をたづね又しるしの 鬼にとられ -勢 の塚 國他 箭をは 風吹雨 のま < 南 汝 すこしはなれ T て年 つ血 長高 から げてすいみよる神女おそるい ^ ふりけしきたいならずして來もの 郡に侍りける人深山に入て鹿を 射 1= 神女あ 來此 た 0 し目はてれるほしのごとくし 6 あとにつきてたづ 场 17 て野中 5 にすめ 3 物 て此 杉をよめ は 此塚に 獵師 り汝此鬼を射 族 をさ a) る根源は すむ鬼 り其 12 ねく 40 一中に H 12 すな るに 儿 36 か

三輪 池 义 より U) ち 兒 - : 711 17 (4) かなし ナニ とは 相 きよし 國 t カコ 3 U) 1) H: 定 見え 1 心 一一一神 は ナこ ili 洪 11 るし みて 沙 肚子 12 (It 0 もし かっ なり密願 11-1ò 亦 ね な 年 0 势 男白地にあるに織師 なれ 人 L た b نالا 1 1 杉と 岐 た 男 程 -むに此女常に -5 1) 勘註 りと見えたりこれに てる門と 12 U) 三輪 か は -31 其社 行 心ざしの 3 47 柴 後 U) 5. ふなる諺に云 0) 富 の御 [1] 此 行 るきけ 30 1:15 Hill 37 神 かっ 方をしらず かっ の人のおこなふ Lij 3 かっ 女 6 戶 0 3 りその で以 かいか 2 社 なる事をみ 附 たりけ ~ n 1-12 0 兒 L 1) 塚 3 參一此女に 又兒 て家に 鬼に神とらる 是によりて大 る所 開一見え まに女うせ よりてその 0 人をうまし 口 こしも を見るに もう 1 业 入 かっ こまし うかふ 約 -17-T -水 h Hill 2 n n

三輪神社 社領百七十四石九斗八升

いしまり 0 鳥 社 111 - 0) は 侍 E 6 -1 1,1; 、、核門、 實倉、 拜 殿 などは 南 12

やまとの Wit pill I [1] 大的 狀 1: 1: 1115 神社 大三輪前なり nith! 名 朝 77 314 嫡后 紀 H 一大己貴 13 須 學 神 理 社 机 13 啊

茶瓷鳥 魂今は 岩は しく 物主 是汝 と云 行とい 死り め給 t 烟 なみ なむ 古 1) やしとて里人ども てつく 命 21 かっ 住 ち くは てつ 神 に大 12 0 < 山 (1) 12 かっ のうへに置 の幸魂高魂なり 前 館奇 しめ 3 0 ありしより太田々根子命を神 にすみな 32 -からう 檢 光海 1) 物 づくに どる いきや 本紀に 太川 ^ て行 主神著給いき紅 給 1 稻 b 我兒太田々根子 1 111 六 III 15 しとなり奥義 - 155 30 · 紀本又崇神天皇七年係迹 0) 加订 さり てらしう 根子命は大三 んとおもふ故に かすみなんやこた 0) b とうか 孫 あつまり たかり が祭の 11: にけ みこ CA 17-AL ひて始あり U < をまつるなり 大己贵 少共に選 汝は 茶瓷 ぼち b かっ 抑 そり て作 11 ご i なして 大 ni'j T は茅の葉をみ 輪召等が ill. 死 niliji 己貴 後神 ここの N 合 更に御夢に我 ぞやこ 17 b 13 图 0) へて 3) 72 3 0) 給 历世 浉 我 18 りて生ます見な 木 6 社 === U, U) 1 上しまり it 遠 だらか 1|1 トハノト 1= 0) としまつら かっ か 五 12 よう 加 U かいとし H 1) 1/1 できる 12 个川 71 ば 1 孫大己貴 つうし 日 木 ハいり 1) /. は是大 さ 木 馬 -17 1/2 紀 をりり ľi 國 11 5.1 į, 7 沙思 は 1-1 1) ンノノ 1 立)

須佐之男命 八島七奴美神母

櫛稲田比賣

布波能母遲久奴須奴神

母木花知流比賣

游美豆奴神 深淵之水夜禮花神

母阿比賣

天之冬衣 晌

> 母天之都度門知泥 上

大國主神 母刺國若比賣

母布帝耳

國造大穴牟遲大國 神亦、名字都志國玉神幷有。五 亦,名大穴牟遲神亦,名葦原 玉神蓝八名 色許 名正义大 男神 亦 物主神又 名八千矛

神階は貞觀元年二月正一位をさづけ奉りき宣代

杉社

今つくる三輪の は草に大 は 和 ふり 國 云 かっ 12 杉 社

鎌倉右大臣

過に しことはとはすともよし

一輪若宮

若宮祉は太田 削あるべ K 根子命とも又少彦名命とも後の人添

御 輪寺

5

定し給ふ末代に けまくも T 子をうめりその子十歳 に見え侍れども開 大御輪寺は ぞいひつたへける 0 かとよ三 こし給 1 何の奇特 7 三輪 2 輪明 3 か 0) ふ其跡今に 慶圓 神の 1 たじけなき明神 も見えざりしが 市市 近き所 より 0 法 奇特を見せんとて敷板に御足 通 基 師 あ T は 0) 0 大御輪 せ給 1 ナこ ばかりまで常の人のごとくに よし見えず又垂仁天皇の 開 基 あ 1 南 0) Ł かなり太子傳之 ひし女 寺の 御子 る時 5 ~ 博覽 31: にてお り傳は釋書十二 60 とらの < (1) ほどなく は 所に かか すみ 老 U) 1 さるすっよ 跡を 御宇 7 かく カコ

天 照太神御鎮座所

南

b

人皇十 カジ に宮つく 日足 天照太神を載奉 此 所 D 代崇神天皇の と中 は三 りて二年まつり奉りきこの きし 明 神 h ナノコ 御字五 所 あ 0 n 與 々に行 ば姪倭比賣命を御杖代 + 幸なし給 四 [年大和 時豐鋤 輪 b 御 世像 入姫命わ 紀城 宝 福 と定 1

跡 幽 考卷十 Ξ 城上 郡

和

州

舊

红 (社)

111-洪 跡 2 あ b

は

海

义

に歩い 時 63 るを解 此 ほ 0 もいけ 1) p 僧 事きこしめ をむすびてなん まじはり 部 支援心鉄生 12 ごとき智者也け 12 111 にや奈良 しし ししよ して强 をこい 3,5 6. は弓削氏 1) (4) U) J.X まず三輪 1= おもひ れど世 17 8 713 山出 どの i) Tuy 3 つく住 内 け 111 を厭 御 12 國 世二 から 12 の人なり はず は H 心 大僧 們 6 遁べきか とうり 2 かっ 本 相 に僅 < 衙 意 江 書釋 に成給 してからか 帝 かかつ 111 たな 7 0) 业 附 御 -1-

in

111 0 715 き流 花 袖を又はけか にすくきてし からし

集賢心 月 は H 43 h 弘 後 1 亚 -5 所 30 ちともなく身をかくされしとぞか 3 に大 b 2 0) 37 T ほ 10 かっ 3 YII] ~ i をりにこそよく す) け 1) 渡 るをり 1 してい たづ ませ ね みと け n 10 を弟子 たり 8 ば て對 かっ 0

海。 招檔市

> 死 初 沂 油 年 7 觀 1) 音 11. 堂を U) MI 北松林 たっ T 12 115 110 6 なや 村 より 70 MI 12 か 1)

をは る人 しく き給 ならずそこにとまり せ給ひし 11 心ことなり枕草か 0 1: 标 とい つせへ ばが 90,11 槽 肚子 立) は て略玉葛 3 3 60 たい b 60 林 113 -2 1, となら ili ち 略 0 0) ごみの 1 1) 8 となんいだし 大 1-小 11 和 L 30) 47 湖 < 右 窓につまびら たる所 抄林 誦を To 時 1-1: 12 nL 12 はか ili b O b 1 82 1) くから いそが シュ とも 修 1 IF. -7 か V 御明 70 シューリ 御 1) 1: 杯元 63 北 ; -こぎた i 10 有 明 奉るにつばい 1) 火 年 かに せば 1, 13 海 12 1/1 17 -1-心 JL 1 ·ii. Ffi イング こって る心ち 月八 見えたり父 1 3 檔 1 七器などとく などを用 ちてみ ジョ 义 初 rhi 御 たい 1, 1 15 Mj 洲 とこよ人 H 15 長谷 出川 と心 1: 彭 からい 1) 1-1) 木 11: 5;1] せで 12 意 7) 3 7)3 Ti 寺に 初 1 所 寸 1) 10 7) 3 0) 清道 13 ., やか 3 -31 75 11 1 0) 10 1 きょう きつ 2); - ---所 人 17 抄间 60 御 1-參 11 说 3.

174

はは いたすもの を格 TI 0)

やそのちまたに 南 ひしこや され

す 衢にたちならし 紐をとかまくおしも

くるしく 野 輸 1) 山 も降 0) たりも 间 來 (1) 3 こくに侍ると 尾さきに 雨 かつ 神之崎 て長谷川 カン دىك なが 12 ナニ り佐

か崎夕鹽させは村千鳥 定

家

狹

野

0

わたりに家

8

あらなくに

伦 野の 渡 りに 聲うつる哉

佐 渡

佐野 10 3 Ŀ 0) 野 所橋叉は佐野の 國なり 叉佐 野り 中川瀬 圖 とよ 0) るは 紀伊國

駒とめ 過一人 7 0) 渡は大 袖うちはらふかけもなし 和 國なり井蛙

渡 b 0 雪 0 勾

定

家

時無子首 野 の渡 聞 人もなき音をは りにさのみなと

三年始

佛

法

本國 不幾

7)

12

後凡 け給

年

明

关

皇

元 П

年より延寶

毛 3

年迄儿 世領滅

干百百

四 千五

AFE

島

都をう

城

島

金刺

宮と名づ

0 标题

代欽明天皇元年七月に

都を倭國

城

HIS 御

磁

城

和 11 售 跡 幽 H. 卷 + 城 Ŀ 郡

> (K 1

船をやいそく末 、渡 りにか 遠 3

IE

徹

1 源 立) 0 つかたに居給へ 案內 たび 氏物 3 なくになど口ずさびてさとびたるすのこの 0 話 いはせ給 やどりに に薫大將 h ほどやい 大將 うき州にたづ 1 とし 人しく U) さの びて 12 5 旅 おは 的 人 1 わた たる L たりし 所に三條 りに家も

磯 城島金刺 宮

敷島 碳 其 H ふご 起等に山 書 自自に 內 城 島金 H 日本 小社 Ill してしきしまの名 刺宮二云々然は磯 邊 和 あり是欽明 郷の所あ 福德 日 郡 城 遷山都倭國 云 島 云玉 云 り金刺宮 12 天皇内 林抄二云山 扶桑紀 か 磁城郡 城 郡 裏 13 帝 河向 明 0) 破 F 也 邊郡 跡 湖 址 に行 E 也 林抄日 島 云 は 年 々當世 大 原 海 173 誤 1) 光 也 1) 午

it

五百二十

城瑞籬宮

帝 **预** b 城島 王編 制 林 と見え侍れば儀城郡 採 年に山 薬 E 破城 邊郡 瑞 此 飾宮 義機 义 城 なる 破 島 域島 金 刺 宮に 金刺宮ともに 南 らはせ

し名う 飲 け給ける細水延賓七年迄凡一千七百七十 代告神天皇三年九月都之磯 城 にうつし瑞籬宮 四年

城島

Hill [1] 天皇度煙島端經舊欽明 林探襲日 100 城上以大和國 天皇職城 し) iy の名所皇居 島金刺宮也八 也崇

高二二節抄 しき島の倭国はことた 大川園 云云

きしまい皆しきしの たすくる國をまさくあれ 1 よく 良

船

隱同

口

0

泊

潮

0

山かは

1:

九

もあらん

告をいと、病やへ 12 7 h

しきしまや三輪の かっ かさしと折やそめけ 柏原も 出 10 h

注

城局 111

高 は 三輪 崎 0) たつみ赤尾山 0) 東に龍谷村に高

Ili 首) 1)

败高

や高 圓 Ш の集間 より

しき島や高い 光 - 26 c

しそふ弓

は

6

0)

月

抓

]1]

院

Ili 0) 秋 風

くも なき峯をい つる月

か・

11

泊 瀬 111

隱葉 口 といへり泊瀬又長谷萬 八雲御抄日海士小角泊 0) 泊湖をと 王 は 見 8 72 か手にまける n 萬葉 てありといはしても 111 しいい りとませ 111 hij 111 -1:

F.G. [6] 口 0) 豐泊 いのさ山 潮 道 さよふ雲は妹にか とこな 8 0

かしこき道 はこふらくは W 0

來 の泊瀬を國につまあれ

15 [6]

口 長谷 小 石 國 13 に夜延為 2 0 とも

H

になってい で、我に決 口、隱口、 王寸與與床 先達古 1= か < 0)

際ならく 尤その 混 たか ちまちなり其 籠 ずる ふらくは口 口 いは 0 かっ 初 所 潮 n 詮 一中にか ٤ 此所 あ 13 りこもり江 の字を草にして大きなる は山 3 なるも くらくは字 0 口 より 更に相 0 を誤集大 入て O) 訓 かっ 卿 たらり な 初 は 2 ごとくま 潮 カジ かっ す (D) き故 江 岩 小 初 1= 5

瀬 とも あ b 上同

カコ 代は 大 は 0 路 0 百 枝 桃

白 枝 な かっ らもさか へます哉

事之有者・ 小初 こもら 瀨 111 は 0) 岩木に 共に 思 2 我 4 は

海同 小 泊 瀨 0 Ш 1-2 3 雪 0

かくらく 3 海 78 士 小 船泊 消 舟 福 カコ は は角 たくこ つるといふ とも U i ると 君 心 3 かっ に詠 ふ詞 をとる ぜり は近 採詞 一來の 集林 歌な

瀬路を分入て 眞

> 0 うす花櫻 尾 は 1 0) 0) 寺に生そ かっ

> > 1

\$2

3

家

隆

いさよふっと

る雪にまたこもり江 朝 日 0) 初 湘 初 Ili 瀨 111

同

之同

鐘の音やしるへなるらん。 檜 原も見えす花 初 瀨 40 散 th 5 h

經

秀

たに 近 檜 原 も見えすつも を 3 自 1

我模

カコ

ひけ 13 槻 とて 南 また 4 0 0 小 b 初 漸 0) 山

泊 瀨

生 御抄泊 河道 初 瀨 [7]

所

か同 海站 士 一小舟 とませ け なか 0) く思ひ 野邊に降雪 i 君か 0)

香する

赤

人

1, 20 瀬 さるふ Ili 雲は 妹 1= 3 (a) 6 h

くらく

0

泊

(1)

0)

Ш

3

は

M

人

る春やとませの H O ふ花 波 0) 色そく 間 J たくる

後鳥

33

五百二十七

州 福 跡 幽 1 卷 ---城 上 郡

和

心流

觀

打御

是は初 0322 音是なりこれは しと心産鹽 瑞相 H 1-ありて水 ゴ) らかか 二十卷 かし しま の神社 初順は海 の云やに福申て今に侍る親がなりあま人 いみやいうちへ入られ

紅葉里

初 清前 ふりい の名なりといへ 山とよめるも、後の事にや一往 紅葉の てくる鳴郭公 ili にあら り草蟹古泳をもとめえず紅 82 3 U) 10 あらはす 鎖

泊 瀬川

故 是 泊 れ行なり詞 に初 谷寺にまうでぬるにわた 浦 山 浦 は 水上に といふなるべし 林探 葉目この川 して三輪崎 3 1-佐野のわ 所 百瀬川といふ は最初の たりに 瀬なる なが (i) h

河白

木

綿地

におちたきつ

同さ ~れ波うきて流る長谷 よるへき酸のなきかさひしき 瀬をさやけみと見にこし我を 111

古 河野邊

いにしへもかく聞 はつせ河 古河野邊の名の 一本の杉は一むかしばかりにやなりけん絶果て ふる河野へに二 この古河のきよきせの音を みのこれ つくや忍ひけん 本ある杉 6

はかなくて世に 二本の杉のたちとをたつねすは玉葛巻 古河 年をハて又もあひ見ん二本あ ふる河のうき瀬には 野へに君をみましや る松

布同 る川 初 洲 0 杉 11 めりけ の古河野邊 のもとたちしらねとも 1 る歌勲近代 し人によそへてそみ 二本の杉たこりける の達者は初州 3

ili

かた よせ たづ

ねもゆかし二本の

もとの 杉 よまれ て侍き古今によらばは つせ 河

一本の杉は初瀬の川上にあり とよむべきなり類註密勘

我宿の花そのにまた音懐中が 藻鹽草大和 國云 々澄月歌枕 4 D 11 に初瀬 云な

くもの井は谷の心も夕とて

為

實

鶯の山を出ぬ

なりけ

h

かへるやよひの鶯の山

弓月嵩

八雲御 抄日 規当は 初 瀬 也

足引の山

泂

U)

瀬

0)

なる

な

人

九

弓月嵩に雲たちわた

初瀨のや弓月か下にかくろへて拾遺愚草

定

家

またき霞たなひ 人にしられ < 槇 向 ぬ秋風そ吹

家

隆

月 傷に 春立らし

石村山

角障經石村もすきす泊瀨、萬葉 長谷より半道ばか り南に磐坂谷といふありこれ

角障經石村山 に自 0 かも越 妙

んをは

ふけにつく

14

カコ くれる雲は大君にか

長谷寺寺領三百石

此山 宿彌 しを雷降とり奉りて空にのぼりし時御手の寶塔瀧藏權現の社のほとりに天人つくりし毘沙門天 みに納奉りしより舊名三神をあらた 西の岡のうへに諸堂 は泊瀬寺又本長谷寺ともい 豐山神樂院長谷寺は縁起にこの豐山に二の名あり一 0) といふありて見づからとりあ ふもと三神の里袖川の あり是本長谷寺也泊瀬の川上 ふ十一一 瀬にといまりしを武内 げ奉りて西 時御手の寶塔落 面堂の 8 て泊 西の谷 瀬豊山 北の あり その す 7 U)

和 州 舊跡 幽考卷十三 城上 郡

和

州

て人道 辛"。應 道 は H. 63 仙 1 1 [ii] 1= ~ H IF: 43 行 刹 精 1 出 田产起 1) 5 h 人をす 1 1 3 JL 部 北 3 天 ___ 家 0 堂これ十 4 見え 1 武 百 任 僧 -杰 は 百 马 文 711 水 7. 年 天 徐 1 1: 米 人 府 0) なり聖 150 1/1 形 i, 3 大舆 121 3 JA 1 せ 刺 \$1 过, -呂子後 12 10 德 is 一 道 7 Fi. 寺寺 正 常 道 Th t 師 -[まし 1 याः 君名 1-1-13 H 天 7: 111. 1) 天 八一 2 11 驗 L 113 天 3 厅品 人人 III) 少 10% -1-和山 HL 诗 0) 天 年 播 4 八 勅 1) 0 E 師與 (1) (1) 11 等法件 HIE 僧 H II. L THE 3 1-僧 部 哲提 1= 1-H カン 1: U) 6 位 供 -1-は 15 ? 1111 1:---四 人咒 さか 長 年 指 差 六 师 6 德 年. 賣 4 谷 ? (1) 11 1 Mil 道 (里 i, U) 0) 棟 们 月 月 人 11.5 3 は \$2 人 後長 明诗 妙 大 Ŀ 滩道 勅 を 日澤 + シカ 瑞 僧 使 し法書 Ti H

h 14 0) L 111 力; SE 前 10 10 Ti 15 辛釋 さ 1) 12 Fi A - 11 1/2 H 1 -12 :11: T カラ 17 3 かっ 洪 水 11 フド 75 がい 12 T L 红 i) 1) 儿 近 得情 谷 12 3 書本江 は this 2. 彩 U) 日長國 女 10 0 113 ili 场十 未餘 高 13 す) -1= -·L 13 7 300 b A 1125 1115 間 は 13 よう 13 賀 3 0 総造 3 大 115 尼 大 信 ائد 大 削 M 利] 大 道 ilt 13 HI 111 HI 大 立) 德 6 Ti FIE ILE U) 位 木 波震 部 谷 + 南 0 佛 か 八 h 1 1-

入月

き原

君

30

6.2

はり

なって

1 -

0) 0)

かっ

3 1-

1)

けか

3 0

に底

73

1

0

12

よ

山谷

to

人

佛て前

法汝

房室

只

君

臣のり

にるあ

1)

1)

2

10

2

15

此

事あけ

18

JU

IE.

天

73 大 氏 月 燈 轴釋 を 57 を 1-3 像 造 0 ho 河書 佛 あ 利 BUD 73 ANII. b 0 出 す 10 3 浦田 FT's なく L 11: 治 3 木 36 < 6 1) 10 息 11/ と今い三 德 天 水 < 75 多 F カコ 1) 臣 ~ h 7 を 郡 智 3 沙丁 里 道 50 至 南 志: 大 死 b ふ燈 1-1 3 7 1-6 チ 3 水 せ な 我 法 東 6 5 0) 衛门! 引 11 界 1 人 h YIII b 20 0 便自 0) 83 大 捨 Fi. 德澤 所 即 加 1 18 4 山雀 T 水 13 蓬片 111 7 41 位 等 徐 1 1 1-17 1= SE. 11: 0) 八 2 3 叉三 利 引 18 5 -1 外 Hi 1 30 1-[ii] 1: 利 木 11 死 大澤 益 給 征 0) 総 V 1725 水 戊 1115 0) 3 - | -泛 福昌 55 拉 U + は 尘 12 12 to b 1 h 儿 人 10 业义 % 年 表 17 -[-17 0) b 1 年 他 U) -3 挖 除 12 h 城 压 13 十二點 0 物 10 とくい 10 1112 かつ 1) 1-113 年 0 (1) 年に 兀 所 الأر 73: 10 3. i, 415 \vec{l}_j^i 像 소나 你譯 木 1) II-1) 1-常持 13 -13 在 1) 3 よ チ 70 3 1) 条 6 Ŧi. 順1-B 11 7 七 1) 谷 班 0) 佛 3 せ か 绵坡 經 + を 3/1 [14 3 0) L HI < 13 iil U) (1) T 3 餘 傳 111 カラ 亿 かっ h 朝 HE 山子 岭 2. 成 1-3 聞 21 IHI W. 3 赤 安 1 3 カル 例 八程 1: ٤ 年 F 1) -[(1) 1 佛 年 711] 6 1-18 藤 13 木 11-か h 红二

此 あ 1 大寺法元 就 供 1 苦 な 奏 h 河 あ 內 養 天 其 古 1) L 云 隆與寺 平 修 12 0 (1) 兩 事 7 カコ 釋 年 五 香 像 を 3 行 等なり 書 13 13 は 數 稻 きね 癸酉 h 異 道 5 3 弘 道 說 給 年 1) F 平 年 八 束 武 3. 律 南 師 U) Ti 卷 13 長 を h 師 T かっ 天 Ħ 1 行 ば 營 皇 采罢 73 稅 + 一丈六尺 神 基 多 書 1) 同 作 1= 八 龜 書 給 山 灰 0) H + 年 四 薩 料 古 日 5 開 咒 年 巧 (1) 1 四 1= nin III 匠 5 成 卷 願 す) 月 給 够 供 就 は しよ 八 73 13 1) 元 主養 市市 義 稽 1: 御 A El (年 云 直) 龜 文 12 暹 衣 か から ども 水 大 會 木 月 b 鏡 德 年 稽 僧 闸 (1) 47 賴見 H E 百 丰 加 6) illing 持 \$ 官 月 6 圃 自 大 口 後 6 像 1 -17 舒. わ

C,

1+

h カコ せ 3 同 B IF. 覺 力多 0) 石 此 0 寶 八 0 石 45 総 月 資 EL 石 5 起 成 石 0) 枝 1= 就 左 なり 扨 L とし 天 脇 こそ 南 T Z 足 1) 1-I 4 12 枝 跡 導 龍 企 元 13 己 師 0) 圖 穴 肌 13 [3 力; 補 寶 南 年 舟生 願 前) 傪 6 洛 6 \$2 石 75 3 像 無 Ш 月 1 大 1) 0) 悲 けず 御 Fi. \$2 池 72 足 3 15 T 日 0 13 4 0) 通 坐 か 元 13 麻 奉 极 M) 也 彻 h h あ 瑞 6 應 3 H あ 6 す 2 國 か 3

1 登 遊當 寺 驗 記 1= 條 院 0) 御 時 奈 良 春 日 0) 祉 信

> 定 再 < 15 づ 3 C, 6 脚 60 13 ま) 5 12 7 3. 12 愈 12 3 慈 谷 h 0) 貓 b L 南 驗 1) 和 カジ 大 三正 尚 記 \$2 悲 國領 1-0) 傳中 料] 1. 道 記臣同信 見 跡 b 60 え 7 之清 0) 怎 侍 建 ij 业 立 整 3 1 1 III え 所 45 V 行為 1 1: \$2 L 1 2 ば 1) 1 , 谷 H. 10 1 < 6 2 見 於 は 1. 5 抵了 1) 18 E

人 餘意 は 人 0) 皇 ili 皇 It 六 3: 0) h --石 六 1 E な 代 10 3 形色 朱 條 う 答 44 院 給 0 1) IE. 天 曆 給 1 慶 U かっ 七 年 1 3. SF. = 3 11. 月 TH 月 6 E 九 肥驗 H 佛 H 諸 前 0) 炎 堂 御 秘 1: (炎 Bill 大 夢 北 L 觀 あ 13 01

晋 1 力多 か 記驗

堂 供 人 務 0) 皇六 自 14 佛 庇 南 七 僧 0 h 厅 0) 3 佛 THI IE: 臣 水 八 ど清 10 法 已 時 梧 11 0 17 後 後 務 カコ h 間 大 (1) 枝 條 僧 奉 佛 泉 多 13i, 加 THI 事 院 0 院 IF 朋 12 油 70 0) 永 づ 萬 14 12 佛 F 3 かっ 约 承 (1) 咒 3 料 h 身 腳 天 ナカ 11 年 年 3 消 1,3 H 1-八 JE 3 納 月 村 后 12 月 + 13 133 年 12 h 僧 地 h 給 --記驗 + 内 七 初 H 冷 五 73 - 1-梨 料 H 日 緣 炎 漆 觀 111 家 日 1: 記驗

師は權少僧都長守慈鎮

資 11 宇 1= 0 うしんしょう 1 JUE 牠儿 水 元 佛 A T 村山 1-延 人 11 11 11 0) - 1-0) 1-6 学 御 6 元 安置 14 SE. 徐 71. [14 四 SE. REG 3 招 18 4 11 10 1 1 11: 佛; 提 -1-Mij 經 Ini 炭 訓禮 佛 Bili かず 削 德 T -1 再 (1) शा 11 終 後 H 院 院 生 THI (1) 11: 1 1 含 は より 1= 继 す) Sis IIII より III 天 利 佛 元 保 6 保 快 斗 右 Ħ. 承 L -1 兀 2 掌ると 松江 11 月 年 元 年 カコ h 阳號 をこ 年 200 佛北 H 月 供 3 [in] 1 (4) 0) J. IF H -在 洪 月 瓣 完 外 --は 南 15 木 櫃 \mathcal{F}_{i} 72 b ことか 1) C 1= H Ri 1 記驗 炎 餘愁 tz 納 (1) 宅 水 H 1) i 本 から T E 次 院 法 眉 b U) 同 年 1-像 [ini] 間 -[(i) 御 1 1 頂

年 記 15 L 0) HI) 13: 佛 Ti, 外门 天 所 -1-持 112 派 す) 月沙 1 1) 年 Fil 13 和 7 [14] 11 年餘慈鎮 法 149 橋 K 部 .1: 10 谷 pil 人 演 () 定 灰 李月 -[2 國 17 25 家を 3 ナニ 3 7 10 紛 1) U) -31 73 -[本統 何 後日

T

3.

えど

元

王は

かっ

0

ら物

1-

右

近

11

कें ग्री

-[

(i)

b

1

X

My

则门门

0)

)

ひかに

17

ショ

かひ事寺

きり

9

あ夫礼

5人

かっ

し吉備とな

大り

臣給

じ)

TF.

馬る

4

0) 2

文を

あ長

谷

* II

LI

: 14:

1E

力;

to

0

10

U)

たこ よみ 1) ナンコ なら 4 一つりと 11 PLE 5 1 50 1 Si - \ F h 1-(1) +> 12 6 1) 2 2 1)3 رمخ

地

け

護法善神

神 2 3 厂 V とな 3 記 \$2 His 1-3 U) とぞ i, 1 MI 兀 夫 慶 in -5-人 銷 2 Hi. 樓 也 1: 年. 刻 L 1 (1) ば 東 かっ Ut かっ 11 0) か 2 1) 大 開始 7 息 和 h 1 6 |政 0) + 後 社 -1-9 5 1) 後 13 دي. 0) まし 13 Ill -1-12 3 6) 1) 1-H Blit す 多 1: 11.7 から 躬 1) 1 被 カジ 法 我 10 2

態は

白山權現

1= AL TE 男 枢 111 驗 Shi 記 16 か 75 谷 6 1 きょう 1 1) 义 U) [ji] 0 现 T さした 平 八 天 0) 献 館 月 寺 5 形 1 12 0 大 B SE. 333 hij 11 11 七 1 -H 1= ナこ - 1 输 梨 -31 洲 13 6 [j3 -13 1) 行 1: -18 17 11 -[3 4: 我 E [in] 1 2 图 10 (1) 泊 11 梨 朝 加了 All's -51 15 0) 111 1) [2 3] 长 1) 本 1) きょう -鎖 U) 17 相 12 145 1) 北视 1--1)-加 10 3 かい 加水 7 或 1 415 111 2 Hill

山口神

長 谷 O) 門 0 内 あ 1)

驗 記 E I. カ 雄 命 世 延 喜式 E 長 谷 Ш 口 45 神見三 詳國

傳記

與 Ш 天 神

燈 0) 嵩 3 3 63 2

に神 カジ 17 に住 八 與 東 喜 h h かっ か T H 路 前 il 殿 6 武 症 174 あ た 3 Ш 大 进 2 平 漏 杉 麻 h 8 3: 加 0) な 六 き人 人 夫 天 呂 T 171 呂 坝 V 難 より 70 + 來 武 申而 道 3 h 值 业是 11 音堂 所 夢 1 計 13 遇 を宗 麻 1) 0) 3 --御堂 6 呂 0) 0) づ 御 我 ぼ 物 見 客 2 鋪 人 7 カコ 8 奉]1] L 俗 夙 U) h な は -13-145 6 侍 是 まうで 廟 2. 1 狩 V な 他 73 生不 大 0) は 30 衣 3 b h +} 俗 ili 装 1 3 b 6 Ł 威 かり 雀 給 當 驗 值 來 カジ 犯 1-垢 束 0) 1) お 浣 1 離 32 月 B きるどろ It 酒 3 1= Ш 0) L T 小 奉 とり よ -大 0) 2 神 6 例 御 追 路 カジ 1) b 111 ٤ 字 石 な 天 五 20 付 多 慶 な T 1 0) 3 字: 初 h 大 ぞ 休 け 1. h 町 日 ほ 儿 を 和 F 丽 斷 L 7 0 الح 3 武 日 世 0) 5/2 年 ば 多 ほ 3 6 かっ 70 麻 は Ш 1= JL 10 長 ナラ 呂 3 V 3 カコ 狩 月 當 谷 h 西 n 念 1) カジ Ш 住 衣 3 0 13 n

天

曆

年

月

武

庙

呂

寶

殿

を建

T

祠

本

まし

b

道三

il w

天

胚

傳

37 後 3 地 遁 原 b 间 所 ग्राम् 羅 75 主 な 終 0) 南 山子 某 0) 力; h h ni) L 3 也 雲 御 V 物 T 思 晴 3 1 b -1 1= カジ 2 0) T 瀧 Ш は 13 よ 0 0 後 他 350 III 半 U h Ш 瀧 10 交 まり は E 權 居 1= 所 0 俗 武 空 1-进 に を 現 我 侍 -施 主 居 L は よ 10 順 75 ま 是 6 呂 7 せ (15 な 雲く 53 73 h て大 右 L 君 山 0) 1) 6 T 大 نان 1 我 平 臣 0) 神 給 6 天 HI -W 95 1 IF. 神 聞 Wi -刑心 かっ かっ 0 とご 位 今 侍 5 b 训 よ 俗 70 1 奉 大 2 1 6 る 6 木 1119 1 不 か 給 は 今 此 6 大 お gill 岩 ほ 6 3. 月 よ 山 此 V よ 是 b 20 省 0

部三 驗國 原 70 かっ 32 0) 景齋 家 祭 专 去 本 圻 车 記傳通 離りの 1) 禮 3 より 門今 杉 假 3 1 HIE 0 坂 部 h 力 延寶 社 儀 E 0 9 式 13 道 次 -居 3 -6 先 寸 所 70 年 末 大 E なり まで あ b 大 です 河 3 堂 路 0 凡七百 をう た 道 を 0) 前 1 8 朋 四 8 -[E つし立 條院ノ 辻に 出 木 ifi 人 9 道 0 L 奉 を行 御 廟 T る て居 所 天 0) 年 前令總門 今 Tim 刺 13 前 木 影 \$2 願 3 ば 登 m 與今萬橋 なり 廊 武 0 是 跡 T 御 庙 村爪 蔣 也 を 供 爱

和 州 舊 跡 幽 15 卷 --城 Ŀ 郡

和1

北 1. 内 人 (1) 御 に今に有 h 肥 171 Til 10 又天 Jak かっ 呂 1) Thip 3 735 に三寸を奉りし 家 11-地 給 は 2. 西 石 颜 は 長 0) R 谷 石 屋 0) mj なざは 1-な 0) n 東 颜常 1) E 道 0)

別 院長勝寺當世の寺なし

舰 h 驗 息いまだ 1) 0 音 il. ほとりに臨幸ならせ地形をえらばせ と地画画 ,像三十三身の 日 くほ 赤宮 字 多天 どなくして安平 N'A わ たらせ 刺 像を營造ありこの山 願 美 給 漏 門院 7 なら it 3 0 4 時 修 給 御 造 給 ひし 1: 不 2 0) 豫 1) て建立 二本 か U) 配品 ば八 御 酮 願 0 0 南 杉 大 天 あ

蓮華院

勤ː驗 行記 ふって b \$2 9日 0 連 丈六尺の 陽 111 1 3 華 伽 本 否に池 願 法 ならず む 坊 111 かか 方形 應に 0) FUE ば 育 か 开流 5) 12 り二丈一尺に で自 運 1) 堂を立 また 11 十羅 胤 谷 1) E 行能 h 刹 13 11/2 行仁 女水 L 2 萬德莊 0) 7 か 本 方なり役 h 19 Ŀ かとう 人の 是 嚴 出 0) 115 秘 記 - \ 現 像を なん に見 小角 給

月 りそれ 四 四 す くだり П 十八 官 面 月六 ~ 未 1 0 て蓮 堂を b H か H よりし に蓮華供 1) 石 天 याः 華をすく T つくり 111 て要 朝 --蓮華院 五 臣 豐成 養 证 年 お 三月二 とな は 天 ぎ大悲に供養 は B は 13 C 勑 せ給 0) (i) ーう + させ It L 勅 小心神 T ji. 願 i, 給 か 13 H としてとし U せし 旋 0 1 景生 圓 供 包, 各 瑞 学 1)3 L 應あ 元 U) ごとの 年九 天 E 加 人 1-前便 12 月十 は 3) 3/5 年

安養院 THE PER 世この 院

H 告によって勤 18 僧 驗 川、法皇勅して一間 てえさせ給 一一五 都 記 5 日 U) 弟子也 日高 、行仁上人は る安養 一聲念佛 公安養院 世界 永承 進 果となり 决 七 四 定往 兼隆 年 T 1 MI 號 0) 四 U) 仙 こむ 11: 秋 1 1 1 堂又一 4: 3 糾 U) E 8 瑞 [[i] かっ 11 诗 沙 松 ひて終年 (1) U) 院 息に かえ 足 御 にまうで を治 所 して たり -1-保安元 巻まし 八 人 惠心 + 1 义 35 物儿 ナレ 本 年 シューし 3 提心 院 Tr 自 JL

藤 并坊 10 跡し れず

冰亭年 1 3 + 月 1/1 旬 (i) 北 育 部 成就院法 橋清 とも

ひて長谷寺に 七日 参籠せしに藤井坊といふ坊にて

夕時雨ふるやゆつきか下露長谷寺佛前五十首

È

Œ

徹

氷ておつる冬の山風

験記日、今の仁王堂の内 なり

道明上人廟

泊 瀨朝倉宮

帝 王編年 に城上那磐坂谷なり當世尋しに長谷よ

り半道ばかり 南 1= あ h

ふ組本延寶七年迄凡一千二百二十四年 人皇二十一 代安康天皇三年泊 瀬朝倉に宮をさだめ給

泊瀨列城宮

出 雪村其跡 年 E とい 城 上郡 云 々長谷より十町ばかり南に

まして都 人皇二十六代武烈天皇元 をさだ め給 紀日本 年 泊 一脳列城にして即位まし

延寶七年迄凡 一千百八十 年

和

州

舊

动

12/6

泊 瀬齊宮所しらず

瀨 天武天皇自 齋宮にい 3 鳳二年四月大來皇女を天照太神に奉 おし て同三年十月に伊勢の神宮にまう

る泊

で侍る日本

延寶七年迄凡 千八

年

かっ

迹驚淵 所しらず

して宴し給ふ組 天武天皇白鳳八年 本 八月泊瀨 に行幸なりて迹騰淵 上に

泊 瀬小野 所しらず

この御製より道の小野とぞい 雄略天皇六年二 こもりくの風泊瀬の山は Ш きめで給ひ は あ や綾にうらくは 月 泊 瀬 の小 し趣あやにうらくはし 野に行幸なり ひける またちの心はろしと て山野 のけ

伊 豆加志本

當世 俗 1= ずの か し天照太神 たてさせ給 ひし 鳥 居 0

考卷十 Ξ 城 Ŀ 郡

朴 1 跡 1年 1 - -1) 3 75 MI 130 10 か か 1) の対波 HI] th 13 には 5 す) 4 す, 6 111 0) 1111 135 17 民 加 名 17: 上 0) 木 子人 内 万定 (1) 島 礎 i) Hi 伊 1,7 0) -品亦 王 à)

狹 峭 社

嚴定本

概念本とも

1)

給

年

63

は

0

乃

it

6

泄倭

11:21

城為志

山高記木資

かっ ひて八

17

h

人

代洪

19141

天皇

四

+

年

天

HE

水

/部

大

和

伊

1.7 組號

加

11 孙 1) 51 : 11: 10 1141 天皇 ナトス 大 花の社 北 1 3 寬平 人 K 11:1 mil I ナレ かい 310 HI SE. J.M. 10 1) 12 三月七 - 5 111 13 カン ١, 116 6 1) リム 散 北 11 L 1= U) 南 時 あ (7) 給 6 护 神 H いからい 3 75 分散 世: 32 稲 12 b 果 か 鉱 b 1: 花 h -31 然 とか 城 2) 1) 50 Ŀ

华 Ш

i

延喜式に狭

-/-

45

大神荒观

社

浙.

云

K

弘和 は に大 3 1 F13 3 1 くすな お 3 ~ 1 n 3 笠 \$2 は 0) ひすとも 山 Z 麻 呂

竹林寺

海無 整修 1) 給 1) 17 2 1 12 退 III 常 天 竹 ili 人 林 1= 6 学 所 1 死 首) 111 111 朝 は 111 1) 俗 U) U) 0) 草, 等で 智 11.5 カコ 天 五) L 101: 1) 將 犯 U) もう 來 完 1 0) 1) 111 THI 位了. 6 15 3 一一此 15 6.7 寶 0) 70 2 1 3 給 とし 111 1-1) T 1 11 13 -[美 111-Ш 1 20 1 な 11 な)

ilt 話 1/ T11 神できざみ給 浣 人流 产 圖 媚を凄とし 國 命 せら 神 1015 は 神に 111 學 えし E 澳 き其 辨 前司 谎 性 木 5 73 僧 ANI 加 75 L 後 0) JE 12 ipil I Jill I 73 於 111, 御 籠 1) 法 北 州 座 ·j· 10 大 (1) 售 北 演 7)5 fali 時 1 -11) Sic 紀 冷神 此 神 11 まし 1 现 大 形 順 () 年 71 像 1 土造た 18 如言 MILIT 給 5 命 天 233 和 nit! 僧 此 11 迦 1) TE 流 抑 闸 14/ 11 说 13 火 1: 极

城 郡 1111 名 帳 Ti.

144

北海

13 -1: === 111 pili 110 耐 Tir 1111 前

他拿穴

4: 华兵 大物

人

大

100

制品 14513 [11] 1/16 所

卷向 112 141 145 原系 岩 14: 御 到 pil I ग्रामा 前 社 和

宗場宗綱玉葉東京水殖養長狹像倉師越烈。田口栗谷井 神神大神神神神山坐 社社兵社社社社社口大 丰 \equiv 华神 座 前 神 完 社 魂 社 前 社

Fi.

座

社生

根

त्रामा

社

44

前前

社

高若稔伊宇桑忍等認屋櫻代。射太內坂彌安 安神神奈依神山神坐 倍社社岐田社口 मंत्र मंत्र HILL 社 社 社

座

卷 ------城 上 郡

和 州 售 跡 幽考第 十四 卷

Ш 透郡

L

こほる柴 小門 さ枝 やう 8 10 3 2 Ш 5 邊 111

家

泽

なひき存さりくれは山 村眞 0) 梢に さき回 1) 邊 < 見 \$2 ける

打な集

假 予職上村にあり

は質 NK 11 して本光明 せら を立 1: 沙 11: 间 原 21 12 111 1. 0) 寺しは 品标 T-け 木 枝 光 4 かっ 3 とだ 100 すかに夜 HH よし 1 60 ふにや堂 老 13 薄など 5.1 1 11: 年に 原業平 うん it i, 侍 生 や君 12 12 宇觀 ななな 130 朝 ò 60 抬 うう 11 孙 20 1 ひとり越 菩薩をすへた 抄 おは 10 1-12 -13-より は は را 研發 3: 改名 12 地 1: h 給 非 7

有常田 なら 出とぞい 紀 0 有 石 常 ひけ Ŀ 0) 寺に 家 地 3 T 此 14

3

1

なら

びて當世

III

1

13

b

0

石上古き都 肝寺 E

聲 は かりこそ昔なりけ

和

TE

法

師

1,2 -7. 此 石 奈良都 歌 I: 1, 遠 0) 端 から は活 書に 'n 1 82 なら 1, 1: か 12 1115 3 Ti 12 0) 石 U 7; Ŀ わ は山 上寺 72 以 奈 邊郡 b T てと Ė 奈良 で過 () かり かっ 0 てきか 11 V 石 小诗 3 上とか 7) 3 ni) 12 をな 心え はず

て付 山 () 12 原寺を見て 75 () 密顯 提为it よ

(3)

3

形王 b 原 0)

は かっ 11: 名 殘 0) 跡を見るも して在 な 1

かい

位為子

花に 3. 1) Pa る石 追歌

より

植

U

2

肚芽

多

人し

5

n

宫

內

驴

石きかれる

上村 へていひふるさる とて 立) 6 不经 上記古 1 水石 石 Ŀ 上組出 木

公

管

郡

なをたにかへて世 30 てし か する 大 君

くしは經 てか 石 1

生ふる松葉を結ひをく哉 小

かへり思 ひ出 n と石 F

石上ならの ふりに L 戀 は忘 n 72 りけ

h

友

則

都

0

初

より

2 3 0 0 れば石 社 社 せていふにや なよめ 世 とい は石 0 は b Ŀ ふ所 E Ŧî. じまりの ふりとはいふまじなど申 ふるとぞよめる其 りにけるとも 音 に 抄奥義 布 0) 字な 所なれ 明 神 n ばか الح 見 ばた 100 よは ふ神 うへは大和 3 ころ いふるきことに 世 13 ます故 3 3 ・世共 1 40 ふるく 1= なり 石 叉 カコ F.

よ

1n かっ あ づ り俗 さ村 陵ともしらず にうはなり 基俗 に王 Ш ともみくづか共いふい 山 とい 3 基は 東の Ш

 穴穗宮

允恭 十一代安康天皇石 り組本延寶七年まで凡一千二百二十六年か 天皇四十二年天皇崩 上に都 御なり給 をうつし給ひて穴穂宮とい ふ其十二月人皇二

人王二· 位 十五 一代仁賢一 天皇元年正 月石 Ŀ 一廣高 T H

山まします日本 北 帝 西 「南古川 なり 王編年に日 田 原と の育 あ 穴 0) 1) 穗宫 地 今尋 た b は 廣高 山 82 3 邊 宫 郡 は同 石 和 上 る人 た 左 大臣 大

臣 0) 0

家

家

古き都の 有明 0 月

す

むかきりな

6

it

6

石

F

3.2

鎮

な

石上古き都に立 か

叉あら玉の 表を亦にける

磯 上布留 耐

石 張 島 記古 E 坐布 0 又卻靈劔又布都主神 神 は其名天羽斬治過又天尾羽張 宫 都 同 御 规 體釋和十握剱にてまします古語 社 式延 观 刀

五百三十九

又

佐士布

省

布 尾

(JI

都 又处

羽

じり

1) 12 7,10 III: Ingi 则 则 7. 13 - 31 1 1/j 12 11 -) : はか 大 账官 () 业 37 U とていて 所以 起門 1 施 11 给 13 心 为为 II 1: mi 13 3 ---) - 65 11: 食料 12 Wij 小 60 1) 义 10 給 - 3 . mj. U) ル lik 割 -11 111 11 15 12. 1ilij JE 1 -政 0) () 1 义 Mili 6 5 拾店 引 识从 烈 ill di I I 35 UI 11i 例 13 主机 水 13 紀日 ン HI Hill 大 本 Hill 岐 和 太陽 义 35 (1) 紀H 天 -4 低 -1-TEIF. 石 77 JE. 蛇 1 -地 統 E 斯 30 で 0) 1 1 6 L 3 1 1 10 1111

filli 持 说 到的 13 迎从 וול 0) 13 7) > 須 た 16; 朋艺 0) 13 到功 7) > 1-1-们 3 73 13 i, 75 h 7,0 1) 水膠 H: 和 日 名 あ 1) 叉 先

Fil op U) -30 118 发 13 :: 0) は 10 シーラン CH 70 引淌 10 -15 ya 13 THE 1) fis 111 0) 1 沙 1-習 12 から Ti 2 t (1) 9 12 L - -3 -1 ナー 名 福 0 10 i) 336 -5 Milli 3 i - 3 は 3 1 333 1 + (1) 约 1 25 3 12 65 (hii) 6 1 -1 ~ 2 75 Ai 17 1--31 13 1) -117 カコ 1) 713 2 Ü ALTE. 咒 け 1: 死 1 元七 义 33 -は MILI 0 6 13 企 H ţ 113 3 する 73 3 1-1-713 L T 肥盛 315 1 石 T 13 木 有 11 木 0 3 13 П 107 12 布 50 抄 \$1 1-10 0) 留 1 1 か 111 3 24 愈从 P 1: 有 3 前 0 63

·j: ffi Ti 14: 10 1 11 11 命 -j-命言 大学 10 批志 150 T Sign iri 大 天 Ti 11 (1) L 间 T 11: 天 前一 1) 10 mm. 1 332 耐 10 733 3 0) 御

る

よ

6

ナこ 丽一 6 派 八 は 18 11 -- -13 11 す) 1 後 1) 11: 1 6 紀 江 :11: Jill 义 藏等了-0) H -Till I 御 0) 本 齋沙味 和厅 3 說 紀 きる 11 11 (1) I.II 古 瑞 人 見 0 自 命 ti 村 U) 3 拾 大 1= 13 店 -1 (1) 遺 THI 1) 大 13 1 11 1/F 元 11 和 號 1 (7) 12 產 2 (di 集 120 地 illi 天 1-1111 11 17. 沙 F. I'I 家 よ 10 5 4113 12 1) 11-(1) 11 統 Hill 億 5 卻 から 1 3 111ril. il iti (1) 123 -115 等 1= ili 111 天 H 皇 1-0 19 う 111 ă[i 1 6 13 丰

2 加 神馬斯斯 3 = 1 17 6 た氏新 ば鉄機

13

It 人

2 我 11011 1= 10 力 MAN TO 11: カコ 老 天 Mi Hi 3 TE 1-1 Va. hii とか H's 则 13 核 天 32 八 たえ Hill 120 -1-す) 清 111-樹まつ nin 1: 1) 櫃 hili 12 かっ 柳さに か 大 T 年 1) 1 3 1) 1 0) 1) 13 はか richt. 7 月 か 加 かっ 谷 是 3 10 6 10 Ti 1 1 -15 73 13 2. -10 0) 2/3 1= 普 0) h IÜ 2 彩彩 剪 於是 T 0) -游 15 10 Ti. 我 かっ 命 前一 ナナナス ---粉 C, i) 1) 权 1 紀日 立) In (1) 人人 水 ,0 收 2 1 す 大 (i) 當 命 身 1 1 i, 10 11 20 111-1 1= 3. 1/11/1 實 す 1) > 殿 -1 す) 1 1) () 1 1 谷 6 1 11) 60 14 7111 10 かっ 1) 16

1-1 TE -[天 11 17 T (I) 心 11 - 1-1-1) TL 年 THE PERSON 1) 11 11 - 1-1 19 納 ران 13 完 3 11 命 紀[] 1-1 19 [ii] 1 汽 御 4, M ·j: 11 八 1, 7 1--1-义 1,1 · M. 1 1 70 SF. 作 123

Œ △神階は真觀 位をくは 九 へさせ給 年 月十日從 る類類史聚 位勳六等石上 0 神に

はされ

なひあ 寺ならびに氏 護摩を修し寶藏の笈三員出 事にぞ侍 祭は當代六月晦 おさめて鳥 り是を笈わ 居 子五十餘卿 の外まで出 12 H かっ しとい の浣布にといまりし 0 僧等 して僧 ふ内 奉 り又七 Ш あ 0 つまりて 永 人 肩 寺 1= 月 七 桃 かっ つと け 尾 П 剱 とて袋 てをこ 神 Ш めけ THE 前 漏

△貞觀 三代實錄に見えたり 五年六月此 社 U) 南 に五色の 雲あらはるくよし

神 宮寺

石上 一十八町 上振 神宮寺出書をしらず只真 施 神杉神となる 入のよし三代 實錄 に見えた 觀 八年 正 一月大和 國 0 田

> 社をわ 是 3 する わ \$2 は 22 更にするか B

石上ふるの 石上布 留 0 うしろ め 12 輪

U)

ili

北

Bli

賴

礼に春 32

霞た なひ いる高 B 0 山

たのみでは 久し ふるの 5 社 なり 0 もとの 82 石 1 3 かっ ひを

常

此

五久安 万百首 0) 3. 3 0 耐 0) 陆 鳥

笠

0

山

1=

さし

てなくなり

跡紀千首れ 1 印の杉 0) 名に立 T.

賢門院安藝

〈代 かふるの 神 0) 3 つか 侍

良 因寺 布留 社 乾

てか 良因寺は樂師如來をすへ の法師の石塔などありとうすざうしに見え 72 素性 法 師 任 おはせ たり

石 池

石 0) 5 池 その 邊 カコ に須 3 大 引 將 軍 Ili で (1) 池 0 3 3 高 3 是なり き事廟塔などのご

和

州

十五 年 3 カコ 0) 時 神气 11)] 天 皇か 年 な 1) 紀日 水延 Y 七 年 完 J.L T

1

1:

()

秤

11

は

HE

扁高

寺

は

美

洲

們

JF.

0)

開

基

1) 1)

石

石 年 I: まで凡一千三百 0) 5 清 7 をは 0) 1. 3 0) した Ŧi. ---版 年 1 1 mr 天皇 to 現 1 四 -升-年 111 + 是 月 な な 6 b 紀日 本 延 逍 七

布 密

あ合 カン 御 俗 すし まし 子 1 1-桃 30 T T 尼 江 水 カコ 0) 温 710 まさるとや ~ まし 3 i, 7 1 15 10 in 新 lt 3. int 10 0 60 35 11.5 け ころい 3 3 0) 2-Ŀ は 1= 3 見切 よ よ 0) 浦 6 8 5 御 ili h 飨 المامة 弘 更 U 法 仁 和帝 Ali から

今も又行 ても 3. 3 儿 0) 流 は 4,2 津 消 11 跡 F を持 力 T

御

型

五五

龍 福 寺橋尾 五の十流 310) 隐

桃 R ili HL 周計 -1 12 11 基書降 0) 14 北 F ナノン 20 舰 音菩薩をす

> 有 留 IL

E 振 0) illi な お 3 弘 杉 0 過 朴

冤和 時殿 市布司 福 住人さ 0) III 111 63 op かっ ならし 和 0) Da 3 5

1

30

君

a)

5

なくに

布 留野

石i 集 1: 桃 尾 -3, 75 1-H. 15 0) 道 道 (1) 能 0) i'i 分 Hi, Jil. F 1. かっ ~ -31 3 所 h . 31 75 11 里产 ナゴり

2

朽川太 は那 b 人 彭 清 水 かっ t 返 1. は D 又 石缝 专 1

-3. 2 里产 0: 14 1-渡 -5 H

H.

順

11/1

月百 南のの 3. 3 V 0) 1 3 3 学 道 東 1 3 8 15 見え 1:

11

此

isk.

家

泽

ili 3 2

自語

3 1 ってく 里 13 0) 0) 末 3 見

杉

رن (م

金

みふる 野(0) 露にまか ふらし るか

IE.

73

また初瀬 路に 思ひい

柄小野

カコ 石上 ともよめ 世にふるから小野の 同 Ŧī. ふるから小野 音布留 りから小野とは枯野 0) 乾たる野とい も野の名なり石上ふるの 本柏 ٤ ふに いふにやら や密顯勘註 中道 鎮

忘水

もとに歸や我身なるらん

五月 むかしい 酮 のふるから小野の忘水 見し布留の、澤の なに今更にお 忘水 もひ出らん

寂超法師

にて渡る潮もなり 俊

みな沼江

布留川

藻鹽草水上は桃尾瀧より きも子ややすをいみすな石 西にながれ川合村に落行 E

徹

布留高

袖

ふる川

0) 絕

むと思

は通 より社 ふた はれぬ日数をふるの 0) かい 1 ちも波 た十五町高 越 橋 あ h

剑 永原村とてあ 日本後紀等 h 山邊 3 し長屋原 那 0) 略言に や倭名類

ふの

飛魚 鳥 時長屋原にし 和銅三年二月藤原宮より の明日香 0) 里をくきていなは て古郷をか 寧樂宮 へり見給ひて にうつり 太上天皇 給

君 0 あたりは見えすもあ

らん

都の介

賴

御を奉るよし江家 都介は伊勢の齋宮 三代實錄倭名類聚に山邊郡と云々尋 次次第 歸 京 0 あ 時大 h 和 國 都介 の頓宮にて供 L に所

n

介野 は天長承 和 0) 御 代に獵 木をきる事 禁制

都

福 助 四 考卷十 PU Ш 邊 那

和

州

五百四十三

宣統代 47 i, - 21 事を 12 T 制 かか せられ 力; < 0 1: 12 は 10 \$2 草木をとる h 元 慶 六年 0) みをゆ 九 11 伯 3 狩 L L 給 鳥 を 2

H

11: 地 III 12 大 徐 t 林 光 1 1: は きょう H 大 世 料 17 天 朴 大 田 の第 佛 皇寶龜六年三 1 1 村 献など 2 開 事 III 原 T 給い 還文 供 朝 苍 鄉 173 かり 11/3 あ 孝派 b よし 月 1) Mil [ii] L F 石 傾 人 E 八 (1) 6 聚國 ri. より 年三月此 家 御 15 15 史 11: やまし i 所と號 里 に見え 拼穿 作。 寶 宮にし 四 す権利 た 年 h 四 月

竹言 谿村堀 小坟 Silif

越 天 4 + W(宫 年 入せ ij 給 fit 勢國 2 本粮 紀日 15 V. () 肝芋 ili 邊 1115 竹 THE 村 U) 掘

水

服是 10 りけるに 村とい 語としり 3. きどの す) 7 1) 3 カコ 11 とい Ŀ 5 ふ所に より十 ひけ 12 Ji. やどら ば答 mr h till とし 泊 侍 9

2

乘 世集 は 人しり 8a

亦染石

水 儿 殿 30 5 なのらすは かっ 過

111 御 井

们 あらは 見抄に 伊 势國 と云 12 大 和 國 恒 とい (1) -31 說 ら付 12 ---11:

Ш 邊 0) 御 ·川:

を見 伊 勢 かてら 0) 乙女ら ilili 南

0

見

3

か

階堂

年 天香人 堂村にか ili U) 12 北 ば 花 なり か 6 0) 个 此 学 所 1-5 12 0 6 建立 L カン 17 -1ili

见 43-子-1-前) あ こそめ 見 9 h 階 b 元 木 4117 事 主は膳た寺と II 文 何 0) は虚 办 5 展 1) .Fi. 义 より 子 **容臓** 1= 礼 永 む 服 1 0) 諸氏 人 女 カン T 寸 勝代 根芹 をす 0 0 へて妃 よし -J-U) 女子 如亞兴 1-をつ ~ 17 とせ 侍 (1) 30 の情 るよ [11] 3 3 3/1: 25 1 庙 17 1115 をか 世給 70 132 b カル 桶 や抑 This 26 ひ見 1 德 ば -21 侍 (1) 1 ·人 用的 とて 沙 3 能 -5-2 夫 更に 先 発傳 此 は 1-婚

に景行天皇の御字に膳夫の臣の姓を給ふとあり姓 卑人を見すと記されたり猶騰夫姫をおもふに姓氏録 おもふにいやしからず高家の息女なり右は玉林抄に 3;

古墳と見えしものあまたあり衾田の墓もその中 山邊郡は大道の東の山際に山陵とおもひしもの にこそあるらめ

くはしく見えたり

衾田墓は手白香皇女大和國山邊郡に あり延喜仁賢天 皇の皇女欽明天皇の母后なり

歌枕に或は越中國先達大和國と云八雲御抄もし 往あらはす は草大和國 とあり只衾田の墓の名にたよりて

衾道引手山 所しらず

衾道を引手の山に妹を置て 萬葉 山 徑行はいけりともなし

紅にふかくそ見ゆる衾道の明玉

引手の山

の峯 0 枅 葉

頭

不

引手山

梓弓引手の山の時鳥

雲を宿とやをして入らん

後

ナレ 條

千塚

くれ所に岩穴をかまえけるとぞもし是もその世のも 中近きほどに火の雨ふりなんといふよりして身の 出けるともあらず只賤山賤などのさえづりけるは世 千塚は或ふみを見侍りしにむかしいかなる人の のにや侍りなん 數へ盡されぬばかり許多也俗に干塚とい 二階堂の近所大道の東の山際に岩穴所 ハ々に 南 かっ b

大和大國魂社

大和坐大國魂社延喜 大宮一座大國魂神 舊事本記云素戔嗚尊兒大歲神大

五百四十五

附号卷 + 四 山邊 郡

和 州

舊跡

歌

机

沙文 Till I 兒 大 國 现 [1]: 須 111 比 女 大和

城

治此 少 mile min Ti

ち疾 やせ をし 給 立 灭 === 無太 U を 大 としき 12 てまつらし 1º 35 恐れ ぎ年 根 ぼ 疫が しま 和 根 てまつ 0) 子 子 神 内に 大國 Ti. 告 L 命 を 孙 もうつ は は 1 (ئى 3 豐帥 八八 观 3 6 き時 元 (1) 11 Thin Ful! て我 更 米 311 2 () b 1 新 证 4 25 X 3 (نن) カン 餘 は なはず をま 完定 給 il: 11 治 姚 御 1= 1 天 ごしし 71117 倭迹 2週 义 命 117 11 住 1 2. 3 非和日 なんとす同 日 なり STE. 义 1-1= 飞 給 太神 つらし 崇神 しょうう 木 + 12 ili 我 10 1 2 本二 大國 て 記正 統 + 保護し 13 名 J.L て倭笠 にやすか H T. 長ない。 後 是 城 11 天 從 -1 大 慢 11 观 X HI. 侍 THI Ti T 打ちか 物 姉 51-L fi. 加 絡 (i) る神 を導 神祇 位 ナ 命年 H 7 < 1 命 SE 命 らずし を後 天 なら 天 1 215 あ Hill 1= 成 37 10 す から 11 名城 な石浅 应 0) 6 大 こと t 此 ち 6 到 451 内 のか 年 h 御 -[我 力。紀日 Hill 7 -1-1 か か 柳 ちばり 33 3 兒 神かな な 13 娇 きまし 190 10 天 木 木 (1) 1211 太 著がけ 命 Till! か 力; 龙 THI

法

11(1

なり

其

宗

FUL

酮

金

剛

7

院

U)

法 Ill

流

1-

て當

Hi

方

0)

1112

197

御 1

身 紫

多

かっ

くさせ給

2 耐

L 天皇

M

是な

6 -

記太

城

洛

T

後

配

0)

CK

御

1)

1)

义

大

小

永久寺 寺 領 九百

内 Ŧi. 人 ナこ (1) 年 Ti かり 御 Ш H. 1/3 原间 六十 0) 剛 ili 開 御 北 年 真 院 一十九 創 永 てい 釋 な 完 央に 12 ば水 III. は ili 寺 久 南 僧 傳 寺 11: 1) 0) 50 傳 0) 0) 名 12 人 を ば内 な あ 6 1) 侍 延 ili 11: 0 寶 Hb 3 七 ·li 年 11 名占 b 泛 U) 77 ik FL 1) 3

來 迎

715 ざみ ili 北 I. 領 115 HI かっ 0) 内 1) ひて 來 Ш #: 10 永久寺 3. 红 迎 1 0) 寺の 劣 んなゴル 训战 Ш 光寺 紫 X より 來 3: 12 八 اللز ラ -導 かっ 5 たの 七年 大 / 本 里半 fili L 1) 5 illi 0) U) 侍 0 ili 200 徐 1-书 h 1) H 像 かう 人 1 给 验 b 1) 來 彼 力; 3 5 朝 3 41: 年 大 115 0) かっ 0) Culi カン は 船 (1) 木 了上 元 AF. 大 15 像 0 カン 南 政 17 1) 拉拉 天 illi

IF.

位

げ は なる事縁起にくはしく見えたり 僧と現 時 あれ ば奪體 C 僧又化して木像となり時あれば瑞夢をつ おもくなりて人力に及ばずその奇性

笠間山

たちよらん笠間の里亀山殿七百首 ならより五里ば かり 。巽伊 賀の通路なり八雲御抄

時 雨し雲のは n 間 まつ程

の里の

より

かっ

け

れは

山邊郡神名帳十三座或喜

中納言入道

石 大 和 一學布 坐大國魂神 留御魂神 社 三座

都加山 自 都つ 堤神 形の 水分神社 口神社 社

111

邊

御縣

45

一神社

Ŀ

社

出 石上市神社 宝建雄 神社

祝 夜都伎神社

部

神

和 州 舊跡幽考第 十四卷終

五百四十七

四 14 霜

和

011

11

から

開

考 卷

利 州 福 上的 幽考第 Ii. 卷

高

此 那 大 和 國 0) 政 府 也 類倭 聚名

船 川 Ш

南淵の細川古 冷い illi から 画に て末 0 الا は 10 出字 以 きて長安寺 III Hi 儿 (3 寺に 3 より な 力; + 22 行 四 Fi HT 細 111 は 水

南 淵 Ш

まる

み

0

紅

薬

今さ

かっ

h

かっ

制

あ

6

紀日本

抄云 村 御 寺よ 抄云 沙 i < 无 細 --111 ml ili h 3: はか 0) 3 73 かっ とも細 i 5 温息 N 0 0) 名 1 111 Ill 所 0 10 山 みなぶち な h 'n 7: Z 林 13

8

りと云

18

御《為葉 [11] 闸 譋 71

12 は

落訓山 波気の た n かっ け づ b

のこせる

九

錠 m 淵 Ш 13 It 3 3 カコ

薬

なるら

h

近间

五井蛙抄 雨 に渡るあさせ 自 み な 露をきて黄 Z 5 3 Ш な 0 カコ 谷 b Ut 0 JII h 水 定

家

元朝 よ 雨 り雷 天 程 多 極 武 四 に國 こひ 天 天皇 ナデ 雲 皇 1 給 元 拜 HI'S 年 Ti. 0) 60 2 とう 渡 八 年 包 月南 怕 御 h 膝 雨 淵 3 や侍 淵 ılı を は地に波を は 糾 0 0 71 111 なん カコ 11 天下豐 上 111 44 14 カコ 四 1-を刈坑 方 12 行 次江 多 4 1 邻家 拜 な -そあ て 五. をこ 43 b まし 3 2 7 11 4 it 1 睛 給 る組出 さり を松 2 本

稻 淵 Ш

年同 をふ 13 は 3 P 说 10 18 な 声 2 1 かっ は ち 1= i Ш 15 か 0 3 老そ きり 3 13 カン 1

猶

稻

淵

0

瀧

2694

n

とや

Л.

氏

南淵の細川山にたつ眞弓萬葉

淨御原宮 附御島宮

所 Ŧī. 石太きす 海海海 重に 2 で軒 カラ とて陵 5 たなどまでつくり b 口 0 あ 細 h 徑九尺ば JII 村 より かり高 四 たりその 五 町 己二丈 西 なり 5 へあま 石 カコ

都 本宮の みやこを 十二年宮 はしまし 5 き終に十四年 天皇も 原 あ つりり 御 のり又 原 宮 南 給 宮 たて 」は人皇 京師 十三年畿內 給 にさだ ひてそれ て崩 る同 させ給 處 御 朱鳥 1= なり 巡幸 四 ならず雨多つくらし 二年此宮にし めさせ飛鳥淨 + より 元年と改元ありその八月 代 給 ましノ 2 6.5 にし 岡 天武 べきにやと信濃國 ふ組本天武天皇二年よ 本宮 天 て即位 0 皇 宮地をさだ 御原宮 都 5 元 年 つらせ 0 まし 大和 地 め と號 給 を見せし 此 め給 國 0 ひき先難波 しうつり 年宮 E 圖 御 飛鳥 を奉 b 2 けり 島 を 延 宫 めら 同 閉 淨 叉

> 之吾大君 7 か 香 神 0) 清 風 0 0 72 御 伊 b 原 勢 てらす日之皇子は の宮に 0 國 には あ め 沖津 カジ F 藻 もな 何 3 方 N 13 8 きし お ぼ 波に 開ま め 知為

略

東西市

勅

撰名

所集鹽藻草等に山

城

國

F

あ

6

往

爱に

あ

編年此御宇大和國淨御原宮にいます東西の市は天武天皇大寰三年にはじめて立られけるらはす

東市のうへ木の木足左右 『業 門部王東市の樹をよめる

あはぬ君うへわれこひにけ

買しきぬのあきしこりの市に只獨出て目ならはす

カコ

B

西同

南淵坂田尼寺

詮要抄一 きの 北に坂田寺あ 云橋寺より南今此 9 T 細 所を見 11 流 n 3 12 は病橋 5 尾を Ш 0 尾

和州舊跡幽考卷十五 高市

郡

车

迄

凡一

千七年

かっ

五百四十九

1 ifi 稻 0 11 13 力言 カジ \$2 il 行 尼 きなど (\$ (, 1. 啊 111 次 合

六年 たらり す 7 字: 子 ナレ 3 た -寺 ifi 5 x かう (1) 1 4 < ال なら 50 3 11 9-45 7111 T かい 6 7. П 11) 10 とあ 持釋 14 佛 死 义 112 殿 iru 1) 43 1) 1 -ij: ナシ 15 11: SE -富 只 朝 H 末 3 竹竹 院 尼 敬 1111 弘 . 31 现 13 U) 13 近 6 E 例 (1) やうく かど 谷 尼寺 抄个 + 御 域 -[司 7) 德 御 36 1 心 1725 変に 处 335 lt; 75 寫 U) は 7 0 濟 1 かか 孙 2 闸 なら j' 13 V. 1= 儿 0 仓 富人 1) 班 3) 11: 义 8 3 b 140 1. 我 17 43 45 -1:00 Billi 用 741 T す) 1 させ給 大 な 6 治 む 出 Ut 1115 3 0) 0 しとべ 小 明天皇二 上宫 1) 3 3 和 3 家とな 1) 5 かっ 0 12 水 傳明 -111-0) it 佛 3 业 13 75 7 H 42 立) 15 to 2 彰 111 1 12 1) i 1= ~ ~ 0 抑 元 7 ば鞍 人佛 紀日 ども T 終 b 1) رز 部 願 つくり - File TI 115 1) 年帝 本 丈六 1 か 寺 3 V. 司 7:15 MI 6 る細田 H 叉 を 17 2 12 部 馬 堂 須 h 坂 13 0 は 御。平衛 連 又 12 戶 0) 奈 0 6 多 3 III 本义 文六 は 小 15 3 X は 年 Mi 等 6 佛 17 原 3 織 明是 大意 奈 推 1 於 を 司 1) 太 13 0 1) カラ 田 古 馬 四 ち -5ij. 情识 き鳥 3: 0 怕 3 0 叡 3 h 5 至 U) 3 31 大 学 月 厄义 佛 カコ 0 学 天 坂 宫 さり 等 像 U 18 皇 H 此 位 -3. かっ 6 I'I 3. 1= 0) 御 カラ Te を 尼 か

> 是 鞍 を 作 な 8 B h 0 紀日 は T 多須 天 奈 0 御為に金剛寺 御 0 子司 馬 主 等 寺 0) 多須 孫 力 4 0) h 阿 初 以 1) III 紀日 本

は 宮 b 平 寺 彩 德 证 所 太 0) 子 勅 1: 0 山谷 あ 額 0 Ŀ 6 あ 0 宮を変に 麓 6 け < 3 1: 1: は 宮村 P 7 < は は 6 カコ -1-2 0 3 市舍太 ~ よし 那 の子 1= U) 宫 冷 前) 6 1= 要 抄 は L -T

1

前)

小墾田宮

13 是云 [12] 國 野 供 南 王 高 E 1 0 林 滥 ili 然 里 抄 カコ 部 12 市 0) Fig 此 枝 Li \$2 73 小 は 云 治 も 宫 大 3 櫻 1) 3 佛 侍 は 地 扶 :11: 所 15 椋 1,23 是 桑 村 供 3 111 と云 記 也 7-0 大 U) 後 と云 里と云 一个有 佛 E MI 人 Ш 所 12 小 供 0) (1) 又釋 尾 12 羽具 18 0) 13 之と云 抄玉 III 所 里 3 Da か 林义 123 7 30 11 i, 10 小 H 13 1= 小小 12 0) 治は 北 11 治 大 か 12 0 个 11 和 FILE 1) 給 H 1-本 宫 H 成 -1-3 坂 Ti III liz 10 3 紀 L ~ カン 尼 12 H 日 大 寺 尼 大 郡 力; 13 小 寺 杨 和 12

人 H 皇三 121 5 0 四 10 6 給 推 古 2 A 天 PER DING I's 油 13 10 1-刨 1SE かん 天 11 は 舒 1 明 天 11

田宮にうつらせ給ひき組本本是葛野王の家地 3 かぎり T 0 也扶桑 梁柱をとらし 后 T 元年 丁をめ ぞ 5 きるる 月宮を L よせ宮づくりことなりて十二月 め カコ 東は遠 つく h け b 3 II 給 本宮 國 U 老 なん かぎり 1 とて T 國 西 卽 は 位 12 安型 1-か 1= は 30 て侍 小 或 は 观 78 ま せ

1

П

御

須伎 見 幸なり又 △人皇四 るにや叉玉 治田 7 へたり然 方とし 百六十 宮 後 田 7 1 遷 DE 0 林 歲 は 7 幸行 一十八 五 宮の古道 都 大嘗 代 抄 を經 72 小 代稱 聖武 云 U 治 なりて美濃國を由機 小 n 會をつとめ給 田宮は人皇三十六代皇極 3 天 驱 德天皇神 40 2 皇 カコ 田 1 天平 と小 侍 な b 3 h 寶字年 治 どもこの宮獪の T 護 ひし 田 御 元 一と同 代は 年 よし 方とし 1 中小治 名異字 + 大和 つぎ 續 一佐門院 天皇 越前 國 田 日 宫 こり あ 本 高 まかり より 紀 國 15 क्त V 18 行 那

王子立埋跡

絕

にし後は夢のうきは

72 見え侍るに ねしにしれ 72 ず小治 よりて一往爰に 田に穴をほ あ らは b てと日 本 紀

> 引出 給 王 日 輪 腰 ひし 1 子 白 V 本 U まで土 皇子のも 肩 王 るが 3 日 か 聞え給 1 紀 1 7 L ば大泊 小 なり古事日 颤 E おどろき給 治 を あ 眉輪 3 子 rs 0 いた O) 3 b 南 10 田 とに行 御 ども 3 瀬 腰 共 b 安 に穴をほ Ŧ おどろ 9 とに 1 比大泊瀨 H 康 の皇子劍をぬきて討給 本紀 まし 必黑日皇 n 2 め 0) h 天 され かる 安康 n け Cr THE REAL 3 とは ば り立 てか きて害 L 72 0) 軍兵を 天皇書 天皇 兩目は きもなか b 子さはぐ御心 かっ 御 たか 3 宇 埋 < 7 1= 大 カコ 0 5 いまだ春 1 ふ所あ 卒し かっ ヴ しりぬ L くとあ 事こそあ 木 U) りけ せら b 6 御 亦 給 枕 Ut てまづ ひけ も見 n n 1 7 123 6 F けて命をは ば門の it n より H てよろ 1 0) 御兄 ٤ は お 御 3 n りそ は ほ 給 お -1-どろ どに 外 白 は 2 < 3 1= n 黑 を 眉 3 は せ h よ 1= H

h

カコ

h

新漢槻本南丘墓 所

大泊 給 彦 眉 皇子眉 2 輪 L 瀬 王ともにや 皇 かっ ばやが 輸 -1-眉 王 輪 ともに かっ T E を討給 n 家 に火 0 ころさる かず をぞ n 7 出 なんと進 カコ T け 圓? 11.5 72 大臣 一み給 坂 h 合 H 0 宅 ひし 3 部 黑產皇 E 迪 カコ 宿が皇禰子 8 ば h 黑

和 州 舊 跡 幽 考 卷 + 五 高 市 郡

祝

和

州

棺 島 -1-盛入て新漢 0) 尼 を 13 1: 槻 きて共 本 0) 1-南 压 دېد 1 かっ 葬 \$2 6 T け 死 3 41-とご 6 その骨を 紀日

板 田 橋

を解析 は 1) 細 先達攝 首類 かっ 南 111 字名所 < トの板田 は 0) 侍 坂 なか il. Ш なす事なくて世をやわたらん 12 は変 n 尼寺 などに一説 國 の橋の 云 1= 北 6 0) 13 板田 1= とさ お 3 专 汗 72 大 0) 2 El 1 つらに 和 橋 原 cz 國 小 3 有 かっ なる 型田 云 よ 小 黎川 18 め 板橋 3 6) 坂 0) やも Ш 板田 P 尼 的 寺も 1: C) 橋 4 ほ

龍蓋寺等所二十

皇の 皇の りし 東 人となし給 ·*: やうに から 御 FI Ili 天智 Mi Hi HE TV. 国 温 天皇い ال 間 淵 本 寺真 わ 本の 信 123 T i) 後出家 T U) 珠 宮に 島朝 U) 地 つくしみまし 完 周非 75 は して御 社 してやん 俗 て大和 ですり 13 1-かくぞい 岡 いたは 淺淵 本寺とい の龍茂寺龍門寺龍 ごとなき智人 僧 b てた ふなめる天 JE: おは は化生の人な ふ抄拾 10 一茶舒明天 しまし 皇子 とから 智天 Z T

寺を構 化 たり 片秤 11h 大 年 僧 IE 1= 任 C Till 100 Hi. 年 -月

1=

這

それ 小像を 然ども拾芥抄日 めら 土をもて文六二 本質は如 より 12 のよし水か 道 炎上 となら なき 加州 意 13 輸 fali 丈六の 御堂 行 しと見 常起 0) 清: いみ Tr (i) 徐 12 1 湯 に見 上佛 孝謙 12 をつく - -1 13 6 15 1) 13 天 6 又年 弓削 72 11 カジ 初 6 h 0) 江 かっ は 法 莂 (1) 後 0) やく 磔手半の 11 願 小 弘法 佛 と公家 0) 辨 111 を 大 立 to 儿 佛 (1) 1= 六臂 朝 1-朐 南 あ 1= 1: 給 6 0)

逝 心に伝

仙 否 放 覺 鄉豐浦 河野門の 抄 大 和 寺の [尚] 國 0) 图 秋 尼 寺 秋 私房 Fi 所 泉 10 部次 h

丹 比與人

里人の 近四 U) ふ降 [高] 0) 小 笹 原 かっ すきなん

け

雨

1

ちり

風 多 1 < たひみ T 吹らん

干洞 飛 年 鳥 E 面 局 水 (1) 班 宮 03 附 [4] ME 本地 坂宮 业 E H 清 林 宫 抄 E 田 图 rh 本宮は

济

湯の宮 月此 つし 宫 七年迄凡千五十 T 橋 に行 にて崩御とぞきこえし和本舒明 天皇二 き御順禮紀日十月 田 尚 寺 中宮 本 Ti. 幸なと 宮 代 東 . 舒明 と名 うつ 卿 天 づ 0) りまし 皇二 年か it 出 百 給 年 則 濟宮に 四 7 年 今 月 き八 0) 還 H うつり給 幸 年 H 都 寺 六月 あ b 30 0 + 形 b 地 T 此 鳥 11 3 年伊 厩 宮 と云 + 炎 坂 0 年より 宫 豫 傍 E 13 年 國 あ 30 温で 5 h

後 飛鳥岡本宮

h

E

かっ

h

林抄云高

市

那

と云

12

後

市管

E

圖

本

宫

より

四

 \mathcal{H}

MI

地 人 をご U る和本延寶七年迄凡一 十八 寺にならび め宮を立 代齋 阴 られ後 天 て礎のこれ 皇 年 0 千二十四 飛 形 島 鳥 0) 0) 岡 阎 年 本に 本宮とぞ名 L T 更 づけ 1= 宮

後園

德 太 三 能 登 12 御 楠 撰 傳 年 集 日 11: 通 寅 要是 にして童子 部 + 難 を信 餘 波 HI 0) 去 用 劒 達三十六人と T 43 池 ざる 小 0 原 北 と云 由 なる 見 所 小 12 林 其 跡 b 苑 ざなは H 111, 要 2

> らずば 父母 給 ば父 T 童 步 子 给 2 句 母 達 よろこび給 12 0 あ 辦 は 3 10 1. T かで きら 僻 難 は 後 カン 3 15 U 3 此 カコ かっ つく 給 かっ < 事 ならずと 2 U 63 は b L 智 7 よし平氏 6. まし 南 T とうら かっ とり 6 をく ば 太 h 4 董 T 傳 を事 6 3 J. 詩 やと叡 達 1 給 カジ 12 何 ほ < た -3. か かっ 0 は 版 \$2 < 御 南 天 カン h すぐ あ 皇 2 < 太 tz 6 か ·F h 見 我 は 12 CX かっ 給 難 50 あ ナこ ば きるし 學 18 11b 17 人な L 給 h 也 1= 3 かっ T 0

橘寺

佛芸頭 2 義 72 せさ 天皇 5 0 儀 カコ 78 14 なり は 出 は 4 Ш 給ひ づ 家 E 平 四 な 講 德 年 宮院 扫 0 3 をはる 12 ごとくに t 二子塵尾 てま 菩提寺は又橋 月聖德 お に三日 H きに 0 0) ぞ侍 枢 n を經 太子をま をとり 連 ば 並 3 て二三尺 て講をは もろ 師 13 寺とも 2 ~ 子 ね りし 3 座 カコ あ きて地 せ 1= せ 15 りけ 6 給 0 給 2 0) H 名 ぼ 4 20 h 氏 b 信 6 勝 組日 大 い 傳 2 3 本 他 かっ ち 2 北 2 12 あ 洪 中門 包 推 b 妙 は 會

利

平

郡

711

なり 3 \$2 鎖 よ 12 紀挑 h [1] 6 pii I 水平 T FE IF 13 信 ふり 推 古 3 12 大 Ti. U) L 11 瑞 所 社 は は は 北 NI. 企 是 1= 5 也 12 かっ 印料 花 h 1) Ė 今 0) 抄玉 16 (i) 枯蒿 (1) は 200 樹 侍 73 寺

ば 建 L H 63 0 寺 立 -佛 t 19 より 6 b V(i U) 11.5 This 此 111 さ十 院 211 1-111 X 號 よ 號 ili 塘 しょうか 79 學 3: 段 から せら Fi. 0) E 支ば 义 前 4 赤 i 沙玉 h 0 FU! 橋 かっ 111 部 此 寺 6 文 VII Ill 山 亦 あ は 1 7 今に 橋 E Ŧh 3 :11: 0) 123 佛 5 か 都 院 ini 0) 2 0 は 1) 御 要通 13 -THE. 1-< 宫 清 Jili 解 太 H は 0 子 現 勝 1111 Ш な (1) 1 à) 長 御 \$2 3 1) 經

H 上宫 帝 きい riL. でか 月谷 13 太 13 1 12 彩 -J-13 pill 用学 F す平 E 會 训 木 19: 11 じ) 抄に It 定 nt! 年 傳 H 之 と云 1-か Till 14 ち T-1) 推 佛 12 古 illi かっ 天 0) 出 FI 3 道道 12 とも + 13 花 四 侍 BE 215 年 3 前 氏 7 中 T 傳 云 1 K 謎 12 年 云 法 肝车 12 皇 (1)

7 當寺 岩頂 MI 度 g 0) 道 111 E 1/4 THE 人 W) T け 3 2 拾 芥 抄 1-1

The 10 院 大 -j-法 党 小 () 代 人 0) 0 つく A 13 也 3 H 规 17 (1) 3 FI 此 初 上人は 111 抄玉 林 久 [6] 我 六歲 殿

> 1) 月 0) たこ に精 集性 人 游 8 花 11 寺 11: 樂 Ti. 1= 是 Gili 答 FE 如 附 維 10 來 書 淳 L 11 給 H 寫 和 ひ U) 三桶 天 照 功 I ! よし 阿 0) とな 1 御 御 を 行: 順道 i 御 1-給 分上 文 tis V. 0) -3 8 b な [ili] 形子 6 天 Hill 1-是 五) CK VIJ C, 114 1 红 は 企 U) 儿 文 御

6 h III. 1= 则 生 は 御 h お 侍 は 抄 動 b 5 撰名 0) 17 年 2 Ji-力; 所 10 पां かっ どに 红 در 个不 から 标台 b 宇 1 トム 133 た 太た 111 U) -5 14 國 III 7)3 1-10, HIL 1 肝治 K は 12 25 か

班模 大 2 利] 1-班 0 域 旭 なる (1) 宫 1. U) 古 道 か ほ 1= 13

8

-3.

13

1

(3)

3

鳩 0 宫 0 古 12 4) 道 は 13 を 宁 1 ほ 0) 花 3. (1) 1

風

H 中 宮

衙 5 阴 は 1 天 H 11 1 3 村 13 7 持 10 HI 3, 1 3 か 信 6 ME 此 坂 FI 1/3 li'i (i) 0) 1 品东 は 13 五 0 12 12.3 0)

所

1=

あ

所しらず

れば厩坂とぞい 直岐をつかさとして飼給ひけりに馬二匹をえて奉りたりすなは 應神 直岐をつかさとし 天皇十五 一年八 7 け 月 る和本延賓 百濟國 阿あ 七年迄凡一千三百九 直岐き 馬 ち輕の をやし 3 坂 0 上に なひひ かっ は 5 所 T \$2 か [In]

坂宮

舒明天皇十二年伊 年暦をしらず 0) 宮に 入御なら ++ 豫 3 の温泉より還幸なり給ひて厩 組本此宮つくりさだめ ひ 坝

坂池

とぞ組本が同 應神 天皇十 Щ 御 年十 字三 科寺を建られし厩 月 年十月厩 池 をは らせて厩 坂 の道をひ 坂も爰にや侍 坂 池 らか せら h V 弘 3

橘島宮

6 B 內 け 國 と云、名 往気にあらは 所おもふに 橋 の京 13 大和國 南 373

和

州

獲

品か

團

沙

念 +

五

高

市

那

島の 宮に 72 13 1 カコ D 1= カン 殿 3 引: しに

けりり

島 宮

0 宮上 撰名所集、 荒備勿行 大和國と見 な千鳥 72 6 含

人

行そ君まさすとも

高加高

光吾日 0) 皇子 島 0) 御門は 0 いまし か れさらましを 44 は

同

幻动池

島宮勾の 澄月歌 八雲御 枕 抄、 池 人目 0) 放 大 1= 鳥 和 戀工池 國 と云々 かっ

、こほり底

は霜

を一島

(1)

'总

0

かっ

-3

まか

りの池

0)

秋の夜の

月

眞名池

勅撰名所高 市 郡 云 12 勾 池 同 所 FIX

五百五十五

ば

かっ かっ

右 te -5. 精新 4 Co [3 X 0) 13 3 0) な 113 13 U) 71 0) 1,10 2 0) 池 [iii] 80 义 な 13 1= 1-3 ま 100 2 かっ 11 な 44 all T to 一変に 质 池 名 か < 池 3 6 12 は づ は 寸 カコ 古 後 L 1= 0) 人 所 添

L

III 原 寺

13 4 祚 111 T 給 よ 上 111 どこし 36 原 親 原 b U 寺 古 1) 村街 なら + け 已 和 111 亦 寺 佛 原 かっ Ti. 0) 給 3 は 0) 0 使 25 =1; 爱 11/ 5 此 T 302 THE 3 70 北 御 帰品 天 MJ 施 学 寺 [31] [11] 111 御 学 HIJ な ば 0 朱 原 到上 ラル 天 とも 1) カコ 100 < 寺 1) I'I 19 F1 Tr. SE. 7 CK 6 か ò 北 元 す) 刀管 1= 63 15 2 年 b L -30 [11] 1 3 1 天 2 Ŧi. 13 新 文 書釋 0) 木 人 二天 11 カコ なり 自 月 3 羅 四 11 6 L 三十 原宮 5 帝 13 -1-0 御 (1) 0 給 一十六 \$2 客 10 像 徒 0) 病() 御 を 2 天 (3) 八 南 石 5 月 P 給 老 Œ 代 代 h あ 響願 2 燃燈 36 僧 阜 T 天 15 6 な Fil 1) 2 11 0 衆 極 五) P 供 南) 天 室 30 1) 稻 養九 す は 1= 四 は た 自 新. FI 皇 3 宇 カコ 70 年 73 Ti

> 延 住 3 道) 太 113 普 111 給 b 0 7 尼 院 -給 は Ł 2 111 名 13 年 L は 7 3. 迄 0 四 は 0) 道 JII 1) 凡一 3 悄 7. 亚 0) 原 4 ば 院 3 ifi 宗 里产 千二 は 3 どり 院 78 カコ III 36 b なく 1= 大 + 1= C 大 所 Gili カコ 20 3 H. な Billi 年 な 0) 4 h 3 お 船 ら け , 15 歟 6 b は b it 3 1 i, to h 3 侍 3 4 0) 7715 1 6 11 E [1] 林 高 35 天 抄 は 力; 動 定 11 1-步 is 見 11 1 TC 1) 1) 年 2 鏡水都 和 より 72 尚 か か

h 0)

海。 石 榴

ご T L 油 游 づ Ti 3. 近 11 め 榴 L Fi. 玉 1111 T 所 林 Tis から 3 町 抄 ら三足の 炊作 うみ 抄玉 क्त 111 少林 叉守 E にをし 3 0 加 は は 冷 67 13 2 た 0 石 屋池 法 1 III 后 1= 0 いと 衣 op 相心 3) (1) をう 17 後 今こ Ti 17 を焼 宫 をう 3 3 1 0) 0) 60 所 1 佛 531 所 あ -31 10 3 十二 E がん 70 所 は 像 1) 是 紀 b 3 in と記 11 44/ 要 かっ THE づ 見 波 ね 5 Ti 6 E 1 え 精新 相 6 め 0) 侍 とら 圳 与 Mill Ili iL 字 3 TY illi 1= L 略 0

常林寺

11:

谷

111-

12

か

Ti

利

天

八皇弘

仁九年

弘法

常林 寺 111 又は立 な 原 り数玉 寺 (1) 林 部 批 寺とも 町 10 5 かっ 変 h 立部 太 村 子四十六箇 1-小 堂 南 间御建立

山田寺

校善妙 ほ 麻 山 ろ 呂 せら 面 H U 觀 大 寺 玉 僧大 にけり 臣 亦は れしとや礎今に残れ 音 林 日菩薩 十四 天皇 抄云橋 華嚴 臣 をすへ 0 日 日 0 の京 忌日を 本 讒 御 寺 紀 12 E たり後 め 1 カコ 40 おも + ふ孝 あり當世 五 構 3 略記当 卷に U 大臣 德 造 はじ 條院 < を 皇 山 7 田村 は Ш 8 0 は Ħ. 御字 l 年 て法 C 田 4 寺 蘇 め 華八 長 只略 と號 我 30 n Ш な 元 注 講 1 せ 0 < 田 を修 み十 年檢 6 石 0 人 同 111

藤原宮

藤原宮 宫 藤 は は 原 四 日 大原 宮 本 人 町 皇 ば は 紀 高 110 かっ 也 日 心今 + b 此 市 近 地定 見 那 代持 年 る 隆 御 1-栖 カコ なら 統 造 後 坂 天皇 心 飛 0 の大織 鳥 北 すい 也多 E 形 本宮 鳥 林 0 武 冠 抄 淨海 岑 0) 0 云 大宮是 舊 記 氏 原に 地 族 日 より 藤 略 原 記 111 艮 0 日

> L 百 慶 1: 幸 -0 \triangle 医三元年 なり 四 姓 行 給 0) 十三代元明天皇四 幸 3 吊井 千五 公卿 きま 給 御 'j= 7) 首五 百 1 四 月 藤 察御 年 烟 は T 原 を入 C 供に 同 0) 月 宮地 め 高 干二 しめ 年藤原宮炎上せり編年 T 市 たか 島子 を叡覧 藤原宮をさだめ給 月にうつり給ふとなり相 布 ひき其 を給 膝 原 あり八 ふに差あり續 (1). 年十二月 15,30 年 地 Ī を見そなは て宮中 月 藤 天 紀日 原宮 本

大原

我里に大雪ふれり大原の薦葉藤原同所異名

天武

天皇

是は清御原の宮にてよませ給ふとやふりにし里にふらまくはのち

藤原

際原のふりにし里の秋茅子は

カコ

ね

T

吾同 明 H 背 香 子 カジ よ b 3 藤 1 千鳥 L 原宮にうつ なくな 0 里 b 0) b 島 明 て後 きょち 日 香 此 カコ 1= は 和 哥然 78 7 j め

右

州舊跡幽考卷十五 高市郡

和

6

圳 沙 ith.

自同り 非: 八小 開京 72 :): 原 知し 1 山 之 ~ 部 見 大 的 0) 衍 740 1 から 2 池 Jirdi. 給 [11] 大 3 亦 0) 71 一大 な 37 人 ~ 12 L. 3 故 U) は 50 大 (4) は 給 略 HE 年 政 水水流 15 -大 H 草気か 臣 地性の 件 き 黱 安等わ 原 家 いか Vt 堤 2 h 0) 5) 0) Ill 5 館ら 池 炒汽 1 1mil ! ず) 广 3

織冠 家 地

tri

U)

File

0)

1)

[III]

0)

原

1) 在

7; > 3

12 1:1

5 沙

11 部引

U)

1

12

3) 1-

3

9

i,

1.

給 第 臣 後 File 学学 近近 U) 活 0) 金郎 销 見 U) 抓 足 水 理 る 12 3. 1/3 船 1-13 1-11: 9 俗 カン 和 17 -大 皇二 侍 12 州 產 1-推古 12 せら [13] 1) 河 施 ---111 15 Ili 11: U) 大 1 3 45 - • h :][: 皇十 年 國 - 3 人 5 1 地 とて 75 111 15 to 65 亦 戊 12 1) 6 1 書彈 八 鏡大の 左 1) L 华 33 月 E. げ 14 十期 -31 1) b か 癸酉 U) Ľ. 0 Fi. 1= 72 日 大 13 牒 カコ 3 3/6 1-顶 MI 副 道) 13: 3 (1) 1-3 御 1, 0 原 11 0) JF 共 12

此

部人

0)

言

林

採

E

於

原

B

1=

東

14

南

北

0)

大

コンカイタ IF. à) 3 17 天 2 h -12 1/1 位 大 100 1 H (1) h 150 37 報說 刺 红 5) 冠的 大能がうぶ 礼 とし H 活 はん SE 3 H 天 + 大 Fi. 脉 -玩 とんり 七 -1-臣 亚 14: 原 いに 卷 1= 0) 121° 根 0) 位 T 1= L 天天 內 命 な 皇武 b てう 3 大 侍 0) をか は 5 15 \$2 御 しく 4 びに 15 金瓶 寸 0) 給 1. 足 73 家に なやみ 7 11 2 際 原氏 は うん 3 2 35 义 12 25 かは をぞ給 \$2 Ŧī. 13 15 h 13 此 - 1-大統一大統治族 カコ 1 3 は さまし 活かと b 天 かり はかも 6 智 47

藤 原 国 御 非

八萬葉 情情 13 大 h 非 カド 御 か 11 原 HEI Ш 6 U) 1 知心 線等に 2. しナ は あ 3 吉 背での 3) 友大 1 (1) 3 高。野 から 111 [11] 御 稻 大 知(0) 0) め क् ॥ 大 [11] 11 御 L 御 12 井 天 11 3 1) 施 HE 0) 影 0 (3) 清 龙 II. OCK 御 1-H 船 1114 す 隆 t 12 水 フK 0 3 111 1) T 天 大 1 0) H L 知 御 HI 6 11 tifi (i) 2 BLJ 75 ارد HI/ 1/2 1) 不 水 11. H -2 0) かう nin 0) 1 提 弘 0) 111 10 さのす 御 J.Ti ود は 5 から 影 5 0) H そとを I Y: 0) 12 0) 1 水 高 網でに --17. 1) 0) 111 () ま)

門を立 日 因, 兹日本紀以: 東西, 為 を表せり後の 影面 られ 陰日 かっ 背面 b 一つは 初 0) 是以 二つは Ш 0 二日經,南北為 陰陽を定 ...百姓,安居天下無事 日 0) 經 8 維 に依 二日緯一山 しと見 T 方角 12 陽 h

藤 并原 藏原御井同所

鹿妙藤 の藤 并 井 か か 原と 原 松に 0) 花 p よ 春 か め つら 0 h 暮 かっ

衣通媛家地 地 所しらず

6

るらん

和

72

0

3

は

日

後

九

條

かなら 後舎人中臣鳥賊津使主みことのりぞやとまうきたり給はず御つかひ 天皇衣 3 衣 后 なひけ のみもとにま 通 媛 0) 通 忍坂 ずつ は 的 媛 2 いとうるは な 3 み 30 大 庭の なは 113 8 32 姬 かっ 雅淳毛二岐皇子の知 はしき色の衣より 中に伏て りて君まうきたらせ給 給 n 0) なん U 御 5 かし かっ もうとに 七山 ども姉 つかひ七度に 72 を經たり い爱に よりとをり 君 ぞ 御女なり をうけ のこく V きなって てこそ身 衣 ま かっ はずば 允恭 3 通 17 さなり かっ Da 媛 h h 47 n をう け わ かっ 天 衣 63 涌 皇 7 カコ

> す 君 息 ひ をし 待 カジ られ カジ 72 のび ほ くまう 1 V なが り天皇 7 3 3 12 藤原 h 垣見せさせ給ひしに衣通媛ひとり 給 に行 ひ L 幸なりまし かっ ば藤 原 に殿 -衣 屋 沙 通 媛 T 消

カコ せこか來へきよひなりさ もの をこなひこよひし 1 かっ 1= 3 0

b

天皇 L 3 T ずに 16 此 歌をきこし お か い一夜 たに しきの めしより御心に み詳 ひも をときさげてあまたは 本 いとめ 紀 に見えた T おは しま

法 光寺 此跡所しらず

台 法光寺は中臣寺とも り大織冠 0 氏寺に 4 U しか て大 亦 あら 和 國 1-TZ めて藤原 りかかが 行と

一次桃花 鳥坂墓

Ł 橋寺より 南 6 3 は h 見え 西七八町 お 8 12 ふに倭彦命 h ばか り俗 の陵にこそ侍ら 生 た から 6 埋 8 U る墳 石

命 人 是十 代垂 仁 天 皇 0) 小 君 0) 御 弟 10 6 御

倭彦

和 州 舊 跡 幽 考 卷 + 五 高 前 郡

ar.

悲傷 -3. TI な 1-1 狭 す) T 1: 桃 T 3: 5 近 SE 北 2 735 完 315 < 13 1) 1) づ 红 後 32 儿 2 1) かっ 0 班 3 3 12 カコ お 13 b T ぼ L 5 -5 0 泛 1= Hi. 31 L 1 73 It から 1= カコ な T 噉 1 め \$2 0 < ば 3 終 四 6 け 3 32 め -人 1 3 3 \$2 4 1) 1 天 L T 命 12 n 4 it 是 THE たえ to 給 年 群 < 位. 融 卿 1) 处 63 U 35 3 1: 37 T 風 T な 司 73 かん 燗 す --0) カラ L よ 82 カラ 程 ----3 5 月 給 38 T 6 0 序 150 1 15 朝 陵 世 40 大 373 3 老 13 5 0 0) 御 1-な 和 82 3 紀日 L 10 3 本 カコ 110 TIL 國 延 6 1= 身 h

IIE る 1) 2 个 大 作 72 60 石 彦 かっ で大 あ b 63 13 南 命 5 1 1) U) 10 17 72 儿 10 沙 3 0) か t 12 ご 111 0 3 114 1) 3 世 极 カコ 1/4 を 1 75 鬼 3 U) 左 此 III 22 110 U) 13 1 ば 1 1 12 1 3 N.S. 3 あ 6 沙 p 2 石 俗 と見 は 5 櫃 1= 5 E 义 2 鬼 石 か ~ お 0 魚 ほ 盖 3 所 け 3 板 な て侍 12 0) 3 道) 3 南 5

桃花鳥坂上陵

1) 1-一 10 الم + 1 到江 ナレ 月に此 代宣化天皇 间 宁四 广文 IF. 13 は大 かっ]] 1 御 1 111 年 本 高 3 1-皇后 TIS 三二 即 棉筒 身 皇女 狭 桃 11: 111 化 1.1 [1 御 Wi

> を 年 此 陵 戚 合 非 43-なり 紀日 本 延 寶七 年 治 凡 千 百 四 +

桃花鳥田丘上陵

紀日 .5. 桃 和 御 祀 國 延寶 E 此 侍 作 此 年 This 0 0 法 桃 すっ 12 \$2 西 Ш h 14 \$2 0 50 Giffi 八 TI 花 2 3 1 + 立 17 カコ 郡 B 思 30 1 0) 年 13 つは 頭 有 俗 B 1) 3 VII 四 五 泛 紀日 2 1 7: 1-南 凌 延日 俗 Ш け L 8 本义四十 凡二千二 喜本紀 1 大 b 13 陵 0 は 南 n H b 鬼頭田 きいこ 2 式延 人 無 b 猶 30 b 0) 5% E カコ 5 かっ 石 0) 14 0) 花鳥田 カコ 御 百 72 3 棺 池 石 L 51 ٤ 0) 宇 Ŧī. を 73 は 高 10 0) は 0) T 10 云 III 成 前 湯 点 炎 3 72 377 4 -44 綏 鏡水 -识片 十三年 平 13 面 3 h 站 桃。 か起 2 ती E 1 : 1 八年 丘の詩 な 1 郡 3 樣 73 花 0) 0) 大 13 耳 水 濆 11 かり) L 1-1 島 (1) 年 Ti 愈 は T け 1116 70 1-12 III を旧た 6 1 此 月 U 末 3 Ш 池 似 か網帯 俗 0 0 陵 崩 と見 AF E は 1 11 < 0) 12 3 0) 72 1= 1= 衝影 御 は 0 自 施 5 II h 0 1 田 非 なり THE 3 石 所 カコ 1-3 肥古 72 本 2 カコ i, 3 3 0 8 0 3 h 池 給 大 水 3

もろ 此 世 にことなく 色 恭 本 ち だまり カコ 0 0 そ侍ら すい 寺の 紀 帝 78 12 天 T 此 あ Da 豐浦 だ氏す 皇 ま には 手 か 味 手繦 op 0 カコ て氏姓 東 b 弘、 は みえずし あ 0) 檲 カコ 御字四 n 18 17 橋 寺 丘 仁私記 釜 7 世 0) め 5 人湯 n 寺 形 0) を 15 ば 2 か かっ 0) K ば出 熱湯 多 4. は H 1 片 鳥 ほ 13 0) お 年 北 川 B 釜 か げ 包 本 5 7 b 天書等 0 つは は 2 と云 š 系 しり あ させなん よろ なる 1 h 1= 70 相 齋戒 Ic. 1= 3 あ 本 沸 78 h 20 形 是 3 人 鳥 朝 奉 ぞきに かっ k ~ 0 \$2 あ づ 帝王 、ふ質なる L から より はそこなは 釜をす 0)]]] 證書をか 湯 T 1) 3 る して味櫃丘 F 瀬 手に 人 人 0 姓 1= 起 圖 なし組 退 宣勅 網網 林 到 + 書 は 0 語 きこと け 抄 りて 祭に る人 年 わ 四 かっ -0) おどろきをそれ 神に きの Ŧī. 初 1 b あ 目 日 12 本是より をの 納 和 は 8 高 廿 味 りと 町 げ b ずと ち 檀嶽 北 行てを しろ 市 相 せ P 或 を め 7 は終 6 づか 0 那 丘 あ かっ 3 1 かっ ひ と云 2 < 3 づ ば は 1 2 \$2 b 後 豐浦 を火 け うく 3 2 あ てこ は h かっ 0 B 8 10 す 釋 1 は 多 3 1) 0 3 6 h 3

事

は 見えたり

甘 橿丘 須 彌 Ш

齊 0 < 朔 12 天 皇 i) 紀日本 Ŧi. 年 H 甘橋丘の 2 カラ 0) 河 1. 1= 須

頭

111 78

甘福 画岡谷宮門

h

甘いない 火災 など ざり 子 お 人 ほとりに兵庫 大臣 カジ ほ 1: 0) 兵を身 入庭 せて E 多 を王子と 岡谷 湯起 此 0 Fr. 所 0 かっ お 家を宮門と 請 は < 臣 宮 家 大 3 0) 阿は 丹 š 出 T 內 0 Ł つくら 穗 U L なら 所 浦 をなら 15 5 Ł 72 は 2 阜 Ł 寺 Hi T カジ 4 南 極 侍 は 0) へに世 h せ 行き 天 は 近 池 12 ~ b 32 2 5 皇三 をう ね 門々に水 きは 削 7 U 17 3 h \$2 寺を立 0) 出 1= 家 入 130 かっ h カ 應 # 年 发に から 政 入 0) とりえの 72 3 をと - |-外 人 檮 1 から 1 册 1= 家 城 させさらに前 F あ 1 月蘇 をす b 捕 を谷宮門 に家 6 3 まもら n 侍 は h かっ は 1 ては かっ 12 を 我 Da 井 ささる す ~ 古 < 大 13 12 0) n 2 庫 ま 臣 ども 闸 L E h くり 傍 72 U T 1|1 蝦 1 門 なら 直急な Ŧî. 男 .H. かっ ili るは 史 あ 女 + 相 22 0 0

和 州 舊 跡 此 考 卷 --Hi 前 市 郡 H

部

0)

岩

外

水

75

部11

六年 17: h Ut カコ 1) 3 简 h 3: 太子傳皇極三極三人 1) 元 SE: 38 本人ル大 1 0 まじ ;] 3 給 記 は 國 け 人 1) 天皇三年 臣 3 記 ル 17 b 亦 國 珍寶ことべく 扨 大 6 (1) 业] ii 名 夷 などとり を とこ 7 は鞍作又 禁中に 大 り延寶七年迄凡一 臣 誅 5 あ 少 5) ナニ 13 つめ 燒捨 3 かっ 太郎 < \$2 j て中 12 な 15 など 6 h -51 住 大兄 船 3 カコ V 千三十 史 見えし 1 3 色 一惠尺 に奉 たば Fi 御

越智

儿 湯 智 te 跡 0 (ازدر か などあ (1) 1 [Yi] 1 力; 1) h 0 114 4 111 所 10 111 牛 か i 道 太 10 4 かい 記 6 1-東 見 1 元 かい 0) +-13 城

11 111 上陵 附 [11] 人皇 女 陵 太 III 皇女墓

赴这 (81) [ii] 所 成 智式延

式等つく 智天皇六年 111 1 -) 10 介 月 pin-- \ 行し よう 7 [1] 天 [1] 皇大 111 元 13 大 T F11 义 笠をきて弦 111 御 或 人 な 高 11 6 Ti 女 給 相 全 片 ご 走成 小 智 10 ili 出 力; -[前] 1: 1-17 凌 凌 73 i 10 天 6

> 延寶 かっ 1 七 年迄凡一 木 3 义 太 干十 III 皇女を陵 四 红 鎮 U) 35

野。

化海百 形萬 败同 ふし 鳥 妙 人首或 -11 III 0) 木 3 H 袖 か TE 香 非 藻 0) 越 L 野を過てまた 11 ins 君 市 0) 島皇子越智野 1 -T: F 洲 TE TE 0) 0) 4: 越 もあ 3 0) E 大 之時 12 H.J. は 4) F 0) 哥欠 P 朝 3 潮 Z 游 15 1= to 人丸 九 カコ 12

まね くらん秋 0) 14

3

越

野の名をしらて

ti

4/4

1 1

公能

所 見 弓 に行ってあるか 出 都 御から門を古 越 村 ととの ナナカ 南 せは 員马

おする

かっ

3

除

立 伽 之雁 崗台乃 兒 始 形 桐 17 733 去 h 12

息局

垭

岡墓 それと見ゆるも のも待らす

月に崩じ給 吉備島皇祖 母命檀 弓崗 にか くし奉る皇極天皇二年九

佐太岡

眞弓村 橋の島の島の 0 かり 宮 かき坤 佐田 には 0 あ 0) 方に佐 阎 かすとも 邊に との 太村 とい 3 しに行 رکہ 南 1) 含 人

等

駒なへていさ見 えたさしかはすやまとなてしこ 1-10 か を さた川

冬野寺

ず多部武学 冬野寺又は妙金寺とも 多武岑の南冬野 村この り建立 跡 HI. の時代さだかなら

滑谷岡陵

冬野村 か 滑谷俗なめらだにとい のほとり俗うばそくの古墳とい 3 ふ是なら

舒明天皇滑谷岡にはうぶり奉りての うつしかへ奉りき委くは H 本紀 1 あ ち押 坂

内

山

陵に

菅丞相山庄 所しらず

三川 原朝 瀧 H 皇寮馬にめして道すがらのてらん など侍りしよし帝王編年記 け に行啓なり給ひ 泰元年十月十五日 臣 高 るには素性法 |天神其外六位等二十二人つかうまつりけり上 市郡右大將の 師 山庄 前脈 太上天皇安皇御鷹狩に吉野 には点數親 1= 1= にあ 御一宿なさせ給ひて和歌 ぞつかうまつりける二十 王清和天皇 h を御巡覧ましま 右 大 將 0) 常 宫

小野榛原

見 神 は 天神を下 Ш 武 づけて皇祖神を 天皇海 中にたて、其 聞 里 市中 上ばか 樂註秘抄曰、 え侍る後の人さだかにせらるべし 内を平の り行 0) 小野にし て上のはぎもと下の 地を上の小野榛原下の 給ひて まつり 棒棒とも ては地祇をまつり給 天神をまつり給 給ひき和本上の よめり 畝 は ざるも 傍村 小野に 小野 ふ靈疇を鳥 より 3 榛 的 り本料日 hij して 原と りと

和 州 舊 助 Mil Z, 卷 + $\pm i$ 111 īħ 郡

F11

鳥見白 山雪

ます印 天 河鳥 皇產靈尊 學船 上. 見 上呼客にい 本 1b 准 B りき組事 空気の見 とあ 見 自 コストす 0 11 近 速 とも 本 大 11 Ill 腨 國 Hil 约 と宣 空を 大 大 あ 和 刊学 63 船 n 2 カン 國 となり ましき故 11 E 1: 1) 1) 11 3) 所 ri lit て天く 此 卯卯 Ill 1 ज़ी। 70 1= 天 は 見 5 孫 天 給 照太 1) 111 2 i) ing ころんす Ti. Hij 天 14 除 高 子子

鳥見山

ALC: 流 給 琪 電 3.1 ili U) 形色 來り しよう nill1 皇司 武人 調邑と名づ 7)3 息長 U) 1) 別 にと け 牆 彦と 12 けけり ば lu まれ K to 體 1 今鳥見 沙軍 b かっ :][: 5 破 理 船 とい 光 C 1) 1 か 3 重 時 1" 13 4 企 0) 献 瑞 < 16 214 6 老

利 州

高市郡

向原寺

奉ら カコ 像 寺は 2 12 或 0 うに 超 1) 舍 邊 和 とし るそ 代欽明 幡 思 尚 tlH 蓋がで 专 S 元 12 111 南 には 見 和 b えた侍 色云 表 部 大 け 邊に SAT 年 皇十 明朝 姬 向 3 1 3 氏 3 原 7-あ 調 25 K U) 達 P は 後 h 述 て後 卒 又 < 年 石 作 0 0) 奴 義 0 A H H 0) 网 月 3 精 本 石 卷を欽 書に向 斯 首 だか 紀 含 111 大 致 严 12 野丘 明 1-う 契等釋 カジ 原 或 せら 天 屋 导 0) 皇に ば始 平 0) 0) 塔 連 迦 明 3 -跡 で送 燒 E 同 以 0 ~ 石 8 11 金 拂 IIII 所 向 0) 銅 h 御 0) 3 0 原 111

> 通畿內 果報 ン是百濟 且夫遠自 用用 75 果佛 A. 王臣 至 一天竺 成 依 明 所 記記 謹造三陪 一爱泊二三韓 情此妙法寶 ME 上菩提 我法 東流 臣 奴啊 一等如 亦復 依 K 斯 至人 12 教奉持 然 致 亦 小党 契 願 隨 本 無 依 意實 停 不 情 三等敬 省 111 國 所 逐 流 所 H T

朝 置 ぬ汝供 b 奏し まじ 天皇叡。 ひ佛 拜 西蒂 こそまつり 寺院 なん 用数 よう 70 向 け やせまじ をせり Z 難 原を寺と 感なの 0 養をなせよ稲 6 得 は 波 奏し たこ た C たうとま 給 1" 蘇 P 5 8 塘 U 1. 8 1 iI. b 我 H 群 0 ならずまし て侍 3 稻 \$2 片 H 他 佛 B かっ せ 目 夫 3 う 3 よろこ あ 給 宿 國 我 0) 書釋 (D) から \$2 7 ||岐 御 加州 U) 1 終に守 ば 1; 神 15 は かっ U び h ほ 稻 とり 1 聖 大 B なが b 0 す() 地 3 屋 なに 3 料 H 宿 1 カジ 耐: i, 本 大 小 端嚴 川梅 岐 稷 (6 此 連 别 群 0) 包 給 0) [11] 寺 佛 3 百 III 1 問 0 を焼 八 原 0) Te は は L 邦 やと 家 給 is -市等 刺 1) 约. النار は 7) > な 11 は 敬 30 T 木 す) 就 1 6 安 6

興寺となしけ は 间 建云 原 ~ て石 寺 々建興寺は元興寺の は 11 蘇我 0) 精 るにや三代實錄 稻 B 合とな 宿 TIM し守屋 13 異名 C 大 136 E 也 連 建 b 焼 叉三代 興寺は 蘇 13 我 6 川, 格 蘇 U - j-E 我 T 0 稻 0) < 元 则 後 目 9 寺 所 < 元

和 州 舊 跡 幽 考 卷 + 六 高 市 部 流

师公

拜

功德

云是法於,,諸

法中

最為

三殊

勝

解 德

ス周 通

公孔子尚

不一能知

此法能生二無、量無、邊福

0 0

4 は 佛 别志 17 法 shif. フレ 附 之場 平 教最 初之地 也 と云 12 か 3 2 1= 同 地

石 111 精舍

元 1i 10 MIL 111 任日 林 寺 は 0) 抄 西に 云、 内 0) 沿东 1: 豐浦 豐浦 芦 -より 学 は カコ 東 Ti 0) 家 西 なら U) 四 + 其 な MI 13 ば 1) と云 智 カコ 東 h 蘇 12 0 今見 我 大 1" きし 臣 3 0

売が 播 豕 石 沙 (1) 洪 17 牌 制 佛 かっ 0) 他 111 かどう 國 すい 13 11 施 精 人 他 本 8 1 1) 深 含 やまひ 17: は 7) 3 35 司 13 I Ti 注 1) II. (1) 我 1 石 U) 師 痈 女豐 女 達 1/1 11. H. 0 勒 J. 三十 7)3 つかうまつらせ を T 等 成 俗 U) 儿 16: 人 0) 宿 Ti 0) 0) むす 石 1,1 1 カコ 佛 1= かしらそりて解 1123 な Ut 代敏 佛 尼とぞい がを安置 h 8 6 4 Ĺ 思順 島 是をま Mini 達 义 女と 1生 人 天 (1) H ひけ 儿 あ 佛 伯 É b 1, 5 12 b 十三 を 1 きょよ 人 線 13 佛 U け 佛 て年 年. 0 殿 U. 义 儿 像 1) 尼 で家 II. 惠 う て 1 儿 をう 弟 + -[便なけ 船も 13 6. 人 FE 11: 0 とそ 本 0 11 W 錦 な 1, 5 U) U) i) 79% 報花 3 (1) 力多 尼 5 國

ろこびて

大

一會を

とう

30

こなひしに同

馬

達

等

0)

飯

のまく 宿 池 ま 含 あ 5 h 邊 利 な 順 步 け 义 水 は カジ 佛 V 石 III وم ち るとぞきこえ 合 b 5 にう 111 15 3: 馬 利 3 现 0) M. 12 -1-七 達 給 to C ود 1-13 等 づ 3 給 は 佛 み h す 佛 2 給 L 殿 11: 义 id をつ 紀日 水 200 す 18 2 カラ 本 12 1= 第 ば かっ しって < 5 X か 0) す) ば是よ ٤ 3 7 -i, 1 333 3 儿 C \$1 佛 をこ ナニ とて 1 8) 6 馬 17 U) 12 5-道 や 编 たこ 15 h T 舍 3: 館 行 馬 より IL 利 Te 州相 --1--31 1-更に 115 宿 之人 6 -5-1) THE STATE OF 10

大 野 丘

Ti

所

11

11

111

槁

合

なら

CK

1-

此

塔

3

3

守

片

火污

拂

2 111

と見え ii

72

のう 階 大 部 13 18 大 お 6 塔 15 ئے To 91) から ردر 1-削 义 (1) 11. Ji: か i, 國 柱 -5-5 1 1-宿 法 72 14 111 佛 大 授 1-は b 10 抄 建立 人 U) 点不 末 連 納 皇 11: 道 おこ 我 h (1) 个 -1-10 i i T 1 到 Fi 6 -カコ 力; < T け つべ 佛 - -月分 [1] 11: 0) 海 死 h Mi, 10 を行 やまひ図 产 饭 しとい 一人 4 等 3 力 達 = 1= 天 人 人 す) -31 0) 11 得 皇 カコ 45 6 K 刺 i, しす ほ ---12 ざう 1= 7 カコ 15 h 14 12 11 1) III, SE. 1) か it えやら It 先 -1-7 守 ili 12 115 佛 13 厅 孩 合 درد 你 1) 物 利 我

ども 0 ひとり 月 焼 1 か 0 とく お 八 馬 す カコ 馬 N た 國 カジ は づ かっ たす 橘 月 な 3 F を b ま 子 1 (i) 5 8 地 は 佛 奏 72 尼 1-7 3 8 72 2 天 5 法 72 聞 只 5 7 日 12 30 とよう かっ b 皇 是 多 h 多 3 皇 行 3 12 b よ 共 カジ 人 7 佛 崩 72 H 經 n 子 扨 日 CX な 塔を 0 5. 30 な 像 < 1 天 出 2 御 3 尼を とみ 多 か 馬 臣 ナご 2 皇 天 U h 0) 焼 精 2 きり 6 -1-た 9 かっ 3 12 燒 給 舍 馬 3 36 本 3 7 大 衣 雲 1= 0 殘 10 子 B 命 U 瘡 0 連 2 多 を な 2 72 1 6 Ī 實 は < たこ 1 1: か U) カコ 0 h 2 な T カコ 餘 給 0) 3 2 1 擔 3 Ĺ 罪 あ 佛 なら 人 to 泣 73 < 3 h ٤ 傪 火 T 1 供養 鄜 紀日 しえさ を 1 瘡 多 か か カコ 15 6 風 は 本 3 は 3 3 3 な 40 2 洲 h 部 吹 カコ 敏 H な な 3 け 11 かっ 3 榴 雨 波 3 達 tz せ Si 3: 身 佛 3 T 0) 石 0) 給 より とな 天 3 ず Z 老 沙 4 像 h 死 त्ता 3 は 皇 焼 事 ば は 者 3 0 3 佛 せ 0) h 6 其 L な 給 亭 後 h カジ る な 7I U 5 竊 殿 年 妆 六 1: 四 かっ か か 相 3 U h 18 寺 0) 德 1= たこ 0) h 浦 元

兀 圃 寺 附 樹 葉家 真 THI 原 Hi

廳 塔 州

北

年

より

延寶

七

年

汽

凡

T-

JL

+

1

年

元 興 寺 流 記 E 大 野 岳 0) 北 と云 12 或 抄 E 大 野 岳

崇峻 地 太 守 謀 諸 興 h h 寺 0) 成 M 地 法 就 天 子 屋 E 夫 寺 10 御 ٤ 南 义 T 宁 含 0) 字 皇 は 法 は ま 開 見 滿 法 4 推 45 大 6 -义 北 連 剖 6 古 Ti. 6 T 74 則 群 H 3 野 寺 元 0) 佛 は 0 多 法 天 70 平 臣 寺 名 h 1 HIII Sect. 東 御 天 年 此 年 井 御 岳 迹見るをなる 住 13 興 Ŧ 等 3 形 所 形 0 道 は 膝 浦 0 一寺を 形 鳥 70 は 寺 を 濫 形 礎 塔 場 1 元 月 よ ば 鳥 0)12 を 共 鳥 (j) 年 年 大 刊色 寸 觴 石 h かっ To 0) も造 いちび大 寺 給 伽 法 忌 縫 つく 赤 は 所 5 h 焼 TE 10 東 1 當 造為營 樣 蘇 又 な 山 月 胂 U) 8 12 ~ は 佛 b 將 寺 眞 のやせ h 誅 我 6 は る PH 1-0 佛 7 0) 6 法 紀日 物 御 草 < から 給 軍 法 含 0) 神航 祖 L 大 3 3 U 也 本扮 え 则 h 佛 0 部 臣 順頁 剛 室 是云 利 原 0) 7) 72 0 とし 30 30 堂 叉 樹 願 な h 守 馬 市豐 寺 के 後 四 は 释 鞍 柱 形色 葉 H h 步 あ h T 屋 -5-亦 12 0) 12 M 元 紹 鳥 h 蘇 攻 書 は h 給 作 处 h 0) 廊 0) h 大 お 1 花巷 家 2 ナこ 緣 大 U E 竹 我 沙 3 1101 8 0 11 72 泊 とな 樂 程 と見え カコ 当 大 0) 多 U 起 L 0) 30 \$2 b 0) 6 1= 寺 20 p 等 V 臣 15 波 12 は 1: 3 ば it 0 惠 义 す < 6 元 h 册 は 願 3 ち Ti 3: 慈 MIL 12 8 h 形 見 6 納 カジ な は n た Ш 寺 惠 代 島 終 mn 精 h T 平 よ 72 h \$1

郡

学 i, 天 10 IFI 36 北 辰 不 i) 多 185 1 0) 0 かい Tir [11] L U) - \ :11: 以 6 12 成 常公 加 擇 ith U) 像 1-後 3 i, 像 in 1 -1: 力; 天 到 1/1 光 -1. t からり I. 如 報 大 0 11 金 占 I IN. 17 0) 0 天 4 [1]] 第 11: 1) さ 水 11-ナ 何; 天 Li 佛 御 CX 税 1) TILL. 1/5 1987 ども 11 宇 向 J. ₩E [] 长 推 1 像 秋 T をも すべ 1 13 15 年 古 13 1= 絲 13 1) te 侍 ir: 東を施入まし 13 邦 1-SI: 大 四 2: 佛 h か 州· 等 D 皇十 須 200 W 紀日 心 12 1 年 きこし 沙 [/1] 1" Fi. () 本 云 厅 製装 别 1-1: を施 きべし -堂 70 10 佛; 十四 红 企 学 Ili 1: 推 13 成 め U) TY 朝 Ŀ 人 3 延 年 1.1 万 給 i, (1) 3) 代仁 -寶 城 をこ 前 自 は 12 か 1 0 かう U 1 大 年 次 it دم 亦 は た 七 11. T 6 副 It 0 完 则 - 1-すら 軀を 排 帝 かり 年 ぼ 12 黄 2 人 か E \$2 J.L を寺 ル ども 泛 か 13 此 571 h 金 T 天 統 0) 8 Mi 年 六 Li H かっ ナン 納 温 天 3 1 0) < FI 13 侍 T 四 1= 月 聖 h (15 H 佛 174 水 兀 敬 -1--1 と議 え 領 Holl 月 + 月 糾 6 和 元 4 は 3 र्मिष U) 四 十五 7/1: 11.1 4 帝 する 1 21: 帝 和 (i) な を Ti 1. 年 寺 5 15 丰等 11 す h 18 年 0) H 歟 江 を 13 2 h か 年 訓加 戊 I f 企 0 12 ~

0)

111-

かい

再

MI

U)

たるら

7) >

四 70 花 給 曾 年 13 0) -官 3 H 符 本續 -1-紀日 Fi. 72 0 11 4 10 1 是 i, 於 佛 12 曾 法 们 北 hij 例 初 U) 寺 T 1= 学力 信 修 す 12 1: かっ 6 U) ľi LI 10 机记

此

寺

佛

法

元

順

之場

16

辿

世

去

和

帝

福

記

城一

之川

随 教

移

件: 初

猫

177

狂 銅

业 年.

代朝

後再 寺 炎 一個 1: Hell 江 か 13 不 6 无 --カコ 間 ども 10 所 光 調 1/3: 技 石皮 天 木 JÜ 1 興寺 和 0) 年 7x 11 -1-0) 格三 1) H Hot Ut 3 11 111 1. 11:

をう せし 達 n 1= h t, 3 元 元 天 かっ 我 12 0) Ti 13 III をころ は I'I 3 0) 3 1 やう 桶 2. カコ 6 43 しり 道 古 た 13 木 御 1-6 -1 持 北河 1 0) 0) Hi 2 ·刑· 3 3 時 3 11: 6 か -31 1-信 1 す) 3 15 6 かっ 12 天 Billi 2 1-水 前川 7 1 6 から 7)3 3 龙 W. 17 713 12 到归 11: 60 む to け 5 15 此 1= 答 -31 7 0) Cilli it ば 思に ーラ 2 SF. 1 U) 1) 1 7 3 ---6 父 1 1) 1) 蛇 30 竹 は より II: す It 17 III 1 } 36 73 10 後 0) 4 () 1-1) (i) 0) 事 6 10 3 h Hi. 水 It. JU 1= < をう 3 Te BHI とくい 张 お かっ 寺に 3 程 0) 世 1: こん 國 さるく T かい t, かい 0) こう 13 尼 1-15 15 A よう 力 T 195 در 1; 7) 1 111 から 63 13 دمد 八 0) 4 かっ 6 1) to 13 -) 11 12 祖

ぞ人 侍 百 せ カコ 1 あ な Vi て引 H h h か T h ば K ば h V 行 鬼 5 H とせ 人 人 よ 彭 お か な 3 け 0 30 3 法 5 南 h 2 h せ あ カジ をそれ to かん 古塚 むと 72 6 m 鐇 2 さるか 1 7 72 ~3 を 3 樓 h h 7 30 A 亦 1-せ 寺 ぞ入 h 3 7 鋤 K L てとり 72 け カコ 鬼 かき け ば 2 n カジ 0 7> カジ h 南 3 3 1= h ~ H T カコ わ 此 h 其 B 26 て人 7 to 72 10 37 12 3 6 わ 拾 鬼 鏡水 後 す 石 け は つく 5 2 づ は 7 12 < 7 0 2 は を かっ 12 U) 力 ざり 侍 5 E 7 h b かっ 行 0 3 3 水 け 分 h 鬼 世 0 T n ば Vit 13 方 口 b 水 1 な 0 U 程 3 程 30 3 普 < op 口 3 む カコ 6 世 1 餘 瀧 かっ かっ 32 かっ 寺 3 は 人 1-け 5 1 Da 12 水 扫 け \$2 0 3 20 納 心 1 髮 待 2 から < 3 T 72 かっ (1) 南 鬼 を 12 卌 五 h h h かっ

眞 神 原

師

とそ

45

ひ

V

3

あけまくもゆ・し 堅 能 座 略中 11 御 PE 妙 3 人 (1) 母 首) かっ 於 3 畏 伎 3 彭 3 阴 7= 3 日 香 垣 的 給 安 0 0 真 (1) -御 神 PH 神

和

州

11

品

幽

艺

卷

+

六

高

市

郡

伊力 0) あ 区 36 かっ Im とね かか 朝 E H 木 0) まりまし 1: さるく 0) 宮を常宮 3 -161-1 D 略印 13 h かっ The same < 0) 原 -神 事

大葉の

飛月紙 口 風枕 能 3 真 1 闹 之原 32 3 え 12 11 < 1 5 なふりる家 2 3 今 雪 朝 は 見 32 B 13 あ

5

かなく

1

含

人

娘

良

清

豐浦 宫

真

神机

かっ

原

雪

は

2

b

宇 給 朋 御 皇 を皇 景 妹 州 寺 四 年 峻 b 太 代 小 0) 到 -f-推 帝 寺をよ 37 1= 敏 古 せ 宫 寸 達 大 給 1-後 皇 チ 5 め 5 給 皇 は 1 浦 欽 5 O) b 1: 宫 后 明 給 h 天 方言 豐浦 i, 2 皇 2 紀日 攝 30 0) 木 政 刨 は 皇 朮 位 0 女 後皇居 名 錄 から 用 南 4 明 i C, 天 H を 元 12 3 則 施 25 敏 肥 同 御 戶 達 母

3 原

子 原

個

つうきや

一豐浦

ほ

n

3 0)

霜 竹

は 0

とく 葉

3

H

3

なし

家

隆

0)

らから U 3 脚 浦 寺 0) 榎 0 莱 井

長

明

 $\exists i$ 百六十九

絹 11 E を (1) す 月 景

刑 鳥寺

う知 別川寺 の耶又 芥 本 111-抄云、元 上法與寺 は 17 وزر 是云 カコ 寺は 1) --13 推 かっ U) Ti 天皇 宇 0) 始 金管 35 淵 給 小派鳥: -#-

しかか は かい i 光をそ 形 II. J) 宇 - \ 100 (1) 12: 朝 U) 11 115

60

つまて

当

カコ

むとすら

石 JII ri 濟 村 附 大 伴 村 [in] H 村

紀 七 本 しこ ど大 し妻子を石 1: 1 石 111 1)] 11: 1) -1-250 後 來朝 Ti 1) 144 10 JE. 濟 垣 一から T. 村は敏 111 (1) j. 妻子 き n 連 かっ 11 等を石 議 5 水 沙 紀 天皇 村 1 3 5) 45 に水下等 h 川に居 H 御 にに 傳 字 清 などに 0) もろこし で石川 1, i, [in] III かっ で 委 村 (3) 0) を 1 た 0) ぞを 1, 大 b 11 (1) 作 L 1) 維 きけ 村 3 カコ П 7 なん 1-ゴ) 洲 60 12 死

白 濟大井宮

> 八 6 人 年歟 給 11 2 是も 州 紀 FI 本池田宮古 代敏 此 所 に侍 沙 天皇元 事とも た h 年 カコ 3 四 10 1: -13 り延 11 カコ 1= 濟 寶七 せら 0) 大 平迄凡 非に 73 . : 信を

TI

城高

村花 城 頒 聚名寄 11 0) 11 カル 大和 -水 國 國 1 何方御心食可 と云 12 計

1,63

E

ME.

战

11,3

的

百一大殿を 官を常宮所 -31 h 13 -à. 1 まし て朝 もよび水

0)

1:

シング

1)

飛 鳥川

神同橋 飛鳥 名火 た 0 明 Ш H 0) 111 否 1-0 せる 111 0 明 Ŀ H 湘 に石 香 U) 111 わ はやき側に 72 L 下衛 うちり

H 否 111 紅 葉 111 13 0) 木葉 かっ は今しちるらし 10 水 とも

よ

阴

冬五百番 飛草子詞 飛鳥川 飛鳥川 中々に物語 などくも 名火山 なが 0 b 帯に 世 か 波 る葛城 南 0 一飛鳥川 定 7= 波 鳥 3 淵 淵 1 は三 n 堀 か 湘 瀬 め カコ をる明 あすか 川に流 0) なき世 輪山 ども II. け 0) さだ 高圓 花こそ 都 もしらぬ 玉つくりなるやとく おきて 13 西に 3 輪 0) は式 亦不審 -6近 3 H 花 0 0 Ш Ш U め やい 里の 殴に 一は明 なる 香 U なく とい ılı か ~やうに よめ Pr Cr 色なか つった 上那 くしてよせなきにしも たりて葛城 0) に櫻ちるら 111 П 13 0 な 旅 け ~ なきに 9) にほ にあ L む 桃 n 香 るを 0 2 カコ る所尤 秋 程 とよめ な]1[b は しも U お かっ 0 叉明 白 るをお 0) B 3 3 H ならしや 郡 るをお 2 かっ あ 飛 h h 香 らず 鳥 也 H といと哀なり 亦葛流城 3 寺の 實 香 北 定 同 神 111 東 3 3

> は川 島 0 き事ならねば後の 3 U) なきよしを詠 やとお 高 高 17 H 3 山 0) ば は な しられ E 1: 人明に 奈良 徹 流 和 12 尚 來 たりた 形 せらるべ 0) 歌 L'S きも 111 ト管見 是 流 より 3 から 力を よぶ 息に をよ

飛鳥井

家

清

飛鳥牛龍秘抄云、 まむしみまくさもよし やとり 大 は 和 す 國 形 鳥 L]1] か け 0 d) かっ け 12 もよし見もひも h 111

mi 名火淵

とり

此邊に はし行てみてしか神名 納言大伴 やか 淵 は 6 あさひ 卿 13 1E め 6 - 寧樂家- 思 < 3 瀬に 13 南 かっ は 故 3 らん 歌

瀬淀 所さだかならず

明葉 H 香川 七瀬 の淀 に住 鳥

国を山口には

破

拉

紅

葉ば

3 名 あ ほ 5

に神

水

心 あれ はこそ波

和 州 舊 跡 幽 考 卷 --六 高 市 郡

和

飛鳥名 川崎 -1 ili 0) 淀 1-吹 個

順 Colin

院

此

个幾 60 13 11 とは つら 1 ग्रहें 13 0) 弘 111 行 月 11

11

6

0 淀にし カコ らみ 3 か

附

形鳥

JII

原宮所

家 隆

-) 山 11 人 新 IIL 形 冬城 i [] 13,3 板流 新 13 -) - \ 116 1) 权 1 宮に 料目 6 I'I 蓋宮炎上せりそれ 板 本 給 梅 7 ,し, Tid. 紀日 ラ 11)] 沂 天皇元年 本又三十八 即位 宫 年 四 まします 13 よから よ かい 10 1) 1) 明 延寶 形 11 (L) [1] 13 Mil 天 天 -1: 111 1) É 皇 年 原 九色 元 [] U) U) 宮に H Ti SE. 极 重:

0)

形 川邊行

Ti.

年

713

問公時 俊 たり 前荷 K 皇 宫 あ U) 6 京 宫 て風 名 3 七代孝 難 5 5 12 - 5 波 ば 17 0 b 前 かっ 船 給 17 他 U 天皇元 なし 2 -31 都 2 5 老 0 人 7)3 715 等 年 (1) 150 相 1-12 0 1. 月 1 かっ 11 皇后 12 カジ 四 3 部; 10 23 年 9 なり 皇弟 给 -朝 波 月 赤 0 一人 沙 t 同 -5. 6 5 とき かっ 3 鉅 夏 0 1 も pitt. 勅 月 1

> 后 太 111 御 2 0 子皇 人 8:00 37 御 3 形色 , , 子皇 Hi. 鳥 和 年 h 111 1;]: 給 弟 お E 御 を 19 月 位 もく 2 0) 友 俊 --fil 行 な なひ 您 3 わ 川 月 1) 12 (1) 邊行 一公卿 大 3 方 3 坂 17 1-72 7 1,1 位後 等 給 む 7: b 13 i, 弹作 小 給 凌 ジ 波 2 力; 2 学 193 111 かっ 1) 天 すか ば 5 1-1 临 か 1-1 h くいし 越 に宮 1 加 かどう 給 1) 3. 尽 15 11: 祖日 · () 1 i, 竹 -1-11. 後 BH 11 6 で大 11 天 天 人 お 皇 11 13

那 島 都

かっ

5 絶る 1 なく 通 は あ 7 3 b 刚 0 11 1 前 1) ti 7 部 13 略前 儿

無 我 馬 -7-家 地 FUE 1 12 10 人 五) 6

島 新 か カコ 桃 大 776 我 h 原幕 東條 133 115 - \ -5. とって 1 3 HE 1-1-0) 家 非 111 小 60 寺 5 U 局 13 it 形色 け 18 B 新 h 3 1 推古 我 紀日 カコ 11 大 43 0) 臣 大 --伤 桃 Ç. 0) 立) 原 寺 1) 5 1 111 1) 4 13 3古沙日 -179 年 ing 好 n 内 Hi. 0) 11 1 3 U! 你 1= h 1-卒去 用等 11 11 11 池 0) L 人 18

遠 HH B 香 宮

て此 宮に おはしまし 年 允 恭 天 皇 け 遠 いる古事 朋 H 香 宮に 7 即 位 なり

給

2

難 波 堀

難波 て佛 は輝 h あきら か ば 所 准: IL をとり 堀 なり T. 侍ればうた 國 とも 海 11 林 な は かに 抄 0) 奉 5 72 弘 守 西 日 10 せら ٤ 3 2 か 屋 h 0 と云 豐浦 0 L 入 か 大連寺塔を たへ 浦に るべ は 江 カジ 又善光寺 0 12 ç, 是 し法隆 しなり玉林佛像を なり 3 たこ とひろく底 ことよせて或 0) なきも 東 1" 當世 燒 管見に 縁起に攝津 0 寺の ながら佛像 佛 カコ 門 0 舊說 なら さだ すか かぎりも 0 は豊浦とい な h 大 8 國 多 拾け 和 から 辦 きし のこ U カコ 波浦 國 to あら カジ 2 1 難 づ n 入江 波江 後の ひ ざりり 8 13 h 形 12

剱 洲

應神 時 池 天 4 皇十 もほ 氏 傳 h 七 E たり 高 iff 月に池 郡 本 難 波 をは 剑 池 b 云 劔 々所 池 をし と號 せり 3 紀日 本此

一舒 明 天皇 七 年 七 月 此 池 1 1 花二 Z 3 0 蓮 花 咲

> 咲け け h 紀日 则 り豊浦 本亦 寺 丈六の 皇 0) 大臣 極 天皇三年 佛 から に奉 將來 \$2 0) り組日 瑞な 月 h 整に二 金墨 つの 195 かっ 0) 蓮 菲

御葉 隅 1 0 南 佩 は 平剱 池 20 0) 池の E 0) 南 池 底 0 0) 吾 たこ 蓮 はし 葉 3 君 15 P. O) 30 びず 莫 水 寢 0) 行 13 等 市 德 に なみ -1 f i か 2 勢 わ までに 友 カコ

.li. ナこ

情

清 用等

3)

清 個 油

みきは 堀川二郎 我葉 仙 清 覺 抄 す 大和 3 我 0 池 は 國 L 2 0) 見え 0 HU 2 0) すた 庇 72 h 1

には立もよられ かけ は 2 かっ 古 き清 Ш か 冷 0 0 あ 0 池 Š まて M

仲

孝元天皇陵

池 迄 孝元天皇は 陵大和國 七開化 中 千八 岡 上陵記事 五 百三十五年歟 年二月に此陵 御宇 Ŧi. 高 十七七 ता 郡 年 カコ 劒 くし 1= 池 崩 島 奉る日本延寶 御 1 なり 陵 111 給 日延 ふ御 本紀式 亦 年 百 则

舊 跡 幽 7 卷 + 六 高 市 割

和

州

榎葉井

ぞ申 ひけ 事か なひ 無名抄 12 返うたひて此おきなに に入てやがてそこに より るにてはもし 13 しきが見えたればあやしくて其名をあふ人ごとにと やうあらむ かっ しにみなあけて水も侍らねど跡は今に侍りとて堂 りに 12 て大和國 に鬢髭しろきおきなひとりま見えけりこれば 水 おぼえぬ 云宮內 づか どしれる人 ながれたり俗 ふ人 11.5 朴 く程なら らに の民屋 か 事にあ 卿 此 とてた 2 かっ 々いみじき事やとかへすべく感じてさ 所に づらきのかたへあそびにゆか うづ 邊にえのは井といふ井やあ 有賢朝 もなかり のしりへにありてむかしの非はを 82 に近衛 もれ す) ひてよろこびかしこまりてさり むれるてかづらきとい 程にゆきてをし づねければ是をばとよらの寺と 12 I Ti きぬどもぬぎてか 11.5 72 果 けり その る堂のおほ 0 0) 消とい 殿上人七八人 名殘 か \るあ 3. とて へければ人 きにやう -5 Do 5 だに事 小歌數 It か すか るとたづ た \$2 ひとも な興 たる 0) b 清 V 7 0

とんと維馬とんと、しとむとをしとむと、しとみせむやをしとんと、しとむとをしとむともしとむどと非に白玉しろくやましら玉しづくやをしとむどとかつらきの寺の前なるや豊浦寺の西なるやえのはかつらきの寺の前なるや豊浦寺の西なるやえのは

かつらきや豊浦寺の西にある大木(樂書)

製井

續 兴 11 はや五の家らそさかゆ くやをしとむととしとん ととしとむとさくら井に白壁しづ 城 本紀の歌 櫻井 板 前に 東井 か 同 るや豊浦 井異名 るやをしとんととしとんと 歟後 としか 寺の 人さだか 四 43-1 は國 くやよき壁 あ るや (= せらる をし とん 13 た

豐浦村社

推古天皇を祠奉りしとなりこの天皇は豊浦を皇居と

雷 岡

飛鳥 川の東 お ちける のはたにあり俗に雷村といふかの雷 Ł な

栖輕 舊傳 かっ 0) し雷天にかけり地にひゃきしかばいかに雷神をとり かへさせ給ふそのおちつる とめてきた うのぼり侍ける時帝と后とたはぶ it Ш 栖 なを馳行 H 行 とよび 1 輕是を將 田 1 日 神目を 程に雷 一帝に 一雷岡 對面 けり帝をそれお より豊浦寺にをひ行虚空をにらまへて勅 T か n 4 ちか は けて馳 させ給 てかへりかくと奏し 終に豊浦寺と飯岡の間 我朝の虚空なり勅命 よかし栖輕宣勅を蒙りて馬 か 3 B 0 かし鱗をたて、異光御殿を D ひな か はしまさせて幣帛を供 れども磅碩 うまつる人 んは 所を雷 あ るべうも 人なれば \$2 0) をしらずやとよび ぬれば叡覧ま としてやむことな 岡とぞいひけ にして落たりけ ましくけれ 大安殿 を馳 なし お 10 T 命ぞ りふ 送り 25. か [in] にま 部 ば か

うきは神にしませは 雄略 のうへに 天皇の御字 いほりする 天 小子 部の極輕と か

> らきは神 伊 香 しませ 土山 敷

45

八釣宮

~ き組本三月上巳の日曲水をはじめさせ給ふ年統此 人皇二十四代顯宗天皇近飛鳥八釣宮に 山 やとり村といふ 田 一寺と大 原 0) 1/1 路大原 より 四 MJ ば 一一川 かっ 6 位. 北 まし 俗

矢鈞山

して崩御なり給ひしなり和本

矢釣河 矢釣山木立も見えすちりまか 水 底絶す行 **雪もはたらにまひてくらしくも** 水の

つきてそこふる此としころは

目 0) 館 和 州 八 釣 in's

蘇我

稻

0) 邊

南

蘇我稻目

家地

所しら

大官大寺

利 州 助 四 7 卷 + 7: [63] iti 邓

五百七十五

なら は す) 官 5 塔 3 -す. カコ 0) -5. 大 h 1 天 2 0 信持 香 ifi 2) か 1) 品亦 人 i 征告 13 心 111 h 14 11 3 (1) 村 後 ifi 徑 a H 思 ナガル 人 7 1) 堂 2 3 111 -1-U) ナご 品 MI U) 邊 宇 かっ 11 村 15 な 怕 口 12 0 ば 步 6 111 U) 四 礎 3 尺 3 义 1 石 捫 12 رم 3 Ŧî. は Z 13 12 集 0 1 から 南 此 剑; 8 义 1 b ほ 所 浦 U) は t 要 1= 1 1, 3 2 1) E h かっ

給 ぞ侍 より 天 で入 3 6 -13-MI (1) 15 cp. 评日 43 給 利 TEC 0) 雪木 17 5 稻 71) 0 天 大 1) 皇二 寺 1-5 原何 12 811 定 大 公 徐 711 舊名百 官 業 - 1-萬 年 4 かっ カコ 13 Life 6 似 かっ ti 大 快 天 寺に 東宮 i, ME: ブリン から Tol. I'I 6 天 10 1) 施 75 1976 h 礼! 12 3. TI は きょう 17 紹 施 -13-帝 1 机 大 1) 終に 給 ij 3 瑞 は 情色 --加 人 10 帝 湯 = 1/1 Ď 12 T. 5 -C - \ - \ を歌ら رنا 約 僧 够 SF. · j-御 號 うとみ 原宮 力; 諸 دم 1 L 0 (1) 0) 12 11 7,7 かん 大 11 -1 -1-かど [1] 1 年 th 算 臣 0 官 - -30 王: ·(i) 13 ·I HO 大 Ti TP 13 1, か 1, は .F 常 宫 7 机 しまし U) 4 11 12 人 崩 行 1 215 1 Fi 1-お 36 华 改 丕 1 27 18 3 か 3 (2) 洪 11 5 號 H 6 10 1 19 4 10 給 儿 份红 b 115 5 43 鎗 T 0 わ 30 す 72 3 百 を 1 h 7

> あ す 青 3 人 15 映 h 0) 7) 0 塔 な 號 h 12 像 0 2 0) 秘 lt L 洪 3 10 あ 御 h 1) 70 0 給 後 9 < よべく 斤 0) 12: FF 天 かん 身 3 御 智 兀 1) [1]] か b 0) 像 C, 施 心 天 綠 天 置 理 11 1) 1; 力; 願 入 ri. 11 1; 2 起 3 12 侍 淮 カコ t) > 3. ば す H 相 御 1 1: 0 IN 木 1115 12 1 かっ 延 0 35 18 型 7: 13 紀 1t? 1= 200 الح 0 來 す) 3 釋 10 か 一法 11: 0 大 作 C, 良 13 (1) 金 む 3 1 10) 水 -3-師 I H. 1: 丈六の 館 を 像 0) دم .: III is 11 等 413 前 11 さに もと 僧 か シス 凡 1) 儿 11 fali 0 像 何 5 2 大 2 え (1) す) 11 館 3 'n -1 i, 六 18 0 1 60 38 11: -5 給 18 個 かっ 僧 3. 2 容 12 Ł R 1 大 佛 E ix カン 13 汝 18 す 供 17 专 IL は 6 80 常记 :11: か 化

八木村附曾武橋

抄 is Th オン 德 人 13 当 世 b 1 八 ME 八 木 加马 水 15.1 朴 0) 1 1 1= 18 6 俗 過 す うり 3 て橋 立 かっ 宫 ぼ 15 t; 5 か 70 U) 彩 橋 2 ひ給 作 10 正 3. U す) 1 b な 0) 1) 林玉 橋

畝傍山

八 木 村 0) 闸 _ 4 カコ b 俗 弘 明 寺 111 とい 250

思ひのまりいともすへなき玉 雲飛 山にわれ め 手次 むすふ

おは空に雁そ鳴なるうね家特家集 御 垣 一か原 に紅葉し n 6

麓に じけるとなり雲飛山を本鳥山ともいへりもとくり 月初子日 △神社 あり 一座神功皇后にてましますなり毎歳二月朔 住 より此山 0 土をとりに 來り て神 供 に調

畝傍池

推古天皇二十一年にほらせて畝傍池と號せり紀本

片鹽浮孔宮

皇宮の跡 王編年 111 日 斌 火山 の北 にあり今の四條村 0 北

づけ給 歟 人皇三代安寧天皇二年都を片鹽にうつし浮孔宮 ふとなり和本延寶七年迄凡二千二百二十六年

加 武 天皇陵 うれび山のうしとら

> 畝 月 神 翌年此陵に 火山の北白檮尾上陵 武天皇は 橿原 年迄凡二千二百六十三年數 の宮に かくし奉る紀本又御年一百三十七計事延 大 八和國 して崩御なり給ふ御年 高 Ti ともいふ古事御字 郡 畝 傍 Ш 0) 東北陵なり 百二十七歲

神 八井耳命陵 うれび山の 北

式綏靖天皇四年四月に崩 神八井耳命の陵は大和國 御兄にてまします延寶七年迄凡二千二百五十年 じ給ふ田本比 高市郡畝傍山 命は級 0) 北にあ 靖天皇 6 歟 喜延

安寧天皇陵 うれび山のひつじさる

十七年歟 上陵なり延済御宇十 人皇三代安寧天皇は大和 七紀本又は御年四十九出本延寶七年迄凡二千 年十二月崩御 國高 市 郡 诚 なり給 傍 山 U) 西南 3 御 年 五

井

三山

美豆 献 火山 山 耳梨山 とも澄月 是を三山 歌 枕 日 とい 高 ili 讀 子 細 あ 3 かっ 天香久山

五百七十七

J W

して Ili 10 是 70 限火 立) (1) 15 i, 加 ご大 别 志 つら 10 1-と耳梨 5)3 天近 皇 富 E 南 かい U 南 か 6 \$2 V こそうつ 250 神 15 よ

反歌

15 [6] 山 とみ 1 なし山 たち て見に 3 あ 0 L 時 10 な 2 國 は 3

橿原宮

ili よ 111 9 なる 柏 50 原 此 朴 7)3 7115 1 13 前久 1 修 葉 1) 6 集 116 IL は 12/5 1= U) 5 民 4 6 ね 畝 35 Ш 份 7 0) ili 葛 相 1 1= 原 0 部 とよ 1" か か T め 6

天 5 if: 前 U 1,1 30 JE. て大 13 島后 顺 13 草鎮 をは 利地 IIII ĮI] 信 位 1 14 17: (1) 5 0 シュー U 人 L 孫 I'I 1 1 (3) 11 て定 12,1 ·天 大 20 127 TIT 38.3 Ill 12 て元年 1-111 1-1: (4) U) 1-(ا) د در 对 命 8 世給 カデ 闸 义 - \ pin 1 計 だになし、転換 1 大 U) 迅 U) 本し 橿原 大 せら 二 天 八照太神 F: FI 床を 未 命 妃 13 改 (1) 年 U) 12 孫 ip おなじう U) 油方 震八 地 天富命 111 たか 1: 咫 -1-3 70 13 館 给 から 4 · : 1 il ~ 媛

をひ to 一一 給 0 37 U カン 3 3 42 义 T 5. 御 宇 12 宫 學 b 志 T 0) 쎼 御 jij 14 11 SE. をまも 命 Hill 14 约 名 部 b 111 20 た П 卒し 組日 何. 1 道 大 [5 1-何 0 米 你 H 世 وين 部

天祖 T 179 冷 É 跡 七 まし 餘歲 1 一川武 1= 10 12 天皇元 6 年迄 AL より 儿 延 -'n 1 七十 -6 年 江 JL 萬 M

玉手次畝火の山の橿原

畝火の山の橿原の

あき らふとしり しまやまと 0) 72 てい 域 0) III 南 之谈 8 0 良 12 能 5 3 11 2 0) 123 け 3

略前後

秋かけけ 1 3 前次 0 榜 2 U) ili (8 3 (1) 零. E 12 0) す カコ 13

家

持

國源寺此路たっしえず

东当 前 感 的 زازا 11 债 法 :\j: 111 11: 14 filli 0) 1 東 0) 人 八皇六十 ま見えて 北 1 1. (1) 道 としし を過 M fili 10 1 爱に 行 かっ [1] かるに Hill Pir. て國家荣 0) と老やつ 杨 御 17: 校 旅 天 rieij it: 延 11 : 1: (a) 年 る病 乘 --で ili 13 115

せら 記 とて 守護藤原國 此 社し 所 觀 音菩薩をすへをか がごとくうせ給 は是 光此 して法 人 皇第 瑞 谁 を講 相 多 0 ひ 0) C \$2 しより 國 12 Ut へ聞 L 1) 主 なり多武峰 īi 113 常 て方丈なら 泰善法 御 宇 1-真 发に 師 元 こと 每三月十 年 75 當 住 堂 國 D

懿德天皇陵

月に此 六年 陵 是四 敗 なり延喜御字三十四年九月崩御なり給 陵に 代懿徳天皇は大和國 記 久米寺の かくし奉る和本延寶七年迄凡二千百 たつみに inj ありと見え 市郡 畝 傍山 12 0 h ひし 南 繼 が十 五十 沙 谿

久米

傍山 宅 h 紀日 地 米 本 より 1-は神 彩 武 西 は 天皇 6 11 又亦 邊 1 年 E 道 地を給はりしより來目邑の名あ 1, 臣 つくしみことに 命 功あ b より 75 築坂 #2 ばと 0 で畝 邑を

久米川

ども長 なり h 云 水 する君 なし 給 E さ 3 谷 かっ 3 本 かっ か \$2 は 紀 とり ひと言主こそい 云 ~ は ば久米川 E 12 古 るとて久米川に 3 Ш かっ 11: より 主 1 aL は長谷 ~ 而 出 日 ナジ 是 雄 1 1 てませり 谷 略 5 天 0) 0) D 皇 侍 山 ili 60 を米 3 口 0) Ú 同 30 'n 有 泛 目 所 1) 水 な かい 給 3/4 1 カジ えぞく 穗 かっ 3. 3 2 \$2

久米寺

安宝 3 5 脛 弟 師 釋 塔 洪 にぞ も舊友に交をつかはしぬ 如 加 0 Û 給給 は 後 恋は 南 0) Ш 畝 個人な 修練 東塔院 天 ひし 善無 おは 傍山 ろきを見て通をうしなひ人間 0) 久目皇子の 靈 します玉林抑久米仙人はきぬ かう 畏 L より七八 多寶 からい 久米 塔 三臟 て室中に 0 华分 3. 大 查 塔高 M 老 à) 御願なり此 は久米仙人建立 りて 0 年 前 かっ 11 It うつしなりその さ八丈なるを建立 b n あ 変にすみけるとなり 來朝 終 ば前仙某とぞ h 皇子 1-飛さり あ りて は聖 2 にまじ 63 あ ıŭ 米目 き大 德 せら 5 杜 は 太 b かっ 作仙 寺 木 0) 3 6 1 -1-下に 12 力 女 U) 人 17 から

和

116 侧 111 - | -介 法 --[] T.11 大 áF. カン 1][制 U) 久米寺と --过: -1: ich 大 H Cali 6, 版 验 110 -1: をえ 改 U) 柳 告 17 を能 せら C, 立) 12 0 T' T 12 13 かい 人 6 ししい いち 小泽 12 米 1 山 U) درز 13 道 通倫 111 售 名 東 (P 片 來 11: 目 0) 後 崇 1 近

流 H 洲

大売り 1-村 F iri 1) 4 迪 1 F 11,3 1 12 内 池 lit 111 侍 # h 7,13 10 かい 池 村 3 大 L 32 カン U) 22 はず ريد ريد 15 (3) 11 1 0 かう 上上 7)3 先大 1 廣 -左 i) 池 か 1) i 1) درا 11. 爱 11 1/1 1) ò 大 朴 i) 215 1 -12 1 拉 V. 0) 169 育 (1) U) 孙 4 1115 IC 1) 1-The 池 3 10 他 献 大 寺 73 む 省 15 12 14 1) 12 (1) 1) 35 4 III) 伤 6 かっ か 6 0 1) 此 榆 Ili ٤ 11 1/2 門 1 す 1: I 1 Ill 池 -1 20 11 111 Ti 寺 カコ 14 -1 1, J ども 53 73 民 FR i, 池 17 -31 i b -1-1-7 13 定 力; 大 際 12 5 お かっ 1) 旭 3. 佳 石 3 來 后 寺 今 0) 12 北 10 III 今に 3 池 かりし 征 21: 先 方 か () 1) 大 75 1 11: (人) 群 6 b ーう (1) H 枝氏 ill 2 右 ALE. 'n 0 是 1115 713 桶 70 ま) 池 龙、 -1 1) 1-集 t U 12 1 シノ Zi U) す) 聚 1) 廣江北 i) Tiji 尘少 1) 1) U)

> ほら 益 5 0 消 守 七 111 H 黑 30 12 711 - 1: 13 长 ナノラ カル 池 3 ifi 130 It 3 州 长 92 等 75 1 1) 1) > 3 等 - 3 111 1) 13 大 此 此 il. 117 10 ~ 777 2 守 流 所 脏 此 法 - \ なり きき 於 十三 所 藤 しょうう 天 10 周 17 往 0) から 集性 年 H 存 III 12 部 L 11/1 11 产 30 池 1 3 ない 340 + H 名 邹 531 1) 延 地 は 12 1) す) 1: U) カン 檢 13 11 村 沙 1) 15 ir 1) U) H 校 せて 前 Jijj 13 升: 治江 1)3 0) 315 1 はらり 1) 環 1 大 7 11: 10 定 凡 رج 110 i !-は 10 和 13 10 寸 رن 1 補 守 1 , 集 2 II. 12 11 1 1 形 215 1) 37 [[] 15 17 じり 11 1-刺 此 原 14= [Y] () ip イン 12 6) ii. 中月 池 1 3 0 7 4 2 Ti. U) - \ 大 11 集 70 17 1. H す) l'i 大 作 逆 崇 11 SIM 八 b 1) i) かい 政 1 3 平流 辿 年 - 1-十 ili 1 1) 给 17.15 1: X 人 紀 1)

伊

にくさの 思ひる にく 引 流 10 とこ [[] 辿 1= U) 13 11 10 82 13 了 12 3 0) (1)

7

1)

1)

17

13

院

國

E

h

首 ひり切り 1) 5× اند 行 池 H らら 池 (1) 7 02 0) في ر 南 水 رم ナノン 115 1 (أن jj 201) 12 12 1-分 11 1 版

に手

林 沙 身 どし 2 -111-10 0

秋

This

0)

光

15

12

hu

益田池碑銘

尺五 六尺もや 10 をすへけ 3 あ めら 寸の 東 はなくなりて臺と見えし石 6 かにして木をほ 2 ありけむ 三丈二三尺南 る跡 だてをのこせりそのけ かき事 3 見 江 え 四 Mi に五 尺 北 h b 2 二丈二三尺 尺五 たこ たるに つの あ 寸の穴方に 穴 り俗 2 づ b 高 2 U) なせる F 3 に岩船 かっ 間 丈五 0 1= 3 碗 T

大和州益田池碑銘并序

り過因 漢語 膏聰之未 前 藤 才 夫威 學有 陶沿 州監 之舊宅號則村井之故名去弘仁十三年仲冬之月 公及 星 大寺沙門大僧都 」之而鬱茂蟲叩賴」之而長生至」若二八氣 銀漢 三盆 北 開 察藤納言 圓 占 方之行偏居:其最, 放之為,德遠 田 下灑之功深湯水天地上潤 律 三斯 池 師 一兩尊鼻子之州八鳥初導之國 勝處 奏 請之 論詔即應爱則 等 紀太守末等處三九陽之可以支歎 柳 傳 功功 燈 大 未以幾皇帝 法 削 逼照金剛 逝二駕汾 之德普故 矣哉 文弁 八分章 地 播 襄 是 皇 殖 能

陵聯綿 貧 兆 延頭鮒 唱,萬歲一而忘,力歎,蒼海之數變一索,銘詞乎余 大豐山 激」 檜隈之下 奉納映 傍北峙米眼精含鎮,其良,武遮荒 疑…鑑之化産」成也不日畢也不年造 女够不以能以潤以其底一六郡蒙、潤萬治 則 哂: 耨達之猶少 虎 不、倦然然竟鴨戲 也爾乃池之為 土雾々而雪積堤 百計之夫夜集旣而車馬 檢一校池事一於焉青鳧引」塊數千之馬日緊亦馬 平章事國 取:舜寶圖 民賴 道不才 容與不ど 虎踞四 ,之舞,之蹈,之詠,千箱,以擊 倒 解掉 足淵 當 道 他囊 上景深也似 照 レ仁固解 一代檢 以狀也 面 陸之罔象不過浴川其塘 玉 紀 長 倏忽而 编 嘯 水 守 國 燭乎二儀 不少能 阜還迤龍队 左二龍寺一右二鳥陵一大 · 奏、歌玄鶴黃鵠遊、汀爭舞觚、 、池觀 者忘、歸秋錦 開、林遊 鼓 祭魚林 亦 海廣也超 趣々而 邊 一並拔 濤則 雲騰宛如三靈神之挺 課 一越前 虚 漁 烏反〉哺 营 電往 が推 藤廣 吐章廼寫 赤子 汰沃 雲蕩二松嶺之上 龍押三共坤一十 レン 笑, 昆明之非, 儔 男女般々 个 腹手」之足 湯々一人有」慶 任 泊如如 於八島」簡二件 1: 漢龍吟決堤 人也辨 当 幕南鈴敵 三連提 燃山 銷 史 IIII 場に人 F 一 龜鼈 地還 水 餘 (1) I TE 水 S. 含 大

和州舊跡幽岑卷十六 高市郡

綸續 機 形 I 爱 伴 前 畎 11 H 元 語義後禹 馬霧聚 渝汎 溪之宗 有二 相 31 府 月 Jik 11: ifii THE 條 施 不 旣 運 象 且廣 ili 如 测 動 E.S. 轉 計 是 坎 京 "留舍" 男女 其名 111 山 館 有 成 This 稷 Ill 足、兵足、食 原守在公公 成就爱始 芽 司創力功 厚恤人人 派 शा 彼 ン功者と神 未 之職 益川 播 生 銷 制 川寺 殖 色 連 也 智略 天地 华华 魚鳥涵 潤 非 況養 語 良 紀 掘、之人力 才奇術 風扇 名 來似 藤 H 450 強が草 廣 人 称 我事 我此 洲 如雨 地 維 鼓 沙水 -1-運 鴻 榮人似。春 國 果績圓 膽望图 慈 堯帝 型、功不年 民具靡、風 滩 秘 成 ابلا 悲且 HE 物 方 13 世 Wi. 無生 自之天 功似 姚 統 我 斯 何 匿 起 力」 福 仁

屯倉所しらず

11 TE 天子 仁 天 1/1 0) 米原 -11--1 也非犯延寶七年迄 SE 米 目邑にし て屯倉をた 干干 百四十二 1 る組用 本屯倉 年數

武內宿禰墓

性靈集鈔曰、益田池の坤にありと云々今たづね

代孝元天皇の孫男武雄心命の紀本齢つもりて三百五十歳に 通 うまつりけり鉄、延寶七年迄凡一千二百 內宿 しに 禰は八皇十七代仁徳 所 をえず 天 子な ぞ侍 皇 七十八 h 3 10 抑 宿 作 12 Ju O) 1= 川浦 -1-帝 は 本 人 红 去 皇八 舆 4 1 1) かっ

鳥屋村

1) 年 1 河 不 雄 年献の日本此所にや侍りなり 給 る筑紫に 刑答 天皇 33 池 ひてかの 力と養鳥 别心 --村 年九月身がに鳥屋 して 鳥を輕村磐余村 人とを奉 此 鹅 秋村とて を水 h 1) 延實七年迄凡 --71 声をあ 11 た 二所にして飼 0) E 6 大 カル 10 Tish 1: 2 死 1 32 児 き天皇 于百 1 U) 水 約 船 ひしな ゆる 0) 33 君

| 米目村の具

天とふ 天同 ひ紀 とふや輕 13'2 رم 入 神聖 立 U) U) 九 道 社 より 0) 1 孫規座 ili 三回 -16 H 5 世まてあらんこもりつま 次 畝 h 火を見つく 南) 250 8

輕境原宮

此 西天神の宮ありその 所に寺りな 王編年日 h 輕大路の西方云々今見るに大道の 所を俗にさかきばらとい 2

百九十年軟 て境原宮とぞ號せられ 人皇八代孝元天皇四年三月都を輕の地にうつし給 たる相本延寶七年迄凡一千八 2

輕曲峽宮

人皇四 給ひ ふ計事延寶七年迄凡二千百八十八年數 て曲峡宮と號せられしなり和本又輕 代懿德天皇御宇二年正 さと俗 0 町より よぶ所ありまがりほ 西南五 町ばかりを經 月都を輕の の片言 て田地にまは 境岡宮とも 池にうつし とい b b

輕島明宮

應 利 天皇 Ŧ 一編年日 御 宇 四 f 高市郡と云々たづねし 年 月 明 宫 て崩 御 か h 給 n ふ御 ず

> 輕 報 素 品 品 品 品 O) 0) むか より

年百

歲組本又百三十歲記事延寶七年迄凡一

千三百

明宮

つくりそめてし唐人の辿

丰 池 大輕といふ所に他あり

本同

事事を 市来歌合 市来歌合 ではた 應神天皇十七年十 身にかへて世の治らん道もの師派子首 つ羽音寒けし輕の Ŀ じめられたり組 手の堤人やすくら 月に池 をほ 池 り軽 本 h 池 號 4 も組印

法 一輪寺

しな

h

のちは

輕

0)

त्री は

6

條野の 緣起 し見えたり年暦 なり縁起日 て唐高宗皇 日 御は戊子 い、豊浦 北石 JII 推古女帝の 帝の 0) 村 いと 年也それ 0) U) 西 後宮則天皇后にま見え侍るよ 辺 おぼ 0 米 草室 御字に質問 自 寺 より二十二年を經 0 一の薬師 かなし思ふに推 0) 東 なり今見 大臣 如 來 遣唐 此 寺 るに五 の跡 古 他 天

和 州 慈 阐 考 您 1 1 高 तीं 割

郡

をぞか 侍 智 法 きゅっと 3 It IIII なり三 0) n て來朝 しく 父 10 Alla 習 岭 Y: 皮 かっ 1) とは 相 はい 大 与父 かっ 3 を filli せら 一十六代 玄光 1 は JUJ より宮女 加沙 13 则 11 b 12 は呼 げさ Fi. 來で 3 玄理 3 天 6 天 L Ti's 5 皇后 Fi 额 て後に當寺 3 指 17 かっ 卿 代 1 刨 1 をく 11 せ給 300 來朝 7 6 C 1 舒 17. W. 1, 后 其三 父は つをた は しり 燈 緣 1,15 椒 HH 刨 0) 水 他 天皇 3 天 2 豪 命 起 位 假文 かった 7 ける より -1-我 12 島 1-カコ Mil 10 h な 0 IL 子の を造 詩 平 1) 0) 6 1= 詞 h 10 四 His i 12 (1.0) 0) 程 御 1. 10 1 御 所 け b 何 ことやうの 100 左 元 1-1 立治の -をか 時 宇 宇 · 100 1= 3 た 推 []] 年 U 10 江 水 世 造 1) 13 南 113 世 h かっ かっ 1= 1 世 1 湿 5 5 よろ FIF 女帝 0) 0 步 かっ -SE. 1 かっ などし 終 1 大 人 使 3 0 Fii 川宇 \$2 鬼にま見え侍 111 22 ると見 に館 異驗 臣 燈 大 像 後 L 3 ね 即 0) よ 是 臣 を より 御 U か T 天 南 0) 1) (1) 1 -3 像 Te 1/1 ij: 人 なとまも 鬼とぞい T かっ 6 + 1) 0 息にて 1 とも i, 50 又 堪 115 た は は 父 1 ~ 后 ナニ 4 木 造 SE. 使 11 3) FD 0) 0 てい とう 3) i, 7-1) す 8 竹 His 3 \$2 カコ 木 15 3 10 火 12 273 敬 紹 紀 h h 1) 便 T

> あ b

陵

1 好 P 明 寺 か 城 6 と俗 1+ 1 中兴 13 1 0) h HI より 石 棺 + つ見え MI 消 L 12 T b 大 63 治 -3 12 西 0) 龙 机

倫は JII

10 桁 歌 か 130 枕 h E 1 MS 収 里产 in 內 111 12.1 國 13 0) 大 13 北 7 和 1, 7): 1-或 1 檜隈 -31 11 是 6 里 ili 木 記 10 1) す) 1) ;) 1) 11. ふしょう 朴 一大 14 和 Ti. に檜 1次 14 天 13 132 1) 111 息居 北 一十九 -5

駒とめてしば てしは 檜 道源 関][] 0 む 5 水 より 0 O え) 1: 2 ななみ

御

到

佐。 味喂 所しらず

0 くま檜 Iji) 水 11 1) -1 駒 我 留

13

よそに

X 野 宫

. . . . 13 き文に 檜隈 11 U 测 と見え付 11 ども當世 所

朱

13

TE

if:

封

万

1

戶

年

15

7/3

きり

稻

1 1

1

つして宮の名とさだめ給ひしなり細本延寶七年近凡 人皇二十八 12 ず今の 代宣 檜 化天皇 慢村 は皇居の跡 元 年 IE 月 いから 都を檜隈廬入野にう h かっ

歌枕 の入野の宮の さゆる日 は

かっ

光 俊

欽明天皇陵

川瀬こほりて駒もわたらす

かくし奉る組本延寶七年迄凡一千百九年敷武等御宇三十二年四月崩御なり 給ひしがカ 人皇三十代欽明天皇は大和國高 此 ども今うち見わ 3 ~ 郡 しただ名の におほく陵侍 みをしるすのみ 12 3 しに見えず よしふるき文共に見え侍 市郡 後 しがれ 槍隈坂 人 南 月此 合陵 5 12 陵に なり めら n

檜 隈陵上大柱

推古 を山 W 天皇二 T めぐりに土を 30 0 う ほきかりければ時 十八年十月砂礫をもて檜隈陵上に葺せ へに立させられき倭漢坂 つみて山をなし氏人におほ の人名づけて大柱 上直 12 てる柱 はせて大 0 直 72 ٤ す

> 3 2 4 ~ る頻聚是は 御父欽明 天皇の 陵にや侍りなんし

天武天皇陵

或記曰、清見原村とて寺より半里ばかり 南 りと一六 一西に陵

をはじめてきづかしめ給ひて二年十一 0) 朱鳥元年九月に崩御なり給ひしが持統天皇元年十月 人皇四十代天 カコ 皇太 くし つかさく 《子公卿》 奉り給ふ相本延寶七年迄凡 國造 百官人等をめ 武天皇は大和國高市郡 百姓の 男女まで L つれ ブレ おほせて大内 させならび 百九十四 槍隈大內陵延 月にこの陵 年 諸國 歟 の陵 1 57.

持統 天皇陵

鳥 めに 七年迄九百八十八年歟 あ 人皇四十一代持統天皇は大和國高 岡に り延喜大寶二年崩 てまします天武天皇の陵 してけぶりとのばらせ給ふ帝王 崩御なり、給 に合葬し ひて同 ih 那檜隈大內陵 の火 三年 奉る精日 十二 非 月飛 延过 は C

利 州 舊 跡 幽 老 卷十 六 高 市 郡

文武天皇陵

-1 柏 A 312 T 六年 安古 +-174 -1-]] 煎 Il 代文 0) 沙 形色 I.; 武天皇は慶 1-かっ くし 1-1 木 T る権川延 宝四 17 3: 1 年六月に 3 逍 なし 七 年 崩 木 迄凡 御 6 なり 儿 -百 H

吉備姬王墓

占備 41/2 天 11 this -1-母公茅湾 13 大 和 國 高 E Thi 御 HIS 女なり 檜 沙 11 武延 著吉備 如识 3 は皇

坚鹽媛陵

皇大 我 22 大 外 年 15 夫 13 近 稻 i, 1 102 12 目 千六十 宿 たり頻繁隆鹽 1 饭 V) は 八年 女也 推 古 天皇 ALL: 用 媛は欽 阴月 头: 皇叉 + III SE. 推 天 古 月 天 0) 1 皇 妃 檜 思 (1) 制 大 公延 ご蘇 凌

恰限野吳原

北佐 23 3 所 U) 前) Mj 1 1) P 177 原 取 0) U) H 地 13 2 1 W) op 1 3 路 1 俗 illi 原 3 40 E.

> 大 を將 h 津 h ひ給 h 1) 60 皇十 延 110 13 3. 紀日 伯 媛 久 12 3 T 0 本 實 33 ; 1-本る 館等 婧 111 か 心思 b もに異の で津 7 15 人皇二十二 通は 六代 名 和 七 女 It 波 年 任 1-かっ を 170 カジ 100 6 八 5 迄凡 けて果 1 かり ば兄 1 正 吳 小門 此 Ł 將 能 な 應 國 14 n 神 0 0) 0) 0) h き吳衣 使將 b \$2 111 1= 媛 筑 316 とて刺 天 E 0) [/4 10 T ば名 著岸 すどべて 二人 原 此 1= 11 か 路 1 七 雄 ししいこ 三十 E 1) -Te 1-かっ 0) 略大 --漢 彩 本り 導を副 1 -5 10 著岸せし 使 0) くと奏 松市 四 1/1 It よる Fix 蚁 11.5 多 -1 らず高 60 女 皇十 て見 吳統 天皇 年 U. 他 居 it へかと 年 0 此 弦 歟 1) で りって L 5 かっ ぞ給ひけ たらび 終に是 る組目 1 坝 月 ازازا に智形大神工 にたれば工女に兄 麗 は 13 四 n しとって かひ 明. 年 児 御日 50 12 0) 図 冬 IF. 13 より より 3 0) 6 1= 1) 雜 て檜隈 道 11 より E 1 る知知 ひけ 三人 給 T. かど 衣 児 身 [[1] 新 13 灰し 狭 少 2 [13] 业级 へをも 0) 野に りき 赤十 02 四 る三川 C 女を乞 咒 年よ 研究 加 坂 シング 12 60 V 國 かい 侍 信月 弟 21 久 えり たこ 12 1=

子島寺

土佐の町より東七八町古堂一字四町ばかりひが

る傳 せし なへ をは 報 h 0 資 郡 の名を給 病なども加 を持し居ら 子島寺とぞ號せら F 鳳輦 0 島 恩と延 0 在菩薩 子 るに 詩は 7 帝 なれ は カジ 島 後の 釋書に 12 0) の神 8 2 鎮 封 たこ は 御 天 0) らか 持に なや ń 一十の 像 詞 人い は同 戸をうけて後延暦 T 平 りし it あ 給 なら 0 寶字 人異名 年に 3 3 3 ほ h 2 カコ しるしをあ 又長岡 た から ども鮮 れけ びに 四年 とり 72 はやく靈感をえ給ひけり は吉野山 うとみ 8 な 奉 四大 1 る報恩沙 V h なひ 一月報 りし 宮の帝 伽藍を造建 書與與法 て子島 て本山 らは 天 E T かっ Ŧ 恩 十四年六月 徒步宮 沙 は し根本咒 のいともあ こもりて觀 彌 0) は年十二 にか 叡 像をす 彌 の先徳とぞい All 版 此寺に 中 ~ 0 5 丈八 る又む 遷化 に入られけ 0 わ Ŧi. h づ やし 世 1-あ さるり 音 か 天 L 住 か h たり 平 ひけ き御 高 得 1= て家 n お かっ 0) 咒 勝 2 度 3 持釋 7

か

檜隈寺

近 カコ ぎり叉瓦勢寺 一天皇朱鳥元年槍隈寺輕寺大窪寺各封百戶三十 封二百戸を御 寄 附 南 1) 紀日 本此 小 年

> 0) 濫 傷さだかに せらる

竹取

竹取 え侍る今かすかに 又をとめ等の めけるに は 0 に住 當世 こそあ 公郊 し是也 上鷹取 大 L 7 九人の 和 人 5 なれ よ 3 と云 國 とか ひ見ずあ 白 一髮子等 あ 8 る歌 ば別 な竹 竹取 けり詞 仙 b あらはすも 女に V 九 3 A 取 h 0 首 め 南 季 1 物 城 林 \$5 にぞ侍 採葉 ひさ 春 生 U あ 語 ٤ け のな 7 7 b 0 0) 公分 委 らめやも あ b 月に岡 をどろ 曰竹取 b h 翁 な は駿 6 < 13 宫 の翁 は萬葉 加 0 國 ぼ 大 0) 舊跡は 5 集に見 < てな 2017 111

壶 一坂寺 寺領四十五石六斗

帅 道基上人の造營 b 足 --然 寺は叉南法 土佐 尼善心 0 ども帝 町 より とい なり拾芥開基 華寺と拾芥いふ木 王編年日 南 Š. 東 あ り高 文武 里ばかり は元 天皇大寶 市 郡 尊千手 响 興寺 法 華寺 海 三年 觀 辨 癸卯 を 僧 音 苦薩は 处 II: 立 佐 E 伯 せ 6.9

和 州 舊 跡 幽 考 卷 + 六 高 市 郡

和

清 和 3 K 0) 150 [14] 力; Ti 4 7/11 下か 111: U) ill 6 後組本つた 神に 月に定額 TL てましますとなり ならび (1) 開着なれば 鎮 に官長 主龍 ばとて仁明 減 0) 權 檢 現は吉 校 + 1 天 3 FE 野川 1 水

虚坂 ならびに兩 より 1 「町は 界の曼陀 かり東に高 継を彫たる 香山 是云 石 ゴ所に五 あ h H 羅

蘇我河原

しいいと 北 八 なか 木より 6 やし 此所 73 かい -|-Hi. 1 2 水上 旗 跡 MI 用 我 3 す) [ri は越智と Thi 130 1h 0) 11: 家 や個 TLI 世 聚 张 ふ所 朴 社 て侍 业 I]I は U) 入 け iji, Mi 八鹿大臣 る十三 東 一話 0) 集等 は 力 とり に法 0 114 0) 髪だ ing 11 蘇 落合 我 1 我 とか に続 111 1) 位际 -11: 1

真菅吉宗我の川原に鳴鵆

勾金橋宮

H 11 村 島居 代安開 (1) 大元 地 2 皇年 10 II: 6 11 1 初 我 を大 より 任國 学 1/4 4. HI 金橋に 10 かっ 6

一千百四十六年麒宮記事此帝は大和國金峯山權現是なり鎌継延寶七年迄うつして宮の名 とさだめ給 ひしなり組本又勾之金箸

太玉神社

之丹也 皇產 は THIN C ili 功は神代卷につまびらか也 神次 意意天 (初 郡 安厉 天 44 心思日 1 1 人 地 王命 神產 1 命無雅也天太王命屬 4 きかか きるし 神 靈神古過高皇產 社 紀舊 17 四 座式是 る神を天御中 个たづ 夫太玉 11 靈神捲 RAK 也宿 神は 古 = 所し nii nii 师 mil 天 抬 T. HI 12 地 遺 12 次二 剖 姚 41 す) 命 祖天高 i)

間本天皇陵所しらす

文武天皇 江 本天皇とも中奉 木 宮御守 0) 御父 天皇陵 15 は大 12 1) 11/ 知 利 11 过过 質又は草壁太子とも又 ili 111 1-1) 1) 北巡 3/ 或抄 H

高市宮

しらさりし昔さへこそ戀しけれ、震鹽草大和國倭名類聚に高市郡

高 त्त の宮に月をなか め 7

高 市 耐

します。舊事 高 姫を娶給ひ 主 神 市 社 社 1 は 11 咖 名 て生まし 角 帳 備 形态 12 鳥 0 給 せ 社 5 2 Ł 都 te 63 味 12 L 協 紀舊 る是なり 事 八重 高 त्री 事 代主 御 大己貴神 縣 坐 神 1= 鵬 高 2 事 降 代

實錄其後をしらず △神 階は貞觀元 年 IF. 月 + 七 H 從 位 1 叙せ 5 出

高 市 郡 神 帳 Fi. 几 式延 喜

飛 高 鳥 市 华 御 神 縣 社 44 鵬 四 事 座 代 主 神 社

我 坐宗 我都 比 而上 古 神 祉 座 框

崇

鳥

1.16

神

廿

136

ph

四

座

畝

水

神 社

高 गां Ш 山 御 坐石 縣 坐 响 椋 祉 社

峭

社

车 稻 形

佐

社 社

前 坐 10

坐 111

輕か巨 村 华 神 社

玉 命 ini 神 社 四

治

H

高

TI 前巾

神 社 神 神 口

耐

飛 櫛 息 E 111 命 Ŀ THI 坐字 社 四 座

加 枢 奈 留

笔

命

闸机

祉

須 多 伎 比 jill 社

社

吳

津

神

社

都

iffi

111 大 俣 THE 谷 H 社

女

命

illin

社

座

御 歲

木 闸 社

非"門 别 計 神

波光津石 瀧

377

社

氣

吹

雷

響雷吉

野

大國

御 魂 神

社

水

神

jill I 社 大 氣

歲

神 和 彦

社 既

座

波

多

晡

祉

於美 [Sef 志 神 社

許 鳥 坂 mil 社 座

人 米 111 御 都 縣 110 古 前 命 社 神 前:

呼 和 州 舊跡

幽考第十六卷終

和 州 舊 跡 幽 考 卷 + 六 高 क्त 郡

利 州 幽考第十七卷

宇陀 郡

范田和田 かい けら 本了陀又は宁太远喜宁多倭姬 宇随 名倭 とも

宇陀野

: j: 陀 里ばかり北までをむか 百首に見えた AL 此 0 門より 所に ぞう 里は らめ宇陀野は禁野に侍るよし かり巽荻 しの禁野とい 原村 ありそれ ひつた より

にう よい 4) を時 直视 1 6 供 とりにし 天皇十九年 1: 年十十 ふだ せら Hi 12 て藤原 を潛しをの 月三日みことの Ħi. 豹尼六位 门五 なり諸 の池のほとり 日に襲称を范田 は鳥 Ti ノー語をさす四位 35 の足をさしけ きひく りして あ 源 0) 里)-つまりてそれ きり 朝 1-1 17 6) 紀日本 金をも (1) 給 施 に大 160 は、院 心心

> 和 字意國 堂字: FE 影の 陀 0 野 野を給ひしより狩しあそび給 かたふくまてをかきりにて U) 秋茅子しの 妻にこふらく き鳴 我にはまさし 應 -31 ぶとなり三代 刑-比與人

宇太山

R

立

尋ねる宇陀の

御狩場

日

0

らざりけり菌をくひしより病もなく壽もながし或 あ 見えける是をとりて家に 生出 5 かっ 0) ざなひて莵田 ば又の とし 13 りなんといひあへ 極 く俗に芝草をしらずして 只菌とのみいへり組 て其おほ 天皇三年薨田 てくひついとかうばしくあがはひことなりし 日も菌をとりなんと 山 きさ六寸あまり 0 雪をわ 間 りしかども押坂 1-抑坂 H かへらけれ 0 Tr. 四川 ぼ 山に分行しが一本も 为小小 14 ふ人あり童 ifi. ば見 かり上が の中より も重もあ える人毒 E 北 子 つも 华勿 iti あ

氷雪

氷室 には三十餘箇所 0) 跡 ٤ T いひ つた 0) 氷室 72 1) 1) 3 2 所 もなし カン 2 氷 车 歌 大和 25

して変にのみあらはすーをしらざれば餘は略

都まて凉しかれとや通ふらん 草根

風

高倉山附女坂男坂墨坂

給ふ 墨坂の名これより 神武天皇菀田 女坂に女の 0 終に天皇か 時 見 國 Ш 見 坂 倉山宇陀 見岳 3 山 軍男坂 とい 名を 10 25 0 ふあ E 高倉山 あり よぶ の郡に二三箇所 に男の はじまり 八十泉帥 に八十 所あ 给 り又勢州 0) 梟帥 率に 軍を墨坂 人 らず を計 37 72 たと字陀 h 先伊 あ して城中 だか 紀日本 とう 6 あ 賀見村 1= り然ども女坂 に炭を妹してをき て天皇に せら の郡 給ひき女坂男坂 を見そなは 3 3 7 敵 ~ 4 カコ U 3 1 所に 男坂 奉る 國

墨坂神所しらず

祭らせ給ふよし日本紀にくはしく見えたり崇神天皇九年御夢の告によりて四月一日墨坂の神を

穿出

れが行 上山 神武 田 け 天照太神 72 0) りくはしく 下縣につかせ給 天 宇陀の町より かう 方にし 启 L 0) 國 凶徒を 30 御 包 K 多 たかが むか The same は書事 72 御 0 ひ 退治 20 せ 巽の方二里俗に字賀志村 給給 5 2 T 紀 進み ふに げ給 しその 0) ~ のま 日 所 本紀等 か 4 7 U て中州 所を莵田 はしまし と嶮絶道絶 45 1= ~ 八咫烏雅 1-あ かか 入せ給 0) 穿邑と名づ ば終に 死け 13 1) 7 りって 一変に なん 2 完 さい

血原所しらず

とてい 仕 神武天皇みことのりして天孫兄猾 て斬てけ てをしに におはしまし M 那也 原 兄 猾 ٤ 12 h うた はめ く攻戦ければ兄猾 5 JŲ. ふくは L ÚI 12 0) 命 1= をめし給ひし なが L をうし くは舊事 12 12 カジ n 2 なひけ をの ればそこを名 給 かども 紀日 はずさらば づ 6 本紀に 其地 かっ および弟猾楚田 5 弟猾は を只に おとし次に 南) う カコ 12 け まうきて を攻よ -9 范 は Ш 入 縣

和

州

舊

跡

幽

3

卷

+

七

学

郡

河夫羅前所しらる

1) かい 01 兄 'j' 3191 鳴绮 斯 鵬 飾 U is 1: 3 0 1) T 1111 10 待 113 产 17 277 1 时间 1 他 鳥八 咫 产 射 il in 10 315

八咫島社

大 1 () 11: 名是 功な 為巴 -) てまします 苑 12 51 ようう 0 1911 3 H 水明 19 g 0 範が八 は 町 じる 集元 7,13 i) 慶生 かと 17 b 應島 1) h ___ 0 T 爬 里 1 社 SE. ritin L 氏新 いとあつく賞し給ひ nit 1/2 **銀機** 通 俗 观 1) 12 天皇を道引中 命 八咫烏は 1: 應城 果 孫 倭國 陽建 村 宇 L 津 神皇產 1ºE 60 見 1115 川に in n き八 h -化 人 光 23 思島 本 V) 乱 かっ 3 汇 L

秋宮附笹幡

宮は 前申 1 0 樂 石 天 Ill 邊 L 明 2 111 -1 とて 1111 3 1 3 す) 所 1 间 6 HH 笹 145 献 U) 所 幡 MI 5 3 村 3 U) 60 2 [ii] 東 h 2 址 此 南 12 品亦 所 6 6 1) 5 1) 32 11: 111 111 所 幅 ~

赤人の石塔あり

まし 往 を載 侍 神 新 111 過 伊 國 b 11 宇 泊 Ti 蘇 50 給 波 111 洪 天 彩 12 入皇六十 11 势 後 本 倭 1 0) - -0) (E) 告 朝 卤 佐 1) 给 城 秋 佐 111 名 大 11,1 づ T 食 御 15 命 御 波 伊 野 和 年 め 123 127 1 10 111 11 豐鄉 賀國 化 奉 より 14 國 天雄 彩 御 府 夫 皇の御字三十二 3 宫 宫 宇 秋 天 10 师司 36 所 二六穗宮 紀藻婦本 さから 鎖 同 陀 III. うつり 本 10 人 30 阿佐 るく 1 とう 姬 座 0 10 太 船 本 秋 -5 响 命 紀 2 給ひ 13 加 5/ '占' 1= 1111 1--[我 12 T 13 御 11: TE 11 0 H (4) 九 て倭國 仁天 方片 ふら 3 i 是 1. 足 X 年 月 宿 1) 加拉 わ 1; 52 i 七 倭姬 F. fit 1 給 命 illi 1) 50 3) H まし 宇 -11-宫 111 形 任 华 伊 113 1 11: 小小 大 1 御 あ 世 Fi 國 6 加 3. b 紀 宫 7:10 四 11: 國 山 命 杜 T 年 间 A 2 里产 年 [1.F Ŧ 1-氣 -1-游 10 UI 大 御 11 月 高 を H H 3) 加克 2 \$2 一人 代景 原 t h 宮 Y: かい 4 1) 宿 神 MI I 度 同 沙 13 -[

神神

天 H 大 な 治 FAS 111-宇 宇 (1) 跡 FE 15E 0 7 0 示 7 MI 宫 小 t 肺十 5 方) 70 2 1) Fi. 洪 73 III 所 10 1111 は 0) 4, 方 不 18 1nit[1 0 俗 0) Fi His 3 皇 倭國 37E: 1)

なり 采女香 此 所その 刀 比 声買 田 地 な 口 るべ 0 御 H 30 奉 \$2 6 世倭 紀是字 吃 神和

戶

朝原所しらず

誓あ 南前 武 h 天 皇苑 此 事委 田 () は 朝 一芳野 原 1-丹生 て天 前申 カコ 下を平 社 (i) 所に 給ひ あら ならの 御

竹川

竹川 所 あ 6 3 だか は 0 流 か ならず るよし 河 內 舊記 國 是云 に見えたり 12 旧 大 和 抄河海 國 字陀 一往发 郡

8 か 抄 あ は 0 0 は 73 しうち カコ 3 1 時 は竹 でしひとふしになど 111 0 源 氏 物

室生山寺領三十八石

淵

0

3

とり

8

色

かっ

は

るらん

室生山英喜響生山町より は 室生 寺 H 域 よう 無双 實法代或 T (1) 里 は 眞 かりりませんかり 清 0 勝 地 gri 13 舶 1 Щ 31 ٤ 法 大 3 2 師 寺 萬

> 雪 なら \$2 雨 をも す 民 か 記行狀 世 は 0 カジ 30 衆 0) め 光幅 せし 5 れて黒雲かとうたが 本尊 多 S < 0) ~. 庶 此山 人女 T 3 カコ 30 づるく 0 露 は 薄 慈 < 3 かとあ 海 は杉松峯をつくみて 人 11 領 會 やとこそ 2 命 0 け 山 をすく 1= 彼 0) 院 高 3 は 路 岫 1 やまた ことならず地 むし 野 寶鐸 朽や 多 に安置 か よ は とも て風 響 らずし もひやら \$2 h ち 橋 は 0 L あ 3 力; 麓に b こそやどり侍 ぼ 8 n 12 t て人す b 麓にめ 12 2 1-すり 青天 嵐 ば鷄 みゆ 伽藍 n みだ 冷 け n 足 it 3 10 か 國 3 らなり ば盧 弘 斯 6 0) 3 h 相 進 法 3 n 落 11 佛 水 浪 伽 摩 大 Ill 葉 隆 0) 显 監 It は秋 巖 寺と 修 師 は 0 Ti な 4 3 3 春 石 0 實 To 住 樹 CX 0) 0) \$1

僧 は 西大寺招提寺戒 領 二人 興福 夏の 結 0 擅 番をせらる 御 院 朱 印 0 律 0) 宗 内 0 L 中に かっ あ えら n ば 1= N 興 P 住 福 職

龍穴社

龍 日 穴 黎 社 河 橋 78 元 山 過 來 宝 行 は 生 釋 容 O) 0) 慶圓 鎮守 儀 情 室生 佩 1 果 山 麗 T 1-10 釐 3 とちこも 1-火 6.3 0) 衝 る事 à かっ 3 千 カコ

州舊跡幽考卷十七 字陀郡

和

五百九十三

終 < 3 b 洲 6 ぎれ 慶圓 に よとて は 去 ま見え 上佛 つた 3 まするぞや T ti よう 嗣 慶 Va. かっ 色の 0) 4 ~ 0 け op 3 it け 受皆 るとぞ 右 ば 2 1= 10 和 h < かん 光 15 今は T. 女 FI 慶 儿 L 1) か かっ 明をつ え H 14 b 1 カコ 1) 6 1361 ばい 占釋 3 L は 12 ÉD 11 あ 是 は دم 身 折 かっ 63 42 是善 より たふ 侍 しやと 重 U ば 愈 とよろこぶ 成 なが い か \$2 佛 かっ 12 3 6 E 少人 佛 とてい 0) ら空中 やす THE は には名をしらずば は ち FI 11: すに を見せよなどか E. まご 明をさ 拼 とたうとが けしき見えて我 なり 3 被 かっ ひな 爪 1 9 0) L づ YI. U) 0) けりまさ L け ば カジ 所如 かっ か i, T 3 2 6 生の 丈 6 6 誰 12 あ 5 徐 It あ T

日本の室生の毛桃本しけみ

館。山

低 館 彩1 111 (I) へて 紫尖庵 収 [xi 11: | PART 尼 []] 郡 13 住 义 1 1 息女な 院 將 大 とし 111) 和 11: 図 如 b ij. 勤 尼 太 行 All 力; 0) 総 今に 閉 0) 1:1: 龍 144 絕 U) U) in 院 地 1 1) 抑 なりそれ 1) 中將局 か 1 i てひ は横 t 6)

より

1.

現胸

1

給

5

から

h

1=

より

-

11:

數

不定

な

1)

御

よう

Ŀ

青色

0)

含利

を現

1

下好.

御

絶や らって ば りを 不意 か な おうり L 6 6 羅西沙陀 むす 1 b 對 ひ 終に浄土曼陀 III 善心 面 か 世 給 L す びて紫雲 は て古郷 は T 尼と申 せ ず當 L i, カジ 礼 き又改名し 雞 父大 麻 庵 1= 组织 と號 5 をえて往 か 谷 臣 U) 1 1= 1) L 質惟 鸙 倾求 給 to HI 生(0) 6--法 2 1-1) 淨 法如尼 fali V2 狩 1: 18 Ui L 命 素懐をとげら fali 15 ie 首) U) ना 脈 外 とし 1) は 湖 3 葉 发に 心 穢 0) かみ 1: 3, de また te 6 • U) 1= 1-心 13 78 か

大藏寺

K 引、 梨 71: 0) 天 普 11 7 御 ili 宇 大 6 陀 h 芦 2 か 图 116 笼 創 31. 叫 12 0) 7 より 11: たいい 用了 筆 服 11: 院 大 より 後 大 天 師 1 1 ri 藏 大 化 坝 心 F 巽 0) 小 は大 東加 何 1 附 1 (1) 一里ばか 185 佛 を 木 は 練 0) うけ 館樂 る事 かり 額 15 0) 爱 今 0) 1) 此 堂宇 染 地 fali 八 3 明 思 能 如 町 か 北 F. 38 1 1) 來 建 i, 果 111 0) offe 佛 立. 12 Tin 里广 2 身 산 的 1) i, は 10 1) -31 月 11 112 1-W. 3 後 1,1 所 1-|in は 直)

申と え侍 事 たらず か h を密宗博學 た T 5 宗傳 th なり 授 0 の事 老 出 法 書をしらざれ 1= FII 侍 1 12 3 ٤ づ か ね P に密宗の ば元來をしるす Ħ. 指 量 0 0) 愛染と 書に 見

0)

宇陀郡神名帳 式延喜

味為高 御 坂が角 杖 僕 比神 神 神 賣 祉 社 社 命 神座 社 社 御 八

椋? 丹阿 下生 紀 神神 市中 社 社 社

門 字;

陀だ

水芒

分5

闸

祉

御 賀 主 神 那 子 美 木社 车 神 須 社 比 命 神

祉

櫻洞

神小

社

秦

命

神

神

非

胂

咫

鳥

耐

社 神

一龍穴神

社

都 劍

和 州 舊 跡 幽考第 十七卷終

跡 幽 老 卷 + 七 字 RE 凯

和

州

套

五百九十五

利 州 舊跡 幽考第十八卷

城下郡

屏 風 里 黑田村北十 四五

3) 德 6 たに 太子 供 御 ちかか を添るにつね 制宮より き道をひらか 桔 0 に屏 らかせ直達路といふ其中路に宮にまうで給ふに道遠しとて 風をたてしより此名 か b

田澗

二年か 黑川 て其十二 びて漁戸 NI: 當世黑田村 13 123 孝安天 月人王 八皇の ふ和本延寶七年まで 凡一千九百 七代孝靈天皇黒田にみやこをたて給 U) 近き所に宮古村 御字 百 二十年 T. 3 2 月 崩 か 御 b なり り是なり 給ひ Fi.

鏡作 nil: 八尾村にあり

り天皇

111

1115

に都

せさせ給 3)

ひて輕

島 韓

宮に

お

人等に

ほせてはらし

給

ひし

より

人 0) 明

池

と號

44

糠戶命 神なり治語 位をしらず 一神階 しせ給 伊 市上 は真 北 3 時 御 11111 呼 天香山 机 子なり抑 加 此 145 元 13 神は 年 JE 0) 館 月二 石炭 作麻 銅をとりて日像 石凝姥神 姥命 十七日從五位上軍鉄 瓶 imi 13 なり無俱石凝蛇命は 此神 天照太神岩戸にこも は 天糠 の鏡をお給ひし 戶 命 共 なり 後 天

鏡池

鳥井の 内に あり 俗に神 10 の鏡 る給 いひし時 の水に侍る

みさひある鏡 0 池 にすむ然然は

みつ

درز

ら影をならへてそすむ

韓人池

韓人 0) これらに 他は應 階 堂の 南 THI 天皇七 八 尾村 年 0) 九月高 北 1-唐子村、 施 人 h とい 2 0) 人新 か 1) 雞 0

かろしまの明の宮の昔よりしましける日本延寶七年迄凡一千四百三年か

つくりそめてし韓人の池

法樂寺景韻六石四斗餘

陵地に 9 法 喜式にあきらけしもし 然とも 公樂寺本 黑 して聖徳太子の 田 孝靈 尊は勝軍 村のならび曾武川 天皇の陵 地 藏 は葛 尊の秘 開基といへりさも侍りけ は孝靈天皇の黒田 のひ 下郡片丘 佛 也 かず 此 L 1 寺 あ は の皇居 3 孝 0 靈 よ 天皇の るに 0 跡 延

宮古森

大和國繁三輪山のはるか西に宮古村といふあり

すきゆかん三輪の山へをしるしにて 類案

坂手

みてくらを楢より出て水蓼の穂積にいたり鳥網は

和

州

酒

弘

幽

7

卷

八

城

T

つりて吉野へと入ます見れはむかしおもほゆっちて吉野へと入ます見ればむかしおもほゆった。

可反歌

月

三諸の山のとつ宮

手に 知がめ といまりなんと宣ひし 三輪の社ならんか日本紀に大己貴尊 0 坂手村といふあり此 片言 加かり 部路におもむき十市郡穂積を過行路をおもふに平城宮より下津 いたり芳野に越け か萬葉集 に越けるにや甘南備三諸むき十市郡穂積を過て式 15 弘 東 T は三 に浦 ぐらをならより 一輪山 津 一村とい なり 道を經 我 ふあり 出 0 てとよ て須ず 山 山 郡

坂手池

身へしとなり

組本

一島行天皇五十七年九月坂手の池をほり堤の上に竹

大安寺村

內 大安寺は奈良の大安寺資財 二六六下 郡 村 尾 そとの せら 和 け 帳 るは に所々十六處 此 所 たらり U) JE 虚

五百九十七

去世子 寺領十七石五江

法 谈 1 12 T () 相 水 77 14 12 الله 11 [1] 師 JI: 如 他 來 ・た は 子 h U) 19 御 成 より 处 J. 75 來 朝 b 花 L 破 1)

際宮

守 6 HiF 4 313 作 江 3 0) 125 II. よ 15 ざなひ (1) دم 太 -17-11 ほ 1) 111 1) 宫 3 12 新草 命 2 11L よ 0 20 量なら b 1) ÀL 1 义 E て发 无合 倭笠 1) 此 11 食 17 水 'n 名 1-紀 彩 h 710 1) i) 1-務宮 6) カコ かっ 1) 27 们 3 くし 俗 洲 信令 5 1 12 (1) --11: 12 执 T U) - \ 齊 i) L. 1) - \ Ti. U) 13 からこう 1,1 1 | 8 鄉 10 3) 谷 3 73 か 1 训练 7,3 か 12 13 11 113 1) 12 ほ 147 外 0 此 3 43 から

pill. H 事やう らし 10 你 0) 10% 11 11 3 かっ 1-رني ا دېر 大 11 111 1" しめ 711 51 1) Hill 1) 天 MILES. 19: 1 Reli Hill 11 天 11 1 NE 1) ilia 315 Ti (it) 御 1 10 此 5/3 1-用等 校 11 1/11/1 U) 1 給 10 -ijiff [riii I 创 此 こい 膜 1 U) 初 初 3 1) 闸 -1--1-刨 代 Fili 35 位 をう か 13 13 13 --3 3) 5 SE つぎ 2 L 1 -1 4 实从 3 年 部 11: か からう 18 i 0) 47 13 SE

> 10 ifility 命 記統 是を今俗 K 2) 1911 Tilli より 11,3 から 1) 沙 0 1) けて大 胂 すか をし 人 か なり 12 つたは 鏡 径 (i) 3) 力; 與是 らに 5 20 3 3 -倭等 ほ -1 す) 本る 1) 身 13 なり 給 よ 71: i) 1) 0) 2. 是 す 5 1 稻 1 T 3 L 名 豐鲫 しょうり TE か (Fil 11 U) 2 日と 館 i, 1) -; 0) 1 弘 11 31 人 まう け 旅危 =) 炉 T 15 10 て内 Sr. 12 命 girl1 -31 さとほ び震動をば T 絕 宮皇 所仁 gill ! -21 侍 [1] 1-016. Help Hey 所と 殿 信 L it' Hill 1-飾を (0) 谷 M ぞい 安置 1 wit 300 1;1] 皇女豐鋤 1-处 るゆ てところ 3. 13 て天照太 拾造排 7) الد \$1 人 1) 紀日 7.

117 人 は よるこう お は よの 2 in 1) 3 18 カン 5 ود -13 とは 0 拾占 10 ほ

村屋神社

1100 1= 俗 かっ 3 MI 力多 か L 旅 6 0) 片 カコ 绡 所 h (أن U) 大 か 颌 加 安 * とい 1) U) T 小 排 -31 大 71 2 10 井: L 113 12 0 制是 12 1,12 な 非: (1) きょくん T. 14 74 12 1 2 1 3 1) 90 111 此 旅 カコ 当首 所 14: 村屋 1) 旅 力は h (. 客が又 朴 5. 陵3. fr. 1-1

初

H.

賣

喜

响

は

節霊

一般に

てま

主

今 そろ 72 將 時 かって T 方 天武 物 金 あ 1 軍 12 廬 古 村 元大養連 h 和 綱 馬 知 0) 馬 0 H 井 自 兵勝 皇 天 せ 多 お 造 井: \$2 1 井 lt 4 3 馬 ほ 透 3 皇 鞭をつ 乘 道 砚 は 1 0) 間 吹 五 ず三 合 6 0 0 0) 富 n 入 0) 戰 V 乘 引 5 乘 箸 な 住 負 百 將 大 吹 事 tz 伴 共 負 よ 3 陵 君 H 鯨 1 小 0 軍 は 0 n 勢に 吹一皂 近 カラ 德 時 は ば 打 n 射 中 F < 0) 甲 者 الح 軍 麻 兵 道 負!子 經 高 木 あ 鯨 合 it 本 胂 親常かれる 庫 斐 戰 3 は 13 呂 30 1 祉 7 0 紀 市 郡 廬 白 後 皇 てふ 率 む 後 0 かっ 等 式延 井鯨 ナンフと 埿 勇 馬 を 子 ぞ 神 大 な 五 1 かっ 此 土 A せぐ 著"领 は 方 鯨 0 道 72 田 1 T 先陣 を とき 縣 18 3 0) は 將 T 雌 カコ と見る 0 T # 0 b b 軍 進 1: 村 j 雄 ~ 軍 く見え 10 ~ 73 6 カジ 念 if É 大 み 屋 せ 許 か をあらそひ給 2 1= 欧 でで討 in 落 きた g n 3 T 12 負 梅 かっ 進 5 俄 it てぞ 馳 行 17 破 み 陣 所 和 < 0 我 3 見えけ 陣 h 1= 12 け 1 多 3 H た h L とる は 是 落た 70 將 3 程 矢 皇 抑 口 0) カコ h 高 とち ども 軍 カゴ U 7 J 70 ば Ut ぞ 疝 鯨 市 見 埿 别 吹 天 3 よ 方 6 6 6 b 0 功 皇 11 負 先 H 力; 义 30 所 將 0 社 T +

> をえ 奏し ٤ 吾 大 6 た 道 種 0) 0 是なり 人 社 坂 より U h 事 0 K 言麓を經 奉 前巾 7 0) 0 代 1 1 兵器 不 12 敵 0) 5 かっ 主 をし とい 破 ば 道 あ < よ 闸 則 H \$2 せ 38 义 .7 を 敵 2 社 ば 3 赤 车 責き 許 あ 市市 0) 經 か 5 狹 大 御 す た 社 \$2 b 社 梅 72 伴 b 位 詞 b を な 1 0) U) b 天皇 階 73 it 埔 勅 4= 皇 T h it -1-多 (i) 廬 h 3 多 使 111 2 b 贈 又 ま 0) 0 -)|: 2 Ł 神机 1 給 時 頸 1) 4 L L ま 鯨 村 2 な をえ しって h カラ 1 -0 1/1 0) 2 8 1) す A 給 あ りとな 道 カコ Hill to J 旭义 よ ば 神 0 3 武 3. 社 h C b 8 後 凌 h あ ~ 天 をき 終 it j 3 1 6 皇 0) H 神 とて h 木 1= 3 加 伎 13 0) 16 此 カコ 1= th X 陵 0 韓 11 C, 著 和 3 1) HI 四 時 配 馬 國 (1) 利 70 ず

神 Ш 所しら -\$

は

內 十六字の 天 李 任 寶字 大平 111 臣一守二吴命 3 年 0 城 あ В りその 郡 大 本續 和 紀日 文 响 学 Ш は 1= --藤 生 大 则 12 りその ,纤天下人 根 1

此 文

三宅道

利1

三宅は官 郷は 地 0) 1 穀倉 115 名倭 たい 111 木碟 紀日 に所 1-L 12 る人もな

打人津のデオ人津のデ 11: にしらせ の三宅の原 みやけ 夏野 つたへし道をなとへたつらん 02 とも 0 の草を菜つみ -J-野邊の よめ 八三宅 朝 b 霞 道 來るかも 0)

城下郡神名帳十七座武

坐天 朝 ME 彌富 115 照御 Ji. 部 部 比 比 THE 1 W Hill Thirt phi 社 社 社

鏡池村

作坐屋

富都神社二座 配部神社二座

倭思智神

脏

代神

社

鏡作麻氣神社二座

糸

非 賣

神社茨

比

pitt

前上

1

11:

nint1

社 社

4 用

美多

Pitti

利州舊跡幽考第十八卷終

市郡

所しらず

年 譯語田宮和本又池田宮古事とも 記 の東智井里を譯田とい 日十市 郡 ふ此所ならん 13 ふ玉林抄日 か帝 大

年迄 つく 御心にかなひけるよし奏聞を經しより宮を譯語田 Ŧ 阜 0 り給 家絲 凡一千百五年歟 卅 ひて幸 代敏達天皇四年宮をつくり給 井 主 0 家地 E 0) をうらなはせ給 宮と名づ け給ひ ひしに ひな 也和和 本延寶七 かと うらな 海 部

池 邊 雙槻宮

又は池 扶桑畧記 邊列 1= + 槻宮と云 市 郡 雙 一或說 槻 宮 に高 1 は磐 市 郡 余池 とも云 邊 b 雙 王 槻 宮 林

和

州

舊

跡

幽

考

卷

+

九

+

·#

割

2 池邊雙槻 して新甞 年迄凡 かける 猶 抄 北 日 の宮は B にし 雙槻宮は十 ありしよし 一千九十四 此宮ぞや後の人さだかにせらるべし 橘豐日 て今は 天皇帝明二 年歟 日 長 ता 門里と云是也其 本紀に見えたり又二槻宮田 郡古老 相 年 傳 四 E 月 [in] 磐余 東に 倍 -1 松本 0) U) 111 北 延寶 Ŀ ili 0)

1= 有 111

水

磐余池

履中天皇二年十一 磐余の池 鳴鴨を 月磐余池 をほらせ給 シス 紀日本

けふのみ見てや雲

か

<

32

なん

用 明天皇陵 所しらず

人皇卅 式日 しが其 にうつし T 後七年を經 九 + 用 加明天皇 七月 年 か 代用明天皇は御字二 歟 に盤余池 奉る玉林此事古事 は T 河内國磯長原陵なり延寶七 推古天皇元年 上陵に カコ 年四 九 くし奉 記 月 月に 3 河 る組日 見え 內國 崩御 本し 年迄凡 科 72 な 長部か b b 延喜 あ 山 陵 3

磐余若櫻宮

岩樱 とぞいふなる組本延寶七年迄凡一千 皇太子にたて、磐余に都 所は 帝 12 干制品 當 111 池 AF. 十五 內村 E 代神 とい - ilī 功皇后 ふあ 1115 を造らし 我 h 余 U) 年 池 (7) Æ U) 四百 里これ 給ふ是を者機宮 月 學川 七十七年數 别 なりと云 13 -5-老

磐余若樓宮附市磯池掖上室山

珍らし C, 人 1; 御 . : 2 一遊 じと 皇十八代履中 ぞめしける紀本延寶七年迄凡一千三百九年熟 ねて行しが掖 さかづ 年の十一 3 ال 事に興 給ひ ほせごとさぶら きにうかべり此花 月磐余 1 大 せさせ徹威ましくて若櫻を宮 上の室山にして櫻をえて奉り カジ おは E ili 孙 不能 年 13313 一十月 ひしかば長兵膽 池 0) 1= 前にあり裏い 所をし 磐余に 肺 たらら らせ給 n 都 兩枝 を造 根 <u>j1</u> (T) 獨 はすば 北 ·州· 1) たちり .5/7 花 をうか 給 0) な 5 T 3 13 あ T 朋

磐余甕栗宮

帝王編年日、十市郡白香谷是也白香谷は城上郡

ノーしより发を宮所と 七年迄凡一千二百年 人皇二十三代清 1 南 h 後 の人あ 寧天皇元年啓余甕栗にして即位 きら 娘 さだ かにせらるべ 0) is 12 しとなり印 L 比本延寶 まし

磐余野

うき人にい 執撰名所類 はれ かっ 学名所 たよりに 0) 野邊 等に 0 みななび 1 花薄 出 < 君 カコ

磐余玉穗宮

紀本延寶七年迄凡一千百五十四年 にうつしかへられて磐 みやこを弟國にうつし給ひしが 人皇二十七代繼體 て御字五 年に山 背の 天皇は樟葉宮にして即位 简 余の 城 に都 玉穂の宮と 以三十 をうつ か 年九 20 12 63 H + お 大和 2 はしま V 年に 國 3

磐余附猛田城田颇枕田

磐余は神武天皇已未年二月そむけるをしたがへぬ磐余舊名は片居又は片立細本といふ

を猛 リ 帥 大 T かっ Ш 皇 ほ ば 門 爱 1, 2 0 梟 紀日 里 多 田 3 阳 とて 南 nil 帥 枕 3 ぼ 屯城 h 0) 部崇敬寺 は 聚かの 63 3 出 ほ 0) E 井 6 百 反 居 兼 せ U n 村 3 諸 は 11 方 城 12 濟 け 堤 2 0) h 寺の 所を 70 國 國 MI 按 h h 10 をあ 也 是 1 U) U) 高 2 よ 妓 5 伙 頰 カジ 妓 所 抽 1 3 ょ 3 X 枕 h 天 樂味 あ 所 皇 極 n 当 田 盤 め 7 あ 0 舞是なり体 を域 櫻 ば 余 3 之是 舞 h E 八 F 出 戰 + 井 を 臺 詮 1 3 5 村 あ 要 平 田 17 と云 h 2 6 1-3 抄 跡 地 V 63 是云 え 紀日 b 1 あ 1= 2 あ -12 7 U 2 來 1) 官 7 h 云 なる 満め 北 な 2 士 な 軍 朝 N

かみ推

あ 15 古

3

111 怕 足 1= 院 なら は ~ H h 寺 來 領 を安 \mathcal{H} 石 置 4 6

に安 安陪 晋 刻 像 H 4 かか 御 か 文 Buf 八 3 字 驗 6 かっ 层敬 珠 眉 彌 A 分 只 1 大 H 大 Ш 化 12 間 0 0) ごと 士 蚩 中 1 お を 年 彫籠 ま は 金 動 1= 智 E Fa 4 L 1 1 光 0 T 是 T T 文 地 あ 建 12 信 與 佛 多 珠 30 b 立 5 感 仰 州 猶 量 0) 是是 て空よ な 大 PIP. 2 儿 得 b あ 水 像 又 6 尺 ほ 如 井 n 1= どに h 文 3 丹 よ 0) 3 珠 州 h 像 安 ぞ 石 陪 30 あ 窟 堂 は 初 利 4. ます 門 B な 牛 0 11 ılı < 物 枢 1119 利 安 共 B 起緣 州 6 0) 願 12 置 X. 安 1= 淵 寺 お 高 な 見 ち 德 2 あ め 4 號 け 天 5 かっ 3 12 ıllı 3 12 0 後 事 1

72 0 名 + 4

n

所

梟

U

T

碳

八

+

梟

師

をう

to 息

給 嚴 6

ひ 玺 舊

な

h 粗

2 を あ

h

0

立

詰 5

カコ 其

h

衆

þ

4

0

~ X 7

大

あ

ま

72

此

地

(3)

名

を

6

72

8

給 軍

2

1

h

叉

天 1

0)

め T

13 文 珠 大 士 天 降 給 2 1 石 窟 12 堂 来 1 あ 1) 淺 古

保 1 草 11 洪 てしば 延 六 後 颱 12 字 年 多 カジ 開 + 6 5 衆 カラ Ш 七 5 僧 35 は 暹 2 1 佛 H 3 覺 堂 を 目 共 前 沙 < は 鄉 70 非 hH 0 T 13 佛 は 釋 02 を 書 10 な 號 脚 12 か 納 3. 多 な 13 t2 徐 3 7. 1 あ tz 0) FI 終 か 2 國 1) h 頭 年 肉 人 === -端 73 老 儿 身 班 也 + P 持 多 承 力学 3: 2 から C, 1= 胚 n 7: 丽 す te 车 T 安 す 家 18 12 遺 絕 膽 カジ 44 仰 Ш

B 6 4

は

云 6

12

輪

夫 木 集 1: 和!

Kiif 倍

3 能

45

6

25

1 7

抄

0)

4

12

麻

Ш 法 儿 XX

傳

1=

0)

せ侍

\$2

用し

カラ

たきよし

1 浦

抄

1

ひそめ は

妣 包

0) 3

つみ 利日 ども信

給

U 1=

L

所

1-6

は

あらずや

Gli カジ 1-

1 お す)

-3-12 不相 Sul 人 倍 しも馬 橘 雜 F 0) 4: まで

此 Sul 倍 桔苗 0) 事委し < 13 [10] 林 採菓 0) せられたり

> 0 か

あらは

りて知 所に

光

とい

ひし 芹

人

なり

(

は

らは

元興

寺

杨

坊

安 公倍島 Ш

王勝集 [11] 道) 15 14 旅 12 山 はえすや長 0) 少海

3 かかい All 3 かっ ナニ 1 は L あ 3 此 h 他 か 通

II.

南 島 山 は 30 ふか くし

安陪 0) 西 U) H 1 1 1-安倍 仲 鹏 U) 扩 か たば かっ 1) のこ

部 村

なが 安陪 12 Ill 12 よう 1) MJ 14 じ かっ 1 产 つみ L 所とて治 水

展 30 部 少 村 11 かは 德太 (1) -7-見るめ 0) 妃 給 1 ひ 50 L 0) より妃となり給ふよし 腿 女にて芹をつみて

> 苗 屋安 倍 神 附 T 肝 THI

天安 を從 を 奉り Ŧi. 5 元 品 年八 給ひしよし文徳實録 位 14: 1 Ŀ 0) 月 1 1-かっ なし 大和國 敷 て高 13 給公同 此 高 冶 郡 压 明 安倍 二年 inni 水 1= ili 0) 神なら 高 小 あ 0) 計 居 東 h 安倍 は 0) CK 谷村 は に椋 nill とり に從四 福 あ 1) 1. 1) 位 店 近 THIN 年

鏡 池 安倍村東のならび

90 郡 鏡池 語 鏡 鵤 11= なら 神 0 代に日 明神 0) 古 分 像 N. づが 0) 鏡 は鏡 をな 3 いうち 11: 明 給 mil 2 i にう (1) 所 所 とか 1 され 南 2 其 け 後 3 2 城 F

荻 田

[11] 信 0) 帕 0) 敬 田村 此 寺 0) 跡 なり

0) Ш 建立 寺 又 立なり多武岑 は 本 願 寺 とも 5 2 長 和 \equiv 车 多武 岑 0 檢校

聖

階

たり濫觴は山 天 香 久 山 て草創 0 北 邊郡 あ h あ て後 りて名 こるす は Ш 0 邊 2 那に カコ うつし h 也 か

天香久山

此 らずと よし げり 楠 天 兼卿類聚云、 磐 U 湯 つった 笹 12 戶 云々興善の つまびらか を用 3 あ 笹 b Z 其 る事 あ る事 6 前 山 湯 西 12 あ あり ぞ侍 俺とい 二二町 楠 b あ 生 ٤ h 所をし 澄 72 3 かっ ふ祭 さり や披 月歌 h 华 町ばか 禮 る人 て南浦 露 枕 0 日 此 時 お b Ш カコ 3 なら 南 3: あ 大 1 ふ所 h 生 かっ 所

端 天 朝 香 は 0 郡に 倭國 Ili 13 伊 豫國 いまり天山 まり 風 所陰陽家に沙 土 天 記 B 天降 5 人 ふ是なり釋用 Ш Z 0 汰 時 13 せらる り片端 0 1= b 此 Ш は カコ なり Ш 伊 n 豫國 は本 て片

> 茂此 黑 をうつし 木をうへ 0 皇產靈 白幣手榊の枝にとりかざし詞林採葉 太 銅をとり 等の 神 岩窟 神 儀式 白和幣とし給 八 てをこなはるいなり 日 百 傪 萬 幽 よりし 神を天 鏡 居 をわ 六合常闇 7 今の Z さし 八 是木 瑞河 世 め 原に議 此 綿 麻 も豐富 をう T 心をよめ 0 初 畫 として 枢 御 奉りて 神 青 智 る誤解林 樂 和 頭 わ 人と申 幣とし 天 カコ 夜に蓋 香 12 仲 す 山

うたへやあくる 天 0) 岩 門 多

くらやみの 天岩戶 や明やすき人のうた B あ け け h ふ神 後鳥羽

天同 にますとこよを姫 0 10 づ か づ

カコ けてか す め 3 天 香 具 Ш

告者之事波不知乎我 萬葉 見 ても

久しく なり D 天香 具 山

人安百 た首 3 海士の かっ ご山 なに T 隆

季

やくともたくん夜年の 水鶏そ

の瀧 の水もとけなくに 0 一島は雪消に け

香具山

忠

好

+ 市 鄂

和

州

舊

跡

幽

老

卷

+

九

10 B

かこ山の松風

は やく 非 た ち

波

道

觀

さす霞の衣かく山 にぞかへ る池 0 のこは りは

香具山宫

a)

まぎる事にぬれてほすらし

は萬葉 香具山 集第 の宮は藤原 (1) 歌 0) 御宇天皇の離宮と見えたり其故

我 大 宮代にすきんとをもふや 君 の萬代と おもほしめしてつくられし香久山

香久山

大 和 國 -1ili 郡 天の かく山 ますは櫛具 命 神 111 本釋

席等 澤女神

哨 水神の通 澤女 河 稱 は 香山 とかや 0 畝 尼 Ir. 0) 樹下にい ます無事深 女は

H の神社に三 られ Y) 輪すべ 10 0) れどもいのれわが大君

香久山の麓

ら守帝王編年日香久山 天香人山與善寺の文珠院は本尊文珠大士也元來をし △寺領三十石豐臣 幕下よせ給 三學院と見えた 已來絕 1)

ひし

より

植安

仙覺抄藻鹽草に大和國

闸 づからつくりおは 武 天皇の づめさせ給ふその土を取所を地安とい 御宇天久香山 しまし て諸 の地に 神をまは 土をとり八 b 八十平瓮 あ 3、紀日 つめがし をひひ

櫻井の町の 南六町

申き和本又上宮太子とも申奉る玉林 にすべさせ給ひしより上宮厩戸豐瀬耳 かっ 宫 0) 上宮寺の額は後鳥羽院の宸筆 太子をいと は準徳太子の御父にていまそかりけ 淺古 上宮の東六七町 いつくしみましくて 也上宮村 太子 宮の に今に 75 的 用 3 御 111 名を かり 上宮 天皇

h

陵

より十 の手 此邊 に一陵 の北口に 陵 町 ば と見えしもの あ かっ b 一基 b 坤 あらまし 谷 あ とい h おほし淺古村に なかばく Z 所に 基上 づれ侍りき椋 宮 二基櫻井 村 の西

倉梯宮

迄凡一 天皇二年八月倉橋に 倉橋宮叉 より 詮要云、多武峯の 千九十三年數 の皇居 は柴垣の 十町ばかり東 0 跡 とて 宮とも して宮つくり給ふ紀本延寶 東の 小 1= 倉梯村 社 い ふ記古事 口倉梯 南 めと云 か 人皇三十二代 h 0 12 里のうちにむ 此所は E 七年 用明 宮村 か

椋橋川

大 < カラ 5 れ行歌 國 は と云 L 111 枕 k 水 Ŀ 日倉橋は丹後國駿 仙 は多武 覺抄勅 一本と音 撰名所等大 石 加 Ш 國 和 より 1= 國 城 あ 出 り先達 T 乾 郡 1-

> 実にのみこもとい 々尤川、 する 峯の白雲たゆた 城 ひ Ŀ 7 郡 Ų 1 倉梯 な ひにけ カジ O) \$2 行 h

倉梯離宮

慶雲二年三月倉梯離宮にみゆきのよし續日本紀

に見

倉梯齋宮

齋宮は下 つりもやみにき十市皇女は赤穂には 皇女宮中に たて給ひ と天下ことべ 天武天皇七年 て四月 して薨給 1 (祓禊 行 ひしより行 幸 0 あ L 春 h てくらは 天 な 神 h 地 とあ 幸 祇 をま B L う b 0) あ らず Z.]1] 2 かりたり印水 6 Ŀ かっ ども十 に務宮 給 祇 U のま Ti

下居里を

くり給ふ組本此所はくらはし山 3 人皇三十三 所 111 椋橋村より五 いみじう庭つくらせ四季に 代崇峻 天皇即 六町經て多武冷の 位 まし 0) 下居 て倉橋 ひか 12 カラ 0) 原 T 0) 口 宫 ふいる をつ

和

りけるとぞ七巻

崇峻天皇陵

ひて倉橋岡 · 延寶七年近凡一 多武 7 か 冬の 代崇峻 の陵に 東 口 かっ 天 皇は 此 くし本 千八 1% 御宇 え) 八十八年 でる日本大和 6 五年十 禁 峻 颇 天 I'I 月崩 0) 社 西 御 郡 12 1= 也 6 南 給 カコ

倉橋山

食福 TH 倉梯 は Ill 多 高 能目 TI 72 柳 かっ 倉椅 2 東 は かっ 北古 1 校 TI こも 郡 棕橋三代 b 郡に 跨る とも ili 書 世 17 記略 6 能 雷

出くる月の片待難き

る質三氏 3 常具 火 尺 4 11: 1 1 H H 館 此 す) Ili b U) 匮 岸 3 3 --つ 尺 3 七寸 1 4 禁 高 ぶ裏に奉 20 二丈

多武岑

は 夫 四 多 金 --うち手 圖川 武 儿 1-岑 111 MI 路 は 折 悄 北 i) 釋 多 は Ш h 武 1 金 東 細 111 圣 通 13 0) 0 111 臺 路 倉 Ill 潮 ılı 所 北 个 橋 1-13 7 Fi. 波 大 書 絕 け + 3 古 神 n たこ 餘 は 山 12 b HT かっ きけ h TH 記略 14 专 東 は 央 は は 細 る 多 伊 11 武 办 含人 # 水 0) 七 皇子 高 也 MI 記憶 111 北 in 西 1/1

談山妙樂寺等領三子石二升級山の末幸

13 皇子を將 せて 山 談 原 CK 該 又 山 見 p 談 妙 とせ て若 鞍作 Ш 仪 カコ 冬又 樂寺 は は カコ h 中大兄皇子天皇と中臣 我 T 臣を誅して國 此 ~ カコ は と宣 天位 かた 3 城 72 出等 護國院は定惠和 談 談 0) ち を音 1 東倉 武 2 if 111 5 家と名 っての 半又 腹 0 ひ給へば皇子 さなな ぼ 橋山 石 は 字 談 h をだやか な 0 多武 力多 L より 5 げ 米 らに 所 h 尚 見 給 水 冬 0) 0) は汝 草創 於和能順 花 尾 れは談 义 わ 鎌 にとは 足 12 0) は -5-は 4 下に 13 カジ とよろ HE は大龍 連 又能 冬 姓 b たらく 岳 F かっ とぞ 共 山 18 b 岳 心 號 T す) 6.3 L そう 此 C, U. 10 3 或 起 いり T 3.70 50 きるし あ 12 は 2 談

比等 尚 尚 3 あ ろこし IfII 多 世 は 我 寶 É h 力 自 此 池 ひこ 搭 佛 子 b 12 2 雉 地 [in] しに 時 孫 院 重 乘 0 \overline{H} 威 -1 1 四 底 重 年 年 38 T 夢 益 臺 14 1-カコ カコ 0 給 3 13 父大 大 見 ナレ ども塔 足 苑 修 山 亡父 は 乘 をな 今天 月 包 織 定 2 せ 73 3 か カコ 6 5 織 層 ろ 惠 をとらず H 冠 Ĉ, す かっ E 我 0) 3 冠 材 和 風 げ 其 本 12 0) 0 しに に生 はか 繁多 塔 遺骨 きを あ 身 は 或 11.5 b 尚 12 きは 3 は あ を開 奉 1-を h 和 0) は 7 談 3 黄 11: 巴 をうく 我 h 尚 5 1) 2 峯に 年 滅 じとなり 岸 納 創 せ 5 L つし た ひ 和 多 1 任 尚 月 和 7 唐 あ T h かっ 12 15 - \ 月 3 居 形 かっ [in] H 1 州 習 0 h 0 h 來り 十六 こに ば 來 成 也 此 談 か 用寺 層 學 夫 T 叉我 朝 夢 地 1-學 出 8 Ili か 御 は 1) 0) 此 は 他 大 は たっ せ 弟 3 2 寺 3 0) 0) U) 歸 終に 塔 寺塔 織 もろ TIS MILE B 朝 なら 塔 Æ 3 行 j 6 不 0) 智 遺 H 活 3: 給 12 比 月券 は は 0) 建 骸 な 等 3 多 ま h (1) 1 舟 小 定 C 見 E CO 1 3 をと 感 b な 15 清 惠 13 37 1-8 重 攝 え 對 不 E 1 h 3 和 死

> 記荷 定 ta 77 階 本 1) 年 高 0 西 眞 L は 男 記要 惠 學 i h なり 叉大 凡 昇 和 F 書釋 檢校 安置 大 尚 院 白 力; 位 起緣 所 缩 方 法 鳳 2 干滿 勳 311 冠 師 + 世 かっ h 丈 年 U) (1) 長 1 法 73 像 何 等 老 里 0) かっ 師 を干 像 又 b H 御 光 1) 記後 0 延 延 13 信 殿 時 < 擅 長 左 in あ 公 多 12 珠 h 建ら 右 14: 法 3 大 四 1= 未 は 分 木 年 BID 年 J. 3 定 る 江 0) を 0) U) ~ とも 國高 談 惠 邊 凡 1 表 1 < Ili 利 記荷 1= ---11= h あ 四 男丸 T. 權 尚 1 あ 12 5 洪 淤 现 3 6 h 古 かっ 後 像 は てす かき 年 U) 游 延 所 けか 勅 公 0) 老 12 15 造 此 1 3 相 に納 --1) でり i 造 よ 傳 か 四 1 \$2

公 大 尚 0 かっ 搬 AL 塔 妙 n (1) 軒 (1) 樂寺 卿 13 雌 70 3 像 T 旅 13 かっ 今 守 6 3 は 原 堂 3 平 長 12 12 U) 如 て眼 軒 房 耐 學 霊 多 常 藏 院 定 雕 なら 法 ををどろ 師 行 1 5 3 號 施 和 0) 倘 啓 昧 ナこ 温 自 学 寂 72 0 カコ 草 1 奠 h 1= は かっ 等 創 七 とし な 世 --攝 6 年 0) 12 講 カコ 餘 政 ix T 堂 絕 右 心 3 所 12 大 をす 諸 40 大 h h 納 臣 大 6 西 10 用 す 旅 1-定 神 原 13 市街 惠 18 Ł fit め :H 卿 和 Ti

公定慧和倘のたて給ひし金堂實性僧都の如法堂村上

天 I'L 3. 1/1 1) n U) 勅 は 12 iii HISTER. 1= 院 72 cz h 略 0 ってい 刺 記 12 原门 法 見 名 棒 0) 警 0) iii 弘 用於 72 -111 11/1 h 福 14/5 かっ 6 -1-I'L ぞ 加 ti 引. 0 大 [ri 0) 食 11: b 11/2 :11. It 等 公 3 談 13 0) 显 伽 年

1

1) 1) 孙 水 12 給 1) 大 CK 71 和 死 2 年 とに 文 īF. 河 0) かっ H 奏 な 19 削 3 红 像 す 江 を 79 11 愈 經 --天 11 3 右 1 82 门川 22 3 子 0) ば刺 給 度 御 75 11: 2 IIII t 使 1) 四 (1) 登 11: 4 12 後 ば Ш 餘 は あ 不收 を 石安 6 學 -[宣 治 は 給 命 略 何沒 1 2 聖 製 先 記 t 水

なく YE 1 肝疗 H [:1] V 衆 1 1 I (1) 七 3: 礼: 1) 13 りとな 中个 ---水 3: ili 人 息七十 1) 起 TU かっ 11 10 1 11 Li 12 7: 1 U) h ALT. 33 1) 13 R 塔な とな 只是 七 Fit: 10 力; 部略 5 É 夫 111 ľ, 仁 1) M i in 則 略釋記書 いに 元 水 院 引 あ 反 寺 もえ 水 No. -j-0) 保 11 17 4: 僧 後 五) 几 計 JL 平 (1) 力; H 功 1] 道 1) 14 ni. 等 --恨 年 3) 堂 3 Ш . . . h 合 H H 3 1 佛 不是 MI In. 閉 み 1) 湄山 11

1

FI

1

-1-

高

介

院

7/8

女

P

年

月

-1-

H

PH

1

京

30 化

1/K

1111

t)

御

儿 Fi

--

11 112

1

坑

رن ا

i 6

て十三

: 11

111

12 記場

3 -j:

W. 111

:1: 水

13

大 年.

利

1) 雁 洲 0) 住 人 右 馬 允 康 穀 75 i) 肥略 11: 後 党 文 七 年 御 311 100

1)

冠 定 定 開 h を 水 忠 0 き 勅を 德 1-U 和 非 (i) 沙門 少 L 天 定 和 细 う 計 Fig. 7 尚 七 惠 は 惠隱 1) 0) 和 カコ 0) 年 11 11 加 圳 0) 尚 持 用完 九 徭 しよ 1149 U) U) 月 夫 弟 カジ 78 岩 111 n 扩 人 -5-12 子 议 加比 城 は II ٤ は 六月 岩田 となし カジ 持 せん h. -15 男ぞうま 2 木 [或 部 标 ひぶ 子 等 秋しあ カン 男ならば な 0) 3. b -1: 6 L む 6 \$2 給 す() 碗 寸 をを 給 2 6 EI えさ (1) 記略 -31 汝 か 14/3 則 夫 から 6 HF 3 (2) 1 大 -f-산 天 定 化 求 肥略 定 E ri. 和此 惠 法 矣 忠 1) 10 大 沙 冠 和 [11] 行文

1.3

をは 人に 位 18 鱼上 3 子と な 僧 11 PHY: 18 1 12 稿 12 かけ 0) T ごみ 1. 73 大 ち tri かっ 刀 5 后 21: 人 5 新 背骨骨 出 思 -j-0) 墳 形 b 13 6 · Lij 0) 受 僧 13 て密しく 22 南 - 1 1 713 又 立) らる 北 當 37 II: え」 佛 ري ر 1-11.1 -1 6 凶 4 10 任 1) 10 2 (1) 2 せた 伦 3 < 論 1)3 1 女 5 ill 装 1 す) 2 . . る 1) -, 112 な 12 0) 10 どせ 130 7 (0. 施 6 :1 1 此 き、其 1 1T (1) 71 0) 上人 位 17 1 1 前 3 12 立) 後 1-馬匠 6 1 n は 行 U) かっ 參減 州 いる 13 b T U) 1 t, 又 は 3 t 口 1) で大 * 10. 1) 乞明 師 1) 論 能 82 II: Dil 19 3 10

泥 武 かっ 子 かっ 同 ひ生け をかづ りし あやし 岑にこも 0 道すが 時此 みい きて小蝶 るぞ死 h ら真裸 をは かっ 事を人にいさめら なれ せるぞとうちあらそふの 0) になりて叡 しきが衰老 ば 舞に袖をかへされ とてたづね侍 0 LL れてやめにき若 時 12 只 カコ n ひとり へりそれ ば け 我 る程 2 いとけな ならず より 盤 門弟 1= 念 隨 む

孙 つわさす八十あ きるり 0) 老 0 波 そはすれとこた

へられ は生

けり長保五

年六月八

日に

0

こりたら

h

死の

執と

なりもやせん

とか

くこ

る年 と詠 だに變ぜざるとか 八十七 じて九 日 三年を經 1-海 は 13 や釋書往生傳 金 の骨に て廟をひらくに全身やぶ 剛 FI 70 あ 300 ひにけ すび安禪 發心集增賀 るか として終をと な 行業記 12 ず色

內 ひては高 九條右大臣 どに見えた ろ △如覺禪 親 カジ 2 王なら をた ひ奉 光 師 上藤原師 3) 0 カコ 少將 らは名は < 9 墳 たくみ 72 は となん 輔公母 b 俗 ける時にや車より からすら 書 なしてしやくになしてなんと 1 飯 は延喜帝 ひけ 君 塚 とい とぞ聞 h いと心あ 0) ~ えし 皇女 h 此 おりてふとこ お 前 禪 齋宮 る人にて ひ 師 13 0 ち給 父は 雅子

> n りけるとぞ又月の くまもなうすみのぼりてめ で

72

きを見給 ひ T

か くはか b 經 かっ たく 見ゆる世 0 中

うらやましく

もすめ

る

月

カコ な

ひにけ

とよみ給ひ 都 みかどもいみ てその曉に出給 じう あはれが ふて法師 6 せ T 12 なり 給

b

より雲 0) 八重 たつ奥山

横 11 0 事子 はすみ よか るらん

御 カコ

重のうちのみつね 雲の 八重 72 は戀しく 0 山はすみうし i

ナレ

すみ 1 は 見え U おは めは横川にすませ給ひしぞかし後には多武峯に たり しまし き榮花物語大鏡 續世繼などにく は

紅

花葉集か とい 類字 名 所に未 勘 と云 々多武岑に谷 か 1) 糸1. 並 0)

नि

き山山 紅 葉 0) 洞 色 か 0 月 をなか 7 8

和

見え 當川 -4: 12 1) **心意法** 粉 :16: -) 2 0 , 11 1: 0) 1 il: 1) 異名し二 (1) 素意 は父は filli (1) الا 1-兴 TI 11: 法 1: Z 0) 心 1) 2. Pali 17 意 给 III. 前守懐尹母は祭主 は借 11: il. filli -31 0) 小は変の に振 111 13 湖 告給 U) 住僧に 73 11: 3000 ひ 加 17 115 - \ 1-L 7 3 wi i ---当 ここと信 紀 税 -1: All 態 :15 0) 集 - ---A (1) 女な 1011 では 华 此 训司

III

12 11: 1.4 院 Fire . 111 5) 11.5 1 101 國 13 1. 1 -رنن Z 給 10 Pili -31 Ill - ; 0) 名に 12 より 11: 1)

後

11 是 14 1-درز

No.

叉天宮 111 を起 14 130 U) 1: てう 宮父は天宮しるい 71 しる名 0) 上山 Hi つらせ給 Hill づけ給 にいたり U) 妈 U 逸に高 5 て叉田 3 1 て果をは 身嶺 1 -膜 川天皇 3 興事をこのみ則 ٠, た 0 せ二百百 (3) 1. 年 後 iti b 隻に 桃 形 111 垣をなし して石 香 1 [4] ili 本公 1)

> 根地・大きのである。 に有度 U) Ili ili 1-12 U) 萬餘 石 なんといひけ ti R 10 1 1) 父人 夫 -, tii t) > 18 وبن 5% 0) ってし (12 流 つくるに 10 T た相相 しず 1) lii L 1013 1: やといい 11 1) から 切夫七 せり 1-ひ 1 II. 時 船 をつく 画 人 をひ 1) 温 餘 いとこしり 也宮 12 10 かっ 10 11 43 i) 村艺 1 3 明新 七年 1,13 0) 块

淡 海 公墓

1. 多武 一人 () - -政 ぞくら 外に 大 年 此 う) l'i 家 1) (1) うっす ł. 名を文忠公と給ひしなら延寶七年迄凡 1) たっぱ JE: 次 第 i) 位流 武三元正天皇養老四 泚 12 12 1 -所をか [[1] 多武岑に しにし 共 海公蘇原朝 弘 200 11 11 1) 10 ねこたつ - 7. i) -31 11 信 11 Ł, F 大丁丁 *()* 0) 年 墓は大和 11 21 3) ip: 1 給 1-1) 1} 133 -31 -) ·: たか الح. 1-11 14 1115 1-延 -31 尔 九百 W. - : 良し 111 111 法 十九

井

多此 17 21 ときっし 6 西 はかり、 0) -21 もしに 多武なに 立) i 10:17 高 Ili 一次 1117 0) FY ま) て侍

見えた 产 聖 人春井の 徳太子御産湯にとて東井 ほらせたり二つの 霊水とい ふこれなり撰集鈔 井はかくれ 千歳井赤染井の て春井のみのこれ 通要にく み はしく つの 6 井

紫蓋寺

小大 5 i 紫蓋寺は僧賀 多武峰 上人の おさめたりしが 机 多武岑より五 10 五町ひがし飯盛塚これなり傳は妙樂寺に 傳 3 は談山 べけれ E 人の ども多武 門 妙樂寺に 許乾念誦屈といふ所に 後三年を經て爰にうつしか 廟所なりはじめ 本の山 あらはす因如 内 多武岑の講堂の なれ 覺 はか 雕 爱 立) 師 1) ~ 盟间 高 0) あ 廟 12

あた人は耳無山懐中沙

0)

糸[

京

7) >

音石寺

元年沙門心融 音石寺又善法寺といふ千手觀 納 武 入 道國 本の の草創 東 香 北に 記略 其後天長年中營造あり願主安部 あ り多武 冬の 音の霊應の 末寺な 地から 勝 資

耳? 梨心

より 高山 もつまをあひ見つらしき すかにのこ 市郡 は雲根火雄男志 非の かくるに 天神 又耳高山 歌に 山といふ北八木村 見え あらじいに ひきいと たら 等。 青膏山とも 耳無川 1 梨しこめ も然にあれこそ虚蟬 施 の東にあり仙覺抄十 いか 60 二、萬 なが らそひ 12 東に藤原 4 き神神 III. 池 10 かっ

耳梨行宮

まててふとしをきかてちりぬる

推古九年五月天皇耳梨の行宮に行幸なり給ふ組本

耳梨池

む 平が う我身一 て戀あらそふか かし女ありけ 13 きは石のごとし終に此池にして身をぞなげけ つ消な り懸見となんい んは露よりもかろし三人の らに女せん すべ をしらず扱 0 11 h 男の) おもふ 心和

和州舊跡幽芳卷十九 十市郡

る三人 無耳の 0 池 か しうら とこな めしわきも子 け きに 逃 ずし かっ T ょ 8 る集萬

怜初國 何は見 國きを

國管輸島八間跡能國者をすれば國はらは煙立

能

海

原

14

加

萬

目

扩

1/2

·iii

きつく 潜かは みつも かっ 和 なん

足同 退 0 ili カコ つら 我 に告せは歸りこましを 見け ふめ

引の 玉縵の 見け ふことに

足同

3 つれ 0) 隈を見つくきにけん

山 無 11

梨山 川み 0) 東の) 1 あ なし b せは人をうらみさらまし 能をな 111 0 見 力; 12 3 T 北 カコ 行

無 111

藻願草 かっ せて发に ころん ゴ) 大 5 利 はす日 成 LIX 無川 10 П 了梨川 13 づねえず wik 1: せる 35

村 Ill

出き葉常

には村山 か れどとりよろふ天香具山のぼり立

高 山

ili 騰草に と出 ili 大 とかり 和 ||山 領字名 Ĩ. 所 1-- ili 1115

集 第 又 月 田佐波爾雖、有云々全第三日丹比真人卷。第 歌 - - -枕 所名歟又作:別名所 日、高山 たこ ち見 ili 歌所以詠 来に時 人人今按 :: 筑波岳-作 11: 奈美國 之高 之數と云々个按 是唯 ーと敷と云々 物 歌鶏 111 波温 其讀有二 (11) 之嗚東 ili 也

萬東

位于

别

市 里 畝火山の 乾

竹取 清輔集 111 三芳野の 100 -35 给 35 it 前なるは 物 0 TI h 里もとせち 2 1-4 大 か ちの ちの 和 國 里は大 ひたくろにすみつきたるをとり とをも 82 0) 1 1 111 1-根 立) 和 U) こほ b 111 とこそきけ 1) 1-す) る山 * 清 71: 守に Bufi 省

t 此 歌 め 3 には あ らずくは しくは歌枕に見え たり 市 郡 30

多性が八八 志於村理 比古ば 神 社 座式延喜

かっ

6

北

九

品

寺

村

0

五.

用了

艮

1

南

h

常磐里

こぬ人を待とせしまの 藻鹽草 ひが に大 しに常 おなしときは 和 磐村 國 是云 あ 松 b 12 0 Ш 0 里そあ かっ 城 け 國 12 n 同 名 3 あ 6 耳 無

穗 浦は 津。 つみ とか 立 1 ゐにつけて秋そかなしき 通 V b 3 打 + 5 市 鳥 那 は th 0) 13 づ n あ b

竹 田 村 ほつ 村の 西

和

州

舊

跡

幽

考

卷

+

九

+

तं

狐

坂 1 F 郎女竹田庄作歌二

際日の ならす五 田 虚爾居者京師に ないのかりみ 所ななり

の始 瀬世 山 時 雨 は 0 U 一雨は n 3 ふりにけら 82

市郡 神名帳 九座 IL VE 喜

多篇 44 彌寺 志 狎 都 比 古 神 社 JAK.

Ш 耳 石岩十 成 होति ह Ш 御縣 111 口 口 加 华 神 神社 社 社

坂 BE 神 社

畝 尾 都多本 神 社

下於小學皇居"社",子 神命命神神神 社 社

> 畝 原 7.4 健 土是高 安华御 神 魂 社 神 社 烨

ili 神 坐櫛真る 社 の命神 社

子部 竹田

神

社

天

香

-1-

命神 命

社

州 舊跡 级 西考第: + 九卷終

和

六百十五

和州舊跡幽考第二十卷

郡未考

滋岡

滋聞に神さびたちでさかへたる と云々勅撰名所に大和國 千世の松の木としのしらなくに 紀朝臣處人

八雲御抄にしげ聞きの字なし藻鹽草にしげき間

大島界

妹があたり行て見ましを大和なる 八雲御抄藻鹽草に倭國 大島岑に家もあらましを

文 我 野

もしほ草に大和國

山跡にはきこへも行か大我野 竹葉苅敷いほりせりとは 0)

御問坂池

いせなくはひが事すともおもはまし掘川太郎百首 大和なるてふみまさかの池 忠

房

口無山

大和なる口無山澄月歌枕 の山人の

いはてそおもふこくろひとへに

吉志美我高嶺

骸ぶるきしみかたけをましみと もしは草に大和國 草とるかなや妹か手をとる

生うしなますみのかくみ影とふか 預字名所に河國内 說大和 则

陽自た大臣

大野

おもはぬを思ふといは 八雲御抄に筑前 三笠の杜の神ししるらみ 國 8 く大野なる は草 倭國

假寐橋

君こふる泪の 八雲御抄に大和 國

0 なけきそわたるうた 111 0) 絕 44 12 は

汉

へね

の橋

琳

丸

上安の池の堤のかくれ

D

0)

衞はしらぬとねりはかよふ

藻鹽草に大和國

人かたの天津空行月影を 類字名所に大和

標野

をのれしめ野の秋のしら露

定

家

ふたつなき月とはいはし諸・春雨抄 ならすうちはの里の 人の 圳 の花

阿 保山

阿保山の佐宿木の花 八雲御抄に大和 ちりまがふらん見る人なしに 國 のけ ふもか

安太師野

人の世は思へはなへ らしは草に山城國 てあ 叉大 te 和 L 國 野 0)

よもきか本のひとつ自露

良

經

飛羽山松

六百十七

考卷二 --都 恭号 仙覺抄に大和國

和 州

落

是前

KK

打廻里

白鳥の飛羽山松の待つくそ葉廳草に大和國 我戀わたるこの月比を

家

持

多奈久良能野

手東弓手にとりもちて朝 君は立いぬ多奈久良 かっ りに 0)

或紀 弓也と云々宗祇法師の國わけ藻鹽草等に大和國 土紀云弓のと東を大きにする也紀の關守がもつ 伊國と云り補中抄云手東弓とは考紀伊國風 野に

ながらの 池

あらためてたのむのみかは没てしる 藻鹽草に大和 は かななからの池のこくろを 國

中山

はるかにそ思ひやらるくうとからぬ元前家県 もしは草に大和 國

鳥栖山

わ かっ 1 | 1

ili

0)

松

U) 梢

やまとの 國

藻鹽草に大和國澄月歌枕に國未考和泉式部抄に

ふかけれは聲も聞懐中抄

やとうは山の名にそありける 八寸島すみの

讀人不知

絕間池

戀わひておつる川のつもりてや | 「草に攝津國或大和 あはぬ 72 へまの池となるらん

学

玉井沼

もこそ見れ しきしまや玉井の沼 もしほ草に大和國 0) あや

め草

つらぬく千代のかす

赤盾山

類字名所もしほ草に大和國

仲

顯

跡見乃丘

いるのできた。

射目たて、跡見の丘邊のなてしこの花ふさ手折吾萬葉 はもてなん寧樂人のた め

弓削川原

真鉋もちゆけの川原の埋木の萬葉 澄月歌枕に河内國仙覺抄八雲抄藻鹽草に大和國

あらはるましきことならなくに

見馴河

類字名所に大和國

いそけともわたりやられ類聚 みなれし瀬々も面 Da みなれ川 かはりつく

大和島

もしほ草にやまと島は日本國の總名なりい とは定なきか但さして一所あ る歟

天雲に岩船うけしそのかみを おもへはつきし大和島人

常磐井入道

始見埼

妹か目を見そめ 大律坂上郎女跡見田庄を作歌八雲御抄もしほ草に大和國 此月比はちりこすなゆ しさきの 秋茅子は

やまと路や歸るの市女ことへは六百番歌合 あふにつらさをいかいか 季

經

顔池

藻鹽草に越前國又大和國

六百十九

州舊跡幽考卷二十 郡 未 考

和

711

我もいご立よりてみん玉光

顔の池には水やひかると 讀人不知

木瓶湾の

御食向ふ木瓶の宮を常宮と 選業 こまの宮を常宮と

2

當浦

我おもふ心もつきぬ行春を明玉 大和國 為里漢廳草二大和國 灌鹽草に大和國或 或以河 こさでもとめようくひすの関 内國無能因歌枕に河 以河内國 业 一は河 數又日 內國 敷鶯開漢廳草に 和泉國 内國と云々 康資 Î 鬼行 13:

多能茂池

八雲御抄藻鹽草に大和國

宇治間山

間・邊山の様 大和 雲御 図 の混亂は詞林探葉になが 抄仙 天皇吉野宮に御幸の時 然ども放法印定 調して 侍りし定て子細侍 鹽草類 為字治 字名所井蚌抄古 ノトと見へ侍る りなん此字治 ili を宇治 歌 川の)

安治間山秋風寒し旅にして輸送を

佐保左大臣

衣かすへき妹もあらなくに

獵路池

遠津人かり道の池にすむとりの同 はい 馬派 長皇子 はひふせらめうづらこそいはひ 一御 73 3 遊獵 立ても居ても君をしぞおもふ うにたてる若草を狩路 池之時 桐 本朝臣 0) 1 人 もとは 庙 野に鹿ころ 53 心的後

まきの外山 か ではの路 藻鹽草に大和國或は越中國しげぢとも 同書に大 和 國

下が一点。京都は一点 同書に大和國

檜山 津國 同書に大和國下行水などへよめ り仙覺抄に

高瀬川 同書に大和 よめり或は河内國 國 Ŧi. 月 炎田 雨こも枕 郡 袖のみなとなど

きませ川 八雲御抄 もしほ草に大和 國

うき目の池 にゑ野の池 もしは草に大和國うはれ世をなどくよ 八雲御抄もしほ草に大和國

司為計應整宮 くにの みやこ 八雲御 同書大和國 抄に大和國仙覺抄に山

城域

3 1)

もしは草に大和國

利 州舊跡幽考第二十卷終

和 州

11

到 幽光

卷二

--

古 該

未 兴

跋

見, 翁之志, 其可以謂、勉也翁需, 跋尾於子,不,得, 固 書,來被,示,於予,就繙.閱之,鼓和之中古蹟之勝探索 和州舊跡幽考者予舊友宗甫翁之所、作也一日翁持二此 無」遺古人云西湖之勝可、言不」可、悉矣吾上亦然平今 |途書||數言|以投呈焉

延寶九年辛酉夏之孟

懶齋龜藏書

堺

古為「鑑可」議」與特」以「人為 是故以。洞廟宮室陵墓一為。始古跡寺觀為。中人物名 邊留經筒 擬々跌 由來,以示,不,忘只恨性魯鈍而 泉 同意店常日我有:三鐘」以、銅客「鑑可」視。 上產為,終括為,三卷,豐口,即鑑,案環境也驅 「地循探子」弦楽ニ 餘、堺豊有"他求,予生"其地,長 美人家聯二瞬差之觀 以二仁厚一交是故 孔 一鑑亡今日拾得以為,,吾埤鑑,看者無、笑,,子誘陋,幸 河界也 夫子 日 里仁 地 13: 一畿内 為 境雖三偏小 15 美 邑所。有記,,其梗聚,夫扶桑神國 直旌: 寸志, 想其一 一萬物無」不二悉備 一居接三海 诚 哉 圳 一名甚廣 圧 風俗 扶桑六十 i dei 三洪鄉 胸無一時里智養一腹 III 大也 明二德失」 魏 一是以時 淳朴人物質 州 餘 獨存三古風 nin i 阿 州 迹察多 除輪魚 最 纸出 々考二共 著者 1 11 茶 THE 111 不 UL I 物 11 之 观 III

稔龍輯癸亥夏五月皇

和

=

北

衣笠氏一開宗為序

○神廟

神明宮

神 间 行 何 此 云 前 1 連 東 耐 年 陣 供 十間 堺 時 號 7 未 町 111 JE: 北 天 句: 此 7 去 11: 照 故 年 1) 御 カ 次 潮 皇 再 119 幸 市市 九 1 1 宮 太 朋 月 計 圓 云 111-在 岡 + 浦 1 他 俗 1 ス 宫 見 云 1-伊 ル 1 此 共神 云 月 云 M 李 ٧, 汉 傳 谷 耐 誤 計 H 4 1) 也 + 分 官 7 朋 1) 1 任 毎 朋 1 1 且 ヲ 內 年 二二 恐 宫 叉 ナ 福 日 六 ラ 木 奉 = ヲ 前市 加 遙 月 ス 社 减 F 此 丰 所 道 棟 7. 祭 計 八 1 為 那豐 内,初 艦 云 7 札 テ 隔 表 等請 7 文 住 御 テ 勤 震がシ 西 加加 禄 古 此間九奉 春 献 神 興 悪 H

三村宮

莊 泉 州 大鳥 郡 鹽 党 下 條 村 密 乘 Ш 念 佛 大 寺 F

白

鳳

年

1.

云

傳

13

1]

扔

又念

寺

1.

#

10

人

-1-

14

五.

10

堺

鑑

Ŀ

神

廟

當 力 = 號 崇 庫 御 神 號 村 時 w 神 7 維 ン 御 リナ 韓 浩 敬 當 110 社 ヲ 依 7 誕 原 抹 初 ナ 玉 ス 即 东 1. 2 退 事 4 鑓 替 村 ラ 性 フ 初 不 テ =/ 住 所 村 阿爾 勝 在 守 末 此 御 ケ 玉 冶 伊 7 1. 開 口 _ 吉 御 船 w 大 津 食 排: ラ 地 7 Ł 1) П 7 = 依 [事] 影 九 地 朋 テ 時 老 勝 Jt: 話 7 開 舳 3/ = 大 公初 後 H: 外 1] 子 於 松 艘 今 神 或 何 大 テ 在 向 1 敵 當 長 朋 定 是 此 H 111-1 ケ テ 町 1 神 御 w 時 出 御 耐 狹 村 云 坝 7 E 原 TIM 1. 1 名 浦 討 瑞 7-開 个 テ 井 朋 雪. 知 大 今 = -加 3 テ PH 祝 今 カ 平 丽 付 b 森 1 化 底 依 口 _ 著 國 11 H 即 木 由 =/ II; 111 阴 神 村 御 5 11 本 = 移 本 住 外 表 水 曆 元龙 此 丽 T =/ Illi 即 此 b 7 次 古 紀 堺 17 所 7 住 H 專 = 開 活 1. 元 申 = 人 ---用 ヲ 艮 韓 安 朋 柏 7 向 赤 -1-南 申 云 车 テ ナレ 至 村 莊 所 村 Title 御 加 E 73 = 艘 出 -4 事 村 1 5 未 大月 1 7 = 朋 御 ŀ 小小の路原 守 皿 Fi. テ 小 社 Mi 7 THE. 后 坝 開 市市 前 7 住 1-也 ft 司 111 1 ク 路 玉 1. 义 口 御 1 馬 1 E 3/ 顶 成 堺 村 食 崇申 1) 肝 ٤ THI F. E テ 御 ŀ 113 1 四兩 南村 7 皇 湘 杰 始 K H 云 扨 方 功 IJ 111 1. ヲ E 田跳神 后 王 御 水 進 E 所 事 又 御 違 偏 1] 云 御 浦 5 天 鲊 船 品 后 11: 明 戶 木 7 二地小

Tie 基 11 7 常 行 ハ 基 3 少 1 X 12 K 纳 44 定 開 (F 111 .5-11 天 行 11 ル 大 1. SF. 111 歸 111 佛 啊 地 Bili -

IH Titte

1 1 il. Z 法 filli 木 號 1 117 大 天 念 和1 佛 1 SF. 不 1 1 5 シ il -3 ri 11 谷 大 1-年. 1 也 11.5: 义 大 來 1 "]

此 Ti. 4 1E 70 1) :11: 11 4 细 11 1 何 :E 3 IC 將 代 di. 12 宿 1 未 7 10 刺 15 御 所 致 1 A. 1 5 1 如 1] J'I 領 7 宗 1)

1 11: 15 狀 1 候 E --70 依 沙草 1] 然 - 5-119 (1) 儿 LI 當 人 大 131 家 な Ji 倒 11 11 頂 公 12 御 御 1 1 11: 朱 朱 = . 3 THE 1] E 木 1 大 1 1-石 1 11/7 知 1 111 fr

1 nil. 伽 133 木 dit: 1 11 能制用 來 神光日 特善錄

巷 金 1/1 111 堂 北 P4 7i (b) ... 412 11 [14] 17 大 17 1111 Ti. 日大 7[13 門學 li 德 人 市阳 5-作 F.M 天 HH 電 月平 文 IL 年 年 癸 未 卯 御 J. 311

111 顶明 福制 沙也 份長 門谷 興川 也大

建

立

14

则

11

任堂 神村宁

相

殿

北南

生紙

玉圆

大牛

明丽

神天

E

伊 木 小人 派上 明三 密密 nit:

次 宇內外 4 未足 子中 97 -O'M' 中北 2. it -- 1 亂等 た時 上步 1. (1) 宇 被上 个进

1 1/2 TO

=: "

大

馬 310 1117 nid ! 朋 神 加 -- 神·大 木寺 社 楠地 路大ア主 町寺 "神 ノ北 11 內門 二前

Hij 脏

H

1 IIII 1111

加 市上

ア南 リナ 1

4/2 稻 何 庇 脏

141 [11] 1 天 Till "村 セ大 玉明 / 庙中 出海 場場 森向 自市田草 賞此 171 前二

.: 700

7 80%

リチ

13

如 鈴 E. 场 御 上、坑 宁 削 前角 脏 .: 6 アた 他 15

瑞 壁同紀。 於 浦我入ノ 心 坊慢高住一 未死峰。 慢道地红 心存失其末町 太社、薩也是 即考認作實角 坊信言也嚴问 或正而黑下井

日谷尚治亞領

和ノ俗二寺町泉原云年也! 华间了

14

界下傳己

11114

侧新螺筒

有二浦帧

僧柿浦此

正本坊森

與武!

半世 // 二

石 H 徒 11 内 持 宿 Z. 坊 額 il: 并 北 村 - 111 西 111 18 24 大 视竹 四南 [1]] 方北 也六坊 Till! 筆的筆良 同也倚

天 响 宮

1101 川川 1 1 LIFE 洪 太 州 · 4: 朴 > 府 消亡 1 鄉 常 pi(M) 111 所 征 1,3 御 1 金龍 SE. 145 1 1 HA É 7[13 ---當 御 147 はか 街 1 御 -7 3 :) 周 17:11 -> 41 谷 -17 = 1 借 -E -10 7 DIC 1: 七 相

ムムゴル

11 1-PY

せ 座 殿 玉 御 知 3 王 3/ 1 長 處 御 德 1] Ł 咖 玉 R 以 也 普 家 2 戶 フ 貴 殊 來 7 鑓 開 年 其 北 守 藤 側 御 人 後 莊 せ 群 前 申 图 111 黑 氏 集 門京 3/ IF. 秀 月 子 A X シ 飛 Mp 吉 告 1 1 テ 行 --ヲ 悠 公 手 未 3 H 3/ 八 テ 不 日 構 3 = 曾 玉 渡 1) 明 寅 言 有 2 2 以 唇 テ 七 1 テ 1 当 來 115 思 HE 王 ---點 年 御 Ł = 7 社 K 參 雁 + 糸厂 3/ = 造 杏 品 家 7 テ ス 梅 替 求 島 爾 = 瑞 ス 假 樹 至 有 有 以 有 テ 來 條 3/ 殿 1. M テ 當 御 事 ナ 彼 院 = = 世 安 ラ 寶 御 含

諺 摩 堂 宇 字四七 於四面間觀三面間 音間中 社 藥十约 師二陀爾 元間左 大不日大 由 師動右 迦釋

祉

領

1.

=/

百

#

石

所

寺

内

南東

北西

間間

宗

1 徒

伽

酷

木 テ

社

來 納

B

銀 ス

食 堂 樓 所 宇 非 字四 少是連一門中1 歌問

殿 社 满 字 間間 加 神七 樂間 奏〇 ス於

末 社

荒 神 勢 社 社 內外 宮宮

> 相 殿 二春 間日 入十 七一 尺面 五觀 寸音 表

賓 焚 明 盧 天 王 社 社 主天 也神

> 能 大 名 賀 權 天 大 現 加 明 in 社 社 社

派 46 宮 H

> 社 加:

舟 八 幡 玉 社 社 社

坊昔 門 祖 二表社 師 并間 傳 OE 西 教 榎裏 座 大師 並隨 坊六正身 氏〇 叡 圓表 山 通 建間 末 立华 入 天 台宗

愛 稻 辩

宕

荷 财

社

天

祉

池 財天

也

寺 涌 所 奉 禪 ラ 灰 寺 H 寬 鳥 通 治 北 有 辩 地 3 水 财 此 群 1) 側 年 1. 1 所 御 中 ナ 水 集 = 天 云 分 郦 木 假 ラ 1. ス = 再 せ 通 其 體 七 同 3 晚 宮 睡 作 1) 3/ ヲ 王 支 構 故 供 =/ 平 = E 領 及 未 テ シ 德 西己 H T 今京 夫 內 デ 3 1) --太 ス 11 此 共 1% 御 末 子 何 古 池 1) テ 佛 時 木 問 問 シ 師 列 3 3 1) 時 僧 1) 水 115, 大 7 1 111 新 井 护 此 浦 祭 底 和 高敬 加约 SE 11: 或 iffi 3 H 池 寺 せ il-111 1) 不 儀 月 HI 御 13 当 今 土 由 水 湯 手 池 以 來 7 7 11 7 麓 近 拾 效 7 1 1. Will. 木 1 H 雅 X

t 神 廟

堺

鍋

百 + Ti

延 實 1 年 HE 1 1 II: 1] 5-市 殿 -3 造 水 1-73 -

方達大明神

有 後 居 流 7 邻 7 献住 大 徐 用等 水 ヲ ^ 3 1 7 7 古 11 1) [1]] Jac. 训 1) 大 ~ 1 W. H. 渭 :11: 門 = H 3/ T Mill I =/ 朋 后 1 -1-A n 船 义 サ E 大 Mir. I 乐 ---1 神 13 1 天 1 PP 1 =/ 御 テ -1-JL 7 1 州 1) 110 Tilliff Hil 行 1 11: 罪 值 此 :11: 舰 時 Thin 别等 排 潮起 利品 3 ス 玑 1 1 1 1 I.i 國 Ĥ 12 145 月谷 = 3 73 III: 到门 加 派 ---35 34 -Lie 所 111 di 1111 17 ---3 Ti -Ti. 1-利氏 7 11: 76 泉 流 先 -40 于 朔 + 饭 34: 1 = 3 =/ ---= 守 1 於 道 5 =7 地 315 黑 州 7 71 - [6] --3 137 111 后 坝 勍 1. = 人 1 411 5 jiil E 250 7 70 3 111, 著 埋 × 方 LI 時 21 1111 11: 末 THE 力的 系 1 7 ス 好 爱 心发 12 Vis 1 10 道 117 守 任: 后 E -1 ---7 尔 UF: 11 MIT 旅 ナガ HI 11 jiil ? ---7 1 21 -ヲ 以 韓 為 拂 illi 111 + 立 F 政 11)] 114 木 DI 13 -10 作 7. 亍 國 11 明 7 清清 THE =3 现 7 ス -7 --HILL 书 持 此 THIN 机 ッレ テ ナ 11 70 THE -111 经 3/ 1 3 后 亚 胩 地 吉 易 7: -1: 5 3/ フブ 1 3 [11] 3 力 新 ナデ ラ 7 行 此 --1: -3 70 =/ 7 3 1. 123 跡 :][: 1 水 17 -1: 1 1,1 征 就 也 E -10 7 省 景 此 御 H 成 山力 化 TY 加 7 -18 E 1 3 H 鎮 7 流 1 HE 有 地 E 現 也 -111, 3 11: - 6 110 1 11. नि +: JAS. 御 谷 :11: - 1: 7 1 3 3' 1.

> 宮 1 7 ナ 胩 W. 1 ス 1 祭 者 10 此 111 加级 10 宫 115 也 遊 E 1 天 11 1 好 11: F 1 此 宗災 531 御 11 CHI. 建 1: 立 Ti [11] 粽 泉 1 3 3 7 1 所 7 =/ 也 =/ ----テ テ 护 in the 113 SIE 人 IST-Ti. 群 世 11 集 11: line 1 7 H 御 + Ji 383 1

是

違

我宮 附島 芝居 水茶屋

濱 持五一日 游 胶 殃 illi 此 TI: 寸尺 11: 112 彩 113 13 74 1 1 17 1 3/ 1 此 某 木 13 5 5 5 八 黄色 船 1 力管 脈 情况 L'i 此 死 月 ナ 拜 大 石 212 York 1 1 ヲ ili 7 落 戏 开方 風 1 财 35 八 1 TA 天 3 ル 太 in デ 11: =/ 1-IV ラ 游 卡 -三字 1 1-1. 7 ラ E 113 <u>-</u> 埋 Bic 禁 JE: 御 御 H 1. 义 1 1 小 215 1 所 Mi 影 fi. 水 13 德 7 -1: 5 願 -Tri 1 JE: Ti 7 =/ 1 石 w Mi 7 1 批 H 橋 寸尺 1E 1-H 以 石袋 近 戏 - | -3 = [11] 明品 非 H 所 1) -义 5 -何 尺三 --戌 71: 就 盃 過 = 11 H ---ナ 111 シ 院設 所 戏 -1-7 H テ テ 1 V 5 --某 是 浮 かえ 7 13 寸尺 7111 7 10 别 1: IZ 指 先 二四 MI 也 113 1 B x 寸尺 膽 注 流 TIE! 拉 付 H illi 加 70 部 幅 人 7 テ والز 训 E 1 1 们说 1 3 33 =/ -飾 BILL 得 夫 1) 尺四 T 1 7 =/ H 3 1 7 **結例** 1 箱 領 1) 1.1 1 1] 1) テ =/ -6 法月 石 聞 = 餘 テ R 一印院板 文 LI 111 (int 逢 戏 174 人 列 7 -賴 來 7 加厚 形 及 HI SE. 第

戊 拜 E 一个宫立 三日 午 同 7 唐 ナ ŀ 中 宮 ス 同 在 此 地 造 同 所 也 宮 北 月 -Va 洪 有 --デ 夜 碳 此 七 テ 宮 モ 侧 所 别 日 前 當 造 = -替 宮立 堯 閉 > 如 テ 帳 テ 宫 浣 在 遷 =/ H 宮 テ 數 移 E ケ w -进 フ 3/ + 叉 八 ヲ 奉 3 五. リ造宮 我 37 然 日 H ノ上 戌 年 處 開 己 帳 ラ F 未 延寶 執 -七 刻 行 テ 龜宮 諸 玉 = 3/ 年 月

同所芝居

海

ハ今築地

1.

成

1)

其

E

町

屋

建

延 居 3 1) 有 w 水 テ H. 群 p 年 丁巳 洪 集 焼 失 後又與行 せ =/ ス = 誠 庚 月末 三世 申 ス 俗 芝居 A 1 調 11-建 = 午 日 テ戊 子上 21 火 刻 -1 テ IE. = 果 舞 月 臺 b -云 初 1 後

同水茶屋并觀音堂

延寶 戎 茶 御 V. 後 ヲ 発 八 ス 年 此 -ダ ヲ 請 庚 犯 业 テ 音 申 111 1 誠 否 堂 世 1 ---1 1 ヲ 水 リ寛文 平 渡 ノ流 秋 舟 1 太 ヲ戀茶 A 北 + E 刺 泊 連 水 年 屋 王 津 野 行 氏 1 末 + 五二 ナ 富 1 御 サ 月八 H 17 カ 立 7 = 像 日 茶 1 也 浦 = 屋 水 五

> 字 10 建立 馬 國 シテ 窟 3 安置 リ守 來 テ 莞識 11: EII 此 所 1 531 當 タル

被

〇宮室

甲明神附馬

22 叉 習 前顛前 小 御 功皇后 答 华 西 住 せ 七 IJ 時 被 鳥 吉 細 合 77 明 所 叉 居 横 中 誘 可 普 神 住 神 小 成 南 路 當 -民 大 在 故 於 北 7 町 准 明 H 寺 THIN 云 紫 海 = ---Æ, ヲ副 中 北 在 消 7 ス 玉 H5 堂 或 HIL フ 堂樂 門 樂 時 所 J: 將軍 刘川 Ali 南 詩 前 7 1 E 1 北 Colo ス > 神 1. 宫 名 ノ馬 北 2 1. = 7 云 丽 テ 付 造 初 ۸ مر 借 馬 H 汉 w 在 馬 堂南 韓 1) 此 ケ 学 7 1v 诚 所 学 神 朋 狠 今宿 光 前 = 21 集 完 甲 祀 1 有 IJ 計 院 -111-御 後 新 1. 俗 ル 後 Ili 御 云

宿院

此 ス 二社 此 地 所 > 住 有 吉 艮 北 明 實 檝 神 取 藏 句: 明 有 年 神 六 Ш 月 曾 户 T Mig 御 前 H = 瑞 1 御 云 市 成 7 17 昶 此 御 テ 所 旅 所 近 抽 111 有 SE 此 勸 語 F 1

松 云 N 11 11: 但 illi 创 2 1-出各 公 V HI F 1) 洪 1 朋 代 1 -1-IF. L Hill I 肝 1 大鳥 -1-御 38 御 7 7 311 THE 不 清 П 珠 51 1 Ti -3 11 15 细 丽 圳 iki 1E 7 又宿 腸 11: H -1---1 H 訓 1)ti 宫 11 11 7 1 所 是 1 1-311 31; E 云 然太 1. H 文 派 93 飯 1 21 字 1 -10 品比 113 This 41 --111-JA 此 Hill 雅 = 11/1 11/5 記 1 汉 Hi 111-假 1) Mi 俗 世 -141 Zi 式 11-:10 35 F

稻荷

112 地 此 11 前一 11 因 1 德院 學 **並芝** MI 殿 实 7 1 芝让 1) 10 FF. 12 IC 領 JIE: 消 7.5 II.F 泛 11/1 1 元 1 H 711 領 年 近 1% 1 3 1 1) 1 n = 3 初 見 請 岩 13 秧 所 守 11 此 胖

荒神堂

天厚 所 莊 义 寸八 福 Ti 111 小 1/3 1 3 -115, 此 Hij RH 12 7 111 > THI 1 Bi 11: 恩 云 辿 文 1 SE 112 :H: 1 1 11 辿 問為 7 14: 洪 - 3 文 剂 MI " 付 11 13 IIII 1 11: Ti 11(3) 水 -1-七 111 1 3 3 史范 141 =/ 1-11 123 年 IC 113 נון 情 14 H -1-右 2 13 1 大 Ti 7) Sic 1 - ----T 拉 納 窗山 pille 有 1 3 村 1111 伤 117 御 7 H -11-村 1 Lie 僧 5 合 JL 大 尺二 . \ 刚 Fire 阿丁 H ill 幅 村 371 [4] THI 财 尺二

宮寺僧登勤以

乳守令

力 有 守 大 何 => ---テ 驗 3 7 1. 御 1 [1] 云 1-テ 脏 御 IL 7 云事 = 3 11,4 乳 1 棉 ---儘 有 ナ 73 E 1% 1 乳 " 有 1) K 1 味 ケ =/ 設 聞 110 1 ---效乳 21: 此 テ 75 7. 此 = 11: 森 女 THE 得 神印 1 isti 郎 1 1% = 地 1 人 1. 101 y -1-1 世 > 共 亦 如 FIELE 敬 俗 7 115 7 乳 形记 -云 -3 1 依 43 濯 1. 不 11 テ =/ 1 T 七 成 1) 5 116 --IIII The state of 14 亦 7 3 Jiii I 坍 = 肠炎 3 1-次 不 新 江 -

りたとする

仁德天皇陵

築 摭 1) 此 1 3 邊 11 111-冷 Ili =/ = 100 抽 尾 = A 尾 1/2 相 雅 大 3 11: 列司 411 -5 州 inf 谷 ---描 4: 凌 此 1 3 ill ii 云 一次 1) TIP 1. 1 Illi الأل 人 云 1) 1111 3 是 北 1) 神 1) 大 力 天 俗 涯 110 1. 1 角 說 來 號 1/1 路 [17] 位 7 末 1 라 1 111-1-成 来 11: 取 PL 余 1 - 10 北 殘 mi 流 MT Tis 沙 100 外 -否 1 11: 前 FIF 74-1-- 3 3 尺六 fitter. ili ") ") 2 13 來 八 7. 谷 -7 Mi Mill 1 數 ナ 此 公 凌 1 2 11 H Ti-天間 3 17 115

度 正 茶 此 兩 屋 天 陵 皇 Ш テ 1 陵 所 獵 7 1 =/ 人 17 玉 云 フ リ = 假 此 沂 鄉 居 萬 7 構 10 村 E 1 5 75 2 所 11 II. = 履 功品 中 7 今 反

田出井山

地 堯間三 此 云 依 道 飢 沙 陵 稚 花 死 5 奉 山 道 玉 郎 1 自 ·p H フ E 7 子 根 云 b 申 忍 召 命 -1-傳 出 1. 南 " E 陵也然 侍 我 H. 北 兩 干 簡 古 生 說 ٤ = 據 間十 書 此 テ 位 七 = 西山 ラ譲 地 天 7 3/ 12 = 自 誰 テ F 1. = 不 死 於 カ ヲ 玉 人 根出山 國 グラ自 7 煩 カス フ 7 又說 サ フ = 1. 莵道 1. 死 2 也 名 習シテ 云 王 3 按 付 此 ヲ フ IJ 太 也 陵 自 1-子 H 撼 벁 湯双 ŀ ヲ 力 出 1 Ili 態 弟 推 味 -12 テ 井 1 Ш 古 HI A 根 山 此 劒 城 w b 1. 百二

武內宿禰墓

3

7]

見

出

7.

故

本

說

聊

11

達

事

大 仙 陵 天 皇 3 1 IJ 臣 tili 北 = 當 世 リーニ 人 長 塚 國 山 山 ŀ H 云 y 28 17 午 未 1 方 也 武 内

當津在家四所之三昧

度濱 宁 其 御 摠 T ヲ 力 ウ 力 玉 幸 右 近 是 70 野 F 2 ジ = 皇子 此 ŀ デ 此 117 3 成 1 加 於 所 也 云 是 坝 テ 哉 IV 批 玉 云 小計 卷 古 ء 小 名 皆 懷 否 フジ 1 7 1 ---+ E 13; 其 1/3 行 1 歌 1 1 3 終 由 世 1) 1-西 所 云 1 成 基 = = PE 云 路 皇 樣 書 來 子 谷 俗 四 王 ---ケル 當 薩 物 子 所 ヲ E 間 = 12 テ 能 口 九 ノ開 當 テ = 7 1 1 + 申 注: IJ 形 凰 道 談 飢 73 叉苑 皇子 侍 筋 ju 傳 北 EII = -1 味 所 古人 古 似 祖 侍 7 也 7 76 1 是 道 出 云 跡 1V 父 17 ダ > -1 皇子 宮居 = ヲ 所 太 傳 泛 戶 w カゴ -1 立 所 E -j-加 1. Шi 也 村 4 此 法 1 3 1. 云 有 ヺ [ii] 区 野 成 小 云 邊 利 阜 井 古 懷 10 ケ ---所 赋 付 ル 請 就 領 70 1. 1. --郁 被 P 書 此 2 iv テ 11: 年 テ 談 E _ 云 皇 飢 能 集 FIL. 所 111 付 E 俗 15 -5-里产 -5-飢 7 小 1% 7 IJ 死 此 IV H 1 記 1) IJ 何 所 1. フジ 戶 -1-1

堺 鑑 上終

六百二十九

堺 部 rh

北流 WE . 间村 非·五i. 而而 村云 中筋村 原莊 村開ア 一三十 衬术 村

九 艘 小 路 附 プレ 本 松

火 以 Tite 加加 E tiz [11] ラ 御 功 际 松 1/1 前 此 介信 JL 111 后 1 宿 · ; 水 名 64 院 七 7. (iU) 1 龍上 福日 间 2 逃 11: 州台 派 1 1: 41 11.5 7 治 -7 L 所 テ 1 他 1 压 -3 温上 九 E -训 舢 Ti 水 =/ 41: 316 松 5 -3 此 5 九 7E 1. 儿 木 所 云 (R) in 舰 木八 1) 船 小 III 加3 1-拍的 训 1. Tim 10 軍 油 御 Wi 1 1. 10 福记 111 云 船 成 1) 水 N 放 7 70 也 Jil 7 此

鉾

村 住 I. 吉 Tri [1] 7: 1 Jul I 命 近 卻 1 ta: G. = 拉 不 21 1 1-111 云 1 1 傳 砌 THE 稅 11/2 1 御 此 NE 金 云 1 地 --7 住吉 1: -6 11: [11] 1 1 11 Hij jid 1 坝) 11: 末 卻 5 -1: 池 7 = 車下 11 1 洪 テ 1 所 1 有 11.1 = =/ 御 抗 舶 ME 70 松

> 物 11 所 1. =/ 21 右 5 傳 -水 Ti ス 义 [19] 11111

> > 1

御

金

25

11:

H

1

nit!

B

Ji

--

今

=

W

飯 匙 堀

1 1 111 神祇 7 住 31 21 其 F 至 地 云 上八 住 147 此 前中 掘 73 17 月 所 ping. Thi TU -1--10 ス 宿 张 ル 形 ME FT: 12 111 陽 地 月 院 移 滑行 飯 113 产 -不 ほとカ 火 珠 家 21 1. 此 illi 172 取 HI 7) 水 -16 雪 紀 111 是比 Wiji 珠 5) 如 -1: 1 宿 州 掘 珠 7 育 成 -16 E 義 妆 5 日 御 7 坦 院 加引 L 19 111 === 17 テ HII rili 1: 3% ----洲 111-7 形 1 1. 7: 7 III-10 1 11,1 Z 200 田学 俗 珠 から 7 2 张 illi 4 = ") ·E × -77 7 -1: 饭 张 -理 今 7 -70 1 也大 J) 1/2-Tille 13 宿 15; 自用 1: 块 功 沙 予云 而 1 111 11 1 1. 1-马 -冰 北 名 出 兴 义 月 ス Z 依 郡珠 州 1.1 地 497 1E 10 Die रेणिसंब 待 5 上珠 陰 2 月 1% H ---X 沙手 理 得 7 坝 1) -7 lini 宮肥 作 II 浦 -16 iji 1 H iiil1 - 1: 7: - 811 13 Sill 納5月 珠

住 古山 御 H 植 勤 所

一大 191 53 SE. 相信 五 初 月 111 J.F 八 100 H ---云 任 -1: 何 1 帝 17.11 1 御 御 III 時 7 = 當 t 後 11: 711 是 挑 守 7 MI 愁 3/19 E

可以 植 歸 H 七 E 耳 游 庫 3 植 21 サ 3/ ラ 女 V 五 七 7 7 月 玉 時 付 其 宕 相 110 平 定 長 事 例 悪 侍 1 フ 玉 愈 植 門 節 不 植 7 瘡 ٤ 12 女 勤 女 國 程 3/ = 1 = 成 入 高 太 1 3 ケ ナ 加 21 他 IJ 賀 デ 子 w 7 所 3/ 何 所 茂 日 孫 植 平 1 申 成 所 取 後 711 愈 -女 1 = 宿 為 ヲ 然 成 為 ヲ E 依 大 1 游 召 其: 耀 七 5 カ 當 女 列 玉 住 此 例 中 4 t 津 地 諸 7 興 1 -16 フ 以っ有い 成 w 阴 3 E 遊 V 人 叉 " テ 1 =/ 女 神 デ = 或 ___ 江 \mathcal{F}_{i} HT 吟 73 說 **洪**几 被 植 + 例 1 來 7 暖 八 成 个 頭 1 女 服 就 朋 簏 日 カ = 者 = 此 前 出 ·P 1 = 1 御 古 寫 紫 所 手 110 御 サ

立堂 七順 附繼島 躍念

繼 ヲ 退 像 伽 島 及 莊 治 テ 伽 藍 旅 浪 其 藍 籠 1 時 書 所 漾 舊 屋 1 自 是 云 亦 所 --町 是 安 削 E E 7 1 ハ 置 Iti 41 12 干 E 說 又 カブ 味 E 七 シ = 當 3 r 3/ 7 正 故 南 所 說 佛 1) 見 113, テ 前 然 像 7 七 沂 V = 堂 邊 七 何 415 210 -= 記 御 北 1 胴 1 此 1 叉說 云誤 影 時 伽 濱 ス 網邊 里 藍 七 島 --1 云 說 ヤ 1 = 1. = 1) 七 申 迹 用 = 分 此 7 度濱 住 h 浦 在 17 E = 古 吉 家 不 ゾ フ 今 普 阴 ヲ L 1 1 云 取 足 七 天 ナ 市市 此 又 胴 1) F E 12 地

> 持請結 度 來八成二去 T r 絕 住 ヲ 浴 ス テ 日故 テ = 1) 來 テ テ 云 => 玉上來 毎 彼 依 又 7 テ w 6 --= 1 1) 播 训 大 扣 T 故 而 年 テ 北 鐘 法 州 排 7 此 1) 111 随 1 為 佛 至 7 明 鐘 請 僧 35 1 ヲ H ___ 1. テ 海 賀 异 w ゾ = 1 1 待 號 應 世 7.7 Mi: 攝 長 7 至 御 1 会 古 1年 七 3 信 テ 车 都 3 太 鐘 = 敎 州 3 木 3 此 質 沈 闕 x 淮 1] 波 1 w -信 躍 7 所 711 3/ 淮 1 郡 念 H た 念 書 內 傳 1. Si. テ 佛 八中 身 -是 國 也 深 佛 7 IIII 佛 7 テ 1 修 目 佛 珠 4 H 11: 願 Æ 江 行 シ 有 淨 野 又後 播 念 法 ilia テ 末 供 -新 1 於 州佛 7 ヲ 1 元此 刑 年 H カゴ 備 汉 テ 云 浦 德 į. 非 -MI 琳 何 和 所 越 テ 顿 耀 法 元 打 育 大 1 × 界 年 M. 念 ナ 浩 此 潮 3 7 北 念 L 佛 THE リ 被 > 1 佛 3/ ---3 垢 叉 油 系統 1-川 J. 時 1 1 遊 年11 " 問題 轨 此人道 カ 7 上進 庵 行 -1 3 月鐘浦也者人 ヲ 7 坊 113 1

高野堂

王

フ

高 宿 17 ול 往 7 野 來 11: Ш HI 肝车 弘 僧 所 假 法 替 1 堂 大 便 7 (11) 7 1) 建 1 Part 1 ス 玉 朝 1. 111 云 Ľ 1 1) 1 テ 御 是 大 胩 7 BID 北 高 莊 1 平 御 九 影 堂 間 1. ヺ MI 名 安 置 付 莱 1% =/ 是 高 1) Ti 里序 洪 後 3 1-

勢至 塚

化 無 水所 = 3 1 1º 7 V -12 The same 11 inj T 何 11 ス 程义 此 Fili II. 1 1 3 1. 小儿 拟 心 机 推 侍 系统 久 制起 in Li. المالة 子 1 1: 普 近 消 111 儿 ALL A TI 7 = 7 収 1 所 F. 7 日 11 1 frit. 約 一十 排 -7 1 111 花炭 此 117 w. 松 水 名 111 失 1117 村 -1-常见 1 游 -50 (RE 11.5 也 ル 77 1 3 外 13 此 70 1 任 畔 73 -7 = 至 -水 光 天 僧 外 沂 此 7 1. 1 朝 然 1.15 治 扣 義 MI 上家 11 罪 九人 成 1 111 -ye 1: E 15 小 17 對 月 ナ 漢 1 ٢ 木 急 1 思 不 45 =/ 層 1 -00 浦 所 虚 ヺ 7 + 1-1-張遊 阿 老 + 修 六 1." 1 1 4 古 守 III 介 7 ス 複 PLI 分 處 刨 111, 老 付 今 ス 11: HE 大 11)] 117. --w 7 ---悬 紃 145 政 7 + 3 ---

朴 津" 狍

Æ. 此 الزار 1 1115 21 -10 朴 1 朴 711 15 11: 绝 41 -1 1 V. 11: 70 3-1) 11/2 儿 111 1. 75 K 傳 -10 1) 义 天 mil 1 FIL W. 人 -不 1 -16 知 莊

1

all i

後

E

-2

70 -7

17 1

illi

13

3)

出

12 升

人

王

所 消 10 游 1 光 内 利 1) 7 德 111 ir -73 1 侧 7 -}-141 1) 里产 3 工 1. 1

F 1 1 T > 3 秋 1 H 影

人不知

1-新 拾 雜 1-- 40 1) 义

11: サ ソ -7 少 -15 水 3 11: 吹 -}-Ŀ

12

0

行文 半

7

12

ナ

17

1. 藻 13 70 1)

戶 1/ 理

此 古所 3 " 1 111 111 III 7-12 -堺 加 父 1 illi 15 1: 1 Ti 1 1 11 41: . : -12 111 1:1: 17 16 i. 云说 To

1)

赤

7

か

13

12

71

丰

7

ラ

E

カ

ナ

H WI

六月 11: 1. => -5 _3 御 1; [1]] IFI 41-航 此 ribil Fil ---1413 四 7 Coli MI 11: 根 1/1 8 3 林 1) MI. li.F 息 7 1. HILL 目 新 Z 11: 1 7 12 3 315 俗 作 此 11 11/ FIEL 例 B -7 H 係 先 勒 1-1: 來 Z =3 1 71 43 1) :/ TUZ 义 -10 11.7 114 1) % 不水 12 元发 印 7 備 '4.Y SE

ス

占辻

此 經 B ती 所 育 渦 田 北 ŀ テ 吊茅 湯 辻 後 分 屋 占 來 地 HI 7 人 1. 1. 聞 民 ス 1 N 間 = 寫 Œ 所 大 違 _ 113, 小 普 4 1 路 ラ ナ 进 占 陪 3 1. 腊 ヲ 書 云 朋 云 7 1) 泉 1) 此 州 此 篠 进 埋 田 ラ 村 泉 1) 今 攝 3 17 讀

釣狐寺

孫三足 養愛 南 傳 狐 不 伯 云 傳 藏 莊 11 せ Inv 怠或 釣 + 如 ス 13 3 狐 此 __ 林 1 老 1. 時感 狐 云 寺 ナ 公水 3 狂 ラ 1) = 17 1 感應有テ 特 有少靈達二隨 化 今二 此 塔 誠 E イヘリス乳機共 僧 => yri -有 至寺內 狂言 テ 鎮 水 事 森 狂 守 德 = 綺 ノ中ニ 言 此 稻 年 P 語 寺 仕 7 荷 1 1 ·尤家 見テ 住 用 阴 ŀ 3 = 三足 1) 居 神机 排 追 ノ大事 猶 發 小 云 ス 7 ノ野 ナ 稻 信 庵 野 17 田龙 然 荷 カ 狐 仰 ŀ 難 ŀ 狐 靈驗 ラ 云 3 ス 骨髓 事 7 道 才 テ 7 n ŋ 覺 位 新 70 IJ 狂 達 1) 抱 其 動 111 ナ 11 言 111 注: 7 y 其 鼠 11: 3 也 口 孫 僧 ヌ 3/ テ 協

鹽風呂

所 代 寅 뫏) 搭 悉除 泉 刺 不 臣 P 妙 中 代 朝 德 新 吏 H 7 3 師 南 大 建 井 質 御 臣 1) 佛 ナ 石 -ス 1 多門天 MI 朱 大 173 立 文 清 病 月 H ル 風 ヲ 靈夢 1 EIJ 11 图 25 1 AL S 水 呂 3 引 西六間 雷 被 日 枢 山支 愈 秀 涌 法大 告 守 市 7 行 = ス 年 出 ス 下者 下 11: 出る 奇 政 公 7 非 ヲ F ス 筋 成 TA 间间 然 此 賜 有 ナ ナ 苦 戌 1 也 卽 12 驗 JE, 7 水 iv ス IE 神 知行 其 仰 刀 依 寺 HI 湯 談 7 = 月 ヺ 海 治 1 條 付 lex 物 風 1 5 海 邊 四 名ヲ 呂 ナラ B ラ 3 目 心思 旭 邊 1 H = 今 諸 後 illi 井 Z 唐 1% 18 = 鹽風 石 多 定 從 此 = 社 ズ 天 用 1) 7 = 受納 アリ 條 盛 14 入湯 発 圳 風 1 -1 图 寄進 屋 E 除 呂 天 云 111 18 此 ス 相 Ŧ 井 敷 小 井 7 天 ス 共 路 此 次 天 御 Œ 水 諸 入 丰 11: 1/1 7 =/ 安置 湯 寺 退 1. 風 テ IF. 朱 年 人 如 = Z EI 111 内 邨 蓝 來 云 ->2 7 年 來 不 " 7. 七 貫 衆 像 HH 在 賜 初 寶 抗 用间 戊 屋 御

市戎并大黑町

其 此 義 テ 戎 許 所 7 1 石 知 1 = 人 ラ 四門 w त्ता 7 A 也 書 77 E 7 催 然 希 H 弘 3/ 15 此 時 法 3/ 所 テ 1 大 鋪 7 今 fili 当出 守 113 K 也 北 力發 HI 14 實 dil. 1. = 日幸 事子 1 坐 H 端 移 3 也 21 時 総 叉 士 初 大 = 又 黑 星 V ナ MI 11 サ

云 70 1) 是 E 大師 大黑 天 7 وأدالا 品 1 ·E フ 按 也

而 井 領 非

年 領 别是 111 樂煎 泉 北 所 lik [11] 泉 ifi 薩此 水 領 寺 1 M 12 用 側 儿 > 獄 5 = 地 陽 7E --215 -交 伽 1 il :)|: 汉 此 ル 3 7. W. 井水 因緣 所介 清 .][: 1 ニテ諸 43 一次 7 瑞 317 :川: 1 ス 70 被 排 12 1) 117 在 -H 天 所 洗 215 來 11] 癸 [ii] " =/ A.F 未 又 井

海 會

是 N 此 1 HII 蛇 1 il: #: ili. 15; 5 寺 F11 1911 الا 老人 大寺 地 训 11: 简 所 1 1 -) 1. 11: 樯 .7 門前 7 1 7-mil ÷ 1 R 45 此 > -12 1) 17 111 加 = 今 - 3 " 北江 70 1. > 见 KE 1) 11: ניי -1 ---大寺 洪 共 1--70 - 10 35 :11: dill 7) 1/2 12 :11: 游 1 13 = 形 1. 心司 寀 1: 計 13 1 前 IJ 111 P 部 如 -游 11: 開 -TE THE 师 Ili 1. 寺 111 7 兒 []. 方 悠 ッド 1 和 今南 温 俗 見 非 17 111 水 尚 名 " 335 -1-X 1 抓 Jil. 1/12

> 1 此 非守 御 非 11.4 1 水 與成 ノ茶 文 四 11)] 丁卯 湯 妆 四 王 沙汉 異名 刑 たき 元 水 [11] 1-= 3 今林 像 -1-17 1) 福寺ノ 此井名 即 支 井 郎 HL ナ 3 -11 IV 1) 114 10 1 非 テ 12 不 便 云 テ 215 于

北 近 宁 テ 行 11: 进 1 法 7 MI 1) 1-1 古昔 什 人 111 X П 12 = 3 E 13 逝 佛 リ 女 東 TE 1. 7 Z L -名 (1) テ 17 . ---35 7 須 休 v 12]-白 15 T 紫 拍 MI 學戶 5 -5--10 而 19 -12 珠 17 1-他 此 -5 所 休 4 步 和 尚 桂 -15

11.5 此 40 谷

丰

1

3

1)

见

テ

才

ソ

U

シ

1

训

玩

lik.

被 =/ 道 ケ 1 半 15 7 1w 和 111 A 尚 111 E 18 才 チ 1-サラ -5 LUZ X -677 101 -7= Te 1 1 テ

ÉD

此

们

7

It

1

4 ifi 非 北 1 養當 111 -}-T: 7 11: 7 7 11: ---E 17: -73 E " 1 (U) 1 5 3F 7 10 何)) 7 ナ

1)

4

1)

圳

路休 庵 此 7 薩 ツ昔 所 垂 1 1 行 寫 此 = 所 来 7 苦 = リシ 薬 薩 屋 1 作 = 1 夜ナ夜 辻堂 也 北 莊 7 ŋ ナ 奇 ラ 7 惟 西 ガ 飢 事 順 1 北 浦曾 1) 献 邊 理 山 夜

ラズ 也 其 ŀ 1 往 3 云事 IJ 會 名 テ化 ナ 付 牛 1 テ 今二 共 1 者 時 首截 ヲ 1 太刀 截 地 留 艫 疵 1% リ明 1 F 跡 云 現 傳 ラ り諸 見 ---菲 v V 卽 玉 派 フ 石 軍 地 也

○古事弁職場書ョリスキイグシ此ニシルスナリ

細川清氏

細川 奉 7 企堺 相 模 ブ浦 守 清 氏 3 リ 四 船 國 7 -乘テ讃 討 平 テ 岐 度都 渡 7 傾 將 軍 ヲ

細川氏春

細 、堺ノ濱]1] 兵 部 少 著 輔 氏 春 流 路 1 势 7 沙 =/ テ 兵 船 八 -餘 艘

赤松彈正氏範

五百餘騎彈正少朔氏範二付京船二乘堺天王寺へ押寄

大內義弘

郛

が

111

古

75

井

戰

想

應永六己 丰 丰 テ 泉州 卯 歲 堺 --= 月 著 大 テ 內 上洛 左 京 大 七 夫 ズ 義 弘、 统 1 1 兵

二好海雲

享祿 出 至 天井 ラ 島 Fi. 山 王 = 高 辰 投生害ス南宗 政 歲 1. 六月二十 戰 テ敗 寺殿海雲善室是也 結 日 三好筑 => 入 = 前守 本 寺一手 是 基 自 泉 服設 州 坝 所 津 7

二好宗三

叉大和 攝 扣 城 天 高 退治 州 文 名 ス 1 1 島 ラ 或 1) 筒 時 I 年已酉六月 及 井 П 宗三ヲ大將 城 1) 1505 瀛 戰 1 宗三 死 --ス 七 歲 7. 日 戰 シ 匹 神 テ堺 -五. 郎 一突懸 南 曾テ攝 政 淵 長入道宗三 50 = Sili 州 藏 一道子山 7 7 JIX 1 テ 捕

將軍源義尹

永 ガ 173 死 E 7 五 勢 聞 年 戊 7 テ 時 辰 分 JE 洛 3 月 大 四 內 月 P 思 介 細 多多 11 前 左 將 京 良 軍 大夫澄 義 源 则 義 引. 京 ヲ 元京 都 取 7 V. 亂 没 テ -落 然几 政 元

Sul 波 12 T. -退 11. 泉 將 州 軍 1111 源 美 - 5 -50 117 到 1 书 -7 逃 ス 出 テ 江 州 1 赴 テ 佐 12 木

ヲ

二子實木

H 攻 單处 Ti. SE. 用间 前 7 好 [11] 1 干戊 豐前 III 紀 板 圳 11.5 原 H 右 州 il: 彩 TE 道 Ja i 京 守 ---VIII) 州 テ人 いかい 1012 乏康 月 雏 例义 内 JO: 頻 L Fi. illi -% 1 16 數 1 H 111 厉 X 人 ----Ti 3 12 道 三率又歲 2.3 쏨 大 質 1. 揃 3 大 Ill 15 "] 將 將 Sn 休 立。受 高 波 2 -73 水 1. 政 ---10 三十 來 3 1111 -111-Tile E ---5 此 ŋ T: 不 5 ナ 岸 171 戌 > 好 次 假是 ı 拱 流 和 樂 Tir テ 初 比 馬 矢 Ш > 休 1 勢都 後 任 泉 3 城 1) 筋 il: 道 污 州 落 來 合 八 = -10 餘 テ 籠 米 テ 騎 5 2 質休 萬 III 永 5 1 才 = 1) 献 徐 テ テ 合

松永彈正久秀

献 造加 1. 11 Y 立九 信 HE : 1 L 4 11 八 -1-~ 17 香 5 -1] b fii -)3 :11: 他 L 17 1-松 简 開文 水 11: 佳 用复 -15 松 TE 岩 永 7. .3 1. 1 7 IJ 云 削 泉 1) 1.1. 郎 坝 3.

信長公

天 武 TE. 道 信 11 111 1 内 [in] 奶 F 通 完 事 戰 -12 1 1 ラ名 道 1. 1 數 公 7 -1 = 守有テ永 奇 不 塗 於 伦 云 =/ 1 子 冥加 7 徙 候 您 1 3 八 75 天 二年 共 H E 數 inf 15 興 有 -15 ナナ 僑 右 尼 紫 ス 堺 H 或 1 所 - 3 产 PHE 德官 IV 2 敞 家 ブ町 ノ興 [11] - : 7 111 训 牛 若 處 尔 儿 II. 尉 7 7 力等 73 利 治 人 度 摇 1 10 大 13 不 岩 為 1 1% = > 和 法 1 少然則 ラ 1 腹 不 fuit. 什 July pi = 7 父 Ille 置 13 汉 利 1. 内 th: H シ 11 in. j 共 2 T11 IL 其可い 簡 泉 135 III 15 -3 L 1% 打 73 É 11: 紀1 1. = 11 12 1 Ti 忠 及 答 之處 分 111 = 3 ナレ 73 紫 已上 扣 數 三分別 1 ·E E 所 1 父 父二 子 施 奇 1. T. 约 = --柴自 y 1% ラ IL 10 ful 相 折 笛 m 外 73 淮 加 成 ス

東照大權現

逝 大權 -10 御 公 E 此 以 旅 共 势 現發 -7 -1 館 [1 指 1 1 -3 谷 安 シ -5 +) 15 -5 111 他 11 合 x -1-竹 主 候 ++ 弘 真真 寫 -10 副 1 1 110 テ H 周周 1-2 Y. 火 酒 7 ---門見 以 心 [1.5] 卷 1 5 寫 1: Ti -10 1. = 洛 上公 案内者 义當 1 111-- 10 111 1 1 ナー 11 2 ----H. 共剛 1: 1. 1. -42 忠公御 17 近 奶 3 兵 币 -5 = 和 デ Ti. 13/1 1 泉 担任 说 11 1 3 21 " 圳 1/1) 7 ---F 111 7 " 國 111 3 213 馬 11 寺 13 屆 伊 彼 1 1:

有 カ 北 テ 7 故 着 11 云 ナ 玉 7 Ŧ. ŧ. 如 遠 テ 指 " 州 II: 1 濱 揆 7 3 得 1) 松 1 御 4 如 = 船 至 V 原 テ -15 = 御 テ 歸 尾 B テ 城 州 坳 1 午 智 7 欲 w 多 刻 サ 部 = = 7 ソ 大 21 = 野 伊 B 李 出 見 著 度 國 計 ケ 白 =/

秀吉公古 今數奇 沙汰 1

古 邊 流 一个數 如 州 11 = 早 引 1 1 否 松 御 伏 其 柏 亭 見 丈 中ノ宜 沙 4 所 殿 = Ш 茂 冰 1 長 7 屋 シ 居 7 中 築 城 = 1) ナ 付 珠 1. E 御 = 堂塔 沙 光 諸 立 定 冰 古 テ 有 木 作 仕 市 伽 7 テ 候 播 島 植 事 漸 1 此 灣 7 並 石 建 說 守 枝 彼 垣 北 並 E 7 向 學 TE 急 I ~ 文 1) 道 薬 111 = 陳 Ili T 所 7 敷 ナ 1 1 出 號 深 來 1 Ш 河 カブ 5 =>

納 屋 助 左 衛 門 呂 宋 3 1) 歸 朝

州 夏 懸 官 坝 渡 石 津 文 納 H 力 融 挺 木 屋 11 特 助 左 UI 年 甲 御 香 政 衞 浴 午 門 嫌 正 歲 1 = テ Z Ŀ 七 = 有 秦 テ 月 => MI Ph 御 =/ 故 A 九 門門 + 秦 廣 申 H 11 者 琉 1 卽 1 品 珠 = 並 順 朝 呂 3 虚 テ 宋 セ ツ 秀 2 • Fi. 吉 干 其 天 御 Œ 公 此

> 7 易 中 殘 押 ナ 人 德 2 1. 所 テ A 人 望 = 秀 1. 御 旭 ナ 占 九 面 相 公 v 談 = THI 7 致 誰 11 召 伺 話生 上 候 = ラレ 代 ..3 付 1 3 ラ 金子 1 ス ---執 段 任 請 五六川 13 113 = II 1 10 被 助 付 左 1 仰 1/3 衞 +17-門 = 1 悉取 -11 ラ 五 六川 历 V

ラ 44 礼

長 海 州 族 雄 テ 1 1 ヲ 町 宗 テ 都 道 等 施 武 信 名 人 漸 我 召 仕 部 出 实 長 城 E 殖 參 ラ 時 天 E E 元 =/ 守 信 屋 113 州 至 To 親 E 元 長 上 ケ 1 1 テ 1 ~ 公 云 家 111 聞 龜 天 V 商 康 此 天 下 1% 15 \equiv -Wij 北 1) 年 下 儿子 公 = 通 7 功 中 天 主 或 王 人 ナ 親 領 業 州 F 時 申 出 立 シ 家 E 1 七 1 = 望ヲ 信 巡 老 カ 便 入 2 -4 內 7 31 17 ---1 ス 33 w 沂 3/ 111 カ 任 to E 唯 信 ___ 1) 7 カ 3 テ 云 ル 4 汉 好 國 信 是 -13 Li 加 5 1 7 7 =/ 道 -5-IV # 1 Ŀ 111 郲 · Si 絕 1 1. シ 君 テ 公 1 坝 將 Ji 尼

九 鬼 右 馬允嘉 降

御 天 IE 戰 戊 1 砌 寅 右 歲 馬 -允 月 朔 7 以 H テ 信 舟出 虚 公 1 1 大 坂 指 引 向 7 泉 州 題 坝 如 -上 於 人 テ

堺 鑑 坤 古 事 井 戰

大 著 JL 12 3 Mi 被 囚 J: 7 ケ V 5 1111 1 是 介 御 师 12 v 作 13 17 = -1-13 1: 仰 右 右 炌 泉 常 1 大 -Ty -= 213 业文 國 源 類智 去六 付 HI 州 洪 水 211 LIS 小 73 馬 坝 5 Mis 右 1 3 7 70 允 備 M5 坝 州 = 允 1: 允 以 12 徐 11 ~ 17 久苦勞 月 允 illi 大 illi 御 思 大 船 JL 心 -3 -2 テ 11: -)] 坝 月 地 淵 投 舟沿 illi 所 化 1 1 利品 ノ出 是 節 . 10 - [-1: 1) . 5-3 ス 入 = 3 H -. \ -5-數 7 坝 泉 天 攻 攻 六 1111 渡 [2] -1-19 1) ilily. ÷ リ 百 入 飾 州 1 富家 懸 11.6 11 Mel 休 自山 立 注 排 紀 E III JE: 舰 料 = 坝 H TE 攻 飛 鹹 州 7 F 息、 柳 付 林 1. TE 云 寄 All 义 有 有 13 =/ 懸 ·fi 111 别沿 3 7. 年 ラ = 木 1 ジ 欠 ケ ħ 势 智 天 ルニ 己卯 公 大 3/ te 5 1 ~2 5 於 v 现 马 通 黄 可当 テ -1-利沙 3/ 12 方 共 V 3 1 II-テ 延 許 17 月 1-金 御 月 金 7 JE. = 118 七 御 E 池 相 紀 + T 兵 帅 亚 支 戰 年 デ 月 -糕 1 IJ 年 支 印 北 己 h 屈 7 州 御 Hi. 浴 旬 73 = 嫌 御 徐 水 外 ケ 能 赴 圳 Ti ~3 H 間是 विषे П 7. -笛 ME ケ 泉 艘 乘 47 [ii] 御 ~" 黑系 3 1-Fi. テ 7 1 = 1-船 去 州 袖 亚 - 4 1. 1-安 w 丰 IV 舟沿 73 ~ 儿 月 次 111 _ ファ 年 Hill ナデ 坝 III 命 3 柳 御 10 洛 サ 1: 义 艘 1 池 illi 攻 111 蓝 年 3 7 橹 有 35 7 旬 v TI -ナ ifly 7 海 沙 ti 1 1 1) F 則 死 35 金 3 Ti テ 4 1/11 17 國 1

> 船 弱 彩 可 -18 懸申 共 1 7 E H 1 1-可以 氣 節 角テ YIE -美麗 穩 3 打 37. 仕 右 退 有三御指 船 レバ無一残 戰 ili 王 馬 ---治 7 風 允 フ ili E 1 ケ テ同 用家 族 靜 御 ナゴ 17 軍 大 被 影 泛 ナ 147 推 v 船 七 1 處 仰 兵船 --3 1-1 共 21 樣子 1 > 彼 プレ वि -5-1 卻 御 州 共汽 大 天 日 3 船 115 版 3 III.E 氣 = V 安部 in 共 1 = 70 E 次第 13 御 標子 亦 デ 處 17 II 7 ナ T. Till: TF-テ 7 15 1. 急發 11: 1-1 7 JE: 指 V = 被 -ケ IF. 於 テ 1 5 物 信 儿 定 テ 向 知 幕 リ 维 1 船 御 ---智 ナ 1 70 ス 應 テ de 你 原设 1. H 公 Fi 狝 任 御 1 我 = 训 兵 剛 テ 不 日

寺 潮

大經寺

旭

蓮

社

Ш

製 池 台 始 テ 開 フ Ď 7 廬 家 Ili 卷也 是八宗 湛 Ш 1 = 智圓 入 ル 此 ---7/2 或淨土家 寺 流 テ 明 與義 上人號 1 7 策學ノ道ヲ修 だい 也彌 建立 派 7 ス関ト 淨土 ヲ ニハ 極 2 傳來 共 甘露 何 脈 1 後 1 ノ譜 效 =/ 质 FIF 行 山 歸 7 活 大經 1 1 決ヲ授 都 朝 15 人 論文 7 1 下云 寺 哥 リテ 旭蓮 = ヺ E 7 制 此 115 7 社 ナ 外 作 地 知 1. 1 ス 來白 朱 社 E 名 器 付 フ = 事玉 入 並

池

H

並

35

=

聖譽 違 大 共 事 ヲ Æ 閣 F 大 惠 ナ ナ 所 Ĩ: 7 秀 7 乘 為 3/ 遠 御 吉 失 人 有 玉 幸 流 朱印 玄恕 奉 公 1 義 III E 111, 12 老 誠 摠 頂 + Z JE: 門徒 師 戴 後 石 = 1 木 應 希 語 3/ 1 也 住 来 燈 10 如 安 其 油 玉 也 日 五 7 此 鐘 盛 料 ヲ 年 則 フ 1 記 寺 事 守 7 壬 其 德 七 3/ 子 也 To To 1 L 世 社 テ 1) サ 忌 其 阴 w 月 = विद् 隱 寺 丽山 當 普 彌 故 日 內 澄 ŀ 御 尼 -寺 代 七 村 3/ 鄉 = 家 客 上 奉 # 日 = Ŀ 人 至 也 薩 天 1 -P 內 皇 1 デ 中 何 b 云 額 塔 國 = 相 此 申

向泉寺三國山

1)

佛

長

行

1

道

場

也

叉

鹽

風

呂

1

1

古

迹

部

記

年 水 涌 1 7 開 鑓 臨 堺 7 出 作 叉 基 守 波 俗 X T 正 _ 來 行 水 久 デ = 1) 手 寺 w 洗 沢 觀 基 派 向 浴 好 番 書 雅 ヲ ガ 故 寺 建 4 非 產 テ ヲ ス 学 寺 7 Tr. 安 頭 = V 也 ___ 泉 初 天 11 1 3 智 國 驗 王 垩 E 道 干 = 云 有 武 場 111 Ш 向 7 =/ 阳 17 先 皇 F 加 1-1 × 帝 名 惡 殿 前间 云 云 印 2 瘡 僧 付 傳 伽 行 3 1 坊 民 IJ 井 基 别 1% 服 Hi, 向 勿心 家 殿 ヲ IJ = = 於 是 諸 泉 祈 勅 氏 ۱ر 誦 泉 滅 加 -ヲ 新 忽清 照 行 1. 加 1. 王: 名 光 攝 腟 柳 基 ス 有 付 潔 泉 y 共 奉 伽 者 -15 成 河 水 1 此 攝 藩 JF. 國 水

霜 守 御 御 7 月 境 序 朱 故 前 + FII 1 有 里 7 四 殿 中 頂 テ 目 古 戴 排 ヲ = H 祭 跡 移 3/ 漕 东 九 ス = 当 + 4 机 1 石 111 H 目 F 1. 正 1 本 王 月 3/ テ 约 7 Ti. 今 當 日 11 六 御 = 切 歪 等 10 月 江 + 个 = 絕 至 猶 四 汽 ス 日 杯 相 秀 伙 八 達 吉 月 汉 公 ナ Fi. 1)

ク

鎖

日

悲田院法護山

1 代 1. 1. 此 -16 7 テ 開 寺 侍 フ 建 申 ス 彌 来 业 又 JE. 立 家 至 某 法 7 吃 1 恩計 大 F 徐 弘 香 經 =/ ナガ テ 家 師 相 吉 人 茁 7 文 書 惠 違 公 क्त 方 3/ 1 1. E. 寫 念 周沙 號 TI = 出 衆 佛 111 譚 7 御 =/ 刻 ス 真 御 []片 テ 讀 ヲ 相 1 相 衆 靈驗 乞 作 朱 釆 2 勸 傅 德 誦 食 旨 EII 抽 1 テ 能 111 3/ 淨 官 玉 $\mp i$ [11] 俗 T 7 ヲ 亚上 3 季 方 頂 财 彌 權 护 貧 3 7 テ 或 石 人 7 陀 天 现 3 10 抛 IJ 夕 源 カ 3 7 加 文 1 今 能 ゾ 奉 許 助 3 來 年 氏 再 7 野 K ~ w 1 M 玉 至迄 カゴ F Ŀ 雪 權 111 州 7 = 人 次 =/ 放 現 像 此 1. 守 寺 别 自 注 7 T __ 71 佐 悲 紹 -7 -10 15 -有 置 10 别 H 萬 木 lik

極樂寺清淨山

堺鑑中 寺觀

11 佛 [ii] 150 111 1 1 テ 公 111-411 17 沂 :] 地 1160 Jt. 11 11: T 1 終 Ir. 31: 山山 : 3 验 北 相 .11 御 堂 13 + 1/3/1 --·E-: 3 5:11 -/-初 11 無 伽 " 用等 北京 佛 II: 11 HIL 3 NT. 非 御 100 纪 1: 11/13 FAL 18: 小 -); 標 1 朱 fix 順 15 1 信 -所 7 In. -10 1% 11: 计 --IV 1-作 111 ソ 1) :11: 徐 來 ナ Mi - -SE. 1-113 111, 1 财 1 1 ーナ SPE 11 -3 73 少 31 V 1] 1 粉 -Titi - /2 V > 110 28 天 所 F 715 宇 木 大 ff: 外 11: numb mar Nep 3 隨 .7 内 = 3 Billi = = 汗 M 9 1 III 地 此 = 111 御 -25 4 答 F 議 Jij 11: Gul 1 1-宇 塔 答 界 1 学 K -7 刺 训 1 1 验 ス 7 1,72 構 别於 11: 17 1ºE 117 剩 级 fin TF: 1: lati =3 III 道 如 湯 來 御 1 E -紫 糸岩 Fr. 1: 10 水 尼 ラ 7 1 1 1 1 移 テ 比 17 刺 パ = 11 -1 至 H 器 1 31 F 3 11: 秀 + テ 河 尼 湯 4 7 亍 Ti

金光寺

His 天 114 Jiii 315 -2 17 北 311 111 131 110 [11] 1 1 技 1-1 御 filli 宁 --1 何 THE 111 3 水 1 ii illi 17 1 1 和 1-1-3 13 年 云 人 211 X 1) 1 3 I 神 11: ·v 買 ヺ L'air l'i 1. 43 創 东门 和 云 1 1 ゾ 315 細 1 1 华 -5-16 F 1. -Z li 4 - 15 懸 .77 ノ + - 1: 1 Pic -5 -10 1. 法 5 御 1/1 版 ス 木 1: 10 Ti. 刨 11: H 1 19 ---5 後 11: TU H.F 天 1. 18 1 E 10 3 台 云 Bili 1) 如 HH

> 移 113 ナコ 網 Hi 1 植 10 力 -70 道 TIL. 7 才 後 11: E ++ 11 VIII 111 10 = 六 2 10 小 [in] 人 1. 及 特 千 F 松 弧 1 云 7 7 朝 云 150 院 1 3 7 道 1) 完 1. 往 111 テ = 御 相 H 號 程 笙 御 1. Sm 木 達 杰 % i-+ 云 彌 少 7-文 ク 來 7 = 1 油 公 難 和 枯 及 iv 此 御 3 3 1 3 フル 御 in K デ 1. 朱 3 SF. -15 此 1) 1) FII 用等 T. E A 1) 網 能 云 1 3 Mi -1his WX. Ju 则 7 1) 11 15 秘 帝 1 懸 2 11 2 知 Hil HH 1 富 HI 5 1-人 -70 THE 你 1112 14 -10 义 然 w 311 = 13 紫 1 3 1: 此 11: 5 III 116 1: 刨 11 7 -7 ナ 7. 1 1 lik To 帝 7 木 A V 祁 -1-1. 俗 サ 18 19 -Ti 成 1. w 4

干 -都 坝 1 1 illi 松 -陈 力 泪 3 in 1 丰

1

國 サ 1 3 义 1 -當 你 111 -}-御 1 7 1 He THE PARTY 1 17 3 返 =/ = 5 12 想 7 2 华勿 义 1 7 3 1 发 訊 御 1) ---1-其 3 + 1 -7 WK 御 5 自 肝学 W 7 = 収 植 fi 依 ス 1 7 11 K 1. -70 テ =/ 沿 テ 尼 HI'F =/ =/ 勑 IF. 下 14: 3 15 = 7 作 程 旅 1 彼 持 7 -ナク 是 沙 此 陈 歌 Wi [41] 御 7 紫 精 船 Ji 製 被 -10 :11: テ Bins Jar 比 絕 11 游 ル 1 1 -5 义 ·E 御 个 111 體 - ;-7 製 11 -柏 1) ナ 常 灰 :3 初 活

->

村

學

III)

期

殿 石 海 影 於 To 1. 是 檀 堂 法 那 テ 2 > 堂 自 E 善 IF. 宝 曹 好 1 1. 害 ル當御 溪 兼 慶 修 ス 澤 理 施 17 通 建 12 大 1. 庵 10 號 Tr. 夫 師 和 長 也 = ス 大 倘 字有 中 慶 至 卽 林 中興 溢 南 比 也 利 相違 秀 ill 寫 倘 ス 吉 FF 寺 先 也 本寺 ナ 殿 考 公 八廿 弘 7 たか 治 1 1 御 御 洛 1 云 前 朱 情 1) PF 太 年 當 丙 FI 封 大 守 1. 德 頂 津 元 H 號 辰 11 寺 HE 是 ス 百 開 3 也 水 入 創 本 佛 道 th

大 当 寺 院 ^ 殿 御 十同八年 成 日八 也月台 德 院 殿 亥元 七和 月十日子

禪通寺

清 左 大應 子 五 伽 1 111 監悉 研 200 日 1 大吧 ply. 也 11 版 111 大門 就 M 公庫 若 2 Bili 定 畢 14 建 113 === PH 檀 宗 又 開 然字 親 那 子六 天 Ш 近 1 湄 逕 臣 南 [1] 化 公初 1 帝 庵 大 堂 徐 和 1 槽 末 Ė 右 尚 配 和 商品 注: 流 那 M 天 國 1% 元 h gi 年 頓 島 统 1) 2 Z テ 房 7 1 前 元 云 酉 此 0 1 共 79 曆 外 西 月 年 村 京 巴 丽 旅 1 3 原 Tr

> 汉 尚 至 災 IV 伽 者 163 相 = 違 也 坤 依 MI ナ 13 5 諸堂 7 近 = 御 秀 115 朱印 テ 火差 公 刨 失 ヲ 1 1 ス 頂 --MIL 故 戴 .73 石 大 彌 3 領 东 今 Ш -1 至 前 7 テ **1**E Wi 山 1 梅 楠 當 院 院 御 水 10 末 林 派 利」

大安寺布金山

-開 ili 1 塔 1 秀德和 頭 莊 嚴 藏 尚 應 院 水 115 元年 御 朱 FIJ 申 戌 --1 1/3 石 創 fi. 木 31. M 诗 或 1 洛 =/ 水 13 iv 東 船

海會寺宿松山

亂 1 開 部 テ 孫 Ili 前 = 7/1 1 坊ヲ 汔 廣 il JE. 智 也 構 國 兀 御 村 年 師 朋 干 幸 朱 印 神 1 1 士 T/E 量字乾峰 西 創 + 石 ス 1 門前 木 頂 戴 寺 和 Ŀ ス = 倘 此 有 也 = 名 今 同 創 陌 井 此 班 1 B Hill 國 師 ブレ 內 和 沙 .II: 111-

引接寺勅定山

和 帰 基 年: 1 T filli 女 i 21 建 智 云 福 N 演 記 机 F: 本 = 1 見 绾 111 人 ~ F Sil 1% 弧 1) ル 11 SE + 比 佛 --三生 代 也 是 光 住 氏 朋 五 吉 院 則 郎 1 御 inin QIS 1 学 御 ti 1

品 他 命 就 音 災 GIT PH 八 7 [] H テ 训 3 力造 [:]: 9:11 求 (FE 12: 1 il -10 illi 1 -1 初 彼 3 = 13 --揃 寺 學 pint. 3;11 如 1 13 5 ijij H 冬 淶 其 X' gate Specials TIT 117 行 精 17.1 杨 3 ED. 15 Sil 7 liv -Ti. Fi. 1) Jir 演 :10. 介 示 金 蜐 450 = 7 1 y Elis 念 俊 12 It RIS 1/1 11 --现 1111 歌 Thi 像 11 1 光 fr. 5 7 1 :6 ナ 7 办 411 刻 1119 10 HH 意 =3 45 3 3 + 77 1315 Billi 修 7 7 1 11 立 11 11: 7. 11 守 15 = 100 7 別言 郎 排 -行广 716 1. 総 Hi. 4.11 动 1/3 丽 Z 39 法 W =/ 71 =/ 常 7 11E ---ラ 恭 テ 獃 [III 欼 老 117: ラ 却 训 -1009 150 刻 ラ 1/3 1,1: -13 15 -[: 奇 常 思 Ti デ 350 视 牛 1 流 日寺 [14] ---ス 10 上此 父 IN THE 学 父 EU! 111 1 1 1 =/ 45 TE. 化 べ 行 II: 此 5 --ff: 1 讨 不 深 念 月 It 部門 供 1 1 10 挑 7 ---H. 统 思 佛 刘! 順 13 鄉 linf 四 = 队 义 = 111 TE 714 1 胍 智 拜 1. 胶 H 7 7 悉 7 1 + 45 10 何好 心 1. 1. 聊 竹 念 7. 御 V.C. 就 15% 深 云 TUT Tini 世 佛 -= Z E 住 1 定 GII ス 3 3/ 汝 記 殿 原印 10 彌 1 13 13 A 7 11: 人 是 吉 北 7 × 派 ナジ Ti 信 111 1-1 =/ 13 BE 411, 七 佛 廷 終 諸 زالة 16 動 IN ţţ 1. 邊 2 3 1 1 ス 信 111 11: 夏 寶 云 Tr 17 ilii, H 利 1---願 -=/ 5 州 ス ノ間 號 常 名 571 3/ 14 3/ 七 至 速 Ti 新 徐 配 云 3 元 夏 -1) 動 几 1) 7 11: 15 北 佛 H -11: 12 -年 ------沙子 Z 成 唱 死 災 A 七 加加 介 御 1 护 ナ 7

> 入 17

三斗 抑 場 寺 独 院 w 引 後 寄 立 時 1 1 112 1 老 金 末 书经 134.1 Sof 頂 ス 7 w ス = 結 1 寺 主 4 寺 1 先 N 藏 七 1. 計 1 カ 此 1 ラ 平.们 顾 ス 1 成 + 寺 念 11: 1E V VII 七 1 狗 應安 佛 H 被 1 y A. 11 吉 佛 = 歷 受領 入 最 ÉD V = 耐 111 18 當寺 順 テ 初 是 依 :JE 1% 光子 年己 法 1 因 社 休 1) 羅 金 =/ E 7 泛 寺 テ 住 明 公がか 11.7 ----Illi 念 il 當 納 吉 老 + E Till 1,000 献 四 依 水 2 1 佛 -73 玩 1 护 條 初 护 執 被 末 片作 大 テ 12 TI 1 少 11 11 社 軍夫 是 年 1 -Ti. 近 云 33 =/ 1-1 1111 夏园 卽 IF. 即 此此 华 1] テ 哎 ナ 成 滅 市 月 入 道 洛 徐 リー 1) 7 地 Į. [Gir] 八 1 V [11] 御 1 初 云 災 11/1 ヲ H 验 -宅 朱 四 谷 派 PH. 以 13 in IL 排 EII 你 :11: 产 此 1 Ti =/ 3/ 寺 行 テ 如 寺 デ -郎 7 Sic .1 此 名 石 來 7 ilif 老

郎

建

3

E

=

經 王寺

開 也 御 Ш 朱 1 則 B 延 二十六石 上人應 ik Mi SE YX 1 1 = 建 V. ス 本寺

洛陽

妙

顯 本寺

Ш 20 H 淨 上人文明 + SE ·Y: 11: 红 11. 也 寺 浴 100 本

能 テ 自 勝 テ 害 不り 1 好 周易 7 尼 得 加 7 自答 抓 前 水 ス Ill テ 3 天 テ 元 長最初 非 享職 1. 机 = 擲 五 中乘長基ト號ス で、廃州太守二代 MIL. 年壬辰六月二 浪 大 坂 亂 泉 石 州 艺 小 H 献 7 米 當 ŋ 7 當寺 城 1 -戰 於 =

光明 院

+ 也 開 原 111 主午 ラ 寺 心 計 到 念空上 死 五 H 7. 曲 人 E Ш 梅雪當 水 三針 F 寺 SE. 13 寺 也 御 --族 处 朱 宿 即 立 --3/ 7 デ 四 八 六月 石 修 余 顶 -戴 字治 ス 道 天 E

簡% 本教 寺 ŀ E 云

開 Ш 上八筒 表 此 17 於 本 四 150 秀 方吉公 僑 住 -17 111 也 院 故 納 寺 -113, 1 所 云 御 日 = 染上 天 天 御 朱 ス 17 前 EII T 何 日子 A 别 E 常樂 明 御 10 别 其 石 寺 應 派 _ ---斗 寺 寺 至 御 元 所詩 泛 年 封 頂 每 曲 無 緒 村 戴 壬 Ш 日 子 1 7 念 ス 正 二相 香華 佛 = 被 殊 達 寺 建 脉 御 PER 立 退 T ヲ 轉 泉 地 加 朱 ス 本寺 州 ナ ナ テ 俗 踞 7 M V 戴 尾 20

撼 知 行 高 八百 石 九 斗. 117

妙 國

諫 希 開 七 テ ラ 古智品 攝津 楊當 當 御 高 田 基 代 1 = 郡 被 機 桑津 寺 3 1 1 寺 テ 嫌 7 珍 H H **守**: -冬康 物 村 天 宜 面 渡 开光 7 ---旅 僧 サ Æ ŀ -御 11 小 當寺 遠 + 云 有 用 根 5 + 宿 御 JE 州 納 リ 又 卿 10 が カ ス 叉 年 大 月 天 汉 連 所 禄 間 御 至迄 Ż 友義 JE. 地ハ三好寶休寄進也 歌 妙 = Ti. 3 入 圆 西 歸 SE. 7 1 三月 冷 王 會 野 寺 鍹 城 年 寸 有枝 院 义 1 戌 1 =/ 光 時 殿 F 道 建 成 木共 座 立 光 坂 秀 Hi. ラ 旬 É 德 久 席 座养 月 -7 7. 豐後 随 此 + 中 實 1 家 = 寺 休 秀吉 被出 ŀ 肤 石 比 1 秀吉 N.F 一人 公 國 m 赫 含弟安宅 公 御 戜 3 Æ 7. ラ y 渡 御 也 供 公 家 心龙 播 御 B 9 味 成 值 = 根 =

f 7

也 付玉 光 且 德實休 叉 7 法 7 E 名 テ = 福 3 7 有 1) 晋 3/ 寺 舍 w 葦 殿以徹實休當寺ノ石塔 弟 <u>)</u> 討 死 E 1 F 由

7

被中

座

7

立

玉

7

妙國

院

ŀ

1

六百四十三

北御坊

西本願寺信證院

被人 5 泛 ラ京本寺 1): [1] 安置 4 SE. 一人 1. 1 1 _ `. 15 lic. -5-名行 00 加 . ` -111 们 1 47 (1) 大作品の ツーニ 御 11 所 . 4 11: 道 14: 1 -EU テ造り NE. 作 道 11 三百石 一代ノ淮 今ノ 學出 心出 Mi 7 1. 10 之 木 スル 云 1 仰 ノ内二百八十石ハ域州山科郷 本介 **卜**有 如上 将 穷. => 1 人自 劫 ハ今ノ 御 開 ラ 此 御名 1 111 長三 ナ 如 親 =3 孙5 10 il ·}-١٠ 37 リ出 红 尺 ナ 百 JY. 刻 人 ---御堂 -3 Te 1 四 150 リ E ili. 御 卻 分

心地 を地 が持り外二衛寺人テ御朱印所合十八衛寺是 の地

南御坊

東本順寺羅漢院

-1-111 加 上人法孫敦如上人习信 西然 等二 代書 MI 1 一云者 仰 [#] 111 1 奉具 ALL. 冠上人 言宗羅漢 3 1)

> 子 院 道場 佛 1 1/1 Zi 1 13 3 10 7 1~ 180 3 1 Jii 院號 Bil. 5 1 上人 个 --7: = を 道 7 II.J: 川 (ir 男 御 11: 仁 何 から 大 113

鹽穴寺

本 F 彩 114 从 湾 ? --1 放 ラ治 水 來 到道 11 歷 11 (大大) 八古跡 有ケ 収 木 仆 1 顺 ル 1. ノ勢 人 --1. Ti)) ---至 面 1of. 塚 云 此 视 木 1 1) 11 所 71 介 111 -和 nL 1: 113 記 何 4 ス 此 71: SE 1 1 3 油 1) 1 1 元 用] נלי 7 約 1) 天 上世 皇 失

事修寺

著岸 レ是名徳成 7 V 開 维 住 7. 基 -70 學 此 处 T 古書玄學初 ١. 玄學 洛 處 1-立 船 1 7 13 應 A A =/ -); 上人 何ノ 士門 Pil. E 故 2 フ ステ -= 5 所 水 =3 ---整治 5 字治平等院ヲ再 不 引 派 [] 111 產 德 + 11: 元 忘 美 小云事 道 SE ---糸谷 淨 大 俗 來王 戊 135 〈午六十二 11 1: = =/ -11. 7 ノニ 7 城 Ŀ 7. 王 知 7 プ天性 Fill 部 修 Hi 填 肝持 群 行統 101 =/ 7 ١. 7 = 11 東 前 =/ In =3 題明 131 北 [6] テ 弘 15: 當 -1-11 走 學 1 1: 寺 1/4 天 其 7 -, The [is] 7 文 例 如 後 1 建

法 國 幅 30 刻 ス 正 合 有 テ 淨 学 化 Fi. 1 17 テ Ŀ 安置 心心 年 云 财 3/ 自 3 3 シ 道 7 テ 文 佛 7.15 7 ラ3 =/ 玄 寺 抽 佛 號 11: 7 泉 13 7. 譽 11 修 遺 數 自 テ Fi. 誦 H: 7 1 Titis 風 跡 秋 .頂. Liv ~ 13 H 3 自 與 胍 士 春 終 3 19 言品 33 7 非 ラ 1) 7 七 秋 唱 拜 = 其 1 w 奉 功 凌 時 像 -1: H III 7 云 17 JE. 持 終 也 至 --7 見 ヲ 村 名 旣 初 彼 事 行 -10 フ 列 V 三百 大 滅 連 71 = 佛 11: 號 w 7 テ 元 安置 所 坂 知 稱 15 = in 學 1 住 ナ 餘 シ 彌 F-左 祖 臥 2 デ 右 持 年 心 念 1 SE 7 = 3/ 於 入 E 寺 佛 彌 佛 A 此 7 处 = 自筆 减 深 即 SE フ 立 E = 是 得 又 省 此 1% 至 セ 經 味 -10 見 秋 1) 17 1E -1 信 -1. 7 名號 和 實 被 時 提 12 = Ŀ 1: 外 忍、 寶 元 说 端 Mi 又 他 歌 7 -有 版 樂 瓜 事 或 F. 殿 祖 天 =

アミダフトイフョリ外ハ津ノクニノ

是 家 日 被 ---111 開 木 赤 集 諸 新 E 添 波 人 備 名 ナ 認 别 釋 二御 殺 仰 1 医3 申 > 7 1 素 部 ->- \exists 是 -10 = P プコ 見 12 111 E -30 處 今 7 ^ 17 3/ 111 = 隐 至 1) 73 虚 テ 此 IJ 年 郁 記 k 又 年 歌 ス IE 7 大 月 書 3/ 將 -11-付 軍 五 E

少林寺

堺

Arri.

1/2

寺

觀

排 後 開 放 有 津 11: 其 今 旃 テ 免 11: 徐 兩 小 来 香 13; 庵 1 1 15 HIT TE. 1 末 字 ٢ 時 家 桃 Le 网 云 兩 公時 字 ヲ 同 門 M h 派 源 塔 此 人 湯 成 17 7 用 和 E 10 3/4 寺 1) 改 1 5 衙 M 兩 1) 大 地 書 右 [11] 3 地 15 兀 テ 公狀 M 北 他 HT 12 此 1 -1-=/ 抽 年 庬 137 成 13; 落 1----ア 7-林 彼 = 此 Ti 3 林 址 77 1 1 就 寺 寺 -5 7 デ 時 LI -10 達 = 信 间 八時 廷 テ 石 MI 1 3 屋 E = 當寺 納 敷竹 大 V. 釣 田 1 1. 比 治 公 大 狐 11: テ 師 ス 後 今 伽 檀 野 1 3 木 部 is: 1) 大 13; 放 堺 不 15 那 召 3 赦 輔 E 江 德 林 小 HI = म -1: 名 1 有 1 3 ラ =/ 林 成 5 7 7 氏 疎 v IJ il -Ir 跡 水 表 成 地 1. 小 少 H. -1. 1 illi v -1-内 VO 3 ----依 义 御 捺 攝 北 3 W. 5 1

妙慶寺榮照山

-

記

ス

此 因 JF. 玉 A H E 币 年 蓮 1/2 テ 國 世 其 消 弘、 ---H 一誓願 英 俗 來 通 有 テ J. 73 -1 | 1 ラ 人 =/ 御 云 時 開 所 ズ 石 ス 吾 法 基 1 塔 寺 引人 推 也 心 1 中 處 讀 內 本 诗 > --all = 1. 法 念 2 1 呼 世 題 浴 像 3 リ E -1: 陽 目 一级来, 抑 妙 1 人 ~ 文 此 15 1 字 石 自 11: 7. 水 文 1V 维 义 7 1 -TRE H 1 於 波 Ŀ П 15 113 滅 5 持 --filli 淘 書 E 11 天

뫶

八 此 3 不 13 13 諸病悉不愈 11 炎 以内 =) 石片 悲成 -1-7% 1) 1 11 11 七所 103 运立。 1117 A 13 心 TE 不 7 1. 73 72 Mij 1

7 是寺 光明 Ш

ili 118 7 仰 7 校 1) 木 jil: 云 北 初 寺 1. 寺 100 1:1: 1 儿 ---1 信 1113 jud 思 10 们 水 1. 元 海根 AL IN 1 7 -1 E 111 =/ 光 儿 -定年 jth 13 -)-12[3 1 [1] .j. 1 1 -1 = 4 谷 -93 1 3 25 111 和 ---IF: 脫 20 13 K 2 th ラ當寺 W. 尚 35 ---1 7 v 被 1. 不と絶 护 n 孙 HI 1) 1 -1 , ; = 3. 結線ア 開 义 13 人鎧池 年 1. 511 1. 遊上人 代帝也也也 5 B 御 45 11: SE -31 ___ 10 1 因 トラシ 10 NY. 1 3 130 35 1 义 1 -レ装造 5 H 13 3/3 分 [IJ] 11 介 ノ邊ニテ 分り) TE : 3 تالا 2 7 ナ -20 _'1 此影像 風影 靈地 P 云汝 1 和 寺 -7 所 " が上宗ノ 以 州 7 13 7 因 ス --水 成 古 :") 兴 illi 7. = 7 FE 2/6 7 叉黑 排 弘 1011 33 36 Rie 10 -33 113 御 ージー 寺 沂 版 浴 1 7 7 行 勘 信 5 然 谷 13 --10 = 1 1 仰 問意 刻 御 FE 文 黑 是 in 1-= 有 N 公 N. -5 15 III: t -10 = 170 T. 12 11/2 心 11 俗 7 茶 3 25 -遊 秀 御 111 V

> 1 行行 不 當 共 JK 1 -7 - 10 2 1 111 115 1 5 100 1 因 -[1] 原 111 邻 111 -E 2 ナ 1. 是书 下名付 III] H 不 山上 心 = 1 3 1. ナ 黑谷常住 7 --1 御 1. 111 MG. 1: 秀 他 111 11 No. リ シ至レ岩 16 沙 テ與去テ行方 木 11 月 人 命 沙 介 1-1 2 7 名付 11 =/ 50 1 ナ 改 3 尺 1. 7 -7 1 11: -5 一如亦 + R 7 .5 テ 5 3% 催 = 17 1 度度了奇瑙不。可意 ノ是光明 -1; F: 13 法 水 境黑谷三化 1 75 ----6 旭 佛 本川 心來是正 被 1 石 价 本館拜上人 1 : 3 1 18 像 何次日 :11: 命 =/ 1 -7-7 -7 = - ; 分斗 洛陽黑谷 通照 ナシ إناا -~ 持 3 _3 不知 nii) 1) 巷 シ 沙 捻 ---7 5 が 也 八門 水 通 " 1 ス 1 3]. 海 نانا Fil 今 水 是 源 1. W. 派 1 見 =3 御 1: 严 约 -1-歌喜身 丁 刑 1. 7-5 5 大德二副云是 (di 11 1 此 -1-2. 1.7 特 5 福 計以 問題 後 11/2 得 年戊 利 緬 光 彩 . . 寬水 惠心 fir 111 3 -}--30 J. .= 3 ス 寺 後 你 11: 117 當 : 7 辰六月 1 -33 加 1. 深 上人 沙 3/2 ") 版 テ 佛 - 1 11: ノ作 庫 .1 11) THE 恒 1 3 73 11 -3 -); 17 年 1) 隨 也否 山 1) 115 如 成 = 州 -11-収 2: 1. 101 逼 至 亦 IK 111-11 國 73

群芸寺 龍 谷 Ш

堂 以 ス 本 開 寺 ラ w Ill 賀 33 E 儀 H > 野 當津 高 庵 ヲ 大 述 德 サ ラ 新 尚 **支八尺** V 刺 世 赋 史 庭 從 前 和 Ŧi. = 谷氏 = 歌 蘇 位 及 鄉 下土 鉄 E 首-是ヲ A 杏 伦 守 觀 株 永 被贈 石 餘 ŀ ス當寺 河 有 SE. 排作 11: 1 3 11 F 落 大 使 姓 者 也 T 成 開 1 也

オノッカラ露ノ玉シク庭ノ面

サ、い言ムスイハホカサネン

漆底和尚和韻

秋其三五夜中月 花叉八重猶一重誠出和歌敷島跡 吟聞新寺暮樓鐘

和歌賜カヘシニ

3

フ ン ١١ 7 1 ク 源 1 V 5 F 7 E 111 光 73 1) 辛 -72 y ス 少

長谷寺

皇光明 開 其 面 Ш 後 犯 島后 德道上 斯 T ラ 稽文 1 ノ詔 人天 A 會 -7 承 認有 平 稽 勝寶年 首 テ 大和 動 5 三尾 國 应 1/1 長 = = 新長 机 谷 造 水 극 谷 7 ヲ ス 到 以 初 T -7 テ 建 1/E 人 ス 本 Jin VI. 来 安置 鈴 武 七 天

玉フ當寺八其最第一也上古ノ記錄今現然タリ

i

東光寺

開 7 初 P 入摸 世 化 基 公司 濱 拟二 化 此 1%道者 樂師 所 此尊 ノ海 1 云 第 像 F 3 是 7 = 4 得 H 也 年 心 中 奉於」是此 光 = 明 建 出 立 现 ス 寺ヲ 木 ス w 约 造立 21 1 杏 七 特 fall w 如 1 思 死 73 綗

西向寺

天 融 尺三 年 .IE 弟 中 開 车 7 = 子 1 3 由 寬 ---絡 座 印 1 3 有 像 供 141 水 也 テ 此 水 元 1 寺 來 作 15 = 徐 111 安置 良帝 并 30 知 £ ス fill) 御 如 思 守 來 411 黑 水 Hi, 本 约 木 7 H 倉 社 7) 佛 浪 慈冕大 Billi 7 御

善長寺

谱 住 淮 腸 持 = Ш 寺 1 桐 顯空 地 ナ 那 サ 7 1-求 3/ 子 好 2 孫 天 旧 ノ菩提 T 日 守 浴 元 年 政 癸酉 所 勝 4 元龜 光明 IF 月 年 明 学 中 H = 3 1) 去 住 -遷 MO -持 交 細 " ス 11 政 A テ 勝 7 7

1 常 1111 覚 学 -大 IJ T ik = 坂 1 テ 糾 八 茶 法 年 3 划战 1 1 4 3: 好 TH X 未 後 IC: 法 -1-1 :3 巷 -1-寺 1) 制 地 17: 殿 H 打 -也 前 Sili 5 大 H 41 细 州 -之本 思 111 病 院 通 处 1 為 7 末 Livi 大 11 JL 持 -1-1-10 成 栗 + n 今 11: 1. 1 號 当. 光 寺 明 ス

水 一寺遙 置 山

始 抛 TII) 微 Alling . 波 1152 寺 174-1 舌 -1-75 E 3/ Wi 7 E 1-完 1-ス 1. Ili 共 A 1 是 Jen 20 -3 7 1 $i_{1}^{1}I$ テ テ H 水 W. 1 切 水 デ 日 1 1 初 Till 云 水 illi: 法 1 親 3/ 不 " 人當 验 寺 1: :11: lix 1 1 3 1-11 23 Ni. 1 1 77 1 16 5,1 = 21 高温古 檀 影 70 73 :11: ----1 A 肝疗 ŀ 那 1 1 店 1 1 71 合 --政 E 3 115 Ŀ 來 111 天 phi --所 111 リ志 尤 約 水 车 風 É 京 11.5 5 3 5 1. 123 告 寺 T 志 F 7: =/ ~ 1 -10 71:3 10 学 湖 テ 戊 ナー 7 2 云 2 3 是 入 此 17 义 後 是 111 Til. 3/ 法 7 -16 旨 -L Jul. 建 P テ 1 剂 所 ノハ H 為 Tr 云 Fi 3 7 年 日持 :1 影 親 命 以 1) 7 = V TE. ス 去 像 111 郑 HI 木 III: 閉 ٠٠٠ Cali 11: 身 間 御 4 寺 = Ti र्येव = 1. Gili --学 113 ill. 7 云 依 男 肚芋 14 3 = = 1 終 根 捻 才 5 銀 Ti 35 冷 3 木木 命 此 5 牙 础 7 V I'd 芦 木 云 福 嬈 红 110 欸 創 注 注 被 7 H -111,

> 計 洪 H 推 ス 元 時 7 然 1 不 TE. 行 1 洛 シ過 辛四六月 汝 书 書 -)3 7 可以有 修 注: -推 老 -11-常 现 179 虛 肠 13 115 11 1. = 1 = 將 云 テ 云 信 領 艺 70 YE 外 ラ 程 松 沙 1 = プレ 1 1 7 111, 攻 办 -1-松 儿 洪 人 H -害 给 ---·E 111 7 to 云 个 ラ 5 1% 17 ラ ,v FI

應 永 1 3 + 年 號 7 沙 チ ス テ -

内 殿 迯 王 E 御 テ 所 後 1 省 7 截 7 ケ 嘉 V 11 10 兀

大 1 テ 7

後 = 手 ウ + 3 1 大 1 内 1 チ 届生 7 嘉 古

TL

111-大 細 夫 111 15 们 H 17 櫃 1 ~ 迯 所 入 1 迯 7 引 - 1: 111 ~ -17-パ 御 V 5 顺 iv × -17-11.7 年 V 候 1. 云 1 が見

-73 ラ か 1 3 リ E 伊 17 T

1%

ケ

ス

7

to

犯!

111

晋

ホ

サ

1 1 此 人 1) 有 HIT 肝持 . . 奇 THE PARTY 1 =/ -1 身 -77 17 1 人 受法 ナ 18 1 云 思ラ 11 親 ナガ - -14 7 filli X [14] Hi. 成 Tille ス 後 1 1 1 111 ナ 身 Z 17 然 一人 7 -Hi. 人 7 7 1 身 18 ラ ME 命 pp 15 不 11 店 聊 7: 周 _0 1 m 法 13/C せ -115 殿 ラ 4 7 為 1 不 V 1 1 1 = =/ = H 1 1 现 及 度 ___ H 出 以 111, 1 主 籠 1 11 施 19 テ 天 せ 狐 此 ナ 1 時

中終

F;"

2:2

111

寺

觀

北 1 王 謗 1 御影 總寺 示 法 法 1 汉 1) 理 1 士女 末 庵 是 强 = 亭二 諸 10 蓝 願 希 版 此 宗 年 有 事 ヺ 十六筒 戊 版 77 1 ---1 1 7 行 鼠 3 プレ 12 跡 产 ス 月 -1V 受法有之工具 北九十七 成 アラ 就 ス せ 13 也 7. + 御 1. 然 □ 由緒 · 除 · 下二 歲 云 ~ 後 217 家 1: 今 ナ 人 = 之箇寺 籠 彩 21 至 11 7 E =6 普 當 親 9

上寺

南

715

肝疗

出

堺 部 1

〇人物門爾仕官信道隱逸伎藝

仕 官

好 存保

ME -1-17 100 inf 1-月十 批论 13 T ノ命 3 11 = الدار), ; 个ノ 1,7 -1 住 動 ---ジテ長宗 日二計死 ,町本行 5 1 75. F テ門後国 和 -j-也公公 我那 ス賞三 ヲ政所 泉河 三好 The same 內 SIL Wi 十三法名真光院義賢實存 19 1 2 35 少前 M 二次 15 : [-16 理大夫長 テ天正十四 元 业 112 规 例 行此故 1. j. WD. -)* 是 後 1 1 भी 4 - 15 = 政所 Ni 二随 [2:] 戊 州

松井友閑 法

信長公ノ仰時坪ノ代官ヲ友関動向元急 元年度 午

11

此 割 羽 時力 间 友間 珍 . 10 1 2 器可 1 人 八二仰村 法印 テ高 11: V 有一种 111 三被:仰付一ヶ -> 州 レ是ヲ 朋友 催促 1/3 13 Je. 1 1. 1) Hi 9 11 5 10 1: 犯 1-7 即 ì. 浴 Z; 1. 7 云又信 徐人 -)-ツ 33 5 318 被 Ti. 長公事 BB 圳 313 元 茶 德方 5 iv 湯 ノ子 局 L 41

山 沂 助

罗爱 Til 71 浮 11 水 シ 也其始 門具 北 111-1)] 帰 3. 5 -1-ナ 7 --(11) 3/ 4 忠江 7 引 ラ期 1) تراية 此 111 情 11: --本順 石 家 123 淙 119 - --10 戰 ノ裁 - -1 12 シ 助 事 1. 11 111 -1. -愛シ 雕 於 进 13] Z ---:11: PAR 111 否 シニ 11 ·E 18 與ズル時 赴 700 此 -1: 18 n إبال 7-好 -) 3/ 身 洮 若 17 11 家 1 111 11 近 其此 1 _--174 14.1 = 鼓 1,1 於 --當門 3 パハ 新 1-1 5 ME Z 5 助力 17 爪 1 ---11 2 才 1 7 : 3 新助 旅 數 师 好 12 1 * 议 15 家 天 ソウ 111 --完 倡 11 味 业 in 方界 世 欣 ナラ 1 優 備 酒 デ 12

小 加 如 清

天 jE 红 111 1 3 1: 1 14 比 當計 ノ者 源污 版 -15 扃 11 14 [4] · Lini = 居 -1-5 郎 備 }-Is ijij HI 134 A 1 13 -9 3) HI 高質 ili 家

使上 體 悅 利 成 丰 テ ナ ヲ 者 4hp 承引 退治 リ ナ 3 =. 此 如 ラ 出 V 清 旨 ス 七 5 21 II. 疆 ラ 州 波 親 云 動 V 浮 = 次 初 7 郎 3 7 H IJ 承引 千 以 .17 直 承 秀 御 家 吉 ラ 石 テ 後 刨 邊 ヲ = 公 参テ 於 領 往 此 = T 彌十 ラ 若 7. 5 長 7 ١٠ 印 美作 US 7 公 ジ云某 大 見 1 問 否 H 账 E 或 7 7 召 掉 毛 7 3/ = 냂 加 テ 利 III. 共 恩 ナ 家 征 大 申 法

同 息 攝 津 守行 長 并 木 作 3-111

5

1.

當 柄 則 播 津 7 ニ居ス 70 -1-守 3 行 被 長 城 是 主也 太 問 E 後 0 ^ 小 同 = 受領 家 姓 = 出 木 =/ 5 万 5 主殿 作 大 名 1 i 工 111 ナ 1) 1 V 此 7 F 提 肥 孫今 1 手 7

僧 道

瑞

The same 北 周 禪僧錄司一也 原原字 ハ瑞溪泉南 坝 ノ人 113 例 113 A 7 號 シ

後 部 宿 也 ガ ラ 云 3 程 [11] 77 公外 王 我 1 ---7 ナ 來 知 休 僧 也 17 テ 1 ラ E E Ł 不少枝 見 云 10 見 メ粉菜庵 シ 初 7 义 = 成 門 和 間 此 E V v 云 然 雕 哥 侍 八 -1 ナ テ 所 21 尤 E 旬 1. 1L3 = ナ = 2 V = 3 阴 殊 1. 1 和 許 7 1 = 7 }. オ ン 住 テ 五 德 侍 20 月穿 ナ 僧 元 æ 1 是 火宅 水 占 思 老 國 何 × -ラ 3 又 思侍 5 七 + 僧 质 E 1 1 1 112 [1]] 俗 定 E 1: ス 1 A > -); 1 不 サ 张 1 jiiji 宿 彼 宿 沙地 35 1. 5 文 1 ナ テ 2 16 七 此 ナ 歌 ッ 前 n 1 V 開 -ja E 11 观 化 公分 公外 7 V ス 2 11 P = Ш 休答 讀 首 今 1. 現 何 111 -17 ラ = 20 排 成 2 1 夜 E =/ 世 地 3 E 不 幣 7 テ 1 -7 1. 3/ フ テ 1 Con B 13: 1E E E apple Specific 15 通 ì ナ 林 神流 1 都 -18 証 此 [1]] カ 知 " E 行 所 休 आं 7 5 依 者 秘 方 手 IV

文

V Li 肢 為 学 Tis ر ___ 休 和 間 尚 筋 -1 施 弟 迪 112 7 求 休 集 庵 御 1 號 3/ 挖 テ 出 被二 70

不 住 3' 後 = 太刀 1-访 一個合 清 宗寺 :1: 持 -^ 31 1. 9 洪 Si 5 . . 11 折 此 ifi 1/1. fill 川是 =) 到 太 路 彩 高多 1. 71 hi II.T: 业 : . 1 1. 个ノ 尤 HE 持 1. 115 Ŀ 供 集实施 が 達 3 ス 11 1. ME 品 411 1-3/ 个 .7 開 -ya 义 鄉 北 13 -, 是 4 3 . . 人 休 1本 111 门 1. Me 1 龙 Zi 像 1-Z = 3 1 榜 :11: ·E

隠逸

沅南江

第 休 -11: 弟 111 姿是 銀 和 相 3 II: -1-1 7 11 11: 4 尚 JU 水 SF. 1/9/2 8 1 - -流 沉 16 1: 情 桐 扬 癸未之夏沒 4 -1-還 RE 1. M ifi 脱版 見し 薄 SHE 行: -10 1113 7 佛 -1-11 --1-الاا t 2 2 道 ifi 7. 州 , Till 7 111 作 1 111: > [III] 11 11 111 人 七 11: 1: = 义 原 111 THE : } THE 木 -Hi ---1. [-] 1,7 附 ME -2 % 愁 相 島 1 4- 70 学 成 投 共 芦 HE Zi 17 -7 1 治言 溪 MI 作 休 2 和 -7-0 5 和 尚 尚 TI-

一路居士

1 11/5 划 休 fins 1-是 [ii] 11. 1 人 113, 冷 yu 11 11.) 111 114 休 和 15 简 111 休 如 ---1.25 H 是 E TI,

> 休 F. . 捕 路 × 10 作 31 v 才 詩 > WK v 讲 ١٠ 7 河 チ 1 KS: フジ -1)-泛 3/ 也 デ 1% NE. ッ 歌

个 誰 作不 11 -111-事 捕 後 12 :C 1 Ti :11: 似 1 人 ---12. 育 鍋 一 知 共馬 計 43 氏 1111 未 利 11: 1-3 云 7 泉 IJ 1. > = 1 -特 公 7 版 貨 1. 1-个 子 E 云 州 发 11: 共 5 ŀ 1% 115 ili . -福 云 具 北 ... = 7 12 1 > 朴 子華 =7 有 215 被 1 1. ツ シ 1] 1 1 邊 -5-EE XIX 5 = 3 15 7. 7 iiL III: 1 Xi :11: j-此 泉 Hill 知 1. 州 1% 食 File 路 鍋 所 ス 111 1 : 伯 X 华勿 侍 个 -7 ゾ 1] 1 lir. ク 20 11 怨 沙 テ 1,1: 人 份 7 1 1. 受テ 沼 11: 路 站 人 組 2 人 IE E 弘亦 11: ili li ---196 15 2 -10 111 2 1. 朝 5 11: 殿 -5-2 行 111 71 1 身 1-人 3 1% 終 學 1: 1 -10 F 付 1 11: 送 ti 1 3,w 7 2 カ 1 11: =) 川 ナ 7 Ŀ V v T. -5 년 : 水 抽 有 1 -111-ツ 5 テ 1 14 何 3 w 1. 1. 图行 最 絕 人 71 ッ ソ 1) =/ 11 3' 1. 11: 1,1 政 T. 思 1 又

牡丹花

:II:

11:

1

五义黄

ili III

ノ名僧達各

節

後

花

防气

不

形色

院 鯔

Hi

们

高被

SF.

新

-le

老

下根

禪臥

爿木

有

77.13 111 見 好レ 自 歌 以 環、簷叉以 著也 酒愛 育柏 明 丹花 逸傳 Im 不价 三連歌 一叉自 樂於後避二攝之亂 四 云牡丹花 花花 一時花 命三藤公 必騎、牛 從自 為三三愛 一次第裁、之故榜二其軒 于攝州池田 丹 然齋宗祇 乃塗 花 .li. 實隆,召...見 याः A 一而自作、記永正 4-親 皆 一徒二居泉南 隨 直 角 I 呼 為孫也早 日 寫 便殿 學焉又每 之喜 施一 親唱和服 色 大永七年 日二弄 可以 200 七年秋帝 祖記 遊五 脆 書 松花 书 wk 俗 岳 41 樹 和

又非夢 7 シ 4 ŋ 71 亦 7 13 14 其 晃 5 夜 角 介:上洛|御會 ---云永 心 13 中 E = 不 .iE シ及中 七年 十五元 ツ 10 庚 ケテ = ·侍過 參剩 午 侍 八 分 月十 發 共 1:1 中 -7 12 1 日 神 夜 ~" 禁裏 + -不 -70 ラ ツ 御 遊 文 = 4 有 想

沙

月八

日卒歲八

14 L ナ 丰 :3: h 20 歪 非 THE SE ウ "

7

7

2

3.

御夢 丰 サ 申 1 ラ シ ツ 發 17 1 力 比 35 (ii) 3 筆 ウ 3) チ ヲ 1 染 柏 1 次 帝 ラ 第 法 7 7 1 1 御 侍 記 县 温 ス ヲ 1 習 ~ = E 先皇 7 1% 7 山 + E 有 記 3 नेः 3/ 御 習 =/ 7 10 者 前 w 73 哉 御 111 1 先 連 内 歌 府 ウ チ 有 頻 ウ

> 當座 F 下 テ 御 = 11 Win 11 ス 1 13 3 午 H 歌 ETE 心 10 1 = 们 才 ナ 31 成 39 風 3 情 = 發何 ヲ 思 -× グラ 7 キ 5 3/ 侍

7 2 曳 III ŀ 7 ==== 月 7 空 ---7 # テ

感 便 181 老 妖 詠 往 有 " t 力 1 2011 古 日 悅 法 艷 傅 1/6 云 义 21 --7 1 歌 空 文 个道 ラ 歌 ~ F 7 (a) 野 T + 情 " ラ テ 丰 1 2 7 道 氣 舞 絕 折 ザ -32 1. 力 } 本 IX 111 水 E ナ 图 ナ 16 1) 足 x Ŀ 7 w 5 X b - Mil 來 12 12 月 7 1 ス V ~ 1) 35 17 汉 V 4 舟 影 山門 次 几 1) w シ IF. ラ ラ) 文 御 椒 カ ŀ v 所 テ 果 次 p = 才 7 汉 柿 連 3 => :7 7 X 御 カ = 輔 7)5 = 歌 il 佐 見 + 2 ソ 本 E 知 T 丰 =/ 3 E imi 腊 誠 年 X 1 } = E 1 ン ル Ili 有 末 y 亡 送 名 處 7. 茫 ソ ラ ---此 ^ ン 辦 5 危 夢 7 哥 テ 250 ヤ -/ T カ 7 73 V **企業** 宸 延 -1)-蚁 サ JL カ 庙 ラ 7 風 1 1) 7) 又 35 11 N. ラ History 12 3/ 13 :1: 1. 又 7 3 w 21 サ 月 -1-思 聞 ~13 丰 呼 1. ili 1 w 3 3/ 夢 志 侍 叡 外 御 來 =/ 3 H -7 1 V 彼 名 神 n to ナ 1 =/ 5 虚 1) -110 フコ 4 æ 老 E w w 3 一人 入 凡 哉 .70 7 仰 7: = 管 盾 1 ヲ 松 2 緪 F ~ 213 E 12 天 ラ 同 113 召 Th 折 个 J.If 稀 = 久 73 肝疹 5 v 斐 フ 12 節 此 以 Isi 3/ 所

鎅 是正 F 1 物(隱 э

[ii]

發何 思出 2 候 也 5 ~ -1)-3 3 们 13 乳 1 下官 = 彻 13 1. "y" ~ 4 :1: w ~3 =3 牛 =/ 10 3 ラ 1 H V =/ 5 7) 彼 11 116 13: (b)i 3 1 3

[[I] 1 211 = 7 401 7-ブ 兒 1 111-10 殘 111-秋 5 B

5

VI V 21 EE ナリ -7

1/3

E 3 ス 3% 8 V 丰 > The second

汉 サ 10 ř 1 5 1 146 是迄在三赤夢草 亭 71 N :1: 1. +

郁 1 一云發何 1 III 1: 1. " Ti -11-> 1) -1 11: ·ij 3 7 73 113 1. 5 1 -3 1L V

. .

.1

17 111

3/

5

41

丹花

1.

異名

=

Z

-

-73

15

當計連 歌門 第六

135

M मं

III 柳 茶竹 33

等思靖嶽

-5-

宗問

11.7 115 131 流 所 31/ ニテ歌 113 ili 1 云 ノ合 題 アソ ---テ 5 N

ili 15 الن ノ白 * × Wit. -)3 ネ テ

7 初 11.5 119 -1)-ソ E 亦

又

ラ

2

京

T

3

V

15

[1]

俠

10

"

7-

ラ

洪

M 時

ノ皇不」淺出

入

7. ス

SE

八 扩

73 1

y E テ

1.

2

--

デ

肖 和

> Ti 7 : 村 里戶 匠 r 云 題 -1-

121 发 ナ ナ 7 ス 10 11 下荻

ラノ枯 栗 ノ野邊 ノ朝 風

伎弘

道。重

後 3 又能隱下モ云 -1: 御門ノ時 1 4 1 良手 也泉南 -居住 シ uſ 竹 1-

號

HIX HIX 當津 勞 5 付 プロ SF. 1) 持 武 1 加 III 2 テ 11: in -1-住 信 卯 -10 1 Wil: ラン ウ -1-郡 心 成 光 抽 Ä נל テ III 松 1 リケン 含茶湯 ケレ 裔孫 十九九 湯 TU MT 精 方 > 11 11 士 10 = 41: 郡 大黑 加 周 瓶 1 人 父仲 流 死 515 ~ 111 登 デージョン 施 七 ス 水 ラレ 其初耳(周 四 清 IL 1-名付 條 A 應 テ 仁 证 防 戏 テ人な崇敬 道就 灵 戏 堂 Ш 竟二泉南 大黑 ブ隣家 亂 K ili 心不少 二計 W. 口 大 和 内 5 死 何 二分 泛 = -10 ツ引 11: 人世 1 11: 110 住 テ 御 7 1 父 XF. 前 隱 ス

送堺 茶湯 信 云 ラ 弟 比 テ Ti. ズ 水 風爐 其 <u>--</u>. 也 條 身 胶 後 紹 4 儲 松 ラ 7 大 11: 副 原 其 物 明 茶 内 彼 ナ テ MI 湯 彌 **宣** ス 殿 所 ヲ ス -宗陳 A 扩 7 數 N 1 = 次 出 奇 主 7 3/ æ 3 リ此 叉渡 To 思 デ 茶 E = 身 道 召 -13 ス 悟 III: A 聲 7 古 所 春 P ラ間 今集 歌 紹 ナ 兩 艺 1 ۱۰ 北 花 1 數 7 ٨ 合 テ ヲ = 口 向 1 占 宿 圍 心 世 薄 者 P 鳩 云 7 1 究 7 5 遊 N 7 17 所 覺 裡 · 清 疑 被 定家 寒ヲ 是 ノ樂 ---鴈 7 Ł 道 部 ŀ F > 1 便 東 歸 年 珠 卿 -力 35 光 NE P 歌 -HF 次 月 w j 音 Ų. __ テ 7 ナ 7

浦ノ宮ャノアキノ夕暮

見

沙

-je

花

Æ

糸T.

東

7

ナー

力

1)

5

13

晋 3 5 野 云 紹 大 The state 100 3/ 尽 1 林 11: 亦 カ 七 7 络 和 雪 -B 紹 尚 奇 = 書數奇 テ E L 堂 II: 比 以 オ 南 ٧٠ 近 其 ナ 後 場 16 テ H 浦 THE 屋 7 3/ 7 店 和 心 改 移 偷 御 1 勝 7 グ 1. 4 座 心 手 4 テ 七 猫 3 1% 去 印 7 E ¥F 1 里产 テ 涻 押 回 ij 1. 末 ŀ 甲 > 3/ ガ 申 ケ 1 州 黑 ス 傳 ナ ナ H.F IV 號 跡 + 证 佛 9 h 17 と F 双 H 法 カ to -語 道 ラ 册 米 7 35 得 信 合 陳 紹 12 V 1 誾 相 副 ケ 仰 テ 友 w 世 1 オ 七 歌 ラ 醞 E 1 = Tr 紫 奇 7 --

> 其 1 子宗 テ 澤 庵 瓦 1 和 云 尚 ケ 1 1[3 w 共 瓶 子 = 隨 武 侍 T) 安 七 一齊幼 ラ v 5 ナ y IV 委 1 1 + 滅

> > 主

道陳附空海

南 云 革 內 後 1) 7 舢 久 200 ? 右 執 京 餘 宗 何 200 _ 松 -是 世 F 能 IŬ H =/ 间 カ 建 兩 苦 7 含 E = Buf -10 ブブ 大 泖 歲 北 ラ 立 强 A 力 10 1 ラ 數奇 林 朝 釋 髮 V 向 Ŧi. 七 相 V 和 2 加 3/ 13 m F 17 發 云 院 テ 老 Ju ŀ 磩 尙 1 空海 某歲 所 云 7 Suj j. Je 6 宗 念 Z 浴 y 彌 3 E 徒 道 陽 匠 先 3 陀 b E ラ 陳 院 云 人 東 1. 月 酮 也 7 Ť 17 14 云 + ÊU 此 1 八 111 名 道 老 1) サ 八 住 紹 慈 ٨ 具 人 能 7 圖 付 道 1 弘 Sul 照 IIX A 病 次 衣 法 机 陳 彌 院 死 = IJ 第 食 大 財 心 弘 此 ス 師 1 法 小 在 紹 ヲ 7 A 晋 姓 1 画 Ш ケ 1 名ヲ 奇 同 老 W = 心 JE 淺 安 名 3 テ 1 去 云 當 傳 御 道 也 1.

千宗易 道號八利休

湯 南 莊 宗易 今市 心 7 寄 ŀ HT 改 T 道 名 陳 頭 174 3/ 通 利 郎 休 數 ŀ 奇 云 居 =/ = + 名 þ 人 云 7 113 得 先 IJ -1% 加 17 七 3 歲 + 1) 久 儿 成 比 住 陆 IJ 人 茶 道

\$13 1. 7-HE 报 紹 1 13 11 力 11: :11 -LIII 1 L -1: 长 10 来 7 1 11 Ti Ji. 5 1 Ni 你 12 IL T. 紹 2 15 清 7.5 米 [0] 111 7 114 1 湯 130 1 如 Üli 不 ME 船 7 7. 天 見 腿 期明 Z: To 官 思維 K 歌 茶 35 數 ル 談 湯 奇 1 ·E [أأنا 心 1 3 節 = 3 11 -10 -111-SE. -1-1年

花ヲノミ待ラン人ニ山里ノ

1 -10 之 川 道 消 Wit: 1. 後 11 =7 以 柳 [11] Wi H j-1 秀 -1-郭行 道 1 1: 岸 號 1-3 -3 12 -1-1 33 未 1117]-1) 义 H ブ 7 -111 法 利 見 1) 111 節 4 休 10 2 知 11: 法 75 1 别 Hell C ir 溪 7 FF 和! 地 1 領 213 fill 1 - 2 18 存尺 智 紹 1. ti L

利

11:

(注)跃

此

70 +) 3 1 思 111-27 7 A. 111 12 > y 7 1 EV 7 7 E -1) ス + V 2 20

A AL B

-2-

意り

川

思

-17-

ット

3

...

= V

- 10

120

[1]

[1]

1

歌世

7

口

占

正ル

2

ケヲホナリヲ

70

2

思

1

3

Z

1.

E

נל

7

出

次

事

11: . . 113 ill. 11. 4. 11 [:1] 1.1 -处 . 7 : 1 5.7 137 :[[: This 道 徐 1 1-المارية 加 1 云 T. 2.1 利 7 1 1,7 Fij 7 14: 和 14: Ti 4 休 ? -j. 46 -171 111 加红 Ti -] 水 流 -112 3 划 終 道 11: 15 元 1 炒 徐 高车 - 3 J. 7 111-洪 (间) 利

> 絕 7 Z 是 F. ス To -F-:11: 利 休 1. 死 75 hi 流 身 111 5 1 卷 後 ---御 E 兒 70 フ.º 个 沂 此 未 流 处 1 当道 テ 後 洪 州 跡 ---活折 70

連歌師宗椿

テ いい 312 深 牡 生 15 -円-MI. 朝 刊 - 7" 7 花 北 1 門弟 7 信 烦 源 113 IF 7 子 物 消 5-5-7 FE 失 巡 -) 1 1 " シン lix 11 3. 膜 Ili 1 14 F 部 知 11 => 際 :17 .-. v 3% 及 侍 E. 彼 7 5 与勿 111-T11 HI. 哥代 E --類 .7 1 11: 道 12 --1. + 15

管 = 7 x L 才 -" カ 3 5 E 1 消 想 17 3 T 1. サ + 力 7 7

1

宮尾道三

TIV 个不 1: 11/18 被 用 11: 115 1 111 是 及 15 1 3 ? 你 道 . 3 心 1 E 17 1 X 家人 村 11 + 就 -1 1 非 450 3 -2 流 111 T-100 此 所 ., 奇 不明 113 ŀ flu F. EX -77 14: -1--题 11 尔 1-.. 11.1 外 X ---= 燈 茶 116 徐 被 111 心 --- 5 利 息 7 是 MI 1 持 -11. 道 休 -宮尾 12 佳 ·E 内 家 1,1 11: % 1 4 37 加 流 今 1 1 水 此 胶 松 家 111-内 11 1: 35

高二隆達

流 シ 元 高 謳 出 日 蓮宗 氏 ス 3 ŋ 家 世 = 俗 往 テ 隆 津 達 樂 題 流種 本 トテ謳 7 商 年ヲ經 テ小 住 ス 歌 節 故 ヲ 還 俗

鼠樓栗新左衞門

吉 卜師南 ケ 達 鼠出 鞘也 樓 玉 次 1) 2 110 公 + 莊 才造 栗 細 PH 别 レロ 3 Ľ 候 " 細 能 工口 耳 フゴ 进 時 御 上咄 工合 町 = 3/ 名 前 使 故 E 1 7 片 ニ異ヲ ラ 御 ヲ世 承 ス 便 二里 伺 1 座 俗 = 得 -迄 名 詩 云 口 淨 候 ナ 石 テ 7 To 歌 5 1 = X 7 七 E 候 何云 能 y 政 ノ =/ = w ソ 候 小 傳 時 1. 事 p 1 1 E 寺 携 #11 7 口 捧 カ 1. E 1 1 共 凹 鼠 內 テ 70 御 テ 表 H 可= 艷 云 刀 臨 樓 細 7 北 門中 借 ナ 栗 終 ヲ カ T. 5 ヲ 111 1) 丰 存名ル差 見 テ 茫 行 侍 力 命 人後 入住 御 PH 1 限 ッ w 居 5 -妖 書 1 111 柳 時 1 1 --太 -ス 及 陽 休 Ł ン 牀 E + 刀 11 -テ 意 時 ラ 關 47 聞 H 鞘 飾 白 1) Æ P 秀ズ召 17

> П 形 Ш 魄 化 オフ 成石 14 シ 3 間 t 小 富 普 士 士嶺 Ei イ ラ 國 ŀ = -用 116 1 11: 拈 = y 出 テ 石 弘

車屋道說

行 流 テ III 屋 3 8 百 水 3 大]. 夫 1) 1. 世 1 ナ 弟 = 流 ス 用 撰 子 也 111 1 11 借 3/ 11 ラ 壮 声 元 ----死 ヲ 1 1: WA 5 II --3 Hi. 自 HIT 笙 不 1 3 ナ = 法 iv シ 7 -5 任 14 板 テ 加 = 性 周分 家

喜多七大夫長能

遣 大 也 父 誕 ス 11: 承 夫 1 牛 V 所 テ 醫 1) 1. 計 大 赤 夫 大 シ 13 坂 त्ति in テ 1) 也 炭 今 踏 Mi 願 町 舞 是 FI = = 至 1 時 3-濱 1 妙 號 テ 死 11: 3 子 7 1) ス ス 居 含兄 得 當 孫 男 北 沙 11: 1% 莊 遊 1) 初 1 7 際 1 選 大 櫻 1 道 ÉIL -1 步 がら 即丁 故 1. 也 -1-達 後 家 云 云 小 能 名 => 7 1) 1 天下 衙 公 大 秀 ハ = 1/-W) 賴 八 1 木 公 御 弟 1 水 號 召 -1-

惠藤源左衞門

115 莊 3.0% 2 瓦落 響瓦 後 -5-先 ス其後尾 11(1) :11: 下名付 次 僧 炒 始 1 10 寺 北 成 -3 3 MI 得 [3] = 就 121 E 5 張大納言義 =3 功 11: 拉 フ名管也 能 受京 1 1) 1 省 11-70 111 1. 1 1) 北 1 1 明初 Z 德 4 1 Ш 1) 林十 此 111 ifi = = 茶な 所 備 省 --卿 此 TIL 持 1 1 聞 ヺ 扶 笛 笛 サ X 近 持 弟 瓦 道 7 -10 = 衞 人 -J-吹 テ ラ 洛 1. 藤 殿 亂 有 119 5 1. 成 H =1 云 舞 1 V =/ 17 省 省 清 當 13 7 H 金 惠藤 也 兵 1 ---10 循 當 弟 ヲ 学 用 被 -1-ーフゴ 1 所 711

有

堺 河: 慶

III: -111-5 12 :11: = 所 11: 给 111 源 111 11. 1 洪 12 名 州 -1-... : 1:7 1. 孫 万 テ . 3 利 17 = 茶 休 - 5-7 人 分 茶 時 = 3 持 10 人 10 36 =7 L -)'(-烷 堺 1. 7 7 义 = F 1 fit 居 根 此 住 李九 A 木 ス 此 = 相 5 1. 地 木 HII 111 37 -6 17 焼 地 出 被 1 4= 1%

節 道

木鼓 地 Ha 7 用 12 111 3 3 111. 11 15 39 云 胴 仆 W. 于 劣 -- • 1) 節 先 1 加 所可 1--3 IJ 云 担 此 15 11: = シ胴

市 竹

召 紙花 茶 出 村 部 細 -17-服 V I. 1 茶 \tilde{l}_{j}^{1} 1 名人 杓 则可 ヲ = 3 11: 111 削 數 1) 木 度 11 111 抓 利 unds min 170 人 休 被 米 13 细 业 1) 个 长 傳 = 111, 授 7 TIE 7. 孫 压 1. ili 台 云 介 德 1 某 院 後 七 殿 1. テ III

1: 佐

衞天 將 JE. 年 監 光 12 旭 1 八鬼 此 最 永 繪 年 =3 Th 1 1 11: -京 -1-3 福 源 = 移 走 任 德 111 ス 1.

> 云 含

弟

店

兵

表 具 師 1/4 Mi

12 利件 杰 休 國 良 H 1 屋 津 奈 1. 良 ~ 號 呼 1 答 ス 5 :][: 177 14 MA 11 1 表 1E 3 1) 11. K H: 112 111 K -5-H 採 []] 古 隐 1: 來 國 月存 表 100 =3 II. 家名 H 1 4 題 人 施 1. 版 慶 シ 5 lix lick 代 T.

I 雜 1 名 智 1 淨 - Eil 甫 1:

域

彩

州

4.1

111

1

11

人 1881

後

3

1.

云

木

細

7 傳展 記 紀 州 7. 浪 1 加 W. 11-[14] -郎 來 5 細 1 1 學 7 万定 -1-" Éll 彫 Ell ---

7.

銷

=

加

賀

四

郎

1

F

號

10

1)

10

F

松

井

1

庶

-1-

俗

4

與

次

郎

1.

III:

來

1

後

當

非非

津

1

碁利支

構 H テ住 運 宗 ス 寬 僧 水 = 年 3/ テ F 基 = 專 1 Ŀ 基 手 狮 111, TÝ] 7 以 莊 凌 テ 天 村 下 游 = 流 濱 布 = 庵 ス ヲ

中將基溫故

勝 基 北 1 良 莊 利 7 7 サ 妙 手 得 也 國 7 寺 X シ 或 17 用等 1 法 內 因」兹天下ノ名人ト 兩 E. 法 1 林 1 御 勝 坊 負 所 11: 7 / 叡 召 侶 出 覧 H 7 蓮 サ 聞 1) 景 V ヲ 法 ケ 1 取 w PH 橋 7) 徒 -温 知 im 故]. FI 將 兩 1 3 將 度 基

松井與次郎

共被 是怕 武 御 有 落 聖ヲ 配 =/ ケ 島 制 如 腦 天 15 -6 付 呼家 FI 卽 3 所 時 1) ケ 為 勅 11 Hi 御 = V E817 御 110 1. 腈 7 承 惱 和 晴 THE テ स्रीष्ट 勘 天 黨 ラ 愈 FI 與 即 H: 太 VE 和 和 恠 次 ス 鳥 郎 御 氣 12 氣 7 = 惱 开. 1. 落 依 撰 波 云名字 1 出 用诗 テ 所 内内 陰 サ BII ١١ 流 井 此 陽 7 V 改 殿門 恠 H ヺ 1 邊 鳥 王 兩 占 術 111 7 家 ケ 松 忽射 内 松 v 井: 祭 老

> 號 = 任 ス 家 居 ン紋 1 5 令 篠 ---至 也 前 テ Fill 宗誾 次 RE 古 法 今 們 傳 =/ 5 授 際 也 師 松

〇名物

時 物 公 秀 御 濃 誰 古 -國 111 移 7 來 圳 貯 共 仰 岐 也 12 有 1 テ 3 御 此 付 B 1) 常 1. 此 12 旁 此 Emi 度 ナ 知 AL. サ 3/ 3 者 绿 有 1) 1111 本 せ P 5 12 ラ テ 御 彩 -又 E 5 デ ナ 勝 松 Ŀ F 3 記 茶 V E 浴 3/ 錄 湯 汉 1 井 放 12 ラ 人 友 有 1 七 1 承 會 持 閑 1 7 ゾ 12 テ -招 坝 此 子 舊 元 法 7 您 テ 程 堺 龜 消 卷 即 孫 持 -求 11. 77 1 1. 4 7 弄 兀 ---幾 南 ·丹· 沙山 求 年. 11 -E 等 出 北 羽 1% 四 亦 存 就 此 Ti 12 13 E 題 テ 1 -古 名 X 觸 QI3 朔 地 有 E ナ 左 物 -又 111 留 伙 德 天 77 73 1 信 道 何 北 III F 集 15 10 E 世 所 II. 公 fi 方 局 は 排 長 北 誠

薬師院 薬師院

油

屋

常

献

小松島

繪

柑子口

頓 3 汉 德 12 貨 付 久 3 アン 1] 遙 7 サ = = 過 7 分 見 = 7 汉 な 17 サ 叉 V 元 ケ The state of V LI 15 间间 人 バ 禄

者即

共

應

六百五十九

百 1

八 红 今 井: 2 11: 113 12 2 --城 4 2 道 13 薬 贝. 茶 -壶 11

鷗

東

-1-

給

也

先 茶天 湯 JE. 不 1: ---1 店等 公 當 红 1 御 Z 沙! 14 道 3 -1-JĮ. 1) 被 7 三 召 H 否 朔 H 1 米 北 =/ .11. 5 里广 被 松 原 此 持 茶具 小參 -於 爱 テ 5 -不 秀 飾 TI. 及 不 il. 3 公 御

尻;鴈 膨が繪 捨 攻

子

鳥

儿

香

不

千

利

休

T-

石

被

1

论 天 目 高 紐 Ti. 釜

銅。網

学来

蛸為人

虚溢道

水。鄭

翻浴

折 撓 茶 茶 4 确

扩 初 花 撓 茶 杓

肩

衝

节何

20)

其川

主衝

家也

名ナシ

名挖

1 3

ステ

少何

= }

中田

ナ

签

原宗

入尼

天

目

IN.

茶

確

道 子

呶

竹

盖

四

悉

がい 習

八三

T

石

夜

F

枯

撫

天

F

诗

H

心刀

处

-T

石

被

F

竹 加 盖 母 置 口 釜

松 納

花 屋

信 月

征行

111

茶 11 1

折 VI

茶 水

杓 稀

> 11.5 赤 11 12 T. 1:

> > (1)

: 1:

此

明 公 []

信衛

11: 信待與野 花賞

卿 淮

家

HE

拉住 卿 不

氏 秀 是 卿

其 亦

訓

利利

体家

六

卿

秀 有 番

媚

產

來 THE MI 膀

VI: 所 持 名 物 米 道 之事

古

萬 屋 一道安

九下頭投 重二十 光 VÚ 茶壺女八巾 云白押タケ此 タコ共日ア方 リル内四マ~ 七へ流アリ見 III 茶餘句藥總頭ヶ 院入ヌア雲山レ 也とり湯ナス 本阶投折 公色 正飾 光向被巾 所一二 子 持ツ浜箸 :3 =/

1 7 投见 屋常祐

肩

衝

屋前

道二

易所尼

持崎

一個色合子一個色合子

夕陽

繪

太鼓茶

餌簀茶入

灰冷筒被冷

遄

茶 碗 前

守德所

屋吉松

衝

弘付茶ノ 本市ニ出タルニ因テ名付タリ六斤八 本前ニハ木屋宗於所持

本野邊肩衛 牧溪鷄繪 二立

所屋宗 寅 申 吉

ツ市 入 也日 前寅 = 111 10%

木日

肩 衝

內赤盆 驢蹄

茶 入

小

西道

純

淺茅竹茶杓]1] 晴 元 天 目

臺數 ンノ内 也

質ララック 実 素給 解果 事事

二也書亦

七之內

112

小島屋道察

Œ

船前の 時雨 壺 客 來 味也唐 下繪 云の

所日

持上屋

肩

衝新田二似テ瀬アリ

虚

監堂文字

茜屋宗佐

趙 昌 路 花 茶入前八經粉屋 繪

淡路屋宗和

柿 御 頸 茶 入 茶 宗前活 所小 持崎

133

今井宗久

赤 松則 献 肩

衝

六百六十

下 名 物

紹 浪 鸣 天 目

志野茶 鍋 新 新 茶 碗 志 明 茶 碗 志 明

光茶野 確宗 也波 但風 唐流

茶名 帯ノニ 虚 145 一頭茶指所 爱红 ノ内 111

4 德竹茶杓 今井宗春

開

ili

Ti.

德

林

哲冬

持紹鷗

用

衝

東立りつ

花

瓶

師院

小

島

屋

內 蟲 繪

飯銅

網 干屋道 林

勢屋道 滴 派, 加 果

輪

淺見

天目拜領

伊

座 Ai. 衝

瘦馬繪

伊勢屋道道

滴也

所前

特八

天王寺屋宗及

江月和

尙

ノ父也

砧 花生

厅 衝

唐茶

確 繪

瘦

H.

1

南

-

泰數 ノ内 太子屋宗字

牧溪大根艙

天子 肩 积

飯銅

葉宝文琳

坂串東指 納

石

橋良叱

屋雀 简 道前 於蘇 持持

松江

隆仙

蝸 釣 瓶 花 4

割る 物 初 提 跡

文字有本 B

豪教/内黒臺也覆給 文琳茶入

テ輪

一省

六百六十二

產

鏑無花生 船 子 繪筆ハ牧溪讃

布 不 袋香合 破 香爐前八鳥

丸

志野茶碗

T

無

但

本書三家名ナシ

鷺丸

繪梁指筆

鍔 水指 官 口 E 经 柄 的立

貨狄船前八本邊 石津屋宗嬰

黄

天

目

錢屋宗納

雀繪

深山茶壺

須彌釜 無準文字

虚堂文字

宗本 本書ニ名家ナシ 簞笥

貝盡繪

王

磵多照繪八幅/內也前

重宗甫

銅

飯

虚堂文字

千 種 茶 入 壶

內

赤

盆

唇文字 武野宗瓦

小茄子

漁父硯

牙茶杓

IE 通

本書ニ家名ナシ

稻繪月山筆 牧溪摩腹 布 和所持練 袋

翁天目

千宗易利休事

情張釜 香爐前ハ三好 右之內家名無二舊

卷 放 三好實 是ニ不い記 休 肩 衝

鹤

聲花

生

休和尚鳥繪扇子

和尚 衛門ト云者 玉 E 白 住 吉牀 地扇 菜庵 子 所 = 鳥 へ折 居 或 住 銀 12 臺 來臨 時 繪 當 津 ナ =/ 甲斐 玉 1. 7 E 書玉 テ 町 家 中 內 濱 窶 扇 11 世 3 子屋甚右 + 此 7 扇 憐

六百六十三

-J-7 111 No. ス 1. 云 17 俗 PLI = 局 -5-屋 ^ 入智 1 E フ 1. Z 1

湊壺鹽

大花 村 17 个 云 天 -虚風 WY 1. 111 1) 歪汽 (E 花 能 34 父延寶七 居 1. 1 版 笔 以子 商 先 3 1-テ 11,15 THE! 川 111 採 3 13 1 不 H: 相 ---枝 SIE 17 14: 157 100 以 朴 SE. 比 1279 अंट 1 八 1 1 派 膨 1-1: ---70 紀 A 施二 州 1) 11 1 大 應 肚子 -10 剂 郎 1 1213 E.3 1 年 -1. T 殿 水 []3 Ping. 天 テ 1 午 號 文 發 3 行 -3 1) 洪 红 儿 石 -=/ 1 3 折 in 少 111 - -大 院 張 走 紙 IE ------狀 是 活 御 1 卡 所 H 人 7 7 ilt 院 IJ 永 3 位

湊紙

年: Jil 1114 间 消 行 1111 SIF 1. Z 3 K File 1 41 條 = 15 Jin! -5-11 派 1 11: 1 1. 云 11 77 3/ 1 -17 後 配

鐵炮

义 水 TIL if: = 云 11: 水 15 1] 朝 -大 Sir. TE 炉 - VE 傳 11 2 Tis 11: E 11 水 10 3 -攻 1 是 2 1. ナ - 5-=/ 1/7 兵 船 比

語又大 可以 1 家 THE Ell's 地 虎 學 你 炯 11/1 -----家 15 经 济 年 F. 炮 16 4: 1 3 戰 山 炮 1 消 T 不 尾 E 水 銀 利 -75 輸 大 封 File Li 泉 ---際 筒 势 公 情 -J-木 少 水 冶 界 投 ナ 11: 1 --1 担 Æ 18 16:35 E ile 1. 水 -50 1 加 111 如 :][: 1 3 -3 .3 T. = ナー 北 張 护 H テ 年 云 师 1) 1% 11 似 兵 11: 13 福华 1 3 ナコ 部 -3ifi 会就 答 Ti 後 3 111-初 R 人 11 1] 12 16 Ji 3 リト Mr. 得 -炮 形 16 程 がく 叔 先堂 Ш 35 -7 1 3 1 . 3 用诗 Fi. -5 从 图 舍 -3 西 11 12 17 東 原 11 17 ూ 太 津芝辻 堯是 大舶 效 製 11 1) 1. 域 7 ---大 5 テ -1 1 215 云 H-H 41: 197 15 1 細 X 111 -10 Hi -1 炮 大 1 -5-老 浪 الا 小 明是 7. 流石 7 N 5 --伏 T: 12 名 -氏 [1]] 3 1 1 始 採 傳 よ 版 1. 1 " -~-1% - 50 11: 7 - 1: 此 也 授 T -11: 炮 11: 火花 料 111 IV -V .5 11 7. 右 清 此 弧 13 1-7 和1 計 存 推 是 ス 1 シ 木 未 1 當 教 衙門 H 炮 11 右 俗 浙 = 泉 1. -11 -1)-光 小八 公 T; 惜 11: 修 厅 31. 根 傳 水 1 il. 沙川 1 成 炮 V 11 人 PEj 先 形 X 冷 船 如 住 Hi. FI 1 德道 315 1 11 3 . -, 水 1 加 道 術 山雀 大 70 [11] 1] 僧 lik 14 1) 標 人 人 1/2 ,. ---187 道 橋 夫 1) 义 水 此 道 3 7 平 1 Billi 11 7 ·E 所写 1) 义 Z H 病故 妙 压 來 Ti 周 111 aprile Named S 洪 il-日等 111 者信 八 天 州 杉 シュ 仆 度 = 归 人 1. 7 -1 村之 [11] 古巴 領 坊 云 北 车 家 年 = 2 8

家 始 意 貫 テ 領 テ 貫五 成 召 其子 彌 成 目 7 掌 成 諸 3 1 許 精 孫 1 百 奉 1. 微 1) iv 大筒 1 門 洪 云 目 ノ鍛 處 大 即 共 葉 1 大 相 筒 本 誰 冶 7 今紀 續 筒 極 口 カ 7 1 御 召 7 グ 2 = 尺三 テ 州 不 受 東 IJ 集 ヲ 鐵 it: 忝 昭 H 一寸末 御 申 宝 比 張 E = 公 城 張 1 異 1 頸 方 大筒 E 口 者 炮 = 有 奉 ナ 1 3 尺一 御用 是 大 7 IJ 力 盖 リ 調 筒 銅 由 寸 =/ 衛 ヲ 淮 得 1 承 申 張 長 -E 玉 傳 筒 道 付: 列 大 逸 今 丈 1 = 1 7: 玉 事 加 僧 畏 1 Ŀ 至 目 テ

土居原鋸

レ絶其 成 普 7 故 世 建 H 力梅 櫻 住 土居 持 居 町 小路 戼 =/ 1 原 ラ土居 ラ 西 銀ヲ ト町ノ名ニ云リ = 町屋ヲ建テ役 1 人 原 打 鋸 出 1 家 }-せ テ 17 居 重 他 E 地下 實 A ナ ク ス 1 今 成 I + リ 居 = 3 此 至 1) 书 范 所 Æ 3 其 櫻 朋龄 所 子 町 ス 小 孫 IV 不 放 家

出齒庖丁附御方庖丁

魚 ス 其 肉 鍛 7 冶 料 出 理 茵 7. 12 1 府 本 T 成 他 故 國 A -勝 呼 ラ テ當 出 齒 津 庖 3 IJ T 擣 1. 云 出 17 7 今二 1

> 至迄 今 = 三子 相 槌 子 孫 7 孫 捺 不一絕 不レ 12 絕 _ 70 叉莨 是又人名付 學 间 J テ御 銀 冶 方 名 庖 人 1. 有 云習 =/ = セ 五

> > 1

是

甲鉢鍛冶

鉩 E 鍛 1) 數奇 冶 景 屋 剑 金 1. 物 云 細 1 出 1 名人 甲 金 ŀ 1 1: ナ 手 1) 儿 =/ = T 利

休

1

此

白粉

大 諸 3 3 納 1) IJ 言宣旨 精 JE. = 名 白 好 7 也 粉 得 承 此 1. 5 カ 次 7 和 IJ 焼 7 延實 果 泉 家 國 B 多 フ六官 ノ官 JU 1 年 云 内 共 7 王 造品 辰 1. 六月 云 境 " 老 盲 强 小 紫 Tiu :11: 制 7 自 Mi 目 法 粉 或 1/1 7 古 傳 御 [314] テ 來

天神前衛

此

櫛

ノ名ヲ得

ル

事

1

鋸

7

左

右

~

引

4

7

得

1%

w

故

毙

筋不以刻下云り

塗木履附雪踏

著 IV 履 心 THE THE 或 = 多 1. 云 共 往 今市 MI 木 超 Li 1.

女

1

雪; 10 用 1V 比 12 路 放 茶湯 111, 1 1 始 刨 福 学ラ 成 11.7 :11: 江 踏 源 協 H 1. 地 Hi 1 拔 云 人 切 泛 1 1. 716 7 為 云 ナ 取 = 物 シ 真 時石 テ ラ 名 府 用 付 ノ裡 F 原 和 1% 7 1) ---休 行 4= 作 北 1 並 藝 云 70 傳 7 31 付 111, => ナ -17-テ

炭

湯 1 爐 1 3 ラ色炭 11 光 浦道 1 於 7 双 杏 テ 白 淦 テ 用

工

曲 松 瓜

IFI 3/ 水 非 儿 5' 舶 例 松 村 = 因 HI 5 地 个 =1 IJ -至 作 32 出 布 w 年 甜 洪 瓜 旭 時 節 古 Hi: 7 得 東 5 HE 公 宫 方 獻 木 F

鬼 煎

w = 游 JU 會 1 見へ 口 削 家 ラ 111 1 烷 450 云 煎 TITE 系统 餅 1 IJ 心 7 1 得 収 云 テ殊 319 1 ラ 1 1 1 施 7 或 --大 餅 云 人 7 = 1-1 仙 3/5 也 5 3 秋 111 仰 1 ---書 1-近 3/ 云 1) 年 1 名 伊 21 鬼 李儿 合 1. 坳 云 ス 五百

> 1 F

云 RIT!

33

70

1)

久

紅 豆腐

ッ劣味 名 シ 1) 7 何 共云リ 叉或 云 或 目 傳 = ス ナ [10] 人云 IJ E v 買樣 37 和 _ 15 此 版 就 莱 1. 豆腐 5 1. 1. 1 テ 云 有 形 糸口 角云 北 7 名 7 共 1 Hi 別 7 1-]ir. 加 成 1 =/ ゾ 能 便道 1% 5 花 當 1 File w 71 113 拉 7 _ = 津 用 敗 對 -10 F 1 个 7 37 ス 1 E 17 1V 堺 拼字 illi -腐 紅 ŀ 1 12 祝 栗 根 1) 3 1 Ŀ 1 5 鯛 付 古 茶茶 = 汉 成 私 E 1 莱 不 IV -3 3

间间 魚

住 11.1 ---說 古 節 朋 -1 THIT 四 月 1 社 15.3 =1 1) 7V 1. 御 月 御 间 -70 间 海 デ 1 1 流 邊 21 3 1) 也 3 寄 1] 1. 活 云 來 四四 來 魚 1) 7 云 Hij 共 魚 113 1. 傳 云 叉 1)

哥 枕 寫 家 卿 哥於

ユ 7 春 1 堺 浦 ノ サ 7 ラ 鯛

v 11 魚問 許 7 カ ---限 又 木篇 カ + 1% 111 V 北 -摠 ケ フ 3 テ p 當 引 浦 ラ 2 魚

1

7

削

魚

撰 糸 絹

往 テ 古 和 此 = 3 くれば illi 出 HE 7-舟沿 => 1 1 カ 入 70 =/ 吊车 洪 -1-台北 孫 人 不 7 来 似 來 1-7 云 此 :JE 地 共 = I. 留 今 ラ 始

金紗

一二金紗ノ織様ヲ相傳シテヨリ其兩家相續テ織出セリ 一二金紗ノ織様ヲ相傳シテヨリ其兩家相續テ織出セリ 松屋裁ト持弄者也

臺屋次郎兵衞

文

鑑 下 終

土產

堺

蘆 分船 序

宜 か カラ To 13 6 Sir 引 30 70 b つ 111-な がに 13 0) 1 3 3 11.7 H まるで 112 る 1: 兴 圳 てこ 朝 を で カコ 44 2 0) 名 1 1, -3-了大 ir T 清 0) かっ \$2 候 t 141 力多 Tok 3/ R 5 75 ば 7 0) 3: 35 12 3. 1) -1-. 塊 彼 ば 瓜 どう 3 波 羽 0) U) 03 1 13 を 图 17. 0 -4 -1-:H: 風 -110 づ 7 U) -345 11 3 THE 鼓 4 3 づ 0 0) H 3: 3 す 议 145 2. -を 御 京 3 1 0) 0) 10 1 i, 水 息 弘 --顺 5 200 0) 0 200 ず) 10 Fi. 3 T. 11: 烟 门 1= 3 0) 12: 1) 41 0) 山 710 て, 1 3 -)|-3 袖 は 儿发 300 63 0) 自 0 30 1 H 晚 跡 ま 3 とう 3 0) カコ 15 0 0) しず 0) وبد 3 [10] か H 业 3 30 た から 風 37 E 67 か とも 力 6 カコ 屋 THE カコ 200 1-72 3 20 6 L 0) 1 P 72 0 3 0 n 1= 1 伦 花 学 を 5 1/13 U 3 南 10 かっ は 棚 あ P 1= 36 op 盃 -0) カコ 隐 3 人 1 1IIE 折 6 か か 档 な 0) t 萬 3 b 3 8 11 TE 1= T 聖 35 焼 2 ま H 北 5 to n 船 U) 潮 あ 3 序 洪 250 水 思 3 3 63 作 誠 カコ n 0) 3 星 3 香 は な 1= h CK 13 13 1= 和 出 大 八 10 5 b 3 め 立

> 筆 分 1) 見 1 18 濱 舟沿 捨 る な 松 Thin 1 ~ 力言 物 0) 1 b i, 鳥 师 60 侍 わ 搖 佛 は TP カコ 3 7 8 閣 な 6.0 唇鼓、舌 10 物 な あ 3 0) 5 6 問 な か 延 カコ ず 3 11 和 13 L ば 护 ち で 6.7 2 8 3 此 1= を 圳 11 元 物 所 お 2 薬 10 加 专 カラ 力; 妆. 4 1 i, 1 3 0 前 未 0 多 0 初 专 L 111 fi. 10 10 徐 け 6 をこ け 0) H -侍 111 蹈 州 n 1/3 200 沙 3 1 分 -; 13 0) 8 2 是 旅 け 6 かっ 1 T 63 11-流 p 0 か 跡

無軒 道 冶 輯

無軒 道 冶 撰

宮を宇にあた 治 ぞなり 仁德 御 か h 0) き其 は 親 治 又御 る十三 七代仁 麗 E n ければ是ををそれ 國 時 晡 0 よ h E 穩 護 雅倉の宮に譲 0 かるに 德帝 仁 3 1= を 朝 と申 8 1 あらね 世 げ 0 7 御父應仁 L 物 皇 T カコ 8 居今の高津宮又 カラ H 3 ば位につきた あうせ 本 りたまふ n 宇治の 給 0) 天皇 Da を 道 其 T 親王 登霞 後 民 に仁徳は 5 0) 七年延村 まは 師 3 仁 0 解し L 徳は 愁 8 (1) たまふ 寶東 寫 かっ で三 本 三の乙北 猶 b 兄 1 72 缓に字 まひ 7 應 刨 年 卯に年塩 神 時 位 迄 てま よ 3 春迄あ 8 0 75

> まこし M たまひ政 異 國 るし 0) をかせ 人 道 和 9 歌 かっ h ごと 72 L 3 こく まひ B てい なき王仁 R さめ 0 券を を師 申 け 5 たは る事 文學 1 え 給 なら 2 世 御 12 82 理

> > 华勿 13 か

30

4 1)

きや 0 17 民 りて 0 か 3 まると n は は 赈 煙 かっ け

高

七

代

孝

德天

皇は

冬十月

波

0

是 h

柄

HILL

崎

1=

都

とを知 隨 ば 入 け こと をうつし るとか ~ 御 8 きか の字 南 日 6 1) 本 をそ ず予 や三 又御 紀 72 まふと 津と 0 は お ~ 浦 波 た 8 とい 花 なり 3 L B 1= と見えた かっ 5 敷 御 御治 ふこと蘆 ども 津 津 とは 世 高 -1-此 津 h 難 説 津 年 德 沙 0) 波 63 かっ 間 沙 -5 津 3 0) なり 皇居 聖 \$2 波 難 かっ 是 波 津 難 ふ是等 0 津 なる とい と誤 波 と云 な

2

h

\$2

住 重 吉の カコ 1 松 お 0 B S 2 高 泪! は 津 0 和 うら をまくら 0 宮 0 跡 月をみ h F b T 3 T カコ 後 73 大德寺 遊 左 大臣

波 あ カコ 1 3 春 風

あ L 水 12 < op は すし け 72 n 2

儿

鎭

波

を 0) カコ つまこそとこめ つらなれ

温 分 船 第 3

波

津

1

呼や此

は

な冬こもり

は

春

とさくやこの

はな

坂 1) 大 是 17 也 1 坂 20 大 3 班 n 5 米 ~ 2 14 ٤ 6 は 少 L よ るると とは カコ い P づ 今 \$2 0) 0) 13 御 14 時 町 15 0) カコ 11 あ

堀

11: 名を 天 皇十 圳 iT. 所 年(()) 111 1 號 冬十 L 73 35 11 3. 闸 ٤ 水 H を引 木 紀 -1-四 見え 海 1-72 人 6 天 今の T 以

S 堀 T 0 30 河 2 1 0 III; 3 は な 部 3 鳥 は 1: カコ 各

江

鳥

まひ 木 47 M 此 13 0 き 12 力; Thing るなり のかたにい -きる かっ 2. まべじ 说 は 72 11/1 抑 75 تالا 行北 照太 1 5 御 2 3 川 -5 A PART かっ 狮 -7 1.1 3) 10 7 te は THI 5. 1,10 111 かう 1/3 1) 1000 -1. 31: 23 ひ 12 侍 は 1211 1) かっ 毕 -1. 根 \$2 -j-3 5 介. 它 が 人 (1) 天 御 议 0) 子 所 13 6 1) 又 て差 岩 11 0) U) 1 二神 13 標 旣 4: 君 カギ 林管 1-被 加 12 船 THE 111 U) Tik は よら に載 2 # 10 番 道) 廣 男 B なら 少 T 2. H 37 75 12 風 大

> 2 62 3 は 10 3 かっ 1-せ 1= す) 13 は h \$2 3 n まり 35 8 3. 72 i, h

カコ

叉 源 IC あ かい L 0) 您

わ 72 海 1-延 L な うら 1) S 31: to 蛭 經 0 子 17 0

役 統 た 0 1) 加 云 きるふ かっ 是 天 7)3 Mil H E たに -175 7 13 月 とし 寺造 所 197 天 也也 是 F 50 派氏 八 ごという 勢いとき カジ から 弘 11 池 又 1) 0) かっ 月 E THI は mj たは 0) 赤点 5 此 とに まるで 用 3. 御 50 -6 あ 浦市 日 木 沙漠 を引 1) 山 何 ブ; 1-1) 馴完是 裕 ·V: 6 ちは は 0 111 1 30 俗 か ぼ 3 此 此 水 3 10 1-2 御 所 4 1 3 L 又 价 3 0 神 (d) 惠 也 Ili JI 60 A 3 1) 星 人 0 0) T 洪 10 Till 郷 0) 市 よりいふ 射 4 か H 1= 答 6 北 乾ある T 7

逢坂清 水等

1, 3 此 は 12 714 3 伙 3 12 12 水 む 130 は 0) かっ すべい 夏早 天 か -1-3 0) 所 泉 勉 づ なら に 713 0 0) ---手 6 3 下〈 h 30 Pin 水 7 水 ~ 0) 3 隨 15 30 10 8 10 3 te U 水 な L ば 出 5 1= 温品 1) 1 じり 秋 3 夏 7 1 1 れ侍るぞ 5 力 方 カコ 傳 きとし よ 3 此 1) カコ かっ 水 60 3 11(1 かっ お

うすべ

しとの

給

0

け

n

僧 願

都 カ

これをうけ

12

まは

5

名號をと

彌

陀

に乗

て決定

わ

う

た戦には 陰ちらて 玉 出 0 結 E 0 2 出 水 契 秋 0 とも 6 72 水 つ清 0 j を手にくみ す 8 へは 水 哉 T 前太政 宗 大臣 祇

松 蟲塚

貴 後鳥 난 たまふなりすい をけ 此 服 不 思議 八群 どい ところ 都 羽 かっ ば 3 集 ひ 院 帝 カジ 所とて名 0 れを證 ける 標 御時 大 きた 0 山 時 下 む 逆 1= 松 とし 造し 無 鉛 て別 也 b 此 13 て身 0) 1 南 Tanno ZAZ 向 T 5 松 時 カジ 5 後は て上 趟 念 へる宮女 72 松 とて 俗 する かっ 佛 人 6 をは 1-13 5 を士 2 塚 此 かっ n かっ さま子 とい 二人 13 0 3 C 10 塚な 10 あ 佐 8 T b 發心 國 12 是 其 it 細 説 3 b す FIJ h な 共 3 あ 12 比 3 あ な 松 -驰 から また は 0 也 3 出 H 法 せ 家 然 ち 0

よみ T 其 塚の あととふ ほとりにちりくんの聲 カコ 松 むし 0 藤 原 言 因

と法 西 佛 1-松 書付給 然 华 新別 Ш 小壁に Ŀ 所 岳 3 院 3 2 E H 也 -A 119 想视 r p 0 質御長三尺毘首 を修 御 四 筆 THI して六字名號をあそば L 0) 念 給ひし 佛 字を建立 文治 0) 時天王 道 元 113 年 也 寺 後 たまふ其 御 (i) 木 西門 111 介 法 Kn 堂 0 皇 加

岸

定 坂

111 彌 陀佛 といふより 外 は 沙 0) 國 0

傍

さは 尋來 おは 今に 念 て往 て生 40 70 0 かで 受も 見 牛 らせ給 死 1 傳 お をと から を it よぶ かっ 6 は 1 0 3 一妄念 げ 7 時 難 ちり な 1 1= 上 波名 NE. h 3 明 なに は を止 侍 人 遍 みだれ 7: ~ 20 は は きと 1 h n 僧 號 かっ ども 對 とい 少侍 ~" 都 のことも 3 妄 かっ あ 面 盖 其 氤 念佛 じとぞ 光寺 念は 和 ふ是なりさ 3 L 給 條 世 ~: ば ざら ひて僧 き上人 步 は 0 上 あ 源空 よよう 時 0 人 お L 給 南 U h カコ 50 云欲界 THE 都 で n 3 お b 1 ば上 こる 5 煩 1) ば僧 Knj 此 72 n 弧 度 +36 カコ 临 とい 6 散 都 1 II. 3 0) 能 1, 足 散 亂 义 佛 此 お かっ 折 よ 誰 所 2 0) 地 2 凡 i,

h な け 3 2 n カジ ば 為 L T は 1= C 63 6 (4) 5 6 T 6 n 坐 T け IIII 候 3 (i) 0 よと 1 3 0 て人 7) -E 3 3 12 7 72 g 世 カラ うと 0) T 挨 出 弘 3 あ 拶 h 0) h 言 給 け 莱 U

は 慶 3 ओं 7-是 i) SE 6 v 个 FILE AND 1 3 寶 然 東 あ 57 35 照 12 b E 又 南 Till 高 君 3 Ha 1 當 院 寺 12 殿 1-御 并 M 木 1 EII 等 1,1 30 内 1. 13; 朝 L 12 翰 墨 きな

太 子 御 IÉ 雏 2 御 影

幅

州等 朱 她 御 IL 笙 之 御 影 41: 縫 2 犯 晋 同 1 稱 平 土

非 法 h 多 然 光 E まに 院 守 人 展 忠 石 岩 朝 紙 光 寒良 TE あ 和 行 之六 4 元 年 店 五 字 士 名 1 月 改 七 號 名 H 戰 并 死 家 す 幅 臣 NI 此 殉 寺 死 0 1-

茶 白 Ш

加 かっ 卻 3 12 L 天 給 1/3 かっ か E. 御 300 御 力 治 2 鸠 1 世 か T は 百 1) 野今大の + 否, NI M 神方也町 野のい 4 2 カコ 共 IF. 7: とし 月 -1-ることに 御 所 0) 2 外 や堺 百 i 月 木 + 凌 齡 6 18 1) 1 115 此 T

> 1) 給 夷 1 0 111 1) 大 册 3 别等 所 レ今此名を呼 御 俗 比 社 樣 江 軍 よ 1 1-は 運 源 6 6 63 みなもとう 朝 15 Juit. かっ 此 12 [T] 傳 Ili 所 から 内 カル 0) 10 來 は 大 6 + 1 316 6 32 臣 义 から 陸か 3 御 6 12 \$2 ち 這 家 元 1 しそぞ其 水 afi 展 h 0) 和 茶 公 武 年 1 ひ 0) 此 士 E 節 1 3 1-け 比 は illi 御 よる 山 房 3 何 なし 901 雏 (2 111 \$2 1-Vic. 似 と環 0) 御 ナこ (1) h 御 水 御 仰 12 人やらん 101 2 ば カコ なら 1700 1 2 3 しよ 恭 T を 11 征 かっ 5

安常居 面に

な 省 h 給 L 永 カジ 2 5 相 1: 26 H ナこ 32 泰 え 給 四 T 年 3 IF. ~ 首 かいし 月 _ 0) 歌を 50 -1-7: H 35 0 太 i, 6) 1% 12 相 17 曲 -5-22 院 はた 训 50 12 j 7/1 12 T 6) から 御 かな 713

7 0 注 11 5) 御 7 後 11t かっ 13 哥於 沅 1 3 n 刑 17 Ti 78 行 5 12 まし 御 我 10 73 院 君 は 江 U L 給 2 b FI 13 -[1 בנל む 3 T 御 御 0 逐 情 3 2 18 1= 3 御 HC 合 衣 h 7 所 外 h T D 1= 30 内 5 T 2 瓜 73 댇 首) 3 き左 1 1) 13 8 1 L 17 1 37% 12 Vit 5

12

は

3

逐 迎

成

1= Ti' 15:

0) 御

11:

で若詩 も過給 参議 なり 管三と りて亡 n 0 ることに 御 ばすこしも案じ 從 す 7 7 P 稱 魂 あ から ~ 延 一位是善 1) 侍 0 72 72 苑 つくり 御 末 天 を 30 n とし る幼 3 神 此 年 事 け 一と申 340 72 卿 所 1 3 72 30 + ĺ 也 月 南 15 7) 2 7 給 3 天 3 2 あ # カコ 歲 72 御 和 神 3 は 3 ~ 五 30 は V 0 漢 0 h H 時 御 b 1 酒 は しきも カコ 1 3 0 と問 父营 才 名 3 此 部 12 カコ 13 御 ま なく 1= 1. なく きい とめ 侍 2 0 相 道 神 0 公御 10 真 ぼ 御 3 0 字 3 3 事 憤 T 1 h h せた は三 P 髮 こと父 は 1= 給 をか ・ます 今に 抑 2 御 皆 時 330 2 さな 加 世に ひ 災 L 3 5 it は 72 魂 n

月輝如:晴雪: 梅花似:照星

喜帝 73 直 延 寒 it 潮見 1) 帝 12 T 年 0 可以 ま 中 天 御 卽 示 雀 付 劉 事を五言 3 此 は 所上 72 及 としも 時 0 き給 左 के 居皇 け 大 行 0 たけ 臣 絕 段 71 幸 0 機 17 何 左 任 才 時 0) 袋 1 庭 は 宮 カコ 1 政 つくらせたま Ŀ を輝 管 將 あ 皇 玉 水 延 藤 h 畫 L 相 原 専も 朝 72 共 泰 帝 臣 5 3 2 E 時 年 仰 る給 皇 あ 平 V 大臣とも せ 3 0 3 ごと 詔 時 ع 2 延 Tp 也

> より す 多 をう り殊 月 Z 筆 0 3 せる 道 12 0 世 カコ T -1-736 大 0 觀 浙 務 わ づ T よ とむべ 臣 3 誉 無 否 日 T 1= ~ 72 1= T 冥 實 經 73 西己 1= < 10 わ 永 申さ 0 等 b 所 72 罪 衆 かっ 相 罪 を震 科 俗 多 6 0) -[3 な 3 をは 忠 難 \$2 it 736 1-め 寶 臣 H あ 沈 n 15 0 た b ば h 陽 7 か \$2 め 5 0 1 菅 4 0 臣 ば 民 h 御 師 ^ 7 帝 3 身 給 を 72 b 0 水 0) 寔 芝原 愁 也 ま 3 相 め 南 1= 1 お ふなな 此 h 3 116 多 i, T 30 3 力 難 咒 御 祭 造田 す は U \$2 多 III 神 世 6 T 來 n E 社 お 0 ず 和 防 ば は 43 ぼ 6 城 12 0 非 す 72 風 2 御 2 給 去 12 0 月 ま 36 72 30 誉 3 め 0 八 3. つとみ 6 け 方 72 0 3 本 水 H 道 b ば R 相 \$2 4: 相 \$2 ても は を 38 V 天 200 公 T 害 理 1

眞清水

则 水 步 Ill 閣 3 清 號 左 j 水 11 寺 雜記 心影則 刊卷 河" 刻の尊太 なら 別 th は F 世子む 此 U 5 7 3 动 一尊を脇は大然の勝 カコ は Sp L 閉 此 所 す 延 1= とし 干 地 海 地 手 南 0) 藏菩薩 給 建 b 觀 3 TH Tr. カジ カコ 111 3 里 是 100 御 沙 像 木 1 花 38 馆 其靈 浴 安 天 は

-1-0 佛 JL V) 3 6 身 3 所 13 9 和 0 は 0 弦 13 12 1 Ш 0) دېد 况 御 H i, (1) op 法 51 此 Mili 1 3 0) を 111 しず 干 2 集 地 70 110 如 0) 手 1.1 得 來 あ 產 かっ il L T 5 0 13 1 大 清 35 犯 3 6 力ない 3.5 1 1 松 to N す あ 晋 水 能 人 から 0) か 1 は 7 ね 告 葉 3 鸡. 南 號 三途 3 心 枯 く六 法成 ~ 0 焦 世 を かという 1= Th 13 12 6 道 德 ivk かっ 御 3 3 八 門門 難 名 木 四 6 3 牠 12 \$2 ば 思 す 30 1= 生 ば 0) 111 誰 唱 3 服 0) 給 Tr 11 此 गा THE STATE OF 漕 12 木 花 和 3 介 かっ b 此 贬 3 70 前 册· -1. 6 0) 菓 35 寔 介 ば 照 0) 前 まし 版 遠 を 災 L 生 ば 1= 1 難 3 72 は

U) IF. 水 金松 15 ナショ 7. 1. 3 25 3 かっ は 17 (C) 0) 海 3 つら 0 真實 庵 113

119

水

而 こんか This 119 3/11 iT. 宮は illi 水 くだ S. 大 京 iI. i) 福 25 御 75 地 什 < 373 U) 13 势 前 侍 1 か 12 訊 かっ ~ < ナこ 120 ならずさだまりて立 b 63 3 を総 1) よ 15 給 (3 を流 名 2 1 2 HF L は 4 2 かっ 逢 3 1 12 坝 カジ 5. を 13 3 H 3 起 过 L ~ 所 ور 今 18 0) 当 13-0) 人

> h 2 T 假 LE 大 il. 殿 70 0) 12 岸 5 北 つる を 所 とまり を大 寺 1 îI. す 殿 3 0 12 67 3. は あ 1 to 1= T T ---御 10 被 1= などあ 度

渡邊治遣や 大 T. 0) 井 岸 にやとり 1= み W 3 伊 駒 T Ш

カコ

な

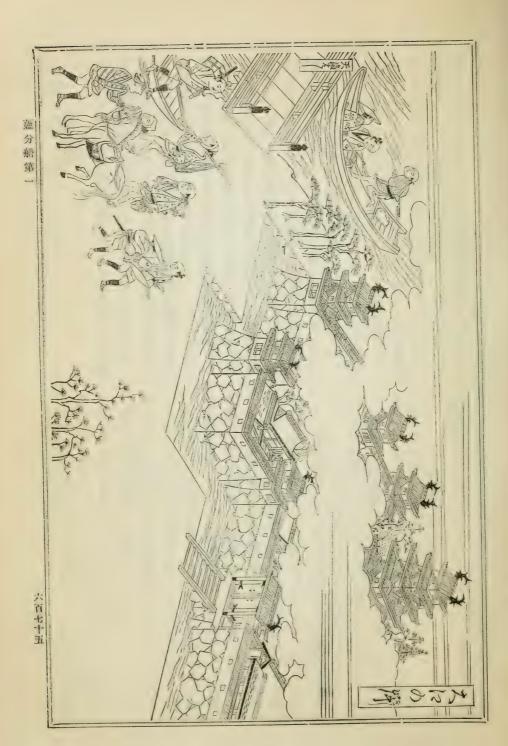
L

述

11:

mi

女 よふ 院 御 13 た 1-3. 太 -1-1 1) \$2 御 木 120 辭 即 名 香 12 35 よ 算 护 J. V 1) 43 ども 國 n か 43 変 きまで 0) 3 ずし 6 法 る 染 水 せ 遺 ī て信 影 かっ SHE 11: Mi は 3 刚 名 群 月 座 -朕 害 よ 抑 ~ _ E 香 受 カラ な 1 推 集 Te か を 残 H 侍 前 1) L 古 1 此 b 1-給 火堯 11: 肝尖 平 L 1) 1-かっ 天 彩 13 I'I 御 担 文 个 13 files 1 -31 1) 開 流 とな 前 1= 天 常 3 50 太 (T 学 力; 1-1= 1 -1-20 B 训 < 6 1 Ti 3 除 用作 [] カコ 經 侍 は 勅 わ かっ あ 7 T 50 安 如 跡 彩 1 0) 1: 6 1 6 T 3 70 ども 義 T 18 1 7 0) M 32 張 文 Hi E 6 太 T 朕 10 -1-6 獪 18 此 中門 11: カジ 0) 但 3) n pli か 老 3 X 身 3 初 天 1 見 72 T 洪 御 1-U 8 +16 再 45 勝



王

lit で 3 か 红 一變六筋 常 3 T 1) 0) 丹谷 32 也 32 像 -1-0 \$2 E 利 6 太 12 1) W. 我 な 北 け 3 7 天 カコ -1-١١١٠ T ili 3 Uf 自さか 117 在 3 給 E 0 木 膠的 大 (TI 12 1 132 よ 1= 15 1 で 2 Til . \ 驻 災 3 寺 1) 守 1= 水寺 . . 733 t 1) カコ 11: をまつ 11 2 - 3-写 佛 b 120 H 5 10 2 佛 14: 10 合 力 N. 批 黄 徐 ~ 標 しつ Mi 3 T 1= 給 10 1 池 4 1 企 利 陵 木 用行 つ か .. 推 7 用 0) 0 ., 水 -[柱 12 院 古 111 73 3 太 弘 () 道 1 刚 7-しいこ T 地 12 养过 又 ば b E 天 0 0 35 (6) 天 東 3. 從 FI E 四 御 多 た 給 113 间 江 10 ごとく 12 (-) 3 2 田 1-天 毙 50 U) を 加 3 7/3 元 -J-0) 5 を守 て六 池 寺 年 持 -31 DE ! カコ 7, (4) M E 0) Ξ 度 31: در 給 رين 1= 天 L 子 \$2 3-1) 3 多 1 1 國 造 3 30 71 -[趣 44 Ŧ 塘 居 1 1: 3 あ じく 生 1 寺 立 波 他 1 20 h 50 佛 3 是 T 0) 90 10 to となる 太 太子 沙 法 L 廣 戰 水 13 (1) 大 . . 天 光 TI は Ti 此 11 1, 目 73 --72 - \ I 等 10 A 陵 件 は 給 3 10 11 3 则 [-3 3 0 11: () 189 وية 未 1111 青 弘 四 5 17 HI 0 0 敵 御 2 天 創 10 13 15 東 像 國 10 3 カコ T

> 3 寶 作 1) 大 13 石 1) 者 To [11] 太 かっ 供 持 4-0) やさ ちと 給 L は -1-14 10. 7 45 [31] 73 末 E を 2 tz Hi 1) 13 てみ T 10 13 ナこ 1. 1= 72 6 17: 上二六 ば 忍、 b かっ 1 F 給 14: ージ 22 5 此 征 しり 72 鳥 12 け 70 2 E. 生 額 カコ 日 71. 义 6 立 10 は 6 居 3 天 1 10 とうる 此 力 5 3. 1 T 1 は -6 500 -枝 T 初 3 極 沙 南 -13-E 14 は 道 -1 6 陀 308 かか 3 ~. 像 此 浴 33 作 L じり 上 風 が 5 11 を造 1. 1= 1: 仁 ナご 天 111 ~ 1-天 25 1= in b 1= (1) 1. 13 班 SE 企 illi 石 U. i 大 1 m 111 か、・ F 13 1/2 0 13 3/6 給 1 1 是 1= 像 \$1 内 もうさ F: 31 立) T 2 01 -21 13 15 i, 10 ナニ N 70 注: しよ 大 [] E 會 枝 EIJ 13 13 is 木 - \ 木 度 1 2 1.2. 企 \$1 70 1111 的 3 1) 0) 10 60

或 0 號 額 波 (T) =, 3 12 こういっとしとか 大 = 1 ()

1:

11

11

金山

[11]

波 扫: 1-1 0 14 からさ 42 カコ 15 沙 -TA 13 1, 1, 1 15. 0. しす

袂 (1) 加 E 5. 波 成 君 たらら ブジ U 10 御 0: PH する ¿ 1 1) ,+ 10

5

3-

[13]

今更

1

大政 大臣

難波の寺の人忘れ具

とはりなく入日を見ても思ふかな 安耕機

其 日 る 人 寔に當寺の よう 外 0 二月 年 より おごり 時堂 聖 中行 1 今我 (J) 事し 舞臺 1/2 735 前 日 朝 尋 に傳 舖 0 るすに なり當日 0 DR 黄竜 3 弘 1 1 都 1-間 1 に耻 て伶人とい 黄帝 を指 調での 5 とまあ 法 0) 會 ず 南 最 のとき俗 中に とは あ とす 1) 3 ふとか 秘藏 て是 7 かる 舞 输 1 樂を とい 18 75 0) 20 事 事 太子 奏 ぶ樂 月 111 涅槃 20 1 抑价 御 け 1 130 1) 己 11) 向

ろ 池 もあ 當寺 彼 のほとり 萬 代 かう 三水 3 をすぎてたらりらうのは けの 四石 龜は とて七不思議 甲に 三玉を備 とせり しなどい ~ 猶證 72 りとうた 者 ふとこ 1= 尋 2 V.

また龍宮 龜井の 水の より 水 是 天 は 王寺 EII 度 4116 かっ 禁 V 地 より 72 3 龍 所 宮 0 靈 城 水 1 75 銀 b 樋 E 智 カコ カコ 9 17

淺からぬ契の程そくまれぬる民業

西

行

岡代に御法のなかれたえしとや 龜井の水に影うつしつ\

俊 成

龜井の水のきよくすむらん

庚中堂

弘

寺は 排 書 大 カコ b 使に下り 八 申 青 となし K 形 Ĺ 2) 大 るる なし つら 面 LLE 寶 佛 7) 1 ならず信 かる間今 金 由 il: 50 年 剛 たつとむべ カコ 扫 中天 緒 最 3 10 のことは 月 初 童子忽然と 1-あ h 民部僧 るに 七 E より 0 四 心をなす輩 靈場 日 日 寺 在 て今諸 本 庚 11 よりてなりとかや実 1-6 申 民 敬すべし 都 了 間 に庚申 22 を 來 1) 部 た 流 ば 1= 國 6 日 僧 \$2 布 いて寺多しとい は其 彼地 0 どあ 0) て云我は是帝 0) 剂 0 3 庚 4 彩 3 申 よるう 当 is 起 願 0) 心 成 1 を傳 見 就 本 日李 X 63 せずと をし 寺 2 え 佛 10 諸人 とあ 授すべ 0 釋 あ 0 ども 天 いくと ろ ろまる n 1) より Ut 0 2 渴 10 天 h S 侍 柳 庚

舍利寺

ば 堂 天 6 0 づ 御 E 12 寺 本 御 を 绚 聖德 1,1 かっ 創 艺 to 太 0 とき伽 0 -j-60 也 此 づ 133 寺 12 3/12 它 0 型 かっ 來 0) -由 1) -異 10 h 說 ナニ 3 135 御 \$2 は悪 合 不川 德 70 7: 此 太

住中ら此所 īfi 黄さん 說 まし 給 築物 あ 1= よら 佛 2 111 づ 給 絕 隱 \$2 U) ひて は 御 12 元 は 含 る 禪 誓 舍 色 カコ 山山川 カコ 利 利 30 師 跡 1 しもさそな今も双調 0 叉 0) 寺 給 と命むら あ 3 去 泯 2 りとなん 隨 43 とし h より 13 ことを 3 れけ 龙 てなりとかやまことに は 30 3 木 35 厖 3 弘 和 ナリン 和 尚 給 泉式部 2 12 3) 3 寛文 O 此 ~ 寺に 年

瀘 分 船

第 終

功皇后

の三韓を退治

し給 0

2 此

此

0

は

給 は

則

住

吉

0

明

神

2

申

寸

所

跡

30

12

2

事

韓 て神

の地

にいたらし

新羅 ふこの

高 護

げた を難 3 給

まひ

功

皇

0

荒

御

守

神 時

となり 一濟を平

御 响

なく

無為に還

陣し

給 め 前

時 麗

1= 百

南

72

b

T 6 船 南 n

今の

敷

浬

2

40

住まさ

當社 心は四所 也

第 天照太神

> 第二 宇 佐 明 神

底筒表筒中筒 為 座 第四神 功皇后又三神

此 御 神の を神 功皇后 事 延喜式 を四 神名帳に見えたれば今更い 所 共 4 h は

火 中 時 日 弉冊尊をみそなは 10 1= に潮 は 神 より 向 食せ け を表筒 b à) ては志 0 生出 15 小戶 5 潮 りとの 0 つれ ね の橋の檍がる。 男命 加 底 3 ど昔日 神 て顯 0 より生出 を中筒 社 と名 伊弉 は し給 八觸 申 n 侍り長 〜此三は たま 諸 原にいたりて御祓 ひて後此 男命と名 る神を底筒男命を名 穢 0 尊旣 をきよめ給 ~ 門 3 しら 御 國 1 0) つ 神三は に立 け 黄泉 國 0 潮 御 は 歸 E 浦 0) 神 E しら むが 赴給 0 したまひし りて吾黄泉 一づけ 郡 笱 より 72 1 前 ましま 2 生出 潮 L め て伊 きっと 0 國 0

> 歌 とよめ の道をも守りたまふ也萬葉集第六に墨吉の ふ所に宮ゐをつくらせたまふと也 3 も神功皇后の御 事 也又 一个部 兼 子細 直. カジ 歌 南 荒 b て和

西 0 海檍 か原 小の鹽路 よ

天安年中文徳天皇當社へ行 あら はれ 出 T 幸あ 住

吉

0

市市

6

業平

供奉

0

カコ

かけか

我見ても人しくなりぬ 住 吉 0

つりて

岸 0 姬 松幾 世 經 n らん

御 市 現 形 し給ひて

つましと君は しら波瑞 年 0

都 より 當社 へまうで給 き代よりいは ふこ ひ初 明 石のうへ めてき 12

あ

は

せたまひて

みをつくしこふるしるしにこくまても

光

源

氏

濫 分 船 第 =

てふ

このうらに行けれ 波津 たつる木を云と也また蛙の歌のことを蕁ぬるにい L あひて にはじ 紀良真此社にようで忘草をもとめんとす いつといふ事しらず能因 0) めて立けると 來會を契りてわかれけるに法の日また くりあ 窓に見えた ひ n b るえにはふか 袖中抄にあ 抑みをつくし が歌枕 らしか 1= 水の淺 \$2 るに き所

住吉の浦 のみ めるめもわすれねは

まし 淡島 とる 江: 1) 2 外古歌多し寔 Ш 人 けん か 0 ありとい 遠望 L り是を御 12 年こと五月 るは かっ かっ に松の隙より詠やる海づらのけしきりにも人にまたとはるへき へども悉 也 T 長月十三 机 かっ 一十八 いひ述んさて又年 < はいは 八百 日堺の遊女きたりて 夜 叉 神 御蔵 前 ずいづれ にをいて市 は六月 中の 0 Thin 時 line 早間 事さ をな より H 111

四 U) 田 歌哉

名所附

けて資の

तित

とも

11/3

住吉の ぐらし薄ありきて硯をなら 〈後の君子の考を俟もの るき歌をた あ たりを見のぐれば其名う よりとして彼見 也 し年を染書 81 111-V) る所が 人(1) 111 跡 t, に をしたひ日 し待るいよ

右

大

夕されは錦と見ゆる住夫木 0 江

忘水 岸野の 一萩を洗 ふ白

雅

紹

赤木の 色や淺澤をのくわすれ

住

0

松

皿

朝

那古海

ひろふてふ玉ひかるなり住夫木 なこの貧邊のご 秋

0 吉の

枢

0)

好

忠

住吉のなこしの 名越閩 面

0) 身 王

0

は秋ごかなし

數ならぬ

住吉やこすのとこ夏それ 岸 里子

家

淺澤

小

野

蘆

間

あらそふ

夜年の月影

爲

家

細江

宗

良

細

江

漕

出

3

海

士

船

0

秋 か青 0 佐比江 世を長 出できる It 夜 0 長 淺 浦 T 居浦 n 初 は月 淺 香 濁 松 島 香 濱 浦 居の浦に b 0 0 玉 3. 出 鹽みちこすはこ\にあ 0 萬 たに も歸 h 梢 浦 代まてとこる間ゆ U 見 も白 か 0 0 0 りも住 せ 15 りて今そすむへき いそまくら 濱 妙 n 3 0) 佐比江 3 0 在 浦 田 鶴 明 0 0 には 初 0) なり 島 空 かっ さん 忠 為 家 升 伊 家 隆 後 岑

> 住 0 あ 3 湿 水 0) たえ

叉住 は曲 坂 の人は 水宴とて盃をば 吉 0 さら也洛陽 鹽 干とてとし 岸 0 あら田 水に より ごと彌 1 は種 なが つどひ 古事 生三 il's it 來 11 こそあ 此 th h i illi 12 3 船 \$2 ば かっ 1-40 0 6 大

は 等 1 てあそぶことは も侍 とりに もあらず唐 欲 暮 1 春 叉舍 して逍遙 開 風 遊 景 衞國 士に 初 無 きこへずとい の競泳ががい すれ 好 伴 H 諸罪を滅 にて此 こそ白 流 ふ人 世 江 悵 光 す) 日 居易 すとも 陰 共 \$2 カジ 水をあ Li 华 却 10 --江 百 一間 3 年 6 こべ きに inf 0

萬葉 七大件池 主詩

カコ 3 柳 人の船 陌 隔 I 桂 をうかへて 縟 ふにわかせこはなかつらせな 包 清 服 あそふとい 桃 羽 雷 源 通 催 游 人 ナレ 泛 仙 Ш 流 升

持

け

足津守の遠親と也,個本尊樂師如來は 水水也 則 抑 津守 住 吉 氏 0) と申 御 木 地 堂 と地 津 明 加山 社 務 天 0)

知

家

家 h 給り 時帝 て歌 かかづか けれ 0) ば 高 6 遠島 L 往 0) 古後三條院すみよし 眺望といふ題を津守 ~ 一國冬に 行 学 あ

朝 見れはこそ illi より 遠 あ n 0) 淤 住 よし 路 0)

其外 3

おもふこと津守 くら の浦 L 0 け 3 しほ h n 住 草 吉 0

神

慈

鎮

は猶 も津 守 0 浦 かっ 4 E 公閑さ

後鳥

羽院

かっ たは かり らに せうさあ いろく 昼ら va 靈寶 月 h とて の影 もありとぞ 0) 長 里产 一体 和 尚 0 すみ 給 U

霞松原 附 角 松 原荒 pil 宫

地 1.佐 此 -7 111 SIL というり 神初 司於 Hill とか 11 P 何人と ادر かっ درد 3 今は 小 13 1.1 63 12 111 2 1-事を 有你 邪 松原 町 . . 知らずし Pi's などとつ 人家軒 の難を減 かれ 10 をならべ H 除 ども當所 侍 1 排 2 察紫 も此 ·使 守

所

建保 T 霰松 原すみよし

3,

吾妹 3 なはは見せつな 角の松原い illi < 風に干鳥 つか 0 しめ き山山 たらく さむ なり

高市

連

太刀造江

古記にいはくいにし たち りとい つくりえのしるしとを見よ は 善事 0 b 為口 つい と稱すと云 前太政大臣

桓名 E MI 此うた奥義 ども名寄等に 12 よりてたち つくり い太刀 112 吉のえなつにた 津などといふ名 江 U) 注 つくりえたるし といふは 抄其外他書にも書出すとい つくり江 1 給八 3 か げた ば今爱に引用 玉つくりえとい 所あり と云所もあ 5 て見渡 11 10 るしとを見 稍 後 元時見た の参考 10 3 ふ所 1 か を失 200 きふべし いか よとよまれ へども 0 事にやい 名 8 M いしく もかの (1) 111 此 るに 其 侍 72 太 る n

遠里"

の泊

を出る所人

此 山 油は此里よりまい らずさ 3 崎 所 0) 70 n 名 山 h h ども は 崎 春 南 四方に 0 里人 其由 て油 方 0 緒チン今のこり をし 衣うつなどく ると也 きこえのこれども 在 所 多 ぼり世に 5 2 なり ひろ 010 T to 住 此 め V カコ 里の 吉明 け 12 b 民 h 事 3 家 3 神 灯 は 0 D 明 人 ~ カコ h b 0 2 17

待よひは遠里小野のあふらうり

一吉の遠里 多 悉書 小 n 野 る衣の のま教 載 3 5 さか 8 とまあらね 7 b

九

飛步田井

火葬 ほ 1 3 0 5 3 وم か 也 南 0) 古塚の 身 日 L b 煙 は おも T 絶やらず白 30 32 主 て色 のこる -カコ 草葉 期 金 ば 3 せ 石の とろ ~ 0 h きわ 一骨は地 露 样 たぐひにあらずとし月 3 花 \$2 消 かっ 蝣の飛 3 よりも 12 晨 し人 ち カジ 0 生 かっ 祭お あ 3 13 たか かず 間 30 17 3 3 30 カコ 3 92 命 ~ 0 ~ 派 13 们 3 13 見れ 12 13 雨 館 りよ 炊 け 12 0 2

らすべ とめ くあ にお 鐘の 武 兀 3 る事を得 32 ほ 3 のうちに B かなる日 0 72 なり 事 天 0 は あらね 10 泥れなれて本 0 たかか され は ばい やし 四 T だなる つくべくとあ 15 カコ かこ わ 凡 き人し 12 \$2 \$2 3 3 カコ 277 南 3 なるも よくこくろぼそくまことに 5 る地 送る數 も老死 i 世 \$2 らず天 ざる 人 棺 つね も人也 11. なひす 心 鐵 な 々所 n む 3 0 とはしりなが TC 門に鎖 めり から FIGURE ALL ざる かっ 2 なき風に とめ 性 は 府 寺 L 1 おは 0 1 II. 8 3 世 3 をくらま 日 幾 二たれ 13 0 \$2 0 (i) 壽算 手の 1= 道 我 n T 13 7 \$2 かっ 13 F 0 じゆ カかく 12 ば佛 怠 にし つわ 3 あ おぼ さそは 13 h ずは を火 よ 5 日 3 かっ か 1 3 やうは たれれ とま得 せ も土葬 3 T は 元 0 0) ~: 葬に 無漏 放 侍 てすぎ カジ へもも よ + あ かっ n かっ 5 3 るさ 3 光 は 0 郷 12 2 0 呼 3 唐虞の 地 3 3 水 す 八 3 どをくらぬ 1 ~. かっ 3 の實際 事 it 17 桃 とは 事 邪 利 慕 12 つら 1 3 ぎり 详 ば難 消 ふも 欲 3 分 な 所 我 h 聖 T んス より 爱 踵 0 ~ 杏 南 なり 波 は き事 多 なる 汚 1= 林 かっ か 想 0) b 5 老 かこし かっ 日 3 P 0 13 0 かっ か

俗

4-

とかや

てこそ男女の 差別 あ n

骨となりてはかはらさりけり 夢窓國

间间

安倍野

共む に波こす安倍 0) か 60 しは海 AL つの比離 の王子 邊にて有つるが家 の島つ鳥うき名にぬれて 人の物 と申侍べり いにし 請と云ことさだかならず然共 、より 此所に 隆 卿 0) [1] 部 総つくぞふる 歌 野の五 1-も岩 于御 0) L 大師御製作の

島や 鵜 0) 70 る岩に降雪 0

[in]

にいく たひ消つもるらん 後鳥羽院

小 Ml. 塚

11. 次で歩道 野小 THE 11 玉造 -1 憔悴 町が事きは U) といふ文に見えたり [11] 徑邊途 0) -[人た 身份 め れかっ てたし < 疲痩せりと云 V) 吾は かっ た 家 これ信 は UI かならずおとろへたるさ らに 子ぞ父母 共書にいはく 一々子汝に 家 ひとり の子良室 1) 0 () 女人 や子孫 問 予行 1 あり 1: は 0

> うたふ卒都婆 め 世 · 肚時 以 橋慢最 小 町は此 起送夏日 所に 愁難稍 てのことなるよし ふかし云 々今世

のうちならはこそあしか 5 85

作 共し 小 ならざるやうにいへり尤時代相違 町塚 るしとて今に其か といひならは 卒都婆なにか せり玉造 たばかりのこ はくるし 1) 文 11 \$2 か せりといへども [13] 3 り是に 野大師 1 30 よりて 1)

古塚 て高 に今も狐の 野山 晋 怪院 あなめ 看 快 11: 印 0) 作なりとぞ

らず

則率 獄

都

遊

小町の謠

专

右

本を

の目

九十二番目

にいれ

りとか

il

は疑心 1:

御

をのとはいはし [in] 部 0) in 道

流 第

分 船

田* 簑。

尋侍 と入 邊 派 此 なり 方角 L け ま \$2 n 抄 は 海 秋木橋 2 道 和 天 見侍 せ 5 Ŧ 寺 0 h 10 32 南 0 \$2 0 38 あ ば かっ 73 南 12 b b カコ 天 72 ٤ 王 は 後 b 證 70 寺 3 E A 南 考 H せ h 0 な 簑 h 叉 b 1 名 島 E 3 乾 かっ 所 顯 n 集 昭 15 0 3 3 かっ は も は 72 75 い 3 所 西 j ~ 2 5 0 成 6 また 又宗 人 0 0 郡 海 T

おいてみり、まとすよりすよ なにはへまかりける時田簑島にて雨にあひ

ふる より 72 M 3 n 72 0 3 T g. 13 0 1 島 寒 1 かっ をけ 30 島 3 0 \$2 鶴 文的 波 V2 0 物 カコ 毛衣 V 72 1-3 12 有 it 兵衞 6 貫 內侍 之

新御靈

景 5 (此 0 き 耐 JE 13 5 3 2 きると 出 7157. 15 8 き他 'n 角寫 3 ii¥ 北 3 h 道 此 3 1= 景 かっ 42 -1-あ ば此 3 3 5.50 正 3 古 12 di 鳥 且 等 海 置 は (i) 神 响 御 O) na 道 丽 慮 THE () 說 0) U) 班 郎 和 秘 御 銀 內 13 1-加生 倉 NY. 3) ナこ 手 4 0) すく III 權 3 11-30 五 射 ÉB 待

當 は九 3 0 日 \$2 ごと 緣 光 社 世 月 月 其 起 南 1 矢 光 = 0 Œ + 十七七 見えたり 月 多 カコ 世 + 並 n 七日 きけ 神 日 な 雄 作運也慶 h 面 3 師 的 觀 時 堂 音 射 艺 應皆 南 堂 勇 b 猛 あ て弓を射 1 此 な h 0 質 市市 h 知 は 72 處 弘 前 侍 事 法 也 る は 前 大 さな 间 新 72 を 刀御 功三禮 ま 3 三作 1 T h 即并

難波御坊東本願寺の末

濟 72 開 南 3 0 度 カラ 御 Ш 7 子 親 其 て法 後建 糖 給 1-率人は 法 してから は 仁二年 をひ かか 35 カジ 聞 3 寫 給 396 藤 氏 御 寸 8 3 L 承 給 3 とし 太 づ 0 かっ 4 安 職 御 6 冠 7. + 後 御 年 1-胤 8 ル J.o. シレ 流 猶 20 皇 + をと 175 太 30 (i) 齡 后 排 1) \$2 1 5 法 給 宫 カコ 1 立 か 外 0) 2 T 御 3 大 3 1: 弘 13 消息 凡 給 1= 是 夫 11 18 30

明 功 部 2 3) 老 な 411 0 411 MI BL U) 6 5 2 ナレ 戏 小竹 7: 1 御 大 B 0 御 功 ば 僧 1= 13 1-男 见 坂 32 H 11: 他 班 灯 女 は よ 御 元 JF: 3 H.F 4 11 力」 1: 俗 十八 所 今 1 Tra 6 0 60 Ti H 41-此 2 を 111 計 0 2)3 0) T. 6 il'r 11 1110 う 1, きっるしい かっ E 水 :11: 如 蓮 H から をや 13 難 11 かい 2 0) 11.5 F 池 如 仁譜 1-朝 波 3 -#: 0) 人 Ŀ 111 0) 3: 群 戸の今 人 学 洪 御 验 化 \$2 末 (1) 0) 兩 1 1) 集 地 伤 L 1127 111 御 1= 帝 L (1) 逸にあり 齡一一輪 相 色 八 L 勤 1-慶 力多 10 御 敷今の城の 6 慶長 は 御 L +16 T 行 MIC 0) 2 應 太 堂 6 彩 13 年 を 勅 人 0) 文禄 要 佛 鼓 L をう 0) 御 建 Ŧi. Ti. OI 7 1 願 法 思 1= 1 る 開 13 本 立 年 八 所 年 3 0 無 目 0 山 U 叉 寺 47-七 -1-(1) 月 は 深 多 2 3 6 MJ よ 1 1 13 富 JL め 石 古 6 整 言し かんか 233 0 1-12 代 3 Ill 建 ---旬 を次 16 平 眠 カコ 道 0) 0 は とを とせ 人 20 7 些 V. _ 12 修 御 よ di 朝 世 0) 3 渡 0) 門 坊 C 院 6

> 木 147 100 IlI ふた 七 华 3 人 年 0 0) 1= 開 御 なら 4 Ili t 江東 より十八の御堂 4 給 えたり 2 II. 世 は 7佳 --如 抑 大 沙性 111-僧 村 顺 JE. U) 如 0) 御 御 1: 功 建 人 御 E V. 11 -1-也 御 12

す 效 如 1 東 木 原的

寺

祉

佐 超 皿 1: 1: IF: 寺 加

文 0 1= 0 は 3 + 思 不 : カン 朔 4 IL 知 知 給 3 18 论 H T 門 報 0) 誠 釋 1 3. 灌 前 よし 迦 御 北 とうま 光 きょうじ 7 1= 0) 這 加 四召 3 寺 化 113 1-7性 は 行 を \$2 约. 計 -111 人 如 娑 な 住 70 3 物 洪 御 婆 43-T 145 後 2 かっ 給 老 1) 臥 八 1-隐 30 岩 2 T-見 長 7i1 え 3 佛 巷 度 七 -1-刑 年 \$2 9 城 0) 1-0) 水 h 御 す) 佛 御 東 1-原行 +151) て文禄 逆 名 法 來 寺 3. 四 如 70 3 30 现 3. 利 とに PH 怒 13 1-すく 1= て大 HI. 體 T 1 ブル 次 阿 0) 0) 年 悲 男 御 3 第 木 1) 女 弘 nuk かっ 相 Mi か H 15 ん承 歌 寺 12

座"

注言

村御

坊

14

本願亦来

T

なら

N)

11

te

82

1:

\$2

は

1

南

4HE

7

63

2

共

6

1=

花

哭

T

南

3 2

72 12

佛

身

なり

10

H

h

136

116 提

カコ 0)

-5

3

0)

うれ

つかってる

鎭 ち 月 來 は 7,53 石 B 10 る 座 h 底 耐 10 ていらせ 座 奉 + 5 63 あ 筒 200 は 納 男 0 h カコ 日 神 2 な 中 T せ 告 6 小 b 御 12 神 筒 石 北 3 Ŀ 男 72 2 社 祭 T 功 徐 きるる かな 是 皇 表 4 小豐 かっ 軒 やき 筒 刑 つり 御休 后 彼 0 0) 屋 ورو 腿 神 + 男 渡 0 女 供 息 年 邊 け 0) 72 カコ 丑庚 = L 人 1 は 1= 3 1= 御歸 皇 は 是 2 給 座 響をた 勸 あ 醬料 天朔 でで其 2 な 請 h 四 上に高八 帆 + b 0 とて てま 3 女の 式 H カジ 八 とき 中 代 h 石あり時 3 つり 稱 田 b よりて 神 比 德 園 則 は 功 た 淤 皇 帝 七 當 V 10 h 路 今に 1= 百 宮 后 御 0) 3 め MI 暖 六 は -神 御 ___ ---0) 夢 + 草草 5 女 御 躰 町 カコ

夜 3 むみ 衣 やうすきか たそきの

T

六 是神 隨 兵 0 は 火 72 二代村 な め カコ 年 社 なら 3 1: 燒 (1) + 失 す 毁 かっ せ 禁裏 3 P 耐: 天 此 をなげ きあ 皇 重 耐: 72 奉 0 多 1 カコ 幣 御 b 26 ひのまより 3 40 は 智 字 つ· · 住 給 つ 3 應 吉 2 n 神机 0 1 和 1) 0 B 詠 等 御 げ \equiv カコ 霜やをく 3 年 な 世 南 ~ -1 3 ろ 1 n n h ば 3 月 22 を かっ とて 御 V 御 あ 5 5 浩 3 肝 h ~ N الح 3 營 V 3 五 む 度 當 な 日 あ カコ h 高 L 12 社 派 b h 此 其 雨 叉

> 如 ٤ 又 E 申 渡 h 日 瓜 物 12 傳 邊 摩 竹 0) 0 大 氏 ほ b 氏 阴 由 族 公 ろ 神 み 緒 め よ 60 そよ b 勅 てよろ あ づ カコ か 筀 3 3 9 こと 12 智 3 1 か な 給 (i) 2 5 1 L な < 神 1) 3. 7= は 3 MI 0 6 書 3 お を T は 13 3 4 5 50 36 并 此 13 宮 jį 神祇 0 和 氏 殿 Fi. 人 1= 年 な あ IE

h h 月 德

稻 荷

給 王 明 天 此 荷 物 南 L b 越 3 を勘 神 王 所三 な あ 圖 72 難波津にのる事を 第 書に ば 時 38 并: 2 b 安 是に わ 請 質 社 + 崇 稻 人 75 艺 n L 1) 荷 よ は T 0 6 束 b 老 代 F 7 大 第 長 等 7 稻 後 E 明 樂 公初 0 T 宮 神 0 右 平 平 多 36 寺 荷 宮 條 ٤ な 野 野 多 大 カコ 社 明 院 と號 b 大 73 3 h 稱す靈驗 あ 2 明 3 神机 出 延 0 2 7 久 1 THE 事 給 御 な 1 0 别 神师 道 7 かっ 仁 多 13 h 德天 监 2 年 難 3 3 あ 南 0 案內 らず TF. 6 波 E 7) 此 T 4 FH 15 忽 月 72 難 +11 10 1= 第 とな な は 波 5 1 多 當 ~ せ 12 3 1= 6 社 祇 1= ~ 北 非 園 は あ こと 人 T 祇 h \$2 3 3 3 名 行 4 平 「最 御 耐 をう 建 38 他 野 73 幸 411 4 司 n 間 天 稻 あ

冬籠

せ

花

な

n

op

家

隆

不野の松にかくるしら生

藥師堂附蘆問池

ば蘆は見えずともよむ 12 まいし 此 御 13 5 東 力: 所 木 を大 に生 物 に辿 (i) 19. 今なに 不 T 7 12 3 名 10 in III; も所に また 15 14/2 1) 光 て成 1 カコ 15 前 如 0) 12 此 1 C) 力多 來 流とて るよ しへよい よりて 1= 池 72 111 111 を意 な 13 13: 1= 3 ~ 0) 大 しと たく あ カコ 此 力言 1filli 對信 は か 10 から 0 池 5 波 0 3 77 たこ 说 1 御 と云 II. 連 2 JAK ~ 3) 6 1-作 る らざ 60 4 10 0) 112 歌をつ さるに 3 侍 . . 人 給 か 此 7. 3 3 あ ふと川 स्राद カコ 3 を見 3 幹作 1 j ii 1) 師 る名物 宜 いけ 1: 0) 沙发 可 先哲 70 侍 傳 洲 10 يكاليك カコ 侍 波 6 \$1 3 fali ~ 50 はず カコ 3 は 12 i, 0 (1) 7

潟あしまの池の水の色も

伊

势

後線にそ本はみへける

ふべし ならざ 橋等福 ラッさ O - \ -15 :11 3. Til をさしてい 3 所 など 南 ひ付らす 32 ど正 价 說 3 72 12

117

膜

俗

1

-

色好

は

FIL

む

1

瓢箪町

30 11 h 5 4 0 73 72 3 1-5 13 3 10 見や 品 もあ 3 洪 3 3 2 72 所せくくらぶ 憑 カコ こな 姿 人 何 5 カコ 南 お 3 な 82 るかっ は 0) 32 72 老 3 U 3 -12 かっ 世 たと心 ども すり 70 3 30 人 1 3 0 此 0 訓 そし 4-实 きる となっ 于 ひと -) ナこ -のすぐれ カコ き界る 其名 過 1 14 7-は 人を去らざれば ナッコ せ をうか 5 0 b 3 3: まし ľ 0 30 を去 0 所 は 1. 12 ili 10 op n 3 でし 局語者 今 13 人 72 本 0 な 3 そし らす る 格哈守 しとい 3 () る 人 U) 1 カラ をう かし -5-る人 1 比 む 111-艺 てあるに さまよ 72 してはしいい 3 (i) 0 6) 支 4 3 ひ物 カコ 11 人 1 人 5 3 か 左 心 老 0) げ 共 づ こいは いは 30 12 14 12 3: 0 15 12 さら よろ b きいし 1n 03 3 0) - \ (1) 72 風優 35 to 1 illi 前) 3 道 とまな 不是 3 3 立 12 1 10 ر ، かっ 13 年子 割 72 90 () か 死 50 13 ば 9 70 3 1) を見 カコ \$2 82 3 きいも すら は 3) さき め 30 1 (1) だな fla 10 1 JA 30 3 11 5 0) 36 名 3 12 37 游 親 好 2 2 つう あ -12 n かっ 死

10 とに 多 蟲 3: 7: ち ず そく とも すく 3 h a) カコ < 心 方 やそ 學や < 2 7 1 ろ 12 3 ま 3 文字を な 3 かっ 30 は 1 T 淚 見 起 あ T 1 こと 6 出 3 ば 餘 12 0 P 0 10 簞 な 闹 格 < 何 2 夢 服 5 所 瓢 D 80 b ね 12 3 氣 C HT け 7 70 20 F 1 館 Vi (J) 1 0 お 浮 是云 3 है H から 3 寸 顏 カコ 20 n カジ 3 il 1= 0) づ まり ば Ł 見 ば 我 3 th V. 7 3 を b かっ 0 111 け 事 3 30 さな カジ 1 かず よ < 12 道 5 か 8 4 2 T 3 3 は 氣 は 0 步 h 2 72 あ 0 1 5 なに 支 3 名 ほ 3 佛 3 粉 2 游 8 我 支 海 難 あ ま ----志 3 ことない 寸 學 幕 女 は げ 1. 波 付 多 きこえずう 43 4 1 h 1 h とか B きを 先 1 ば 共 3 浪 女 2 さまさ Sig 1= h 5 1= 小 勺 は 多 p 船 は < 0 0 0) 8 か D 南 門 は 音 闇 す 9 あ せ 艺 かっ It な め 額 0) n 立 2 ことうそ八 h 2 つまり h お だ は 候 h 3 b 0 ば 1. 予思 うでまく h と干ち 3 72 3 8 1 0) から 3 カコ 枢 あ 0 14 F 袖 其 是 事 < 比 せ 3 0) H 6 3 2 かっ 18 B な す i, 学 話は な 2 0 阎 0) 也 1 1 は 3 文言 to 多 8 便 20 と云え す h す 思 C 淵 なます 3 10 h b h 80 3 الح 1= 汝 ナン は \$2 0 カコ 111 D 0 8 1= 2 Ł 多 此 す \$2 は 支 聞 0) 82 0 1= 0 1= L 所 3 \$ む 3 心 5 5 多 話 3 高 T 12 h か 0)

> ども そぶ 72 と云 曾 8 E と引さ ~ 6 腰 2 1-3 3 1= 别 よ h ゎ かっ 有 よ は 鬼 心 は 陰 ~ 11 ti 2 を 6 1 n き道 を寓 今の 陽 此 婚 な 3 支 3 5 な 3 < 3 i, 12 せ 所 まどひ 学 カジ \$2 b th 3 かい 2 世 美 國 0 h B to 1 h D まで 色 3 0 2 p 南 T 域 1 かっ 連 0 5 ナカ 本 け 乔 は な ip 理! 0 1 2 ず 和 易 72 J 盃 筋 12 8 h 1 193 0) T たえ み h 契 出 を MJ 合 3 和 6 惑 傾 0) た 0 かっ 小 0 T 人 は 城 數 3 3 は 歌 かっ 事 3 け 13 神 3 3 n な 3 豐瓜 0 か 5 今 到 3 12 い 更 5 館 とに 9 あ 72 かっ 3 6.7 1 Z 云 4 2 さる 20 カジ か 和 0 RU は C は は よ を Z 天 10 B 12 す ば旅 735 続と 50 3 3 女 0 去 < t 元 8 E 河屿 浮 來 百 物 7 7) 6 かっ 恐 な 橋 (tii 0) 18 난 あ T 63 今 え 3 T 2 新 好 岐 1) な h T-3 3 共 ま お M 0 T 瓢 1 4 な T は < 3 3 应 け 0) 0 南 -[身 TF は à) h 1) お

龍記音堂 白髪町大福院

寬 御 永 本 30 は 年 雪 1 45 + 处 カジ 面 立 南 祀 也 音 3 抑 日佛 1/2 作工 此 也春 題 穷. 開 3 像 基 は Z は 沙 训 沙 III 多 門 かっ 告 慶 站 3 7 叡 47 給 Ili 10 U) 3 は 别 3 我 院 カジ

安座 : -億 fi 地 利 せん ししかり ill 1,7, 11/2 利生むなし 莊 せし 70 - \ , -. 1 しよい 12 息 Ui: ip ナデ 1 3) 7) 移 W. (3) んとうこし 10 3 からず子と今を 人 195 - 11 23 1 13 力; Mi 15 Wij. 給い 心 (11) は 1-1-U) 1) -31 帯にい き假 て擦 12 一大 1) 11: 1-1. 1) 11/2 施 服 i) i) i 3 1) 1)3 いて誠 敬の ブン 八 辿 Jil: こに往 語 有 省 來 所 か 省 こう 35 心 川 1) 心 心 -也 T 水 て安置 10 11: 元 温 かい かい 0 1 念す だい 100 L 质 -Ji iki 人 35 け付 規 illi 12 1 4118 本り ば 地 Jill I Jiji in 11: 1= 32 63 Iji 13

二津寺八幡井観音堂

なしといふことなし

\$2 かっ ほ 當 10 きだ 給ふ ど神 るに 寶 社 とり 元 呼武 應神 とか 31 ことは 寶鳌 Ki i, 天皇 地 宫 天 に八 欽 をめ 0 す) 12 办言 2 [1] 12 11 幡宮 天 大 1 ことをき 此 10 より 密隆とあ 13 3 帘 を建 0) 御 八 御 給 11: his 小 かっ 学 2 位 せら 7. (1) 3 也 カジ 所 初 Y: とな 北 用字 (記) PH 灵 党住 11 3 no fire か うっと 波に 12 天皇 3 12 5 1= 處 行 11 此 -6, 0) 13 計 御 防 率う 11: 宇 品於 4 計作 天 波 此 41] 7 1) み 此 4

> 以 0) 此 所 て宮とすさ 11.5 111 1-我 前 此 所 1) n ば 鎮座 TIM 行 北 す) T 此 3 E 所 1. しと 1= ilt 宁 18 15 13 0) 神刺 是行 -Jiic 0 1= 非 葉のそよぐ -115 14: かっ 議 44 0) 寺 心 多 1E

をきく給ひて

蘆そよくし は 11-0) 浪 0) 13 つまて かっ

1 13 海 北海 II. 名を以て 多 1-规计 る以に is はな いた 後 かり さる 7/3 炸語 10 约 41 け 10 魚をとり りて虚験 カン しな 1 20 侍 13 寺號とすると見えた 1) 1) よ 3 6 かっ H. Ш 1) 1 艺 星 浮 交開 西浦 训 魚 1 皆 1) 3 111-光 6 恐 13 此 0 0) 1 7 北 10 1) #2 南 13 1 1 不分明 進ら 號す子」今第山 て出 なみ --1= 72 5 b 6 幾 10 ---也 = とす常 0) カコ 三津寺とい 力; 次 15 VII: h 彭 SE 寫 に漁人魚 カコ 0) 3) 形 L illi 10 たらん 往 は此 海 115 のあと有 立此 3% 松 100 をとる 原 究: 3 713 泪 0 ども 111 + , R 事あ 文修 所 10 丹 情 老

あふことは く人の 手 よをへ 向 も見え ilt. 0) 溪 たつ 手. 7 な [in] 加 をこする 垣 光 行

11 Hi

家

俊

派 0) Fi.

5 夫 明 カラ 1= 百 ナニ الح 天皇 尊を鑄 に池 河 婦 かこ 月 都 盖 3 長 國 0 1) まら んをとり à 10 給 者 如 せ 奉 上 御 わ 111 1 3. 0) b 12 是を b 4 時 0 目 種 か てなけくとつけ 船 1) 1 稿 递 100 17 日 0) 寺を建立し今に善光寺と申 本 給 て御 **賃**者 2 3 3. 歧 か は あ ^ の中世上 なりとぞさ 1-ひ 0) 2 名 5 如 汭 是 き病 7= 1 よ 千餘歲 心 か池 な 恋の り二 をすく つらせ給 尺五 かず をあは か 肝芋 よみ b とい 72 御告あり 町 信 n 0) 0 7 T ば て今はなしこ 濃國 ふむ たま せ龍 萬民 か ば 後 0) かっ 攝 [in] 5 如 羽 の住人 津國 をな 來 -明 宮 かっ 如 Ê b 城 1 136 0 來 より 佛 御 難 佛 觀 本田 多 736 とには it 波 ET. 1) 7E 防 歌 滅 一吾朝欽 信濃 せ 111-3 度 势 家 0) 1 善光 うら h b は 0) 0) 至 (1) 5 域 傍 0) 時 义 わ

所となんさるによりて于ゝ今たゝら堂ともいへり太子へ法敵となりし時此如來をふきつぶさんとせ

道頓城

言づく 1 條 وي には道 て朝にはとうか か T お しう見な っった 人里の 3 福 11. づれ より 0 300 條は 砂 通 U) る琴の きた は ば wii. 道 < 足 物 長 を休 舞 カジ 圳 りと 石 1 h iT. は び 8 ょ あ b 0) 0) よろこび 行には こある 西歲 ち 6 支 T じま j 數 6 0) 0) 老 て上 5 魚 虎 孔 ~ 8 か 老若 13 を 25 1. 12 b きらす見 5 0 雀 沙片 う 6 申 もろこしまでも聞え お 南 12 6 5 3 3 男女 どり 13 \$2 と逢たり は 南 け 武 9 2 0) どり には 太鼓 3. P 3: 0) 0) b 63 和 補 事 引三 歌舞 天下 物 32 35 à 人 Maria. 友ば 竹 p をつ 7 fuf 12 0) (1) をかた Ti 11 味 效岩 it 爱 あ 田 (i) さてもその 3 を開 た梁 彩 馬島 6 यः か 贬 なた カジ 73 派 目 P ね カジ カコ 5 るぞ是 カコ 13 錢 12 は 0) 0) تان て國 小 ど下 なら は わ 應 也 カコ つ すを 歌 もう 集 h 专 くちひ 13 カコ 0) カコ 流 どり 12 h b U) 1) 11 時 説 き四 وران و こるの 見 0 を 寺 計 0) 3 TE 0

蘆分船第二

因に云天

3

佛

問

あ

1

是

は

守

屋

洩

さすすく

徴て

は

藤

盆

つと

2

かっ

3

3

~

5

南

3

72

か

池

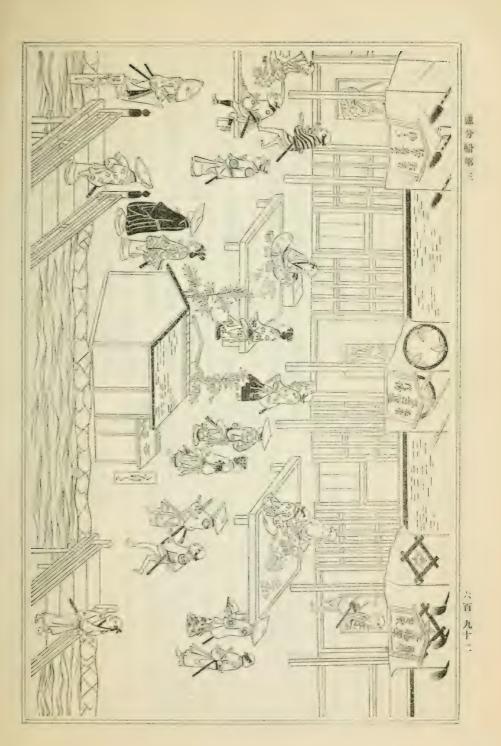
j

かっ

3

鯉

ふ鮒



無上 順順 資 寬 と云 後 よき 述 3 名 義 b とり カラ るうち けれ 洛陽 III. 3000 實 を 道 鍬 ば是 。ば其品 にて土 向專念 道 E て道頓 安井 人の 尊敬 界 专 72 0) 和 は ٤ 1, 0) 1 妙 U. あ つとませ 0 カジ b 道 は より 物 云 あ 7 法 h 0 は め 叉傍 無量 高 をあ を なに 題 は 師 あ 堀とぞい をうご カジ h h h b 0 12 神 釋 E 世 加 のこさ カコ カジ 17 迦如 がし 給 げ It b 1: 7: 力 きるも 0) 12 の宗すぐ H お て変に するをきく 8 1 3 カコ 此 勝 運 3 L 佛 3 を 萬民 L 215 里 人 は 來 は かっ あ 1 四 S 劣を知らずことを ともとけ 1 今の 上行 もて そめ 野 より 御 L b 條 なり芝居 0 (t) 10 げな 47 111 道 小 其 32 云 L 說 0) 菩薩 あそ 述 法 乘 中 は 原 帧 3 御 天 八 L 1: 侍 まち る 10 とい 給 かか 72 h 萬 より 0) to 7h 3 役者 をは カジ 所 b 超 U 3 0) 2 あ ^ 0 諸聖教皆是 か 大乘 3 いひ 7 U 世 再 誠 3 82 ことふ 1= お 40 施 1= 俗 3 は 有 C 0) あ 0) 0 なれ 出 事 づ 功 せつ 悲 な 難 8 IE. 友 くまで あ むの をここ わ りに は 志 願 AL 直 け 3 は かっ = 1= かっ 0) 12 かっ ども 念佛 b 当 捨 去 6 1 h [in] 3 南 0) は とす 公卿 72 7 < 强 12 方 好 カジ 1 所 方 1 5 便 3 n 5 7x 2 未 する 先 Sie

> ば自川 は他宗 淨なり 3 は特 h ~ 耳 理 南 72 は 送 為 るが 1 に見 くに AL かっ 0 1 心 方 我 カコ 與議 かま ζ ごとし 3 0) からさらずとて カラ 氣 L は でり 11 0 5 カコ は 1. かっ 1-お それ b 夜 ~ ち 背 T 志らねども八宗十宗を 5 ども B な 11 0 3 0 か ふ所 や大 夢 方 4 出 支、 为; 便 < かっ 見 2 0 は淀 井川 共 る事 ををし 5 3 0 していい 機 さな 首 h 11) 1 太 法 聞 かっ 0 川 つら川 應じて 1 歌 事 元 ^ カコ 0) ならずや 給 をう 來 3 水 我 まどひ カジ 2 有緣 寺 な 12 专 0) となりこ 12 2 141: たうと 副 60 をみ かっ E 111 T は 佛 7 なら V カコ 廣 味清 な 性 111 4. ち 3 は 3 72 h

况

to

かっ

細 名

妙

可も 北 かっ 3 にやらなく 1 夕陽 Z け 0) 彼法 1 むら ちま やき 3 物 な phi う行 師 かい 1 語 かっ なり h を我 を h 低 0 入 Ut 集 わ 口すさび はけ ては T かっ 逢 3 世 かり 0) 簾疊な 人 實門 をの 鐘 とき 8 3 元色 0 け 72 漏 1-をの はや どとり 刻 がさまん る事ふと 1 め 居 浮 0 世 3 水 命 V はら 0) 3 な 0) お 5 殘 うち お 艺 目 h 8 け U をさる h カコ とか U 出 目 なく h 界に b 3 < 前 行 づ n 63 Ut 3 せ 息 3 (i) 6 旭 h 間 朝 何 1

浮世の くる かる 水 V) 0) 7) i 行う 非 露いつかは我も此送非の場に まてたばいし 30 12 0 14 いっれの代の人ぞ姓と名とを去らず化して土と 所愛のみにもあらねども廣き大坂のうちなれば もへば今一人心ぼそくぞ侍る物じ is 12 あだし身と思し 施 煙たえやらずまた其形其ま、土に葬るもあ て六根 1.7 が顔色合いづくにかあるとい 御法 U) 獨のこらぬうきよの 程 it い罪におぼれ輪廻 ぞうくとい ふの 5 れども驚かずうけがたき人 ち 8 へども跡 1 ざ知 きて煙ともなら 1 1 い業にまとは 終 5 より てなきが 12 り誠に夢 消 ili 貧順 0) 5 かっ 野路 i) b 斑 82

何か残りて苦をはうくへき 夢窓國師

分

船

第三終

共直九十四

王 造

とな をす 社 0 より あ カジ 此 を封 70 b やし 祖 南 もひ h 抑 3 給ると 7 殿 10 0 御 IJ]] 向 此 ろ 込 をな 白 は め す 0 御 \$2 7 也其 越の 給 給 狐 カジ カコ E mil 所 4 12 飛 72 0 2 御 .3. 來 一後人皇十六代 8 1 公然 前 な けるところ TE あ 7 文字 稲を \$2 n 3 我 \$ L 南 FI 天皇 王 ばとて玉 より は b カジ 御 ~ i 背に二 6 つく 前 此 萬 i 市市 述 步 な 0 F 民 いな 給 御 御 1 0 應 前 JE S 初 或 身 此 7 3 休 字 とな 開門 0 神 5 卯 1: 玉 3 攝 田 を祭 安全 也 大 給 號 のう 天皇 津 王 13 四 明 h 大 南 ひ 或 一に守 明 け 那盟 月 ちよ 0 神 此 難 6 と勅筆 とす 見 御 波 3 初 こと帝 カジ 好 と也 時 忽 3 卯 b 3 す 0 扨 童 人 r/1 ~ 1 京 神 奇 天 叡 忠 カコ 子 0) 0 T 慮 異 like 染 星 0) 五

> な 屋 b かっ き給ふに かっ を退治 5 13 ~ 7 てまた きな 御 せ給 h らば此 は 2 校 計 給 其 1= 支 本 此 ふとなり のうちに枝葉さ 13 3 ılı 1 あ L 洪 1= 木今夜 n. 3 T F 是により 太 供 ~ 御 子 3 Ł え は 0) 派 北京 理 か 7 (15 に枝葉 7 御 1 他 果 は け 太 T 3 Ш カコ 0) -y-ばほ を土 111 小儿 1= ٤ 多 栗 は 1 h 5 ひけ 14 どなく 1 0 50 木 3 戰 ると 8 を to を な 力 か

森明神

h

ならず け 温 3 1 まふ 哭花 禄 社 のことなり るをな 1= は でし 燒 也 用 木 カジ 失 か 明 の間 8 1= L 天 折し 1 は 皇 け 3 B 神 72 b 3 3 į 遭 などし あ 花 < 也 在 カコ b 子 る月 0 EL b 20 等 あ 暌 過 申 影 は おも 包 多 傳 は n U か と見 夕 7 本 御 h やり H 2 0) 鎚 る人 0) 暮 座 侍 木 0) ども りて रे 煃 カジ 年 た此 カジ 厅手 度 なと宮 5 12 御 つり 12 加 0 カつ

或

誰

見

よとて

か

U

カコ

b

そふらん

瘟 分 船 第 20

數

なら 简

82

身

は

秋

2

か

なし

3

0

h

U) 11 -1- 6. 3 U) 岩 t 像 , かっ 111 11: よら き 随 汉 -11 10 h 佚 天 Jin 20 15 で 老 12 は 3: 國 illi 0) 12 Ti 當所 护 分 天 0) かっ 7 御 寺 6 1 天 11 111 1 13 艮 ナン 13 1-村 岩 13 蚁 分 御 E H ali: 分 15 木 或 あ カラ 願 分 尼 13 3 13 W 國 111 尼寺 寺 一了。 'n 天 1/1 制 た 抄 1 --215 1 1 V. JL 國 何. 國 ても 年に 給 间 分 分 + 寺 4 ali: 3. 建 ま) 7 3 3 141 6 VY. T 机 か 所 70 6 31 iii 3 1 17-御 1-14 i, カン か 2) b 处 後 V. 浮 此 6 かっ HI 11 等 君 檀 义 0 11: Ut 立) -1-[1] 31: 111 3 合 6) U)

遍明院

#: 沂 分 Thi 3 In il Fift T 3 115 不 lin [13] 安座 洪 到 政 il: 111 わ \$2 1 來 H 洲 13 0) 井: i, 此 HI 11) 波 野中すこ 43 30 hil 1 4 17 給 -4 智 像 1 80 給 13 增 6 HIJ 0 83 思 13 加 院 院 B 3 也也 1-人 0) [11] -1 1 3 1 家 寶 兵 竹 13 かをは 13 佛 官 循 谷 0) 2 清 景 -12 部是 た 临 南 汽 た 1) TH 111 1) 0) F 剪 か 年 都是 御 12 かと 1) SE 木 來 3 九 持 34 19 折 ことは 1 5 18 13 は 力多 2 念 0 O 御 -1-整 44 木 人 比 ~ II L 2) 六寸 南 0 守 作 ほ IHI 9 1) 本 3 抱 1) 此 T 竹 i i 12 カン T

> か 守 水 何を 干 界 賴 む? 111 身 破 8 i 15

> > 藤 原

J'É

压

稱荷 木 景清 堂 0) よりう 耐: 有 1) 北 力 にた 德市 6 0) 11/1 有

护

天

Hill

八 幅

1/1 カジ 3 111 3 1) 淨 號 131-力; 1 3 3/3 文 献 12 W 制 元 H-定多民 寺に rín 和 SE. 東 i 沙川 意 HE 計 SE. 1 3 11: 1 3 mil I 北 應 珠 相 作沙 持 1 Ŧ 前 君 111 也門 宁 [ii] 300 -(1) 0) 耐: Ili 谷 綸 1 [2] Mi 院 命 かっ 名法 像 1-1 果 號 115 鲁 は [31] -111-绝门 今 典學 3). 1) 0 消 極 (1) 1: 引 僧 御 级 -恭 TOUR 1 (It 院 糸屯 歷 17 114 號信 人 17 6 横 寺 1-1 也僧 10 號 11: 人 (1) という 给 1) 12 111 1) 泉 今 将 木 13 州 学 6 坝 大 (1) 流 5 1 任 利 t 0) 北 1) ١ 水 简 す) 13 3 1h 介 此 地 Sm 10

相 T 1 尊 T 手 常记 II 裏心の 作

樂 寺 filli No. ~ 1 8 來 i, 石 せ 給 2 11 3 L 州 方) b 16

师

佛

411

是

しよ

泉

坝

1)

1 3

0)

告

あ

b

T

多 其 鎮守 外 H 1111 11: 而可 念 0 天 III 木 船 大 竹 0 mil I 1 像 辨 佛 4 111 合利 dix 天 寸 天 似 10 浦 來 1 157 15 111 て今現 とまか

5

1 3

15

Ti

淨國寺

に疑 禄 せ 13 南 は 5 寺 地 6 鑄 2 年 紙 h 別 Hi に沙 給 0) 叉 3 3 所 0) 0 T 7 草創 文をも 起 かっ 0) 4 3 此 文 \$3 也 給 泰 に見 類 寺 御 F H 111 0) 2 0 か 時 3 0) カコ A て静倉 靈寶 え 松 ね か 1-觀 らす 12 大佛 なれ 鐘鼓 を修 人 開 とな 後 6 ば 多 殊 Â 支 供 0 は カコ 136 童 3 1 養 h とてチン今雨作の 給 JII 寂 今諸 3 法 づ F. 5 3 0) 7 かね らせ 胩 社 H 人 來 皇 給 3 此 h 石 1 日 人 鐘 法 13 1 な んとて則 7 多 الح الح 鼓 我 外 かっ 拜 3 見 i, 人 其 13. T F 60 詞 筆 せ かっ 云 是 爺 A を染 なる 鐘 西 鼓 傳 F 2 む寒 3 人 金 3 10 1 13 M 3 3 山 な 心

西 淮 口 老 7 希 金 = 也 有 Ш 此 俉 海 ハ 爺 M 則 H 思 īfi. 對 域 趣ヲ 流 來打者忽 布學於 思老一志深 遠離 天王 ス 赤 ~3 3 滅 寺 愚 三惡道 丁之鐘鼓 老 日 想 代之化益 魁 मि 成 奉 通 就 鑄 音 此 聲 客 時

南無阿彌陀佛

源空在判

授一部等一里

出 か 3 カコ < < 1. け 今此 南 ~ te りと カコ 寺 0 お な 3 72 傅 7) 來 多 あ 47 起 6 b かっ かっ 秦 73 カコ 6 2 6 濟 な 10 72 1:1: 南 あ 御 6 11 りとも T かっ な 真 心 一質な h 38

をば 3 を第 南 本 3 た ずさ 天世 な 內 堂 るこ 陣 佛 本 n ば法 とす 學不 % 2 他 THE 然上 樂 H 叉寺內藥 越 丈 人 12 如 來御長二 1) 0) が師堂あ 洪 [in] 狮 外 FINE SECTION 陀 慈覺大 T b を彫刻 牧 是 則 あ Gili 日佛 < 作工 て右 3 作 0) な 驗 とき 水 1) 3) 介

1 あ 3 南 無 自 力 311 彌陀 0 人 は 佛 3 0 味 ひ 1 U 3 多 D 也

口

専修院

里 6 1 = 1) カコ 御 奉 16 木 派之助 3 此 175 は 質 5 寺 関 相 地 慮 て 字 模 國 いい 大 木 僧 夫 I 今 淘。降 IIII ·綾雪御 荷 安置 3 負が即の長 有得 标 二尺八 43 來 1 1 村 6 2 も永 20 よ 然 市 13 人 抑 仁 此 原 1,7 年 地 1= 1/3 验 あ 師 U 釽 b Ut 0) 倉 # 1 % 900 ZUC 1) 作 3 應 18 すり カジ 8 111 は 10 德 此 1 Te 2 カコ 72 か 0 あ 年 き

Idi

分

船

第

pg

をこ 侍 姓語 cz. 邪 60 付 12 0) 0 カコ 36 51 此 尼 排 130 -) 11 3 即力 12 から -5 1) 25 ことは きと 1 1 3. 12 1 放 12 17 主 人 1 H II. 1, 0) 3 3 1. 11.5 を見 夫 空 女 316 8 3 人 12 とて OI 書 F 男 3 地 す) から わ U) から 彼 0) 心 食 地 為 17 久 3 \$2 b 力; To \$2 T かっ を 施 13 10 412 1 15 す) 女 1 0) 17 3 跡 够 想 3 F か 3 な 5 3 13 人 家 なやます 訓 供 H 1= TIE 邊 を 弘 30 -C 山 立) 63 2 1 待居 7. 2.50 な 3 ば 3 2 O L K 6 (1) かっ U) (1) 3 征: 3 持 1: 水 ナノコ J 3 F かっ 不 石 弘 1 處 為 3 11: 思 43-12 人 た 女 0 H 1 3 は カジ 10 6 カジ 12 地 北 CI か かん 3. 3 1 8 D. X -御 から 12 カン 18 にす 流 3 ナこ 发 支 河 4. 是 は 前 から 助力 3 小河 を 13 は TE 3 堂 大 11.4 25 可义 دمد たこ 38 どなく 1= カコ ラン 0) 夫 榜 身 カド 高 力言 3 所 10 10 カン 17 1) 立) 心き やう カジ 花 地 安 よく 1 -な CK U) U 12 -31 -12 12 瓜 1 45 初 思 為 感 xi 11: 1) -7 12 カコ h つま下 30 とて本 1000 尾 心心 a) II 1 どろ すを見 13 0 11.F 1, 力; しま ナこ をこと 5 を世 1-かっ 助力 12 h 1) 1) 10 水 女 V. S 17 6 3 大 0 02 h 客を た 18 食 より 3. 後 -杏 一 南 1 h D 力多 j 0 近 It 處 = 1= 11: T 6 食 U) 3 47 去

> 婧 111 娘 TZ 侍 となし 3 俗 力言 个薩 1-8 3 5 つた 11: は 0) たげ かっ 2 IT 1 汝 へて 0) きて 彼 汝 は -5 助き 焼きけ 別方 F 他 力; 多 -11: 身 为 6 思 地 13 Te カラ カラ -す. 臉 ٤ 見 13 111-1 ひ 6 小 111 1 T 1) 1-3 す 12 7-7 30 かっ 0 É Tr 1 1 1 なう 水 غ 12 3 他 12 3 る是 M 316 3x 0) tz 2 欲 寫 地 13 ~ 3 か 郎 脱 70 3. 也 3 1 HII 33 佛 竹 3 J.TE 助 13 大 13 (7 夫 AL から Te 供 1-から 111-C)

生活

求 II よる 111 1: 此 T indi 節 6) 1 哺而 命 カコ 6) 0 ば父 10 給 沙 武 は A 6 どけ 17 13 (1) 新 1) 天 本 1) 皇生戊 一流 [;] 縣 協 3 il 11 1-11.7 部 5) 念を 一方 15 11 年 III. رم 777 1 道 本 法 1: h 1) 义 13 0) 3.0 2 を -[力是 遠 14 1) カド 月 3 21 祖 T A 11 1. 0. 難波 自 つき 去 話作 知 人 ٤ 水 7: 人 1 10 0) カラ 11: カコ (1) P るや 來 カか 15 1. 宏 临 來 大 天 南 1 1-うに 共に 3 11 [1,1] 6 7 - | -孫 は 琐 3 む 派氏 15 て変を 30 可 神 大 7: 12 きるく 0) E -女 杆 0) め は 活 1 1 0) 給 かとう を他 女 3 THI 天 19 C TE 0) 依 天 0 か 0) 12 T 命 かん 加 むか 11.19 77 11.4

祭 中豐 燼 寺 5 島 17 司 め 南 72 मिन とな With the 37 給 h 藤 け 0 n 店の邊旅 僧 守 江 Si 臣 原 3 22 人も 秀吉 b 侶 JL HA Ш Ш 衣 7) 辨 神 此 より 3 提 其 化に 儿 奉 公城 をし 不 所 0) 命 3 财 13 後織 潔だ。 行 711 T 1 神 B 活 2 天 0 墎 神 老 は 1= -來 廬 其 まる 0) 111 王 け Ш 門 神 殿を 3 b 神 -17 願辭を告 5 饭 T 30 信長 をに 师 -13 と或もは 姬 其 82 NII よ 社 桐 0 つく 寺 123 館 き給 を別 ります 則 まけ 113 ع 6 (1) 公兵火 いへりに 院を 木 < 契 大 座 カコ JE 出 所に つる 3 た 3 b 13 12 且 3. 7 給 间 1-まひ 13 折 かっ 創 節 元 此 3 5 7 L B 3 i, U) ~ th. かっ 殿閣 糸 うし 6 去 男 神 11 12 1-11 神 h 彼 神 を經 736 殿 僧 地 C 少 淵 傳 今 ことを こどく け できう MI 115 を かっ FZ .- \ U) 1 るを慶 1) 前 應 Author Co. 扫 12 72 攬 午 明 3 111 から 內 年 此 隧 0) 1 3 1= 30 野 池 かっ 說 h 1= ごと < まじ 水 5 カコ 0 ٤ 13 1= W Ш あ 本 冰 社 よ 年 7)3 h

か 宗 祇

此 やし 13 天 皇 申 傳 T た かっ すず から 3 3

高か

津"

えず 此村 説に せり さな 村 此 1= 0 3 0 難 的 8 石 h 72 1-とな 說 を牛 若 30 波 h 其 2 御 抽 3 1 かっ TE 3 後 3 1 T 3 3 训 神 5 0 此 5 なに も竇 て牛 公初 神中 跡 B 也 0 15 せ in 0) 中 10 あ 1 御 をし を得 天 12 た h 70 b 御 加 3 60 Da 1-2 6 物 物 皇 は मि 0 入 \$2 T カコ かっ 傳 を 多 3 御 僧 T ば 82 6 あ 0 K \$2 ^ h B L と答 性色 1:0 此 終 斯 かっ L 1) 時 御 崎 あ 8 13 12 50 え 大 HIS 当 等 72 ごとく 5 來 1= 1= 5 時 h 加 都? 細 境 - 2 5 h 1 五百 大 ~ す h 9 かっ 12 人 怒"は 山山 15 72 3 て牛 内 僧 43 とかし E 3 づ 浦 7 3 よろ にこた お 7 0 和 我**本 的 b い 加 (1) B 多 公羽 器 阿の朝 知 耐 b 共 郡 W 配 MI -< 6利1 2 h 來 加 5 pill I 82 石 1 B 公 18 御 7. と問 といる تل 力 0 化 b を 斯部 --8 -1-1 ^ 3 9 等20) 5 1-1 JE: 4= ほ ち め 3 T cz. 知 て是に 2 て見 カコ 祭 13 郡 ば 此 云 0 난 2 大 6 田沿 方 11: ば 212 波 足 jiil I 公 进 7 加 加 は U) 10 图 德 參考 童女 1 郡 は 那 70 から 行 (a) 8 南 3. 也 帝 ぎり 8 和 求 八 12 也 b 6 よきをと 公 H U 0 司 1= 2 5 10 THE STATE OF (前) H 3 0 とも から 213 3 47 備 うとこ だ右 木 5 1 21= i) 8a 11 0 白 な 加沙 à 食 は 見 3 h

売にけ 10 1 か 3 0 盐 あ 3 12 は るら h 後鳥 羽

院

他の る高 11 消 11 ()) 11th دم (1) 111 よう 1-3 風 吹 包 () - 11 111 棉 3 かい

是正

法

18

定 家

鍋 をあ 6 ふ繩のうらなみ

Ill 元 14 原 ·li. Ł 女11 3 75 連上 1 T 院 Hi. 產 ili いひし This 干戊 武 0) 力; 水 幸代 人生國 i, 女 武 HI 覺 10 TE 年當寺 が少小 信濃守 用印 2 大 र्वाः たらり (1) 開幕 18 0) 13 1 8 13 FRE --安房 心 な 末 13 1) 末 12 弘 2 孫 相 草創 Ò 薬武 定 H 给 1 粮 11.3 忠とい 也し 時 光 H 院 11.5 1-3. 小 43-と感 13 より (P) 1: [1] 凌 別 [] 12 大大 2 名 かっ JI: 守 佛道 弘 () 13 灾 60 计 大 111 -X る人 小所 新 业 L 道 13 1-8-0 32 修 ひて 16 111 (1) 3 行 11: 一次 御名を楽 0) 11 11 灭 ぶん 1 御 此 チ お 0) 1) 學 - 5-. 1. かっ 1) 73 ij 男善言 加 AT: 111 illy 人 F 花 1:]: 第 州 F. 肝i 74 開 九

> 震瑞 に御 叉 像 个 妙 か か 可 智 シュケイー 聖人 10 il: 御 0) 施 お 70 お 名を改 III-とし 運 方) とし六十一齢 をみそなはし 花 3 大 ぐるに 1-渡 11 1 0) まん て今日 利 人 1 1 あまね 0) 徳(()) 身 0 仙 W) カジ 多 だら 御 h 船 聞 のうき雲も H 60 3 T いかい ぞ信 厚に 歌 蓮 U) 5 沙 とまあ T かい 市 8 1-法 < H は とて今世 とに L をひ 切衆 心 200 後 0 --人 社 江 て選化 をなす 4. i, Ħi. t すがたになら 外 ずん らしし 御 -4. 跡 ろめ 1: 理 门歲 は に吟弄 10 今此 消 をさとり 1 をすく n 12 THE て弘安 こうせ てい 息、 ば D 1: まします第上行 かいかい 输 63 911 し侍 よ L ひ給 沛 か 0) 3 花 領地が大 十八歲 で 1 せみ 12 E Ti. h 浴 は、皆 等 かっ 年 流 733 十月 1 3 ij! 箱 40 む 有 修 づ 四 1) 训 寺 百 3 御 行 かっ No. 3 11.5 5.7 1)1 6 年. 温温 U 大 10 1/= ____ T 111 Mij E か 1)

谷

山溪

0)

松

谷

0)

か。

は

木

カン h

11

かい

るら

h

たえぬみ

0

彩

0)

ili

图

72

to

3

堂 彼 きに を先 きタ し歳 0) j 柳 F ~ は 0 カジ 本 0 0) あ 73 H 此 折 وم 尊 石 5 T こと 3 カコ 池 カコ カコ なさけは は 塔 す 1 な 6 水 1 長 な 75 則 枕 111 3 IH: 谷 ど其族 3 11: 彼 10 む か かっ 南 寺 -1-お 杨 殘 ぼ な 72 で今は枝 5 艺 曾 0 0 3 n 3 h 觀 塚 樂 まで \$2 ひ 孔 宿 25 I n 世 を 73 47 をうら T 世 浪 音 7 B 果 0) 1 子 0 5 < を近 き其 够来 옕 \$ 0) あ を 茂 魚 花 もつ 73 南 n h 3 きに 11 12 h 13 h T な ٤ -٤ る 3 わ 17 け 3 安 ٤ 藤 は 南 かっ h in あ 習 は 1 担 0) h n 级 此 h 棚 さる 白 13: \$2 かっ 所 此 3 水 朝 1= V 1 0) ナこ 居 7 2 3 角 6.3 0) 南 易 池 3 侍 H -旅 3 かず 了 あ 11 也 3 b 78 -17 6 ~

朝 宮 松 9 町 北 裏 岡

も

h 給 治 此 12 北 3 時 宫 元 利 年 歷 0 3 は 12 カジ 南 運 天 月 照 n 30 -皇 カコ 0) 派 な カコ 岩 6 八 太 3 神 72 此 h 目 3 1 等 源 也 カジ 寫 義 手 3 0 事 社 御 經 あ 神 攝 本 也 E 州 梶 h 1= 6 op 東 日 原 景 月 寺 成 此 部 0 82 吊等 加 宮 1-~ 1 M jýí 13 366 社 橹 45 後 72 te 6 當 建 論 33 是 立 院 社 あ 7 b 文

は ~ 3 朝 カコ な 心

敬

目

0)

御

花

1=

神 明 個

E 田 八 す 州 妻 伦 此 幡 てこ 是 家 大 女 耐 大 は 坂 H カジ は 想 0) 伊 0 0) 光 人 院 所 排 げ 鎭 1) 明 Ŧ. 南 木 5 0 风 赤 3 'n 守 11 付計 か 0 亦 14 32 大 nile. 31: ば 3 6 3 不 10 1113 明 神 共 1 給 0 後 2 談 物 神 中 U) カコ 7: 3 0) カコ 3 1) (1) 成 から 多 夢 院 神 0) は 2 永 也 かっ 神 1. 御 祉 13. な 也 12 1 勅 字 とぞ 杏 t, 御 ぎ大 カジ 3 か thin 4 h 罪 給 H 伊 75 势 Will Hill 坂 0) 3 月 は 1: 3 OI 3 3 初 御 天 1 照 景 此 あ 8 北 山田 一人 也 滥 4 B 6 T 加山 -3 南 12 0) 1- \mathbf{H} 6 吉 掃 かり 0)

龍岸

< 籠 侍 0 17 H 北 義 10 2 10 0 \$1 は是 所 3 經 13 250 とな 里 50 E L 論 又 力 7= 框 0 (1) 今 1) b 原 11 かっ なら 0 長 是 景 也 是 今 八 柄 時 すい は 3 事 (1) は かっ 八 此 遊 後 3 屋 車戶 橹 息 (a) 所 カコ L to 屋 羽 22 よ 0) n ども h h 2 論 院 る 20 北 te 1, 御 人 宗 宁 から か 3. 所 3, b 文 17 n TE 111 な 方 1= 1 何 11 à) 儿 h 抄 b (T) SE. 南 末 护 彼 3 1-3 渡 な 渡 天 W 月 人 h Æ 1 0) かっ 八 い

五月雨は日敷つられと渡邊の 堀川百首 大江の岸はひたらさりけり

隆

源

難波島

難波に 其 1-\$2 111 ば此 12 あ 5 it 名 げ づ 1 1 ろ 木 7 島 1 75 は あ 0) 0) In 15 名 きた 南) 3 尼 す) は \$2 6 とする ~ 力多 25 崎 3 J. 所 大 此 波 所 こと 0) 浦 城 坂 油 1-也 出出 0) 50 0 1 5 H 1= 睽 3 3 H 50 a) ち p 難 1 12 ば 250 h 波 猶 3 T 0) 難 0 かっ た は 花 波 4 詞 1 多 h な Z 2 A J 後 王 3 1-40 11 ら 72 2 仁 廿 人 3 侍 根 出 かし 寻 ナノコ ず 給 本 THE PARTY 3 世 各 3 所 を は 0 因 か 0 12 10 14

三軒屋

波

1

見や

は

3

かっ

8

D

浦

0

春

琢

しと 3 あ とた め 也 0 此 3 車F 所 0 0 民 ば 5 1-な 屋 をた 78 it ~ あ 3 は 2 は -なら 島 3: E 崎 魚 8 は ~ 1= 0 1 て人 水 洲 W 0 0 1-0) 家 誰 Š 1= カラ まだ定まら 5 かっ it 名 \$2 3 72 < カジ 10 ると 7 亦

> 72 3 P 0 五 B 3 1 12 非を かな 減 兒 \$7. 所 風 0 園 3 景 ば 0) Ju 0) 是 時 7 智 遠 25 h ならべ 10 义 也 0) か 13 向 まことに 御 丽相 T 1) 0) からか 繁紫 名 かっ 儲 pq は 奎 帆 11 4== は (1) 35 Mi 力 3 背 ナニ jilli 12 < ò 天 見えわ 海 1 旅 て前 慮 江 E 及 は 沿 ٤ 3 泊 13 な 设 天 0) 艺 72 カコ 正 inin b 5 船 きかす 1-島 h とも 源 L 11 尻 0) IIIE 111 御 15 湘 や次 3 1 1 2 111 X MI と見 3 1 な L 12 13 200 第 宗 5 U) 3 135 え は 缩 1-1 A ま 5 1 m's 2 介 2 h しず ま 所 今 PHI 0) 财民

循環島 并竹林寺

應

3

なく月

3

~

春

U)

海

邊

かっ

な

支

仲

地を開発しか 3 2 朝 佛 世 臘 3 0 建立 幕 修 僧 座 行 發 香 修 侶 るに哲霊は を安置 者 西 相 0) 0) 勤 此 则 約 哲雲寬 お 島 衢 沙 こた 6 7) 1-島 ざし 打 來 と名 永元 3 恭大樹 b 小公 らざり 礼 をは Ш 年 づ く其 字 哲芸は 香 0 0) 0 岸 西 け 鈞命に 加 創 7)6 北 10 交武 を乞草 笈 和 と號 顿 打 水 40 よ 上 j 12: 介 6 道 供 Mi 12: Hili 13 7 を守 淮 を結 2 [11] 烷 此 ち (1) 1, 彌 1) かい 稿 -1-SE 提所 5 3 和 泥 如 港 18 念 來

(1) 1 才 不 否 ナー 3 Th tri 他 三悲傷 11: 情 老人學、疾殁 池 侍 林 於是代。強高以吊 道 i) 本 行時をも と也 於東武之江府 2 7 つて訪 1 7}-病 U . 慰十如禪師 It 1= 一余間 3 1) > I 1 أنانا i) 以此 -[_ Z: 東 18 il

型鉄 此 小小 尤拔が群

111

j-

FF.

原 治人民 11= 个个 प्रा H 伸 Y:

勒

を手 寺 2 折 本 内 1 て鳥 心 道 华作 深 0) 丸光 波汁 柳 1= 情 名 をうへ -1-周 10 U) かき君 加加 さい to か ~ ナこ 37 L ししょう 73 If: 少 il 肥 おもひやら は 3 1) 6 か 1) U 13 2 3 i 洪 春宝 色香 17 11. しず をとめ 枝

X

かっ かっ 3 L に送 2 難 波 ? It

0)

楠

人の なくは 色をも 3 やこに 香をも 后住 量值 波 i, 11 h 梅

扩

淡住吉

1 1111 Title 制 10 を制 小事感說 14 党 11/13 水 L フロ 打 17 年 本宮は 1-2 上也也 香 14 當國 17 15 1-雲所 14 1 10 ナこ 0) **与**: ~ T 邀 市传 10 1, U) はからり (i) 為 i 1-といて する と住 此 Li j 形 大

-3:

13 0) JL 山勿 かい 11 13 + は Hi. t', H 111 表などおひし 1. 1 13 7,5 10 1 1

1)3 3) L 給 か 3 1 6 Hill: かまし 1= 立) 3 やら 375 13 Ľ,

1

il. 溪禪 间间 庞

大潮 給 a) 40 120 ふ時 b にひ 此 i, 1= すみ Jill. 辭 たり (ill) -111-13 L 去 L 出字 C よ とし 10 6 かっ 114 なる宿 114 北 hj. 1-很 i) 世に 10 12 ナン i) や湖 1 浦 ~ 1-此 湯 i, 111043 12 1311 這 1) 0) 化し 悉人 111 学

HE

AND THE

三十 忽氣 年前 二龍溪法 [11] 恨 未 人哦喝 -5-所総偶 消 以 次 幾回 ---其間 喝却倒答江八月潮 1:13 爛藤條 老僧隱 溪 プに Ali

沙 命 共 いる -功 1 -隐篇 して I III 行 五) 師はい i) 25 --富田 明全二省主 カコ Fi. Ľ, ざる引 かなる 普門寺を奉 15 庄 18 下し給 iff 也 25 來 \$2 i 1-で一英葉 は礼 11: ini 後 進滔 6) 光 溪 北 能 الله 111 Fig. 13 1filli 111 隱元禪師 四 18 1 刺 海 開 たい ni 基 1-不 と心 to 1 2,

カコ

見

二墨痕

一疑盡消

不

が生態

12 13

藤條

七百 14

10

3

1

:11

4:

て大宗 なりしゆ とも IF. つなは生死の岸に 粌 解 脫 をよせ侍 の風に Alli と贈 る也 官をなし ふなよそひせよ ときすて たる 看 代の

天神御旅所

與二社 千の船 本は京 人 つしけり 13 かでをそれ 30.00 加 町とい をうか を此所にふるなり其義式 こくろとる手になひく榊か 11 浴 から ふこ べ灯の [1] ごと六月 き縣 あらし h や鬼に夥 5 カコ 0) 1) 十五 から 1 114 3) 近會惠比須 しくぞ侍る 海 來 日 天 is i 10 ふこ 湖 な 7,10 T Sp 宫 群 13 集 およばす所 (1) とい か 祭 1 THE STATE OF THE S 河 道遙數 魚鱗 ふこう こま mil

到田

福 0) 里产 0 H かみ慶長 ふ所 尼 しけ 紅葉など、熊野のあま犬うつわ 2 ように 年中の る名所定見ても! 里 南 100 'n 比えでは さればよし野 か 見物 す) たりて名に 見 TI. 南 さくらに 群 カコ Ilè D 5 なる 集 は お 野 3.

133

分

船

第

Ei.

此藤 迎を藤咲空の紫雲によそへ臨終正念なら して惠心佛 りた なひすましていまそ たる化 て今も木高 Da 野らと るさまいとたの (i) 0 古枝は枯稿 を愛り 何へ藤いく 1) かたはらに小堂をしつらひ其名を藤庵 なり X きあ U) 人はなか つき花やか 阿爾 所々に其か ふちの かっ せりしかりとい とい もしくぞ覺えし 1ºE かりけりまことにぼ 如來を安置 b なり は 梢ともにそこは しと世 たばかり ん存もなし 時 33 し念佛修 ~ 0) 11 どもその 機閣 ども か のこりて かと 肝疗 なども人すま うつ かち 宗 h 11 O 2/1 哭 也 をねが カコ 1) 聖 か かっ 弧 25 2 b 215 來 b

で耐しくなししいとれば

傳法等

此所は を話 傳 用木 御經 て紀伊國 るとなりし 法 を船積 依 3 どもは し給 む かし欽 1= い高 じめ h 叉件 か せし淡なれ れどもまた 6.0 て著岸 野 则 1 天皇 11 船 山に傳法院を建立あそばし 7) 3 は 是なるをしらす又さ 0 我朝 つきし湊あり子と今其所 か 所なるによりてか b ふともいへりさるに る説に鳥 例; 經 をひろ 33 1 i) 學鍵 113 < من م け 47 C をも よう 3 0 11.5 11

1.1 分 船

野里川 2. か

しといふ人此所にて合戦しはてけ て野里川とい に止 视 甲に人貌すはれり名づけて島村盤といへ 0 游 ふ所にいたりぬされば洪 をたくへといへど是は四貫島 3 共幽霊とて于 音島 をなが 朴

0)

[11]

能

姬島

人 12 つくし 御 姬 くし豊後 温島とい 店 ひめじまの すめりさるによりて姫島 め に新 h 13 吾夫の 緇 2 の國に來れ 区 所豐後國 より女神 松原 きた にてうつくし る事う り其すみし處を姫島 と當國とにあり最初應神 JI. 夫をうとみ とい 3 ~ 系和 き婚 しとてそれ 銅四 U) 0) かっ 力; は SE. 12 といいり 河邊の より此 7 ねを見 吾朝 天 13 所 义

> lis (1) 11. 松 113 < 言し 1-12 2 111

> > 七百六

千年に超るとも年老すり 1.3

11

1:

1

The state of 分 船 第

正彩

1= カコ くるしら浪

1 1 務 卿

見渡せは沙風あらし姫

الم

7:3

松

カコ

くれ

に書

お 姬

ふるまて 0

小

松

カコ

くれ

8

カコ

名は千代に

なかさん

島

根

神と北 のし たとへ ちに 0 h 此 n ~ は 天滿 處の名た しら 8 れることな 野の 天神 粗 て三鼎の をめ カコ を氏神 が る事 天 10 神 0 lt \$2 宮とも 大 3 47 ば又 湖 1-侍 とあ かっ か n 馆 ば同 43 3 此 12 h 33 n ぎ本 は O 三社を世 り輸出 は C C とも 指置 とに 7 10 6 此 は 裕 3 知 1 82 御 あ 3 南) 神 5 カコ 20 す ることにや韓 73 n 3 3 0) す ことは ば 5 0 0) 當 なげ 1: 此 三足に 卷 計 0) 3 0

陰凉し千世 もと祈る 神中 0) 松

仲

守 此 玉 造 屋 島 は 憤やまず 2 0 0 上 かっ 2 其二靈 伽藍 聖 德 を建 太 風 子 立 守 波 とな 반 屋 h 大 h 2 臣 彼 智 お 退治 ぼ 用 木 をた V 3 給 CK 3 猶 T 後 去

分

船

纳

六

吹 な 3 カラ なり 此 處 1 きかり より 俗 10 0 12 て堂島

つとその 古る 今も 2 る 雨 0 植大僧

帮

H

りやは 法 のさまたけそ

加 11)]

御 桂

是の他明 乙出 寶 寺號と命し大融寺 鎮守とし給 りと 0) 绾 あき 承 本質は釋迦 木山 寺 髮 Hil 隨 開 山鐘 11] 1E 元丁 III 0) 12: 大融寺は 割 0) 72 114 供 / ども 經七堂を建立 縫 御守 あ Ti 大 夘風益を 卷 天 給 Ali 3 ふ所也其後源左 は 女 をなし 中に世 樂師 大 U) 本 3 0 態 坂 12 匹 御 绅 二配を物 干于 と称 あぐ 柏 自我 天 11= (d) 公介に 也是 约 (" 帝 F 九汉 ふと也 し給 し給 刨 11/2 3 像 0) 記 6 うち 11 所 カコ 法 L や又中 前 の三領 3 大 -1/2 幅 給 2 0) 0) と也也 と地 臣 纤天照太神 ときあ 11.5 11: 等 11: ふと縁 給ふ是又人法 初起 融公 (1) 御 131 製製 义 放 113, 將 Y T 駿 - ii 後 融公 6 和 加討 势 儿出 鳥粉 机 順 T a) 1-6 U) 札 前是 17 11 0) 产 珍 hi 1) 所 HELL THE 7 31-御 ~ 73 W. 11 TOP . L 15: (ii ij 11 t) を以 水和 1115 6 (1) 情學 11

2. 3

野里川

~今盤の甲に人貌すはれり名づけて島村盤とい 麓 しといふ人此所にて合戦しはてけ て野里川とい に止 视 0) 海 をた ふ所にいたりぬされば其 くへといへど是は 3 四世島 共幽霊とて手 音局 をなが 朴 () [11]

姬島

人 12 つくし 御 姬 よ くし農後 温島とい すめ めり ひめじまの 压 に新 りさるによりて焼島 13 吾夫の 細 2 の國に來れ 区 所豐後國 より女神 松原にてうつくし きた る事あ と當國 り其すみし處を姫島 其夫 とい とに 3 をうとみ ~: き焼 太和 しとてそれ あり最初應神 銅 0) 0) カコ 14 力言 こしい 年 12 河邊の より T ねを見 · h 吾朝 天 此 皇 义 所

中

見渡せは沙風あらし姫

松

かっ

お 姬

ふるまて 0

小

松

カコ

<

n 1 13 に苦 さん

カコ 1.3

くるしら浪

8

か名は千代に

なか くれ

島

務 卿

烷 1.5 U) 11. 松 100 3 32 1-70 2 11] 1.3 11

千年に輝るとも年老すり

11:

1:

七百六

温度 分 船 第 Ti.

13

曾根崎

神と北 たとへ ちに 0 0) h 此 n ~ は L 天滿 處の名た しら 3 れることなれ 天神 野 粗 て三鼎の をめ 0 カコ で氏神 天 方 る事 10 神 0 宮とも lt 大 3 40 補 1-侍 ば又 とあ かっ た 馆 \$2 此三社 ば同 42 3 3 12 2. ぎ本 n 13. O ~ b は C U 消 を世 指置 とに とも 1 10 山 4 此 は 裕 3 知 1 32 御 あ 3 ق 南 神 5 カコ す ることにや意 13 n 3 3 0) は 1 ことは 0 5 0) 當 なげ 1: 此 三足 朱 耐 背 0 3 0

陰凉し千世もと祈る神の松

玄

仲

いたうしま

守 此 玉 造 屋 島 は 岸 憤やまず其亡靈 2 0 0) 上 かっ 2 伽 聖 德 38 太 建 風 子 立 守 波 となる 4 屋 h 大 3 臣 h 彼 18 30 退治 ぼ 用 木 をた V 3 給 U 2 猶 T 徐 去

> 吹 する カジ ふたり 此 處 1-きから 5 1) 俗 i 0 10 -て学

とつとその書も今もふる雨の様大館

71,1

11

大融守纤神明

是の他明 當寺 乙出 寶 寺號と命し大融寺 鎮守とし 御 桂 b 绾 2 あき 亦 木山 髮 Hil 隨 本質は釋迦 開 山鐘 11/ 1E 元丁 0 辨 III 11: 大融寺は 0) 72 日本 供 / ども 始 給 夘瓜 縫 か Ti 大 御 在 チ 給 Ali 4 3 七堂を建立 ふ所也其後源左 は 女 をなし 点点で 17 3/14 大 O) 木 3 0 Ali 慰 坝 12 TE 御 绾 二配を物 下下 と称 柏 111 祖建 1 天 11= (1) 治: 10 也是 约. (" 雷 E ふと也 し給 し給 视 弘 75 像 部 6 0) 所 カコ 5 法 L 11 时 3 3 大 0) ·Y: 幅 給 0 1 や又中 U) 纤天照 三等 と也也 と地 15 とさい 11.5 第 11: 1-11: ふと縁 給ふ是又人法 常是 融公 131 (1) 製製 义 將 忧 111 Y (a) 殿 哥 太神 後 融公 5 和 加斯 势 儿出 順 于 a) 1= 13 6 U) 和 杜 前是 13 5.1 羽 U) 产 珍 [111] 1) 東は二島 13 31 德 ~ たり 13 1.1 **清学** L 4. 1 于多 Vit: I'W: 11 7 1115 6 (1) **国际** 水 11 により 7.13

-

53

jili W へにかくいふとなり 0) 1, 論をなせし i) UI 尼 11.5 :11: こいい 橹 U) 是は 木を伐とり 源漢經 と相信 しところなる 原 11 出等 1-

野天 الش

一行が IL せ給 11 111 御 又か 此所に 則大融寺の僧 MI ふ御歌 つれ 4:1 13 字府 311 る説に大融寺の境内 て難波 北 大左 夜に七本 里产 とてさる人のか 0) 奏聞 华廟 選の御 入江 た 0) より もにこ とけ覚 時此 松生 四 1-る 12 所 111 十年餘後 り侍 正四 な 1-たり希代の事なれ 梅塚とい 御 6 りつ 年の 宿 0) 进版的 るは 3. 道) 倫旨等あ 1) す) L T 1) iik む。 11 1, 7) 1 1)

前 きらけき寺を戀し

北 3) > 野をうつし其名 1 13 (1) - \ ゴ) るに 1.5.0 とせるとも 1 此所 いくらい に天神を物 72 づ 2 phi) L F. 城 0

此 れども でしまり、 のことしかとし 所の の関もをなせしが失される事ありて田舎わ 人の いひ傳 たる意 ~ 待るは今はむか 記 た 12 L 12 る人 しか もない る夫

> やが たら -1-沙 妻い わ かって ければほどなく三とせになりけれども h てむなしく となんとか かっ となり よりて今の世までも俗につたへて女夫池といひける すいろに をしてなけども カジ はりすさまじく草のみたかく生じけりあれ 我がすみ 专 でにけりまことに月日の行 のみ泊をおとさすといふことなし後男夢に よく おもひし ひあまりて此池水に入むなしく て歸こん其過待らば へをし なみだせきかね なり たり かに おもひにあくがれ風ておもひ起ておもひ 17 妻 ふに け 51. しまくきくよりもはや胸うちさはぎ 8 事 なし 越來 3 甲斐なし今はあるべ 也也 1); あたりの れば本すみし所とも見えす物 0) いとあ -- / いは て終に ろに < 部とく は 此 人に問け 年の三とせ れならずやさるに 池 まかすべ Mi なりけ きいこ じべ 1-111 きた 12 しとまか を侍 か は 1) き間しな 男もこす り足ず 聞人聲 13 らずと 件: -- :

水もらぬ

契のすえはくひたけに

もひしつみし女夫池

かっ

5

3

此 出 13 3 は 聖 op 此 所 い て其儘 于い今鶯塚とぞい より 彼 たて うし 子 せり を常 ども 一份 例 常に 0 7 なら 此 と名 死 は 此 ち 礼 子 常 にけ は 向 73 n カコ なく 葉をや 此 1 身 多 つ T るとなり 家 物 爱 となら 飼 17 13 10 6 1 37 け 置 3 43 h 3 情な 事 V 3 3 D 1 1 5 父 2 To 則 1 る b きぞと は 7 引: 3 年 カコ 11: 一篇を埋 風 L 1-世 八 な かい け な 1-此 n 0 邊 南 は は < 10 さそは どを 100 12 誰 弘 13 2 ば 1= 富 多 6 うら 質鳥 絕 3 所 0) 12 2 なれば 人 す 此 X カン み ざり 岩 世 類 から カコ 子 2 2 南 P 18 3

和

迦

水 を安 此 FI か あ Hil 12 を仙 布 h The state of 所 は長 3 習 1: + 人 御 學 1 714 希 0) 水 枘 笔 19 10 老 此 U) 翰 自正 0 詩 3 1-は 寶物 [511] つて なり文字 居 油 六字の 别 浴 17: (1) 上下 陀 御 作定 献 11.5 他并要 0) 大名號 7 Tr. ムよ 熊 大さ 4 Ti. U) 1) H 何 腥 111 徳太子の 二間ほ かり 清 像 餘 11) 14 凉 をう 有 是 堂 낙 3 は 1 0 0) 作 定 河 1 墟 0 0 內 罪 する 國 肚 地 給 泇 b 1= F 藏 如 額 111 1) 來 T T カコ

崇

當寺 濱 稻荷 とも 政 公公 御 尚 とも 大 涅 寫 U) () 111 []] 整像 御 大 御 15 建立 檀 jjilji 側 本 b うらんの筆 约 0 13 F は 1: 18 か は 所 1) + 細 . . 持 111 13 义 とから 30 左 面 此 は 來 馬 潮记 寺 h 哥 12 90 せる 0) 11: 持 事 i 5 寶 潰 1X 德 す しろ 跡 公 11 物 太 とて 当 -f. 此 か 作 所 0) さめ 廣 をし 松 12 院 な -J-林 あ 殿 1) V 今 1) -[U) 0) 開 うちに 公 總 1 御 非 方義 心 響 德 型 提

大願寺

孤

11:

111

大

願

寺は

推

天

1

0)

御

宇

勑

級

1

T

御

諸 名 往 3 際 きっ 本 質 あ カコ 湿 T かっ 築 1 in 3 無 0) 0) 111 補 3 ぼ अर्ध 開 路 龂 141 あ 0) も b 海 ريا 絕 13 0) 國 佛 5 ば 島 1 1) 入 難 也 12 持算の氏 とい 江 波 島 1) 福 3 福 I i 个 烈 をう 成 落 0) 古华 ども 就 大 -3 -2 佛生 也の 數 坂 3 同 간 12 h 難 - 2 或 Si 闸 - |-と天まごとに 约 波 浪 U) TE 幾 福 岸 13 水 度 20 あ 11: す 0) 隨 5 111 3 6 6 果系 棹 0 カジ は な 被 t, 橋 指 A 云 h 洪 庭 0 なし 人 2 州 宫 波 15 柱 数 波 1 かっ il. を دم 成 其

長柄なる橋も大順寺是也又歌 岩氏 を判 :1) 1 りて頭 13 杜 を見 3 -5-JUJ 1 处立 となすに 道) 水の) るに 3. るに岩氏の 前) 'n ーす 3 人あ 3) 5 7 1 造にい 6 'n 所 in 1,0 島路 を人柱 1111 T ふ是地駒宣 り間を越る時 をしらずむ にはいうかとも 岩氏 相 人 著た をの 0) たりて間をする人柱 成 1 然傷既に上聞 'n 級腦 づか る特 215 -11-は島荷 を高 ありて人柱の入たる意に 12 たは 3 C) 0 (1) 積稿品 ぎら よ 63 る せし らう 版 3 カンシン 0 5, 6 P. L 礼 1h 3 て云 6/2 及 他 [[]] 11-TE 捕捉 1 任任 L ど) の地となれ 水 -11 行の 給ふ今の 3 かっ (1) と則 13 10 さとに たこ きょうちょう る人 て以 へり IT!

なる橋もと寺もつくる 13 b

汉此 < 1) 13 沙 3 るとなり は 逸に湖 115 にや北 され 水そく さる 3) b i) b カラ \$5 2 - 197 11 [11] こと人 3 9 III IC 111 3 から 順なりとむ 72 3 Il: ぬ気を何に t 7,0 猫 L (7) 人柱に入た 父の 娘 E わ 今の CX 3) 773 りし 1113 L 3 1 つつて所 世に < 11 60 1 op L 力; る辿なりと 3 か in 3 T -[1 FI 心 B 水 11. 見 h 想 る 3 0 0) でとは 12 け 生 人 野 8 かっ : 1 h 730 200 手 南 ومر (C) 10 U) えし b

> 訊 特力 10 は -7. 唯うち わら U てた くら紙に許付 のこし 72

> > 3

源 かっ E カコ なに かと人 0) でか GE 0) は

きえ話

i

12

12

分)

1)3

する?人

13

1)3

叉彼 うちあ するに燃鳥 な言 を重 水 ちまたになく のさとへ おくる時 夫と是を射 上 らをも 2 以中の然后於 て西波

3 0 げ T

いは L 父は 16 かっ すは な カコ 雉鳥 6 0) 3 橋 13 60 られ さらまし

せし 夫と に行 L て古橋木を以 すみけるとなり今の をよんで雑鳥縄手とい 叉自 11) けるとも 隠ならざる事 40. 詠 -31 L T 供 て地度 15 to 0) 1 朝使四 り其終 をしり が行い 不言 3 作大約 る所を て終に 寺と 此始 の像を刻むで大国寺に安員 60 後には会 二公任 ふ是なりとぞ又 U しらず又刺宣 1)" 7) -IL 1 るかに 14. 11/1 All より 北 11:

15 地 カコ ら江や 苦 また道 8 1 うつ カコ 3 へて人わた n し橋柱・

す也

His h 醛に微笑の色有」是を難波

事あ 去 H 語後 拾の 寺は ば かぎらず義 2 1) \$2 -申 み資池 け せし 恶 1) 大 n などとい るも 3 H 0) は 字 やら は ع 是等 千 in 平 恶 1 カジ 111 T 七 10 ^ むれ 景清 兵衛 8 3 伯 3 0) 父の 經 所 14.40 60 に類 ひそ 当 此 HE 30 Da 義 大 3 沙蒜 1 あり高濱 0 鶴の し高 せるか 廣 H カラ す を殺 伯父 をう けるとなり憩じ 毛ころ 濱 1 なり とい つに 0) また傍に景清 せしと 庭 也 P) るる 1 t h なり 太 カジ かっ 上天 此邊 思源 5 3 2 カコ T 景清 皇 な な カジ 太 此 n 73 大 b 1 3

橋沿 塚沿

大法 御建 澤かすか大 यां カラ 源 HI TE 此 213 否 20 0) T. 修せ 野中 卿 13 E 阿 (a) ひ b 13 家 世 6 主上 1-1) 点 h 0) ぎあ 定 3 3 所 樹 塚 j Bl 1-士をえらば 1 とい とい りて變化 恩寺と 5 12 ふあ n ども ば 御 50 せ給 腦 6 3 後 0) 尼寺 是近 30 其 南 白 L 3 b Tilly 有驗 衞 H 3 か 法 院 b 皇 4) 3 3 更 御 此 0) 0 兵庫 なる 僧 御 所 11: 侶 位 な t 小 守 ~ カコ 0) h 0 りし 仰 吊寺 北 為 政

> 仰 T カジ 朽け L 付 給 Co ふと る所なりとて人的塚と 北 計 か 3 h (18 洪 L 、四元此 顔をう ところのうき訓 つぼ い 州 へり 1= をし 10 に近 月七 窓川

な

h

天滿宮

當社 ざな の草紙 なら は は 有 哥 S こなた も六月二十五 n てな 居 道 紀 難 此 T は Da 35 地 は 0 3 にと拜み だか と彼 聖 祭 奉納 に造 あ 人 游 0 22 王 る 3 から 那門 73 op きさら もひ立 U 心区 岩 な 0) 也 世 六十二代村 お 上山山 又星 5 的 h 名 日 所 0) 後 13 0 10 九 3 年 illi 見 りとか 和 カコ 6 カジ]] 6 T 1 1 5 沙 h 1 製 光 な山山 御自 の五 1 ill U 1-人 共 3 をく や御 上天 1E 0 7 3 は などと (Pri やし 花質 愛 i. 度 72 ع かっ B 0) 化 12 即勿 に此 11 0 0) H 0) め 身 2 THE BELL う 梅 施 5 1= 神马科 御 は 1-か れは 真富 12 \$2 なども 60 0) 御 3. は : 1: どし 所 PHI 天子 天 E mili オレ お つをもとめ 木 肝奉 なき 3 陰に 3 Hi 72 3 まし をひ 御 11: うとき古 きるふで 10 a) 32 (1) か へど元より しばし ひし 3 カコ 1) 1) 1 1 と難 50 きもし 人 护 ブノン E 中的 1= 人に 35 12 7. 6) かっ 60 0) 大形 御名 休 は を以 12 寺 15 -我 12

給 -21 開 14

歌は真 b 流 ようり かっ 15 部 10]j 7,10 窓しなし 13 1) きに たに 177 1 1 相 布 心をよせ滑 0 35 TE 110 1 30 かっ 傳し侍る其 より ざれ 德翁 玉の i T 佛 11: T 71 皆人の 施 侍 114 +, 傳受せし古个灌頂 学 J-木を望み 11 5 猫 前: 19 1) 指は るべ 於 Wis. たい) E 13 かり返る 2 92 慰と 71 老 ようこび 110 験 の百首とえぼうしを まことに真富はやさしくも をばひ 11 了人 1-U) 10 府 得工職 なれ رزر 1-3 人 あしをしたひて寛文 13 神道 しずし ぐり處實等を 学 0) 0 りとかや うら te U) んか をさ 游 南 v) 2. 八守武宗 (·) 古今傳受せしことを 3 きかり まことに感じて則 12 U) 1 .J. - ; 1 15 カコ 1 i_j^1 12 3 く道 岩 鑑 拜 0) 20 1-和 せら 見 多 歌 松 シャント かい U) 古風を して 1il. () U 0) か 0) す歌 心さ MI 維 ナナン -17-Ŧi. 12 始 111 3, 舟 島 前後 C U) 學び 15 他 L 1 11: 3) リン 3 7,0 前十 橋 道

> は三江 萬 御 15 重1: 711 0 130 13 尚 元 L 1 和 3 今行 Hil とけ 年 Hill 末 11,1 1: 松 -51 等 11 を儿 神中 た 4 そしる 浙 1. H 總守 置 1 i, 以 忠創 h 63 红 1)

沿

3 松 そ代 を祝ひ 1 13

ちと せの陰 にすまんし 思 / 13

30 かっ E 東 0 130 照權 显 1,1 現宮 わ -, it たしけ - [File る箱 人 の寸法

カコ

50

12

1

H

る箱

傳

受か

な

詠威得 館之暇 之詠歌 南山 時仁和寺總法務宮上覧あ 其名鳴言滿 ると也 天子へ奉ニ進 宮執奏によりて治みづ めされ を終へ編集して十冊とす今世に傳はる書是也集成 遊,北京,養壽院道作法印之敬 一被為 n にさすらへ 心を書派 是誠其 慶名所 3 いとも賢き仰ことをうけたまは 所 一神矢通哀集と云題號を勅し給ひしよ もそし して初は紀 二思召しける 山事 者 獻 て予か 舊跡等を書集 人をして知 一义法皇女院 寂寞 久し 11 無 3 11:1-方に來 人も諸 然に或夜高野 伊 たる學窓に積写器術 道冶之述 との 國君 から翰墨を染かけ べし今又此書は冶難波 1) 兩御所 共に せり 奉書を有がた にまみえ -[號 作 御 1 這 三門下」與首 1 大川 冶 威悅之餘治 分 しか もちさ 者是 り撰集 神より蒙っ 共 不幸に 2 1-まくも 紀 1 八奥に す則 を受傳 げさせ給 25/1 眼をさら i) 御 藤 原も 志 其 2 御 前 原 旅 至 功 神 IE T T

> 间何家 賢 もとより治と子者道 |哉猶嘆徳之餘染||老筆||後に加 傳 聞 てデ 乞雖 一解之類 雖 處 之故 同其意 书 奥 111 12 之所 诚 非 所 ド梓 古 11

于時延寶三乙卯夷既 望日

洛葉

illi

右蘆 聊 為 分船者 二董家 繪 掉 州難 洪 がな 波 地 一个::板行 景古今名 X 所 世 il. 也了 潜

求

延寶三年陽月吉 辰

書林 山本氏理兵衞開板

蘆 分 船

分 船 第 六 潜是を襲て是を箱に

して置

事

經

數

П

子

見て宜

成

哉

難波 世に殘

11:

之名は世に聞

W

といへども終

るべ

き身にし

あらね

不り見件の書跡

追と云物に粗難二書載

之之聊

りおほ ちこ を立出そことも たるにゆき合たり 春の日のうらく なれ n 戸まはりをめぐりてみん年月こへにすみ 0 こと葉は かたぶけて 茶 も関るにとてうちつれだちてあゆむかしこなりける もをこがまし めぐるべき道すぢをさだむ 人に尋ねられてそこは見ず爱はしらずとこたへん 水やに立 ふはむ れも我とひと されば物がたりのたねにもならんかしいでや日 し夫もの毎わざとならぬ つきせずこれよりわかれてかへらんものこ づ よりて酒少うちのみてしばしやすらひその かし 立ながらし かるべしやといふそれこそいとよき事 क्र かっ いざや機に思ひたちて名所おほき江 しき心 たか かずたどり行けるにとし比 なるにいざなは ばらく物がた ひにめづらしき心ちして笠を にてあれ こそよけれ 12 92 りせし る宿 T L ばの をうか なが とりつく かども の友 戶 らしら れ出 ぼ

江戶名所記第

度井了意 撰

الله الله

武

ことは て此 かりこ 1/7 さーも 竹. かい 113 5 [成] (1) Tu を見 7: む 145 10 II. (此 沙 1: 111 1) 3 此 など なら をし 111 てなは U) 國 人はこうら 1) を此 11.0 3 11 1) Ui 01 1 ilia) 我个人 13 - 5 17 さるから 0) 3 -5) 35 14 國 1. 4) 版し名づ しいか ていり 1 人 为言 U) (1) , F. 1. 5 … る時 11 開發 (7) 12 1 かきならい ちに副す たけ 316 -14 をまる 治 (10) 1 11 13 . . LI 二代景行 大に 蔵し でこの 九 1 1 変が嵩 沙; 此 1 3 このて山神を 12 徐國 Ш 60 13 東 しとて 过 ر الن 1/3 天 かっ 1 0) 60 1-つて立 10 少) 11 かっ いきをひ すべ 1 -[13 成 -C+0+0 0) 7: 1: 御 たか 故 3 1) .35 12 字 te 12 古 かか 3 き人 416 3 12 1 -給 1-3 3)3 i あ 2) 12 7 3 j 3 70 11 かい 1) 1 3 77 力。 b jijs 偷 733 木 立)

> 13 1 -物 給 は 70 0 そむ や武 间 もな は 品品 御 ひて妙見大 0) 此 1" 感 惠 なちて太 かいる 國 1-者 < 1 ほ (1) 今は は 准 HI 武 的 上に理賢 心 どなく おとなは 111 具をさし ěľ. 43 こと更 F の手ふり 1 ば 15 さつ 0) 11: 1) II: カコ 12 3 0) ifi 111-1: 10 73 風 * をく 1-を 1) 5 桃 1) 1) 似さし 放也 1) . 林 *j*) 傳 Willy po かっ かし 3) な . , 7 High 1-. . U) 野には 1. 侍 物 111 L b 一或 他 た平 たし (0) つく دم 給 給 12 1 1 ۵. 13 -31 3 後 25 12 國 ナッナッ 17 is, カン 1-0) 1. 皆く まひ こうろり 1-V. 1) > U) 13 131 lix 1: 人 11/2 沙 出 11: 35 iti 3 カジ 18 . -5 1-大 15 را ふり より D 13 315 Hr. 妙見 fili 3) 11 12 10 も ---13 Ili 0) 傲歌 15 1: む 75 3 个 政 0) 道 173 3 國 b

江戸御城

60

まは

人からでさし

かっ

5

け

£, 3 Ili 5) 此 3 3 14 御 11; 15 il. 地 官領 15 12 FI -1: 筒國 1-地 0) 1 杉 1) 3 ないがないかられないから 1 右 了人 京 後 亮 北 0 II. 徳忠して 133 子持 こしい 元 W 21 宣 12 御 1 رد 111 is 道道 12 文 (1) 13 たか せし 1/2 潮 献 年 力; 25 ブレ 1 1 、工受領 15 成 SE. C 勢 大 4

小河

具をこ

30)

智

0

国

は文字に武蔵

1

11

なる 落 ともよし 神前 うつん 條 朝 72 ili 1 4 0 文 良 1 []]] 題 て扇 1. 2 諸 カラ かっ 0.3 Ŀ 6 I 拔 -こかい! 利 杉 誅 --定 修 谷 0) 力; (1) 月 IF 10 1-4. th 八 と定 5 12 年 大 を 海 Ili 1 步 理 1-大 T. 名 太 大 2 ILi 世 n か (3) 10 けり IF: 侗 かい つばう 夫 いず 4 6 12 T. 午 中 は 小 てとしを 30 候 3 朝 代 せい 2 1-0 2 戶 人 1: 東 11 12 ---则 道 ち 本 15. して當家 0) 0) HI 國 せら 北條 む 1 70 5 城 i _ U) ほ 41 1 1 12 きいし I 11 +) 南 かつ 0) は は (1) 大 0 IF. 111 條 城 定 ill 15 82 22 1E 1-5 12 3 1-1 1 部 家 力战 杉 南 人 IF: すい Ill より 0 カジ 10 慰 1 [4 ず) は 成 1 7 13 か 0 0) 修 SE. 1 10 Ŧ 度 内 2000 1) 1 到! 6 2 1) to

i fal

th

Ti

德

136

H

小

Ŧi.

郎

1

大 1.1. 12 11

年

Ti 後

前)

U)

5 かと 13 10 11

相 水

10

朝

0)

IF. 1)

5

7

息

13

60

す)

官 た

領 完 大

1-IF.

杉

比 10

0

12

it 部 臣 靜 1= 七

i)

太 7 きて

)7i

垃圾

少 0)

5

3

か

3

に亨徳二

年

戊

1-

月二

H

公

力

THE

HE

公

は Щ

シャラ

所

0)

領

憲

忠

78

謀

5 成

82 瓜

まし 1

より

器

東 御

亂 5

大

0)

雲まに 花 J. 諸 をきし H 3 侍 あ 0) [11] 6 3 12 又 b ナ 御 かっ かっ T. 弘 7 城 1" N. な やき下は 0) あ 1 可大 50 8 lini 10 (. V た 1) 君 は 13 海 3 をし TH ばらのうし 大 114 1 U) 0) 10 九 儿 11 上水 4 は 水 たて 1-1: 儿 九 ほ 0) 1 11: 0 まつら j 相 え; 闸 老 0 15 1: n 南 3 b 5 彩 ~ T 史 大 金

かい 刀 大 身 カル 0) 1= たな 弘 1 らふり 10 小 13 身 か K 3 39 ? 絡 师员 11 12: 0) 1 F. 右 で入 往 \$2 \$2 ナニ 左 3 h 往 なら iI. É 1 百 ti 0 - '~ 成 城 01 る 8 かい 儀 な た とを 10 < 太

HS 本点

舟 W 橋 3 ける 0 しょう -j^ 御 ří 植 0) きまた 長 册 2) 城 な 3 製 3 72 2 32 Ti h 和 i) C 東 ば 艘 h 0) 除 50 1-|降 ili 四 ぎつ は 服 方 北 32 0 ども 睛 む 海 12 3 古まで とれ どひ なみ づ ららら 橋 1,7 びえる 1= 0) IHI ---5 0 カコ H H わ - b 3 毎 72 1 13 行 16 3 1= 11 7) 1/2 1n ils かん 泛 服 E 1. 15 舟 了大 13 橋 3 W 3 東 1 0 (1) 3 ply 3 1 ほ 12 入 60 橋 13 は 3 カコ かっ T ili ル 5) 魚 3

30

映

(1)

かっ

1) H

1-

出

3

光

0

やう

をだ 原沒 でも

江

城 0) 月

百 かい

C 12

H F H 尉

天

7

は

吹

圃

は

h

か

0 36

i)

-

TI

ì



江戸名听記第一

七百十八

られ て刀 艺 多 一面 野 72 ま 又は手に わ は め る人ゆく人歸 ふさが ふみ て立 きさし h 12 とま もちた とし をうし をされ りをし 3 事 南 3 なひ 蹴 合 人 1 る物をもぎとられ 南 12 12 12 馬 もみあひ をさ は 南 0 b 3 ずう る ひ n 10 物 は 南 カコ 人 せき合てし 2 るひ 0) 叉 ~ 1 まで 行 きんちやく 72 は帯をきら 通 かま 福 まく à. ばし 马弟 0) 時の をき 12 3 見 わ 0) 熊 3 足 273

72 2 香さらに 國 3 3 0) 人の カコ ع 上下 h は 物 h 0) 也 也 往 わ 弥す け 橋 もきこえず 0 3 1 11 たなる 水 橋な 人只わ ilī हेर 0) p 座 ばまことにせきあ 橋 のうへ とどよみわ なる人

て跡

を見

うし

なるふ

~

7 3

西

國 人

より東

國

0)

するまで諸

けてそれ

とい

は

h

とす す

1-

7:

まひ

0

中

に立まぎれ

あ め ימ 1 72 なひ 3 かっ 30 M < (3 TI 12 戶 b 老 7 君 3 カコ 世 H 水 0 橋

東 叡 山

宇 都 **发は忍岡** HE: 傳 通 とて當國 大 (1) fali かつ たに 0) 150 創 南 0) 名 13 船 所 b 11 T ふところ 南 比 光 叡 坊 ill H 1 0 意識別 1) 劫起 相 U) 鬼 H 有師 [11] 天 開 できる 皇 基 73 0) 御 h

> 護國 覺 またこ h 3: Ш 月 天 12 0) 1-をあ 家 团 0) 10 ぼ 0) 0) 12 國 震場 るべ 家 4 iI. 6 批 は n 今は \$2 東 11 全 0) 天台 13 艇 0) THE STATE OF 1ir. 5 叡 179 をま Y) 戶 0 戸中は Ш 6 1-則 なれ ā) 0) 6 to 死 6 法 6 1 は 思 2 3 炒 6 聞 ーナー 耳 也 7/1 W カコ 3 is 3 3 伦 (1) ili 1 とい 成 かい h 佛 (1) 期間 江 2 来三 明三 0) たらり 歌 拂 宿义 了大 州江 ふ鎖 10 111 此 12 波、

カコ 12 め 1= 忍ひ V 3 りは 0) 岡 12 0) L えす見えわ 12 わ 3 13 3

3

俊 猶 よま 惠 法 Buli \$2 L 0) は爱 歌 0 马家 1 p 南 3 らん覺束 なし

75 に当 30 忍 2. お 3 U) 圖 0 L 0) をみ ほ \$2 な T 游 ~ 1 Ut 713 3

7: とよみ め T 红 L は カラ 13 與 州 名 所 をよ め b E 5 ~ b 3 b づれとさ

12 3 3 を忍 3. 0 5 阎 つとも 0) 5 は 酒 は 2 0 1 \$

op

ひ

忍池

ば 忍ぶ す 0 733 训 圖 3 1-うち 10 ひしを今は篠輪 0 いきてし 0) ばず il. 为言 カジ ille 2 11.10 か 亦 1) 水 11 6 13 绝 W. 0

TI

3

かく風えうりしと吹むこれば小波 20 なけれどもさながら竹生島 に飲をた 四けば谷中に出る池水常にたます水谷伊勢守建立せらる南ます水谷伊勢守建立せらる南 水 底 能をみが が池 のきよきを神の 5.4 ril' 、一、木に 月雲を分で出れば影水底に 1-忍 23. のぼる魚 1) 0) こくろに 怕 1 1 池 0 たくえ かか 0) 1-もなく波をはしる 1 かたに [] 5 か 一一 す) かさかり すとい げ b II) 茶や 南 なとして Fil. うつりて百 财 6 道) M. 立) 1) 大 6 f, 3 池 鬼は 底 水 -10 0) IIII 3. 3. 大

なに

をか

くさん忍は

す

かっ

池

1: 3.7 の質等た XII 1 1 12 1 Ili 11 INI 黑門 木 此 1) وعد i) 10 () 0) 11 ā) 100 (1) 11: 1) Ki 713 5 右 人いは 30 近 相 0) うしなはすといへり松梅 初 () 彻 115 IF. 8 C, 11. あり 1 30 41.1 3 北條氏康關東 枝の 堯惠法 11.7 人 してい الما 大 やう 桁 1 大破 池 BIII 11 0) がう有け 产 に及 2) 40, 對治 则 存をしらし とし は CK 人 しを 後靈 て上 もと いし

> 事 11.5 人ことにまうてくるまの宮め 机 1 Hi またふか 約 -31 色 31 7) > Zja 天 350 100 4) 老松 放 -1-神やよたれ 南) 7) : りと 彩1. 桐 i) 林 カコ たるらん cg. で大 松 な此 13 忠節 御 nill1 北 社 德 でか たる

稻荷

鳥井 米は を棚 ごと また h 此 0 のまへ雨 3 T かたに糸腰 U 社まで類忍ぶ 院はこ 老人 し春 いはやし 0 石 且ち 社ありやし やうせらる本 にて L 内 だて、見 たにみゆまたすて 3 風 わきに白き狐 12 花や 12 にうちなび 茶 点 []]] シシ 20 みたり in I 包 1) 0 0) a) 木えだをきしり 小马 の前 柳 祉: [3] るがごとし からん宜禰がうちふるなびく有さま朱の玉垣 100 は 0) 14 3) 有 13 间 1) init すなは +) よい カに 力; 水は 内 也 12 石 た 1-17. き絶 むかか 抻 榎 5 南 III 木なり b 石 11 は -, 景 . . L 化色をおらそふ 0 道 10 たに泉 3 垣 20 は 6 11 ill 忽はす にい やし しらにぎて かい 1) 5 1. 11. 42 水 0 to 1) き世 をくは 1) をう 12 U) 力; b

わ 30 B 2 ね カジ をみ 0 御 社

7

かっ

荷山 を荷 山 כמ しまし 3 は紅紅 12 りし 0 葉 if よ n T を名物 空 b 3 來 な 多 3 b 海 h 大 63 此 和 100 師 そし 尙 2 S 朋 2 本 前 2 入 か 7 歌 30 唐 け n 0 歌に をい を思 太 時 歸 田 は 朝 U B 道 は お 0) よみ ひし 灌 きな 出 後 勸 東 櫻 H 寺 請 づ カコ 0 3 め す 0 せ 73 事 3 ま カジ 門 つり あ n 12 前 b L 1= 叉 給 カコ T あ 0) 2 お 6 本 稻 は 稻

樂廣

多

かっ

りし

3 4

0

3

は

あ

n

むやくしちか

み

はひろこうち

多

せ ひの

h

3 あ

いと人やいふらん

まは なり

あ

B Ш

か は

22 さもあ

ろききつね

緣 第 像 0 師 1= を歸敬 をは 三の の靈 時 本 尊を 田 0 像 座 本 大 御 j 3 主 をきざみ 尊 年人 慈 3 樂 臺 給 覺 6 奉 御 師 L 大 奉 2 b 如 願 変に 給 7 師 來 主 6 とな < 城 南 h は 今其 叉江 だら 內 3 t 傳 1 教 h ね 給 せ給 中 あ 城 < 大 崇敬淺 衆 0 師 カジ 0 2 元 生 T め U 御 ひろ 給 祖 利 體 御 在 堂 p 也 U 太 生 カコ 3 L 0 御 < < H 七七七 再與 濟度 ずこと から 道 0 かっ 又故 3 灌 72 多 南 0 め 3 御 本 佛 b 南 0) 12 无 b 照 結 Ш

> £ 所 ね をし 古往 けちえ より つる つら くし 今 め け 寺を東 る所 し給 來さ L b h 妇 カコ らに な 2 n カジ 5 事 ば 妇 福 U 1 2 所 寺 3 此 をち は と號 よ 如 n カコ K ば 來 12 < 1 叉故 b 東 座 星 ば す h 關 をと 霜 3 あ め 2 72 かっ b 人 かっ 群 T Ų 80 h 7 奇 庶 10 廣 聞 也 < 配 0) め 現 つた 福 3 小 な ば 當 ろ 路 3 示 なれ II. 1-T 111 5 H ば 諸 震 0) 0 0 を 瑞 悉 衆 お 奇 て當 あ 地 どろ 生 12 750 特 は

湯 輔

にくは 影を うぶ 年 そも あ 72 0 1 天 から の夏の 神 奉 h p め を L h まつられし L b ころ太田 ろ n 12 じやうせらるその 信 當社 ずる 多 道 あ 72 灌 < は 3 心 人 T ざし より あ 王百 梅 0) 0 奇 道 0) この 特 灌 四 木 12 h 15 多 カコ 江 南 年 3 戶 後 カコ カコ あ 1 h 3 0 h 0 72 72 土 p 植 C A 秋 H 拔 御 うや 給 省 あ を築 門 72 n やし 0 ば 院 T 水 3 7 相 す 社 T 0) 居 は 城 き夢 な 御 領 0 自 住 字 h 30 0) は C 北 想 文 筀 ち す p 18 朋 北 世 0 0) 拢 7 カコ 御 1-13 かっ

は ち は \$2 P 行等鄉 を水に 2 3 1: あ (. ひす 73 B 1) か 人 --15 神 2 0) 湯 身 13 3)3 0) 30 又な 彩 0) Hill 景 b 11 け 0) 1-0) T 木 拼称 地 2 n 1) 湯 島

神田明神

きい

まるに

3

5

は

35

1=

け

6

をうばい in 天 3 h 首) 陸 不 78 5 13 110 0) から 1 纪 原 30 次 元 0 改名 年 て総州 [1]5 鎖 13 ひとら 11 忠文 IJE 3 相 州等 守 州外 · J. 大 115 伯 6 -7 [11] 历 Py ごと 交鎮 朝 115 7,13 机 h HILL 成 としょう III. 図 12 馬 1 T % 州等 63 からうち 徒 不 7 1,1 4 7115 -31 15 1 11 7) : 殿 op 古 所 人 從 3 111 1= 1) うや -1 -j-す) 0 inf F 0) i) 65 Tr. 区 4 は 州等 秀 13 b 位 1-1) 將 I'i 3 て平 鄉 1) Ti. -朱 1 L までう 副 蓝 東 ほ 215 H 13 0 雀 -は 州等 國 親 學 院 朝 和 沙 大 L 州等 つて 陽 打 軍 を E 後 3 0) I I if 八 T 3 御 良 としし 天 17 4 1= 0) 沙 0 州 3 0) か は 宇 州谷 皇 8 ては Ti. ぼ L 2 35 常陸 か 承 3 から カジ か を 3 72 45 次 0 10 び 0 45 カコ カジ \$2 0) 3 男 0) うぶ 天 かっ 大 200 相 む 年 後 1 2 L To 水 は 胤 713

> 5 更 6 L かっ に 1 ども 3 30 3 死 か 13 都 かっ す ٤ 力 1= ずら は 3 0) 米 U T ぼ は U な 72 43 かっ i, 孙 T L 11 1 旅 あ 3 6 3.武 よりそきら 大 3 10 70 BH 1 人 か ナノン 0) 1= この は L 木 カンシろ 1= かっ h 首 0 かっ \$2 1 ことに 省 H け 0 ほ 38 6 3 見 3 御 n L 3 T h 3 人 12 12 2 5 12 3 t, 0) 9 省 b 135

とよみ 本 S 5 3 ち L 御 け 3 P 12 72 け n ふる n ば < 1 靈驗 少 は h 神 h 多 此 な 首 H 南 0) 3 31 3 0 か 宫 12 1-C, 10 より 井 1= 6 V 年 お て耐 は 2 2 b n かっ わ L 3. さな 10 < 0, 世 12 T U してそれ 此 h T 所 10 は 1= をく より ひし b 目 7 20

清水稻荷

67

る

L

3

1

は

猶

あ

3

72

て遠 5 水 所 谷 100 楠 多 1 1 とを きところの 5 老 通 せ 水 清 13 をこ h 7 te 水 給 0 3 10 は ひ き遠 5 10 水をは 給給 i 3 7; き所 6 3 如語 0 大 3 4 12 to 所 60 班 12 1) 收 71. 1 事 は 水 カコ しく 18 は 水 引人 いとく 波 11: な 3 給 お T 大 は 3 fali るしきよしを b 3 力 3 御 年 人 木 13: 修 大 15 1) T Alli 如品 まり 水 す) 店 18 0) 1)

で念に

前

力:

()

11:

人

方言

此

所

かっ

か

といき

りそれ 大 清 カラ P 清 は 5 3 72 子此水をもつ 師 1 水 12 なりと申 b が町と名 又 3 のやまひ カコ わ カジ 申 に多は 3 き出 給 やし よりこの V 3 づ 5 10 73 叉 づく神 獨 カコ 12 文 しっ 温 鈷 U 5 6 一人の子 をも 人 しその へずとい か て身をあ 也 とも 木 0 72 0) 5 は杉 家 此 稻 かっ 0 あ て地をほ 3 あ 荷 なる炎 12 水 5 らふ なり ち 明 5 侍 ふことなしこ 13 5 神 は 年 7 13 千 ごろ あ 1= 天 U りと歎きけ 10 18 5 1= 廿 り給 載 病すみや 剃 きてすな 集僧 3 3 露 わ 清 B か のごとく L う ばた 3 は の故 都 0) 給 U は は カコ U くことなし 32 有 1= け ば大 2 ちまちち 慶 5 1= よく りうば 0 清 40 夏は せり 1 師 歌 水 8 へた 多 7 あ 1 0 ろ 7

きて 3. 72 n 3 時 ば け 3 やどる かれ とりては 73 3 2 つの b のみやしろ神 月さ 0 ににこる人 b 孙 なり 30 へくまな もひ づ 底 神 澄 さい のまに あ は かっ りけ せら け 3 h

なり

Ш

るしの

杉の

3

9

をな うで 花は やね 經文 カラ まことに深故 領 5 後 2 諸 衣裏 に三十番 る本門究竟の大道 智 人 h T 御 45 土 で木 カジ なし 放逸 寄附 5 0 す 來るともが 御 かりなくみえけ こくろをそらに さして じめてほ 門院 か 8 b 3 本堂 な か す 1= 0 かっ 居 神のやし 開 たる 72 き女房 えに 朱印を下さるいまは不受不 5 してむなしく 御字文正 Ш りとおばえ 御 0) あ もとを ころび出 は らは ありさまは 营 兩 3 本 日住上人なり よし ろあ 質に らが 方に をしめして三 たちうる 年 つら n かっ なす幸に 市に \$2 te 3 b 櫻 6 は ば曼 らん 18 拜殿 聞 二本 信施をつるやすことを T ね 1 は我此土安穩天し 太 げ 4 は つた H まる 72 此 陀 す) 0) というきた ことをわすれ 後に 羅花 TI 道 削 てま き小 b 花 し大門 方便 に魂屋 灌 本堂 かっ 花 台 この とあ 0 信 つる 袖 一德院殿 0) 施 地 0) 0 1 化用 寺を \$ より U) 0 兩 人 8 風 心 南 0 門流 左 なく 1) 常 ろ T 0) 地 力 木 まる 後 を わ より L 0) 充 な 1= 贬 樓 T H カジ 3 かっ す) まな あ は 12 も 6 n め

なとらはたふさにけかるたてなから

江戶名所記第

· Bur · jan di .

しゃ

すいたす經 0) 櫻は陀 は なむ 維 3 二本 75

るこ 企 の如 づけしと をうつし \$1 -(西 -[納 寺 0) 方 をり かかつ 尼與 三) AIS 兆 像 0) は 水 かっ (連号 -[2 T. かや il. -[0) とをく 佛 约 り給 5 此 13 1E は 木 寺とな 今の 削 秘 水 1) 111-0) 12 州 根 17 12 水 : ;; 佛 11 0 2 をひ カコ (i) 1 14 居 水 陆 此 1= i 3 1 3 わ かっ 甜 カジ 7 Fr. NE 尼寺なり 月盖長者がつく う 開 0) が名をも 15 わ わ 善光寺 らんと 本田 光 7: 12 帳 ひたてまつり ざとし カコ b なし りし は 0) 給 尼寺 つて直 善光 て難 は する ひし 開 兩 なの え わきに づれ 折か 波 を 1 力言 1 た 國 云 堀 欽 1) 1 善光 し所聞 國 17 1, 3 []]] ir. は [11] かっ 天 N. n HF 圳 1-0) U) 寺 iI. 官 導 ば L TI. X. 内 かっ 1 h 浮 0 -3 0) 光 11: 13 家 111 馬丘 御 檀 外 3

あまた

佛

0

南

きった

和

T

こはにいのる

和

かっ

ひをかなへ

すは

2

3

カコ

吟すれ 情にはだ き事 1 かっ 行 版 72 1= 大 前前 法 10 是 5 者 きに とへば鐘 31 應寺と名づけしもゆ カコ 平 3 3 花 ずし 聖人 け 人 0 か 御 版文 なくてすぐ のこくろざしまことあ どくじゆ Ill あ ば雲おこるが おうず 3 影 弘 たてまつり 應 12 態時は 0) のまゆ てこそ るときに かるを 胩 は -5 には 0) 御 形心 かっ るが 忌な i, しもとにしたが L 30 草履 をやひらき給 つね 序 T 1 3 つくり ろ U 何 T 0 \$2 ごとしよく諸 ILI か ば諸 カコ 72 3 ね でとしこれ 5 H ぐは念することも 5 つて 75 0 給 0 人 足をもち n あ は -る 人 10 1: 1 わ 3 h 12 まうで 3 開 きてた 人當代 11.5 庞 は カラ ひて音を 所 时之 御影 3 かに を成 てま 身 はって うってが 0) 願 これ き當寺に えず にい 0 きどく 1 か C うへ 0) 應 1) やうじ な 50 ~ つまる けば h 0 L 5 1tz 1) なく 1: 70 7: H 10 お 御 3 るまでん をか 彭 3 風 10 影 ほ 刹 つう 75 ili もい す Ā 1: 谷 くる する 3 ようか Jr. H 0 Mi illi 三年 ~

感應といふ甲斐やなかならん

七面明神

亮に 聖人此 七面は をま 72 沙 珠 n 現 面 2 12 やうがうし給 をか をあ まは Ш じて をむ かっ 78 かっ やうし なら 人 うぶ 延 8 n かっ 1 の美 カジ P 身 H 命 3 カコ T 1 T もとこ 谷峰 延山 て宗流 ず七 カラ あ 院 ~ 我 りて夢はそのまくさめ 水 0 8 精 身 て住 5 は 1 御 初 は 您 ふら 12 n 延 0) 然 身延 カジ 0 L 數 持 Ili す今より 32 32 0) h て法 明 珠 旬 733 本 出 此 Ł 10 0) が神を動 き天 -13 守 30 13 體 72 ılı 2 護 聞 花 たけ F 产 を見 て來 あ b 0) つまぐ A 人 前中 カコ 0) 此 闸 人 經 h ひろまる 拳七 萬治 5 なり 感 8 請 給 3 < 給 Ш 1) どくじ し給 守 給 派 あ 43 1) 0 0) とて よし 護神とな を流 給 峰 經 ま 12 桃 0 2 -Li 平 0 り日長つらし 3 老 年 3 E < 10 1 垩 الح الم LE か とに 僧 庚 h 大蛇 2 人 75 あ 山 りその Ut 6 爱 也古 3 カラ 子 人 か 1= ば 5 Ē す 6 b C 言 5 ---あら 來 0) T 19 維 ぞ 月 なは す 70 カコ か L 大 b 新 こる 1= 船 め カラ 0) 0 刹 堀 0 は 聲に 3 日 0 村 ち 72 0) T 女 U 法 0 蓮 架 多 所 雅 h 7 H 寶 8

> す な 5 0 -1 11/12 0 2 だにこも ととき給 1= 2 b M 七 くは との おに T あ ナレ 3 明 北 星妙 U 梅 七 3 5 日 面 神 h 有 決 すむ ても をとる かっ 守 0 面 星 0 我 見も せず 梢 多 0 じやう から 明 b 部 b H 1 りされ をや あ か 12 北 前 星 1-T 0) また 神 さよと H を 0 星 カラ 故 お 1= 申 妙 は な 5 は 也 香 21; 此 < 7) 75 3 は 見 n ば 0) -は 3 カコ 6 6 L か ば れ星 h 大 ます 妙 2 經 h V b 2 ブレ \$2 お かっ 月 もひ 30 跡 0) め は 見 かっ 1 3 ぼ じやう 1 所 B 70 3 奇 也 5 妙 は 3 0 + 御 3 名なり やが 緣 1= は 72 奇 特 日 Vit 見 諸 72 儿 今こ すべ をく 多 星 星 b H n 瑞 蓮 h H 6 大 な は T 給 あ Te 鄉 0 け か 聖 5 1/1 武山 儿 七 0) きやと二 は ぼ あ 1) T 3 人 2 夢想 日 七 Te は 大 3 カジ 0 は 面 h 大王 1 妙 星 C 0) 8 難 2 め m 多 B は 見 111] 2 給 0 給 0) 11 九 心 うす な 大 かっ 前市 て今又此 2 時 2 本 かっ 3 うぶ 8 3 n ほ 72 地 日 38 ころ は 北 3 七 か ば 3 此 6 あ 地 3 3 面 あ 5 31-T 72

江戶名所記第一終

人

0

世

てらす七

お

8

0

江戶名所記第一

江戶名所記第二

吉祥寺で

寺を 玄照 なら , , 1: いナ ना てこ 批 分入 12/2 浦 11 -5. 0 h 2 ilj 3 持 pilit 5 は 埔 和 h 1-In b IlI 316 5 :]|: 古 3 1-地 尚 0 III 6 1 倉 5 流 73 W) かっ U) 4 神 1-T 5 ナこ 1= T 四 1/1 福 44 寺 TII. 1) 136 3 吉 b は L 10 0 Jili 0) t 0 文字 -) PI 5 辩 3 大 1 玩 b -1:]] 寺 かり 12 た T さは Ш ___ 開 = 1: 珑 3 E 1 0) 它 か 0 0) 111 3 かい 經 0) 3 道 1 115 (1) カジ 6 11 7 うす これ T ての 金 5 25 12 6 请 i 111 [:]] は 43-1 岩 60 13 n しずる 1) 1= 3 Mili 它 < かっ 11.1 IL 7)3 今こ 1 な 13 其 t 13 陽 林 (1) 开 10 かっ i) 立場 6 第 HE は 0 6 所 波 和 て北 20 カコ 12 17 -/1 棉 h 13 衙 守 iT. きるふ 7= 用 3 10 C 11 1. 6 规 也 333 op -4 力战 it (0) は 所 此 3 水 0) 2 5 L (1) \$2 ~ 11: C 0 (= は 就 0 小 的 0 0) -][: 2 3 2 -1: Pin: 寺 FIJ T Te 0) fini 1 0 辩 71 地 70 311 Ill 73

> 3 72 な 地 2 1 1 0 30 かう 6 1) 0) 1/2 な 111 ご 洞 2 47 (6) やすと とくこ 1 祭 \$1 7 1-利 江 尚 6 店 カコ 城 10 地 \$2 0) 任持 B 70 を持 111 12 ち よ は 0) 111 御 1) する す) た t, 6 1 1) 12 朱 當 32 とき寺を は 文 FII 肝宇 侍 10 11 57 あ 1= 15 1 -1 ちきち C, 5 6 3 7 11) 10 fi. 13 駒 厅车 3 0) 1-込 放 しくい 11 11 村村 SE Mi 12 (1) 1-浙 1, 寺 175 後 5) 0) 領 -6 か わ 金 13 0 13 御 ور 疗 答 御 此 恭 5 附 立) \$2 Joy. T

事もよきさいはひの寺の名の

何

富士社不弁痕権

现以

3

L

多

かっ

扫

T

士

1=

L

5

せし

木 2 3 よ 3 所 0 とに 0) n 1= 0) 1 六月 やし 30 T 水 は ち 1 かっ 5 朔 月 3 0 水 小 な 權 5 H 耐 朔 33 は 41] 别 を すい Ш H H たく 13 1-(1) 2 57 南 年 113 < 大 ば h 1 から 11: 1: 2 1) b Ш カコ 12 11.5 b 3)5 h 南 0) 3 2 U 75 h 6 1 40 C, 1 0) 0 6) 1= 0) とこうを 大 5 D 0) 3 かっ 故 13 1 3 大 22 T 3 112 H 110 E nil's 3 は 服 6 0) 人 1 木 木 2 智 3 此 1: あ 鄉 3 1 n 5 な 木 h 1= 整 よ け 2 小 お 0) 南 6 2 松 3 木 0) 6 放 年 n 10 1-木 かっ 12 18 立 T

3

冶

U)

(1)

10

大

13

h

-

ili

をなし

11

12

方言

江戶名所記第二

ちいさき富

士の

5

うし

Ш

ふしこふなりと世には

ふへく

上 感 の別當は眞 かっ 0 h たどるそ やし 毎 領 う 华 あ 光寺昌 六月 は h て下 60 前 まも 1-書院 泉院 日 屋 六月一 敷となる今も猶その より をた मंग 事 おこ 日には老若 て富士書院 南 6 なひ Ш 0 カコ つとめら 群 と名付 さ ち合語 やし 集 y 3 この らる山 0 Ш 0 耐 70 跡

すら 引 雨と 300 不 は 太 h 月 て毒ともなり樂と 頭 60 寢權 田 かっ 五 天 2 同 ん納 日只 なり E 備 のう 天 じく h へて常に 現 U) 0) 新 南 御 は 0) 木 显 とな その ばや 變 2 TE 泉 太 H 御 きて 12 不 官 守 院 あ しとい b 來 b は 寢 12 より 南 息をは るし 人間 太 3: もなるとのた 我 歷 3 權 b は 12 H 現 知 0) 眠 こなは ふ社 道 合なる 13 をさまし b 身に を 灌 カジ 社 諸 < 3 好 12 Till 78 もそのころより 0) つく 3 植 ~ 3 0) 2 L 0 氣雲 か 和 しこの社 中 12 -15 5 いかから き社 られ n 0) T Fi. 番衆 **b** 果報 1 月 牛 なり 林 Fi. 南 年 となり 7: 13 1= 頭 1-H h 梅 0 南 天 露 1= 派 1) 7 うち 50 とな 藁 王 たが 目 b 世 (1) 别 it 老 木 30 1 0 0 4= h 世 五.

總持寺

その 故なり眞言宗の 給 肠 2 伽 ばた カコ 0) 水 2 弘法大 ちまちに水 第2 な 談林 Bli 大 この とし 1) 師 き出 所 古 て所 な にし た は 化 り新 てお ち地 お は 井 1 こなひたまふ 1 ق 名 あ か 付 2 つまると 3 31 加 とき は 此

淺草觀音

みと

かっ

のまよひ

0

垢

は

0

6

73

成と名 魚 人 的 宮 あ す 月 八 0) カコ カジ さらに n すな 日 今の L 111 5 武 づく 世 0) 0) どり 浅草 をた 給 なし 沖に 事 藏國 なる 推 2 南 [出] 古 luk う 兄 たちまちに観 ぎい 3 弟 h た に三人 天 皇 兄 1) 郡宮 を檜熊 T ナご 0 七浦 0) 大 L 御 かっ 戶 一て網 jil 1 兄 宇 3 三十 と名 12 をめ 音 弟 1-お どろ 3 紃 此 漁 0) 六年 いづけ次 海 をも 1. 形 11 者 3 弘 像 1 1 0 0 手 ち舟 0 ほ 南 あつまるところ ち を演 3 Te 3 とり お のえ子 1 な あ 3 棹 觀 は カコ 成 さし け 弟 兄 亚 世 1 b 弟 3 を竹 T 0) 月

to 113 1) 像 C, < 1 我 な 15 M -5. 33) 3) 1 3 12 -E < 南 0) 8 3 a) を神 しく か 順 13 11 5 てす 道) 5 は で網 から 1 2 6.3 13 お T - 1-H 斗 カコ 11 H 3 此 6 13 は 沙 12 - 1 -な 學以 1 ((かっ U よ 43 大慈 ージ 10 は 3 -(1 1) ナニ 魚 JL 123 10 6 i かっ 1 12 10 3 をとり 七 75 38 3 は 10 T 智印 () 人 35 0) H 3 か 10 3 ほ 浦 す 12 大 3 寸 37 御 3. かっ 家 0 0 2 0 H ち 生を たす な < 事. 悲を 17 兄 1 发 てき ~ 1-L かっ TZ 1-L 2 3 漕 7= -[力が 兴 b 3 1 b b きどく かっ 1= 12 け b 12 -111-30 1 を T 形 70 0 0) (3 到し ~ (° i) h 子 なり 得 75 兴 b TP カラ 2 72 部 像 U \$2 T 人 かっ 1, 今 孫 1 0 11 T TI. 5 3 T 10 3 かっ 13 てます 7) 安置 とて 11.5 0) 又 ことに i 制 此 13 宥 網 す L L 3 0) 78 3: 3 拉 やう = 形 12 1-は 3 10 1= を 3 め 影 御 所 鱼 1= 3 力 す 1 30 21 O) 0 #2 3 きつか 18 18 今 L 像 汝 Tir. 0 而]: 木 70 30 1) 0) 1= 12 3 山 L H なり 72 1100 をの 前徒 とら 校 水 3 1-を 33 22 (1) 30 小宮 沙: 72 兄 T 义 36 かっ 2 0) 3 ~ 1-かり ども ろ 弟 りこ 万 引 45 海 魚 人 神 T 17 71 63 3 世 三人 à) 沙 L は 3 を -1-木 水 3. る する 1 給 2 n (" 2 只 6 兄 か 0) 35 3 0 かっ 6 1. 18 南 は 弟 は は 3 3 2 あ かっ 5 錢 3 は 3 1 0) か 1 4

> h 1= h 2 太 12 を 113 は 6 2 E な 寸 也 今 5 2 0) 3 12 --1) ま 友 U 耐: L 1= 權 to 多 現 --か 6 n 人 20 0) な 1) あ 真 かっ は かっ 0 4 h 1 T お 宫 棚 から 音 3 30 ば 学 2 38 17 0) 2 T 權 < 大

さいく を餘 3 6 源 7 ち 12 b h 朱 来 类 現 2 1000 P 堂 げ 儿 Fi. -[雀 3 げ 德 兴 八 --輪 コスナー 所 人 和 海 T Tr 院 お 天 かっ 13 Y 11 無 13 はず 願 な は 板 4IIF 朝 0) 0) 172 II. [1]] か 學 大 例 3 御 卿 かっ 大 11 す h (1) < 風 3 18 堂 0 かな 宇 ま 化 (1) ょ 天 \$2 18 0 利 12 1= 机 0 h 兀 樓に そく 5 3 12 ろ 慶 4: 3: 利 年 Ch V を b T Ŧī. 或 10 0 b る 1= 雲を は 3 30 72 輪 年. 3 カコ CK よ 勝 カコ 5 30 1= 40 地 H b から 臟 或 1= h 海 3: 6 2 38 机 こうま 1/12 き 12 わ 0 安 上 房 37 12 Ti 守 3 3 政 3 2 0) 1 +36 < 守 は 4 參 愈京 又 ば 堂 か 12 兵 34 部日 Jr. カコ 3 0 1) to か 213 12 0) 3 院 ويد 6 公 地 3 72 水 1: 响 3 60 木 6 18 官 19. CK 0 拜 坊 5 雅 1= 影 扫 5 雅 こう 此 38 ま T 多 付 72 0) 0 カジ 空に 5 め 5 3 7 72 12 朝见 TIL あ T で 3 1= 2 8 10 軀 かっ TI る 72 3 5 72 力; 0 かっ < お 奇 かう 5 是 1= 3 72 カラ 特 U T は 12 は 3 0)

町 0) 神 を よせら 12 其 後 足 利 0 尊氏公叉寺

をよせ 5 n け 3 と地

淺草や川 瀬 のよとにひ か 5 < にたく あ 3 3

ろきち

てそみる

明等王 所遍淵

淺草寺 宿 す きたまそ カラ め をか h から 1 と只二 \$2 3 て九 野 n 1-13 0 0 百 5 ば 1 ふえん ち 九 加品 柴 n 一十九人 をあ すみ 旅 朋 すなは 0) 40 Ŧ 人 H 音をき は ほ 道 院 をこ りあ n to b 1= 0) 夜 3 旅 行 嫗 12 b から け ろ 0 人 幕 うち 古 行 T p 淵 ば 年 3 U け 慕 は 草苅 をも E h て此 老 いにし 2 然 72 1 3 0) 5 3 るうば 現 1= 旅 ほ む へこの 淺草 A b C 3 -をころ 力 笛 カコ 1 所 0) 立 觀 3 3 E 老 よ 世 す () 人 雪

日 は < n T 野 1 は ふすとも宿 カコ らし

旅 宿 族 7 あ は 1 3 なしう かっ t C 0) か 0) 笛 ば大 5 から 0 ば 6 否 南 U 筲 to 3 2 0) 間 おどろ 寢 てら カコ 0 所 け きあ 筲 0 70 T カコ 南 U 0 やし やし ね ~ とつやのうち てふ p く思 1= 也 PH. 忍 L it U 1= 15 -3 T 入 多 T to 0) 夜 3 施 から 2 3 3 5 H

> 10 月十 げ かう いに カラ 6 U 戶 りうぐうに かっ < 嫗 T 來 出 12 むすめ T 1 嫗と 本 ひそ 3 立 白 3 6 AZ 6 となり 11 御 HIT ! づ H 2 あ カコ をあ 枢 院 ٤ をころ かっ かっ ~ は 立) 6 1= h 御 5 形 0) 淺 か j ~ 宿 は 宮 5 來 此 草 ま 製 ~ は L h 兒 をか 翘 b h かっ 1= n 1= O) かっ 多 觀 け T 觀 せ ば かっ L 0 音 h その E 音 かっ S. 音 T b 0) 旅 8 Z 御利 1 給 0) (" h のちごをころすと 人 ころ今に淵となり 0) 5 たけ十 力; は 12 つく 6 n n 5 御 Ĺ 3 1= 生 n 枢 利 より大 所 な 12 生 むすめ 10 0 \$2 文ば に忍 き見 5 Te 沙 h 3 ま に歎 用 5 あ 弱 い U び は E 明 0) 6 淵 け か 現 天 は b き悲 來 な ち カコ HE h 皇 は 智 嫗 3 お h C 0 かっ 大 3 -[ナニ 12 h 0) 施 かう 0 0) 源 愛 御 0 す 洲 5 12 化 前 3 0) h ま 字 ば 7 臥 Mi 8 身 かっ 多 T よ 5 す わ H b 0

武 藏 1 は 霞 0 關 やひ とつ 屋 0)

草 と泳 72 カコ 0 72 觀 な h 香 12 h まひ 0 今は お ちに は 人 17 L 石 0 浅草の ます 3 0 家 まるく 8 野寺 Fi カコ 寺內 12 0) 0) 加品 ち 事 野 院 カジ 2 宇 を す 10 よ 3 き軒 あ お み 13 V る 多 < 12 3 T なら まひ ひと 12 2 5 T ~ つやと浅 明 -3 1= 中 Ŧ 3 15

TI

月

iri 149 6) 3 沙沙 方 主 15 は 12 60 か 32 3/4 T \$2 ち 木 1) 1= 0) 7-元 3 10 h (D) 1: 3 3 1= 119 かっ 财 池 17 入 0) 5 T ば 13 わ 12 から -5 1= 淵 6 10 1-2 南 1 11.5 1) 0) は 2 12 介 130 0) 0 114 财 0) 1-

15 ふけ は 3 1 波 12 0 P 13 カン

か 3 竹 1 17 1 -11 洲 心 青 35 (1) 41: でき 1 13 3 3 老 UN をう M. 15 7 1-かん U) Ti -强 をは 相 より 5 床 京儿 L 學宗 111 i i U) 有 つ カコ 2000 = Jus. 去 3 [6] 义 i, THE 13 ひ Ti 1,41 All (1) 1 (1) i 1-11 派 死 () 1) (1) II) 高 363731 後 帥 们 -31 it 1 []] U) U) 37:17 1 0) 開 TO 3 U) 13 36 T 北 1 73 O) 肺 - --NJ, 13 5 1 11: 17 0 3 ___ 6 Ti 1 3 1) 10 35 L -洪 -العا 12 1-11 15 (1) In T 古 W かっ [[1] TE 0 F A STORY 1-1: 12 3 ik Fil 14 U) 3 内 潮 カコ 小儿 -~ 4 塔 道 13 H 1= 50 解 京 沙 25 八 T ね U) 1= 0 0) 能 1-100 莱 -1-111 13 妙 かつ T 名 1-L 介 以 70 著 理 (1) U) (1) 飛 Hi. 威 12 心 相 750 (1)

12 111 小 12 5 捻掠泉 際 挖 13 泉 かっ 4 じ 水 i を 0 22 111. M 去 お 沙 3 310 100 T 112 III カコ 6 翎色 -1-爱をは浅芽 b から 原 名 3 12 1 E 300 1 10 2 3 * 1 3 3 かつ な 與 13 南 191 27 7= 力言 1-< 7)3 T 10 1) 01 1, 州 念 13 个 1 XE. 元 1 3. 13 0 1) i, \$2 1 30 たこ 角 人 此 31: 例 3 0 1/2 -7. h

311 2 ---沙 人 カジ ナご n は III 力; 4 111 0 (1) ورزز 人 13 1 でとぶ 摇 2 15/2 Tisi カコ #2 カコ 2 力 10 3 b JII 6 116 は 1% 6 まで たらり 今は 13 泉 73 3 11 14 柳 1 人 杨 i) な 3 T 0) 1.1 どは 寺に 3 をの 拉 岩 11: A 0) te 3 13 1) 塚に را 1 -鄉 11.5 九 70 < P)-方) ---0) 0) 6 1 行 卻 -31 to 7: -[i]: 1 3173 1-は あ 1-10 \$2 力; 3 つき シベーム 76 所 L 6 15: to 1 力; -人 我 67 U) -/ 1: tz 63 佛 13 3 旅 1) は T よ 1= は 3 713 < 柏 13 1) 3. -U. 柏 け -31 THE 1-5 一大 0 3 は 2 岩 北江 1) かっ 0 3 め かとって どな なく 信 岩 す) 20 1 1/2 1115 U) 5 0 かっ 0 1/1 妙 12 13 かっ 柳 1-5 は 13: 品亦 1 (1) 1 12 か در 1-(C) 3) 18 1) 命 10 37 國 3 3 -1n 1. 1-[;]: H? は 30 0 10 妙 ししいい 彭 として 里 商 13 3.1 113 12 7 かっ 3 方 12 析 (40 きし 3 Ŀ な 8 33 ですらり 7); 13 は 人 0) 岩 10 E 出次 尼 it 发 は 133 i, 此 扫 3 0 111 B 12 人 儿 枕 此 T 111 5 III す 71 1 0) < ほ 0 0 (1) 給 1 t, 111 清 位 ナニ 所 な T 12 法 ip 木 111 13 去 h 1:1: 聞 7= 梅 1 1 念 名 绝 1 1 13 b 0) 0) 收 1) 南 0) 0) 5 岩 T T 15 人 \$2 5 H 13 13 元, 1 3

ば 6 2 梅 どろきあ 御 5 T 鏡 前故 開 0 若 カコ かっ T は 池 九 8 は 0) 南 池 p 0 T n h こそ心 と名 T 堂 T 刊色 つまり す を 3 V 3 諸 を 3 入 カジ 有 3 人 12 T づ 72 1 樣 n カジ < 1 は 2 む も聞 池 をう 前 T 0 ぞま 妙 1 な 也 お 7 水 73 M あみ うう TZ n 1= つし 3 1 まし 堂 12 て侍 3 22 池 と名 0 ば を 73 L T 1= むる h 1 2 ち 30 和 ~ 出 ろ h づ カコ b T 猶 h T しぞ < 和 5 L 3 狂 7 初 あ なく T 亂 3 內 10 中 カン 72 引 1) 1-P 影 0 から h 南 ち 妙 あ 3 放 塚 6 5 T 12 げ カコ 5 5 1= は حد 0) 中 72 50 2 j カコ 0 \$2 0 1731 1 戀 御影 A T 0) b お Vi \$2 池 2 け L K L h は あ 30 0 和 250 水 め n T

あ 13 n T ふ後 月 茅 0 カコ は 6 池 を きて 8 す 2 3 n V は h

一龍; 山荒 附真 具土山

THE Ш 雪 なり かし Ш 所 と名 13 古し H 1) 夕二 紀 0) づ < 州 1 山 1-は爱を より n 3 B 10 n 同 1 金 名 T 1) 龍 真 士 4 70 南 付 3 山 ナ 堀 宫 此行 也 F 出 (i) 新 43 U) 7 op け 小 111 3 1) 故 辨 3 1= 12 寸 武 法 i) 岩 大 帥 ナン は 0) ち 」或 歌 3 0) 松 金

> L は 當 角 0 H 3 Ш 0 原 ち 1-山 獨 な h 6 カコ 山 8 0 ね 5 h ~ 1= 0)

3

j

3

12

道 な ば 6 東 平 0 天 カコ ナこ 宮の 12 前 泛 1-草 111 T 4: 島 新 H 3 40 1= L

0

かっ

72

は

大 Da

ぼ

1)

まうてく 和 を カコ る人をま もまつちの まよ ひ 0 0 ılı 雲 5 は 0 0 は Ш 山 3 かっ 加 は 2 世 は 1= T け

h

72

衣

かっ

72

30

U

b

na

る

3

間

ば 服 千 どこしたま 尋 3 T 0 뽔 鳳 Ŀ 僧 カコ U) から n b T < 德 城 1165 京 IE 3 やう 0) な 院 b 0 0) 都 說 6 觀 左 は 2 0 0) 三十三 法 b E をの 御 雷 賀 ば敷 あ 茂 は 字長水元年み あ 30 6 111 ~ ~ 後鳥 II. 智 0 間 ま 人三公卿 ナこ 0 辨 東 0) 36 h 72 堂 聽 無 1-羽 L 3 T 飛 院 形 1913 をの 1-十三 相 かな 1= づ Ch なり 道 道 雲 0) 0 3 師 え 6 て言葉 Billi 客 間 は 0 高 天台 德 1 ね 0) 0) 3 長壽 歌 13 御 座 御 1 座 月 心 55 浴 U) 原值 花 主 + 院 0) 0) 1 1 此 它 25 ほ E 淚 包 沙房 東 は 陽 0 h < L 日 を 流 1) ま 0) 原 付 当 忠 肝寺 勅 6 間

F 名 所 EL. 第

江

W

せら 北 名 15 П かっ E 形 b 72 お ill. 御 2 大 6) 0) < 企 13 1) きょう を 1= 3 13 141te 12 1 一大 か 0) T 4 3 きを ま 来 b 43-0) さ) 此 13/2 13 形了 T う かっ 3 堂 华河 1 A (1) 小 か 71 RILL や今安の は 地 215 15 1 は か 數 U) 献 V2 - -85 0) 1 つて け 3 ろ 10 0 4/1 3 ·T-まこと 徐 [ii] 57 よく 1 1= 1 大 版E 1 T 前 0) 13 T 3 1) やまひ 弘 i, 手 肿 N. よ 侍 0) 0 -5 2 紫 几 す) T 7,0 3 1: 1= は 117 15 L 矢筋 0) 腿 ~ カラ 功 か 11 0 训训 1 矢 百 己 形 -北 E 5 b 8 1) 御 h 恐 (1) 1: か 3 2 3 1= 10 53 3: T t. J. 0) h 12 1= T Ti 此 除 は 射 堂 す は は 4 15 は から 言 (1) 施 户各 身 < 8 10 きった 3 形 寶 3 72 1 3 THE 水 72 L 3 理 12 3 か 1E i な 20 HE 34 を 5 \$2 0 刹 は 白 安 1) 1 % 8 6 p L F 119 ~) 數 京 T は 2 な T な カジ T-此 111 = < 射 E -な \$2 T 3 T 3 6 例 被 E 0 初 1: 3: 彩 护 かっ 0) カラ あ F b ~ 3 1= Ill 3 12 F 1-4 U 3 程 is 抱己 弓 1 方 人 射 3 は 大 1= 6 П かっ 10 かっ 想 b 3 國 Ti. 18 1 多 外 か 101 0) 0) 0 6 30 i, 祭 寺 3 多 8 只 3 \$ 18 0) II T け n 8 0 47 金 カコ 3 矢 78 大 よ E. かっ E h h 3 70 宫 63 1= 終 HILL. h 45 0 44 かっ 0 カラ 144 L

> 得 4.4. 悲 8 0) 0) 马 75 1: \$2 智 忠 此 4 0) 矢 は L -1-H T 1-1 -[洲 射 11 75 40 8 放 i) 6 2 お ぼ

0)

3

は

[11]

0

跡 吉 附 肝宇 3 1: 3 0) A 0) 6 Š 11/1 末 t 1= 人 故 東 1= 公 御 あ 1= 0) 10 1 His 吊寺 12 1) 6 御 0) 御 to カコ ば 堂 御 怨 此 5 棉 1-T 3 えし は 木 1-意 W. i, 现 よう ii(i 0 屋 か AL 東 pig 6 8 hil 教 谷 照 カジ 敷 か 0) 乐 3) 跡 6 -f 初 3 1 拜 T 1 如 显亦 11 (1) - + 14 1 F. 出 0 殺 L 細 た 10 0) 间 E は 現 37 跡 は 3 御 木 L 5 を 阿 有 如 (is 南 寺 -L 1-3 72 L 6 1) 2 11: j 水 T 67 人 よ 願 新 40 0 736 1) T -[世 h 1 \$1 京 - IF 0 3. 教 18 1) 1) plf mr け 0) 17 水 部 0) 4 5 とな 放 te 37 居 如 1) 肚宇 0 6 学 11[] 木 1 35 1: 敷 3 (1) 130 72 12 1. (1) 原值 i, 215 3 ば 人 な 開 诗 天 te n \$2 1 12 うら 5 149 3 有 6 6 10 18 0) よ ili 0) 四 T 御 隱 PH 狗 1) 学 1) 4 作 A il 11 1 压 弟 店 跡 か jijij 人 70 敷 大 Fi 後 14 條 U) 11 T (1) 18 وم 1-光 12 min Sec. (1) pill E 4 14 1-C, 木 4 御 任 H I z 影 加 mr 6) お 12 0) (.) 3 MI は V 0) \$2 太 如 此 す PH 閣 如 3 43-

巴 番 錄 內 せ 3 1 50 0 b n 原 12 此 < 所 お な 3 寺 C \$2 地 < --5 列 T. 座 つし 戶 1/1 0) 出 南 0) FH 5 仕 70 跡 72 め 0 38 3 初 n 300 化 寺院 明 45 曆 をつく め 年 6 0 3

向 15 72 0 すつ 的 は 3 彌 雜 陀 行 0 ひ 本 ろひは 願 寺

報思寺

する 2 5 喉 3 1= 流 0 T 2 0 る又 淨 南 0 2 72 づ 對 義 12 1 3 多 + かっ 13 1 鲌 b め まで 真宗 み本 13 カコ 聖 Œ あ 12 うと P 心 月 h 聖 2 カジ お 紫 13 鯉 B 坊 -0 下 願 心 かっ 寺の その 法門 を持 總 坊 C は 3 0 國 ま 戶 3 3 日 2 は 11-立 帳 大 3 參 U 1-づ 飯 開 J. 中 \mathcal{F}_{i} す 所 3 は ろ 沼 0 カコ Ш 臣氏 とき せ Ti 8 日 な 0 毎 6 1= 親 門 0 は 3 38 3 **糸** 年 御 初 1 架 和 宇 5 徒 n 芈 0 1 かっ 争 É 裟 12 0 人 IF. בנל 1 13 歌 ち 1= 某 0) 月 n かっ 0 0 0 ば其 館 を報 料 6 0 天 圣 かっ 含 御 鏡 神 1-寺 鏡 南 弟 78 0 30 30 天 恩 とて 立 0) 餅 例 t 3 飯 -とし 什 0 を二 寺 h は 沼 前 -かん 物 3 0) 池 1 平 聖 0) ま 平 IL 御 T 0) 4 天 1 今に 神 寶 鯉 6 は 返 5 所 坊 IL 前 3 1 坊 此

> 13 C 平 平 聖 1 K < 聖 御 3 作 東 5 盾 御 給 筆 廻 國 0) る 敎 0) 御言行 時 部 0 像 笈 六册

お同同

づん

切

壹

2

袋

٤

3

聖 茶るか 3 州 心 12 磑 壹 革 0) 坊 T 土。過 引 0 0) きん 中东去 1: 生 臺は 山 は ち 0 よ お h やく b 骨 木 ずと 掘 也 目 出 寸 n V な 中 くし は 3 1 平 は T 永 心 茶 樂 坊 夢 1 0) 想 < 錢 0 四 お 事 文 2 有 あ 1 T 徐 h 與 所

湯 弘法 指 T 子 T 應 -11-0 より 御 ま Ш ili Fi. 大 D 腰 師 0 U 0 0 T 万 ぼ は 獦 現 3 ほ 御 き事 T 3 70 御 3 此 3 直 5 名 2 3 あ カコ 夢 h 筆 13 を歎 を蛇蛇 40 72 Z. 1 0 想 0 35 繪 ---L \$ かっ 汝福師に太 3 b 汝 返 部 GA あ つ 南 目 刀 カコ E h 經 カジ 多 L כת < U < ば THI 5 但 を かっ 60 2 宫 P 寸 ろ こぐち す 3 U n -[1 也 ほ 得 程 世 1 福 37 かっ 多 分 に h 男 12 1= 0 鈴 30 あ 伊 大 b か 初 H 此 外 3 應 72 5 6 師 73 刀 ılı 3 0 0) IFE を得 を家 8 ~ 7) 或 筆 72 身 鈴 0)

紅戶名所記第一

そう より 池 -11 6 木 0 6 25 年 11fills 111 た かっ Ti 17 かっ 21: 力多 111 17 درر 7 を 13 Bit て学 、此、 游 5 六 b 11: 6 11: 71 け 雕 思 か 0) 1) どろ 150 35 3 (-思 T 7 思 な ひ 6 T (1) 13 塔 水 大 0 石 13 14 17 カデ かっ 35 3 10 どろ 蛇 太 14 J. 朝 かっ lit: 大 かっ 1= (1) すい 21 -1-木 此色 池 郭差 替 W) 刀 都 1 i 17 3 b 3 カジ きいら 333 より は 枯 大 1 h 1-木 L 1-てとら T 11: 10 よるく 3 村 -太 fft 77 かっ -3 すい よう かり かう 2 1= 12 -37 144 出 ilili Sh 43 元 7,3 377 前 1 0) 此 3 17 21: h 12 6 17 1 後 6 1,3 \$2 猫 をは 0 カジ 80 . 首) T U: 木 木 忠 鞘 名 12 6 7-力言 本 3 -け : 17 72 81 0) 旅 1 38 3) it 10 0) 御 \$2 1-T 5 木 73 8 j 太 1) 13 あ な 6 刀 蛇 出 多 立 6 か 利 ば 75 3 36 15 T (1) オし 6 す < 3 b n 0) は 見 T 1-11: n 6 3 to -5 长 72 大 736 か * 5 7= 12 1 T け ナこ 则 カラ \$2 け 1 i, Till 13 波 は 蛇 产 とうか 72 13 F 12 1= h 43-1) 枯 ho 10 8 70 2 緇 3) は 果的 i, 12 30 E b :11: か 3 3 L 72 0 13: U) 蛇ゃそ は tz 2 倒 1) 1 家 5.31し Hb 7] 口 0) 御 カー 池 返れ 丰 1= 2 弘 2 3 \$2 刀 3 20 3 IE 刑 沙 不1 は か 1-殿 なみ n To 0 カジ 部 t 稿 1:

> を T -j. 名 0 此 蛇 北 平 1 弘 出 す) 刀 前 或 N's \$2 13 家 题 护 0 T 後 3 坊 1) 17 1-5 B 時 侍 册 1 8 もと 0 1 册 1. かい D 13 72 より 3 Vit 0 6 1= 1) b .5. 6 T 1 6 0 又 5 て今 たかろう 大 册 N.F 家 6 あ 111 蛇 底 -0 1= 13 13 1= F.V. か 6 作 說 1= 15 省 0 追 北美 南 平 3 渡 H-72 0 返 L 13 は 72 6 心 まり L 坊 12 きいさい h 蛇 17 Te -0) __. L b かっ 7) 返 个 9 1) 0) 12 L 3 刀 H 356 35 は 13 此 h 社 8 是 守 h (B) 身 n 1 名を 3 1/3 力; 1 72 -THE (1) 此 せ t 14 は b 7): 11-L t 6 な 作 物 0 -31 大 17 12 カラ 111

此 3 11 よ 4 0) 1) 10 민 八 1-鍅 1 MI 以 圳 -後 1= 1 j 總 0 31 0 0) b 飯 111 777 10 t i) 泛 小发 芦 12 H うつ 1= 引 20 \$2 1) 1 トナ 2 14 をこ

B

3

0

さうきやう

h

な弊

18

T

つと

めさ

op

阳

0)

報

因

寺 111 成 浙 は 佛 行 l'i 12 11.持 道 通 115 0) 0) か 問 7 で入 カニ 6 を 木 12 19 が かっ 17 はま て教 汝 3 Sal 15 ... 佛 Hill 0) DAT 行 作 0) 0) V. 16 を 像 10 0) 1) 彌 らかか 18 1ºE 1 如

信 しをどり 感を もよほ 念佛 0 ひやうし をあ は せ T 鳧 鐘 0 ひ 10

門口はあきても時宗日輪寺

73

大雄山海禪寺

まるる 3 U め は 1= 3 兎 ことん 鄉 朱 4 武 よりその ぐり らい かった 住 雀 親 とは夢に たりまことに學道の カジ 0 州 3 す 院 Ŧ T 覺印 見そなはし 30 60 8 3 め 府 0) くばくなら 絕 か 3 御 115 名 0 將 たか とこた は 1 大 宁 紹 海 もしらざり てた なり年 破 PH 天 州 澗 か に及 慶 誅 寺 くやしその 相 たった h せら は 馬 まひ すし 侍 む東 念に妙 12 Ci 年 人 さななが に勅 譜 0 22 郡 1 b 草の 住 HZ -13 智識な 1-大權 心寺の 權 僧 命 (i) 道 て大 りこ 地をう 柏 ら狐 3 武 遠 現 0 6 0) 当 3 6 0 名 現 茂 72 1 天 この 草創 9重 うし 派 によ 皇より六代 つた たまは は 御 りてまうで 0 in 下覺 在 か 6 くれ せら は 寺 カコ 南 世: つて堂 T 削 b 1. < 1-0) 湯 h 俵 と神 家 1 住 名 時 島 長 \$2 て寺院宗 は 此 老 ? 藤 りこれ 0) となり 0 世 後 所 5 聞 12 所 かっ ると 佛 太 閣 秀 3 及 1: 78 た 也

> 1 流 か ま よ 燒 相 つて地 ほ 續 72 3 寸 び 明 多 曆 け 凌 3 T を 草 酉 にうつさ か JE. 月 なじき年 + n H かっ 0) 72 六 巴 月に のごとくの 錄 將 堂 軍 家 堂舍 0) 箌 1. 命

の舟いま漕いたすかいせん寺

法

藥師

般若 簿を 質は いたい 町 あ ね 一教ともにひろ 王 主 老 2 0) 日 山 形像 引うつ を轉讀 あ を追 は 猶 カジ 春 日の 今の 力多 醫王 \$2 お 南 め ほ T なりその カジ され 常盤 せし せて 本 御作として東 (1) ぎは 東 b 東 たも 光院 T. まり台 12 橋 め 御 照 て江 城 6 殿 權 かっ U 0) 3 寺院 3 は慈 3 中に 現この 北 0 古しへにこえ 加 家 城 太 かっ 0) 門に 覺大 え 地 拉 H 力 百八 久 て毎 淨 5 1= 城 0 12 師 持 瑠 1 1 たて、利 かっ 0) をみ 17 御 年 お 資 瑶 筒 0) 2 入道 0) は 111 寺 御 3 亦 たまへ 界 常 よ 18 师诗 Œ L 0) カラ まし 惣本 生 道 創 39 0) 0 T. す) Fi. -とし 0 神 教 樹 ナレ 城 t; b 月 ま V = 木 月 H レフレ その 3 3 0) 樂 な 梢 b 78 30 h 狐 2 は 御 師 傳 かっ b 御 時 本

江戶名所記第

他宗 せるいか びに 3 5 ね T まる さるか < 83 無動 1) 11 當 16 12 0 づ 1 寺 寺 -17 13 3 0 かっ 院 除 有 11.5 0 15 3. 0) は O) て現 136 界 松 1= 0 かっ 木 3 かっ お L 際 木木 な < 约 0) 12 あ) な 世 歌 ٤ 助 C 10 12 \$2 0) 0) 徐 は 11: DEZ. 1.7 くう とし カラ 0 2 يكالمانة 3 世 弧 78 游 な T a) -1fali つさ 36 利 13: < 2 6 0) 陀 0 111-10 دمد 原订 FI 3 te 智 如 L 本 0 3 1 王 1 \$2 寺 來 部 錻 悉地 尊. 業 L から UD D 地 T 0) 0 大 成 新 0 は 9 加 产 约 12 Bib 大 35 さるか ブリ せ 敬 計 泛 像 悄 御 1736 て寺 悲 廣 親 MI 111 (1) 作 0; 75 皿 E 3 h 湘 大 E 1-0) 號 2 院 疾 1= 寸 う 0 不 すーし つさ こら は 動 烷 70 73 10 i 車 衆 -は 介 ほ 4 50 でも アル 4 THE 45 病 あ) 7, \$2 な 1) 72 3 13 th 自 CK C.

七 薬 filli 90 0 P 난 \$ 72 0) ~ は 挑 op かっ 3 72 世 0 1/1

36

3

水意

11 11. T 12 北 3 3 111 12 清 すな つて慈 水 月分 13 地 fal. 1 1, 13 大 球 御 E 自 Cili 15 Hi. 11= -10 まの 天 0) 10 4 法 江 淳 流 城 利 加設 天 O. 0) 0) 北 皇 院 Ŧ 0 0 手 を かっ 御 视 こん 12 宇 ii 12 天 で安安 30 長 b 5 年 20

たに をの やく 来り 13 法 名 るって は 1 7)3 1= n 72 置 2 あ 72 n L 72 0 8 くこの りそれ 6 b ね 3 旬 < は から る 人 星 U) 0) 3. -[まれ 寺 色を 箱 12 72 カジ ば 10 Ŧī. n 人 かっ 末 なし か 776 は L 专 奇 3 カコ 和 とこし かう 0) 111 3 10 山 h のう 1 人 よりこ 50 は 12 2 0) 1= 松 魔 (T) 人すでに 御 座 妙 L 佛 は 0 75 は 1= 宗 名 31 張 見 此 0 は 老 26 L 行 な 1= T 3 h 1: から きき 堂塔 公分 0) 寺 あ せる T T 18 C 3 付 か ~ (1) 115 3 つとめ 當 やうの 老 忽、 12 出 か 0) 3 慶 お 1 5 たこ T つげ 心 11 37 C 然 ひ 家 72 مع 1-3 まことの 10 TI. 3) をわ 9 な とし か 寺 3: 天 域 1 かう 北 こう かる をみ U) 心 h かっ ひ T 號 12 凝 3 家 てより 111-111 は 業 7x 肝 12 寸 院 汝 T とすさ 以 か 地 3 實 弦 26 號 -1 ち L 9 n 心 削 聚 E 12 妖 b, カミ 全 3 وين 鈋 ば ざし き坊 T 7 72 12 な 3 は 院 0 3: 也 0) 我 カジ て人 L 1 3 10 とな 3 な 的 0) b 6 師 Yiii 御 it 7. 1-1: 12 72 南 1= 3 多 < 包 坊 は 2 舍 水 60 1= H わ 36 名利 南 3 お ~ お 慶 ~ 舍 ナニ 生 車干 0) U ぼ 3 12 カラ は 失 伦 1 3 かっ 年 P 35 1) 名 は 72 3 1 か 72 (1) 0 法 3 to は 1 Te をと よと 3 8 视 T 5 我 3 南 思 FII < 13 12 b せ Di T 諸 心 世 年 E 30 浉

身 妙 號 うの ぼ なし よりこの かう かっ h H 0) 相 圓 1, O 3 應 號 事 は JE. D 通 まだ大 覺院 世 用 あ 自 山 を なりその 郭 まね 0) は かっ 號 世 カコ TE. 御 0 0 72 多 12 0) カコ 0 大悲普 地 探題豪盛 は E < 花 72 b な 人 定業 どあ 房 7 出 カコ 5 1 なら ち 30 は ~ 1 しすなは 弘誓深 門の 文禄 ざけ h 3 亦 温 T うずうた 能 すり小 僧 仰 北 4 月影 山寶 年 傳 JE りそし か Part . 中に 法 ち 1-1 如 0 依 利やく 聚院 は ふた きかか カジ 來 カコ いまだ龍宮に (1) ひを 梢 5 む 清 U) 13 えた 願 1 淨 清 た 1 んことを をし 信 水 b 德 燕 び おこしまことし かっ ig 3 力 寺 40 T てまつ るべきや 3) 8 0 ٤ 1 此 かっ 5 手 水 號 叡 おそ 三十 于 する 1) < は 1 ~ 111 III p 0 300 る \$2 t 1= Lie 3. h 0) 0

> 0 あ ナと

72 1 72 0 め 千 かっ 手 n 72 0 5 3 木 か 1 ひ 3 ろ け 花さくと n 4 2

誓願寺

奇

0

か思

1-

すく

彌

156

U)

利

劍

とて

13

カコ

ねを 3

誓願

カコ

75

75

依

僧 0 此寺その す 武 開 基な 州 U) 秩父 カコ りその ち當寺 みは より ころ 0) 相 本 模 御 1: 或 長 質とせら 人夢 小 尺 H 想 原 0) 3 關 13 0) 陀 11: 南 有 6 U) 72 形 て春 見 蓮 像 春 社 多 道 11 とい 東學 3 0) h 御 作 來 \$2 A

> つさ 領は なり法 7 て九 寺は 寺に 1 南 特 ていす 四 U うとく まことに なう だに 開 生 南 0 \$2 お 纏十使 事 5 H 小 基 (J) 12 5 なじく 0) つさ 沈溺 は 田 L 6 お たや 蓮臺 雨とをく三界の お b 原 -种 カジ は 水 0) 殊 45 智 難 東 V) 0 0) 老 1 的 月经 to 罪惡 安城 きまし 往生生 すく 縣 tz ば 0) 器 n 3 本 明 ATT. T 多 權 1 40 をとげ よ け 西 現 を 日 開 1= 2 は 0 佛 引う 當 8 0) 基 L 庄 月 奇 3 0) 御 涸渴 L 0 特 とし 御 かる 嚴 3 寺 1E 0 作 0 端 0 h T U あ カコ 4 なり さる かっ h 修 25 三雅 12 をうる 及 武 IF. 8 0) 0) 江 巴 2 京 1) カラ 给 西 0) 25 花 錄 270 初 - -城 1 0) 老 たこ 世 It 誓願寺 東關 ま此 は 兒 心 称一念の 0 カコ 3 以 小 1-引う L 出 2 後 H 0) 包 10 n 字 響の 0 行 P 原 ところ 5 かっ 者 0 は リナカ カコ 0 0) よ 信 3 紃 L む 奈 水 地 b 1 18 3 T 力 水 ナリ 0) 13 71 3 本 北 1) 5 カコ 0) カコ

願 都 3

江 名 所 卷 第

ήI.

戶

江戶名所記第三

天澤寺

(t) 柏 か ごとに無 T. 1 5 木 零 年 i, h 规 光 3 TI 弘 村 寺 禪寺 3 給 Ш 1-東 -31 水 魚炸 -5 3) 0) 1) -|-連 光 給 こと更 な 拼 北 引 祥 U) ٤ 公御 陆 ひ 111 號 湯 闸 U) *i*) 年 L 稻 0) 1 島 院 大 心ら 111 何 歌 U 東 は 0) 仰 I'I 戊 鄉 IC かとし 削 5 7 0 かり N. S. 70 1 所 大 3 18 U) U) 'n 儿 特 妙 U) H か かう 心 0) 3 H 木 to 軍 0) 30 6 HI n こな 家 -1filli 寺 を 加 寬 す 礼 地 か 1 光 後 渭 建 IL 四 U 水 寸. 御 公すなは に本 ざし 二乙二 15 てって H = | 6 111 本 T 寄 洲 (= 0) L 僧 往 11 0) 天 附 沙文 劉 一 ويز 忌 11: Y をく 定 和 年 U) 南 13 か も豐島 局 ili 13 峭 尚 fil: H 0) 少) こして武 やう 一篇 をよ 来 --1= 11 能 fiffi 沙 報 懷 あ) 市 3 一大 常 1/10 12 18 水 院 料 ね 恩 增 U) 3 1115 布 14 111 111

> 太 3 17 給 船 ナレ 8 宇 かっ T か 12 3 月 12 天 竹 p ば 113 3 7. 15 ding. かっ -1-Ili 0) H Ш 追 0) ごとし 0) 永 木 手 福品 餘 大 將 代 0) H 0) FI 0 13 億 たかり 0) 116 TE 法 局 0) 奴 并经 in. 寶 1111 20 制引 0) 舶 とせら とて太唐印 3 frigi 援 公 - • 排作 周 は 0) 消 0) 14. 2 腸 品 俗 1111 (1) n 3 僧 1-35 1 12 13 ナ ¿ L III 見 10 h 水 Hill 0) 1/1: 6 4 儿 達 46 -より 0) 0 1400 7. U) 治 111: -LIJ 挤 iI. 寺 3 0) 3. 彩 稻 名 T 府 1-を寄進 fali 集 0 お 34% 先 V 13 カラ 福 來 in the 3 6 \$ 0

はてし佛の種を天澤の

ほしそする

西 西 市

领 天 寺 2 弘 な 1-心 1 な 11 た 35 TI. 道 0) も六八 8 5 油: 1 U 府 1) 本館 3 37 真學上 2 1-5 13 四 T HE 鎮 八 0 1 小人 112 カン 0) 守 3 1/2 MI 1 桂 給 金 主 2 到是 [inf まし ふ鎮守、 谷と 世 しい 依 阿龙 加 i, 10 仍 1) 3 717 T 3 11: 御 0) 11 力多 3 此 あ 殊 Bill 报 叉こ 272 35 1 依 \$2 彤 1-T 216 ね は 0) よう 1) 12 は < 木 僧 Till C 四 2 Fi. 19 1-11) -[-2 煽 18 は 北 1 15 -[FE 外 AL 141 17 1 如 U) か 來 儿 2 歌 12 12 凯 11: U 6 11.F 70 17 川十

給

5

346

12

斯门

村

th

-[

佛

寺の

扫

h

37

於

6

萬 斛

治 い

TL

寺

とひ 複かの た O かっ 此 包 3 とし び やま 島しへ 地 AL 3 ばす T 1= U 0 2 花 12 竹 10 13 月 7 7 n 生 وي 3 鋪 it は 和! 0) 0) 樓 は op 軀 任 光 (1) 世 は け 13 花 12 かっ U) 9 利 折 p ち 洪 かり 光 ほ 生: Mi か 0 i, かん え 梢 無 0) 12 銷 b 德澤 藤 けか 73 to 朋 to h 圣 1 化 東 は 又 利 道 0 (1) 嗾 ぼ 12 樓 1= 關 を 包 0) 咲 ほ 1-2 大 か 1 U) h 3: 0) 0) どこ 悲 林 素 78 15 な h 水 カコ 懷 3 け 1-3 (1) 鐘 西 THE 0 6 を 5 都 D L 0) お どろ 8 W 3 あ 6 辨 龍 カコ 0) is VII 8 浦 6 3: 風 财 THE 1-智 は 今 1-牢 よ かっ 义 は 1 かしかす 給 第 節点 給 す, 1: 1 1 いず to 2 0) 10 學 び .3: in 6 狄 は 聖 13 11 (1)

> 1 遇

b

5

1

は

南

を

12

3

1

は

9 1;

73

37

It

h

泛 2 た 3 Ti. お 社 2 0 侍 3 13 は VI 称 佛 13 年 H しは 寺 1) 3 人 町 0) nills (1) 大 絲 事 37 開 六 1+ 事 基 起 - < 3 天 TL 13 とり 10 月 1) [] 6 代 2 天 九 KI 3 H 18 (1) 0) 73 系是 0) か 0) 御 な Fr. 13 北 1) 匍 宇 U F 八 6 12 1-13 和 13 級 餘 カジ 銅 3 . 13 年 た 事 6 起 な 年. 諸 を けらって 及 -1% 1) 3: 3 --十二 3. 0) 3 8 (. 13

> 7: \$2 111 0 111 お 3 は 1 風 12 11 3 (1) 士 13 兵 6.3 記 からい 出 7) , 70 7 撰 大 水 11 在 11 難 せ は 0) 記 洛 TIL 此 弘 \$2 書 餘 放 な たこ 温 0) 退 h 類 來 华勿 中华 な 陈 全 0 الح 絕 絕 部 T は 今 3 ナニ よ 4 12 3) 名 くま は う 祭 3 かっ 所 か 存 南 3 3 跡 水 b 難 ~: 1111 餘 け 3 政 卷

殘 Te 州

他 大 は ねに 1111 0) M 13 档 果 化 0) 0) 6 3 報 大 É 天 整 111 0) 界 4-とは 水 善 思 70 1/E 薩 1-大 地 0) -/聖三 戒 it 水 刊色 0) (1) 1) 0) 果 -= 71 TT 6 門春! (i) in 付 T--[首 2 0) i) 羅、 よ 依 界 欲 inili C 1-6 F 0) 6 in 1 0) F す) (1) ほ i, 99. 界 3 無 11: カン 遮 3 O 杨蕊 橡 U) 1: 化 11 1-5 世 3 1 1 (1) 衆 H 4116 2 大 間 八 1: 方 行 此 功 18 加型 i 德 135 を 0) 0) 天 18 修 成 形 は 0) 1-3 1) 70 ALT. 15 1) カジ t, 欲 界 1 130 大 0) か 給 17 致 i, 现 第 12 3. h 144 1: 2 17 方 TH 儿 0) 12 1

大 L دې 5 よ 1) اف 10 7 i, ---1 5 11: -1-カン b 12 13 دجد 茶 3 U) 湯 17 X 自 (1) 11: niell

摩 堂

14

堂 13 寶 形 - ; () 水 1-1 しよ 於 100 -1-Ti. 11/12 1130 11 11: 11 (1)

11 名 所 10 第 Ξ

YI.

-6 n -1-シレ

より H 0 Jij 便 10 启 1-か る 12 Hi 6 21 3 1) 合 va. 12 もとに 115 化 1 JX 焰 / ini ינק h 此 6 U) T. 1) .1) 小儿 譜 13 かっ 32 は 1 始 -) 15 歌 大 1) U) () 彩 今 學 17 年 ·F. 义 18 Hi. 心 145 かい 木 U) 水 と見 0) 1 好 111 U) 13 11: F h 12 更 191 福 13 一変に 1 -H せ b 放 念 1/1 1 1. 3 0) 11 w) 1 る人 12 311 111 的 : j: 60 107 US 訓 なる 水 -13 どこ 情 ·j' TIE! 1) A Ili 强 进 () 10 爱 张 10 1 さく人 1-12 翻 佛 U) 15 (1) 16 13 ., 3 北 1 13 54 心 衣 1 大 (II. 1 0 01 , , 0) 1 3 J) をは L 渡し名 3 B 思 1= 3 12 11. 713 ie 1) 7)3 ^ と言念 3 5 をこがまし 南 n 10 作 () かっ 12 1 3 ,53 Till I 7,3 13 3 < かっ 1. 2 义 位 < 1) かっ ぎとり 毛 1= 逸に 35 成 1-10 - ; 沙 FIL 1; 1 ini ? 耳 1: 11 A E 5 Still Still 動 13 . . 13 . 事ぞ 70 -1 ifi 12 木 (1) 樂 +) 嚴 ᡩ TE 学 1 13 ほ 0) 流 大 6 2 U) 0 4 U) 12 dill. 政 1) 思ひ ししり 13 Ili 創 E -37 記 枝 追 カコ - -- 31 利 111 4.1 儿出 1) 11: 然 10 1 12 11 1-六 かし 沙 (1) 船 م リ) 1) 3 10 迹 13 不 風 别 长 Just. 11 初 かっ T. () illi カコ 情 12 Ł . [-過 E < M 0 J) (3) 10 -1-1) 2 树 H 方 373 710 1 .1 7,3 10 发 尼

13 をこ 13 堂 しら - 1-生 116 وال 大 かっ 3 Va. t 43-12 悲 1= mill! 不り 3 12 1 カコ 0 1 3 こしゃん 1-را ا け 叉は 濟 道 (3) 力; 知 1. 來 П 1 かっ -1 0 3) : 歷 傅 度 3) 3) 法門 は寺院 1 37 かっ 物 5 to (1) -1: 領 13 相 1) 知 か 0) 12 5 身 13 0 0 秘 派 1 gill 1 知 3 it 0) 事 13 門元 南 13 6 をときては 1 (i) 1) n U) (1) 1-13 分子 3 111 - : 庙上 渡 3 72 --社 T 交 13 13 0 J) 10 6 ill 1 b 渡 行 312 义 i 111-頭 心 1 17 12 水 5 别 12 は きしてとも 13 か ない さらば 37 11 13 10 h 0 ME こり 勤 0) 系統 人 光红 3,60 21 力) はこい国 21. 12 - 1 12 The state of してして、 19 15 . . しに JU. ざる 进 1 -7)5 0) 秘 6 しら 船 でみ 13 F 10 亦 州 17 しら 0) 20 H 3 家 335 なしなど 此 11: H 10 际 留 W: 13 1 せら とい ざる事 ip 人 Us 汉 -17. 0) Pin. 生 1) 1-40 IL 60 僧 个 1: 1 人に 得 53 は (1) W. 10 12 法 -) 3) かっ かい 12 から 3 大 10 D 13 ぎり 12 1 0 申 12 义 平 は Palls 12 ちことに 52 らずとも らず 到 义 9) 川 42 0 3 13 1.15 修 1) 細 13 12 3 礼 11 h 心 な きょう 38 7) 3 ir -Mi 1 0) 19 198 12 12 者なら in た 63 南 b) シュン 325 4-15 13 T 焰 10 b 1) 3 1 1 T 岩 沙 1 家 大 37 110 11

文盲 寺社 物 カコ 寒 生 を 5 E を 願 神 め といくまじ 13 をよ 成 なきに 主 しこ 主を T たづらに 領 就 來歷 田 3: せ 致 菩提心 をも より 12 ~ 3 かいいか 300 0) お 一一世 やとい 20 とりくら 僧 な らず とも 3 せ 0 神 53 72 73 主 (緣 は ~ 祈 8 h ばか 起 原詩 U に檀 寺 を 1 田 もな てそ 40 10 事 雅 つくらず 方 たは かっ 那 佛 也 0) 130 きが 事 佛 破 0) 6 3 僧 損 かっ 職 MI 定で 鑑やし か 6 1= U) 1-Te (ئن 135/ 3 佛 願 をこた 供 布 修 には あ 人 + 坳 施 理 らうと -1-0) 13 齋 1 談 6 料 は 版 63 かいより しず 拉 は 布 丰 すい 應 ま 飢 施 3 かっ 6 施 利

の堂の留守居はゑんまわうへいな

ふた

駒形

安房 形 駒 きを淺 形 12 堂 重 9) 軒に 大 は 守 淺 T 4 JII め 0) づ J. 波 公 3 U) 枯 大 雅 門 悲 13 あ 0) i, 立 1-3 0) 樹 利 14 C, す) 片 1) 22 2 定 13 南 1 馬 業能 5 所 Y た 70 舰 CX h 花 1= 專導 音 於 を安 L 0) さくまことに T ち 音 乾 IEI IEI 海 カン H 潮 73 4 は i, 3 0 腳 73 3 かっ

> 堂に は名 すし 0 3 W して賣とかや せう 物にてその 狗 から ぎ身をきよ 1 つる 0) を舟 淺 事 草 な 風 2 111 らずや諸人こくに 0 味 心 かっしゅつ U) -别 を 0 - (" いさぎよく にむ前 て流 きい して 劍 に茶 1-34. カコ する 20 屋 L 7 (1) 手水 13 て没 か \$2 原 6 1) をと 此 此 111 (0) H 130 1 U) 6 到 木

本尊をとは、馬頭觀音

変

文珠院

は 動明王 文珠 は 和 成 この寺は高 0) ちこれ 明王 故 \$ 文 智 0 とい 水 は 珠 1 ごとく 於伽羅 E を墨 3 别 0) 般 智 此 3 躰 叉 岩 外 野 て院號 勢多 究 Ш 理 なり種字に カコ カコ 行 き學 **5** 32 13 72 0) 常 は 故 17 迦 人 O) 實智理 文 カ 部 3 1= 寮 1-公事 以 な 方 0) 文 0) 付 と胎 形心 3 以 院 Ti. Mi 院 E 子 人 趣 T 300 FIF 0) 故 10 也 13 11 金 紙 10 3. 左 5 711 す) 兩 0) 21; 右 はよ 絕 は 0) () 部 として目安 1 0) < [1] 3 3 妙 0) 東 专 道な -1-3 1 /2 わ 专 此 U) 1-か 義 利 は) 者し 躰 18 13 强从 1) 12 3 不 -10 かい 動

戶名所配第三

IL

13 走 3 大 1) 13 E 3 文 5 人 filli 3 か カコ -12 U) 10 40 かっ U なり て我 0) 琰 3 8 5 道 如 13 をあ 7 3 1, 守 1. 3 ーか 力 來 加加 かっ 給 1-嵐 中人 は 够 た 315 3 T 12 かい 业 浓 すい 0) ひし imi C 自 3 < 僧 力: 度 逍 智 U) U) 0) -5 は 5 で 11 1 己 立) 汉成 き所に 部 - \ カつ 理 int 12 がごと らって i) te U) 12 2 in 11 11: H Time 1 後 諸宗 ため をば 17 fil U) び忍は 給 は え) 1= 出行 是非 らって 我 ひ 所 佛 1: 1 12 彩 負 1 なら i) 10 12: 一大 か < 礼 144 也 は U) こり ららす 秤 17 H 教 は h H ひ 浉 大 2 A 我 M 3 1= は 12 分 彩 6 0) 1 ず) か 12 かっ 1) 13 1--3 < i, U) SHI + 1) n U) 0) ò U) 12 - 1. らに ル 13 1 0) 異 相 2 3 12 3 11: -3-HI 6 ナこ 理 ال + より 議 かって ごとし かっ 傍 #= 1 佛 め 物 E 1) 1 は 戰 我 b 老 法 0) をとい な 汰 かっ ~ Fi. 1= は -こう事 0) 僧 ぼ 3 かっ 机 億 外 ナこ 3 3 わ すべ てこ h けた 法 すっ -31 A きょうか 北 i, U) 0) 0 13 なう = 法 外 成 か T i) U) ジ) 社儿 道 ば又 で高 か 就 僧 8 答 は 13 寶 11] 11 たこ 60 ~ からり」 は 475 5 かと 末 L 13 3 ふっ 力が 12 (1) 伽 ie 德 0) CN す 1, 1) 圃 和 111 to

角点 111 12

儒 此 院 111 は 族 الد 原 1 滅 F 4 期间 施 0) 识 0) 5 1-か 2 1-かり 1 4 所 1 近

てみ 10 道道 北 瀛 ご (1) 図 かう 1 01 ir. 0) すい 1. 1) > 1-:)]1] 13 71 3 10

巣 ことと 集 後 2 - 5 條 院 大 1: 料 - \ Fal 13 训 11 侍 U) --0) 歌 1-たこ JI

F

新 拾遺 集羈 旅 初 部 0) 友と見 御 製 0) 歌 3 カン 3

かい きり かく 1377 1) 1) 角 H 111

はと冰 伊 官 外 拉 ti 坳 [: せら HE I U) 1-冬 类 12 は 1 215 ことと 初 0) D か (1) づまに inf -31 (1) 歌 13 0) 引 は 0) 3 1-此 名 だり Je. 3 111 かっ 1= ぎらら T L 13 0) 時 215 1-名 7: 1-6 12 か 13

鄉 でとこ 3. 3 12 E. 5 風

學 ナナ 1) から 11 カン 10

と水 h かっ 上ひしし 代 北 朝 朝 13 10 13 -31 相 つく 所 模 7 1 710 T かん 初 いっ F.J. カン 12 i (1) 鳴を 1/ 17 17 12 開 0) 播 T 和 7 17 [1] 1-じ) 0) -1) 協等 1 1: b 1 T

5

-1-

U)

11

かっ

3

をす

る文

珠

完

ふところ 名に E お L -1 しら 都 鳥 ĺ 0) 分 え わ 17 \$2 ば 都 息 1 (4) 3

鳥 すみ 又 1-IN. 安嘉 0 は 7 しと 111 Fij 0) 0 ほ 院 わ الح 四 は 南 なれれ 12 條 E b あ 1= ば ろ あ づまに こって さは うく か きは な 南 b 1 なく 7= Ŏ n 12 のうら 2 かっ h 0) 聞 12 U カジ は L 1= だ 72 Ł カコ 鳴 をす B 70 海 h あ 都 とも 0) 鳥 3 h 湛 2 てゆ V 智 過 b い 3 < 3

ことし は h は わ かっ L 2 1 あ カコ L とは 12 0 2 あ B カコ こ島 1 b カコ 3 は

てよ

的

3

三月十 この よほ 御 此 あ L 茶 3]1] か ころ 屋 籠 物 まうで 0) n 歌 岸 ば 5 2 fi. 多 ち h 都 11 4 お よみ 鳥 智 將 n ぼ 1 11 かっ 軍 も < 0) 絲 7 は 72 家 詩 椭 餇 古 如 かっ 11 b 若 侍 2 來 を 111 E を造立 j 不 九 13 i) 0 0 13 事 幽新 る つく 11 < 0) 多 念 墓 1= : b 1= 聞 佛 あ i 御 侍 蛤 3 -[游 き鳥 70 かぎら 3 0 0) b b 寺 Pini 51 12 餌 道 場 3 15 な 5 (i) お うず す 木 は 3 2 L 12 睡 ば な The state of あ 0 3 5 きます あ 7 木 Ł 網 づ 3 Te 景 は 諸 は 1 かっ か 1 柳 P 12 か 地 n A 7 多 \$2 な 3 1= 也 12 箔 h 8 0 h h 8

> 來堂 cz を建 梅 花 17 0) せら 嘉 所 18 東し 待 見 V. i, ば 义 ほ 1 たうと か 3 1

梅

すみ 岩 72 Ł 川 きく 南 は かっ AL を 3 多 U 口 か < は 1. す ほ とに 0 3 跡 72 よ 川 3 子

成

H

h

西 光寺 藥師

流

n

0

1

ま

3

W

3

量大 西葛 は 龍 h 基 光 0 師 地 0) をか 現 燈 かっ 0 也 青 なりそ 東 0) 影 [1]] te 御 E 西 THE STATE OF 南 HE む 3 加加 座 7 カジ 館 < 作 T 木 あ Š な 3 月 3 製 0 下 お 0 給 事 かっ 八 とも 宇 13 6 師 てすみ 111 C 堂 時 图 0 2 村 3 H 東 73 佛 大 青 所 0) to カジ F お 3 -殿 V Hill な 悄 東 5 雅 -0) 稻 \$2 北 25 利 形 70 3 U) Ш は 淨 荷 方 を 4 傪 30 0 1= 金管 所 [1]] 御 光 元 で な C 节 13 彩 Till な h 3 5 を 寺 から 20 湿 給 樂 0 元 辨 1 0) め h 朝 驗 人 (" は C (15 財 1) か 3 Ŧ す 6 水 T L 1) 院 天 東 あ は 1 i, 19 3 南 < 給 0) は をは 1 13 古 12 3. 弘 カコ 水 は 12 30 19 2 カつ 12 か 15 まこと i, きひ 13 大 0) (V) n t 傳 は 御 T 師 b 11 木 Hill 教 2 til U U) É 開 利 0

江)3 名 所 il 第 -: 0

進

南

h

さだ

め

てす

みや

かっ

1:

成

就

3

13

Tr

智

0)

如

持

-3. 3 1 御 10 改 朱 1= 6 [:]] 1 0, \$2 -U) 地 7: 70 副亦 1: 济 3 H 10 3 41 け 0 -13 HE 117 1) 10 有空 12 到 1-御 0 4E 12 世 U)

3 他 fili U) 花 0) Tion I は 10 Itti 0) 0) 0 -5 ば かっ 3 E, な

h

H

1)

晚

東照院若宮八幡

伐 大 古 1 3 H 衡 1) --Ui-ふん 郎 Ti. 43 1= 1 6 ~ 棒 馬奇 13 ffi ill 1) Ti 1-17 及 15 P. 18 3 0) (تني 17 治 右 1= 六 fi 4) 12 かっ 0) 打 人 U) th 大 問 17 ひ h 引等 -5 111 -7-1 11 2 11 RE 3 0 0) 0) 力; 州 2 御 1: 72 朝 T-16 i TE. 人 か 机 原 里产 替 矢 11 かりつ 仔 (3) 期刊 20 御 0) T (1) 70 八 112 文 15,5 (1) U) 道 H His ---V. は 治 -光 111 一大 B これと 功 1 立) 頒 1) 郎 12 五 12 U 1 1E L Te 1) 0) 0) かい 年 11 733 うし 근 10 111 六 先 3 礼 め 3 I I 111 世 1 ik! 14 77 0 Sili 1) 大 Ti て先 地 113 --13 1) 梨 約 近 1) 秋 THE 人 2 七 FI 18 19 30 U) -31 1 2 4 他 上さっく 小 一人 1-1-111 0) (ij) -1-月 道 12 う 一次 1-0) 六 1 H 1-12 11 從 六 原 相 RB 到 0) -[- 1-U) -1 往 11: 食 水 11. 红 1 [4] 11 [] 1 州 Fr. 10 1) Ti 1-州 Ш 0) H 0 1-0 H 馬奇 洪 过 1 1. 0 3 儿 征 1-东 U)

か 李小 7 11: 拉 物 1 2 3 す) 1-13 1-づ L 1 中野 しよ 枝 5 75 け 123 前上 11 h (1) 12 カコ かっ 人 死 13 お 2 かり C, 岩 11/1 6 13 たい 1 18 2 0) to 1 0) 0) 7: 30 1: 1-3 , 又 1: 7: 10 御 1) HILL 10 18 4} 极 統 道 6 伽 を 1 3 12 Ti Tr 1) 0) シ) 1) 12 6 (1) 亦 12 前 策な監を 竹む てらり 給 災 1 北京 1) 151 大 カコ 5 3 2 0) 18 すり 所以 將 E 144 73 17 12 n かっ 沙 此 1.0 す) を 5 5 را i, 12 7: 策 1 红 手手 15 .jij 1 流 かっ 1) カル 11 は はか V. 3 1 1 らすとて 1 i, 1= 1 L 1) 天 25 0) 1 1 's 1 500 まし -را 13-相 給 1) 712 23 JIL. 地 け 1: ひそ より 7 给 30 个 7. (hi -18 3 1) 1) J. 1) 3) U) 10 1: The ほ 智 7) , 1) : 7 3 1) 東汽 L 人 1: -31 151 3 どに 猜 400 0 ومد 1) 7 红 12 自持 1) け 3 0) かっ かい かん 1-1-10 17:18 5 よ 个 is 1/2 11: 1) 1) 0) T 15 10 1-此 きよ 此 侧 策 می دے 1 報道 消 す) 源 His 7 1) L 5 0) 专 111 1-دو 18 朝 1 T 12 111-1 471 1 -11: 73 1= 1) " 地 3 5 1) 1 1 まで 4 O 1-13 响 1 T rid! -31 1) 1-7)3 3 37 [4] 游 17 打 1) ~ 1 6 下!! 710 0) 3 1: وي h 0) -11: 1 L' まべで HI-1 1 15 1 111-W 0) 1= 3 1) 3 冷 竹 د من PILIT :10 ころ 加瓦 t, 1) 3 0) 13 6) 12 T 1 と見 -: 14 h 13 か。 (1) 木 2, 12 n 1) C (1) L, 200 الا 人 17/1 も 给 i TO. b This Vt C, 13 0 1: 12 破 J. 0) T 拼 3 وم 1) 111 0) ナナか (1) 115 18 11/1

13 5 重 て甚 擅 0 高 和 6 村 な 觀 月 T ひ 3 35 る をを K 18 前市 カ 徳をは 1) あ 刑 か をあ 6 化 け L たに 前 淫 h どこし給 3 0 垣 雨 八 は 伊 < 扉 幡宮 祭 L づ を 錦 0) あ \$2 を 階 اقد (1) 備 6 御 附 艺 前 < 7) 0 帳 興 0) 春 1 太 か T かっ 0) V 給 守 狐 道 h まく この 兎 年 1) 0) 13 由 朱 1 3 絡 利 0 4: 生 E 多 か C 2 あ 籬 聞 秋

0 n 72 くよはひをのふる鶴 1 8 かっ は 5 82 若 かっ 甾 宮 0 楠

* 花 欢 3 順 平 力 小 4: をあ 實 12 13 疑 松 U) 心 報 朝 業 うと 卽 11 阳 善導 E 4) 成 E. 0) 垢 往 3 形 0) 心 7. 0) 寺は本 住 雜 像 语 恣 生 は 不 三信 3 0) 行 2 0) 將 30 を 退 7 1 床 雜 姬 待 は 轉 -0) 相 修 願 0) 1= 黑髮 3 33 5 應 寺 幅 0) U) は 雲 脖 0) 南 まし 0) か ~ や當 て佛 利 1 は 末 力多 水 h is 總 1= 包 流 念 思 南 0 か を 0 寺 カン 13 報 5 發 波 地 -3 + Š. 起 は 6 FI 710 T 割 北京 3 攝 八 0) 0) 雙四 向 n 姬 稱 里义 学 風 名 專 0 (1) 不 0) をり tiz 秋 Ti は 念 捨 70 0) 0) 0 11 給 2 念 現 月 春 5 多 自 如 相 益 は 0) (0)

> を 沙 た なり かっ 6 D すみ V 何 --年 てとり T 計 74 1 人 A 返 げ ---3 h なっ 1. とす 力; \$2 11 まし 12 は 3 りまことに奇 1 3 むって 1= 特 門 加 外 U) 0) 1 かい 忌 H 3x H 5 特 泛 1 0) 社 H はず 4. ず) 也 立 1) 713 2 す 0) かっ 形

像

\$2

110 F 將 姬 あみ 0 72 をり は 蓮 E 0 いと 5 3 たうとき

鸙

業平 塚

た ば 1.2 2 3. あ づ 0 30 業平 5 75 ひとり 四 かっ 0 め かっ h 修 說 72 カン 0) かっ 1 陸 大 1) 1-か み とに 刹 業 2 12 5 在 所 it - 11) 國 72 1 だり 'n 平 原 1 3 は D 出 E 2 b 0) 八 家 13 房 درز 東 L きてすみ 給 業 + 无 かっと 國 てゆきけ U 平 世 卿 5 L 1 -L 朝 1 0) 12 11 流 3 臣 to 丹等 2 にて 筆 どころもと は 37 い L 六 かっ や京 势 to から 第 \$2 b 條 2 は 給 Ł b 0) やすみ 7 條 祭 流 伊 0 2 0) ويد 勢 后 11 0) U) FF かり 后 Ł 物 20 四 12 0) E 5 髮 を犯 怎 12 60 語 31 3 を 1-小 1 カコ 12 1) 友 MI カコ よ カコ 6 4 は 京 373 とす け 1) 本 AST. 3 \$1 あ دم 12 T h i, 6 る す)

江 月 名 所 it 第

をり

b

0

4) 3 T 3) 3 秋 ~ T 風 3 入 0) T 聲 2 子文 < 聞 也 \$2 H L 11 陽 V 13 福慧 か 1 業 ば U) B 芦 1: FI 前) 立) 京 0) な 13 穴 6 8 より 12 te. 力; わ () 薄 け T 0) 1 1: 1) 32 1 きご風 聲 旬 言 30 3

塔 1 MI 6 ずと 從 元 3 2 SE. T a) (1) とは しを ·fi. 舟 て侍 ぜら T [19] 31 b ·It 0 150 哥伙 1 3 小 3 T Ili 舟 1) は 1's ch MI 70 は 1-あ 0 ~ \$2 **b** 扣 右 1: 1= こしる h 有 は h 1 i) h 2 13 U 力; b T つきた 給 الى 狂氣 小 近 かっ は T 10 5 41 T 5 h 0 1 你了 0 どく 死 43-I ぼ L 1 游 福 E かっ 47 1) 73 i) 銀 ch づ 5 6 カジ Ut 1 1 カコ 10 かっ 1 將 かっ 3 此 3 3 .3. b 1) 0 n 5 n しを塚 13 1 ょ Ш は しと ほ 小 U) 12 13 V 710 飨 Y: 業 すな 12 214 1-2 L Ш MI h - \ inte Id: は T は i) 1) 215 怪 -かず すで 1= 死 伊 11: 四 0) 例 事 1.17 L かっ 势 Li illi 國 26 3 な 25 死 つきこめ 1 年 侍 物 け TE Fi. -\$2 13 * 小 月 らず で 11/2 Hi 初 原 7 6 カコ 野 3 朝 味 1-舟 1-3 2 0 13 又 東 捐 孙. T 古 17 0) 细 小 1 じて 3 2. 0 1 ほ HIT b 但 15 カジ 八 2 5 1 1-2 1/5 日 H 70 72 0) 此 7.1 辛 SE E ナニ 死 h 及 Ti 小

> 狂 なき 195 0 南 名 て残 8 塚 L 12 1-3 0) 6 3 か 45 12 は 也 村 ち E 3 13 州 在 塚 原 0) 形 b ちす 6 な は ち 升

本所太神宮

2 11: 月 20 i 法 1 沙 る T 的 3 やう 德 力多 0 少 17 北 in 1) か 积效 て宮 13 ナニ رب かっ すこし 船 妙 まてら め 6 天 100 15 13 11 13 37 Hill L 111 給 阴 所 13 势 82 ますと見 3 U) 1 3 2 义 御宇 ふう 2 75 智 L1 卻 大 THE は い 3 10 かっ 12 州 大 MI 0) 佛 36 力; 文 光 121 17.5 直) ふす ども 憲念 il: はずまことに T to 6 Щ 8 也 1 水 2 < 伊 鄉 7 -1 三 かっ SE. 古 勢 なへ 12 1 8 3 12 ty 1 3 孔 1" うと 太 0) 1t 此 90 学 0) かっ 1-38 mil 1 A 4) J. か b -1-17 木 了人 安隐 む 當 tz \$2 0 6 所 給 力; 6 カコ かとく 13 きく 0 カコ U) 力: かっ 15 ひ 6 刀器 ね 天 鄉 tz 木 は 來 n 1 i) 人 地 南 星 0 fft 常 5 か h かい i) 相 給 シーン Til C 13 允 ち 72 op 光 3 1) 0) (4) 心 5 3 5 17 店 か THE P 0 也 3-14 E ナニ 13 [1] 60 利 SE 本 す 3. 713

2

Hi.

- -

大

所

10

i)

h

其 やこ 火 b 出 3 0) 0 後 東 西葛西のうち牛島中 出 ことなるに此堂のほとりより に立より此堂をつくり 慈覺大師は生國 石塔にはあらずとおぼへ侍べりこれを掘出し 光り 不國 修 一地を掘たりければひとつの石塔を掘いだす石 3 て草むらの中に -動き 行 3 A 0) でに太子 ける事うた て知がたし文明二年庚廣とありさのみに より 物の の時に おそれまどひけり 像は太子みづ 大慈寺にまう 出る所をよくノー見といけ夜 堂 か て光物二たび出ることなし石塔 **A**: がひなし又天文のころ此郷炎 は 12 りて此堂 F 立ておはしまし かっ 野國 か 0 したにも文字ありとみへし の願陀の三尊の種子ありそ ら作給ふところ 太子の像を安置し給へりと T 郷の太子堂はこれ慈覺大師 1) 里人の 都 來り給ふその 賀 に太子の をたて給 0 をなく 中に心たけ 人なれ it 木 るを見つ - \ 也文禄 ば入 ひかり をり i 像は堂をとび 叉方 立) 唐歸 きょう ふし けての こて立を 17 Ŀ 0 久し 物出 年 12 ひか L 1/3 此 說 奉 0) 朝 (1) から 0 30 か 所 開 7 カコ 12 0 かっ U)

> 思徳の 本佛朝法最 そ悲しけれ たてまつら ん輩出離生 て叉おさめ て年久 高 35 事山 死をもとめん人いかでかおろそかに 例 h いれまい の開 されどもことの 相殺し のごとくふかき 弘ひとへに此太 て諸人 らせ堂を立て安置 あゆみをは 外に 事海のごとし あれ 5-0 御 ゆき侍べ 力 から 12 今に 心 12 るこ 思ひ あら 10 御 及

れはて、なにとしやうとく太子堂

南

泉養寺

附

神

阴

寺は 醫王 台嶺 n 和 h む十二願王の威力 の法味をひらき壽命長 の利益をあらは < 本 1 これ ıЦ 山泉養寺はこれ おほひては樂草樂樹の 雲おさまりてあらたに のわざはひをはらひ の根本中堂は醫王善逝安置 玉 泉 0) 流 まことに不 徳用とをくつ \$2 清 天 < 遠の果報 台宗として本 11 南 てとをく月氏 可思議 500 川域 露をほ たは であ 3 領は 光 なり 功 12 りては不老不 ところ 德 1) 心を成 樂 0) ig いは 給 波 大 衆 3. filli かっ を湛 就 折 想 よく 恋 40 1) 來 死

江戶名所記第三

別か 鈴府う Mil 111 心 in. -7: 御 0) 1) (1) 根 U) ごる 党 111 10 加上 b L 驱 ili U) やう どく な 3 0 創 か 又 16 す) 社 0) E,]1] か 和 す) 了人 () かった 1-慶 爱 を去 说 は 光 b h 10 ことをし Hi L 2, \$1 0) にやどる 13 H 猶當 215 0) 3: 年 0) T 1) 0 11 66 たら 水 はな 權 1 3 14 念 10 170 哥 现 U) 73 MI 0) カコ せる 3 7) > 神神 111 U) 秀 ば 0 (1) うへ L 7 < 風 御 Mi ~ 0) Tir カコ かっ 以 給 1) دم 水 111 il: 内 1 は を C, - (JI 1= FI [1] 15 3 0 势 دمر 當 6 L は 13 1; 30 ¿. 祭禮 T 木 4 i illi) \$2 0) 松 心 給 1) 既 3 國 U) まが 渡 利 府 開 13 0) 融 敬 2. 儿 林 か。 會 1: t 111 U) MIST. 6 13 0) 0) 6 1 U) 制是 U) + 整 李 窟 郡 北 发 L 1 8 1) ---1--1= きょい す 人 13 FILI II. H \bar{I}_{j}^{I} -1- il. 所归

江 戶 名 所 記 第

D

けてすむな

る深

11

0

水

13

廻常院?

胩 辰 どめ 僑 5 h け なが 焰 U 分 0 所 吹 天 わ とび 鎌倉 を掠 木 剋 寺 72 らく 鄉 3 大 也 0) 風 2 4 カジ あ か 島 j 8 0) 寺中 水 7 湯 四 5 h とな b 0) は MI やみ h 駿 13 近 カコ 0) カコ かい b 1 け 海 焼 'nJ 目 2 E Te ころ 臺 同 歷 邊 とをりそ 水 0 な 阴 3 1-炒 ほ 3 曆 3 1 ごとし カコ 诗 7 こり 同 3 g 煙 0) 10 T V より 化 年 V 革 72 も かっ n え ٤ は 出 b あ か 35 創 B 2 0) < 吹 出 か どなく愛岩 13 大 カジ 火 か 0 (a) h 名 3 水 て未 of あ た との 1) 13 数萬 屋 1) 折 げ よる T から jily B ことり T 300 h 物 風 形 旅 2 え h のこくに L 中 數 飯 出 枢 風 1-0) Hi 0) 男女 な 百 魔 は 天 寺 是 てくろ 吹 IF. あ 輪 h 家 風 15 H 0) MI は 13 にけ --3 3 Š 6 5 3 水 上上 ナご 12 焼 5 1-万 op () 11 づ Te かん MI J/11: 3: 3 あ H Ď

吹まき -も雲煙 所に t 兩 1 ども 食は てふ 居 ば に 122 < 0 0 ٤ THI 30 2. 内 死 n 0 難 泥 T: 風 12 び る事 くは 7 2 とびつきもえつき大名 1-め 势 72 3 木 0) 1:3 とやけ きる 力 中に は は 死 j な 諸 あ 願 75 8 する 清 け 本堂 诗 げ 0 き火 3 0) 焼 9 きは ĺ. 25 は 4 12 V かっ 水 カコ 0) 0 0) 門前 けこ \$2 寺 3 な 10 四 友 中 め 3 あ 1 ぶこる 1-でまことに 30 家數 道 カジ 吹 は 0 0 ち -(1) 白 T T 具 12 h 3 18. 3 てほ ナレ 12 1 Ni から かっ 1 5 Ħ. Vi 0 老 T 物 8 大 け 5 10 篙 南 n 1 U) 者貴 入け て立 ごとく 餘人 ち 猛 所 つまる 0) U) 0) 方 b h b n 重 水 h 南 13 凍 寒 3 排 5 ほ け 同 なり るほ すべい 3 12 坡 は 餘 13 始 处 かず 北 もえつ 屋 なる -5 所 人 Ti. V は とび 資 形 --1-22 海 12 13 をと どに mr 11 HO. J-1 カコ sp. 114 6 3 邊 かっ MI 前 火をば 浅草 1) 3 は 2 猶 的 6 け 旅 雜 前上 -11-をさし U) ち もえつ 13 L 髮 水 け 風 11 け 佛 MI h T h か 10 老 4 今朝 大 13 閣 70 \$2 北 3 から め \$2 40 は 72 ま 0) T ば 4 4 3 T 12 U 3 川 7)3 0 きて b 苦 113 は 井 南 ili to ち A 12 12 To 力; 上 は あ 0 III 13 7 水 b 水 8 11 1 0 10 家 PIE 136 変に ま B ti 風 水 it h か 12 O は b 3 30 40 \$2 T

染 よ 5 3 L 島 かい かっ 13 2) , 1) < 115 地 [ii] カコ 家 713 所 1) 1) 43 け 出 T 1= 1-を 73 か は 3 114 TP 12 10 ~ T ti T 出作 1111 もえ 5 T 雜 3 13 1) 10 17 3; (1) 0) 開 11. カコ 郎等和 3 除 (1) 11 かっ 111 (1) よ 少 け 10 13 h 1 1 3 12 T \$2 to 见 A 3 PH た か す 专 は 形態 吹 71 63 3 福 3 1) - \ 2 -7= ري 3 前 U) ち お 天 0 11 6 人 733 ili 燈 [3] 3 15 1 か は から か 3 7,7 (1) MI. 0) U) 1-大 5 X 0 11 6 他 7. 橋 12 0 1.1. 5 U) i 7 -0) か -01 よるり 学 17 3 かい < ゴ大 數 かっ 13 柳 わ 12 0) 19 1-J) 1: よら 3. す ~ 水 1) 蓝 14: 14 外 1 1 1/2 力 削 3 7) ·J. 1 形 7 1; 1) T. 0 1-徐 710 (1) 13 U) うし で P 277 L 12 南 3 か 男 洲 on 113 ほ 13 かっ 0 1 () [11] 落 --3 水 -12 す) かっ 如 1 5 除 6) 2 12 11. なり E -7: 发 10 2 ろ 3 形 1 简 U) 人 ナニ 75 1 1 打 i, 195 品 1= 1-长 所 t 0) 御 ~ 11 烷 0 b 寅 倉 3. 3 1 を 宇 たこ 13 よ 当勿 1; 7)3 人 カン 外 1 [11] は 12 37 10 死 1) 0) 12 h 3 6) 0 寸 U) ば とす 3 て第 11 米 も 1-大 Te 刺 7 \$2 な -かり --H 幼 L U 5 T Ti 3 121: 1--11-~ 1) 9 形 馆 1. 持 世 16 まし か 水 10 11 12 4 か 30 7. W. 4: 17 10 U) Ti 5 1) 1 1)

雲を 智 伦 L 殘 人 3 te 3 50 工 50 (1) 11 小 力言 11 و ، و Ti は か . 3 版 しす 4 12 70 す 13.75 i 1) 同 1/1 6 -[1-祝 てそれ き 3 T 12 篙 3 111 1 HII 1 1-名 35 0) 削 b 10 ち カジ 後 所 力: 10 1 MI 6.3 1 700 L え 儿島 14: p i 0 ---(1) 113 1) di 後 3. 子一師 3 尼 よう T TIE! 水 1) け 2 13 炒 五 14: 作 洛 よろ かかかい 1 11: \$2 E 計 は 713 衙 Till-1: MI どころ MI す) すが よ 12 111 12 0 雨 733 1: Ali 7 3 illi 15 1) 2 12 1= 3 5 傳 17 6 0) 11-11 1) () 0) 南 1-MI ち -1-12 1 3: L 1: 前 1 から ごとく 0 t illi 3: 水 かっ 月 1 1= 出 所 E 4 如 た 筒 6 院 6 15 - |-持 h b 1,1 ~ 火う -殿 -华龍 0) 1= 2 12 TL T 115: 所 ip 11 前 男 一寸 守 は 1 北 11 EH 8 73 1/3 12 1 1 ば 糸口 C b 1) 111, 女 1.1 0 0) V 15 1: 所 1= か 1/4 (i) T 老 2 3, -31 114 < 3 70 (1) E カニ (1) は 1) h 典 巴 72 うへ T 1 烷 何 -; 0) CK 北 4 13 MI in 扫 T 111 -11-風 L 13 40 1 7: 3. 人 北 73 南 北 1 儿 t, 0 川 op 0) は大 2. 力; -1 irii 企 6 h ナこ Ti 114 しず 72 1) h 1 大 --しず け 2 - 1-筒 H (3) 儿 北 H 6 大 4, は 殘 30 餘 13 所 mr 人 25 一大 風 11. 0 6 沙: 僑 0) かっ 鍛 MI 1 114 百 0) 14 11 13 所 1 11 1 1 h 12 12 111 13 T. 10 冶 災 1) 3 MI 15 13 1/1/ 肝 (-MI

1

산

1

-

てや 家 材 2 す ば 板 お か 0 40 形 カジ it 燒 7= ち 徐 よ 3 3 笛 木 h h か 數 It < 1 2) 7: it 3 ば 6 2 31: 所 餘 町 710 Ш しをり とま 别 3 づ 3 1 たこ 0 The か 1 か 0) h 3) ごとく ون 产 所 葉 高 1-12 をよそ二萬 6 3 1) 京 10 大 U 櫻 Ш 所 先 鏡 かり かっ 名 どる 72 70 水 1) 後 橋 2 所 3: 层 H 旭 炮 1 P を戌 -51 なく 形 0) 专 性 0) りう 江 0) 1 あ 0 0) かっ きは 倉 町 九 3 江 火 100 7 大 b U) 六 屋 吹 猶 すききて 將 け 寸 はま 出 0) 屋 17 北 とり T 敷 へみ 筒 1: 殘 5 0 弘 棋 Fi. To 3 T 炎 1. 家 内 出 U 西 Ut 1-73 除 1= Hill 初 12 F. 所 h 0) なみ 增 そ 風 はか 3 30 は b 寸 (1 3 ig 82 A (1) まのする は 猛 Vt 変 み 12 Hi CK 育 お 5 -[な 增 1: か か 寺に 宕 73 1-四 水 n h わ 新 北 3) 12 Ŀ よ 0 ~ 12 3 かひかつ h あ 12 方 馬 弘 た 橋 2 0) 桃 30 カジ 3 諸人 より 下 0) 又 h 木 MI 1) 3 U) 橋とも たこ 北 吹 HI --护 東 17 其 3 3 4 お 更に 孙 13 1 打 3 風 Hi. MJ 四 h 8 (1) ども 篙 な 大 1 は MI 15 T 海 1 もえ 3 路 名 な H P は 3 小 心 湯 所 カジ 町 h 6 3 を 同 打 は 大 L カラ け 0) 0 0) きな + 路 h 名 3E は 南 死 任 日 ÀL わ

> 寺 寺

こび六十 316 0) j 下 3 敷 ir. 國 念 --7 MI i) 所 W. 絶との 弘 13 芝 僧 i) 戶 12 t 佛 h 133 儿 百 \$2 73 1 3 6 飛 导 7: 0) 徐 口 (i) 自 をた ? 所 間 T. h \$2 0) か 道 あ 餘 簡 餘 HI 大 111 3 家 MI シか 男 0 Л 11 庫=所 カジ 0) 1 T 3 さらり 名 まり てら 神 僅 女 h 餘 御 B 11 15 1 かっ 南 か に浅草 は 11% とな 7 A 餘 浴 1-1) 加 城 1/2 杏 6 路 7: 妻 T. \$2 V 5.5 也 佛 殿 MI -J-小 來 12 圳 73. 1 H 守 Fi. 12 37 か b 6 6 部 5 3 3 か 四 < 宗 0 橋 -5 4 智 H 3 17 まことに 0) 15 わ 同 島 死 7 經 AL 徐 0 ひ 3 肝芽 Ill 沙 YII] - -か 1) 3 4116 原 はさ 偿 石 0) M! 仓余 ち は あ 3 U) #1 1-自 どく 橋は 緣 見 الح 塚 多 夫 F 過 70 12 3 0 Ti. A. 厅 113 -5 橹 形 17 30 かい にまう 73 Te 1= 去 - -诗 C) h 3 Ħ. i, 世 死 業 到引 所 力言 か 0 徐 かっ 所 间 1 類 学 6 とか 3 W 13 3 0) 让 院 舟 17 دمو 餘 餘 とまる XL 因 お 旭义 しって 塚 お をつ 物 73 Fi T は) 系統 0) ٤ 1 は 1 'n H 家 ぞく 名 路 岭 5 せ i 所 所 0 3 す) U 1 1 死 \$1 次 157 3 加 す t D II. 小 水 n 73 3 T 0) づ ども け 增 b -6 鄉 な は 1/3 h 武 清 5 3 戶 5 諸 3 1-は 滅 1-710 藏 1/1 0) 門 お

算

13

U) O) 宿 1 3 h

9 2 づ · A 斷

1-生

12 1 悲し る幾何 0) UK をな 15 12 カジ 9 香 3 でも 0 高 1) 水 3 さたれ 15 やしき市 けば供 のごとし いいいい つ

無線 手向 U: る有縁 I'm 不 斷 - ا 念 可 佛をみ ME 0 彩 6 0 な 花 廻 0) えんん 向

貴暖 ... 6 總にうち 岩 ふなりまことに 6 たには戦 111 ili 清 强 炮津 他の 東元 1: 孙 相 光 通じ 100 F 1]-0 0 jus 12 をさしてをし 60 山まの し名 32 3 0) -[つみの 10 そび かして 水 3 0) 所 力; -1: 淄 U) - , くる事 みえた 5 I 111 方 ā) 景 河 12 fil-舟 ひがしい ナこ 0) 2) は 6 70 ところなり かっ いだすあ 重 0) は没作 1te かっ b 伊 カコ 好 ざり みの 5 71 何より 57 なが ñ () かたはは 0) 大島 西 3 幕 人 3 JII とうた 大 料 ひは今夜一 Gr. 35 北には浅草寺深 1 13 U) しら 智 所 ひ かっ 111 ひ或 11 75 たには江城 75 靈岩島 つじさる 名 かし 0 درر まし に安房 きょさ 15 2 13 輪 朝 この か 11 八 0) 3 五 俣 13 1 月 よ カン 1 か 源 111 40

> き叉 3 は 眺 h れ舟ごとに我をとらじ めら こゑを帆にあげて海づらにこぎう 多き 刻直干 望まことにこと どさまく 一俣 3 は 三俣は月見の 事ない 0) 中に須まあ 味線 金の 月 高法波 1 也月と れど今 心 は よも 地 弓引な 州 かしはことさらその ろも言葉 a) 言 うやし りし 2694 0) 花 夜ばかり とい らし とをならべてみる舟のうへの 60 5 ナー カコ 1) 1) て歌う じと 8 は三俣 及ば 柳糸櫻 カコ くの花火を出し 件をは な 40 かっ 12 ~ 22 h --시: 10 Š 心 名たかい H 丹花 は 花 3 近 710 113 0) 水 1; 比 たの 名 6 U) は 1-15 H カン 1. どころ 作行 有な 3 何 n 1

さるが とい ن ر -1 る事 り近 かの 碇は四 10 05 と口 秀逸 保 お 0) 7 0 名 10 11] 物なれ 也 しと人 3 は三俣は 13 10 U 舟 南) ~ 0)

b

3

713 ور 1) h

まは

三俣は

月

ともえや波の

月上花 水 1 かなえの足の 別の 保

5

0

12

3

きやうをはなれ

ぜん

て雲福を

菅烝相 老 1 ろ長 て太 氏 から 1= 宮 n 逛 式 春 は < 智 仰 3 所 持氏 公に め 南 所 か 永 八 州 五 ならべ 0 1 H T 豐品 をた うぶ 代島 田 其後は 盛 な 72 JF. かっ 日 大 今こ 公に つた 島 5 刚 持 0 宮 法 は b りてやうやく 御 -多 即 る 1= 郡 12 加 國 資 ~ C か 0) 作とし は 干 八八 鎮座 入道 つた 2 定 普 永 h を 0 73 か b ľ りそれ 葉介 0 慶 右 n カジ 10 計 か カコ 7 幡 30 1-3 -は 道 は あ 年すでに 島 安 12 祭 0) て中 宮をく ょ 3 奉 灌 0 四 Si. 0) 那豐 寬 相 御 9 0 ~ 八 なら まし ふか より 家 < 永 神 お 再 2 3 年 老 かっ 忠 な 古 興 てみ しとか 幡宫 1= 島 12 明され お 七旬 は は けに ころ 神 こな V くうやまひ C 銀 あ 0 0 U + とならせ は うく官 年 倉 カジ 源 本 h づ 內 德 3 を 也 意 かっ くのごとく 託 1 = じやうす 35 より 3 1= tz 0 3 0 位 をとげ 5 宣 後 あ 72 和 領 公方基氏 3 かっ づ 八 0) 幡 給 入道 信 36 は 3 T 0 光 1: L か 法 ま を n 3 有 杉 叉 3 務 0 あ あ h 家 賴 b 寬 3 12 貫 て人 2 0 所 緣 カジ 大 お お 0) なじ より 政こ こし 省 は h 伊 1 州华 b 數 72 あ ع 0) 8 永 0 勢 大 东 景 御 度 まは 3 あ 軍 元 0 7 0 n 2 き八 5 枢 C 悲 源 n 加口 0) 年 カジ 方 毎 领 25 をあ 霊夢 市市 3 な 社 年 八 8 1= 南 0) Hill < 0 0 ほ 本 U 拿 的 夢 は 年 +> 軒 渴 0 月 木 官 9

> じき五年 KE 1 よ つて宮寺となされ 0 夏弘法大 師御夢想おは 大榮山永代 寺と號 しますその 4 3 る 御 方 な

名 E おふひろめ ん法 0 わ か家 Te

ずそ 1 序 1 前 む b 僧 0 n 南 F 左右 人すく \$2 别 この 1= NK 前 1= क्त よ 7) 向 1= よ 永 ナニ 78 9 高 2 0) 假屋楼 この て高 道 て流 73 10 THIR 加 大 島 1= 45 かっ 前 此 6 鏑 5 闹 野 0 カコ すず 敷を た神 集會 1 御 島 萬 馬 0) Ш をは 影堂 念 1= 治 药 阿 ろ まうで な 前 門 かっ th illi じき年 年 \$ を立 1 主 0 に龍 18 C 5 1 0) ~ む め 碩 てこれ て兵 學その 2 給 夏 燈 3 夏九 御 72 をあ ほ ひ天 0 8 值 秋 言 は 給 室 T 0 を 天 1. 旬 は 3 カジ すとも 下太 密 位: 3 此 安 2 图 0) かっ 球 全 3 1 U) あ 折 H (1) すべ 秘 法 光 45 あ 7) カコ 0) 6 走 6 腊 御 12 3 38 法 W 8) 前 7 72 T 派 談 兩 好 8 か 0)

カジ

翀

あ

立 永 ならふときは 10 3 かっ え久人 めく さまる 3 0 シカン・コ たえ 松 御 8 色そ せ 代 0 は D 島 神 永 0 0 14 T かつ 0 寺

家

0

南

h

日

暖

II. 戶 名 所 記 第 四

12 17

11/2 3

かたには ほ 應するが るともがらをの!~利生をかうぶる事谷 のこりなくみえわたるこの神徳をたうとみて整詣す すうしとらの どか すり B 安房 かく腕屋の والم ごとし永代島を題として諸人歌をよむその iI. 1 E 城 0 0 かっ 北 (1) 13 つじさる に流波 煙立 Ш たは下総に (1) をみやり 地 D 132 ぼう風になびしよそをひまで 0) 山 13 13 かっ 叉 うち U) た たべ みなみに 1 かっ 1-13 ついきするは じすり 富士の みえて興をもよを はいし な川川 3.7 のひいきに 東 60 海 33 池 かの 12 Ŀ E 5

さしくれ は波こくもとに 立

17

13

洲

大人

3

0

島

もまた おなし 流 12 0 13 は 水

5 うら Di. 1000 風に露は 0 カコ 3 12 1 永 H 0

るとも 度の) il きら 3.5 うべ 1 邪見の 'n -5 TH をめ でに ---10 0) 家に ぐらし いっつかい i 再 1 亦 500 it F11 給 北 14 跡を 00 52 المد 0) かという 智者 カコ で徳をか 现 17 5 かっ 後世 الم 前 M には本地 果 をし 13 1 くらら 3 彩 37 3 1=

> 3 て密嚴花蜜 + + き人 とりてか 50 5 資座を むこくをもつて 種 0) 館の 好の花を 3 もまた野 'n 2 < かき 1= 0 D かっ 13 12 ぞつぶやきけ 土 いかで いうべん かっ 'n 30 ~ たら 3 おって ざるまさに逼 外に かっ あそばし 八 か利生の とかろし 主し いやかし五輪成 能肉例 T 社の 3 3) む in 木 رفي -3 BE 3 瑞龍をきよめ U) 「懐をあ 合那 むね 給 TE しと也永代島を題に かんしゃり てまつ 1) 身 (1) 0) W (.) 37-17-5 宣征 ひだに 13 出 7 煙生 FI -1 IU には八 1 = U. らけ 此 13 113 12 11

清水きよき流 も けてそてらす永 12 03 月 7)3 t 3 fe 0

島

石

をあ 13 5 30 つく つす つ貴賤 ろく 泊 5 形 ていは るほどに喧 町に て人の かいい 見物す 老若 はその 'n ね 足をふ て傍 め 1. る 力。 0 甲酰 h 若無 事ども けさ H なるの作用 じうし みに (1) 奴 1 かっ 一便ども UI ねだり じらて てこみあ 3) ふるまひをい ò T 瑞 歌舞 刀 に人をこみつ 異風を 鼠 のそう ひ 戶 をし をなら 妓 その つくり たす あ をまは 外 ひ 15 け 115 け 太 MI 狮 臂 隐 h 並 ir' 12 30 1

出 は それ をし 朝 宇 那 间 0 0) 義 8 1= 1= 力; かっ から 3 183 學技 215 宿 3 1/k 0) T 朝 す) C, 3 15 1 子 治 1, 忍 Mi 軍 夫 1 瑞 0) 5 (1) (1) は 3 3 11 ども に打 うへ 長 1) ¿ (O) 3: 3 すって 3 6 カコ 0) 末 育 11 CK 元 T 名 老 C. 1) · J. 6 東 年. 明 T 瑶 16 南 付 兄 52 30 11: 珊 マンカ よき人 马车 7 TP から ナレ 光 1-(i) 1) まし 1) 厅 10 17 12 别 う 13 家 郎 0) 於 2 1= 0 人 H L A よ 系に 刺 身 215 3 to 担 原 3 か (1) 63 仆 くしゃ なひひ 宿 朝 弟 家 3 かっ 2 祭 0) (1) 13 大 所 は 及 8 人 きらり をと E 遊 -f-35 常 将 はず 15 17 寸 4 只 カン 切 31 まし 名 兵を F 3 T 樂 2 13 i 賴 451 MH. D 12 人 1/5 5 1= 15 0 所 7, 胺 から は 30 专 7 (1) 63 Jak . オ) き発 て長 214 1-1 め h お 6 をうし 13 (1) す 0) 10 1) 人 か i, 1/3 121 こすと きを 13 0, 弘 30 2 明 風 合 h かっ 11 13 18 A 13 者 州 那 0) ~ X 1: 又 Li は 3 こまな 1 U は か 男 左 所 挑 放 Wi 到 力多 1-F. 开车 3 は か 開 と名 からり 1-馬 T む 1 義 作 忍、 3 统 13 師 60 ^ 天 0) 1 1-古 3 7= ya 1. 0) 古 0) 朝 3. CK THE 说 カン 113 かっ 6 3 か 給 3 博玩 6 かる (1) 5 彰 13 3 (1) 15 3 1 1) 3 淨 J.E. 5 1 F 3 11 條 た -31 放 ~ 9)3: 0) さい 18 1= 此 情 10 - 1-1-12 15 3 す わ 1: 15 度 नेमा -14 1= 忍、 Fi. 2 -1 2 P つう 3 多 X 1 1 0) 12 瑞 矢 (1) 3 10 结 岩 義 H 叉 弘 16 御 成 0 カコ 2, しず

> こと をう 院 操 は 掘 8 名 集 月 1 ち は 小 め 付 1-H 7. つ 13 40 10 6 ごとに 0 2 i U 上文 L ならら 後 < -川-1= 10 を 伤 仕 13 徐 17 缘 0) 出 (1) 節 15% 215 35 L V 18 此大 70 人 3 1) しま 名 7 11: 0) 11 0) -111 1) 1) Illi T 130 ろ T 節 to かか Ed. 3 12 から 1) 厅 色 3 18 を よ かっ 3 3 7) b さ き 717 < シス 1 人 たこ 淵 形 太 也 淨 玩

珊

つまり をなく n さみ 13 fall きつく 0) 御 < 河 す b 瑶 かっ は P

鼓

家

大 0

歌電 舞 妓

12 L 3 1) T T 0) ぞ か 1) 今やうを ある 师 30 12 3 师 12 後 GIII 12 10 和 哥次 1 CX 舞 力多 1-1 13 2 20 0 63 女 弘 1 す 笛 0 女 孙 ~ 0) 3 0) 3 3 な (3) 0 る かい 3 根 靜 1b な 女 h 老 3x IL 子人 うた 12 此 杏 7 13 ii 18 多 後 かっ 1= 40 風 知 3 70 E 3 Ch 12 似 海 しら 2 2 33 3 12 道 てしま T 12 < ひ 院 6 4 CK 拍 ~ 3 H 支 0) 所 やう は -1-12 御 n 1 かっ 11L 12 心 は h 世 出字 n 1-しこり 自 ili H ち 3 1-13 も 拍 0 3 通 る -JL t 憲 T F 10 さい 1 E 3 6 入 63 72 侍 13 名 3 专 後 道 お せ 13 から 口 5 12 V h 11:3

红 Fi 名 师 E 第 74

芝居 をき は 张 12 Bir 1 3 12 in T どな 5 小木 12 命 に 13 5 10 3 mil. 沙 は 1) 3 部 L を 哥欠 1 b とげ T つき なり は 13 せら 怨 -11-4 7: 道 Hilli -5 カン EH. 合 3 735 ら 6 心 を 也 カラ 0 3 人 3 50 18 0 21, \$2 \$2 1 0 5 を流 かいか その 3 3 T 17 35 3 小 3 跡 堀 で仕 4: え 訊於 20 1-朝 は 肝疗 うでまど 合 CX 付 カコ ili げ 1 答 0 12 h \$2 1-わ T あ 恕 三字 U) シカイン する T か うし 見 カジ 膨 cz. 0 歌 3 公事 妓 1) 御 32 道) 1) 响 坳 11: . 3 5 31: を 10 丽 後 1 1) Hij 歌を 1 道 والنا うずら ひ は 21 7: 共 11 すこ 歌 沙 寸 0 松江 1-10 こて 13 -13 72 1 识代 冰 0 3 11 班; 坝 3 心 0) 12 なは 5 产 4 郷 T 猶 i) 3 72 相 1= \$2 0 111 3 身 1. 35 舞 拉定 名 今やう 1-75 及 飽 1= け 12 (1) JÊ 1) 1" 7: 上 引 1 2 13 3: 70 変 2 t U 3 すてら 4 ナこ 行 な 6 3/5 1 0) 35 0 长 3 17 10 1) 1) T 江 111 5 1. をう T 沙 2 社 カジ 3. 13 1-اللغ 73 カン () 岛 かかい 5 或 U 游 ·F. \$1 U) L 115 H かっ 17 ائد しとか L. 1. 1. 1 130 買 11 衣 2 1 13 少 家 南 337 3 13 女 3 どに 金 哥於 3 放 -13 70 U) 1-カコ カコ か 1 0) 3 1= 10 は き 金融 買 斗 3 72 13 美し 73 U かい W) 文 3 73-36 は 松 13 有 驹 1 身 女艺 郷 倉 3 た

只そ さるこ 知 な 5 7 お 12 カコ 和 n は 6 18 T 文 3 1) 145 的 カラ 37 b 媚 --7 は 43 10 22 元 かっ -岩 i, げ Ŀ Air カン 主し 6 立) 8a 0 人 御 づ 年 < 衆 形 -[4 後 3 四 0 10 法 侍 5 JAJA 12 1) 12 初 111-7-1= 5 --カジ ナこ III カンナカも 2. 78 18 IE! 度 -- 4 \$2 15 13 (1) Illi 界 1 は 見 たこ 3 息 力言 3 it 四 祖 (1) T 3 らに をう 拍 派 をけ 别 0) 0) 3 L 0) 1 L カジ 3 75 條 2 1= 5 で耳 1 I.J 0) 70 1) 人 子 額 翔 こと 6 Sp 21 Ing とや 35 72 とり 3 桐 3 70 弘定 力言 6 原 1. 此 ひ扇 1 \$2 35 やう 37 ころ 力; 3 1 あ) T 0) 14 (1) 1= 13 i, 福 結 3 者 初 ip 25 水 10 しず 11: は it 0) をひ 頭"思 どる 7. 3 7: 5 7 は h 17 72 カン 1 か 15 AT: 12 训 より L 15 1= 111 3 3 3 彩 T) 3 1 カン 10 -3-13 猫 난 Illi 177 断 らきて 見 2 T 32 5 沒 3) 11 0) illi 13 ربو 13 人 义 3 共 人 P 美 郷 盐 713 0 3 頻 カン (3) 侍 20 とと i, 0 0) 告 3 10 3 (1) 60 0) 15 女友 17 2 A STATE SE 少 -20 力: 3 0) かい 2 御 3 6 15 力多 さし 何とや 30 舞 3 2. 形 12 1 ち カン 孙 0 HIJ 志 1 1 5 もって 6 5 73 26 94- 26 5 カラ は 6 とく かっ (1) 1 かっ 3 舞 も 36 1= す h け 12 3.1 は 跡 3 112 贝龙 たの H 3 又 373 は 劃 6 物 30 ね 仕 初 Ut カコ 0) 3 **背**5份 专 るま 9 立 南 난 な 135 b U SE 世 0) 5 0) h 700 出 13 h 出 寬 T T カコ 绾"姓

1 0 名 經 は能 とに 行 檀 世 0 0 L かかかか 羽 かっ 3 論聖 什物 林 追 カコ T 衣 カジ ねば又はゆ 0 從 流 よひ しけれ 門 は 猪 在 0) お B 0 へかえぬ 3 五 所 絲 袖 は までも 数をうり代なし 徳を損 魻 質 化衆 瓜 多 かっ ひでとすこと更に諸寺 也 つきはや \$2 亦 1.17 0) ひ 將 宁 衆 0 かっ にしてあら鷹 \equiv 達 參會 をの とび n 迎 皮とも思はずし 3 きく 殺 す 0) カジ 有 水 歌 にまい 心 あ 渡道 舞妓 ちし 2 35 の望みをか さしけ ををよぐやうなる 3 0 L 7 永 T 湖道 B 为多 3 らせ 72 佛 0 13 U b け は このぼれ H. 3 をな 0 ども n h あ かっ 逐 まく 1000 5 電 一袈裟を質にをき寺院 少年 鳥やを出 12 あ 8 1 à 衆 ち け の身 ぐるこれに ちは は ば お どもそれ カコ その る心 その 座 をとりて舞 あ 南 1-0) ほ < ø 5 け b < b となり こび千とせ すがた 参會 B さまうる 錢 カコ 僧 0 Ł ちして 本意をとぐ 72 南 金銀 らげ 1 3 貴 あ 3 あ 僧その 办 5 13 よつてうき \$2 をとげ B 額あ を見 なく け 2 多 は ごとく まどひ あ つるこそ 0 ては を 10 るす は Z 0 3 契 30 T 女 3 3 外 7) 年 カコ る 手 カラ 來 計 1 P 0 h あ 5 U

くし 路み 風あり 歌舞 前 歌う 和 たる れなが りに は 瓶 あ 0) カコ \$2 3 猫 飢 h 子 者 な カコ の若 な打 のと に似 3 tz 衣 カジ T 女艺 12 似 なる 又 あ 0 1. たと 紋 ご 3 て人を b 3 12 南 U 0) は 若衆 るも らた 衆ども たり もあ 桃 階 C 南 3 心 本 狗 朝 耳 h げ 72 尻 カコ かう 0 ば功 3 3 ての た 支 2 あ 6 1= 時 どもは名さ 0 もとまで口 1 じやうに T りすべ かっ とく 叉 は 3 0 3: とけうとくし な 0 は K 5 ちに なに 尾 0 味 7 に \$2 は な 3 髮うつくしく ば若 後 扫 3 多 物 口 カジ かっ づらをとをさ もと大 1 5 てをの な b 著 夢 は みえて つくるとい 0) へ女形 道 をあ よりこ 3 出 な 13 のよしあし ほ 物をとる は 若 0 やうく 12 L しはそら て竹 J. 1= き延 3 をか 狐 さうなる 0 とて 100 から は 25 南 n 45 意地 T 0 を流 ひうす 5 70 n りさま芝居 あ 南 總 ろこし 唇 子 3 26 つく 木 3 72 カコ どもく 力多 3 Ĕ 1 とす 情 事 1 0 3 b 73 め 0) 南 番 きた p あ 假 0 橙 3 侍 3 2 な は 5 35 5 食 をする 見 支 敷 粧 あ づ n えず な か 倾 h 3 \$2 8 天 0 L カコ 1n あ どそ 8 3 3 水 る 0 T 城 T 2 カコ 0 堪 かっ 妖 す 小

江戸名所記第四

から

たこ

るに

は聲うち

あげ

って

南

22

御や

5

カコ

5

0

御

江戶名听肥鄉門

七百五十八

衞又· 笑 カジ きどよむ たこ U 九郎 て浪 顏 カコ 道 人しけ な も淡まし などが千之丞 馬 鹽 ち カジ \$ る大 こぼ とよ カコ 坂 5 3 ば を柱 庄 くちよ D 1 左 かっ まし 衞 13 門小 义 此 3 てく ごろ カコ (舞 13 は は ナニ 庄 73 ど口 b 左 5 都 2 衞 0) 門柱 歌 1) 12 1 花 舞 をや 勘 女艺 わ P 兵 8 まし (

3 かっ と見 小 72 n なり ば 歌 Ó 舞 妓 Ó 0 おか 女 カコ かっ 72 けそする

ると

西本願寺

寺を立、 3 n 12 b 西 よりこの から 产 3 10 n を豐 8 0 事 た 1 かっ B 東 3 水 は \$2 やうに カジ 2 な L 臣 かっ \$2 照 尅 宗流 た題 火 より宗 權 12 け 太閤 より b 0 n 現 思 T ت 秀 如 圣 御 は 生 2 8 風 吉 Ŀ 在 1 人 りまことに U 東 か 東 公 世 カジ 我 别 ٤ 耄 カジ 西 0 0) 執を なる を制 御 時 12 6 いふまでは 二筒 時 よう をに 魔 をし 道 お 0 1 5 こし 本寺 子細 るそ 京 < お 1 ~ 3 2 3 都 落ゆ 東 とな 3 7 只 西 カコ 南 0 なく なら 命 カジ 6 カコ 0 て東 寺 2 のう 本 5 12 b 3 P 7 作 1 開 願 0 ó ちに 門 て侍 中 法 而 Ш 9 E 東 徒 1-平 0) 0) 恭 水 は わ 派 ~3 1 末 35 14

えて とな 剋極 もつ 心得 B \$2 < せ 願 沙 派 らみて らそひを 0) 0 てあやし をし ば b 錄 寺 らをば かっ みえ渡 かっ を替る 以後 等の 0 b は は たら 促 共に お 12 \$2 打 家 E 30 1 は 1 け U も 西 ~ 1-本堂 より 坊 は 3 は 明 西 ナこ h か きころい しろや大まは 6 n 12 8 とは送 30 主等 には は 鎮 3 L な てう 多 名 伊 星 0 か ち 東 3 U 12 じく iI. 人 炮 豆 1-1 2 孙 府 0 津 ij. 5 1) H た カジ 0 游 1 お 1" 異名 6 カジ 7 形 5 潮 大 づら 1= 3 家 にう 御 これ うう S 御 て今は 東 心 0 136 H カジ 遺 す الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا الْمَا は 居 む - -念發起 ちか 3 L 1= 子 念 他 しの 3 を h 0 U 3 カコ 0 U をく 3 うち は ちろ t か E 細 13 見 0) カラ 目 じやうの 73 稱 しず 舟 0 初 T b 3 U) 0 \$2 10 ~ ども みな 1= 名 木 て際 ま 立 3, b は 南 12 0) 海 1-西 0) 2 学 とする 我 Tr. 願 すに は Ł るまじ を佛 C を 南 D ~ うに 歸 事 個 地 を 1 L な 6 は みむきに まことに つき かっ 0 みゆ 3 \$2 op 恩 な 12 順 73 東 Ш か 桶 きを 凡 を西 放 報 風 V 7 出 す to 執 0) -31 ば 夫 3 2 は 1= < かっ 15 0) 訓 11 安房 立 絕 は 所 3 T 0) 3 とてそ 木 0) 別えてさ 帆 かっ 0 寺 とし 行 3 經 1: なく C 0 [11] 18 6 ほ 地 10 をう 憋 0) か 3 10 3 形 刑 とも な T 東し あ 形字 b 12 地 U 2 0) 0

ŽI.

こうり 出 O す 3 ょ IL 共 3 h カラ 升 b 12 t, 哥先 6 3 13 3. رمخد 0 30 5 す カコ 78 0) (1) 10 カコ ころ う さ -5 4 13 1 カジ 須 3 3 力ら 0) 3: 13 かっ 1: す 17 736 6 11 お は 枕 b ーしく 名 8 百 1= 2 46.5 35 0) V Y: は 36 [37.] 岸 = 77 15 b こしょり 1.1 200 秋 4: 5 釣 10 きょうし 木心 1] 0 1 His. 0 (1) 波 W 1 3 0 200 U) (1) E 數 不 南 所 は は カコ あ 2 か 3 浪 自 ~ 2 ま 72 す 0 45 -CK 12 0 から 月 多 50 1 (3) ~ 3 1 6 6 な 影 n こそと 1= 3 とに 波 浪 1 n 11.4 h あ 3)5 -0) 1: 水 雕 5 C, 盟 < 2 1 お は 5 ろ カラ ~ 3 か 冰 12 册 73 6 かっ 2 \$2 ほ C 花 3

カつ は 6 75 命 無 17: 理 な 11 3 南 水 らる 를 2 は

增上寺

沙之 人 0) L 1 14 小山 老 かっ -1: FU. 111 学 10 企 .1-诗 12 1: 加门 1= 1.5 1 (1) 1111 13 11: 1 111 13 H Fi 111 1 TIF 13 - .-1 1 14 M 1: (1) 11 1:5 念 414 -31 T. 侧 3 U) H 111 100 [1] えとも HE 1-1 _ [-介 W. 倉 八 てあ 末 朋 1 12 0) The same 质 1,1] 孫 03 5 竹 1 1 -[13 () 7/1 15: is -1) 大 源 £#i 心 3 流 jill 公 111 刨 13

答 130 給 17.00 ーゴ -账 < 泛 0 品 1= 14 尚 3 B 0 画 1/2 Te 5 11 10 3 和 法 果 0) 0 70 方) す) 0) 見 m 2 塚 116 理 ち 多 尚 2 11 か 6 0) TL. は 邊 [it] 36 H \$2 13 人 市村 Wit: かり 5 T T 0 人 0) 5 1) 0) 3 JP 第 1-は 晋 給 孙 18 托 原 能 11: 7 虚 0) わ づ 化的疏 金木 宗 511 人 力多 2 2 L To 0) H 光 0) 10 寺 て湯光 とし 夏 Tr 員 10 1= T かっ 5 HH 0) 1 1 0) 18 游 外 所 益 追 را 體 6 長 光 10 寺 光 1 14 1--f. []] 宗 3 義 公 座 何 12 37 11.6 HI 谷 は 0 T 所 11)] 30 35 め 18 3 -寺 1E 1 せ 18 紀 JU 小 3 立 笑 化 道 難 行 報 2 沙 T 橙 :}h 0 0) 2 かっ 6 號 前上 T 37 放 1: 30 b す) 0) 0) 0) 果 沙人 373 給 1= 跡 立 户(F 陽 3 杨 -用 T is を 10 111 1 3 15/1 13 2 0) 2 70 Te 艺 14: 論 御 守る رقر 713 席 (1) 殿の地 100 1= 提 流 · ;-花 7 ナこ 0) 1-113 は) 0) 1 注 1 から i, 未 和 1. 念 Ill: 笑 -[11] 7: 6 3 か な 金 人 1 家は 1-4 5-5 C, 18 13 3 問 と今 尚 0) 1) [11]1 カコ 5 b WK 14 加力 X TAX III I づ h 時 0) 0) 文公 行 利 1 3 3. 1 北平 13 < Til. 3 给 3 是自 1-大 Im ili 扫 1-1) 111 北 立 X 3 第 增 Ŀ Tir IL 鲜 250 力; 3 行 -不是 は 子 徐 德 18 をう 发 72 No: 州 か 15 給 人 T 文 J: 銳 专 世 30 退 3, 此 1= から する Sil. < 0 ill 0) il. 折 3 聖 18 H 問 U 6 和 SE 肝

また相 增上 しうつ 名をひ きは たく 時 佛 72 1= 師 カジ 1= 終 心 て人 h 3 め 13 代の 檀 ひを 給 今の 在 0 0 め ざし ば 南 長 寺 111 b 時 め 0 3 3 契約 戒 b ٤ 音 智 1 3 ともこ 見ごらし をおこすもの 應 12 か 7 1 な --0 じて 順 一第 一譽は生 提婆 去給 德 所 1) 師 つに 40 放 0 五 ころ 一年庚戌 をみ 化 1 72 施 稍今に とならり 23 (1) は は 和 權 念 - 1h 合 は ふその 那 つて火雪 十二の やそれ 生なが 天 なが にせ 佛 しまし 倘 化 カジ す 見 をよ 四 10 礼 0 き説 73 0) m 63 ときの 海 普 13 5 h すくな 脈 はか よ 1) 0) ら無 東照權 法 放文をまなこに in 門行 光 相 け 能化を真 より 聖舰 う この条に 火 とてみ で能化 觀智 利 むか 1) 山 傳 生する 東照 んな 辭 運 Tr 3 か 1-間 13 6 現 U) 1= 111-づ 我 カコ 12 歸 すり 66 17 權 iI. i Hi 化 30 0) を得 かっ b かっ お b 事は 配 ち 詩 依する事この 3 府 12 身 7 i, 2 現台德院 13 n 1: 10 と地 號 御 源 75 1 腿 年 て衆 て生 大 3 な を賜 E 譽上 26 民 さらし學 0) X 序 3 願 なはだ wi: 0 32 法 7 L 部 1 とも は 生 73 12 歌 70 6 殿將 ば近 13 人 何 おそ カジ 人 3 30 と號 U ぞう 1 遷 見 6 17 1) 弘 かっ \$2 カジ ことの 20 きり 道 胸 il. 化 軍 號 3 12 少 Da 少 南 H 此 家 戒 h 32 III i 30 0 12

> 絕景 たは うし 庭に iI. つく 府 游 3 脒 b さく櫻や 1-型 御 睛 流 2 0) なら 道 观 10 たらり 舟 屋 號 It 婚 3 U) T を义 南 行 1: 111 3 1) in 2 人 は 通 10 0) 往 12 0 廣 3 うし 度院 發 115 來 かっ H 句 (1) < 諸 0 2 1= 0 CK は 人 たに 13 え 山 名 0 12 な 2 6 みゆまことに h < m 前 2 2 0 カコ 東 外 は op は 所 か 京 化 0)

都 紧

和

さは 直 1 5 ひろむる 22 賢 强 J: 大 増上寺なか 願 10

部

邪

業繁

江 戶 名 所 記 第 川 終

江戶名所記第五

瑠璃山遍照寺藥師

1 ili かっ < H T-11 T 1115 3 ナこ さ は 尚 13 0 所 अध 1) かい 開 Ti. ごとく るとなく は され - |-を記事 つた 11 北 石 1) i 3 临行 13 まし 0) 所 たま 念 1113 月 村 ずり ~ 11 13 T をこえて諸 1-冷 かっ 1 12 7 つね IL T 光 といるく 世 大 かり U 为 州芝の 见 1 11: 1) 1) 13 T 1) 12 Gili 姚 か てこ 13 1= 流 1 13 草 ばらら 1 3/5 布 遠 fali 付 0 Te 創 现 0 工山山 11 近 K 12 111 如 かっ ^ 3 (1) ば 1 1 來 (iU) < (i) 1-1: 12 カコ 石 まね 12 1-應 な 持 Ш カコ かっ t かつ ば大 やう b < THI -玑 念 0 0 1" 6 7 5 ぼ \$2 < 2 2 13 Jil. 30 0) きて絶 カラ Ali な 提 大 こなひ 0) カコ 12 6 お (1) カジ 3 光 山山 5 師 ナンち 6 す か 10 しいし 70 37 0) 75 都 引入 [1]] 3 樂師 勢州 は 13 を すまし 瑞 0 るまな たい は て容 1,3 光 ち 0) 设心 は 13 質 10 か Alli 0) 1 Di 如 游 大 25 0) カコ 1

諮

願

として申

すにか

なはずとい

ふことなし

12

公丁: 浇满 悲 NI よ 智 E 少 3 坂 5 8 は す 0 3 たて をし ようり 至江 3 3 カジ 時 あ かっ 0) 1: さ 3 3 1-は 12 18 In 72 2 h かい 五. T は あら ほ ナニ かっ かっ 0) 15 [11] 0 111 This を 本意 ぎあ どこ 字 て俊 手 1 13 瑜 か 111 0) (3) ならずをこた ふことなし震 72 徐 5 b 木 伽 1 御 利 12 腿 づ 計局 つし とし 切动 班 人また懶 MI 症 せ 不 -5 照 かっ 水 约. 10 b 11= 數 -15 3 摩 [11] 來 0) 5 并 沙 1113 b T 72 ľ 3. たまふ只 0) かい もろ は 3 5 Ali. 3 てまつり 梨 から 1 もとに 0) 儿 慢に -3: 3 こぶ 视 3 0) から 1 入をも 15 應 13 5 行 後 む 4. Ut 5 15 しそれ きるす 及 ふ人 点 1= 前前 南 お 心 70 後 T 3 貴賤 とむけ 將 72 な 包 3: 1 0 深 顺 す) 0 め 4 をう 病 h C 0) 10 3 す) 14 す) W 12 0 30 72 患 老 うく 1361 まひ T 1= 济 艺 b 院 i, 3 736 (i) 六に ね 15 は 佛 ふやう 智世 贞 は to U 0 0) ナこ H 0) は て安置 h この 御 0 0 V (1) かっ 3 72 大 It 1-THE 10 小 四 か 秘 字 b ろ 想は 北大 19 祭山 3 IIII C め 111 得 兴 建 25 刻 E 学 5 す 道 110 0) 0) -[n 機 ろ 利 1 老 床 肥文 かっ T 100 6 年 俗 ょ す U) < 1 應 な IlI 111 大 (1) 0) 1 1 12 1

はち きた 淨瑠 と申 廣 ぼ 生 ひ かっ 0 6 h 目 0 かっ T すは なう た \$ 瑚 大 弘 2 をひ は 窮 緣 て 悲 Z 願 法 3 前 め 世 子 忍 界 萬 夜 1= を n 3 將 0 0 L もと菩薩 大 3 0 0) 妙 本 闄 師 1: き攝 四 は 0) 光 かっ 0 お 願 をこ 誓 望 干 ま 松 明 \$2 あ 御 つきずそも から 0 70 をは < 算 法 は ば 3 作 をとけ 州 72 也 は す 樂 H 72 を な 6 殿四 じとし 0 0 0 此 0 なち 毒 h 六 3 南 多 L Ŧ で 道 尊 貧 尊 3: -[時 饒 1= 容 72 女 \mathcal{F}_{i} ぞく L 73 多 1 か ほ 12 てこれ 6 欲 衆 3 逝 T E 行 13 b は 1/3 カコ 6 1 牛 ず を 3 覺 C -强 0) 0 0) りことさらま かっ 0 歸 悲 心 4: 3 ٤ 1) を 72 3 b 盛 0 かっ 0) たこ 60 3 きるよ ふひ ま現 とり 像 Ŋ. 護 な 依 紛 を 願 T 0) 0) 22 のごとく 羅 は をく 6 てらせ 5 0 放 -[4 12 ち ば L 刹 常 U す 願 1-等 0 72 在 まうで h 出 は 青 飛 ま 8 鬼 は 多 日 念 n 1-0) をすく 經 か 1-病 色 ば L C 13 本 7 光 生: 0 0) かっ ~ b b 隨 震 1= T よ 多 月 T T 的 约 6 0) 9 すみ 休 寶 2 光 カジ は A 小 驗 か 5 P は す か 72 0) 2 虚 切 ち 東 如 3 子 10 2 衆 73 5 終 0) 72 かっ 18 び 方 來 0

> 悉除 かっ 体 T 三和 身 何 會 能 心 1 1 安樂と 持念者 をた つとまざら 順 とき 將 各 りまこと 有 72 七 40 は Ŧ. h < 秘 我 双 殊 It 彩 名 勝 高佐 號 0) 111 利 四 然 -1-< 北 联 H]學 あ 樂 h 天 72 排

常

n

な

雪

< 珊 瑶 0 3 0 光 ば 朋 U P 漏 世 照 貧 0

やまひ

窪 烏町 森 稻 带

2 鳥が は 猶 形 寄 12 1 3 35 な U ほ to 今 ば 70 0) ~ 加 どに 稿 は V 立 かっ より 3 稻 0) らる 3 荷 世 3 ¥i を \$2 は まで ども 30 朋 よ 狐 3 武 35 U) 丽 りこ 所 神 扃 22 0 は 3 州 すみ 35 3 を え 0) 3 3 地 0 秃倉 任 3 0 名 カラ \$2 0) あ 5 1. て人 すい 丰 12 カコ 7 た から 狐 所 层 な) 3 12 かう 8 U 老 ٤ は 2 6 2 12 札 奉 屋 0 0 7: ま 札 T 大 家 傳 を 8 3 0 5 名: 3 J.Fi 3 \$2 あ を づ 1= 0 8 力 < 用 3 は を 住 衆 T かっ 9 60 2 ひでは p T 稻 桐 L 御 b 72 3 は 荷 八人 狐 灯 14 多 0 老 3 12 1 ~ 老 明 ま 3 L M 他 0) \$2 敷 Z. 3 栖 加 所 多 3 拜 かっ 0) 古 家 30 Ni. 20 1 0) カコ 領 72 所 BING SIA 31 5 73 13 カコ 8 1 8 to す 1. は 地 は to な b 哥次 18 2 3 すな 3 は 2 72 な 所 0 枕 1 いり は す 3 あ すい

tis ~ L 10 IIII 3 0 子 14 12 ち 0) F. SE. 4116 [1] カコ C, 11/2 0) すか 13 U) 0) (3) (I,F 13 森 1) > h 門背に B C < 人 ろやきに U) 5 11 3. 3 3 3 36 ナこ おう ぼ 0

西應寺

御 H T 開 71-は 学 \$1 Th す 應安 10 は 加 11 从 ili 2 六歲 ーン 門をひ 11: 鎮守 應 を 西應 H FE U) 10 開 水 子人 11 元 111 いよ さいい 年つ 5 た 水 6 北 11: Hi. 2) 台 1 旭 11.7 U) 0) 年 CK 33 4) か **野** 1-金 H 0) 0 3 TIL 11 1E 死 天 かり 水 U) 0) 迹しもに 川山 111 35 -1) 37 1.1 0) 13 所 T IF: 地 かっ なく、 うれ 产 111 了大 派 御 U) 1 17 111 SE 13/5/17 治 年 1 3 ili 3:1 III 19 11/1 1 从 1) 10 ili 1 5 秋 7 流 to ---近 门勿 力, 给 女!! 思 0) 给 K 10 .) 來也 - 1:1) 1-:11: 31 0 is 3 111 - [-联 业 JL 63 照 L 0) 11 - |-う 11 1) 12 1 11 MI た 程 1 持 25) 1)3 Th 10 かって 常 け 1 现 : 12 3 五) 所 11: 15 10 1 0) 寺 化 3/5 T h 本 (1) 14 1-徐 それ 5 朝 念 領 0) -23-開 12 介 方 人 光 13 6 かり 111-寺 th 1 3 强 院 佛 學 答 1= 3 念 3550 1117 院 1111 U 1.E 佛 6 四 FIF SE 肾 III 入 J) 5)

> 和 カコ 0 13 ナこ 應 h 風 軍 1/5 削 2 溜 H 家 0) 大 質 3 後 1 開 プレ 3) 18 ۵, 1-秋 際 また 12 3 非 南 くそうき H h 1)) 3 沙 0 2 5 當 前 2 b 林 白 72 L 3 州 1) か JL 0) ち め 肝 3 1) --す 法 4 かっ 法 相 ひ す 5 門 3/3 州 老 Fi. 3 3 申益 坊 さま 事子 松 金 SE よ te U) ~ か 0) Te b b T 數 随 12 6 Till: は す) 念佛 今寬 1 2 株 つく T 0) 1 K 泉 とし 12 174 7: ナ え TEL 各 百 1) 文 は 應 末 治 诗 寺 10 地 3 徐 て思 ち 账 0) 年 12 Jin 他 人 仰 創 す) 11 ま 22 深 綿 3 0 0 43 征 をし 往 所 T 12 づ 0) 12 75 とし のえ 浴 1= 化 包 す) 10 1) < せ 0) 1) ~ 10 12 け ことは 6) 13 2 Fi T jij 1 南 n 城 in in す) b 歸 T ば 18 將 6 60 . \$

H 幡

松

カコ

元

13

\$2

T

年

総

17

3

1=

8

は つ 此 年 1 1 1 T 17 1 3 0 P かっ 1 13 1-13 渡 5 多 は ろ 邊 つし 姓 0 U) 15 1 T 73 は 1) 11 ip III H 神 又 () MIT U) ~ 111 1-は 南 改 0) 3 = 八 U) よ 10 人 渡 は 幅 1) Ш H Ł 邊 0 7 は 1 17 力; は 5 う 1 b 放 b 2 H 也 --所 わ きゅる 12 E 12 1 10 3 60 南 田な人 3 15 1 1) b 0 0) 源 0) 胜 30 也 五 1, 7 此 1 は 放 30

3.

ず字 神机 3 72 5 H 3 b は h 1 つとも奇 治 ひ 2 かっ 9 12 艺 け 0) 離 5 3 3 かつ h 麗 0 宮 殊 社 T 勝 5 3 後 也 .な 八 耐 3 市香 0 0 宮立 2 72 身 0 3 かっ う 8 32 73 八 73 18 巾番 6 カコ 20 後 h 成 h n は は 1 事 八 (1) を Ш 幡 八 6 世 12 前 月 な 8 + りと は 蔣 4 五 は 原 杉 B 忠 20 2 5 90 文 72 前前 7 i II. 多 0 3 b 2 1= 72 あ Him あ 7 h 3

0 神 多 わ 72 な 0 か うそ つなとい かうさい 2 事 八 は ż h

大佛

なり 虚 木 日 2 からる 字 も 食 Ŧi. 3 0 大 0) 建 13 Ti. 自 0 佛 立 は 13 田 カコ 间 H T 寬永 有 4 Ц を 0 但 叫 5 善 3 又 tz か 馬 + カジ 5 木 3 紀 0 育 孙 艺 食 樂 1 冲 2 1 b 念 師 所 年 0 南 2 佛 弟 3 0 也 5 1-72 彽 40 個 0 子 0 ね との 後 陈 6 寸 F 0 唱 5 カジ 那 Ш 78 な b は め 發得 73 亥 (智 てまう 津 to 6 出 は 0) 0 6 1 3 濃 國 3 か T 15 は n 5 0 V 名 淺 たっ 13 H 歸 かっ 12 間 大 0 檀 3 命 0) 特 鄉 Ш 3 0) 緑 奇 孝 Ш 机 0 個 7 1= 年 1 唱

字 ちえ 舟 を見 3 萬 金 N 石 0 47 0 海 n 五 無適 念 とをを 5 n 德 < 1 Ili 8 五 カジ 1= ほ 6 Hill 6 0 ば ずま 叉 究 佛 3 5 5 0 h 0 0 E 但 多 5 門 事 朝 ま ぼ 白 唱 竟 U 出 0 Ŧ 世 h 0 2 0 < 鳴瀧 3 性 前 3 3 質 3 11 B T 1 は 0) 日 72 とに 10 5 像 往 都 よる W 8 2 0 お る 1 0 1 似 生 智 + 3 心 映 は 迅 な め 0 < 10 多 佛 は 12 0 2 Fi は な (3 E す 方 せ C 0 は 引 3 6 作 ぼ HILL 4日 歲 木 5 71 1) 3 1 也 法 3 Ĭ, 青 せ 善 H 接 机 b 13 0 强 カジ 田 な 佛 0 自 管 ナニ ごとく 3 中 5 30 外 遊 0 T 3 111 1= \$2 h h 安置 際 陰 毫 照 唱 一一他 但 此 な め 0 かっ 0 和 3 n ? ば 江. 威 -136 佛 唱 12 時 T 1) 0) 65 鳥瑟 外 M n 78 7 な 3 10 府 入 m 四 12 1 木 h 1= か 所に 5 多 智 U 3 1-0 念佛 3 111h 食 お 0 命 芝 L 36 3 :3 1) 0 黄 な < 定 0) li h 0 カコ 些 0 30 L 弟 p U T < たさ 初 0. 相 朋 干 あ 金 T 大 大 は < 絕 b 13 6 HE 多 輻 0 す T 7 還 箔 T 3 地 佛 Te g 佛 念 12 相 は 沙 7 外 あ 0 Fi. 1 12 0 T 功を は 表 擂 6 あ 須 ナご 滅 0) 6 4 カコ 0 木 ま え 并 門 C b 0) 10 は 15 加 東 前 和 也 8 5 -14 は 國 カジ 都 72 3 成 大 0) 3 薬 佛 カン 守 かっ 合 け (1) 0 T

七百六十五

T

を カコ うとさ 6 化 \$2 Da PH 雪 H. Print. かっ 2 作 を 6 b (1) な み T 桁 け 100 又 t る す T 6 大 お T か かっ 佛 ち かず みこそす 12 5 3 3 所 風 な 1n 3 は \$2 T

紹應告

0) 佛 加 3 j 35 h な 国 4 道 0) る浪 ま堂 じべい をあ な 左 像 0) あ b 6 かっ (11 b 0) む は 帝 13 軒 Int I 木 かっ 1= は 4 水 地 初 1) b 1 70 食 TE は 焰 燈 义 來 迹 あ U) 作 入 6 堂 鳴 作 0 0 は 111 口 別 6 か 2 3 0 を あ は 6 右 前 b 1 3 ちま 六 0 8 カコ は L 1= かっ 12 內 則 見 茶 13 證 南 元 屋 石 大 6 わ か 佛 悲 地 13 0 癥 Ti. 0) 1) THE Hitta NYA お ぼ 济 削 な 37 は 南

泉學寺

63

7

0)

鳥

0)

L

る

也

かっ 5 13 泯 はった。 247 -5 即 3 摩門 我 Fi なら 15 部門布 my U) 利 省 4 尚 T 13 1 0) 行 立) 清 1) 寸 用 小 1) 沙 7 12 かか 人 3 法 i, IF: 13 保 洞 家 3 年 1. 松 1 8 0) 得 池 -4 流 -肺 12 (1) 12 15 所 6) 2 1-

8

2

カコ

L

ところ

を

よる

0

數

40

T

正

h

淀

I.

77

Thi

借

か

i

七华

初

ならで

11

カン

45 E 13 まつ か は は 1) 6 かっ CK 1) 0 大 る 3 前 た 枝 3 3 1) 75 3 道 3 71/1 うん 人 i, [H] 12 1= まし 1= カラ i, 7)3 四 致 す) お H お 水 1 < 5 1= ば 0 8 ·E 1 削 2 0) 6 82 mi 分 夢 船 オご かっ か U) 睛 8 十川 0 1) U) 72 13 をやぶ < 似 6 睛 さく 10 雅 一帆 琴 利 1/1 6 か 3 1 まし PH ば 打 33 人 は 1 は 2 U) \$2 理 0) かっ []] 波 伦 5 7) L 书 0) 宫 3 海 3 内 0 北 かっ 5 帛 op 3 11 0) है 12 17 内 殿 Ill 111 t 外 10 沙に BE 3 星 L 3 舟 10 1= 6) U) 6 13 か 和 容にひ B 波 は T 主 か づ 0) 道 E W 出 60 鼬 とに 200 か 生をさ 2 = 絕 < 5 む浪 似 1) T 3 ~ 0) やし ms まな 加 13 to は T 闸 は 1: 3 1 まにす まに 1 立 10 方 776 2 t, 1= みぞみえ 6 L Ti 南 釣する b 1-31 1-月 12 TL 6 人 か L 天 きる 重 は 均 T す 1 萬 東 かっ 四 椅 馬 か [11] け 3 75 天 闸 木 3 ぎり か カジ MI 0) 0) 13 は < 誓 0 U. 0) 孙 -1-5 心 まか 0) 梯 3 す) FII; 11 風 松 物 1 地 益 かっ 1) を U) 排 0) 1 でいらい -3, 火 さ 脻 1-吹 T U 大 1. か 11 اندر 30 は 0) < 道 -[6 次 T 連 まし カコ -2 智 41-は 猫 13 作 梢 · F カニ 2 MI D 1) 加 70 18 6 :5 n 水 な 1-18 形色 1) 風

名 年 人 すぐ 事は 黄 江 せ < T とも 橋 T 4= 1/3 角 0) 百 T T. 1 0) T 13 1/1 H 泡 j 用 te 飛 は 5 戶 戶 をた うし ら牛 こぶ -6 12 から て尾 は 1/1 カコ 0) 17 ごとく 智 馬 用 る 東 我 初 すく 物 3 1 は ろ をえら W 0) にな n 4: Hi. 都 馬 咖 2 心 18 さや 子 も 1 1= 3 10 h 1= か 0) 事その 荷 この 12 等 CK びてもとめ ま 7 か カコ お ちをだっ は ほ は 物 H カ きて藪 4: 1 ころ 1= 1 b を にゆくことは 0) お 車 は 7 3 0) 功 3 ひ II きを やか くとと は < この 八人し せて人八八人 まことに をゆ を てその やし 地 20 1 1 p 10 Thi. 0 b る か せて 精 B から てひ とい な 3 八 0 b 車 氣 E 12 お 12 2 12 2 遠 品 額 1= 0 L ほ 12 0) < 10 13 T 名 てこ 物 は 5 故 < 63 きに ひ 故 L 12 かっ 3 h 也 8 をは な まず力量 43 成 カコ は す 馬 代 \$2 b は まなこ 3 1-T II やき 寬永 こぶ 代 をひ 借 橋 くし n 1= U 1 的 ば 0 0 板

4 なら 8 N を人 代 1 7 葉 か 生 す E 3 0 地 地 1 11 L ઇ 3 ふらん 3 か p

を

東海上

當寺は 澤 庵 和 尚 0) 開 基 10 6 師 0) 1= 國 は 相 馬 域 出 石 邑

> 月 庵 10 1 玉 風 C 6 0 かっ E 室 儀 は 2 A 0 \$2 1= il. を つか 二十二 よ 出 10 江 まり 月 め 羽 月 h 12 る 13 和 12 CK 0) T 歌 國 72 家 3 東 尚 施 まひ 好 海 府 あ 1 は 寺 僧 Ш 别 1 1b ĭ を立 H 義 2 1= 0) カコ 流 15 ٤ h 8 ~ 0) h 年 玉 10 1= 3 3 T 引 から 給 63 \$2 至 ね 流 こしも < 3 6 12 は あ 罪 2 號 [H] 寬 ば h 4 かる MI ら < 州 寸 h 2 T 永 HI なら 2 12 -2 0) な 3 棚 7= 0 Ŧī. ~ thi ま 0) ずし U 年 2 倉 3 を 8 か な L + 37 15 13 6 2 T 獨 流 3 1 n It 狗 月 1) 3 T あ T 2 江 3 0) 强 n さ h は 0 せ 0

7 み 12 は Ξ くま T-な 世 カコ 界 h (1) 11 0 +36 3 ~ 東 加 0)

亦や

水月觀音

佛 界 武 あ 0 0) す 本 州 堂 办 2 的 4 h 竹 在 1= 7 す 奉 か 原 III から 那 1) 3 未 品 5 閣 HI 11 せ 浮 6 11 0) 11 たっ 左 押 檀 0 T さるか 他 領 鄉 京 金 念 亮 华 使 金 大 なく 2 某 相是 1 fili 4 H uli うや 附 2 人 フド 人 Hi 4 M. 月 まひ まで 6 Shi 像 机 朝 111 苗 22 10 信 T 0) 3 は 一世 12 家 後 弘 陽 C, 相 法 傳 3 東 \$2 大 應 72 御 ÉID 水 T 宫

或 1 3 11 T Hill 3: 和 M 堂 18 -1 糟 70 19 立) 1-3) 方 か から HI 11 (1) た -檀 た 4 75 谷 0) 6 金 1) 1) 7i) 館 ~ 太 10 11/ 内 食 かっ 1111 1. 177 1-7= 3 沿 た 2 T 松 111 原 0 面i 1 H HE 0) i) 1 1 家 1) 1) III 41 消 CK かっ -1) -6 1, T ナこ 7 1111 大 1) < :11: iT. 訓 6 1) 原 187 11 からう 3 1-1) かっ カコ 1 111 7/4 13 11 1.3 死 (1) iI 2 駕 30 []] 源: 1: 北 松 文 巨 1= かい 九川 18 0) It n 12 [1]] 5 3 2 初 - -0 打 你 \$2 修 0) 0 行 111 1 HI 江 口口 理 1-0) 5 36 -1-拢 0) 0 25) か 州 家 L 1) 民 6 3 11: 711 + 6 年 ち lt 111 大 八 カン T 11. 1= H 抽 i IL 小 T 啊 0 夫 年 5 T 13 弘 2. 大 な 1-引 方 諸 定 七 10 此 Ш 打 THE 月 III T. 1-0 南 かつ 15 () 1) 1 左 死 72 - 11: 1-原 杉 月 カジ 71. 万 JE 筒 IIII 7: 1 111 2 諸 金 h 11: 万 旬 北 1-(4) Pu かっ 6 當寺 0) Te 1 數 5 太 水 信 0) Hi. 此 T T 作 社 京 filli 所 111 弘 芳 H 10 0 H 家 年 2 72 HI 1) 1 3 1 源 時 1 11: 73 な 寸 拤 州 THIS 林 州 المد 0 22 道 82 木 カン 杉 L 登 清 院 THE 南 破 漕 T 介 計 (1) 小 阿 19 11111 1111 信 波 献 TP 1:13 证 Ш Ш 2 -は 木 小 ナノコ -3 此 原 7= 1-杉 相 Ti. 剋 刑 信 道 介 3 信 元 11 合 及 h H.F 1 ーす 弘 合 不 模 --年 TI 0) 消 18 (1)

寸 3 73 ILI 持 3 3 47 h カコ 木 ナご 力说 3 かっ 2 113 30 不引 0 4 法 13 it け 1 1 绾 1 b かっ 開剔 1= .1 0 3 딞 -5 1. = 金道 1 EI b 1 1 カコ 1 3 3 2 え 70 居 III DI 0 30 我 か 1-1) 12 (3) 枪 かっ 11 あ 大 5 棉 13 大 TRE 辰 0) 奉 11 0) 6 111 かっ は 0) は 긠 僧 後 1= L T 人 tz 0) III 五 社 b 1 n O.T Bit. す 7 彻 人 2 征 13 \$2 12 15 2 島市 南 Ili 初 月 於 T []]]] L p 50 油 70 3 依 1 3 カコ 6 ナ 3 375 :11. 行 6 5 は 2 州 3 17 温 17 < 5/ 13 すく 2 しい 12 11 旬 1h 1 1 1-- 1; 田 E 諸 紹子 11.7 111 (-3 1-IF 此 0) IIII より 75 近 斐 III 宗 1-0) NE あ T 人 13 人 111 ~ 1= [11] とき 15 行 2 は 0 3. (1) 大 11 to 22 邊 人 か 月香 (1) 院 4 18 70 食 往 义 2. 朝 Y 0) 13 艺 ち 6 1:40 弘 T 川: 11/1 3 , 497 0 0) 水 ち 力; 7 形 13 尾 1= 來 カン TI IF. C, ち 寺 來 30 す) 亂 底 0) C, 人 F 13 まし 10 \$2 1 也 はる間 is -5. 1-00 地 15 か 烷 1) 7 お ~ 0 5 2 2 3 世 377 1: 3 除 ほ < 3 ٤, はか 1-10 T 20 きも Nic. 贝 守 il n は 1= 3) FF < b 18 かっ L 口 0) 1) 4, 賴 < T H Hil 制 础 1 州 13 カコ T 順 1 す) T き なら 影 望 付 3 な TI 12 L 3 1K 1 7/8 0 入 引入 113 あ をや 36 少な 72 カラ 35 ALC: 11.5 應 から T 2 4 b 0) 6 现 L カン する とい 7 6 6 首) 口 . h 0) 78 0) 元 40 (1) カラ 0) 所 T ~ 1/2X b 修 住 SE 3 5 万克 -3. 0) 0 政 は 沂 50

0) 音とは しるし 名 なしとい づ け 12 ふことなし h 此放 にこの 観音を水 月

川や寺井 の水にすむ 月 0)

かっ け もく B 5 ñ ち か る

利 また 延山 V-梁字 鎌倉 武州 月十三日 りなく上人をたうとみ ふやう爱は やく 12 カジ b ٤ ら池 ちよりて一夜をあ 開基 泰る上人この 右 在 0) より 通 7 御 衞 原 この 門尉 也その 亦郡千束 化 弟 E b 字達 村に 遷化 緣 72 法 1) 3 地 宗 111 カジ 0 U あり宗仲 18 1-逻 1:11 4 カコ 鄉 通 きて遷化 Ü らせた 化すべ うつり宗仲が Ш とい 2 池 あ 0) 上人 遺 の景 0 1= 上村長榮山 72 2 证 か 言 (4) き地 さん 州品 安房 を見 まふこ てま 8 扫 1 も上人の弟子となり家を点 すべき事今三 0 0) h とし ごろ 12 15 tz 0 南]1] U) 家に り上 るべ 小凑 まは りてさまべ 0 0) 本門寺は まひ心に うら 村 1 たまふあ しとその より L 3 A 1-祭らせた ハかの宗 關東 T 七 に 我 弘、 H す 舟 高 おもひ 安五 るじ 番 0) T T 加 うち E まひ 舟 伸 厅 め 1 H 衆 か たま 3 から 3 蓮 かっ 去 0) 3 1-1: 南 家 棟 Ŀ T n

> 坊は 光悦 院は 也 立 人すなは あ のさか じて寺となせり今寺中十 上人遷化 次 12 りこの たい寺の これ る御 H これ 例 2 を書 ち目 1-御影 8 0) 0) 寺也 11 人遷化 なり 地 つともひろし 12 遳 1 物 は 覺藏 1:-り寺中十 長 Ŀ やうやくこの寺は H 入 築 は 運 0) 坊 地 Ŀ III 13 115 水 前 人 六坊 PH 御 祖 六坊の内大坊これなりこ 11 fijs 1= 像 カジ 寺 L 3 Rili 家 堂 U) のうち古跡 加 て一刀三 10 寺 せの H filli 0 うちに上人 也 浴 堂 h とい Tri 時 U J: 禮 やうし 人 御 功 は 四 2 弟 0) 功 T 7 H 寺 0 つく て寺 0) H 昭 地 南 III 御 沙 h 客[[影 b Ŀ n

注 法華經

ī tu H 0) 蓮 1 4 1= E 人(0) 書 X 御 12 かりち 自 箑 h な 殘 b 1) 3 0) づ か 四 5 彩 は 注 骏 を TITY 2 < 0) 國 h

0 玉澤に 南 h

ようら

i

震跳 身 御 延 弟 111 子檀那等 山 御 弟 渡 -彩 0) し紫色の 輔 もとへ 否 村 御遺 御 自 石壹 物自筆 0) 0 帳

珠 iffi

例 附 人 御 陰 消 壹枚 息 これは上 人 御 AF. 世 0) 前) い だに n

数多あ

江 F 名 所 記 第 H

江戶名所記第五彩

はたる也 立宗の太刀 一振 池上の花はめうほうれんけか 池上にさくやはちすの花の經 はみさしてうちをく經は池上 よみさしてうちをく經は池上

73

とみゆ

0

目 思不動

尺計な 父には は 三年 大慈寺 IC 比 之 U 300 H ども まつ なく 0 点 しを廣 叡 カコ 後 1-6 は Ш のころ おば なれれ 0) 心 前 かとよう るがその 殿 12 ざし 1 1 大 方 5 3 え + 兄 智菩薩 なは < T 佛 -ÉI i 3 な T 77. すが 延曆 11: 12 h 3 2 滅 此 2 10 を師 3 は 3 かっ をし 12 -ち 11) 慈 36 72 から --里产 かっ < < 3 U) 13 とし は 國 覺 12 1. うやまひ禮 秘 72 2 名 汝 てし h 7 年 初: 70 3 なはだうる 0) 1 廣 0) 1 1-智 かっ 山勿 T T 木 2 沙門 カジ T つね ば 1115 邻 智 < つか MI \$2 1 大 12 人 6 0) 0 て比え て夢さ りし 1= 拜 < 人 名 70 ^ L は 0) 給 な 奉り せ 外 きどく 织 お 典を 沙門 8) 給 L しく な h は to 3. ざん 船 C 儿 俗 あ T 3 2 カコ 2 學 2 歲 0) op ば 111 身 郡 1/1: 5 0) 子のと これ 1-0) ち 13 3 1 4 0) カコ 0) 長 大 5 J: 3 かっ 72 0 30 1= [1] は 1/1

今の はくこ L 船 水の たり 3 救 むき給 1-は 給 1= ひ傳教大 右 どきり h ね かっ をきは 水 ほ T あ 2 30 0) 女 3 3 てこ どを 古 136 給 給 阴 F. は 御 向 有けるをとり なじく 111 文 则 1-手 op 3 12 T 0) 0) ふこれまことにきどく 2 は 黎 から 所 3 (H) 0 とおばえて夢さ をと 劍 5 洗 とき又この 的 2 へだ をひ その おない in 此 南 T 1= 0) ところ 夢さめ 0 雨 0) 目 淵道 弟 J. は 方 つまり は T つつさげ すで 黑をとをり 元和 3 水 淌 U 0) -5-化 2-100 の夢に 應 100 名 となし て夢 て慈 枕 -バ U Bili 12 0) T 1-元 22 あ ところ 左 てを 3 四年 1 1 覺 11)] 御 व्ह 3 な て瀧 3 1-は夢 堂 0) 1 b ~ あ 給 0) 0) 念 8) とをあ E へり派 きて比 御 12 手に 怒 H しとて 赤 な 水 1= 1-2 0) 料 作們! 0) 孙 船 て顕密 すが 0) b 强 もえ 本 しそ 0) 茶 夜を 朝 事 廣 学 水さらに なぎり 有さまを 3 Ut 12 也 3: 智 (a) 利 元 0) \$2 をとり 0 0 0) 獨 1 ば ٤ 3 きけ うし 鉗 $\pm i$. をきざみ 南 6 かっ かっ ち 2 敦 年 Ш T 0) 1= ち T 18 12 カコ 背に 花 枕 EL: 星 炎 L お 2 ち 5 b 5 0 0) 10 2 3 き出 b 3: ニート 0) 和 大 つて 1 2 13 0) 3 T つく 立 0) 1-0 九 かっ ぼ 2 3 お る お 水 7E は 1= どう 12 FIT は 12 3 12 h 3 7 JAF 東 かっ かっ 6 6 t かっ

江戶名所記第六

[IJ] を別 b 水 (12 b +35 公 -1 3 を E 德 社 則 え t かっ 12 お を見 用 1-HIT 义 -1-5 2 1) な 1 御 1) U) 6 1) 3 12 凹 狩 馆 は 堂 5 卻 C は 0) か から 常 す 應 妙 7 な 3 0) 44 かっ 12 仲 t 立) 0) 水 + 3 J. T 震 37 は 0 かっ 1 1-115 TU T 像 C しす -[は 顺 7)6 THE < 学 to 御 ii 1-JE. カコ 12 1) 1) 25 12 死 は 御 荊 水 班 年 Liv 13-U) 和 2 水 水 こう 5 0) 智 泛 治 6 43 鷹 0) 3 0) 7 12 40 なぎり 13 T 付 2 な 人 1. なら ごとく カコ カン 0 かっ 1) 管 78 1 10 =) 3 6 12 TIE. は 元 [1] リナ 1 て生 111 12 -1-1= L 0) U) U) 則 \$1 1)3 72 世 3 3: निहित M 成 رم 0) 給 5 御 亦 大 力 ナノコ 215 1) T U) 1) 25 州等 水 -13 御 序 念 ち 71-す 寸. ち 12 は から 松 2 地 旗 1= よ 12 3 て本 1= 4 は 堂 諸 かっ 1/2 6 ~ T 0) 軍 35 3 3 377 應 梢 家 を h -1-松 i) かっ 大 40 3 1 流 h 江 くそ 1 III 学 U 少 光 Ł 1) こう 0 3 やうな 0 75 か 15 6 1 公 1 悲 御 0) T 215 1) 0 7 2 新 10 (1) 26 南 御 郑 b (C) 18 か L 水 i 12.] \$2 10 .,-門 35 训加 b h 36 な は 弘 松 12 T. 1) (1) は -"公 A は 樓 1i 月月 1-V け 1= すり 1) 12 カジ 6.3 しず 5 5 5 13 習 ち きる ま 前 111 1) 17 3 焰 2 3 家 ち is 0 3 所 H よう かっ

> 大 消 5 カコ な T 茶 は 15 お な あ L h 佛 É 0) 名 は 智 不

カコ

-

河城市 明 11111

m

目

间

III]

T

5 七七 け h 红 6 -[别 0) 1. 3 0 93 30 安置 大 TI 博 to T づ で -[かっ 20 奇 安置 3 1-8 113 U) L L ---W らず 念三 形 所 1 H 3 난 1-\$2 A 7 像 所 F. 5 0 4 T 企 0) 13 人 h は ffs. お 老 1-T 1113 じり から 5 杏 1---台 给 南 (1) は (1) (3) 0) 3 3 光 2 瑞 他 视 萬 12 15 illi T 利 ナカナラ 多 此 SE 人 78 林 行 10 0 ---1) 1) 水 5 ومد か な 2 30 來 山 18 村 -I 0) 僧 رمز しそ 村 所 \$2 1 3 6 15 0 b カン IF: 10 こら B さら (1) 力; 0) T 7 天 10 てその と見 守 す上 州 初起 そぎは 0 it 1 FI 13 n 30 4 ii 南 一位 る ると 45 は 天 0) 4 う T 12 34 E 72 神明 3 < A 御 2 とな かり 4 1) b 我 -j-0 (1) [14 林 01 てみ 35 想 な 沙學 it 13 け 52 1) 11)] 15 天 こうり 12 17 13 8 3 b (1) 北 195 7 U) 4. 13 1) 12 ور 1: 60 21 il 年 ひき 當 剧 3 L 此 後 修 秋 3) 好 1 1 2 111 人 18 FIT -1-4. 10 15 10 -116 掘 40 12 Ut 0) 1 3 1; 近 T 所 6 埋 出 fiii

つる神 ふ故 らき だつて五 カコ 民 < 0 お は 4 す p りこ は六 なは しろ しまし こく 22 月十 ち 雨 M T 神 To 72 雨 五 諸 Ł < 多 かっ H 南 1= 1 1 5 0) 也 カラ 3 0 今に 願皇 て川 8 0 3 b 水 及 111 多 12 を 民 かっ CK 0 な よろ ちまちに な 明 7 萬 ~ なをこの 响 給 と名付 民 CK ふぞ をたす 洪 0 まな 雨 有 W 神航 た 2 か 德 it を 5 T 12 736 < 12 71

み てし 3 氷 8 11 < 3 0 南 宮 3 0 72 神 1 世をうるふとは 1 ろ

3

山王權現

野山 也 T をあ つう 利 < Ali 民 南 府 をひ 支 は -5 17/ 0) n 0 法 武 德 かっ Щ 佛 す 初 らず 法 6 城 老 73 E 引。 きるそ ほ は 權 東 な 通 0) 18 鎖 內 或 カジ か 現 W) 守 1 11 < め 12 H て圓 は 3 域 叡 南 8 0 1: 南 圓 72 給 守 Ш 7) 宗 13 武 2 護 第 面 力; 藏 二代 h 0 0) め ことなら 0) 穀 殺法 神 は 國 796 かっ 法 どこ ナニ Hi 0 2 0 38 走攻 h L 座 をまもり 3 主慈 3 U 15 給 1 H. T 当 3 5 h は 3 和 72 覺 家 カジ 和 的 光 b 外 給 大 72 光 カコ F 1-T 8 0 2 3 御 雕 師 は ٤ 今 1 利 產 0 0 ٤ 3 0) 慈 開 鎚 利 1: T < mil 40 カコ

字長 = 宮 より b 5 此 は F 能 h 1= 0 h L T 3: 0) 身 七 は 别 抑 T 天 潮 ち え 26 光 0) 化 0 かっ 0) 八下長 意 文明 隋 0 13 總 當 献 理 6 怪 除 難 權 1) を 」「成 5 は 内 30 災 秋 七 刺 现 世 to 四 木 示 1 0 安民 より 年 人 h 魔 與 毒 社 あ は 本 年 給 地 0) は 期 樂 3 0 地 所 1/1 0 7 0 ¿ は 月 0) 0 0) -うち 3 權 勝 太 H Ш 軍 古 0) は 赤 ね 與 語 12 H 唱 游 RIF 現 0 L は 地 b 社 E をや なは < < 6 0) 垭 上と申 奉 給 霞 參詣 如 かっ C 智 道 權 は 求 家 カコ づ 切 72 カコ 灌 < 現 近 ち 70 兩 は 此 來 b め 3 3: 1 千 すは んが 1) 文 1 衆 東 天 て此 T 10 F. 願 0) 0 T すでに 星霜 珠 第 九 宫 牛 下 拔 とも 方 は 獨 0) 0) み 七 大 公 本 消 第 山 東 3 th 0) 城 步 -40 には 望 瑠 統し 文武 社 1: 1113 カジ 3 3 無 1 0 0) F T 湯 1-か = 13 は は 5 3 瑞 産 0) 173 八 0 為 カマ ですく 所 Ŀ 江 3 州 0) 6 1 5 す 18 世 -[+ 所 144 0) 10 0) op 界 府 0) 國 妙 0 な かっ 七 四 神 0) 道 12 0 3 THE 御 715 ち 家 世 七 は な 社 2 O 0 徐 0 計 用 風 ひ給 敎 jill 城 才 花 昌 酒 1= to 0) 10 南 1 は 而 きえ 智 72 饒 11 13 0) 世 重 乘 丰 うち 1-から 70 多 多 0) 星 築 德 5 11 p を ادر 州河 院 0 0) 末 物品 (1) か ち 智 公司 かっ 6 8 3 10 II. 悉 野 お 祉 劍 か 山 ち る 御 地 0) 0)

をう Mi うぶ 60 36 Mi. pil 1 1 朱 \$2 1 さいつ うらい b 0) かっ 41 6 170 T 0) 10 3 场 な 地 T (1) -/1 b T 學 池 30 (1) な - 171 3 す 防火 U) 0) Ui 城 12 功 \$2 せき 築 つく は 60 とこ 大 () 前 は 名 18 14 四 6 つ 1) 6 (1) 大 النارا 5 AHE. T 7 12 は \$2 法 5 ·) U て隔 3 か 110 1 1 1111 道 1= たは 5 40 13 5 0 0 你 8 0) 60 红 六 1 43 3 つし T 持多 L 公1: 12 Fil: 111 1-は 金 地 41-公人 系統 11 \$2 3 p - -浸 奉 12 6 -1-15 0) b Ŧ し給 又亦 0) 6 3 3 12 THIS 7: T 一個天]-] 1-11 1-お III. (3) - -應三 T 1 t THE 御 2 なは ましとに 1) 1-6 [11] さら 13 修 所 は iT. < -SE. 3/1: カコ 0 ばく 1 [2] 御 3 1-3 10 a) 延 96 1 1 40 献 やし 1) 何 37 大 44 0) な 3 0) 红 大 3 後 7) かっ 0) 1 1

右衙門櫻

かつ

3)

ひえの

111

0)

手

0)

宫

き川 水 13 1-聊儿 75 御厅 3 で月 [11] 9 [12] U) 15 から 11 17 12 かっ は は 3 也 10 をは柏 12 13 E 1.3 ただい L 1 T 光 1 木 1= -; illi 50 清を よる 1 0) IC 3 木 た ~ 11 1. 1) 3 6 3 -9 1= 5 13 32 ~ た 1 E 10 か 女三 Wi 0 ~ 0) 3 6 IC E

111

木

0)

5

1

L

机

15

无]

1

跡

をした

h

なる

~

なく よ 3 - -ち h 引入 1-12 て女三の 11 3. かっ h 2 から i 衙 河 0) क्र < 0 L 門督 をし 111 T ti 10 8D すこ 1 は 女 カコ 6 宫 -- / カコ 2 ~ 3 12 3 しの 72 0) U) T 作 U) 5 和 卻 お 宫 12 御 15 いいからこ 1) 12 L うち 0) は 心 1) まきしと 713 柏 カコ な 源 4 ども 1-0) 木 武 かっ IL た 計 0) 滅 1 6 ちり 71 -5-かっ 國 ch 12 \$2 ざり をは より を源 往! 1= 05 13 人とは 流 3 Table 1 はま 给 TE i, な 3 10 -5 0) さん 弘 0 か \$2 かっ 3) 3 3 てう 72 0 T から 10 地 b IL 10 7: p 3. 3 衙 給 3 1: かっ 力; [11] 世紀 1 は n 2. 2 0) Ti. 12 かっ

< かり から 13 1= F T < 後に 此 7-な 2 よ b 3 Z 所 \$2 E] 78 本 3 2 給 世 柏 11.5 大 給 U うる 11/3 給 木 0 MI 村 2 82 カコ 47 りし 3 と名 你 られ 名 は かっ つ T 宫 195 1 は きんだ 12 if 力多 13 は つ した は 3 どなくう 13 櫻也 3 [11] 2, 2 12 ば 0) 710 0 松 b 10 3 20 カコ かっ 3 60 衙 世 2 6 は 0 III 給 5 73 10 ふっつ < 12 2 0) 난 72 御 カン b ~ n 3 33. かっ より は h 祀 in 0 0 すな 岩 時加 -5 カコ 紫な 1. . . . 君 18 17

圳無非

F): 込 U) b かっ 12 0) 井 は 和 迅 温 0) 名所 なり 後成 骗

10 38 13 3 3 b 8 かっ 排 산 6 力 かっ b 12 0) 3 カコ は 非には 0 から またのみかねの水と 13 非 13 n b とけ となづけ 11: かっ 0 和 3 な 語 水 0 非 ^ かっ 1-もな て今に りけ より ち B かっ あ 和 かっ てその つきに 3 h ばえは いふへく B け n 0 父 け h 0 多 らで h わ カジ 死 子 H 1=

非

3

完八 情 宗 八 幡 宮

給 光 2 か 黑代 2. 分 TIE. III カコ 0) 夷大將 は 0) 3 の八幡宮 0 放 30 t 1 1= 耻 諸國 朝家 111-IL h たまはず爱に げ E 從 は 7: 12 O) をうやまひ法を 世に穴八幡と號し __ 位左大 る間 貴賤その かっ < 國 111 (10) [ii 武州豐島郡 (1) 思澤 源氏 b 2 (" みに 0) 1-IE 长 浴 者 たてまつ しく 华込 1-78 家 L 年 奉 あ 光 お - 73 る事 公 0 13 總 6 は ると 82 は たさ 戶 2 34 fil-0 7.3-

うこぶ 年 のこり て根 は 祉 木 1 3 松 3: < 源 は 0) 0) まことあ とさだ つの は 尉 侍 101 後 12 ~ 家 U (i) 0) 0) 枝にと てしげ L 賴 歌 h ifi. 0) 18 木 U) 32 カコ 御 事 とい 宗廟 え子 は を歎 1 次に て常薬 水 Ш 0) (1) (1) (1) じやうしその との 本 法 め 0) op 3 か 1 口 與力 なに 味 鳥 うか ひあ 返 5 30 0) 派 心ざしを神 いきる ぎりなし 1= 南 八幡 日の b て十 そろ かを を流 た 南 カコ て号矢 5 -13-373 3 古 から は 12 ili L とし する L は 0) 12 3) は Ill 老 なへたでまつる 九 1 2 その 1-氏 7 假 前 人 T 1= 316 なり 3 3 まし 0) 々弓の 2 人 威 1-113 もなうじゆ まことに八 3 1-0) 御 3 -傳 10 1-成 扩 的 4 料 固 it 13 60 かっ カコ あ 小 何 え のう とな h 院 から 社 2. は 龍 ~ 111 0) 3 60 1 T 1 0) U をつ jiiji け 御 78 は めまつるそれ をつくり し山陽三 12 とけ 111 良 1 10 13 1) h 111 < 力; 12 榎 この まし こを 大將 明产 幡 此 か 12 僅 古 昌 カジ 12 なく 僧都 111 水 U 大 地 17 はか カン 0 二木の を望み T るを覚 A 僧 ぼさ つとび 1, 身 あ 松 とて八 马 は もとは でまね たこ 水 35 215 O) るべきやと T よ 2 をもまな 浙 18 E 松 部 來 得 邮 1) 5 我 Ut 0 0) 1) Fi. 7K 松 りて くし Vi 3 所 3 を削 大ぼ てよ 宫 利 6 Tr. -1-0) 待 年 方言 (1)

江

内に 巴 ふと 開 3 b 0) h (1) かっ 1-持 2 よ T 0) 3 th えと て複 南 1= 學 0 る 年 0 T 0) カコ 30 世 夏ころ ばえ け C つげ 2 尾 て三 14: 立) 13 T 18 TE. 85 1 所 月 T 0 七 披 3 T かっ 1: 0) b 家 さら 径 11:5 T + 1 力多 T め 1 10 1 將 は 1 0) 1 60 H 0 0) 八 fi. 法 -< 宿 1110 郎 流 2 111 17 0) 1-13 13 12 H -1-即 12 又 3 136 1= 3 かっ 11 (1) 不 と葉 1 なら 1 (4 11 山 め は 刊等 他 30 御 年 11 毙 0) (V) 111 どう 40 ,) 1-4 州 1-1 j 前) 1) 2 かっ -1-六 13 1 智 L Li 13 1-け 115 5 L 1) 1) 弟 0) 12 カコ 5 將 御 U) き奇 を汝 3 -1-(1) 3 b 0) 3 12 6 TE わ 时儿 11 3 i, 低 18 1115 L 1: 家 年 州 72 THE 12 1-か 凼 1 1-ずそ 斗寺 家 'n 大に 1) 35 な から 3 5 1) かっ 0) U) は 25 曹 72 生 3 (1) 1 御 作 1 15 3 12 0) す 37 老 215 カラ 300 Hi 12 9. 南 -5-1-112.11 1 也 8 ない 1: 13 紀 人 73 -5. から よ 3 かっ 13 L 網 1: i <u>り</u> 1 2 思 老 谷 ~ よべく -1 思 0 +t 0) 此 牛 2 illi 金 2 お 公 L ع 11 は かっ 12 3 12 カコ 14 11 3 行 (1) なら < 6 18 12 多 756 御 年 3 3 0 6 30 1: 113 50 المالية E な 學 12 信 か h 過 110 0) カラ 0 1) -3. 來 船 37 求 3 る 0 ナト 0) 15 八 T 所 像 1-四 T 底 3 法

63

か

H

とさ

カラ

W

御

世

は

つきせし

きよ 形 3 T 3 よ 月 群 -f-は 1 お 御 方 お 1-を A FIJ T お げ脱 集 1= 111 13 10 1 < ち 引 0) -13-12 东 打 ひそふ たるら 5 骸 H 多 0) L to は 秋 0) 加 13 3 有 E illi. 常 骨 かん 7 2 3 -1 1 3 0 か 63 U) E らすそ る干と 相 12 たらら 3 き穴 38 カジ 1 月 (a) か ば かっ H 七 L 茁 12 は T 1= 72 1-L かっ 相 10 Da 城 3 尺 多 す) ? 1 13 T T 3 0) h 1-14 知 T 1-36 776 1) 13 b 有 2 735 か U) RE 3 あ) 난 かっ お 0) (1) 13 から 1) 110 1111 < j 7)3 是 0 B 0 け 1 かう 0 ill 3 かっ h 松 7: ひ はざ -5. 3 75 \$1 る 1 C, 50 8 治言 12 H 0) N ち 消 13 (1) よ T 3 形 72 10 か .. . 0 火 はず (i) る 火三尺 ども やし 序 15 7 3 加 T 良 60 F 11 俗 人 ね h 1) 3 736 112 11 70 Ut HI ち 家 12 9) から E T かっ 1 3 ようか 御 0 信 3 佛 內 7x 6 合 里宇 3 0) 南) る 月邊 一十二 る 见 3 ま 12 1 5 瓶 像 1 111 (): 八 (1) All 1-公 3 (1) االر す 7) 入 3 1 市田 15 11 0) 3 御 土 持 T 2 T 宫 b (1) 6 -; U) 12 かり L 72 5 0) 3 3. み 13 かっ 1 0 口 (15 P 111 穴 10 3 人 h 南 n は 包 2 學 T 1: 72 1= 1/2 6 か 1) C 5 1 6) かっ ば せ 3 創 やう 左 良 な ば かん 14/3 1) Ill 人 ナこ TL 0) 11 佛 14 尺 (0) 地 け

よ 朝 け 清 燈 ま人 多 きよ 引 八 をどり カジ IF. T カコ 給 2 然 72 つき 清 此 る 月 7. 的 à h 水 0 起 0) は 0 n 5 小 13 次 酒 W to 0 Ш てまつ h 0 九 8 から 前师 有 的 0) カコ 0 3 智 5 H 公 B 樂 13 1: 州 歲 的 湯 +36 3 とす 30 70 B かっ T ~ 本 祉 御 3 は な 遷 10 光 T 3 30 1 12 H 1-(1) 日 0 耐 Hi 75 12 どろ 幕 松 青 振 放 餅 宫 數 手 太 南 70 3 1 0 h h 守 は神 物 亥 等 を 4 念に 给 牛 な とり T 3 40 700 的 カン C ど山山 黄門 は 會 < 10 73 0 2 加 は 新 0 350 P カコ 聞 整 剋 b 0) お 1= 木 b n 5 CK か 的 こと \overline{f}_{1} こな 36 棧 左 10 空 式 < ば はず t 出 H は 0) 72 0 0) とり な T 射 1. 敷 衞 好 1= ごとく 6 松 町 杏 T かっ h 0 5 數 耐 2 b 法 18 門 0 心 U 巷 四 3 瑞 b 0 13 it け で 百 方 了 おこ 3 0 13 か 尉 お 10 0 5 0 りこ 736 2 1: 3 1= 5 肺 14 50 3 お 0) 0) 3 12 かっ 1 神 な 38 1-繩 木 ば 3 7 な 前 から 0 1 八 から 數 3 ま 72 血 1= 2 北 面 5 よ 1: 0 C ば 3 0) 前间 小 子 12 ける L 2 松 72 1113 5 力 华 别 b 日 月 18 垣 0 h か 1 當 すい 落 2 5 假 30 T 加 0) WD L は 0 0) 同 0 梢 立 + 鳥 侍 T 0 な 3 初 心 は 社 州 かっ 7) T か 引 +36 か 圃 T 7 朝 僧 3 09 は 圳 な + 南 15 0 0) ~ h 流 只 宫 1 御 は は 太 は 18 C h b カラ 300 H 1 形 社 挑 3 式 3 湯 ナご あ 守 1= 給 石 18 < 0) 0

> まる す 叉 侍 ぎょよ 人 御 2 わ to T 12 かっ 50 3 光 な 給 to 殊 カラ カコ 2 かっ 腰 から 1. 國 御 n は 成 b よ より カジ カコ 1-U 松 n 3 3 E. ども よろうしと 他 元 世 Ш 八 所 h とます 3 15 は 12 故 水 73 氏 南 放 幡 10 清 0) 0 8 E 11 12 生寺 うご 8 Ш 人 1 南 0 It 艺 h 1) 0 T 3 36 よ 3 10 から 0) 小 6 南 知 37 きな と號 12 名 13 な 1 はず 0 る 南 6 地 石 12 验 78 は わ 3 111 な 3 111 72 1 1 715 10 き名 うと 何 す あ 山 給 L を n カジ 今 水 72 h T 加 FF C 36 人 3 0) qill Buf 0 め 0 1= カコ 237 3 3 7K 馬 +3 22 3 3 13 名 和 木 間 1 5 0 給 は 8 光 11 0) 流 奉 T 君 (3) 150 1= 12 な 5 南 御 は 3 iiil I 5 0) 事器 2 165 35 12 h 2 10 は 2 け 木 11 な 証 L () 大 かっ ili 2 ま 0) n 3 II 1) きっ かっ 1" h O かう ET スド 道 どく ぎり ち す 27 名 377 な 1 物 (1) 0) どく 11: る 御 成 かっ 光 1-3 0 なく 3 な 15 本 A 丽山 1 (1) H 3 1) 朝 1 5 0) 有 0) THE 11 0 IL 10 72 よ 强 8 4. 38 吸 德 3 か カジ 71 T 3 \$ ろ 南 4 3 13 0 5 72 め 上 お あ 106 3 1 b 37 3 5 0) L 到 出 Ili は

カコ

0 1

カコ < ぞ 2 3: op け 3

鳩

0

巢

は

南

73

八

幡

0)

茂

h

か

な

柱 72 2 2 鳥 居 をみ る カコ 5

あ 75 たうとやと おか もの 八 部

b

9

32

3

省

11:

0)

水

像

10

1)

3

U)

かる

3

1%

(.) 朴

1-

ā)

1)

しか

沙沙 明寺

この 聖人 11 1: 心。 10 11 11 3 12 11 1000 递宗 光山 なき名匠 Wil. U) ~ しと Wi 47 に行合 -14 [11] 13 Ti いきつい 1 11: 1: [71] 1= 兴 --1: Call Control かり (1) 13 - 1-京 0 (3) 花火をも -行 113 诗 1:15 in 1) T 10 1 11 -1) i, 11: 13 II-6) U) 六 T'e 12 H 南 T. 100 134 Till TI 0 13 1.00 1 6 0 i, 南 5 11 なく (7) 12 111 1 答 部山 U 5.3 6 7 13 11.0 12 411 14 で地 所 TE 11 互 門堂 打造 7:1-カン 3% 洲 12 以 111 に勝 < t j9' 34 1) 114 11 11-0) (11) 1,-1 P M 1 *1 1) 清 け 0) 智 1013 HIJ U) (1) 負 TY 侧 133 他 Fi: i) 1:1 厅 天 人 70 1 30 問 台 0 1-僧 0 は大 1-1= 水 3 2,5 () 111 まか は 19= 1) 给 L [in] 前 1 初 A () 6) うし つく には 张 O) どり 統 0) モ FI 6 1: 0) 13 35 台 6 36 かっ 给 步 2 かっ か 30 13 5 18 T FIT 1-13 0) \$2 T (1) 1:18 たき け 弟 111-こは 32 6 to 山 乘 さ) 1-11 孙 がらみ 省 13 1) 1: -[12 0 -3 E 1 すご 백 水 22 1) 11 かっ 相 18 h 13 學 禁性 から な 训 学门 T 1

Pir. 北 a) 0 6 11 11% His 50 か h 1) 13 2 權 38 EV. 1= 厅 \$2 块 Mi 御 かっ 成 御 t < (i) 60 やさい h 1E ツ) 1 117 10 111 3 to 13 (1) 沙 35 13 す 0) 御 [11] 11.5 天 朱 かっ なへ 135 1īF. 120 當寺 六年 給 給 しす 1 -此 2 北 ふとて諸人 切 -1-1 寺 石 17 1-1 1-3 i 0) 御 佛 大 1 登記 水 创 何 1: [3] ig て安置 18 殿 御 L たっ 1 扩 冷 附 13 T 12

3 火にた てらすや人の とへ L 注 0 くらきやみち 南 きら け

38

\$2

是也

小石川 金剛寺

511 25 h 3 0) 35 0) 寺は 1-درد L 13 155 3) 南 カン 非 T 250 1 制 1 191 12 かっ 6 34 內 17 4i 1) \$2 す 此 太田 3 0) 11 3 依 佛 30 つと 水 U 60 1 1-11: 0 1-H (1) かいか 道 祖 め 1: 1 道 10 風を たこ 776 ille 福 in という 15 5 T (1) カ 13 12 信 水 i 5 3 11: るを今は 1) 34 像 h 3 す b = 1: 104 1 1) 1= 公 T h 10 うと 14: は その 1/2 は 浙 77 [1] h Pin ! (') かっ 冷 す や 脱 て川 3 12 1年 か 些 か 16 7. 老 0 3) 10 塔 1= 1/4 11 は ili T よう は 13 裕 祖 大 B ちょう Pi 12 300 冰 则 AII 1 71 位 1 简

- 1-

神神

は

,

: 2

-1-

刹

0)

17

とし

T

6-3

池

かれ

守

献

10

63

生た 不達 つく 3 3 30 爺 力 411 m 3 13 は 1) 3 0) 13 -南 1 松 5 133 亦 カジ 6 14 0) ち op 奈 1-12 0) 木 3: 阿 何 年 \$ 3) 8 龍 おことに び あ 0) 方 巴 は 3 Vii ひ 禄 柱 老 家 カコ T は 5 以 1= カコ 0) 經 加 V 地 後 T 察 行 11 意 3 70 Jill I 1 12 1 0) は 立) カコ Til: h h 道 贯 佛 2 缩 8 かる 3 ^ おき達 78 所 븏 b \$2 13 渡 そう から ナニ カコ a) tz たこ 1= b PE A 1 な 前 2 0) は L から ت Gi 方 は 13 作 侍 とく は B フド 座がべ 45 庭 爺 道 生きり 72 想 1

Jr.

ば

火

11 白 名に 不 動 南 of かっ h L 鐘 烷

おち

てから

かれ

n

は

さって

な命

剛

寺

0)

あ

0)

か

72

3

は

5 ならり 弘法 から 殿 ひ給 給 13 Ш 15 御 10 大 2 0) -6 = > H.F [学 力; 3 あ 12 72 5 か 0 0 をう 水 御 初 カコ は 荒 開 帰 1001 澤 作 6 الا 荒 0 3 B たこ は I 11 かり 派澤質火の一新長谷寺 カコ か 1-杰 りに 30 給 給 治 Ill ち -00 ----僧 1 3 b 利 1= 1: F もえ出 ひ給 12 劍 不 目 なりそ 不 白 10 3 Till TO I U 3 明 TZ 2 明 0) h 3 不 な b 7 -1-0) き秘 大 Dir. T -カコ U) Cili 左 御 大 3 長 は 佛 1 引人 本 0) か H 八 Hill 4. な 御 12 如 法 13 かり 大 b 手 來 は をは 17 ち E 御 filli 河 後 \$2 4 \$2

> 壽を自 智 1= 0 38 給 から 1-3, め は は 德 111 2 カ 恭 家 500 用 南 瑜 5 1 U 6 1-難 伽 10 国品 E 3 111 成 3 70 1-水 13 てまつり 有 贬 他 非 此 することに \$2 8 め 南 力 企 明 10 0) T ろ 1 完 W 開 那 E 目 みをは 不動 白 0) は 32 0) t 帳 3 妙 h つとふ寺 5 0 73 355 U あ 341 は 不 と名つけそ どく 祈 C かし C 動 本 3: 3(4) 念 13 1100 な 0) 训 L かり 8 到几 0) 一接 うす 水 持 n b 御 は 约 0) The [50] 3 hist め 床 15 家儿 湯 け 75 188 -5-12 0) h 0) 削 196 注: 0) (i) HII 擅 外 1= III's 3 は 0) 智慧 531 0) 鎖 か 5 1/1= 所品 舰

相

樂之非

すな 樂 2 SIE 2 小 的 人 0) 相 工上 0 報 13 非 L The state of 111 人 と名 思 か 理 カコ 水 卽 111 ば 水 2 30 0) 1.12 面 E 0 5 < 極 111 人 3 랷 T 0) 20 4: 要 す 元 樂 の介は 0 11: たてき 10 カコ U) 名 1 H は 18 は震 水 \$2 ち 4 L 2 30 カコ 2 h ごう 111 出 なひ b H.F 0 八 0) 佛 1-カコ 龍 3. 特 SE 1 木 11: 0) 元 院 傳 Rij 0) 女 他 2 3 5 戏 (1) か ini 17 0) 院 0) ナノ かっ 12 b 6 IIIL 給 0 かん ち 0 脈 質 此 وم [滑 3 18 + 故 をう The state of 12 首) Ill 龍 6 即 多 極 Ut 女 相 は 源

無垢の成道を がへどもよのな に往生す十方型 3 物の成道をとなる。 功に 生す十方衆生 てし あらずや る 極 1) 能のの たり 0) ~ 1-源 たりし 誓約 井の 末 は 沙 ころび 0) れのもまち給はい 水きよみの底の 水 は法 法花開金 5 かっ CK 會利 n 10 ぬ趣の根薬はをもの。 から変の 本出 颐 -ふ西也と 商标 方の

彌

5

か

底のふかさを

江. 戶 名 所 記 第 六終

傳通院

富さの 宗流 六八 中 學業をもと 苦界を憐愍 1 五 らくと つみてまな い點畫をか 念佛 念修 樓那 0 青 開 め 0 山 蓮 基 壽 すこの 行 0) 0 派 衆 經寺傳 辨 0 な 0 ども こを經 王宮 華 3 也 とし 生 まなじ b 悉地をもとめ三心具 を攝 故 和 四 本 包 るとも 八 「耆闍 7 T 约. 通 給 T 手を 孤 所 取 金 6 は 院 H 南 論 多 かず 化 14 惠心 は丁 獨 3 面 0) 0) らあ 學道 相 员 兩 g 紙 給 的 鲌 0) ·譽上人 カコ 筀 (" 傳 0 會 2 15 僧 さら L らし 1 3 0 0) (1) かっ 都 座に は 解 談 窓 上 りをは 2 カコ 0 は聚盛 Ĩ 足 定 義 にひ 林 ては 0 0 るに當寺 御 36 散 なり 草 は名號 は あ 作 創 床 舍 3 3 な 3 座 善 利 2 映 かり とし 0 カジ 0 徽 うつへ は 風 は ては は 子 は 0 11: 0) らら 字 敎門 V を T 0 0) 彌 智 問 盐 和 潘 ば 0 Di 南 陀 M 實 は 作 12 淨 36 德 78 水 答 垂 -111-な 浪 は de 70 ひ 年. 2 0) 6

> 念をお 雅 1E うす 4 衆 U) 誓の 生をすく 素 小菜 なむ を 拱 is 南 小 み 13 11 か な

3

金王櫻

なり大 奉る 大 官 櫻 6 6 はりて手 L 司 1: L L 滥 72 かぞう 義朝 忠宗 ても け 别祭 T て義 お 谷 30 6 0) ち 士 カコ 0 5 朝 カジ 5 は 支 から 金 櫻 0) 0) 0) 打 修行 麥常 むか うの 坊 しとな 出 そう è h ינל 王 は 和 ことの 家 ٤ を 3 九 E 手 1= 領 然 2 35 1 カジ お 2 は こし カジ 3 यः は 左 て諸 か 尾 は 7: 6 0 奉 江 h 3 もとに 3 張 3 馬 外 南 のども切 ちきた 待賢門 T 3 T |成 Mi 12 金 0) 元 0 を修 2 都 說 故 國 年 10 陰 王 源 きた 3 1-鄉 九 b 野 T 0) ふせ は な 行 給 0 義 3 0 大 12 カコ < びた 納 CK 7 ぼ 12 し義 5 b 頼 ち 朝 ふを長田 0) 朝 ば澁 てその 內 くさ 0) 1) から 1 1 1: 朝 る古 金 堀 0 L 海 藤 (1) 80 11 谷 1-Ŧ 仰 0) 南 3 に 原 手 1 跡 5 木 H 0 13 りさまを 1 思 御 カジ 0) 2 ならり ちき 也 御 かっ 18 ち 0 家 信 3 カコ 6 とが 3 所 は 5 都 賴 20 は A b 花 50 极 h 長 17 南 1= カジ \$2 6 晚 計 T は H 東 0 1 かっ 0 h 1 6 0 此 ひ 72 ぼ ま 判 國 h 庄 2 は 童

江戶名所記第七

らたる どらこし る柿 16 (1) 10 U) カコ 水 13 しこに たら [-] 13 1) 1) 10 て数すくなく枝つきまば カラ 1= 13 h

天神

10

121

计

5.

13

1

3

h

1 11 (T) T . | -Ti U) 1-11 ならとて作 FIE 企修村 L 5 21 心 1/1 12 5 2 i K L 166 5 13 天 給 すと 木 家 ائر 神神 は位 70 Jijs 13 つく 13. 13 U) -1) \$2 木 1) 計 る 15 水 -[1] 13 加 Ti. L H 13 鎮倉 111 E (1) 1 [13] U) 13 右 3 大 1) 1, 3 3 此 將 minta Ш

おけて高くつくれる宮ところ

1)

自出權規

B 17 1) 13 111 -C **HII** 1 玑 世とて 25) 13 395 コインス 自 jm 11 13 111 11 かりまかりに 10 U) 341 1 0) 闽 13 U) 36 大 100 12 b て天 --37 神なりその 32 つし名 人女に逢 iii 天 pill! TI 0) - ; 新 第 かっ 0) 孙 木 かっ ائد 月定 TOP PLUT 12 かっ +, 男 J) 60 0) を現 さん 火 天 大 德恭 1/3 女 根 3 カン

11: ぞや 2 1 症: 阪 水 100 H Ŧ. 汗 12 1= -0) 1) 0 1 0 3 たらり て白 13 水 光 水 1-7 權 13 1: おきなに降 ち 逢 顿 10 U) や右 を現 絕 1 现 i b 新 11 12 地 P T 30 名 Ш か 御 るそ水 金 古 1= 118 2 3 13 3 0 5 典院 との まこの المار 亦 3 き山山 劍 0 手 す りと T 本語 つう 17 世 21 10 现 C T から は 五) や たこ 公 12 やし 111 統 は lie 3 は 1: 0) じ) 316 T 63 3 前 地 南 力; 小 金 te. 洛 カコ 3 3 113 (1) 13 1 60 13 う 12 1 我 自 地 12 1 0) 1 力; T 710 0) 60 13 1 はこれ 御 实 2 元 寺を替 3 رني 111 くし給 1 0) 12 1) 300 25 1 へぞも が行 力 地 1 3 0) 35 は とらい は大 (1) - 3 大 6 は 1 か 1-梨 沙言 から 15 地 T h 21 37 通する 13 菊 作 大 事とい 1-からる 10 12 -C 1: 加 かり -31 0) り人 やう 己貴 でロ 又 现 は) 御 名 到 18 归 みに 可以 媛 0 1 水 小 0) 7/3 1-0 0) 211 1 居 せし H 13 3 弘 面加 ふとして 15 3 0) 4 U) 1 ill. つの 业 公公 以 分 松 T 給 白 330 15 11.5 1 1= は 1 と日 13 銀 2 1 给 1 (1) 3. 63 理 か 13 班 せら 作 水 次 0) 此答 i 63 12 は -31 15 6 1-3 12 カコ 10 1 13 Ī 1年 地 -5 纱儿 1= < を横 100 不 又 TI 力; 15 14 4 和 1) 12 L 12 U 现 义 動 1 -14 -3 0) 0) 元 1 ÉI Mal 1 温 年 3 かっ

橘樹郡榮興寺

すび給 地 3 卯 行基 3 御 あ ~ T 63 御 かっ h 30 九 0 11: 南 0) 12 20 20 じやう 1 11 世 13 b で は 6 5 ば 石 32 111 2 於 南 + 3 2 3 -12 < 帝をは 1/3 1 給 な か 0) 興 わ 2 2 天皇み 13 る 100 6 礼 僧 水 0 0 心 地 11 0 とらの 皇后 開 はな ち 1 10 南 0) -き所 基 H 虛 小 b C 橋急れ 0 年 心心 く藤原 3 11 づ 寺 め 樹 は 7 Ŧ. 1= カコ 剋に 四十五 137 6 后 忽然 0) カコ 諸 たてまつ 形色 0 え 3 2 池 里 東 社 行 0) の宮子は かっ と名 とし 所 南 御 信 1-17 步 0) 12 あ 10 36 12 代聖 b カコ 悩 1L お 73 2 b 1 天平 9 1 78 13 6 T つて俄 3 12 0 b H め つ FT 1 0) 1 武 115 天 11 から 45 公卿 正 水 1. + しと こし PUTE 1-+ 天 カコ 癒 0 カコ 佛 1-臣 ---0) Vt るに 皇 石 國 來 0 0 0) 下大 年 3 T 御 ところ 1= 御 てさき 0 座 は Ц h 2 前 0 100 惱 聖武 御 20 0 此 T 72 1 奏聞 36 ま 3 130 fill) 順 地 かっ 1 华 7) 1 0 如 10 0 1-2 3 お 3 天 3 どろ Ł 11 完 0) E|J 12 ば 來 h 3 L T 釋 1 约 h カコ 御 到 0 T は 9 0) 1

まるさ すべ 給 地 まれ 40 0) 國 は 领 L n 土 C から まことに りう 2 ひけ PHIL すみ EDT A 像 給給 36 ち勅 T りと T L 3 70 饒 7) 地 20 カコ h ij 3 3 4 p 3 1 T 1-藥 12 1: カコ 使 0) 0) 座を立 行基 只人 て行 天皇 な 給 3 载 あ 國 な かっ 師 佛 18 Ш ち 15 蓮花 36 給 1-1= 3 1-如 安 1/3 む b 12 ふところまことに ~ 座 1= ち 3 手 0 0 1 基 4 死 60 3. L 愈し ビ づ 5 ぼ 12 給 0 同 あ 0) 116 わ 72 カコ かっ (1) 4 らず 此 9% は は 用容 2 Ut ば 3 2 6 0) かっ 12 石 す 3 事をそうも 給 刹 入 愈 給 37 國 6 天 力多 0 は 1 さだ なは 皇 MINIS MINIS 2 1-3 ひ を安置 也 釋 T 四 1= L 2 0 葉を 3 え < 大学 -- 6 材 給 11 0) 地 かっ ことに 绾 給 ち 木を ナニ 9 12 10 的 1 御 2 0 八 南 樂師 L 1 2 たて から 30 て際 きどく 1 11 11 かと 3 å. ことこ L みと ひと 給 行 h 13 行 枯虧 はな 13 ~ かっ ナニ 136 3 26 E 非 如 3 せ 北 0 南 樹 < 8 2 つの 2 it ナこ L 行 3 伽 N. 0) 來 h 0) 10 To 12 0 L 13 10 富 てき す 皇后 靈石 1 ip 刺 113 逝 E b 北 かっ 12 から S ~ 3 北波 伽 T T L 5 15 +36 T 40 12 L をこん 使 か とて ば郷 うに int. とし は ぎな な 刺 T は 30 ひ 如公 0) 末 10 1 を は 荣 御 111 17 1: 他 30 < 1/11 す 2 は 5 3 70 12 n 0) < h T 5 36 tz 此 台 70 御 な 1 h (1) T カン 東 0) \$2

江戶名所記第七

些 附 p 32 12 3 1 カン 11L 0) は 3 2 から 12 V. 塔 餅 5 船 p 1 よ 0) 七 1) H 1 る よ 3 倉 退 1) 巳 す 死 215 3 h 1= 5 10 カコ 堂 給 Mis TI. 3 2 T 程 3, 0) 3 Fi. 12 朝 12 0 U 給 U) 月 大 時 1 43 317 Hi. -1-只 3: 5 0 30 1-伽 1-給 -も 3 か かっ -31 2 徐 死 H 行 行 H. 名 北 彩 12 113 MI t 天 3 3 初 道) 3 1 1 -製 21: 婚 基 وك b - 5 1-カコ 0) は カコ 1-5 --1 L -अं। 12 17 勅 カジ 3 O) 72 け 12 か 放 13 7 18 h 使 1 6 カジ 6 又 沙 Alli カコ SE. 寺 かん 2 1 なく 73 か 5 70 26 年 柿高 47 0 < 5 樹 な نو 3 5 内 5 か 3 勅 0 n 1-3 < (1) 枢 0 かっ 使 雨 0 (1) 1 3 813 < 3 福 (1) 天 は (1) 3 死 i 1 10 5000 皇 7 辰 を 冠 n 12 给 1 h 此 illi 7 1i 3 مع 6 侍 非 Bit. 3 IL. -3 专 地 (1) 2 2 3 11 龄 6 此 0 0 じ) ~ 3 0 1) T 713 n X. 六 12 后 奇 包 饭 1) 0) 月 T 77 微 ば 1-T 0 かっ 3: 4 特 2 Ti 0) \$2 かっ 1= 破 3 3 施 1) 111 0 け 10 又 3 t 池 1= 6 ali: から 及 给 111 T よ h 此 か 大 [-3 n 0) 1 は 41 0) 1-T TIT 抽 1= < U ile カコ ほ 2 T 0) 1 谷 3 L < 70 ip かっ 5 カン

親

1-

0) T 315

O) よ

院 から 1 3 1-き -5 人 7: कं iii? 1 Hi. -f-0) 上 (1) Ti. 10 Illi -1-文 35 13 (in 17/2 4: 大 1 I'I かった 5 治 U) 11 3. 间 仁 The 宇 1-1/6 1) 到 あ ---12 1: 1) 紀 T 10 惟 Us 名 The

> 5 は 0 1-T 12

I'B 安元 記 113 0 6.1 う 家 から 7 な 3 to 年 0) 3 10 紀 そう 11 7: ハリテ 党 1 3 1-211: SE. 0 1 和 4 (1) h 18 15 7 5 112 رفئ ち 12 1i, 5 全 1: Til 3) 御 17 3 32 63 13 1= め 30 1= 1 0 きか 3 0) 及 验 6 12 6 給 2 か 礼 カン 67 0 仁 b 2 寶 弘 づ 2 3 h 13 (1) i) は 3 < け 1 とら = 145 す 6 FEI. 10 公 T 大 0) 1) 加 人 1-かっ 9 か 5 5 约 13 功力 精育 0 ويو 大 12 1 5 6 長 ね 0 0) を人 於 人 +36 C 秋 (1) 使 L から 樹 à) [11] 0 カジ な 御 6 37 七 17 聞 八 カコ 13 は 0) 40 は 1= 10 12 3 至,3 かっ 步 八 像 H 10 3 < 甜 2 兄 づ < 可 6 月 0) 卻 43 は 6 333 H か 1 1 ~ 御 0) b 1-70 天 1-弟 か 2 7 12 (i) 11 10 負 41/2 肝持 72 才 1 かっ 3 07 111 1 修 (1) 13 [1]] 2 水 난 大 Sign . 37 ¥4. (1) 刺 大 fali 法 1-11 T 12 -1-智 11 -136 は大 學 1to T fills 柳 扫 31 他 世 111 6 (1) 天 -J-3) 19 in. 5 4 111 其 一 T 大 11 18 外 h 御 0 御 1) Illi B 1/1 な 15 0 3 (1) 47 195 (lt は Gili 60 h 10 1= 1 2 す 1 11 力つ は 1 35 3 + i, h 礼 63 6 3 7) 12 1) T 专 1: 辿 1 1= Ł つ 1-御 12 給 L T 力 御 7: 立 1-で 7-大 to ~ 21 カン 5) 南 T 21 1= きを 然 III t 6 給 21 0 0 1) 划技 filli 推 6, 思 18 -11 12 5 (1) 地 T 人 111 \$ 11 御 仁 D n 次 0 رگ 20 力言 Ш 12 天 天 6 1117 0) め V 名

F < U 想

威 だ 14 人雅力 n かっ 前 < 藏 0 かっ ち Ut 蒲 T 如 勝 13 門門 < 行 德 5 負 代 \$2 御 12 此 す 0) 1 來 3 T 宇 天 德 7 Ш 本 30 7 T 郡 8 0) 15 0 皇 岩山 をそ 2 開 立 む C 沙 御 0 TF かっ 0) きどく 0) 大 焪 Te 刺 給 3 3 年 3 辰 H 腿 師 御 3 行 示 清 な な 已 衙 現 給 T 0 官 < 2 0 カコ 3 b 震 p 2 春 あ 0) 0 72 72 御 ~ 附 和 カコ 2 10 n 或 ま 清 Ш b ま E 72 石 う かっ 3 な 天 3 南 1-1= 阜 は 8 利 里 8 月 7 0) 7 b of East お 12 は 1) 3 1 3 勅 末 よ j 天 水 は 1 行 < 御 图 h L 位 皇 引 12 使 步 蒯 0 兄 代 四 b 2 南 い 3 7. 治さい」 7 72 給 1 威 U E T 32 1-111 弟 (1) 12 1 3 布新 3 で 谷 大 < 20 德 所 0 n h 2 1 7 n さな 給 ろ 3 0 太 師 3 3 かっ カラ d) な h 1 樹 四 ٤ 子 制 45 6 b 御 惟 0) 0) 石 大 2 L 0 5 を寺 3 を影 石 よ 3 給 出 御 世 山釜 12 ~ カコ せ 72 答 そう L 位 3 3 7: な 家 0) 南 0 ひ \$2 0) E 向 5 Te 3 親 あ 領 歸 悉 b は ~ 大 3 1 2 南 案 -威 3 É 地 3 石 fali 3 3 浴 ~ かっ 0) WD h F \$1 L 1-3 Z 智 我 ち 德 ~ 惟 ま \$2 0 1-せ 17 h ごとく 名 3 八 3 ず な L かっ 沂 111 1 仁 V 2 南 6 葉 5 3 h 梨鱼 御 h 0) づ 12 古 0 3 h T. F 12 3 ナご 胎 Ш Ti 1 師 5 事 3 7 h à

> 皇 -晝 勅 0 14 3 清 御 願 あ 旅 な 兩 和 Ш な 念 本 h 大 天 12 寺 理 多 堂 師 1 2 內 il E 0) 0 0) 5 す 御 72 番 修 あ す を 造 願 2 ~ とし H 事 T 7 0 さら 3 百 は 高 さ 坊 T T 1 利 兹 き成 か 生 衟 豐 多 0) 開 德 寺 B 大 非 72 ル 師 Ш 院 巷 3 1) 0 3 711 な 3 1) 0 北大 12 13 INI to 12 天 不 C 6 は 1 祭 3 文 1 E 太 帝 德 215 人 0 天

同了

yn[

0)

或

Ti

島

0

村

1=

伦

を

首)

カコ

L

给

15

2

0)

日比谷神明

衆

病

悉除

0

to

かっ

U

3

8

武 ち 七 n 0 神 h 3 0 2 州 7 い 0 到 淵川 E 宮 カコ 地 0) よ 1 15 は ば あ 3 巴 島 h 1-所 東 p [] 九 な 郡 カコ 1 我 0 h 1= < 月 h 飯 ナニ 30 + 倉 は 64 0 2 b Ŧ 女 72 加 日 な) かっ 給 六 北 は -1-T 刑 目 た 12 3 nit b 2 à 谷 6) 0 H T を 0) 0 あ 日 南 まく الح 1/1 12 10 0) 40 所 3 面 伊 所 闸 b 1-0) h 75 條 明 313 势 1 老 T か (1) 3 10 5 h 137 御 院 は あ 男 Fig 7) 3 給 輔 本 3 づ 0) 御 元 < 拉 31 VI 2 女 朝 宇 1 あ 41-0 1-兩 3 tz きし 寬 當 カジ B 11.3 32 0 弘、 17. 0) 1) 廟 ち 3 3 b 于时 mili 0) 天 ち T 年 HE か す 成 枚 3 太 應 1) 年

1 U 3 h 卻 T 南 11 14 は 1--) 從 51 72 カコ た かい 御 きどく カラ 3 あ 12 5 及 0) ううや -5 てきる < 130 3 -[T 官 1/1 nill! 3 80 0) 3: All's 83) 所 D ii. 相 43-70 55 カジ わ どう T 70 給 1 12 0 FIFE 川震 は 11 3 5/6 大 より 12 72 は 1 de 足 ~ U) 原 0) ば でを 7 1: 0 11: 哥家 かい 村均 K から 1.45 かっ C L 0) め 10 沙宫 てう 少女 2 3 75 所 - 1 かっ 0 72 -15-U) 0) 3 末 8 まり うし とし てきね 14 弘 1. T h 0) 0) 1 5 1) 0 靈驗 1-3 200 L 111 お 跡 'ili 1) 'Y' さるじ をと 右 1 7.7 -[喬 シスト 粉 T 世 跡 五. 2 1) TE 35 3 きよ 0 1 ال ال 3 123 陈 こく 3 北 1, 750 大 かっ まことに かっ 3 -31 カジ 12 lli. また 36 1-110 3 な IC IC もこ ;) ージ 10 10 き當地 せ家 なく ND 115 治 5 は 冬 つる 经 72 かい 0) U) 的 75 E ずと 1 115 きるも 0) ししから 1) < ~ 3 72 h 利行 5 3 あ 3 3) から 13-か ところ 1: E 37 (1) 並往 け かんだい 200 できる つく 14: U) 院 5 5 6 づ せ 3 な b -5 お 4 j: 汝 0) 2 12 IC 小 산 5 6 0) 5 E 0 17 御 营 け 7 他 加口 30 かっ 答 .北 鄉门 1 3 0) h h 1 3 人 Ji とな かっ (is 9.6 111 學問 1 1 70 1) 相 73 ip 1 11: 7 Till THIS 0 村 #1 模 色 75. -14 1191 1 也 < Thin を 13 72 1. 10 人 5 地 MJ 31 E 1 0) -1 35 3 12 四 カコ 0 0) 11 b [1] i, T -)

3

礼

j

6

10

きほ

0

言

CX

12

10

<

南

73

P. C.

31

18

すって を逃 行 太 老 時初 L 伊 を 12 宫 3 す) 1) THE STATE か は Ti. 居 刀 とし 1) i 1 0 - ··· I 3 i) ~ 1x 211 等 孙 111 人 は 10 1) 0) 報 0) 711 5 1: 12 1 神 1 13 U 朝 THE E 0) X U) 艺 3 ijiji 北 て対 家 よ 3 ーゴー ナレ 利 一方. HI 47 7 3 1) 13. n 生 25 1 水 郎 0 香 1) 刚 12 ---5) 1 花 車戶 耐 T 得 冶 5 Till: 氏 する h 7 1 -11 釈 この でな (1) 龙 代 1: 多 何 給 大 \$1. 12 給 71 7) " 6 將 33 愁 後 É 0. 6 3 かっ MI となく 1: -3 徐 127 1-111 < -3 30 1--1-かっ Ili. 0) 10 こし W 一十二 其 1. 沙 70 1) -31 御 C, 3 1: 1-立り (3) ili 间 --5% [4] 1 75 T 7. 72 pill ! 6 ナリ 1 -1: 1 (3) 立 石 院 2 0 Ш 13] 20 20 1 11 -5 谷 うとく め 1) となっ - -[1] てこ を 7:3 から L 12. 57 11 0) 0) 0 0 1 リウ C, 201 てう 弐 3 新 水 0) 御 7 11 1; 2 10 源 17 1 111 JA 11.1 4 か (1) か かっ ادر 和 7)3 北 10 1 117 Fill I L 1101 15 [1] 157 3 年 T ぼ 膜 ところ 1i, 0) 2:03 1 1) 應 11 15 河川 4. 城 膜 Hij L 1-お 1) > お 4) 1) 應 刚 12 老 0) te ほ 17 1) 8 さ 0) 1363 神 30 清 Us 水 -. 5 13. -13-SF. す 15 所 しを 1-12 T 本 15 = == 御 T (1) 御 (1) (1) 3 (i) 11 W 18 給 脏 i Ti から 市上 御 15 29 1-1 カラ -31 T 內 5:0

ども らざ h かっ 响 0 0) 時 ね 方 0 修造有 光 當宮も宮 飢 0 年 E うは 給 1) 安堵 b て富富 形 あ 親 聖 100 れに 和 カジ 5 ふ寛 利 12 つも きちち 礼 0) 0 1 田 1) 院 修 ぞ 武 か け 光 0) 7 かっ 御 後 理する 運長 眉を て紀 孙 つて 御 永 領 ば h 3 領 6 0) とく 一譜 をけ --御 多 1 宫 は 諸 月 再 御 0 只そ 髪をそり 3 人 頭 1-7 洛 放 12 学 居 0 年きの 0 カル 例 からいん なぞら らきやうや 再興 阿 天 域 さる 10 3 ことべ カコ 高 を よりをうし りとつて補 御 10 前 3 Œ 0 つうは ま 多 6 年 6 111-跡 所 0 12 集 え戌 T -1= ぎすた 中 念 ば 8 かっ 1 5 13 折 早 せ年 古 利 3 天 6 5 1= かっ 雲 大 臨 1 T 大 持 < な 1-所 束 す 7,12 6 ~ 照 まうで 將 32 3 3 な 破 值. 1 安 で 1-0) 神 3 L 領 わ 時 號 軍家 權 神 至 2 花 前 南 御 72 A 打 2 1-0 かっ -づ 13 i. 神 杏 2 現 8 カコ -及 主 3 2 前 (1) 0) ぎは 附 7 献 ひい 耐 此 來 光 3 主 は な 3 御 ナレ 14 僧宮 殘 公御 70 包 3 似 から 35 東 かして K 11.5 月 3 派 123 一 等 7 事 5 0) -1) お 加品 一燈 外 月 70 六 非 を 領 30 त्तं カコ 30 あ 专 奇 を 75 荷文 によ 面巾 年1 3 373-135 机 1) 13 12 日 1 耐 面 風 0) 所 如 to 20 耐

> b 所 宫

海 南 大 まてらすひ 21: 形 (內 成 外 かっ b 0) 就 1,1 10 11: 35 安心 する 神 200 飯 0 U) -刊-倉 誠 17 0) 1) 产 たす 也

金 南

開品高 躍子を 病を て記 でかり 切沙 17 1= お U) 1: くは V 應 彩 1115 は 0) P こうまし 走 御 Ŧ. 領 5 (1) ナニ -9 朱 15-形 な h \$2 村剛 Ł 能 香 つく 印 百 C やうあ 月 湯 石 里子 T か 風流 十三 产 權 : 15 6 5 h 御 现 IL 6 -日 社 信 近 永 答 b 0 It U) おどり 1: 域 b + 晰 中 别 祭 HI 113 0) 1-か 寺 人 年 形影 Ui お 0) 6 1177 光 民 3 1+ ٤ 2)3 南 あ h 權 院 9 9 37 元 1) h め i 5 7 見 寺 12 i, 儒 TH Mi (1) を信 前: 约 FI 22 官 戊 25. ブル 12 將 は著る 年 U) 0 12 7 733 -112 + 朋是 6 Ti. < 1-1) Ile かん 御 古 IT 省 里子 1: 5 坊 75 は 70 力 F 依 j 1 光 カコ 13 1) 公 さ) 此 萬 12,3

病 耐: 御 化

東 (1) 稻 棟 やし 梁 所 70 13 3 6 < 神 j 郁 は 年 は b h は 1 C 12 F 町 やうし 30 ば 73 Ping. C H カコ 0) T 1) 夜 南 E 713 はな カジ 子 12 133 13 8 0) 736 寺 八 州 0 内 3 7 か 1) 稻 6 狐 荷 L * 丽 F 神 [禁] 0)

4-所 () 1 1-H 5 村 1= きょう III I 稻 依 1 尚 M 水 (1) 狐 13 どともすこの 鳴こゑ U) 10 t L U) 13 6 (ご) 13 地 -7 を L L 下人等は カン 13 なり 575 --棕 水 11 (1) (1) 1 初

愛宕山

こん

6

んしさ

, ,

は

ご

7)

H かりまし 11 州 inf Ili. i -1-征 14 1 少) Tr. な 政 大 -6 1 12 (·) 波 化 t III 111 わ UI Ili 13 A 一大 1) 1) 1 111 U) 杉 15 III-5× 10 風 城 (1) (1) たす 15 かい - ; 1) 1,3 [成] 公公 爱 1E (1) 爱 3 1 1: درز せ 俗 1-木 とひ名 . 3 1 111 111 似 11 U) 小汉 111 U) 1, に人 13 梢 长 72 に引こも H 0) Ш 大 掃 10 江 形 1) 13 R 1 地 N: 10 北 利をうらみ 3 非: 100 す) 大 3) ぎご かか を降 地 IC 北京 华 ない 6 12 'n 13 人 儿 12 1ill b 1) U) 200 立) 伏 用穿 SIE 12 末 慶 樹 1 せら 35 1-1: to 孫 1/2 排 功 軍. 1 10 かっ 地 T 僧 -心 15 12: 化 飢だ i) ることに JA 張 大安寺を忍 からし (1) じくいこ 初 Ali U) 大賞 地とし はよ 1 -11: 13 证 ってつ 13 家し 大 50 3 も 7: 0) وعد 3 年 1) 1) > 36 狮 13 ili 1 1 12 0) -i お 12 貧 JJF 1) 1/2 和1 0) 12

> てその 7/2 から となり īi 放 1: ナッ il: 共 もとは天 代 1 力: () ながく べし ご 松 た かり 金清 竹 利 215 か 木 12 رميد HAR ري 张 Hi 4 le mi 然 U) 沙 il. 10 则 0) 1) () 通路 守護 付 全 府 1-神 135 :) -130 としち 礼 房分 U) U; ふんち i, j 1/1 ---をくは 上二 ・人 衆 地 # 1 初 tz シ 1) 11: 郎 沙: 流 新 功 1) 水 立) 1111 1 は 1) E 5 111 دېد 作 は d) カコ 13 シケンと 6 う 組 3 かっ 5 دير i 3: 忍 [5] 12 (1) i, 上言 1 个 (1) 一大 1 滋 file: 加 は 0) 质 想 3; 3 -4 3) II'm 0) 60 7 順 此 0) 7 竹. MIL -31

山杉 (1) 3216 水 -1 名には 7)2 ら枝 -37 i カル 6 12 木 4:11 114

爱行

吉原

115 3 Thi Jin 内 1 发 K -かい 13 313 间 TI. ひ 3) (III 一門あ 地 ms 戶 前成 间二 合 MI 111 1-立) 75 11L 心 0 5 を細 MI b を 1) 可大 こうかようは 大 10 H 只 道 17 - 7 から 75 Th Ji る時 illi Ç. T. 1 jik MI 6 に組 きょう 1/3 YIT 1-NI 一则 MI MI 1 京 10. T ふし 三方 しなひりをほ 根 MI 7,13 i) 亢 力) 0) 1 17 13 1) 5 7 11,1 侍 -[:]] U MI 5 0) 1 11 b から 3 1) +, 0 T 百九 ける 15 1111 10 東 3 U) 7/1 3

江戶名所記第七

聖賢 \$2 くみ 綿 \$2 きた 思ひ 炙治 異見 2 生 事 あ、つき 道にまよひ もすべ やまり 1 る 一度二度は 事 和 がみを捻 ば i 8 度行 あ をする 文 -な 0 18 U) 南 な にの 反だ るひ きやう をあら カコ 25 聞 道 カジ カン 3 らに ま なると ても 3 12 ~ 7 强 出 カジ ち ち T 興 7 1 は カコ 異 和 もし 人に にい なし Hill I ため ごとくに跡 蛙 3 人 か カコ 見 立 もなく 1 るところ 7 L す かっ 0) 0) -10 を 如 0) 65 くほ か きら は 支 -3. 岩 は 13 5 ^ 3 0 お 0 たら ひに h は くろ な カン ば 3 は やまり 重 h てそ 7 を案 るに 書 興 あ \$2 かっ -12 は を 傳 きのり 門 0) h Ch 5.3 老 2 か ひとつの 老言ならずやさり 12 さるよ F をよみ をあ から 聞 3 1 13 次 座 3 世 水 n 0) すべ 第 端 1= 又 3 愚 をこて で て心 0) 13 (1) 0) も、とくい は 本 0 は は 1= 7) 6 0) づ あ 0) しっこ 意な 人に 怪 力 たむ す) L 塵 3 かっ 3 3 नीय 7)3 10 か 0) 打す 3 やまり 2 3 73 T を 73 14 きとも O) お などく など から \$2 は ~ 15 3 さに是 也 10 13 10 0) カコ き道 てい ども 分 ざな 5 座 ば ごとく は 旧诗 故 12 な 70 力; お 1) 别 0) 10 よ は は 0) らき人の ナジ なり らこの 身 世 非 初 30 で たこ カコ かう 知 小 まさに 3 てす E とも 叉は は 1-0) 石 袖 3 0) 人 0 心 まし ع 1-人 10 な -T 3: 7 あ 品 艺 0)

でか さき とこぶ そは 得 聞 仓 て心 50 た 2 ま 1 身 をみす 故なりそれ 色をことい なこれ傾 8 63 整能 上う 盾 ては \$2 < T 1) 1 カコ むは 12 き宿 江 腑 真實に心 ば 何 0) そうつ すら 10 まば 加 智 1= 我 5 6 あ 87 まし はず どに 跡 城 惠 T 多 75 はよ 0) カコ [21] 0) 1= す G くその 1) 0) Ł p 步 0) 13 人 トナ カコ 15 (1) 60 をう かりし (D) 名 - 4 カジ け カコ h 13 覺 7) 倾 0) は 170 12 2 12 弘 弘 粹 則 よノー -10 دم 城 か 筆 30 3 3 能 も及 してい つす 男に か 逢 17 1-心 1) 25 お H: か 1 1= 和 カラ ぼ 味 きす も紫 3 1 1 な 窓になり 60 方 3 h 10 111 成 3 鲍 焼 0) 3 3 13 -かっ 0) 0) 2. -1 は 5 うか 滿 す しこき人 U) 1) 7. 为言 龍 は か 1.1 7. 男 0) 12 - . -している Ĺ 3 5 は 7x 1= 7) 1 13 C, 2 6 1 \$) 13 i, 11 基 美 かっ 自 2 遣 337 心 < -[心 かっ 力; h 3 手 3 \$2 慢 ち 11] 頂 カジ や til 男 かっ 1: 初 \$2 かっ か 3 1 3 (1) 大 た 假 地 11 3 12 h てをた を は智恵才 もひ友をさぞ 0) L 1-T 0 艺 かっ 1-カコ 心 1-٤ お 10 とご 葉や 0 さり たに 身 引こまる 箱 なせこと 12 多 \$2 0) 我 としし 25 紙 10 h 6 味 から 是を =)(= ころ さら 1 ナー 1) 0 LEE カコ ÀL U) 1) 男 O 道 後 73 よ きのよ ---14 12 < 1-1-3 1 心 深 お 6 3: -63 3 11 成 は か · Lil 豐 6 0 か 好 3 お

斗 をひ 315 0) ナこ - 13il 70 で水 というり 13 1. 12 は 1 0) かっ - \ 小人 与勿 ¿ (U) 4 - " 物 3 111-82 7,12 11: 風 1 发 13, 1 13 座 13 in 立之 (1) 力; 1, 13 NI. 11) としょう (1) さと 10 54 13 3) (ال (1) 3 うきん 1) -3 13 - , 4) in 10 お 社 7) 171 分 1-7h 3 も 3 b 40 0) 10 12 班 iL 12 12 居 どり 柳 0) 1 風 L 1. 30 1 (3) 力; درر 11 人 1 -1 180 h 1-12 T 13 1000 机 長 3) 51 ろ 当 1 8 人 5 i とし III. Lb 1 111 Ti 观 じ) 私 5-315 -祀 心 1-かっ 2 1-ってい きょう W. 15 1 1:1 (1) 5 わ ナこ U) (نن U ~ 1113 1 U) 1: 3 事 5 す B す) 0) -5 1 つくすべ 1) TUE 1,500 とを うきに 13 -__ か 人 M. 3 5 1 12 ~ ` ~ 75 - \ るす と寄 たに きょう 小小 业 15 1 1 17 5 L 1 カリア オン 力多 73 2 3 5 32 标 (1) 3 i) 60 かっ 5 よび常 て者 T 10 311 徳 際をきら 合 13 12 in 3 6 2 ひ 500 -5-南 30 60 337 からししい! T てもその (1) カン U) 15 ね ごうつ 細 5 40 100 ナニ See A 专 3 13 喜 泡 3 30 -1 N うって 12 す) らし 10) E. 3 Will. 0) 此 なきろ 3 1= 1) 13 1 0 2 3 7 道 60 82 h 35 口 ITi 游 き 10 12 C, ご 3 < -9 古 荷 1-III. -1-心 1 1.1 3 てこ 10 ナコ ナこ 115 [Hill 1) 1 1-知 かっ -1-33 1 ンショ 1 2 امد 30 15 IH--70 月 3 HI-3 0 t, 13 18 かっ

ししょう すり かる なた大 味 か 13 國 产 炎 おこ 1) 0 人 3 73 3 ¥73 ご 13 10 ナこ 天 12 111-原 17 II. 木 7 3 113 -0 言 1-か 老 1 -ほ 也 --からだくろひ 6 1) П カン どこ 1-3 1-1 25 は 5 1,5 1 一た 域 THE は T かっ 5 L ٤ 1-訊 临 C = = 12 人 初 215 12 かっ 0) 方) かった -[まり で 色 11 15 人 10 30 3 < 身 12 す) 力; 10 31) J) 沙: L 12 7 ري ill ; } 3 12 力了 31 37 32 节 0) 10 1-1) 1 - シーンハー 1-37 Y. 1: 好 3/4 かかか ú, 'ili 7. 30 12 22 1 檀 3 1, 9 7 门 ENA 12 柳 を薫 流 0) 111-#2 尼 Ir. 1) 11 1 1 3 130 を追 13 ること葉を C 0) 12 t - --12 跡 1) 岭河 1) i - 12 人 6 3 TF 0) 13 1) (III 金 i) U か 借 30 少 illi 坑 78 銀 --10 合 3 7)0 0) Ш きっし ナカ をや 1 は 震 5 0 IL) 1) (3) 1-#2 12 to をとう U) 1 1. 策 か Mi 2 72 30 30 立) 0) 115 H 1 2) 10 3 78 رالى 700 - \ iH 3 代 は 700 初間 1-70 说 12 1) 0 ださ 1-12 3 -10 3 1) to 12 () (1) す) 1= -31 1-よう 省 1) 10 1-1. 時 け 12 ぼ È 52 1) 13 天 13 え) 時 1-な 1-11 此 1): 115 3 2. -3; 白 5) H 山上 1 10 116 -17 ひ J.J. 1) -17 13 粉 ľ, 楠 15 i 1 . 天 1 113 is 产 (1) 63 巨 740. 過 12 伤 儿 1, 1 1) TE 1 2. 11 100 31 1 1) もや 10. 11 7 道 01 I 1) i) 沙 25 我 人 5) 親 ·L 派 i -

がら川 各姫とい 0) 城 \$2 do せぬ故なりこれ利は h にノつねに 所 飢 H 足まとひに へまた此道をもてあそぶを叱りそしるは けれと大磯の虎御前は十郎前 つて百年をた のうつるよらもすみやかなり一 白骨の樂をせした 道 なに をは をきたるもこれあげづめの傾 にそれ者 たる犬の 3 かず るはは に子をうみては造作をか から ごとしぼさつもこくに 事 ぼへぬ心ちすれどもその あらたにまた日 しきまくによりどりにしてあ の神といはれ老婆になれ 也 3 3 こもちくさきあ なる 0 尾 3 わ かにまさり かかき時 0) もちたる何のわざくれ一寸さきは闇な いはく をふりて食をもとむるがごとし 8 · h 家ごとに女房をむか なし老のすがたとなる事日 だうさよ只わが氣にすきた つにてそしるにはあらず只法界 めしもなし つらく世の なに たりまことに日 たりは け程 あらたなりとい あら 成をいさめし也このう どもえはなれずし 城狂ひにあらずやそ 生は夢のごとし誰 心 今日の樂こそうれ 100 なく年よりては生な 中の有さまをみる 心が ねをお #2 たらしくは 出 なに ふるくなりて へて妻とさだ 給 3) もひやれ وي あら かっ が身の 是工 るはこ かっ たに かげ る傾 1 あ (d)

> 給 G 傾 4 15 ふなわが よるしる 高歌 ぼの を開 るにさい 給へとて みに吉

> > かっ

年

h

といひけ 城に契りてかよふよし原を れば口をとぢて三ツ四ツうなづきてわらふ あしやといふは難 波人か

の國のなにはしらねとよし原を 世にはあしやといひつたへけり

ば

かり也

津

江 戶名 所 記 第七終

II; Fi 名 所 記 第 +

七百九十一

所 iiL 16

此 此 得 不 及 跳下 平方 村 山 好 下流二倒杯 常 215 からする 索之則 じ不し廣 而潔,子伴遊 花 程操 達 漁父之談 1 一尚 永庚寅端 小 和 之勤 元元於 11] illi 於 114 調料有所用 pill 1 Hil 功 不如賴 Li 一沈二怒極 收 Mil £1. 且夫家 平 之亦 梵字廢宮荒墳森 一之次 巷傳聞 一於其 依 州 4 地 不 有上示 份 地 杆 之語 若夫貴客之歌章 The state of 能 之術 心心 浪度 煩 1 1 猥之餘往來 共收並 三兵 MI 有 1111 不一徒 74 H 12 Mi 厥二三二 焉今也 汇 账 之事 亦能 略 2 III 二然乎儿 心 II'r 消 il. 所 生 然战 心。此而 上者里而 日者 多战 會 流 IIL J 記 師之徒 人之詩 制之工最 111 將 席 印 探之 | |現 有 尚 2 以 灰 INE 按 11: M 開將

に荒 0) Ħi. 您 1 增 U) 兵 13 内 Mi 迹 Jil. H. [11] T 近 叉廣 怎 0) 所 末 H 18 1= t 1) 113 加 1-角 70 Hill 1 崎 L 11 0) 道 Ji 14 るべ 之宮

名所 下の 行程 笼 0) 古歌 は兵庫 JL 二里 諸 名所 より 集 より 作 悄 出 跡 西 L 1= U) 分攝 載るときは -[終 75 71: 播 牌 11: 阿 數 域 多し 0) 1:2 川ま

所々の 首宛 置 年数を 積 i 啊 0) 彩 後 1 1-集 ずっ 亦 in 方 道 法 专

附 12 b

攝 IV il: 2 テ天 高 連續 島島住 津放 T 老 安云 = 號 俗 収 14 ヺ 13 テ 収 Z 大 字彙 天 1. 探少 15% 國 云 消性 Į. 攝 night -ス上 或 大 作部川東 1. 遗生 管 心心 稱 1-7-ス ---亦 13 415 1) 達 阿 能武西 所 此: 位 [1] } 批 -共 排 然 --121 1-

三个字矢 二田

此 影 記 闸 内 13 矢 も [] THI 常有八豐百郡馬森島濟 即馬部 2 业 兎 原 111 0) 方角大概圖 113 なり 加 11

0)

福 都 0)

街 抑 城 成 32 0) 多 同 政 都 定 す 地 0) 九 18 就 湿 依 10 地 -1: 移 4 臣 代 經 津 (i) H 幸 官 新 b H 以 安 營 御 T 0) 又變 なし 公 門 德 割 夫 都 官 F 後 國 天皇令 卿 給 30 宰 事 人 月 既 平 矢 3 改 未 36 召 初 卿 相 Si 相 池 民こと 田 雲客 3 1 10 有 部 11 事 或 あ 大 歲年 太 L 將 1 成 清 那 6 かっ 納 政 -[3 きとて 1. 平 -通 盛 福 7 言 家 1= 同 X 娘 和 親 入 原 賴 E 〈山 道 1 承 道 C 直後 H 秦 0 盛 皇攝 は 條 E 四 37 有 行 淨 庄 0) 0) 太政 松 庚 兵 此 年 7 卿 城 海 1-Щ 政殿をは 6 原 は 0) -5-庙 地 0) カコ (J) 庄 1 + ども は 或 年 沙 Ŧi. 屿 削 入道を初 は 皇 不安城 德大 條 左 (1) 汰 ME 居と成 ば 月 完 野 月 4 百 F 保 C う 寺 C, 剪 は 老 年 8 + 有 - 3 よ (1) 0 H 中 奉 跡充田村 門 左 任 政 -[h h 6 A 此 9 其 此 H 33 行 大 0 所 F 將 儿 古

> 引 3 3 浪 廣 0 步 to 0) 丽 b 0 所 あ 名 ||堯 松 H 原 漕 淵 原 な 3 13 0 九 新 得 陽 御 屋 130 嵐 (1) U; 档 3 白 影 宫 0) 13 0) U) 地 3 清 谷 里 沈 0) 形 \$2 E 須 18 LLI. 松 0) 13 12 0) 磨 かか 夏 海 13 to 間 11 茫 代 3 3 並 0 あ 1= 源 慕 10 を 0 13 かう 12 4 3 不 6 1 心 40 11 カコ 5 つう 淤 6 前 和 13 说 徒 路 徐 וונו \$2 -湖 i, せ 望 5 島 朓 水 10 1) 82 3 型 漫 絲 Ш 願 御 3) Ti は 10 北 \$2 b お 小門 K 20 130 3 波 各 6 0) は 翠嶺 11: L 施 TITLE 3 井 -I 3 明 服 0) < を遮 读 天 0) TE MA 雲 1 す 签 帆 18 flilli 品东 孙 水 雲 6 2 Te -5 T 11: 雀 72 燃 12 月 狭 0) 1/13

0 來 曲

儀 補 1-ぼ 30 太一 た 部 カラ 政大臣 を以 成 築 7: 時 12 1 0 き又 カコ 0) 良 T L 5 博 奉 人 T 元 8 島 杜 給 h L 0) 士 行 या はは を入 を調 青 清 [11] 2 カジ 部 海 為 盛 一一築 て築 という 公 (1) 6 同 1= 考 泰 1 此 八 IE L 月 兵 11 1 11 1 3 73 聖 3 6 (i) 應 月直 給 1) 召 3, 1-Ti H 保 0) 义 大 3 3 -[13 1 元 浦 画 10 13 何 同 年 131 h 能 風 此 給 10 成 局 成 よう 年 波 月 往 3. 就 通 1-就 10 1 來 か 1 月 珊 -3 例 头: 旬 (1) 1 ク F よ 6 1 船 1) 地 カラ 勿心 旬 河 阿 T [11] 始 理 3 波 浪 波 池 カコ I 0) 放 0) i 妙 18 E

成 3) 3 きだった 依 II: 抽 依 就 1 命 713 5 1: 111 本" 1-11. 11: 1-年 0) 13 الا 1 i, 2 TE 11: 死 3 义 in 争任 [1] 0 Till 50 7 船 數 FIE: 納 1 谷 響ひ 2000 恐 受 11 (1) 野 14 いよく 11 Ti III; 11 il. 爱 13 --12 2 1-人 b たら 家 白 又樂 D 213 Lij 學 7 小学 弹值 相 0) 渡 13 11: 10 igo 应义 35 1 MI 末 後 11 17. 议 11: 6) 3/ 化 打 元 家 死 平 我 (1) 141 0) 1 规 かう 周分 施 消 松 人 附 人 水 14 安二 此 30 成 此 (1) 60 1 50 カラ 13 け Jit. i 111

保 樂島 年 1) 1: フロ 年 illi を 七 Ili 寺 继 J. 派 汽 经 ---[3] (1) 今兵 比 H 111 النا 羽5 Mi 1:11 الأز 供 mr する 15 -1 家 と既 方) 0 h 内 往 古 東 11 215 1 3 治 13 111 傳 100 -[= 16.7 た THE STATE OF 公 1 岸 伽 あ 創 6 10 0) 道 b

とも

南

h

木 音堂和田神 学 [111] 清 FE かこん で供はりあ 0 11=

柱 御 jhi 1 - 6 13.7 1-11 きょもりる松玉十七 WITE 11 1-40 時作の 木

/iki

7.1

法

111-梅 4. 2) 415 特別 111 伽 問言 0) 像

11.

13

有

助 陣所 然 14 樂島總名 6 Mi 又 -建武 落約 -11 比 11/1 14: Ki [10] 任 遊

任 北江 IT: Juli 北流 13 - 5

11

IIII

年後 を 經 T 10 15 b 湖 12 73 1 43 n さひ 1 10 1 起.

3

30

岑

あ 若 h 狹 守 4 經後 右 からっとう درد 75 0) 1 10 33 FII 0) 水

壽永 千歲 なと SE 11 1 3 11 他 0) 兵庫 谷 船 漕 合 6) 北 汽 出 戰 6, 23 震 3 111 追 - \ 地 口 100 風 [11] U) 1: H 7 渡 朋 i All (1) -1-た 係 DE 11.5 道 道 1-111 0)]1] きし 給 况

-31

カコ は 3 は波 雁 は 13 (出) 110 2 1) II. さいるい 11 11) 北

13

111

3

15

1)

繪 略

0 11 -11 11 11 111 11 341 すら) 松 1 1 相 1-1 U) 弘 10 局 できる 1/2 Nij 6 料 果 fir. 11 源 新 迪 2 11 11/4 所 を敷 0) U) 1: 11: 13 者发 30 M. 原 原 村 水 刑 陰 步 州 成 姚 年 1111 かにころと 诗 0)

塔をたて今に古跡 Ш JII 0 水 F な h

みなと Ш とことはに吹 は 風 德大 寺左 大 臣

御 繪島 所 0) 松は波 道 より B かう Ш 1 0 5 手 凌 h Ш

邢 闘鶏野のなる とき清盛公雪見の亭を h 給 ふ舊 するに 跡 なり 有

今夢野村と云兵庫より十丁計一開鷄野 一名は鬼餓野 b 西 111 1) 麓

此 氷室を始 近所氷室 2 かいつ 根元 は 古記 12 3 る所也 詳 10 へども 當國島 h 其 證 0 1-郡 まびら 1 -7 カコ からつ ならす夢 村 村 ご) 南 1) h

lt 0) 野 大山 氷 室 は 守 今も絶 0 お 3 少 め 3 72 b 3 1) 11 務

h

御

-1-

け 野 0 御狩 それ よ b S

氷 宝 0) お 3 0 12 -初 U 'n

稻 習 給 な 大 1 紀 其 掘 ili 時 か Ti. E 多 -f-1 召 3 德 Щ に岸 7 天 事 皇 7 b 10 間 当 18 0) カコ 給 专 -[御 h 宇 野 又 3 に是 てこと Th 額 何 1-100 III 13 見 カコ 11 5 給 产 3 氷 信息子 宝 かり 2 W 相 稻 と皇 窟 朝 治 TEL. 雞 i) 子 b 野 0 i てかい 0) 御 敦には 弟 狩 13

> 室と申 を納 D て洋 よろこ 2 なり (4) 7. 老 ことは 春 C U. 給 追 故 分 かいり -f-0 0 是 C は 共 -は こは ま C ょ b 8 b は 3 n 以 1-6 以 9 ち File 後 T 17 季冬に 持來 72 H 11: b 1-あ T 1) か 論 たこ 氷をひらく是 かって 一郎 に本る お ナこ かんち 0 てか 夏 ならず氷 より 20 12 13 天 L 70 冰 户 用

夜を残っ 9 祖 3 め 1= きくそ哀 6 III

ては 忌 と代 温 6 野 野 0) 0 h 脃 應 5 0) もろ かっ -1: 0 こえに Tu 是

な

<

3

1

رأ

行

ず天 の聲 安 應 聲 叉 7) こるきこへ まして避暑給 カラ からや だと な H 2 皇 4017 水 りと思 應 紀云 死 膳 國 かっ Wir. 32 (1) 住 夫 1= かと 召 3 す L H 野 て后 召 学 3 天 7 3 (1) 皇后 流 間 庭 2 南 2 德 --き毎 1-問 は チ 給 慰 日あ 皇 沙 1= かっ 1) 22 たら 給 話 化 3 2 T 3 将 せ給 1 3-月八 お 0 げ 牡 ば 13-1 天 FF 應 2 L 田 0 I'I 縣 何 () (1) 朕 皇女 御 1) 0) -3b カン ?應 伦 11 小儿 ならず と奏す 10 一と高 有 伯 0 1 0) 北 部 カコ 1= T 及 11: 苞直 3 45 鳴し 枢 W を欲 よっ < 杰 應 30 シス 沙 カコ

تالا 小 0 1-應 H け 云 7 物 を射 W. 皮 \$2 It 1/2 ば ば 1-1-思 一 15 出 1/2 か 1) 0 3 我 13 C -跡 人 随 竹 は か 1 -皮 5 士 0 南 稻 を h 35 じ) 6 63 は 忍、 2 製 此 か 0) 3 CK 12 W 3 (1) 2 h Ď 内 げ 1) 3 ٤ 能 1 响 It TF. T 打 云 12 7 193 慎 1115 應 とま 3 J. 雁 12 多 ٤. 1: 14 13 お 1 しっく Ut 朝 かっ 3 D 242 見 秘 3 V. 6 とぞ -I 人 33 1 0) な 2 15 12 力; 阴 狩 どに 3 46 17 カジ 人 6 1)

擂 2--7. 1-所 道 说 鳴 よいい せば 路 か 1) U) 相议 的 [战] 高水 から 吸 . . 水 FF 兵 13 合 U) 1 Mi 名 3 111 單 13 出 能 1) in - \ b 登 主 3. 1) (1) 3 北 守 12 雕 辨 所 TH な 所 45 原 12 0) 發 11 10 b 11: 世 里子 福 11 人 (1) 7 72 -1 ili 16 (1) 性 5 彩 所 p 谷 風 南 75 古 THE PERSON 1: 容 扔 TIL. 力: 椎 超 IJį 11/5 有 11 と言 此 0) 0, 4 10 1) 得 1135

1)

1-II: しょうう Mi よう الالا 1) 天 E 华 1) 皇假 き湯 113 U) 当 FF 0) 立) -10 Ш 1) 有 1 所 III, 1. 119 Щ 泉 順 1-かい 60 U) b 72 御 H 3 HIT 道 カコ 小小 担 10 1 道 [: 约 1) 谷 b

> 造 荒 17 四 用字 i, たきち - j. L III 年 *L 村 ほう は 上八 1: 11 塚が 0 か 7 九 木 h 此 H 街 3 光 塚 嘣 池 道 田 た 原 0) 村 築 新 一大 1-北 是 部 糾 II. 明 t 11 Teli 畑 H.F 6) 215 よ 地 Fi. 0) 6 113 作 形 荊 大 I. カラ 盛 塚 料 6 1 卿 FII 出 1 3 施高 (1) 原 1. Ili 木 111 が 1E 高 M 朝 有 U) 1413 史 [Ti 治 所 1) To 5 也 TK 0)

楠 河 内 纠 官 橘 成 塔

h

とな

6

6

0

け

TIP:

30

夢

野

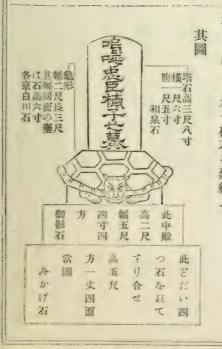
3

63

2

墳 Ell 兵 川 70 梅 33 松 よ 1) 13 0) 北 う 木 125 有 道 す) 6 T 0) 1-码 1 11 から ·T. 117 38 元 处 水 献 給 [79 朴 3% اک U) 法 Pij FI SE. 水 U) 后 1 1 111 ; c ill H 光 [3] 13

> 公 埃



すの 0) F 圓鏡をおさむ 6) 地 をは b て石 其 銷 棺 ぞう かか 其棺中に 日



右表の銘

嗚呼忠臣楠子之嘉

碑 忠孝 石 於呼吸一知。人善任體。士推、誠是以謀無、不。中而 大抵公之用。兵審 TE 無」不」克誓:,心天地一金石不」渝不,為。利四,不,為 否塞人心廢」。忠孝」則匍 裏 成者忠勇節烈國 著 の文に云 三乎天 下山月 ||强弱之勢||於||幾先 士無雙蒐,其行事,不可以概見 隧 班 SE 相尋乾坤反覆余聞 天 天 地 INE. 一决二成敗之機 13 月 楠 [[I] 公諱 Hin

> 好前 其必有二大過、人者 」命言不、及」私自」非,精忠,貫」口能如、是整而暇乎 發二揚其盛美大德二耳 王公大人以及言里巷之士,交与口 父子兄弟世篇: 忠貞: 節孝萃: 於 國之死靡伦觀其臨終訓 庸臣 專」斷 mi 一情乎載、筆者無、所、考、信不、能 大將能立二功於外 子從容就、義託、孤寄 iffi 門一盛矣哉 誦一說之一不文意 老 上卒之以 至一个

一菩提所 坂本村両はづれに寺あり 同雨露の覆は瓦葺三間四方也

醫王山區 成 烱 心惠明極 の影像 開 IF: 成 u 廣嚴 明 戰 極 死 なら 和 布草創 建武 淑 寶勝 びに 同 九月念七 闸 水 年丙 寺と號す後だいご天皇御 代記 **齊樂師如** 子五 H 南 [] 1) 念五 來堂を暗 11 地段 と柳 刺 原原 す正 開 111

楠正成同弟正季此寺の客殿において一家十六騎郎從

兵庫名所記卷之上

進、虎廟謨不、藏元兇接、躍構二殺國

成

面设

上主策雄

严善而!

弗

庸自」古未

儲一個一移鍾盖

と當寺

佛

前

左右

連

板に書す

>害怵,故能與..復王室.還..舊都..諺云前門拒、狼後門

1 Z IF: 成 四 + 嚴

质 嚴 御 F 前 -11 御 Hi 香提 大 悲 寺 111 111, 寺と申 7 áF. 1 1 14 115 御

宁 治 111

__ 也断 玩 中的村 hiji ーより 八 1 J 13 11 所 1) 道 6 (1) 11 111 111-水 1-通 1) 11: 治 411-村 名古 0) 3

111

11. 兵 1 Hi 3 0 i) Ili 中二 北 --ゴ) 10 J 3 浅 が大 U) [1 1] Ill 11 坂 右 4 行 91; 林 11

15. 133 加 T 榆 111 II. 116 4 nii 1 1 1)

输 相 1111 11 13 TI 家 11: 自 111 13 拉门 11: Ji'l 51 廖 J'inj 196 尼 を得 المان 111 1 新 3 111 3 和 0 (initial 行 113 北 (1) 19 御 船 宇 11: -31 MILI 花は以外 刀 - 4 序記 U) SE. 如 Fill

から ii 义 45 SF. 群 妙 111 i 些 116 年 1 1 FIL 1: 1 1 111 (1) 1 训人 51 持 XX 步 法 加 1 大 111 7 道) :) (h) 1) filli 111-1) 11 和j: 111 W -SE: 11: = 1-羽毛 -H 11 iH3 () -1-度 19 足 八 7 你 III 1 11 1 训 佛 Iļi 決 1 洪 1) 11: 谷 1) 1) 1 7 7 6 大 () 比 大 12'

MI 一人 21: 9: il. 11 11 11: 11 111 唐 ·fi (4) 1/1 第 北波 所 1/1 3 10 123

> 111 14 (i) 1)

11. 谷:

蛇 助 1) -5 < 谷 此治 10 法 前) 0 から シス 大 1) Giji 1 3 1 -珍 3 X -15 111 10 - 5. h 1. 終に とす (1) 大 新 11.7 HE 1:1--31 時 郎 大 礼 1 -15 X 雅 船 大 义 Bir HE 18 此 國 朝 17: H 谷 1-现 11) む 法是 川 1-11.1 1-现 T 段 是を 111 7 11 111: ilij 130 --·大 1-1) 吹 此 想 义 31/2 -31 所 12 1) 11 1,1

て三 高 闸门 lili 5, 17 () 111 朴 四 0 0) 10 口 で走 此 治 印了 定水次を二 JII L () pili 10 -ツ ソ) 11: ٠,٠ 机 راً 12! 14 3. 朴 11 H 一大 3 1. t, pill! 45 riL3 Fi 15 1 3 江 1113

111 11 111 聚 1-PHI F.7 朴 1 17 1)

國 此 11 3 14 矢 机 1 城 111 Ti 11 手 III Ili 1) 熊 311 1, 皇后 5 -f: は 13/3 TL 質见 里 HIS がく 功战 MA カコ 港 献 SE 13 能 1 单 道 與 -1-1 3 -j-Sic 退 細 0) 活 兵 班 17[] 放 11 ナデ かり 木 5 德 叉 15 SE 11/1 Eni 災 J inc 北 f. : . : 村 何 11% 水 村 111 行 [[] i, 1 1. 613 完 朴 11) L 1 113 .) 1: IF. 1 水 L 711 i ---115 流 20 T 120 1) 1:11 1-11: - -7:2 村 مد 加 ni 1/3 35 1 60 15 1: 1) 1: 朴 i) 15 世 11: とし 111 沙: 1 1) () ja 1) " 蹈 IF. ľ, 給 IN 18 1 1 -1111 Ch 43 义 J. 111 付 11 1 W 尔

度 左 13 西 1 仰て是をと 衞 in's 兵 城 18 [政] 政 [IL] 72 11/1 衞 合 此 0) リナ H 古跡有 高 城 b 那 ケ h 年 其 (A) よ 1 淮 跡 6 終 华 6 1 3 3 ~ 兵 居 所 紀 天 粮 1 城 30 州 大 JE を t 池 3 運 八 0) 此 展 田 会 辰 揆 信 TX -年 禁 合 3 大 뛢 賀 を 阪 七 入 1 月 道 信 0 PH 孫 勝 -1 是 跡 H 根 船 公 入 頃 间 來 軍 城 落 ひ 1-(1) 6 V) 給 渡 城 T 里产 I I 部 -4 U 野 口 1= 今 T 藤 口 付

中南 — 年 世 あ 0) 直 生田 中まで 城 の谷 戶 72 反 村 內 2 って兄 より 0) 合 寺院 杜 とき 入 戰 追 E 弟 共に 淮 あ 手 賴 朝 1 藏 言語 h 公 討 此 向 東 0 よし 島 t \$2 0 2 或 先 6 け 或 0) 0 今は 嚴 Seli 住 H b 0 義 Ti 住 て遊 塚 死 A 塚 YIII FIJ 眞 書 FI 0) 。原 計 提寺 賞 茂 鍋 太 松 111 1 木 郎 Ŧi. 智 本 J 高 郎 を 建 0 助 0) 有 直 T 給 光 源 i) Fi 源 越 かう 次 215 2 壽永 家治 矢に 4 天 郎 JE. 家 底

生田 すまは 森 問 まし 生 神 田 戸 の物 村 な 杜 より八 の津 秋の (0) 國 丁計 初の 風 街 道 t b 僧 Ŀ 都 手 清 进 胤

荻生 H は 0) より 柱 0) 秋 3 風 も は 1 3 V ん俊 成

お

きし

ع 育 記 かっ 沙 0) 彩 元 谷 湯 1 3 播 さい 部 合 四 : 3 遊 0) 21: 戰 茂 红 0) 鹽 水 蓝 片 厅 10 九 215 村 111 家 まで ili 桥 だろう 0) た 谷 JL 133 四 かっ 領 0) 1 沙 UI: 城 カジ 和 所 0) 守 131 北 追 3 750 0) T. 是 拔 Ili 14 t 0) 楚 6 te 14 よ 1) 大 TYI 將 1)

蒯 Mi 座 in 雅" 旧女 1) 女館 0) N 攝 1,1; 礼左 秘 右 Think 1= = = JU 後神 IC

天

照太神御

妹

也

と神

皇后 H 本 紀 紀 御 多云 位 雅 長が伐 真 H 女尊 物 峽 國 ナレ 年 坐三子齊服 以:海上五十狹茅。 十二月十 殿 六 而 H 從 織三神之御 女 位 尊称 水 之云 11 12 吾. min 欲 I)

景季 申 毎 嗚葉ゆ の筋を行うない。 柏 花 戰 0 枝をゑびらに 0) 日祭 2 社 き相 內 心也 1= 原父子 南 à) 1 b 稲 原 度 儲 0) 庄 6 0) 村 此 カン 民 Ut 所 1-氏 U) 3 子 HA なり 加新 器 -1.

训

太

梶 原 7 井 5 0 5 内 生 社 3 H 内に 0) 郭 有 3 公 称 0)

-10

in i

人不

知

七百九十九

兵 庫 名 所 部 卷 之 上

H A I るよつてなづ 116 原 用等 此 -)|-(1) 水 10 治言

敦太一生 夫平 **敦盛**萩 此 所の萩を愛し和歌を 作 じ 社 L 俗 HILL

有

までは古跡 谷 時ね末 造子の 赤り給ふ幻父に此所 かいかっち 1) 所 行 1-6 父に T 對 3) m あは 6 し去じ比

4: ---门 の 石i

かっ 亦 此 阿 より三四丁計 即の Ti 11 西 北 7 -村 (1) 13 忧 原 景 11.5

治 _ の 北野天 派 SE. 1 3 Ti. 作大 illi 糾 1 1 [11] 續 12 3 料 北 初 野村 12 B C F 111 1 此 有 (L) 111 III 0)

b あがる]11 なしらり 1 1 東山 傳 道 0) 111

北 コント 迪 7); 3 I'i نالا 1: 八流 i 100 1) 見 il 12 たたり 何む 13 11 求ない。 にて布引の瀧 塚の所 所に 射しその 3 なが わ 719 12 1 #2 法 大 生 和田

H からかっこう U) 111 をない 身をやなけ i, <

T-

生溫

津統の古 國今 (1) 11: H 0) JII 0) 水 1

今三元弘 12 有 12 \tilde{I}_{j}^{i}

非

隆

H 111 [ii] 池 [13] [11] illi 0) 温度 [ii] 杨涛 11 讲作 3

生 113 0) Ili () -1: 3)

月同 やと 3 活 H (4) 0) 辿 1) 12 行 流 7 3, 0) 13 1 MG;

ů,

12

だけ

14

大臣

展

光

福 吹 か 37 2 秋 U) 風 113

12 は 4 H (i) in: 0) 7,13 0 专 なし 成 たっん 验

1:1:

沈 弘 る大 < 1 2 共に

津帖國 0) 生 H 0) 浦 11 が変 度 カコ

HIL

人

不

知

我 1, 13 つら 15 か ~ るら

7x

3

渋んら か 11/1 0) 11 -確によするとも やつよか

泻

3:

をさらし地 二段にし には 流 作川 へたる 13 111 がごとし 水上なり 支除

海

湯

i)

3

(1)

iil

0) 誰 L h 布 0 1115

4)

16

1

W

114

ti

有

雲井にさらす布 引 0

定

白糸夏~ 絶すそ人 0 n Ш は 路 72 2 D る

0 瀧

0

見屆 家物 住 人難波 語 る事を書 云 朗 小 松 經 する 俊 0) 內 重 府此 盛 0) 命 消息 よつ 品 T T 流 2 蓝 時 備 前 城 0 30 國

0)

寺と称 1111 らの影像有 麓に流 す本館ばとう 寺と申 亞 原 部 熊內村 か 念ん i 布 0) 引える の行着の F. 消息 ほ 作 寸 惡 俗 源 太 72 よし 3 0

0 屋 0 砂 子 0) Ш 0 水 Ŀ を 九條內大臣

b 12 は布引 0

小 野坂 崎 4 III 11 (7) 東 小 坂 有 此 13 川する

旅人の道 さまた 田 け 0 小 1 野 0 る 0 岩 B 一菜な 0 h け h 師

輔

誰 生 12 め 田 とて 0 小 野 か 1 津 わ 0 國 カコ 菜 0 0 وم 5

平

家 叉生 H 0) 菜 每 年 E 月 1=

內

겐

~

献

す

今生

田

村

0

2

10

國にも同名有

を云

淤

路

0

三犬女とも見宿女とも脱濱村岩屋村との間濱湯 邊 書

浦 0 あ ま人

よそに たし み n め 0

頼物こし 里 0 72 しる 72 も問 つら カコ 15 ね 袖 7 D すら

定 h 師

家

1

0

3

光

< 3 2 Da 弘 め 2 は) 歸 3 波 かっ な

72 0 かっ 0 とすれ 畸 友 は またきな

宗

田 里

葉 S < 風もことに そ身 1 寒 3

俊

成

生 田 のさとの 秋

問 まし人の 生田 の里は冬枯に 音 け

5

為

家

12

。那山 死原村! 畑原村 F 野村 Ŀ

堂あ 兵庫 Ŧ り是 131 b しょうり 10 當 划 13 る麓 50 0) 內 3 まで凡二 十八丁二 石 常 里 ケ 坂 休 U) 初 所 台二 1-1) 6 里产 H 村 1. Illi をす 护 焰 魔

兵 庫 名 所 E 卷 之 上

八 百

lij [11] I 桃 夫 人 多 方塔

W. 1111

训儿 堂に安置 13 25 也 PAR III 2) つて佛 意尺方 給 13 木 111 て間 3.4. 的 13 0) 制证 天 震場 13: L 寸なるを彫 浮 111-Tic ifu 植 1 給 TI 天 训 沙 17 -31 金 は を以 III 进 4 像 御 U) 41: 世 御 1]] ね すご 法道是 當 利 1 -刻 1+ 治 --天 141 零 Ili 111-上寺 て彼 训 今 7 天 き 留 10 四 0) /s/s 得て 干二 金 法 人 12 院 0 像 像 6 道 像を別 11 是 -沙 仙 fili (1) 人 額弘法筆 順 木 卻 [[] 人 ľ 1 3 天 U) 持 Ist 1 院 1= 叉 是 に納居るの 抱儿 を結 來 制 創 111-雪 1 宁 TI 145 3

Ti て死する 人 10 in. 113 1111 で常山 片 ň 刀三濃 11: in Z 戦 1-(-かいまで -,}-12 17. 門 五分 ず帝是を悲 30) () 新 此 弘法 當 41 -31 1 1 大 治 き女人 L (hiji -31 弘 人 11: 給 ひ摩耶 品情 [1] 難 產 朝 0) 夫人 愁 ししかい! 分 1-0 1

TE 光 · () 大伽藍とし つぎ酸 優れ て子院 i di 今坊 に排 II: 州 借坊三百 第 作 1) 名刹 学 1-创 たり 過 す) 3 た 1) 四 外 0

> かっ 此

illi

華院

刚

H 院 III! 院なん

U) 」波 赤

元

3).

SF.

服 1 1 廖 12 とし て今もなを古跡 松 X 道 心 管 1) 城 0)

所

111

Ш

圃

農石 おとめ 女塚 北京 は女の 又處女塚書 つかうなひ乙女と云

人の 男 小竹田 男 T-努男也

(1)

塚

城三 村に有、 ッ有 ツは ツは住田 任 111 11 TH 北 味 御 田沙泥岩 村 朴 有 す) 1) 谷

T

nl-

ツ

は

古英

這 右

U) 小 竹 Ш 35 0) = 0) 妻とひし 屬

庙

呂

うなひ乙女の置築は是

ジ) 居 J) うなひ乙女 1) よう さつきな 間

行 A にみ 12 17 12 0) で人 カン

3

塚同

0)

1: 0 木 ち (i) 枝な n 0 男 2 17 1) 計 t 3 カン とよ け 3 3 同

HI I カン L 12 淮 大 和 和 泉 约 人 或 [点] TI 71 方 訊於 努氏 20 ナリ 1) 林木 心 5 13 とい 林 ざままで同 111 に住女 集 1-30 [[i]] 交 しという 因見無 か 1 1 i 儿 うなひ ルズ え やうな H 13 小 11 3 竹 6 200 III -15 女 男 な 2

男

1 1 1

は 事 を U 射 尾 きて 0) わ 男 7 0 づ 多 かっ るに 72 7 を D て女 射 0 生 は とり 田 It h 3 かっ 03 0 は 何 72 親 111 と云 K. ~ 0) 奉 云 ひら U) 6 やう 頭 ~ < 0) h かっ 此 艺 F b 12 11 聖 あ 云 男 1 打る 3 を ず女女 射 الح 浮 つ今ひ 3 7 0 侍 よば 30 Z 3 3 とり ひき よ 水 3. 鳥

侘 n 我 身 な V T h 准 0 國 0

h

b

犯 に塚 وم て之をは をこそ 身 h ば 38 をなげ Da T 生 男 同 此 0 6 0 111 3 妨 5 果 ال 1-30 ~ け 9 身 塚 35 生 づ 共 13 多 るに な H 6 埋 步 2 73 3 h 0) 8 和 n]]] 0 泉 他 淮 親 は V 傳 12 世 3 0) 0 0 0 60 迄も土の 此 親 來 人 國 3 0 塚 50 b U 0 2 0 カジ 男 な 1= 人 男 此 < は 3 b 木 7 女 色か 楊 5 争 み 親 0 け 0 づ 塚 T 0) かっ 0) 14 は 小 2 此 云 0 取 37 b B t 所 櫛 カコ 南 T を 6 0 12 け Fi 有 5 は 船 は C 土 同 ig 所 (な)

求女塚 か 396 北 氣 1 か な 3 n 柴 P よる 船 かっ 72 8 な 賴

建 人 年 13 1 111 田 郎 高 求 女 塚 か 3 T 討 死 义 新

> 沙 真是 6 初 1 給 2 所 1)

大舟寺をさ 大石村少上 て杜 1) 6 JE. 八 36 h 宫

を

加

常國

豆

11/2

寺にの して 6 3, 船寺とも 6 秘 3 云 よし 寸 カコ 0

多 帆 1 あ It てよ 俊

賴

弓弦: 功皇后 遠 目 村 0)

3 給 间 郎-しかし ふ此 U) 南 期此 10 は 5 浦 -0 1-國 此 T Ш 難 號 艺 風 あ カコ h 12 6 今讓 を征 遇 給 1) L 薬 2 時 給 13 3 カジ 1 3 時 辨 嶽 稱 慶 す ま あ 是 ーう 源 马 を 能 鄉 信用 Hy 18 或 id 1) 泥 10

御 0 雀 松原の

世紀にかめの 兎 原住吉村 松 原 上申 より 南 森 は 西濱 松 原 邊 御 0) 5 影 t, 村 111 0) 北 間 1-濱 御 邊 影 小 松 山 原 有 俊 38

あ 5 叉 影 歸 0) 6 松 h j 津 面 かっ 0) は 國 b 0 す

登 を 山 御 念 影 0) 0 Ш 14 生 所 方 身 傳 10 淨 3 0) 光 士 竹 門 70 冷 H 遙 " 德 10 拜 一人 拜 -5-給 紫雲近 6 后 Š 誓願 21 資を敬 里に THE 78 響ひ 13 0 13 13 弹性 か 2 t 波 12 h 0) 岸 ("

香四 力 1= で大 5 --引 介 学 殿 然 12 6 1 つて 御 影 ili

Sili Ш 卯 能 0 は 花 Hil 11 此 7 70 感な h 多 カコ h な b 色云 6

0 6 ふる き神 かき 西 료 寺

死 原 同

-[

るや干く

3

村 5 11 やうごより三 は村 づれ住 里か い道 11 111 111 0) 村 此 所 茶 店數 3 か 6 冠: 13

元节

主横 H 氏

Till 功 皇后 太神

帰命

天 筒男

113

初 年六月十 U) iii: 5 州き こてうい 儿 ·) 12 11 1115 大 1) 170 111 11.19 U) 住吉 に鎮座 3/1 號によ の荒魂 つて 0 所 死 73 王 原 體 1) 任 俗 1-かっ 1-元 1 1) 住

硕 石"向 1-カ ò

五百なで 抓 1 で云住吉川 方角 115 つまび 117 U) 3 U) W: 法 かっ 水 処に 0) 内 村 1) どか

認兎

を以 應 3) 治 MI -天 3 Ŧī. 武 13 が心の 百 御 | 接兵庫の :j: の號ありとかや DIV. 咸 おほ 43 T 小和 Ŧi. 11 艘 U) 发に 船 产 集 造

手行ない 13 0) 大石村より荒屋 小 小舟や入 n i, 0) illij 濱 遊を 3, 13

波 H 德 0) illi to 6

蓝同 0) 14: U) 濮 0) L は 風 in ā) i, 光

[1]]

石髓 山櫻 浪

1-市部同木、、、 助 礼 から 路 兎原郡 此所亦 城 跡 松信禮 住吉、 Ji-训 野海等 100 叫 渗五 岡本、 郎 道 Hil 4 横流 1) 屋、 III 班 (1) 魚 力; 所 III 111, 14 1 1

III-花 村 集 々を山路 歌 0) [in] 書 0) 庄と云 12 此 燙 海 月計 さり かく 、湖を汲 1 湯とす

111

1 1

派

勝守

に侍

1)

tt

2

用诗

1 -

船

1)

0)

はか

り侍

11

6 17 (1) な都 2 て付 11: 0) 他 6 (1) と開 も 國 Ni: Ill てつ 3) 以 3 1 Z かる は 所 松 17 明泉 写 213 道 朝

10 いこく出 洲

何

市市 7) 森 句: る 30 扩 村 節 か 祭 麥 月 かっ 0) 卯 E 足 艺 森 苅 カコ 0 H 村 ほ 神 L かっ 此 1 T 开 耐: Till 民 b 幣 を 南 建 h 30 カコ ナこ 水 T 庄 3 村 村 (1) 庄 游 杵 民 70 1 3 南 湯 氏 12 P 1 mi づ 3 3 カジ 1-群 南 かず P 2 な (4) カジ 10 6 步

開始年 り四 L かっ え 村 西 13 13 12 1= 有

J は 此 所 御 1-神 T 森村 を רין 3 0) 稻 荷 神 め 事 け 杵 3 所 18 72 云 3 30 どり 38

屋 里

0 な蘆や 北 山 3 0 わ 里 0) 村 0 晴 也 3 か 枢 L op 0 JII 南 h

15

將

內

侍

我 わ 古 カコ 古 300 方 京 13 方 等 0 月 10 め 5 カコ 3 定

家

廬 0 0 とに 秋 風 そ吹

い宿古 3 かっ 17.7 明初 カコ 津 0 國 0

南 L 9 0 里 0 秋 0 夕

放 朝 臣 平 卿 假 3 居 暫 古 洂 游 歷 此 蘆 0 處 屋 た 0 里 h 行 平 地 72 h

> 暗新 る夜 0 カコ]1] 邊 0

些 カコ 7

業

平

終 返 狼 獨 -1-U 0 12 に卒 近 は H (1) 鄉 身 若 13 紫 336 藤 ip 7 3 2 樂 伯 成 自 E 紫文 徐 を 0) 12 族徒 容い藤 1) 田 3 問 ~ (1) 住 古 阴 6 L 和 カコ 領 カコ 寺 猶 主 迹 72 T T 15 子 ま 遭 藤 村 洪 0 入 とな 跡悉 道 0) 流 左 1 1 + 30,3 井 衞 3 是 賴 0 114 ころを 横 有 火蒜 公 t EX. 领 水 相 南 1) 11 續 南 かっ 0 5 を i) 0) 床 11: ep 月 3) 1-若是 10 て月 を遺 0) 3 臥 所 里 1) 1-をう 情 領 T 行 狐 及

入 近 是 健等傳 T 衞 猿 78 西 院 九 塚 取 話 海 太 0) 不上詳 肝寺 夫幷公光 T 1-是 75 源 蘆 カジ 屋 猿 位 -埋]1] 九人 此 售 賴 30 東 蘆 政 栖 カコ 夫 屋 矢 此 47 0 所 0) 道 Ti 浦 11 F 塔は 射 1= 心 手に 73 0]1] 3 内 カジ 有 J n 32 外 6 よ 古迹 化 0 局方 1 施品 舟 3

浦

43

湯 兀 0 藥 師

家

隆

能 云 同 往 平 所 權 現 村 有 0 神 馬 0 力 間 1= 泉 1= 有 Ш T 鹽 0 闸 僧 海 通 坊 t Ш 月 1) -1/2 此 H 參能 當 億 屋 有 0) illi T 馬 此 1-引 質 像 通 0 聖 il 开

兵 庫 名 所 部 卷 之 Ŀ

す後世 伽 101 砂 炒 T **今草堂とな** n 1) む かっ 0 松 延 6

仍て湯 ブ (1) 松とい -3,

同浦 [ii] TELY 同 11/1

居 U) 浸笔 U) 語や き間

4

流 归 U) 1 うら け 0) 小 か 備 きの もささすきに ナニ it 後 I. 粉

院

るかか 层 0) illi 0) ランス は 12 47 11. 11 Hi 0) 比 寫

家

M

L 居 0) 0) 111 1)3 1-(1) 见 5) 3 T. 紀 路 U) 遊 IlI 俊

成

飲氏みやこお

ちの

時

左

馬

Mi

Wi.

美

な

h

所

つかり

1)

13 درز き都 なり けら

屋恰 7,) 1 た月 けむか 海士の ナニ 1 火の illi 風 煙さへに

國

13

12

100 つて企津 保礼 削例に 1: の時 37 此 よぶ時是をほり取てやしなふべ 100 1) ILi 打出村に向北の間 i に於て金瓦 と行 侧 に云三十 萬黃金一 111 なり 字を以て是を傳 千枚を埋 しと也よ 11 此

金

T

校

延

山

枚

軍士討 是則第一 所 皇后是を知給 功 兵庫より 皇后 U) 出 皇子是を悪給ひ軍士を以て此濱に 三の るを以 一韓征罸 四里 徴は近江なり 御子照轉天皇院子と時第 徐 ひて南海に巡て儲洛 てうち 1 いい 道 ひて築紫にか 出 0) 少腦一 道の名ありといへり歌名 第一の皇子覊坂第二かへり給ひ皇子生す 也この浦む L 給小上也 集て舟を待 かっ

阿保親御

右一 手村上手に す) 6 4 城天皇第二 皇子三品彈正 = 11-H

稲 略之)

Ŧ. 少) ---がと Wif 此 [663] 111 廟 保 寺あ を選 親王、仁和 れたるよし打 三年 御 し打出村 学在原行 0) 4 內 朝 に則阿保工 ili Ac 親流

所 河 原

建

池

年

1 1

13

Ш [11]

波守

國

湯

U)

Ш

よかし)

H

越に

出

75

Mi

朝

11

-17

7

入

日

翔

2

=

ノ下

-

郡 品 冀山 念 より へのおき 佛 壹 を は T T C 餘 宿 8 西 泊 原 所 南 3 111 1) す ほ 名 何 3 3 島 其 To 那 活 0 宿 不 。薦 久 僧 0) あ 庄 0 36 村 叉 6 同 プレ

72 西一 t 0 國 宫 5 6 2 0) 0 2 前神 今廣 去 海 濱 げ 3 113 給 虾 濱 H よ 也 0 叉 北 T 2 0 0) T 果 社 御 海 歸 即 此 邊 御 是 廣 朝 とも Te 退 田 有築 也 治 放 武 0 云 鄉 庫 0 1-此 兵具 II. 200 郡 は 海 h 御 等 邊 ろ 册 0 を Te 著 ぼ は す 3 神此 御 給 前 圳 世 功 前 5 功 皇 給 皇 E 0 埋 后 后 神 1" 2 ま 時 記 め か 30 津 韓 又

3 雲 35 井 前 0) 36 7113 な カコ 見 2 あ 渡 130 せ のは 釣 舟 賴

實

光 1= お 136 +36 カコ 0 3 ち 濱 h 1 2 な 3 \$2 3 P 白 W 30 俊 成

西

攝州 は 淮 庫 郡 力 井 h 兵庫 東 向 b Fi 里 此 所 民 家 多 御 宫 13 西

> 諸 智 毎

神 神 座 座 己貴 子 雪 命点世 左びに す所 の謂 御西 事 八 + 雨

右

兵

庫

名

所

部

卷

之

上

第 世 0 2 御 T H 給 宫 養 此 脚 本 父 母 3 ひ 所 立 U) 紀 2 故 崇 3 御 は カコ 1= 云 夷 な 3 子 伊 5 3 末 カジ 天 計 づ カコ 1 50 5 よ 照 illi 郎 \$2 哀 7 た よ h 太 伊 1 b 6 後 月1: E 11 天 神 3 盤 E 此 4 0) H お 給 3 かっ 12 四 標 御 質 B は 5 樟 弟 為 h 0) 旦に三 6 宫 船 一夫 海 70 1= te 1h 神 婦 領 迹 釣 乘 0 滅 78 寸 生 9 th 13 になら 2 3 1 13 (1) 蛀 加 孩 12 順 1 兒 --給 拾 1 風 成 男 放 4 0 2 給 給 30 取 ち 棄 當 虾 木 2 兒 給 迄 b

源 氏 物 語 あ かっ 1 3 せ 0 卷 1: 成 V2 足 立 すし

T

わ 72 0 海 1 73 5 6 2 n 蛭 0) 子 0

次ぎ足 72 1 1) 年 は Vt h

攝 IE. 月 社 儿 名言 日 頂 而 111 倫拜 社 御 蛭 前 T 鰯 0) 沖 質 爽 津 廣 社 耐 HIGH H 圃の 0) 一中宮の 出 に有外田 Eli 加 李 容於

相

0)

里

年

家 月 各 2 -11-戶 給 海 70 1 0 開 -[風 A 神航 東心 1 社 1-世 有 寒 よ 0 0 1 古 見 2 op 111 3 2 俗 0) 所 te U 2 + す 出 H 惠 4 忌籠 郎 此 須 U) 祭 44 云 上云 月 [1]] 1-鎖 五山

思合かった 1 **Jilli** 了人 1-多 あ 6 D 形 12

叉此

所

约.

氏み

9

泛

U)

肝

竹川

議

ji

2 3 0) なるを物 0) 哀 [HI 12 は 政

古 神に響 て諸商人あが 天皇九年三月 商賣 め奉る事此時よりはじまる 1/2 聖德太子始 U) 神とす今にゑびすを て真異 U) 月 铜 を教 船 野子 THE

廣 社

西の宮 り三丁山きは二十二 より北ひろ 13 村南 社の内廣田八幡宮神功皇后の は づれ土 手に道あ りこれ 御 7

14 一殿は 服 宮 石. 殿 一八祖 殿 廣田

何 年 上月 月十八 七 日 H 後の 神开 神 1) 事氏子 1) 此 是を祭 神食を 出 計 人 1-拜 L か

近は 當道 かっ か よから くて常 3 L つ行 末は 六條入道太政大臣

天

--

音の像を安置す

H

めぐみひろたの 凡てむこ郡をさせり 神にまか 난 h

播磨ちや漕出てみれ 武庫山 は法か とる

公

朝

むこ山さくら今盛なり

秋同 0) 夜 0) 武 津守 月直 0) 0) [[1] illi 12 1 11. よする ふり 户 -浪

股當門院大輔

を以 び五 まひて 皇后 告 武 六甲 人の族 かごさ を思み 庫六甲の 六甲山と稱 武內 Ill 臣 0) 武 て兵を發 かわう忍熊王てんわ を詠 月 宿 山 内 1 0) でつか L なり 續 す し三韓 - ili きより Pir. 頭に埋 13 Ш は仲 有 し軍應をもつて磨阪 きてうを特皇后是 馬 う崩 其かぶと首六か 衰天皇先后 1115 H じ給ひて後神 相管 村 1-大 63 12 伸 13 王及 知た 0 姬 功 T

又行基僧 カコ THE. 鷲林寺 甲山 塊をもつて築た ぶとのごとし四方同 年弘法大師 IE 右山績き武庫六甲 こや寺 むこの山内に 開基本倉 るによつて御 J.F. 石足にし 0) あり山號は六甲 华 一面 の大池を造らし 池 腹 [11] ili では とも云 不 15 15 9) th ili 11: ili 也 13) 110 ところ 統 政 12

伽藍に 是則 本尊を秘 大 及實 A 周 村 坳 列 人 舊 (i) こまし 記 rien 300 悉く 佛 を守 也 燒 天 失し TE. 车 1 3 て後今僅に 信長 公放 茅宇 火に を結 よ 0 U.

咒寺と云開 作浦島の筺を像の内に納む 感應寺 111 如意尼本尊に 神尾村にあり山號 にしの宮町より二丁餘 舊記畧之 よわりん觀 摩 尼 音 山 と云 弘、 法 始 大 師 は 神

乙女いさり焼 火 へ松原お 0 初 は もは ゆる カコ

津戶村 つの 右ついきに

此 り三月十 寺を松原山 持きたり 藤原仲みつが 所に多田 日 此 昌 池 滿 は池 林寺 一子幸壽丸の 仲の 水 海浦沖をよめ 1. 惠心 御子 水 てあらひ爰に埋し 行 僧 びちよ御 都 カコ 首を多 は 0 る歌 ると云或は 開 基 前 也幸壽 田 0) より より 身 代に つとにし 夙越 津門 九石 立 Ł たうあ 7 書 名付 T

押船の 都 見えす の方の 尾 Ш 0 端 沖 1 出 け n 實

まつ

村

より

少南

今日こそは

0

8

家

T 3 な今盛なり 0 何. を祭 **對**作 ると云 波 0) 1)

家

持

堀江三松とは 波か 松崎 たうら 鳴尾續 風 八松 3 てる 也 き小まつ村は街道 留社松 沙 2 \$2 小松 (أي 古 此 75 よう化 篙 脖 所 を云 法 Ali 波

武 庫 JII 大河 也

小松か

島

7.

0 或 に有 といふな 3 武 古 0) 111 知

家

流 n T 73 1 8 45 は n きつく かっ 75

0 浦 とまりな 海 士の 釣 るら 船 波 漁 する 3 丸

t

b

琴浦明 神 東新田 村

城 3 此 所 0 カジ より潮 國六條 0 デ 皇第 30 河原院に 汲 め給 お 御 あて 五是 子 融 鹽竈 カコ 大 臣 0) 原左大臣, 油 70 摸 を記 し給 ひ祭 ふとき ili

松 カコ せに 浪 調 京 3 は

仲

正

3 め 0 ある S 所 な b け

猪 蓬 て往 還には あ 1 此 11 猪 名 111

兵 庫 名 所 記 卷 之 Ŀ

りと一人

當國皇島郡池田川邊を云ともいへり海渡海沖川山 歌多し Ni.

御

1=

游

隐

部

御

けた

h

旅

10

<

0)

所

又

建

H

0)

比

15

Til

义

息所を供奉し

土佐

0) L

國畑

へ下らんとありし

とき此 0)

難波里 道より北に一村あり尼崎より八丁 戌

なにはつに殴や此はな冬こもり 11 1) () 今は赤へにさくや此花 百濟國 王仁の

塘江 同 橋

徳天皇の御字に群臣 あまが崎町しやうげ 道絶異宮の 廣くして田 當國西成即 ふて堤を築ほ 11 間すくなし霖雨 水津村をさし の郊原を場南水を引て西海 ري 也給 に韶 0 13 -31 しとて U) りし てほりへと云 跡 にあ で てのたまは 堀江 へば潮の か b ころ 堀 としょう -傳 0 に入んとの ほりて巷里 . [國 は 60 しと云 1) うより i)

てるや難波 のひか 机 IL りる 1-自 は H たるなり it 定

此 大物 所派の義經西國 の浦 尼 - \ 临行 落たまはんと社給 の演を云 不福町家 ふ (1) 1 1 1-ときなら ま i)

つげ

0)

氷室初り

千三百三十

所 尋ぬ 浦の初島 て賊難にあ とも逢みんものか春きては ひし 同濱 E 辰 111 か

定

家

人しれす移 長洲村 る泪は 深き俊 同濱 尼崎より八丁 津の の浦のはつしま 國

あら酸 尼崎 1: より小 カン つこより行 も見えす浪 なし見えて 宁天滿 む能 12 ち 側そ朽 ナム・こう 道もなし 97 里北北 ねる 記 人不 (i) 12 知 3

所 人年數 學耶 つき島 福原みやこ移 北熊落城 (1) Ill 積 り質 永 七庚寅年 当三十 五五百 千三十年に及 五百三十一年 ・まで 四 -1-年 年 飲

一 阿保しんわう 八百五十年に及 一 楠正成うち死 三百七十五年 一 柿五碑建 二十年に成 二十年に成 二十年に成 二十年に及 九百四十年除

. . 匝 名 所 ii.L 卷之下

運慶作 大光山 當境 情時に 巨龍山 集るの 义 天 (7) tq() て湯 1 1 福海 35 14 開展を表 人將 とき情味 は氏つくし 侧海 中 きの うる事 寺 宿 自 軍 然后 [成 111 11 大聖禪 例片 11 なし今人遠寺の ららい 同 兵庫 上門 前 U) 所南ならびなり しよう に申開 寺し 你氏公祝 所 御 H 居給 70. 所 Bi 上洛のとき兵 2 1) 浴 號古開山 MI カン 111 -31 U) دم 殿 -時 11: 坊内に 安民 非 则 The 11: をは 介孔 佛 廖 门 U) 有 船 14 御 ナー 大 6 域 此 和 U) [11] 6) 兵 尚 10 争 創 3 年 Jali 水 0) 1 木 Hi. 6 後能 额 何 きよく 月 U) 11: illi -51 川时 後 延 加 部門 11

> i) ニニズ 像 15 びに 10 M 天 U) 梓 1 信 - 1-是 111. 注 大 filli 0) 化 斗 75

りょうり 14 1)3 10 とうの

建 武 U) 此足利 左馬

5 す) き道ゆきにさかて川 等は 真福寺 ;) 0) 道旗 守り佛小像なり 、自拍子 111 ٤ 云丹波 妓王妓 兵庫 西角の 安開 とあ 0) 此 少將 尽 MI 成 木竹 j. 0) ANG. は 少前 机 鬼界 111-今石 Ti カジ 13 16 1 三六 流 [[1] 11: ぎわ 11 (1) 111

n て後植 田 0) 0 笠 松 13 b 歌に 右 111 (i) 怕 13 たに i) 6 七 木 は かっ

枝末 まて かっ 和 にし 30 3 をは 蔦 0 3 糸厂 B 薬 わ L 72 0 かっ さ松

經

る学 0) むら 宿 100 10 37 和1 4) [[] かっ 30

家

秋

風

0

吹

<

遍 1 の御 īi 所

叉御

孫

U)

N.

消

公御

Ti:

311

20

U)

1

Ili

號寺跳なり

往

13

画

伽藍

嘉吉 地

SE

1 3

五)

1

1

含悉やけ

は

il:

今

0 1-

に移

る

と云 火災

堂十

III

大 ろび

넶

17

13 後 1) U)

かっ

旅

僧あつて笈をおひ來此

- | -選化 11 西 0) 11 114 10 木 111 观 质 給ふ御 沙道 光寺陈澤遊行元 Ŀ U) 人行 年八 [1] II-300 應二己出 训 四 又元 1100 加 Hi. 縣八 年 十七當寺に 八 亥年 月二 Ti + 0) B 石 25 ---塔 2 日 115 1 H 内 引 地 化 1-にて 1-119 有

うか 祖とす當寺什物品 謁 の尊像なり本堂 に當寺に安置すゑんぶだ たまふ元祖 す帝大悲 Ш 3: 往 幸惠夢是すなはち大悲有縁 原風し 朋 () () () ージか 天皇 人 0) 右に 塔の 78 0) K あ 賜 御 ふに歸 字に あ -ならび り時 んごんの 和田 惠夢法 宗元祖 朝 みさきにい 0 0) 聖 靈塚ありとて 時 師 あ F 觀 1= 唐 人を中興の お 御 たこ よんで船 たけ る時 船 開 7 5 を

菅家自畫の像

人丸畫像に定家の讚歌

琵琶塚 異光寺の前びわの形のつかなり紫雲の名號 元祖上人御筆、此外は暑」之

うたれ給ふ又一説に此所に一たび青山の琵琶を埋し但馬守平の經正の塚壽永一の谷合戰城の四郎高家に

所と云

琴の音に引てくらへんひわ塚の

梢

にひ

1

松

風

方

3

一清盛石塔

都六原にて養和元年うし カコ の東む カコ 5 塔 か 間 3 二月 平 0) 四 きよもり H 六十 M 道淨 3 海

兵

唐

名

171

il

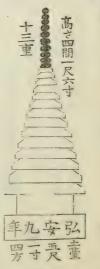
卷之

T

石塔建 て悪じ給 其後 新 h 2 2 弘安九 御遺骨を圓實法眼 能 年 迈 一七北 二月日 條 と臺 七代最勝 Jil; 一石に有 漏 M 齓 持來 -1; 4 6 0) 真時 定に

此

其圖



一八棟寺の迹

事元亨釋書に の跡の 右 同所則清盛公の 72 殘 る清 1) 版 菩提寺 御 在世 一承安 天正 0) 一年に此 頃退 中的 L 寺を営み給 て今石 7 2

高葉 高大江 又須佐 同所下

の住するの入江の籠沼の辨

見さこ居る渚沙の入江のさし汐に 寂響壁

連

阴

一萱の御所

沙 進給 のび 13/6 1. Mi (أن -[人 3 1 0) 3 云 0 ぼ 治 此 水 所 1) 迹 此 1= 四 年 所 -1-[6] 1= 12 月 T 0) 6 院宣 -极 四 1-43 li H 沙 公 北北 niji 温量 37 州 賴 6) ソ) 朝 後 御 U) 115 流 [-] 所 家を 人 गा 75 文 (1) i 11: 翌 义 -5 I'I 樓 1-人 を (1)

一魚の御堂

所大 5 菩提 云遗迹事 H 山皇后 寺 13 b きのへ今界之 M 漏 カジ 天 4 IE 3 年 111 て大 1 1 1-板 組 却異名をうを 活 h 6 う 11 0) 御 珀

年以 行基 王山 仙寺 信 100 見る 412 II-111 珈 天平 清盛塔より一丁育 - 13 [in] 1-立) 二庚午年開 人 i) 行時宗 -[開 小に改宗 北 し給 111 具 え、其 43 如 坊 後應安二 流表台 里 己酉 IL 天

إنان 品 T 新 年 寺に南思自 11 公所 111 4: 信号 1 | 1 i 10 占備 15 -[行基 ř. 1.E 源 公 僧 傳 1) 沙 來則 光 IE ·T· 大 傩 0) 4 您念佛 fali 144 和 儿 诗 北 州 ويد 0) U) 給無比 長谷 52 -- -闸 千人の 377 今兵 寺同 h 0) 國 温 U) Mi 們 普 體 - " ~ 0) をか 'n 御 47 U 7 T ILA: 113 约 作 0 佛 [ii] 34) 75 () 6 節 供 1) 又

> A 六はら入道 集 灯 て萬灯會を PIZ. 此 わ T 行 ナジ 僧 0) Ch 0) 給 孙 IN さきとうろう堂 3. 和 此 所今 0) 原 退 0) 柳叶 内 13 1= す -持 0) 紹 跡 老

さえぬ。

きえぬへき法のひかりの灯

かくくるわたのみさきなりける。

行

か ·T·

建武 所 なり U) 切 介 氏 つくし よろり Ŀ 浴 0) 節大 館 店 馬 助 H []]] [hit

兵庫南 夕附 和 田 H 海 和 1 3 0 尼 H 崎 0) E [ii] [1] 50 47 in-小 きを漕 きし īi 入江 11 船 1: (1) る洲 入 同 渡 道 3 HI 30 太 政

領は鳥尾の公こが上のれて特別は鳥尾の公に引や武庫の浦

風

大

臣

1507.

性

11 H" 鳴 尾 和 0) 田 松に 和 0 Ш 入 25 0) I E 孙 1 7 33 35 殘 n 3 11

おほわたの浦はに今宵船とめて

Д.

氏

11

清き濱邊に月をいさみん

千船の泊る大和田のうら 讀

人不

知

113

が給

此

21:

1:

11:

源

名

力

日 此 のみや 祭祀 宮は より たっ 有 萬治 用 1 西 國 此 年 mil 所に F 流 洪 0 兵 渡 旭 22 水 船 す) か 育 此 カジ 濱 2 T 社 6 1) せ給 當國 やうしし 12 2 より む 2 毎 -年 町 0 H. 河 祈 b 月二 邊 申 30 かっ 1 其

兵庫

男 天 正九 Œ 年 朗 41 此城を 池田 守給 胸 當 回 16 山 T L 舊 30 郭 今に 0) 那 à) 有 1) 在 城 0) 嫡

所 此 建 武年 なり 和! 本間 13 0 渍 潜 算氏つくし よ 矢 6 將 和 軍 田 0) よりし 崎 御 船 より二 浴の ~ 遠矢を とき本 J 西 小 射 松 T 原 孫 を TU か DIS げ Th 氏

西 南 內裏屋 111 敷 わ ナニ 0) 原 兵ご 町 は づ 32 t h + T 計

迹 福 3 原 延喜 i 新都 和 安德帝 Ш H 惣名を今水 和田の 御 遷 幸 原に 0) 内 子 裏 屋 3 四 T 四 地 0)

勢あ 配 今なをよこ 6 ときに あつて 丁長 部して ッの 計 Ш 0) 0 72 生 4 まは -[Ш か 南 たち < b 此 延 所 地 干 年 城 0) なる 0) 抽

> W Ш 0) となれ 6

カジ 眞野池 浦 海 113 兵 庙 t 6

+

T

除

1=

東

村の 邊

0 池 0) 人の 小菅を笠に 他名 をた 92 は 2 すし B 0 かっ 人

九

T 3 物思 2. 身と成 1= け b

模

まの 1 つき橋 とた ~ 0 3 Ĺ 7

子 かっ 袖 小 を頼 管を第にきす 3. てま T 來 浦 0) け h 人

九

わ

きょう

カコ た (i) 順 Fj 0) 里 人 5 ない رم 北 數

隆

信

管家左近 まふ此 رة め 0) (1) とき 2 香を じる カジ 和 L 动 的 田 尻 12 のおき カコ ill 來愛 出 村 L きに 萬 i) 給 化 船 i. 0 名 聖 3 な (1) 順

風

聖

兵庫 T 合 木村源 戰平 + 丁計 Fi. 山 0) 西 組 手 街 大 道 將 0) 給 越 南 前 池 のは 位 22 ナご すり FIJ かりり 松 行 Fi. 年 木 有 滅 0) 谷

みち盛 1 かっ 0 北 池 1 3 1 目 柳 南

兵 庫 名 所 部 卷 之

1E 木 村 源 11. 11 分 3 3 1) と打 死

の池を て西をさ 1 50 元 Ti して落給 手に腕が 衡 落足ニ云 右塚 林を左手 2 とあ ナナリ 0) 泛川 西 かっ 対藻川を なし 板屋 小川 1 もうち 須 唐 橋 3) 护 渡 打 i 過 菲

则 illi

Ni: 木 るも川 入長田 つづき右 小代 村、內 1: 信: 1-年八 鳥 居 福 月 1) 社 十八 1) 此 日 額 祭 道 神 源 阿 有 笙 大 70 1 1 i) 115 11: 圳

神宝に 九次 贝 ゴ) i)

祭神一座

座

上天皇應 祠二吾子御 111 更運 ¥11 務古武庫 一年七 心是 [1] 年二 1) III 水 一十 五元 成 [11] 月皇后 --11 iii 以 於 三東山 1 之船 於 社 廻一於 是 堰 -妹 114 是 游 代主 1 1 i) 竹 LI 前 15

3 (5 3 孙 長 南 田 336 里 50 1= 時 早 描 あひて

h

兼

仲

1 111 村典 [1] 民後師所 天 I. 111 111 1 1 大 : 3 4 11 111 如 來 111 え) 1) i) 0 7)3 ---U) 3) 谷合 6 阳 0) 制持 范汉

> 蓮 池 カコ 3 3 11 2 づ 3

水 愁 此 と称しはす 池 は かっ 1 行 非ほ h 为言 たこ 0) 5 池 3) つ天 という 蓮 215 給 0) 1E 中にほら ---3-種 30 池 心給 1 1 1 なげ 3, 入 1 功 鬼

德

0)

西代村

2 同 中又此 ツ ならび西に 井跡 13 E 6 村 1-源 南 0) b ころし 3 1 1 12 ~ は 11: 5) 此 足 所 沙 20 15 5 50 7: 給 100 2 <

六則約 家何 俊塚 と組合 大將系つちうの のりつな課 ILI 代 j 1) 前 1/4 つて盛 Ш 3 于 1) 俊 11 1 源 学 K 力 1) 猪 1) 俣 小 215

10 1) 平 年 115 後に方 周 跡 中御 釋神無山 73 禪昌寺 で復 14 1/2 ども秋の よつて神 か 111 3/12 ひ寺 創の つて 1-し寺院あ 2 诗 撫山 號 60 : 11: か 12 mill. とう 76 開 と大 13 1) 111 功皇后三 本的 公 1,]] 1 池 しに慶 施宗 月庵 1: 0) 上山 かとい 15 沙 13 和 733 b 加 光 内 倘 in 此 安 思 大 1 に消 命中 登山 給 4 1-111 型 朝 尚 - 11 周沒 U) す 3) 111 1-して例く 多川 副命 かかり 产 1/1 つて是にい 當 後 神 光 Ш [11] 旨 1117 拉 院 7. ili Ш 11111 1) TP i とな 7 則 臣 延 カラ 12 1 1 文 b 公

康 < 應元年 à B 已三月廿三日 その 邧 昌 寺に 迁 入 化 給 L 3. 給 11: ふ正 後 和 給資 尚 大 六 加 -禪 四 歲 Billi ٤ 贈

號

あ

h

是より十丁計なを山 さつあ 真言如意山 沙法寺 h しと申伽 蓮の池 藍の寺跡 30 より二十丁計 くに TI なり本堂毘沙 ・村と申 山 所に矢拾地 方 3 沙門天大佛又 藏

駒が こりつか 二葉松 林村の 木多 中に 3 あり高さ丈餘 南 名ちや h せん松又 本二尋餘枝四方へ 源 氏松とも云 はび

いにし $\bar{\sim}$ 植駒 か林の松み n は

賴

古葉もうすらさり H b 康

淀繼橋 眞 野の池より 五丁南 濱 邊こまが 林 0

からめや淀の繼はし 面 人をこ ひ よと共に わ 72 る とは 長 實

母

五月草庵集 忠 度 雨 1 よとのつき橋 隙 こまが林一丁 なく 渡る眞野の たえし 西 より うらふね 頓

印

3 つま守 平の忠のり一谷落城の H 尚 部 六彌 太忠澄に

> 討 h \$2 一里餘 72 316 1= 清 播 もり 右の須野 州 明 公 石 含 人 弟 Ш 九堂 11 村 行 あ 0 年 b は 四 艺 2 + 9 歲 カコ L 用宛 有 Tyc 木 は 是

むひまなきが し朽て今一本大木 より盗 かし 盗人松 n す人を白 取 餘 人の異名をしらなみと云 V どう白波谷 6 時 浪 ゆへの名なりとぞ又 0 と申事後漢 人是を白波 なり此松海 と云所に 0 岸に 朓 かっ 張 くれ ٤ 何 5 3 此 あ えまつ楠 つって白 て居 云 8 3 ま T 0) つてこ 財寶をお 也 松 浪 は 2 12 SIGN h ナ à) Te 1 22

飛松 板宿村 1 有

櫻は枯 菅丞相 松 1= 1= 飛 草木情 のこせ 3 きた かっ n b T つくしへ遠流 松のみ なし h 失 E n 俗 かっ とは中 や終 舊跡 殘 2 to 船を和 \$2 t のとき梅 ども なさよと有 おしみ一木 H 梅 櫻松 は 0 脚 3 より 0 しとき松 h の三木を愛し 松を植 でつく 浮 め 給 此 L て名を今 1 3 所 さるで 給 到 义 -31 b

尾 有 0 聖靈權 勝福寺 Ш 上申 開 26 現の h す 說 樂上人 條
る 社これより 一代村 h 御 真言之處實あまた より五 勍 願 おく 所 丁にしか 大手 本 村の 平 < 40 わ 上に寺 南 道 h 6 お 1 Ŀ な) 3 水 1 H 柱 居

兵 庫 名 所 肥 卷之下

溪 社 ff: 思恭 lili 小 例; 11. 17. U) 錫杖 . 1. 15 (i) 义 Ir. 1) ella La 月這 法 13 2)3 助 等 合 馆 かん 多 供養 か か 0 6 (1) 11.5 方が 佛 市衙 4 給 僅 也 11 引、 法 から 大

櫻 通 照院 本 坊 東 林 功

光院 浦

坊

0

行 兵 より 納 里年 11 0) 可 舊 須 弘亦 H 村 11 111 0) FF 段 松 -|-水 餘 あ h

爱 1 3 所 阴 灭 入皇の か 班 3 Ali 非 御 秋を 源 -j-光源 送 北 古 10. Ш IC U) 岩 .2. 君 東須 かっ 13 須 10 しすま 1413 道 ょ 明 1= 71 有 i のう 11 0 景色 1= +35 1 4 まどひ カジ

云行平朝 馴絵 3. て松 [hi 此 illi U) ふだ 1= 须 定 原 岩 迁船ひ三とせし 四 初 0) 方 闸 ~ なび 村 滨 邀す くと云 て歸洛 1: T 給 0) الم 松 名 产

綱败

神

行

ひら

松

0

西

行平 浦 洛 所 To 1= の松 枝 立 心に浪 るって する 0 5 12 12 松 82 3 な 俊 賴

1 3

37

か

9

はら

0)

行

4

和

年

1 | 1

NI;

111

1-

Tic

3 東

1)

10

16.0

悄

浙

13

須 0

> とかり 植 35 7 給 15 木 1: h W きひら松と云 よ د کا Hi. Ch 7)

は是 此 h 徐 則 は 南 出 4 3 b 生 1) 1) な 0 ----111 地 松 E 111 云 與 村 1= 多 0) :川: 舊 跡 0 畑 3 专 11 Z 所 1-人 如方 0) 妹 消 1 (1) Ti 0) 塔 1: 路东

(a)

わ < わ 1= 問 3. 人 は か た 3 12 は 須 膞 わ 2 (1) と答 illi 1=

扩

याः

給 行 俤 松 を移 ひら 0 カコ きみやこ 北 T 0) Ĺ 朝 後 きつ 5 72 15 3 人 261 0) 而已 II: 池 0 (3) 流 なれ など な 0 うち h 少 を尋 は 思 な 畑村 すが 2 とて鏡 わ ね 72 CK jili (i) 0 T 八 かっ 22 池 72 給 72 5 7 to きり 力多 231 行 05 0) Z 泉 (" 1= 21: 此 都 12 0 水 3 徒 ō ぼ 然

7)

6

景 船 管 す 色を を留 相公を記 -N 13 流 め 日日 給 老 舟門 3 用字 人 配 113 10 0) 人利 18 6 築紫に こけ 像 を寫 T 洲 旭 1 丹 き給 祭 30 T 37 3 ときに 到 卷天 ば) 47 Tient 此 3 illi illi 稱 0

腰掛 木なり木 松 三位平 須 Pig 寺 重 0) 衙 いかいか 須 7 iii かい ici 10 道 1 7 て圧 オン 10 12 0) ナ

郎家長 ば重ひら一しゆ 民に生捕 まし て此 松に休給 ふ浦 A 濁酒を捧 申 け 32

さくほろや浪こくもとを打過て

須磨寺 須磨てのむこそにこり酒なれ

外壽年中に源三 守移し此寺草創あつて天下安全の 仁和二年に聞鏡 安置す其靈應あらたなりし此由朝廷に達す光孝天皇 ろし魚をとる て碧天を照す諸人これを恐る處に漁人あつて綱をお す本質聖観音なり開 兵庫より一里半除西かいどう上手上野山福祥寺と號 天長の比和田の岬の海底 あり 一ッの檀木觀 一位賴政諸堂寺社とも悉再興と云寺領 上人に刺して須磨の郷上野と申山 山聞鏡上人郷須磨寺と申はむか 音の靈像を得 に毎夜光明かくやくとし 御勅願所とす其後 たり小字に

文其後權大納言豐臣秀賴 本堂の厨子は賴政寄附 青葉 樓門は金剛 の笛弘法大師作 須磨寺靈寶は品々有」之といへども畧す 力士運慶湛慶父子相ともに彫刻なり 高麗笛胎學僧正作 卵再 の遺りなり

> ふかねとも音に聞へて笛竹の歌 よくのむかしを思ひこそやれ

音壽丸世にこそするて絶入て 敦盛赤旗名號 法然上人筆

彌陀の蓮にともに生るい

法の水墨と硯てかきおくも同な網名號 蓮生法師筆

もり幼少の時,手跡和歌二首 音壽丸と云し

同甲胄

あ

6

よしやた、問れても又なくさまん おのれ跡なき庭のしらゆき

縁なる松にちとせの色みえて寄れる言と云に

人しなれとや軒の山風

若木櫻制札 武藏坊辨燈筆

須磨寺櫻 任...天永紅葉之例...伐...一枝 壽永三年二月日 此華は江南所、無 一者可以剪二一指 也一枝於二折

流之輩

今坊合十二字

大聖院 慈眼院 八百十九

東林院

名 所 記 卷之下

兵 庫

都

跡

i)

港 有で 行境 111 にて鮎を釣給ふ釣竿を其所に捨たまは 木 **发に埋む枝葉さかへ今なを根本はびこれ** 内に す) 須磨寺の前に有 6 松 神功 動 温后 新羅 安養坊 14: 征伐 農 0) Hi; 爬前 りに ---II: 6 Bir 沙龙 國 朝

源氏 U て空の かる 機はなたか世の若木ふり捨て の卷にいへるうゑし若木のさくらほ 源氏の君すまに居給ふ時 けしきうらいかなりと有 假 やに植し木 定 0) درر 1= たから 院で 家 Ł

すまの闘やの 跡埋むらん

木の下影を宿とせは

花やこよひの主ならまし 同上の山なり

る後の Ш は雲晴て

定

家

0) 施に 7)3 - \ 3 浦 風

人のおもひよる

須磨寺の

風景

後の 111 に道つけ てけ 0 庵 0

為

尹

に開 西な b 和 13 へし直下は昔よりかはらぬ色 0 成 泉 九紫萬里に Ш 1-1 0) 須磨 願れば鐵拐が峰鐘 1 里牛餘坂 illi いき順 若木の樱濱 より難波 寺 は 湯 渡 なとして峰 ---る船東 0) 城 人 谷 邊は松風村雨 を去事十里除後 口 古 まん かけ松明石の浦 1= 戰 品 望めば月見の松行手 场 し前 くとして 一の春ごとに花をあらた は の古 とり は南海紀 成は北京 せき一木の 庙 もほ 治海 の路流 (1) U, III カン

前

路

:1 .

1=

分文

松も

Pic

所 遮 1

の高みなり 須磨の關屋 須磨寺馬 馬場 临 在家西 川はた左右

干とせふる名景也

ちらぬ間は わち 過かてにする人やある 花をはとむるすまのせき守 賴

島 かっ よ 111 2 F 12 500 鳥 (1) 0 鳴こる U) 須 1 0)

昌

政

道なり 創起の 俗 云 级 遊歴すよつて號と云 初仙 北 道 7 の谷 つか 人気を吐 金製 50 扮が カジ 前答 我が 分 5 初 辰 12 を現 说 北 和" じ仙 1) 0) 如 响 المؤلا 7,12 ~ を出 300 11 松 カコ ひ T 方) 野此 出 6 3

0 濱須 より六丁 西

打 此 きわ 0 長さ 凡 四丁餘橫 一丁餘 ニの 二十間高さ十二 谷 に到 る問 間 1 四 たに 間 口 より 波

安德 天 皇御 遷 幸陣 所

壽 方 せり合又 永三年平 車 屋廿三間 0 家 上野と云 0 谷二の 四 0 方土 谷龍 谷の 手の 城 此 跡 間 所 カジ 15 12 ・皇居 諸 h せ 勢 36 闡 た 屋 落 0) は 奉 迹 3 あ 內 0 b 谷 裏 此 7 op

か載年 Da 須磨 0 1 野 0 露 12 3 淨

布

谷長 さ三丁除 なほ よこ八 鹽 12 3 間に高 旅 衣 さ九 かな 間 谷 口 より

三の谷 坂落巖 まで 四十 長さ二丁除横十 石 間 餘 嶮岨 0 (d) 谷 h 九間 0 谷 高 の間 九 間 二丁 谷 四十間 口より 浪 餘 打 此 間 3 わ

此 次郎 大夫平敦盛壽永三年辰二月七日一の谷落城 まで五十間餘 石 敦盛塔 一路あつ 伯 質に 盛 討給 の靈再 二の谷と三の 三の谷の間往還の少上で ふ生蔵 來 十六歲室顏獨清大居 て是を立給 谷 との間 流 2 と云 -0) H 世 熊谷 h

> 叉 此 塔 0 上 0 山 1 泉 水 申 井 0 跡 あ h

石

有 三戰場

流 m 染 殘嫻

水

櫻

風散二花夕二 临 如

三敦盛

須磨 普斯

浦 地

傘 伏 山冬 三の谷の上をい えり

卒を集 普 神 功 神后 0) 給 北 此 敵を退治 を n ぎて地 歸 朝 1= あ 伏 つて此 せ各 軍. Ш 功 Mi 2 1 PLI 0) ぼ to b b 依

て鉢伏 須磨 0) 峰 0 と云 浦 兵 胃の 庫 監を伏 J 5 里半 72 20 餘 E 泉 ょ 画、 n 選と今村

とへだつ 此 間 ち もり JII あ

浪

Tr

五五世 雨 は

たくもの 煙うちし 3 h

俊

战

鹽た れまさる須 The second 0) 浦

人

もた てと衣にかさならす

人

九

明 石 も須 磨 3 お 0 カコ 浦 12

須磨

0)

游

釣

せし人も

け

3

より

法

師

干とせを松 のえに渡るら 樵須 磨

隱江 腰門 0) 邊を云

0

渡

h えに際 なくうけ る浮 草 0)

nig.

人

不

知

八百二十

名 所 il. 卷 之 F

兵

庫

高

さ一丈

尺臺石四尺

四

方五

b

h

な

きなくそ人はこひし カコ 9 17 3

こりすまのこもり 浮 みに物を思 II. に生 ふころか るうき蔦 な

111 州中 と所 兵庫 议 よろり U) 力流 -なり 111 細 111 南 b 源 K

0

時は

東

1:

H

()

杜

を追

手とし

TH

弱

手

11

播

州 215

tili 家 12: 0)

朴 戰

湯

で 日 限 三甲辰 111 0 ĩú. よ -谷合戰平家討 1) 質 याः 河 家城 年(今年三月改元有て元暦元年に成)二 PL; 播 111 州明 季重一 14 ししんり 石 二の 死 境川 へ三里淡 (1) 人々 より かっ 17 先師 計 B 0) 國 南 村 らって きいし 游 上 ひ此 拾 里 所 言 程 月 11 74

るかち 3 つまの ぜん の三 位通路三十歳

减 人 大 介 予忠度四十年 本小沙 計

あ CK わ 5 H 0 0 守 守 清房 [in] 11.6 十本十六四四 か

30 わ b 0) 4 911 清 11

10

b カコ 2 0 守 經後 なわの太郎

討

侍 官 太 步 敦 盛 17 4 +100 ~ 次 1:15

ist

L 盛

監 纳 太 ills 朝 方

所 12 漏 红 嚴 寺 0) 積り 11 店 寶 永七 展 ili 年. 37

313 仙

帰 明日 日寺草 海寺草 創 創

須 逼上 人

大 同 FE 四 -1-调 持分 III 世 上人

清遊 清 盛 公 谷 公觉 1 清 14 抗 处

行 ブド 4 相

大 將

3 1/3 0 せ h

此 等 を宗 福 (1) 士 とし -J.L T.

世

と軍許等に有

徐 人

プレ 15

·E 1 徐 介日 SE ----及

三百 ii. -1-年 餘

四 百 - | -年 -成

L = --行 -及

十六年 七百 -----拉 弈 = 14.

Ti. -11--1 ·fi 年 年 --成

Fi.

Ü

--

4

-

龙

--- [-41 ---及

H 部 郡 开 牛 山 H 0 庄 舊 跡 簡 所 兵 庫 よう 北 里

佗 た 平 水 山 ときに るが 1 0) 梅 湧出 眞 カコ 0 雨 横萩 D 2 < 0 井 と云や は E 1 3 四十 に三 數 間 右大 を定 梅 b 雨 四 七代廢帝 臣 野村 に作 82 む 尺 国街 1= 五 入 白 餘 栗花落氏 成 12 月 T h 亘三尺深 0) 天皇 地 栗 必水 37 卿 主 0 0 L 花 0) 0 わ 息女中將姬 0) き出 2 10 御 姓 0) 宅 字 落 0 7 1= 和 尺つね 朝 3 3 あ 廷 此 此 歌 始 70 梅 浦 Ш 雨 口 治 を 水 かっ < 姬 H 0) 左衞 3 な 3 多 時 節

ナマ 3 かっ F 6 82 峰 0

あ とよみ ね カコ 0 カジ P 22 T 力多 n か 是 T よ 1= U 自 瀧 なきな 迈 をさ 事 申 h 3 0 ば と云 3 得 73 緑るな山 3 T 19 難 ш ~ しと有 H カン b 男 H j け n ば n ば 13 多

73 月 0 稻 は 0 する 0 -かっ 3 1 1

に送る帝 しとを感 T お < より 終に 1) け Ш 26 H 帝にそう 72 初 は か 豐成 30 つに ち よ白 L 0 天 て白 卿 國 彼 カジ 0 御 きひ 水 in 朗 3 38 (d) を真 < 0 ナニ 浅 勝 かっ 給 カジ 5 Da

兵

館

梅

右

代

13

ひぬ 六長 て叢 1 する五二 至 b 丽 仲 ぶ尺 -夏に 2 11: 梅 73 後 雨を 2 南 白 绵 72 浦 知 り遺 财 3 天 男 1= 骸をやし を 重 祀 產 2 C さま 300 0 Ł 3 此 東 せ 0 攬 地 1: 1= 内 は 水 身 わ 5 35 き出 重 かっ h 6 給

村

き武 男武 家記桓 是を鷲尾 カラ 0 孫桑名 ね 公 武 多 天皇の 內 わ 次 隨 0 人良三良經武 谷 郎 清 戰 1 0) 一人當 皇 應 場 30 綱 子 0 に始 部 經 庄 葛 L U て生 0 春 よどり 司 原 T 鷲尾 親王 と號 勇 と云大將 年 十七に 0 Ш 女生 四 ~ 10 0 田 70 0 安濃 な 難 0 給 詩を 3 所 庄 2 津三 70 1= 子を 給 起 居 2 給 良 11: 奉 よし 填 73 3. 1 次 E 源

武 に兵具品 々を賜 3

太 刀 大原された 守作七寸

鄭

てき

3

張

よろ 4 領

はた 0 丸

武 龜井六良太刀 藏 坊辨慶 長 刀 同 太 刀長四尺

傳 來す具守 0 題 0 扶桑名 太 刀 は 腭 白 椀 詩 秀吉 じやうぎわん 集 公 H 12 也寸 武 久

春 湊 11 清 流 島 秋 月

須 Mill 十九七五 十五 # + + 原一 不 儿 兵 Mi E j االرة 14: 水 111 H 1:11 板宿村 Mi-林 是川 7. 胸 一一松 品計 搜 景 睛 中 HILL Bui 本村龍 H かい から 馬原 -JF: 兵庫 , - 風 花の 腻 煙 帆 .}: 加上 村 14 1 5 村 村 林 果 1 報 村沙 MI 峭 Fillian. II: The 松 香 題 ii 泉 Anti-源 泉 们 成 刷 源年 115 寺 寺 -1: tir 寺 觀見 須 後 1-和 漏 寺 等 野夏 膞 山 III 原 一音 等 語 寺 舊 札所 焦焦 Mili 松 洲 四 鐘 + ---十八 四 東尻池 嗣 / 兵室 石井 池田 7. か林 光田 多ノ 们 近 [秦] TI 大手 7 庙 Juli. 13 屋 村江 村是 初 村 村 村 村 古 幕 睛 列色 妙 消 法 神 This 1 用综 115 4 月 IR 立 戰 小 月 深 德 池 州福 漏 寺 寺 寺 寺 寺 花 110 兵庫 からい くす 州北北北北 们 卅 大 尼 わ 1 $|i_j^1|$ ナニ 九七 4 U) 1. 切之 临行 H 1 よ 谷 25 2 3 清 否 Ш (1) 0) り諸 ود h III الت 60 子文 木 同 [ii] 11 11 兵 だう ~ 33 カン h Mi 金 り村し 眞 能 A SEE THI 方江道 1. 12 光 光 界 111 帰 形 光 1 1 1:11 寺 寺 寺 诗 Fi. 学 四 里华 111 11 里 111 1, 徐 江 III -11. -11. -11. 即でい 家や かはづれ W. カン か 10 きょよ 114 7x 13 10 10 50 3 カジ h 6 0) か [ii] 36 よかき 3 12 弘 け 12 专 30 6 7 水 來 1011 III. 11: 1 1 の所 七 7: 17.1 版 迎 稲 林 1 つば う H, 共 しらりの 寺 Ili 1 次 居多少二 1= 1 ナンナラ ち Ŧi. JL 八 -11--11-り角 111 11 カン 0 113 里里 1. 里 111

あかし 伊勢へ京廻り五 舟ぢの分 五. 四 里 里 里 江戸へ本海道 同三木 百四 十二里 里 等 知 夫 僕 行 連 る名所多し 脳 年成 原の れて當郡 かか 跡兵庫 事を志の 0) 個 事詳 3 0) に有と 處 近 世國 雖も 北 お

一小くらへ 百三十八里 一長さきへ 二百九里 一かくらへ 五十里 一下の關へ 百三十五里 五十里

II あ 関するに惑ふ次第 5 都 ねば愈 旅 TE. 0) 中に於 it 41 38 て梓に鏤道知邊に備ふ 3 いへども未案内とするの書も 又順ならず 前後に名高き古迹 萬葉 脱漏 0) 計 あり 大部に 州 帙 群 談 L な 级 U) T

寶永七庚

寅

八

月良

日

植

田

下

屋新右衞門

兵

菊

*

開

板

上 山村 起 記

年 表

3,2 蘇 元 戊 F 四

弘天同 文元 王辰 ili 年 HIN. -11-後 府 内 1= 黑 船 入 泄

治 元乙 卯三

同永 禄 元 戊 午 +

卯 16 月當 地 1 -始 T 黑 船 入 淮 提 崎 氏 0 時 なり

元 龜元 THE 午三

二未 红 より 13 崎 町 制 始 3

il: 元癸酉 于九

水 TÉ T 13 四

同慶同文天同 SE. 卻 公 料 1 成 3 [ii] SE か 渡 /BL 11: 始

是 元 内 113 儿

71. 年 1.1 MF 船 THE STATE OF 浩 1 hj: 年 入 計 [i] 八 年 御 奉行 始

13

TL 永 和 元 C 卯 ナレ

寬 同 申 11: 子 年二十 iti 拉 13 + Tin

1-至

70 115

例片

1

临行

所

15

入津 寸

IF. 保 元 111 11 四

安元 戊 -5-09

11

四

災

SF.

Per ...

船

入

71:

承慶 辰三

小應元壬

明 活元乙 未三

萬治 元 戊 戌

同 三子 年 和 蘭 陀 船 大 小 + ---艘 入 津:

霓 文元 辛 31: +

八

[i]

=

卯

红

北色

临行

F

燒

3

同

午

年

HF

船

Ti

MI

不

附

杨汉

3

真享元甲子昭 天和元幸酉 一

同元 派 元 戊 11 左き 年 HF + 四 人六

構

0

内

1=

入

3

[ii]

五

3/=

4.55

地

0)

沙文

荷

柳

入

實

永

元

H

1 1

七

L 崎 緣 起 四个

所 彼*夫 村 E U) 間 -亦 村 10 3. 四 Fi は 部 0) 八 隨 は 村 だれ な U) iT. 6 ini 3 63 7 T 1 な 朝 1) 盾 HI 4) 113 file: - -HIJ 或

---证基礎 Mi. h 45 ALT. 411 1: Til illi 1= 杯 (1) 17. 1113 U) 8 (1) 0 12 0) E 1 张 念 大 h 1= 4 15 任 新生 震 村 70 洪 大 1 洪 Ш E 人 II. 1115 御 成 Le 谷 ili 2 放 ti 權 浦 24 红 11: 13 32 监 别 拢 云 今 5 11: 13 - -V. 1 は U) 片 U) 深 T :)(= 伏 八 0) 0) 厅 天 63 文 出行 笛 11,1 2 Hil 1,1 iI. 德官 掘 朴 T 1) illi Bi 1= 13 (1) 131 朴 1 131 自是 注 11: 大 掛 よう M 法 村 1, 0) 分 15 東省 3 . . . fil 大 大 四 15 純 所 年 0 0 -1--1-L int. 坂 ... 柱 Gili 7 0) な = 和 111 1) スト 八 あ 給 0) ---水 TI 1) 6 III, 月 11: Ill 北 六 朝 匹 18 村 0) #: H 0 館 + 計 船 3 坝 眉 11: AL 左 は 安 近 K It. 信言 123 八 1 -3, の濃江と 13 HE [11] iiii 11: 11/1-1: 村 來 依 深 决:

2

3

-

定

H

1-

车

b

T

此

所

3

村 外

1-

行

今 训:

彼 北:

辿

1-德

:][:

-1-

孫

班 ò

1E W

-13 1

1) 首)

Hi 此

统 10 兒 13 所 Te 0 波 1= () 和111 應永 今 10 船 -13:15 1-明久 八九 1-130 (1) 落 す 肝 公 L II [11] 子 入 TH IlI JAL 年 西 消出 2, 本 临 b FILE 0) [313] 0) 6 1/4 12 林 们 h 1 1 國 寸 凌 13 行 玩 0) 沙 To 3 其 136 T 第 3 游 所 都 任 弘儿 0) 安 加 10 總 力 大 德 III な 70 HIE ---1-12 3 習 會 12 0) 1) 加克 te 0) 13 10 又泛 L 坝 住 作 都 西 3 龄 福 播 11: 給 裕 iI. 70 倉 [3] 155 F 海 111 慶 より 7-5 AIR 1) XX 國 12 戶 [ii] (1) 云 かっ 又是 1) 雙 3 是 1 博 炉 U) 0 0) 洪 -5 終 長 15 商 U) 地 1 山台 劣 路 111 L 泛 1-11.15 1 吊车 Hi SE. L Hi. 肥 備 削月 別 Hi. 7 外 東 部 徐 11: 小 15 0 HII 僑 1) 179 0) 0) 0) 心 Æ -1. 6 如 114 Six 集 月 所 清 图 0) 1-国 天 何 北 180 10 祖 10 北 IlI 水 依 為 0) 1) 分 化 学 1/3 2 1/5 百 T ILL 4 3 紀 と云 大 所 沙 力 大 Co 13 The same 物 風 將 御 0) 111 THE STATE OF 0 0) 20 名 老 應 Jili 113 國 浪 Ili 軍 13 (1)

2 左 1 6 1= [11] h 長 木十 23 新 今 非 山台 八 力; 1 1) 共 315 -1 EE 外 0) 左 7/3, 如言 德门 は 3 1.11 [1!] -1 Z 11 1) 215 :11: 不 iiL 左 11 大 1= 即 見 北人 朴 ラ -1-3, (1) 6 12 旅 八 2 11 10 長 有 1 ナ Mis 目 RE 崎 13 勘 任公 岩 解 理 1 -1-採 大 3 山

学文

- | :

田

府

11

馬袋

711

3 均 h 將 22 人 Z 疆 夫 1: 1) \$2 h 3 73 殘 大 73 其 留 元 44 h 統 0 H 軍 0 長 見 3 黑 3 小 比 米 车 末 暗 3 别 3 0) 船 崎 は 大 to 子 基 よ 旗 となく は 代 以 カジ \$2 元 村 暫 太 削 浪 氏 孫 h 3 思 0) -11 商 村 其 车 左 天 陽 賣 を た 大 立 73 叉 は 人 合 衞 IE 3 領 < 松 名 背 天 行 戰 軍 ic 村 五. T 1 北 筑 は 大 h 謂 國 島 3 器 儘 其 乘 年 前 IF \$2 其 0 かっ 云 な 73 38 T 73 割 津 3 左 Jr. 時 博 -1-63 多 知 0 Co 贈 0) 六 3 3 衞 h 製 ig 6 1 3 長 南 3 70 Ti. 御 ~ ~ 行 手 攻 6 Hij 今 1 作 深 長 2 临 1) 12 年 10 以 0 38 月 -1-是 彼 T 6 長 前 是 15 大 2 酉 切 深 堀 临 1, 甚 留 誤 用 2 與 12 崎 太 村 地 2 長 氏 左 あ 堀 兼 崎 削 內 衞 きな 3 閤 1= 大 13 氏 h 7 純 h 32 ~ 6 削 す 村 賢 門 カラ b 長 T 南 13 6 1-0 th T h 當 崎 隆 育 共 H 八 3 據 知 3 12 6 元 御 出 工 3 船 被 3 3 意 浩 行 或 所 生 匠 力言 3 信 福等 1 8 ٤ -黑 宁 抔 T 年 18 F 助 校 ~ 召 T 1 1 1 背 6 村 0) 隆 放 1 其 船 い 72 大 ع 间 67 云 銀 佐 村 直 3 拾 節 2 13 商 26 3. 3 終 終 3 10 南 攻 義 賣 统 記 13 38 賀 0) 2. 旗 3 A 諸 b 事 13 迄 大 净 將 4 昭 後 1= 共 領 10 0 1 南 TL 爱 1) 商

旣 門 10 銀 種 (" 3: T" 1) HZ 長 6 村 何 1 3 村 1= 1 爱 見 基 崎 修 30 32 3 存 大 3 1-杏 は 3 理 命 临 人 至 1= 10 左 陌 T 村 行 10 吉 觀 長 1 衞 稍 大 b 何 난 理 12 T T 寺 故 奇 11 HH 利 夫 0 监 專 7 南 Thi. 力; 有 知 利 より 3 6 支 扱 謂 行 3 支 i 居 0 南 觀 1= 0 0 ~ たる とす 丹 始 御 L 所 丹· 知 多 b 1-0 居 木 ~ 13 U 居 惜 知 72 今 行 入 只 h 杏 不 時 を T 知 かいい 公す 此 是 行 3 伙 3 津 敬 E T 3 0 觀 哉 行 水 やう 3 大 智 事 時 (1) 融 花 程 2 4+ 南 1-3 所 設 --3 左 放 5 村 以 3 は 隱 1= 津 纽 1= 0 近 なら なら 理 73 1= 行 品 年 1 德了 17 12 T ~ \$2 北 1-きや 本 ナこ 退 73 H 卯 [11] \$2 如 專 b 左 T E 6 すず 13 ば二 是 意 ば 八 以 6 72 3 衞 小 は 月二 73 PH. 前 洪 大 是 3 北 3 [11] 地 な 1 折 机 知 T 村 9 373 地 比 談 H た 0 儀 18 1 T 12 + 得 3 石 は 行 島 叉 應 け 1= h 1 1-地 德 あ 共 於 當 100 を領 公 20 H 1) 6 山台 原 T 行 100 領 質 借 16 は 11 13 地 は 我 3 異 Jij 大 73 地 此奇 年 天 1 7 1-極 銀 知 成 御 3 13 村 0 6 他 行 H 0) 餘 Tr. IE 18 巷 L'i SE 地 頃 0 双 來 h T 1= 18

諸船

の 加

人里

亦 用

り陀

集

6

交易

寸 亦

依

T

元能

年 津

来す

月

E

13

S

船

6

當

浦

始

7

入

よ

0) 1 3 年 70 能 111 ---大 市政 4 3 -1-此 13 づ 不 MI 原 --傳 沙 小 11 村 12 は 合 和 0 11 JIII Ti 10 夏 j 13 111 年 111 0) H 13 戰 H 人 E 3. VI. 村 13 万 鼻 75 金1. 4 か 1) 1-用 U) · Li his 3 0) 神师 15 1= Ji. illi 1) 依 均加 石 谷 知 12 6 人 16 此行 是等 ilt かく 爽 130 抽 今 大 T 船 M 府 山山 v) 1= は 活 友 戶 影 次 内 船 何 0 3 U) 个 H は 2 相 JL 13 11.5 邊 15 1) 岩 次 得 The L 戶 U) 交 12 12 加加 TL 1142 獻 1. Ang. 始 1-狭 好 隱 死 知 2) 0 Many Many Link 6 1) -71 年 1-紫 2/4 動 連 洪 年 11/4 1 10 IH-0) 0) 3 0) 对5 州沿 浦 放 · H 人 學號 111 [9] 前 1-11-後 1: 1 推 震 能 1-D 73 より 秋 E 3. 持 徐 ナック 國 船 0 h 恋 1-1-0) Mir 大將 府 大 £111 借 D). 1112 此 120 3 肝 3 1-X 月 始 地 t カラ 交 友 炮 肝芋 内 3 大 入 H M III. T 1) 1 6 3) とし 易 点 今 il: 拉 九几 船 成 外 711 淮 0 高出 - -111 とか 着 1 7: 入 往 來 水 が光 挺 消 寸 1 成 守 9 3 0) 獻 115 人 船 20 3 宗 弹作 -3 0 和市 1) 0 3 抓 3 Tis 10 1-(1) 紫 恋 h 则 1 3 鹿炸 -11-大 2 h 0) からう 美 77 1 5 ち 方 則 10 た 0 2 H-0 水 友 15 H 又 III. 例 丹字 は 73 よ 長 15 3 H 八 大 6 2 1= 禄 3. 1) 谷 L 古 月 2 4 天 111 は 个 1) 村 座游 ~: 此 此 最 申 [91] 先 0) 理 11 月 田工 說

C, 掘 13 1-Mi 是 間 是 i 島 1-Bit 1: -1-沿田 貨 林 临 1= 等 原 柏 T 0) 0 训人 よ 理 依 L 1= 6 八 13 六丁 尾 氏 高 4 init 浦 外 札 訪 项 入 年 Ti 1) t T 0) 名 1) 息 70 73 放 此 0) 木 道 洪 3 0) 元 进 原 = 1= FIF 者 0) 後 10 有 The state 杭 佛 與 6 社 林 3/6 HI とか 135 75 今 21 MI 馬 法 0) 此 なっ 临 To lor 年 背 T 养 修 益 初 1) 徐 0 追於 3 内· 2 松 德 处 T 理 1-1 藤 未 3 MIL 13 Ui E. 3 水 K 名 发 作 是 回「 門学 6.5 1= 0) 始 問「 大 カジ 利 此 0) 派 夫義 月に 池 12 10 ili 3 0 森 付 (1) 内 水 如 专 老 - -437. 堀 1-共 對 村 友 崎 13 水 森 木 丹 來 红三 1-60 [1,] 1= III, 純 13 3 近 0) 10 存 植 10 til 113 7 宗 依 1) 1) 入專岩 4 とさる 堀 収 立 3 此 3 6 现 此 1= 後 集 T 合 1: MI 63 13 -8 所 1-T 3 T 11 1) 1= 越さ 今 1-岩 今 2 丁 轉 成 水5 0) 3 6 3 1) T 0) 年 商 利 老 0) 0) 班 2 :11: 70 0) 勝 6) 1 中行 族 12 12 Fi 思 オレ 11 13 構 MI 邪 0) 1 -1-地 自行 來 1281 74 地 3 13 是 J. とする 原 1-7 111 行 役 2 3 10 10 211 力言 Ti 大 (1) - \ 6 始 改 6 答 MI (1) MI 配 H 彼 所 -- -彼 有 15 3 111 沙沙 1b 0) 12 Tri (1) 1111 大 3 矣 3) 去 41 75 去 是 是 PH ANTE 1717 馬 で) 6 3 6 班 10 3 1: 0) 村 TE i) i, 修 10 11: 6 0 今 所 0) (1) 村 6 力: 1 40 長崎緣起略記

所 將 T 南 然 那 先 T 命 3 R 兵 場 勘 5 ع Ŧi. 丰 TE 粮 0) 1= 其 1= 衞 2 左 M 5 右 鼠 大 割 ふ者 法 よ 甚 南 敎 隨 其 長 兵 以 衞 衞 左 衞 h 左 h 1 は 頃 江. 1 BE 門 0) 和 支 衞 是 依 天 3 須 外 後 始 其 ٤ 門 多 Fr. な 門 配 1 是 1 左 藤 73 前 是 建 111 5 き事 b 吉 知 h 衞 + 町 物 よ 2 70 0 行 利 依 統 門 其 3 水 田 太 6 建 を奇 地 支 T 43 深 Ш क्त 郎 家 村 頃 0) 2 4 す 古 丹 當 是 II 太 即 佐 居 樯 MT 宗 物品 諸 大 多 來 地 辰 庄 兵 R 地 大 瀬 餘 h 之 0) 0) 0 0 或 左 衞 木 0) 1= 村 年 如是年 HI 大 助 白 茂 名 領 前 為 者 衞 頭 T 4 理 とし Ji. 亂 笛 門 倉 有 計 1= 四 1-2 浦 間 も人 佛 終 L 田 沼 如 郎 は 3 可 町 なり を 7 7 新 10 高 高 故 交 庵 積 諸 悉 奇 吉 王 兵 田 島 知 建 K 木 1= MT 誠 4 觀 我 職 衞 M T 小 四 新 町 0 邪 30 意 多 0) 廢 5 九 郎 0 問 四 庵 奉 仕 建 浦 名 痛 38 Z 五 兵 郎 to 渊 百 立 働 4 者 衞 高 徘 置 衞 3 問i 包 1 文 す 徊 3 剩 机 與 馬 7 木 9 知 與

也 1 北 杉 E 佐 永 越 禄 竹 長 里 天 尾 見 F 朝 北 0 倉 條 頃 か 請 也 育 或 1) 海 陸 大 亂 與 は は T 好 茸 靜 なら 名 條 伊 長 達 す 關 南 曾 我 部 東 最 部 1

門徒 より をな 其宗 丹と 木 カジ 1 殘 大 也 1 3 2 多 當 T 在 别 6 如 地 自 寺 典 すい 3 す 1= 成 僧 所 所 73 所 益 尼 張 那 然 を吉 成 怯 歸 3 命 鎚 都 地 正 0 32 ~ は 北 第 年 法 其 蘇 と焼 3 弱 13 事 ば 南 T 西 吉 加 爱 Hh 7: 緣行 宗 利 Will state 諸 E は 1 派 內 6 宫 門 支 1 利 0 0 絕 13 73 夫 1 1 天 18 世 住 すと た 抑 丹 我 大 -天 0 0 E 6 殿 持 とも 丹 刹 此 3 TE 灩 心 6 ナレ 意 别等 州 かっ 0) 極 11: 旬り た P 前 31 枝 九 70 彼 年 介 州 め 30 8 島 枝 宫 课 年 化 當 寫 h 玉 元 院 IIX 0) 働 温 終 院 寺 7 計 + 37 末 1) 所 從 は 武 1= 寸 育 133 1 是 方 は 3 月 或 皆 は 坊 10 糖 0 造 佐 H 63 今 瓤 2 深 年 當 以 當 13 は 老 邪 -4. 寺 次 63 ~ 人 12 ども 37 ili 订. 2 第 6 地 T 地 依 利 北 宗 况 111 木 111 は 是 焼 古 ch 後 तीं 6 持 此 · K 祉 0) T 13 2 Ш 優しす 陇 歷 より 别 者 是云 自 井 1 1E 來 0) 45 な 0 陰 福 並 奇 人 當 共 然 女!! は 3 12 0 渡 3 地 th 當 今 所 地設 所 八 -1 18 神 3 特 3 最 13 10 州 b 宫 是 1111 邪 殘 0) 12 年 0) 所 1-2 寺 きず 人 高 か 所 5:1 0) i, HIS は 洪 T 金 利 蚁 143 3 \$2 12 Tilis 企 4.

から 云 ナン 4 3 今 1) 115 10 11: 进 11: THE M 所 117. 所 清 Ill: 界〇 2 スド 1/1 捨 0 高 沙 所 治 3 0) 75 館 110 3 文 压 元成 0 1-1= 比 泛 世 ナンカ FE U) (" 有 13 樣 11 果 E Ju i, 云 か 32 17 は 1) 花 12 まし 3

杏 帮儿 か 建 37. L T 所 12 1= 在 3 13 則 ち 吉 利 支 丹 寺 30 建

T 簡 所 な 6

7 1

所

大 寺 フ 70 10 1 (1) ---サ 1 次 个 0) 0 V. 赤 德 (1) 111 寺 居 剪 0)

压 船 YE 村 4 0) 木 蓮 寺 0) 所 11

今 0 光 本 古 水 극 111 0) 町 所 1. 0 邊

गीर E 村 寺 簡 寺 大

寺

0)

未

金

屋

E 戸 MIT 村 當 寺

厚 0) 77 压 舖

E

HI

0)

1 1

1 -4: 村

權

II. 111 11: 1: -ilt 村 ---简 云 寺 3 I F 此 長 华 --は 岩 JL 古 年 4 ili 利 0) 一文 -木 14 H W. 一十 1= 井 10 五 0) i T 所 是 伴 大 训 共 山 1-

寸

衞 预 1 御 h L 問 時 す 32 1= 5 3 ~ THI 命 ども さるで 終 报 1 SF. 領 1.19 東 (a) 111 3 U) 名: C 1= 此 1) 発 安 3 人 爱 御 L 0 地 2 等 13 11 7 珍 珍 1-構 此 朝 御 珍 公 献 家 -1: ود 物 华勿 召 物 此 和 10 HISZ. A 魚 10 利 元 3 35 70 1 切 373 ip 12 18 地 和日 1 (i) 22 持 支 年 715 御 3 獻 18 FIF 1 途 不 持 は h 伐 成 1-撰 丹 又 依 7. 1752 不 朱 T 7 10 10 2 30 氏 名 夫 彼 まだ FII 司人 T 10 21 1) [1] す 13 11.4 15 慶 70 70 NI PAGE 111 35 古 3, より 3 山也 學 13. ~ 1.5 6 大 3 1 (3) Mi 村 屋 山山 何 ども ٤ 七 洮 A.F 11/1 设定 名 有 -3. Ill 1-0) 0) 御 拉 すと云 器 淮 11 年 11 10 學 古 -1: 1-御 12 17:37 元 43 邪 文 改 意 厅 1-3 T 111 御 0) -T-1 禄 -17 135 給 1= 11: 1-山 2:35 1 118 たこ 從 lie 14 强 志 75 11-身 使 人 T ノム 11 3 SE. 3 0) b 年 厚 强 源 您 L 志 15 13 1 候 秀 HILL 守 又 外 11 1: T 0 JIE. 主意 御 临行 1-用% [[] 頭 是 比 守 問 1 3 0) T 12 11: 公 1 月月 大 IE 12 1F 之 道 眉 临 111 此 Fil 人 10 然 t h (1) 0) 111 13:1 75 10 b Te 度 30 凡 Fil 人 Ti 御 1) H 雅 從 正 3 江 洪 义 穩 7 人 沿子 15 常見 (1) しよ 法 317 Y: 大 0) 低 所 (3) 划作 :11: 60

ii Is 11: 1 -13 0 13 公 p. L. 天 公 1 始 0) 主 (3) 将 H in 12 3 3 依 1) 當 天 地 IF. 七 卯 6 御 SE 1157 月

知 白 址 N Ш 念 1-0) かや 後 3 72 行 秀 32 年 1= E 御 戲 3 T す 戴 御 b 伴 領 12 F F 獻 名 頂 南 カコ 世 却 參 物 0 3 戴 h 書 叉 如 天 て己等 1 公 A 兵 1-事 形 連 E 共 亂 Ŀ 3 年 72 出 何 n T 05 ル 20 物 B ども 文 暉 20 籠 御 州 這 等 此 號 3 奄 0 2 0 說 8 事 禄 年 は 御 御 守 其 機 T 平 時 6 12 15 多 地 1 文 條 條 預 時 叉 嫌 御 均 沙 取 節 南 元 當 年 禄 公 頭 7 30 しず 多 天 b 目 目 b b 心 0) 5 な T 是 E 領 背 と言 な 總 JE. よ 元 な 地 7 此 38 時 歸 n n 來 + h 公 年 となら 思 b 3 時 逐 剩 ば h 15 好儿 b 代 60 領 今に は 2 歸 E 是 夫 げ Ti. + は 前 V 统 h 元 故 より 居 年 和 月 文 3 HI 當 公 博 3 主 前 須 0 1) 3 ば 前 領 道 公 始 禄 暫 な 伴 住 + 御 地 多 水 111 兀 箇 3 迯 領 h 天 奇 1 年 條 元 # 8 儿 時 0 3 まで 去 叉 73 樣 夫 連 75 T 日 目 车 0 如 雜 御 生 石 水 博 b 最 長 事 1= < より 共 b 0) h 逗 天 捕 坂 0 70 3 凡 東 寫 緩 奇 所 島 伴 鍋 留 名 为 临 73 JE 5 1 3 安 内 6 觀 [条] 原 天 島 + 72 洛 町 東 IF カン 0 0) 63 故 安 18 節 譽 MI 天 4 自 連 祭 4 30 H 水 飛 Ŧi. 76 3 當 害 牛 强 地 飅 年 所 四 地 0 IF. 0 御 月 8 易 筑 年 70 御 1-者 -3 持 38 守 所 + 1 90

> h 3 行 津 着 h な 金 集 ٤ 岸 宇 b 銀 是 瀧 8 L 10 秀 を 本 T ~ あ 口 吉 賜 横 0 6 h 路 如 郎 天 公 15 it -Tiv 御 (丘 T 發 路 衞 餘 + n ば大 作 何 0) 10 H \mathcal{H} 町 束 17 年 割 留 六 3 大 -1 を營 滅 月 市 悅 店 大 T -1 CK 0) 2 調 石 H 離 背 業 秀 Ill III 散 萬 治 を 临 歲 73 志 部 公 L す 72 厚 fili 137 を 唱 守 埔市 ~ 3 X 10 11 0 17 總 78 川山 沙吐 招 掘 あ

多 町 幾 12 T 代 T まてや 並 ~ 72 3 0 門 0 る 0 13 6 \$ h は 7>

博

中 63 地 < 如 0 元 本 K 所 2 最 久 0 何 者是 ども to 武 HI 20 此 は 其 3 地 打 伊 子 方 此 所 東 孫 從 博 草 逃 時 0 MT ども 多 げ 來 立 11 1 多 創 他 建て後内 b 來 身 + T 町 は 來 那 終 T 郎 0) C 0) 其 6 1= 6 今 1= 3 所 8 居 移 為 10 Z 名 0) 3 业 云 0) 其 0 3 下町 金 p 州 老 な MI 耳 丰 國 とも 3 屋 カコ 73 E 6 0 南 1-五 な 73 後 1: 6 b 主 町 至 島 より 邊 3 h 生 3 暹 h 所 彼 羅 13 國 3 成 6 町 9 借 2 地 尾 國 ili 木 T 木 13 T 宅 出 IH 博 張 3. 再 博 博 渡 名 U 付 T 東 名 多 彩 1 虚 古 安 Part . 6 左 MI MI 0) -朝 居 天 此行 屋 衞 7 7 X 14 IE 罪 10 12 共 0 4 T 者 付 國 すい 年.

為 地 1= 和 VII 11: FIF 利何 知 1) 1= 云 113 U) 此 夫 1 利 供 73 彼 有 6 T 切了 等 h 17 寸 To 地 1 社 11: 11: 北 VII 度 15 形 居 1) 根 415, た 133 依 肝宇 身 消 秀 THE 0) 2 才 長 3 松 116 人 1= 寺 先 h 是 -1 旗 法 用 HA げ 11. T 1. かっ T 2 澤 然 此行 1= 公 似 -12 15 人 2 h 7 御 御 韶 Ŀ T, L Tell-肝芋 32 卡等 開 有 志 0) 3 不 FIF 12 0 な C, 36 前時 U) 人 沙 E 1 る 仰 18 效便 H 1 T 厚 首 3 如 12 長 守 名 船 東 113 1= 1-達 illi 和 尾 1= 1 カコ 出 用作 1i, 安 何 1 な 古 依 1= P 依 入 奴 人 12 SE 御 12 F. L 4: 元 僑 唐 絕 紹 東 報 來 る 屋 h あ 此 T 15 H Ti 3 大 刊卷 名 來 17 T 大 安 巢 陽 障 尾 h 彼 1= 1-T 6 朝 ず 专 名 1 終 依 是 夕 且 下 者 h 7 成 村 [8] 1. 御 守 州 地 11 又 沙 1 召 又 彼 0) 氏 1 [11] 14 Ill 御 零 1-15 す 是 3 は \$ 鄉 T 此 7 出 南 る 11 11 i 1 血 御 至 ifi A 3 珍 1) る 拉 7(1 科 用 節 永 C 有 北 朱 2 60 1= を 献 2 是 般 取 親 目 T 3 3 1 船 人 東 よ 心 心 名 汝 2 大 以 す 6 The 3 多 ウ 12 V) JL 料 入 10 0) --Mi 陽 は 艫 h 料 11: 47 车 学 依 理 力 北 T -h 付 理 押 业 御 THE The state of 以 h. 北 h 软丸 兼 0) 3 を 雏 和 成 1 御 FE F 然 マク 作 名 (1) 1113 高 3 --1 III 開 1 1 種 上奴 柯 12 削 0 3 b 18 0) 0)

え 壶 は 長 天 3 方 後 0) 從牧 郎 1 10 2 E 15 信 3 8 12 19 程 かっ 依 同 1= は 日午 Hi. 0 高 الد -山台 JF. 是 位 合 高 長 10 カラ 近 6 ---T 御 h は U) Fi. 0) 當 家 公 為 は 13 御 年 YEI 五 太 供 13 今 彼 10 戰 横 是 後 41 石 家 地 志 等 个 尾 h 鹏 秀 志 1 义 年 11 -州 寺 吉 TAIL 1 14 16 死 1= 1= 刊卷 1 IH 1= 崎 15 1-18 渡 繼 以 從 澤 公 間 莊 行 守 開 難 後 [48] Ni Hi 守 0) 成 領 1 3 志 4 HF 成 後 Fr. 住 1 流 は ケ 18 1) 6 ~ 父 位 事 10 津 原 旭 景 (1) 戰 叙 to は 1 Mic 削 東 五 か 守 天 1 國 111 Hi i 1 胖 张 功 任 振 香 1 す) 博 劣 H 廣 4 10 Til 10 飢 13 10 L 2 起 る X 0) 0 100 文 がた 1+ 1, 公 1 3 信 thi 18 1= 1 U 楠 此 186 3 13 手 無 献 1 守 長 13 御 力 肚宇 Tini 家 何 1 0 放 32 Fi 716 i. 忠 河 1,18 11 TE 此 此 11: 1 公 父 C 7 12 Hill 371 3 11 11. 働 1-13 **F4!** 留 守 御 (1) 公 华 ên -间 排 御 風 11: 陈 1= 0) 程 は 义 東 Hi -供 は 大 惠 死 是 班 共 16 朝 13 Ti. 内 近 安 账 1/s 1) 11 3 1 -- 4 樂 1 力 13 借 旗羊 朝 御 古 數 儒 是 必 沙 カラ 7 度 [11] 训 蓝 達 崎 0) 低 從 忠 5 然 大 軍 魚羊 加 H 内 T 野文 志 3 13 al. 御 增 77 7 11 H 席 伴 先 18 HL 忠 洪黑 1 SE 10 145 1= SE. 1= 征 70 功 IE. 天 1 2 連 天 伐 1. 1 次 領 18 1 10 12 見

得 支 志 預 清 = 博 h 111 0 市 T 慶 洪 來 1) A 年 丹 摩 7 彩 h 长 あ T 2 H 左 四 長 是 後 h 朝 道 冷 3 0 1-守 石 衞 町 代 月 临 門 は 九 有 今 今 鮮 知 3 あ 頃 T 預 0 官 預 -昇 件 馬 俗 5 よ 所 6 知 後 屋 佐 は 5 --h まで 渡 は 2 は 舖 野 修 出 船 2 h R 行 文 經 0 日 都 文 諸 1= 卒 專 理 來 津 6 有 所 雖 時 茂 物 禄 を を 合 邪 6 太 鍛 町 居 馬 1 3 國 其 は 領 木 建 左 去 + 元 宗 宗 右 東 す 淨 夫 冶 3 道 IE 1 村 T 衞 年 次 b 當 萬 3 男 0 +: 0 屋 森 事 知 法 安 0 門 よ 誦 京 0 2 Ł 來 奇 8 75 代 E h 兵 寸 為 0) 屋 町 五 0 所 法 舖 思 寺 觀 內 官 13 慶 庫 3 左 年 h b 1 云 0 者 事 辛 門 な 案 衞 終 2 3 集 甍 町 3 押 2 長 VII 石 苦 門 を 成 法 あ 3 方 利 者 七 忠 叶 多 h 橋 67 多 勸 3 高 1 義 3 清 體 8 並 to は h 3 支 年 領 0 S n 是 指 す T 化 8 外 丹 家 純 邊 E 0 T h 范 す 13 潜 可 よ 2 有 町 38 其 共 h 則 0 7 凡 督 T 1 文 是 者 な 5 後 1= h 别 加 JF. h 0 改 置 越 + 相 後 い 派 道 旅 覺 L ち 尤 者 紀 F 30 0 12 8 \$2 \$2 續 寬 法 知 清 爱 小 州 年 h 所 1-111 寺 8 专 72 12 水 1 年 是 다 ٤ h 70 1= h 開 文 15 0 志 + 口 IF. IF. 勸 崎 は 30 宿 1= 基 小 法 禄 利 行 此 宁 間 壓 年

> 吉 あ 利 邪 支 h 長 慶 正 邪 丹. 临 長 多 to 志 八 味 嫌 癸 行 卯 8 11 とし 3 給 JE. 年 以 3 T 家 品 事 小 康 T 世 等 公 73 南 h 原 征 2 夷 T -同 な 施 大 to 將 h 九 年 差 軍 辰 F 1= 九 3 任 月 3 C 今 給 佛 SE. 0 よ 法 T b 四 再

月 妓

里

見 政 寺 E 評 辰 給 12 1 JE. T 隨 1-小 道 法 所 澤 指 聞 依 輔 年 72 2 召 2 九 真 3 達 3 h 知 氏 1 日 \$2 T 1 T 實 建 召 背 同 合 家 誠 月 3 \$2 3 63 置 か 長 宇 2 3 \$2 八 展 0 利 戰 (a) 是 寺 然 h 临 建 111 支 3 即 3 年 南 公 70 丹 事 慶 長 道 1= Jr. 3 四 征 b 口 1 12 寸 一 月 此前 知 7 烈 是 長 T 屋 1)3 終 VI. 最 妓 佛 ~ は 舖 临 1-拼件 27 -/1. 法 L す 有 庵 此 末 11 虚 1 年 初 1-2 軍 1 當 於 所 等 临 0 再 ~ 肝宇 行 朋络 -1-寺 有 任 胂 5 t 原 九 T 1= 地 0) 0) 給 數 3 始 月 1= h 儀 1: 0 T 7 云 年 始 今 ども 人 依 夫 關 T F 木 8 庵 は ~ 辛 な 0 0 北 5 行 な 是云 吉 T t 5 苦 A 木 h 僧 佛 所 h 6 原 JE. T 利 又 肺 豐 殘 朝 43 あ 30 圳 2 7 支 天 1= 卡 6 1= 71: MI 1h 求 13 -14 福 F ·T 本 慶 70 即 373 4 依 們 石 使 3) à 验 < 小家 是 草 人 6 所 又 -HI 將 -18 JL は 削 沿 創 行 3 依 12 30 0 命 12 K 這 巡 以 甲 所 爱 御 所 3 部 0)

.14. 坑 此 3 14/2 2 寺 H 11ylli 1) 1) 系行 住 re I 地 1) 圳 18 則易 111 1) 人 L 以 -[12 6 11 15 己 1) t --ナこ 利 是 道 去 i) 3 支 力; SE か 丹 年11 JF. अ: 人 移 FAIL 所 果 IF. 0) 0) 1 HH 學 12 3 JU 18 济 巡 3 怯 学 3 12 11 不 1 1,1 \$2 道 水 别 8 P.U. 細 细 此 谷 E 放 ilt 13 1 1 111 10 逸 地 朴 531 产 邪 元 は 大 2 13-T.C 家 IF. H -17 IT. I 25. ili 1= 1 德广 3 原 3 3 於 論 あ 称 尽 此 10 C T 部 2 6 15 H.F H 2 t 致 過 10 利 1) L 給 3 支 T

洪 73 南 杏 11 b 13-彼 亦 料是 1. 11) 制记 智 意 儿 制记 万岁 1ili 18 t 何党 12 却 年 他 却 4 1) -1: 6 L -17i 14 双 3 山谷 -11-1) 11 洪 3 谷 Li 利 H 所 支 Ill b 丹 用 追 口 不 0) 0) 暖 1ir [1] Hi. 剧 गा 所 省 守 A 致 LE 0) 洪 1-旨 谷 僧 70 使 沙水 追 E 11 あ 仰 6 放 左 兵 依 け -儒 T 3 並 1 尉 所 18 [11]

仰 伏 1 付 見 1= 6 意 大 室 E H 13 15 まし T 月 仰 1) Fi. -大 家 ME 出 內 3 切 版 前台 --公 3 不 1 0) - • 所 13 旭 1 賴 11 7 趣 聊 其 Illi 13 也 ti 口 14 1 政 去 出 以左 0 马龙 36 112 年. in ill X 大 4: 南 (1) 地 6 府 人 1= Ti 保 伏 1 3 11 111. 見 利 相 -1 將 模 御 13 支 命 守 丹 145 18 忠 0 17. 力に 御 学 留 11,4 17 IV-36 な H 1 T

檢

使

I

等

18

3

22

檢

使

171

ili

-1

右

HE

一

是是 たらり 非元 1 進は は 内 報見 徐 云 地 10 1 li'E 其床 MI 位 130 MI 10 元 Fi. -31 h 所 大 石安 -SF -)] 人 3 4 けず 1 3 以 1 111 先 14 和 1.11 层 -1 1 他 泰 1 旅 Ŧi. 0) 13 有 1-か TIE 1 13 1 SE. 413 歷 人 僧 The state of THE PARTY NAMED IN SE SE. 木 3 10 11: TI 和 Ill 1 (i) 215 亦 3 174 Ti. す) 2 よ かっ 3 1-3 Jill 111 模 ※古 h は C, 寺 管 は 视 马龙 人 Bit H H h 11 1= Le 1 共 先 利 111 13 T 14 Fi. Hi. 殼 II: 此 す 1 所 あ 10 师行 位人 FAR 寺 然 -1-银 支 守 ali. 1,12 15 11 SE 3 H H 1 食 1-(i) 寺 寺 是 ---111-は 寺 3 木 12 開 ip 12 北 -- -カコ は i 北 號 號 14 當 EST. 诗 h 大 道 细 18 常 1 ír す) 大 寺 18 10 光 is 组 地 所 僧 0) illi 所 元 木 知 5) il. 得 得 名 火港 11: 13 -5 和 213 F 大 内 U) 1= 所 徐 12 州 诗 富 Ti 3 MI 11 則 171 たこ 谷 万 115 10 兀 12 た Ti 结 院 す 人 心 1: 年 1) 4 111 所 1) 从 - 1 pH 利 3 法 1) TII 左 6 致 俗 傳 0) 支 吉 2, 總 1= 俗 収 12 MI 所 利 図 Ill 寺 名 學 1 3 放 -四-支 10 兵 來 名 114 大 0) 利 T -教 烷 寺 寺 遣 3 德了 Ł FIF は 15 水 形 -14-芝 5 改 illi 寺 -月-T 注 却 1: 22 右 Fi. 15 がく I 1) 18 建 火港 ون 遠 治資 3 今 光 致 共 す 1:11 剧 Ti. 1 1 弧 h 13 3 47 0 此 -11 3 馬 す h 人 1 兵 助 174 13 此 1) 11 省 則 0 僧 敦 统 信 清 3 用诗 111 涓 6

ち する 3 亦 切; 1 は 埋 家 妨 别 於 وية 势 to 難 有 難 あ 康 事 1= T 馬 後 あ 衞 右 公 逢 踏 偏 左 h かっ 6 T 繪 大 あ 道 IF. 71 Fi. 衞 人 6 門 那 大 知 坂 覺 天 永 1 F な 78 陣 寺 To 大 製 J. h 12 0) 3 3 第 所 1-1= 辛 僧 夫 破 1: 兼 は 對 苦 30 大 3 却 13 ----7 遺 b 华 召 て言 L L 村 0) 古 11 F 亨 忠 丹 是 恨 T T 本 -是 義 仰 後 1= 3 73 雪 新 Ŀ 地 i, 3 張 守 1) 多 助 致 思 0 至 鎗 喜 3 3 11: は 西 せ 1 是 取 處 111 は 前 節 赤 鄉 筋 各 血 1-す) 10 h 南 13 御 銅 より 3 0 拜 ٤ 6 此 1) M. 73 左 御 佛 間 故 邪 合 3 領 重 德 宗 1 褒 邪 故 門 1 法 1 T 0) 美 宗 大 是 如 0 30 奉 共 名 13 觀 者 圳 1 何 殘 行 0 \$2 如 な 黨 則 b 化 カジ 所 夫

梁 加 叉 州 九 月 成 商 ill E 以 南 旬 之 -約 坊 命 正 1 1= 內 歸 藤 よ 6 せ 形 す 贉 今 4 1 年 忠 便 當 俊 間 宫 津 人 t 權 吉 6 左 山 利 儒 門 洋 支 一 國 10 家 [4] 追 0) あ 放 棟 h

是云

2

專 高 度

6

那 吉

引 丹

3

事

保

石 1 7;

見 共

守

9

3

依

T

聞 を

洪

13 大

浴

議

南)

1 3 合

立 逝

3

頗

3

省

尾

官 E 法 利 18

か 1-

0 達 む

1

细 味 八

召

E 38

6

82

慶

1 3

- 1-1-刹

JL

III 分 外

3 1=

13 今

Ш

支 闖

宗

0) 1-

棟

梁

3 相

成

名

3 37

响 \$1 13

功

Ŀ

忠

節

7,3

放

水

領

達

<

1

1)

2

な

<

意

南

3

な

h

評 h 九 1 其 月 意 事 E T よ 高 著 6 Ш は 1 西 內 是 仰 は 付 眷 彼 Jan Jan 6 邓 (1) 追 \$2 者 放 蘇 3. 13 共 0) がた 1) 徒 0 題 厚 K 伙 11: 100 3 2 舞 + 所 是 JL U) 寫 临 年 1) 偖 13 6 高 月 11: + 111 南 秋 日

> 之坊 無 槻 下 振 h 功 萬 妙 御 猶 78 忠 城 0) 2 秀 1-征 略 伐 30 1 主 君 顯 to 1 0) 御 古 等 萬 た 敵 公 -1 領 屬 咏 大 石 Ł 然 1 2 3 光 -3 右 問 方 何 尾 30 放 秀 相 3 此 沂 山石 州 賜 70 共 太 可 \$2 高 家 高 去 8 小 3. 副 信 Ш 夫 牧 展 LI 軍 洪 Illi 减 Ill 虚 は 長 樂 临 公 公 後 忠 1 から 1 渠 當 を 從 忠 君 合 御 H 1 顯 節 思 四 戰 父 御 33 公 YI: # L THE 1 7 0 -1-御 から 11 1 近 近 是 侍 報 相 M 压车 朋 IIX 13 洲 從 20 計 牛 智 Tr. 机 剪 180 4. 是 Mi な 旭义 カラ L 錄 小 0) 郡 T 兼 1= H 任 C よ 為 -1-0) 1-石 委 原 せ 給 6 淮 1= 城 -6 版 III 細 合 0 秀 3 御 = 3 攝 武 1: U 圖 成 戰 數 給 高 告 朝 111 度 0 3 公 頂 0) 高 3 TE 出字 被 魚羊 111 大 か s.

吉 玉 月 72 利 七 然 支 3 放 丹 3 H E 利 闸 家 意 7 仰 卿 成 功 3 出 3 近 故 3 扩 大 AL 13 勇 會 器 114 0) 外 談 il. 0) 世 御 連 11.5 32 歌 加 追 加 111: 賀 放 か 州 DIS 大 糾 i 0 於 道 1 1 义 1= 此 1 M 117 山 连 it Hi

12 崎 緣 起 略 記

111 度 11: h 餘 2, 領 F 11.5 木 万 1:1: 13 す) 1-71 13 T 1 IF. 11: 12 -1 分 1 大 73 1. inc 6 郁定 INT 1: ille ifi 3113 3 [ii] 然 t 14 山台 然 得 弘 13 B (1) 人 1 知 ins 拉 Bit 信天 圳 3 11 0 亦 划战 2 力 -5 13 10 5 紙 18 數 1: 5 1) 个 IYI 12 6 樣 夫 14 丰 3 \$2 之均 渡 -5. -1. 忌 洋 怕 度 か 12 領 兵 14 1 114 放 御 大 0) 借 之功 追 右 1 軍 儒 Hi. 是 111 1) 43 北 僻 b 洋 illi 糾 放 IET. 1= 大 忠 忠 人 U) 此 或 上 不 () ż, (1) 度 1 1 2 败 先 15 1-1 忠 4: 4 刊山 消 - -1-召 13 組 虚 政 放 215 ナレ चि 经 給 所 15 1= 2 配 1) 沿 成 沿 去 1 國 1-4 75 合 11 -7 内 放 H 13 I 後 3. 75 123 13 意 3 1) 以 段 大 1 大 本 4 0) 燕 有 . : 0) 2 10 花 78 0 临 か 3 此 Ti 後 12 職 月 八 刊色 時 捨 杏 は 官 七 保 2 In 憐 i 12 利 從 御 家 师 3 北 人 3 月 む? 刨 我 支 Ti. 収 脻 銀 守 11 11 1 3 南 丹宗 1) 門 は 位 忠 儿 を 主 里 U) 朝 Tr. 公 足 - " 10 £ 納 成 作 正代 公 俊 IFI 守 功 送 i Jill I 1 大 Ti. -U) 是 之坊 と 八 大 30 1)] [成 功 E 力を 頂 1. 0) 1) (1) à) 利 JE: 高 辿 70 清清 後 L 1: E, 士 開 6 御 後 1) 是 III. 3 13 9. 然 家 守 九 惟 1= 介 胤 志 F int. かっ U) 成 力 1 遺 故 44 is 带 3 12 6. (1) 萬 創 か 學 刘是 H あ 3 2 今 YII. 七 山 ili 6 或 乳 者 13 (1) 6 3

> 依 此 1= 長 五 寸 船 衞 8 此 311 1 411 11 立 33 T 11,5 此 6 艘 T する t 11.7 1. 哥於 想 艘 茶 は 是 界 1) 太 12 11 す 6 1= 13 0) h 7. 年 洪 TIME 池 F 船 (i) 15 1-記 追 共 加 乘 T 临 四 沙 軍 長 来 1= 放 是 妙 H 6 Ш 13 せ 44 後 兆 H 局 忠 谷 0) 越 th 释 1= 6 来 T は 1 15 11 左 1-T 御 Te 11 至 削 6 去 2 人 1 木 U) 築 Le Ł 數 兵 は 左 h 守 T Mi 程 呂 迷 和 t 奇 德汀 兵 -38 崎 件 7: 1-か 11 宋 2 12 6 相是 泛 思 以 t 衞 0) b 削 1) 國 來 0) 渡 徐 135 弟 T 月 高 + 1= E 3 43 6 0) 今 人 h 450 游 柳 11: 此 將 な 313 17 7 14 Ш --- 4 0 PIL 0) 5 --度 年 御 洋 内 近 大 は 315 月 6 船 1-是 LV 3 或 -11-大 沙 وي IIIS Fi. (1) 序 宁 T. U) JE 局 後 H 11 L 1-11: 四 坂 戸 ili 3 老 屯 旗 法 本 旅 圳 1= 山药 H 流 徒 H 70 11: 11 後 (1) 共 1 興 攻 7: THE 行 JE EX Ŀ 6 (1) L F: 11.5 E 作 教 泽 1 所 11: 11 は 6 0) 使 i, MI 1) 1 15 逢 (1) 成 T F 樣 1 伴 111 郎 仰 波 0) 船 TIF 12 所 75 付 大 illi 天 宫 h 戶 沙 は 茶 (1) 是 1 13/19 坂 連 力; 10 C, 6 177 6 HE 3 6 (1) 15 III I 义 共 1: 3 1-左 飛行 1) 17

縣 17 7 III: 4 :11: 历史 TIFE 12 19 (1) 1) 恶 i -7 時 18 成 12 1 佛 設 it. 是 1/6 出 18 23 家 0) L 宁 1 (1) 院 7-

火

せを

3

地 修 44 理 退 12 多 依 は 歸 0) 仰 T 治 す 所 者 亮 付 舖 出 恨 1 T 水 元 往 瓶 3 を 日 址 和 6 禁 其 家 R せ P 奇 出 還 頃 町 含 1 h は 知 元 10 1= 給 家 沙 隱 觀 當 魔 1 年 せ 0 方 毒 坊 包 見 然 \$2 依 U 多 破 地 0 村 掌 寺 惡 3 入 せ 居 却 丰 出 12 0 1 山 方談 は て寺 ども 諸 握 內 な \$2 \$2 1 東 口 百 ば 或 出 伴 安 h 岩 通 等豊 1 3 馬 陰 は 方 公 家 天 陷 世 此 儀 あ 連 8 場 より 夜 3 族 儀 1 0 是 門 1= 叁 3 共 18 ~ 4 事 時 0 E 狹 詣 多 葉 は あ 聞 3 礫 入 恐 故 追 3 右 信 30 18 n すと 放 故 减 町 6 13 3 我 以 佛 達 ば な は à 法 せ 使 1 ざら 38 曲 大 忍 放 衰 法 b -T 10 \$2 なる 是 弱 賜 大 指 若 1 あ 或 事 7 0) الح 坂 佛 1= 水 12 3 h h 力 は 出 72

を も

3

又

其

次 法 h は

T.

0

等 打

多

作

h

に降

碍

3 法

3

1

T 13

警

固

3 -

73

後

殘

は

F

ずし

ては

E

法

成

3

かっ

6

3

3

其

頃

TF:

智

立

あ 13

h

僧

御 對

奉

書

18

下

3 勤

12

又

は à 最

米

錢

を

ふ是 依 法

偏 御

1= 上 3

を

以

終 當 意 人

op

當家

は

忠 ~3

13

1

1

ち 於 -H-艋 依 次 人 人 東 矢 下 勝 罪 縣 天 あ a) 氏 は h 威 四 6 安 玉 連 6 葉 T 7 17 3 知 長 3 す 73 樂 東 势 年 カジ 1= た 車 ま 0) 沈 iI. To に 文 崎 等 3 安 東 b 右 密 依 戶 成 叉 0) 儿 وية 安 献 は 茂 70 3 驕 柳 郎 常 謀 を 季, 取 間 0 T 所 東 存 大 於 返 渡 水 見 b 僞 元 東 趣 7 盤 表 賴 1= を言 17 多 年 安 云 崎 題 安 卿 坂 -叉 唐 村 た 난 U 大 以 共 3 1= 0) 方 對 隱 3 3 よ は 1 大 坂 D 船 3 時 3 かう h 城 よ 坂 車 决 屋 T S 0 T T 磔に 置 果 當 長 聞 1h 籠 す 30 舖 0) 事 n 1 江 0) B 0) 崎 造 3 造 耶 娘 其 節 呂 構 老 容 0) 地 せ 戶 城 を支 掛 1 少 內 所 事 多 貌 浅 T 蘇 18 子 万 未 1) 0) を平 供 是 殺 5 Mi 東 3 猿 共 頭 0) 其 -通 1= 古 身 2 害 3 死 事 义 安 追 -配 批 -J. 1 3 0) 0) 是 藏 放 to 堀 老 用了 は 成 黨 4 罪 分 は 肝宇 4 將 て禁 渡 多 は H 之を言 東 11/1 浪 73 を言 皆 內 其 不 か 遺 女家 h 行 10 3 は 物 頃 1= 人 6 せ 0) 大 語 及 花 終 州 1) 北 E 3 h 辻 狐 0) 社儿 \$2 ばず 富 身 是 並 野 215 事 城 狸 1 Ŀ 來 冢 12 族 滅 修 -北 傅 鲁 IE. 4 依 0 1) 0) 依 料 -H 41 理 45 华 迷 所 30 餘 法 T 理 保 水 亮 族 h 1= 為 末

長 崎 緣 起 略 記 年

事

か

1)

行

所

是

谷

權

六

0

出弄

云

元

和

大

野

末 3:

次 3

平 云

藏

東

安

カジ 泰

職

18

在

h

た 111

0)

種

K

0

難 北 2 h

多

Ē

地 不 38 -13 L 用 ·C 1 \$2 1) 機 3 沙 15 其 夫 0) 忠 消 我 1 大 h 113 \$2 不 当 cz -1-從 13 刑品 16 1) 儒 18 孫 族 か di U) 元 L 15 PH 13 X 東 佛 か 12 3 3 安 葉 ば init 3 力が 1= は 波 老 老 年 非 长 (1) 14 L は 先 族 6 Te 3 更 は 開 是 す あ 彼 和 人 北 op 0) 元 7. 木 (1) 有 是 朝 其: 和 不 III 校 内 村 18 1-元 祀 魚不 中 Ill 成 7 年 有 (1) 1) 名 知 U) 0) 1; 岩 老 字 6 知 姐 所 計 0) なら ざる 龙 .Y 子 1. h 1 也 L 終 名 于 ま 4: 成 111 瀛 はよ T 者 1= AL 孫 来 H 共 力言 能 亚 彩 12 (1) 宗 洪 12 安 6 3 Si TIE 4 遺 愼 力言 を 11: 流 12 時 到 年 かっ 何 12 加 か

2 1ti 44 4 1 家 成 1 年 L'i 25 1) 北江 남 \$2 地 H 居 彼 原 3 3 部 利 是 12 3: īl 彩品 =1/2 (1) U) 忍、 44. 0 旅 法 和 好 73: 伴 1) 力; 11 老 元 死 30 信 沙 天 H -- -74 1) 家 6 水 C 連 是 邪 1= 1 或 谷 1= 相 1 2 4 11) L 森 h i, 依 是 知 13 -初 (1) 伴 改 3 T 3 12 利 3 大 ET. 本 ずっ 根 10 行 ;41 3 才 3. 1: 智 b 排 權 14/5 六 於 됍 利 VG 0) 支 T 老 THE 江 あ) 輔 か 等 44. 戶 1) 元 0) 0) 3: 6 於 7 目 來 棟 HI 大 1 13 3

1) it

唯

企 分 III

狠

珠

H ____ 怨

江

以

込

古

利

支

升

1-

Bill

13/2

1

Hi U)

12

+

領

(1) 出

展

老

紫

3

かい

13

11

P.

ME

紹

忍、

30

制

伏

1

-13-

-5

1

ti

常

18 大

H

い

す

記之 族

III's

Mr. 分に

黑

rigit

H

原

紹

Z

X

技

(1)

-- 4

15

i)

12

init!

道

70 是 為 代 恩 君 H -人 2 Fi 府 -油 78 -111. 盐 宗 四 断 1) 12 0) 13 徐 力: 内 インス 学 僧 宗 11 河道 11: 10 破 U) 大 0) 沙 11: 害 鹿炸 胜类 [11] -歸 龙 軍 汰 終 171 収 却 70 3 共 12 生!! 1= 4 111 万公 小人 佛 答 File L 依 供 压 2 浴 3 Fi. 0) 护 1 X 5 佛 i, 四 H 11 18 I 寺 卷 10 18 11 彼 社 4 澗 は 71 Jilli . pis 1 11 15 1. T 打 1 3 1-111 相 T 78 义 刹 兆 0) L 11 = 115 12 沚 义 T 制 後 橋 打 - -33 济 ik (1) 利 335 19 女 11: T 支 份 石安 1) (1) 佛 :1: 山 木 破 献 11: 0) 是 卿 11.6 +5 1) 徐 历 或 此 法 餘 I'i Fi. 6 --持 -111-引 外 学 11 级 1 北莞 馬山 18 1) 1 1 别 寺 1: 水 年. 近 II III 5 人 崩 游 11 德 前 T 1 1-(1) 引、 (1) 18 德了 15 鬼 叔 11 th 治 [11] 前 忠 佛 内 領 焼 拉 7 1 jiil I Ill (1) 713 3 18 是 --产 验 佛 1: 俊 像 MI 18 1): 北 1) 旅 尚 MI JL 义 11: Ill 里产 18 11/1 刹 冻 年 -5 义 紹 70 15 0) (1) (1) と云 天 13 附 18 如 程 14 集 1= 抑 海 JC 加 顶 湖 学 11-1) L 红 此 H 鶴 E 32 數 11: (3) 情 新 1 終 立 倒 ナ 金位 山 云 0) 119 111 11 无绝 13 大 元 代 Ti 一片 俊 115 幡 X 43 人 H à) 年. 12 11, 行. 4 院 家 18 -1. 12 一十 1) 先片 4: II: 1 11: 化 THE 115 11 年 11 よ 荷茶 坊 大 Ď 周 7 11 云 1 3 1 1-外生 將 徐 1) 利 合 四 址 父 紹 付 E ... 4 1-U) 130

ع

宗 夷 邪 ~ 則 2 消 F 1 此 因 0) n は 學 1= 宗 陀 我 或 佛 T 陆 森 綠 徐 非 72 寺 事 法 見 都 前 0 者 13 作 道 歸 7. 3 F 胤 h 佛 影 1= え な 知 服 38 な は 非 本 0) 耶? Ł 惜 あ 12 法 避轉 像 國 37 70 JE 來 徘 蘇 6 h カジ 子 5 6 云 む 宗 公 改 3 豐 1 30 法 h 6 所 徊 2 进 2 T ~" 預 T 是云 後 家 宗 儀 拜 -多 道 1 1= 10 18 座 73 30 h 源 3 懺 聞 知 來 -諸 家 カラ もつ H る是當 から h 頭 終 力言 カコ 程 大 今 悔 原 今 3 T 12 3 1) 以 人 は な 以 1 0) 0 紹 名高 あ 對 過 削 1 申 3 滅 大 元 其 九 种 者 0) 忍 つと云 和 慶 紹 州 E 天 其 T 論 初 友 外 12 圳 T 像 淚 カジ 數 家 忍 せ h 立 ~ 轉 Te 長 h 0 12 多 L 年 11--1-L 探 誅 0) 13 18 刻 カラ かう 紹 腹 3: 13 計 是云 家 辰 題六 流 聲 年 3 人 多 は こそ 忍、 伐 IF. 0) T 72 L 策 亦 覺 則 家 移 道 彼 は 0) 始 Ti. す L 8 T かり 哀 寺 官 とし 箇 為 合 月 知 他 鎌 1 8 12 ~ 紹 國 依 1-堂 h 1-勿 Ŧi. 1= 庵 力; 山 \$2 人 倉 忍 8 鄉 温 原 是 ち [HH] 大 潮 な 右 T あ H 0 時 6 寺 とな 實 主 道 K 6 T 源 1-夜 12 非 大 (1) 沙 外 此 本 灎 3 1 7 將 知 称 和 1= \$2 1= 0) 1 汰 E 逐 亡 其 何 都 或 入 南 h 3 胩 賴 申 かっ 雷 极 [40] P 市市 h 其 京 目 1= 節 朝 9 6 T 1 T

叉 六 は 唐 今 其 3 3 年 IE. 日 德 す 此 頂 3 申 政 當 覺 枢 た 院 4 中 0 外 百 -年 戴 F. 江 所 0 苦 新 筒 3 0 地 儿 御 年. 3 船 (1) 戶 1-諸 --寺 10 改 段 多 名 底 柳 多 共 橋 定 或 地 儀 往 \$2 6 付 な 言 1 ((1) 田门 0) 餘 3 (1) は to 忠 3 づさる 者 人 建 别 節 寬 は 渡 本 0 h T 人 b E 此 ども 3 立 轉 3 御 H Ŀ 此 7 型 屋 13 EL. がく \$2 南 曲 此 す 13 去 略 T 未 0) 舖 à) 步 肝养 T. 1-6 ... 4 13 3 b 自 寺 -沖 時 書 船 は 1 3 b 何 年. 委 依 12 B よ 今 37 3 温 力 邪 細 1) 言 銀 曲 \$2 Sn 年 4 70 0 T 古 0) 儀 原 111 俗 屬 1) F 淨 地 专 1 1= 召 식 1= 1 出 3 は 安 7 來 帳 と有 此 內 待 御 古 3 か 1 11-渡 形 3 御 13 年 b 1= HI 帳 水 改 2 覺 3 东 船 T 寺 115 船 乘 洪 吟 3 1-集 は 外 如 書 3 故 T 3 行 味 實 所 見 町 吉 Tri 御 3 外 T 3 3 3 此 相 yo 18 1 寺 總 10 1= 時 云 自 M 1-御 利 天 科 免 南 6 ~ 60 な 12 褒美 1 計 事 H h 人 6 蚁 は 1 船 0) 经打 0) 宿 T 1 數 寺 5. 是 丹 間 今 あ 居 IE n 1) か (1) L 6 (i) E より -[渡 覺 は 京 ナ 4 智 和百 h ·K 1) 3 난 (1) 召 萬 是 略 渡 所 h 御 事 朱 12 1 Li 寺 11: 大 8 未 (i) 3 尤 HF 境 1/2 四 此 则 奉 其 元 7 世 13 \$1 111 物 渡 内 數 台 顿 11) 耳 哥 -5 和 1) 3 T 節

停 當 を 權 TH. il か 南 1 Sing 城 惟 六 1 Mi -1) 3 -5 地 11: IK U) 7. KK か -13 11 U) 炮 lik illi 私 す) - 6. 13 (1) 大院 下 3 六 は 侧 船 11: 1-炮 1111 . . 1 共 第 新 か 7 1) 1 111 - " 11 45 13 逃 戰 (1) 3 -1. 6 7. 41 込 17 17 御 11: 邪 1-沙 -31 -[735 旨 冰 31 3 经 置 年 亦 此 戶 的 11 i 本 es 1= 吊寺 しか 御 捨 3 12 す) 育 11 12/1X 15 3 村 50 旨 L -) 1/3 此 徐 1) 松 . 5-11 入 41 後 7 船 は 津 年 32 3 1-人 17 U) 万 Su U) 想 7 3 0) 11 -あ 行 14. 13 的 如 智 1/5 45 松 1401 今 か 15 6 國 質 1 ま) 间 所 な < 1 illi عادا 21 3) 話 明 1= i 1) 1: -(1) 船 0) 油 船 智 當 T. 台 を 至 1= 御 人 3 -1 U) 7.0 泊 EII 1-6 访 地 依 か 德 願 入 難 3 邪 人 3 1 逐 院 --義 旣 1-3 金 (1) T 6 \$2 瓜 此 Sn 12 諸 10 1 学 等 合 洪 信言 大 具易 1-1--1 T 告 肥 1) 崎 30 1-13 15 及 此 能 は 13E 44 人 人 475 是 此 後 節 Le 扱 有 11: 傳 3: U) 地 11 徐 怒 カラ 所 を 權 人 SE. 13 御 1 (1) 明奇 水 18 0) - \ 聞 1 停 殊 L 木 以 如 0) 迹 1 -3 (1) 佐 7 念 M 5 11: 7 1= 簡 وين 1-御 11: 共 15

忧; 括 當 义 111-Tilr THE. U) 183 U) FF विभ 御 川る 小 11 今 所 0) 時 12/2 ili 党 V) ik MI 2 0 H: 1-SE. 副人 建 ilj 而 14. 話 BIT 人

70

1)

の寶 町崎 此 1 3 J.F ば L 故宫 道 0) T 12 30 加 2 建 1 水 天 1-森 叉 0) 老 出 1 1= 0 0) か 木 1--座 召 寸 1. TIL 19. 和 JE: 31: 1: ille 1 1) 3 E 0 加 U) 最 企 017 3 抽 T 13 HII 1) 附 0) 地 保 年 邊 ilj 御 ille 受 とは 15 2, 31 hij 1-四 111 Ail 1 意 雖 人 治 3 ilj 1 12 14 院 彩 1. TE 1-組 5 TE. 1) 处 利 0) 小 川人 3 邢上 初 阴 支 出 业 1 1 右 [ri] カル N. 銀 75 3 ilj 13 60 .111. 丹 个 18 13 13 i, 社 云 是 0) 四 up. 17 -HIL 亦上 Zi 1 所 TE 邪 15 鸲 見 3 0) 脏 文 年 依 1 村工 也 (1) 改 旨 115 僧 个 71 33 THE 地 1-來 Titl 18 11 趣 -[給 好 Hill 始 i, 1 年 1) = = 75 年 70 此 前: 111 11 11: 0) 0) 3 3 12 E 11 1) 遷 IJ. 松 1 Hill 3 坚亦 14-11 -31 門人 illi 75 315 建 18 1: 午 11.1 127 11: 2 岩 义 75 所 1) 174 Z 沙 0) 7 HILL は MI 11 6 131 0) W. 求 -7. 个 1) 願 你 云 12 1) 诗 15 I'V 寸 분 13 闸 1-1 11: 13 0) 11: 1 11: b 14: (4) 鮙 宗 ¥j. 11: 依 75 台 --个 1-利児 Ti 1) i) === 舖 个幸 外 15 們 依 红 17: 世 HI 则「 i, Pit inf 跡 () 0) Hi 1 ti -18 内 を 先 十九 4 1) 3) 使 札 12 用是 3 是 木 今 部 30 件 1-1 小 跡 0) 0) F 加 M 0) 1/2 让 大 不 人 7 个 加加 70 部 移 Hil 1,15 1) 13 人 14/4 0) 1 12 11/2 1-311 15 Tr. 1) -7 E رزر (1) ili 覚 13/2 ilt 杯 1) 神 [11] 1 是 0) 5 2 岩 1 処 松 Ti がく ilj 9) 711

崎 內 な 轉 煮 すい 崇 依 種 は 15 1: 萬 年 8 我 敬 轉 那 \$1 董 洮 執 小 依 华 T 西 流 深 寬 宗 ば 竹 け 儘 屋 寸 で 7 F 99 治 轨 3 樽 T 形 行 當 宗 永 是 島 浪 掛 は 1 1 3 看 成 轉 収 6 0) 門 六 隱 者 者 釆 70 き 5 今 老 原 ば 年 3. 1 F L 持 半 彼 -溫 共 T 3 轉 多 年 依 0) 女 は 公 \$2 0) 男 年 愚 轉 を 屋 松 行 IF. 來 儀 居 3 F 七 西 泉 1 溯 温 倉 者 程 第 轉 舖 奉 1) 所 的 月 坂 す (1) 3 3 行 見 抑 爱 即到 13 3 皆 1-3 泉 Te 7 1 (1) 多 0 2 とし 舞 構 後 洛 褒 付 心 1. 燒 は 3 屋 3 釋 四 0) 10 1= 1 熱 遣 是 ع 12 拂 PH 3. 守 0 掛 1-居 (1) 此 1-1 湯 --者 共 智 ·I た L T 米 1 2 所 は 1 1 Hi 時 背 T 包 ず 2 T 15 逃 な 2 Hi. b 南 政 攻 F To 共 3 偖 失 居 家 ぞ 聖 b 3 12 h 御 越 (1) 吾 6 入 H 轉 給 笑 故 行 割 相 3 たこ 踏 入 叉 12 は 3 2 智 T 是 貴 b 轉 13 者 者 追 JE Ш 繒 it は 12 轉 執 對 \$L す 2 湯 Wi 本 す b 出 3 古 18 6 今 15 此 17 樣 多 3 林 0) 2 其 後 3 時 13 0) 始 既 利 \$2 18 味 (1) \$2 器量 il 是 游 1 是 遁 共 支 17 3 人 E 稠 頃 B 6 か 邪 は 丹 3 者 t 家 古 げ 所 3 10 1) 万 舖 此 殘 HI 近 邪 6 专 1 河 宗 10 隱 叉 は 終 0) 1 T 胖 種 1 隆 宗 同 0) 者 村 即几 0) 食 \$2 置 を 八 0) は 領 故 東 所 け 屋 i 我 T 行 四 知 私 抗 萬 h 13 は は 舖 此 所 寬 行 曲 死 す 1 石 照 を 東 3 又 3

15

T

左 水 召 70 竹 修 古 其 大 [n] 1= 右 八 K 六 天 亂 領 A 衞 E 洪 Ŀ 石 中 權 旨 8 夫 1) 私 地 角 年. IF. 源 3/2 0) 門 曲 1= 6 1 --從 加 3 現 113 增 成 + 来 成 吊车 あ 3 7 石 助 0) 1-彩 12 火车 水 位 6 剩 Ti 御 肚子 3 3 3 女 あ Ш 川 か 失 泛 宁 T 是 申 亂 T は 村 16 同 政 IE. 1 b 信 威 は 和 6 ~ 是云 光 儿 歲 江 多 1 伊 都 道 慈 光 西 傳 かっ まし 奉 木 汚 来 家 员 3 悲 合 乘 御 the 111 i, 年 几 戶 U) 行 まるで 者 謂 守 带 月 1-1 将 跡 名 BIS 寸 不 所 114 依 政 女 於 2 2 萬 節 た MI 此 IF. 此 10 2 和 利 14 所 有 受 粉袋 御 1) 13 约 0) 私 四 11 T 由 1 舖 木 北 0 3 當 昔 時 事 Ш 年 U) 牛 Le 領 1= 是 訓描 4 11 IV 崎 成 竹 今 產 害 L 家 秀 is 曾 今 東 所 は 所 13 あ 0) K 1: 10 思 75 1 加 1 1 爱 大 75 年 1) 3 HH 柳 1= 6) 山 11111 感 公 来 [H] 13 聞 Wi 6 b 付 东 動 12 . . 3-依 1) 是 行 功 後 女 す 或 (u) 车 1-Ш 所 t, 6 崎 高 忠 蓬 11: īF. 誠 ---不 印了 村 U) E I 3 12 产 11.7 多 と云 --木 肝芋 h 闖 III 1 は 11 大 傳 11: 行 忽ち 丛 沿 以 城 利川 年 DU 所 人 年 15 1-分入 所 浅 15 1i 木 力; まし 舖 何 郎 な 伯 職 phy

13 14: - -僑 坪 所 0) 1-内 h 1-17 艺 别 所 75 6

度 相 派 領 XH 7,0 水 0) 1-でん 1) pol l ---TIL 317 17 113 タン th ر j. 胶 The Co E 3. 3 九台 年 3 --也 3) 人 樣 T 行 11: 執 7/11 SE. 行 神 渡 給 か 原 所 b ائد HF 刊色 7 Fil 다: 3 K 古 1 1 停 風 [11] 11: L W. T () 給 品古 JL 月 FIL 1 1) 1) 邪 H MIL h 出 法

はい 温 1. 彩 H. 1) 徐 13 1: 來 fair 3 73 IlI المرا t V. 1-1.11 1) [11] 1) 100 52 . 1 1) 此 MI. uli 成 E 밆 3 1) MI 答 11: 1 11: 个 C This? with 73 云 11 13 有 國 31 U) 合 Z (1) iti H: 70 停 0) 此 (cli HI 点 1) 7 此 今 渡 11: 召 所 (tij 垃圾 礼 14: 用等 11: K 16 1= 3 12 3 14 拉克 :It: Hir 御 THE 出 門 年 31 是 12 阿丁 山山 13 学 功 然 个 0 12 今 15 11 府 7. IL 11: 演 镇 12 所以 0) 始 博 内 1) E 松 HF 水 文 后 州 3 相 又 北 Ui 03 --师徒 3 就 0) 显 0 坛 Z ナレ 70 田口 1111 市流 住 地 泊 始 L 1 る 森 TL 古 1 1 年 年 1) 退 T 吉 中北 V. 13 治 60 i 文 が、工具 [II] 用厂 始 前: 11 始 123 移 沙 -31 而後 HI 尼 植 16-0 7 师印 12 i 层 事 規 MF 徒 3 中 TI 尾 = 3 TL 掛 60 多 180 式 ~ H 1= 年 \$2 77 HI 角方 政 0) 12 始 70 始 7 6 0) 儿 III 人 其 FIF 白 町 首 苦 11: 1-1) 1) b と云 今 43 11: 111 來 能 0 流 tij Till 有 180 57 年 6 を間の 18

> 1--12 を吉 + 10 1-T 方面 稿了 山台 次 山年 17 3 廣 果 3 自 1111 力; 捕 利 集 1-郎 1 3 3 國 是 是 -12 年 处 南 111 舟门 12 渡 制 in H 0) 常 Hi 11-# 15 子 计 天 1-30 1= 城 末 舟沿 20 t 0 渡 -1-此 作 1-地 1-6 何 地 41--1: 1 1) 略 b 1) HI 1) 压 天 行 j 寸 3/3 1E 品 21: 倉 73 -儿 於 1,1: 树 等 13 去 郎 連 13 6 弘 沙 ·) 0) 州 3 話 70 借 i) 部 [ii] H 10 3 0) 舟台 MF 0) はか 偷 1) 企 水 若 1= 卤 1) 御 ----伏 尽 船 Hill 73: 狮 雪 11 洪 御 水 制 見 1 闸 (1) 1 4 18 1-所 0, 200 妖 治 御 But 品 SE 亚 水 111: 船 14 船 12 12 朝 们 制 朝 渡 書 船 7 何 何好 FI 正 强引 水 (1) 御 是 --松 船 Thi 行 者 德了 -1 Hi 多 彌 人 6 60 1 13 12 75 1 停 船 11 111 計 -!}-船 1) -1: -31 11 1) 次5 年 一方: 12 3 1 11: 老 37 安 EB 13 10 JAF 1-朝 X 2. 7: IJ. 帕 316 13 - 1 Rink 0) if. 1) 18 依 停 11: 國 7. -1 11 11. h HILL 水 111 大学 人 11 13 木 化 -[11: 411 13 义 船 PR 1 21 13 1-10 か 15 HE 咬 13 糸 41 31 11 水 15 松 (i) 11 小 入 i, () i 1) 洪 11:07 11/ 片 0) 14 b 停 14 寬 外 1) 吧 1513 船 [14] 元 60 12 1) 15 是 H 7K 11. 13 雅 11 方 地 Ti A11

To 44 1) 11: X 10 (ilt 人 寬 永 果 MI --= 序 船上 年. 商 13: 1-17 3 7 Le 31 1) Mar 30 利 11: 所 6) si, H 定 121 12 18 رت 1: 築 رْ ا 1) 义 = 个 THI A said 人

3. 上より 1 0) 2 皆 Ŧ す 1= 八 百 12 あ 評 3 南 II: 國 3 摆 b 所 1= 3 國 哀 占 裸 暑 1: あ T 樣 船 3 1 は 或 12 3 餘 2 E 類 h 居 所 35 战 人 -1 出 置 此 H 生 闻 出 彩 捨 战 谱 利 Vit な 7. 域 n 固 A 鳥 3 津 内 3 L を築 73 彼 を 12 此 支 給 \$2 h T Dit: SE (力) 利 地 17 彼 國 去 知 te 者 T 11. 丹 ば 朝 n 此 種 U 0) T 此 等 吟 者 ば 6 7. 3. 3 大 \$ T 國 3 F 育 征 皆 1111 0) 年 歎 瑪 今 冬 ざる も ども 偖 彼 村 から 其 年 事 缝 味 共 0) Z 受 長 等 より 内 急 行 風 海 其 本 0) 12 絕 3 港 悲 所 临 往 國 付 17 1= 和 0 すい 俗 13 Ŀ 本 探 警固 性 難 籠 渡 2 1= 6 よ 來 1= 7 T 2 商 肥 者 食 F 迷 き人 6 指 置 共 す は 種 出 0) HI H 3 共 2 21 所 遣 3 雜 屋 h 3 カジ 3 日 四 班 0 至 0) 元 行 又 振 和 此 定 時 本 百 0) 身 1 戶 1= 寫 3 和 1= h 1 多 とて 3 偕 種 同 1= 關 其 T 浦 者 8 は Fi. 里 せ あ 得 造 總 船 六 赤 育 3 3 名 -[手 子 T 難 頃 永 6 偶 وي 侍 橙 3 處 黑 月 阪 な 此 禄 **M** 通 1-T 或 儀 昭 1 3 1 足 洪: 樣 當 3 和 0 船 坊 0 沂 12 百 輕 吧 故 水 送 又 8 注: 停 年 地 1 時 頃 種 子 南 15 ども 4 逃 2 悉 朝 子 を 0) It: t 1-7 0) 八 1) 校 常 氣 渡 13 戶 船 あ h 成 如 63 0) to 1

> 異國 浦 和 大 U) 所 來 來 相 村 儀 離 泉 1 1= 1) 1) 船 坝 始 は 船 は 罪 來 U) 0 3 横 薩 伊 國 3 4 所 來 T 势 湘 3 學 船 何 3 h 3 3 安 浦 0 商 依 伙 年 FIF 集 樣 家 治是 雕 13 唐 T \$2 入 船 8 兒 定 沙 來 津 す E 商 12 津 とあ 記 島 め 3 L 5 賣 TH 给 1 す 商賣 ざる 9 1 な T 部 前 F 3 3 博 商 ~ 1 计 0 然 利 1-御 10 組 光 0 遑 3 等古 津 計問 あ WA 10 御 3 1 あ BE 1 11: 味 同 0) 0) す 6 赤 意 鬼 月谷 41 1 0 は 1 永 な 文 た E す 1) 間 京 F. 諸 禄 な 是 木 帰 h + 次 國 6 泊 皆 朝 紀 島 借 第 外 174 最 h 年 原 夷 SE. 南 津 州 話 5 1-12 验 村 12 和 口 或 津 (1) illi 邪 歌 0 崎 15 船 1211-圳 illi IYI 法 12 浦 注 注 华 州台

寬 當 3 鐘 者 時 阴 A 地 0) 永 年 萬 木 吉 見 塚 持 illi 行 四 是 利 车 th 來 所 支 31: な 餘 月 馬 b T 場 丹 + な 8 F 北 又 出 6 旬 -島 終 月 进: 則 RIS 揆 始 省 左 大 0 落 前 將 衞 व 38 8 以 111 左 H.F 城 洪 頃 ľi 楠 bij 天 T 0) 刑 木 カジ T 原 虚 1,1 省 彼 临 1 坂 刊色 须 赗 0) 並 训 原 埋 111 守 1= 骚 益 二人 動 め 11: 於 H 省 四 11投 言 T T 死 な 郎 塚 多 徒 1 b 18 掛 0) カコ 多 统 す 大 省 然 6 17 3 则 TY 共 3 す 將

評 1= 日 寬 水 + 四 亚: 年 + 月 1 3 til 長 临行 以 0) 外 動

攻 3. 芝 かっ 11.5 攻大此 3 6 水 写 () 11: 17 計ない 1/2 T -111-3 b 11: 來 =):-3 H 谷 即 Ti Ti 洪 17 18 75 肝疗 17: (FF 5,1 火 何 111 左 利 Ir. int 7 115 於 時 11 第 北 l'i 利 木 41 1) 1 1= b 312 11 兵 11-信道 8 -1-Mi 任 打 1= 山花 な 唯 T IN.K. -1/ Ti 111 il: T 晋 洮 從 は 6 商 動 11. 徐言 名 illi Uli 天 立 4 梅 显 15 開 111 真 押 是 1= VI す 亚 10 11: .Fr 城 h il'a 原 人 1: 2 洛 3 亚 X 3 in a 111 作 [17] 10 17 临 11: 7; を 1-所 开始 11 1) H せ 人 3 あ 31: 天 THE 天 道 :51 利 1-木 Fili 13 宅 是 意 追 使 數 بازا b 斜 貴 115 1 F 万 死 支 11: 當 霜 1 叉 13 湛 吉 旅 11. it 老 め ·T 谷 右 11 177 1 43 する 3 3 は 则 兵 L を 山山 H 原 -1-被 兵 初 11/3 1 合 循 il. 軍 小 老 C, 训: +-不 德了 1 + Ill 70 衞 HE 戶 11: 發 U) 吉 Mi T 共 平 -1 攻 大 から 12 1-4 Ti. Tr U) 耳 Fi. 立) ---將 华 隨 A 利 合 動 え 1= 利 を H な 1) 100 1 清 人 又 祭 支 談 逃 地 F 子 ---は -則 I 'n 地 71 戰 \$2 手 15 け t 富 不 -1-戰 霜 h 丹 合 È 四 1-13 13 な 9 1-泛 EE 1) 11 -T [治] 島 大 11 11 .Fr 兵 泛 猿 大 益 右 原 - h 敬 分 1= 3 1-朴 徐江 0) T U) 依 本 1-3 17 村 10 III ·[旦 衞 邪 水 八 城 1-T 1 Ti 苦 PE JL 茂 临行 四 成 馬 H 徒 百 肥 か か 10 加 木 III iL 1= 0, h X 郎 カラ 产 木 利 年 111 0) 11 1

をに 左 级 0 T-H. 是 月單 城 番 も,3 分 其 あ 3 合 临行 1 讀 b 彼 4 德市 书 勉 戰 如 拾 FIF ~ 1111 3 ATT. 1113 は 從 1--3. H 見 方 1-か 1 斤 Te N. (1) 長 3 晋 0 力言 蓝 1) -人 供 使 洪 利 3 1 T -1 八 0 T 12 木 首 打 1-T 為 TIFT がし 松 1-内 14 T-1 便道 外 72 開 相 茂 地 75 升 1-有 11: $\mp i$. 137 H 处 餘 3 14 年 附 1) 地 1113 木 nii 1) ifi 113 划之 徐 泉 il. 程 力 分 1 首 155 11: 6 村 御 -5 公子 17 1-川龙 人 膳 2, 1-法 1 1 口 111 宿 1 坤 111, 1) 菜 Fi. 31 1 3 口 1 约 TI-0) Y 懸 大 當 告 俗 义 :11: 死 38 カラ ITI 社 Juli 13 6) 省 尺 能 將 弦 4 末 H [] [] 明 畑 加 地 彼 11 加了 上家 1, (1) 旅 场 H 浪 次 1 Cat. 10 T. 12 此 11.5 -11sit 12 宿 0) 维 家 2 利 人 老 見 育 四 l'î 八 水 11: 18 見 Mi 餘 心 常 放 浪 L -12 111 何 前提 人 fil H 11 76 0) 船 和 節 11.7 水 人 12 111-深 30 73 个 1= 人 (1) 1 終 水 1= 12 14 是 省 乘 女打 1-1= + T-矢 多 3 1) 到点 il: 信前 义 12 (1) [ii] 11 癸 省 Ut 10 是 は 力 47 里序 此行 一方 は カラ Fi. 11. Fi. 借 111 役 (1) 族 H 省 落 --SE 13 1) II.F 11: 船 1= 30 1) 11: 見 111 70 又 11: 之云 小儿 :11: 來 抽 E 大 划龙) ve IF. F 18 11 九 1,1 1,1 6 矢 寸 划战 月 13 用 相 水 洪 H 18 给 1-44 (1) 持 C, よ Ti 勤 ir 原 TP T は HI 里产 打 1) U) 兀 是 道 是 占 小 3 6 H (1) 形色 111 所 死 3 1-

は 津 計 番 下 人 高 黎 せ 0) 20 吉 年 濱 BE 南 3 銀 時 寸 川. 3 木 高 徐 是 高 利 輸 者 3 1: H 香 -は 唐 H 舟 守 長 右 島 支 木 給 0 百 枚 新 あ 浦 腔 衞 T 船 开车 渡 長 3 餘 临 11: 枚 几 h 丹 作 歲 3 -銀 門 临 13 郎 -[共 右 簡 78 0 海 御 A 四 外 其 如 通 御 年 停 を 扶 箇 也 年 泰 屋 兵 衝 6 7 F H 3 前 1) 旨 持 枚 义 衞 殊 祭 門 慶 請 四 45 行 11---所 傳 市 12 當 左 F 登 登 長 ---越 所 収 方 0) U) 戶 家 あ 者 衞 50 共 付 A 中 所 長 h 月 番 T i 元 大 是 六 銀 共 門 iI. 申 i 3 時 歲 小 村 7 1= 谷 老 H T 偖 見 銀 石 百 右 年 倉 物 H 13 長 戶 な 入 11 元 巡 津: 又 1 此卡 銀 = 水 枚 家 腑 產 惠 權 和 0) h 見 頭 六 守 原 茂 + 矢 由 光 1= 登 な 寬 暫 是 割 步 元 h 五 頂 -1b b 文 狩 言 年 護 0) 寅 木 枚 打 戴 1= 公 あ あ 寅 樂 中 す か 1 b T 御 Ŀ 寸 h 多 8 城 口 枚 合 當 年 落 寅 1= 3 月 戶 义 師 6 外 銀 銀 豆 唐 六永 せ 地 T 御 73 3 寺 韶 兀 町 12 E 拜 h 沙林 諸 停 36 人 當 枚 72 3 H 口 銀 枚 車 後 A 所 11. 4 C 375 左 頂 h 時 Ti. 所 奉 勞 拜 藤 --13 本 誠 1= 年 て 衞 或 3 1= あ 津 B 左 0 領 庄 \$2 門 定 衞 町 是 大 目 其 左 T. 3 相 1 致 日 130

さる 伊流 37 左 -6 召 七 遠 完 種 大 0 幾。後 3 盾 は 子 和 地 in 12 衞 九 能 Ti. 日 檢 保 共 内 114 同 面p用L 加 子 x 同 怕 47 0) Tur 5 丰 烈す 鬺 3 善 使 加 女 孫 よ 雅 1= 15 内 3 外 -蘭 房 左 女 1) TL 萬 TE m 灰 ス 0) 依 \$2 0 316 所 Z 房 船 事 闒 衞 は 月 年 衞 種 T. 合 兵 h 定 [in] T 大 馬 七 PH 年 衞 商 佃 不 陀 内 -屬 --戶 戰 6 場 寬 5 四 御 ツ 陀 岭 河 4 審 人 慈 \equiv ケ 以 + 味 於 1) 末 内 軍 ik 13 戶 0 h 木 H 同 E 事 書 ラ 女 6 油 郎 國 行 E せ 南 進 T 分 神 -平 閉 1) 左 出 w 房 1 1 兵 70 原 万 1 11: 同 當 33 是 PE 德 儲 以 破 形 ... 4 6 45 寸 Ti. 人 娘 テ 间 何可 年 定 す 所 門 i, 东 卯 年 左 を 6 驒 1= 地 Ŀ 30 7 ち 其 然 內 書 七 德 行 Ŧi. 儿 2 指 1-\$2 守 13 33) 限 來 -[PH より 300 人 [in] 出 月 年 + 地 長 は 所 F 此 關 先 111 北 は 73 + 同 M 3 监 原 行 3 3 屬 年 游 1 6 11 3 奉 カコ 4 陀 攝 四 ナレ 女 あ 0 馬 寬 搏 A 谷 2 津 房 6 城 圳 1) 能 日 平 ウ B 同 t 此 行 名 斗 13 戶 職 T 殊 永 伊 赴 町 筑 娘 年 h 表 道 彩 Ш 30 -形 1) 左 指 1-徐 Ti 指 行 郎 T 月 加 4 面 此 衞 造 1 3 1 9 HT ル 出 召 月 左 申 0 BE 13 造 庄 年 和 年 す 肝許 1 -11-儒

年 1.1 は 地 年11 141 1-C, 小学 和途 於 3 人 13 अध 搜 1/3 3 1 111 出 是 舖 3 雖 3 1 3 商 依 南 追 W 1 品 は は 同 育 舟沿 5 2/2 3 縫 戶 3 1= 和 ~ 7 限 カコ 3 5 知 7 す 見 伊 る え 彩 ~ 12 III b 私 今

75 11: 114 船 爪 船 坝 よ R 所 1) TIL it? 部 焼 1: 1) 113 135 水 六 介 3 6 輔 33 - -沈 + 和六 書 3 MF 3 11: H 70 年 ... i, 人 儘 形色 船 ---辰 3 は 入 四 Fi. 秘 沙三 乘 死 H T H 45 + 罪 世 113 iL -戶 Bit 1 L 0) -1-1= 帆 A 行 (3) 刻 H は は -呂 47 1= 六 L 再 22 1 Ŀ 宋 著 あ か X 同 日 給 H H 0) 6 見 33 本 1= 圓 3 1 崩 H H か ऋ 渡 0 何 3 海 則可 引 利隆 使 II: 出 加 北 1-人 11.F 3 30 賀春 T

稍 沙 T 级 1) 1 .11: [74 卻 10 -5 --應 此 1-持行 後 E S. 1.15 ill 11 此 11.5 71 文 B 船上 13 利 亦 3 1 徐 B 是 拉 年 11 企 金 12 排 10 卯 道 火龍 四 H 册 147 沈 木 111 3 1 -1-人 般 Shil 塘 3159 3 乘 50 月 多 粕 12 MI 约加 6 仕 Ir. 3 來 德百 33 年 李 所 THE STATE OF MI T 寄 30 1-Tie 品 は 3 彼 H 寬 i) Fi. 常 12 崩 任 族 あ 木 月 行 0 ラド 前 丞 10 吹 司 6 ---調 h 内 0 共 75 Fi. 四 銀 TL 91 儘 b 车 1 JE: 飯 人 45 月 MI 焼 此 1-米 0) 1-完 0) 3 船 御 2 沈 等 14 T 1= Ti 停 111 銀 450 闸 3 11-

h

11.4

0

水

15

list

1113

111

Fill

Ir.

德

沙

53

11

1111

永 小 亦兩 月 35 は 洪 有 H め 烷 6 H H + 今 E 所 黑 却 H h YE 处验 6 1 ---M 八 内 見 意 1 H T to カラ 11-カジ 爱 U 尺 年 tli 18 す 誠 H u Fi 御 右 11: 验 以 12 15 THE 四 悉 3 木 THE 1: 後 印厂 17 Fi. か 港 德 め 11. 蝦 11 7 h 始 口 這 1) 所 14 21 1-L 至 がく 阴 3 是 山村 見 任 献 -1 17 阳 0) 78 0) 報 1) 3 5 1) 建 -4 T 香 忠 1 - -數 in 於 よ mil 1 0) 屋 251 之 -b 猿 21 Billi Elli 1 凡 方 11 T 所 T 123 पा 敦 籠 1/ Fi 車干 居 To 作 要 3 11 1 1= H 建 法 人 败 掛 法 年 よ 6 1 2 Tarr 四 MI 0) 派 固折 を湯 是 3 七 131 1-(1) -1= な 置 1-輪 絕 (a) 11 1 1-60 10 少 1= 11 11: Ti H T 3 0) 11: る 3 儿 114 七 非干 5 枝 Alli 征 車下 11 1 1 b 6 依 观 快 餘 70 坂 是 高 敦 總 11 311 T 3 院 3 年 修 Hil 4 17 T 6 有 相 15 JL 坪 1 3 111-38 邮管 寬 來 批 復 波 华住 守 德 U 儿 入 卿 力; 红 3 ili 111 死 沙特 永 11 1) [11] 七 隐 -7 3 1 市下 村 h 勰 --力多 SE 1-T 鳥 沙 道) 别性 此 13 如 せ III H 1-四 八 入 1= 13 人 Ti. 4 H Ti 5 作 以 信 泊 P 1 地 池 10 6 行 0) - -相 銀 年 T 前 年 共. かう 响 程 混 戶 1= 入 12 身 说 強 里子 1 MI 八 今 粉香 扩展

illi 石 目 3 石 計 ま 付 是 73 所 7: 7 御 h 1= 勤 な 當 其 成 仕 h 裁 家 使 夫 世 許 T 御 加 病 3 譜 よ 分 智 死 3 h 明 代 爪 す 諸 1 0 民 寬 段 番 沙 人 部 永 汰 111 K 頭 137 御 30 始 0 百 輔 今 仰 加 3 T. 忠 黑 思 付 70 百 貝易 御 船 6 0 賞 來 h to HI 知 V 6 美 奉 行 萬 3 行 1= ナレ 時 \$2 柳 干 諸 付 萬 1 あ 五 役 6 使 h 大 百 私 3

ば 其 所 港 1= す 後 馬 來 ょ h 場 1) 09 IF 右 國 0) 保 守 西 使 四 郎 國 女 該 左 衞 年 0 船 門 六月 諸 王 3 机 今 大 £ 5 名 0) 其 b 兼 + 西 形 粧 依 T 四 舖 頗 よ T 日 h 黑 3 プレ 叉 國 E 船 南 前 意 h 0 多 艘 代 大 名 未 相 來 守 聞 3 h 是 云 智 0 -21 は 當 張 行 地 及 班

L

T

0

手

段

評 3 3 茶 7 凡 73 並 IL 横 h E 黑 間 此 3 五 應 船 船 誦 は 南 死 本 詞 b 深 艘樂 由 32 朝 78 以 申 四 凡 13 付 9 挺 共 八 h 先 T 所 使 間 H 致 軍 年 6 3 本 船 掛 は 燒 参り 72 Ł 艘 崩 3 1 0) 處 は 法 見 沈 h 0 是 93 文 長 前 1 8 な 3 n T 依 艘 ば 依 6 石 n 船 T 0 石 T 水 T 水 奉 别 加 間 後 0 比 矢 行 所 横 長 八 一一 所 4 3 年 T 仔 共 間 b 1 深 申 Tp + 當 細

餘 言 な な 6 3 着 1= 0 錦 百 とて E 引 36 依 義 3 那 南 1 小 司 用 0 6 \$2 3 茂 h 潮 3 餘 諸 南 込 此 は T 117 な 11: 樣 海 前前 船 海 大 b T 節 名 諸 候 業 戶 1 0 船 名 7 召 以 八 大 神 橋 陸 [11] 國 門門 7 10 13 小 關 0 九 共 晋 來 0) 什 器 何 11: 0 T 萬 除金 島 + 意 3 势 大 見 石 渡 IL 11: 東 掛 0 32 花 F 72 陣 偖 多 名 10 水 西 所 8 如 船 T 尼 餘 13 b 黑 3 矢 所 何 來 當 商 左 艘 11: 指 深 細 ŀ. 船 を定 船 近 網 3 11: Mi 3 3 越 地 1: 7: 將 盲 所 使 橋 相 4 1= より 餘 址 指 111 時 所 3 樂 御 餘 越 II 0 松 35 め 18 待 艘 0 n 御 强 相 17 船 깸 後 5 取 大 忠 人 扣 1 平 係 0) 計 批 此 渡 Ti 茂 倉 際 船 中 將 3 17 儀 百 守 2 1 使 南 113 ~ T 沈 無 12 神 此 3 先 稠 八 0 光 T 洪 老 HI h 非 20 T. 0) -沙身 利 老 守 大 舖 間 7 最 h つ 1 ~ 相 御 百 11: 備 定 綱 女 37 自 返 艘 餘 1= 此 T 心文 1-所 稻 11-13 THI 李 先 木 艘 內 3 諸 10 身 は 固 佐 0 B す 承 念 卻 栋 3 將 :JE 引 男 4 制 1 12 於 出 E 山山 6 話 江 馬 島 樓 外 0 神 就 あ 6 1 13 まで 構 油 命 11: 國 b 0 3 戶 0) 温 是 分 1= 加 5 造 百 中前 船 間 ~ 來 問 12 n

依 11/2 後 弘 MI ~ 12 10 0 13 守 VI. liil III. 41 J. 13 部 育 萬 八 村 11: 1 0 结 原 點系 2 小小 則 利 非 和 月 My in 小人 扣 117 0 -1 6 11 1 T. M 非 兵 八 -11 川 Ili PH. 6 を 0) 0 证 T-11 0) 2 11 0) 原 111-小 ME Alt. 後 心 軍 飛 6 训 3 百 1 1. 内 기 fil: 情 FIF 百 烧 は 和 守 The state 3 1/4 徐 儿 1-寸 尔 11 6 草 備 人 6 1 江上 L 1 守 和沙 E il 始 船 船 3 1= 12 0 海 4 厅; 30 忠 6 は 積 戶 帆 1-الله المالة 長 七 湯 洪 3 六 133 T 爱 势 + 43 依 6 临 口 所 五 兩 白 其: 船 30 i, 身 開 30 势 T 島 艘 不 企 13 1-3 13 は 区义 T 别 艘 Mi 1-0 T 1 所 1) 12 儀 金 t 誻 徐 湖沿 (16 1 1-扣 人 1-10 0 1) 沂 势 戶 備 右 百 古 以 茫 計 船 我 以 政 今 0 11: 衞 企 Ш 5 6 來 島 0 简 朝 T h 0 111 人 10 3 是 諸 H 1 御 145 3 任 船 0 北 强 7 1 陸 艘 大 忠 0) 弘 H 加 111 是 3 7: 3 如 MT 丰 0) 戶 ~ 村 番 DE L 15 内 鼻町 丹 カジ 1 所 6 備

安 売を -所 な 法 フレ 11 红 か 年 3 5 0) た 3 3 法 7 7 御 1-幣 福 11.7 他 禁 되 113 -)|: ナニ 1 1) 1: -1) 1) THE -5. T 後 强 E L 地 守 古 A 1 11-法 和 向 支 36 11 谷 刑. 0) 盛 点 红 1 [] [H] 学 T (i) 1 排 から M. 茄: (ご) 111 FX 佛 6 御

> 1 地

保 御

3

义 從

> 17 h 天 10 太 41 武 111 長 八 矣

1=

保 78

511 正

是 多 1 以 注 前 H 10 先 源的 彩 首 關 置 174 SE. 1 際 70 1-1115 年 家 3 使 尾 依 川宁 年 御 御 刑 加: T 0 (= 1ºE T F げ 最 者 73 和 F Tien 人 111 岭 譜 式 1-[11] T 人 守 -)|-影 75 3 味 物 法 す) 3 h 解 间 IF. AF: 殿 船 临 1-フ 4112 6 6 か 3 依 3 SE 南 保 淮 な 來 BE 0) (0) E V 左 一十 75 5 四 川 寫 1) 315 中 T 4 テ h 17 h 3 徐 後 福 是 慶 12 义 b 3 T. 御 去 SF. 3" #: 時 守 V 2 To [16] 安 [1] W 十 年 3 1 1) 11 初 丰 工 戶 15 1 亦 111 JEE T Ti 大 11: 御 账 ス 加 來 1= 筑 m liil ス 3 兀 12 六 年 1-是 1 依 E 外 qi ; 建 1 加 71:57 比 3 後 は VI. 114 11 湖 N 依 ク 比 111-か 1% 丹 [in] 台 3 秋 T V _ 屬 年 使 1 Ir. 0) 1) 加 丹 13 1) 11: は 2 1= 七 JU 人が 非: す 此 人 弈 右 H 7 衞 31 比 1 A 井 舖 7: I'L 當 H 13 取 经 1 丹 品 テ 池 門と Phi す) 1-は P 此 なから 當 人 和沿 からず月 地 < 4 帆 鳥 ווול 0) h b 2 V 後 御 T 1-制 御 L 0 1= 丰 北 為 來 11: 後 能 \mathcal{F}_{i} 所 = 丹 3 日存 4 向 辰 流 林 157. 木 ス 72 加 T 3 守 12 1/2 留 T 11: 31 卡 0) SF. か 10 行 h 比 1. 0) 10 工 丹 帆 先 II.F 6 33 1% [11] 1-[11] ع X [11] 所 戶 口 0) 月 H 計 个 注 札 此 T 亦 御 年 随 11 使 3 Z 8 + 等 あ 屋 あ K 当 IF 加级 [inf 3 年 h T 松 11-

不

入

3

1-

記

大尾

E

崎

4.17. 1000

起

略

語

it 6 松 町 方 前 肥前守 10 0 買 公本其門は延命寺に是を買ふ今建てあ 代 銀百 三十八匁なり 分

奇觀を破り 大れ長崎は 放 緣 L 9 起年 以來神 さを尋 て今三 曆 十二ヶ 却 て綴 织! 社佛閣を逐て は る者 古 南 3 h ~ もの 少し是に依 邪 村 T 法盛 华 八 なり + K なりして 町の 建立 西 洋 邑里 て手 國 夫 所 0 を東照 古者の なり より民家年 法を 退け 然 りと 君 傅により 給 慶長 な繁 雖 5 年 专 其 H Th

長崎光壽山 IE. 覺寺禿法 昭 正

德

二辰年

仲春

H

前橋風土記

奉風土記序

漏馬然處」記二編中一各有二 卷本臣剛誠惶誠恐稽首稽首上言伏恐引」古誤舉 意一編。矣故學,凡例傚例字例一而以成了編代冀備,于官 日終也:以一二百三十有五日之間而編輯 橋風土記 儒官臣古市剛真享甲子仲夏朔 - 矣同月廿有二日始 所,本所,傚而無,有,以,私 草稿同 伏 紫 二盛命一恭編二輯 年秋 已成謹謄寫 九月念 有九 成

真享元年九月二十九日

儒官臣古市剛謹奉

自序

法而復史官之所、采也昔本朝亦有」之令也既泯矣往藏測之職、掌」道、四方九州之事物、後有、地志、者乃其遺屬官設、「掌建邦之六典、以佐、王治、邦國、且有、土訓誦恭賜、「官暇、歸、、休於上州前橋、矣一日令、传史剛、曰聞

中將 村間 也如如 越」月成」編予補修竊挟 巨細型學不一遊二丁其所 US: ·座見·其境·矣子來邑亦溫·故考 IF. 之綱 一台沙 風 之盆帷 而知:方城山川古今事物 而成 1 实開,您見 新 編輯 之則 Iti's 刨 HI

凡例

享元年甲子秋

成

休

-7-

雲之風土記,而以編、焉 一統志之例, 且考,豐後及出見此編撰輯之序隨, 大明一統志之例, 且考,豐後及出

凡 望,水而舟橋故驛路渡港橋梁次、焉凡萬物生也自,飲 伤 天 山川一故土產次、焉蓋人生追」遠報、始者大道之常理 食一至一器實一都 在各處一奉,, 貢於東西,通,信于南北, 故開 之生也都本二飲食一於、是因、陸而圃隨 分二于其方域 則為那 有。縣有。郡有。村統、之者方域也故先舉。其方域 111 天地之廣衆人之所。因 |居||子川頭||故山川次」之焉凡民居異|| 其方域 山川之神昭穆考妣之靈村落設 而雖作得一人工一而成。其始無人不人本 為一村故次」之以一都村一矣黎民 各随二其宜 社郷里安と 小水而田廬二于山 也於、是乎有」 一而通 廟本二 一矣

世,者雖,其人去,其名與、功循存焉故舉,人物,以終,人之壘園 陵墓存,于鄉村田野之間,者,民猶以不、毀,人之壘園 陵墓存,于鄉村田野之間,者,民猶以不、毀,人之壘園 陵墓存,于鄉村田野之間,者,民猶以不、毀,人之壘園 陵墓存,于鄉村田野之間,者,民猶以不、毀,

不、顯,,都以而編,也,然那中,雖,,小邑之幽事,無不、顯,,都以而編,也、先考,,理稅文書,且傳,,合命於各

此編,耳矣

正>焉 諡書與,,本主及舊記,且北條記甲,陽軍鑑等之書而 證書與,,本主及舊記,且北條記甲,陽軍鑑等之書而

尋,川水之源,而記。支流、也一凡編中記,郡村山川,而有,不、屬,于前橋,者、所,以

一凡郡中引,川水田,紙、田者都記曰,滿渠,

以一當世之者,記焉然載一延喜式一者略記焉以一萬世之者,記焉然載一延喜式一者略記焉

以,,三十六町,為,,一里, 者隨,,土地所,計矣

凡記,若干町,者以,六十間,為,一町,

凡謂、步者以二六尺,為二一步

安故記,,山川之後,不、入,,于神社之條,宮社之制

凡神祉者出,,延喜式等書,者無,,細大,舉寫焉式雖, 古書不,,載,,小社,至,有,故者盡勝記餘雖,,大社,不

或有,故者載記餘省,將軍尊印,者都先專記次傳來久

、在..于何郡何村何方, 一凡記山川古蹟寺社等先寫..郡村,名次記..方位.而日

僧,或考,所藏之舊記,而以正、焉 也或詳問,, 主寺之凡記,, 寺院之原始及傳法之次序, 也或詳問,, 主寺之

飲 例

例>之矣 例>之矣 服佛中寫稱、府者非"如"駿府甲府之類,者"也府及

記之例, 記古蹟取,村邑所,傳而記傚,司馬眞神史

之例 M 寫 城 1 1 機関 及 國 1 3 補 社 た 刹 也各 对 輔 此

凡至國 [91] 1 3 幸川 水之源 一求三枝流之終一 寫働 水經之

凡記 治於抄之例 」」以 中諸寺樂 侧 楊街伽藍記一次因二元亨釋書

字例

THE 凡 村邑山川之名隨,方俗所,用之字,而寫也今不,改

凡 波之字一而寫。之叉可 呂波之字 注:其下 村邑山川之名方民稱 製製 p.f= 字者以二私意 而無:其文字 者 製之以 取一伊 手伊 呂

編中有二部村之名其字今與《古異者」寫隨"所二今用 排 者...各注:..其下,分二古今,寫:,御靈,作,五轉,之號, 凡編中有三云字、又有「寫」曰字、者證、書則寫三云字 ..人語,則寫,,日字,份,,時珍本草綱目之例

凡記曰

一片者稱

三水涯之高者

一岸者山榜高處也

凡編中日」詩者隨二俗用之字,而不以改也

凡寫二潭字 凡寫三澗字 寫二淵字 寫 三谷字 者水出不」流也 者 者流 Ш मिष 水深 谷灰水也 山之間無 處也 水 也

凡

高 例

群馬與一勢田一以一廣瀨川一為。界如今為 凡 凡 見 川之東一而 圖 E.1, 二比利根川之條 1/3 TIL 川,者各舉,其大者,也 界以以大畫一分之之 屬,川於群馬,矣是引,古歌 大畫于廣 im 證 焉歌 湘道

風 風土記 勅撰 + 元 **元亨释書** 集 記引用書目 萬葉集 丁載 日本記 三代實錄 歌枕 新續 倭名集 古今集 延喜式 H 陽軍 山 家集 赤 城神傳 H W 條 狐 夫木 集 新 抬

前 橋 方域

市 剛 撰

古

水 欲下 有三流 日本紀作:,上毛野下毛野,不、知,省:,毛字,何時,耳 野兩 以此 矣言以、野分,,付于上下,也故曰,,上付野下付野,也 水一而横二于 為"封境,分"兩國,名"川西,日"上野,以東日"下 國 日 野」屬中于一 之間換二二之廣 橋在三子)野中 方。則 Ŀ 名曰:,渡瀨,又曰:,佐野中川, 原一 兩國廣狹參差故以 國 群馬 日一佐 郡 野一 風 士 記云 Ŀ 流

處屬郡縣

箱飯

西善養寺

東善養

田

部

屬

宫

11

屋塚

郡

屬

縣

Ŀ

村 村 波

村村村村

F

新 淵

H

村村

角

村

下之宮村

夢田郡在。府城東北,屬 那波郡在。府城東北,屬 那次郡在。府城東北,屬

削 楠

15%

:1:

36

前

橋

方 城

處

馬

間

縣

碓 絲 氷 野 郡在縣都一十百屬縣都一十百屬縣都一十百屬縣都一十百屬縣都一十百屬縣

馬 虚

宇 板 下 中 公後紅騰 大類 貫 井 田 関 竖 島 儿 村村村村 村 村 村村 岩 島 朝 佐 幡原 大類 鳥 堀川 村

村村村村村村村村 箱 上天 房六 川原 齊田 瀧 九 供 村村村村村村村村

京 上新田

村村

村村

之坪 代旧 宿

村

村村

沼之上 川南 村村村村

八百 ·li -1-

河堀江今才筅萩片原箱川大真小峯下野南樽上 越木井川井保具之田端島壁神井 下泉宮富女小三石米八沖上田鳥勝不石田三小大澤開田屋泉供井野崎鄉野口取澤堂 關島 原幕 柏上堀小小長北漆引日上岩端新五磯棚荒長倉大之屋島磯田保田寺田柳氣井代下牧小 村村村村村村村村村村村村村村村村村村川 淨 鮎 本 森 岡 上 糸 根 中 野 關 馬 一 荒 町上 村村村村村 村村村村村村村村 村村 中川牛下立 川宮一田前武與板栗澤田須石 端田市 戶井澤橋 八下 里見 村村村村村 村村村村村村村村村 村村 鼻 高 : 村村

聳峯層 レ当 原田 養蠶矣東 何冬 氷 縉 HF 北 111 卓 風 抵三勢田 際際 K 層 環 涯 歪 绝的 匹 夏疾 北 北 村 亦極 H H 激 里产 水 馬多 一勢田 都 怒浪 人者 Tilling 地 浩 南 數 寒 15 界 次 暑 抱 相 三然野 竹 共烈居 城 及 流 多 多 東 胡 桑 民 南 信 難 荒

風俗

君恩二 多 ン射或能 行一於民 無石 II 落農商各 譲 塵馬蹄 不一顧 が網 ン禁出 談 間 碑 御 話不以亂 校 作二一 二己貧 之間 性 尚 地 遇…塗于官吏 入 ジ志 素質 産ニ 帶 一官更不」逝則 コ利刀」信と佛 綾絹花紋絹 小 闖レ勇兇 其 孜奉 朴 石室 序 111 三貴 三賦 矣 不少拘二尊鄙一下、馬捨、蓋跪 强 m 賤 稅 m 之品 知二 設 - 矣山 矣仕 不三敢 好レ 裏小 文字-殺輕レ 士尚〉儒 問之小民根利山 各以二木綿 去一周、業勤、農素 佛 言語 石 生矣然以 像 重」書或長 T 高い 耳制 濁 死 I 即 强 服 大

府城封侯

レ焉事児 同十年 後長尾 平嵩 矣見 也見」橋林寺所藏道 山宗 村 朋筹 按 世 尾 出 護而]1] ジ知 此 平 Ш 賴 彈 入道賢忠也芳林 山宗賢者長 "其封侯序 一道賢其 品院 堅者 近 正 院 い所い記 佐 谷 城 也自 渡守中 入道居 慶長 之助 ... 氏照. 為... 天正七年之事, 天... 甲陽軍鑑壽延寺之記,氏天 輝虎 和 何 前 一矣如 者 將 虎 益一居事于此 樂前 後 親吉 四賢忠 六年 來居 是以 乎 以 居二 親 平 岩七 ン今暫學二一 野 其 Jil 殺 于此 天文之問長野道安 何 本 武藏 于是-一賢 橋城一 以二 道 左 下 時 領三三萬 芝 資 衞 共 主 者 酒 此 忠,令,北 -長尾 者 門尉 五前 此 北 築品馬下 城 助 第 守 井 天正 城 至二子今,設二 城 业 長 一暫居事于是。同十 條安藝守 累 安見!北條 北條氏康 二之說 又考壽 賢 野 世 藝州大守芳林 延德元年 10 石 七 道安者 彈 忠又守二子 之本 之城長 賜二 條丹後守 正之 年 E 而 氏 也宗 主 一不少知一何是一也 延寺之記 入道道賢也 酒 居 # 間長尾 道賢之父長野 固 屯谷 证 同 手 井 歷代 一昌寺 十八 山 祀者 令 氏政 河 代之 此 城 出宗賢其 此 其六宗祀 訂 城 內 年 年 地 永 金井 城 空間 北條 景 與 共 僧 守 神 信 賢忠 (信長) 用彩 薨次 同 禄 之本 頭經甲府] E 長 姓 III 大道 及 Ŧi. 朋 丹 兀 一个温温 有 名 後守 又 少 道 其 道 IC 年 年 越二 安 固 創 則 州月 il' 1/2 攻 H 起 虚

蓟

是以 來子孫累世 相 續 為 城 主

府 城

がに 後者利根之急水 各瓦製以二酢醬一而代二鬼面一每橋護朽都 TE. 京郭逸也! 111, 到 心心 HE 矣敵樓雉堞高低參二差于蔚林之口 那名城 一右而左樓門長橋點 凡七重 護 城而流高涯計 毎、門以、鐵 稱二前橋城 而總以 三于此一 櫓閣臺榭聳 深脈高 數 | 瓦許||門樓| 一份非 壘女 一實一方之絕 以銅而 :飛鳥 則不 播 Щ 隍 造矣 階的 而

天守 祖 在三 当 一內城之外第二郭之門傍 四 何 城 邊一每 或每、郭門傍且可、守 , 其製三層每、層施, 博風于屋上, 門裏 面設小守含各 - 10 地 層製 11

炎蒸之苦熱,冬對,群嶺之密雪,是樓上之大觀也 三石碑 在三城下市應之中 且天神之社:今移在二子十八鄉養行寺林中 府城之內一天神山相傳山是葬靜 ||利根清流||夏忘| 之地 1:

三五料

之水傍

山 JII

赤城 Ш 一勢田 仍 一數室群聚之都稱 赤城山逐 記

流山 鍋割 地藏 施二像 屋裏 銅製地藏之像長 貳 Till. 山 7E 於洪 在二赤 在三赤城 E 城 劫战 ili 111 地藏 Ili ili Sic 大沼南一矣在二山上 XX. 111 之前 2 西南 尺餘放下 一之銅釜為座而 茅屋

IL

r

前 佐 和久土也 一々倉山 Ш 在二赤 Ш 在二赤城 城 在二赤城山大沼之北 Ш 小沼之南 Ш 鈴ヶ嶽之南地藏嶽 之西 北

给

ケ緑

在三赤城山大沼

之西

永倉山 烏帕 山 生活 石 在二赤 ill ill 在二赤 在三赤城山大沼 城 上平也 城 山鈴ヶ禄東地蔵法 ili Sic 山之東 西和 久 北 瀑布 土也 西北一多 之上 ili 闸 持石

大沼 有三池 山中一矣計 在 中一小 赤城 東 th 島 114 大 + 黑柏之西 以 有 IT. 裏于神殿 MI 育 地藏綠之北 北六町 名 小鳥島 神 殿有三 永倉山

名,障子返,也古名,此沼,日,石垣沼,古人多,詠、歌 者一如今是二其 一二一矣

見二拾遺集戀之一

人丸

オ ク山 フ石 垣沼 ノ水コモ リニ

中 ワタラン アフ ヨシヲナミ

俊成

見二千載集卷五

オク山 ノ石 垣 沼 ノウキ 戀路 ヌ 何ミタ ナ

後鳥羽院 7 カ + = 見…新續古今集戀部 n ラン

垣 沼 ノア p × 草

+ テ E 石 + × モ知ラヌ袖 プ玉水

小 沼 四 HIT 餘 在三赤 城山大沼東南 隔= 小山|南北六町東西

胩 坂 在二地藏嶽之西

州之鼻 地獄 谷 在二永倉山 ..地嶽谷之西 之西

五輪峠 大黑槍之西

鳥居峠 在二大沼之西 在二大黑槍下之南

横野 在 赤 城 山之麓 古人多识泳 歌 也

俊成

見... 新續古今集存

根 ハフ 3 = ン 野ノッ 5 = ツ 木 V ス 2 色 111 E 2 "

-72

3

西 行

華咲横 ノッ ر ر ナ 生 V

家隆

才

E

Ł

--

人

מל

3

フ

ナ

ŋ

見」玉吟上

2

ラサキノ根 ハフ横野ノ ユ カリニ 赤 ナヒク 駒 ナリケリ

鷹巢山 在二碓氷郡板鼻町

富士山 與澤 山 在 在 三勢田 一勢田郡山 郡與澤地 J. 村

城山 橘山 在三橋山 在:勢田郡田口北,山上多:桃樹 北 | 鎭平而如 二人可以處

片石 十仍相傳昔此山遇,,子洪水,破,,裂於北傍,矣其华山 其勝可以愛南則斜聳麓藏二子林中一北 山 一在一山上十二天一山名因之之也 石 流 在一勢多郡橫室村之北一一魁石為 而止,比利根川之傍,也故名,片石 音家多古句在:橋山南,奇峯卓立而松樹叢生 則 累 山一矣 山多二 石危時 數 松

前 橋 風 :E EE. 山 111

木

11 niki H 山 11: Ш ili 1115 川澤舉二士人所以 別 1/2 T INT: DU 邊 IIII 追一記 交 114 IIII ン左無 掛

名之小山細澤除而不以記 が馬

His 是會 山名讀曰。人良美乃津武之。山大多、木

戶 居 Ili 在二大倉澤 育

銀 ili 在二末 人田坂之東北 一數峯相 連

ン界自二家 111 14 - 嵐 以 排原山 响 也氣乃曾 初 图三于根 里綠魔 利 乃土也 以山山 道 寫

大 三箇 水 奈山 197 Ш 在一戶屋 在 三根利 村 ILI III4 西一以、此為…西方之界 北

安加 次 一、災丸山 11: 良山 以三此 在二根利村之東一群率高低 111 Mi 以北相連諸峯,為,東之封 相 連 明明

TUE 在上座 何澤 [fe] [1] 谷之中一多二關 TUE

L 3 141 流到二子根 TE 三戶屋 Ili 利 之東 村一土人得一鷹雛於水源諸山樹林 -澤水源在-末久田坂之山

流 1111 合 高堀 川到二子根利 圳 澤 北 育 一澤水 村 源 在 東諸 Ш 11/3 矣西 流

JAS. 以 根利 Ill 11 TUE 北 IIII 隔 山澤水西流合…片品 111

中多二年魚鮏鰻鱷等之魚

一水傍或高岸丈餘

或

公路石砂

和接步之不一得

1

到

梅村

等水

砂

1

レ懼矣非二土地

之水手,則不,可,浮,升

船

而猥淡山也

色岩下對…瑠

理之盤

一望事硝石之瓶」清冷可以愛怒濤

H

如,瀑布,遠望近視聲如,疾雷,水底

砂

石

修

雙子 木 壯 MI 林 崎 山 山 山 山 Ill 1E 在三群 在一種 二作 TE. 在 XE. 水 馬 水 冰 郡 里子 氷 那 那 那 F 那 1615 天 里 島 1: 板 見 Til. 高 岸 111 III 村 見村 村 四 14 多松 膝 出 村 14 111 多

天

初 小 山

須久毛 南雲山 利 等鳥 **峯**相 山道 之小水各合 根 溪 111 之中 澗水 山 日 連于四 覆盆夏枯等艸-矣名日 城之後一而深 源 在三勢 一松木 在 在二勢田 而 二越後之界富士山之西 且與 坂」 其險危不」可」狀也 流二其前一曰二長井小 面 3 為流矣到二森下村一而合二片品 那 山道道 那 府 也不」可い計廣 城之北一路程 原ノ郷一山 原 縫橫 一百々 E 也數百 多 ケ原一民居三子共 Hi. 111 川田村市 ご松 111 徐 餘 3 州 步激 111 三朝 九 河潭之水 濃譜 雲俗 及 Tho 大 111 颓 m 波 共 北 流 雀

今學:其一

見新 刺撰神 派 部

笹分 ケ テ 橘仲 袖 達 = ン t V × 利 根]1]

1 Ŧ 3 サ 力 ۱ر ラ 3 1)

利]1] ノ川瀬 E 知ラ ス 唯渡 リ

ナ

3

=

7

+

ス

7

~

w

君

カ

E

不ン知い讀人

イ

シ

رر

フ

2

見二萬葉

片 到二子 品品 婦良之沼一 11 森下村一合三利根川 其 源 流來也沼 有》二矣其 在 出一大江山之麓一其 于白根 而 流 **峯二十五** 淺嶽之麓 自二津

吾妻川 鳥川 到 三于那波 在三級 到...勢田 那 野郡森新 沼 郡八崎村 E 村 H 一合三利 北 源出 合三利根 根 而 三碓氷郡浦 流 流 村山

中一矣

比利 秋以來設: 根川 - 再 勢田郡 合:利根川 箱 士人 魚梁於水傍! 田 村 呼 日二廣瀬 而分為 流矣水色清英中多二年魚 川,其源與川利 得 利 魚暫時巨萬古人有ii詠 根]1] 到二新 根川 H 毎歳 郡平 同 到 仲 塚

見 二歌

> 都 3 " 汉 " ネ 7 ネ 7 12 7 1 ヤ渡 7 > ラ サ サル · 人 ラ

龍ケ鼻 碓氷 水流極 村 之南 111 源在二于碓氷 而急舟船 一而到:于高崎城之西,合:鳥川 在"府城之西」矣利根川 不一能」廻 諸山之溪中|流遇 之水涯 也高岸數 碓氷郡 板鼻 -1-例

溫泉 岩神 工四肢麻木兩目眩暗 レ天片石山之北傍解 肢不、收累石縫、間生...諸木及藤蘿 m 三四十步紫赤色若到」其下」則危怖不い可以 充二造屋之用一忽石中有」聲如二 在三于比利根川之水傍 在一子三夜澤一東北一里計名」地 流而止:于此 而倒死故土人相 -四魁石 人號一膿血 地 一矣相 累積高 石 日 三湯 工欲 而 傅古洪水漫 澤 稱 道 三丈餘 流走石 加加 肌 汗 魔 四

神流 年 村之東,到,那波郡角淵村 合 魚水 一而東流 111 源在 傍數色之有公石 至…于今里村一届、北 二于廿樂郡 濱平村諸山之溪中-而 合:鳥川之流 而流過三線野郡淨法寺 而諸水相

加婦良川 郡 水 仁田 日二西农川東牧川一部諸山之調水也 村 在二絲野郡山谷村 一相合為二一 水一又到二十樂郡 中村 兩村 之間 到 星 矣源 H 于甘 村南 樂

前 稿 風 土 記 山 [1]

洲 ilii 合 之前一合三于神流川之流 到二条新 III 111 H TITI 创 14 = | 11 谷村 mi 之前 合。于鳥川、又到 合 4: 魚川 川 過 波那 村 1 1 们

泽

飛泉在 To 在 螺子中不可具狀 洞裏設,,草堂,放,不動之像, 其道路從,山腰 帳機 Mi 湯 F 秋,道於左右一步而謹二步而息嶮急如,廻 在三勢田 過松杉凌 一于洞 那柳下村一矣山傍有 削 、天而枝蓋,四邊 一洞中見 之則 如 一與三危石 密雪頻 洞廣或拾問 1111 一相 下水 接矣 瑕 徐

箱田 東南一而 7E 如 形 下三四 泉 上數十步許 相連百 一地河 在二勢多郡箱 十條高者 步許 泉涌 如向二箱之裏面 Ш = 沙中二下有 四尺低者 村 ili 中神 一二尺如 社 二泉流 一绺石 之前 二山上相 Juli. 一矣 倒 H 水 源

堰

小林堰 小出 何 桃 元齋 木 餘高 Vill 等原 為二田 過 柳下細井幸塚沖之鄉上泉片貝三俣野 拟 提 拟 堰 弘 增田等之諸村各 Hi. 水之便 田群 在三子具壁村 六尺避:川水,而為 在三子小林村神流川之水傍一 在三子關 在一子角淵村鳥川之傍一積、石而為、之長三町 在三子小田村岩神北一遊二川 Hi, 二關根荒 那 波等之諸郡 根村 - 矣分二利根川水 一矣分二利根川 牧川端 以二此水一為一便 三川防 高 H 輪寺北 = III 水一而 水之用 水一而 代田 中長磯筑井小 一而名:細 溢 1.29 龍藏寺青 神道 水

歪 邑之小城也

Sic 深 八峯 子堡 沙津堡 室堡 1: 百間 保 井 除中多二 保 在 在 1E 1E 手 于大胡 AE. 子 子 于 大宝 勢田 勢川 鱼里 魚 H 郡 1113 下大谷村八峯之山 村 洗 郡 深 周 飯 -5-11 常 1: 村 七百間 一升村 **節周圍一千二**

上泉堡 在...子 在二子勢田 势 H 那 那 F. 江 泉村 木 村

小神明堡 室堡 在一子 勢田 那小神 明 村 各周 圍 略 同 于大

驛 路

板鼻 间 在二 于確 氷郡 矣中山 道之驛 也鬻言 市 於 絹

五科村 井小川田森下自三五料 跨二于 在二于那波那 群馬那波之二郡一到一高 沼之上村一駒形前橋米野溝 一以下各到 三沼田 之驛路 崎 驛也 呂 木長 11

渡港

福島 五料 而 舎一下ン坂到ン 港 移 港 放名日 利 古作::御靈 在三于那波郡上福島村一 根 川 港 ||御靈港||神社如今猶存矣後因 也以 三音相同一土俗妄作二五 也 港 在二于廣潮 水傍高岸々上設二守]1] 水傍 料 在 二洪 二御靈

眞 IE. ili 水傍高岸々上設:一小守舍,下、坂到、 在三于群馬郡 削 橋 風 城之南华里計一矣名三川 西

> 大港 涯 繩 到:要處 水傍之人取、之引而 條船中一而 在一于 群 或有"陷"下流急湍之中一破、舟者多。 馬 舟 郡 過一中流則 橋 城之北 舟到」涯 矣浮 水手以 也若 大 二麻 不必然則水急而 船 繩 投 于水 im 渡 议 麻

坝

松木坂 濱坂 則長 道於左右 刀拂、路上則磐石支、胸極嶮急之處 在二于南雲村一南分二山之巅一隨二山腰 在二于南 雲村 |多|| 岩石喬木||挾|道 也 屈 燃 曲 谷高

長井坂 如今 在二于南 雲村南 | 寬急相交在||上于古

赤羽坂 奈良坂 休 而喫 飯 在 在二子江 所也 圳 越村 戶村 北山 一小色也道尤寬山 中一昔義經 到 傍木 一丁北國 家

器

鎌倉坂 段之坂

在二丁上細井村 在三于天川原

一南华里計

Fi. 料 紫 在 于 Fi. 料 港 水 傍 13 兵 器 岩 有時二 兵器

士 記 驛 以及 渡港 坂 關

』則守 者不り得い標券」不り許 去

橋 梁

下橋 1 同 在三子 Ŀ 天川 村 一跨三廣潤 川,長六十 徐

筋達橋 長三十丈 在一子 天 111 村 Jini 滅 JII 1 1 JII MJ 與 三天 111 新 ml 界上

大橋 在二于下大 此 朴 质 清]1] 江 製長 河十 除丈各自二

五料 一至二前稿 也

蛭川橋 在三字蛭川一長 丈 除

蛭川 HI 福 在一子 J: 新田 村一跨三那 波群 馬之兩郡

八丈

大橋 正念寺橋 在二于上新 在二子下新川 H 村 四 村育 一路二海梁 清 渠上,長拾 長 -文 餘 丈

天神橋 同 上、長 1:

太兵面 町星橋 心性病 上長三拾丈至一角淵 在二子飯嶋村南一跨山溝梁一長貳拾 一之道 路 111 北 M 北

合橋 在三子 上茂木村 後間村東一路二溝渠 長拾有 木村 東一路一紀泽 一式拾行四 11 7 長三拾火自二 近

> Fi. 料 至三玉 村 道 111

大塚橋 在三子川 井村 北 解澤 川 長 拾 付 $\overline{\mathcal{H}}$ 丈自=

Ħ. 料 至二玉村 一之道路 世

Ħ. 1215 何 助 橋 橋 在三子福 在三子川井村 島村 南鯉澤川,玉村之道路 北鯉 74 川.長 拾 有五 也長拾 丈

行

五 丈

液地 橋 在三子箱田 村之東 一跨二游 渠 眞 正之道 路 也 是

境橋 丈 餘 同上

將監 橋 在三于坂 井 朴 的 渠 上,長 拾

有

Hi.

伊兵衛 配行 前 橋 橋 在二子坂并村南溝 上長拾有武丈 渠上 長

-

有五

7

河原 也 信 長十有八丈 在二子宮關 村 三亦 城 111 湯河 流 水 111 勢 临 道

原道 115

桐原橋

存三子宮關

村

以

三赤

城

Ш

澤

水

- ----

11

四

丈

桐

忠流 大泉 福 在一子當 于二 宮村湯澤流水一吾妻道路也長 H 村 U/-三湯

145

流水長十二丈

有

11 11/2 在三丁二宮村 湯澤流 水一長十有八丈

111 橋 在三于大室村 在 手 大 宝 湯澤 村 湯 澤 流 流 水長二 水 長二 一十有餘 ---有 除 丈

長

山

丈 在二子 大室川湯澤流 水 赤 城山道路也 丈 長 貢 抬 有

餘 丈 在 :于今井村 湯 澤 流 水 - 吾 妻郡 之道路 也 貢 拾 有

增 田 丈 大橋 在二 于下 增 H 村 廣 瀬]1] 長六拾 有 餘

> 瀧 高 山

村

九橋

在三于上瀧村溝渠

凡 凡

九箇 演

崎道橋 野道橋

在二于齊田村溝渠

筒 所 所 同上凡貳箇

所

清 內橋 道 也 在二子 駒 形 HI 廣 瀨 11 支流 長 四 拾 有 八 丈 Ŧi. 料

上橋 五. 料道橋 道 路也 在二于 在二子小屋原村 小 屋原村 廣 瀨 廣瀬 川長 川長 四 拾 四 有 拾 五 有八 丈 丈五 料

市

毎

月六次

4: 于橋上,因 之道路也長武抬有餘文相傳音賴朝過..此橋 在三于女屋村一跨 以名、橋 三赤 城山大河原之流水一吾妻 牛臥 那

初越橋 道玄橋 在二于上里見村島川 在二于女屋村一跨二天 711J 原 流水一長十有四丈

冬橋 冬橋 在三子 在二子 板 MI 屋村 E HI 雅 爲川一至人多設 冰 111

前

橋

風

土

部

橋

粱

市

肆

道 倉 滿 一野道橋 賀 野 一野道 橋 道 橋 橋 在二于下齊田村 在二子同 在 手 在三于八 大 類 所 幡 村 溝 清 原 渠 村 渠 清

市 肆

大胡 前 ン行ン市 गा 每月六次方六七里農商聚為、群城中士不、許

板 上 山 玉 里 自 E 見町 町 HT 同 F 同 同 同上 Ŀ E

吉井 岡 動 町 堂 上 同

市同上奏市響。於絹綿,每年六七月

笛

桃

F

棚

-5-

[1] :15

村前

產

席 黄 :13 有 上间 THI File 部氏 端: 1 贵 彩 高 花 株 延 也八 (li 11 = 略 北 13-1-學 Ti 多 11 排题瓦 制 11/2 11. B 張一 = = 橡 SF. li il 料 中心 nii F 明 大学 牧 iM 山勿 制 麻 Ti 13 易 li. . 厅百 W li 4 11i 华勿 1-制 M Ti

Illy 左. 1/2 IH 倒 1111 馬 1 英 贵 茶 [1] int 1-1 知 1: 制 115 沙 Ji'll 細 淮 1. SE. 111 斐 料 到 小里 权 沙 维 學 स्रोहिः 爱 1-門冬 國 H 學产 IT: Bi: 國 华红 拾 附 TI 185 fi. -5-Fine. 交 FIT E 孫 [1] 里产 路 H 風 備 木 乔 銅 其 7 ---黄气

R 节 部 10 交 易 17 領 限 130 淅 1: 野产 [岐 一子 約 13 11 ١ 細 買 唐 712: 1 唐

魚以及絹味出鐵廣或各 和斯思有經 鬼鳴 平 11 出版之出 美機等 也川邊或 111 歌境綾以 利城山东 或文 中中 中城 鱼湖 XII 是 大每 鮓 者池縣出尤马 上赤歲百尺出海根 域航空 歲川 中型 也之 順 首 綿 彩 北島 出出 1. [6] 稳 利利 是 1 4 4 4 4 歲壓根根 (li 歌議者!! 有行 段 梅 每味片品 1- [1] 省 每淨 房 第 及出航每 長 美川 里产 SE 鱼 생배 小野 雞 Ш 魚區川利

及出

Hill

村各

H

明

根

材 沿 1,7 -1-不厅 V. 15 谷华 院 山山縣自 出生 中利 178 根 Hili 竹 村以 者出 為淨

神 Til:

赤 磐筒 域 1: 城 里下 城 力 之則 神 野 大 國 丽 平 推 Ш 势 社 大 後 THIR 啊 大 己貴 人 果 in 矣 郡 11: タス 按 數 111 大 IIII 坐赤 說 现 nill 1 势 稱 mill I 貓 亚 傳 亦 鎮 14% 功战 ニズ 机 倉 是 地 Mili 11 赤 之神 有 右 赤 乖上 班 云 大 班 金橋宮 (1) [11] Ill [I] 包 mil 1 大 據 TIP: 1 前 17 沙 11/1/2 牌篇 也 11: 之家 果 天 木儿 义 UE (a 集大 北 Li 位 like 延 15 1/2 天皇是一下八代 Ki 50 IF. 浙 走 是 hii 位 也没 云 界 時 il: 亦

111 " 35 > 須 t H 7 1. 1 赤 -子 地 71 1 テ -17 跡 -> 7 址 1%

V

35

2

削 天 橋 15. I Hill IF: 商 八 - 5-1 1 1 IL 部 米 TC ED 1911 寺一 年 ITi THE 160 於 111 4 朝 症比 闸 T 兀 111 5 宫 年 之子 在 寺 北 1966 灾 之助 H 條 -J-天 PH 孫 1 府 利1 慶 [ii] 總 mill ! 城 SE. 汉 年 间 ·j: 加 東 1 3 氏 抬 11: [ji] 的 拉 年 ifi 车 有 主 1 谷 1 | 3 Hi. 4 月 水 世 M 11 倡 北 形 11 . | -11/2 SE ril 代天 谷 [1] 14 113 - [1]-Z 1 1 村原六九 1 11 後 任 巡 原 家 FI 石石 光 谷 於 [1] 米 FC. 公 守 Ja: JU

之即赤 枢 各萬色 云 F 澤 治元年 神 諏 嫡子 位赤 社 訓 平城 朋 來 城 在 手 二于赤 大 赤 朋 城 神 城 Ш 疑 山 天 是赤 平寸 新 神 東 神 製 南 自 社 城 北山本 鷹 名 於 之前 書 地 **奉後探狩** 神 南社納陽 殿 日 殿 幽野 文字大二 平 成 鐘 响 猿 伦 Im 樓 傳 E 澤 11 西在宣生思明 主大如 雜 社 大如 雜 云家成 牌篇 F 是

箱

地

=

П

夜故

名

地

矣

神

田

五

-

石

玉村 宮玲平 傳即 壞 非 野 走 年 設 五 樓門 且 白 年 八 神 神 之倒 幡神 伊 於 井長尾 音邑 寛文 殿于是地 奈備 弓 别 田 不盛 神 而 矢之製 當 於 社 號 礼神樂等 漸 至二 左衞 玉 前 神 欲 年 在一手 村 守 幅 再 '寬 應永 行家 復三其始 承 窮寺年新 总 且 增 永 院育 那 二舊 來二八 1. 質 神 臣 五年 波 命 城主忠明奉納焉 社 吉 制 H 郡 之造 年滿 幡 里 三十 此 慶 周 王 敗 對 後 前 安二 村 馬 家 兵 石 社 歷 橋 於是敗 群 入 再 城 嗣 矣 装三 年 寫 洪海 國 道 頻 神祇 八 叉 風霜 忠清 起 祭 月 其 記 化鉛 壞 im 造 家 序 廢 顶巾 育日 云 矣慶 理 人 光 到 成華 之 功鯨 竹" 立 永 賴 用 公賜 手 江 長 朝 神 IE 國吼 所 败 殿 始 奔 四 家處

神 AE. 于 势 田 郡 地 因 神 社 丽 得 名 E =

> 牧野 村 到 矣 右 於 神 馬 E 视 丞 野 傳 造立 而 F 毁 賴 焉牌篇寫 三破 朝 始 之一齊 立 目正 加川 社 林 於 位 如 业 今 地 1/1 所 :16 15. 作 之神 IE Ifi. 殿 及

臣 H 印 也壽 神 川野 野 配 秋 神 永 原 社 在三子 年自: 于三是 諸 田 勢 串 Щ H 信 淵子 1/1 郡 濃 箱 國 矣同 孫今農 H 筑 村 14 來者 郡 THI 一夫子箱 祀自 七人 來 mi 日 E 移 我 III 今 村 是 五 -)|: H 水 沙 的 机 Ш MI

近 高 牧 戸 授 路 近 神 神 神 相 野 三 右 社 福 祉 從 馬 戶 m Fi. 邊 無 丞 在三子 在三 位 守 名 F 彩 一于大 勢 势 E 盡 和見 H 田 三三代實錄 近 胡 郡 敬 郡 戶 絲 大 城 於 神 井村 刮 П 常 社 占 12 信 城 Li 之傍 放 赤 舰 北 城 五 ilil. 矣 年 祉 社 Hin Fi. -J-祝. 月 是 然 ナレ 机 恨 矣以 傳 П 常 道 E

佛寺

貞

製

Ti

水 源 13: 始 為 迨 祖 寺 不 妙 祥 训 白 但 長 王 自 名 飛 T. 笑 至 T ス 伊 E 周 號二 服 里产 通身 [1] 郡 1 無影 汗 岩 洲 旣 11: 寺 周 不少 有 村 防 為 學 熊毛 城 徊-僧 m 嶽曰 没 遊 部 是 11 15 生白 鑑 1110 到 1116 水 光 宗 鄉 照 浴 人 世 V 1/2 宝 也 洪

41 開間 111 地於 心即 所 111 即 林寺分流 ill 井三島寺 沙 有二年始而建。寺于此地一 111 長忠請二一州於王泉法窟二而 為主信 11 計 親受 相州 道之徒莫不一望。風而 +11 116 肾上 X 附三齊地拾石 傳此 城 111 信衣 而第一末寺也又寺中所 月 長尾左衞門令嫡子景信創。立梵刹。令 而為 (1) 主阿保吉無移二寺于此 一州又令二月江主,矣號一山於最 而合二 白井齊主再造邀二 II. 11 寺 不 T11 始在二御歲,主僧相續九代而至二僧見 三寺主一頭上發少街 室以 尚 幾而國亂寺廢矣太田道真欲 州為 7: 授三语岩集百 小 111 主以,, 法兄, 恭叟未不,主 H 於 大 家光公及家網公馬三領 11: 一矣既而火。寺高閣 111 11 地以為 . 之又條田迎。于石 1 則 而終矣如今號二大 藏之舊書云文明 寫 十有餘 脆得 。主因三年 別に 111 大 if: 凡 如 并從 蜜兜 三家 经 ·Li

一先師像堂一,而于,今存矣各郡寺院相屬而承,命舊製,於,是有,傍院十有二講堂一修法堂一安像堂與書僧乘弘主,寺子,時將軍尊氏命,上杉,而陪,其與書僧乘弘主,寺子,時將軍尊氏命,上杉,而陪,其以書種,於,是有,傍院十有二講堂一修法堂一安像堂

奪印, 當別, 一方之道場, 也家光公賜, 壽田三拾石之者都八拾實一方之道場, 也家光公賜, 壽田三拾石之

善勝寺 治四 馬清 寄二附 宗覺山者一主 後天常 拾丈凌。天直上柯如。劉數閉迎 高廣主一喬城一永祿五年高廣改名二長場山一也家光公 左衛門尉改二名善勝寺一國献名"後越州景虎令" 天台 經二 百餘年 院一號二山於德取 来有三寺院之間 則若二業絮. 淡潟燕脂而聚 年己酉年 111 在三子勢田 風散」片則似一飛雪群, 空折挟, 銅旗, 弄, 之 或拾五石之尊印| 櫻木二株在||子堂前| 長數 百畝 崇 堂子 - 永享三年有三僧圓 名。院平慧雲:自 但守堂之僧耳矣正嘉 持醫王善逝之像 郡端氣村一矣始有二聖慶法 IIII 時平平 至, 天文年中, 府城之主長野 蓝年、枝尤絕可,爱 時賴來而 赤開 放置 则 是寺主相 花則 二年有二天台 僧相語悦 1-如二白雲 此 師者一大 地一然 111 北 1 條 诗

稱名寺 少枝 光公賜三領地貳拾有七石三斗餘尊印 自...天台僧明尊主...寺以來傳來不。絕矣慶安二 衙門之約而 Tin. 在二子確永郡板鼻町一奏其始不. 四四 邊一幹傍 23 三排地 可以對 一所也有三堂前 源東下 III 14 相傳佐野 ; 1 審永亨年 13 [:] 製拾 年 家 中

折燒 シ櫻 アト 7 12 紅 葉 カ ナ

"寺天台大所自筆 畫 像

淨土院 地藏像,任,舜三於僧都,以為,兩堂本尊,天文壬子歲遇,平長短肥瘦令度結構問架隨,法帝賜,如意輸天文壬子歲遇,平得對者,列,仁王講之法會,予、時稱舜能書命命書,龍山雲之字,書得賢迦葉阿雖等之條,各行基菩薩之所。劉安,經過堂,又有,賴舜法條都集, 鹽製,千手製條,知,其製作者,在,寺後傳手嶺,觀音像像都集, 鹽製,千手製條,知,其製作者,在,寺後傳手嶺,觀音像 必蒙二 釋書 經王 之所 草 井城主上 村邑因、寺得、名曰 活 子 根耳 之 北邑 荒原,自,是颓 此寺疇昔定為下 領二三十石田 立也弘仁六年 在三于綠野郡 命ラスン 杉憲政之兵火 所而 拜 東州 院不今 糾 = 敗無 釋最澄 淨法 - 宾初 矣帶 前一帝 然堂塔樓閣各 大 方天台之法窟 復 in 寺 名 Ш 造 君 福 堂重 村 彩 臨流 及家光 洪 一之精合品 六塔婆 延 野 初 閣 华 曆 過院寂 唯 滅 也 四 公 叉 有 =精壓 | 諸佛 事詳 年 家綱 被 名 四 時一 主寺 寥 條礩 道忠禪 見元 净法 六 而 靈場 公之質 一之僧 干 地勢 勿 何 部 師

禁山

之傍失二个其

山

長興寺 天室所以 m 在三子 領 立 也 田 勢 拜 五拾石 田 郡 大 大 胡胡 THI 鄉 君 文祿 秀忠公家光 年 曹 公家 洞 鼓 綱 波 公之 之僧

> 長 傳寺 -1L 養寺 讀岐 所立立 拜 嘉應 之算印 主一開村, 來應初號,八幡山續的八 华一安中 =受家光公家綱 守 萬福及天下安泰 元 也有一曹洞支流之僧 年 在 領 在三于確 忠重寄: 齋田武拾 所 = 景繁冷... 丹後守 三貳拾六石九斗 业 那 氷郡 波 也 1113 公之尊印 元 板鼻 是岩地井 ili 不傳部 以沿下 CALC. 干村 元 石 mj 14 年 餘 附 爲影桐 始日 IIII 矣 之田 二寺領 慶安二 寫 領 ij -J-長 J. 木 三田 初 天 歳 者一本 慶長 傳寺 SE 以傳施 今臓 台 五治 -1 那 寺 修 派 -1-矣 天文 法 景繁所 多 M 三年 受家光公 信 之精 石 11/1 7 底 ilii 上水融 里見 ~源寺 年 亦 院 矣 1

视昌· 輪叟之所 賜三尊印 寺 在三子綠野郡 立 也橋林寺第家光 根岸村 公附 矣大 永年 三貳拾有壹石之田 11 福林 1 : 15 僧

西光寺 間 之所 於 各宗天台也家光公賜 天下干 幅 是呼絕矣天台沙 -15 T 例 1E 也寺 戈時 矣自二 于群馬郡 1 3 rfr 元 411 元弘元年 李 11: 佐鳥村 門村 三領 故 神 育 田 雄 社 至 四拾有五石之尊印 都 自 矣弘仁年 絕二 為三鎮守 應安年 道路 院 中法宗 1 | 1 然 來 III 1115/ 主寺 相 四十 天 宗 僧德 怕 之徒 年之 僧

K 31-之所 徐 之川 11: 111 111 FF 水 1115 受家 板 111 光 M IE 公 % 1 1 儿年 III 间 近 1 15 拾 當 有 [IL] 他 演 石 Sm

養林 之所 白 1 石 之川 VI. 在一子 11 邦 弘 III 大 制 神 大 君家光 制 鄉 公家綱 矣文 派 公之 SE. 约 元 FI 運 祉 領 11 公

極 ×0× 修 [31] 法 彌 . Els. 定 任于 佛 像 家 群 行行 光 H 公 那 基 2 賜 गा 所 內村 二領 H 問 矣 製 拾 不 也 村 相 ti ijį: 傳 石 朝 始 之 朝 邻 為二 河 FII 持 天 台

光德 夫 -15 II: 形 落 HR. 拾 H 寺第 11: Ti 尼於 石 1 3. 線 12: 之主 T) [副 H 郡 寺 左 135 據 衞 亦随之來 林 【出 111 集 村 大 和 夫約 倘 延 之所 拜二 而 他 為 元 受家 年 1 北 H 11 光 1113 水 公館 Ti (IE II: 統 德 [1:] 尾

闸 樂寺 师 神祇 3 任二子 之天 朋 台口 波即 院 悄 E 村 八 幅 神 社 之傍 為一司

咒之僧 (E JE: 為三八 Nij 17 幡之社 Til. 橋 八 H W 用等 16 jill! 院 社 一个稱 之傍 实 胂 行 兀 诗 142 年 領 7 1 主天 E 台 金

> W: 光 也 寺 寫二 一拾有三 1E 天 群 之田 馬 院 1115 流 隐 功品 安 村 红 完 1 8 相 开 傳 --受家 賴 朝 寫 光 公 常 ALE. 19 同

養行 院之始 1 1 天 THI 在二十 社 111 自 隐 郭 Li 1. 41 城 1 年 一移 東 :#: 鄉 111 13 11 自 蓮 宗 州 不 來 11: 知 林

岩七 と封下修 1 3 周 步 藏北 之助 是 老之所 1E 等 條氏 于學 一之禁 V. ili. クト 111 瀧 世 之前 THE 111 Ti 及 Tr 寄語 削 寫 1 10 73 til: 城 毕 小だ = 1-採 徐 兴 傳 四 照 派 10 All I 之印 之解院 之木 泛野 野彈正泉次洞不能

永正三年長野 之制 猪 保 左 衛 門 之所と 木木 赤 H · Ji 尾 對馬守宴,天正十二年各 一行院 立也 吉公及氏 在三丁郭外 一扇子 又 小 預」之信長之禁瀧川左五德之之四郎淺野彈正少昭各司。之氏直 正的 橋 直信長等賜 1/2 十有二年大制 11: -[ii] 東 · J--16 + 09 三年 文 泛 禁 [1] 後照 改 X 儿 亂妨 fft 名 演 SE 之標 加 拾 天 j. 福 守 各藏 11 11 寺院 主也天正二 林 則 派 イデーニ 天 F 之章印 給石 矣質 JE 岑 于今一 SF. 和 五泉年城 1 8

祖 寶品 18 十六羅 [4] -上朝 漢 11 Hill 像 像好叫記事 - | -二八維 漢 像 光一幅彩 **严幅明**畫 明兆

像 H 輻牧溪筆 神 像 銅鏡 達 加 瓶 人 簡貳 子品籍组 A. 梅 軒幅 雪 觀

龍藏 が知っ 經意 二于其 寺院始立之年 始 在:: 于勢田 稱三東州談 一矣康 郡 論之八寺 曆二年有二家 月 村名四、寺 東州天台 尊者 主寺聚 談論 日二 之寺有二八 龍 瀛 寺 村 所 無

龍海院 自 及 手 隅大澤山 各處 長與寺三 傳法 士居 曉...得於此 聖夢 日 後愛山模外 一後世 公夢 源 日公與二模外一 藏二天 永平 在二子郭外之南年里一矣清康 一子孫 世 龍 |提||是字於左 不レ可レ日 | 矣就 | 終上木之功 陰陽博士 模外維俊和尚 溪寺之輪住 事者也 道元六業大元九業參州 龍 下於掌裏 心保二天下 海公指 是字分〉之則 微行 三禪 于 名 法 掌 聞 地 |馳||盛使 時模外 到 之占也如今聖 中命 也不少 强記之僧等-日 之遺跡也亨禄一 :一妙大寺一村々有 號二道模大居 佳境 經三營精 近 和 日 可以疑矣公歡 出告: 出 倘 下人 臣 宜 渥美 為二 公之所 建 一代不ど 其旨長 周 遂不と 一士善作」道甫士 也今提二在 出 那大 未 號三山 临 年 利 Ш 人 TY. 城 能 其 春 老 於滿 則 占 保 一世 E 消 平 艮 月 其 於 村

> 徒 橋 一个僧徒為 承 レ寺哉則 齋主之始也自」是而 命一 汝當言代之吾而 君 武 珠 從 之餘 1名二寺 二尊命 以 四 齋主 遷一封 來 忠 到 依之靈場 目 111 明 捨 酒 再 或 平 飛 井氏經 守 12 寄 4 入 THE STATE OF 群選佛場 歸 海 二此 矣即 m 為二龍 海 一附洪鐘 澗 一淨土 走公寺得二干大 淨 院 院 門 以 H 上門大樹寺 歷三 下為二 亦 二 海外 ifi 元年文 或 」如今公棄二古 而 in the 4-州 心空及第 述一公命 之來貞亭三年 護之齋 和 酒 公命二 西尾 廣 尚 井累代葬地之法 府 主發 武 -F 濱 寫 臣 參禪學 m 州 舊信 模 门問 酒 命 Pi 興 開 河 外 非 越 老 四 Ili 闪 欣然是 m 與 Si. 神 道 É 好 演 E 四 Ili 祖 111 赤城 我贵 知 永 來 郎 也文 龍 僧俯 地 是 幾 光 前 海 日

鉛曰

野之上 遊鞭 IE 開三正 飛 源 底華三月天 州 [11] 來 派 前 至 難 偏 唱二 橋 飛馬 南 此連步 脱 模 阡 幽宣 一羅睺 外 大 得 鍾之德三 禪 珠 厄驚三長夜 學 的樂 先對 爐 THE . 來工 湘i 機之緣臣 赤 海 四分 眠 淵 城 畔 寺 店 響共 器 始 耳 Pin 新 思 研 幾度君壽 往 物 利 應意 二學 根 IlI Mi 11 1 3 MI

ル香堂 王 翌日『「命手才 そこ司王」永局爾期。好音。不」止。驢年

舰 不 面 音堂 11: 弘法之所、琢也 IIII |放三石像|長文餘 Al' 精在 三月 石 1E 11: 楷 三分 夜一任二上 二于勢川 一 松杉 機門 田 相 凌、天枝覆 Til's 11 一門裏左右 巖穴二可 宮田村 不、照、燭雖二日中,不、能見、像 容數百 - 矣卷二山 四四 置 矣大 邊一雖一晴日 E [ii] 年 上也一 人一設二堂於 1 3 所 朦 百 5/ 步 也 浪 許 而

墳墓

茂 四尺腐。周于風霜,形狀都不」可。辨焉 知三其 非二果田 亦疑 在二于那 時 後孝孫忠臣 百姓名 矣在 上 111 波郡 一置一骨於水 茂木村 矣相 在是地 尾山 m 小社一放前 一个在二是地 傳清和 設」廟祭 天皇陵 石 乎然 一也雖 長 恨 11 THE

在,,石井村珊瑚寺,在,,河內村極樂寺寒林中,也一

朝之碑一梶原景時之碑也 碑守, 麥茸無, 見,, 文字, 主僧自曰寺主累代相傳一賴 景時墓 任,, 于石井村珊瑚寺賴朝嘉傍, 矣唯有,, 一古

成

女名大室之處

総計

要

之而

分

为

二于培屋之潭 | 矣今稱赤城明神之別社

于是 神之像用二片板|長尺計畫二 有一石 路也 之多 1E - 葬二乎他 傳是出,墓中,之物也 = ·j· 1000月 師 部一之所也 计技 召 中矣 天神社如今移 二鎌倉 一妾有一名一節 按此 今天神山 III 欲言師 1111 往 者一乎不 像於其上一朽蠹而失二其 三郭外 是也相 古自二 浴 過二此 養行寺林中 傳 知二其可 葬 faib 地一之序 到 研发 否也 司女 倉

新田塚 在:大胡邊:疑藏:"戰士之屍: 墓乎鄉人乎曰:"

古蹟

培屋 原 矣 有 相 之潭 H 傳 一至,岩神原 水之便故欲 此溝渠 矣然不、能 水到二于其地,其蹟猶存 在二天川原雙子山北一又在二岩神 位禪尼平政子欲-以二笠懸野一而為 在 利 溝渠 相續 根川 り引利根川 水傍 後 赤城 為二農夫一斷 水於笠懸野 响 紀 云昔 原 信自 其 有二 而說、田命 田然爱 1/1 高 三天川 野 邊 無 矣

石 於民家之用 拾人 任 一小者 ,栗須之原路 各處 可い座 故全 裏以 者十 二五六人一如今多 修 石積 形 而 如二小 四 而 耳 為 岡 間 屋大者 取:其石 或 似。古塚 裏出 三 兵器 而充 納三 數十

古戰場 室 也 — 而 三戦 安,其裏,矣是其遺跡 在一岡之鄉一武 死之屍 一古塚今存…路傍 H 勝賴與二北 北 條氏直 相 戰 之處

上矣鄉人各

日古天雨

火火民不、堪…其苦一故作二石

良盛故居 也 在 二板鼻町 北三町計 -相傳伊勢三 郎 良盛之

獨鈷井 下旱魃所以行 親所 在 淨法寺村淨土 鑿也 此 泉不 方六尺許其 能能 三減少 院門 水 前 清 相傳弘 冷 味 小甘美也 法大 跳.天 師 以

尺許 設 在1.淨法寺村淨土院佛閣 這增 於 下 一放,其上,矣相傳釋最證修法 後 一琢、石作と 之方四 之遺

信綱山 Ш 藏守 石 也 室 莊 + 信綱之古居也當時 在山山 步計而橫六七步長倍二一二步 在二上泉村古城之傍 上村古城之傍田 精 三級 田甫之中 前之中,矣廣方六尺 術 者也 矣相 後世以為祖 積い石為い之 傳 Ŀ

> 不レ識 一何 時 何人 設 馬 何 用 備 也

板鼻 别 業 在:板鼻之北二丁計 一矣里見讚岐守之舊

居

也

大胡 防 其 丞 後敗 一忠成 古 111 城 被 焉從い後望い り封三丁此 在一勢田 郡大胡鄉 城 之則絕壁萬頃喬木蓋 居製歲 一天正 而移:居于越後長岡 + 有八年牧野 天當 右 方 馬

也

图 圖 在 三線 野 郡 藤 图 村 矣蘆 田 右 衞 門尉之所 居

板鼻壘 上泉壘 吉井 畾 在 在 在 二雅 多 李 胡 水 H 郡 郡 郡 1 吉井 板 鼻 泉村 町 村 矣依 矣大 矣菅 田六 胡 沼 大膳 伊 郎之古 賀 守 完 之古城 之古 功战 111 城 11 也

111

漆久保

畾

在:1勢田郡漆久保村

矣長尾大膳之所

居

加 內壘

在

回

內

宿

村

- 矣相

傳一

輪右

丹之所以居也

見立壘 居二此 城一後山 在二勢 田 本加兵衛者 那 見立 村 城三于 舊 是 有二 矣 見 立 權 太 郎

力丸 也 壨 在一群馬郡力九村一矣相傳力九伊賀守

之古城

在 二群 馬 郡 新 堀 村 矣 相 傳 和 田 左 衞 門 尉之古

新

堀

城业

女淵壘 在一勢田郡女淵村西北隅一矣有二沼田平八者

善善在:|勢田郡善村東北隅,| 奏有:: 木戶, 玄雪者

山上壘 在:勢田郡山上村;矣昔時山上入道宗久者所

古城也 古城也 古城也 在:勢田縣樽見立兩村之間, 矣河田新四郎者之

其時學 城也 {i: 勢 H 郡 惠 壁 村 矣有: 神 谷 河 守 老 所

1 生林 學 城 11: M 三勢田 外回 1115 1,21 八 Fif 崎 朴 世 完 18 JE 左衛門尉憲 是景法名

大室 城 一後收 11: 野思 沙川 IN 那大宝 师 11 之城 村 が行 111 和泉守者 - F. J-此

署壘 在·勢田郡率村,矣北條安惠守之家臣田中大武

之古城也

人物

於勝浦 為三沿 也 人 伊勢三 分。字門 臣乃始 于義盛之生,假宿主遇。客謹焉所。談互 誓...不虞之變 于是一乎入。屯不二安寢一義經在。高則 污法也 御之勞不以爲不以多矣專 追討使。而于,,字治,于,,一谷,于,,四 到|鎌倉|而 秀不一既出二鞍馬 以三甲士三千之豪 閩之望,得..喪.國之唱,是故其從士多勞...于海 方二 平氏勃與源家側微之時 11. 或日 之義盛辟二 讎於鈴鹿山 臣之禮一也義經分,字馬之稱 郎江義盛者上州 也在二酸岐 則 或師二單騎一而 從 三勢州 事焉義盛適 可可 IIII 」觀焉嗚呼雖 義經功 起東外州 于是 突數年之後義經 一來出 | 還也方: 期時 義盛去...勢州 誘二 周设 從也 于荒 61 在三阿 水郎 房 百騎之會 一建。其受一般朝之教一為。 中一首縣 田內教能於屋 是途歷三板鼻 H 一源義經衛欲 波川 板 绝 一有二首禁四 一微二義盛一 鼻 刻 近 村人 印 或 四 義盛必居 (hi 一何兵馬所 E 郎之兵促 著一汗 降 勢義盛 合. 其志/途 11 松 發二與州二 近縣 其父勢州 世 #: 島、矣其 [Hi 正源 H 抄 在 向射 规家 朴 人 朝 ifii

今,以為、祖焉 等,即尊賜,宣從四位下,矣柳生氏親,受其術,傳,于 飯術,日夜盡,心後尤得,於其精,故公方召到,于洛 飯術,日夜盡,心後尤得,於其精,故公方召到,于洛 等,即尊賜,宣從四位下,矣柳生氏親,受其術,傳,于 為,如為、祖焉

釋

樣素,凡噺物不」取又不」辭只隨」處念,,人受用 請,唱導一會薪,山中一便腰,,銷斧,赴,, 檀家, 人貴,,其 釋行仙從二靜道法師 **儉成一其徒滅後勘二行李** 宛如以曝山紫衣,又奇樂異香充山滿 元年秋受,微恙,端坐如,入定,而化時慶雲柱庵前竹 舍利一其炭色紫而香 仙先年豫書, 臨終月日 必念。號專獎二相觀一居二上野之山 -學一密教一旁修 一得山其書 E 于天外 - 相顧益戀: 三念佛 性 不 - 閣毗後得 一莊飾 味 潜置 一弘安 或

前橋風土記終

前橋

鳳

[jij 橋 風 士記 附

ご機 忠 抑 忠 相續 北 徐 大に 之介 作 是 す天 弘 dil: (1) 相 11/4 道 御 点 和 守 沙 成 城 馆 11 [1] 是 13 1 3 -11]-延 候 冰 領 1-後 0) -1 清 (do 慶長 等 比 L 年 より THE STATE 训: 1 3 六辛 後 L 川 追 左. は、 型产 1 31: 近 左 15 当 -1-將 御 循 月 III) 711 [11] 清 是有 天 尉宗 II: --IF. 道 外 H + 四人 其 राष्ट्र 築 1 Illi 1 ·ji: 年 尼 所 या 道 TI 111

樣 L 依 天 H 1 和 14 ·L -1-風 和三亥年 を吹 hi 1-連在 月三日 六軒 一卯 E W 11 HI 0) 八月 前 30 人 方 1-仰 1 3 折 八 2 -付 橋 19: 干. 人馬 木 戶 5 1) U 吹 22 MI 三正疋死 1, Hij 0) 候 1 li [] 橋 11 113 [[i]] TH 下三 候 17 --領 0) 12:11 御 111 15 候 ___ 家 月二 潰 簡 やう 刻 より 叉松 家 1 1 所 识 在 被 -1-子の 上日 て代 T 家 MJ 何 次郎 三十 1 付 -1 て五. 12 12 右 刻 候 カジ TI 八 きるで 2 耶子 德 17 BE III 候

> 付 l'i 天 小 149 拿三寅 左 日 側 和 之通 1= 149 度 收 1 SE よ 納 [70] 1) 1 九 年 月 7,13 家 11, 尺 八八 11. 11 料 12 0) 無用 - 1-.而. 削 政 ·T· H 掃 之事 特別 大 Hij 渡 111 除 15 什 帰 U) MJ 店 水 打 厅 彼 片 111 Fi. H (1) 篙 沙 File 1 修 書 11

水 公 人 0) 外 北 11 沙 10 Hi. 文

步行 Mis 增 人 分 代九 代武 文 抬 文

馬

10

叁拾

文

[ii] 元 船 右 13 之 水之節 献 カン 任 四 らず -1-條 出 Fi. E 18 相 # 13 人 年 候 背 乘 四 1-儀 门月真 可山 艘に 旅 鲜 於 Ju 儀 ーンンム 人計 政 等 1-3 大 船 相 四 渡 ころより 見 州沿 通 一十人 2 M 候 政 是な 被 11: 花 可 IIII #1: 们 7 111 111 非 一候 付 漕 人 大渡 等 11: 13 通 きる 12 3 册 賃 3/6 収 世

排 之節 13

大屋

1

13

淵

图

16

-

郎

カコ

分

531]

T

仕

立

17

3

111

付

M.

有」之節一疋に付七人づ

/可ン減

石 3.5

0 0)

H 辿

地

を登

程 15 き事 大渡

三十四五人可、乘事 真政

改 弁に 付 馬 初 idi 荷 有 和 物 乘 之節 多人 3 極 船 に乗 < 是有節は其 右の 候 以 つもりを以入 樣 J. H 荷物に應じ減 付: 候 若大勢乘候 を減 11; 少す すべ 13 5 き事 10 相

同年百姓八被,仰出,候事

一神参り停止之事

但 よ h 組 所 YI 加 FIJ 儀是 H 批 あ るに 於は 未を弁 借 金 不仕 段

一見物之場、參問敷候事

長 身 10 立 申 暇を かい 1) 50 取 敷 江 事 戶 姓 其 HI 外 地 70 何 子 方 供 罷 ~ 分 越 候 候 共 儀 跡 停 12 IL 親 之 H 類 請 合

一社倉之事

削 0) 社 1 7 É jili 雀 物 姓 111 は 入 小 町 是 木 R 郁 候 有 宛 島 會 年 節 納 其 助 津 右 抔 は 雷 村 夫 德 1-夫 U) H T F を 爪 は 借 前 專 0 前 6 カコ à -米 福 行 2 3 穀 候 7) \$2 は 棕 -候 にても 町 飢 心 A 掛 11: 饉 代 0) 你 南 3 始 得 2 物 -111 事 0 は E 村 -

> 前 1= 候 右 月 衞 前 曲 福 木 橋 阳 4: 輪 E 方 UI() 城 七 H 月 天 H Z 11: 斷 1 1 F 廣 Ti 月 0) h 申 小 發 加切 傳 御 申 1 路 宛 3 カシ 興 3 す 持 有 は H 派 1 m 4 參 惠 喜 候 此壽 岩 7 乙守 ては 主 T 1 3 護 計 料 明 は 付: 右 理 2 0) 候 さん 天 yh 11 是 殿 食 4 Ŧ. E 3 する AF. 11 U) TI 然的 助 城 pil I 之節 1 事 右 定 商 故 衞 Ш [11] 式 11 也 は 宅 來 也

長 依 街 尾 (i) 1 迦泉 道 証 2 城 門 信 111 A.M. III 11-橋際 城 信 通 矢 0) 節 1 倉 3 禪 寺 は 1 を Ξ 僧 T 雪 建 0 0 問 1/3 郭 T 答 洪 0 は 僧を 景 城 下に 16 lt 留 12 78 1-見 T 也 依 :11: 沼 17 才 3 T 田 橋 智 E -11: 17 林 品店 沼 來

升 前 村 始 勒 1. なり は 1-清 屋 橋 申 茶 緣 ては 邊 傳 清 候 組 11: 傳 かっ 13 等 IF. To 邹 徐 長 本 打 10 高 3 h 元 致 A :11: 献 升 11: 野 づ 50 1= 茶 年 17 车 0 ず下 持 冬 1/1 清 聖 T 削 參 功 平: 3/2 11 兵 橋 畫 德门 1 3 御 MJ 3 勤 住 拜 州 御家 老 A 誓願 1) 居 領 口 13 來 60 3 0) 御 節 6 から 御 寺とも申 衆 幽 家 家 元 水 旅 候 絕 1 1 HI 御 役 0 御 1) 人 此 用 者有と 御 屋 然共平 衆 巡 敷 用 0 は 113 を を 1 2 illi 红 相 被 服

H

1

MI

1

は

申

不

及

御

領

分

H

0

商

致

候

老

助

右

右 0 117 艺 候 II-を Chi. H 入 bi 之 少少 1) 111 候 成 111 饭 极 昌 U) Ш 名 寺に

Mi 植 橋 U) Ti. -[13 W. 天 1.1 見 1) 3 5 12 U) 315 11 3, Ti 6 0) 77 U 2/2 樣 Ш MT 0

Ш 成 IIII 力 MI 11 假 1) 渡 水 10 13 米 は H 18 搗 水 年 17 3 1 1 1-から 1 111 保 來 U) 华 - t 御 6 摇 M 片 1 0) 0) 10 持 1)

高 候 1 演 保 V) 水 (1) 始 1 3 は 相 御 11: 水 儿 0) 御 近 -水 70 とる 為 1-被 仰 付

100 iil 1: 访 41. 海 恢 1115 27.7 D. 院 T: 波 德年 1115 江 13 慶 13 ill E Ŧi. 1 1 二六年 料 導 ifi 焼失し -1 院 U) 15 2 御 U) 31 [3] 所 入 7 13 は F7: 國 今の 11: -1 之節 7 5 たかり 古 所 t 82 は 大檀 1) 被 5 E Mij Mill 1 1,11 州 村 を引 地 -11 · I - 1-12 修 111 導 な I'I 1 源 Jr. ili. 被 分 12

-1 U) U) 13 all 力; 16. 118 [91] Ji)T 1 11 1 -'AF 师 茂 往 111 113 相 .li 德了 來 成 芳 は 13 U) iT. -15 徐 -21 13 は F3 仙 罚 白 倉 根 TI + 横 流法 11: 茂 - |-3 兵 111 勒 15 11-Fi 从 年 12 F. lix 御 形 机 順 7,13 60 文 fix 人 1 3 14 公 1-俄 限 illi

111

依

八

帅雷

林

3

111

候

實

水

thi

御

Ill

力

U)

B

被

付

11

沙

41

it

5

F 间

知 分

13 111

苦

柏

盒 姓

村

U)

獵 们

シニ 候

1

1 浪

右

产 111 に乗 七紫 内 372 11-13 1; ね 11 11 13 3 決 得 饭

削 朝 根 -3-山 111 福 [91] 鱼羊 13 細 111 人 11 天 來 占 和 朝 之節 1+ 雁 原死 年. 橋 橋 变 山 よう 间 2 水 1/1 橋 利 215 年 よ 岩 7: 根 1) とき 13 111 親 1-1 1-14 衙 2. 州 た 35 0) 10 汽 掛 任 罷 松 きょで 1 城 儿 古 11 0) ti 115 ili 你 Tp 13 村 II

寬 A. 文 17 SE 削 1 1 衙 1 前 文字 福 (1) 御 元 改 地 被 1) 繪圖を 近 候 小 畑 脚 兵 衛 1-

力

往

來

1

放

脈

橋

7

11

候

:11:

後

子

1)

公

儀

-

御

等 前 3 1) 12 il: -31 橋 22 被 林 候 13 (1) 近 八 付 E (1) 候 万公 部 Z 所二 15 1) 12 林 11 今 1 U) 沙 1 3 0) 御 12 雀 天 [11] 11 北 太鼓 八 原 12 廣 部 0) 橹 1 1 1 3 Ш U) 3 畑 林 所 -[1] 11 T ig 12 天 右 -J-和 殊 -12 (1) ili 年 林 1 1 4 賞 新 儿 1-1) せら 4 美 H 111 1-51

雲亭 名 TRE 院 业 胡清 (1) 生學 E 1 3 13 113 il: Y H + 家 右 0) [11] 9) 圳 0) 1 4 入 HE, H 水 致 1 圳 47 3 1) 先 1) AL! SF.

> 12 il

ili 心 ME V 福 1,1; 13 17 往 Fi 12 O II. F - \ 1 0) 41 路 1-111 Ŀ [] 1; 11 m Hij 1/: 他

111

江 3 0) 戶 共 1 路 御 7 p 申 は 3 T. 被 戶 1 よ 候 6 故 大 势 0) 引 43 起 也 30 3. -17 付 3 \$2 候

建立 觀 昌 我 3 也 民 遊赤 被遊享保 別 元 0) とは 當は 滁 茶 松 0) 觀 八 始 13 大 崎 民 元 七八 木の 村 也 御 來 2 茶 天 は 年 下に辨 德寺 屋 赤 5 0) 2 出 松 北 語 來 7 より 財 被 に依 候 申 天 T T 仰付 春 0 T 易 御 は 耐: 龍見 0) 家 開 有 候 觀 民 中 帳 稻 15 0) (1) 有 荷 7 卦 游 之甚 御 所 名付 社: 也 御 U

侍 柳 0 事 刑 田 出 E 机 來 5 17 3 は 元來廣 10 ~ 柳 瀬 M 上名 0) 端に柳 孙 It 0) 木 3 彩 13 天 < 和 有 年 所 中 1-

御 依 之高 城 1 1 濱 と云 街 郭 3 1 は 四 北 0) 角 1--I 利 根 11 0) 岸 な b

元 柏 王 It 111 尤 る故 村 木 慶 + 領 御 門は 長 七 H: 0 T 號 年 は 慶 普 御 石 筆 C 13 長 調 利 之 年 0) 0 物 は 伊 根 1 3 茶 御 拜 備 3 出 8 領 前 來 1-1) 殿 新 柏 被 1 遊 I 圳 候 (1) 右 水 夫 30 之御 は 0 0 新 b 板 1 丽星 H 儀 な 新 T 2 6 橋 H 出 30 掛 T 來

> 之と 芝居 儘 領 初 御 右 分 差 部 H 1 7 習 屋 付 は K 13 11.1 方 栈 12 AL 6 御 敷還 は 日 社 御 四 御 領 は 并 家 領 分 共 老 分 1 3 殿 Á 3 6 に 樣 妙 御 1/3 0) 御 初 百 家 等 同 年 41: 11 客 拜 院 E 姓 1 3 1 3 13 事 共 共 妻 殿 方 見 小 自 被 也 拜 拜 子 州 樣 iI. 分 見 見 洪 护 印仰 總 戶 是 被 拜 御 12 付 より 見被 をゆ 御家 家 12 柳 0) 七 候 付 役 幕 3 以 は 1 1 仰 27 15 K か 候 邦 深 付 11 打 2 粉 E 四 33 11.5: 假 校 候 11 思 [] 人 召 H 敷 共 四 非 儿 御 洪 は は

前 0) 摄 11: 擬 御 字 外 寶 10 橋 寶 珠 珠 御 和 13 か 12 出 0 城 4 門 御 來 けま 1) 是 他 HI II 13 院 橋 + 候 故 笛 樣 由 並 0 なく 矢 0 所 ま 其 倉 城 1) E 11 降 前 門 主 橋 73 大 MI は 大 1 F 院 用 活 JF. n 坪 共 15 木 0) 矢 呂 1 候 御 門 倉門 岩 10 馬 312 世 札 相 共 御 一十九 75 FF. 0) 3 رئ 御 搓 領 大 jiij 筒 11 電 -7-被 所 院 浙 御 珠 伊 豫 橋 候

無 之 候

前橋

御

領

1 3

0)

制

札

1

表

は

木

行

2

有

御

产

根

領

E

前 1-

11

同川 名を 橋 風 書 1: は nL iI. 1).[. 附 錄 -橋 31

前 福 風 士 ar. 阴 舒 J: iI. 前

万

J

6 小

御

呼 1

被

成 3

候 7

舞 四

臺

(1) 0

JE:

は 被

御 仰

覧 付

所

來

左

廣

路

30

日

御

能

役者

共は

前橋風土記附錄工

1 : 3: 知 見 ---10 じ) 木 御 H 行 13 10 12 待 13 3 10 书与 14 Jil; 年 檢 1 11/2: ins 10 假 御 6 11 111 地 H 1 所 天 :11: A 升光 分 好 16 [31] Ji F 简 111 -13 悦 檢 1 1 10 TL 紬 智 は 人 H li 13 水 1 -31 11: 地 官 1: ~ 節 C 儲了 4 11 右 U) 13 行 限 門勘 12 御 沼 (i) 13 11 元 細 役 11: 0) 山台 1 2 H -1-U) 13 節 (0) 保 X 定 須 年 K 役 萬 10 11 0 石 本 to 役 3 月 -j-福 人 八 (نی) 15 きるも 掛 [JE] T 1 候 13 长 孫 初 相 0, 等 仰 行 石 0) 会に 為 付 32 世 illi 召 付 你公 B 10 E 111 して近 h 111 III 饭 崇 妙 11 11: 左 H 3 守 1 列 德 31 h 73 年 力言 3. 111 候 シ 左 H ナこ 4 德 御!

元 11 献 你 111 (35 1, 3 13 信 (M) 行 30) 4 111 1/1: 1-衙了 里产 Pij 115 國 111 大 給 l'ac 叉 公 内 (it 1 被 1) 仰 仰 付 な 候 かつ 3. 七 八 む SE 5

天 100 1.4 FII N 1.17 戌 T 一、沿 7] 年 7º 11 Hi 2); . .) 伴 11 31 1 法 假 () 14/5 御 111-20% 1 书 被 何 付 15 11 小 111 饭 (fle H 此 州 14.0 力 113 F. V. RE = 卻 1 扶 11 X

> 大 道 EX. 通 字 橋 城 何 1 行 刀 HE うこし 年 德 HI. [11] 本 候 ともに 行 11 11 10 老 THE 官 先 用 前 共 闸 1-橋に [1] - \ 11: す) 1) 2 利 旨 11 根 被 付ら 1111 5 東場 出 12 候 ナン 候 趣 窗 压 3 所

御 3 113 か fill 什 有 -31 分 1) H 7 恢 等勿 沙生 13 HI 1) 3 ナンノン 人 1" 3) 御 家 11: 抽 1 3 统 作 1 3 1-饭 15 うじょう 3 任 死 压 H 47 50 合 -) 1 江 節 後 2 1 -来 INE. 打 华 15 門部 TIL 11-14

付 泉 延过 便 課 任 0 天 谷 简 3 2) 16 忠 和 人 大 所 役 所 197 六千 j KY. 1 不 13 元 朴 共和 排 人 御 份 I'T 1) 先 14 Ji-御 X L 材 達 SE. 右 年 10 行 前 1/4 121 木 T 福 yi (1) :11: T 14 橋 出 被 候 Fil 1TE 15.27 E 1/2 il. 兼 万 月 成 i) 沼 华 1 礼 14 1 1 大 3. 1 候 候 T. 假 谷 掟 I 14: 1) 政 IH -1-於 石 之作 付 0) 人 位 (1) 召 1. 11: 御 御 城 T Hi. 12 Wi 人 人 1-普 11: MI -1: 候 味 141 炉 pp. 眞 1: 1 1 仆 HI 1,42 1 1 朴 12 御 34 御 所 T. 131 彼 1 建 B MI 阴 K 兼 傳 但 115 持 Ti 非 14: 料 0 守 M 1. 1) 道 12 你 VI 部 領 EY: 砂 3 ili 仰 目 1) M かり 1/5 付 方) 11: 分 候 100 Ti. 所 1 1 杨 彈 候 仮 简 此 73 11: Til IF.

樣段 傳 言言 差 沼 H ひ細 御 出 H 其 取 代官樣方大勢 0 道 12 申 0) 前橋 川豐前守樣 城 橋等 御 候 を破 方安 同 御 御 -普請 却 藤 通 對馬 月 被 h 新庄 也 印仰 御馳走役人等罷 被 --成成 此 守樣細 四 付一候惣奉 主 H せつ前橋 候依 一殿守樣 よ 111 1) ン之鳥 豐前 -一行安藤 六 并 領 中 1: H]1] 守 H 公儀 道 候 ~ 通 は 對 よし 新 2 11 船 間 通 より 馬 庄 翌 守 衙 ~ 仰 樣 四 御 多 H 出 目 A カコ 地

今度沼 用に罷出 田 御 義 城 かっ たく 孤 却 に付御 無 用 可仕 領 分の 候 百 姓 共 彼 0 地 -日

和

候

左

之

涌

眞 同 年 預 H 五 h 彈 物 E 料 仕: 忠樣 より深谷迄の內八里之道 間 御家 敷 候 事 中 よう 出 候拂物調 ひ候儀 法に 付 AK. 馬 用 并

難」成

仕一候間

傍止

堂に

て馬繼候様

御

願

付

羽

金

Ŧi.

同 拾兩 尺 年 御領 は 被下候 寸五 奉 申 分 所 分 2 13 厚 計 15 切 今度 され 支 書 丹 候 分 樣 は 0 惠 75 制 1= 被 b 札 脇によ 右 立 如 制 首 付一 札 申 候 候 45 以 小 前 7 法横 3 は 御 名 表 演 30 1= 尺 堅 御

同 御 城 十二ヶ 所に御領 分百姓 町 人 1 馬 3 申

前

橋

風

土

部

M

念

F

高 札 建 候 樣 1= 被 仰 出 你

延 1= 寶 か 3 T 申 矢場二 0) 一月二十 箇 所 出 四 日 來 御 候 御 者 足 輕弓 共 願 銀 3 炮 共 付 稽 八 古仕 哪 林

候

に右 と申 前 レ有い之志塚 祿之比迄有 橋伯 也 志 伯 3 塚 香之墓所 者 0) カジ 居 IH 了之也 の子孫也とて志塚權左衞門と申 所持 候 輪 故 13 有 何 1 之長 號 32 之養行 が城 刀今に 養行寺の 4 他 寺 111 0) 比 0) 原 天 初 よ 前 b 左 1= は 衞 實 伯 [31] B 物と 芒 居 志 mj 啦 塚 业 守 伯 0) 元 木 H 内

寛文 E 田 江 野 左 E 同 同 九 國 衞 雅 州 戶 前 門 酉年公儀より御 高 月 III 水 本橋 御 崎 橋 ~ 九里 持參 陽 0 ~ 二里二十 城 所 ~ 仕: 二十六里三十二丁 よ 九里 b 候 Hi. 尋に 反 四 三 付左之通 御 吟味之上

果

寬 右 文 守 樣沼 戌 车 H H 石 御 御 領 城 F 分 唐 外 小井村庄 त्री ft-候 肥 T 越眞田 右 切殺さ 衞 119 中山 樣御家 \$2 申 Ti 恢 好 依 藤 .1 之真 H П 朔 伊

料

31: A To 礼記 年 0) -5 6) 節 切 卻 な 拾 領 12 11 3 共答 修 III 11 御 妙: 造 屆 侍 L 1 0) 17 趣 2 3 有 老 は -左 乙候 應 之通 4 依 41: 之高 使 1-付 11: 11-

HI 任 1: 付 之沼 せす Til 6 -20 祀 \$2 Life 田に 候 过以 水 候 红 由 Ely 並 3 不 L 11: 調 候 当を 此 法 至 方 得か 極 领 分之百 1-藤田 御 145 朔 候 妙 右 と返 ·li: 福了 御 111 方侍 31: 1= HI 切 谱 Ti 候 腹

延寶 性 無 三别 儿 -1-作 I'li 相 SF. 四 八 濟 人 清 13 11 候 处 ---+ 11: Ŧi. 候 H 船 大 1111 渡 G 0) 船 人死し申候依と之 破 12 沈 分 乘 合 1

真專 17[] SE. 三仰 111 候 巡 左之通

(iii) 314 1 分 引 LI 方庫裏姥 來老女たり と申若き女をさし置 共差置候事急度無 116 Ш il: 外之至 FIJ 11:

御 h 间 様に可言申 姓之子 之弟 渡 供 -j-事 出 1-家之弟 11: 候 13 --10 其 1-仕 御 候 義無用 役 A بإز 相 717 斷 : 11:

御⑪ 寬文十戌 仕候 分之者 事 SE 他 ナレ 所 H -1-~ 彩 公に H 升 六 出 萬 候 は 儀 ど船 日 來 便 BA 3 6 1= 無 で前 用 1= 橋 111

> 仰 は H É 到 著 かに 依 V 1) 付 之御 逍 六 L 10 其改 仮 T 樣 di: 候 右 ~ 曲 は 机 先達て公儀 渡總百 姓 .. 升の 相 渡 御改被三 候 升

箱 iiii 說 0) 1. 留 配 大 山 御 御 家 放 T E 文 根 何 或 證文 相 居 也 横 御 留 様と n 御 年 酒 年 ス 111 网络 主 0 各 女 316 茶 此 御 所 也 11 Hi 樂 は 大 候 -)|: 御 力 ini 0) 前 斷 勤 標 名 1-福 0 0) 御 橋 E. 1-被 計 3 手 方 より 形 證 等 年 T は 御 遊候節御留 は往 部 1.77 111 文 沙 は 御家 文 御證 II. 也 === (1) 戶 入 御 來共 出 居 0) 女 文智 3 L 洮 -斷 通 は 水 文 7-~ 主 御自 3 前 11 候 = = 御 T 居年寄 57 例 Jiti 1-标 $\mp i$ 和 13 = 70 红 SE 料 身之断な 濟候山 らと云 寄 京 寄 は Ji 梁 より出 H SE 初 0) は 省 御 所 女 是は 韵 は 乘 御 1 12 司 2 代 文 御 御 候

享保 士山 您 候 1) 1) は 亥年 II. 所 之普 戶 何 0) 公儀 3 1 72 門門 0 0 大奉行 Ŀ 御 H 内 T 1-卻 相 付 5.50 () 大工 1: 清 43 候 相 州 HI 補 等を召連 作完 相 吟咏 力; 满 禄 力言 वि 11.1 1 珍 M 11: よう 1) て伊 5 Hi 被 馬之 香 三仰付 尺 luk を以 保 0) 高

天 初 版 1 1 3 12 111 7: 11 1 响 177 部 116 六 13 -11.15 115 行 21 0) -1-13 E. 15 相 3 1113 3 -1 1 3 11 人

の精をして上ると云

叉八营 月十 Ł とい 事 寺と公事 A 柄 して赤城 郎 1-州 達 是を ふ二代 運上 津 五 T 上間 御改 郎 日赤 赤 久田 いか 妻 1-君 城 へ行ける 赤 取候 村利 目 及 城 大 城 りて人 13 利 阴 1 0 1 參詣 兵衞 事 登 前 左 易 兵 州 下女松 夫を遣 近 衞 古 山 赤 0 は L 絲 0) 負 10 仰 L 城 て牛 て赤 高 後 付 7 起 T を 支 6 Ty 野 10 G L 小沼 領 王堂 邊 左近 城 0) 所 小沼 は 和 -5 之線 左 小管叉 例 持 候 1-大將 方 右 也 より 30 へ興そ 起を壽延寺 實 て四四 叉 初 7 八 八八郎 大 家 八 割 永 形 自 堂迄 成 0) 月 郎 70 h 石 八口 已來 娘也 べに 妻 失 比 とする 0) 寺へ取に壽延 女 0 3. 身 諸商 0 來 U) る供 家 此

前橋風土記附錄下

前

橋

風

-

部

附

金红

F

られ赤い

城

か

ふ事ならぬ

樣

1

なり候

よし

標 EN 1: iii; 1% 1:

為五五 乃與 郡風 國郡 有三莊 唐 之志詳而備 》能之包: 舉字內,至: 明朝,并: 四海,稽: 古今,而 以一火災一而風土記亦。湮滅矣自、此輤軒之使絕 成於是六十六國之山川土產人物戶口可一坐 中華歷代 而八州生 虞之盛 ...明朝之志,者乎发迨,中葉,乾綢不、振干戈頻 (土之記資始其後歷朝有:)損益修飾,及:,延長,而大 之名自,景行成務, 寖備至,和銅馭窩,畿內 村 畿 漢唐之一統 同 七道 奏而 歌對百千 之制 其方域 夫 业 一伯禹 矣本朝自:神武創 彼 不 有三沿 亦為二六十六國 九州 國 功 一殘簡 卷然其間或鼎足時立或 能 成 品 革一故 異所:以本立而 再興 而九 ン美而 且有 别 為國 地理那國黃圖 州 定矣本朝之開 也然猶幸有二出雲 上庶三幾 業一百王一 那 一一一一一 縣鄉邑 國有一郡郡 末分 事之見二於舊 唐虞之 方與括 南北割 姓歷連不 二此 也 八州 陰陽 Th 有鄉 同 七道國 二國全 地府 īfīī 據 一下不 知 焉 揆也 分 方 起 則 加加 記 統 縣 加 不 析

> 横渠 招レ僕 除 五畿七道一登不二俊 遊」之趣。不二亦幸一乎竊聞滕國 策一懸一於雙眼一也蓋不上勞一 孟子之轍 有上成二子長 正者 删:其疑著 如:其奇事惟行 則 之化一而試記上會津管內之對城風俗城主郡 邛麻大沼河 介之顯族而武 命…家臣一巡…見管內 土產神社 不」可以報測」焉僕微志無以敢隱 = 嘆息 十餘州之風 、之使,見者,自悟,也檢,之定,之頃間 請、作二之序一僕顧二其為」書則四 鄉之試亦可、施二之天下 哉 佛寺墳墓人物古蹟等。為二一 古 沼 方今闔國混 林之模楷也封二與州會津郡城一 土可二立而 郡 过 趾 依,之乎不, 準知,之乎君之盛虛雖 一常情二風 一詳問一於鄉者一質三之舊證 H 三追 致 馬正 車同, 軌间, 文則致 芸艺 土記之絕 之仁政者天下可 一則此管內之風土記於二 然 四 焉云爾 AUG. E1 好 左 文獻之微 1111 郡之廣 任一傳 卷 草葉旣成 中將 軍書剛星 5.5 V 村 說 山川道路 源 **介編降則** に縮三於 逃 īm 然君者貴 一擇三块 収 兼管ニ 何以 H 必 113

寬文辛亥仲冬中旬

弘文院學士 林 恕謹序

會津風土記序

皇以 國 太神 背子 神武天皇都二大倭國 Ti. 1 3 11 安國 目が行言 17 亦 國者當一天地之中一日 H: h 形 - 30 41. #: 國 们 pl) 來與二西 秋端德國 以一四海安靖也又謂一細戈千足國一以二軍器 天 他 長以三天 玩 当時 福息 成 天 之大 省洪 1 亦 516 研 命 1 8 地 THE 点台 御 日 1-1: -1: 間二我神風」也 道定 則有二 则 上之事,太神以二 扶桑國 秀眞國 一瑞穂是養 Init Sec. 為大八洲 in 洲洲 國郡之驅 100 於 IIII 二之秋 東原中國 我 一而以二大倭一蒙二諸天下一皇與 以一秀二出萬 制為二二十三 伙 1/1 一 神 而後日本之號我 月照三正 非洲 國 人之物千五百 11: TE 見三11 水 一豐華原者 二諸子,各有二非 m 元明 景行 一蜻蛉之倭名也 之有軍 皇孫瓊 血血之頂 大 伊 土也 登二扶桑樹 図 天皇立二諸 自 当非 一復分 外半 常 115 秋則祝 也 逃 一个件件一篇此 芽發生之盛 穷. 回 固言之他 生 伊 又呼 境調 世 寫 對非 1115 也又称: 國 言之之也 **延仁天** 鄉村 111 之名 川足-Ė 之浦 內不 天照 廻 介 T 亦 也 維統

失而 諸侯 11 存一焉 私記 已矣 記 為中一 方 人民之數 IIII 部 馬一蓋秘而藏」之所,以 室中 周 家修成之舉二云 太政官掌。之王室衰焉官職廢焉或放散 居一共一則 "署兵所"從入 掌」之司空」浸以泄露當 111 ジ道 始于 會津中將源正之韓,大八洲之起,情,風土記之逸, 不 統之志之成 王正 三會津 籍。可以謂"知佐」王安」優邦國一之首務。突我風土 副具知 此 一个流 周禮 知四方之地 獪 一得二周 之風土 則未 天下阨寒戶 大司徒之所 元明天 馮 能 I が備 一落人間 漢 人 戒 之黨州 一个下嘉 王鳳 唐以下所 The state of 之遠慮 後車一者也明 11 域 防 故丘溶議 一者往 所 成了 邦國 不言 T 掌職方氏致二其 思也漢滅之泰蕭 口多 時准 間地形陀案之書不」宜 一矣店 色其文 且為。之序。以俟二 シ未 之要 な非二共 怕 少则 引品 人設 配 之以請 人亦屬二職 諸王暴反皆按二地 有也 界 F 酮 三兵部 何之功也 也六 本書」也可 川賴 天皇一夫王者在二 然建二邦之土地 illi 111 nY-十六 依 不收 属四 方於兵部 先收 一点 平岡 二周 漢之地 而職 其圖 於司 谷風 TIE 1E [局] 别 in

寬文六丙午八月六日 山崎

山崎 嘉 謹序

會津 風 土 記

會津風土記

保科正之撰

封域

會津四郡 按四郡本會津一郡而分為, 耶應, 叉割為, 大沼河沼, 大沼河沼, 此豆虫庭不毛豆良由餐乃至蟹些惠销替到能都奈底遠比幾曾和比奴留比豆虫庭不毛豆良由餐乃至蟹些惠销替到能都奈底遠比幾曾和比奴留比豆虫庭不毛豆良由餐乃至蟹些惠销替到能都奈底遠比幾曾和比奴留比豆虫庭不毛豆良由餐乃至蟹些惠销替到能都奈底遠比幾曾和比奴留比豆虫庭不毛豆良由餐乃至蟹些惠销替到能都奈底遠比幾曾和比奴留比豆虫庭不毛豆良由餐乃至蟹些惠销替到能都奈底遠比幾曾和比奴留此。一次,含津那, 而加。福河, 誤也倭名集白河下今分為一大沼河沼二郡, 九字曾, 在, 含津下, 又德武或 窖祀耶廳大沼河沼之加村。 心验句层由发布之左ऽ其之故,第一次,是是那, 而加。福河, 誤也倭名集白河下今分為一大沼河沼二郡, 九字曾, 在, 含津下, 又德武或 窖祀耶廳大沼河沼之加州。 11: ilt 11 分 74 H 肌 PE 洪 連」越北 州 儿 之城 馬 这一 之可需要集聚安比 豆碱酸酯 九字當 在《會津曆》 可鄉。 紹河一誤 被阿郡本會津 都而分為 III in 六里 前 11: ifii 沼 भा 3113 17: 父 州 I'd 除 信 之西 羽自具 111 14 11: -1: 三分 其 育 安達 H. 几 馬三 那一而 H 沙 地 11: Mi 3113 11: 三分 Til. 官 HE 门儿 ifi 計 ini 大 11: 育 及 777 十六里 三(1115 ins HE 接 大 III F 强三馬 大 Wj. 沼 餘 E 373 T

四千一百二男其八萬四千五百六十九女牛五一三萬一千八百二十四日十八萬八千六百七十七百五十二町七段四章章島一日陸田和名八朱介下上去。 建设神記云江南岛種 豆岛一日陸田和名八朱介下上去。 建设神记云江南岛種 豆岛一日陸田和名八朱介下上去。 建设神记 一百二男其八萬四千五百六十九女牛五 大小作 九其 餘馬 儿 113 inf 高 六百 丁.八一 113 段二面 -七百四 三六千八 不 VIE. 十六 海村九百十其田 二字車:共訓:素區: File 水 餘町 7 百 11: 如耶 戶 Ħ. ___ 演 月底 一千八 男 -沿山 1E 和巴 其六千七百 = 11: 4 = 11年馬興 H 117 增 北 十七七 红 寶二 地 之人往往 勢嚴峻游 年村 萬六千 九女牛五 十二女牛 來重 下上 **墨||雪薦||弯||戶**||絕迷仆自||仲 ||蔚茂寒早暑晚 絕迷 其其 14 === ---É . .. 夏中下戶 東自二萬 東自二萬 百五 五、共十十 - 11

風俗

| 善,洗削,

城對侯附

自 手 津城 4 179 11: = His 何 117 心右大 1115 Till 到 111 北 1 1 將 127 [11] 215 封 19/4 里至 215 至京 IIII ififfi H - 1-江二三千 里产 自治 [:,-] Tr 71-K 九百 十四 [11]), i 局 沙芝 放 此 連俗 地

村

行於 之淮近天 改 子 盛 黑 元 光 於 年 八 政 子 弟 E 大 浦 個 盛 盛 年 盛 111 年 石 牛 此 之子 與 10 生那人氏 秋 舜 VI. 君 連 重 日 立 耳 盛 盛 作 野 儿 盛子 浦 內 泰盛泰 也鄉 盛 經 國 世 信 レ個 月 天 新 光 澤 幼家 学 I 亦 封 應 证 石 家 一盛氏 舜子 連 7 造 盛 氏 一築二外 詮盛詮盛子盛 景 稱 H 九 臣等 盛 他 立 自 鄉 臣 之氏 日 勝 一六年 月 養 盛 佐 Hill Lie 詮盛詮 盛子盛宗盛宗子盛 寫 宮一封三上杉景 爭 。安部氏 点に 子 之盛 復 氏是 臣 二之宗 奉 廣 原 鄉者 郭 E 之將 秀吉 權 盛 1秀行慶長三 秋 其 卦 佐竹 重 改三市 為一中 子 而 一鎮之 俵 堂 先 秀 出 盛高 日 政 稱 公削レ之八 月 政 坡 出 藤 行 氏 三盛 奔 氏 TE 前即 盛政子盛 興 應 於 之子 太 佐 子 盛高 亂 4 膀 君 義 一名二岩 稱 名 -是時 此 竹 苗 矣 姓 神 寫 于此 削 年 裔 政 子盛 天 H 是 E と記 秀 指 為 = 春 月 111 宗 二光 F 仙 城 盛 E 為 行 久 公 神 松 交 嗣 Im 秋 乃 E 員子 杉 道 滋 子 一會 盛 盛 名 之 月公 耳 耐: 據 日 八 森因 盛 來 忠 地 七 馬 久無 注 之訴記 月 E 元 屬 年 113 面 組 隆 義 逻 乎 氏 司 公 年 焉盛 廛 盛 夏伊 成 無 之祖 盛 廣 此 盛 Tin 氏 子 4 温台 封 東 E 時 有 5茶 徐 氏 子 弟

> 谐代 レ嗣 神 嘉 成 明 便 定 城 111 野 が 元 在 耕 天守 训》 石 年 手 庶 州 此 375 寫 Ŧī. 馬 地 刊之 H 秋 Ti. 梯 大 故 响 Ti 名 將 麓 弘 清 香 鱼鱼 明 Hi 家 忠公 坚 -1-光 代 阿 日 公 口近 以 河失 [1]] 拔 成 沼泻 族 T 那河 相 35 130 誤那 傳 阴 封 也或 年 封 2 梯 之 11) 指

那村 田岛戶口牛馬附

沼鋒 沼 松 乾隅 藤原 赤安山 枯 會 其 吞 那些 木時 貢 坂 其 百 111 津 市 中誤近 北京 \equiv 前持 降 湖 北 郡 也稱 -1 船 萬 13 連 起 Ŀ 前 嶽 -1 戸 後國 方 州 起 共 東交 干 Hi 山 in Ili 界 田 大 萬 後 餘 沼 開 ブレ 野 赤 界 山岸 111 自 岩瀬 積 步 之上 1 三赤 界 界 111 研 畝百淺五 = H + 艮 是 E 三藤 HIS 1 1 百 十山峰 隅 山北 一界二 山 倉 男 原 州 滩 四 ニナレ 14. PH. 屈 T 的 Ш 山北 其 北 山岩 -15 图 峨 Illi _ 艮 枝 交 四 其 fili 州 Ш 並 岐 萬 方續 口 畠 析 隅 黑 界 四 大 -L 統 六 町四 計劃 接 界 恭 沼 帝 1/3 干 萬 III. 大 1113 時 部 反二七百 続 九 反 毛 罪 息 有 肺 四 沼 佛 山 Ill 界二 百 獄 界 畝九 安 引 11 郡 Ш 15 Ŧi. 餘十 黨 Ili 泛 完 積 下 大 派 下 上 派 市 小 百二 疊子 H 界 草 M 只想 1. 10 班 郡 Ш 17 山 野 ply 女

11: ル 馬 Ti. T. H 八 -1-村二百 + 四

非

黑川 ili 原 知治存樹不二 一村未、詳二 二村未、詳二

日四 为以中數 大企農 下場數 名明 白州 下 四步終下 平日此靈地也為營工 一百二十三村四上之一 一百二十三村四上之 一百二十三村四上之 一百二十三村四 一百二十三村四 一百二十三村四 一百二十三村四 一百二十三村四 一百二十三村四 湾網有村 謂。屬村,日。端村, 部也 河山 宅庭也 中華 村亦作 小蓝 東村地 東東村地 東東村地 東東村地 東東村地 葉端 甚高 枝葉

人即宗條之不。 查之不。 查之不。 查 11-(即宗像之所) 位 原 北 並其 45-16 柳 4: 目前 原 4-15 菜數 山口山飯 柳 飯知 上居合 九七山山 養宮有 下居合 神社養 4:到 不統 來力 , 東 見 艶 松

寫絕家雅 13 Ili 提出村花 立行帆山 11.1 前山場村名家旗上八篠 竹 于人景多 F. 1 [1] 手織田 原 -- 11 金埔 也之 面倭訓近湖近 內建 內號 整件 111 一日之明 村此 久明 城路 村名 四一日...大經澤一近似故轉訛懶近似故轉訛懶 米 村二日二體涌一日二松韓以介。坑,今皆廢 前又我 The little 临行 原斯二年川 等端 原新田 赤 非

万十家有 於此倉 禁念引端 下村 新端 酸漿 宗汉幡 田村出 大豆田、紫產、紫產、紫產、紫產、紫產、紫產、紫產、紫 今和泉 金屋 大島 泉有 屍蝦 即介作 130 Sic 359 島 衛二 後端村田村堂 西村 于夷 井 香油幣 Ш 间 此場 太端 東 田村 小 地 屋新世里 /數平 所能 111 H 用端 四村 四日"四湯川"中湯 下米 生 官が 西 王氏忠霖 内相 本 後 - j 田中新端荒 **非手** IF 青 塚 仁德 能で m 1: 訓幣棉明 木 新端 新 川澤 完 शंगु 川村出 晴弘法 田村 非 İ 非 上海发黑 育 1 1 111 袋 -1inff: yj: 大災子 11 1 3 流江 1: 11 柏 德屋端久敷村 14 常以有 日 後 H Sic 所 15,8 間からかっ ME 井 御草 45 宫 西に新 粉 而表 內 川等內 村端 來古]1] 111 111 个於 作道即 林 二有蟹 份此 [1] 15-听十川 生 任 饭 花 小

111 111 端生村松 今院水質 澤 寫內尼霍 目信 **充村**等 石守 阳塘 由美 理院內藏 一点则 你之役夫」沒! 原文 育 新年 日守 兵鐵河水 田 高屋 農沙 以於田端 為什代村 東田 復水院林

城 西柳

于有

此川

1137

端吉 滿

新智西

間沒城

村六

原

躺有

村片

原幹

14

败

酮

日上和東中里

内

原義 朴

分封

過光 館

于時

柳假

原居

11/2

門端

二十

村片-

即進利

石石

原

H

.

儿

和1

赤

水

拔

倉

谷

成

以

1

俗

謂

三角

Ш

七

鄉

小

高

荒 神为 人 指力 田 日端 榎村 新端 田村檀日 新 鶴 田橫 沼 沼 1 横 前 沼 高力 沼 久 木 幡有 木端 社六 日村 上売 下曰 沼中 木沼 人 田ダ 木丰 流で下

上屋端高が敷村 野节 長 東 江 森皇代 下高 民業 野 13 薦一時獵 中地 食火 县,倭名生 界澤 平 西端 館村 中方是一明 倉葬 启精菱方大島屋 野人死則築 墓 屋端 下吉 田 藤 代键

失江 上

湯, 原等 鄉

倉大 牧端 村 蘆り 1 岩 子 船端 子村上 根端 原 田 村溫 桑尔原尔 代 舘泉 本出 端 蘆 沼 原 大 尾 澤 流西 村端村 枝 松 野 人日 景上 村嶽 端华 村腹 茅牧沼 彌 五 小 島 村端

木益落 小 水马 門力]1] 村 張台 4 同九,村有 平 本 九、雜岩 ナレ ナレ 中布 寺 布 妻 Ш 日端 鹽生物 韭端 赤 岡 松川 原 木 寺村 澤 入

行事大業 ウ内チ 石沼湖井山村 楢 倉 中 澤 原 鄉 杉 櫻 澤 山 音金 高端 取益 火压 石綫 Ŀ 志 源が

> 倉 圖 刈 岩 合 本 狗南萩荻 原不 板

> > 小

辿

楢

原

小

111

岩有 倉

長 H 野 島 日每 大端 折傷 澤村 田。田 中中 邊高 櫃日 島端 村門 生" 吉目 澤が 寺宫 本 7K

THE

日夏秋

多端

摸村

澤三

丹多渡前馬

新了屬歌

町デ澤流 日名

金门桶 生

豆 野 渡 淺端 符村 上鹽 澤 新 津 田 下鹽津 針 福っ 米" 學力 大舊 原日 金 非

關 本 鄉

大 高

長 小曰 田 勝上 今端 日小 化 村 上鹽 町日 1 1 310 絲澤 井 燈端 门端 日村 羽場原 in 島 日日 字个 關 山泉 藤ウ 淵 原 有四 村端

丈瀑 下三 福河高 七河 立是是二

戸り八十ヶ根が相中が絶対 鄉 十森五月

周有

十八丈

ili

上端赤

村村岩

古高 押 岩 木ヶ福ラ 戶 以有渡 角 精 含 石寫書權 前 湯井 神現 10世紀 熊嗣 暗 泉出 原 河方 衣支穴 湯"戶 入台 原 财 水 沙 戶 湘 介如原木等岩端 伊 頭 生。周村戶

戶

10. 百九十

111-1 ifi" 鄉 Fill: 射末 獵水村

山木等合格;口市川原枝。 合性收消 北板桥: ij' 演 桃 小立岩 大橋 屋 下太水 大 E 小 原 177 水 TIG 根澤 宮床 多石 朴岩 鴇大新 7; III MJ 月征落

界 点村 怨 小别莊 小野島 都 恐 恐 大 野 島 村 小 片 贝 1 III 利 泉 H 乙端 澤村

能上端矣沼 忠人 門村 企 岐 擅有 鹽端果界伊 渐 疾収 小 田村八 H 林 "" JK H 院 梁江 之源 布 1 取; 画制 澤 而及日 布場 口 長濱 门村 ||疾愈則 湍 原 黑 倍啰 在家 以曰 逐之明在 制器 一司外有三 有、驗馬 5165 **施**津 泥 监自局 二有 诏= Jt: 一治 熊倉 名宮 田八 True L

寄澤八石 Ŀ Sic 伏 宮淵 非: 訓討 1 316 H 井 ---大^瑞 只見 1 jil 見端 原端 新山只 日村 叶端 津村入 日温浴斯 生 端准 村門

十二点 際深 湯順 出行 乃里民產

川、本洋江〇 前山 山体附伊北川山伊府伊北川 馬斯里 社的 及下漢澤 村门 为我种间野 11派 馆也 占後 名集會推 計 四部 屬有

肺 部 前 THE it 119 173 1115 11 16]1] 西 - 1 後

> 畝侵 課日 称 谈 11. Ili 威 能天下 爾量 h Ш 達 界 分共 1 1 十女 更 一千 库 間 71. 1-全主 棺 八 坝 界東 共 支 4: 111 [14] 木 想流 《名 [] 百 八 徐 羽 州 明三 密經 交 -1 -緑 國 [:1] 七千 焉自 初 六馬 --段三 称 傳神 石 水 之則會: 界 七百 四 從 115 M: 夫 Ti. 11: 調在 曲言 护 (K-1-115 千三百 油油 其 崩 排 禁順 1. M 分部為津 其北榆 制上 111 其 THI 枝 111 結算原 11/5 九 jį 前卡 柏 歌鄉 有原 村多沒实 1 1 T-- |-起 湿飾 1 1 原 海是 131 上八 --下 11: 徐 部量是 開 之日 里餘 沙 四 --H 厅 111 11 連 家 艮開 村 四 羽 也亦 ナレ 名 名集 有 安全 别 4 III. NE 百 11: 流 111 二六分寫水风十千會寫水风 - -七 界 分寫都一次原 山 Ĥ 班 77 四 九 附三 接 威 三五十二 向 INIT. 口

為日味産 秦五味産 一十月 育 E MI 字 字 子名豪 提 與行 河 П 山端 寺 新三在 新三在 第 子曰 行 東與 加课建 澤等 津 间层 日本 ://= 新場 八 精 田村袋 Ш 连寺町 · 1 [: 14 Wi 雅机 紫門大 員 是 盤澤 - j-于杂 門寺 jij 11 端子 143 村等沿日 西 识 村谷 7E 砂坡 田新田二端 達 木 川手 澤 水 屋布、島 初此 新 11 拔 新 四 田 湾 H 源了 助舊 新 Ŧī. 橋 H 經日 下解端 布: 問題 藤 1E MI B 連內 家 其 川端之城 田吳性端 島 新 新村子大田砂县次 房前 省 -- 41 目村 H

爾云 新 田端を屋村 藏木 江町 新橋 牛 見 酸瀰中 沼 川村舊目 国,本本、端 海河,本本、端 海河,上、田、湯本 三田、名居、之産 三田、名居、之産 三田、名居、之産 三田、名居、之産 三田、名居、之産 三田、名居、之産 三田、名居、之産 三田、名居、之産 三田、名居、之産 新 地 \mathbf{H} 小堂道 平 瀉 携舊北 高野神小高野

月 輪 莊 暴鄉 涌未 鄉村多沒矣

木

地

小

屋作器

華皿

H 覚端 荻窪

馬中端 島村 場 新 新 合 合品 和伊温村 1-于村西一流 原 が、死于此、審 新 田 田 南屋敷 中屋敷 常世 流 赤枝家,曰"下原新田,曰"初立流 流 赤枝家,曰"下原新田,曰"初立流 流 赤枝家,曰"下原新田,曰"初立流 不移端村四曰"未那板倉,曰"和 三橋 深澤端村 田中端村 立 下西 业新宫田在 金 連 農歌 湯為 佐 前之

登阿 英志 美麗

字系久 遺日 趾岩 田端

土字建築

幾南

古羅

乃須 也末天

不茂登爾伊心思人美選乃久農

典也

利航 賀買 多部

多惠須伊末末京

大知

前

下河前

村二

運日

谷新田 新

The state of the s 欲弘

法大師

而来 恨于

婆七

有沒聽湯

像其後圈有。灣摩石一石面有二

手印-四

行于

無強之師

岩 临 非:

日村 中原大日 内日 澤大月日 情 宮前端村六日 宇門特日原 中村路 WF. 坊端 不村 · 中村, 曰: 审相, 下岩岭。一大澤入 下岩岭 果生 熟鹽湯湯出布三天井澤區 临行 間点 日 中 日 市 中 日 利 川 北

澤

以上九村未。審叉不。知。此外屬村幾許。

「四本鄉」

「四本鄉」

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本鄉

「日本。」

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 第一 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「一

「日本 一

「一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「日本 一

「一

「日本 一

「日本 一

「一

「

日期 量符 777 背 月 朊 村端

> 厅 日湯 村村三 爪田 日高 週野 赤 临 浙 III

山小原田 秋東金 菅 下 敷鹽 317 子步 日 井 高 祖 井 高 額 子 市 入 新 田 雅 村 海 額 105 111 71 大澤端村大澤端村上 山 儿村 月酉 崎 為南 市販流 真 木 駒入 端村上江 木 原 遠 Ш 此形 器產 村中 田原 完 端村二部 赤星 慶德 慶德馬馬長 星另 郎丸 上高 丸廠次 日館 遊 額 館標 記現状 百端新端 日村屋村

以

上 潮"村 绝影 未 審

上林 坂石 小 宮古 一川布 小端 減 原村 三方 简 布端 小°十 領場 谷澤 木川小 村四 河鄉 地曰一點 河吉新田 廣野福 割操鄉村 班目 建良 館村 Ill 士》 山 三內 岩岩 山河端 日村 新層村 中日中 田里 极小 反

中吹 屋 Ш 橋端一端 澤村竿村 黄ウ 峰端 日村 西 中日海 村子枝 樟端 大野村 蘆 橋端荻 原 澤村 利 田 本日 三陰 語回 在

野 虎 鄉

高鮮龍 小端 有 清村 成一日,中野,日 重 窪 上端 樟,崎村 11 + 橋 屋 原 戶 新 中 村 橋 平: 刚 N 呼端 乎村 漆 窪 向端 山村

奥 川 鄉

野村小端出 目 出 15 牧村 万 即了 澤白 林端 渡端 小田帽吉旦村 幕曰 屋 H 內越 新 1/3 極入峰村 田 小 綱 向 木 原 ılı 浦 真 一端衫 衙 岐村 山 7军 鮭有 小野龍 1-13 有 HI 梨艺井 新 平調問 田 道力

百一九九 高 猩大 陽 猩 里 匹 沼 峯 至自 森 村 萬 郡 山 Ŧi. 口 西東 中 馬尾流路沼 千 = 1 乾隅 東南 $\dot{\equiv}$ 萬 河 其品 Ti. 沼 十三 百 兀 14/11 並 西 那 八 T 町三 會 越後 + 界一高 无干 北 沿部 段四 ň 四 1百二十 國 女 少牛 陽 也 界 西 小 M 11: 四 浦 一鉾 里 百 P 三越 萄 餘 峠 四 萬 倉 至自 共 + 後 八 北 松 北南 H 國 四 T-鄰 坂 瀧铅 1 1 馬 1: 谷鼻 É F 起 村山 千上 馬 戶 東 後 几 -1-五 西 尾 17 H 六 百 干 瀧 男 兀 四 百千

> 寺崎 大石 安田 富 中舘 111 屋 小 村日 佛端 敷 谷 沖 B 下端 新 屋端 平端 1/3 村村 敷村 佐 H 輕 III; 梁新端尾端 布 九 井澤 雀 馬 村 11 田村新村 林 越 天端 未 出田長法有滿村 中 平有 日銀 (用等) (用等) (用等) 田ッ 田ッ上贏 四 111 審三莊 爪 原 阿 和 田端 谷 久津 中村 泉新 岡 野今日日日 屋 日 澤 日...中新田 敷端村天 新 堀端 八重 漏 H 立作目事記書 内村 三大野岛 八 - El 天 田 松 澤 鄉 地曰 作者が、自山橋県 郷 福永善日山橋県 の 高永善日 澤 15 藤 上沼端山村 H 新端新村 高中 护 田 日端 田檜 田村 田 111 桐村 里产 米環性角質 伊每 從三 領 學野, 曰, 新田, 作原有, 大招 作須美大明神祠, 作為美大明神祠, 一百, 二百, 然 竹 新 家 田 目 八重氏郷斬、之 東洞, 其側布; 大工屋敷 7零 屋 小端 大四 川村 敷 根 門光 小 岸 日三神二 澤 新 1/3 相

尾 岐 莊 未審

谷三日三 杉 八 清日 原 木 向目 水西岩澤淵 川鰤 杉 赤 尾 原 加加 岐 寺 中端鄉 山村 入 沼 釉端村 加州 松澤村 松澤村 泽 東 尾 岐 1-3 襲有 橋端荷熱 本村平田 日端 国 器三村 館 小 戶 川淮 澤温 水 洛屋唯 池 Ti -11: 訓譜 合口能 森端二 里产 里声 三端 **森端**=日 越村大三 箕目村

會 34 風 1: il. 部 村

鹽

日端

= 村上二

小上端牧山門村內 松場 **倉村**仁 E 谷 背部衛衛 地 之尾 蛇豆 1 1 食品 村 大岩市 横山神有地 可有洞手見 兒藤 丈高 ir. 十餘 1117 [-]

Ill 11 1-来

谷 飯清 瀧 北 鳥端岡水 海村 日 川 渡 /重端 中儿》 黑澤 敷村 椅 儿 in 明詩 ://: 澤 砂 1 3 |||||| 方為宫 四 于 島 方 原 14 140 138 間端 沼瑞出溫 方村 制 田村 泉 1 3 入 村 哥 Fi. 疊敷 置省 石 H III 代器 大中端 登野村 下村 八 成 名大大 小 湿 里产 7 101 河小端 芋 猿端 原山村 小、倉村 山三 大富一嶺 遲

H. 鄉 51.4-AT.

原松 Ill 九野原殖尼 村中端尻 向村 1/2 41 7. 1 1 Jil 大端洋 岐村 111 11 1 H 111 佐 倉 蘆

111 口 鄉 H. 法

早戶 -107 11 MI The sale H 祖如 15本 日村 村滩原 直目 1 1 =]|= in 中湯 井村 木 九段 日湯 上 R in 河端 E 梨 福日湯路 立上 上世田 小栗大栗 15 日山高 袖四 栗 Hill 山 Ill # HI 日牧瑞 場村宮 田岩 回崎 14 更 高目 谷 後漢教 和澤上横 間 自端 漏 澤村 MI 澤 川川大 水

西倉 日端 初七日 日石 温 澤 組塚 立日 村 日山中 田 **宿**曰 澤 日施 澤端 四村 字兒 計學 小日 野新 儿上 [1] H 岐 大

村 H P Ш 四 师配 河 町三三万四 戶 男 Ŧi. Ŧi. 自 郡 11: 儿 = H 八百八 + 故四 徐 至自 橋 ナレ 山 h 信一十 南 11 四 L 何 F 四東 + M 新 积 口 'n JI: 沙 池 洧 r'i 萬 大 後 女牛 北 177 阿二 回 干 相為 反六二百 七 + 界 也 百 北 前九 馬三 11 _ 餘十 गाः 才 餘 师 112 174 F 初 至门 11: 也 北南 1 店 -其 日興 計劃 洪 洪 橋野 ij 川村 八 班

1 際 新 III F 雅 F 德康 北 河 整有 横 111 界 PE 113 沼 水 新 强 H الال 新 莊 澤 が話 [::] 流 H H 新 倉 屋端 H 業有 IH 水 道 并六 新 15 水端 谷 10 田 下村 北高 和 間 地 駒 段端 H 机 原 新 板 川村 野 福 Ш 福 屋端 新 中端敷村 新 原 Ш 島村 III 新 固 TIF. [] 浅 谷 茶 河 新 地 野 村龍 H 屋 生 房端 河 北野 称 井 败 压村 鹽庭 元文十 野權 堤 初 新 新 H 新 H Tiel 中 渐 H 便 田 林 澤 漆 纤應 B 新 गाः ifi T 2 1 其 14

日 町 高橋村 高橋 新村 日聲 目野中新養臺 出 上田 名::方便 谷 型皇 三十五村寫 堂皇 院 便 地 Ш 勝された 高 新 新 笠 H 五 笈 111 水 谷 E E 地 熊 TE 新 111 田 H 中

以 上六 一村鄉 未上審

TE

111

H

澤佐

田

相成大

仍澤

橋

中端

島村

原 B

新

屋

敷

新 4

MI

冬木澤

領義 此連 此也近蜷川 竹其 稻子川景 謂義 之號 和学 誤川

十日町 船超 新地 坂沙中 大 池御十则侵敷 板慶 中新塚 此置 原 處」云笈 新 津 新 田 下 I 村 田 金 名 出 月舊 新 東 為自一栗 大江 田 河 上茅津 立 上 原 六村林 牛沖端 牛 神端 澤 村 金澤新 学川 蛙田 村田 政 林村牛端东渡村白 塔寺 所 蛙端 田端政端 日二年 砂田端 中茅 田村 四 福加京新 舟端 東日 津 船窪 曲新新沼田 水島 明 氣新出 東青 政 新端 澤 所 田村 茅 履形 福端 宮 杉村 日 本村 家有 經有海 建百 口 赴. 奥州老澤 西御端 旗旗 金澤 和 蛭川 笊 水 此洞 新 籬屋 時间 辨義古³ Tuy 田 -莲 原

> 原杉中時海端崇寫 山湖石山村 出河 Pti 漆窪 内力 州 河 淮 藤 大端倉牧村 利 字 H III 內 西 郷合端末 77 賀 回渡 宇 堰 內 片門 本 名味慶 70 東 尻 天屋。東羽賀 大端 田村屋 兩川 輕所四大加四 所西大人有 唯紹門屬漢雲 鹽村-三谷霧 池 田地丸 同與中則阿

以 + =

柳 新端津田村鄉

上岭柴樫似東洋 和椿蜊倉尾港北泉 清泉區 石能 [in] 大 福北 野老澤端村三 日 二 石 澤 津 出倉 血端村三 黑瀧 等,日,中野老澤, 三日,,不坂,日,, 三日,,不坂,日,, 三日,,上野老 E 朝 1 小 柳 津 野 平 Jil F 持 小 坂 野 赤揚 生 殿川中端 Ш 原留中有一大 明中有一大 猪 鼻

野 深

清 尾 1 原 原杉 坂 出級 山 動有 町 若端 新端 下離 华旧村日二 水村 島 機級小端 尾 島村下 在端 如四 織上 法被 家村 目 雲大布電 一不 日 松尾 1日三落会報現 1 野澤本町端村大機等6,日,新屋敷,日,今和泉, 野 茅 大端 泥浮 本 寬端 安座 水山 曰被 1...堰根1 澤 胃端 石村 野

津 風 土 記

會

Dig: 日下 1/1 直派泽 **自在城** 監測越 路自海場 · 職村大下區 道 111 那一七一 ルーー 丈 Ti 德澤 ÉI 1: 坂 日端里 是 村 別 五 所 場 五 田 村 村 三 被不

Ш]]] 原 15 湖 泉附

丽山石潭学人 岩名 金川 語の草 16: 15 事等行 11/3 山土 111 之安積 色彩 石匠 41-水华 小部 -1:17 小田市出 不则 四半 WAL 界四生五 机心 17 中国 C L L 在 之 林東京林北京 111 大彩如 證有 有是未制 三郡之界 是是此 水品 石盛山参加、岩雪山 高、色泽如、岩雪山 高、色泽如、岩雪山 彩如、岩雪山 和黑山 南京 名 石 城市 ; Ti. 111 111-1-准行 計學 院內路線 之水伊 不許太派 朝 精北 纲 知却 H 197 Hi 切石 来 惟伊 · 放下軍 100 赤 此北 伊世間邊 安 Hill 机御館,斧斤 名社 詰中有是 Ill 加た 遊以 个心 能這 下降 羽黑 見後 山下東 野奥 Y. FL 質 II. 城向手手 李遠此里 三上州野 III Ш 校门 不初

> 郡之界岩 社跨 夏院 過此 劍北 東月 談 明 Fi. 一个一个一个一个 禽矣 吾不 学澤 前市 1 安华腹湾 流三十 災和巡三 也四 嶽 111 石 洲二 四學有,二松,一日 紅時 神始現一大沼郡 变 **東雪** 1-64 有两 Ili 三山桥二十五里至 主法 元侧 秋六 西吾妻,中奉 七 地自經濟 自月 湯峰」此之 HM 旅級 此一 雪之冬百 線百 造性 七儿 無五十 称译 唯日 名有 配為日 ~四月 山土 學全松存馬工 言元年 五川 个第 新集 一歲唯八月人 竦州 然 別 八 景 元 高 可 二 十 在問 跳-五月 垂中 震山 四四十 111 147 社權現,自,此十五里經 切至 光光道 室相並 日:東京 1 矣三 下有:人掛 合,與,與州,永井 里产 一時之壯 一月 有 鳥 法 也火 秋 借本 现松 三島 許五 山名三足 寺俗 视而 春花花 高 5,〇已上在: 耶宗 俗謂 ||天狗或噪 延毕 也出 称 细胞 泗目 里上 之或 成延 大騎來以為 Ш 《路三道合]于 程. 龍岩. 入语照問法, 儉峻的 人得事 駒士 岐線 二階 模里 州奥 112 尾日 之越 登其信: 澤至 雙兩 廊都或 界後 渡五 計劃 皇紀 立學

14 13 大 Tille 112 名今 徑奥 11 NJ 學下 法二陸 坂 温泽 Hally 折 不時輕烈隻 一州之界 11. 15 坂 差界 强防 日高 提出。 沙天相干的 1/1-1: 十八丈儿! 自 干涉州 扇睛 老 二四 连州 永 銀有 伊之 Way 在音樂 经 南岸 景立 勝馬 倭舊俗曰 头次 洋 12.0% 常於 16 1 -7 53 il in 場には 冬坂 坂玉 白 嘉前高 岩 為原 1: 1 特政 IJ 明五十 11: 11 利北之毛 1 之之界後 文舊 (8) 災日 神神 山 野陰 故背 王峠 二奥 改炙 朝 州上

終梯

111

猪在

河合

北坡

池東

格-1-

高里

之言

意川

九二

十里南麓镇景

Tital .

過過

SE IN

州

北

例

Ш

4:

WHU.

康有

北九

展池

一川

信各量

---原五

局許

王前

| 線東南有二階

山城 出

举现

名二 亦

城聚

山市

下出不 1

清洁

州之界

源

一州之界

島居

10

起明

现

松

īij 其赤

111 11.

谷圃

竹川

皆便业

福雪縣小

之影

也批其

2119

市 風 八 日 市 風 八 日 市 風 八 日

景所之前

- 1/1

也出

饭

PHI

111

11.5 1.

帅

東行

低標

有点

= -inj (11

部制

路湯

儿

居此

湯逢中道

中有二岩

連號

114-1-

F 其

一周流汗

上

100

11,

北

作山 痕雨 棧丈 循洗 此如成游 存故名 岩積 村 履魚 石 尖级 止在 因城 石焉 于木 p PH 或岩 湖相傳 践上 船石 既磐 - 通 人掘、之愈入愈深終 廠路 明榜 船二化一 不明 而一傍 一在。瀧澤坂 烏 數巖 干侧 烏崎 身 在伊 已上在 崎在 猪舍 湖須 繪猪 材 三會津其 流朔 高湖 四文耶船之所明神所、乘之 濱 巖 石 那根 在壁」書其大 中二 mi 田一 一在

名名

之之依

石曰二離 燈明 華名封: 其房. (常) 塚十六 以, 居久面飛, 去雲外. 有) 原, 居久面飛, 去雲外. 有) 聚家建. 熊野新宮. 獻. 違終 石 巨在 石 生 一碗形似 大鼓石 相在 一营神社 傳於澤 為。場十六个尚有伊達敗北死者夥在 胄東 此供,, 龍燈子磐梯明神澤,石面平而可、座,, 數 致似。住吉 大在 松 战岭之口 世 聲七日遠近 遊錢華毛馬 所濱 百, 樂裁之號因, 該國, 沒 赤 化文 存矣 崎 云郎 近後 松 小 聞放 林 猫 平 之此 人 石 八東 里西 慈木 潟 〇在 與住吉之詠 松 已上耶麻 夫婦 雅 松里 原 泉 森南 許東 々北 石在別方 原 松西 政天 出里宗正 胸 本餘 與年 立湖 方 th 草園 唐上 故文二 葦伊 原 賈里 名達 傳相

正在 年中政宗軍二于此一〇二磐梯南麓一放、鷹之 巴上在:那 長型郎長小震雀一天

石猪 寺妻 香當高湖 僧宴 原時 水代 侶子 東 笑原 侣,東北 東北千 川橋河 利沼 深無一徒 田北 三二 曲沼村 藤村宇內封在...這趾,焉此 四. 經小石 計 和日,後原一種芍藥二 沙, 其 西耶 石」封 流標 形至 村.秀二二 間廊河 一如、袋布:電塚,有二細前清水 之原南 處沼 派北 村四 復川 而二 原在 名郡 上之石 時 面面 焉至川 原城 抗寫月 川源日山越後州 山山崎 傳 學見,,文字,云傳鑑使,,極樂 與長 灌村 一月口ま 茂 , 其妻竈 共海 會派 前十 有芳 西揚 湖南 湖南西湾 門前」遊觀之地点 沼遠 流川 沼聞 浸崎 川會萬派合 日 中故 福北縣 有其 11 洲倉南 出源 也莊 南川 大三

> 野」西南轉 入鹽 東津河村 北鈴 宮川 川鶴城之 湖 和流過,長野村,北轉至郡鈴嵩麓,至,自岩村,一 111 沼轉 川南 數伊 而源 普及 品那,至,佐野村。 后西北流至,而屋村 十七次折 轉 流出 轉至,,大島安田 至端 有四 海放 德北 平澤 與 黑 而神 東御 流手 石崎之 2.今廓内市 JI 日 佐野川 义洗 村一門北流温 上間」宮川與、之合 至 北川 王, 路崩 河寺東 轉也 至二中在安 Hi 早川是也 東、之合矣此會津大 鬼、之合矣此會津大 。 治郡,與。 著鶴沼川 里。 東。 著鶴沼川 里。 東。 著鶴沼川 東。 著鶴沼川 尼津 |重,立川村|入|日 過川 郡 曲 面至王 也沼 湯源 三山岭 本出 111 十六年 村食 岩俗 為注 湘呼 华秋漂 郡曰 一水合而北流一水合而北流 日橋川上村之四 不有 總大 那博士大峠,東北 思引 河"四流經二 四,有,鮎魚,甚 儀山 一郡之界也 油石 此门 114 = 流傳 至北町 會出

餘羽 民松 水猪 屋村 黑西 間河 流大 而黑 用之 酸湖 南盟 澤流 入井 至川 JII 合叉北流過..宮下,經.和泉新田村,入..河沼流至..中在家,二水合而北流過..高田,至..安 派至。西方村,東北流至 井宮月 澤流村經 南謂 上百 通北 流歷 在九 是以 熟湯 日馬二時 言館 入黑 八八只見 川引 酸原 泽町 田 統創 111/11 那餘 野一 坦是 未 川至 檜 里在 110 至二 村 枝 餘 而順 形变 岐 III, 通屋 北麻郡東 11 11 村 九十五]1] 村派三 為源 THE I 東至 大出 沼山 二級 北流經二柳津 通在 流館 人一种 が開い 郡間 水熱 北流經 柳津 至 片門宮崎村 東流至 片型 田沼 沙大 合溫四 流洋 This 三周 河海村 澤麻 流型 久堰 東郡屋川流檜古澤 三北 龜流 流 51 即流 田 城東二南折又 里引除二 义府流東 原峰 南 而物 過過經 片門村一 - 至二小平二 通沼 阿西 一 但 個 温曲而介 111 餘北 轉流 一般曲泉北 日橋川流 京文為 工 原東流放: 被收付 潟木 腹向在 追价 地 Zi mi 谷原 inj

會 津 風 土 部 Ш 31]

方岩 川入 放村 11/2 名渡 成應川 已九 冰汽车 F-1-川橋 412-N.HI 有十四 百十四 五百二 本 來 迎 产价 部水 131 學餘十几 水相八十 而傷町里成青色餘 御 Ili 稅坝 陂 狐 水准 傷官 刊是 方 穩在 報送 智利 川金 坝 歲山八起 西川 早村里布崎 北村 溪

里日

追載飲 服门 H 顺寺 Will. 附 倭任 不北 家於 高在 澤 版 能上 俗記述以見。 但很丈餘幅可 是其餘幅可 是其餘幅可 是其餘幅可 是其餘幅可 公此 00 囘在 - 19 九六 FI 但在"大沼" "课村"有。 鴈打 瀑子 三 而岩 14 于龍 华在那鲋 雨 泽 瀧 德 其泉涌 〇里 村 如高 黑主 波 俱人 版 俱在 如出 在向都在 が情寒 在魔 大村河 三晋 會與津風 耶德 族可 麻村 177 丈山 在沫 考愛 直黑型空 忽然秀地 乾 龍澤 飯 相 馬維 111 で瀧田 澤 應唇 陂 白 席在山在 郡耶昔御 絲 相在 不 名雌

兵焉

持後

令人

相继難

云波

陽

伽

-)|:

惡在

都

空

-111

水

八在

行寺那

= ME

55

直在一直流 ·礼·然○已上京 Willis 岸不 相当方要证券 121; · 報題 工 三 工 局海沼 巖唱 原施手 書中 那里 水淵 1167 帝二八景之觀一可, 弘有 一片以...被承上 沼 景行之島 為田 1/流高可以流高可以流高可以流高可以 經在 八里湖 一名 了之有于 之有于 一次 横那二 里伊 布 強縄 支流 原島暖 心極度 4010 ili 温 維而 三階 近岸 計通 下可中 島 岸相去 沼 19 **造于** 倉瀧 新 215 調 湖此 安數十支共斷潤領 苗 並環 十事 長浸 直下三 十六年秋大地 10 稱到 家江 湖 下淮 十支山 也步 大同時 相浸傳 白 魚欲大 係有煙二 地震 初 絲 村鹽運十山度 瀧 利 1:12

至前

OW

俱雲

在湯

湯

本

Wint.

泉

家食

定郡

引温

之泉

E STATE

其

護 噴噴 上代

人多其

有周 此水布在州里 山路斯斯 在可大二 河沈 沼原 明日期村 險告沼丈 郡〇 太 道不,及 元雌社都 江 纤維 沼 四之 樂百五 州 女平 华在 不泉 地大震山 池 納十 地。悲极。于 1 眼在兵 古 澗橫 方 773 约三 里 水至 云世已二 而感 他死后 15日東 中之四 币 上百 礼机 紀 里 洲二在步 在人經經 -1- pli FE 密欲 17: 八寺過 蓋維那十 於是 113 俗周 注言 村在 眼鬼 H'nj 周韶 此二

女法六汽

束 就 熱湯 工游 方郡 1117 地高 世中 清 聚在 水馬 in 水 旅東 村 名背 更問門 清 不人隔在 相見加見 水 **務棉熱** 人多集一 地在 可不可不 中布藤 h 不り換え 貫清 于石 一十步無村」自源 湯 天柄"C 水 大在 已上 上 注 清 水 底 白 浴腹 之出 5之徐 一個人 1 7 自加加 北衛来 月出 沙周 不出 水 不 政味 高於 100 穴在 iti 出。影檢明 3% 沙沙 NI ILE 不行 13017 獎可 日 古古 111 9

水

不二 神岩

津瓷 下沼 此于 湯淵 社元 年為土 味湯 TIN-治一 泉 当中国石 愈在 諸期 周時字 疾麻 這郡 令出肌山 沙华 人地 順下 采出 17 m 浴具 之上 乃账 能 村坊 11] . 1. 坝 源 114 ill. 村淵 泉

道 梁

油 市

Hill

子

魚在

Pill

經科

日周

五里

亚

話

川在

11

而峠 餘日 東二 此橋 照 門 口十 ~四 my 五十二 經里 有此爲 四此 大至 里在 原 里岩瀬 川都澤 里麻 pull 澤耶 里坡 餘安 · 達二 至關訊 日川二 至置 于那二二之 郡 郡界,大寺至, 黑驛 森二 一本松一 峠若 业松 松 開業脇猪 路 會泮安十 至苗 松在 代至 枝 大津 積四 寺城 二里 五里 東北之東北 里楊枝三至:都深 界至 里置 位至...楊枝 原村 自此間有二

信里餘 漏 吸船此為,會津上 島 路 那木 三赤谷口-介名谷,十 除船渡至 之地界小 坂 代在 此東 後路 原岭奥 橋至 九]1] 間通 上野尻,十里餘此門 工工 里大 腦三 | | | | | | | 馬岩 鹽川至 大沼 至月間 小里湖鈴 六津 叉下 川里經野 島餘 餘鹽 有在 里猪苗沿 此而經 此至 瀬 二山 餘此間有...車峠,白坂 一十里餘此門有...安 一十里餘此門有..安 一十里餘此門有..安 一十里餘此門有..安 一十里餘此門有..安 一十里餘此門有...安 一十里餘此門有...安 一十里餘此門有...安 一十里餘此門有...安 一十里餘此門有...安 一十里餘此門有...安 一十里餘此門有...安 一十里餘此門有...安 峠自 爾那羽取,又長江莊離根至村二州之界,自,此四十六 為真原 一,熊倉,九里餘此間以 至合 通郡 那十 湯峠,十八里餘時 代室 二羽 一五里 絲至 一徑與又 十而 初十二二 泽 六层 四南 一下 關此 合長江 山間 達二子新 里餘 下,自坂至, 寶川,二平有,安座川,上野尻至渡,片門至,野澤,十時渡船坂下至, 塔寺 川若 有一鶴 野村至 此莊 達一子福 餘絲澤至 下驛 自此二 馬板 有二 回根 七十 內沼 發此 別渠 叉東距 里茶加工 十六里 田五 原 寺 府川島麻 澤塔此松北等 餘 山王山 + 徑 11] 酸十 論當,五 十寺間至 路 里至 三大鹽コ島川有い橋田 111-品 端 餘月 里餘寶川至,鳥里生,下野尻,三里 三川二日。 鶴沼川 三峠 野型 松會 此問 节 F 至大寺 至津 問雪 南四 里 野 真 是江里自 有消 路 木至 里里 里,達清原 此河 八耶 福水 路 三餘項有二 城在 地 橋水岭 莊此 北會 小猎 城在 野郡 原而 三莊 鳥里東部居下松船 南會 屋苗

> 馬不以 吉境 而出 今行 蒲不 越荒 ||經||出羽國廣日 遊通自 市十 九里謂,之出而南. 通而 十六里 此郡。 馬不以 自北 - 長岡二 而新 上,此而北通; 經宮 主餘經 通會 出出羽 川野,通点 加州和 〇里 一夫,自为 自量 間安耶餘 羽國岩倉二 馬積麻謂 此郡 三頭頭 一戶村行二 此而, 不郡郡三 而伊 ○加納莊門 地平 又 西北 通石更八十 通子 南太 經鄉 自經 --越後國 主理酸川上里越 村 經田 一元 加納莊11 此而東二 原原 回 丁米淵 福川 十通 [] 合附 澤馬 -- [] 至 野此 The 國是 11中行十六里餘世間馬不里餘此間馬不 經本 至間 不 平朝 于十 湯江 松。安達 馬 通草 石筵 端莊 計學 通二米此 通岩下 間 達 那更 峠通 六餘 7 道 今行 深級 不下 十自 此 Oli 行會 堀莊 洋 村木五此 伊金 自國 地里而 一十郡 此不 此尚 里長通小餘經鄉之 北洲 len! 間と J. 江東 三属此 餘江 叶之 馬通 III 北經三原 原 一本松沼 此莊 間越 不自 飛水引之 間水 馬後 馬無 不圆

元日白山 在本 檜 葦郡 十後 堂目 111 六橋 那松 橋 原 麻〇 班人路子 去判 郡已上 堂島 る而津 米自 鹽 澤此 渡始云年 11 橋都跨 一九於諸國一 至 蘆 一者夥矣下中流京 衙 哉 野 沼前 四耶 酸川 原 歐麻 那二 戶 口 後橋 懸步 長郡 底,自,此至 口 俊橋二十 mi 口 一十河 歲早後 橋崖 福自 六沿二 橋 島此 一些 處豐 看津 百立 六大步 至 八下 步屬。耶麻那一 十幅 器年 金川 此橋其 於伊 爲耶二 虚下 沙達 橋 训坛 長郡 一有一家 二丈 後跨 口 二橋前原 Dr. 11 仰顶 湖在澤間 有德 水和 門 三橋姬嗣 11 六五 河落二 郡二部 渡都在 自高 步颐 橋 it lli 洞大戰 粮 河路 十八步前 時河 俗濟 圖 賴沼 一师

新橋跨,耶麻河沼二 五郡 简是 跨長 橋也 [1] JE.

名長

湖十

- 于步

此橋

F

茶矣

1te

兵七

杨

名

計多人 利用分子 農地保モ 许在 111 11: 许条 之溶血 1413 1.曾以为 新拾遺集伏見帝御 味造序以北二 應 技譜 atil! 而為,閩 集一者移。其 氷 鰤 差 制 邻 赤法出川 製店 **有背行** 與臂 家 出北 登久出作 梨在舊 馬 THIS 毛術 能 出土尼松足 制計 出利 I 武湖 澗出十个 III 念計出出 魪 原 H of 阿不 美听 比賀太 味山 味養湯出 特美育 相品 村 記奴 和行武生態治遺集能後 出所 熊胯其 在

HE 们人 135 月月月 111 3 社 今東 JUSF-14 11/4 FIL -1 與甲布二 工。郭北 大国二年建立九大明神古额 王月五九大明神古额 王月五 The state 神神神 榜 江北 延祉 141. 85 31 6 班 命一也 其處。秦船,化鸡 神,也今日必利令,之先陣,此日 35 华在 郭四人等三年部 海非門思 任 11 料質 之至總元年直條使,,安部氏,議,,會司,代為,,石今龍澤山鉛石 是也或三精,因立,, 趾號,,八角, 八角倭調伊建立為溪神天皇元年此神自船乘! A Till 五日小祭七月二十七日 歲十八十七日 11.11 性永 社 no] 河北京が 欲在 · 孫四數 野三 ER 142 接南 學所 特道 粉介符那 所謂 于 元從 在一城內,永德三年 新州 年节 宮不、職而降 品氏」貨二會津城 混り 音を 大祭之 此門 一時之一神像見 3 伊舍品 諏訪 伊 所介面置謂 16 含須 Fig: 是情 美 其 诗 福色出 神 七寸 弧 耐: 神也 謂,之五權現,工下四王子五王

一大沼郡」而

也式

狄明御

字移,于此,古宋诗

伊佐

須

· YE

大明

神

邢上

津在

中都伊佐須美神社在高田村一延喜生

社式是會

月二十五日祭時社

額日與州二宮正

- - ,1

去则其人如。醉而人。惟 途為,連款宗匠,爾後稱,之無幾天神, 若宮八幡,計在,三城湯,經連之三子各城,子此, 大村舊口,小出湯,昔人自,繼周,動講而以為,續守, 此村舊口,小出湯,昔人自,繼州之平瀉,携,天神蔵像,來別 此村舊口,小出湯,昔人自,繼州之平瀉,携,天神蔵像,來別 此村舊口,小出湯,昔人自,繼州之平瀉,携,天神蔵像,來別 族夷滅矣 中夜 社 行在社尺 自.關稿.對.請焉.安神之石如.此二十八日登山祭.神字 川远 而繼 稍荷神 歌十連則 醒中 麓 纖念 一尺七寸三分右男帽長一尺九寸二 年中氏鄉野 日 持 号 筒 [英义攺·央源、身如、前也自..十五] |座... 夾上.|攫.火或以、幣探.头而 111 所。子熊野、相。 收 不三流 经 柳 洞 幡 神鄉 現祠 問題, 遊異日同名 城在 内意 像洞後有、石深青楊赤色謂,之福現石, 家在 以一人或二三人其所, 侯人互起取。二 《日间音唱曰月山麓羽黑權現井稽荷 《日·北連』置, 大幣, 二馬村民之與 慶長年中秀行同源公創。建之, 事社 慶長年中秀行同源公創。建之, 事社 能野權 张在一连山 現社 五日 至二十七日 名澤之本宮栗生澤 定法に 分女體 那自印 其一尺五寸 長一尺一 神像 長二 你搞 黑神社

一一位一宣 二丈,枝蔓六丈餘名曰.满里一位,宜旨扁額令亦存焉社前見在焉文龜三年炎上天文二日在焉文龜三年炎上天文二日書,之御正體銘曰、奥州二字 人文二十年 十二月十二 须 的美 固明 市時 大 上阳 10 人年

賀奈仁 二曰于薙云冰 一莊,大同元年二莊 收,山號,, 鬢梯, 大師手執,,三鈷杵,, 祈曰願此杵先占, 靈區, 擲,,宗仁部久登於毛邊半乃加詩於,, 八田野稻荷森, 驅纏,, 鬼魅于鳥,來焉大師詠歌曰、奴乃比幾登幾比天記多連半左羅之奈農部幾 杵飛入,雲中,降懸紫 二莊一夜陷沒今稽前代湖是一十里昔魔魅作。崇故名。病心杜橋俊聰僧正來。于此,做了在"郭外,釋長宥建天文年 · 松橋俊聰僧正來:
一松橋俊聰僧正來:
一松橋俊聰僧正來: 藤鈷 共一新 湖是出 傳年 法中 也以,事間二年弘法大 灌理 頂醐 寺 村在

呼.,大寺, 廣袤十四五里寺院蛇, 大師加持邃,之時見.,其早囑寺得經, 而歸,京矣當時有壇, 祈』 銅印 是乘 為一種中二 也丹 小當川寺 稱神 莊屬一會津一云〇古 學將 梯四 明天 神王 |寺院遺跡尚在焉見,| 惠日寺||東尾于此地||故呼||尾寺||双千八百坊||云飛檀||代王叡感以||許多田||充||寺世 王叡 者城 **泰四** 日興 不一卷數一時行路 明起 舞膀 飛檀北寺北 北場 造此弘 舞世 面出 今山 过来 佝仁 有牌 故朝一 存元 九年大師附二 之现 义建大 哪小

在矣

之羽

曉院鎮以

景之本

建日

何

津 慮 :E 記

佛

有野院生实史 之前 证明 紅野 10:14 之時 100 天有 13 蘇鹿 在界 12.40 三年 在账 樹果 九东 上北 方山 上北 上八 上宝 大
征 145 ル. 人業寺 月故 人口 -1-輾 何过 一日示寂 便建大 同消 帝上 立一大以為多年 赤机 安未 THE. 流行 郭炎 而不 子堂北,號曰二門 龍伸優 空開 乃經、險阻、至 也表 山三 · 非手 侧 今臭院是 一利陸一初上 一 似于 清奥 修明 泉忽出 tig V 型餘見二 上刑 元 於此

代个 11011 聯無文亦而进 古前 解矣 和這 EL ST DE THE 年等 所乃 野典 则之 以資 15.11 古乃中二永禅 知三 45 11 1 TIME **江京哈**尔 江京 阿尔 第4: 用家 分相 來十正師 門 元二十部 平共是 也質 一日數齊 压事 推訓 WIN 13 常 1 E & 制造 [m] 1] 以二元曆文 表出 が 間向山地 堂で、奥多 速減 カリニ 寺 山法 党清 眼熟 But Sign -5 in in 斯雷 是之儀, 於, 是爭相 請天下, 十利關左 與陰德羅遊大國羅 與內國羅 [2] 場へ宗統等 [2] 人則法無 遊響學 八同勝 頭古 TE 放発 新摩山川阻衡。北海路以為著區。清墨廣以為北海路區。 山山命 殘計 **乃脉** 契野復 《义速日 中常 31= 实情 1世紀 1世紀 一颗二千米二 古庵 处村 武五安天無無返歌、 制量河元 IN THE 直河 率師左巡 TIT 堂等 過漢自字曰呼及 問是 馬元 W.Fi 者 和份」環境 學德 也頭年 制第 淵雷 之前就 師事事 100 遊也 顺于 粉啡 君 寺 樂 -f-色,歷年不 歌、宗之奈之登日 雙取 **海**花等 自計 光獨劈空山東 光 日叉自 儿的 2. 之者。人 自 一十八 質相 灣 福 四大圆 徐 善得表 张日 萬海 寺 之源 曾 伊里 風 泉病 其或 布施 70 年在 共師 所謂 養嗣 是 是 是 如文 中大光 道夜 洲有 人情越是 共亦 则 古美 適贵 15 火二 李典 登刊 表 表 表 音 中 相 奥 游馬 夢法 宗章 無理 , 1 **輝元 鏡**與 師德 堂其 清中 時衣 之天 家 利安 當單 莫照

台備號手 畫仁 于宗 徵,吾言,義經險男也辨
智負遇,殘夢三穗松原, 啓陀 焉導 墓磨 不不 大而 時矣 天 三、公還、之賜,,自知上庵時有,,僧侶千 此英 流也 鬼暴一种也 藥 師然庫又 **境**見 拘急 布原 及乃申人 矣宗 寺以得也在二天學 去迅岳殁 貨事 松言 知布 有問 六特 塚白燒鄉山鄉日鄉 之一在無力。 之古麻、尼者世之所謂若州白子比毛登畏佐登農阿彌陀多字賀須美 金川 笑而 雪日 世赐 [賜] 白 銀若干,寬 永元年秀忠僧侶于人,天正十八年秀吉公世天附以... 毘首之達磨牧漢之世天附以... 者具 門五 次年 晴乘 過鏡 寺 完美天正, 另子 [U] 英是勿 一格而 流行 金川村 警日 人日 不故 學問 17 411 凹已矣其 小好賞 好賞 矢傷。隱意) 慶美僧 四米 基彼 霊取六十 果被 年欲 温湿例八 いと残り 其後有 下商客 人會 构、岩 也然不事 注層牧镁之 寒· 之號。 歸達出家 之號。 歸達出家 問言 %怪 紀去 有三上 少學师二 研竹 信任者告之 夢族 世所 漫夢 一十去 行者 厚原 万忠公道: 九日牌 FIE. 石厂基 客器 北丘人 一個企業 見關鄉 者我 以家矣第二 上步 遊子 山後 William V 形以之口 (関)と思いし 足也之 心會拾後 上规記日 担日 少年 傷人 得依 鄉津 相有對 如高 馬刻 其目 100 经社 "第一借"三幅之畫 二幅,為: 什物,九世 三幅,為: 什物,九世 達典 郭明 他/ 大爱 尼三 計之 此仙 於有 而餘 後棺 **产**辦院條 111:-贼二 『英入」明見 15 月 滅是 则人 语不 前 | 者文 并鬼 日典 侍知 矣常 日家 名曰 X12 寺 日余無 之則 亦陸 寺在一部地上 一時也 行业 見楠 夢鏡 亦錄 書則 保年 伽往 否 温海 不 長慧 11-宣正 引牛 生眼 果或

之山 其有 大刨 等相 部津 甘以二黎杖·打二破恐怕傳空海建、之始多 旭山 地市 三 也有一 宣井 三尺度 lif 大学湯川 施度上上 流紀第 交後 九聖 也人 汉泉 而幾定 年德 假出 殺名 腸太 歲馬 生態 和 一 後慶 石製 II) 關理 其等 寺宗 得十 三六 **杖永** 沒年 今和 一次次 刻 泉铁 下尚在芳昔談側有和元年洞家源第四 1:16 M 其弘 成 圆法 融通寺 東 大大 寺 明 刻師 成在 五以 寺 建三 有改 三之宮以上宮村 通在 紀在 视想 學問 上京 者をか 115-111 其外 自眼 外 其安 焚写 处 師真 之建 上聹 隆年 乙州三 二日三夜 人淨 寬中 末線 稱釋 四人哪年 弟建 共 而翁

均

像| 慶長年中蒲生忠舜母新刻。中直盛建。之安。義連隨身千丰永年中有。人取、像赴。豫州,基大年的有。人取、像赴。豫州,基大年的有。人安。秦建前侧有。岩洞,弘法護。爾所、著安積郡伏龍寺緣起,即,是其一也事見。滿月上中,是其一也事見。滿月上 勝 觀 音 堂普 新刻..于手像,重置...足行手觀音像,"亦置... 一手觀音像,"亦置... 一點,也是一點,下有、淵見 一也 仁王寺藥師堂大局二年德上五佛 仁王寺藥師堂大局二年德上五佛 大局二年德勝前死,于此,中將某哀,之為之建,堂 屋 大學 Bib. 皇 正觀 是像弘 有法 石廢學 漆峯薬 塚 屈形 觀 音堂 部 梯頭

墙

源

IF

經

者,在"其像歷典》不、歷歌。于尊像之暴爽。不。舉僧俗瞻。仰歌歌。像本格都多區十五曰伽藍神、奧院、潮先塔、明星水、只見川、魚潭內、川中縣都等所取、之惟魚潭之魚不。中,其壽。遊冰白若也八月地大震山。是河寨寨水壅陵溺死者甚多明年秀行逝入言使魚鸡。水雪,四世,是河寨寨水壅陵溺死者甚多明年秀行逝入言使魚鸡。水雪,四世,是河寨寨水壅陵溺死者甚多明年秀行逝入言使魚鸡。水雪,四世,是河寨寨水壅陵溺死者甚多明年秀行逝入言使魚鸡。水雪,四世,一种鬼。而流。辛辣之毒。归此与明也各以"其形泉",名之之彼谷瑞光之山景月,广阳堂山,下院。

墳墓

藤秀行墓在, 學有, 碑 平盛氏墓 中盛氏墓 木殿館外

平盛隆 墓 與村 示

祇,學派悉傳,,其秘,欲、讓,,其職,朝延嫌,,其鄙賤,裁不、知自出竊請,,盛黑川自在院,祝髮性啫,,僕歌,常禱,,管神,願究,,其道,後至,京師,從,宗之祖 氣,我,少平瀉人相傳文明年中有,,一婦,祈,,管神,二夕夢,異人,河氏 氣,我,小平瀉人相傳文明年中有,,一婦,祈,,管神,二夕夢,異人,經過,等國師法嗣證,,三光國師,

並而 · 法名氏。途 慈服 大 filli 中姓從船 大氏譚 · 雄· 裝于龍興寺

古

御 館 111 IT I 家在 城之故東 H 島 山 **是** 见在 在會 在一會津那一 11

Ili 星星 二 经 地域 造城,之 城南四十二 城南四十二 新宮城在二中津西北三十五 白

東南 女元簿,世情,纏,毫于惠月寺存,姿色,而宋欲,通聘,女不,許也是事余,此子孫智,之寺在,會津郡,事也是事余,此子孫智,大追岭,義遠行,基 如藏 尼遺 此 不在 平將門第三女也 **梁**裁遺

1 1 3 5:2: 1 2 1

在會城

犬追物場 旅倉壘

上總介將、獲二狐助

向羽

黑山

圖在一會城南八里大

宮山北

(為時間)

二旦上在。耶席郡

看三郎戲義居馬 電点 金城北山區 在一金城北六里。

藤北會

土記跋

矣使 之記 恭惟自"軒轅氏度"四方一而後陶唐氏合"和萬國 焉想夫生,父母之國,而不,可,不,知,其國之事,也况 北記 關獎。宝民之易以惑頃年錄,會津四郡志,名曰。會津風 議大夫虎賁中郎將源公奉。上撫、民之暇惜」舊記之及 圖炎漢以降至"明廷一志"地理"著數百家記"方輿 氏肇二十有二州一夏后氏平二治九州一逮二于成周 六十餘州之記 具膽、之衆依,賴之,与今一編之就列侯同 其受二封于會津 則都縣也事蹟 累,千卷,可,見而知,焉在昔本朝之盛每、國 行之遠自之邇之特推而言之則及其先從 明可二追轉 矣觀 公之著二眼干此一豊其趨哉公平生修 |世移時替見存者幾希可| 勝而嘆| 微會津城主通 "弘文院學士林恕作"之序,事備,于序中,今不、贅 一可」謂『繩二前代之武一而濟』當世之美』也書旣成 可言計 風戒と H 而待一焉嗚呼自 俗漢家之藩輔可二併按 不了可了不二曲暢旁通一焉 學好」古河間之聰 い門始者平態哉 レ積レ小以レ 二心于此 有:風土 一職方掌 有虞

> 大哉易日 雖,不類」以,高諭之難。辭遂書,於下方、云爾 寬文亥辛仲冬中 省力規 民設、效公其 八庶幾乎。 **潛整字林戀謹識** 命之走作二之跋

走

合 71

風 1:

記 验

坤 花八六村其 畠川川境日 越 JII 所 居 領 四 後 庄 為一村 計 口 町一 五千 高 北 界 國 T 批 淵 段九 陽 百 蒲 四 慈 四十 上界 內藏 後 東西 百 Ш 原 增 畝八 城 FE 八 郡 延 크 311 山 四 飯豐 云十 + 七 寶 1 朗 為 四 三屬 艮剛 其 男其 共 11 平澤端 割 貢 村 會 111 年 里 七 百 F 津 蒲 西自 內 1 界 爺 自 其 至東鳥 千三百 此 藏 田 1 原 二飯 寛文 艮 戶 郡 11 飯 141 右居 至 南 境 加加 四 與二惠 - 計 界 坤 11 111 年 南 五 隣 爲 111 洪 猩 北 水合 河新 北 B 中村二田贏石出 中村二田贏石出 中村二田贏石出 中村二田贏石出 大大町六 猩 田 七 陸 女 交 町三 森 煦 馬 萬 所 二百乘 深石出女餘六六 Ш 國 四 H 畝四 有 新 五 升. 里 馬 戶出能 干餘十 境 戶 百 11: 尾 峠自 石 H 瀧 界 村 百 百 下今 至南 III! 島 山 小北鉾名 F 九 其

> 澤上目村西雲倉用田新堀 瀧 石 黑大赤端山前 坪坊岩村 端 谷 零船山 1 間此五 熊渡 士 押 新 井手手 有村十 瀨 一大牧 日端 茂 山端 田 瀑左 澤 津 布溪 東山端野川東山端新 新村出黃 長谷 田楢最蠟 白 細 新 宜多 起 沙莲 赤 石 小 行 戶 山 地 石 芹 新 H 九 釣端 津 島 明谷澤 明谷澤 西明谷澤 西明谷澤 西 濱村 拉端 岩 古 本村 谷澤 澤 伭: 澤京加布瀬 岐 田 杉 端山水端 澤端 五、精觀新村 拂 汲白 栗 十三出田柳 拂 汲白 栗 島 日日 清川 田 鬼 新村 清 HH 高 水 小 清川山丸二端 綱 T. 黑鵐二端 水 安平村 橡 1 8

III

澤謂至西凡里有巖矢 沼之 津流 五萬 池頂 入門 五東 Ш 追北 入內 諏 如二 自流 訪 楊川 此入 山岸 清 11/-亦越 歌岭 フド 東後 訪頭 展花 沙 北州洞有 瀧 流過 峠相 島在至 埋態後 三勒嶽 第去村五 十田鹽 時 维北 奥越 險在 陸駒 奥四之時 而歌 澤 西山西 日本 牛訪 州之 沼 不嗣或在至問 天至 前足二飯湖谷川海等 御 神 名倭或沼折布 樂 伊出 北京

渡

石端

H

取

田

澤

立

日平端

百村 出 石村

信 信 信 信 信 機 離 綱 村 滿

七日,夏

川福宣日 川端

取

潟

仙端

管石村庭

向倉

.16

が温か 九. 此 L 者 114 115 bi: fi 特別領人大夫之を 产是所

道 路

赤谷 灣通 新達 新選子 TIL JII 水 [] が近 此作 路 THE . Bill -16 が進出を · 此前四年: 旧高地, 通、特松, 注川口, 此放, 于新宫, 华温时二十里此間馬不, 通自, 此而 西粽, 高石, 小松, 自, 此而四, 新湾, 在取两經, 高石, 此而四, 南海, 草木, 通, 新湾, 佐取两經, 馬下, 通, 新湾, 谷取两經, 河口, 河村三端大牧小龙地谷澤黑岩吉津自崎河口岩谷 津川渡 五十島前、此至 掘口 村上山自

士產

11

II . 九出 類 共 愈生 楊已 川上 - 出

H

ini

十二年又動 官性特川或其遠祖 長八寸八月十五日祭禮門請子下總小泉莊一延

佛寺

光 。之堂侧 1 北作 . 之大島県水石花。赤田山村、と皆年中傳 一道出 当,弘法所,就云 東大師 東善寺 泉 alp. 中住持計為僧郭 公法大师 北 之 南山丰

2.用.火土等

平等寺在沿海社

光

年七十八死時十三年九月九日身成仍北上。以也我認必不,以

也的後只

寺在 灣 建

7

岩谷 夢治 一而所, 鎮等自。 藥師堂師像,建二堂子此,有二十二神將,德 病院有也消者有,验所,乃国家將,续则此像出,行云 上,而得,藥 新善

墳墓

餘 Fi. 將軍墓在岩

ン功 植現 説 音目光 朝男旧禮信 猿 儿 大 也太郎明耐者中納言也 現者中特也女體檔現者 夫實用小野人日光絲思日有字中行 日信 [以。汝焉]]辭主宜 [典]]我子中納言 [共居][山麓 [謹]]民人[奏][與][上野赤驪明帥]相][筆凋界] 託][大夫] 夷,之大夫大有為言 [馬頭姿生] 于容紀養國因。 小师復丸大夫 [善]]朝好到几小则人日光温里日有字中将是阿目夏者女生 鸟质中

古 蹟

日川 宗居 津 が任 名 、 之 日 111 狐 展 赤 山 谷等等品品 Bill billist 满束 川南流二川四合流 门发笔(2) 示六年地图 北故 猿丸大 桔狐 村民 111 夫造 411月 你北 اال 貞流任天 贝在

下 野 或 鹽 屋 那

一依

貢 亚 畝町 九 口 餘五 九 九 段 村 百 10 六 Th F 其 潜 H 自日 其 餘七 [M] -段百五 段 五 戶四十二 百 FI --Ł 1 到 口 中 四 其 F [3 貢 F Ŧi. F 其 1-五. 戶 一友

北舊 横川 有一獨結 端村二二 上 水依 三年 品"熊野堂"目記 依 五 日南 + 四,抱親松, 普人語所有: 古松, 高可, 田 川在 兩五 於也多起 Ti 禄九 里 巨丈 中三 古世 依 上南灣 芹澤 比後衛 が耳美性に 獨 盆澤 世紀也故

Ш Jil

十里 高 和曲 他 加 加 行 合 流 致 情情 阻在 辛升 1-1-降各十五里 西奥斯 不 動 瀧 可在 五橫 横 丈川 111 岩高 横源出 |有:不動堂| 村三 三族鄉 動源 一流過二五十

道 路

至七 徑 三稜鼻岭 坂玉 一二里餘自 七里餘 自 此里 過原湯 而餘 南而 南 經本 經南 三川路四 …湯西川湖 村川 通村 通流令市市 通〇 产澤村 市 0 FO 三五 佐十 横 至三村里村]1] 日尾至新元成時尾

谣

烈

風

土

ET.

置以 于高 此行 自任 此 通道,小 九二年 徒

THI 耐

屋 神 重让

+ 餘下 胩 村 里 郡 水 七共 五. 巽 遊 下其自然是 那菱 120 弱此限 界三黑森峠 H -界三勢 千九百 畝十 莊 传 中 三 畝百塘塘 至峠 六島 湖 一六男 町 内 北 裏集 学 段六郎 耳 開石 上進貫 南 也 曾 --界二 Ti. 東商 本松領 当面制 1 併箱 里 1. 3 F -1-五门 交 13 五百 I 12. 北南 界 北連 岩洞 E Thy 冰箱 六 华山 + mate Name 发 All's 石 1113 口 共田 能 麻郡 女馬 项 町三百九十 東西 界 五百六 四 限三湖 百 1 iik 敢九八

日二大涯 良 赤 中 地 11 生西 北山田 日記山村六 上六村 往番 日子新 來皮 察 根1日小社 宜門,日,大路 岸越 鄉未 堙 日日流館 Min Min 川川川 日山東 田江將山 入新 田,日,入宇田,日,一本木,江新田,日,出,出,出,是,龙名,村十,相,日,龙日,旧 亦 未、詳二層村幾計 澤岐 H 濱坪 口。复口,日。中澤,日 L'ai 村來 三代店澤村 四四一伊羅澤 田濱 内有

漏

Ш JII

審

答流 取位 於管具等則獲職等 规: 取丈 · 管者世々用...里中桑野 野氏-云

道

徑路 Mi 1/2 東經濟 III ... j 村品 通。二本松 馬入行二十 四通道 情經 羽中地 行六里

佛寺

Til 学線在 THE . 17 日耳昔村 起之 1] 1 地 龍蛇發 [in] 開 一个 庇 弘灣 堂 法加持降一代之一因確 是"常安。像 脳 建策 良视 寺之外 音堂弘 11 入 公山呼二 红仁

古 蹟

六女村 六以 北 保护 1 11: 门自 13 11 河随 13 良關白河领界, 蘇太乾, 東西 100 ili [1] 東 百三十七 大三町三段 113 界二小流 13 777 1 | 3 男儿 地 108 14 : [: 小倉 -16 道 III 行版 北交二安積郡一 ili 百九安馬五十 页下上戶三 103 ifi 111 Ĺ -6 : 11 111 in 115 十八 館 西界 THE ! 内 110 界二 物王 王自 三般至堂] 八 三勢至峠 见面 三百 江 村 TIL 奶 四 毛行 前北 却雷涛 11: -+-

易

H 夷山自豫 1.是至"自民农农 川香 皮

勢至堂

3111

那么 胍 1il

彩

封疆

七厥 上厥 城 八 一百十四十二百七十二 于此,寬文已酉有、所、考 其中一档葉在\北磐前 居二其六一焉磐前 磐城四郡 磐城奥州 一百四十三 居其 里徑直八左右 男五 真中上 一,悉索多居二其 萬 之內在二州之東 一首、乾尾 一厥田 戶 二千五百 -- -相 尚五 一萬七百十四 居二共四 1 異者」地左」艮首尾相違 五版 千五百十 在 百二十里門直入 西 南一磐城磐前朝多楢葉謂之 女四萬千百二十二馬 华二馬十二分共 商刺多在二其南 K 四郡共東海 町六反五畝二十二步中 ----口九萬三千六百二十 七二分四部一而 四郡半 一城有 mi 百百 行 城在二 一輪葉 = 萬千 一村 迎

風俗

之利一焉 風氣剛强俗性 平城 在 朴 二级城 面 iffi Hill 有 南北 信 學二字及 至東南 射 世 平 達 而 1 III 商 PE H

> 政移 贞隆移三羽州秋田 矣隆 m 忠、親隆、常隆、山隆、重隆、親隆、常隆、貞隆、世々相續 唯親隆外孫而 隔三二 忠與續、之內藤帶刀是也 里前 三羽川 衡、隆守、義衡、照衡、照義、 里普秀衡以二其姉一妻二平次郎隆行 111 北 最上 西 二里平城 得二重隆之遜 山深不ど 那 郡一後鳥井左京大夫忠政居,于此一忠 一後內藤左馬助政長封二子此一政長 至三京師 细 三幾重 減二 一真隆異姓 一千六十 朝義、 大館 而續二常隆文家 П 常朝 至東 而阴阳 百城一民居東 三则 清胤、隆 il 八此地

城

(缺文)

部村墨田戶口牛馬附

小島 銀城 海邊次接三路前 筋 筋 一乾續 二磐前 山大 1115 次接 東 續 ≦...橋葉郡 . 界...紫核山蛇襲山 近...紫前郡 . 界...高崎地獄穢多 部一界二水 古城一地 楢 115 一界 111 開線 石 三州岡 四 腓早坂衛-合演 三将前那 11 至二太越濱 一海續三磐前郡 木戶石工 11 Fiff 大 北續二 主 限 八追衛 一般 上小川之 界二 档葉郡 3 地 湘 张問 館 其 出

想

城

想

i

村八徑界 M. 北 夫 1----自 44 当 四 际 ル 館 德 III + Ti. II 2 T Ŧī. 1: 城 IE 78 1 惟 7: Ili 黑 h 赤が Fi + 七 坑 111 四 殿で警 111 74 Ŧi. T Ill 倉 四 IH 115 男 百 演 南 脉 -6 主 北 水 141 T, 百 -1-Ti T-口 74 IN ! ナレ -1-13 111 河 1 百 I 十一徑 四 町八 四 三直 114 和 Hi = ---丁二 六 反 女 東 JL 13 Fi. H 115 献 III

巢

占

野

illi. 和等 界 己 肿 [II] THE 接 陈 12 HU 113 J. Ti. 引 間 前 [IL 大包里直 石 前方 道 Ď 倾 112 115 注 多 IL; 力炭 流 班 划战 114 郡 115 六 111 接 -1--1-13: 11 + 接 1115 村 好 内 TU IL 大瀧嶺 界 北 八 接 155 份 游 113 13 抗 石石 明神 1 3 1-6 坂 儿 郡 Ш 上版 PP 115 Hi. IL, 二曲 pil IX 11 11 dila 145 隅 界 -1 界三長 那 11 花 111 1 T 接 11 -10 隅續 立山 11 110 1: 崩 惟 大 112 塚 明 -1. 1 To 山 至 拔 111 古 情 jil i 品 六 万 115 筋 館 店 11 F 男 Tr. Mit. 接 多 皂角 名濱 松 T 界 胡那 湯 III 嶺 = [[] 果 也 南 Ш 四千 藤 續 水 大 界二 村 渡 大 当二 百 215 瀧 郡 戶 限 城 小 游 111 封 百 育 3 - -界二 主 海 筋 桐 山 南 五 -11 IL 邊 嶺 MI 石 1 清 界二 论 ブレ 佛 朋

嶺

大

微

111

友 馬 119 13 -1--1-Hi. 4-

菊

鼻弓張 界 嶺 之會 衛 业 旅 115 fit 13 114 Hi [27] 115 III tilit 北 4 都 印念木 11 浦 您 ナレ - प्रा 開場 7 至三角 倉 L 13 接 III 陽 在三次 FIL 原微 H 外 又 界下三石 處と接 海 Ш 里 欠 次 前 111 III 多 邊 11 13/6 接 四徑 石 大 宇 11/3 少以 國 次 11 角 里直 111 到 刊学 欠 界 至 間 215 3 纤 東 筛 前 智 The state of the s 西 石 瀧 刀口 Ili 郡 陸 北 水 定 儿 --御章 小 政 界一大 界二 137 淵 成 111 金 3 Ti F 3 111 坂介 坊 197 次 Ing 舞. ing 1-73 荷 11 大 穩 郡 10 Ш 13 Thi 金 (6) H 111 11 111/2 矢 里子 上八 Will. 计 型 京各 界二 1/1 水 非 学 夏 大 拉 木 学 界二 19 Ш 族 IlI 护 F 小 界 次 EII Li 311 洲 松 101 11 接 板 坂 等 澤 耳 坝 111 验 11 玩 PP. 六 渡 Ili 5 电各

村 六步 四 Fi. 厭 4: Hi. 1 3 $\exists i$ - --茁 MA F 腻 1: I 110 小八 中 白 + F 所 多 戶 男 份 屬 T 脉 九 八 H H T-六百 ----百 口 女 Ti. 萬 III -1-干 MI 11. Tn Ď 12 ナレ 七

界 30) 桶 次 1 1113 排 可 111 1/2 I.n 猫 地 III; 濱 111 뜻 主 戶 北 切 後 ili 通 111 Ili 治主 111 衛 邊 1 CE 1 3 片 FF 四 Ili Ili 泛 hiji 見 响 134 11 前 按 -列上 iI. 顶 1115 lil 游

早馬 厥 太 嶺 嶺 郡 步 四 二百三十九 中 厥土 八千百三十七 刀洗一次小 北續三田 下厥 石 惟黑 塚嶺一艮隅 乾隅 西 頁 村郡 山 中下 赤 至 良濱 續;田 嶺 壤厥田 一大鷹塒峠 投 男厥六千 戶二千六百三口 -界..大鷹 續 海 田 村郡 界一大瀧 邊井出濱至:早馬 |楢葉郡|界||曲坂八幡 千七百八 錫 木 坂 平 百 塒峠 次接 西 南北三十六里世四里村 平 五十 續 松 十一町五 田田 崎 四女馬二千四百 萬四千二 村 峠 一標 澤嶺 取 郡 嶺 葉郡 反 E 九九畝 東西 飛 一百九十 下峠 礫 界二赤柴 五 十十 境 净 臣 田 111 四

矢大

臣

山

在

平

城

西

北

五

十五

里

跨

稍

東

H

郡

山川海石

石 森富 駿豫 奴美農波 古末 士 音 三州 山 那 有 末 須 俗 在 無 二平城 呼 此 伊 伽 B 山之名,其說不上一新續古今定家 手 和 磐 北 幾能 城 九 里 山 也摩遠古比可爾 整城 -倭歌家 郡高 所 三傳 五 言 天 其 比 文 山 登毛 此 Щ

塚 在二 IL 平 腹 城 西 五. 里 南 Ш 腹 城 有 彩 古 前 戰

> 場一是合戶往 塚 頂 高 四 來古 丈 徑乾 水 石 旱水 不 涸 洪 曲卡 自二

荷路夫嶽 在二平城西南 有三朝 故 丈 日,二二箱石,拾遺 在二平 二平城西南六十五里菊多郡 山嶺 城 西二十里磐前 石 有公三昔 [11] 油留也末能安 可豆之天和 德 郡 認二 一高 那 加 七十八丈南 流禮之比 高 可 登能 百 山腹 五 須 +

鬼ケ 大瀧 市市 御 森 樂 嶺上 高 五 城 Ш 丈 薬 根 義 嶋 山 田 Ш 百 遭 岩 村 丈 赴 有二石楠 在 在 在 在 壁立 二郡 李 三平城 俗 李 北 呼 111 城 城 城 泊 四 云三霧島 西北五 北 西 非 北 四 時 村 面三百六十許步其 北六十里榆 Ŧī. 一時 一若誤伐〉枝則 + + 峰 嶽一在 四 ル 十里楠葉郡 M 里楢 H 第2雲聳:青空高 中野 梢 薬耶 薬即 於 薬即 4 權 此 城 現為 品 一高 西 共 音 高 北 三百 1 レ山景 九十 Ě ħ 百 丈 地 Ti 七 111 111 + 大告 Hi. 丈 Ш

30 11 illi 41 1) ille 11: J'E 11: 三二川 27/3 1-竹 - 11 1. 13

逢川油 在「转域即側山」建、上壁、下堡壁供高七丈五

台戸 松瓜 ₹E 在一样 特前 地 1115 高 H 11; 补 - 1-13 11: 一商六次 Min Min 除 少年 12.7.1.5

Mi

大體之。在, 橋葉郡淺見川山中, 高四丈餘幅十二步如, 渥丹, 映, 水面, 寄景不, 堪, 畫圖,

久之瀧 在"榆葉郡大久村山中·迴,流而穿,之曰一瀧

賢之沼 在"葬前郡沼內村"沼周五百步傍"北崖"有流下有"小流"自"北山"喜高五丈餘

猪此沼蓴菜生倭俗呼: 無奴名和, 步, 北周可。百二十步, 沼中有。淵随z水浮沈随。風動步, 北周可。百二十步, 沼中有。淵随z水浮沈随。風動廣野二沼 在。和馬路榆葉郡北迫村, 南周可。二百十

置一辨出天社

三箱湯 在,,水戶路雲前郡湯 本村, 溫泉味 淡臟家以三箱湯 在,,水戶路雲前郡湯 本村, 溫泉味 淡臟家以

面降石 在。/ 僧華郡何壹村田中, 人若曙, 此石, 必由降

流馬,水亦然

大龍児 奶 小 大池 十五元 八里 111 拟 111 份 至三万川 有一眼 祖二十年 在三次城市 在三替前那 Mi -15 T 1.10村二面 村二人三于新 4 上好問村一夾一好問川一東南 [!!] 組行村 11 村 11: 111 灰三大 川流]1] 1) 111 一門及流經三 于三江 11 1 7) - - -111][1] MI 170 -1-

金子堤 小萱堤 在,港前下高久村野田堤 在,楼前都長州村山中,

經一營此一香必死因以名後拾遺道雄歌 人 新絕橋 在一特前即志樂村, 今無, 橋只有, 柱礎, 人

豆美古々略末登波寸

不

末

野川 油不左 加 R 波知發利 久久太計天於津留會天農那美 H 後照定家歌 Jil 1,52 波志保可世古之天美 石三等前 那久那 志羅多末能於 梨 村 多 知能久農野田 新古今能 多仁 江農波 念能 因 哥欠 THE 111 大 E 末 11-

宮岡仙境 在"橋葉平岡原,春三月冬十月間日初出里屋橋 在"路前郡職持村,小名濱路

時

鎌田 長橋川 相馬路 流 三坂川 谷村 七曲 北過 北 11 石 水急難二徒涉 111 一自」此巽流艮轉東折南 堰 三磐城 育 下二华维 三西 志田 流 舟渡 郡一入二于海 會一于此 一大越村 曲 西 西 Ш 經經 小川,東日 日 郡 名川 三= 一此 三等城 三島村 下谷村 H 境 東流 日= 村 罪 自 會二于此一從二 此 初 选生三曲 鎌田 流 人流 湯澤 東国二高崎 其間 テル川 東日三坂場村 東流 至 至 ----111 入三于 Illi H 和资 乘 目二山高 一画 會 曲 至,, 李島二平登, 桶 流 原 多新田一磯多川 III 好 IR 南 井二流 經三 小玉 税 會隨 海 船 3 1葉至 11 渡 村北 完 45 沁南 處名 川合 亦 均東流 城一東 H 13 過 目 日二鹽野村 之從日本戶 Mi 育 = | 一档葉野 日: 鎌田 巽流 二彩 地 北 合自之此 轉至二小 轉叉 同 過二神 中子 111]1] 神 源 前

> 舟 從 无 至...已午間 月至三九月一釣三 二他國 入一無三緊 在三磐前 演左 山 突出 刑 二此 那 二里半間 之間 時一演邊之富不, 班, 言 鰹 合海 漁州 魚-漁舟競聚不 漁 百 水 至と 艘 舟 一風箭 及積 八 沖無 艘 波平 總流 福德 À 知二共 流 石 濱 東 1111 112 -111-易往來 驷 數 紃 船 取 山

風難 緊外 迫詞同 流 細取紫 里至二北相 至二常陸 四百 石 在二對前那一從二 力有有 7 1 2 舟間 13] 馬清 舟 刑 三漁舟 積殼三四 一百八十許步水深四 戶一百里至一個臺苑濱 一十艘 路百里同 -1-五 餘又 艘 小名制 E 11: 113 石舟 不為 下總國 子 以間 十艘 三石卷 定焉辰已午 至|銚子二 一等五導紫 許洲引廳 北海路 二二百七十 二百六十六里 ジン里有二 風思商 1 北 H 大里

1 3

長崎 言九 II. 艘鹽竈 北海 名 豐間 路十二里有...漁舟出入.無..繁 海破 、沼之內 酒 在 前 之間 郡 從 漁 小 名 册

儿 面徵 廣 北 通 九 計 n.j 在二州多郡 步繁三積殼三四 加 一從 源舟五 小名 艘及積 H 南海 一舟 七八艘 路十七里 百 11 18 1 かレ 為 か舟 定

磐城風土記 山川海石

几

TE

715

小

制取間

至

北

四

113

有

油

十二次局

有之樹皆拘骨

111

在三

容前

那

小

湾

造,崖

九十

許

步島

周二百

7U

+

艘湖至則升易,出入

1: 111 地 也 iti 有 -111-11: 湘 濱 TE. 册 二朝 [11] 多 漁 那 册 1 -1-名 ナレ 儿 艘 illi 建 濱

漁 七里冬日 在 が出入 三網収 之輪館 葉郡-小 久之濱、 都三猿 晴 天 临行 名綱 箭 大 -1-野浦 Щ [[1]] 临行 州 11 収 H 陽 乃問漁舟 至 三升 宿 波 田 倉、元 崎 浦 兩 小 11/1 有三九面 磯之間 三崎 良 + 有 告 六艘 ケ 桁 濱 佛 淺深 鹽 濱 大谷崎 磯| 自| 陸六 四 + 良 I P ケ 之間 富 濱 图

道路關

水 戶 有 朝日 削 F 南多 一升尼 里餘 此 カレ 13 杨 LIJ 有 至 在三年 是 城 通 郡界」渡邊 二渡邊村二八 13 川日 百 長 3 城 狭 -1 马安 二鮫 四 [11] 十二步跨 次 子 宇 有三小 川州 一升 Ŀ 主 里此 置い驛 尾 三植 僅 一次 止二三尺六寸 渡開 橋 間 H 是 四 有二 To 與二州 H 4 弦 為 矢井 至 里 拔 三段 至 柏 三前 至 城 H 上 與居 Ш 古 湯 勢前 至 坂 [11] 木 曾 舟 Fi. 是 陽 141 尾 次 丈 為 郡 太 田 += 切 此 界 通 二升学 問

."

水 源 百 樹 賴 城 絕 義 一千歲 派 赴 集義 jij. tik 美 歌 家 4 此 此 自此南 孙 有 經言百里 花之冰 3 | 2

知 不 招 11 [1] 施 世 左 遠 **奈古曾農世幾** 雞 加 那 登於毛 邊 発 E 美 红

E

世

新勅撰小野小町歌

幾毛 和 H 連 加 佐 留 邊 [sn] 一奈久仁 末 能 ilis 幾 12 農 美那 登 知 仁 那 7 竹 能

111

新刺撰西行歌

幾 [11] 於 消: 末 古 小知農志 比 曾 和 津 能 良 夫 不 能 左 登 仁 也 須良 比 天 奈 古 何 能 111

相 六步高 岩窟 大夫 馬 Ш 此 177 Ŧi. 立里半此 路廣 間 路 打 一个二人 坂 有 H 九 三鎌田 世 在二平 野王 尺是為 次 [11] 嶮 H 此 111 本 山 川州 城 有 产 澤 為 東一置 三将城 戶 1 往 三云 風波 渡 Ili 馬 來 H 四 疲人 所 久川 枪葉二郡 用持 倉 六里半 五 不 問 至 苦一承應 4 折 三人、濱 四 石 城 通 木 殿 界 至 木 Jil -12 人 泛 戶 來 通 红 木 四 Ш 是 中始 見 治 倉 戶 111 H 長六十 111 至 11 餘 THE THE 告 三廣野 穿 Ш 此 徒沙 M 至二 Ш 步 111 有 朝 叉 华

徑路

平 川城 城 八里三坂至: 西 至 二磐前 郡合戶,十四里餘合戶至,上三坂二十 小 平境 六里自 少此經二六十里,通二白

磐前郡 五十六里一通二三春 上三坂 主 田田 村 城 郡 田 野子 境 石佛 四 里 自 此 經

磐前郡合戶村至: 楢葉郡 村 郡 湯 澤境鞭投 田、五里自 心桶賣村 此經 二十 八里桶賣村 四 里 至

楢 葉郡富岡 境笠木,二十二里自、此 町 至 同郡下川二十七里至: 田村郡 經一十四里 一至:新 廣 破 潮

平城 水戶 路 濱 主 以 崎一 三磐前 里薄磯 五. 前 里江 郡 里华至...问 郡沼內大越 上船 至 名至 三同 尾 至11同郡中 那豐岡 至 郡小名二六里半 三菊多郡 通 濱一里半豐間 十五里餘南 迫 泉 + 里半 里 至 中 至。同 同 迫 郡 至 郡 满 T

同

水戶路 水 水 水戶路菊多郡渡 戶 此此 戶路 路 五 經二七十八里一通二棚倉 菊 菊 南多 里自、此經二三十 多郡 多 郡 郡 柏 渡 邊村 邊 田 田 町 村 村 至 至 至 三同 泉四 二里通 大 同 利 IIIS 郡 城 神遠野境瀬 坂 窪 里 通高 田 一棚 野郡赤 岑 坂村 += 境 里自

四

間道

平城 4 城 此 至 至 通 三磐城郡 學 永 城 井指鹽之徑路 那荒 穢 多]1] 通小名濱二十二里年 通檜葉郡 下 桶賣 四十五

水戶 水戶 三春 自 郡常葉境 路 路磐前 此 菊 通河 多那 郡 遠 植田 Ŀ 舟 野 五里至: 堀田 尾至 HT 村 村 至 三同郡 同郡 楢葉郡下川 小名濱 E 常葉 山田 經 至 境 北輪 三十六里 高高 田島 前 八里半 逋 H 村

相馬路楢葉郡 相馬路久濱出二銅 二常葉路 富 岡 Ш न्या 至 至 杉 植賣村 内 通 標葉 一菊多那 都 游 山 加力 不 F 境 村 出

通 一常陸國 神 富

潮

万 III. 路 在 1E TE. 引等 多 HIS Pil 那 不 1115 1-1 植 合 村 III 日 村 胶 菊 多 HIS 大

利

坂

115 11: IF: 1 11/3 11/3 11 ily 沙

產

福斯 Aj: 13 2 生儿 前 島 水 綿 淮 -1-THE STATE OF 部 III 院 鸠 -T-13 陰

im 1:11 那 اازر 117 志 277 |||| MAL OF 41: 115 10 新 13 : j. 自門原角植 111 王"篇 11 二九川 120 1-111111111 11 3 ini 有消漫 130 魚5鯛 m 月家 浮 魺 16:

植 石富水"原 茸蒜松" 11:1: 动 松類藻。 111 利力 1130

原のき

杂

推

1

杣 村 孙 信 桃 机

11111 前上

。

大國 观 Ш jill I 1E ---215 城 HE 七 里骨 波 村 建 TI SE.

未

国地点 遊鳴草師 J-

住 稱相 吉 到 大 加山 納八 Hill I 大 征 [1]] 1113 闸 大 周郎年 一型二 liif 1117 IILI ii) ifi 所生 季然 十里住 --大已贵 儿 17:52 里湯 到什 合是也 Ti 清 旗 村 村 X 13 名 -17 大 MI 红 49 fig: HAZ. 主 未 未 17. ii Y 35

ME 任吉 THE THE 州鹽電 島 任 年 HE 城 建 大明 W. 1115 應品 pide 1 神 脏 下小 加 -16 -1-在 平 行 以馬 211 -j-JAS ·鍁倉是 處 水 域 放稱 Ui 松 -15 國 之遺址 樹 - -三草甸 观 11 111 只 應 矢川 有 111 之下 修 應 小 :11: 収 小 四 THE THE 松 JIE Pig 泉 德 Ji pill! 天 一副 無三 名 皇景雲二 伦 11 明是 降 人質 所 191 恨

假野 鹿合所を 八幡宮 矢田村 在住住 上郭内 上部 付 温二泉俟 湯小 本川 村村 产大

斜圆

介魂

平管

上波

村村

JE THE 1111 1 111 111 113 泉 划 规 院康 111 11 .!! 流 沙 供 711 21: SE. 水 1 有 · 中 大 失 失 1 | 1 JL 临 清 年自 源賴 見物 11:12 If: 前上 品 Sign 強 测 11: 心 其子 慰 Fil 元 二川 41) 113 八 州 行行 部分 1/2 家川 11.1 1 1 從 450 17 石 Ti 石炭 少い 视 1// 清 清 61 水 位 1/1 神

野 八 四四 「幡宮」 百 石 有三光 毎 年 [1] 有 院劇 放 生 額 會 流 火差 矢飾 1): から 長 年 城 主 1/1 神 馬所 神机 江北 今 丰

權 二年 現 建 在 TI. 三 不 城 四 一里大島 村 4 城 天 息 御

騎出

一馬

稻荷神祠 在二郭內

佛寺

石 森 馬 Ш 秘佛干 觀 音堂 手 任 在一年 不一能 城 北 儿 見 里岩 北战 郡 大 同 元 年

赤 佛 三之思,其 學 79 [邊有二 大 在一年 檜 樹名三祖 杉一園 城 _[]L₁ レ堂枝 父杉祖 + Īi. 里 公東寸 母杉 大同 不 天 ブレ 狗杉 171 SE 德 Ш 量 1 3 建 岩出

湯 白は 之嶽 行 中 水六角堂 基 德 至 15本 二浦 大救國 所 月光 建 三彫 一丈七尺 高 旧 绝 刻 寬永 舰 香絲平 在 晋 m 4 民 皆見 年 興 城西 行 1 3 在三平 李 隆妻也有二五男子 レ之怪翌日 夜三尺許 泉 南十里一 光 城 堂 西 佛 德尼 之光 為二 同 車 スない 作 野 氣 岩 11 火 刊卷 前 狗栗 德 本 11 郡 火荒 19 大 今 西 [38] 系 新 驯 近 同 朗 年 妹

> 中小春海宝山東禪寺今按是鐘台 中小春海宝山東禪寺今按是鐘台 中小春海宝山東禪寺不恭之鐘也 中小春海宝山東禪寺不恭之鐘也 城 谷 一次 LII. 之所 前 EUS 標 薬 水名 郎 行 了了 -fi. 郎 是 们 111 斧 Jij 别

梅 松 福 來 相 至二中 院 111 承 御 Tig 挑 時 稱 阿 良就 寺 一淨家法燈 追 就一 建焉善導而古今檀 在一年 Hy. 三肋 城東五 一講談無二止 额 一个消存 里山 崎 林 村 這 地 世 永二 客 111 信 々寫 年 中空 後 々往 瓶 小

矢月 聞 山如亦寺 ...法於良山 信 在 レ之元等 4 城東 年 六里矢目 1 3 追 劍 村 大 iT. Mil 朝 pi 臣 111 名

大幅阿彌陀如來像 慧心筆一流之本寺,而古檀林之地也

1 禪 111 創 用券 111 III 是 珠鷹 門門 廂 住二 寺 于 往 此 在三年 训 洞 在 地 平平 北 城 ナレ 里 東 11 刀口 11 里光 朴 元亭 111 村 4 红 常

朝

小

一川山長福寺 - 祥和:「卒城北力里カル本ニブラニギル川山長福寺 - 祥和:「卒城北力里カル本ニブラニギル

11: 光 111 也又有一地 117 呼 H 一地藏 大 旅 尼 ti 像 H 法 31. 华 相 个 師 法 4 德 所 1E 彫 215 所 也 城 4 問 北 將 或 --E 114 娘 1]], 里 注 來 1 信 所 山 一局 村

延壽山樂王寺 密在二平里北十里二

提一片 然治 111 龍 1 金 臣 E 日 守 創 鷹 俄然來隆 有 Ili 三垢穢 平朝義 一份新呼 無他 年 自自 手. 胤 手一父鞠養 一老農 未詳第 ,執二金 1: 排归 FI 一清胤 唯欲 氏無 我唯 後 有放 敗北是 輸 花園院正 三朝義城 忠納拜 三極流二 施二 開。掌 一子祈 順記 代隆 放 來山 流 鄉土 為一岩城大守一符一延壽山一失一 八 忠僧正 躍入..口中,有..孕意,意生、兒 郭一入二上壤 死墓在二神 :神社 犀自開 15 長永亨比朝 之 隆忠於是始知 中有 汝胎-對曰妾腹 王山 隆 塊二三子往 忠使"命資 隆 元 樂師 31. 忠字,因奇為。字長 建武 议 一母夢沙 內 嫡 還徒 有声書一隆 圻穢云 孫平清 北 時 三我前 人 二龍室一造 門頭 随命 也 身 吾 胤家 谷花 岩 製 安 不 城

消 11: Mi. 111 H 高 115 藏寺 133 三應永年 II, 行 在二平城三十五 1 3 一石川 TI 1113 於 源 持光 里植 (1) 3135 并植 田村 井 H 大 城 島 同 # 藤原 1 年 111 德 M 降

> 也 倉 **佘古** 1 長 佛 II. 丈 Ill 刻二 尺 大 木 H 樂 3/1: Alli 释 常是 训加 像 TI 背 130 迎恩 11: 所 -111, 彫 义

青 知機 後 後 木 配 Ili 酮 111 園 寶 德院 成 院 院 德 元德 寶 -1-The state 年 年 7E 在二年 1/3 1 1 二 处 創 劫战 城 北 三世 北三 -1-松 1 1 1 III 植 折 H 于 村 水 此 朴

墳墓

平 平 4 यः 平 內 平 平 4: 民 T -左 T 次 次 元 次 總守 京 京 京 部 總 總 郎 EB 郎 左 大 大 守 守 7/1 常 朝 大 大 馬 輔 朝墓 夫 夫 夫 親 泽 胤 義 助 隆 忠嘉 常 親 Ti 隆 是 政 曲 降 泽 京 降 泽 長 [i] [11] 4E 同 TE. 1E 1: 上 II [11] [1] 间 1-1E Sic 11 1-上上 上 11 1: With the 脱 [HE] 15 [11] 寺 师胡

物

無如 稱 如園裏云 會津 父佐藤修理亮生 二無如一塔二 倭歌 氣栽 偶來居..子岩城,有二一 鳴 菊多郡 ン世平 西鄉村 城櫻町 妾」生二 有 始二 三櫻樹 夏法 男子 一相傳 中華

古 蹟

袋一淨家之書籍多撰

=

大館舊 片寄舊城 白 土舊城 城 [ii] 相 F. 傳 岩城牧築云其 姓名不」可」考

住吉舊城 岩 间 城 1 判官政氏居云亦不、詳

京亮 七 茶 ナ 有 ナ テ 帶 任 政 5 儒官 が所、考 12 長 村 ラヌ 考 7] П ---内藤 HÎ. 率面 寛文 % フ 先 家 事品品 1 w 行 ズ 1 ---忠興續 w 左 12 1-= 年六十七歲 寬 ク 年 馬 1 7 = 十二月 編 111 此 ナー 12 永 嫡寬永十三年十二月 介 · 藤原政長從四 之內 9 集 書 工 己四 セ IV テ寛文 1 ヲ叉戸 寛文 年 = 內藤 in 藤帶刀是 ナ 3 寬文九年 ŋ 父家 儿 儿 12 左京 SE 年 H ١٠ 外督相續 牛馬 bij 後 => . } 也 永 :][; ij 寬 内 デ ナ }-先 1 文 旅 + 放 旅 1) 1. 條二寬文 -1. = 原 7 依 年 .7. ju 年 風 w 1 義 1. ル 俗 15 3 H 據 12 ŋ ヲ併 補 位從 己 下四月 任 家 部 E 1 四 前 左 前 7

營 城 風 土 部 人 物 古 蹟 習

城

風

記 終

制: 類從第八章

慰 18

渡期思

H 11 邊

I F. 店

恕 右 道

校

11)] 治 \equiv 九九 华华 八 F ---EII 周則

非

口口

明。 治 \equiv -1-八 月 general a Ħî. or and a second 爱 行

東 京 ĪĪ THE 橋 區商 傳 馬 MJ 丁月 十二番地

國 Til 行 會 10 装 -17.

發編

行輯

着雜

EII

刷

者

本

間

季

1

联

京

îiî

15:

橋

Try uni

新

樂

HIS

Ħì.

1.

否

地

Boundary Comp

古

刷 所 驱 京 ili 京 内 外 衙 FII [iii] 新 杂町 Hi. j. H

盯

看 地

刷 株 江 會社分工場









